整理番号	個人／法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
8001	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発反対！ 原発は「0%」にすべき。	地震大国のわが国で、“安全性確保”なんてありえないと思う。 福島の原発事故はそれを教えてくれたのではないのですか？ 人間はなすべもなかったはず…と思います。 当然ですが命の万が大切。
8002	個人	無職	60代	男性	原発比率は0%にすべきです。 いのちと経済どちらを優先するかが問われています。	原発比率は0%にすべきです。 いのちと経済どちらを優先するかが問われていますが、答えは明白です。 原爆の唯一の被爆国であり、今回の福島原発事故を体験した日本が原発を推進するなど、世界から見て日本は狂った国だと見られています。 日本が率先して原発を無くすことを世界に向けて示すことがこれからの日本にとって最も大切だと思います。明るい日本が世界をリードできるとても良い機会だと考えています。 どうぞ宜しくお願い致します。
8003	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原子力発電所の稼働は反対です。 高速増殖炉もんじゅも即刻廃炉して下さい。	福島の原発事故により、日本の国土、海、空、食物、生物が放射線により侵された。今、まだ多くの人々が避難を余儀無くされて、一向に元の生活に戻れずに居る。 その人々、動物達、海に放出された汚染物、太平洋を流れて行った瓦礫。 全てを回復出来無い限り、原発を稼働させるのは反対です。 原発の無い間も 何も不自由は無かった。 このまま原発推進するのは 恥です。 世界に、地球に対する 冒涜です。
8004	個人	その他	40代	男性	ゼロシナリオを希望します。火力、水力発電、そして、太陽光、地熱、風力、波力など代替エネルギーの充実を望みます。	1年以上経った今でも福島の原発事故の影響が収束に至ったとは言い難いです。一度もれた放射能がなかなか除染できないと多くの国民も認識していると思います。付近住民の生活を著しく脅かす可能性のある原発はもうストップして、代替エネルギーを目指すべきだと思います。 大飯原発再稼働にあたり十分に討論されたとは思えませんでした。夏の電力消費量増加を言い訳に強引に決定してしまった感があります。確かに電力が不足すれば景気も後退し、不況が長引き、雇用状況も悪化するリスクがあります。それに比べれば自然災害が原発を襲う確率は低いかもしれません。しかし、その確率がいかに低くとも、甚大な被害のリスクを考えれば原発はゼロにすべきと考えます。 代替エネルギーへの変換がいかに困難であるかも理解しております。しかし、その努力は今後も続けていくべきです。原発が生産していた電力を補う節電（省エネ）の努力も続けて行くべきです。野田首相は大飯原発再稼働という誤った非常に安易な選択をしたと考えます。原発を再稼働しなければ、代替エネルギーへの変換の気運がさらに高まった可能性があります。国民に節電の努力をさせることにより、現在の電力消費の見直しが出来たかもしれません。しかし、これらは既成の電力会社には何一ついることはありません。要するに野田首相は国民の安全よりも電力会社の収益を守ったということでしょうか？非常に残念でなりません。
8005	個人	会社員・公務員	30代	男性	将来的な原子力発電依存 0% 実現を明記・明言いただきたい。	ゼロ・ベースで積成なおすべきで、利権や利害に配慮する余地は一切あってはならないと考えます。利権・利害に群がる人々は言わば“よくよく考えれば必ず破綻する”リスクをとってきたのですから、原則に従い、人的・金銭的投資に失敗したことによる破綻リスクを負うべきです。復興財源どころか、東電社員のボーナスのためにまで公的資金が使われて、自民党政権下の原子力政策に「No」を言わずに野放しにした国民はリスクの代償を払い始めています。関連する企業や議員の利益を守るような安協案はあり得ません。即時が無理だとしても、将来的に必ず全廃するロードマップを示してほしいです。
8006	個人	家事専業	40代	女性	エネルギー・環境に関する選択肢は、「原発ゼロ」以外には考えられません。 これ以上、遺伝子レベルで環境を汚染する放射性物質を生み出す原発で、エネルギーを作るべきではありません。	原発は、福島の原発事故のように、ひとたび事故を起こせば甚大な被害を引き起こします。 原発の立地地域近くでは、住処を奪われ、流通の発達している日本では、建築資材や肥料、食品に至るまで、あっという間に日本中が汚染されてしまうのです。 たとえ事故を起こさなくても、原発が動いている限り、使用済み核燃料や核廃棄物などの核のゴミを生み出すことになります。 しかも、その核のゴミは、処理方法や処分場の問題など、解決できていないと聞いています。 核による汚染物質は、環境を破壊します。 環境の問題は、CO2排出の問題だけではないのではありませんか。 そして、原発の安全性が100%でない限り、大なり小なりの事故は必ず起きますし、その度に被曝におびえて生活するなど、ほんとうに豊かな幸せな生活と言えるのでしょうか。 再生可能エネルギーに切り替えることで、たとえコストが上がったとしても、命を脅かされることのない安心安全な生活を望みます。 省エネルギーについて言うならば、大規模な発電ほど、送電時に大きな無駄が出ているとも聞きます。 地域や個人単位での小規模な発電がもっと普及しやすくするための政策も必要ではないでしょうか。
8007	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発の依存度をゼロにしてください！	日本は地震国です。原発の下にも活断層が潜んでいる事が指摘されています。 福島第一原発事故で、私たちは放射能の危険性を学びました。 ふるさとに帰れない多くの人の苦しみを見ました。 子供たちに放射能のないキレイな空気を吸わせてあげたいです。外で元気に遊ばせてあげたいです。 原発事故は、日本だけの問題ではありません。外国にも放射能は飛んでいくのです。 国は核兵器を持ちたいから原発を稼働させたいのだと、もう多くの人々が知っています。そして、電力会社をつぶさないために儲かる原発を稼働させたい事も知っています。 原発は決して安いコストではありません。核兵器でさらに地球を汚さないで下さい。 全国各地のデモは、さらに拡がりを見せています。こんなに多くの人が原発に反対しているのです。目をつぶらないで民衆をよく見て下さい。子供を持つお母さんからお年寄りまで、ごく普通の庶民がここまで再稼働に反対しているのです。 この民意を無視すれば、誰も政府についてくる者はいなくなるでしょう。 どうか、即刻原発は廃炉にしてください。 原発に依存するのはやめて、安全なエネルギーを活用して下さい。 原発さえ国がやめれば、どんどん新しいエネルギーが開発されます。日本の技術をもってさえすれば、それは簡単なことです。 原発という負の遺産を子孫に残さないでください。よろしくお願いいたします。
8008	個人	その他	40代	女性	三選択肢中、ゼロ原発方針の支持。政府と東電の初期判断ミスで炉心保冷時期を逃して今回爆発事故を引き起こし、1年以上放射能汚染を収拾できない政府の無能さを明白認識して謙虚にエネルギー政策を検討して欲しい。	この意見はあくまで私の個人意見であるが、私は国際公務員として国連で働き、日本の国外勤務が中心のため、世界中の方の声を常時聴くことのできる機会に恵まれている。私は原発エネルギーゼロの選択を支持し、徹底節電で自分逢のライフスタイルを徹底的に洗い直し、生きる価値の根本から見直しを図るエネルギー政策を求める。 日本政府は、今回の福島原発の事故の重大さに対する認識が余りに世界の基準からかけ離れていることを自覚し、謙虚にまず今回に事故のあり方に対して、真摯に反省するところからしか、エネルギー対策を白紙から検討することはできないと思う。 今回福島原発事故が政府の対応ミスにより引き起こされたものであり、更にその後の政府情報公開の対応にも多々問題があって国外から指摘を受けてからの発表や数ヶ月以上もギャップのあった情報公開（炉心溶融など）も多々あり、そのために未だに福島原発事故が収拾していない認識をまずはっきりと持ち、その責任を重大受け止めて謙虚な姿勢で国民に対応を行えば、原発を引き続き稼動していくという選択肢はありえないと考える。 もし米軍が保冷剤を空輸してきた段階で即保冷剤を福島原発注入していれば、更に全業が車両提供による注入提供の申し入れの際に即その申し入れを実行していれば、今回の原子炉爆発という事態は避けられていた可能性が高い。間髪いれずに福島原発の炉心に注水するという判断を即できなかったこと自体、日本政府および電力会社関係者の認識力と能力不足、はっきりと原発を運営できないことの証明である。それを国民的議論に限して、まずはっきりと認識した上で、本当にゼロからの見直しを図っていただきたい。 更に、現在、福島原発事故後の収拾が未だに不可能で放射汚染が未だに続き、更に福島原発4号機が未だに爆発の危機があることもきちんと踏まえた、既に政府及び電力会社の科学的想定と呼ばれるものが既に自然の力を正確に推し量ることができず今回の事態を招いたことが明白であり、その認識もきちんと持った上で、まず国民に誠意を持って対応して頂くことが何よりも大切だと考える。さらに人為を超える自然の力に敬意を払うことすらできなくて今回の事故を招いた政府首脳陣や東電関係者、科学者達がいくら科学的に安全という空論を唱えても、実際に福島原発で被害を一生涯こうむり続け、更に何の保障すらないまま退避をされている方達の苦労を棚に上げ、政府や東電が全く事故の責任を取らずに国民のみに痛みわけを強要して放射線を含む瓦礫を日本列島中に撒き散らしているこの状態の中で、本当に白紙に戻した国民的議論を行う用意があることを真摯に謝罪と謙虚さの姿勢を持って、表明していただきたい。戦後60年以上たっても経済成長しか生活の発展の指標にできず傷ない現在の政府の首脳陣に、いったい被災された方達の苦労を本当に真摯に受け止めて、今でも事故の収拾がついていないことをまずはっきりと認識していただきたい。今回一度の事故でも十分な補償や国民の安全保障ができていない中、今後同等の事故やそれ以上の事故が起きた場合に政府が責任を取り、又保証もできるのかも含めて今後のエネルギーの議論をしてほしい。現在2011年3月事故の収拾すらできていない状態で、原発の再稼動を強制執行した政府が国民的議論を呼びかけても、本当に白紙撤回の議論を行えるのかという非常に大きな不安はぬぐ得ず、説得力もないと考える。 まず現在の原発事故収拾ができてから初めて、原発を存続することが可能かどうかを議論することが一番の現実主義で、現在の段階で、ゼロ原発以外の選択はありえないと考える。
8009	個人	会社員・公務員	30代	女性	2030年より早く原発ゼロにしてください	福島の現状と近年の自然災害の猛威を見て どんな安全対策を講われても大丈夫だと納得する事が出来ません それに放射性廃棄物という危険なゴミを生み続ける 事を考えても現在、未来共にメリットが無いと私は思います。 お金を使って自分たちの首を絞めるだけです。 エネルギーの有り方をどうするかと自分なりに考えてみて 生きる場所、命まで失う可能性が高い原発を0%にするにはどうするか？ という所から始まり 命→原発0%→エネルギーシフト→予算移動 となりました 順序として第一に考えるのはピークカットのはずです。 命に係わり無い消費電力のピークカットが最優先するべき事だと思います。 ピーク時のテレビ放送、家庭でのインターネットの使用制限なども視野に入れて欲しいです。 電気は再現無く恒久的に溢れ出るものでは無く色んな犠牲の元に 絞り出している物だという認識から始めて欲しいです。 その上で電力料が上がったり生活が今より不便になる事はやむを得ないと思います。 日本で生きる事を第一に考えたら。 廃炉に掛ける年数も考えて 2030年に原子力依存は考えたく有りません。 今すぐ0%、今すぐエネルギーに対する角度の鋭い方向転換を進めて欲しいと思います。
8010	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発の再稼動には反対。	危険と分かっているのに、なぜ？ 総理、どうやって責任とるの？　辞任だけではすまない。 人間は、苦しいとき程知恵をだすものです。原発にかわるものができるはず。 子供に、孫に安心して暮らさせてあげたい。
8011	個人	自営業	40代	女性	脱原発こそ先送り出来ない問題だと思う。	過去の間違った判断を反省して、勇気を持って正しい道を選択するべき。 子供達に選択出来る未来を残すのが、大人のつとめだと思う。
8012	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電を維持してエネルギー依存度を20～25%に	福島原発の事故では死傷者ゼロ。東電の対応は最低のものではなかった。今回の事故が人災によるものであるならば、いっそう安全技術を高める努力をし、安価で効率的なエネルギー供給を行うべきです。石油やガスに頼った発電は中東情勢やシーレーン等の政治的リスクに影響されるため原子力発電を維持して電力供給を継続すべきです。
8013	個人	法人等	50代	男性	代替エネルギーの開発をしつつ、現時点では、より安全な原発を開発すべきである。	・日本の繁栄発展を考えるならば、エネルギーの安価で且つ安定的供給は不可欠である。 ・それゆえに、現時点においては、原子力発電を縮小するわけにはいかない。より安全性を高める技術革新をしながら、原発を推進すべきである。 ・ただ、同時に、将来に向けての代替エネルギーの開発にも、国家主導で積極的に進めるべきである。
8014	個人	その他	30代	女性	原発ゼロシナリオを	現状よりも原発を増やさず、自然エネルギーへシフトするよう方向性を変えていくべき。 日本の技術力向上にも繋がるし、安定供給できるようになれば技術などを海外へ輸出もできる。
8015	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発撲滅を目指す。クリーンエネルギー開発を国策として進める。	化石燃料を使用する発電方法はその資源をいつか枯渇させる。 原子力を使用する発電方法はその後何億年にも渡って弊害となる放射性廃棄物を残す。 今の自分がよければいい、という発想の下にしかない選択肢であり、子孫に対してあまりに無責任と感じる。 電気が限りなく存在するという前提をなくし、自分たちの力で、自然の限りなくあるエネルギーを活用して発電を行うことを国として支援していくべき。
8016	個人	法人等	30代	男性	「エネルギー・環境に関する選択肢」で示された三つのシナリオのうち、私はゼロシナリオを支持します。	ゼロシナリオは、三つの選択肢のうち経済的な負担が最も重いものですが、国家の原子力政策に関する国民の不信、大飯原発の再稼働に象徴される原子力発電所の安全な運営に必要な対策・手続きを経験する政府の姿勢、地震と津波のリスクが高い日本の国土の特質を考えると、このシナリオがもっとも現実的です。 さらに言えば、原発事故の社会的費用を加味した潜在的なコストを考慮した場合にはゼロシナリオがもっとも経済的な負担が少ない選択肢のように思われます。「人災」と総括された福島の原子力発電所の事故を経験した私たちは、なるべくすみやかに原発の全廃を目指し、これまで培ってきた原子力工学の知識・技術をそのために活用する（将来的には、他国の廃炉を請け負うなど、新しい市場を開拓する）必要があると考えます。 以上の理由で、私はゼロシナリオを支持します。
8017	個人	パート・アルバイト	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」を求めます。 理由は核燃料廃棄物の捨てる場所が日本国内において全く決まっていないことです。	放射線を含んだガレキすら受入れを拒否する自治体・市民が圧倒的な我が国において、核燃料廃棄物の捨て場所になることを承諾する自治体・市民がいったい日本のどこに見つかるというのでしょうか。 捨てる場所がないのにひたすら原発を作り、稼働させ、廃棄物を出し続ける。 今の現状はゴミ箱がないのにゴミを出し続けている状況と言えるのではないでしょうか。このように考えるとき、原発政策はいづれ行き詰まり、未来の子供たちに残ったのはどこにも持って行き場のない廃棄物の山となるでしょう。 もちろん、外国に廃棄物を持っていくのは反対です。 したがって、我が国の原発政策としては、今後段階的にすべて中止していくべきと考えます。
8018	個人	法人等	20代	女性	原子力発電所　全廃を希望します。	昨年の3月11日より、地震、津波、さらに原発の事故についての心配や不安に悩んでいます。地震や津波、その他天災は避けられませんが、原発の事故はある程度避けることができたのではないかと思います。昨年以来、ずっと放射能という目に見えない恐怖が心の中にしこりのように残っています。 今年の12月には子供が生まれます。ぜひ、少しでも安心できる世の中を作ってあげたいです。現在のままですとエネルギーは不足していて、我慢が必要かもしれませんが、見えない恐怖に怯えながら生活するよりは、ずっとましだと思います。 便利さや利益よりも、人の命や生活に重きをおいたご決断をお願いしたく、意見申し上げました。よろしくお願いいたします。
8019	個人	無職	70代	男性	全ての原発の稼動を今年内に停止し、可及的速やかに廃炉にするべきである。	1. 原発に関して安全であるか否かの議論は意味を持たない。核分裂反応という原爆と同じ反応を利用し、反応のスピードを水や制御棒で抑制しているが、そのコントロールをしているのは人間でミスゼロ」には絶対に出来ない。従って、悲惨な重大事故が再発する危険性がいつまでも残ることになる。 2. 原発の核分裂反応で大量に生成される放射性廃棄物を無害化する技術は確立されておらず、危険な「核のゴミ」を安全に隔離できる場所は、狭い日本の国土内では確保できない。半減期の長い核のゴミは、我々の世代にとどまらず子々孫々に亘って害を及ぼし続ける。 以上
8020	個人	自営業	50代	女性	原子力発電はすぐに0が良い。	福島原発の事故やその後の様子を見て、日本で原子力発電をすることは出来ないことがよくわかった。停止していても存在するだけで危険。2030年までと言わず、すぐに全て廃炉にして危険度を下げて欲しい。電気は少しだけを大切に使う。今までと違う生活・社会にする機会にしたい。
8021	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原子力発電以外の発電方法に変えていく時だと思ったので	原子力発電は、死人や病人を増やしますし、 チェルノブイリでは25年以上たった今でも被爆による病気の人が多いので、原子力発電はやめたいと思う20代がわたしのまわりに多いことを伝えたいと思いました。

8022	個人	会社員・公務員	50代	男性	「原発ゼロシナリオ」を支持します。可及的速やかに国内のすべての原子力発電所の稼働を停止し、発電の全量を、火力、水力および地熱やその他の自然エネルギーを利用したものに切りかえるべきです。	2011年3月11日の東日本大震災以降、原子力発電の危険性と非経済性は明らかになっています。大多数の国民の反対にもかかわらず、国民から徴収した税金と電気料金によって、原子力発電を維持、促進して少数者の利益を大多数の国民の利益に優先することは、極めて非民主的な行為です。原子力発電の即時停止を求めます。
8023	個人	会社員・公務員	30代	女性	賛成：原発ゼロシナリオ	断固として原発ゼロシナリオを賛成します。 強い言い方ですが、その他の選択肢はないと思います。日本の子供たち、日本の将来、世界の事を考えているならば。今までの数々の政策の失敗のひとつに将来しないで下さい。世界が注目しています。後は痛みを受け入れるだけ。日本人に頑張ってもらいましょう。 例えば、電気代をあげるとか、消費税を上げるとか、電力会社に電力税など課してお金を出してもらうとか、国債みたいに日本人からお金を集めるとか、政治家の私利私欲を我慢してもらうとか、それらを原発に変わる新しいエネルギー開発に投じてください。世界が注目しています。 痛みを伴うのは多くの日本人に受け入れられる意見ではありませんが、私はそのような意見です。今横浜から他人事のように生活していますが、福島の地、日本の地、もう住めない土地が出来ているのに他に選択肢がありますか？ 去年の3月から原因不明の肺炎を患っています。もう一年以上も咳が止まりません。熱も出てないですし、特に生活に支障はありませんが、不安です。私の肺炎と福島原発事故は関係ないかもしれませんが、子供を持つ母親等は特に不安でしょうね。 政治家さん、どうか頑張ってください。 日本にとって正しい選択をお願いします。
8024	個人	無職	60代	男性	大飯原発以外は再稼働させなくても電力は間に合う。閉電は速やかに代替の設備を作りその時点で大飯原発は停止すべきである。 その他の原発は再稼働せずに廃炉とすべきである。	日本のような地殻の不安定な国に原発は危険すぎる設備であることが、今回の福一の事故で証明された。 絶対安全はないわけで、いくら確率が低くともいったん事故が起これば国土のかなりの部分を放棄しなければならない。多くの人命が損なわれたり傷つけられたりする。場合によっては日本国そのものが住めなくなる恐れもある。 このような危険を持つ原発は一刻も早くなくすべきである。 廃絶に向けた過渡期において、節電や電力料金の負担が増えるなどの不便や負担増があっても、将来の安全な国づくりのためであれば、私たちはガマンできる。 早く脱原発のための工程表を策定して、そのための政策を実施してほしい。
8025	個人	パート・アルバイト	40代	男性	ウラン鉱石はとても少ない。	拝啓　御忙しいところ失礼申し上げます。ウラン鉱石は埋蔵量が非常に少なく、中国やインド、ロシア、ブラジルなどが経済成長の為にアフと言う間に掘り尽くす状態です。炭鉱労働者も被爆し金属毒にも害されます。何よりも小さな事故でも汚染地が広すぎ、国内に住む場所が狭い日本では致命的です。農産物も作れなくなれば更に苦しまいと存じ申し上げます。ならば一人あたりの電力使用量が制限されようとも「福島第一原発による惨状」よりは遥かに上等であります。日本の技術力を実行し「新世代石炭火力発電装置」、天然ガス発電装置等をメインとして大小の水力発電ダムの増設」で百年、千年と対応する他ないと存じます。特に使用料の甚だしい「工場等の法人利用」を厳しく制限しなければ、いくらあっても不足します。ジャブジャブと工場等が使用している現状は異常であります。経済成長とは大きくは関係せずに使っています。また先々にては山間部は日本人の生活意識では無人地帯となるは必定であります。残念ながら河川の生態が変わろうとも発電用ダムは絶対に必須であります。そして化石燃料から発生する二酸化炭素は「海上や陸上の降雨」にあっという間に水に溶けて炭酸塩となります。まさに京都議定書など、又、炭酸ガス取引などは仮空の詐欺が温床となります。メタンガスが厳しいというのが事実でありましょう。フロンは現在のシリコン系冷媒よりも性能が劣っても新しい冷媒が開発されるでありましょう。核兵器保有国が本来の原子力発電所の存在目的である「人口元素プルトニウムの生産」とするならば理解は可能ですが世界中がソレによって電力を補うのは誤りであります。失礼致しました。敬具
8026	個人	自営業	50代	男性	原発ゼロの未来をつくって下さい！	現代の科学・技術では、原発を制御できるとは思えません。 日本では、放射能廃棄物の処理がいまだに確率し稼働できてますんし、もしガラス個体化しても、10万年以上地下に保管管理しなければならないものを、後世の人達に渡したくありません。 自然エネルギーをはじめとした、なるべく環境負荷の少ないエネルギーの開発は、容易ではないと思いますが、今日本が脱原発むけて動きだし、地球上の原発の廃炉のために見本を示して欲しいです。 私は、電気が自由化したら、なるべく自然エネルギーの電気を購入したいと考えています。 どうか、日本の全原発を廃炉にして下さい。
8027	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発依存度はゼロシナリオを要望します。 さらに現在稼働し始めた原発についても、早急に停止を要求します。	今回の震災による原発事故で、安全神話は崩れました。 どんなに安全体制を見直しても、万が一の事態が発生すれば事故は起こりえます。 事故が発生した際には、住んでいた町・家で、以前の様な生活を営むことが出来なくなってしまいます。現状がそれを示しています。 国家を司る立場で考えれば、経済も当然大事ではありますが、国民の生命・生活よりも優先される経済活動など有りえません。 発電方法は、なにも原子力だけではなく、他にもいろいろな方法があります。国民の生命・生活を脅かすモノは全力で回避し、別の技術で電力エネルギーの供給をするべきです。 今回の事故で被害を受けられた方々を嘲笑うかの様な原発再稼働は、即刻中止を要求致します。
8028	個人	パート・アルバイト	50代	女性	現在の経済構造の中での力関係によるエネルギー選択ではなく、将来の日本というビジョンに立つ選択が必要	エネルギー環境についての有識者会議を、ネットで拝見しました。原発依存度35%という、異常な選択肢が当初存在したことに驚きました。どうしても原子力を勧めたい、今まで以上に原子力に頼りたいという姿勢の人々の意見を反映したものであることは、専門知識のない私にでもわかりました。 　稼働させればさせるほど、使用済み核燃料が生み出され、その処理がなにも決まらないまま、核のゴミにあふれた日本を次の世代に残すことは絶対に許されないことです。 また福島の事故を目撃した人であれば、あのように危険な原子力には頼れないと思うのがあたりまえです。日本から離れたドイツが、福島の事故後に脱原発へと大きく舵をとったことは、非常に賢明な判断であるのに対して、事故のお膝元の日本が依然として原発に依存した社会を続けて行くことは、賢明なことなのでしょうか。 つまり、私としては原子力によるエネルギー政策は即時廃止して頂きたいとさえ思うのです。2030年時点でのエネルギー政策は原子力依存は0%。ソーラー、水力、地熱、潮流発電などの自然エネルギーへの依存を最大限にということを強く望みます。
8029	個人	会社員・公務員	50代	男性	誰も原子力を信じていないと思います。ゼロシナリオの選択をお願いします。	日本は広島、長崎で歴史上初めて核の被害者となり、第5福竜丸があり、もんじゅのナトリウム漏れ事故があり、動燃東海の火災爆発事故があり、JCOの臨界事故があり、更に東電福島原発事故です。はっきり言って誰も国の政策や政府の言う事を信じていない。そうさせたのは原子力を推進してきた側に責任があるのです。そして福島以後の現在「誰も原子力を信じていない」と思います。放射能の恐怖、命の危険、食べる事や被爆への恐怖。マイナス、負のことばかりです。「なんとか乗り越えて福島事故を収束させる」のは当たり前ですが、そうなってもそこは元の世界ではありません。深く傷つき取り返しようのないものを抱えた世界です。 繰り返しこれいます。「誰も原子力を信じていない」と。「夢」や「可能性」があれば頑張れるでしょう。取り組んでみようと思いもするでしょう。自分の子供は原子力の世界にだけは入れたくないと親は考えていないでしょうか。わたしはそう考えています。 福島事故後の今、私たちは国難でも新エネルギー、再生可能エネルギーに「舵」をきって、新たな地平を目指すべきです。そこに「夢」と「可能性」があり、子供たちの未来があるのです。 中途半端にせず、退路を断つゼロシナリオを強く強く支持します。
8030	個人	自営業	50代	男性	(1)ゼロシナリオ	核廃棄物の処理が現実不可能であり、かつ産出国などへの環境負荷がおまりにも高く良いことが全くない原子力利用はゼロにするべきです。
8031	個人	その他	40代	男性	私は原発の全廃を強く求めます！！	エネルギーに関して言えば、日本は太陽光、風力、水力、潮力、地熱、バイオマスなどありとあらゆる自然エネルギーの宝庫であるはずです。 またそれ以外にも、無限にエネルギーを生み出せる新技術がたくさんあるにも関わらず、全て既存の利権を守る為に封じてきた世界の歴史があります。 電力が足りないから原発が必要という言い訳が嘘である事を、国民はみんな既に知っています。 何も地下資源だけに頼らなくとも、方法ならいくらでもあるはずです。この国の人の知恵と技術を想いをもってすれば、必ず世界を先駆けて新しい時代を切り開いてゆけると信じていますし、また痛みを知る国民だからこそできる使命でありチャンスだと強く思うのです。 これだけの大被害、大惨事にあっても尚、生命を脅かす原発を維持しようとする理由はなんでしょう？ 国防の為ですか？しがらみですか？利権を守るためですか？ 国民の多くは、もう既に全てを知っています。 その上で、また今までのような原発中心未来を選択しようとしている政府に対して、ノーと言っているのです。 特定の宗教や団体に所属している訳でもない人達一人一人が、大切な仕事の時間プライベートの時間を削り心を浪費しながら、泣きながら震えながら、怒りの声を上げているのはなぜだと思いますか？ 誰も自分の為に声を上げている人はいません。 大切な子供や家族愛する人達をただただ守りたい。 愛する私たちのこの国を守りたい。その一心からの純粋な魂の行動なのです。 なにも首相や政府の限られた人達だけが、心で泣きながらこの国の行く末を案じている訳ではないのです。 今一人一人が想いを声にし、真剣にアイディアを出し合い、力を合わせて乗り切らなければならない、この国史上最大の国難の時なのです。 私は、泣きながらこの文章を書いています。 いま私たちが戦わなければ、最良の選択をしなければ、愛する我が子に顔向けができません。 次に大地震が起これば、原発は取り返しのつかない事になります。 この国も世界も終わります。 命より優先される、大切なものなど、この世には存在しないのです。
8032	個人	自営業	50代	男性	原発は即時停止！として下さい。 今日から、そして明日以降も「原発0%」を断固突き進んで下さい。	「核のゴミ」の処分「問題」。 この地震大国で、一旦「事故」が起こると、子々孫々に「取り返しがつかないもの」を送ってしまうことになります。 お願いします。 全ての原発を未来永劫停止して下さい！
8033	個人	自営業	30代	男性	3択なら(1)ゼロシナリオです。しかし2030年までとは消極的なシナリオ。エネルギー政策の怠慢は行政の不作為。原発0%可能なことは証明済み。原発0%のまま2015年までに転換を要求する。それは可能である。	まず「エネルギー・環境に関する選択肢」は全般的に「原子力、核依存」への誘導的な記述であることを批判しておく。このような低レベルの認識では、エネルギー政策の見直しを任せる訳にはいかない。基本問題委員会のメンバーの全面的な入れ替えが必要。 　2015年までの3年間は原発ゼロでガス火力発電を基幹電源とする。その間に発送電の分離を行う。民間、自治体、家庭での発電を進める。マンションや賃貸住宅であっても発電設備の設置義務化を行う。太陽光発電と風力発電は今すぐにでも小規模、大規模に関わらず導入が可能である。また、地熱発電は日本全国どこでも発電可能である。マイクロ水力、マイクロ地熱だけでも相当量の地産地消型発電はすぐにでも可能である。短期的にはこれで十分である。 　中期的には海洋風力、波力発電、太陽熱発電を組み合わせればより安定的で持続可能な再生エネルギーにシフトしていくことができる。 　現在は交流電源で最終的に送電されるが、殆どの機器が直流で作動する。直流送電を検討すべき。機器メーカーは既に提案している。 　現時点で既に原発は不要である。原発事故のリスクだけがある。福島第一原子力発電所の事故とリスクは継続中であり収束はほど遠い中、原子力発電に依存するのは馬鹿げている。 　原発と核燃料サイクルを直ちに打ち切り、今後は核の後処理にかかる高い技術力に注力していくべきである。技術開発とそれを可能にする人材育成が必要である。勿論、その中には作業員の被曝を最小限にする為の高い技術が必要である。安心して作業出来るようにしなければ従事する人材は確保出来ない。人権は最大限に守るべきである。核利用を即刻中止し核処理技術立国すれば世界的にもアピールは出来る。原子力ムラで儲けてきた連中を主使けさせることにより進ねないが、これなら原子力ムラを説得することもできるだろう。長年、核利用に反対してきた者としては理不尽を感じるが、核という負の遺産をこれ以上未来の人々に押し付けるくらいなら、このくらいの譲歩は受け入れる。 　早急に抜本的な見直しを行い、持続可能なエネルギーシフトを行うべきである。 　原発再稼働と海外輸出に強く抗議をして締めくくりとする。
8034	個人	パート・アルバイト	30代	女性	絶対にゼロシナリオです！	今直ぐにもゼロにして欲しいです！日本の原子力発電所は全て廃炉です！ 原発に関わる事はもうしたくない！ 自分達の生活が少し苦しくなっても、人が暮らせなくなるような、土地が増えたり放射能におびえて暮らさなければならない、可能性のある生活なんて絶対に間違っている！とにかくゼロです！、あとどれだけ、日本が汚染されたりしたら気がつくのですか？ ただ豊かになり過ぎた生活を、元にもどすだけだと思います。 原発ないと人を滅ぼす麻薬みたいなものだと思います。 絶対にいやです、これ以上こんな扱いきれない物はいらないです。
8035	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発依存度は原子力「0%」再生可能エネルギー「35%」が好ましい。理由は事故収束における費用が膨大である事。賠償責任を責任企業が負う事が出来ない事。再生エネルギーは将来的展望が明るい産業である事。	私は不動産管理業の会社法人を経営者として営んでおります。原発依存度については(1)原子力「0%」再生可能エネルギー「35%」が好ましいと考えています。 その理由の一番目として、今回の福島第1原発における事故で未だ完全に算出する事はできないが、事故収束における費用があまりにも膨大であること、事故が発生した際における被害者への損害賠償費用、放射能汚染地域再生にかかる除染、及び土地の買い上げにかかる費用、設備復旧における費用等、これらの費用を鑑みると原発における電気エネルギーはあまりに高コストであるから。 2つ目の理由として、事故発生時に対してその賠償責任・社会的信頼を加害者である責任企業がまかなう事が出来ないこと。事故の規模が地震であろうと津波であろうと、仮に将来的に発生する可能性として隕石であろうと噴火であろうと落雷であろうと、今回の福島第1原発事故で解った事として原子力発電所の大事故発生時においては、東京電力の様な大企業であってもその責任を残念ながらまかなう事が出来ない、そして現在の社会構造においては東京電力に対して本来であれば資本主義社会における最終的な事故責任結果として起こりうる破産・倒産という選択を誰も選ぶ事が出来ない、同様に会社法人への責任を曖昧にせざるえないから個人への責任追及も曖昧になる…それが日本国民全員に対して不公平感から不信感に繋がっている。国策であろうが、社会インフラだろうが、地域独占企業だろうが、事業で利益を得ていたものが消費者に対して不利益・損害を被らせた時は責任を追及されるのが資本主義社会の大原則であるべきだ。 その当たり前の原則が原発事故によって不合理な状況を発生させている。誰もが判断する事が難しく時間を要する事ならば、事故を発生しない環境を作るしかないだろう。 3つ目の理由として、再生エネルギーへのシフトは日本の数少ない将来的展望が明るい産業である事。独占的な産業であった電気事業が解放される社会構造になることで、大企業だけでなく中小零細、個人事業者に至るまで新しい事業へ挑戦する機会を得ることができる。市場競争原理が最終的に2つ目の理由である旧電気事業者への社会的責任の問題も結果として負わせることが出来るのではないでしょうか。
8036	個人	家事専業	30代	女性	原発は無くしてほしい	原発が他のエネルギーより有利と言われる点は「コストが安価」「安定している」「Co2排出が少なくて温暖化を防ぐ」ということだろうと思います。 しかし、コストについてはひとたび事故が起こったときの処理や賠償費を加えると言うまでもなく莫大なものになりますし、それ以前に原発の方が安いという算出方法が間違っているという意見もあります。 2番目の「安定している」についても、実際には簡単に起動したりやめたりできる火力発電があるからこそ原発を動かしたままにできるのであって、起動や停止のときに不安定になる原発はなるべくフル稼働じゃないと安定的ではないという意見もあります。 Co2については、他のエネルギーより少しましなのかもしれませんが、原発だって石油を使って燃料を輸送しているとか、排熱で周りの海が温暖化しているとかいう話ももちらちら聞こえてきます。 そしてもし仮にこれらの意見が全てでたらめで、原発が本当に他のエネルギーよりこういった点でかなり有利だとしても、私は原発を無くしてほしいです。 一度事故が起こったらどこまで汚染が広がるかわからないし、全て無かったことにできるほどきれいに除染する技術も存在しません。 自分が無事だったとしても、日本の一部に人が住めなくなること、誰かがふるさとを追われることは日本人として受け入れがたいです。 日本や日本人を、日本が攻撃しているのと同じだと思います。 「火力だって事故は起こる」と言う人もいるけれど、火力でふるさとを追われることはあまりないのではないでしょうか。 また、東京電力をはじめとする電力会社の事故への対応ややらせなどの不祥事などを見るにつけ、とても原発を任せておけないという気持ちになります。 全てのことを原発に有利に運ぼうとし、そのためなら秘密会議もやらせも厭わない。危険は過小評価し、安全神話を作り上げ、事故が起きたら「想定外」。 情報は隠蔽する、世論は操作しようとする、全く信用できません。 こんなに不透明なのは、本当は原子力ってとても危なくて、高くつくからだというふうにしか思えません。 しかも事故が起きてからも基本的な考え方は全く変わっているように見えません。 国も、電力会社とグルだと思われたくないのなら、電力会社に検査を丸投げしたり、秘密会議などに参加させず、もっと徹底的に電力会社から独立して、データなどを全て出させて明らかにするべきです。 その上で原発がやはり必要だというなら考えなくもありません（あんなに隠し事が多いということは多分私の考えが変わることはないでしょうが）。 同じ必死になって考えるなら、どうやって原発を再稼働するかやデータを改竄して原発を維持、推進するかではなく、いかに原発をなくしても豊かに暮らして行くかに知恵を絞るべきだと思います。 この場合の「豊か」とは必ずしも経済成長や現状維持に限りませんが、原発をやめると決意して他のエネルギーの技術を原発並みに徹底して推進していけば成長だってできるかもしれません。 「将来的には脱原発だが、今は電力が足りないので」という意見もありますが、本当に足りないのか、節電しても駄目なのか、是非証拠を見せて欲しいと思います。

8037	個人	家事専業	40代	女性	電気が足りないと脅し、完全に安全ではない状態でのおおい再稼働。危険な原発は即廃炉にし、、自然エネルギーにシフトチェンジするべきです。	原発関連は政府も電力会社も"嘘"ばかりつく。 危険なものなのに、"嘘"ばかりついて"国民の命"はこれっぽっちも大切にしていない。 『2号機の最大放出 原因解明できず』？？？こんな状態で安全に原子炉を動かす事など出来ないと思います。 また、原発は動かすだけで微量な放射性物質を放出する。 近隣の子ども達の健康も心配です。 処理できない使用済み核燃料はどうするつもりなのか？ なぜ、エネルギーを生む施設が爆発した時を想定して避難訓練をするのか？そんな危険な物がなければ、必要もないはず。 原発がなければ、福島は復興できた。 原発は即時廃止し、自然エネルギーにシフトチェンジをする事を願います。
8038	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発即時廃止を前提としたエネルギー計画を実施すべき。	想定外の事象が起きた場合の損害を測れず、一度事故があった場合の影響が3代に渡ってもなお影響があることがチェルノブイリの事象からも分かっている。。 取り返しがつく内にやめて欲しいと思います。 ここで、原発から脱却すると決められれば、 きっと各組織がその方向に邁進できる力があるのではないでしょうか。 双葉町町長のインタビューにもありましたが、一度事故が起これば、先祖代々の土地を追われ、山も海も汚れてしまう。 一度の事故で、東北、関東地方が汚染されました。。。 もう一度同じ事が起きる可能性がゼロでは無いのだから、一刻も早くやめる方向に舵をきって頂きたいです。 自分や家族の命より、お金や国防が大切という方はいるのでしょうか？ どうか、役職、立場からの判断ではなく、ご自身の良心の元、今後のご判断をして頂きますよう、心よりお願い申し上げます。
8039	個人	無職	60代	男性	福島県在住で、昔、原子力行政に少しばかり携わりました。 事故後の大変な惨状や苦しみを見て、「安全神話」の呪縛から抜け出さない限り、未来はないと考えました。	超巨大技術の開発、超高度化工業社会の実現に向けての取り組みは、とても重要なことだと思います。 そのような取り組みを進めるにあたって、人間の安全にかかわることは、極めて重要視されるべきものであり、いささかのミスも許されるものではありません。 シビアアクシデントを悲き起こさないための方策がどんなに講じられても、一次的には人が、それぞれの目や耳や鼻や口で係わっての安全対策である以上、ヒューマンエラーは避けようがありません。 人間社会に計り知れないほどの恩恵をもたらすものが、一転して人間の生存を脅かす、ひいては地球的な規模に達するまでの環境破壊のツールとなるなんてことは、あってはならないことです。 時間はとてもかかるのでしょうが、今なら、考えて、新たなスタート台に立ち、生命（いのち）を大切にする生き方に舵らかでも戻れることが出来るものと信じます。
8040	個人	会社員・公務員	40代	男性	どの選択肢も再生可能エネの比率が過大で実現性に問題あり。一方で化石燃料に頼りすぎるとエネルギー安全保障や温暖化の問題が解決できない。従って原子力は最低でも25%は必要で、さらに比率を高めるべき。	本当に政府は我が国の将来を真剣に考えているのか疑問である。エネルギーの安定供給が我が国の社会生活や経済活動にどれほど重要なファクターであるか今一度考えるべきである。確かに福島の事故はあってはならないことであったが、世間がマスコミの意図的で一方的な報道により感情的になっているこの時期に、国家存続のための根幹であるエネルギー問題について、世論に流されて拙速に決定することは道を誤らせる。選挙の争点にするのはもってのほかである。もう少し時間を置いて、原子力の安全性をしっかり確立した上で判断しても決して遅くはない。津波では1万人近くも亡くなっているが、原子力事故では一人も亡くなっていない。そもそも原子力事故の想定外は許されず、津波で亡くなられた方々に対する国や自治体の津波対策については想定外が許されるのか大いに疑問である。なぜ津波による死者を防げなかった責任が問われないのか。政府はまずその点をはっきり説明すべきである。原子力発電については、二度とこのようなことが起こらないよう、安全対策をしっかりと行えばよい。 今回の3つのシナリオは、すべて再生可能エネルギーの比率が過大であり、絵に書いた餅になる可能性が高い。2030年に向けていったいどのように再エネを拡大していくのか。具体的な施策もなく理想的な目標だけ掲げるのは誰でも出来るが、政府がすることではない。コストについても、家庭の電気代上昇のみが書かれているが、もっと重要なのは産業用の電気代の上昇である。電気代の上昇が製造業で成り立っている我が国の経済・雇用にどれだけの影響があるのかを真剣に考えるべき。世界的に見ても、原子力は総小どころか増加傾向にある中、島国であり、かつ資源のない我が国が理想論で脱原発など軽々しく言うべきではない。世界の主要先進国はそれぞれ国のおかれた状況を客観的に見た上で現実的なエネルギー政策を選択している。再エネは技術革新やコスト低下などを踏まえつつ、徐々に増やしていけばよい。再エネは不安定で、基幹電源になり得ない事をも少し国民に啓蒙すべきである。固定価格買取制度についても、損をするのが誰で、潤うのが誰なのかは考えればすぐに分かる。結局国民の電気代が海外の再エネメーカーや我が国の資本家に流れるだけであり、地域活性化など程遠く、雇用も生まれないのは諸外国の例を見れば明らかである。化石燃料についても、今後は価格高騰だけでなく、アジア諸国の需要増加で量の確保すら困難になる中、これに頼りすぎるのもリスクが大きい。電源の構成についても万太（LNG）偏重になっているが、価格や調達の安定性からも石炭などバランスの取れたものとする必要がある。エネルギーは電力だけではない。エネルギー全体で考えると、化石燃料への依存度はさらに高くなる。今回の3つのシナリオは以上の観点からどれも問題が多いと考える。あえて選ぶなら25%の原子力を維持するシナリオになるが、一次エネルギー全体での比率を考えるべきであり、これでも原子力は少なすぎる。 いずれにしても、拙速に決めることに意味はなく、逆に問題が多すぎる。仮にいずれかのシナリオに決まったとしても、少なくとも定期的に柔軟に見直しをかけることができるようにはしておくべきである。わずか2ヶ月の形式的なスケジュールに沿って国家のエネルギー政策を決定するなどあってはならない。我が国の場合、国民のエネルギー問題に対する意識が高まったのは福島の原子力発電所事故からであり、とても民意が熟しているとは言えない。とにかく、まだまだ時間をかけて結論を出しても決して遅くないテーマであるので、拙速な判断は是非とも慎んでいただきたい。
8041	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオの安易な採択は危険。 電力供給の問題だけではなく、安全保障上、温暖化対策上も現状では原発の活用を検討すべき。 原発再稼働容認者の安全確保の観点で、暴徒化する原発反対者の規制も必要。	原発反対者は結局のところ1基でも稼働していたら納得しないであろう。 そうだとすると、15%という中途半端な選択肢ではなく、ゼロか25%ということになると思う。 安全性の確保は重要だが、俯瞰的に見ると日本の原発技術が先進的であると思われ、そうであれば、経済を萎縮するような政策ではなく、経済の活性化につながる政策こそが取るべき政策であると考える。 原発ゼロシナリオにあるような、強い製品販売規制は、相当な技術力向上の推進も期待できるところではあるが、一方その規制に耐えられなかった企業は最悪倒産するか、海外へ移転するほかなくなる。そうすると、国内の雇用悪化や産業の空洞化につながると思われる。また、勝ち組と負け組がはっきりと分かれ、各製品群毎の寡占化も進むと予想される。 原発の再稼働は安定した電力供給をもたらす他、安全保障上の核抑止力や温暖化防止の効果も期待でき、他の効率的な電力供給源（核融合など）の技術が実用化されるまでは安易に削減すべきではなく、むしろ安全技術を中心としたさらなる技術革新が世界的にも要求されるべきである。 仮に原発ゼロシナリオを採択したとすると、現役研究者は離職に追い込まれるか、モチベーションが著しく下がることが予想され、現在の学生にも原発技術を志す者はいなくなるだろう。そうすると、原発を廃炉にしていくとしても、それを担う人材が不足することは間違いなく、そういった中で強硬に廃炉を推し進めていった場合には、その作業中に重大事故が起こることも懸念される。 最後に、報道にもあるように原発反対者の一部は暴徒化しており、原発再稼働支持者に高圧的に迫ってくる場合もあり、そういった人たちの納得性の醸成あるいは規制も重要と考える。 ※事実、株主総会で節電施策に関する質問を行っただけで、路上で見知らぬ他株主につきまとわれ、確証のないネット風評の内容を大声で浴びせられた経験がある。
8042	個人	その他	40代	男性	原発事故があり、エネルギー政策をみなおす必要があります。政府は、原発のリスクを矮小化し、電力会社と地元経済を守ることに終始しています。原発の比率を論議するよりも原発をやめる最良の方策を検討すべきです。	1)原発の危険性と今回の事故：環境中に出た放射性物質が77万~90万テラベクレルと報道されていますが、この意味を十分に解説している報道はほとんどありません。テラは兆のことでその77万~90万倍の量の放射性物質が大気中に出ていることを意味していますが、1万テラベクレルは2億1000万Svに換算できます。10Svの急性被爆が人の致死量であることから単純に計算すると16億~20億人の致死量に相当します。チェルノブイリの事故の1/6~1/7程度の事故とも言えますが、狭い国土の日本でこれが、産業・土地・農作物・人体に影響があるのは、必至の状況を作り出しています。保障が数兆円を超えるといわれていますが、はっきりとした数値は算定されていません。どこの原子力発電所でも事故が起こりうることを考えるとそのリスクを負って発電を継続するのは得策とは思えません。日本人は今の豊な生活が捨てられないので、原子力発電が必要だと発言する国会議員(与謝野　馨)がいましたが、なにさまと思っているのでしょうか？ 2)原子力発電の推進の歴史:アメリカのアイゼンハワー大統領が国連で軍産複合体の圧力もあり、原子力の平和利用を宣言し、それを追従する形で日本に原子力発電で入ってきました。石油ショックにより代替エネルギーの必要性の機運が高まり、電力三法により、原子力発電所の立地と引き換えに交付金を過疎の自治体に割り当てる仕組みができたこと、裁判所も反対派の意見に傾聴することもなく、すべて推進派が勝訴したこと、教科書でも原子力発電のリスクが示されなかったこと、マスコミ(テレビ・新聞)の無責任なコマーシャル(原発のリスクを論じる場を封鎖する意味あり)も作用して、54基の原発ができてしまいました。十分なリスクの検証がなされないまま、ここまできてしまいました。原子力安全委員会・保安院も機能せず、最後に大事故に至りました。上記の経過と考えていますが、小手先の改革で原子力発電のリスクが下がるとは思えません。また同じ過ちを犯さないためには、大胆な方向転換が必要です。 3)大飯原発の再稼働:政府が決めてしまいましたが、大飯原発の安全性はなにも確認されていません。1次のストレステストを実施しただけです。フィルター付きベントの設置(爆発を回避し、放射性物質の拡散を防ぐ)・住民の避難等の対策はなされないままに再稼働がなされています。明らかに不十分な状態ですが、これは電力不足よりも、原発を再稼働できないと電力会社が債務超過になり可能性があり、地元の産業が沈下するため、関係者が抵抗し、産業界を中心として政府に働きかけているためと思います。安全の担保をとらない近視眼的な施策でよしとすることが、事故の芽になります。同じ過ちを犯す可能性が出てきていることは、極めて遺憾です。寝ぼけた総理大臣(野田　佳彦)が私の責任で、再稼働を決めたといっていますが、琵琶湖が放射性物質で汚染され、関西の産業・農業・生活が壊滅するリスクはだれも責任が取れるものでは、ありません。 4)原発をやめるための必要な施策:原発をやめる際に起こる現象を検討する必要があります。あまり、議論されていませんが、4点あると思います。 (1)原発を廃炉にすると、減価償却できなくなり、電力会社が債務超過になる可能性があります。廃炉の費用・火力発電への転換の費用が必要なコストとすると電力料金は一時的には上昇するはずです。リスク回避のため、個人的にはみんな(家庭用の電力)で補うべきと考えています。 (2)地元の経済が沈下することも予想されます。ここで間雲に交付金を出すことも得策ではないと考えています。交付金は廃炉に必要な分に限定し、放射性廃棄物のリスクは残りますが、特区(免税)にして企業を誘致するのがよいのではと考えます。 (3)当面は火力発電に頼る必要があり、天然ガスが必要となります。その価格交渉を企業(電力会社)ではなく、国が窓口になり、スケールメリットを利用して複数の国と交渉して安価に輸入できるようにすべきです。 (4)石油のみに頼ることのリスクも考慮すべきです。ABC包囲網で第2次世界大戦に突入し、石油ショックで物価が高騰し、日本中がパニックになった歴史があります。現在は即戦力ではありませんが、10-20年後を目途に再生可能エネルギーの比率を上昇させる必要があると思います。
8043	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発廃止反対！	エネルギーの安全保障上も絶対必要です！ 他国は原発を推進し、日本が原発を廃止にするれば 電力のコストがかさみ、国際競争力も落ちるのは必定！ なんとか原発の確保を！
8044	個人	家事専業	50代	女性	2030 年のエネルギー・環境に関する3つ選択肢（原発依存度を基準、(1)ゼロシナリオを支持します	火山活動・地震・津波の危険性が大きい小さな島国日本に於いて、 安全な放射性廃棄物処理もままならない原発に依存していくリスクは あまりにも大きすぎる。
8045	個人	その他	60代	男性	原発ゼロシナリオに決めてください。機械である原発壊れたら、取り返しのつかない被害を与る。今回の福島の事故で明らか、使用済核燃料の廃棄処理方法未確立。 代替の電力は当面火力で。ずーっと省エネ継続。	原発ゼロシナリオに決めてください。機械である原発は 壊れます。巨大なシステムであればあるほど、どこから 壊れ始めるのか、また原因が複数であればなおさら予想 がつきません。そして壊れた原発による被害は人間には とても扱えない被害に及ぶことは今回の福島の事故で明 らかです。未だにその事故の収拾の計画も出来ず手もつ けられない状態です。加え、いままで地震が来たら原発 に逃げ込めとまで言ってきたことは誤りでした。これは 福島だけでは無かった。 　使用済み核燃料の廃棄処理方法は確立していません。 無害化が出来ない事で単に埋めてしまう楽ばかりです。 埋めてしまうと、これでは未来の人類に対して時限爆弾 を用意するようなものです。また、どうして良いのか分 からないのでしょう、結論先延ばしです。この様な状態 で原発を使用することは電力と引き換えに厄介な使用済 み核燃料を増やすだけなので原発はゼロにする必要があ ります。 　現在代替の電力はどうするのかで、盛んに再生可能エ ネルギーとして太陽光や風力などの推進を行っています 。補助金が太陽光パネルにも風力発電の風車建設にも出 ています。しかしこれらは、今回の震災以前から政府と 産業界で計画していたもので、生産から廃棄処理方法ま で、そのコスト検証も十分にされていないと考えます。 それはまだ再生可能エネルギー諸々が確立していない事 を意味します。いまだ研究段階と言う事。当面は現行の 技術で火力と水力で電力はまかない、省エネは、終わり な推進してほしい。

8046	個人	家事専業	40代	女性	2030年のエネルギー・環境に関する3つの選択肢中、(1)ゼロシナリオを選択します！	福島原発の問題が起こって初めて、原発に関心をもち、 いろいろなことを学びました。 原発は電力を生み出すとともに、何百年にもわたって地球、地球にいる全ての有機体に悪影響を及ぼす恐ろしい物をも生み出します。 今回の地震で、原子力発電所そのものの安全性にも疑問があることが 証明されました。 電力は、火力、水力、風力、地熱・・・他の方法で、じゅうぶん供給可能です。 未来の日本のため、世界のため、地球のため、絶対に、全原発を廃止すべきだと思います。
8047	個人	家事専業	50代	女性	2030年までに、原発の割合を0にする希望。	2012年5月5日原発を全て止めても30日以上、社会は動いている。一般市民は節電をしているが、大都会の会社やデパートなどは、関係なくアカアカと光を照らしている。全国民が節電に協力すればまだまだ原発を0にできる。国も協力する事、そして節電のリーダーシップをとる事が大きい。私は原発反対しています。
8048	個人	自営業	40代	女性	再稼働に反対します。原発依存度は0%にすべきです。	原子力発電が生み出すものは電力だけではありません。多くの犠牲、被害、そして次世代にあまりにも多くの「負の遺産」を残してしまいます。それでも必要なものだとは到底思えません。原発0%は決して不可能なことではない、そのためにすべきことを今私たちが直ちにすべきです。先のない豊かな暮らしを続けることより、希望の持てる未来のために生きることを選択します。
8049	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発の段階的廃止を望みます。即時廃止だけは決して選択しないでください。	廃止を目標とし科学技術、理系教育の拡充を国是とし、推進することによって景気回復を図り、科学立国として世界を牽引するべきである。 即時廃止は景気のさらなる悪化だけではなく、国の荒廃、家庭の崩壊をもたらす悪策であり、日本の将来展望を全て瓦解させうる政策です 。
8050	個人	家事専業	70代	女性	脱原発をめざしていただきたいです。	エネルギー・環境に関する選択肢として、近い将来ゼロになるよう脱原発をめざすという意味で、「原発ゼロシナリオ」しかありえないと思います。 二酸化炭素を出さないからクリーン、と言われていますが、それは発電中だけのこと。それに、二酸化炭素は植物の光合成には必須のはず。いったん事故が起きたらクリーンどころではないのです。 電力が足りず、経済が衰退する、と言う意見もありますが、大飯原発が再稼動してから、火力発電が8基止められました。118万キロワットの発電ができるから、300万キロワットの火力発電を止める・・・電力は足りていたのです。 「事故は起きない、起こさない」・・・今の日本でそれを信じる国民がいるでしょうか？ 今後、福島はどうなってしまうのか、考えると本当に胸が痛みます。 脱原発、近い将来原発ゼロへ。 それが私の選択です。
8051	個人	自営業	20代	女性	原発は必要ありません。	子供が産めなくなる。
8052	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発が出来た由来からが大きな間違いがあり ただの金儲けの為であった 電気がないふり 原発が安全なふりをした方々の責任は大きいもの。	このたびの事故の責任は私利私欲に走って原発を造った人達と騙されて お金を握らされて黙った市民にも責任はある 無知は恐い事だと痛感した 金が一番だと思わされている政府始め役人　自分達だけ特権を持ち 大企業から甘い汁を吸いあげている現状は変わらないだろう だがこのままで良いわけがない 電気があるだけ使ってなければ我慢する姿勢を強化していかなければ電気業界と政府は変わらないかも知れない 今こそ心あるものが立ち上がり 世の中を立て直すべきだ　　と思います
8053	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電には反対	福島第一原発の事故により、原子力発電は一度安全なシステムが崩れるときわめて危険であることが分かりました。また、事故を通して、発電を停止した後も使用済み燃料を冷却し、管理しなければならない危険を背負うこと(しかも数千年単位で)が分かりました。後世に負担を強いて、今の快楽を享受するシステムはよくありません。原子力発電を止めることで苦労するなら、みんなで工夫すれば何とかなります。すぐにでも原子力発電を止め、代替のエネルギーを考えましょう。
8054	個人	その他	30代	男性	原発ゼロシナリオを希望。原発に関する多くの重要な問題が未解決の中、世論と照らし合わせてみても原発を維持・拡大するシナリオは不適切。将来性のある再生可能エネルギーへのシフトが必須。	福島第一原発事故がいまだ収束されていない中でその反省も済んでいない。また、正当性が不透明なストレステスト1次評価のみを根拠とした大飯原発再稼働。 世界的には前提として評価されるはずの「再び過酷事故が起きたときに放射性物質の拡散は防止できるのか」「国民が逃げる手立ては確保されているのか」等々の問題については評価すらされていないと聞く。 つまり、安全性については全く信用できない。 また、コストの面からみても、福島第一原発事故に関わるあらゆる費用（賠償や除染費用等々）は数十兆とも数百兆とも言われ、また核燃料サイクルの仕組みが確立されておらず、その使用済み核燃料が正しくコスト計上されていないとされる中で、「原子力発電はコストが低い」という刷り込みを過去、そして現在においても行っている。 全国における反原発デモをはじめとした国民世論と照らし合わせてみても、また、上記に示したような原子力発電の本当のコスト面からみても、少なくとも現在考えられるシナリオとして、原発を維持・拡大していくシナリオは不適切であり、選択の余地はないと思える。 原発からの脱却をこの原発ゼロシナリオにより具体的に示したうえで、地熱をはじめとした再生可能エネルギーへのシフトをはかり、実現していくことにより、日本が真の意味で原発事故から回復し、生まれ変わったことを世界にアピールできる日が来るように、政府省庁は現行の産業構造を見直し、新しい価値を生み出せる仕組みづくりに着手してほしいと思う。
8055	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを目指すべき！ 人間のつくるものや振る舞いに完璧はありえない。一度事故が起これば、その影響は、他のどの人工物とも比較できない。 自然エネルギーやスマートグリッドを主力産業に育てるべき。	「ゼロシナリオ」を目指すべきです。 人間のつくるものや振る舞いに完璧はありえません。 設計ミス、製造ミス、施工ミス、運転ミス、ご都合主義（40年制限を勝手に延長、地震・津波の過小評価、断層はない等）、テロ、戦争、自然災害等いくらでも事故になる可能性はあります。 原発は、一度事故を起こせば、非常に大きな範囲（海まで含む）・非常に長期間影響を与え続けます。 これは他のどの人工物とも比較できないくらい大規模です。 また、運転中だけでなく、廃炉や使用済み核燃料の処理さえ未だ確立していない状況です。いったいどうするつもりなのか？どう考えても原発を選択することはないと考えます。 2030年までに、0とするのは非常に厳しいと思います。強い意志を持ってすすめたとして、5～10となるのではないでしょうか？はじめから、15シナリオを目指したら、結果として20～25という骨抜きな結果になるのは確実です。 これは原発産業の衰退となり、日本の産業にも影響はありますが、自然エネルギーやスマートグリッドを日本の主力産業として、世界に輸出していけばいいと思います。 エレクトロニクス産業は、家電等にはもううま味はあまりないと思います。自然エネルギーやスマートグリッドを主力産業に育てましょう。 他国から称賛されることはあっても非難されることはないと思います。
8056	個人	パート・アルバイト	60代	女性	国内の原発をただちにすべて廃止してください。もちろん輸出はなし。	原発が多くの人のふるさとを奪い、命を奪う可能性（すでに奪われた人さえいる）がはっきりみえるのにまだ原発を使うなんて犯罪です。
8057	個人	会社員・公務員	30代	男性	戦争に反対する事と同じ理由で、原発稼働に反対します。	福島の方々の故郷を追われている様は、戦争の被害そのものです。 原子力発電所を稼働させたり、他国へ売り込むことで、たとえ莫大な利益が見込まれたとしても、上述のような被害を生む可能性は到底許容されるもので無い。と考えるのが日本人の一般的思考、即ち、民意と考えています。 私は当然ながら戦争を体験しておりませんが、今の政府及び電力会社の姿勢は、自国の利益を勝ち取るため、それにより生まれ得る被害に目を瞑り、戦争へ邁進する旧日本軍と重なって見えます。 その頃より幸いなのは、各地で反対の声が上がっていることですが、これまでの政府の対応は耳を塞ぎ続けているようにしか見えません。他国はこの状況を民主化の進んでいないアジア諸国と同じように、危惧する目で見ていることでしょう。 それは自国の利益を遠ざける行為に他なりません。 簡単ですが、以上が私の考えです。 理解頂けましたら、早急に全原子力発電所の廃止、廃炉に向け対応を開始してください。また、廃止の目処を公表してください。
8058	個人	会社員・公務員	20代	女性	原子力依存ゼロシナリオの実現を望みます。	原子力原子力依存ゼロとし、自然エネルギーの推進を一刻も早くはじめる必要があると思います。 東日本大震災の際の福島第一原発の事故を見て、原子力発電はあまりにも危険でリスクが高すぎると感じました。 今回の事故だけでも、将来まで影響は残り続けると思います。 そしてもし原子力発電を続けるということはさらなる事故を覚悟する、ということになると思っています。 上記のように考えますと、原子力に頼らないことを第一に考えたエネルギー政策を進められないのであれば、一人の女性として、日本で子どもを産み、育て、日本で生きてゆくことに対し、不安しかありません。 私たちや私たちの子どもの世代が安心して生活できるよう、安全なエネルギーへの転換を希望します。 また、総括原価方式など、現在の電力・電力会社のあり方に問題があるのでは、という疑問も感じております。 安全なエネルギーを選択し、それを実現できるよう、制度や仕組みを整えてるよう、大きく転換することを、強く望みます。
8059	個人	自営業	60代	男性	2030年に原発0は当然、今からでも0にすべきだ。	1.電力需給について 　今後、人口は増えないし電力多消費型重工業も減少傾向にあり社会が節電型に変化しつつある。ここ1，2年、太陽光発電等の再生可能エネルギーは原発1基程度増えているし、今後はその増加速度は急激に上がると考えられる。従って、少なく見積もっても2030年までには原発35基分以上の増加が期待できる。太陽光発電の効率は10～15%と低いがこれは年間を通した場合であり、電力使用ピーク時を考えれば80%程度の効率が期待できる。 2.安全性について 　3.11の福島第1原発事故による放射能の大部分は太平洋側に拡散したので、不幸中の幸いと考えるべきだ。もし浜岡や駿河湾の原発だったら、首都圏や関西・中京圏に放射能が拡散する可能性が高く、日本はどうなっていたか分かったものではない。 3.使用済み核燃料について 　処分方法も処分場所もないのに、大量の核廃棄物をどうするのだ。今すぐにストップすべきだ。 4.未来の日本人への遺産 　危険な廃棄物や立ち入り禁止の場所ではなく、安全な国土を残したいし、外国に対して日本人の高い見識を今示しておくことが日本の財産となるものと確信する。
8060	個人	家事専業	50代	女性	エネルギー政策は第一の選択肢原発ゼロしかないと思っています。	エネルギー政策は第一の選択肢、原発ゼロしかないと思っています。 未だに福島原発の事故の収束はできていない。そればかりか放射性廃棄物の最終処分場も決まっていません。日本は地震多発国、しかも今活動期にあり、活断層も至るところにあります。原発を再稼働させるのは正気の沙汰ではありません。無謀です。一度事故が起きればまた多大な放射能による健康被害が大変深刻に起こります。また汚染状況により原発がある施設に近寄れなくなる可能性もあり、臨界事故が連鎖反応的に起き、日本は全滅です。 我々人類のみならず地球上の生き物全てにとって原子力発電は大変危険です。の今の経済だけでなく将来の子、孫、そのまた孫、将来の我々の子孫に放射能汚染のつけを回し、利那的に利己的に原子力を使う事はあってはならないと考えます。それは基本的な倫理です。将来の子孫が安心して住めるように地球環境を守っていく責任が我々一人一人にあります。ですから今後は原発ゼロ、再生可能エネルギーの普及にエネルギー政策を転換していただきたいと思います。新たな産業も生まれ雇用も生まれ健全な形で経済活性化が見込めます。 日本が率先して世界をひっぱっていき、将来にわたり皆が安心して幸福に住めるような環境づくりをしていくことが急務だと思います。
8061	個人	無職	60代	男性	ベース電源を「原発」から「地熱発電」に変更。核燃料リサイクル廃止、高速増殖炉廃止、モックス燃料廃止という条件付きで、15シナリオとする。併用ではなく全量直接処分のみ。	何故、中期的基盤電源として、「原子力発電」から「地熱発電」に方向性変更する提案をする。もし、以下のようにできたら、「核燃料サイクル廃止。新原発なしという条件付きで、15シナリオに近い。（全て直接全処理処分） 　さて、日本は火山国で有名。米国、フィリピンに次ぐ第三位の2347万KWの巨大エネルギーを保持する国である。しかし、研究会は平成21年で終えたままである。但し、3・11から規制緩和され?掘可能になった。残念ながら、日本の埋蔵エネルギーと技術力がありながら、ほとんど活用されない。日本の地熱発電量は、日本の総発電量の0．2%の水準のままである。 　さて、地熱発電の長所は、1　準国産産エネルギー、2　再生可能エネルギー、3　季節・天候変化に影響しないエネルギー、4　枯渇が心配ないエネルギーである。短所は、1　完成するまで約10年、2　国立公園法に抵触する地内が適地。　3枯渇を恐れ温泉業者が反対する。 　しかし、日本は日本以外世界的で活躍。低温地熱発電であるバイナリー発電は、地元の温泉業界、自然環境団体の協力を得られやすい。本格的な地熱発電では、?掘と深い震度にする等理解を得る。電源三法により温泉市町村へ交付金を出す。その間、米国のガスを活用し、ガスタービン発電や太陽光発電他再生可能エネルギーと他エネルギー転換をし、経済効率を高めて推進する。 　なお、原子力は運転期間40年厳格厳守、厳しい安全基準に満たない原子炉は廃炉。さらに、核燃料サイクル・高速増速炉は廃止、モックス燃料燃料も廃止をして「脱原発」に近づける。雇用問題はJR同様の解決をすべきである。
8062	個人	自営業	30代	男性	2030年0%。 脱原発です。自然エネルギーへ国策として変化が合理的。	何万年も人が管理しないといけない。未だ処理できない核廃棄物は増やすのは理知的でない。40年廃炉は厳守。もしも稼働させる必要があれば、地震やベント電源確保など徹底的に行わないと?。国策として原発産業に十時たひとにも廃炉事業などで雇用は確保してあげてほしい。
8063	個人	自営業	70代	男性	地震大国日本がエネルギー源として原発に依存することは間違っている。また、廃棄物は10万年に亘って管理し続けねばならない。後世に責任の持てない選択は愚かな選択である。脱原発を目指すべきである。	地震大国、災害大国日本のエネルギー源として原発を重視するのは間違った選択である。その廃棄物は10万年という長期にわたる管理が必要であり、誰も後世に責任がもてない。責任のもてない愚かな選択をしてはならない。 当面は、再生可能エネルギーの開発と事業化により減原発を推進し、将来的には脱原発を達成する。脱原発のためには自前エネルギーの確保が必須である。 日本は、国土面積38万Km2、世界で60番目、人口は約1億2千万人で世界9番目。だが、排他的経済水域は477万Km2、世界で6番目である。すなわち海洋国家である。 この海洋国家としての豊富な排他的漁業権、大きな風力及び波力の賦存量、豊富な海底資源(鉱物資源、エネルギー資源)を有効活用することで、現在の日本が90%海外に依存しているエネルギーを自前化することが重要である。エネルギー自立国家を目指すことも可能である。そのことにより、脱原発を果たすとともに、エネルギー安保も強化できる。産業構造の転換、成長、雇用の確保、国民の豊かな生活をも確保できる。国家が脱原発の意思決定をし、再生可能エネルギー推進と海洋・海底開発の意志決定をすれば民間も必死で技術を開発し事業化を推進し経済にも寄与する。ドイツが良い例である。再生可能エネルギー事業が発展し雇用も生まれ経済もユーロ圏NO.1の位置を占めている。日本はドイツ以上の成果を上げることができる。かかって重要なことは、国家、政治の意思決定ひとつである。
8064	個人	自営業	40代	男性	原子力発電は0%にするべき。	問題はもの凄くシンプルです。事故が起こった時、廃棄物の処理、速やかに解決出来ないモノは扱うべきではない！と言う事を福島の事故は我々に教えてくれました。原子力政策は破たんしたので全原発を即時廃炉以外日本が選ぶみちはありません。地球は温暖化していませんし、日本は無駄にエネルギー資源を高く買いすぎです。資源や技術の情勢も良い方向に進んでいます、原子力発電はただちに中止しなければいけません。

8065	個人	会社員・公務員	30代	男性	5%シナリオがなぜないか、すぐにわかるようにしてほしい	・技術伝承や、ポスト・産業構造を完全に無にしない という選択肢も提示されたほうが落ちとどころになると思います。 経過が一目瞭然で可視化されていないのに「ゼロ」案を掲げるのは 茶人形論法だとの無用な批判を招いてしまう気がします。
8066	個人	自営業	60代	女性	日本政府の原子力発電推進政策は国民の人命軽視である。この政策に反対します。原子力発電より自然エネルギーの開発に政策転換をすることを強く求めます。	福島原発の事故がまだ何の解決も できない現状です。放射能はこの今この時も世界に拡散しています。この事実からも福島はスリーマイル、チェルノブイリよりも深刻です。事故は人災です。 原子力発電は大量殺人機械でした。こんなものにエネルギーを依存することは狂気のさたです。そのことが今は分かりました。大変な犠牲を払って…。原発が稼動するとどんどん溜まって行く毒の処理を未来に先送りすることにも目をつぶっていました。そして福島の事故で日本政府の有り様がはっきり見えてしまいました。この国の政策はお金を中心に廻って人間の命は使い捨てです。声の小さい弱い者を平気で踏みつける事を当たり前と教育の場でも教えていました。私も何もしてこなかった卑怯者です。そしてバブルの時代を知っている堂々の団塊世代です。私は未来から未来の生れいない空気や大地をかすめ取っている加害者です。今さらですが、そんな自分が恥ずかしく、何とかしたいと思っています。まず、すぐに原発をとめたいです。すぐ原発をとめましょう。視点を変え自然エネルギーの開発を求めます。このまま日本を子供達に残し死んで行くことは気持ちが悪いのです。誰も福島をすぐには終息させることができないと分かっているのではありませんか。放射能の危険性に目を塞いだとしても、それはいつまでもは無理です。日本の技術力は世界最先端ではありませんか。原発でなく自然エネルギーの開発に国家予算を投入するのなら大賛成です。またこれまでの一点集中でない経済、新しいライフスタイルを創りたいと思います。ともかく、まずはただちに原発を止めることを強く求めます。私はそのために行動して下さる政治家の方を支持します。そして福島の放射能垂れ流しの現状をなんとか止める手だてをみつけ、そのために国家総動員で取り組むというプロジェクトも必要です。もたもたしていては地球の全ての生命、子どもたちが死んでしまいます。ただちに原子力発電の完全撤退と自然エネルギーの開発実施を強く求めます。
8067	個人	家事専業	60代	女性	子孫のためにも原発ゼロの社会を望みます。原発をやめることでも、もし電気が足りないと言うなら使用量をどこまでも減らします。実際３１１後思いっく限りの省エネルギー生活を始めています。	３１１前の三分の一の電力使用量を今キープしています。ただただ工夫してがんばります。どうぞ、人類のため、地球のために原発ゼロの政策を決断していただき共に幸せな未来を作りましょう。幼い子供たちが元気で幸せな未来に夢をはせて生きていけるような国がどうしても必要です。３１１後、私たちは確実に変わりました。今までの誰か任せの生き方でなく、主体的に生きていく覚悟です。未来に希望をとりもどせるなら、どんなことでもしていきたい、皆さんと共に。
8068	個人	自営業	50代	女性	原発反対。「ゼロシナリオを望みます。私たちは３．１１で多くの事をを学んだと思います。同じ過ちを繰り返したくありません。 もう原発の安全神話は崩れたのだと思います。	代替えエネルギーの開発を進めて欲しいです。日本の技術ならそれは可能だと思います。火力発電にしても日本の技術は最高レベルだし、揉熱エネルギー、海洋エネルギー、風力や太陽エネルギー、色んな可能性がいっぱいあるはずです。なのに原発に依存というか固執した考え方ややり方には違和感があります。
8069	個人	自営業	30代	女性	原子力発電所の再稼働反対です。	最終処理もできない状態でごみを出し続けるなんて、次の世代に申し訳ない。CO2の排出増加よりもっと重大な過ちです。原子力発電の開発につぎ込まれる税金をすべて自然エネルギーの開発に回してほしい。
8070	個人	会社員・公務員	40代	男性	3つの選択肢のどれでも結構です。原発が安全だというのなら原発１００％でも構わない。ただし、責任はとってもらいます。	3つの選択肢のどれを選ぶかは私にとって問題では無い、どれを選んだとしても負担は大きく国民にのしかかる。 節電という負担であれば私は一年を通してエアコンなんか使ってない、冷蔵庫をよめろと言われると困る。 電気料金の値上げは私は社員や公務員の給与を優れて、年収１５０万ちょっとの私には受け入れられない、早急な電力自由化を求める。 原発がいつ爆発するか分からないという精神的負担については、丸ごと受け入れる覚悟はある。 ただし、責任はとってもらいます。 福島原発事故における原発被災者への責任を東京電力が取っていないことは明らか、このまま電力自由化もされず、被災者への補償を料金値上げで賄い、電力自由化がなされても東京電力に優位性が残るようであれば、政府に対して何らかの攻撃を行います。 また今回、政府は責任ある選択を行うと明記されているが、万が一福島原発の二の舞になるような事態が発生すれば、政府及び電力会社社員は自らの財産を全て被災者に差し出すくらいの責任はとっていただきます。 選択に対しての責任であって、事故の責任は取らないといった無責任な態度を取るようであれば、私は日本国における私個人の人権を放棄し、同時に皆さんの人権を認めず、テロと呼ばれる行為も辞さない覚悟であることは承知いただきたいと思います。
8071	個人	会社員・公務員	50代	男性	中国は原発を200基つくる計画があります。 軍拡する覇権国家が脅威となっている今、脱原発は、経済的衰退のみならず、中国の軍事的圧力に屈服することになります。	中国で原発事故が起きれば、放射能は日本に飛んできます。 中国の経済的発展は、軍拡と連動し、周辺諸国の脅威になっています。 日本は、経済発展を捨ててはいけません。経済的衰退は、中国の侵略を許すことになります。 電力は、GDPと一体です。高い電気料金は、家計を直撃しますが、企業の収益力を下げ、国際競争力を悪化させ、倒産や海外移転を促し、失業、消費の落ち込み、負のスパイラルによって、日本経済をどん底に落とします。 日本の原子力技術は世界的に優れていますが、まだまだ発展過程です。原発推進して、技術力を高め、安全で、廃棄物が出ない開発もきっとできます。まだ、あきらめてはいけません。人口が100倍になると き、原子力による電力供給ははずせません。日本の技術が世界の安定に貢献できるのです。 原爆を保有する専制独裁国家が周辺のある限り、原発を手放してはいけない。 日本は、いつでも、原爆を作れるぞというスタンスが、抑止力になるのです。 自然エネルギーも開発したらいい、しかし、今の世界情勢では、決して、原子力を捨てては、日本の滅亡になります。
8072	個人	法人等	40代	男性	大型プロジェクトの推進、科学技術基本計画改訂等の議論に基づき、核融合など代替エネルギー源開発研究の推進こそが議論されるべき。それによって初めて多様な電源オプションの整合性ある選択肢を検討できる。	これまでのパブコメ、それを受けた形での方向性提示との整合性が希薄であると認識する。
8073	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発に依存する電力はゼロにすべきです。地球は今生きている人間のためだけにあるのではありません。	原発に依存する電力はゼロにすべきです。 地球は今生きている人間のためだけにあるのではありません。 　将来の子供たちに広大な住めない土地を作ってしまうような技術に頼ってはいけません。放射性廃棄物の処理の不安も将来世代に押し付けてよいものではありません。我々の50年、100年の電力のために1万年の迷惑を将来世代に与え続けることは間違いです。 　人間以外の生物も人間同様放射線に無防備です。放射線を感じることもできず逃げることもできません。福島ではすでにどれだけの影響を与えていることでしょうか。
8074	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを選択すべき。	原子力エネルギーは、膨大なエネルギーを生み出すのはわかっている。そして、そこの携わって生きている人もいるのも確かである。 しかし、生活と、安全とを天秤にかけた時、どちらを優先するのかは、明確である。 「安全」である。 エネルギー量は、代替エネルギーがある。仕事先も、それらで従事する、あるいは、他に代替がある。 しかし、安全には、代替がない。 福島の事故は、原因が人為的であったとのことだが、その後、原発には、安全策が次々と追加で準備・増設されてきた。このことは、つまり、安全ではなかったということである。そして、今後も、安全ではないので、それらの準備が必要なのである。 安全というのなら、政府、電力会社など、原子力賛成派の家族の家を原子力発電所の敷地内に住まわせる。しかも、シェルターは、もちろんない。これくらいのことをして、安全であると認識できる。この条件で、危ないから、そんなことはできない。というのであれば、安全ではないのである。 よって、今の技術力で考えると、原子力エネルギーはいらない。
8075	個人	その他	20代	男性	広島・長崎の原爆、福島第一原発の事故を踏まえて日本から原発、核に関わる一切をなくして欲しい。京都議定書のCO2削減目標を達成して欲しい。	まず、先の原発の件だが技術的に単純になぐす事は難しいのは分かっているが2011年3月11日の福島第一原発事故を踏まえてすぐにでもなくても日本からなくして欲しい。尚、広島・長崎での原発投下も踏まえれば「何で、日本ばかり核におかされないといけないのか!?」と思ってしまう。ここから、京都議定書のCO2削減目標について話をするが、その前に新しい燃料を日本が手にした時に火力発電に原発の負担を任せたら京都議定書のCO2削減目標は難しいと思う。でも、僕の代、次の世代、その次の世代…、と続く未来のために今、真剣に考え行動しなければならないし、でも、京都議定書に関して他国が達成できたのに日本が出来ないのは無理とか難しいのではなくて努力が足りないだけだと思う。CO2は技術的に分解出来る。でも、お金がかかる、ならば、分解時に出るエネルギーを電気に交換したらどうか？そういうお金がかかることをすればお金が回って経済も豊かになる。つまり、それをするなら国、自治体ではなくできれば企業、個人。あと、例えば、以前、東京駅で実験された床発電などこまめな事からでもエネルギーを集めた方がいい。それと、東電依存から脱却して他の民間企業、個人が電気のやり取りが出来るように法律を改定して送電線の自由化を検討した方がいい。まとめとして、技術的、科学的な事を国が検討するならそのプロを寄り集めて意見交換をさせてから法案を通した方が一番、いいと思う。何故なら、政治家は政治のプロで技術、科学のプロは他に沢山いるから。
8076	個人	その他	60代	女性	依存度ゼロにすべきです。	2030年といわず、いますぐ廃炉。2012年からゼロとすべきです。 依存度がいちばん高いと言われる関西電力。原子炉が稼働した途端、火力発電所を6基も止めたそうです。要するに原発がなくても電気は足りているのです。原発が止まってからも、電気は不自由せず、危ないと言われるのは夏場の数時間のみのこと。 電車を休日ダイヤにする、電車内の電気をトンネル以外では消灯、商業施設の天井電気を間引きする、などなど簡単にすぐできることがたくさんあります。 工業はフルに電気を使ってもらい、家庭で節電すれば済むことです。 子々孫々に負の遺産を残すのは恥ずかしいことです。 原発以外の電気を開発、普及する分野にエネルギーを注入し、日本に新しい産業を起こすべきです。 とにかく原発とは即刻縁を切ることです。決断しましょう。
8077	個人	その他	30代	女性	原発は本当に危険で、ロスの多いエネルギーだと思います。 ０％にして稼働しないでください。	情報を制限して、真実を伝えず、安全と言って国民をだまして 取り返しのつかないものを国民のお金で作って稼働させ、事故が あっても隠し通す。 被災者、放射能被爆者の検査も拒否する。 地球を人が住めない星にしてしまう危険性のある原子力発電を すぐにやめて、廃炉にしてください。 その他の自然エネルギーでまかなえるはずです。 エネルギーを地域、個人ではなく一括で管理する、という やりかたがそもそも納得いきません。
8078	個人	会社員・公務員	30代	女性	このまま原子力を推進するのであれば、まず最終処分方法を確立すること、そして過酷事故への最大限の備えを実現させてからにして戴きたいと思います。 それが難しいのであれば、即刻撤退させるべきです。	政府の示す、安全であるという根拠があいまいであり、納得できるものではないこと。福島の事故がまったく終息していない現状と、それの政府の対応が見えないこと。が原子力、および政府に対する不安の主な要因です。老朽化している施設を無理に稼働させ、事故の教訓がまったく生かされていない現状では、原子力を使うことに不安を感じざるを得ません。
8079	個人	会社員・公務員	20代	男性	1、原子力技術を捨てるべきでない 2、事故を防止するよう原発の安全性を発展させるべき 3、再稼働できる原発は全て再稼働させるべき 4、代替策は原発と同等以上で安定的な発電ができなくてはいけない	1、原子力技術を捨てるべきでない理由。 原子力発電による電力の安定供給が望めなくなる為。 原子力、火力に代わる代替発電方法が普及していない為。 原子力技術を用いてすぐに核兵器を用意できるようになる為。 核兵器を持つことで中国や北朝鮮といった覇権国家に対する抑止力を持てるようになる為。 2、事故を防止するよう原発の安全性を発展させるべき理由。 福島の原発事故の理由は津波による被害が原因と、管直人の現場への過剰かつ不要な介入による事故対応の遅れが原因である為。 後者はともかく、前者の方は対策を怠っていただけで本来は防ぐことはできた。 海外からは日本の原発技術は高い評価を得ており、耐震性の高さも震災で証明された。 仮に日本で全ての原発を廃止しても、隣国の中国等では逆に原発を増設している。 中国等で原発事故が起きたら偏西風によって放射能等は日本にも流れてくる。 ここで日本が原発技術を捨てずに安全性を発展させていれば、日本の安全な原発を海外に輸出することで外国での原発事故を未然に防げる。 事故が起きたから原発を廃止するのではなく、事故を起こさないような原発を作る方向に進むべき。 3、再稼働できる原発は全て再稼働させるべき理由。 不必要な節電を全国の企業、民家に強いている為。 以下、節電を強いることによって起こりうる現象 1、不必要な節電を強いることによって、産業界などで生産性が落ち、海外との競争力や企業の収益が大幅に減少する。 2、その結果企業の存続が危ぶまれコストカットによる給料削減、場合によっては倒産してしまう会社も続出する。 3、会社が倒産すると失業によって何世帯もの人が路頭に迷う。もしくは給料がカットされれば消費者の消費力も減少する。 4、民間の消費が減少することによって別の企業の収益も減少し、従業員のコストカットによる給料削減や倒産する。 (以下3、4のループが発生) 上記のような事柄を防ぐためにも原発の再稼働は必要。 4、代替策は原発と同等以上で安定的な発電ができなくてはいけない理由。 現在は火力による発電が主流だが、燃料の多くは海外から輸入している。 燃料輸出国からは外交上のカードにされやすい。 燃料を運ぶ際の海路で有事が発生した場合、日本へ燃料が行き届かなくなり、火力発電が成り立たなくなる。 クリーンエネルギーによる発電が注目されているが、そもそもこれらはコストが高くつき、結果的に値上げという形で電気料金に結びついてくる。 そもそも自然の力という不確定要素を利用した発電方法なので、電力の安定供給ができない。 個々の問題点もあり、風力発電の問題点は設備が強風によって壊れやすい。毎年のように台風がくる日本では1年毎に設備を新しくしなければいけなくなる。 また、風車が発する低周波も人体や自然への生態系へ悪影響を与えることが明らかになっている。 洋上風力も、自然の道路と重なる恐れがあるので有り得ず、周辺海域の生態系へ悪影響も与えるので、風力を日本で推奨することはできない。 太陽光発電でもパネルは割れやすいので風で物が飛んできてもたちまちパネルは壊れてしまう。 また、雪国では冬に電力需要が高まるのに対して、天候に左右される太陽光発電では消費者に電力を安定供給することが難しい。 原発を稼働させると代替方法を考えなくなるという声もあるが、そもそも代替方法を考えなくなるという根拠が無く、ただの被害妄想でしかない。 原発以外の方法で原発と同等以上で安定的な発電ができる発電技術の確立とそれの全国への普及ができるまでの繋ぎとして原発を利用するべき。
8080	個人	その他	40代	女性	原発ゼロのシナリオを望みます。出来る限り早期の「脱原発」に、着実に向かっていただきたいです。	今現在の生活に電気が必要不可欠であることはわかりますが、そのために大きな危険性や不安、恐怖を感じながら暮らすことは、本当の幸せとは思えません。 廃棄物の放射能低減に10万年もの時間がかかるということを知り愕然としました。10万年、いったいどのくらいの時間なのか？想像もつきません。未来を生きる人たちに毒を送り続けるようなことは、今すぐにやめるべきです。 原発を維持したり、もしくは新しく作ったりするその莫大な費用があるのであれば、それをすべて自然エネルギー等の研究・発展に使ってほしいです。今現在多くの研究が進みつつある、実用化も期待できることがたくさんあるのに、なぜに原発にしがみつくのか？まったくもって理解できません。 日本が、脱原発を掲げ、クリーンエネルギーの先進国となることを心から期待します。
8081	個人	自営業	40代	男性	私は、「原発ゼロシナリオ」を支持致します。	今回の原発事件で、電力会社には核エネルギーを完全に制御する力がない事が誰の目にも明らかです。真実は福島県に今も存在しているではないですか。 子供たちや日本の未来に責任を取ることなど決して出来ない事です。 私は、原子力発電所の再稼働に強く反対致します。 もっと、省エネに努め、自然エネルギーを推進してください。 未来の子供たちや日本の為にご検討を宜しくお願い致します。

8082	個人	無職	50代	女性	「原発ゼロ」のシナリオを！	・原子力発電所の水温が7度高い処理水を、年間1千億トンも海に流し、海の環境汚染をしている ・小さい事故でも放射性物質が漏れる、というか発電中は常時放出されている水蒸気の中に放射性物質が入っている ・原子力発電は火力発電に比べて熱効率が悪い ・石油は枯渇していない、量産すると原油価格が下がるから掘らないだけ ・そもそも電力は足りている 以上の理由から、原発は効率が悪く環境を汚染する厄介なものなので、ゼロにしてほしい。
8083	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロをできるだけ早期に実現すべきと考えることから、ゼロシナリオを支持します。	東電福島原発の事故は、多くの国民と広大な国土にいつ終結するとも判らない重大な影響を及ぼしました。阪神淡路大震災の例からもわかるとおり、大地震の発生予測は現代科学をもってしても困難であり、第二第三の原発事故が起きないという保証は誰にもできません。 また高レベル核廃棄物の最終処分場が決まらない中で、行き場の無い使用済み核燃料を仮に保管している核燃料プールがあと6年で一杯になるというデータがあります。 原発事故の不安と行き場の無い核廃棄物という2つのツケを将来世代に対して、今以上に回したくないので、原発ゼロをできだけ早期に実現して欲しいと思います。 そのために電気代の値上がり幅が3，000円多くなったり、GDPが1％少なくなっても納得できます。 これ以上狭い国土を汚染して自分の首を絞めることのないよう願っています。
8084	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発の稼動は即刻中止。自然エネルギーの活用を検討して下さい。	原発に頼ることをやっていれば、福島のようなことが起きたときは、最悪、日本に住めなくなる恐れがある。電力不足を補うためには、より安全な自然エネルギーに切り変えるべきです。
8085	個人	パート・アルバイト	60代	男性	国民の生命・安全・財産を守るために日本は世界のリーダーになり地球の平和と繁栄を推進する必要がある。世界のモデルとして原発の推進を果たし、安全保障の面からも原発技術は高度に発展していかねばならない。	次世代エネルギーを開発し採算性の上に国民も企業も安心してエネルギーを消費できる体制を維持するうえでそれまでは少なくとも原子力発電所は必要。核使用済み廃棄物などの技術を世界に先駆けて開発し既存の原発使用国家に輸出する技術立国を急がねばならない。地球環境は一国主義の発想では守りきれない。世界が共通する使用済み燃料の再利用などの技術はリーダー国として避けて通ることはできない。原発の輸出とともに問題解決の技術も同時に輸出する使命を担うことこそ世界のリーダーと言える。また、近隣諸国が原発・核兵器を大量に持っている、持とうとしている状況下で、日本が反原発とか脱原発を主張するということは経済繁栄のリーダーみならず安全保障面から見てもリーダーの役割を放棄することにつながる。核の平和利用に惑わされることなく抑止力として核が平和と安全に寄与する原発推進こそ世界のリーダーとしての責務を果たせると考えるべきではないか。いたずらに原発・核・脅威論を振りまきながら自国のみ丸裸の主張には国民の生命や安全安心、そして島嶼など領土・領海、資源を本気で守り抜く気概が見えない。戦後の平和ボケした憲法のもとで育ったとはいえ、そろそろ一国平和主義的な幻想で未来の子供たちに大きなつけを負わせてはならない。未来は子供たちのものなのだから真剣に地震津波による原発事故から逃げないで様々な困難を乗り切る技術大国を目指すべきなのだ。
8086	個人	自営業	30代	男性	すべての原子力発電は早くやめるべきです。	原子力事故は起こるものです。スリーマイル、チェルノブイリ、福島。事故後の影響は広範囲で深刻です。 最終処理の技術が確立されていませんので、通常運転で出る放射性廃棄物も安全に処理できません。 電力を今のように使いたい放題使えることに幸福を感じる事が出来ません。福島の事故以降その思いはより鮮明になりました。現在は罪悪感を感じます。 廃炉の技術や廃炉後の除染など脱原発に伴う技術を世界に先駆け確立する時だと感じます。 安全保障に原子力発電が関連づけられる事に、核武装の疑念を抱いてしまいます。
8087	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発再稼働反対です。	事故の際の安全対策がなされていないまま、再稼働しないでください。今後する予定では、していないのと同じです。明日、地震がおこるかもしれません。 福島第一原発の事故後の補償、救済が終わっていないのをみると、どこかで事故が起こっても、保障されないことが目に見えています。 電力会社を守るのではなく、住民を守ってください。
8088	個人	会社員・公務員	30代	男性	全廃への方向しか選択し得ません	原発を使ってエネルギーを得るのは、何世代も先の未来から莫大な額のお金を借りて高配当・高確率のギャンブルをするようなモノです しかも外れた時は即、破産に繋がります 原発の存続は、問題の先送りに過ぎず、その間は本格的な次世代エネルギーへの取り組みは行われないでしょう 福島第一の事故は、世界中が真面目に考える契機になった筈で、当事者である我々に『問題の先送り』など有り得ません 早く原発に見切りをつけた方が得に決まっています 天然ガスを利用する近未来を想像すれば、どちらが得なのか誰でも分かりそうなモノです 正直で真面目な政治を期待しています
8089	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」を支持します。 エネルギッシュに！再生可能エネルギーにシフトしていきませんか？	原子力発電は安全ではない。 東日本大震災により、それが露呈されたと思います。 それなのに、なぜ原発を推進する理由があるのか？ 私には理解できません。 日本に住む人間の安全を確保できずに、何を国益といえるのでしょうか。 経済を立て直すにも何をするにも、まずは安心して生活できる環境がないと始まらないのではないでしょうか。 原発にかかる税金を再生可能エネルギー推進のために使ってほしいです。 原発の為に税金が使われるのは非常に不本意です。 また、地方財政を守るために原発が必要というのは間違っていると思います。 それは、原発を推進して利権を得たい一部の人間の詭弁ではないでしょうか。 現に、これまで原発を稼働させて来た中で、地方経済が潤い活気にあふれているようには見えませんでした。 一部の権力を持った人間が、多くの国民を騙して利を得ている構図が続いてきたのだと思います。 東日本大震災での大きな被害や悲しみとひきかえに、日本はリスタートするチャンスを得たのだと思います。 それをぜひ生かしていくべきです。 「原子力発電パス」から降りて、「地球を汚さないエネルギーパス」に乗り換えて生きたい。 少しずつでも。 日本がそれを先頭切ってやれたなら、日本国民としてとても誇らしいです。
8090	個人	無職	60代	男性	原発は必要。	日本が原子力の技術を持っていることは、安全保障の面から考えて、抑止力になります。 中国、北朝鮮からの軍事的危機を、抑止しなければなりません。
8091	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電はただちに止めるべきです。	福島第一原子力発電所の事故は終息どころか、いつまた大量の放射性物質の放出があるかもわからない状況です。国会事故調査委員会の報告でも、津波ではなく地震によって炉心が損傷した可能性が強くできされている。 一度トラブルが起きれば甚大な被害をもたらし、また常に使用済燃料という放射性廃棄物をだしつづける原子力発電所は全く必要ありません。 大飯原発が無謀にも再稼働されるまで全国の原子力発電所は止まっていましたが、国民の生活になんら支障があったとは思えません。原子力発電所の稼働はエネルギー問題ではなく電力業界の経営上の問題である事が明らかになっている。国民の命よりも政界、財界、官僚、メディアの利権を重視する事は許されない。原子力発電はただちに止め、すべての原子炉を廃炉にするべき。
8092	個人	自営業	50代	男性	ゼロシナリオを選択し既存のシステムを変えることが、人材、安全面その他考慮した時に、あるべき選択である。 15%シナリオは優秀な技術者を確保できない、既存のシステムが残ってしまう等の問題が残る。	ここでは核廃棄物、地震と原発等に対する議論は多くなされているので別の観点からコメントしたい。 提示された3つのシナリオからどれかを選びましょうというのは、あまり意味のない議論に陥ると思われる。なぜならどのシナリオでも、その達成のためには様々な問題があり、シナリオ通りにかない可能性が残るからである。 従ってまずはゼロシナリオでできるところまでいこうといのが、普通の感覚なのではないか。 原発を縮小していこうという時の大きな問題の一つは、人材の確保であろう。 衰退産業には学生や技術者は集まらない、従ってシナリオ達成のため及びその後の人材をどのように確保していくかは、どのシナリオをとっても大きな問題だ。 20～25%シナリオは既存のシステムが大きな比率で残る可能性があり賛成できない。 政府は15%シナリオを落としどころとしたい等の報道もあるが、15%シナリオは、原発は存続するが優秀な技術者は確保できない、原発をとりまく既存のシステムが残ってしまう等、もっとも危険なシナリオとなる可能性があり賛成できない。 まずはゼロシナリオを選択し、既存のシステムを変え最大限の努力をすることが、人材等から派生する安全面その他考慮した時に、あるべき選択だと考える。 そのために、早急にエネルギー問題を総括的に扱う、エネルギー開発学科のようなところで、原発から再生エネルギーまで扱える技術者を育成する必要があるのではないか。 例えば、廃炉の技術者を育成し、海外展開するビジネスチャンスとする方法もあるのではないか。
8093	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発再稼働に絶対反対です。	原子力発電に使用されるウランは、採掘から廃棄まで、昔も今も、そしてこれからも、人間のみならず地球上のすべての生物に最悪の影響を及ぼすもので、それを使ってまで電力を確保することに疑問があります。様々な問題点や課題はまだあるにせよ、今から、原発に頼ることをやめて再生可能エネルギーを利用する政策に転換するべきです。再生可能エネルギーについてすぐれた知識や技術を持つ人たちは世界中にたくさんいるのですから、彼らと協力しながら、新しい政策を進めていくべきだと思います。福島原発事故の教訓をこの機会に生かさなければ、日本は終わりです。未来はありません。広島や長崎に原爆を落とされながらも復興を遂げた日本だからこそできることが、今、原発再稼働の他にあるはずです。 人間にはどうすることもできない力を持つ放射性物質は要りません！
8094	個人	その他	30代	女性	原発ゼロのシナリオを希望します。	原発は福島の事故で、あらゆる危険性をさらしました 。 使用済み核燃料の処理も滞る一方で進んでいません。 これからも原発を進めていくのは、物理的にも倫理的にもムリだと思います。 再生ｴﾈﾙｷﾞｰを培う日本の技術に期待しています。 原発ゼロを目割してください。
8095	個人	会社員・公務員	20代	男性	2030年ゼロシナリオに賛同します。	原子力発電の安全性と経済性が現実に即さないものと分かってきた以上可能な限り早く脱原発を達成すべきです。
8096	個人	その他	60代	男性	「原発ゼロ」！ 自然的も人的にも人間の能力の限界を超えた、想定外の出来事は起こりうる。地球上の生物の存在を危うくする、そして制御できない物を人類は使うべきでない。	1．自然界にない人工的創造物を作ることは許されない。 2．原子力エネルギーコストは本当に計算すると安くない。 3．廃棄物の処理場、廃棄場がない。 4．地球温暖化に対して稼動時CO2は出してないと言うが、熱の排出については触れていない。 5．原発ありきで、他のエネルギー源を開発しようとしていない。 6．エネルギーの独占を許してはならない。 7．我々は地球に住むあらゆる生物に責任がある。一部の特権階級の為に、地球は犠牲にできない。 8．作り放題、消費し放題、ただ便利さ追及、利益追求、人間の限りない欲望に対して地球資源は有限だし、枯渇する。地球を、宇宙をももっと大切にしなければならない。それが我々の存在を少しでも永くできる方法である。 9．経済の力が、人類の存続より上にある思想なんて、どうして出来たのでしょう。
8097	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発は全基廃炉に向けてすぐに動き出すべき。	フクシマの事故で明らかになった通り、原発は事故が起こると取り返しがつきません。 日本は既に地震の活動期に入っており、リスクは非常に高まっています。 それにもかかわらず、活断層の調査も不十分なまま大飯原発を再稼働してしまうとは、国民の命を蔑ろにする判断です。 野田総理は、「国民の生活を守るため」とおっしゃいましたが、総理にとっての「国民」とは誰を指すのでしょうか。 野田総理が辞任しても、大臣が入れ替わっても、生きている限りずっと放射能汚染・被曝の問題と戦い続けなければならない「国民」の気持ちを少しでも考えてもらえたら、原発に頼るエネルギー政策などありえないと思います。 経済より命を大切にしてもらえる国になってほしいです。
8098	個人	自営業	40代	女性	日本国民のエネルギー利用について原子力発電の利用は反対します。	生態系に影響を残さない自然エネルギーの利用を推進すれば原子力発電は不要だと考えているため。
8099	個人	自営業	40代	男性	慢性的な財政負担と環境リスク、国家の存亡にもつながる核施設の過酷事故を前提として、一切の原発および核燃料サイクルから撤退を要求します。	もう一度、福島級の事故が起これば、国家の存亡にもかかわる事態が容易に想定できるにも関わらず、「うそ、ごまかし、なれあい」の上に乗っかって推進された既存の核施設を今後も使用することは正気の人間がすることではありません。大地震の活動期にはいったいま、しみやかに全原発ならびに再処理工場を停止し、使用済み燃料を可能な限り事故が起こらない施設へ移すことが急務と考えます。同時に、原発立地自治体への廃炉手当て、再生可能エネルギーも含めた小規模分散型電源への規制緩和、送電事業の分離をふくめた電力改革など、劇的な政策転換への議論、ステイ区ホルダーを捷した、オープンな場所で議論されることを希望します。
8100	個人	会社員・公務員	50代	女性	原子力エネルギーからの即刻の撤退を求めます。	福島第一原発の事故で、地震国日本に、原子力発電所は危険だと言うことはよく分かりました。 核廃棄物が人間や環境に、大変危険だということも自明です。 放射能を作り出す原子力発電所（核燃サイクルももちろん）の、即刻廃炉を求めます。
8101	個人	会社員・公務員	30代	男性	日本国内にある全ての原子力発電所をとめてください。	経済よりも子ども達の健康が大事です。福島第一のような被害を再び繰り返す愚策はやめましょう。子孫に素敵な日本を継承したいです。
8102	個人	その他	40代	女性	原発は速やかに全停止し、廃炉する事を強く希望します。福島の事故はまだ何も収束していません。地震も多発しています。事故は必ずまたおきます。二度と福島のような事故を起こしてはいけません。	原発に頼らないエネルギー政策を。核廃棄物の問題を残したまま再稼働させるのは反対。原発は危ない。事故はまだ終わっていない。
8103	個人	無職	70代	男性	原発はゼロにしなければならないと思っています。 自然再生エネルギーに全面的に切り替えるべきです。	核兵器も原子力発電も核分裂エネルギーを利用するもので、人類はこれと絶縁しなければ未来が無くなる危険性を持っています。 原発は「トイレなきマンション」と言われますが、現に核廃棄物は増える一方で処理の目処は全くと言ってよいほど立っていません。 ドイツに学ぶべきです。

8104	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電所の運転は、今後一切停止、そして稼働しているものがあれば、すぐに停止していただきたい。 原子力に依存しない電力供給システムに移行してゆくことを 全力で方向付け、実現願いたい。	1）原子力発電をおこなうと、放射性廃棄物が生ずる。 その廃棄物の扱いは、現状では、とても人類が手に負えるものではない。 仮に新たな技術が生まれたとしても、それはおそらく不経済なものであろう。 廃棄物処理の見通しのたたないシステムを続ける事に、疑問を感じないのか？ 2）原子力発電をおこなう上での人的負担 機械は、なんらか人間が介在しなければ、成り立たない。 しかし、原子力の扱いには人間の生命を背かすものだ。 誰がやるのか？ 押しつけてよいのか？ 手を汚す人間が必要な状況を考えてほしい。 3）関わる産業について 今や生活の中で、電気はなんらか使用しているものだろう。 今後は、電気に頼りすぎない生活の仕方の方向付けや、工夫を政府主導で すすめてはどうであろうか？産業界からのつきあげではなく。 4）外からみた日本 おそらく海外からみて、震災の経験をしてなお、日本が原発を継続すること については、論理的に理解できないだろう。そして、その産業を積極的に 輸出することは、今後厳しい批判を世界から受けるであろう。
8105	個人	会社員・公務員	40代	男性	今すぐに全原発の稼動を停止すること。原発不足分については速やかに再生可能エネルギーやシェールガス等にシフトすること。移行の過渡期については火力発電で賄うこと。以上3点を提案します。（選択肢外の意見）	福島の事故については、国会の事故調査委員会が人災と結論づけました。ヒューマンエラーというものはどのような安全弁を設けてもエラーリスクを0%にすることはできません。つまり、今後も必ず事故は起き得るということです。 福島の事故では十数万人の方が避難を余儀なくされています。また、農作物の出荷停止など、その被害は甚大です。一度発生すると莫大なコストのかかる原子力は合理的なエネルギーではないと考えます。 また、日本は地震の活動期に入っていると言われています。各原子力発電所には活断層があるとの指摘もあり、今すぐに原発を地震が襲うリスクが高まっています。以上から、まずは今すぐにでも日本の全原発を止めることが必要であると考えます。 原発の代替エネルギーについては、再生可能エネルギーやシェールガスでまかなうことを提案します。日本は火山、風、潮流など自然に恵まれた国であります。また、シェールガスについては実は日本の埋蔵量が相当豊富であることが明らかになりました。今すぐにシフトすることは不可能なため、不足分は火力で補いながら、実用化されていない分野について早急に実用化し、エネルギーシフトをすることを望みます。 福島の事故の反省から、人の命を最優先し、目先の利益ではなく日本が永続するためのエネルギー政策を採用することを切に願います。
8106	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発の使用には反対します。	私は以下の理由により、原発の使用に反対します。 1. 使用済み核燃料の処理問題が解決していない。使用済み核燃料の放射能リスクは、原発によって生まれた電気を使用する者が負うべきである。放射能リスクは重大であり、経済性を理由にこれらを分離すべきではない。 2. 福島の原発事故のような重大事故や、上述の稼動リスクに対するコストがあらかじめ電気料金に含まれておらず、他の発電コストに対する経済的劣位性を隠蔽している。 3. 福島の原発事故において、東電や行政の当事者が誰一人として刑事罰を受けていない。 以上
8107	個人	会社員・公務員	30代	男性	(2)15シナリオがもっとも合理的と考える。	まず、(3)20-25シナリオは、福島原発事故を鑑みて、リスクヘッジが十分でない現状のままでの原発の新設を既定路線とする選択は認められないだろう。ただし、画期的な新規エネルギー源や新規原子力技術等が開発された際には、この限りではないと考える。 次に、(1)ゼロシナリオで問題となるのは、エネルギー環境会議の報告書にもあるとおり、事業者・家庭の負担が非常に高くなると予想されることである。 製品や建築物の省エネ規制により、事業者が負担する追加コストは莫大となるだろう。その場合、国内での製造コストは増大し、産業の空洞化を招くリスクは大きくなると予想される。これに対し、すべてのシナリオについて、実質GDP成長率も一律で比較されている前提については疑問である。 家庭においても、電気自動車・太陽光発電の導入にくわえ、売電を考慮しつつも電気料金が上がり、重油ボイラーの原則禁止やストーブの販売禁止は到底現実的には許容し得ないだろう。 また、再生可能エネルギー（特に自然エネルギー）については異常気象や火山噴火等による日照量の低下、雨量の低下などのリスクも孕んでいる。このことからも、ゼロシナリオは、あらゆるリスクにおける、エネルギー供給の選択肢を減らすことにほかならず、方向性として矛盾していると考える。 一点疑問なのが、原発の安全性の評価軸が、原発依存度だけとなっていることであるが、原発を廃炉に移行する最中にも燃料は冷却し続けなければならないし、ゼロしなりおでも、災害による原発事故のリスクはゼロとはならない。 さらに、今後の方針として、原発依存度を下げるにあたり、原発の完全廃炉化、核燃料廃棄物の最終処理を同時に解決しないかがぎり、単に原発による電力供給比率を下げるだけでは、エネルギーコストは増大し、リスクは残り続けることは避けられない。 以上のことから、現有の資源である原発を有効活用しつつ、原発事故リスクの低減につとめ、現実的な省エネ対策するのが合理的であり、(2)15シナリオを選択する。
8108	個人	自営業	50代	男性	今すぐ、安全が確認できた物から再稼動させるべきである。	時の首相の思いつきの間違った判断で、原発を止めるということに、法的に効力があるのか。世の中を混乱させるだけさせておいて、今やめている人の言葉に拘っていてはいけない。まず、電気代が上がるのは、日本の産業や国民の生活に影響を与える。またエネルギーの安全保障の面からでも原発は維持すべきです。まだ、放射能で亡くなった方は一人もいないわけですから、むやみに過剰に反応せず、日本の優秀な技術をより発展させるように努力すべきである。むしろ、電気を止めたときの熱中症の数の方を心配したほうがいい。何百人にのぼるかもしれない死亡する方たちに政府は、責任をとれるのかどうか。今回の事故は津波による事故であって、原発そのものは震度9にも耐えたという事が実証されたと理解すべきで、海外から多数引き合いが来ているとか。広い観点に立ち、勇気をもって対処されることを望みます。中国の後ろ盾を疑うような左翼勢力に振り回されているようではいけない。
8109	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発には反対です。感情的にも論理的にも到底受け入れられるものではありません。全面撤退すべきです。	原発はあまりに危険で、お金がかかり、廃棄物の処理方法も未だなく、感情的にも論理的にも到底受け入れられるものではありません。加えて、原子力に恩恵を受ける団体や専門家には、福島第一原発の情報を小出しにする隠蔽体質、自分さえよければいいという利己主義が見られ、私は強い不信感と憤りを覚えます。政府は原子力からの全面撤退の姿勢を明確にし、段階的に原発への依存度を下げていくべきです。これまで原子力に投入してきた税金を、今度は自然エネルギーの研究開発に投じるべきです。日本の技術力があれば、それは、原発よりもずっと魅力的な産業、輸出できる資源となると思います。
8110	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロを選択します	経済の効率性より命が大切だと思います 原発を動かすことより 止めて一時的に生活に困る方たちにお金をかけたほうがいいと思います 世界中に日本は学習能力がない　どうしよもない国だと非難され 日本国民にも不審がられ どうして再稼働するのかわかりません 福島では家業を再開できずに自ら命を絶たれた方も少なくありません せっかくの自然豊かな島なのに どうして自分たちで住みにくくするのですか 今からでも遅くないから原発にたよらない国にしたい 現に原発ゼロでも電機は足りている 経済の効率性など命があって健康でいてこそのものだと思います
8111	個人	自営業	50代	女性	原発「ゼロ」に賛成します	将来に原発ゴミのツケを回すのはいやです。
8112	個人	自営業	30代	男性	原発は即0に、足りない分は当面ガス火力で	原発はリスク、費用、最終処分等で他の発電方法よりも欠点が多いと判断します。 火力はco2が問題視されていますが、人為的地球温暖化説は疑問も有りますし、水素燃料と燃料電池の実用化は原発にかかる費用を回せば数年以内に実現可能です。
8113	個人	無職	70代	男性	原発に依存するあらゆるエネルギー政策は、即刻中止すべきである。	広島、長崎を経験した日本にとって、放射能の危険性は、明らかなはずである。 人として叡智があると言うならば、即刻、原子力から手を引くべきだ。 放射能を無毒化する技術が、今はない以上、エネルギーが不足するとか、価格が安い（本当は高い）とかの理由で稼動するのは、全く理解できない。 人の命を最優先に考えるべきで、エネルギーが本当に不足するなら、節約すればいいし、他のエネルギー政策にシフトすれば済む話だ。 貧しくとも、皆で支えあう社会を政治が主導すべきだ。 これは「原子力村」の既得権益を守るための「再稼動」だと理解している。 心からの怒りを覚える。 こんな理不尽がまかり通る日本ならば、もう日本には先がないだろう。
8114	個人	会社員・公務員	40代	女性	(1)2030年の目標としてゼロシナリオを支持する。 (2)再生可能エネルギーの割合を増大させたより長期の目標を示し、化石燃料脱却の道筋を明確に示すべき。	(1)2030年の目標としてゼロシナリオを支持する。 原子力発電は社会的費用を考慮すると、再生可能エネルギーに比べて経済的に有利とはいえない。再生可能エネルギーは、今後の技術革新及び普及率の向上によるコスト低減の余地が残されている。 (2)化石燃料脱却の道筋を示すべき。 今回示されているゼロシナリオは、原子力から脱却するために、再生可能エネルギーと化石燃料の割合を増大させたが、結果として現状より化石燃料により依存する構造となった。しかし、将来必ず枯渇する化石燃料に依存し続けるのではなく、あくまでも再生可能エネルギーを主体とする社会への移行の途中の暫定的な措置であるということを明確に示すことが重要である。例えば2050年は化石燃料20%、再生可能エネルギー80%といった目標を設定し、再生可能エネルギーに関する技術開発、設備投資を誘導することが必要である。
8115	個人	自営業	50代	男性	全原発の即時停止を要求します！更に火急的に自然エネルギーへの大転換を積極的に進めるべきです	核物質の完全制御は最早不可能であることが、福島#1原発事故によって明らかに成った以上 化石燃料の少ない日本は当面輸入にすがる道しか無いが、輸入した化石燃料に拠る発電所を火急的に建設し、この間は全原発を10年間以内に停止から廃炉へのロードマップを描くべきである。 核物質は人類に大きく深い災厄を浴びせ、不幸の渦に巻き込むだけである。 約10万年と言われる放射性核廃棄物の無害化までの超期間の管理と 保管期間に於いて外界へ放出されない様に完全に維持する事は到底想像も 出来ない夢物語である以上、即時停止すべきである。 天然ガス及び石油火力発電所の建設を当面、経済産業省の国費で賄い 以後5年間経過後に現状の電力会社を除く民間資本へ 競争入札の上売却し稼働を続ける。 現状の電力会社は一旦解体し国家管理した上で、財務経営資産状況を全て洗い出し 不明朗な会計処理及び電力料金積算基準などの瑕疵を検証し 改めて国民への謝罪を行う事とする 送電維持管理は、現状の電力会社の担当部署を独立組織として発足させ 地熱発電所、風力発電所、太陽光発電所で生み出された電力を全量完全買取し 全電力量をスムーズに需要先へ送電する事を義務として課す 地熱発電所も国立公園法を改正し、動植物に被害が及ばない環境を目指して 開発を進めるべきである
8116	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロシナリオ	子供たちのためにも不安要素はあってほしくないので、原発はなくしてほしい。 もっと自然エネルギーを推進してください。 具体的な事はよくわかりませんが、地熱をもっと利用できるのではないか。 太陽光発電の助成など。
8117	個人	会社員・公務員	40代	女性	原子力発電の廃止と自然エネルギーによる発電の推進を求めます。	福島の原発事故ような事が再び起きないとは限らない。 今後、万全を尽くしたとしても、想定外の事が起きないとは限らない。 核廃棄物処理についても、解決方法が確立されていないのに、これ以上廃棄物を増加させるのは、リスクが高い。 エネルギー資源の乏しい日本だからこそ、自然エネルギーの活用を積極的に行うべき。 また、従来のように垂れ流しの発電をせず、蓄電システムを導入し、電気の備蓄に努めるべき。 一部の利権や既得権益の圧力に屈せず、国として国民の安全と国民にとって何が真の利益になるのかを重視して、最善のエネルギー政策を選択して欲しい。 国として毅然とした姿勢でそれを遂行して欲しい。 その為になら、税金が上がっても仕方ないと納得する。
8118	個人	自営業	50代	女性	処理できない危険物を作り出してしまう原子力発電を応援する事は出来ません。破滅の道に歩みだしているとしか思えません。もっと別の可能性を追求し、安全な生活を送られるよう、人類は全精力を傾けるべきです。	生活の中で電気は本当に大切なもので、これだけ便利な生活に慣れてしまうと、電気なしの生活は本当に不便だと思いますが、だからと言って、一生冷やさなければならない廃棄物を残しながら、原子力発電を続けていくことは間違っています。地雷を埋めながら、進んでいるようなものです。そんな事を望む人がいるのでしょうか？経済がどうだとか、利権だとか、小さな事を言っている場合でしょうか。廃棄物の処理方法や新しい電力源が見つからなければ、電気をよめるしかないことは誰にだってわかっています。失うものが多いでしょうが、失ってしまえばそこからまたきっと人間はなんとか立ち上がるのではないでしょうか。 このまま何も考えず、快適な生活を続けていけば、広島・福島の再現が順番にあちこちで起きていくのだと、確信しています。 一番大切なことは、安全なエネルギーの開発です。 教育もそちらに力を入れ、その研究をする学生には支援をするべきです。 日本の為、世界の為に研究したい人は沢山います。 政府はどんな方向に進みたいのですか。

8119	個人	その他	50代	女性	2030年までに原発0%のプラン	現在でも原子力発電は全く利用しなくても電力は足りると思っています。予約、購入済みのウラン燃料はたたき売りしても転売するべきではないでしょうか。 現在の原子力発電を中心とした国税の民間大企業還流の仕組みはいつまでも続きません。中小企業はカがだせず、ばたばた倒産しています。優秀な「公僕」であるはずの官僚の真の職責を果たしてください。また、国会議員は、民意を反映するものです。その民意とは、現在の大企業、原発利権の民意ではありません。はるかかなたの子孫の安寧も視野にいれて是非その職責を全うして欲しいものです。
8120	個人	その他	40代	女性	放射能は危険ではないので原発も危険ではない。原発を止めたら火力発電に頼り、先の大戦のように、中国にシーレーンを制圧されたら戦争になります。原発はクリーンエネルギーであり、推進すべきです。	反原発活動の陰には中国による工作活動の暗躍があり、これに乗せられるべきではありません。世界中が原発を推進しているのに、日本がやめたら3等国に落ちぶれるでしょう。原発は絶対にやめてはいけません。
8121	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電は、現状維持しながら革新的技術開発による再生エネルギーを目指すべきと考える(20～25シナリオ)。	まずは、化石燃料発電を下げる原油中東依存リスクを低下させ、CO2排出による地球温暖化ストップを行うべきである。原油獲得は全世界規模で行われるが、ウランやプルトニウムの獲得は、世界規模で行われず、特に、プルトニウムはIAEAによる監視が世界規模で行われているため、安定的に供給できるエネルギー源といえる。 原油はいつかはなくなる。その時のリスクを最小限に抑える努力は続けていくべき。
8122	個人	無職	40代	女性	原発ゼロの地球へ	0%です。先ず原発ありきじゃなくて、先ず、ゼロを目標にしてほしいです。その上で、自然エネルギーへの転換・発展の計画を希望します。なぜなら、地球に住んでるからです。自然界の中でしか、人間は、生きられない、そして、今、人間が作り出したものは、時間がかかりながら、ゆっくりと自然界に、吸収されるもの以外は、無くならない。増えてゆく使用済みの核は、どうするのですか？そして、地球に住んでる以上は、自然災害も無くなりません。原発事故は、現実に起きたのです。また、人間によって、温暖化も進んでいます。確かに、一定しない、太陽や、風力発電と、自然エネルギーでも、石油による火力発電は、計画してとっても、いつか無くなると言う問題もあります。もちろん、経済や、産業、雇用の問題もあります。しかし、かけがえのない命をつないでゆく生き物のために、お金もうけのあり方を、今一度、考えたい。今やすべては、一国の問題では、ありません。いまこそ、すべてを、世界規模で、考えていく必要があると思います。「世界は、一家。人類は、皆兄弟」なのです。原発ゼロへ。被爆国である日本が、先頭に立ってほしいです。
8123	個人	その他	50代	男性	「ゼロシナリオ」を支持。原発存続と脱原発とは、同次元で比較できない。原発の危険性は人間の手に負えない文明的問題。一方、脱原発に伴うコストやリスクは、現実論の枠内で対処可能。ゆえに脱原発選択しかない。	「ゼロシナリオ」を支持します。 それも、2030年時点までといわず、可及的すみやかに実現を。 以下、その理由です。 大前提として、原子力を利用し続けることの危険性と、原子力エネルギー依存をやめることによる不都合（不利益）とは、対等に比較考量できない、ということを認識すべきです。これがそのまま選択にあたっての論拠になります。 第一に、原子力エネルギーは、使用済核燃料や廃炉廃棄物などの安全確実な処理方法が存在しません。人間の力を超えており、今後も開発できないでしょう。「トイレのないマンション」に例えられるとおり、人類文明の将来に多大な負荷を残してしまう、倫理的にも許されない選択肢です。 それに比べれば、「現実論」が問題にする脱原発の不都合は、それこそ現実論のスパンの中で対処可能な問題点にすぎません。具体的には、たとえば電力会社の経営上の問題（燃料費負担や廃炉による損失など）、CO2排出量の一時的増加、原発立地自治体などにおける雇用喪失等の経済的不利益、などですが、これらは、経済・社会システムの調整や適切な技術開発によって克服できます。 第二に、原子力における過酷事故を、「コスト」とからめてどう評価するかという点です。 「安全神話」が信憑される一因になったように、確かに大規模自然災害やテロなどの確率は、統計的にはきわめて「小さい」なものでしょう。しかし、「確率ゼロ」でない限り、それは、明日にも発生するかもしれないことなのです。今回の福島の事故が、まさにその証左です。そしていったん過酷事故が起きてしまえば、その放射能汚染の一次的・直接的被害や、社会や生態系の長期にわたる見えない傷は、経済的損失としては計算不可能です。その危険性と損失は、もはや「コスト」の概念を超えています。 これに対し、原子力依存をなくすことで生じる電力の不安定化や電気料金の増大、それによる国際競争力の低下、およびその他の社会的問題は、「目に見える」「短期的な」リスクです。前述のことにも重なりますが、その対策はすべて当面の・有限のコストであり、現在の日本の政治・産業界・学界の知恵を動員すれば対処できるレベルです。 最後に、将来の日本と世界の運命を握る政府のみなさんに対し、ぜひ「無謬性」の呪縛から自由になってくださるよう、お願いしたいのです。 いちど選択した政策を撤回し改めることについて、不名誉なことと考えないでください。 人間は、間違えるものです。正しいと信じて始めたことが、実は誤りだと後でわかることなど、歴史上いくらでもありました。知識と経験が増えれば、間違いに気づくのはむしろあたりまえです。誤りを修正しつづけることで、人間は生き延びてきたのではありませんか。どうか賢明になってください。 原子力は、50年前には「夢のエネルギー」でした。でも、もう、ここで卒業すべきです。近い将来に生き残っているかもしれない子孫から、呪詛などされたくありません。
8124	個人	会社員・公務員	20代	女性	わたしは、日本にある原発全て廃炉にしていただきたいです。	原発のある地層を、きちんとした専門機関の調査をせず、方針一の避難経路もしめさず、東北での事故調査も収束もまだで、避難されている方々の生活や、事故のおきた近くにまだ住まわれている方々の安全や保証もまだだというのに、なぜ再稼働しているのかまったく意味がわかりません。国民は、安全な生活を保証されてるんですよね？電気も大切ですが、命あっての、健康や安全あっての生活ではないでしょうか。命を危険にさらし電気を得る方法以外の、電気を作る方法、節電対策をしていく方法でやっていけるはずです。国民はバカではありません。なにを一番に考えて、政府は動いているのですか。未来を見据えた、冷静な選択をお願いします。
8125	個人	家事専業	30代	女性	原発を無くし、他の自然エネルギーで電力が賄えるようにして欲しいと思います。原発の安全対策に費やす予算があるのだったら、安全なエネルギー供給の構築に使って欲しいです。	子どもを持つ身として、確実に安全と言えないものは無くして欲しいです。電力が足りないと言われますが、電力に頼りすぎている私達の意識を変えていかないといけないと思います。
8126	個人	自営業	40代	女性	一刻も早く全ての原発を廃炉にすべきです	2030年の時点で原発は、当然「0%」にすべきです。 実際、大飯原発が再稼働するまでの約2カ月間、日本の原発依存度は0%でした。 コストがどうとかの屁理屈がありますが、核廃棄物の処理、廃炉のコストを含めたら、他の発電方法に比べて、コスト上のメリットはないですよね？ そして、福島のような大事故が起こってしまったときのコスト、比較の対象になりません。 福島第一原発の事故は実際に起こってしまいました。 人の命を犠牲にしてまで、優先される経済活動なんて貧くらえです。 原発が必要だと主張する人は、自分の家族を原発の近くに住まわせてから主張してほしいと思います。 電気が足りる足りない、コストがかかるかからない、という以前の人間の倫理観の問題だと思っています。
8127	個人	会社員・公務員	60代	女性	原発再稼働絶対反対です。原発は全て解体し国民が安心して子供を産み育てることができる安全で美しい国土を取り戻すべきです。	地震台風と災害の多い日本で原発を稼働させることは世界の迷惑です。日本の滅亡です。 こんなに美しい国土、2000年もの長く優雅な日本文化を棄損してまでも電気を大量に消費して享楽したい人がどこにいるでしょう。 原発を原子力の平和利用と言いますが、攻撃のターゲットとしてこんな好都合なものはないではないですか。どんなに有効なターゲットかを福島原発の事故は世界中に知らしめました。 たとえ仮想敵国でなく友好国でも日本に言うことを聞かせるためには、ちょっと脅すだけで妥協を引き出せ得る効果抜群のターゲットです。 こんな物騒なものはさっさと解体し、どこからも攻撃されないようにするのが愛国者の取るべき行動です。 福島の事故の後、改めて東京を見まわし、何百年もの人たちの知恵と努力と汗のおかげで、この美しく機能的な街が作られて来たのだとありがたくて涙が出ました。 ましてや2000年もの歴史を誇る奈良や京都を一部の人たちの金銭的利益のために犠牲にすることは決してあってはならないことです。 原子力村の人たちにとっても日本がなくなっては一体どこに住むのですか？ まず、日本の国土の安全をこれ以上脅かさないこと、これ以外に行政や政治家の仕事が他にありますか？ 日本を守れ！国土を守れ！子孫を守れ！ 以上
8128	個人	パート・アルバイト	20代	男性	ゼロシナリオ推進。脱原発、原子力発電に頼らないエネルギー政策、都道府県、各地域において効率のよいエネルギー供給。	今回の人災事故が起こる前から原子力発電自体を危惧してきた自分としては、今回のヒューマンエラーによる事故、そして、事故による汚染、健康被害、食の汚染等、様々な被害の拡大。ひとたび事故が起これば暴走し、食い止める事ができないような危険なエネルギー、また、何時その事故が また起こるのか不安を抱えながら過ごす日々。なぜ、そのような危険なエネルギーが必要でしょうか？ そして、国民が納得することの出来ないような御託を並べ、原子力再稼働を強行する様な国家を、我々国民がどのように信用すればいいのか。信用を失った今、原子力に終む利権を捨て、新しい未来に向かって進むべき時だと考えます。既に、メタンハイドレートを日本海側で確認している個人調査団もいたり、地熱、風力、太陽光、その他色々な自然エネルギーによる発電の可能性。そう言った日本の技術を存分に生かしてできる発電と供給。それが出来れば化石燃料も、まして、原子力等にもたよらない発電が可能になる。今我々の日本に開かれた道は後者ではなく、前者の自然エネルギーによるエネルギー供給である。と言うのが私の素見でございます。この技術を日本が独自に開発、改良していけば、それを海外に売る事も可能です。それによる新しい雇用も可能になります。そしてなにより、地域独自でのエネルギー確保と供給が可能になり、地域の価格で電気を買う事が出来る。そうする事で電力会社による幹旋を出来なくし、価格も安く抑える事が出来ると思います。なぜ、私たちの生活に無くてはならない電気を企業が独占し、彼らの利益だけの為に電気だけの料金ではない、色々な不純物の付着した、高価な電気料金を支払わなければならないのでありましょうか？話がすこし、感情的になりましたが、私が求めるものは、本当の意味での安全、低コスト、利権の絡んでこないクリーンなエネルギーであります。その結果として、ゼロシナリオ、2030年までに原発依存度0%の日本を創る事を提案いたします。
8129	個人	学生	20代	男性	原子力発電所の全廃	原子力発電は短期的に見れば効率の良い発電方法かもしれませんが、 長期的に見れば核廃棄物処理や事故が起こった際の計り知れない被害も 考慮すると、とてもよいとはいえず、日本の将来、子供達の未来を犠牲にして 今の利益を得ているといっても過言ではないと思います。 産業界は低価格で安定した電力の供給を求めてきますが、 産業界が考慮に入れているのはせいぜい数年先までの自社利益であり、 歴史を俯瞰するような将来性や人類益は考慮にいれているとは 思えません。そんな彼らに迎合する必要はなく、政府はもっと 大きな視野で政策を実現していくべきだと考えています。 また、経済成長が止まることを恐れているようですが、 ここまで衣食住に恵まれた状況で、これ以上発展が必要なのかも 疑問です。無理に発展しようとするから無理が出る。 人もある程度成長したら老いが始まるように、国家も 少しずつ衰えていく、それは自然なことと思います。 今ここで成長を求めることには、年長者が無理に若作りしようと している時に感じる醜さを感じる。年相応でいいじゃないですか。 以上の理由から、原発の全廃を求めます。 ここで全廃へ向けて舵を切ることは今後の歴史に残る勇気ある決断と なりうると思います。 ご英断を期待しております。
8130	個人	無職	60代	男性	海も土地も食べ物も放射能に汚染されそれが今後数十年も続く中で、この地震国そして逃げる所もない狭い日本で原発を稼働させることは許されません。即原発廃止に向かって歩みだすべきです。	まず、強固な原発推進体制が、自分らに不利益なことは常に隠し続けてきた事実があり、今政府及び東電、原子力村、経産省、環境省の発表することを多くの国民は信用していません。 近い将来に大地震が起きることが危惧されている時、どうやってシビアアクシデントが起きないと保障できますか。 また、原発は電気料金が非常に高くつくのを隠すことはやめるべきです。また、国内の発電能力でまかなえることもエネルギー庁のホームページで明らかです。 大事故が発生した場合、決定した責任者は、厳しい刑事罰があってしかるべきだと考えます。 財政破綻もささやかれている時、何故動かない「もんじゅ」に1兆円以上の金を注ぎ込み、高い費用をかけて再処理し、最後に使用済み核燃料はどう処理するのでしょうか。この方法と費用は、いったいどれだけかかり、10万年後まで安全に保管できるのでしょうか。 潜在核兵器保有を維持したいがために国民の安全を脅かすのは許されないことです。
8131	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力に依存するかしないかは議論の余地があり、再生可能エネルギーはその実現可能性が乏しいことから、いずれの選択肢も問題があるが、あえて選ぶとすれば、原子力比率が現状に近い「20～25シナリオ」となる。	まず、この選択肢を得失を考えるにあたり、この選択肢の前提としている条件について2点申し上げたい。 最初に「脱原発依存」について。東京電力福島第一発電所の水素爆発事故は、確かに原子力発電所の危険性というものを改めて我々に知らしめたものではあるが、一方で、今回の1000年に1回と言われる地震・津波に耐え、重大な事故に至らなかった発電所もあることを皆忘れてはいるのではないか。そしてその数は、事故を起こした4ユニットをはるかに上回る11ユニットにも及ぶ。（東通、東海を含む） すなわち、条件さえ整えば、原子力発電所は未曾有の大災害でも安全性を確保できることが既に証明されているのである。よって、今後も原子力に依存する、しないかは、大きな論点であり、ここの議論を飛び越えて「脱原発依存」を前提としている今回の選択肢は、不十分なものと言わざるを得ない。 もう1点は、再生可能エネルギー比率の実現可能性である。20～25シナリオにおいても現状の2.5～3倍を導入することとしており、実にチャレンジングな目標である。しかしながら、現状の技術レベルでは、風力・太陽光とも、発電量の確保、コスト、そして系統安定性の面で、原子力や火力に代替することは不可能である。もちろんこれから20年のうちに、技術革新によってこれらの課題は解決されることもあり得るだろうが、現時点で責任もって断言できる人はいないであろう。こういった、あやふやな電源への期待に国家のエネルギー政策を委ねるのは、極めて危険であり、技術革新が期待どおり進まなかった場合は、たちどころに日本は電源不足に陥ってしまう。 以上の2点から、委員会の議論の過程であがっていた「35シナリオ」も含めて国民的議論がなされるべきであり、これが削除されたのは極めて残念である。 よって、今回示された3つの選択肢はいずれも、将来の日本のエネルギー政策とするには、極めて危険なものと考えるが、あえてこの中から選ぶとすれば、原子力比率が現状に近似する「20～25シナリオ」としたい。 前述のとおり、現状における再生可能エネルギーの技術レベルを考えると、当面、安全確保を大前提に原子力は現状レベルを維持していかなければ、国家として現状の経済レベルを維持していくのは困難である。仮に「脱原発依存」へ進むとしても、技術の進展状況を睨み、確実に代替できることを確認しながらエネルギー・ミックスを見直していくべきであり、今はまだその時ではないと考える。 これら選択肢を選んだ場合の経済影響に示されている、電気料金の上昇は、一般家庭では許容範囲かも知れないが、生産現場における原材料としての電気の価格としては、最早国内生産の採算性を奪うレベルのものであると聞く。これにより、生産拠点の海外移転が現状以上に進み、空洞化現象がさらに進展すると、国内の雇用問題にも火がつき、GDPも、予想以上に悪化するものと考えられる。 よって、エネルギー・セキュリティや経済への悪影響が最も少ない「20～25シナリオ」により、当面は原子力は一定の比率を維持していくことが、日本国にとって最も適切なものと考える。

8132	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロ0シナリオの選択と即時停止を求めます。	原発の即時永久停止と原発ゼロシナリオを選択します（2030年ではなく今すぐ）。 日本のそして世界の為にも再稼働を止めて下さい。 もっと少エネへの取り組みを進めて下さい（10%は少なすぎます）。 原発ではなく自然エネルギーへの予算や投資の増額をお願いします。 核燃料の再処理も即時停止して下さい（使えないプルトニウムを大量に作って一体何の意味があるんでしょうか？） 発送電の分離そして配電の自由化をおねがいします。 特定の電力会社による地域独占化の廃止。 地球温暖化の問題と脱原発の問題をリンクして取り上げるのは止めて下さい（あたかも原発が二酸化炭素大量に出さないようなイメージがありますがそんなことはありません）。温暖化対策と脱原発の問題は両立できます。 海外への原発の輸出の停止。 核廃棄物を海外に押しつけるのを止めて下さい。
8133	個人	会社員・公務員	50代	男性	「20～30シナリオ」現実を見ましょう。40年も原発推進できた日本です。今さら急な方向転換は無理です。再生化エネルギーと化石燃料、原発と並行していくしかない。	デモの人々に惑わされないでください。脱原発は正義、推進は悪、と決めつけられては困ります。遠い未来も大事ですが、今現在が大変なんです。立地地域は雇用、経済、風評被害（悪者扱い）。これでは生活が出来ず町を離れ、若者はいなくなってしまいます。福島にするな！と言いますが、このまま原発が停止すれば、第2第3の福島になってしまいます。デモをしている方々は、仕事があってお金があって時間のある、余裕のある人々がしているのです。明日、明後日の心配をしている人はデモどころではありません。立地地域の人々は声すら挙げられないのです。 「電力自由化」できましたいことは言わずに、まず、原発問題から進めてください。自由化にすれば、安くなる。これも不確かです。民主党の美味しい話には裏がある。電力会社が投資し造った送電網は、簡単に自由にならないのか。買うのですか？リースですか？電気代は安くなっても、解らないうちに税金という形で国民負担ですか？災害時には素早く復旧作業をしています。総括原価方式には、価格安定というメリットもあります。全面撤廃には慎重になるべきです。もちろん、企業努力はすべきですが。これも政治家特有の人気取りにしか見えません。 消費税、年金、国の借金、地球温暖化・・・問題は山積みです。どれもこれもお金があってのこと。経済を安定するには電気は必要です。企業が海外に行けば、どうなりますか。もう原発なしではやっていけないのです。 将来の日本をどうしたいのか。この答えで原発問題は決まります。経済成長を続けるのか、ブータンのような幸せの国にしたいのか、徳川家光時代の鎖国強制の道に戻るのか・・・。 最後に、原発を進める上で『安全確保』と『スピーディー感を持って』
8134	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年までには原発0	上記についてまた追加事項 2030年までには原発0で期限はなるべく早ければ早いほうが良い。何故なら昨年福島で事故が起き、多くの方々が亡くなり被害者が沢山でました。私個人も3月11日から3月14日まで東京にいました。つまり被爆した被害者です。国や政府は東京だから安全という思いますが、神奈川からもセシウムが検出されてる結果です。これから、沢山の方々が内部被爆した後遺症が出るでしょう！！それが明らかになれば更に原発反対の数は増えるでしょう！！そもそも、何故アンケートを取る必要があるのかわからない！！今のあなたたちは狂ってる！！人格がないしモラルもない。見ているのは経済や奚がり自分達だけの事しか考えてない！！命あってこその経済死んでしまったらお金はただの紙切れ！！昔は経済成長が出来ましたが、これからの日本は出来ないい！！であれば必然的に物の時代から心の時代なんですよ！！気付いてください！！最後に私は2030年までに国内に原発が0基にならなければ移住します！！企業が出てしまうのを国や政府は恐れてますが、国民は見透かし多くの人が移民する事になるでしょう！！気付いてください！！私は日本が好きです！！
8135	個人	会社員・公務員	50代	男性	「原発ゼロシナリオ」の実行を求めます	原子力は人間の管理できるエネルギーではない。事故が発生したときの被害は莫大で、その復旧の方策も無い。よく自動車もしょっちゅう事故を起こすでやないか、などと言う人がいるが、それは明らかに問題のすり替えである。1回の事故で先祖の労働の積み重ねで耕し維持管理してきた田畑を、子孫に継承すべき山河を徹底的に汚した原発は絶対に認めることができない
8136	個人	自営業	50代	女性	(1)活断層上の「大飯原発再稼動に反対」します！「脱原発」決定して下さい。 (2)福島に残る子ども達を一日も早く安全圏に出してください！ (3)汚染がれきの焼却をただちにストップしてください！	10年前の福島原発再稼動の時と同じように、「電力不足を理由に再稼動」を 行うのは、卑劣な犯罪行為です。 （電力供給量は、政府・電力会社が、本気で実行すれば問題ありません） ドイツは5月25.26日に太陽光発電で、2200万kwが発電できると実証しました。 ●太陽光発電で、原発20基分 http://www.facebook.com/photo.php?fbid=422599631108263&set=a.283558068345754.72600.100000746895244&type=1&theater 過去2年で、1500万キロワット増産を達成しています。 早く「原発推進政策」を再生可能エネルギーにシフトしなければ、 先陣を走っていた日本の同産業に、未来はありません。 しっかり勉強して、目を覚ましてください。 でないと日本が、野田政権の悪政のために、沈没します！！ ↓　　↓　　↓ ◆「大飯原発再稼動、反対！」を叫ぶ人々は、増えこそすれ 減ることはありません。理由は以下を見れば、あきらかです。 私は、野田政権下の日本国民であることが、心から恥ずかしいです。 ◆反対押し切る政府のごり押しぶりは、世界に配信されてます！ ＜ BBC＞Japan switches on Ohi nuclear reactor amid protests http://www.bbc.co.uk/news/world-asia-18662892 ロイター共同 ◆ドイツARDテレビ大飯原発再稼動に反対する人々 6月30日放映 http://youtu.be/AOQ05el2GJo ◆大飯原発で警報頻発 http://www.facebook.com/photo.php?fbid=262058793900310&set=a.135844156521775.23293.100002885756282&type=1&theater ◆(削除) キリが無いので、転送以上。
8137	個人	家事専業	40代	女性	2030年のエネルギーは原発ゼロに。無理矢理、今、原発を1基稼働させていますが、現時点でもほとんど必要がないのです。使用済み核燃料10万年間の保管費用は計算に入ってますか？	原発ゼロが一番です。原発ゼロをめざす予算配分をお願いします。固定価格買い取り制度によって、再生可能エネルギーは爆発的に増えるでしょう。今予測もつかない技術革新があるでしょうし、一時的に電気料金が上がったとしても、今電気代値上げの要因とされている燃料代がかからなくなっていくのですから、次第に電気代は安定していくはずです。そして原発何％という表し方はやめて、具体的に廃炉の計画も出していくべきです。40年廃炉の原則をなし崩しにしてしまうことのないよう、老朽化した原発は確実に廃炉にしていって下さい。それから原発立地地域の方々には原発の廃炉、再生可能エネルギーによる発電で雇用を確保できる道を示してあげて下さい。役所、また国公立の病院や、学校、施設は屋根を太陽光発電にできるはずです。企業が自家発電やメガソーラーなど設備投資をするのですから、役所はPPSから買うより率先して発電していく姿勢を見せて下さい。学校は夏休みなど長期休暇には売電で稼げるでしょう、非常時に電気が確保されているのは災害時の備えとしても意味があると思います。 原発が動かないと電気代が高くなるなんてバカバカしいことを信じることはできません。使用済み核燃料の処分にどれほどお金がかかるのか計算されていますか？まだ処分方法が決まっていないということで、その金額が算出できないだけだと思います。処分費用を抜きに電気代を算出するのはやめて下さい。 日本は小さな国です。美しい国土、海の多くを福島の事故で失ったことは、忘れてはならない事実です.二度と同じ過ちを繰り返さないための方法は、原発をなくしてしまうことしかありません。
8138	個人	その他	40代	女性	原発ゼロシナリオを選択致します。	これから生まれてくる、地球と私達の未来でもある子供達に「安心していらっしゃい」と、迷いなく言えるためにも　原発ゼロシナリオを選択致します。 ろうそくの柔らかな灯り、風鈴の爽やかな響き、小川の流れの涼しい音色。　節電によって「現代人」として忘れてしまった大切な感覚もよみがえり、本当に貴重なもの、尊いものは何なのか　見つめなおす素晴らしい機会でもあると思います。美しい日本という国が悲しむエネルギーは、もう卒業して良いと思います。もっと別の方法を考えられる　平和的な国民であるからこそ、前に進む時期がやって来たと思っております。
8139	個人	法人等	60代	男性	省エネ1割とあるが，再生可能エネルギーにできるだけ移行した場合，どの程度節電すればゼロシナリオが可能なのかを先に検討して欲しい．それが不可能なら，残りの案を検討するという順番ではないのでしょうか．	使う電気を減らすというシナリオはないのであろうか．ゼロシナリオは，ゼロシナリオ追加対策後の詳細データより2010年比で計算し直せば，およそ節電が12.4 %，火力が54.8 %，再生可能エネルギーが32.8 %のようである．つまり，2010年の原子力26.4 %の部分を，12.4 %を節電で減らし，残り14.0 %を再生可能エネルギーでまかなえば，原子力の部分をゼロにでき，再生可能エネルギーは24.5 %で済む（2010年で10.5 %より）．再生可能エネルギーを32.8 %とかさ上げした8.3 %の部分を火力で削減する案と考えられる．この節電12.4 %部分を変化させることで，ゼロシナリオの案の可能性はふくらむはずである．何故そのような考え方がないのであろうか．先ずは，原子力ゼロの可能性を追求し，それが不可能なら残りの案を検討すべきではないのでしょうか？ なお，多くの電気代の値上げは，結局無駄な電気の使用を減らす方向に進むのでより大きな節電が期待できる．また，今迄原子力開発に掛けてきたであろう金額を考えれば，どの様な再生可能エネルギーの開発と実用化も可能なように思える．
8140	個人	家事専業	30代	女性	原発の今後について。	すべて廃炉にしてください。子ども達、今後の人類の為に。そして、福島の故郷を失った方々の為に。
8141	法人・団体等	その他	60代	法人等	即時原発廃炉の決定で新エネルギー産業が地域経済を活性化する。 輸入依存の石油、ウラン、また被ばく労働なしには稼動できない原発。 放射能汚染は人間には制御不能。日本が生き残る選択は即時廃炉。	5月5日以来原発なしで社会、経済的に不都合はない。関電が大飯原発再稼動を強行する一方、火力発電200万キロワットを停止した。これが足りている事実を証明する証拠。 原発廃炉、エネルギー転換の決定がすべてのスタートになる。政策転換、予算転換ができるからだ。家庭電気料金は世界一高い負担をさせ、それが原子カムラの資金源という、総括原価方式が終わりを告げる。 危険でコストの高い原発になお、しがみつく勢力は、実は使用済み核燃料から取り出すプルトニウムの保持が狙いではないか。世界からそう見られている。 核保有は核抑止に止まらず、核戦争の危機を高める悪行だ。平和共存の智慧と外交努力こそ国家のあるべき姿ではないか。 原発立地自治体に廃炉で交付金がなくなると脅すのはやめよ。廃炉には数十年もの間、工事が必要だから雇用を生む。また多くの技術者が必要になる。地元の経済のために廃炉でお金が落ちること、その間に自立経済への転換をはかるよう支援すべきだ。原発廃炉で当面火力発電に頼らざるを得ない部分はあるが，徐々に減らしていくこと。新エネルギーは日本の風土にあった、たとえば小規模水力発電、水車、地熱、バイオマスなど安定的エネルギー源の普及を支援し、買電価格をインセンティブのある固定買い取り価格として地域発電所が地域経済の一翼を担うように拡げる。熱電併給システムなど村落全体のエネルギー自給システム構築をバックアップして全国の地域のエネルギー自給圏を 生み出していく。日本の再生はここから始まる。
8142	個人	会社員・公務員	30代	男性	0%、脱原発、直接処理にして下さい！	シナリオ20～25は新規増設を含んでいます。原発依存を低減するという前提とは矛盾しているため、論外です。 シナリオ15について。原発は40年で廃炉なので、現状を維持していれば、2030年には自然に原発依存は15%になります。さらに再処理の可能性も残り、エネルギー政策を変えるつもりがまったく無いと理解しました。 0%脱原発を選択します。
8143	個人	会社員・公務員	50代	女性	日本のすべての原発を動かすのをやめて下さい。	福島の人たちの生活、土地の放射能汚染などを考えると原発はやめるべきです。地震国日本では「想定外」の事故は再びおこるでしょう。そうなった時では遅すぎます。 核廃棄物の最終処分という面からもすぐに原発はやめるべきです。これ以上未来の子供たちに押し付けてはいけません。
8144	個人	家事専業	30代	女性	政府が出した「ゼロシナリオ」に加えて、脱原発と気候変動対策を両立させた持続可能な社会を目指していくことが必要であると思います。	政府が出した3つの選択肢はいずれも、省エネをわずかしか見込まず、再生可能エネルギー導入も控えめで、CO2排出量の多い石炭をはじめとする化石燃料への強い依存体制を続けるという事になり、温室効果ガスが減らず、温暖化対策が後回しとされている。東日本大震災と東京電力福島第一原子力発電所の事故での経験を教訓に、脱原発と気候変動対策を両立させた持続可能な社会を目指していくことが必要であると思う。 電力システム改革で、原発や石炭火力発電などによる大規模集中型発電システムから、日本全国の地域特性にあわせた再生可能エネルギーを有効に活用する「地域分散型エネルギーシステム」に転換し、再生可能エネルギーの活用による地域活性化につなげる。北海道・東北地方は、風力発電を中心に再生可能エネルギーのポテンシャルが大きい点を生かし、震災復興と地域産業振興を進めていく。また、バイオマス熱エネルギーや太陽熱を有効活用し、再生可能エネルギー熱の利用を増やし、家庭や業務の分野だけではなく産業分野も含めて省エネを大幅に進める。 気候変動問題を解決する為に、石燃料依存は可能な限り減らしていく。また石炭火力発電の新規建設はせず、短期的な火力発電所の見通しとしては、より高効率な天然ガスへのシフトに重点を置く。化石燃料輸入費用は近年上昇傾向にあり、多額のお金が国外に流出しいる。これを、再生可能エネルギーの導入や省エネ設備の導入などで削除し、国内の事業に投資することで、国内設備投資や金融・経済・雇用の好循環を生み出す。
8145	個人	家事専業	40代	女性	原子力発電の即時停止。2030年を待たず原発エネルギーを0にする。	人智を尽くした安全対策を施したとしても、自然の脅威はそれを凌駕する。そうであるならば、原発を動かすことはできない。どれほど低いリスクであっても、ひとたびそれがおこったら、壊滅的な被害を与えるような発電方法を、なぜ選択しなくてはならないのか。経済合理性という概念では計れない問題だ。今現在、人類にはちらばった放射能を集める技術も無力化する技術もなく、被爆した人々を元にもどす医術もない。未来にそれらの技術を得たのちに、はじめて経済合理性を勘案し原発をうごかすか決めるべきで、今の人類にその権利はない。幸いにてエネルギーを得る方法は他にもある。そして省エネ技術の進展も期待できる。官民の智恵を結集し、エネルギーの効率化省力化を図り、原発に依存しない社会を作るべきだ。自然災害はいつ起こるかわからない。2030年までつごうよく待ってれるとはかぎらない。日本は地震の活動期に入った。猶予はない。原発は即時停止し、(大飯も)廃炉を進めるべきだ。 当面原発のエネルギー分については、火力発電でおぎなえばよい。効率の良い火力発電所を新設し、現状の割高な燃料の調達の見直しを行う。アメリカからのシェールガスの輸入を強力にすすめるのは政治の役割だ。 C02の削減問題については、当面棚上げせざるを得ない。しかし、今後、現状の計画よりも自然エネルギーの割合を増やし、火力についてもC02排出の少ない新型炉に変えることにより、2030年までの平均削減率を上げることは可能だろう。 原発という爆弾を一刻も早く処理し、不安のない明るい未来を向えたい。
8146	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオ（追加対策後）を支持・選択します。仮に他のエネルギー源が枯渇しても原子力には手を出さない賢さと勇気を日本人が持ち続ける事ができたらいいなと思います。	それと核兵器製造など、軍事利用のために原発を維持するんだというような論調があるようですが、私はこれを支持しません。日本から核兵器を作るポテンシャルが失われるとしてもゼロシナリオを支持・選択します。

8147	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発事故と地球温暖化によるリスクを考えた場合、脱化石燃料依存を提唱すべき。エネルギー安定供給の面から、20～25シナリオが最も現実的。核燃料サイクル技術は、エネルギーセキュリティ上放棄してはならない。	本検討のきっかけとなった福島原発事故による原子力災害について、同様の規模の事故が起きるリスクは極めて低い(今後の対策によりさらに低くできる)ので、原子力への依存度を多少変えてもそのリスクはほとんど変わらない。本当に危険性が大きいと思うなら依存度をゼロにしなければ意味がないが、現実的な選択肢とは思えない。身近に迫っている地球温暖化の影響を低減するためにも、脱原子力依存ではなく、脱化石燃料依存を提唱すべき。 選択肢に挙げられている電源にはそれぞれに長所・短所があるので、それらを補い合えるよう当面は各電源を3分の1ずつにするのが最も良いと思う。燃料コストの最も安い原子力をベースロードとし、季節変動、時間変動、地域偏重の大きい再生可能エネルギーを起動・停止が容易にできる化石燃料を補充エネルギーとして組み合わせることにより、エネルギーの持続的な安定供給が期待できる。原子力の安いコストに伴う利益を再生可能エネルギーの開発と蓄電技術の開発に振り向けて、50年先、100年先には再生可能エネルギーと原子力エネルギーを2大電源にする方策を考えるべきである。 核燃料の処理・処分については、高レベル廃棄物の処分地さえ決まっていない現状において、使用済み燃料の直接処分は絵に描いた餅に過ぎない。必要となる広大な土地をどうやって確保しようというのかはなはだ疑問。数万年にわたる保管を安全に行う技術は残念ながらまだ確立されていない。使用済み燃料に含まれる超長寿命核種を再処理によって取り出し、高速炉の燃料に混ぜて燃やすことにより、比較的短寿命の核種に変換する技術の開発を進めて、人間が制御可能な数百年の保管ですむようにすべき。 以上の観点から、選択肢の中から選ぶとすれば、20～25シナリオが最も現実的であるが、将来の世界情勢の変化を見極めながら、柔軟に対処できる施策とすべきである。また核燃料サイクルについては再処理技術の開発と高速炉による長寿命核種変換の技術開発を進めて、将来の処理処分技術の確立を図る必要がある。なお、軽水炉の使用済み燃料に含まれるPuや、濃縮工場に核廃棄物として大量にたまってくる劣化ウランについては、未来のエネルギー資源として、世界情勢をにらみながらその活用方策を決めていくことが望ましい。核燃料サイクル技術は、エネルギーセキュリティの観点からも国策として放棄してはならない技術である。
8148	個人	会社員・公務員	40代	女性	原子力発電所の再稼働反対と撤廃を望む	福島のことで、原子力発電と引き換えに私達が受け取ったものはおそろしさを嫌というほど知りました。 人間は、原子力に頼る事で大きな責任を担っています。 ところが、その責任は、とうてい担いきれるものではありません。 故郷を失い、自分を生かしてくれた動物や植物を見殺しにし、自分たちの命さえも脅かされているというこの状況に、私達は原子力を利用する責任を担いきれないのだと、痛感しています。 私のふるさと「日本」が、世界に放射能汚染の脅威を与える国ではなく、原子力発電を選ばないという英断をして責任をとろうとする国であることを示したいです。
8149	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを支持します。	まず20～25シナリオですが、福島以後、新たに原発を増設するのはまず無理だと思われます。 立地住民の理解が得られないからです。 そうした観点から、このシナリオは現実的ではない。 次に15シナリオ。 既存の大飯原発の再稼働は非常に不透明なプロセスで決定されました。 関西電力の電力需給の詳細は不明なまま、野田総理を始めとする4人の閣僚だけの判断で進められ、 それがますます国民の不信を増大させたことで、今後の既存原発の再稼働に簡単に国民的理解が得られるとは思えません。 そもそも、関西電力以外はこの夏の電力を原発ゼロで乗り切ることとなり、 今後の電力需要を賄うのに原発が15%も必要なのか？という疑問もあります。 また、見落とせないのが核燃料サイクルの問題です。 核燃料サイクルは事実上破綻しているというのがこのところのほとんどの国民の認識でしょう。 アメリカもフランスも既に撤退している技術であり、仮に実現しても安定的に運用するのは非常に難しいと。 そのような技術開発に莫大なコストをかけることにも、国民的理解は得られないと考えます。 さらに、震災以後、日本は数百年ごとに訪れる地震の活動期に入ったと言われています。 原発の耐震設計をいくら強固にしてもリスクをゼロにすることはできません。 であれば、事故が起こったら国家が壊滅するほどのリスクを抱えている原発を持続することは これも現実的ではないと考えます。 以上、消去法ではありますがゼロシナリオを支持します。 短期的には火力をベースエネルギーに置き、再生可能エネルギー／蓄電の技術を伸ばす。 火力もCS2O2排出が少ないとされるLNGやシェールガスを用いる。石炭／石油は減らす。 発送電分離を行い、新規発電事業者の参入を促す。 地方自治体レベルでの発電も行い、地方の電気は地方でまかなう。 足りないところにはスムーズに融通できるようにスマートグリッドで繋ぐ。 既にある使用済み核燃料は、地層処分を検討しつつ（これも立地が難しいですが）核種変換などの技術に研究開発費を充てる。 上記のような感じで、日本が自然エネルギーで世界をリードする存在になることを 多くの国民は願っていると思います。
8150	個人	自営業	60代	女性	原子力発電では放射性廃棄物が日々発生し続ける。その適切な処理方法は事実上「ない」が、そのことがよく知られていない。日本を含め世界規模で原発を廃し、再生可能エネルギー重点のエネルギー政策こそが望まれる。	特定放射性廃棄物の最終処分に関する法律（平成十二年六月七日法律第百十七号）は「発電用原子炉の運転に伴って生じた使用済燃料の再処理等を行った後に生ずる特定放射性廃棄物の最終処分を計画的かつ確実に実施させるために必要な措置等を講ずることにより、発電に関する原子力に係る環境の整備を図り、もって国民経済の健全な発展と国民生活の安定に寄与することを目的としている(第1条)。これを見ただけでも、原発は、通常の稼働中、つまり平時であっても、法規制を要するような廃棄物を常時発生し続ける仕組みのものであることは、明らかである。地層処分と呼ばれる、地下深くに放射性廃棄物を埋めてしまう処分方法がこの法律で示されている。しかし、そのような処分を行っても、放射能の半減期は1万年、あるいは10万年ともいわれている。つまり、原発は無事故で稼働していてさえも、ほとんど未来永劫、人類およびその後の地球上の生物と環境に対し負担を強いるものであるといってよい。 人間は長く生きても100年程度が寿命といわれる。放射能半減期が1万年とても、人間の寿命と比べるとその100倍、30歳ごろに次の世代を生むとして、世代交代を考えるなら300世代先の子孫にまで、放射能という厄介な負の遺産を残し続けることになるだろう。 東日本大震災が1000年に一度の大災害、ということを踏まえるなら、1万年という放射能半減期が過ぎるまでには、東日本大震災級の大規模自然災害が起こる可能性は、10回ぐらいといえよう。私たち現代の世代は、このことを予測できている。 今、私たちは地球環境の持続的発展を目指す必要があることを知っている。つまり、未来の世代に対して可能な限り現代と同様あるいはそれ以上に良好な地球環境を残すことを目指すのが、世界レベルでのコンセンサスとなっている。その中で、我が国のエネルギー政策が原発を容認し続けるということは、とりもなおさず地球環境に重大な負荷を与え、未来世代に負の遺産を残すことになるのが明らかな、原発のゴミである放射性廃棄物を生成させつづけるということに他ならない。 これは、現代の問題以上に、未来に向けた重大な負の遺産を生成し続けようとする問題と考えるべきであり、そのようなことはやめなければならないと考える。したがって、筆者は脱原発を基本とし、再生可能エネルギーを基本としたエネルギー政策により、日本および世界全体が持続可能な地球環境維持を目指すべきであると考える。
8151	個人	会社員・公務員	20代	男性	日本の原発を直ちに全て停止させ、廃炉にするべき である。 放射能汚染リスクのない風力発電を軸にして、再生可能エネルギー産業を活性化させる、電力自由化へ繋げていくべき。	最悪のレベルではない原発事故のチェルノブイリの事例でも、本州の半分もの面積が放射能汚染地帯となった。原発はリスクが高過ぎる。もし、最悪のレベルの原発事故が起きた場合、日本に住む場所が無くなるという大きなリスクがある。そのようなものを稼動させ続ける事は異常である。また、風力発電を運営するにあたり、メンテナンスに多くの人材が必要だ。新たな雇用の創出も可能となる。特に、風力発電は山間部、洋上が設置条件としては望ましい。過疎化が進む地域では使用されないスペースも多く、設置可能な地域も多いと考えられる。地域の自立を促すことで、税収も見込め、増え続ける福祉医療費にあてられる。 以上、多角的に考えると、原発を廃炉にすることがより良い日本にする為の最善策である。
8152	個人	会社員・公務員	40代	男性	全ての原発の即時停止・廃炉を求める	原発を100%事故なく運転し続けることは不可能で、事故が起こった場合人間の手では制御不能であり、次の事故では日本民族が福島に加えて住むべき国土を失い、かつてのユダヤ民族のように世界を流浪することになる可能性すらあることが明らかになった。ましてや我が国は世界一の地震国である。目先の経済性のみを理由にこれほどまで甚大なリスクを負うことは正当化されないし、そもそも使用済み核燃料の処理コストや原発事故の処理コストを考えれば、経済性すらない。全原発の即時停止・廃炉を求める。
8153	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発の再稼働反対します。	原発事故の後片づけがきちんと終わっていないどころか、国民が納得する様な安全対策も打ち出されていない状態で再稼働はあり得ません。 核廃棄物の処理の問題もまだ解決していません。 安全に暮らしたいのです。
8154	個人	無職	70代	男性	現実的、大局的に考えれば、原発は止めるべきではないと思います。 今回の災害を教訓として、より安全性を高め、世界一の原発技術を有する日本になることが国益にかなうことだと思います。	経済の発展のためには、企業が大量に消費する電力費を上げてはいけません。 不況脱出の障害となり、デフレスパイラルに加担し、国民生活はますます苦しくなります。資源の少ない日本においては、安価で安定供給可能な原発は廃止するのではなく、むしろ高精度、大規模の原発を推進することが国の発展に寄与するものと考えます。 福島の原発事故、放射能汚染で死んだ人は一人もいないことを冷静に評価すべきで、いたずらに不安をそそるような報道は慎むべきです。そして、アメリカも中国も原発推進に動いていることを重視すべきです。日本は経済面だけでなく、国防の視点からも核制御技術を高めるべきです。日本が原発を捨てることは、中国の覇権主義によりシーレーンに支障をきたしたとき、致命傷を負うことになります。日本は平和ボケしているときではありません。もっと世界の実態を正確に捉え、国を守る、国民を守る意識を高めていただきたいと強く願っております。
8155	個人	自営業	50代	男性	2030年までに、ではなく今すぐ原発をゼロ、廃炉にしてください。 原発ゼロでも電力は足りています。	原発は、人類が無毒化することのできない放射性廃棄物をどんどん生みだし、そのつけを未来の世代に遺しています。 原発がなくても電力は足りています。原発稼動のため休止させている水力・火力発電所をフル稼動させれば一昨年の異常な暑さでも電気がまかなえることが政府発表のデータで裏づけられています。 実際、感作電力も大飯3号機（約110万kw）が稼動した途端火力発電所8機（計3百数十万kw）を停止させていますね。 原発では発電に回されるエネルギーはその1／3という非効率さで、残りの2／3が海に温排水として捨てられています。それが海温を上昇させ、水蒸気として地球温暖化に寄与しています。温暖化の犯人が、二酸化炭素ではなく、水蒸気であることは科学誌Natureにも発表されています。つまり原発は地球温暖化を促進する悪でもあります。 たがが電気のために生命の安全を脅かされたくありません。原発は生存権を脅かすため、憲法25条に違反する存在です。
8156	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年までに原発比率を0%とするシナリオを指示します。経済の問題ではなく日本人が世界に示す文化の問題だと考えるからです。	2030年までに原発比率を0%とするシナリオを指示します。 原発をやめるという選択は、経済の問題ではなく 日本人が世界に示す文化・姿勢の問題だと考えるからです。 原爆を落とされ、さらに原発の事故を起こした日本人が、 世界に示すべきことは、コントロールが不可能な原子力は、 人間社会との共存は難しいと判断し、原子力がなくても、 豊かな社会を作れることを証明することで、世界の尊敬を得たいと思います。
8157	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発は反対。自然エネルギーの利用拡大を求めます。	原発事故を経験した国として、このまま危険なエネルギーを使い続けることに抵抗を感じます。 自然エネルギーは、太陽光発電を始め、繰り返し安全に利用可能なエネルギーが多く、化石燃料も枯渇が確定的な中、必然性が高いと思います。 その自然エネルギーの利用に際して、化石燃料の枯渇を待つまでもなく、早急な対応が必要と思います。
8158	個人	自営業	50代	男性	ゼロシナリオ。福島の事故を経て、地震国日本でこれ以上の原子力発電は許されない。それは国民の人命・健康が第一であるとともに、もし「第二の福島」が起きれば、もはや経済活動さえなりたたなくなるからでもある。	福島第一原子力発電所事故は、私たちに、原子力が現在の人類には共存できないものであることを教えてくれた。「原子力安全神話」を唱える人々は、原発のシビアアクシデントは「隕石が原発に落下するくらいの確率」と主張してきたが、原発が世界で商業稼働を始めてから半世紀あまりの間に、人類は3回もシビアアクシデントを経験してきた。しかも原発事故は、ただの災害と異なり、その放射能の影響が広範囲・多方面・長時間にわたり、国境さえ越え、人々の健康はもとより、経済活動にも甚大な悪影響を与える。 福島の事故は、経済成長をひたすら追求し、物質的豊かさのみを求めてきた20世紀後半の私たちの暮らしかたを問い直す、またとないチャンスを与えてくれたのだ。それでなくとも、世界経済が行き詰まる中、日本はここ20年の間に、世界一の経済大国から凋落し、経済停滞と社会的格差の拡大を続けてきた。そうした中で迎えた東日本大震災とそれによる原発事故からの復興は、単なる「復興」＝元に復することであってはならず、災いを福となす、21世紀型の循環可能型経済への飛躍をかけた復興でなければ、日本の再生は絵空事に終わるであろう。 ヨーロッパの国々が原子力発電への希望を捨て、再生可能エネルギーの開発にしのぎを削ってきたここ数十年の間、日本のエネルギー政策は「原子力ムラ」と呼ばれる利権構造で結ばれた集団によって支配され、再生可能エネルギーへの投資がほとんど行われない代わりに、先進国ではとっくに放棄された高速増殖炉の開発や核燃料リサイクル事業、そして新規原発の建設に莫大な資金が投入され続けてきた。 福島の事故は人災であり、即退場のレッドカードである。世界の陸地のわずか0.2%しか占めない国土であるとともに、世界で起きる強い地震の2割が集中する地震国ニッポンに、世界の稼働中の原発の1割が集中する現実は、冷静に考えてみれば地雷の上に生活するようなものである。まさに狂気の沙汰と言わざるを得ない。 それが商業原子炉の稼働以来半世紀余り、福島までシビアアクシデントを免れてきたのは奇跡ともいえるが、一面では、幸いにもその時期が日本列島の地震活動休息期に重なっていたからでもある。しかし、20世紀末からその地震活動が再び活動期を迎え、今後数十年間それが続くということが、地震学者によって指摘されている。福島の事故は、そういった意味では起こるべくして起きたのであり、原発事故は今後も十分に起こりうるのである。 しかも、福島の事故から1年以上たっても、国も東京電力も、事故の真相解明はおろか、責任者の責任追及すらろくに行われていない。このような無責任さわまりない国と電力会社には、危険な原子力発電所の運転を認めたり、それを行う資格などあろうはずがない。 経団連や政府は、原発は「日本経済の発展のためになくてはならない」と主張するが、もし福島級のシビアアクシデントが再び起これば、日本の国土はほとんどが居住不可能になるかもしれず、それが西日本で起きれば、放射性物質は偏西風に乗って東に運ばれるので、何千万もの国民が逃げまどう阿鼻叫喚の地獄絵が現実となるだろう。そうなったら、経済もクソもない。最悪の場合、日本という国家の存亡にかかわる事態となるであろう。福島の事故は、幸いにも東日本に位置したため、排出された放射性物質の9割近くが海に運ばれる結果となったので、まだあの程度の被害で済んだという事実を、経済人はしっかりと見なければならない。 だが、政治家や経済界からは、「将来的には原子力発電から脱却するにしても、今すぐ原発を止めるのは無理だ。経済活動に悪影響をもたらす。」という声が聞こえるが、はたして本当か？　日本の電力は夏（冬）わずか数日のうちの数時間のピーク時に十分に間に合うように供給体制がつくられているのであり、少なくとも8760分の数十時間を除けば、原発由来電力がなくとも、電力供給は十分に間に合っているのである。その夏（冬）のピーク時電力でさえ、節電をはじめとした様々な工夫で、原発がなくとも何とかできることは、昨年と今年、すでに実証されたではないか？ それではたして、経済にどれだけの悪影響があったというのか？　それより、福島の事故によって被った経済的損失の方が、比較にならないほど甚大ではなかろうか？ 政府や経団連の言う「経済への影響」とは、つまるところ「原発を稼働しないと原発自体が不良資産になってしまう」ということに尽きる。冗談ではない。そんな下らない理由のために、国民の生命と健康がこれ以上脅かされてはたまらない。 だが、そんな経済界の「原発強迫観念」にとらわれる人々にも、朗報がある。もし日本が脱原発を宣言し、すべての原発を廃炉にすることになれば、廃炉のための数十年にわたる事業が発生し、そのための需要が生じる。地元も大資本もそれで潤うことができる。そのうえさらに、原発に代わる自然エネルギー産業の新規需要が発生するので、未来志向的な企業には新たなビジネスチャンスが生まれるのであり、地域循環型エネルギー産業が発展すれば、地方の活性化にも繋がる。 非現実的な話だろうか？　ドイツを見よう。ドイツにできて、日本にできない理由は何か？　いや、福島の悲劇を体験してしまった日本は、ドイツ等のモデルがなくとも、脱原発を実現しなければならない。かつて広島・長崎を体験した日本が奇跡の経済成長を遂げたように…。福島を体験した日本は、21世紀型の新たなエネルギーモデルを世界に向けて提示していく使命を負っている。
8159	個人	その他	30代	女性	原発0%にするべきです。 再稼働も早急に停止し、再生可能エネルギーの開発普及を急ぐべき。	原発事故が人災で起こってしまい、日本人として豊かな自然を誇りに思っていた国土が汚染され悔しい。被曝された方、今もなお被曝のなかで生活している私達。 国の方針として脱原発を強く世界へ訴えていくことでしか、日本のイメージは悪化していくだけ。日本人として再び政府や同じ国民、国土に自信をもって暮らしていきたい。脱原発へ向けて、事故調の提言を徹底的に国会で実現していってほしい。
8160	個人	自営業	40代	女性	原発は不要です。全部廃止してください。	日本に住めなくなるからです。
8161	個人	家事専業	30代	女性	原発エネルギー依存度は0パーセントでお願いします。	原発立地への手当金や事故防止策など考えれば、コスト的にも火力発電の方が 安上がりですし、人体への有害物も火力発電の方が、ずっとマシだと思います。　福島第一原発の事故で、東日本が広域に汚染され、また電力会社が 実質国有化にまでなるという事態をみれば、電力会社にとっての倒産リスク、 また国民の健康や経済活動への影響リスクとも、計り知れず、ただちに原発の方針とすべきです。 世界にとっても温暖化よりも、放射能被害の方がずっと重要な問題ではないでしょうか？
8162	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発を全廃し、太陽光など自然エネルギーを中心の政策を進めていく。	原発は今回の事故のみならず、災害、人的ミスによって生じる放射能汚染の被害が甚大です。また現段階では、廃棄物（いわゆる「核のゴミ」）を安全に処分する方法がありません。安全保障のために原発や核の技術革新を進めていくということは、将来、核戦争が現実のものになる可能性を否定できません。このような生活・安全における不安の多い原発は全廃し、太陽光など自然エネルギーを主としていこうが、日本のみならず、これからの地球・世界にとって、大切なことだと思います。

8163	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発ゼロへ！！	3月11日の痛ましい事故を経験し、それでもなお原発が必要だと、平然と言える神経がわかりません。 私は、人として、いいえ、地球の住人として、原発に反対します！！ 原発を推進することが、地球全体の悲劇となりかねないことは、わかっているはずです。 地震大国である日本に、人間が制御できないほどの力がある原発施設を持つことは自体が、自殺行為です。 福島の悲劇は、日本中のどこででも起きえる状況であり、不安は何一つ解消されていません。 原発以外のエネルギー開発に力を入れ、今後、原発ゼロへ舵を向ければ、新しいエネルギー開発で、世界のリーダーになりうる可能性だったあるはず。 本来、日本人は、そういう力があったはずです。 今こそ、きちんとした方向を向き、日本を変えていってほしいと思います。 これ以上、政府に失望させられないよう、日本という国を嫌いにならないよう、正しい舵取りを切に願っています。 原発依存度は15%などではなく、ゼロです！！ ゼロでなくていは意味がない！！！！！
8164	個人	会社員・公務員	50代	女性	エネルギーシフト、2030年までに原発依存0%にしてください。 …までに、ですから即廃炉であれば、すばらしい！	事故の恐ろしさ、これは福島で体中に浸み込むほどわかったはずです。 核廃棄物の処理、保存。私たちが豊かに生きて残した危険なつけを何百年も子孫にゆだねる恥ずかしさ。 今勤いてしまった原発から放射能汚染された温水が、ひとつの大きな川の流れとなって海に流されている現実！自分たちの「今」さえ良ければ、他の生き物への悪影響などどうでもいいんだろうか、地球を痛めつづけていいんだろうか 地球を破壊しつづけること、それはやはり子孫を傷つけることにつながる。 頭のいい方たちが集まっているのですから、どうぞ後世に残るすばらしい判断を期待いたします。
8165	個人	その他	40代	男性	(1)放射能の人体や環境に与える影響は、科学的に公平に議論されるべき (2)低放射線による健康増進効果の告知を (3)原発事故では、一人も死んでいない (4)日本の原発は世界一安全である、原発をむしろ推進すべき	原発は推進すべきである。 ・遺伝学者マラーが研究した、ショウジョウバエは、通常の生物が有するDNA 修復酵素を持たない特殊な生物の研究による、奇形発生である。 ・よって、通常の修復酵素を有する人間をはじめとする多くの生物は、奇形を 数代後に発症しない。原発従業員、宇宙飛行士、広島、長崎の被爆者及び被 ばくした同地域への被ばくしていない帰還者のすべてに詳細な、健康調査が 行われたが、何の障害も認められず、かえって健康が増進し、ガンの発症率 も一般的な職場より低い。 ・植物でさえ、好影響を受け、昨年の福島の果物は総じて豊作だった。 ・そもそも、ラドン温泉は放射能ではないか！ ・脱原発の代替エネルギーは、不安定かつ、高コスト、電力買い取りシステム もドイツですでに失敗している。 ・山手線の内側すべてを、ソーラーパネルにしても、間に合わない電力。 ・日本の原発が安全な証拠に、中国もアメリカも原発建設の大増発を決めて いる。日本の原発を止める前に、なぜ原発を推進する国が福島以降も多数を占 めるのか確認すべき。(ドイツは、フランスから買うので何ともない) ・原発を、止めて化石燃料にたより、赤字に転落し、電力国民負担で買い上げ させることで、消費が低迷し、景気が悪化する。 ・原発が国民の命を奪う可能性は極めて低いのに、脱原発で、熱中症や景気後 退による自殺等が逆に増えるのは目に見えている。 ・正しい医学的、生物学的な実証データーの上に「万民の幸福」を考えるべき。
8166	個人	その他	20代	男性	原発は必要ない。そんな事色んな国が証明してくれてる。日本術なら外国よりもっと自然なエネルギーを作れるはず。風力発電、個人太陽光発電。温泉を活かした地熱発電。もっと自然なエネルギーを使って電気を作って。	日本は原爆を受けて、その力を良い方向に使おうとしたのかもしれない。原発と言う形で。しかしその力は危険でよい方向には使えないことがわかった。それなら原発を止めて新しいエネルギーを創ればいい。政府関係者、頭の狂った人以外は皆同じ気持ちだ。何故ここまで来ても原発を動かすのかわからない。お金の為も政府関係者自身も危険が迫ってるのに・・。行った事は自分に帰って来るんだ。 昔聞いた言葉 ‘人間やめますか？’ 今政府が行ってることはまさにこの事だ。もう一度人の 心 を取り戻してください。きっと今のストレスから抜け出せるでしょう。 本当に電気が足りないなら、協力します。我慢もします。きっと出来るはず。。 日本の踊りを：あなたと私たちの子供たちを守ってください。 .loveandpeace；あなたの愛の状態を示しましょう。
8167	個人	その他	40代	男性	コスト面、国家財政面、環境面、エネルギー安全保障面、産業面の観点から、安易な脱原発には絶対に反対します。当面の間は原発を維持しつつも、次世代エネルギー源の開発に向けて、国を挙げて投資すべきです。	現段階で、脱原発の方向に安易に向かうのは、極めて危険である考えます。 (1)コスト面 ・太陽光発電など、極めてクリーンで半永久的なエネルギーも存在しますが、これらは単位電力あたりのコストが依然として高く、これらを国のエネルギー政策の主軸する場合、電力代の高騰は避けがたく、製造業は海外に拠点を移し国内に失業者が溢れ、不況が更に深刻化します。 (2)国家財政面 ・上記課題を解決するために、国による買い上げ制度を導入する動きもありますが、それは結局のところ、税金で埋め合わせをするだけであり、民間の富を浪費することに違いはありません。また、発電用の原油、天然ガス等の輸入増により、昨年の日本の貿易収支は赤字へと転落することになりました。異常事態です。 (3)環境面 ・原発を止めて起こった減少は、老朽化した火力発電所の再稼動でした。放射性廃棄物は減ったかもしれませんが、二酸化炭素の排出量は増えており、根本的な解決にはなっておりません。 (4)エネルギー安全保障面 ・中国がフィリピンやベトナム、台湾と軍事的緊張関係にあり、このまま中国の軍事的野望が拡大すると将来シーレーンが脅かされるようになることは必定です。国内でのエネルギー自給率を高めておかねかればなりません。 ・日本の原発の技術は、世界最高峰であり、中国の軍事的脅威に対抗するための抑止力になっています。 (5)産業面 ・福島原発の事故の後、世界は、日本の原発技術は世界最高水準にあるという公平な評価をしています。そのため、海外から原子力発電所建設の発注が実際に来ています。日本の家電業界が苦境に苦しむ今、重電産業が日本の製造業を支える力になることができます（重電産業は技術のの蓄積が必要なため、技術が標準化されすぎた軽電産業に対して、高い競争力があります）。 以上の観点から、原発を減らそうとするエネルギー政策には、徹底的に反対を表明します。 安易に放射能アレルギーや放射能恐怖心に駆られるのではなく、科学的、合理的な判断を行うべきです。 しかしながら、手放して、原発を容認するわけではなりません。政府は、次世代のエネルギー源の開発に向けて、数百兆規模の投資を継続的に行い、世界の人々のために貢献するべきです。 また、その投資は、不況にあえぐ日本の景気を浮揚させる財政出動にもなると考えます。
8168	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力の選択を捨てるべきではない。福島第一の事故を教訓にしてさらに安全な原子炉を開発するという前向きな姿勢が必要。35%の選択肢が一番いいと思っていたが、排除されたので20～25%を支持する。	それぞれのエネルギーにはそれぞれ欠点がある。今回の事故は、原子力のもっとも過酷な面が出てしまったが、その代わりに火力を増加し燃料購入に伴う14兆円～17兆円の国富の流出、また電気料金を30%から100%に引き上げることによる家計負担増、からくる損失、具体的には失業の増加、と比較するとわたしは原子力縮小の負担の方が大きいと思う。また、原子力を縮小することによって再生可能エネルギーを大幅（25%～35%）拡大することの実効性にも疑問が生じる。太陽光を設置可能な住宅の全部に設置するというが、共産主義国家でもない限りそのような想定は無理。実際、固定買取制度の下で拡大と言う目論見なのであろうが、企業によるメガソーラーが中心となり、結果的にそれを一般消費者が支えるということにならないとは誰が言えようか？もっと言えば、ドイツ、スペインで破綻した理由は経済的に非効率なセクターに多額の支援をすることがいかに市場をゆがめたか、ということである。原子力を縮小することに伴う負担を考えると日本から成長する機会をどんどん奪っていくとしか考えられない。
8169	個人	会社員・公務員	50代	男性	近い将来的に原発への依存度を0%にし、他のエネルギーでまかなうことの出来る社会を構築すべきです。	最大の問題は放射性廃棄物の処理問題で、極めて長期間（少なくとも数万年）これらを安全に貯蔵することは、地殻変動が多く国土の狭小なわが国にとってはほぼ不可能であると考えるからです。将来の世代に私たちの世代のつけをまわすことは許されません。
8170	個人	その他	50代	男性	2030年までの早い時期を明示したうえで、原発「ゼロシナリオ」を選択すべき。 3.11後のエネルギー政策策定前に、原発再稼働させたことに強く反対する。	省エネルギーや自然エネルギー導入目標設定を野心的なものとし、化石燃料依存の高い電源構成は修正すべき。核廃棄物処理や生物多様性など次世代や自然環境への影響、発送電分離などのシステム改革、原発依存の「地域開発」からの脱却、核不拡散や人間の安全保障などの視点も盛り込むべき。
8171	個人	パート・アルバイト	40代	女性	福島第一原発の収束のために、国内外の専門家に情報を開示し、協力を得るべきです。汚染地域での農漁業の停止、瓦礫による汚染の拡大停止。すべての原発の廃炉のロードマップを作ることを望みます。	福島第一原発は、収束宣言を出されたものの、依然不安定な状態にあります。（冷却ポンプの停止がたびたびあります）燃料棒を取り出すこともまだまだ困難な道のりで、取り出せたとしても10万年先まで管理が必要になります。 そして、その処理の仕方もまだ十分に解決されていません。 日本の国土は風水害や地震や津波が多く、またヒューマンエラーをなくすことさえむずかしい現状です。放射能はいまだ地球上に拡散しています。これは日本国内だけの問題ではなく、国際的な影響が出ています。人類史上初の災厄に対し、現状を正確に把握し、国内外の知識を集中させ、一刻も早く真に収束するように努力すべきです。 いずれ日本政府は国際的に責任を問われるときが来ます。 農漁業の生産物や、交通や、瓦礫の処理による放射性物質の拡散は、いずれ福島県内で多発すると予想される健康被害を少なく見せかけるためのトリックにしか思えません。国土や国民の健康なくして、経済が廻るでしょうか。 廃炉のロードマップをしめすことで、原発立地自治体の住民の不安解消になります。福島第一原発の事故の経験を生かすというなら、日本は廃炉の技術を世界に打ち出すのが一番説得力があるのではないでしょうか。
8172	個人	会社員・公務員	30代	女性	日本には豊かな自然があり、それを有効活用することで原子力発電以外のクリーンエネルギーをつくり、安全で人々が安心して生活できると考えます。	例えば、地熱発電、風力発電、太陽光発電など。クリーンエネルギーの開発研究に力をそそぐことで、新たなクリーンエネルギーは必ず実現すると考えます。国をあげて、脱原発とクリーンエネルギーの開発に力を注ぐべきです。
8173	個人	自営業	50代	女性	(1)「原発ゼロシナリオ」に賛成です。 (2)活断層上の「大飯原発再稼動に反対」です。 (3)福島に残る子どもたちを一日も早く安全圏に出してください。 (4)被災がれきの焼却を、すぐストップして下さい。	※上記(1)モレのため再送 ■御意見及びその理由 10年前の福島原発再稼動の時と同じように、「電力不足を理由に再稼動」を 行うのは、卑劣な犯罪行為です。 （電力供給量は、政府・電力会社が、本気で実行すれば問題ありません） ドイツは5月25,26日に太陽光発電で、2200万kwが発電できると実証しました。 ●太陽光発電で、原発20基分 http://www.facebook.com/photo.php?fbid=422599631108263&set=a.283558068345754.72600.100000746895244&type=1&theater 過去2年で、1500万キロワット増産を達成しています。 早く「原発推進政策」を再生可能エネルギーにシフトしなければ、 先陣を走っていた日本の同産業に、未来はありません。 しっかり勉強して、目を覚ましてください。 でないと日本が、野田政権の悪政のために、沈没します！！ ↓　　↓　　↓ ◆「大飯原発再稼動、反対！」を叫ぶ人々は、増えこそすれ 減ることはありません。理由は以下を見れば、あきらかです。 私は、野田政権下の日本国民であることが、心から恥ずかしいです。
8174	個人	会社員・公務員	40代	男性	この中からの三択ということであれば、ゼロシナリオに向けて国を挙げて努力すべき。	基本的には、原子力エネルギーは研究に価するものかとは思う。が、安全性が担保されないままで依存度を増やし、またそれに対しての第三者のチェックがなあなあになっていた事が大きな問題だと見ている。先日発表された事故調査委員会の報告書は非常に素晴らしい内容であったが、それを受けて大きな改革が成されるかということには、震災以降の東電並びに野田内閣の動きを見るにつけ、非常に懐疑的である。 原子力エネルギーが低コストであるというのは事故に対する補償の可能性を無視した話であり、かつ廃棄物の安全性が担保されていない時点で、全くの虚偽である。また、既存の原子力発電所等については地震や津波に対する備えは万全だとは到底言える状態ではなく、建築時に想定されていた安全基準を越えた災害に見舞われた場合は為す術がない。現に災害から1年以上経った現在、事態が収束していないではないか。被災した国民の生活は護られていないではないか。首相が「自らの責任において云々」と言ったとて、何の役に立つであろうか。 必要なのは、一足飛びに原発をゼロにするのではなく、長期的に見た脱原発の計画だと思う。ひとまず2030年を区切りとしている印象であるが、日本国として、数十年の単位で原子力エネルギーへの依存度を減らし、稼働中の原子力施設については最大限の安全対策を取る。原子力施設ありきで生活が成り立っている地域住民や従業員については、何らかの形で補償を検討し、あるいは代替エネルギー産業を誘致する等の対策を取る。 こういった計画が無い限り、何も動き出さないままで、国民が不安に怯えたまま過ごす国になってしまう。それは許されない。
8175	個人	会社員・公務員	40代	男性	(1)原子力「0%」再生可能エネルギー「35%」	(1)原子力「0%」再生可能エネルギー「35%」でお願いします。 理由＞ 原子力は過渡的なエネルギー政策です。人類には扱えないと思います。今回、事故が起きたのも偶然ではないと思います。国民が本当に安心できる生活環境（エネルギー政策）を望みます。
8176	個人	自営業	20代	男性	原発ゼロシナリオを支持いたします。 原子力以外の、安全なエネルギーに速やかに変えてください。 子供たちの未来を守ってください。	日本の政治にかかわる皆様へ。 私は国民として、原発ゼロシナリオを支持いたします。 ただちに原発を止め、安全なエネルギーに変えてください。 夏の電力需給について、関西電力は電力が足りないから原発を動かしたいのではないと明言しております。 （資料http://kaleido11.blog111.fc2.com/blog-entry-1273.html） 彼らの利権のために国民の健康が損なわれてはいけない。 どうか、子供たちの安全、未来を守ってください。 子供こそ国の宝です。 地震大国日本において原発を使うのはあまりに危険です。 去年の地震がそれを証明しました。 多くの方々の犠牲を無駄にしないでください。 もしまた原発事故が起こったらどの国も日本を信用しなくなるでしょう。 どうか大きな目でみてください。 あなた方の良心を信じます。 どうか、原発を止めてください。

8177	個人	パート・アルバイト	40代	女性	2030年に原発ゼロ	人間の手で制御し切れない核エネルギーはあらゆるリスクが大きすぎることが福島の事故で明確になった。そのことに疑う余地は無い。 今回の事故の教訓は「自然災害は人間の想像をはるかに超えること」である。自然災害の多い我が国における原子力発電所の存在は、国家の存亡に関わることである。 早急に原発稼動を止め、核廃棄物をこれ以上増やしてはならない。 そしてこれまでの核廃棄物の最善の処理の仕方を全力で考えるべきだと思う。
8178	個人	家事専業	40代	女性	原発100パーセント稼動は必須です。	去年、スーパーにつとめてましたが、節電のために職場の休憩室のエアコンをストップしてました。西日があたり30度以上になり、休憩中あまりの暑さに気分が悪くなりました。スーパーに節電目標とかいうお達しみたいなものがきており、その数値以上使うと罰金がかせられるから、仕方がなかったとはいえ、かなりつらかったです。原発を停止しないでください。暑さで倒れてしまいます。
8179	個人	家事専業	50代	女性	エネルギー環境会議3つのシナリオのうち、0%にするを選択しなければ、日本に未来は無い。脱原発！！	日本の原発行政は無責任でお粗末だ！安全確保は不可能で原子力基本法第1条2条は成り立たない。[原子力+揚水]でみれば最も高い電源かつ汚染水を海に流し、原発を閉鎖しても何万年も管理し続けなければならず、温暖化対策になどならない。「かつて人類が遭遇した物質の内でも最高の毒性をもつ」プルトニウムについては報道されていないようだが、今までに起きた様々な事故や問題、隠し事について、国や電力会社は責任をとらず、またもや国民をだまそうとしている事に強い憤りを感じる。1995年フランスで行われた核実験に日本のプルトニウムが使われた事はほとんど間違えないとのこと。あまりにも分別なく、恐ろしい！ 原子力政策を優遇し強行に押し進めてきた国と、利潤追求第一姿勢の会社は、あまりにも無責任極まりない！ 2007年のデータによれば、日本は原発保有国第3位。こんな小国で50基も必要な訳も、原発が無ければ真に電力が足りないという訳でもありません！ 国土と国民を守る為に、過ちをすぐさま正し、世界にたいしてNOと発言するべきだと訴えます。
8180	個人	会社員・公務員	30代	男性	他に電気を作る方法があるのに、危険な原発を維持する理由がない。消費者は安全な電気を買う権利がある。原発は今すぐ全廃すべき。	2030年ではなく、今すぐ原発の廃絶を要求します。 消費社会の原則は、消費者が商品を選べることです。他に電気を作る方法がないならともかく、いくらでも方法があるのに、私は原発で作った電気は使いたくない。国は原発を続ける為に電力会社の独占を許してきた過ちを認め、即刻、脱原子力に舵を切るべきです。 福島の大事故に際し、誰もが健康被害に怯えながら生活しています。もう一生自分の家に帰れない方もいるでしょう。我慢して暮らしている方もたくさんいるでしょう。放射線の影響もこれからたくさん出て来るでしょう。 そういう誰も責任が取れない事故を起こしておきながら、電気が足りないという身勝手な理由だけで倫理なき商売を続けることは、私は日本人の一人として恥ずかしく思うし、許すわけにはいかない。 はっきり言って、民主主義の暴走です。 そして、原発を続けることは、被曝労働者も生み続けることになります。原発労働者という危険な職業を無くす為にも、今すぐ原発はやめるべきです。電気が足りないなら、当面は休止中の火力発電所を動かすなり、余剰地域から融通するなり、企業に自家発電の給付金を出すなりしながら、自然エネルギーを普及させていけばいい。 原発労働者の雇用という問題も確かにあると思いますが、それ以前に私は先にも述べたように原発の電気は買いたくないし、もしも日本が原発継続という愚かな選択を採択する場合には、即刻太陽光などの自家発電に切り替えますし、ずっと脱原発を訴え続けます。 経産省は電力の自由化と発送電分離を決定されるようですが、すごくいい試みだと思います。2014年からではなく、次年度からの実現を目指してください。 内閣府の皆さまもいろいろと板挟みで大変かと思いますが、一緒に原発のない安全な社会を作っていきましょう。
8181	個人	自営業	40代	男性	コントロールできず、事故の際に主権である国民に対し誠実な対応が出来ない原発は不要。	こうして事故が起こり未だ現実に被害が続いている状況のなか、誰一人として責任を問われていない。情報も操作する、経済を理由に安全対策も廃棄な大飯を再稼働する、あまりにも不誠実すぎる。事が起きたら一国が滅亡しかね無い装置であり、主権である国民へ納得行く様な対応が何一つ出来ない構造の危険なエネルギー政策=原発は一切いらない。無くせ！このままこんな事続けたら本当に日本人居なくなりますよ。あなた方大好きな税金はいって来ませんよ。それでも良ければどんどんつづけりゃいいと思う。原発とメーカーと電力会社と官僚と公務員と政治家で成り立つ国。ニッポン(笑)
8182	個人	自営業	50代	女性	(1)ゼロシナリオに賛成 (2)節電の1案：自動販売機に環境税をかけて削減 (3)再生可能エネルギー増加のための案：太陽光発電、蓄電池の低価格開発に対する助成金を増やす (4)CO2削減の案	（1)福島原発の事故が風化するような時代がやってきた時、再稼動する可能性があるので今、全廃すべき。今回の苦難を味わった私達がやらないで、誰がやるのか。 （2)今回の原発事故から、生活スタイルの見直し、節電意識等を学び、人々にコンセンサスを得られたと思う。例えば飲料の自動販売機などは、コンビニやスーパーの近くなら無くても消費者は困らない。そこで、不要な自販機では採算が取れなくなるくらいの環境税をかければ、不要なものを削減でき、残った自販機からの税収をCO2削減に当てることができる。自販機は売り手の一方的な設置と思われ、冷蔵や保温をしながら、24時間通電していて台数が多い。環境税という名目でなら、この時期受け入れられるのではないか。 （3)個人の住宅で太陽光発電システムを設置する際の助成金を増額して頂きたい。併せて蓄電池のコストダウンのための開発助成もお願いしたい。送電時に電力ロスが大きいと、大量の発電が必要だ。電気の地産地消を進め、消費者が電力会社や発電方法まで選べるように、発電事業を自由化すべきだ。 （4)CO2の削減のため、公共交通機関の利用を促進する工夫をしてほどうか。特に長距離のトラック輸送を減らすためにも、貨物列車の利便性をあげる工夫が必要と思われる。線路は日本中に走っており、輸送力も大きい、そして夜中は空いている。これを使わない手はない。それなのにトラック輸送が多いということは、利便性かコストかに問題があるからではないか。政府が策を練って、もっと利用を促進するとよい。
8183	個人	会社員・公務員	50代	男性	脱原発＆エネルギーシフト	大惨事が起きたときに、人間が何も対処できない原発（福島の事故）は止めるべきです。 ましてや、地震大国日本では・・・先人の知恵や足跡を学んで悲惨な事を繰り返さないように導くのが政治家・官僚の役目ではないかと思います。 使用済核燃料棒も数百年単位で管理をしなくてはいけない危険な代物。子孫にまでその危険を背をわすのはダメです。自然の恵みを地域の特性にいかしたグリーンエネルギーにシフトすべきです。 PC等の進化を考えたら、技術的には変換率が良くなって地域で発電して使うモデルが全国でできるようなきがします。国策としてやれば良いのですが・・・。 エネルギーが特定の人の利権になるのではなく、利用者の利益になると良いのですがね。 一般の市民を不幸にしてしまうエネルギー政策はダメです。
8184	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発無しでは、電気量もあがるし家計の負担も増えて困る。	最近、景気の状況により、給料がかなり不安定です。日本、世界もふくめてこういう経済状態ではしかたないですが、消費税増税に加えて原発停止による、さらなる電気料金値上げだけはお断りしたいです。国民生活に直結するエネルギーは、安くあってほしいものです。
8185	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発はゼロに。	地震国である以上、リスクのあるものをゼロに近づけていく努力を怠ることは、国民の命をないがしろにしていると思わざるを得ない。太陽光発電、地熱発電、風力発電のような自然エネルギーを推進していただきたい。火力発電においても、液化天然ガスの値段がおかしいのではないか？ひとつの企業に任せるには、大きすぎる事業だと思う。
8186	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は、安全性を高めた上で、どんどん再開してほしい。 脱原発では、電力不足により、企業が日本から出ていき、経済的損失が計りしれません。	世界では、原発を作る国も、結構あります。 エネルギー資源の乏しい日本は、原発を捨てては国が成り立ちません。 脱原発すると、電力不足により、電気代の高騰もあり、企業が日本からどんどん出ていってしまいます。経済的に暴落します。 それにより、貧困層の増大、自殺者の増大も大いに懸念されます。 原発による死亡者はいなかったようですが、脱原発により、逆に自殺者増大という死亡者増大を引き起こすことになるでしょう。 原発は確かに危険ではありますが、安全性を高め、どんどん再開していってほしいと思います。 次世代のエネルギーが手に入るまでの間は、原発を手放してはならないと思います。
8187	個人	パート・アルバイト	50代	男性	2030年までに脱原発100%を目指すべきと考える。原子力は今までの社会のエネルギーを一部担ってきたが、事故のリスクと核廃棄物の貯蔵の長期化が勘案されていない。未来へリスクを残すのはやめましょう。	3.11後の経験（スーパーやコンビニの棚から商品がなくなったこと、ガソリンを買うのに数時間もならんだこと、計画停電）は、この社会が地球の裏側から輸入したエネルギーや食料に依存して成立していることを身を持って感じさせた。 生命を維持するのに基本となる食料やエネルギーを巨大なインフラだけを頼りに構築するのは危険である、という警告であろう。従ってこれからはグローバリゼーションではなくて、ローカリゼーションの時代である。巨大資本で世界の資源を開発、収奪するのではなくて、地域の中で、市民の創意工夫やコミュニティ-としての結束力を高めて、市民自らがエネルギーを生産し、食料を生産してゆく。具体的には、エネルギーも食も地産地消を基本にすべきでしょう。国や地方自治体はこれらの活動を支援する助成する形が望ましいと考えます。これらの活動はすでに始まっているものもあり、これらを後方支援することも必要でしょう。また背景として、ピークオイルや地球温暖化があることは明確です。 大枠としては、社会全体のエネルギー消費を意識変革によって節電、効率化して 原発を随時、停止、廃炉しながら、地産地消の再生可能エネルギー（バイオマス 、廃棄物のエネルギー化、小水力発電、ソーラー等など）を発展、支援しながら、食料の自給率を高めてゆき、輸入依存度を減らしてゆく。目標は、エネルギーと食の完全地産地消、自給自足国家でしょう。 【事例参考URL】 トランジション・ジャパン（地域自給を目指す提案・実践活動のネットワーク） http://www.transition-japan.net/ 持続可能な未来づくり全国フェスタ2012 in 信州上田 http://youtu.be/xiuuVmoqPWI 『市民がつくる自然エネルギー JNPO法人 環境エネルギー政策研究所(ISEP) http://www.ustream.tv/recorded/15868487 エコビレッジ国際会議のレポート http://ecovi.begoodcafe.com/report2010 ピークオイル情報 http://post-peakoil.com/ 都市生活者の農力向上委員会 http://www.blog-headline.jp/agriability/2012/07/ust_5.html
8188	個人	その他	40代	男性	原発は現状ではゼロにすべき。	原発は現状ではゼロにすべき。短期間は稼動が必要かも知れないが、必要最低限に留め、稼働基数や稼働期間も限定し、いつまでにゼロにするかをはっきりと明示、歯止めを掛けることで国民の理解を得て、電力会社にも「原発の廃止などできない」と言わせないこと。 まず、放射性廃棄物の処理について手法が確立する目処が立てない。数十年後には食糧危機などで文明レベルが下がる可能性も低くないのに100年以上のスパンで管理が必要な処理方法は論外。今あるものだけでも手に余るのに、これ以上増やすことはやめた方が良い。 リスクについて、確率の見積もりにも問題があるし、それ以上に重大事故が発生した場合に手に負えない事態が発生しえるのが原発であり、その場合、取り返しが付かない事態になり得る。これは他の発電方法とは大きく異なり、バイオハザード並みの危険性であり、商業炉を継続するのは博打でしかない。 コスト的にも隠れたコストが大きく、事故が起こった際の補償や廃炉費用、廃棄物の処理を考えると、他の発電方法と比べ、決してコストは安くない。 これらを考えると、原発を継続するよりは、他の発電方法に振り替え、それと同時に廃炉技術の確立、廃棄物の処理の研究、より安全で廃棄物が出ない炉の研究は進め、その技術を持って、世界に貢献、恩返しすると共に、新しいエネルギー開発に投資を振り向けるべき。
8189	個人	パート・アルバイ	30代	女性	原発ゼロを望みます。	コントロール出来ない、有害な廃棄物が出る、この様な物は使用するべきではないと思います。未来の子孫や地球の為に原発をゼロにしてください。
8190	個人	その他	20代	女性	不信	地域住民の犠牲の上に成り立つエネルギー産業の在り方に疑問。 これまでの経緯から見て、安全管理の内容や事故が起きた際の対応も不十分だとしか思えません。 また、人体に有害な放射性廃棄物の処分問題もなおざりなまま。 このような状態でありながら今だに原子力政策を推進しようとしている政府自体に強く不信感を持っております。 もう原発はいりません。 もし、それでも原発を推進していくのだとしたら、近隣住民や、農業や漁業、酪農、畜産を営む方々が納得できる指針を示してください。 もはや不可能だと思いますが。
8191	個人	家事専業	50代	女性	原発依存度は0に	国民の生命が第一。
8192	個人	自営業	50代	男性	原発0%	「人間の命が最優先」を基本理念にするべき。福島の現状をみれば必然的に脱原発、即刻廃炉となる。それが基本であって、そこからエネルギー、雇用等全てを考えるべき。
8193	個人	会社員・公務員	20代	女性	3つのシナリオのうち、ゼロシナリオを支持します。	経済や自分たちの生活が不便になっても、体に悪い影響を及ぼす放射能を生む原発に依存したくないです。経済よりも何よりも、今いきている私たちと、これから生まれてくる子供たちの命が大切だと思います。その命がおびやかされることがないようにしたいからです。
8194	個人	自営業	60代	男性	脱原発と言う言葉が、流行語のように世間に広がり、本質的な問題が議論されていません。「放射能が怖い」という単純な発想だけで原発を止めれば、大きな国難に見舞われます。	原発の停止により、3兆円ともいわれる石油、天然ガス等の購入価格はそのまま電気料金に反映されます。燃料価格が高騰する中、これ以上、原発停止が続けば全国で電気料金が上、私たち国民は家計を切り詰めるしかありません。脱原発は本当に困ります。 原発を減らしたら、電力供給の不安定化、使用制限、電力価格の高騰によって、産業が海外に移転し、国内産業の空洞化が起こり、私達の町は、国内産業の下請け工場が多く、それらの中小企業の倒産に繋がります。 私たち個人経営者は、電気代の値上げ分を売価に転嫁できません。コスト上昇分はそのまま減収に繋がります。「脱原発」は困ります。 再生可能エネルギーはドイツで電気料金の大幅な上昇を招き、失敗しています。買い取り価格が42円と決まりましたが、通常の倍以上の価格で買い取らねばならない理由も納得できません。 すべて私達庶民の生活に付加されます。電気料金の上昇は、日本の産業や国民生活に深刻な影響を与えます。原発では代替できません。 中東ではいつ戦争が始まってもおかしくありません。そうなるとシーレーンが危うくなります。そうしたエネルギー安全保障も考え、原発を維持すべきです。 そもそも原発は、止めて置いても「危険性」に違いはありません。止めておくだけでは、害だけがあって、なんのメリットもありません。ただ、国民に対する責任逃れ的な発想としか思いません。 もっと多岐にわたるメリット、デメリットの検証を求めます。 日本が原子力技術を有していることは、安全保障上、抑止力になると考えます。 海外が日本の原子力技術を活用して、原発建設を進めています。今回の事故を教訓にして、撤退するのではなく、より安全な原発を作り、世界の原発の安全に寄与すべきです。
8195	個人	自営業	40代	男性	原発は全て撤廃する。	原発は安全とは思えないし、いざ不測の事態になった時 とり返しのつかない事になるから。 他の発電方法や民間への委託などで賄って いくよう切り替えていかないと、ダメだと思う。
8196	個人	家事専業	50代	女性	原子力発電に反対。他国がやっているからと追従することにも反対です。他国に原子力（技術）を売るのも反対です。非核を世界に訴えてください。非核、不戦を基本にエネルギー政策食料政策を考えてください。	福島原発の事故を見て、この国の経済発展がいかに脆弱な前提のうえに成り立っていたかを思い知りました。 誰かの生活や健康を犠牲にしなければならなかった私たちの潤いなんて、変です。 歪んでいます。 その経済発展の恩恵を受けながら、結婚し二人の子供を育てて参りましたが、人間の基本的な幸福というのは、経済的な潤い（贅沢）は二の次だと実感しています。 人間を二人産んで20年かけて育てるというのは、大変な仕事でした。そういう大変な作業をやった者として、その生活実感から申し上げます。 ひとつの命もないがしろにしてはいけません。 衣食足りて礼節を知る、くらいの足り方でじゅうぶんです。 地方の誰かを犠牲にしている、それを知って黙ってはいられずに書きました。
8197	個人	自営業	50代	女性	2030年の原発依存度は、ゼロシナリオしかありえない。	すべての事業は「事故ゼロ」を達成できない。事故を起こした時の被害が一定限度を超える事業はしてはならない。原発はそれに相当する。

8198	個人	学生	10代以下	男性	原発稼動派少年	親は、火力じゃいずれ電気代が二倍になるって怒ってます。将来的に高い電気料金払わされたら、家庭内節電なんて絶対するはず。そうしたら、暑さでPCがダウンしてしまう。冷房無しでは30度超えると、電源が落ちてしまう可能性が高くなるし、PCの寿命も短くなってしまう。ちなみに、10代が無いけど、中学生の投稿だけど。
8199	個人	自営業	40代	男性	原発は「再稼働をするべき」だと思います。今の段階では、自然エネルギーには頼れません。火力発電も、化石燃料が輸入できない状況になれば、たちまち国家存亡の危機に追い込まれてしまいます。原発推進です！	原発は、そもそも国策です。地方自治体の判断に委ねられるべき問題ではありません。法的な根拠も無く、半ば強制的に原発を止めたのは現政権なのですから、その責任を取る意味でも、原発再稼働の英断をしてほしいと願います。 また、今回の震災では、放射線で死亡した人は一人もいません。それなのに、危険性ばかりを煽るマスコミや、市民団体の感情的な抗議活動には賛同できません。 今、原発を止めれば、電力不足になり、その負担はそのまま国民生活に跳ね返ってきます。工場などの生産拠点も、日本から出て行きます。 さらなる深刻な不況を招いて、失業者の増加、経済難による自殺者も増加するでしょう。その責任が取れない者たちが、いたずらに原発停止を叫ぶのは無責任です。 また、原発があることは、核兵器を作れる技術を持っていることも意味します。実際には核兵器を作らなくとも、国防上、非常に大きな抑止力に繋がります。核アレルギーの強い日本人には、受け容れがたい発想だとは思いますが、隣国が日本に核ミサイルを向けている以上、核の抑止力のカードは持っておくべきです。 経済上の問題、そして国防の問題により、私は原発は推進するべきだと強く思います。そして国策としての原発再稼働の決定を、地方自治体のレベルで決めるべできはないと、指摘させて頂きます。 以上
8200	個人	会社員・公務員	30代	女性	国民の意見を汲み取り、原発への依存をゼロにすることを前提にした話し合いをしてください。	多くの国民は、リスクの大きい原発に頼る必要のない世界を望んでいます。 ヨーロッパ各国では原発のリスクを認識して自然エネルギーへの投資が進み、発電量でも結果が出てきているのにもかかわらず、なぜ日本はその方向へ進もうとしないのでしょうか。 選択肢を3つに絞っていますが、なぜ真ん中が15%なのでしょうか。 40年廃炉にするのであれば、15%も実現は不可能です。 現実的な設定をしていただきたい。 0%を目指すのが最善です。 それが無理というのであれば、譲歩して1%、2%という数字が出てくるのではないでしょうか。
8201	個人	会社員・公務員	50代	男性	エネルギーの効率性や多様性、国家の成長戦略の観点から、原子力エネルギーは必要である。今後、さらに、安全性と生産性をあげる不断の努力を行うべきであるが、国家戦略上、捨てるべき選択肢ではない。	(1)原子力は、化石燃料が枯渇し、また、再生エネルギーがまだまだ信頼できない状況の中で、短期、中期的には、使用せざるを得ない。 (2)女川、柏崎で示した実力は、福島の失敗だけで完全否定する理由にはならない。 (3)今回の反省として、人災部分を謙虚に改めることと、老朽化した炉は廃炉にすること。リスクを減らし、安全性を高めるさらなる努力を行うこと。 (4)また、安全対策上、好むと好まざるに関わらず、使用済み燃料の処分に関して、決め、行動する必要が早急にある。 (5)こうしたことを実行するには、優秀な人材を50年近く確保する必要がある。そのためにも、原子力技術を根本から否定し、モチベーションをさげることはできない。実際、原子力は、人口爆発でエネルギー枯渇問題が高まる中、重要な資源である。日本は、原子炉発電所を建設できる数少ない国である。その強みを生かすことは、わが国の成長戦略にもなると同時に、世界のエネルギー問題を解決するわが国の責務である。
8202	個人	会社員・公務員	40代	男性	人間が制御不可能なエネルギー源を利用するのは止めるべきです。	福島第一原子力発電所の事故でも明らかなように、人が近付くことすら出来ない程の放射線を出しており、人類が制御できないエネルギーを使っての発電はもう要りません。火力発電ではエネルギーロスが少ないものが出来ていると、遠距離送電でもロスの少ない方法もあります。 何より、その昔、エジソンがやっていた数ブロック毎に発電所を作って、直接ACで送っていた方法もあります。いまの家電は、わざわざACでも動くのに、DCからACに変換という無駄なことをしている機器もあります。 わたしは、火力を代替エネルギーにして、その間に再生可能エネルギーのより効率のいいものを研究・開発すればいいと思います。 また、先程も書いたように、消費地で発電するというロスの少ない発電方法も研究すべきだと思います。
8203	個人	自営業	30代	女性	原発再稼働、絶対反対！	原爆で苦しんだ日本、しかも今、福島の件で苦しんでいる人々がいるのに原発再稼働なんてありえないと思います。アース　フレンドリーな方向に考えて頂きたい。風、波、日光、地熱エネルギー、使える資源は周りにいっぱいあると思います。それに日本人、特に都会はエネルギーを無駄に消耗しすぎている。これを減らす事にもちっと力を入れて頂きたい。
8204	個人	自営業	50代	男性	原発廃止	人力で制御不能な設備は即時廃止。廃炉を産業とし、世界に輸出する。オーランチオキトリウムによる石油産出を国家戦略として促進する。
8205	個人	パート・アルバイト	30代	女性	海外でも日本の原子力技術が評価され活用推進されている。撤廃や減らすべきではなく、より安全性を高める努力をする事こそが国防においても日本の経済復興においても1番必要な選択だと考える。	原発についての間違った知識や情報があまりにも多く、国もマスコミも国民も異常な位アレルギー反応を起こし過ぎています。チェルノブイリとは全く違いますし、震災時にこれだけの被害で済んだのは、日本の技術力の賜物だとさえ思います。 今回の福島県の悲惨な状況は菅直人氏の個人的な原発嫌いからくる間違った判断から起こったもので、人災以外の何もでもないと思います。 しかも専門家の方が一生懸命復興に向け、福島県に入り、測定しながら安全である事を訴えているのに、東電を事実上の国有化にし、腕抜けにしてしまった責任は大きいと思います。日本のすべてをはずして原発を数多く作り、核を向け、日本を自国のように思い込んでいる危険な中国や北朝鮮があるというのに、原発を無くし、アメリカ軍を追い出し、消費税や電気代を上げ、国力も落とし、国を取られそうになっている国の間違った判断に、私の子供達の未来を預けるわけにはいかないです。もっとマクロの視点で現在の日本の置かれた状況を理解できる方はいないのでしょうか。
8206	個人	会社員・公務員	40代	女性	・原子力発電はエネルギー効率が悪いことも含め、得られるメリットに対してのリスクが高すぎる ・新たな再生可能エネルギー源を英知を結集して開発すべき。	・汚染地帯福島に住んでいると、原子力がいかに危険で人類が制御できないものか実感する。毎日被曝し続ける恐怖。そこで住むしかない絶望感。 ・核のごみの処理方法がわからないまま、さらにすでにでも大地震が来る可能性のある日本で原発を稼動させることは、人類の破滅につながります。 ・核のごみのお守りを何百万年も続けることのほうが、よほどコストパフォーマンスも悪く、温暖化も悪い方向にすすむだけではないか。
8207	個人	パート・アルバイト	30代	女性	(1)ゼロシナリオを希望します。ただし、2030年までにというのではなく、今すぐ原発をゼロにして、再生可能エネルギー推進の方針へ移行してください。大飯3号機を即刻止め、4号機の再稼働も中止してください。	即刻原発をゼロにしていただきたい理由としては、(1)いつどこで大地震が起こるか分からないこと、(2)原発の安全対策が確立していないこと、(3)福島第一原発が人災によるものとの国会事故調の報告によっても、当事者に反省の色が見えず、未だに隠蔽体質があること、(4)原発の下もしくは近くに活断層がある可能性のある原発が複数あること、(5)使用済み核燃料の処理方法が確立されておらず、また将来的にも処理方法が見いだせる可能性があるとは思えないこと、(6)これ以上、危険な放射性廃棄物という負の遺産を増やさないでほしいこと、などです。 原発が再稼働した日本では、安心して暮らすことができません。福島の方々のように、ふるさとに帰れなくなるような人々を、これ以上増やさないでください。
8208	個人	学生	10代以下	女性	原発ゼロシナリオに加えて、脱原発と気候変動対策を両立させた社会を目指していく必要があると思います。	政府が出した「ゼロシナリオ」に加えて、さらに踏み込んだシナリオが必要だと思います。3つの選択肢はいずれも、省エネをわずかしか見込まず、再生可能エネルギー導入も控えめで、CO2排出量の多い石炭をはじめとする化石燃料への強い依存体制を続けるという事になり、温室効果ガスが減らず、温暖化対策が後回しされています。 東日本大震災と東京電力福島第一原子力発電所の事故での経験を教訓に、子供達の健康で安全な未来の為にも、脱原発と気候変動対策を両立させた持続可能な社会を目指していくことが必要であると思います。 電力システム改革で、原発や石炭火力発電などによる大規模集中型発電システムから、日本全国の地域特性にあわせた再生可能エネルギーを有効に活用する地域分散型エネルギーシステムに転換し、再生可能エネルギーの活用による地域活性化につなげる。北海道・東北地方は、風力発電を中心に再生可能エネルギーのポテンシャルが大きい点を生かし、震災復興と地域産業振興を進めていくことを実現化するべきです。また、バイオマス熱エネルギーや太陽熱を有効活用し、再生可能エネルギー熱の利用を増やし、家庭や業務の分野だけではなく産業分野も含めて省エネを大幅に進めるべきです。 気候変動問題を解決する為に、石燃料依存は可能な限りもっと減らしていくべきです。また石炭火力発電の新規建設はせず、短期的な火力発電所の見通しとしては、より高効率な天然ガスへのシフトに重点を置く。化石燃料の調達コストは近年上昇傾向にあり、多額のお金が国外に流出しています。これを、再生可能エネルギーの導入や省エネ設備の導入などで削除し、国内の事業に投資することで、国内設備投資や金融・経済・雇用の好循環を生み出すべきです。
8209	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発ゼロを望みます。再稼働にも反対です。	二度とこのような惨事が起こらないためには、原発をなくす以外に無いと思います。今も自宅に帰れず、非難生活を強いられている方々を思うと、とても胸が痛みますし、そんな方々を目の前にしてなぜ「原発再稼働」に踏み切れるのか、疑問を感じます。 原子力発電所によって利益を得る方がたくさんいらっしゃるのは分かりますが、今回の福島原発事故のようなことが起こった時の人々への影響、経済的な打撃を考えると、原子力に頼るべきでは無いと感じました。放射能汚染への心配はもちろんですが、地元茨城の東海村の原発も含め、また事故が起こるのではないかと、とても不安です（今後どのような影響が出てくるのかも不安です）。 エコに重点が置かれている今、自然エネルギー活用への移行を考える良い時期なのではないかとも考えます。
8210	個人	パート・アルバイト	30代	男性	原子力発電依存のエネルギー政策からの方向転換を希望します。	これからの子ども達に顔向けできない。 社会問題を繰り越してばかりいるような流れを作りたくない。 社会人として大人として日本人として 胸を張って前進したいのです。 今ならやれる。今こそやれる。 やらなければいけないタイミングだと思っています。 どうかご一考お願いします。 但し、核、原子力についての研究は国として必須な時代。 0(ゼロ)でない範囲で進めるべきとは思います。 この意見は全文でのみ使用してください。
8211	個人	会社員・公務員	30代	男性	20~25%の選択肢はないと思います。 今の選択肢では、0%を選ぶしかないと思います。 現在の既存の施設では、15%まで依存してしまうとかなり危険な施設も稼動させる必要があるからです。	もんじゅの稼動も、リスクを考えると経済的メリットもありません。 0%と15%の間の依存率、またもんじゅの稼動なしの検討はありえると思いますが、現状の15%の選択肢はないと思います。
8212	個人	その他	40代	女性	今後のエネルギー源	福島原発事故は未だに高い放射線をでしており収束の道筋も見えない状態、こんな中でも今後も原子力で発電するのを選ぶ選択肢をもうけている自体政治的な誘導だと思います。 地震も頻発しています、第二の福島をつくらない為だだに原発はやめ、火力の増強、自然エネルギー開発への資金援助をする事こそ急務。 2030年までとはいわずすぐに廃炉工程にはいるべき、電力は足りています。
8213	個人	その他	50代	男性	安心安全を保障できる比率は5%が上限、それ以上は有り得ない。 脅弁や策を弄することなく、国が決めた【原発の寿命は40年】という大原則を破ることのないことを強く求めます。	政府は福島第一原子力発電所の未曾有の事故のあと、日本国民にもそして世界にも「四十年廃炉」と「安全かつ必要な場合のみ再稼働」という二つの約束をしました。 この約束に則れば、将来の原子力発電の比率は最大限5%以下となります。 従って、0-15-25%という条件設定の出し方は間違いですし、何らかの悪意的な作為を感じます。脅弁や策を弄することなく、国が決めた【原発の寿命は40年】という大原則を破ることのないことを強く求めます。 確かに、政府が原発の運転を40年間に制限する約束を守れば、2030年には現在50基ある原発は自然と20基に減り、全て再稼働するとしても原発比率は今回提示した約15%になる。 しかし、政府がもう一つ約束した「安全性が確認され、電力不足という必要性がある場合に限り再稼働」の文言が抜け落ちているではないか。 2030年に残ると予定されている20基のうち、中部電力浜岡4、5号機（静岡県）などは、より大きな海溝型地震の想定が必要とされる太平洋側にあり、地震活動期に入ったと考えられる日本の今の状況で、誰の責任と判断で再稼動できようか。 さらに、原発ゼロと猛暑を想定した今夏の電力需給見通しで、電力が足りないとされたのは関西地方のみではないか。北海道や四国、九州は若干足りない程度ではないか。将来の日本の人口自然減と合わせても、残すかどうか検討対象になる原発は、四電力管内の泊2、3号機、大飯3、4号機、伊方3号機、玄海3、4号機の七基でしかない。 　これらを全て稼働させ、稼働率を80%とやや高めに仮定し計算しても、原発比率は5%程度にしかならないではないか。 本来は、この数字をスタート地点に、どう脱原発依存を進めていくかを考えていくのが、政府の務めのはずではないか。 15%や、ましてや25%などという法外な設定で民意を誘導するような、最初から答えありきの政策は絶対に容認できません。以上
8214	個人	その他	10代以下	女性	原発ゼロシナリオに加えて、脱原発と気候変動対策を両立させた社会を目指していく必要があると思います。	政府が出した「ゼロシナリオ」に加えて、さらに踏み込んだシナリオが必要だと思います。3つの選択肢はいずれも、省エネをわずかしか見込まず、再生可能エネルギー導入も控えめで、CO2排出量の多い石炭をはじめとする化石燃料への強い依存体制を続けるという事になり、温室効果ガスが減らず、温暖化対策が後回しされています。 東日本大震災と東京電力福島第一原子力発電所の事故での経験を教訓に、子供達の健康で安全な未来の為にも、脱原発と気候変動対策を両立させた持続可能な社会を目指していくことが必要であると思います。 電力システム改革で、原発や石炭火力発電などによる大規模集中型発電システムから、日本全国の地域特性にあわせた再生可能エネルギーを有効に活用する地域分散型エネルギーシステムに転換し、再生可能エネルギーの活用による地域活性化につなげる。北海道・東北地方は、風力発電を中心に再生可能エネルギーのポテンシャルが大きい点を生かし、震災復興と地域産業振興を進めていくことを実現化するべきです。また、バイオマス熱エネルギーや太陽熱を有効活用し、再生可能エネルギー熱の利用を増やし、家庭や業務の分野だけではなく産業分野も含めて省エネを大幅に進めるべきです。 気候変動問題を解決する為に、石燃料依存は可能な限りもっと減らしていくべきです。また石炭火力発電の新規建設はせず、短期的な火力発電所の見通しとしては、より高効率な天然ガスへのシフトに重点を置く。化石燃料の調達コストは近年上昇傾向にあり、多額のお金が国外に流出しています。これを、再生可能エネルギーの導入や省エネ設備の導入などで削除し、国内の事業に投資することで、国内設備投資や金融・経済・雇用の好循環を生み出すべきです。
8215	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発依存から脱原発・再生可能エネルギーへの転換を希望します	私は政府が提案した3つのシナリオの中で、「原発ゼロシナリオ」・・・唯一の脱原発シナリオを希望します。その理由は、使用済み核燃料の廃棄方法がまだ確立されていない中で、エネルギー源を原発に依存する事はとても危険です。もし原発の運転を続ければ、更なる核廃棄物を増やすことになります。まずは原発の稼働を全て停止し、現在ある核燃料廃棄物を安全に処理する事が必要です。それと平行して、原発の稼働や維持にかかっている費用を、再生可能エネルギーの開発研究や東電以外の電気会社への助成にあてるべきです。 今回の震災でも明らかになったように、原発が事故を起こすと放射能による様々な被害がもたらされます。原発周辺の土地だけでなく、拡散した放射性物質によって空気や水が汚染され、生き物の生態系に影響を及ぼし、私たちの食べ物・飲み物も汚染されます。そのことで、農業・水産業などの一次産業にダメージを与え、そこに暮らす人々の生活をも奪ってしまいます。(・-_・`)しょぼーん 以上のことから、脱原発！！！！！！！NO NUKES !!!!!!
8216	個人	その他	60代	男性	・原発による電力はいらない。 ・自然エネルギーの活用 ・経済よりも安全を重視 ・足るを知る生活をめざそう。	３１１を経験した日本はもう以前の日本ではありません。新しい生き方を求めるべきです。いつまでもこの人間社会が好き勝手をやってよい訳はありません。地震列島のこの国で原発を作ったのは天に唾する行為です。また、どんな災害が襲ってくるかはわかりません。人間の手でコントロールできないものはいますぐ廃棄しましょう。私たちには縄文時代から培われた知恵があります。そんな根源的な生き方をみつめ、これからの世の中を作っていきましょう。
8217	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオに加えて、脱原発と気候変動対策を両立させた社会を目指していく必要があると思います。	政府が出した「ゼロシナリオ」に加えて、さらに踏み込んだシナリオが必要だと思います。3つの選択肢はいずれも、省エネをわずかしか見込まず、再生可能エネルギー導入も控えめで、CO2排出量の多い石炭をはじめとする化石燃料への強い依存体制を続けるという事になり、温室効果ガスが減らず、温暖化対策が後回しされています。 東日本大震災と東京電力福島第一原子力発電所の事故での経験を教訓に、子供達の健康で安全な未来の為にも、脱原発と気候変動対策を両立させた持続可能な社会を目指していくことが必要であると思います。 電力システム改革で、原発や石炭火力発電などによる大規模集中型発電システムから、日本全国の地域特性にあわせた再生可能エネルギーを有効に活用する地域分散型エネルギーシステムに転換し、再生可能エネルギーの活用による地域活性化につなげる。北海道・東北地方は、風力発電を中心に再生可能エネルギーのポテンシャルが大きい点を生かし、震災復興と地域産業振興を進めていくことを実現化するべきです。また、バイオマス熱エネルギーや太陽熱を有効活用し、再生可能エネルギー熱の利用を増やし、家庭や業務の分野だけではなく産業分野も含めて省エネを大幅に進めるべきです。 気候変動問題を解決する為に、石燃料依存は可能な限りもっと減らしていくべきです。また石炭火力発電の新規建設はせず、短期的な火力発電所の見通しとしては、より高効率な天然ガスへのシフトに重点を置く。化石燃料の調達コストは近年上昇傾向にあり、多額のお金が国外に流出しています。これを、再生可能エネルギーの導入や省エネ設備の導入などで削除し、国内の事業に投資することで、国内設備投資や金融・経済・雇用の好循環を生み出すべきです。

8218	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを強く支持する。高レベル核廃棄物の処理の問題があり、原発を管理する企業および我が国の行政のマネジメント力不足も深刻である。これらの問題が解決されるまではゼロシナリオに基づいて進めるべき。	私は、以下に示す理由から、原子力発電割合をゼロとする方向に向けた施策であるゼロシナリオを強く支持する。 現状で、高レベル核廃棄物の再処理（核燃料サイクル）の問題は解決が非常に困難であると言われており、少なくともその技術が確立されそのコストが明確になる前に核廃棄物をこれ以上増やすのは、経済的な面を含めてリスクが大きすぎる。また、核廃棄物を直接処分のみとし、その最終処分場が仮に立地できたとしても、数万年を越える途方もない長い期間それを安全に管理することができると考えるのは無理があり、そのリスクは可能なかぎり最小化すべきである。この高レベル核廃棄物の処分の問題は現実の問題であり、進めることが才にできない状況にあるが、少なくとも再処理を前提として核廃棄物をこれ以上増やしていくことは、すでに我々国民が背負うことができるリスクの許容範囲を超えている。このようなリスクを背負い、それを後世の国民に背負わせる資格は我々にはないし、私個人もそのようなことをしたくない。ゼロシナリオ以外は、いずれも量の多寡の違いはあっても再処理を行うことを前提としており、上記の理由により支持できない。 また、原子力行政および電力会社のこれまでのあり方については、国会事故調の報告書にも明確に書かれているとおり、技術的な点をいう以前に、明らかにその組織レベルでのマネジメントに問題があり、その人材と組織の面での問題の解決には相当の時間が必要ではないかと考えられる。私は、国際的な信用を取り戻すという意味も考えると、これに20年以上の時間がかかるのではないかと考えており、そのベンチマークとして、原発をなくすことができるかどうかという課題がちょうどよいのではないかと考えている。例えば、原子力に関する新しい体制が本年度からうまく構築できたとして、そこに過去のしがらみがなくフレッシュな状態で入った人材がきちんと育成されて、そうした人達の手で実際に原子力を含む行政をしっかり行えるようになるには、22才で入省した人が40才前後になるまでと考えれば、おおよそ20年程度が必要であろうと考えられる。2030年に原発ゼロシナリオを実現した上で、あらためてその時点での最高の技術水準と行政・企業マネジメント能力の回復の度合いを勘案して議論を行えばよいと思う。 ただし、本質的な点として、この問題については、行政の側からトップダウンにシナリオを考えるということ自体に、無理な点があると考えられる。特に、再生可能エネルギーの普及やその利用の割合は、経済的なメカニズムから決まってくるものであるという指摘があり、もしそうであるなら、このようなトップダウンなシナリオに対するパブリックコメントを求めたり、それを政府の方針として決定したとしても、その実現自体に政府や我々国民が責任をもつことそのものが困難である。この点は、エネルギー環境会議でも議論されていたが、既得権益者であり利益相反があるとの指摘がなされている委員長の運営のもと、事実上切り捨てられてしまっている。このような会議運営を見るかぎりにおいても、我が国の行政の運営の仕組みには、まだ原子力発電を扱うだけの実力がなく、その資格がないものと考えられる。しかしながら、今回、このように原発ゼロのシナリオを盛り込んだ選択肢を提示できたことや、原子力発電について多様な意見や知見を持つ委員を含めて議論を戦わせることができた点に、若干の将来への希望を感じる。行政のあり方を含めて、特に利害相反の問題や事務局が議論を誘導してしまう（ように見られてしまう）問題の解決に全力を挙げていただきたい。 ゼロシナリオを実現するためには、原子炉の廃炉の技術を含めた原子力関連技術は不可欠なので、これらの点での技術開発と人材育成を行いながら、安全な廃炉を実現するための仕事を原発立地地域で適切に進行されるようにすることについては、それに反対をするものではなく、むしろ積極的な推進をぜひお願いしたい。ただし、高レベル核廃棄物の再処理については、それ自体がむしろ核廃棄物を増やしてしまう可能性が指摘されているので、これまでの計画の帳尻を合わせるために無理に進めるのではなく、即刻核燃料サイクル施設はその運用試験等を停止するとともに核燃料サイクルそのものの停止を政府として決定し、核廃棄物の安全な貯蔵のための技術開発および施設建設に注力していただきたい。 再生可能エネルギーの推進については、単なる技術開発のみでなく、その普及を促進するための仕組み（経済メカニズム含む）の研究やそのために必要な立法・規制緩和にも全力で取り組んでいただきたい。特に、フィード・イン・タリフ制度など、効果的に機能するといわれる制度を最大限活用し、そこできちに洗練された制度設計など検討してそれを海外に輸出することで、CO2にかかわる気候変動問題への世界レベルでの貢献をできるように積極的にそうした分野に取り組んでいただきたい。同じようなことが、省エネルギー化政策にも言え、そちらにもぜひ積極的に取り組んでいただきたい。
8219	個人	会社員・公務員	20代	女性	要望、不満	福島原発の事故がまだ何も終わっていないのに、稼働の検討をしている場合ですか？それよりも出来ることがあるのではないでしょうか。賠償金として、東電より八万円もらいましたが、そんな端金踏ミ必要としていません。私の周りの人、全員同じ意見でした。ばら撒くお金があるなら、県内全ての病院・クリニック・個人病院・内科外科関係なく、ホールボディカウンターを設置しいつでも県民全員が無料で検査できる体制を整え、少しでも不安解消出来るようにするべきではないですか？今の現状で私が検査できるのは何年後ですか？呆れてしまいます。本当に県民を思い県民の為になる事を考えているならば、頭がいい政治家の皆さんなら簡単に思い付くことだと思います。本当に県民が望むことを実行して下さい。所詮他人事なのがみえみえです。私は今の政治家のような大人にはなりたくありません。口だけで騒がないで下さい。この事故から日本が嫌いになりました。 再稼働の前にもう一度考えることが山ほどありませんか？
8220	個人	自営業	60代	女性	原発0を希望します。安全が第一で、そのためなら節電も停電も我慢します。	使用済み核燃料の始末ができないという事実は重い現実ですし、日本中の原発で使用済みのプールが満杯になっている現状を見過ごすことはできません。その上世界へ輸出などとんでもないと思っています。安全より経済優先で走ってきたから福島の事故が起きたわけですからそのことを重く受け止めましょう。 まず今の経済優先をあきらめてください。 地球環境はもう壊れています。これ以上経済優先では地球は持ちません。 これ以上地球をこわさないためにも環境重視の政策を打ち上げ、教育の現場で子供教育から始めてください。 子供は家庭に帰って大人を教育します。 その子供たちが成人すると環境重視の世界になっているでしょう。 原発がもし拡大すれば、将来に大きなつけを回してしまいます。 子供のクレジットカードを使って今の大人が便利快適な生活や楽をするなど、 言語道断です！ もっと情報を世間に出してください！ 原発はもういりません。 即廃炉にしてください。 54基止まっていても何ら不便は感じませんので・・・
8221	個人	会社員・公務員	30代	男性	日本列島全体が地震活動期に入った現在、早い段階での原発依存度ゼロ達成は必須と考える。	※国会事故調の報告書（福島事故の原因＝地震）を前提に書いている。 気象庁の地震データを見ても、日本列島全体が地震活動期に入ったのは事実。ならば、原発依存度ゼロ達成は国内的にも国際的な責任からも必須の筈。 また、この手の問題は国民的な選択が必要。総選挙の際に行われる最高裁裁判官資格審査と同様に行ってはどうか。投票用紙が一つ増えるだけで大した手間ではない。 更に原発を稼働させる必要が出てきた場合でも、地震に対する安全度の耐性が実証的に確認できたのは、今のところ女川原発のみ。もし、原発を動かすのであれば、女川と同程度の地震耐性があることを確認できたものにすべき。
8222	個人	その他	30代	男性	原発の即時廃炉、脱原発を求めます。	私は福岡県久留米市にあるキリスト教会の牧師です。 附設幼稚園の園長もしております。 私は宗教家、教育者、家庭人、個人のあらゆる面において、脱原発を求めます。 それも、数十年後の廃炉ではなく、現在再稼働されたた大飯原発の再停止を含めての即時廃炉です。 2011年3月11日の福島第一原発事故以来、日本は一変しました。 放射能の汚染が広がると同時に、国民の中での不安も政府への不信も広がっています。 国民生活に極めて重篤な損害を生じさせた事故は1年4ヵ月が経つ今も終息どころか汚染地域を広げています。 福島原発の廃炉さえできていません。 この時期に原発再稼働を決めた決断は極めて国民の安全と反対の声を無視した決断だったと言わざるを得ません。 国の基本は人です。 そして、将来を担うのは子どもたちです。 この子どもたちに危険を科す行為は国の在り方として間違っています。 私の信仰する聖書の思想においても、人は自然を支配するものではなく、管理者たる者とされています。 しかし、現在の状況は管理どころか起こるかもしれない事故の不安に付きまとわれているだけです。 どうか、命を預かる政府の責任として、命を最優先にし、脱原発を決断してくださいますように心よりお願い申し上げます。
8223	個人	家事専業	30代	女性	脱原発。 再稼働反対。	福島第一原発の事故の終息がされていないなかの、原発再稼働の意味が分からない。被爆している方々、避難している方々への思いを想像することもできないのか？人としてどうなのか？電力不足やら経済云々のため、というが自分たちで処理できない危険なものをなぜ使い続けようとするのか？命を脅かすものはもういりません。事故から学んだことをちゃんと国として示すべき！ 再生可能エネルギーへの転換期だと思う。
8224	個人	その他	60代	女性	原発反対	私の父親は広島で被爆しました。そして、私が生まれてしばらくして白血病を発症し亡くなりました。やはり放射能は恐いです。 放射能漏れの不安がある原発は廃止して欲しいです。 「今さえ良ければよい」「多分、大丈夫だろう」という考え方は 未来の人に対して無責任すぎると思います。
8225	個人	学生	20代	女性	脱原発を支持します	自信もって作った原発で事故があったからって 意固地になってちゃダメ ここで脱原発にシフトチェンジする事で 日本は世界から大注目！ 原発なんてもうダサい ダサいのきらーい Cool Japan でいきましょう
8226	個人	会社員・公務員	50代	男性	「-25」支持、国の安全保障の問題であり、冷静な議論が必要。原発依存度の低下は、日本経済を弱小生活基盤の弱体化を招く。国際的には、国家間の化石燃料の取合いが進み、経済の弱い国々がその被害を受ける。	口結論：「20-25」シナリオを支持。 口基本認識：エネルギーは、国家の安全保障の問題であり、情緒や感情、雰囲気で判断すべきではなく、国家戦力に位置付け、取り組んでいくべきもの。 口シナリオ支持の理由 ・国内：原発依存度の低下は、日本の経済の弱体化に繋がり、社会保障等安定した生活基盤の弱体化に直結する。 ・国外：日本が脱原発を進めると、石油・ガスの国家間の取り合いが進み、経済基盤の弱い国々が被害を受ける。先進国の責務としても、使用しやすい石油・ガスは途上国の生活基盤の上昇のために融通し、日本は原子力を利用していくべきと考える。また、技術力のある日本は原発の海外建設にも積極的に寄与していくべき。 ・技術：今回の原発事故を冷静に技術面から評価し、乗り越えられる問題かどうかの評価をすべき。乗り越えられることが出来ると考える。 ・その他：再生可能エネルギーを30%入れた場合のGDPと電気代に疑問あり。また、再生可能エネルギーを30%で考えることは楽観的過ぎ。
8227	個人	無職	60代	男性	原子力による発電は再稼働すべきではない	地震、津波の多い日本での原子力発電は危険である
8228	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は可能な限り速やかに停止し、非稼働状態に移行するべき。自然エネルギーの開発と活用に資源を投下し新産業を興すべき。日本は世界に先駆け自然エネルギー大国としてのリーダーシップを発揮するべきだと思う。	(1)原発非依存社会をめざす 何よりも最終燃料処理ができない技術を採用するべきではない。誰でもわかる理論。 また、一端事故が起こったときの被害の範囲の大きさと深刻さを考えるとー刻も早く、 原発非依存社会に移行することが望ましい。 かつて炭鉱でも事故があり多くの人が命を落としたことや、交通事故を容認しながら モータリゼーションが進んできたことを例に引き、トレードオフの構図で原発問題を 語る人がいるが、冒頭にのべた二つの理由により、そのことはは比較にならない。 (2)自然エネルギー立国を目指す まず、最初にこれを決めることが大事。JFケネディは、技術の裏付けがないときに、月へ行く ことを決めた。それが因難であることは十分知っていたが、人類共通の夢だったから。 それと同じである。原発に依存しない、自然エネルギーを活用した社会に移行する。 とまず決めること。躊すれば必ず遁ず。もんじゅの成功よりはるかに可能性が高いはず。 (3)拓かれた社会をもう一度つくる 上記のことがすすまないのは、日本の中に根深くある利権体質が変わらないからだ。 目先の損得にばかり振り回されるのではなく、一度立ち止まり本当に大切なものは 何か、もう一度考え直すべき。そしてそのことこそが結局は経済にとってももっとも 大きな効果をもたらすことは間違いない。ほんの60年前に戦後の焼け野原から 私たちは復興した。何も恐れることはない。すこしくらい足踏みをしたって、 すぐに取り戻せる。いくら出直したって、もう一度すばらしい日本をつくれる。 中途半端に継ぎ合わせて現状を維持するのはもう限界。政治と行政の根本的な 仕組みをここで変えなければならない。
8229	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発反対します！	核廃棄物の処理方法が地中廃棄ってNGでしょ！ サスティナブルエネルギーへ転換！
8230	個人	自営業	50代	男性	私は、2030年原発は、ゼロにすべきだと思います。	福島の事故、その後の政府 東電の対応 誰一人責任をとらないこのような状態で 検証もまともにせず、再稼働するセンスでは、 いつ起こるか、分からない自然災害に対応できるわけない。 原発事故は、一度事故があったらその時代の人だけが被害に遭うだけじゃなく その後、数十、数百年先にも環境に影響を与えるものである 将来に借金を残さないなどと言って増税するよりたちが悪いと思いますので 原発は、ゼロにすべきだと思う。
8231	個人	法人等	30代	男性	日本は世界のリーダーとしての自覚を持って、前向きにエネルギー問題の打開策を示すべきだ。短期的には、原発の安全化に全力で取り組み、長期的には、一原永続的・安定供給可能なエネルギーの開発に取り組むべきだ。	昨今のマスコミ報道により、原発＝忌わしい者、のイメージが独り歩きしている。しかし、冷静に日本のおかれた立場を考えるべきだ。原発は、日本の希望だ。新しいエネルギー源開発は一日二日の問題ではない。日本の原発運用技術は世界一である。自信をもって開発を進め、他国に広げていくことが、世界の繁栄と平和を推し進めるために日本ができることだ。日本は、世界をリードしなくてはならない立場にたっているのだ。他の多くの発展途上国は、日本から学ばなくて仕方ないのに、日本が自分の手を縛って動けなくしているのだ。日本が世界に果たすべき責任を考えれば、原発の安全管理を完全に手中に収めるべきだ。高速増殖炉の実用化は、万難を排して進めなくてはならない。イメージはマスコミと政府がつくりあげた妄想だ。問題は日本だけではないのだ。日本が高速増殖炉の実用化という夢のプロジェクトを実現できるかには、世界の未来がかかっている。そして、さらに安定的に産業の発展をささえるエネルギー源の開発に取り組むべきだろうが、それは長期的問題である。原発を廃止するなど、もってのほかだ。私たちは、冷静に、進むべき道を考えるべきだ。日本は、原始時代に戻ろべきではないし、三流国に堕ちるべきではない。日本人が、本来持つべき自信と責任感を取り戻したならば、今日本を覆っている「下降」していく日本のイメージは打ち砕かれると信じている。
8232	個人	パート・アルバイト	60代	女性	原子力発電所をなくして欲しいです。	原子力発電でなく、その他の色々な方法での発電で電気を作るようにして欲しいです。日本は地震の非常に多い国なのに、その対策も満足にされていないのに原発を動かすのは納得いきません。だいたい、絶対安全なんて有り得ません。何が起こるかわかりません。福島の原発で広範囲に放射能汚染されたのに、また日本の他の地域を汚されたくありません。
8233	個人	その他	40代	男性	原発依存度ゼロのシナリオを支持します。	東京電力・福島第一原発の事故の収束が全く見えない状態のまま、政府は関西電力・大飯原発の再稼働を決めました。民意を全く無視した決定に強く抗議します。地震国である日本は、早期に原発依存度をゼロにし、再生エネルギーへの転換を図るべきだと考えます。
8234	個人	会社員・公務員	50代	男性	脱原子力は完全な間違いであり、ミスリードである。 国民を騙すやり方には抗議します。 エネルギー戦略は国家戦略であり、国家戦略を大衆迎合的な 決め方に国が行くべきではない。国益重視せよ！	福島原発事故は津波による電源消失が原因であり、GE製の 40年経過した旧式。アメリカの支援を断り、被害を拡大させた のは誰の意思？実芯始の日本製の原発は最先端を世界が認めている。 日本の原発技術は世界最先端産業になれる可能性があるのに、潰そう とするのは誰の意思？ 放射能で一人の住民も死亡していないし、健康被害も無いのに風評被害 でこれだけデモが多いのは、マスコミの影響が大きい。 正しい情報を政府が出さないから、世論を沖縄のように 曲げられている。反日団体やマスコミを放置してきたツケ が政府を襲っている。

8235	個人	会社員・公務員	30代	女性	2030年に向けての日本のエネルギー政策として、ゼロシナリオを支持します。	2030年に向けての日本のエネルギー政策として、ゼロシナリオを支持します。 まず第一に、たとえ原子力を15パーセントまたはそれ以下にしたとしても、1基でも稼働していれば事故の可能性があるからです。東電の事故によって日本国民、特に福島に住む人々は大きな被害を受けています。そしてそれがいつまで続くのか、誰にも分かりません。大地震はまた必ずどこかで起きます。日本は地震以外にも自然災害の多い国です。取り返しのつかない事故が二度と起きないよう、原子力発電に頼らないエネルギー政策を日本は取るべきです。 次に、懸念される化石燃料発電による二酸化炭素の排出量の増加については、日本国民と政府が協力して化石燃料にできるだけ頼らない生活、そして持続可能なエネルギー開発を進めていくべきです。東日本震災後、東京をはじめ日本各地で節電対策が取られています。それによって、生活に不要なものと本当に必要なものが国民に見えてきているのではないでしょうか。日本は資源の乏しい小さな島国ですが、戦争や幾たびもの災害を乗り越え、さらに発展し、科学技術も世界のトップレベルです。利害関係など、すべての垣根を乗り越えて国民、政府、技術者が協力し合えば、解決策は見つかるはずです。 また、原子力に頼らないことによる電気料金の増加、各家庭へのソーラーパネルの設置、省エネ電化製品等への移行のための負担について、経済的弱者等への配慮をしながら、国民の理解を得られるよう広報活動等に力を入れていくべきです。そして、広報活動に関して政府は広く国民に分かりやすく伝える方法を取ってください。例えば、このパブリックコメント募集について国民の認知度はどれくらいでしょうか。どの国民にも入手しやすく、理解しやすい資料でしょうか。本当に国民のことを考えた政策なら、日本国民は理解します。 この危機を乗り越え、日本がさらに素晴らしい国になることを目指したい。 よって、私はゼロシナリオを支持します。
8236	個人	法人等	50代	男性	安全保障上の問題や国際貢献の立場から、化石燃料に頼らず地熱発電や潮力発電など自然エネルギー源を開発しつつ、原子力発電の安全技術を高め、過渡的なエネルギー源として全体の4分の1程度を確保する必要がある。	1．世界が期待する我が国の原子力発電に関する科学技術 　我が国の原子力発電に関する技術が世界でトップクラスであることは明白な事実である。また、一定の年数を経過して廃炉を行う場合には、我が国の原子力工学の技術が不可欠である。こうしたことを踏まえて、東日本大震災の前までは、我が国の原発技術を輸入したいとする新興国が少なくなかった。今回の地震に伴う津波による事故を教訓に安全な原子力技術を今後も進化させ、エネルギー源の安定確保を行い、世界を豊かにしていくことは我が国の使命の一つであり、一時的な浮ついた感情だけでそれを放棄してはならない。 2．過渡的なエネルギー源としての必要性 　地震による直接の事故ではなく、津波による冷却装置の電源が失われたことで、東電の福島第一原発は事故を起こしたが、放射能汚染を原因とする死亡者は出ていない。放射線の被害をことさら強調する背景には、反原発を訴えてきた特定勢力の活動家が暗躍していることは明白であり、朝日新聞をはじめとする一部のマスコミがこれを助長していることは否めない。 今後の我が国のエネルギー政策を考える場合、過渡的なエネルギー源として原子力発電を手放すわけにはいかない。現在、緊急避難的に火力発電の割合が高くなっているが、全体の4分の1程度は原子力発電によって確保することが必要である。 3．安全保障上の課題として 　現在、発電源として火力発電の割合が高くなっているが、その殆どを中東からの原油の輸入に頼っていることはあまり報じられていない。つまり、中東付近で紛争が発生したり、仮に中国海軍が南シナ海やマラッカ海峡などの海上交通の要衝を押さえたりすれば、我が国への原油の輸入はストップし、計画停電が日常茶飯事となり、国民は平穏な家庭生活は営めず、経済活動は停滞し、深刻なスタグフレーションを引き起こし、国全体の機能がマヒすることになる。 　昭和10年代半ば、すなわち大東亜戦争直前には、「石油の一滴は血の一滴」と言われるほど原油は貴重なものとして取り扱われ、戦争を誘発する原因の一つとなったものである。その教訓を生かすためにも、エネルギー源を原油に頼るような、65年前と同じような判断をしてはならない。 4．まとめに代えて 　こうしたことから、新たな安全保障上の問題を引き起こさないことや世界に貢献する我が国の科学技術という観点から、原油に象徴される化石燃料だけに頼ることは避け、地熱発電や潮力発電などの自然のエネルギー開発を進めることは極めて重要であり、併せて、現在兼ね備えている原子力発電の安全技術を高めながら、過渡的なエネルギー源として原子力発電を確保する必要がある。
8237	個人	自営業	60代	男性	原発は直ちに廃止すべき。人間の手に負えないものは持つべきでない。	日本原発を熟知している者はいない。電力会社の社員が最高。その人もアメリカに聞く。 地震国で国土の狭い日本で原発は無理。 子孫にツケをまわす原発は無用。
8238	個人	自営業	40代	男性	原子力発電ゼロでお願いします。	福島原発以降　原子力がコストが安いとは思えないから、 また、管理が信用できない 電力自由化、送電発電の分離を希望 また、原子力発電稼働は節電ではなく電力会社の経営の問題でそのために国家的なリスクを負うのは間違っている
8239	個人	自営業	50代	男性	原発依存度0%。既にFIT効果で年度内の自然エネルギーによる発電増加量は230万kWh、原発2基分以上だ。当面はガス火力等による中継ぎは必要だが、もはや原発はいかなる意味に於いても必要とされない。	2030年には原発依存度0%、逆に自然エネルギー依存度は30%以上が予測できる。 国内の全ての原発は年度内に全面的に運転停止してよい。心配されるピーク時の電力不足は、一般消費者の節電と産業界のピークシフト、及び消費ピーク時と発電ピーク時の重なる太陽光発電の設置促進で乗り切ることができる。 既にFIT効果で年度内の自然エネルギーによる電力量生産増加量は少なくとも230万kWh、原発2基分以上である。関西電力においては大飯原発稼動と共に火力発電を相当分以上に停止しているほど、電力は足りているのだ。 今後は自然エネルギーによる発電技術の改良・開発、発電効率の向上が大いに見込める。原発はもとより. CO2削減のために石炭・石油・ガスの順に火力発電も削減し、世界に先駆けてなるべく早い時期に自然エネルギー100%を実現することが最も国益に叶っている。 ここ10年近く、政治のミスリードによって低迷したとはいえ、未だ実質的に日本は世界最先端の自然エネルギー技術保有国である。 今後はFIT や発送電分離、スマートグリッド技術の実用化、地域主体のエネルギー自給体制の確立によって、予想以上のスピードで自然エネルギー自給立国が為されていくことが容易に推定できる。 技術の国・日本の面目躍如である。
8240	個人	会社員・公務員	20代	男性	世界的な動向、原発事故被害者、安全保障や事故リスクなどを総合的に考慮しゼロシナリオ政策を選択するべき	2011年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震による未曾有の福島第一原子力発電所事故は日本のみならず世界に衝撃を与え、日本では「安全神話」の崩壊、原発に反対する世論の高まり、世界ではドイツやフランス、スイス、イタリア、イスラエルが原発の撤廃や規模縮小などの方向へ進んでいる現実があります。我が国は先頭に立って、原発をよめるべきです。 使用済み核燃料の処分は地中に埋める予定だということですが、その保管は10万年先まで面倒をみる必要があるという話で、とても現実的ではないし、費用のことを考えると膨大な税金がかかると思われるので、それにはとても賛成出来るとは言えません。 政府の推開は、よく二酸化炭素の排出や費用のことばかり先駆するようですが、原発も膨大な費用がかかっていると思いますし、二酸化炭素の排出と原発事故のリスクのどちらを選択するかは、目に見えていると思います。 我が国は当事者として、世界の先頭に立って、未来を先取りし、安全保障や事故のリスクや福島事故の避難民のこと、将来のことを考慮し、原発をなるべく早い時期で終了し、再生可能エネルギー政策へ転換していくべきです。
8241	個人	無職	50代	女性	2030年までの早いうちに原発0とすることを選択する。	放射能についての環境・生活・健康問題の取り組み、福島の現状における住民の対立と隠蔽、日本全土への広がり、さらに海外への影響など、全く政府・専門家がいかに対応できないか明白になった。さらに、廃棄物の処理が基準値もいい加減な扱いをしながら、国民に向けて納得いく説明もせず、世論を分断するような事態を招いたり、原発廃棄物については満杯状態に近づいているにもかかわらず対応のめどもついていない。他国への押しつけすら行う始末。そして、電力問題の不透明性と、金銭でやり取りされる無理な解決の仕方。その上、日本が世界でも稀に見る地震国であり、活動期に入ったとも言われている。 　このような実態が明るみに出た上、全国各地で原発反対の声があがり、疑問視する声がわき出している。ここで、無理な方向を示すことは、国民の国に対する信頼を損なわさせることになり、不満と不信感を増大させる結果となるのは明白です。そうした、不安定な国の中で、何をどう進めても良い結果が出ることは期待できません。 　私は、戦後60年を支えてきたのは、礼節を知り、まじめにこつこつ働く国民が支えてきたといって過言ではないと思います。その国民が、ここまではっきりとNOと意思表示したしたことがあったでしょうか。この声を無視するべきではありません。 　今まで、原発推進の国策の元で、他の業界・学者等、日の目を見れずに力を発揮できずにいる人々が大勢いるはずです。再生可能エネルギーについても国でつぶしてきたと言っても過言ではありません。今こそ、方向を変換していくチャンスです。怖れず、ここにこそ勇断するべきです。
8242	個人	会社員・公務員	男性	どんなものにもリスクはあり1～2つのソースに絞るべきでないと思います。原発の適正量は変動するでしょうが、一定量は原子力を使うべき。 一方、儀礼に関わらず古い原子炉や立地の悪い原発は廃止にすべきです。	安全かどうかの科学的根拠が足りなすぎるでしょう。誰に議論を吹っ掛けられても、勢いだけで説き伏せるのではなく、正しい数字に基づいた議論をしてほしいものです。 昔から東京湾に原発を作ったらという理論が成り立たない以上、リスクがあると言い続ける必要もありますね。
8243	個人	会社員・公務員	50代	女性	即刻原子力発電を止めましょう。永遠に。なので3拓は意味をなしません。今すぐ稼働させることなく、廃炉にする準備を始めそれにかかるコストを正確に試算するべきです。	（1）まず第一に行うことは、福島県の人たちに避難する権利、避難しない権利を保障することだと思う。憲法25条に抵触していると考える。未だに日本の法律年間被曝限度1ミリシーベルト以上の土地にたくさんの人々が生活している。これは尋常なことではない。国の責任でこの人たちの生活を保護しなければならない。まして、100ミリシーベルトまで大丈夫などというまちがった情報を福島の人々に植え付けようとしていることは犯罪に他ならない。国はただちに福島の救済を行うべきだ。原発の事故は様々な意味で、国の存続を揺るがしている。（2）（1）にも関連するが、東電の救済費用、震災の費用はすべて国民の税金から出されている。一部法人税を支払わない大手銀行があるようだが許されないことだ。庶民ひとりひとりは有無を言わさずに税金を払わされている。原発につぎ込んだ税金の総額はいったいいくらなんだ。これから廃炉にするにもお金は必要だ。金食い虫の原発はいらない。（3）人間は放射能を無毒化できない。半減期をただただ待つだけだ。原子炉を動かせばまた放射性廃棄物がどんどん生み出される。今でさえ捨てるところも、安全な捨て方も確立していないのに、これ以上のゴミを増やす必要はない。電気は足りている。（4）現在福島原発の収束作業に従事しているのは人間だ。猛烈な被曝環境にありながら、日々これ以上の惨事を起こさないために働いてくれている。どうして被曝しながら仕事をしなければならないのだろうか？通常の原発作業員も程度の差こそあれ被曝を余儀なされている。しかし労災は簡単に認められない。その仕事を選んだものの自己責任とでも言うのだろうか？こうした職場環境を改善できないのが原発だ。なので原発はいらない。（5）原子力発電は核発電だった。やっとそのことに気付いた。核は兵器でしかない。事実、福島原発事故は立派な兵器になっている。大量の土地や海を汚染し、生き物をその場から追い出している。ヒロシマ、ナガサキをはじめ世界の各地で被害にあった人々がいる。核は兵器なので原発は不要。
8244	個人	無職	60代	男性	すべての原発を即廃炉にしてください	3．11の事故によって、原発の技術は未完成であり、一度事故が起これば人が制御できないものであることが明確になりました。事故にならなくても、運転すれば発生する使用済み核燃料の処理の技術がありません。わずか40年ほど原発を運転することで、10万年もの間、使用済み核燃料を保管しつづけるのは、ありえない話です。 　私は、事故前は、平気で原発が運転されているのは、原発の技術が進歩し、言われていた技術的な困難が克服されたからなのだろうと想像していました。それが、「安全対策をすれば、かえって安全でないことが証明されるから」というような理由で、ことさら安全対策をしなかったと聞いて、本当に驚きました。 　また、東電の役員、組合の方などの勤きを報道で拝見し、野田首相がきめめて不十分な安全対策のもと、「安全だ」と強弁して大飯原発の再稼働に踏み切ったのを拝見して、全然いまだまでの反省をしていないと思いました。 　原発の事故の原因は、地震と津波だけではありません。地震・津波対策だけすれば原発が安全になるのではありません。 　毎日がものすごい不安の中で生活しています。 　いま、すべての原発の廃炉を決めても、それが実現されるのは数十年かかります。ただちに全原発の廃炉を決めて、実行に移してください。
8245	個人	自営業	30代	女性	原発依存度は0%にしていくべきだ。いまある原発は廃炉にしていくべきだ。	地球を汚染するから。人の命に関わるから。安全に稼働しているとさできず、働く人の健康に影響している。フランスでも問題になっている。放射性トリチウムは通常でもダダ漏れに放出されている。安全に処理しているとは、超高濃度のものを埋め立てていただけである。 海上風力発電はかなり発電量が期待できるから。
8246	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロ！	何が起こるかわからないこの地球に人類が住める大地を失ってわいけないのでわ？だから自分だけでわなく母なる地球から守っていかなければ！ 少しずつ地球に感謝していきましょう！
8247	個人	会社員・公務員	50代	男性	今後も原子力の依存度を25%程度は維持するべきである	発電に安定性がない再生可能エネルギーの議論をするだけ無駄である。もっと現実を見つめてエネルギー確保の議論をすべき。エネルギーの安定供給は社会生活にとって必要不可欠なものであり、気象に左右される再生可能エネルギーが安定供給に寄与する割合は非常にに少なく、急いで推進する意味がない。火力は化石燃料を使用するため埋蔵量の課題もあるため、島国である日本は原子力の依存度をある程度保っておかないと、将来海外にも太刀打ちできない弱い国になってします。
8248	個人	会社員・公務員	30代	男性	放射性物質を撒き散らす危ない原発に依存しないこと。電気に依存しないこと。	地震大国の日本で、原発の稼働は、安全ではありません。放射性物質の汚染は、何十年、何百、何万年も続きます。ですから、反対します。 原発、石油などの電力に頼らないで生活を少しでもできるように、国には支援していただきたく思います。
8249	個人	パート・アルバイト	30代	女性	シナリオ15を希望	現状の生活を保つには、急激に原発を無くすのは難しいと思う。 福島の2箇所及び関東内にあり老朽化も進んでいる東海村の原発は完全廃炉。 他は老朽化が進んだ順から廃炉にしていくのが、ベストだと思う。 もちろん代替エネルギーに関しては国や電力会社が中心となり、 積極的に動くことや代替エネルギーを安定かつ安値（なるべく）で供給できるようにする事も忘れずに行う。 多少の料金値上げは仕方ないと思う、ただし東電の一連の発言は無責任すぎて 現状値上げには同意できない。 東電に関してはより厳しく、また原発事故で失業された方を代替エネルギー開発の為採用するぐらいはすべき。 いわゆる「放射脳」と呼ばれる「国の数値を信用せず、一方的に放射能汚染を叫び騒ぐ」輩が発生している現状を見ると 具体的かつ分かりやすい説明が必要になる。 このような状況に関しても国や東電は対策をしていただきたい。 エネルギー対策と同時に「国民が分かりやすく正しい数値・対策」を出さない限り福島県の復興はないと思う。
8250	個人	法人等	50代	女性	地震国の日本では原発はすべて再稼動させずに廃炉を進めるべき。 原発廃炉を決めれば日本の技術力ならいくらでも代替エネルギーは生み出せる。再生可能エネルギーの技術こそ海外に輸出していくべき。	廃棄物処理など問題が多い原発は全て廃炉にすべき。北海道で泊原発に事故があれば農林水産業も観光業も壊滅する。日本は4つのプレートがぶつかり合うところでいつ大きな地震が起きても不思議でない。地震や津波を想定外とするのは非科学的。福島の現実を見ている今国民は節電を意識している。各企業が競って太陽光発電や風力など再生可能エネルギーの開発も行っている。電力会社の地域独占状態が電力を選べない状態にしている。価格が高くても原発以外の電気を買いたい人は多い。発電と送電を分離し、電力の自由化を進め再生可能エネルギーを買いたい人が買える状態にすべき。時間がかかっても原発を廃炉にし、再生可能エネルギーで地域を活性化していく。石油にかけている金をそれらに回せば長い眼で見れば必ず回収できると考える。原発0%で進めて欲しい。
8251	個人	会社員・公務員	60代	男性	国は発送電を分離し民間は最も効率のよい方法で発電する。国は公平な競争で電気を販売できる法律を作り、金や口を出さない。国の金と口が今まで既得権益を生み官僚の天下りの温床を作り日本の経済を弱体化させた。	原発は数字の操作をしないと採算のとれる発電手段ではありません。 http://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%8E%9f%E5%AD%90%E5%8A%9B%E7%99%BA%E9%9B%BB#.E8.AB.B8.E8.A9.A6.E7.AE.97.E3.80.81.E3.82.B3.E3.82.B9.E3.83.88.E6.AF.94.E8.BC.83 さらに地元への交付金、使用済み燃料の処分費（技術的な方法すらない）、事故の修復と賠償を考えると発電コストはさらに増加します。さらに原子力政策を遂行することで原子力村という巨大な天下り団体を作り、もんじゅという、世界ではとっくの昔に開発をやめてしまった高速増殖炉に今でもまだ資金をつぎ込んでいます。これらの組織を維持するためのお金を足しこむと原子力の発電コストはとんでもないに額になります。 火力発電ではコンバインド・サイクルが最も効率が高いですが、石炭も見直す必要があります。CO2排出で地球が温暖化すると言っていますが、嘘です(1)。山の多い地方では水力発電、火山の近くは地熱発電、風の強い地域は風力発電、日射量の多いところは太陽光発電など地域で最も効率のよい発電をし、平等な価格競争を行なえば経費がかかる原子力発電が参入できる余地はありません。しかし無秩序な競争では、安全がないがしろにされたり、公害をだしたり、環境破壊が起こります。大資本が価格破壊を行い、他社を圧倒し、売電を独占支配するかもしれません。国の仕事は民間が平等な自由競争ができ、国民の生活と権利を守るための法律を作ることです。 これまで、国が原子力政策のように国が「口」を出し、交付金、援助金などの「金」を出し、そのおかげで世界では類を見ない高い電気料金になってしまいました。この費用対効果の低さは民間では考えられません。国は特定の発電方式（口）に対し補助金（金）を出すべきではありません。既得権益を生むだけです。太陽光パネルは高いように思われますが、それは日本での話しです。アメリカでの価格は日本の価格の三分の一です(2)。補助金をたよって企業活動をすれば、競争力を失うだけです。 （1）ドイツ・キール大学ライプニッツ研究所は「地球はミニ氷河期に突入した。」と発表、米ウィスコンシン大学大気科学組織はこれに同調。 http://karapaia.livedoor.biz/archives/51588425.html （2）Free Solar Panel Price Survey http://www.ecobusinesslinks.com/surveys/free-solar-panel-price-survey/

8252	個人	パート・アルバイト	20代	男性	私は、『脱原発 ゼロシナリオ』を推進する。一つは、原発を使用しなくても、電力は足りたこと。二つめは、一度事故を起こすと甚大な被害を及ぼすこと。三つめは、原発は差別によって成り立っていること、である。	改めて、私は『脱原発 ゼロシナリオ』の推進を声を大にして叫びたい。先ほど、原発に反対する概要を三つ述べた。ここからは、もう少し具体的に、理由を説明したい。 一つめの理由は、電力が足りているという事実があるならば、わざわざ冒険を犯してまで、原発に頼る必要性は全くないと思うからだ。確かに、原発事故による放射線物質が人体に影響を及ぼすかは、諸説ある。しかし、及ぼす影響が一％でもあれば、反対するのは自然ではないだろうか。 二つめの理由は、地域にとどまらず日本や果てには世界中にまで、放射線物質が運ばれる恐れがあるからだ。原発は、世界中を汚染し大変環境に悪影響を及ぼす可能性が高い。事故前は、クリーンエネルギーとして、高く位置付けられていた。しかし、事故が起きれば事故が起きなくても取り返しのつかなくなることに気づかされた。 三つめの理由は、利益を伸ろ者と犠牲を強いられる者との明確に認知出来るからである。原発は、もはや犠牲者無しには存在出来ないことが、はっきりした。それは、現在進行形の東北を見れば明らかである。そして、必ずと言っていい程犠牲を強いられるのは、一般市民の弱者である。特に原発では、意思決定の無い子どもに集中する。未来の種である、子どもを失うことは、日本消滅を意味すると私は危惧の念を隠しきれない。以上が、私の支持する理由である。 以上が、私が原発を反対する理由である。
8253	個人	その他	50代	男性	原発比率削減方針には賛成できません。燃料資源の乏しい日本にとり原子力発電はなくてはならない。再生可能エネルギーの供給力には疑問。買取制度導入はコスト増を招き、日本の経済活動、産業活動に多大な悪影響。	原発比率は当然上げるべきだと考えます。今回の事故も、政府の対応、その他に原因があったのであって、原発の日本の技術力そのものには原因がなかったと思うからです。 中国、北朝鮮、韓国等の覇権主義的な近隣諸国に囲まれていながら、自国の防衛に関して全くといっていいほど無頓着な今の政府には恐怖すら感じます。 私は、核の抑止力はある意味必要であると考えます。 その点でも、原子力発電の技術をここで放棄してしまう事は時刻の防衛という観点からしても、絶対にあってはならないと考えます。
8254	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロを望みます。	人間が完璧に操作することができないのに原発を作ったことが理解できない。 未来を考えて安心、安全な環境を。 自然を守るため原発反対！！
8255	個人	会社員・公務員	50代	男性	3つの選択肢は、いずれも国民経済に悪影響を及ぼすもので、受容できる範囲を越えている。再エネに過度に期待し過ぎて、太陽光1000～1200戸というのは非現実的。敢えて選択するならば「20～25シナリオ」	・国民の多くが望んでいるのは、「安定した低廉な電気」であると思うが、今回の3つの選択肢には、その意志が感じられない。不安定で高コストな再エネ比率が大幅アップするという選択肢しか選択できないというのは如何なものか。しかも、再エネの系統安定度対策は技術的に確立されたものではなく、これからのイノベーションに期待するところが大きいもの。 ・今回の検討委員は、電気工学、系統理論等の専門家が少なく、現実的でない選択肢が提示されたことは誠に残念。総合資源エネルギー調査会の基本問題委員会の委員の中で、「脱原子力」→「再エネの大量導入」を支持されている方々が、再エネ率35%を技術的に達成できる見通しを、技術的かつ理論的に証明していないのは卑怯だ。また、感情的発言や人間性を逸した言動には慎りを感じた。こんな委員はかすべきであり、こんな人達に日本の将来を託したくはない。 ・また、事務局であるエネ庁も、もっと電気工学や系統理論を勉強すべきだ。本質的なところの知識・経験等がないから、ウワベだけの資料や専門家に作成してもらった資料を準備し、素人である委員を誤魔化している事に過ぎない。 ・再エネは、あくまでも補助的なものに過ぎず、これをベース電源とすることは、画期的なイノベーションがないとどうしても無理だ。再エネの系統への大量導入に伴う問題点というものを、今回の委員の人達は本当に理解しているのだろうか？事務局は説明したつもりだろうが、その事務局でさえ本当に理解しているかかなり怪しいと感じている。（一説明資料をみる限り、事務局はたぶん理解していないと思う。理解してもらうための資料は何かを理解していない） ・ブラックアウトに至らないまでも、電圧や周波数変動が発生した場合において、需要家側に及ぼす影響といった説明資料は残念ながら無かったと思う。ちょっと電圧が変動しただけで、ちょっと周波数が変動しただけで、製品不良や生産中止に至ることを説明すべきであり、再エネにはその危険性を孕んでいることを十分説明すべきである。
8256	個人	その他	50代	女性	一刻も早い「ゼロ」を望みます。	福島原発の事故による国民の損失は、はかり知れません。しかも、この損失は現在も進行中です。 また、この事故によって原発は「夢のエネルギー」ではなく、ひとたび事故がおきれば「魔のエネルギー」であることを知ったところです。 ストレステストによる安全確認を信用したとしても、100%の安全はあり得ません。 将来にわたっての本当の国民や社会経済の幸福を考えれば、一時的なリスク(不安定な電力供給、経済への影響)は、乗り越えなければなりません。 昨年の事故の痛みを国民で共有した今こそ、原発「ゼロ」を推し進められる好機です。 目先の将来で判断しないでください。 一刻も早い「ゼロ」を望みます。
8257	個人	パート・アルバイト	30代	女性	再生可能エネルギーへの移行をお願いします。方法については私よりずっと詳しい専門家の方々がいますので、そちらの方々のお話を聞いてください。（飯田哲也さん他）	移行期間は化石燃料を利用することになっても、原子力発電はやめて欲しいです。福島の事故の解明、収束が大事ですし、リスクが高いからです。 なにより、使用済み核燃料の問題があります。最終処分場も決まっていません。 私は青森出身ですが、今までも安全だと思ったことはありませんでした。でも、使っているからには出るごみをどこかで引き受けなければいけません。 （実際は、再処理も再利用も出来ていません。して欲しくないけど） さまざまな問題を、短い期間で結論？方向性？を決めるというのもどうかと思います。もっと分かりやすい説明を、選択が出来るように時間をかけて話し合うべきだと思います。 福島の（福島だけではありませんが）汚染された地域で生活せざるを得ない人たちが、少しでも安心して暮らせるような環境作りをお願いします。 それまでは少なくとも、原発の再稼動もやめて欲しいです。
8258	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発全面廃止！ 絶対反対です！	とにかくリスクが高すぎます。 大飯原発再開してしまいましたが、福島第一の後処理はどうするので しょうか？ 何も解決していないですよね！ 同じ事が起こった場合、一体誰が、どう対処できるのでしょうか？ 原発を全面停止しても、節電　及び代替エネルギー（自然エネルギー） で、十分にまかなって行けると思います。 国は代替エネルギーの開発に力を入れる事により、新たな経済活動や 雇用を創出するべきです！
8259	個人	会社員・公務員	60代	男性	福島の原発の事故は、津波によるもので直接地震によるものではありません。 したがって、原発の全面再稼動を望みます。	福島の原発の事故は、津波によるもので直接地震によるものではありません。しかも、本当にひどいのは管総理の指揮のでたらめさと情報隠匿で、スピーディーの情報を隠して住民の避難場所をわざわざ放射能汚染地域にさせてしまった事です。管氏による人災です。 それを民主党社会主義者は、原子力発電所自身のせいにして逃げ切ろうとしています。これは中国が尖閣諸島や沖縄を中国の領土だと言っているのに呼応しています。 民主党が政権を取った時、中国へ300人規模で朝貢を致しました。それからは無制限な数次ビザの発行、中国人朝鮮人に対する優遇措置、日本における中国人のスパイ活動の黙認、大規模な日本領土の売り渡し等、中国に日本を占領させる手立てを着々と実行してきました。原子力発電所の全面停止もその一環です。 原発がなくなれば日本がいつでも核武装出来るぞという、抑止力が無くなってしまいます。火力発電所に頼ろうとするのは、鳩山氏が言ってたCO2規制に反します。他の発電では今の需要を見たせません。石油のシーレーンが中国に押さえられようとしてる今、原発の全面再稼動を望みます。消費税やその他の税金が上がろうとしている今、もうこれ以上値上げされた電気料金を払えません。
8260	個人	会社員・公務員	50代	男性	全ての人が自分の目線でちゃんと考え、全ての選択肢から選び且つ持つ事が重要だと思います。	背伸びをした意見や理想だけではなく、全ての国民がひとりひとり個々の目線でこの問題をちゃんと考えること。そうしなければきっといつまで経っても絵に描いた餅からは脱却できないと思います。政治の道具にしたり、市民運動の道具にされたり・・・・近いよりで遠いところで話られている気がします。 この問題は思想がどうのこうのと言う事ではなく100年後僕たちの孫が幸せな暮らしを営めるのか？と言う、本当はとても身近な危機です。 例えば小学生は小学生の目線で、若い方々は若い方々の目線で、老人は老人の目線で・・・・全ての目線からの意見が集まって初めて方向付けが出来るのではないでしょうか？誰かが、例えば数人の政治家や学者や経済界の重鎮が簡単に紙を取れるような、そんな簡単な問題だとは思いません。車が要らないという方も居るでしょう、車が無ければと言う方も居るでしょう・・・・ そこには"勝敗"ではなくて、ちゃんと考え方！なんて意見はいらなくて、車が必要ならどうしたら良いのか を「必要な方の目線で考える」事が重要なんだと思います。車を暮らしの種としている企業や人々が"我慢"を強いられても、生きる事が出来ない事を強いられても出来るわけがありません。 人間生きているだけでCO2は排出しているんです。たとえば舗装を全て剥がせば地球は生き返ると言う事もあるかもしれないじゃないですか！！ もし、ある視点からだけの意見で動き出したら必ず歪が出て、小さな歪は少しずつ大きな歪になり例えばそれが"戦争"の引き金にも成りかねないと思います。 今やらなければいけない事は、偏った活動でもなく政治の道具でもなく・・・・ まずは100年後僕たちの孫達が安心して暮らせる地球をどうしたら守る事が出来るかを全ての方が個々の目線で考えることだと思います。
8261	個人	法人等	50代	男性	・昨夏、東電管内で空調カット、電車の間引き運転、休日の変更等があり、私達の生活も大きな影響を受けました。原発を減らすことによるマイナスの影響も考えるべきです。	・原発を減らして、夏の電力不足が起こったら、熱中症で倒れる人が増えます。「命を大事に」というなら、熱中症に弱いお年寄りや体の弱い方のことも考えてください。
8262	個人	法人等	50代	男性	燃料価格が高騰する中、これ以上、原発停止が続けば全国で電気料金が上がります。そうしたら、私たち国民は家計を切り詰めるしかありません。脱原発は本当に困ります。	原発を減らしたら、電力供給の不安定化、使用制限、電力価格の高騰によって、産業が海外に移転し、国内産業の空洞化が起こり、景気悪化や失業者の増大は避けられません。
8263	個人	法人等	50代	男性	原発を減らされたら、多くの電力を使用する私たち製造業はもうやっていけません	私たち中小企業は電気代の値上げ分を売価に転嫁できません。コスト上昇分は賃金カット等でしのぐしかなく、従業員のクビを切るしかありません。「脱原発」は困ります。
8264	個人	法人等	50代	男性	再生可能エネルギーはドイツで電気料金の大幅な上昇を招き、失敗しています。電気料金の上昇は、日本の産業や国民生活に深刻な影響を与えます。原発では代替できません。	中東ではいつ戦争が始まってもおかしくありません。そうなるとシーレーンが危うくなります。そうしたエネルギー安全保障も考え、原発を維持すべきです。
8265	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	2030年では遅すぎです。生命、環境を壊滅的に脅かす原子力に依存しないエネルギーを供給する技術もインフラもあるのだから雇用を作り出し経済を活性化するためにももっと早く進めるべきだと思います。
8266	個人	法人等	50代	男性	日本が原子力技術を有していることは、安全保障上、抑止力になると考えます。	海外が日本の原子力技術を活用して、原発建設を進めています。今回の事故を教訓にして、撤退するのではなく、より安全な原発を作り、世界の原発の安全に寄与すべきです。
8267	個人	その他	30代	女性	原発ゼロシナリオを願ってます。 地球に、生きる全てにとって、よいものだけで暮らせるように。	再稼働をしないでください。 現在の環境(社会も国全体も含め)は、限界がきています。 クリーンなエネルギーに研究を絞り、今までの慣習やしがらみは捨て、良心に誠実な姿勢で、本当に良い方向へいく時と思います。 続く子孫達に、自信と希望を持たせて繋いでいけるようであればいと、願います。
8268	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電はゼロにするべき。現時点での再稼動はリスク対策ができていないので絶対反対。	原子力発電は 一度の事故でこうむる被害が大きすぎて保障できない。 一生住めない土地を作ってしまった。 絶対に安全とは言えない食料を作ってしまった。 川や海を汚してしまって除染もできない。 原子力は今まで言われていたように安全なエネルギーではない。 今回の事故で事故に対する予防策も発生時対策もまったくできていないことがわかった。 原子力は現時点ではコントロールできないことがはっきりしている。 もっと高度なレベルで管理できるようになってから検討するべきである。
8269	個人	パート・アルバイト	60代	女性	未来の国民のために誇りを持てる原子力発電所のない国をつくる。。	これから日本は人口数の適度な（今より少ない）国になります。今よりさらなるエネルギーを必要とはしません。地震、津波、火山噴火などさまざまな天災が起きる国土です。災いであるだけでなく天地の恵みでもあるこれらとこれからも長く深く関わっていく国土です。制御不能な原子力発電とは相容れません。又ただ積み上がっていく放射能廃棄物を埋め続けるだけの土地もありません。 いままでのいわゆる原子力ムラの高学歴の人々の楽天的な場当たり主義な欲望に忠実なだけの能力のあり方をじっくりと拝見した後では確信をもって、この国には原子力発電所は要りません。
8270	個人	その他	60代	女性	原子力発電の比率は0パーセントに。	地震多発国の日本には、原発は危険すぎる。再度福島のような事故が起きたら、日本は立ち直れない。
8271	個人	法人等	40代	男性	「ゼロシナリオ」に賛成です。なぜなら、私たちのみならず、未来の日本人も、わが国に安心・安全に住み続けることができる、唯一のシナリオだからです。そして、積極的に再生可能エネルギーを推進してください。	「ゼロシナリオ」に賛成です。 なぜなら、今を生きる私たちのみならず、未来の日本人もまた、わが国に安心・安全に住み続けることができる、唯一のシナリオが「ゼロシナリオ」だからです。 大きな地震などの自然災害が起こりやすいわが国では、私たちが人間がどのように努力しても、大きな事故を防ぎきることは、不可能でしょう。また、人間が完璧を期そうとしても、神ならぬ身である以上、「想定外」はいくらでも起こり、これまた大きな事故を完全に防ぐことはできないでしょう。さらに言えば、私たち人間は、安きに流れる傾向や、現状を維持しようとする「保守性」を持ち合わせています。したがって、脱原発依存の政策を掲げても、逃げ道のあるシナリオ、すなわち原子力発電所を残すシナリオでは、結局、脱原発依存が進まないということが起こりうると、危惧します。 上記の理由から、国は、少し厳しいと感じるシナリオですが、その「ゼロシナリオ」を選択してください。そして、積極的に再生可能エネルギーを推進してください。腹をくくって、取り組むからこそ、できることも多いかと思います。 私は、私たち日本国民が、この困難なシナリオを成し遂げる知恵と実行力があると信じています。それによってこそ、わが国は、国際社会において、他国の追随を許さない名誉ある地位を占めることができると思います。
8272	個人	その他	60代	男性	2030年の原子力比率は、20－25%以上、最適な値は現行エネルギー基本計画の約50%と考えます。発送電分離の推進は、震災、福島事故を受けた火事場泥棒的なやり方でありやめたいただきたい。	（1）福島の事故の原因が明確になるはるか以前から、原子力比率を低減させることを前提にした議論の進め方はおかしい。それが国民の多数の意見であるというなら、現状原子力発電を積極的に推し進めるべきという意見は、アンケートによっては、20%代を超えており、内閣支持率と同程度である。半数以上が内閣継続を求めていなかったら、内閣は総辞職するのか？ （2）東電の新役員人事を見ても、東電の原子力をより安全な体制で管理しようという人事ではない。これまでした原子力を含む技術者が新役員にはいない。何のために証券屋や弁護士をそろえてのか。経産省のあまりの不真面目さに慎りを覚える。 （3）発送電分離は、諸外国でもうまくいっていない例が多い。福島事故を契機に、関係のない発送電分離を強引に進める理由はなにか？どこからか圧力があったのではないか？基本問題検討会でも、経済学者と言われている方の、市場原理さえ導入すれば、あとは野となれという態度が議事録から読み取れ、無責任さに慎りを覚える。
8273	個人	会社員・公務員	60代	男性	日本の電力エネルギー政策上、原発は当分必要です。自然エネルギー等の新たな代替が十分に確保される見通しが無い中では尚更です。それとも、CO2の化石エネルギーにでも頼りますか？	原発は当分必要です。今回東北で、不幸にも大震災がありました。津波による被害者は何万人も出ました。しかし、原発の事故による死亡者はいませんでした。これは、昔の原発事故、チェルノブイリ、スリーマイル島などと比べて凄いことです。とまれ、放射能被害のほとんどは、政府の失策、マスコミによる風評被害、報道被害であったと思います。一方、国家に於て原子力施設の存在は、国防上の抑止力にもなり得ます。近年中国の東アジアに於ける軍事侵略の危機が叫ばれる中、根拠の無い平和主義の下、国防を考えない、左翼マスコミ、政治家の安易な脱原発論には反対です。
8274	個人	パート・アルバイト	60代	女性	原発依存度を即時0%にすることを求めます。	原子力発電再稼動は絶対反対です。 震災前に原発反対集会に出席した時にそう思いましたが、今はさらに強く反対です。 原発が以下に危険な物か、充分に国民にわかった筈です。人間が制御不能な原発は作るべきではないと思います。 福島から遠く離れた私達でさえ、汚染された風や食品におびえています。被害を受けた住民は、何年たてば故郷に戻れるのでしょうか。 この苦しみを思えば、再稼動などできないのは当然です。 未来をなくすことと同じです。絶対反対です。 よって、原発依存度を即時0%にしてください。
8275	個人	家事専業	60代	女性	原発再稼動に反対します。 どんなに電力がとぼしくてもかまいません。企業に豊富な電力が必要なら企業優先でいいです。 原発を全廃してください。	チェルノブイリ原発事故に関してつぶさに勉強してから一環して原発稼動には反対でした。 六ヶ所村再処理工場から海に流される放射能は一日で一年分の原発一機の放射能排出量だと聞き、サカナが大好きな私は暗澹としていたのです。当然六ヶ所村工場稼動には反対してきました。 そして、国内原発もいつか大事故が起きると確信し、おこらないように神に祈るしかないとずっと考えて生きてきていたのです。 そしてやはりおきました。インドネシアスマトラ島の地震が日本で起きる地震を予想させてくれています。 今原発をとめても全くどうにもならないかもしれないけれど、少なくとも稼動しているようはしまだろうと思います。原発は要りません。 それから今首相であってもやがては通り過ぎて行く一個人である野田首相に政治責任をとってもらっても起こった事故はどうにもならないのですから、そういう自己陶酔的な言葉で重大問題を片付けないでほしいと思っています。原発は全廃してください。
8276	個人	会社員・公務員	50代	男性	中国などに対する、安全保障上の抑止力とになると考えます。	中東ではいつ戦争が始まってもおかしくありません。そうなるとシーレーンが危うくなります。そうしたエネルギー安全保障も考え、原発を維持すべきです。
8277	個人	無職	40代	女性	原発は、40年以上経過したものは、ただちに廃炉にすべきです。 原発に頼らないで生きていける方法を早急に打ち出してください。	原発依存は、生物が安心して住める場所を狭めてしまう行為です。私たちには逃げる場所がありません。地球を放射能汚染だらけにしないでください。

8278	個人	自営業	60代	女性	原発稼働に対し断固反対します。	原発の安全性に不安を感じます。 しかも原発が稼働している限り間違いなく増え続ける恐ろしい廃物の処分にも責任を持てない今、絶対に原発を停止すべきです。
8279	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを希望します。日本の国土全体で地震活動が活発化している今、絶対に安全な原発、地震に耐えうる原発はありえません。自然エネルギーを中心としたエネルギー政策に転換していくことを希望します。	今生きているひとたち、そしてこれから生まれてくるひとたちのために、わたしたちができることは「原発ゼロシナリオ」。これ以外にありません。 福島の事故は、まだ終わっていません。収束もしていなければ、安定な状況も保たれていません。いちど事故を起こしてしまうと、あのようなことになりかねません。 日本の技術力を持ってしても、これだけ収束活動が難航しているのです。そんな国が、原発を作って、持っていいと思いません。また、外国へ輸出したり、推進を呼びかけるようなことをしてもいいと思いません。 地震は防ぐことができません。そうであれば、地震がおこったときに、できるだけ被害をおさえて復興できるような国であることが必要だと思います。 福島の事故を目の当たりにしたわたしたちが、原発を選ぶことは、選択肢としてありませんし、選択肢にいまだあること自体が信じられません。 なにが日本のひとびとにとって幸せな選択なのかを、国民ひとりひとりが、もちろん政治を動かす方々も、しっかりと考えていかなくてはならないと思います。
8280	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発反対	原発の安全性はもう信用できません。目先のことだけを追うことはやめましょう。原発から作られた電気は使いたくありません。
8281	個人	無職	70代	男性	原発再稼働及び2030年の原発稼働率は0%とすべき。	原発が地球温暖化に貢献するというのは大きな疑義がある。炭酸ガスの排出は火力発電に比してすくないとされているが莫大な温排水が、温暖化に貢献している。そして何よりも放射性廃棄物の処理方法がないし、地中に埋設する方法も将来世代にとんでもない負の遺産を残すことになる。10万年とも100万年とも言われる管理年数は人類にとっても他の生物にとっても耐え難い時間であると同時に管理不可能であると断ずる。 地球が誕生して45億年と言われているが、その宇宙的な時間をかけて、この地球上に生物が住むことが出来るよう変化してきたことを無にする に等しい、換言すれば誕生時の地球の姿へとその一部でも戻そうとする行為が核という事になる。 核分裂反応により生成される物質を安全に無害化出来る方法が見つからない限り、またそれを隔離したとしても地球上に存在する以上何時かは地殻変動により危険な事態になることは明白なことである。 今後、順次原発は廃炉を迎えるがその処理方法もままならぬ状態での新設は一切まかり成らぬ。 特にもんじゅについては、その危険性から即刻廃止、破棄すべきとする。
8282	個人	家事専業	30代	女性	原発は今すぐやめて欲しい。この世に原発は必要ない。	原発依存度即時0%を望みます。 福島の事故が起き、多くの被害者が出て、身体的・精神的に苦しんでいる人が現在いる中、そんなことを2度と起こすことのない世界にしなければいけないと思います。 自分が被害者でなければ人ごとで済んでしまうのでしょうか? 原発以外の方法で電力をまかなう様、何としてでも実行するしかない。 被害者でない私も、原発が動く事で精神的苦痛を感じます。 また同じ様な事故が起きたら、国はどう責任を取るのですか?責任が取れる事ですか?
8283	個人	パート・アルバイト	20代	男性	私は即時に原子力発電を完全に廃止し、発電方法を火力を含む他の方法に切り替えるべきだと考えます。	私は即時に原子力発電を完全に廃止し、発電方法を火力を含む他の方法に切り替えるべきだと考えます。実際に事故を起こしてしまい、それを完全に収束できない以上は、いかに優れた技術であったとしても淘汰されるべきであり、それを保護することは公平ではないと思います。現に起きた事故の惨状を目の辺りにした私は、どのような形で原発の安全性を示されても、それが安全であると信じることはできません。それは多くの国民も同様だと思います。日本は原子力以外の発電の方法を選択すべきだと思います。私はそれによって日本社会が経済的に損をすることになったとしても、そこで得られる安心が経済的損失以上の価値をもつと考えます。
8284	個人	自営業	40代	女性	原子力発電を全部廃炉にして下さい。環境に、人に優しい自然エネルギーの利用を推進していってほしいです。	原子力発電に、人智の及ばない自然の力に、絶対安全なんてことはありません。もう、こうして福島という被害地が出てしまった今、少しでも危険があることはもう止めるべきでしょう。安全に稼働しても、被爆しながら作業を続ける人が必要です。これまでの原子炉が建築に関して、実際に手を使って作業をしている人は、全くシロウトで、完全な施工がされていないことも、もう明らかになっています。そんな危険をいつまでも持ち続ける、原子力を使わなくても、出来るだけ安全に平和な自然エネルギーを利用して皆が生活出来る様、皆に呼びかけて皆で協力し、そんな社会を作っていくように、真のリーダーとして、日本を導いて下さい。起きてしまったことはしかたがありません。そこから、日本の世界の地球の平和と幸せのために、尽力する、そういう姿勢が求められていると思います。政治家と言うのは世の中の為に貢献する人であって欲しいです。大変と思いますが、本当に誠実に良きことへと導いて下さい。本当に、それが感じられることは、国民はみな協力すると思います。どうぞよろしくお願い致します。
8285	個人	家事専業	40代	女性	再稼働反対。原発ゼロにしてください	原発事故では、利益を得ていた地域だけが被害にあうのではなく、遠くは慣れた地域も汚染され生活がおびやかされます。また、農業や漁業にも大きな被害を与えています。 そして、福島厳罰事故により関東のホットスポットに住んでいると、補償は何もありません。ガイガーカウンターを購入をはじめ、食品の産地を確認し九州から取り寄せることで食費も2～3割多く支出する結果と成りました。子どもの通学、行事も心配し、学校や行政に放射線についての対応をお願いする事で心身疲弊しました。近くの河川敷の散歩もいけなくなりました。 こういった生活を強いられるのであれば、まよわず、節電します。夏場のほんの数日のピーク時に足りなくなるからという論理で再稼働は辞めて下さい。 また、事故後の電力会社、政府の対応をみていても、運用に問題があることは明らかです。重大事故が起こっても、今回の教訓がいかかる体制が作られているとは思えません。大飯原発の再稼働反対デモをネットでみましたが、トンネル前をあっさり占拠されました。民間人だったから良かったですが、これがテロとか、外国の戦闘部隊なら、あっという間に苛酷事故に繋がる事がわかったはずです。必要とされる津波対策も免震党も後で作ればよいという話です主に安全神話を繰り返げるだけになりました。 事故がおきたら、福島みたいに見捨てると思います。運用体制を一新することでしか信頼回復がなされないのに、すべて先送りで、今までと同じ体制で稼働するという姿勢は、日本は原発を動かす能力がないことを示しています。 そして、核のゴミの処理問題も解決していません。 未来の子供たちに負の遺産をこれ以上増やす事は辞めてもらいたい。 以上のことから、ただちに原発を止めて下さい。すべて廃炉にして下さい。
8286	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発15%シナリオに賛成	原発は怖い しかし経済発展安定成長に必要な最低限は頼らざるを得ない
8287	個人	その他	40代	女性	ゼロシナリオを希望します	放射性物質を速やかに無害化する技術を人類が持たない限り、原子力発電はすべきでないと思います。24000年とか待てません。
8288	個人	自営業	30代	女性	原子力発電所への依存は2030年までには0%になって欲しいです。	知識が深くても、人間一人で制御出来るものではないという印象があります。 たくさんの人が集まって、管理してくださっている現在でも無条件に安全と言いきれないモノであり何か事故があった時どこへ逃げるのですか？逃げて帰ってくることが出来るのでしょうか？ 野菜を作り米を作り生きています。 土地が汚染されれば、と考えただけで身震いします。 当然、福島の東京電力さんの管理されていた原子力発電所の事故がなければここまで強く知らなかったことばかりです。 知ってしまった以上、現在ある原子力発電所は廃炉へと進めて頂きたいと強く願っております。 国民の安全を守り、不安を取り除いてください。 そして、人間としての責任と正しい大人の姿勢を国を司る人たちに示して頂きたいと願っております。 このようなことに一般人がコメントできる機会を与えてくださってありがとうございます。
8289	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は全廃すべき	原発はリスクが大きすぎる。 5年後以降から、関東以北中心に癌が増える可能性あり、かつ生殖機能に悪影響の可能性もある。 触れる地球でも見捨てられ、日本の周りは地震が群発し、まるで地球が沸騰しているようでした。そんな国で原発はダメ 電力不足は(1)太陽光、エネファームや蓄電等他の技術で電力を補い、(2)電力消費の大きい熱を発するもの(IHヒーター等)は他の熱源に置き換えて節電、停電リスクを減らす。 大飯原発についてもそれに依存している生活があるというが、そこから脱却できる案があると思う。関東でしかとれない野菜を福井で栽培しておけば、食物のセーフティネットにつながるので、それを政府は援助すればよい。 政府は、日本全土の発がん率の推移を全府県で統計ととり、公表していくべき。 水等による微量ずつの内部被ばく、大型魚の放射能は2年後ピークがくるなど、 まだまだ心配です。 放射能のリスクはセシウムだけではないし、使用済み核燃料棒も含めた放射能漏れ量の総量がチェルノブイリよりはるかに大きいことなど、しっかり考慮しないと日本は死の国になる。 関西以西で原発などにかあったら、日本にすめるところがなくなってしまう
8290	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電所は新設せず、将来的に原子力発電を廃止する。 原電の継続は、発生する核燃料廃棄物の保管管理を将来に押付る結果となっている。 代替え発電技術の開発、省電力技術の開発が重要と考えます。	現在存在する原子力発電所を直ちに廃止することは、短期的に電力供給不足を招き現実的とは考えられません。しかし、将来的には全面的に廃止すべきと考えます。 核燃料廃棄物の処理方法が無い現状において、原子力発電所を継続的に運転することはいたずらに核廃棄物を増やすことになる。核廃棄物は、経時的に放射線量が低減することが求められ、その間継続的に厳重に保管管理し続けることが必要となる。すなわち、将来に保管管理の負担を強いることになる。 将来的な負担を軽減するためにも、代替え発電技術の開発を進め核廃棄物の発生抑制することが重要と考えます。 また、消費電力低減技術の開発も間接的に核廃棄物の減少につながると考えます。 以前は、資源の枯渇という観点から、化石燃料(石炭、石油)の代替えとして核燃料が位置づけられていたと考えられます。 しかし、現状の地球環境の変化、異常気象が頻発する状況を考えると、化石燃料であれ核燃料であれ地球環境に熱としてエネルギーを開放すること制限することが重要と考えられます。 従って、太陽光、風力などを利用した発電技術の高効率化と、消費電力そのもの低減する技術の開発こそが必要と考えます。 これらの技術は、単に我が国に必要なものに留まることなく、広く世界に受け入れられ活用できる技術です。将来的には、これらの技術を用いた製品を輸出することにより、我が国の産業にも貢するものと考えます。
8291	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを望む。までにゼロにできる。	事故は頻繁に起こらないが、1度起きたら放射性物質が拡散され、多くの土地、人が被害にあう。そして、国も多くのお金を使い、補償や除染を行う。それは国民にとって何もいいことがない。それより、原発推進に使ってきた税金を、安全なエネルギー推進につかうべき。日本の力なら、2030年
8292	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	なぜ今回新潟佐渡島付近にあるメタンハイドレードを無視して油田を発見などと言う表現で発表したのか、尖閣の油田権益を守る気はあるのか？	メタンハイドレードは日本海側に豊富にあるという研究結果が出ています。これについて政府の説明がありません。 また尖閣諸島にはかの国が資源を狙って虎視眈々と狙って来ていますが、尖閣ばかりでなく日本のその他の離島に対して何故に守るように自衛隊を派遣しないのですか？
8293	個人	パート・アルバイト	40代	女性	この3つの選択肢のうちのどれかに自分の将来を託すのは心もとない。	・再処理および直接処分の費用と、万が一事故が起こった場合の被害額および補償額が明示されていない。 ・ゼロシナリオが1つしか示されていない。複数の具体像を持ったゼロシナリオも描けるのではないか。 ・融通の利かない硬直的な現在の電力システムの改革を具体的に描き示し、評価軸に盛り込むべき。
8294	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力の推進は日本にとって必須である。	原子力の推進は必須であると思います。 理由1　日本のように、化石燃料資源を持っていない国は、安全保障上の要請として、輸入なしで長期に安定確保できるエネルギーが必須である。さらにいえば、原子炉の形式は極力分散することがリスク分散の意味で望ましい。 理由2　化石燃料の使用を極力減らして価格を安定させ、途上国の経済の安定を図るのは先進国としての責任である。また、原子力技術の開発を通じて途上国のエネルギーの安定を図ることもまた、先進国としての責任である。
8295	個人	自営業	30代	女性	原発0%　再稼働反対です	地球上の全ての生命を脅かす原発を、経済の為に、たかが力ネのために稼働させるなんて絶対に許されない。 命より大事なものがあるでしょうか？ 命をかけて原発の仕事をさせる権利が誰にあるのでしょうか？ 今回の事故でどれだけの人が犠牲になったのでしょうか？ これから、どれだけの人が放射能被ばくによって苦しめられるでしょうか？ 国はチェルノブイリの子供たちの事を知らないのでしょうか？ 子供たちが健やかであることが国の財産ではないですか？ 私たち人間が生きていくのに原発は要りませんが 自然がなければ生きていけないのです！ 全てを奪う原発は要りません。 もう日本国民はだまっていません。 これ以上電気を必要とする生活も全く望みません 原発で作った電気は使いたくありません。 私の住む町では、脱原発なんてもちろんのこと 脱石油の生活を目指してシフトしていることです。 TVや新聞で国民を洗脳させられる時代は終わりました。 私たちには未来を考える頭と魂があります。
8296	個人	自営業	30代	男性	原発の再稼動をすぐにやめること。これからも原発は動かさない。 経済より優先することがあると認識すること。国民の意見を無視しないこと。 公開すること。	農業をやっています。シイタケの原木を買いましたがおじゃんです。誰も保障してくれません。土も汚れました。誰もきれいに出来ません。安全を求めて一生懸命やっていたのに必死に集めたお客さんも減ってしまいました。将来の健康問題も誰にも大丈夫なと言えない。 政府、不安院の言う安全など誰も信じない。
8297	個人	パート・アルバイト	30代	女性	一刻も早く脱原発すべきです。 原発を扱う会社が信用できない、政府が信用できない。情報を後から徐々に出してくるなんて恐ろしいことされ続けてきたら、もう原発なんて持てません。	脱原発と一言で言っても、原発で生活している地域や人がいますから、原発で生活が成り立っている地域の雇用問題や、原発をなくした場合の新エネルギーの開発やそのための費用捻出、また日本全体での意識改革（これまでの様に、好きなだけ電気を使うのではなく、少しの不便さを楽しむ感覚）など、同時進行で考えていかなければならないものがたくさんあります。 それはとても大変なことで、今あるものを変えていくのはすごくパワーが必要ですが、しかし、そこには多くのチャンスがあると思うのです。 また知恵を絞って、新たなノウハウや技術を身につけ、原発がなくても豊かな国を作ったなら、世界に誇れる国になると思います。そうすればたくさんのビジネスチャンスもついてきます。 雨や風に怯えて、食べ物にも細心の注意を払う生活なんて、どんなに豊かでもひどいストレスです。だったら、少し不便でも安全な物が食べられる方を選びます。
8298	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」希望です	とにかく再稼働、原発新規建設反対です。 事故が絶対に起きないとはわかりません。これ以上福島のような場所をつくってほしくありません。 事故が起きれば食と住という部分で大変な被害が出ます。 またこれ以上使用済み核燃料を出してほしくありません。 最終処分場も決まっていないのにどうするつもりですか？また、何万年も安全に保管するなんて非現実的すぎます。 子供やそのまた子供の子供、、自分たちが死んだ後の未来を考えてもこれ以上の使用済み核燃料を増やしてはいけないと思います。 既に破綻している核燃料サイクル温存が2と3のシナリオです。再処理の廃止を決めてください。

8299	個人	家事専業	30代	女性	原発再稼働絶対反対。	原発はもう無理です。 折角止めたのだから、古い原発やMOXを使用している原発から廃炉にして欲しい。 核廃棄物が溢れていて、それを処理できる場所は地震の多い日本にはない。 どんなに津波や地震対策をしたところで自然災害に勝てると思うことは人間のエゴだ。 そして福島第一原発事故が収束されていないのに、再稼働をするなんてどんな説明をされても納得出来ない。 未だ放射性物質を空や海に拡散し続けているのは、環境破壊につながり、もはや地球全体の問題になっていることに気づかないのか。 未来の子ども達に負の財産を残して行くことは出来ない。 今後日本は少子化で人口減になることは明らか。 ならば電力が減ったところであせることはないのでは？
8300	個人	家事専業	40代	女性	原発いらない！	福島県みたいな事故はもう2度といやだ。
8301	個人	自営業	30代	男性	原子力発電は、全廃するべきです。	原子力は、人間の手に余っています。危険すぎます。未来の子供たちに使用済み燃料の問題等負の遺産を残すのは、反対です。
8302	個人	自営業	30代	男性	国民の声を集めることは素晴らしいと思います。よろしくお願いします。	3月11日を経て、経済発展におけるリスクはありますが、やはり転換しなければならないと思います。
8303	個人	無職	70代	男性	年金で電気値上げは困る。原発で安い電気でいい。	年金が減らされているのにこれ以上の値上げは生活が苦しい。青森なので夏場はそれほど困らないが冬は氷点下なのでできるだけ安い電気にしてほしい。石油よりも原発のほうが安いのは全部とまって値上がりして初めてわかった。
8304	個人	会社員・公務員	40代	男性	もちろん原発ゼロシナリオを支持します。	危険の分かっている(3.11震災で危険だと認識した)原発を廃止し、次のエネルギー(再生可能エネルギー)開発に本腰をいれ着手するべきです。　　2030年ということですが、原発なくても特に生活の支障はなかったですので、年内には原発ゼロでいいと思います。これ以上、危険を国民に強いる事はやめてほしいです。地震国である我が国に原発は不自然です。 過去から学ぶことが必要ではないでしょうか。基本的な事だけど、敢えてここで提案します。「脱原子力エネルギーをし、再生可能エネルギー開発へ予算をつぎこみましょう」日本は自然に恵まれてますので、もっとそちらを利用し、平和な安全な国に暮らしたいと願います。唯一の原爆被災国ですから。
8305	個人	自営業	50代	男性	原発をすべて廃炉しにしてください。	原発事故のリスクはゼロにならない。事故がおき避難区域に指定されれば土地も家も失う。健康被害、風評被害、除染費用で膨大な富が失われる。すみやかにドイツのように再生可能エネルギーの割合を増やすべきと思います。
8306	個人	自営業	50代	女性	原子力発電所は国内0基になるまで減らしてください	地震が頻繁に起こるこの国に原子力発電所の存在はそぐわないです。 原子力発電所は国内0基になるまで減らしてください。 福島第一原発の大事故も、未だにきちんと検証されておらず、最近の情報によるとあれは津波で電源が無くなったから大事故が起こったのではなく、まず地震で損傷した可能性があるとのこと。都合の悪い事実を国民にきちんと公開せずに無視して原子力ムラ断然有利になるような行動は取らないでください。 それから、使用済み核燃料の最終処分場のことを考えているのですか。最近、政府内で埋め立ては無理、と結論づけられたそうですね。さもあらん、です。日本は地震国。埋め立てても何が起こるかわからない。第一、今や埋め立てさせてくれる場所がどこにもないでしょう。もう、原発の恐ろしさを知った国民は、誰もそんなものを持ってきて欲しいと思わないから。この大問題を放っておいてどんどん原発推進するのはあり得ません。将来、日本中、いえ、世界中で使用済み核燃料の放射能で苦しむことになります。
8307	個人	会社員・公務員	30代	男性	自然エネルギーを推進してください！ 火力発電に対する補助金を辞めてください！ 脱原発政策を立案してください！	日本は長年火力発電と原発発電に依存してきた、国際社会において大変送れを取っています。自然エネルギーこそが日本の経済を元気にします！ 今後確保できる化石燃料の量が大変不明となっているため、政府はどんどん自然エネルギ推進政策を立てるべきです！
8308	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発はやめる(0%)にするべき	原発は一旦事故が起きた場合の影響範囲、被害が多大すぎる。
8309	個人	無職	60代	女性	原発は生活のために必要です。石油の電気は高くて困る	年金とお金にならない農業だけでは生活が苦しく貯金をくずして生活しています、電気の値上げは本島に困る。地震前のように全部原発が動いてればこんなに先を不安に気にせずにいれたのにと思っています
8310	個人	学生	10代以下	女性	原発は反対です。福島の人の苦しみをみんなは理解していないのでしょうか？	原発をやめる勇気も必要だと思います。 この世の中に絶対安全なものはないと思います。 今まで原発は安全だとうそをついてきた大人は反省すべきです。 うそをついたらダメ、と小さいときにお母さんにならいませんでしたか？ 自然エネルギーをすすめると、原発意外の産業が発達するのではないでしょうか。 もっと前向きにかんがえたら、新たな道が拓けてきます。 原発は絶対に反対です。 広島、長崎、福島の苦しみをもっともっと知ってください。
8311	個人	自営業	50代	女性	原子力を使う発電はすぐにやめ、原発はすべて廃炉にするべきです。	理由 1、原発の事故が起きれば失う物が多すぎる。 福島の事故後多くの方が家仕事を捨てて避難されている。住み続けるかたは費用と時間をかけ除染しているが元の状態にはならない。耕せない土地、住めない土地。事故処理にかかる費用は莫大だが安全な状態に出来るかどうかも解らない。我々は国土を失った。この悲惨な状況を目の当たりにしながら国の方針として原発を即時全廃しない理由が解らない。 2、使用済み核燃料の処理ができない。 何故、後始末も出来ない物に手を出したのかと思う。 3. 事故後の対応をめぐり国民は国に不信を持ったと思う。このまま原発を国が続ければ、多くの国民は国に反感をもち、このままでは日本はまとまらない国になると思う。国民の素直な声に耳を傾けてほしい。
8312	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発NO！！！	原発は即刻、廃炉。 新設は論外。 瓦礫の広域処理も、論、論、論外！！！ まずは、福島の原因究明をしろ！！ 国民投票をしろ！！！
8313	個人	学生	50代	女性	原発比率は【0】が大原則。	・原発の安全性確保は不可能。 人間の知識を総動員しても、自然の力をコントロール出来ず、 事故防止対策は出来ない。 ・原発は物理的に継続出来ない。 核廃棄物処理の方法が決まっておらず、核廃棄物が増加し続け、 物理的に原発の稼働は継続出来ない。 ・原発のコストが安いは、信じられない。 核廃棄物の処理方法も決まっていない現状で、将来かかるコストが 不明の状態で、原発の発電コストが安いはナンセンス。 ・国民の命を守る意識が無い。 福島原発事故で実証済み。 国や電力会社が意図的に情報を隠蔽し、国民の多くを被爆させた。 誰も責任を取らず反省もしていない。 ★原発を全て廃止し、【石炭火力】を増やして、代替え電源にすべき。
8314	個人	自営業	30代	男性	ゼロシナリオ、原子力発電は辞めてください！	"ゼロシナリオ"でお願いします。 福島第一原発の事故ではっきりしました、原子力発電は人間にの手に負えるものではありません。
8315	個人	自営業	40代	女性	原始力発電をやめて、自然エネルギーで発電するクールな先進国に！	原始力発電所を廃止するとなると、いろいろとしがらみもあるかと思います。 政治家のみなさんも大変だなと、思います。 ですが、ここはもう新しい時代です。 思い切り方向転換をしてください。 明治維新前の日本の強さを取り戻せば、アメリカをリードするくらいな国家になれると思います。 今、世界は日本に注目しています。 時代は動いているので、変化するのはもう目に見えています。。 どうぞ、ご決断を。 カッコいい決断になるには、今がチャンスです。
8316	個人	家事専業	50代	女性	すべての原発の廃炉を望みます。	もう一度福島のようなことが起きたら日本はもう立ち直れないから。 そして、近畿圏に住むものとして、大飯原発に何かあれば生きることが難しくなるからです。
8317	法人・団体等	法人等	20代	法人等	原発推進はやめなさい！ エネルギーよりも経済よりも人々が健康的に暮らせる社会の構築が一番大事です！ 日本を世界の自然エネルギーの大国にせよ！	原発推進はやめなさい！ エネルギーよりも経済よりも人々が健康的に暮らせる社会の構築が一番大事です！ 日本を世界の自然エネルギーの大国にせよ！
8318	個人	会社員・公務員	40代	男性	将来のエネルギー政策から原子力を排除してほしいです。	原発を運用している組織と人々、原発を推進してきた組織と人々、原発を管理している組織と人々を信用できないと思っています。 一方で福島の原子炉が故障爆発してから、温度さえもコントロールできていない状況が続いていました。このことから、原子力はまだ人間の手におえない技術なのだと考えるようになりました。 隠蔽する体質を垣間見る機会があったことから、過去も制御できなかった事例があったのだろうと想像します。今日現在も福島の事故分析に関する反省がどこからも見ることができません。 これらは日常生活を送るにあたり、恐怖以外の何者でもありません。
8319	個人	会社員・公務員	40代	男性	選択肢(3)を選ぶしかない。一時のヒステリックな感情論でエネルギー政策を決めるべきではない。	我が国は資源小国であり、多様なエネルギー源を維持し、技術力を保持することこそが、国益につながる。千年万年の天災を過大に評価している感がある。天災を過度に恐れず、また、過信しぎることなく、正しく評価し、ヒステリックな世論に左右されることなく、総合的な判断を行うべきである。これは、政府や国会の責任において、なすべきことである。
8320	個人	会社員・公務員	60代	男性	原子力発電はなくせると考えます。 代替電力として、まず火力を増やし、 ソーラーチムニーや太陽電池、風力 発電など、自然のエネルギーを取り 入れることにより、原子力ゼロに できます。	原子力発電の基本的な誤りは、発電に使用したゴミを処理できないことにある ことと考えています。 また、昨年の大震災においても、多少の節電に努力すれば原子力に頼ることなく 生活が可能であることを証明できています。 企業においても然りです。
8321	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電はできる限り早く止めるべき。	政府・政治家の言う強靭な日本、災害に強い日本、を言うのであれば処理しきれない核廃棄物はやがて災いをもたらす根源です。国民の血税は現在の豊かさの為にのみ使われるべきではなく、未来の日本国民がやがて来る災いに遭遇しなくてもすむ現在の取り組みに使われるべきです、現在の豊かさにあまんじて生きる我々も覚悟を決めて増税にも応じましょう。その覚悟は我慢ではなく希望である。と国民に選ばれた方々は心底思い知るべきです、又血税に群がる人々は恥を知るべきです、重大な災いが起こってしまえば国家は存在すら危ぶまれ税や社会構造のみならず、そこにいる全ての存在が壊滅的影響を受けます、私は大丈夫と思っている全ての人々もまた平等に週末を迎えます。本当は誰もが心の中で理解し、おぼろげながら思っていることです。それは、明日かもしれません、幼い子供でも何かしら感じています、いわんや選ばれし政治家諸氏・日本の社会構造の上層に生きる人たち・高度な学問を得た人々、感じ得ていない訳は無いはずです。損得勘定をすぼやく導く頭脳があるのならば本当の得とは徳では無いですか・・・書けば書く程むなしいと思わせないで下さい・・・放射能とはサ・ヨ・ナ・ラ・・・生きていたいです・・・命ある限り。
8322	個人	自営業	30代	男性	ゼロシナリオを望みます。	一度事故を起こせば、周囲何10キロもの土地から立ち退き。 そして、誰も責任を取れない原発から距離を置くべき。 一方火力は事故を起こしても周囲何10キロも入れないと言う事は無い。 使用済み燃料も何万年も管理できるのか疑問です。 生活から見直し、総合的に無くす方向に舵を切るべきだと考えます。
8323	個人	パート・アルバイト	20代	男性	15%を支持。しかし、超長期的目標としては脱原発。 経済状況や電力状況を踏まえれば、代替エネルギーの発展をさせながら徐々に原発を減らしていけばいい。 15%が18年後としては妥当だろう。	そもそも今の段階で18年後を話すのが時期早々だと思う。 福島の原発事故の原因や、安全性や危険性、これからの技術発展の見通し、原発の金の怪しさ…国民に提示しなければならないことが多過ぎる。 それを提示し、その後に意見を求めるべきだ。 とりあえず、原発関連で回っている税金が本当に正統性があるのか？まずはそこを綺麗にして欲しい。 原発を減らしていくことを前提とし、選択肢をある程度持つということで15%を支持します。
8324	個人	会社員・公務員	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」を支持します。	東日本大震災をきっかけに、日本は変わらなければいけないと思います。 あれだけの被害を目の当たりにして、まだ、いまだに故郷に帰れない方々がいらっしゃることを知りながら、それでもなお原発に依存しようとする意味がわかりません。全く理解出来ません。 また再び日本のどこかで大震災が起こりうることも予想されているわけですから、ただちに切り替えていく必要があります。 原発につぎ込むお金は、早急に再生可能エネルギーへのシフトに使うべきです。 原発に少しでも依存する「(2)15シナリオ」「(3) 20~25シナリオ」のような昔からのやり方をこれからも続けることが、結果として将来的に日本の産業や経済をますますダメにしていくと思います。 本当に国民の将来を考えているのであれば、原発ゼロしか選択出来ないはずです。
8325	個人	会社員・公務員	40代	男性	資源の少ない日本では原子力は絶対に必要。高額な化石燃料、頼りない新エネなどでは日本はもたない。 原子力は日本が引っ張っていく必要がある。原子力の輸出は日本に富を与えてくれる。	一部の左翼的考えや一時の感情論に流されており、日本経済のことを全く考慮していない。政治家は人気取りのために反原発。目先のことしか考えていない。日本が今後も繁栄していくためには絶対に必要である。

8326	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロに！	福島原発から215km離れたここ川口市の子どもの尿からもセシウムが検出され、内部被曝し続けている。隣の公園の土壌は1万ベクレル/m2以上の汚染状況です。 原発は機械、機械は壊れるものである。壊れたら取り返しのつかない事になる。 原発はもう古い、再生可能エネルギーにすべき。 再稼働する前に全ての汚染を取り除いてほしい。事故前の数値に戻してください！！
8327	個人	会社員・公務員	30代	男性	「エネルギー・環境に関する選択肢」について、原発ゼロシナリオが望ましいと考えます。	大学・大学院にわたって環境・経済・エネルギーの研究に取り組んできて、原子力によるエネルギー供給割合を0にした、再生可能エネルギーによる供給割合を増やす、そして再生可能エネルギーの確立までは化石燃料によるエネルギー供給を維持することにかかる費用が多大な額となることは十分に承知しているつもりです。エネルギー安全保障の観点からも、中国やインドの化エネルギー需要の急増のなかで、世界各国で開発の進むシェールガスにともなう供給増加への期待のみに、一国のエネルギー安全保障を依存するのはあまりにも不確実なのも認識しています。 しかし、東日本大震災ならびに福島第一原発の事故という大きなショックの後、日本が今世紀をかけて復活を果たしていく際には、現実に即した社会像ではなく、他の国では成し遂げられないような社会像を掲げることが求められていると思います。陳腐な表現をあえて用いるならば、2030年、2050年、そして2111年にむかって「夢のある社会像」「希望を胸に邁進していける社会像」を政府には提示してほしい。多くの人がイメージする「希望を胸に邁進していける社会」とは原発に依存しない社会だと思います。 日本のエネルギー経済情勢が直面する現実を直視して「実現可能な社会像」の落としどころを探るのも実際的かもしれませんが、日本国民全体が胸を張って世界に誇れるような社会像を政府が主導して提示することが、これからのエネルギー政策の第一歩になると確信しています。
8328	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを強く求めます。	原発を安心・安全なものとは思えません。 福島県の状況が解決されない状況で原発を稼働することは危険だと考えます。 安全なエネルギーへのシフト！！に協力いたします。
8329	個人	自営業	50代	男性	原子力発電は0%を目指すべきだと思う。世界の原子力発電の今後を見据えて、廃炉・燃料棒処理の技術開発にむかうべきだし、日本はその技術の先進国となって世界をリードしていこう。	原子力発電は、燃料としてのウランの量の確保面からみても、日本の置かれた地勢学的位置づけ、地震・津波・火山・気候の変動幅の近年の大きさからみても、日本での原子力発電はあまりにもリスクが大きすぎる。また、使用後の処理技術が確立できない点を見ても、日本経済にとって、今後、大きなメリットは期待できない。そういった点から、日本における原子力発電は、過去の技術として葬り去ることが大切である。 しかしながら、世界的に見れば、アジア・アフリカ・アメリカなどの後進国は、見かけのエネルギーコストの少なさから、いまだに原子力発電に未来をかけようとしている。そこで、今回の福島第一原子力発電所の事故を経験したわが日本としては、ここで、この教訓を原発先進国として活かし切り、すべての原発を廃炉にするということをアピールするとともに、廃炉後の後始末技術を完璧に開発するという態度表明をすることで、倫理的な先進性を確立することができる。また、未来にわたって人類に貢献すると予想される再生可能エネルギーの開発で出遅れている日本は、そこに多額の税金を先行投資することで、近い将来、再生可能エネルギー技術・蓄電技術の輸出の道が大きく開けていくものと考える。 今、日本が、事故を起こし、廃炉処理の見通しすらつけられない原発技術に拘りすぎれば、日本のエネルギー政策の柔軟性のなさを世界中にアピールすることになり、21世紀の世界における先進的国家としての立場を失うことになりかねない。 確かに、20世紀の日本において、エネルギー政策は国家の浮沈を左右する位置づけを持っていた。その中でも原子力は、その要であった。しかし、21世紀を10年以上経過した今日において、その位置づけは変化した。エネルギーは原子力に頼らなくても良くなっているし、将来に大きなリスクを残し続ける原子力から卒業し、それとは違った、安定的で安価な、それでいて人類の将来に貢献できるようなエネルギーの供給の確立が求められている。 今、それは、非現実的なことではなく、可能性はすぐ目の前に広がっている。従来の経験に囚われることなく、人類の未来に貢献する勇気を持とう。過去の怨念や柵や見せかけの経済合理性や利権に惑わされることなく、今の日本の将来を見据えた対応が、求められている。 だいたい、そっちのほうが楽しそうではないですか？
8330	個人	無職	60代	女性	機械は壊れる。人はミスをする。想定外の事故は津波や地震だけではない。そして例え「安全」でも動かしてはならない。核のゴミをどうする？未来の動植物に対する道義的観点からも原発は即ゼロにすべきである。	意見は上に述べました。その意見にさらに理由とは？この設問がわかりません。が・・あえていうなら、私の息子が福島の放射能で被爆しました。これ以上に「理由」が必要ですか？母親として東電と国に怒りを感じています。
8331	個人	無職	60代	女性	原子力は0にすべきです。近視眼的な見方で稼動させるのは絶対にいけないです。安全面は全く信用できないことが実証されました。使用済みの核燃料をどうするかという問題も全く解決できない状態です。	福島で被爆された方々、自分の土地が汚染されて生活が破綻した人、この人たちの今は他人事だとは思えません。地震国であるわが国は、不確かな原子力に頼る生活をし続けてはいけないでしょう。第二の、第三の福島を出すべきではないでしょう。 原子力の偉大さは国民の多くが知るところでしょう。そのように宣伝され続けましたから。ただその危険性について、あまりにも隠し続けられすぎたことが大きな問題です。福島についても、その情報の不確かな状態に国民はうんざりしています。今もってしても、事故原因は明確ではありません。地震で全電源が破壊されたと報じる方もいます。「予想外の津波」とずいぶん聞かされましたが、歴史の中であったことですし、何度も警告されていたにもかかわらず失送りされてきた事項だと報じられてもいます。 経済的な理由が最優先されてしまっては、人類は滅びしてしまいます。火力発電に限界があるというのは常識だと思います。再生エネルギーだけでは今の生活が維持できないと言われていることもよく知っています。 でも、どこかで原発は打ち切らなければならないものなのでしょうか(人類の手には余ります)、日本は、脱原発先進国になりましょう。2度も大きな被爆を体験した国として、責任ある選択をすべきです。 国は再生エネルギー開発促進予算を大幅に作成すべきです。研究費を惜しまずその先進国を目指すことが日本の課題でしょう。
8332	個人	家事専業	40代	女性	原発の完全廃止	福島の事故は人災である。 まだ福島の事故は解決もしていないし、未だに現在進行形である。 これは安全な野菜なのか魚なのかと悩む食卓を囲む日本は本当に不幸である。 生活水準を落としても構わない、核廃棄物が増え続ける原発は完全廃止すべきである。将来の子供達のために。
8333	個人	家事専業	50代	女性	2030年、もしくはそれ以前、できるだけ早期に原発ゼロとなることを強く望みます。	核廃棄物の処理もできないのに、これ以上、次世代に廃棄物を残すことにどうしても納得できません。そして、多くの被曝労働者の方々の上に成り立ってるということを忘れてはならないと思います。原発は事故になった場合のリスクも大きすぎます。福島のような大事故、そして、今まで に隠された小さな事故の事を考えても絶対にやめるべきです。ウランは枯渇します。再生可能エネルギーの先進国となって行く事が、被爆国の日本にとって一番ふさわしいと思います。
8334	個人	学生	10代以下	女性	げんぱつは、いらない	こわいから
8335	個人	無職	60代	女性	脱原子力発電のメリット・デメリットを考えれば、現時点では脱原発はデメリットが大きすぎるため時期尚早、今は原子力発電の安全性を高める方向に進むべきと考えます。	今必要なのは、感情論ではなく、全体を視野に入れた議論です。 経済的・資源的・国防的観点から見て、現時点では原子力発電の安全性を高める方向に向かうべきと考えます。 ソーラーや風力などによる発電はコストが高く、これによる電力供給は、世界市場での競争を不可能にし、工場等の海外移転を招き、日本の経済を破壊するものにしかねません。 それを補う石油は、主として中東依存で、中東やアジア情勢の変化による入手や海上輸送の困難の可能性も視野に入れる必要があります。 又近隣の中国は、原子力発電を推し進めており、軍事的に利用して外交手段としても使う方向に進んでいます。 ドイツが原子力発電を廃棄する方向を選択したと言っても、同じEU圏(フランス)の原子力発電を当てにしているのは、廃棄によるリスクを考えているからです。 日本の原子力発電に代わるエネルギー供給技術のレベル、エネルギー資源の調達方法、周辺諸国の事情を考慮に入れ、脱原子力発電のメリット・デメリットを考えれば、現時点ではデメリットが大きすぎます。従って、脱原発は、代替エネルギーのデメリットが減少するまで、時期尚早です。 日本の経済・資源・国防を視野に入れれば、現時点では最新の設備を導入し、原子力発電の安全性を高めていくべきと考えます。
8336	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発ゼロシナリオを選択するべきです。 福島原発の影響で、自分の健康も、さらに孫たちの健康もどうなるか、非常に心配だし、不安です。	原発がなくても、もっと自然エネルギーの開発を積極的に推進していけば、乗り越えられます。地域分散の安全な発電を積極的に推進するようにしてください。
8337	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電というエネルギーの選択肢を現時点であきらめず、後世に選択肢として引き継ぐ必要性を感じる。エネルギーの選択肢を未知数の再生可能に強く依存するのは、わが国のエネルギー供給をより脆弱にする。	国会事故調の「人災」とのコメントは、人類の力で事故が防止できることを示している。技術の可能性を未来から奪いさり、不透明で今のままでは現実味のない再生可能や、原始的な生活を美徳と強制するのは、人類の未来に対して無責任な意見。
8338	個人	会社員・公務員	40代	女性	原子力発電0%に。脱原発をお願いします。	今回の福島の原発事故で、いかに制御不可能な物なのか明らかになりました。1度起きれば、広範囲で影響が起き、経済もダメージを受けます。今回も地震だけならばこれほどの広範囲、長期にわたっての影響は防げたのではないかと思います。毎年行っていた海へも行かなくなりました。大飯原発も実際の安全対策は先送りにして、先に再稼働ありきだったのだと感じています。とても納得いく説明ではありません。
8339	個人	その他	30代	男性	日本の原発が事故を起こし、取り返しのつかない損害が生じることが証明された。原発の危険性には中庸はありえない。100人の部屋で喫煙者が25人から15人に減ったところで意味はなく、禁煙にすることと同様。	日本の原発は事故を起こさない前提で設置されてきた。発電所を誘致した町村も国、電力会社による絶対的に安全であるという説明を前提にしてきたはずである。 しかし、福島第1原発事故により、日本の原発が事故を起こすこと、取り返しのつかない損害が生じることが証明された。世界地図にマグニチュード9以上の地震が起こった状況をプロットしたスミソニアン博物館の展示を見た。この展示を見れば、カムチャッカ、日本、インドネシア、チリ、メキシコ、アメリカ西海岸には原発を作ることは無謀なことだということがよくわかる。石橋教授が「日本の原発は地震付原発であり、ヨーロッパ、アメリカ東海岸のものとは違う。」という主張が実感できた。 このような原発の危険性には中庸はありえない。15%か25%という問題ではない。100人の部屋で喫煙者が25人から15人に減ったところで意味はなく、禁煙にすることと同様である。
8340	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電を直ちにやめるべき	原子力発電の運用コストは他の電力源に比較して低いと言われているが、この試算には施設の廃去費用、除染費用、事故等リスク回避費用などが計上されておらずこのコストを考えると安いとは言えない。原子力のリスクを考えるとやめる以外の選択肢はない。政策を転換すれば代替の電力源の開発は急速に進む。震災後の今の時期に政策を転換しなければ機を失う。
8341	個人	無職	60代	男性	原発事故の状況は、原発が人類の生存と相容れないことを雄弁に物語っています。	原発事故直後の伊藤氏(元警視総監)と東電幹部のやりとりが朝日新聞に出ていました。 伊藤「第1原発から退避するというが、そんなことをしたら1号機から4号機はどうなるのか」 東電「放棄せざるを得ません」 伊藤「5号機と6号機は？」 東電「同じです。いずれコントロールできなくなりますから」 伊藤「第2原発はどうか」 東電「そちらもいずれ撤退ということになります」 政府の事故調査・検証委員会の中間報告は「撤退問題」を、官邸側の勘違いと結論づけているようですが、この会話が真実を語っていると思います。勘違いなどではあり得ないと思います。 また、4号機の使用済み核燃料の過熱・崩壊は、震災直前の工事の不手際と、4号機で起きた爆発の振動などで偶然遮蔽板がずれ、隙間(すきま)から燃料プール側に水が流れ込こんだためにも、まぬがれたことも明らかにされています。 こんな恐ろしい原発の再稼働は、許されないことだと思います。
8342	個人	家事専業	60代	女性	原発はゼロにする事に賛成。 原発事故の怖さは経済性の問題とは次元が異なる。 未知の物質である放射能の取り扱いを人間が自由にできない危険物を 廃棄して　命を最優先にする社会の構築をするべきだ。	オーストリアでは原発を国民投票で、政府の原発導入を止めた。 その変わり　自然エネルギーの開発をして、近隣諸国に輸出している。 節電はまだまだやれる。テレビの深夜の放映時間は不要、コンビニも 自動販売機も不要　深夜映画館　車を減らして公共機関の充実などは　すで　に　欧州の環境先進国では10年前から廃止している。 それでも、何の不便もなく快適な生活を楽しんでいる。 特に日本の様に災害天国の国では原発は危険すぎる。 もう1度　事故が起きれば　もう　日本は終わりだ。 世界の環境破壊を起こす加害者とならないためにも・・・・ 他国から損害賠償を求められたら　日本は終わりだ！ エネルギーにあった　身の丈の生活を志向して、これからの生き方を考える機会だと思う。環境と共生出来る国造りをして　世界のお手本となるべく時間をかけて進むべきだ。 原発がなくてもやっていける国を目指す事は　広島　長崎　福島の被ばく をムダにしないためにも必要だ。 原発に絡む　カネ　があまりにも不透明で、原子力ムラの結束ブリを見てい　ると解体もムリだろう。 福島の事故はまだ解明されていない。 廃炉や自然エネルギーの開発に向けて税金を使い　原発自治体の雇用を守　ればよいと思う。
8343	個人	会社員・公務員	50代	男性	もちろん脱原発で全廃です。	今の技術で絶対安全と言う安全神話が崩壊した以上、原発稼働で万一の放射線漏れがあった場合、福島のように取り返しがつかなくなる。 ストロンチウム等半減期がとにかく永い。 原子力発電そのものの他に、核燃料サイクルや放射性廃棄物問題も含めてシステム全体で安全という文字は存在しない。 リスクを考える2今の世代で未熟でリスク時に危険な原子力発電にこだわる理由はないと考えます。 使用済み核燃料を保管するにも絶えず冷却が必要なので。 100%安全という技術者を提示して下さい。 想定外で、放射線をまき散らかされて、尊い遺伝子を損傷させられることは何人にも許されません。
8344	個人	その他	70代	男性	原発廃絶に大転換すべき。日本では原発運用及び使用済燃料処理に関する、技術面での未成熟さに加えて、原発設置及び運用に必要な危機管理能力が欠如している。前者より後者が怖い。	私は、日本国は原発廃絶の方向に明確な舵を切るべきだと思う。理由は大きく分けて2つある。 多くの専門家が指摘しているように、原発は稼働中に起こりうる各種の想定外の事故や障害のみならず、使用済燃料の廃棄というやっかいな問題に対しても技術面での対策が未成熟であることが、福島事故で明らかになった。それが第1の理由だ。 しかし、私が技術面よりもっと怖いと思うのは第2の理由、国としての危機管理能力が欠けていることだ。原発は明らかにパンドラの箱であり、開けるには、結果として起こりうる危機に対する管理能力を持っていなければならない。危機を予見してあらかじめ最善の対策を施すと同時に、万一事故が発生した時に、機敏かつ的確に対応できる組織と能力を持っていなければならない。 残念ながら日本にはその両方が欠けている。 パンドラの箱を開けるからには、原発設備の弱点や設置条件に関して充分な検討が当然行われたものと、私たち一般人は考えていたが、国会調査委員会による極めて客観的な調査報告の結論は違っていた。検討も対策も不十分であったゆえ、一言でいえば “人災であった” と聞かされて、私を含めほとんどの日本人が唖然とし、怒り狂った。しかし、設置当初はそれなりの大義に賛同し、原発が供給してくれる電力を何の疑いもなしに湯水のように消費し続けてきた私たちが、事故が起こった途端に掌をかえすように、東電が悪い、政府が悪いと喚きたてること自体にこそ、根源的な問題があるのはないだろうか。私たちは、東電が暴走する可能性を探ろうともしなかったではないか。私たちが選んだ国会議員や政府が、原発の安全性を正当にチェックする組織を作れなかったのに、私たちは福島事故以前にはそのことに気付きさえしなかったではないか。私たちには、国民性として危機意識すなわち危機への創造力が欠如しているのだ。事後にならないと唖然としたり、喚きたてたりできない私たちは、民主制国家の主権者として、あまりにも未熟であるとまず自覚すべきである。この国民性の中で、国に危機管理能力が育つはずがない。 日本国民はあの悲惨な太平洋戦争の末期に、危機に対する管理能力の無さをいみじくも露呈し、結果として何百万人の同胞を死に追いやった。それから半世紀以上を経た今でも、私たちのこの大いなる弱点はほとんど矯正されていない。福島事故から僅か1年余しか経っていないのに、安全対策の不備が明確に指摘されている大飯原発の再稼働を強行した現政府、それを容認して平然としている私たちである。温室育ちで、怖いものの知らず、無関心で人任せという危機意識欠如の国民性は、永年の歴史を背景としているだけに、一朝一夕に変わる筈がない。危機意識を持つ人たちが身を呈して啓蒙に務めてくれてはいるが、原発というパンドラの箱への危機管理能力が育つには、未だ未だ気の遠くなるほどの年月が必要と思われる。なら、今廃絶するしか他に選択肢は無い。 原発廃絶は日本の経済力を弱めるとの揶揄論があるが、私はむしろ逆だと思う。代替えエネルギー開発や、スマートグリッドを活用したスマートコミュニティ化に国の総力を傾けることのほうが、遥遠している日本経済に新風を吹き込めるし、長期的にはより効果的と思う。未成熟な技術、未成熟な国民性に蓋をして原発をゴリ推しするより、遥かに合理的かつ効率的と信ずる。

8345	個人	会社員・公務員	40代	男性	選択肢1の原発ゼロを選択する。地震大国の我が国にとって原発はリスクが高過ぎる。また廃棄物処理も解決の糸口すらみえない。今回の事故を踏まえ再生可能エネルギーに舵を切り、世界をリードする機会としたい。	極めてエネルギー効率が高いがゆえに、制御不能に陥るリスクはまさに原発の魔力性といえる。国会事故調査委員会の指摘にあるとおり、人災の側面も大きく、事故以降とりわけ直後の対応は混乱ときわめるのみならず、その不作為は重大な過失である、業界、監督行政含め脱原発のみならず供給体制や規制の改革や自由化が欠かせない。つまるところ再生可能エネルギーへの大胆な転換は避けられない。これを東北復興の中核に据え 国家戦略として再生可能エネルギー開発に注力すべきと考える。
8346	個人	自営業	30代	男性	原発反対、再稼働反対	人間の処理出来ない猛毒。高濃度廃棄物！！ 世界に広まる放射能汚染はいらない！！
8347	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発0シナリオを支持します。	3.11をきっかけに、私達がいかに今使っているエネルギーのリスクについて無知で、いかに子供たちの未来に残してはいけないツケを払わせつづけているか、思い知らされました。もう「国民の生活を守るため」というまやかしは辞めて、本当に国民ため、子供たちの未来のために、脱原発すべきだと思います。 この地震大国で、いつ「予想外」のことが起きるのか怯えながら生活するのはいやです。福一はまだ収束していなく、いかに安全という言葉が嘘であるか思い知ったし、放射能のせいでなんの罪もない農家や漁業の方がどんな被害を受けているか、そしてそんな人をまた増やしてはいけないとおもいます。
8348	個人	会社員・公務員	50代	男性	2030年で原子力を全体の15%に、最終処分へ結論をだす。	廃炉や最終処分への技術開発継続、次世代の若者の参加意欲を育てるために 期限付き収束プランを。
8349	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発による発電に反対します。	地球の未来に原発は不要です。 日本で、福島でこのような事故が起きてしまった今、 今原発をやめなくていつやめるのでしょうか。 原発による発電の代替エネルギーには様々なものがあり、今後さらなる開発が見込まれます。 広い視野で長いスパンで考えれば、原発が世の中に及ぼす影響はマイナスのほうが 大きいことは明らかです。 今こそ経済成長の歩みを後退させてでも原発をやめるべきだと思うのです。
8350	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロのシナリオです！！	いつ　どこで　何が起きるのかわからない　地球上で 安全なんていえるものは　絶対に無いものです。 核廃棄物を　海や　地下に埋めたら　安全でもありません。 原発がある限り　核廃棄物が　地球上に増え続けるということを 良しとしている人は ただ　自分が生き延びれたらそれで良しという考えの エゴイストです。 私は　未来の人々を苦しめることをするのは嫌です。辛いです。 それに　原発で働く方々の苦労や苦悩を考えると申し訳なくて胸が痛みます。 もっと　自然エネルギーの開発に税金を使ってください。
8351	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年原発ゼロを支持します。 新たなエネルギーイノベーションの芽をつまぬよう、21世紀最大の汚点である原子力産業は潔く国策の花道から 早急に退場してください。	2030年までの原発ゼロパターンを支持します。 むしろもっと踏み込んで、 確定的な廃炉技術もこの国には存在していないことが、 東京大学諸葛教授の発言などにより、明らかになっております。 原子力産業当事者は責任を持って、核廃棄物を須く国民の生活環境から根絶しなくてはなりませんが、そのための期間として18年を設定、 すなわち全ての廃炉が終了する目標として2030年を定めるべきだと考えます。 今後のエネルギー政策上、原子力産業はネックでしかなく、風評被害も含めて，あらゆる健全な産業の阻害要因です。 他のアイデアは明らかに原発推進策で有り、選択の余地はありません。 すでに、原子力比重最大の関西電力の発言などから，必要最低限の電力供給力のために原子力発電が不要である事が明らかになっています。 残るのは立地自治体での雇用の問題と、これまで、核を資産として運用してきた金融と産業の不適切構造による、バブル崩壊同等の懸念だけです。 では、このままの金融構造で、放置していて良いのか？ これは既に破綻し成功の目処が全く立っていない核廃棄物処理という致命的な問題を先送りするのみで有り、将来への負荷が文字通り溜まり続けるのみです。いち早く、核依存体制から脱却しなくてはいけません。 太陽光や風力など、かつて優位性をもった日本の独自技術は原子力産業の専横により、諸外国の後塵を失する現実がありますが、まだまだ ガス化石炭、コンバインドサイクル、地熱など、工業的に優位な技術は多々あります。これを戦力化しなくて、どうして技術立国などと言えるのでしょう？原発輸出などは日本の信頼性を著しく損ねる愚策に過ぎません。 産業用として上記最新火力技術による発電所の増設は安価で有り、燃料調達上のセキュリティも原子力や石油ほどリスクを伴いません。 しかるに一方で、個人消費者については小規模な分散型ソーラー風力で地産地消を基礎とし、全体の配電管理をコントロールする体制を早急に整える必要があります。原子力に無駄な時間、 コスト、そして人命を犠牲にし、浪費する余裕はもはやこの国にはありません。 これほどまでに国力を投じ、無駄、とまでは言いませんが、過剰とも思える 研究所・学術機関、そして各種研究装置を投じながら 地震起因事故を防ぎえなかった事はもとより、 一番問題視したいのは、事故収束対策と事故後の国の対応です。 この あまりにも為す術の無い有様は、これまで50年間の原子力国是政策の 根本的な誤りを明確に示しています。 国の学術研究予算の大半を50年間も浪費しながら、 放射性廃棄物の処分法一つ開発できずに、日々将来への負債を拡大し続ける 原子力産業、いい加減にこの辺で見切りを付けないと 日本国は将来を保ちえません。 そうで無くても福島事故という政界史上最悪の負債を背負った最大の地震国で、不十分な技術と行政能力しか持たぬままに原子力を維持することは それこそ集団自殺願望で有り、未来のビジョンを持たぬ政策選択は国民として許容できません。 2030年原発ゼロをまずロードマップとし、全力で列島からの核根絶を早急に進める以外に日本の生き残る道はあり得ません。
8352	個人	会社員・公務員	50代	女性	最終処分施設は満杯が近いという。再処理施設もんじゅは稼動に至りそうもない。未来の人類に、処分を託し自分たちはエネルギーを湯水ごとく使い続けるため再稼動はしない、つまり原発ゼロシナリオを選びます。	人類の手に負えない原発を再稼動すること。未だくすぶっている世界に広がる放射能の被害が、さらに人類の医療の限界を知らせていること。自分たち人間の能力をどこまで、安穏と高く設定すれば、気がすむのでしょうか。日本人は世界から、感情で動き、理屈が通らない人種ということで、有名なようです。つまり論理的に説明のつかない状況でも、みないフリで計画を続行していくということです。専門の技術者も自分たちに都合のよいことを言う人を採用し、マスコミを通じて、国民からみれば、うそ・・・としか思えない情報を流す。中立のはずのNHKまでも、圧力に屈しているような情報しか流さない。 　とまあ、不安を言葉にしました。私は政府のこういった調査も形だけのように思っています。南アルプスリニアカーのパブリックコメントは、反対多数だったにも関わらず、推進の方向に行くそうですね。それも原発稼動の原動力となっていませんか？ 国が経済がどんどん潤って、税金を払う側のわれら貧乏人はどんどん、亡くなって行っています。東京ですら、シャッターが下りている地区が増えています。政治をつかさどる人々は、国会という安全な場所から下りてみたらいかがでしょうか。原発が稼動しないで、代替エネルギーで生まれる雇用の方が、安全でクリーンかもしれないです。それも、いずれ新たな癒着が生まれるでしょう。 ただ、原発ほど、人の遺伝子を破壊したり、脳に影響を与える、そんな代物ではないと思います。 自分が原発の村に住みそこから議員活動をしたらいかがでしょうと、過激な発言の方も居られます。実際はたぶん、土地と家族と仲間を失くした方の気持ちの理解もできないでしょう、それなら、復興に汗を流す意味でも、原発の村に住む、一つの提案かと思います。
8353	個人	会社員・公務員	40代	男性	0シナリオを支持します。	放射性廃棄物の処理すら出来ない危険な原発は不要。未来に亘って核のゴミを押し付けることは止めよう。都会に造れない発電所なんて差別の証。 　基本的に電力は足りている。無駄な電気を使うことを国民みんなで抑制して、「足るを知る」暮らしに近づこう。 　電力会社や原発推進関係企業などの利権の為に、我々国民が振り回されるのはもうたくさんです。 自然を破壊したツケは必ず返ってきます。再生可能エネルギーの推進を盛り上げよう。そのための税金なら喜んで支払いましょう。 　意見聴取会もパブリックコメントもなるべく静かに執り行われ、ほとんどの国民が気付かぬまま政府の決定に従う。これが「国民的議論」だとするなら笑わせる。新聞、テレビ、ラジオなどでもっと周知徹底する方法はいくらでもあろうに。子や子孫たちに恥ずかしくない仕事を切に求めます。
8354	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力は、電力コストの維持、CO2排出量の減少のために一定比率必要。したがって、20～25％（場合によっては25％以上）を支持する。	原子力代替の再生可能エネルギーの増加、化石燃料の消費増加による電力コストの上昇は明らか。電力コストの上昇は産業の空洞化を加速化させ、多くの雇用が失われる。この場合、国の存続さえも危ぶまれる。したがって、20～25％（場合によっては25％以上）を支持する。 ただし、福島第一の事故は事業者による原子力損害賠償が不可能であることを如実に示している。原子力を維持するのであれば、国が原子力発電所を運営すべきではないか。今後、電力会社のネットワーク部門を分離するのと合わせて、原子力発電所も分離させ、国有化してほどうか。
8355	個人	自営業	50代	女性	原発ゼロ	資源をもたない日本にとって、かつて原発は救世主のようにあがめられ、石油にとってかわる新エネルギーとして注目を集め、原子力の平和利用の名の下にその開発がなされてきました。しかしながら。3.11の事故により、その安全神話は完全に崩れ去り、大変多くの人々が被ばくの恐怖にさらされました。そして、それはいまだ解決をみないまま、多くの人々は故郷を失い、さらに動植物などたくさんの命が奪われました。 原発から出る核廃棄物は決定的な処理方法もないまま、地球を汚染し続け、それは子子孫孫に至るまで続いていきます。後顧の憂いを断ち、あの震災で亡くなった多くの人々の死を無駄にしないためにも、原発の撤廃を求めます。
8356	個人	その他	法人等	女性	原発ゼロを目指します。	原発はトイレのないマンションと言われています。原料となるウランを採掘する時に出る放射能による汚染、そして電気を作る時に出る核分裂による核燃料廃棄物は捨てるところはどこにもありません。この様な未解決の化け物に電気を依存すること自体、間違っています。また地震国にここまで多くの原発を作ったのは経済浮揚策意外に何もありませんな。原発は一日も早く廃止するべきです。
8357	個人	学生	10代以下	女性	原発を0に	将来が不安です？ 原発を0にして下さい。
8358	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオに賛成。命あっての経済。国民の命あっての国。福島原発の被害状況が全く改善されていない事、原発が120%の安全を保証出来ない事、放射能による健康被害を免れるほどの医療がない事が理由です。	意見聴取会に参加し、とても素晴らしい時間を過ごしました。国民の中で違う意見があることを共有できました。そして15%、25%シナリオに賛成の方も「安全性が保証できないのであれば、ゼロにすべき」と発言されておりました。意見聴取会の最後に「色んな人の意見を聴いて、コストや安全・国富が大事なのかもしれませんけど一番大事なのは人の命だと思いました。」と、意見が変わった方もいましたよね。資料を見ても経済影響の事がメインで、身体に関わる影響については全く説明がありませんでした。誰の話を聞いても結局のところ要約するとくお金をとるか＞＜命をとるか＞の2択に行き着きます。再稼動賛成のデモは起きていませんよね。原発推進のデモは起きていませんよね？毎週自分の時間を割いてまで脱原発と叫ぶ人々は「命が一番大切だ」と訴えかけているんです。これは戦ではありません。エネルギー＜問題＞でもありません。エネルギー＜革命＞です。日本の現状は電気が足りないのではなく、使いすぎです。例えば、夜間煌々と照らされている看板。要りますか？それがなくなって収益が出ない会社って、要りますか？国民が協力できる目標を掲げてください！！！「再生可能エネルギーにシフトしますので皆さん協力してください」と言ってくれれば、多少電気代が上がっても国民は協力すると思う。今、脱原発と声を挙げている人たちのそのパワーがそのまま国への協力につながるのではないでしょうか。
8359	個人	その他	30代	女性	原発推進を早くやめてください。	このまま原子力発電を利用し続けても、いつか必ず多額の費用のかかる廃炉と核廃棄物の処理の問題にぶつかります。どれだけごまかしながら原発を動かし続けても、その問題から逃れることはできない筈です。それならば、負債を先に延ばしてどんどん大きくするより、今苦しくてもこれ以上の負債を抱え込まない道を選ぶことを望みます。 ウランもいずれ枯渇します。それならば、他の手段でエネルギーを産み出す技術を早い段階で身につけておいた方がどう考えてもこの先の日本にとって有利な筈です。 100年先まで見据えた政策を、どうぞよろしくお願いいたします。
8360	個人	自営業	30代	女性	原発はゼロにすべきと思います。	こんな危険なものなら、誰かの美しい故郷が、住んでいる街が無くなるくらいなら(もし電力が足りないというのが本当なら)多少夏暑くても、冬寒くても、我慢します。 今まで私たちは騙されてきました。何も考えずに生きてきました。原発は安全だ、なんて陳腐なスローガンは信じていなかったけど、こんな恐ろしい体制だと知りませんでしたし、知ろうともしませんでした。 原子力発電に今まで使ってきたお金、これから使うお金…を自然エネルギー開発や維持に回せば、十分事足りることは、もう国民にバレています。今「経済が」とか「電気を使っているから」とか、そんな理由で原発の維持に賛成している人は、まんまと騙されている人たちです（いずれはバレていくでしょう）。 人間は愚かですが、学ぶことができます。同じ過ちを（一部の人間の利益とか、そんな理由で）繰り返すなんて、愚かにもほどがあります。 私達が一番に守らなきゃいけないのは、経済ではないです。子供たちの命や、未来だと思います。

8361	個人	無職	50代	男性	原発推進容認派。 原発なくして、日本の未来はない！	反原発の輩は、完全に中国の工作員に洗脳されている。 政治家もマスコミも、中国の顔色ばかり見ている。 そして、あろうことか、日本国政府は、資源の少ないこの日本国から、 原発を失くそうと考えている。 ホルムズ海峡で有事が起こり、 石油が全く日本に入ってこない状況になったりしたら、 日本社会は機能不全に陥る。 長期間の停電、ガソリン供給ができず、 車やバイク、電車や飛行機までも 使えなくなる。 中国は必ず日本占領に動く。 その時、中国寄りの政治家、マスコミ、官僚は、 一番に殺される。 邪魔な存在だからね。
8362	個人	その他	60代	男性	原発ゼロを目指します。	原発に依存した経済構造そのものが問題だった。地震国が原発に依存してきたのは紛れもなく、経済優先だったからだ。しかし、福島を見れば、原発に頼って来た為に、日本は大きなマイナスを背負ってしまった。これからも福島の様な二の舞がある可能性が高い。電気は火力で賄い、国民、企業そのものが節電をするようにシフトを貫えていくべきだ。
8363	法人・団体等	学生	20代	女性	自然エネルギーを推進して原子力発電を撤廃してください	Too much focus is given on how to harness nuclear energy in a safe way that will benefit the people. This focus, however, can instead be given on how to improve and look for better options for safer renewable energy.
8364	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発は0パーセントにすべきだと考えます。原発は犠牲が多過ぎます。電力会社(電気事業者)は、太陽光など自然エネルギーを軽視し続けてきただけです。企業努力をするべきだと思います。	例えば、自動車会社は排ガス規制など、規制(目標)をクリアするために大変な企業努力をしているはずです。電力会社(電気事業者)は、太陽光など自然エネルギーを軽視し続けてきただけなのです。企業努力をするべきです。 原発を動かさないと大規模停電になりかねないなど、怠慢としか言えないです。 さらに、原発1基廃炉にすると毎年どのくらいの金額が、何年間必要になるのでしょうか？核廃棄物を10年程度冷却し、輸送、保管等、私が少し検討しただけでも多額の犠牲があると思います。 例えば10年間の使用済み核燃料の冷却に使用する電力が必要ですし、廃棄するために海外に運ぶこともできないし、たぶん最終処分場は決まらないでしょう。また決まったとしても、10万年保管できる容器などあるのか、地下埋設などしてしまったら、地震大国で安全な場所などあるのかと不安です。
8365	個人	会社員・公務員	30代	女性	2030年の電源構成について、原子力による発電の比率0%の案を指示します。	私は震災時に福島第一原発から50km余りの町に居住していました。これまで経験したことのない規模の地震の恐怖に加え、放射能被曝の恐怖、日本の将来へ禍根を残すのではないかという不安は、計り知れない程でした。地震と付き合って生活しなければならない日本において、このような災害後の被災者へさらなる負担を強い、将来の子どもたちへ火種を残す発電方法を使い続けるべきではないと思います。これまで電力の恩恵を受けていながら、発電に伴うリスクについて関心を払わなかったことを悔恨しています。原子力発電を0%にし、再生可能エネルギーの比率を高めることが、最良であると多くの人が認めますが、同時に現実的でない、と考える人もいるようです。しかしながら、目標をまず定め、それを実現するためにインセンティブを取り、推進していくのが政策であると信じます。またさらには、地球温暖化対策として、火力による発電比率をも減らせるよう再生可能エネルギーの開発・推進に関係省庁のインセンティブを期待し、国民全体で実現に注力することを望みます。このため、2030年の電源構成について、原子力による発電の比率0%の案を指示します。
8366	個人	会社員・公務員	40代	男性	再稼動反対。原発依存度0を選択します。 経済より人の命へ。	再稼動反対、原発依存度0を選択します。 以下の点で、原発はありえません。 (1)事故リスクおよび原発作業員の被爆リスクの問題 ・日本は地震大国 ・老朽化原発(欠陥原発も多数あります) ・原発の稼動は、地方の犠牲。原発労働者の犠牲によって稼動しています。 (2)使用済み核燃料の問題 →核燃料リサイクルの破綻。最終処分場すら決まったません。 (3)今後の再生可能普及 ・地熱発電の推進 ・波力発電の推進(黒潮発電) ・風力発電の推薦 ・太陽光発電の普及 ・小規模水力発電の推薦 (4)省エネの推進 ・LED電球の普及→国が補助金を出しては。 ・家庭用蓄電器の普及 (5)その他 ・発送電の分離 ・電力自由化 ・原子力発電所の国有化 →国が責任を持って廃炉していく。 ・国民投票できめる。
8367	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロを選択します。	数え切れないほどの理由がありますが、一番の理由は福島の人達、子ども達、自然、動物達のことを考えれば、まともな人間であれば、この先、原発によって作られた電気を使いたいと思えないのは当然です。 原発はクリーンなエネルギー、低コスト、原発がなければ電気は足りない、そんな事がウソだったと事はもうバレています。もう通用しません。もうプロパガンダはごめんです。目覚めた人達はたくさんいます。 石油はあと30年でなくなる、と言われはじめた1960年代。何年たっても石油は30年でなくなるといわれ続け、現在ではあと50年といわれていますね。石炭は使い切るまでに1000年かかるといわれています。ウランも地下資源ですね。ウランを使いきったらその時はどうするんでしょう。大量の廃棄物だけを未来の地球に残して、ウランななくなったから、やっぱり石炭つかいましょう、と言うんですか。 一部の人間の利権の為の原子力発電所はいらない！ 首相は国民の声を「音」じゃなくて「声」として聞かなければいけない！ あんな事故が起きてもまだ原発をやめたくないのなら、国会議事堂の横に原発をつくれ！ 原発絶対反対！ 電気はあまってる。 百歩譲って、あまってなかったとしても、原発絶対反対！ 不便な生活大いに結構。 電気がなくても生きていける！ 自然や命より大切なものなんてない！ 電気を垂れ流さない送電線が開発されていること、太陽光発電、地熱発電、潮の満ち干きを利用した発電、風力発電、十分電気はまかなえるし、それだけの開発も出来ている事を国民に全てうちあけて、全ての隠し事をやめて、それから国民に意見を問うべきじゃないんですか！？
8368	個人	その他	50代	男性	(1)日本を水素エネルギー社会にしましょう。 (2)地熱発電を積極的に使いましょう。	(1)水素エネルギーを燃料電池を使い家庭での発電や、燃料電池車、科学的な生産に使うなどことが出来ます。水素を作るために人工光合成を使えばいいのではないでしょうか。地球温暖化の原因の二酸化炭素を原料に使えます。水素エネルギーの社会をつくりましょう。 (2)地熱発電を積極的に開発し利用することが地域のためになると思っています。地熱発電の熱を家庭で利用できるようにし、雪の多い地域の除雪に利用し住みやすい環境をつくりだしべきと思います。 私は特にエネルギー問題に興味があり、国会議員なり押し進めたいくらいです。是非水素エネルギーの社会にしていただけたらと思っています。
8369	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオに賛成	人の住むことができない土地ができる可能性がある原子力発電よりは、不便さを選びます。もちろん、自然エネルギーや環境技術の開発、新規参入に対する支援と、医療、子育て等に関わる問題もあるので、蓄電池部門の研究に力を注いで欲しい。
8370	個人	無職	60代	男性	原子力エネルギーは宇宙人も警告しています。	宇宙人からの原子力中止要請は 1955年7月18日からジュネーブで開催された米英仏ソ四大国巨頭会談の場で密かに検討されている。 四大国巨頭会談が始まった1955年7月18日、朝日新聞朝刊2面の海外トピック欄に 「巨頭会談開催の理由は」と題する記事が掲載されていた。 「世界惑星協会ではこのほど四大巨頭会談を開く事に決定したのには"秘密の理由"が あると発表した。これは同協会から四巨頭にあてた覚え書きのうちに述べられているが、同協会総裁ナホン教授の語るところによるとその秘密の理由とは、 ある惑星の住民から"英国とソ連の原子力工場を破壊する"と地球に警告が寄せられており、これといかに折衝するかを討議する為だそうだ。覚え書きは 「原子力の利用は平和目的であっても宇宙の破壊をもたらすものであり 惑星の住民はよくこの危険を知っている。そしてこれらの惑星からの攻撃を 阻止する唯一の方法は原子力を放棄する事だ。」と述べている。(AP)」 惑星からの攻撃はなかったようですが原子力はだめです。科学力のすぐれた彼らでも危険といっているのですから。
8371	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオにて日本の将来を安全なものとすべき。	国民の命を蔑ろにし、満足な情報も公平に与えられず何が国家と言うのだろう。 この国に住む魅力は果たしてあるのだろうか。 平和と言う虚構を植え付けられ安穏と暮らす私たちに、明るい未来などあると言うのだろうか。 すぐにはわからない被爆の被害状況と国外で報じられるニュース。 閉鎖的な判断ではなく、世界レベルでの状況改善を願い上記意見と致しました。
8372	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原子力は0%にするべき。	どんな複雑な理由よりも「国民の、地球上の生物の安全」を第一と考えるべきだと思います。
8373	個人	その他	40代	女性	原発ゼロだった頃の日本に戻しましょう。日本人の叡智をもって。	原発を日本に持ってきた人は、自民党の中曽根さん。 いま、尻拭いさせられてるのは民主党の野田さん。 でもなぜか、影にいる同じ人間に操られているように見えます。 ３．１１までは、「そういう時代でしょ」というCMしてオール電化を推奨し、金の成る木だった原発でどんどん電気をつくればいい、という時代。 ニューモでこっそり地中深くに使用済み燃料廃棄物は埋めればいいやという時代。 違和感を持っていた人はいたはずです。少なくとも私は東電やニューモのCM見て怒り狂っていました。どうしてみんな感じないのか。不思議でしょうがなかった。 何もなければ、そのままで済んだ。年寄りが決めて、寿命がきて死んでしまえば責任もない。 自分の時代に何か起こらなければいいという楽観。 でも、３．１１は実際に起きた。簡単に予想がつくことでしたよね？ ３．１１から、時代は変わったんですよ！！！どうか今これを読んでいる頭のいい人、眼を覚ましてほしい。まだ楽観しているのか。 もう一回、同じ事故が起こったら、日本はどうなりますか。考えていますか？ こんなに異常気象が起きている毎日で、まだ楽観できますか？ 放射能で一番、体にダメージを受けるのは、こども達。あと50年以上日本を支えなくてはならない若いこども達。いま老人で放射能が怖くない人間と一緒にしないで。 海外に原発売ってるからという理由で、日本にも原発残さないといけませんか？ 日本の技術力というだけで、買ってくれる国はあるんじゃないかな。 そこは企業が努力することだ。日本政府が心配してやる必要はない。 それが売れないなら、企業は他の安全なものを努力してつくって売ればいい。資本主義とはそういうもの。 核抑止力のためという理由で原発持つのなら、非核三原則に反するのでは。 矛盾だらけです。真理に立ち帰ってください。 誰が概算したのか、知りませんが。 原発を15%残そうという案が、一番いい選択肢みたいになっております。 魂胆がみえみえで、吐き気がする。一体誰が指図しているのか。 原発ゼロにしても、日本人ならやっていけますよ。 「原発ゼロにするから協力せよ」というのが本当の日本のリーダーじゃないのかな。 政府は、いったい何を守りたいのか、企業を守るのか、役人を守るのか。 放射能で、土地が死に、こども達が死んで食く国は、健全ですか？ 日本のこどもは、守るべきものの一番になりませんか？

8374	個人	会社員・公務員	30代	男性	現在の原発はすべて廃炉にしガスコンバインドサイクルと再生エネルギーとの併用を行うべき	現在ある原発はすぐに廃炉にする。 理由は下記 原発の再稼働は電力会社を赤字にさせないためのものであるため今後も動かすべきではない。 保安院からの最低限の安全基準すら守れず再稼働を行ってはならない。 原発で使用している放射性物質の捨て場もなく核燃料サイクルなど未だ実現しないことを考えるのではなく、原発より効率のよいガスコンバインドサイクル発電所を建設し日本海側に存在する海底資源の発掘を行う。 日本は地熱発電に関する技術が進んでいるのでこれを活用し、地熱発電所を増やしていく。 風力、太陽光、水力(小水力)などあらゆる再生エネルギーの分野で技術開発を行い、その技術で世界の国々に売り込みを行う。 建設などで電気代は上がるかもしれないがそれはしっかりと説明を行い理解を求める。 原発の廃炉費用、維持費、立地交付金については細かい金額を国民に説明する。 原発事故が起こってしまえば人、土地、水、ありとあらゆるものが失われてしまう。 人々の生活や経済損失を考えれば原発を稼働してはならない。 今がよければいいという考えて動かしてはならないし、絶対に目先の利益のみを追求していってはならない。
8375	個人	学生	30代	男性	将来的な原発廃止には賛成だが、即時停止には反対。再生可能エネルギーが増えた分だけ毎年原発を停止していけばいい。	エネルギー資源のない日本ではコスト、リスクのことを考えないで発電の話はできない。原発は無くせるのが一番いいが、即時に廃炉するのは不可能なことは明らか。経済活動のことを考えるとリスクを覚悟で使うべき。今まで原発が震災を機に危険性が高くなったわけではないので使えるものは使うべき。そのうえで、再生可能エネルギーに重点投資をして開発を進めてほしい。
8376	個人	パート・アルバイト	40代	女性	今も原発事故の解決は何もできていないまま･･･。 そんな中での再稼働なんて考えられません。 2030年と言わず、今すぐにでも原発は0%にして欲しいです。	今後、福島のような原発事故が起こらない可能性はどう足掻いてみても0%にはならないわけで、そのような状況での再稼働などありえません。 人の命より経済活動の方が優先される世の中に未来はないと思います。 子供たちに安心して生きていける社会を築いていくのが、今を生きる大人たちの務めではないのでしょうか。 チェルノブイリ、福島の原発事故を経験して、人はもうこれ以上原発に頼るべきではないことは誰もが分かっているはずなのに･･･。 なぜ同じ過ちを繰り返すのでしょうか？ 今もなを程度の違いはあるにしろ、誰もが原発事故の被害を受け続けています。 また事故が起こってしまったら、日本はもう立ち上がれないのではないでしょうか。 誰もが当たり前の決断をしてほしいと思います。
8377	個人	会社員・公務員	50代	男性	1、0のパーセントを支持します。不覚悟の原子力より他の方法を	住めない国に、するのは忍びない。 原子力のもろ刃の剣　扱いきれないものは次世代に贈れない でもこんなに短期間で結果をだすのですか？
8378	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年時点で原子力発電依存度ゼロのエネルギー政策を推進するべき。	省エネルギー化と再生可能エネルギー開発の推進は、まだ見ぬ未来への投資である。技術的な困難が多いことは予想できるが、所期の目的を達成できるか否かとは別に、社会改革や技術開発の過程で、多くのメリットが副産物的に発生することも期待できる。 一方で、原子力発電についても、技術の向上によって安全性を飛躍的に高めることは不可能ではないと思うが、核分裂を利用した発電システムである以上、不慮の天災や戦災などによる過酷事故の可能性をゼロにすることは不可能であり、ひとたび過酷事故が起きれば共同体の消滅につながるような目大なダメージを社会にもたらすことは必定である。従って、2030年＝18年後をメドとするのであれば、ゼロシナリオを推進するのが妥当であると思う。
8379	個人	会社員・公務員	30代	女性	電力が例え足りないとしても、その中から文化と智慧は育ちます。 絶対に原発再稼働に反対します。 クリーンエネルギーに100%変えていく政策をとってください。	福島の経験から何も学べない日本は、世界から見下されています。 現状維持を目標にして「経済活動が滞る」ことを懸念されているなら、 それは間違いです。変化の時期に痛みは伴っても、必ず新しい分野で経済は活発に巻き戻すはずです。 それがグリーンエネルギー転換のもとなら、欧州以外で21世紀世界に先駆ける日本として良い注目を浴びるはずです。アメリカにもできなかったことを日本で。
8380	個人	その他	40代	男性	将来の原発依存度は0%にすべきです。	高レベル放射性廃棄物の処理の解決策が決まっていない現状では原発を稼働し続けることは将来世代に対して無責任だと思います。
8381	個人	学生	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」 …唯一の脱原発シナリオ	一回の過酷事故で取り返しのつかない損害、被害がおきてしまう。 「絶対ない」はずだった過酷事故が起きたのだから、「次はない」とはもういえない。 バックエンド処理の負担を減らすためには、いまから脱原発の社会を作るひつようがある。既に蓄積された放射性廃棄物の処理技術も未確立なままに放射性廃棄物だけを増やし、将来の負担を無策に増加させることはやめなければならない。 節電技術の向上への投資によって消費電力量を減らし、供給源としての再生可能エネルギーのイノベーションに業界、行政の力を注いでいくべきである。
8382	個人	パート・アルバイト	40代	女性	報道について	何故正しい報道をしないのか非常に疑問であり、異常を感じます。パニックを起こすほど日本国民はやわではありません。甘く見られた感が強いと感じます。だんだん日本国民及び世界中の人がテレビを信じなくなり、国を、政府を信じなくなり、ネット上の情報を頼りに動いているのはご存知かと思います。何故真実を報道しないのかも皆解ってきています。全ては益の為、自分のエゴの為。長たる者が自身の為のみに動いていれば必ず結果は見えてくると思います。1人ずつ、眼を覚まして頂きたいものです。聞もなくそれらの真実が暴かれる時期がやってきます。それまでに考えを改め、正直になる事をお勧めします。これから沢山のフリーエネルギーが必ず開発されます。今も3一度考えを改めてみるべきです。
8383	個人	会社員・公務員	30代	男性	「ゼロシナリオ」を選択します。	・まず、人の生命や健康を考えたときに、原子力発電所の稼働を続けるのは現実的でないと考えます。 　それは、福島第1原子力発電所の事故を見れば明らかです。 ・これまで原子力が生み出していたエネルギーは、省エネ家電を普及させることによる省エネ、 　風力や太陽光などの再生可能エネルギーの普及で代替していくべきと考えます。 以上、簡単ですが意見させて頂きます。
8384	個人	自営業	50代	男性	原発の是非を問う前に、原発運用の問題点を詳らかにしていただきたい。	原子力をやるのか、止めるのかではなく、原子炉発電を運用できるのかできないのかが問題。運用できないのであれば、即時停止していただきたいし、運用システムを手直しすることで継続できるのであれば、既存原発の段階的廃止が望ましいと思います。 少なくとも、無限責任を回避させてくれなどと懇願する電力会社に運用を任せて欲しくはありません。 人は間違いを犯します。その間違いの結果に対して人が責任を背負いきれるものではない。間違いを犯した時に今回のようなカタストロフに発展しない仕組み作りや仕組みの更新手順の策定を、立法を含めた大きな視点で作り上げて頂きたいと、切に願っております。
8385	個人	会社員・公務員	60代	男性	選択肢1=0%とすべきです。	野田首相やはじめ現在の政府首脳、経済界の人たちには人の血が流れていないのでしょうか。お金に換えられない大切なものを一瞬にして失った福島の人々の哀しみ、涙を受け止める感性がないのでしょうか? 倫理観の欠如した人々が日本を動かしている不幸!! 一刻も早く、その地位から退場してください。
8386	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発廃止希望です。こんなに危ない発電方法は即刻やめるべきです。	福島の事故で我々が学んだことは、原子力発電に絶対安全はないということ。また、一度事故が起き、放射性物質が外部に漏れれば、甚大な損害を起こすということです。 できるできないのはなしではなありません。そんな危ない発電方法は即刻やめて、別の発電方法に切り替えるべきです。 短期間でするわけではありませんが、長期的に原発はゼロにすることを国の方針としてきめるべきです。
8387	個人	無職	60代	男性	2030年には原子力を徐々に減らして、地熱発電を主体にしたエネルギー構造にシフトする	確かに今回の福島の原発事故同様に原子力は以前から危険視されていた。スリーマイル等の事故、チェルノブイリ、東海村の事故等、機械も合わせて人為的事故を含めてウラン、プルトニウムの放射線危険物質はもとより、セシウム、ヨウ素等の物質により生物の遺伝子への危険度は大きい。この原子力がこれまで原発として成長してきたのは高度成長に伴う税金の無駄遣いとして、原発立地地区への原発マネーの垂れ流しで設置されたもので、何ら国民の健康生活に安全を期するものではないことが、今回の福島の事故で明白になった。 日本の立地メリットとしてあるのは、地震国、火山国であり地熱の利用については無限大である。今、地熱発電の妨げは国立公園がその立地場所であることで開発が遠のいているが、負の遺産だと思われていた地熱を、景観と環境に配慮すればエネルギー量としては原発よりはるかに地熱発電の開発が安全で、安価であろう。原発はこれからの子孫に病気と不安を与えるものであるが、将来を見通せば、地熱発電は2030年の日本のエネルギーと環境に画期的な改革をもたらすものとなる。地熱発電の試みを成功させることで、世界に先駆けたクリーンエネルギーの先進国として日本がリーダーシップが確立できる。 付け加えるが、第二次世界大戦後大気圏内核実験が頻繁に行われ、現在の自然放射能の基礎になっているが、騙されてはいけない。マンハッタン計画前は大気圏に放射能はあったのか。長崎、広島の原爆とその後の核実験で、戦後世界中は放射能まみれで各種癌の発生が顕著化したのではないか。アメリカのスーパースターであるジョンウエンはネバダ州の核実験の時、近郊のユタ州で映画を撮っていた。福島の原発事故よりひどい核実験の犠牲で、その地区の子供たちと共に癌になったと言われていることをご存知ですか。やはり原発は徐々に廃止して、2030年には地熱発電主体のエネルギー国家が理想です。放射能の恐劇は映画「渚にて」をじっくり見て考えて欲しい。
8388	個人	会社員・公務員	40代	男性	安直な原子力発電の放棄には国民生活への影響並びに安全保障上の観点から強く反対します。	大津波によって福島第一原子力発電所が破壊され、そこから漏れた放射能によって大変な被害が出ていることを否定するものではありませんし、このようなことがあってはならないと強く感じます。一方で、電気は今や水と同じくらいに日常生活を送る上で大切なものとなっています。同時にものづくり日本にとって、電気の確保は極めて重要な課題であると思います。そのために、資源の乏しい日本にあっては、脱石炭、脱石油を進め、エネルギー自給率を上げてきたはずではなったのでしょうか。特に、化石エネルギーは、そのほとんどを海外に依存しています。尖閣諸島での衝突問題が起きた時に、中国がレアアースの輸出を停止しました。資源を海外に依存した時のリスクがこの事件で如実に表れたといえます。もし、中東有事があったらどうするのか。原子力発電を止めたままで、このような事態が起きたなら、それこそ日本国民が受ける多大なダメージは計り知れません。放射能問題で感情的になるのもわかりますが一方で乱暴な意見かもしれませんが、津波では多くの方が命を落としましたが、放射能では一人もむくなっていません。冷静になって現実を直視すべきと思います。また、原子力の代替エネルギーとして太陽光をはじめとした自然エネルギーへの関心が高まっていますが、現時点では無理があります。この国と国民に対して責任ある立場で考えるならば、原発の再稼働と原子力エネルギーの継続利用を強く、強く推進すべきと思います。
8389	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロシナリオを望みます。	今の政治家達は日本を崩壊させようとしてるとしか思えません。 何の為の政治ですか？ 政治家達の保身、お金の為ならその他大勢の国民の事なんか関係ありませんか？ いい加減にしてください。 原発がなくても自然エネルギーの技術は十分にあるという話も聞きます。 原発がなくなったら停電するぞ、電気代が大幅に上がるぞ云々の脅しもうんざりです。 地震大国の日本に原発など不要です。 原発ゼロシナリオを強く希望します！！！！
8390	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は、すぐにも稼動0にすべき。 それに伴う負担は合理的な範囲で国民が負わざるを得ないが、電力供給システムや各電力会社におけるコスト削減等の余地は相当にあると思う。	・福島の現実を見ると、原発の再稼動は心情的に受け入れがたい。 ・コストは低いかもしれないが、リスクが大きすぎる。 ・再生可能エネルギーの増加、電力供給システムの変革等により、原発がなくてもやっていけると思う。 ・そもそも今夏も原発なしで乗り越えられると思う(今の全国的な節電要請は、原発がないとやっていけないんだということを宣伝するためにやっている面も小さくないと思う)。 ・どのような基準で原発の再稼動を判断しているのか、国民に対する分かりやすい説明が全くない。 ・原発のある地域には、新たに再生可能エネルギー施設等を設置し、雇用の確保を図っていけばよいと思う。
8391	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発をゼロにする。再稼働をせず、現在あるものは速やかに廃炉にする。核燃料サイクルから撤退し、地域分散型再生可能エネルギーへの転換を進める。	原子力は地球生態圏外のエネルギーであり、安全な原発は実現不可能。そのうえ放射性廃棄物の処理が行き詰まっているのだから、今後原子力に多少とも依存するという選択肢は存在しない。現在・未来の人々のために、原発はゼロにすべきである。 原子力に代わるエネルギーとしては、先ず節電。そして短期的には、ガスコンバインドサイクル等、従来ある発電施設を高効率化しての利用。中期的には、日本近海のメタンハイドレートの採掘・活用。長期的には、地域分散型再生可能エネルギーへの転換。将来的に、国民生活・経済活動を再生可能エネルギーでまかなう社会を実現する。 そのためには、地域独占の電力供給体制を解体し、発送電を分離する。その上で、地域住民参加型の小規模事業者が発電に参入し易い環境を整える必要がある。 同時に発・蓄電技術開発促進が不可欠。その上で日本は、海外へ原子炉ではなく自然エネルギー技術を輸出すべき。それが甚大な原発事故を引き起こした国の、世界に対する努めである。
8392	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発に代わり安定した電力供給策が見つかるまでは、原発を使う。	原発の電力がなくなることは、火力発電を増やすしかない。火力発電増は、コスト増、温暖化への今までの取り組みを無駄にし、中東情勢から石油の安定供給が保障されないという致命的な欠陥がある。安全に原発を使えるようにすることこそ政府の使命だと思う。
8393	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発0%を支持します。	人間が自分自身でコントロール出来ない物に手を出すべきではありません。後始末を次世代に押し付けてどうするのでしょう？　料金の値上がり、化石燃料によるCO2排出、経済の与える影響、様々ありますが、こちらは生き方を変えれば日本人が生きて行くことは可能です。 物質的な豊かさを求める時代は終わりました。心の豊かさを取り戻してください。
8394	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを目指して欲しいと思います.	原発がなければ想定外は起こりません. 原発がある限り, 想定外がおこる確率は0には絶対なりません. 私の子供や次の社会に, 短期的見通しだけの経済成長のために, リスクを負わせることはできません. そのために我慢が必要であれば我慢します. 資本家と経営者は優遇されるような財界のための政策はやめていただきたい. 一部の人が, 一部の人のために不幸になるような社会は目指したくありません. 理想主義的であってもみんなが幸せであるような社会の構築に務めるべきと思います. また, 社会経済のことを考えれば, エネルギーの転換と同時に再生可能エネルギーを技術基盤とした産業を起こしていくことが必要と思います. その中で日本の成長も確保していくことが必要とおもいます.
8395	個人	家事専業	40代	女性	原発依存ゼロシナリオを強く希望します。	福島はまだ何も解決していません。 大飯原発についても耐震に関すること、有事の際の周辺住民の行動指針など、あらゆることに不安感、不信感をもっています。 依存度を下げつつも、しかしこのまま原発が稼動することに強い不安感を抱きます。 従来のエネルギー供給に対応すること(交通、産業、原発産業従事者の雇用など)を新エネルギー対応に変えていくことにやはり時間はかかるでしょうが、まずは自然エネルギー開発を推進するという方針を政府からきちんと出していただき、産業の方向性を舵取りしていただきたく思います。
8396	個人	会社員・公務員	30代	女性	未来の無い原発依存はもうやめて、ゼロシナリオをすすめましょう。	いくら経済や国家がからんでいようが、生命が脅かされるものが今後、発展してゆく理由が見当たりません。依存ぜず、新しい考えをもって、世界に発信してゆくべきです。

8397	個人	会社員・公務員	30代	女性	全原発即廃炉、年間1mSv以上の区域は強制母子避難。	少し考えたら分かった。 原発はいらない。 子どもを逃がせ。 被曝させるな。 国中に汚染瓦礫を金という絆でばら撒く政府。 私たちの声を無視し続ける政府。 管理出来もしないのに原発を稼働する政府と東電。 あなた達の命を掛けてやる事はなんですか？ 日本国民の救済ではなく、東電の救済ですか？ 誰が見ても分かる。 政府はおかしい。 でももう隠せないよ。みんな見てる。みんな知ってる。 もうおかしい人には政治を任せない。 出来る事を全部！って一生懸命、命の為に動いている人達は、 あなた達にはない心を持っています。 まだ疑くない、全て敵に回しても闘っている人もいるんだから、 政府は今心を取り戻し、命のある政治を行って下さい。 今の政府は死人しかいないかという程に腐の文字しか浮かばないよ。 即廃炉、子どもを逃がして！
8398	個人	自営業	30代	男性	2030年の原子力発電所0%にして下さい。	福島の原子力発電所事故が起こる前は、 原子力発電を止めると、停電すると聞いておりましたが、 実際に原子力発電が0になっても、停電にはなりませんでした。 夏場の1時期だけをピックアップして言っています。 計画停電もそうでしたが、消費者に脅しをかけるような嘘で、何が何でも 稼動させようとする姿勢はおかしいし、単純に電力不足だけで言っているとは思えません。 捨てる場所も決まらず、冷やす以外、止め方も分からず、地震が起こるたびに、 生活の基盤を失われるかもしれず、世界にも迷惑をかけるものを、 立地自治体や電力会社、政府であっても、責任がとれるものではありません。 代替エネルギーは抑制につきます。 自然エネルギーも、現状では技術的にもおぼつかないです。 だいたい、首相は、ご自身の責任で、大飯原発を再稼働させましたが、 仮に何か起こった際の責任はどのように何を取るおつもりなのでしょうか？ 人類が、後世も継続するためにも、何卒稼動0にして下さい。
8399	個人	学生	10代以下	女性	今原発を使用している国、していない国の意見や電力状況、電気代、国民の意見や様子などを沢山集め、全てそのまま提示するのはどうでしょうか？（14歳なりに考えました）	原発がすぐに0になれば、産業には影響が出るだろうし、そうすれば再生可能エネルギー、そして原発を処理する技術を伸ばすことすらままならなくなってしまうのではと思うので、私は再稼働に賛成です。 私はデモをみて、いつも、反対派がなにを求めているのかよくわかりません。 反対派から、具体的な脱原発の案が出されない限り、それはただ、「原発が怖い」という主張に過ぎないと思うのです。 それと同じように、賛成派だって具体的な案をどんどん出していくべきだと思います。そうしないと反対派には伝わらないでしょう。 その案の一つとして、今原発を使用している国、していない国の意見や電力状況、電気代、国民の様子などを沢山集め、全てそのまま提示するのはどうでしょうか？（14歳なりに考えました） そうすれば、皆、具体的なイメージが持てると思うのです。 いつまでも対立するのではなく、お互いにアイディアを出し合っていくべきで、そのようなことが出来る場(意見を言い合うだけではなく)を作るべきです。誰だって、安全を望んでいるのですから。
8400	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオしか有り得ない。地震大国日本では原発は生活基盤を崩壊させるリスクが高すぎる。避難生活を考えれば、電気代・物価が上がるのは十分に許容可能です。全原子力予算を太陽光発電に当てれば達成可能では？	福島原発事故も、本当に津波だけが原因かの究明すらできない状態であること。日本は大地震が起こりやすい場所に位置していること。 過去の地震において、原発所在地にて、想定以上の地震動が観測されていること。（耐震性が不足している可能性が高い） ひとたび事故が起これば、広範囲の住民が避難生活を強いられる。 また、低線量になったからといって汚染地域に帰らされるのも困る。 事故の賠償を電力会社がするのか、国がするのかもはっきりしていない。 （十分に賠償されない可能性が高い。というよりも実際されてないのでは） また、いろんな食品も汚染されてしまう。現在の出荷基準では、一定の線量以下では出荷可能となってますが、低線量でも食べ続けると自分の体内で蓄積される。今後も事故が発生して、汚染地域が増えると、何も食べられなくなる。 電気代が上がると生活に困るとか、企業が国から出ていくとか、電気が足りないとか、原発の必要性を訴えられる方もいますが、上記のリスクに比べれば、十分に我慢できることではないでしょうか。 電気代を下げるのに、また、発電量を増やすのに、安易に原発に頼るのではなく、いかにしてそこを乗り越えていくかという前向きな議論が必要では無いでしょうか。 原子力関連の補助金をすべて使えば電気代下げられるんじゃないですか？ 直接電気代の補助にするのではなく、太陽光発電の補助金を増額して、 全家屋に設置したり、メガソーラを増やせば、ピーク時の発電量も確保でき 電気代も削減できるのでは無いでしょうか。 2030年といわず、もっと早くに原発ゼロになることに期待します。 2030年まで大地震が起こらない、なんて保証はどこにもありません。
8401	個人	家事専業	50代	女性	当たり前の事です。 原発は、放射能は、暮らしの中にあってはいけません。 未来の人たちに恨まれるのはゴメンです。	昨年の３月１１日、私たちは大きな授業料を払って大切な事を学びました。 日本人は、特殊な立場、特殊な利害のある人たちを除く大多数の日本人は、原発の怖さを知ってしまいました。嫌というほど、知ってしまいました。 だからもう、原発反対の流れが消える事はありません。決して。 今までも、何十年も前から一部の人たちは原発反対に取り組んできました。 そして一部の人たちは原発推進に取り組んできました。 でも大半の人たちは、無関心でした。何も考えずに電気を使っていました。 これからも原発を残したい人たち、増やしたい人たちは熱心に取り組むでしょう。事故が起きても小さく見せかけ、事故が起きた時の保障や賠償や、廃炉の費用を加算せずに「原発の電気は安い」と騙し続け、原発を受け入れた土地では沢山の箱物を作ったり雇用を生むでしょう。 でも彼らに出来るのは、今までして来た事と同じです。新たな戦略・新たな戦法は何もありません。 他方、原発反対に取り組む人たちには、新たな大きな力強い仲間が増えました。 世間一般、世論と言う仲間です。 推進派が何をどれ程頑張ろうと、もうこの戦いに勝ち目はありません。 推進派が0になる事はないでしょう。残念ながら。 でもそんな事は構いません。いろんな人が在っての世の中ですから。 嬉しいのは、今まで無関心だった人たちが関心を持ってくれたことです。 今まで無知だった人たちが知識を持ってくれたことです。 原発とはどんな物で、原発の事故とはどんなものか、福島の、日本中の、小さな子を持つお母さん・お父さんが、小さな孩を持つおじいさん・おばあさんが、幸せな家庭を築こうと夢見る若いカップルが、目を背ける事はもう為りません。 そのための代償はあまりにも大きかったけれど・・・ ただの地震と津波だけなら、おさまってすぐ被災地に入ることが出来たなら、救えた命が沢山あったのに。被災地で、津波の来なかった2階の部屋で、「餓死」された人がいるのを推進派の人たちは知っていますか。 そして被災地から遠く離れた、ここ岡山でも、私のように、二度と原発を許す気のない強い怒りを抱いている人間がいる事を知ってください。
8402	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発は0に！ ゼロシナリオをベースにしつつ、再生可能なエネルギーの本格開発に力を！	たとえ１基だけだとしても、その原発をこのまま持ち続ければ、核のゴミによる自然破壊が進むだけ。エネルギーとして、お金を生み出すためといえど、どれだけの環境を犠牲にしてきたのか。 お金が絡むから、原発を辞められず、将来の子孫が不幸になるのはわかっているハズなのに。 太陽光や風力発電の開発に力を入れるべき。 日本人が開発出来ないハズはないと思う。 無から生み出される、太陽光や風力発電は儲かるべきところが儲からないから、開発が進まないのではないかと思ってしまう。 そもそも、お金なんて、この世の中に、必要ないのではないかと思う時があります。みんなお金を得るためだけに必死で、未来の環境を良くしようとか、2の次ではないかと思える。 原発はなくて良いし、はじめから必要なかったと思う。 電気が足りなくても、不便があっても、もともとそうだったし。 人々がお金のために、贅沢になってしまっただけだと思う。
8403	個人	無職	60代	女性	再稼働には絶対反対です。まして海外に輸出するなどは論外です。 唯一の被爆国であり地震大国である日本でなぜ自然エネルギーに 転換できないのでしょうか。 提案のゼロ原発に賛同します。	国民の声を音と捉えるような感性では困ります。情けないです。
8404	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発反対します。	安全対策がされないまま原発利用を進めるのは"国民のため"とはいえないから。
8405	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発0	子供たちに安全な暮らしを。
8406	個人	無職	60代	女性	国敗れて山河あり。あれほどの国民の犠牲を強いた太平洋戦争の敗戦でも再生が可能な山河が残っていました。原発は山河をも残さないのです。原発再稼動反対。困難でも原発0です。	原爆の被害国から原発で加害国になる。悲しいことです。一人の国民として生活の中で経済大国になった日本の恩恵も十分受けてきました。私は、これから生きる若い世代の望みを考えます。団塊世代の我われは滅びます。これからの世代のために多少の犠牲はいいのです。経済的には二等国、三等国でも精神は健康な日本！……夢ですかね。
8407	個人	自営業	50代	男性	今、原発を止めるような、愚かな行為は、どんなことがあっても、絶対にしないで下さい。心から、お願い申し上げます。逆に、原発を早く稼動させて下さい。	今の時点で、原発を止めるということは、自殺行為です。 政府自ら、国民を苦しめる行為です。 福島の原発の事故は、「はっきりと」人災である」との結論が報道されています。 実際、津波により発電機がストップする被害がでていない震源地に近い、他の原発は、非難場所になっていて、安全であったではないですか。 ならば、これは、未然に人間の手で、防げた事故であるということです。 それを、すべての原発そのものせいにして、しまう卑怯なやり方は、間違っています。 また、福島の原発事故で死者は、一人もおりません。 逆に、原発を止めることにより、熱中症による死者が、昨年より増えてしまいます。 また、計画停電を本当にやれば、大企業、中小企業は、大打撃を受けます。 仕事になりません。 経営がなりたたずに、経済苦による自殺者が、また増えてしまいます。 このように、多くの死ぬ人がどんどん増えてしまう、まさに、自殺行為以外の何物でもありません。 良識ある政府の方が、この当たり前の現実を無視して、原発を止めることが正しいと思ったら、とんでもないことになってしまいます。 どうか、どうか、良識のある判断をして下さい。 将来的には、原発に変わるものが出て来るでしょうが、現時点で、原発を止めて、バカをみるのは、国民です。 その責任は、誰が取ってくださるのでしょうか？ 今、必要なのは、国民の命、生活、安全を守るために、原発を止めるのではなく、即、稼動さすことです。 どうぞ、賢明なご判断をしていただきたく、よろしくお願い致します。
8408	個人	自営業	40代	女性	『原発ゼロ』を実現し、再生エネルギーと省エネルギーで、世界の先駆者になるべき。	電力業界に競争原理を導入してください。競争のない場所に澱みが生じるのは、当然のことです。ぜひ、発送電分離と家庭用電力の自由化を。 福島の事故を契機に、原発そのものに対する恐怖のみならず、電力業界、政界、官僚、財界、マスコミが癒着した日本という国のシステムに対して嫌悪感を抱いている国民が多いのではないでしょうか。 思い切って舵を切っていただきたい。 最短で『原発ゼロ』を望みます。 『原発ゼロ』を公約し、実現に向かうことが日本国民と国際社会に対する責任の取り方だと思います。 再生可能エネルギーの開発は、日本にとって夢のある新戦略になりうると信じています。
8409	個人	自営業	40代	女性	原子力の依存度を即0%にするべきだと思います。 再生可能エネルギーの早急な開発とスマートグリッドの導入や節電で、電力不足は乗り切れると思います。	理由 1、放射性廃棄物の処理方法が確立されていないこと。 2、100%の安全が確保される見込みが無く、事故が起こった場合のリスクが高すぎること。 3、原発はコストが高いこと。 4、原発があることによって、様々な再生可能エネルギーの開発や競争が妨げられていること。 5、原発の新規建設が現実問題として難しいであろうこと。 6、ウラン燃料の枯渇。 7、廃炉技術や再生可能エネルギーや節電商品の開発等で、日本の技術力の高さを示し、経済の発展にもつながるであろうこと。 ヒロシマ・ナガサキ・フクシマを経験した私たちは、世界の先頭に立って原子力からの脱却をする役目があると思います。これだけの経験をしたにも関わらず、今までと変わらない道を行くのは愚かだと思うし、世界からもそう思われても仕方ありません。新しい分野で日本の技術力の高さを示すチャンスでもあると思います。

8410	個人	無職	60代	男性	脱原発　原発ゼロ　原発という負の遺産を子孫に先送りすべきでない　省エネの進歩で電力不足を解消し節電のリスクを全ての国民が等しく負う覚悟が必要 原発のコストは30万年後まで不明	福島東電の原発事故究明も事故終息もない今　2030年の日本の電力のあり方を求めるのなら原発の使用はない脱原発しかない　原子力村の言う1千年に一度しか起こらない原発の安全神話が　正に神話であったことを国民全員が自覚しないかぎり　原発の既得権をもつ輩の跋扈を許すことになる　福井県の原発の安全性は何も向上していないし　危険要因の見直しもされていないのに再稼働したのは福島を忘れた暴挙である　放射能の拡散についても民間の団体が指摘するように　20～30分で東海三県に飛来することが明らかである　拡散のシュミレーションのソフトを所有しながら公表しない不信感を東海三県の県民はもっと声を大にして叫ぶ必要がある　岐阜県知事はあてにならないポンクラである　福井で原発事故が発生したら　日本は沈没します　直接の被害を被るのは福井県ではなく　滋賀・岐阜・愛知である　なぜなら風の流れはこの三県に吹くからである　琵琶湖の水と岐阜美濃地方の水は汚染され　その水を使用する滋賀県と岐阜美濃地方・大阪地区・愛知県尾張地方は水の飲めない地区となり　滋賀湖北地区・岐阜美濃地区・愛知尾張地区は人の住めない地域になる　東海道新幹線・東海道本線・名神高速は使用できなくなる　等で福島原発事故の比ではない甚大な影響をおよぼし日本は沈没する　スイス・ドイツなどが原発への危機感を持ち脱原発を国の方針としたのに対し　福島を経験した日本の危機感欠如は国民がアホだから　脱原発に向かわない国会議員を当選させない意識が必要である　福島の人々が脱原発の先頭に立たないのは原発に依存した原発利権生活をしていたから　本来被害者が声を上げる必要があるのに黙っているのは卑怯で他でも原発事故が起これば之幸いとしているのではないかと邪推されるのが分かっていない　排ガス規制で新エンジンが開発されたように脱原発で新エネルギーと新たな省エネ技術が開発されるのが進歩である　生活サイクル・生産活動のサイクル見直しもあれば脱原発は充分可能である　再生可能エネルギーの割合が中国は3割を超える　何十年か前の日本は太陽光発電でトップであったはず　太陽光発電が減ったのは原発を国策としたから　これからは再生可能エネルギーを国策とすれば脱原発は可能である 放射能廃棄物は30万年燃え続ける　冷却コストと地球温暖化を考慮するなら原発のコストは想像を絶する巨費になる　原子力村のコスト計算は自分たちの都合のよいように偽装されたものであることを国民は認識する必要がある　米国でさえ30年間新たな原発を造っていない　なぜならコスト計算からまた原発暴走した時のコントロールが不可能であることを認識しているからである 福島が終息していない・コントロールできない現状認識を政府が国会議員ができていないのは政治三流のゆえんである　原発公聴会のやらせ　原発賛成の大学教授は電力会社からのお金をもらい　福井の原発賛成者は原発稼働で生活し　原発住民は安全と言いながら避難経路がないと云う　安全なら避難路はいらない　オフサイトセンターはいらない　無駄な経費を使うな　安全なら国会議事堂は原発の敷地内に建てればよい　電力会社の電力の算定方法を厳格にし無駄を徹底的に排除しコストを下げよ　東電の事故責任者の訴追は誰がやるのかいまだ不明　日本は黎明期より責任者が責任を負わない国である　不思議の国ジパング
8411	個人	その他	50代	男性	出来れば今すぐ原発0へ その前に省エネを 一番は国民の健康、それ以上の物はこの世には存在しない	いつまでに原発を何パーセント、じゃなく早急に0にすべきです 本当のコスト、核燃料の後始末、電力会社の大うそ・・・いろいろ問題点はありますが、それはここでは言いません まずありきは節電です。自動ドア絶対必要ですか？ 事務所の照明、LEDにするとか蛍光灯の後ろに反射板の付いたものにとりかえるとか、省エネ電気製品、考えればいっぱいの節電ができます。頭のいい人に考えてもらってください。 コストと健康、比べられることではないですよね。 そのうえで、再生可能エネルギーに日本はシフトしていくという方針を政府が打ち出し、その分野の産業を活性化していき、ひいては、この分野で日本はパイオニアとなって国際競争力をつけられるはず。過去は日本が最先端を走っていたのだから。 それをなくしたのは原発、広島長崎を苦しめたのも原子力。 下り坂のロボット、再生エネルギーと省エネ製品で世界に競争力をつけていく。 もう、福島のことは忘れた？　皆忘れてないというでしょうね。でも、まだ原発必要と言ってる方は忘れているのです。
8412	個人	会社員・公務員	60代	男性	エネルギー・環境の選択肢について	提案3案は3月8日原子力委員会にて原発推進側だけを集めた秘密会議において決定されたものであり国民を愚弄したものである。 それを約2ヶ月という短期間において国民に判断を迫るのはあまりにも拙速すぎるし考え方がおかしい。 我が国にとって最重要課題であるエネルギー問題をこのような短期で決定するのは絶対にやるべきではない。
8413	個人	会社員・公務員	40代	男性	福島第一原発周辺から避難しておられる方々に接してきた実感として，原子力発電から即刻撤退すべきだと思います。	原子力「0%」を支持します。 私は福島第一原発周辺から避難しておられる方々の支援活動に参加しています。当地には放射線量の高い地域に子どもを置いておけず，父親は職や仲間を捨てる訳にもいかず，家族がばらばらに暮らしている方がたくさんおられます。 そういった現実を目の当たりにすると，原子力発電を推進してきた我が国のエネルギー政策には大きな欠陥があったと感じざるを得ない。使用済み核燃料処理の問題など，将来に向けても問題は山積みであることを考え合わせると，原子力発電からは即刻撤退すべきだと感じます。 節電しないといけなかったり，電気代が上がったりして，生活が苦しくなるとしても，原子力「0%」はやらなければならないことだと思います。
8414	個人	自営業	50代	男性	速やかに大飯原発の稼働をやめ、すべての原発を廃炉に向けて動き出すべきです。自然エネルギーに転換すべきです。また、福島第一原発について、諸外国の協力を得て確実に安全に廃炉にすべきです。	逆に国民を守るべきあなたたちにお聞きしたいです。 大飯原発を再稼働するといの責任とは何ですか？ 福島第一原発４号基の危うさを聞いています。どうお考えですか？お互いもしかしたら一瞬で無になってしまいます。 そんなに一般の国民は愚かに思えますか？ アメリカはそんなに怖いですか？逆ったら、戦後すぐの方のようにやはり殺されるのですか？ 磁場もいろいろ変わったのだろうしね。怖いですよ。今、予告せずに消えていくのはね。そう思いませんか。
8415	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発比率を震災前の2010年の実績値約26%から、2030年までに0%まで下げていくというシナリオに1票。	原発を稼働させた時に出る放射性廃棄物を最終処理することができずに廃棄物がどんどんたまっていくだけ、核燃料リサイクルの構想がすでに破たんしている中で、これ以上の核のゴミを増やし続け未来世代に付けを回すのは無責任にも程がある。 これは福島第一原発の事故が起こっていなかったとしても言えること。 さらに福一の事故で安全性にも大きな疑念が生じ、原子力村の隠ぺい体質も白日の下に晒された今、原発に莫大な国家予算・国民の血税を使用することは、到底納得できない。 その金は廃炉と再生可能エネルギーの利用促進のためにまわすべき。
8416	個人	学生	20代	女性	原発は廃止してください。	子ども達の未来を守りたい！ 日本なら原発なしで、自然エネルギーを使って 電力を確保する秘術あるはずです。 本気になれば原発なしでやっていけるはずです。
8417	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発依存度　0シナリオ	エネルギーを湯水のように使う今の社会、なんでもかんでも便利になっていくことを私たちが求めている訳ではありません。 一日一日を安心して笑顔で過ごしたいと思っている社会を望んでいます。 その為に、政府・国民・企業が知恵を出し合い　エネルギーに依存しなくても 安心出来る社会を作っていく事が重要になっていくと思います。 そして、長年私たちの生活を支えてくれた原子力発電所には感謝をして 休んでいただくことを望みます。
8418	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発0%を願います。	原発問題というのは私にとって遠い国でおこった不幸な事柄のひとつにすぎませんでした。長崎や広島の原爆投下の悲劇すら、生まれる数十年前に起こった人ごとだったのです。 ですが昨年の震災で福島原発があのような事故をおこし、今もまだ状況は変わらないままです。変わらないどころか悪化しているようにすら見えます。ニュースからも新聞からも詳細と真実を読み取ることは出来ません。 これは福島の方だけの問題ではなく、日本国民全員の問題であり、日本国としてのあり方を問われているのだと思います。 経済やら国益やら難しい話は分かりません。電力会社が倒産することで職を失う人達も大勢出る事でしょう。その余波は私の元にもやってくるかもしれません。 ですが、その「かもしれない」事よりも、扱いきれていない力をまた無理矢理使おうとする事の方が恐ろしい。知らぬうちにむむしばまれていくことの方が恐ろしいのです。 20年後、30年後に原子力がなくなって今より不便な生活をする方が、20年後30年後に恐ろしい病で人がたくさん死んでいくより余程良いと思います。 そしてその時に国の責任を問われるより、きっと新しい方法で今から建て直した方が良いのではないでしょうか。 もう一度言います。難しいことはわかりません。だからこそ、直感で、本能で、原発0%を願います。
8419	個人	会社員・公務員	30代	男性	早く原発停止をしてくれ！	環境破壊されてるから。人類の生活を脅かしてるから。
8420	個人	パート・アルバイト	30代	女性	30年後と言わず、即時ゼロシナリオをめざした政策転換を希望します。	原子力発電はどんなに「安全です」と言われようと、福島原発の事故が「安全ではない」事を証明してくれました。 原子炉を即時停止したとして、すぐに危険がなくなるわけでもありませんが、停止しなければどんどん核のゴミは増えて行き、危険性も増えて行きます。 子どもと、未来、世界の人々に対する責任で、発電は原子力をやめてください。
8421	個人	会社員・公務員	60代	男性	ゼロシナリオ	1. 方針としてゼロシナリオを選択 2. 但し、シナリオの内容（将来の姿の想定）を受け入れた訳ではない 3. 選択肢の説明で提示されている各種数値は前提が示されておらず、信用できない 4. 10年以上先の想定であるにも係わらず現状の技術水準で語られており、 　進歩あるいは努力の方向性を示そうとする意思が感じられない 5. 国際的な立場として原子力の技術保有国（核保有とは言えないので）レベルを自認したい 　のであれば、より高度なエネルギー開発（抽象的だが＝力）技術に注力すべき 6. 温暖化なのか水河期到来なのか、学説も分かれているところ。いずれでもエネルギー政策 　は人々の存亡を賭けた重要事項。利権や官僚主義に揺らわれない冷静な判断を願う
8422	個人	パート・アルバイト	60代	男性	原発は必要不可欠。安全点検の終わった原発は直ちに再稼働すべき。理由は、化石燃料などの代替では電力を十分に供給することができない、経済を縮小させてはいけない、中国の侵略に対して即止力になっている。	原発は、電力の安定供給、経済発展、国防上からも必要である。 民主党政権になってから、原発を全て止めてしまい、再稼働まで非常に遅らせている。やっと大飯原発が稼働となったが、この再稼働によって節電が大幅に緩和になった。ということは、原発が電力の安定供給に大きく貢献しているということ。 電力がないと経済まで縮小していまう。日本の企業が電力不足と電気料高騰によって海外に出ていけば、産業の空洞化と失業率が高くなる懸念がある。 左翼は放射能の不安を煽って原発反対運動をしているし、マスコミもそれに迎合している。中国は2050年までに500基の原発を造ると言われているし、アメリカも原発はクリーンエネルギーであると言っている。 福島で放射能によって死亡した人、健康被害を受けた人は一人も出ていないと聞いている。しかし昨年の例では、エアコンが使えなくなったため熱中症で亡くなった方が増えた。これは、明らかに人災、政治家の責任であるが、これについてマスコミは全く追求していない。火力発電増加に伴う大気汚染、二酸化炭素増加について、マスコミも口をつぐんでいる。 化石燃料の輸入でGDPがマイナス2.8兆円と言われているし、原発ゼロで電気代2倍増、GDP45兆円減とも言われている。経済を縮小させ、国防上からも丸腰になって、日本を中国に売るような行為は断じて許されるものではない。 「何が正しくて、どうすべきか」ということを考えていないのが、今の政治家であり、マスコミであり、偏った報道によって洗脳されている日本国民であると思う。 画期的なクリーン・エネルギーが実用化するまでは、原子力の安全性を高めていきながら、電力の需要を満たして、経済的にも発展する方向に向かうべきである。日本の技術力は、世界最高水準にあるはず。 アンケートの項目に、原発増加を入れていないのは、意図的に原発を減らす方向に誘導しており、遺憾である。
8423	個人	法人等	50代	男性	代替エネルギーのめどが立っていない事、経済力の維持，エネルギー安全保障、などの観点のバランスをとって を考えると原発ゼロを確約する事は困難．代替エネルギーに期待を寄せて15%シナリオを注釈付きで支持．	今回意見徴収を行った事は画期的であると評価します．しかし代替エネルギーの目処，国際的なエネルギー供給の安定性、原子力放棄の際に起きる国民負担の増加など不確定要素が大きい段階で原子力の放棄の選択を性急に決めるべきではない．また国民の意見も大きく割れている段階なので今後5年程度の時間をかけて，党派を超えてじっくり意見の醸成をはかるようにお願いいたします． 今回の三つのシナリオはいずれもエネルギー消費の10%減ありきの前提であるが、10%減の社会どのような国際競争力を持つのか，どのような技術革新が必要なのかなどの議論は乏しいのであまで不確定な要素が大きい問題だと思います．当面は原発を安全に運用し、安全に閉じて、廃棄物を処理する技術開発への投資は行うべきです．もちろん代替エネルギー開発への取り組みは必須ですが地に足をつけた長期的な対応が必要です．
8424	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発はできるだけ早期に0%にしていただきたい。	・核廃棄物の処理方法が確立できていない。 ・地震の多い我が国では完全な安全性が担保できない。 ・経済性に関して、廃炉や廃棄物の処理までを考えると為まりに負担が大きい。 ・原発依存を減らさないと他のエネルギー開発が遅れる。国費をかけるなら他の国でも今後実施しなくてはいけなくなる再生エネルギーに早くとりかかり、技術を輸出するレベルにして昔の電化製品や車のような国益になる産業に育てることを考えるべき。 ・目先の利益ではなくこれからの利益を考えるべき。 ・今は苦しくても後々日本のためになる。
8425	個人	会社員・公務員	30代	男性	資源のない日本では現行程度の原子力発電量は必要である。エネルギーは国の将来にとって極めて重要であり、不安定な太陽光や風力に大きく依存することは危険である。	火力には地球温暖化、エネルギーセキュリティの欠点がある。自然エネルギーには発電の安定性に欠点がある。原子力は事故時に周辺住民の方の避難が必要となる欠点がある。当然それぞれ長所があるのでベストミックスを目指すことが重要である。ベストミックスにこうい、短期、中期、長期的視点で、日本国の持続可能な繁栄、エネルギーの安定供給、地球環境への影響、経済性、日本国民の身体へのリスク等の観点から総合的に判断すると現行程度の原子力による発電量は必要である。原子力から完全に撤退すると、経済的な競争力も低下し、技術立国は成り立たなくなり、国が衰退すると考えます。
8426	個人	家事専業	20代	女性	脱原発には大反対！ 今の日本には原発は必要不可欠だと思います。 国民の命と安全、生活を守るためにも原発は必要だと思います。	主婦として子供を育てていますが、まず脱原発によって電気料金があがるのがとても困ります！ 原発以外の発電方法は空気汚染があると聞きますし、火力発電などの方が原発よりもよっぽど怖いです。 また、燃料調達費が上がり、さらに電気料金があがるのは困ります！海外からの輸入に頼ると、その国の言い値で買うことになるので、価格はどんどん上がっていくのではないでしょうか？ それと、なによりも大変だったのが節電です。小さい子供をかかえるお母さんたちは、節電と言われても熱中症など命にかかわってきますので怖いです。 節電がんばったら熱中症で死んでしまいました。なんてありえないです。本末転倒だと思います。 原発で死んだ人はいますか？一人もいません。でも、熱中症で死ぬ人は毎年たくさんいます。 脱原発で命を守る？いえ、逆です。脱原発で命が危ないと思います。 また、私は以前介護施設に出入りしていましたが、電力不足で停電した場合、病院や介護施設で電気がないと命が危ない方はどうなるのでしょう？ 脱原発＝命の危険だとつくづく思います。 原発反対運動している方がいますが、そうした方はこうした現実を無視して、「脱原発がいいこと」という気分に流されているのではないでしょうか？ 日本の原発技術は世界トップレベルだと聞きます。 実際、東日本大震災の後であるにも関わらず、海外の国が日本の原発を買ったと聞きました。 日本の技術力が信頼されている証拠だと思います。脱原発ではなく、これを機により原発の安全性を高めて活用していくことをしてほしいです。
8427	個人	家事専業	60代	女性	直ちに原発稼働をゼロにし、ゼロを前提にし試算をしたうえで足りない部分を何で補うのかを議論。原発が選択肢として残ることもある。原発は国の管理下に置く。	ゼロにするとの強い意志がなければ原発は稼働し続け停止もできなくなり元の木阿弥になる。電力の不足分は火力を中心に行う。また自然再生エネルギーの開発を促す。もっと火力ために使う燃料の試算も透明化すべき。原発のコストを透明化するためにもすべての原発は電力会社から分離し国有化すべき。第二の福島事故が起きた場合を想定し補償金なども国でしか積み立てられない。大きな産業構造の転換が本当に起こせるのか、市民の一人として見つめたい。原子力関連予算減額、関連団体廃止、縮小から着手しなければ始まらない。脱原発へのプロセスは簡単ではないがゼロを目ざす掲げないと一切始まらない。
8428	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発依存はどんなに遅くとも2030年までにゼロとする。早ければ早いほどよい。 関西地区もこの夏は計画停電で乗り切り、再稼働は絶対安全な原発の夏季の緊急避難としてのみ。	原発推進派は金（経済）のことばかり。彼らの誰一人として放射性廃棄物を安全に処理できないし、処理のことは絶対に触れず!原発推進を唱えている。 まともに考えれば廃棄物の問題のみで原発は存在してはいけない施設。どうしても原発を動かしたいなら、放射性廃棄物を今の10万倍のスピードで無害化できる技術を開発してからの話。ただしこれが不可能であることは高校物理レベルの知識があれば誰でも理解できる。 少なくとも今は一ヶ所も停電の町はないのだから、基本的に原発は不要。原発依存度が高い関西地区も、この夏は去年の東京のように計画停電で何とか乗り切り、どうしても不足することが分かってから、活断層や破砕帯の疑いがなく、災害時の諸設備もすべて整い、周辺地域の避難計画や避難道路などがきちんと整備されている原発に限定して再稼働するべき。 そのほかの原発は即刻廃炉とする。 原発推進派の人間は太陽光発電は供給が天候に左右され不安定だから駄目だというが、これは詭弁。電力のピークは夏の昼間の晴天で暑い時間帯のみ。この時間帯は太陽光発電の発電量もピークになる。電力使用量と発電量はしっかりシンクロしていることを無視している。 原発の技術の売り込みに将来性は無い。それよりも新たな再生可能エネルギー技術開発に特化して、先進エネルギー技術大国を目指さなければ日本の未来はない。
8429	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発はゼロで進めていく、菅首相も言ってたはず。2030年にゼロにできなくても、目標とする。省エネ、自然エネルギー、蓄電、発送電分離、メタンハイドレイトの開発等賢く取り組み原子力の依存度を下げる。	原発事故には大変失望しています。日本の国土の一部を失いつつあるという思いです。3.11以前は、原子力政策、宣伝等で安全と信じ切っていました。制御棒さえ挿入できれば、反応は止まるものと、言っていました。失敗を繰り返してはならないと思います。地震国の電源には不向きです。新しい電源、省エネを探していくべきです。
8430	個人	自営業	40代	女性	2030年までには原発依存度を0に。	原発の安全性を高めると言っても、100%でなければ事故があったときのリスクが高過ぎます。人間は「必ず」ミスをするし、慣れれば怠慢になります。その結果が福島の人災です。100%安全などありえません。使用済み核燃料の安全な処理方法が見つからないかぎり、使い続けるのはCO2排出以上の環境汚染です。電力不足だと、なぜ原発に頼らなければならないのか本当の理由が不透明です。それ以外の選択肢を本気で検討しているのか疑問です。原発は新規に作らず、どんどん廃炉にしてください。最新の火力発電を積極的に使用してください。自然エネルギーに本腰を入れてください。

8431	個人	会社員・公務員	40代	女性	脱原発「ゼロシナリオ」を要望します。	私が「ゼロシナリオ」を望む理由 安全性は、大前提であり　人間が作ったものに100%はありえません。 100%があったとしても　老朽化からは逃れることはできず、必ずや廃炉にしなければならない時が来ます。 放射能による劣化を考えると　その時は　すでに来ているように思います。 今現在、稼働している状態で、低レベル廃棄物が出ていて、その膨大な量は廃棄に困っていると思われます。 それに加えての高レベル廃棄物、今から少しずつ始めなければ、未来に先送りしてはいけません。 使用済み燃料棒は、もう満杯だと聞きました。 CO2問題も大切ですが、その前に、放射能で地球に住めなくなっては意味がありません。 もうすでに出尽くした考えかもしれませんが、鉄工所やごみ処理場など強い火力を使用する場所に　発電所を併設させてはいかがでしょうか？ 人類存続を考えるなら、原発をなくすべきです。
8432	個人	自営業	60代	女性	再生可能エネルギーを最大限に	私はずっと、エネルギーというものは選べないものと思ってきました。福島の事故があって、外国のエネルギーの現状を知ることができ、国によってはエネルギーを国民が自由に選んでいることを知りました。今までの日本は、封建的な文化国家です。(いまもあまり変わりませんが)。依らしむべし、知らしむべからずです。私たちは時の政府と電力会社に都合の悪いことを知らされてこなかったのです。 　再生可能エネルギーをもし選んで使うことができるならば、割高でもそれを選びます。大切に使えば、割高でも今より電気代は安いかもしれません。原発をなくすことが、不便な暮らしを受け入れるということではないと思います。 電気を無頓着に使ってきた暮らしから、エネルギーを大切に思う方向に生活を変えていくことができたら、今回の事故が本当の意味で生きてくると思います。私たちが自分の気に入ったエネルギーを選ぶことができる社会が望みです。 　日本が福島の事故を教訓に、再生可能エネルギーで世界をリードしていけたらどんなに誇らしいことでしょう。
8433	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力による発電量は現行程度は必要と考えます。	自然エネルギーを最大限活用するのは当然だと思います。また、原子力以外の方法で、安定的な供給、地球環境への悪影響がないエゲルギー源があれば、脱原発すべきだと思います。しかしながら、自然エネルギーは物理的に発電量が制限され、また、その発電方法から安定供給は困難なことは明らかです。脱原発を決めてから自然エネルギーの開発を実施するのは危険な社会実験です。原子力発電所の事故時の身体へのリスクより、リスクは大きいと思います。自然エネルギーが開発できてから脱原発を進めても遅くはありません。以上のことから、今後も新しいエネルギー源が確立されるまでは、現行程度の原子力による発電量は必要と考えます。
8434	個人	自営業	40代	男性	7月に「サルでもわかるLIVE公開討論会」のNHK・民放の地上波全チャンネル一斉放送での開催を希望します！	8月までに今後の国のエネルギー政策を決める？そのための国民的議論を開始といわれましても、バカな僕には到底結論を出すのは不可能です。 「8月中に大いにヒラカレタ国民的議論を経て」最終的に「政府が責任を持って結論を出す」というなら、7月中に、サルでもわかるLIVE公開討論会をNHK・民放の地上波全チャンネルで一斉放送してから討論型世論調査を実施してください（そもそも7月中に参加者が決定してしまう討論型世論調査？実施プロセス自体に問題があると考えますが）。 それができないなら原発容認派・原発反対派双方の専門家と一般国民参加者によるワークショップ形式での「大いに聞かれた」公開討論会を毎週全国各地で開催して2013年3月11日に「国民投票」で結論を出しましょう。大いにヒラカレタ政策決定を切に願います。いや、渇望します！！
8435	個人	家事専業	40代	女性	原発再稼働、反対！	福島の人達を置き去りにしたままで、本当に、安全確認ができたとは言えない。 原子力以外のエネルギーで、頑張ってみる努力をなぜしないのか。 地震は今も頻発している、第二第三の福島を作らないと、断言できるのか？
8436	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発は完全に廃止すべきです。	(1)原発0%に賛成です。無くすべきです。とは言っても、廃炉にしても今後何十年も管理していかなくてはならないものなんでしょう？それでも、再稼働するようはましでしょう。経済成長に電力の安定供給は必要？おかしくないですか？原発地域の特に子供や若い世代の犠牲をこれ以上強いてまでも、経済成長が大事ですか？中国のようになりたいでしょうか？お金優先で子供が車にひかれても誰も助けないような心のない国になっていくようです。経済成長、快適な環境のためには原子力発電所の近くに住む人々の心や体が触まれても構わないのか、日本人の誇りはどこに行ってしまったのですか？原発を投下され、またも原発で大きな被害をうけた日本が今、自覚めなければ日本の未来は暗いと思います。
8437	個人	会社員・公務員	40代	男性	過去の原発の選択は誤り。しかし原発をやめて困る人がいる以上、明日からストップすることは不可能。だから、今できることを確実にすること、国民が議論を続ける必要があることを認識することが重要。	ドイツのように原発との決別を決断できる背景もない → 原発の危険性に関する精緻・正確・客観的な判断ができていない 原発の善と悪の議論の必要性 → 生活と電力を天秤にかけてしまった愚かさを自分（国民）で反省するのは容易でない。時間をかけても続けること。 なぜ自分たちは原発を選択しつづけたのか。 → これからも選択するかもしれないが、その選択行為に至る（至った）過程を冷静に見守り、自省できる状態にすること。 政府の信頼性の問題 →　原発、ゼロかアリかの議論になるのは政府の信頼性への疑問が温床となっている。冷静な議論には政府への信頼を前提とし、事実を透明化し、客観的に議論する場の確保が必要。 今、電力が必要な人たちは無視できない。 → 一方、それを原発を手放せない理由とする議論は幼稚であることに早く気付くべき。 万人が納得する結論は不可能。 → 重大であるが今結論を出せないことと、今、実施できることを区別して明確にしていくこと。同時に、原発の善悪の判断、国民の議論を継続することである。これを避ける政府は政府の要件を満たさないと国民は判断すると信じている。
8438	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電の依存度0%を希望します。	全ての可能性を試す前に原子力に依存する事は、今回の福島第一原発の事故を無視しているという事では無いでしょうか？可能な措置を試してから、それでもどうしようも無い時に初めて再稼働というのなら分かりますが、電力会社の経営の為だけに子供達にリスクを追わせるのは愚かな事だと思います。ヒロシマ、ナガサキは戦争という状況の中で起こった事ですが、今回は違います。同じ日本人同士で苦しめ合うのは嫌です。被爆するのも戦争になるのも嫌です。抑止力としての原子力という視点は分かりますが、そこに至るまでに他の可能性も模索してほしいです。苦しいのは皆同じです。ここで安易な方法を選択する事は、日本の未来の為になるとはどうしても思えません。忍耐の上に本当の国民の幸せを築いてほしいです。
8439	個人	自営業	30代	女性	3つの中から選ばなければならないのなら、ゼロシナリオを選択します。	最低限、原発ゼロを目指す志を持って欲しいです。 でも、風力は電磁波が出ます。 石油は、限りある資源です。 わたしは、今まで、石油やガスや、原子力に依存させるために押しつぶされてきた、フリーエネルギーを使うときなのではないかと思います。 何十年も前から、研究者がいたのは事実です。 未開拓の研究ではないはずです。 日本にも優秀な研究者はいるのではないでしょうか？ どうか、本当に無害なエネルギーを使って下さい。それが、私が求める選択肢です。 海外から見れば、原爆が落ちた国に、52基も原子力発電所があるのは、異常です。福島の4号機だって今とても危ないのに、大飯原発がフル稼働する感性も異常です。 国とは、一人一人の国民があってのものです。権力者や、有力者があってのものではありません。 どうか、あなたのお孫さんのことを、そのお孫さんのことを考えてください。この仕事に関わっている、あなたは、権力者であることを自覚して下さい。責任者であることを、自覚して下さい。どんな組織に属していても、指令で動いていても、あなたのアクションが、日本を壊す一因であることを、守る一因であることを、自覚して下さい。 時代が変わっていることを、受け止めて下さい。 愛を持って、生きて下さい。 そこに答えは、あるはずです。 どうか、お願いします。 (削除)
8440	個人	会社員・公務員	30代	女性	今を生きる。これからを生きる。	今できることの最善は政府の出した結果なんだと理解するしか選択肢はないのでしょう。ただ、政府の出した結果というのも皆の意見の結果。性格や様々な環境の違いで多様な意見があろうかと思いますが、今とこれからのために最善の結果を出してください。 使うエネルギーのためにまとめてエネルギーを作る、という発想を無くしてみても良いのかも。たとえば、テレビやパソコンの家電は熱を発する→自らエネルギーに転換できる技術を開発？し、省エネではなく微力でも電気を作るという、家電を開発するのも。。。扇風機は回る＆風が出るの2段階で発電出来ますよね。等々。起動する時分の、電力だけ確保するための公共の施設は必要なくらい。 近未来的。 エネルギーに依存する今を少しずつ変えていくのも。古き良き時代に戻るという手立ても粋な気もします。 エネルギーを過剰に消費する現代…その当たり前を根底から崩す何か手立てがあれば、私たちの先の子孫が安心して暮らせる安心が出来上がる気もします。 今、は…皆が自分勝手で贅沢な時代に思えます。
8441	個人	自営業	50代	女性	原発依存は0%を望みます。	原発を稼働し続けることは、放射性廃棄物を生産し続けること。 その処分の仕方も決まっていないのに、そして真に処分できるかどうかもわからないのに、どうして原発を使い続けようとするのか理解に苦しみます。 たとえ事故が起きなくても、ウラン採掘時、定期点検時等、誰かしらが被曝する原発は、どう考えても自然の理に反しているのではないでしょうか。 ましてや福島の多くの方々が苦しみていらっしゃる今、原発は絶対にやめてほしい。感情的の一言で片づけてほしくはありません。 そしてまた、東南海地震の危険性もおおいにあり得るというこの時に、ぜひとも原発が停まっていてほしい。使用済み核燃料はあるにしても、せめてもの願いです。 尚、このようなコメントがいったいどのように使われるのか、そこにも不安があります。 NHKの討論会にて春山リカさんも仰っていましたが、国民投票でもないこれらの意見が、どのように政策に反映されていくのか全くわかりません。 国民の意見を聞くのであれば、一人一人に文書等を送って意見を記述してもらい、きちんと数字に表して公表するなり、それこそ国民投票をするべきではないでしょうか。 議論しました、というアリバイ作りに加担したくはありません。 そう思いながらも尚、コメントせざるを得ない今の不安な気持ちに、政府はきちんと向き合ってほしいです。
8442	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロを推進します。 再稼働反対。 原発ゼロ、No NUKES！	原発ゼロを推進します。 勿論経済も大事ですが、自然を守り、後世へ安全な環境を残して行くこと、人間の命あってこそだと思うのです。 唯一の被爆国として、核の力に頼らない、世界をリードする政策を進めることが、小さな島国日本に課せられた使命だと思います。 世界は見ています。静かにでもしっかりと。 日本の次なるステップが、世界にそして次世代に誇れるものであることを 強くむから望みます。 原発ゼロ、No NUKES！
8443	個人	家事専業	50代	女性	ゼロシナリオを支持します。 大変重要なことなのにNHKスペシャルを見なければこの企画は知りませんでした！ 一か月で国民の意見を吸い上げようとは呆れます。	ゼロシナリオを支持します。 唯一の被爆国として脱原発は当然ですし、原子力発電は地震国には特にリスクが大きすぎます。 第2の福島を出してはは絶対いけません！ 原子力発電はもうこりごりです！ 脱原発のためには喜んで節電に協力します。 併せて、CO2の削減も非常に重要です。 クリーンエネルギーの開発に政府は力を入れてください。 次世代に恥ずかしくない、誇れる、現実的な方針を政府に掲げてほしいと思います。 それにしても、大変重要なことなのにNHKスペシャルを見なければこの企画は知りませんでした！ 一か月で国民の意見を吸い上げようとは・・・呆れます。
8444	個人	会社員・公務員	50代	男性	1）ゼロシナリオ	地震・津波などの激甚災害への脆弱性、 テロの標的となる可能性、 核廃棄物処理方法の未解決、 もんじゅや六ヶ所再処理工場などの「核燃料サイクル」の破綻など 解決できない問題が原子力に山積する以上、 できる限り速やかに全廃するべきと考えます。
8445	個人	無職	40代	男性	2030年より前に脱原発をすべき。原発0%シナリオを支持する。	原子力発電から作られる電気は使いたくない。 原子力発電所から放射能がまた放出されたとき、狭い日本では逃げ場がない。 命が一番大事なので原子力発電所は要らない。 放射能に勝てる人間なんていない。 将来の世代に原発という負の遺産を押し付けないことが大事。 原発を廃止して、利権集団の原子力ムラを解体し、真に国民の安全を確保することが大事。

8446	個人	パート・アルバイト	50代	女性	大飯原発は即停止、すべて廃炉に。電気が足りないの洗脳はやめよ！	日本のすべての原発立地に地震の恐れあり。今度は想定外では済まされない。 次は明らかに犯罪です。誰も責任とれないしとらないことは、福島で経験済み。 もう国民を欺くのは止めよ！今までのように国民を洗脳できない時代になってきたことに気付くべし。 電気が足らないと国民の安全安心な生活がまもれないなど、はなはだおかしい。 しらずしらずのうちに、電気に依存しないと生活できないようにしむけてきたのは誰か。経済経済一辺倒で、経済格差が生まれ、自殺者がこんなに多い日本。 ごく一部の人間の利益のために多くの国民を犠牲にしてきた自民党をのまま継承する民主党。 火力、水力発電で充分、そうしながら新しいエネルギーへ転換していきましょうよ。経済がまだ右肩あがりに発展するとまさかかんがえていないでしょう？ 原発がCO2を排出しないとか、地球温暖化を止めるとか、もうだまされませんね。 もう行き着くところまで行き着いているんですから、ここで大きく自然回帰に舵取りしてはどうですか。 本当の豊かさとは何か、お金ではないことにええかげん気づいていきましょう。 みなさんにも子どもさんやお孫さんがおられるでしょう、 未来のこと本当に考えてください。
8447	個人	会社員・公務員	30代	女性	国民の安全な生活を守るために、また日本という国を存続させる為に、原発ゼロを宣言し、早期実現を図る。	福島での事故による放射能汚染は、今もなお解決の糸口が全く見えず、多くの国民が毎日の食生活にも不安を抱える毎日を送っている。日本が地震大国であるということは事実であり、今回のように予測を超える規模の災害が起こる可能性は常にある。今の技術を持ってしては、原発事故による放射能漏れの可能性をゼロにできない。更に、高レベル放射性廃棄物の処理についても、まだ実現可能な方法が見つかっていない。このような状況下で原発を再稼働させることは、今生きている私達のみでなく、私達の子供達や何世代も先の子孫までを、リスクにさらすことになる。政府はまず原発ゼロを宣言し、代替エネルギーの開発・実用化に全力をあげて ほしい。日本という国と日本国民の将来を守るため、早い段階での決断と実行を強く望みます。
8448	個人	自営業	30代	男性	2030年まで原子力には依存し、各炉の寿命が来るまで利用する。その間に新エネの普及をすすめる。原子力も新技術で安全性確保の道を探る。化石燃料の国内生産が不可能なら化石燃料の依存度は下げる。	2030年までの見通しは、 建設済みで安全性を確保できた原子炉は寿命まで利用し、安価な電力を潤沢に確保する。 安価な電力を元に経済活動を促進し、新エネルギー開発のための費用を確保する。 化石燃料は国内生産の道を探り、国内生産可能なら化石燃料の利用も視野に入れる。 化石燃料を輸入に頼るなら化石燃料を電力生産には使用せず貨物輸送用にのみ利用する。 原子力の技術開発は引き続き進めてゆき、エネルギー源としての可能性は放棄しない。 という内容でよいと考えています。 現状、電力あって初めて成り立つ生活形態です。 なので、電力の安定供給は維持してもらいたいです。 送発電分離や自由化は本質ではないので特に希望していないです。 また、今回のように国民の意見をいくら吸い上げても、それぞれ視野が狭くその意見にはほとんど価値がないと考えています。 長期スパンの政策内容については、専門家の皆様、優秀な官僚の皆様や代議員の皆様に広い視野と高い見識を持っていただき、日本が豊かに繁栄し続けることを目標に策定いただくことを切に願います。 よろしくおねがいします。
8449	個人	無職	60代	男性	ゼロシナリオ支持。「脱原発」めざすなら、残りはあり得ないシナリオで、原発再稼働を許容していくことになる。他のエネルギー転換を、早急に推進するべき。そう長期的でない展望策を示し、国民の合意形成を図る。	原発依存ゼロをめざすことは、次のような点から大きな意義がある。 　１　将来の環境問題やエネルギーの需給を考えていく際に、経済優先を常　にベースにするのでなく幾らかの不自由さはあっても、国民の安全安心　な生活の定着と我が国のこれからを担う若者や子ども達にリスクを背負　わせるようなことがなくなる。 　２　この度の大震災を大きな教訓として、エネルギー基本政策を変えよう　とする確固とした方向は我が国の在り様を見直す重要な機会であり、原　子力先進国としての日本の姿勢は世界各国から再評価されよう。 　３　原子力発電に頼らずにするには、再生可能・クリーン等のエネルギー　開発（メタンハイドレード資源探索も関ますが）を充実し事業化する　ことになるが、（予算を振り替え）新規分野の拡充や雇用も図る中で国　内産業の活性化が進むことになる。 　４　脱原発を謳う現政府ならば、すぐには依存から脱するには難しいと折　衷案的な15や20～25シナリオに飛びつく筈がないと信じたいし、　ゼロシナリオを明確に打ち出すことで国民からの信頼も厚くなる。 今回の「選択肢」を読んで、その基調に違和感と疑念を生じたのでおわりに辛口で幾つか進言を。・3選択肢の設定根拠が不可解　・中間値が落とし所と透けて見えるし、脱を目指すなら5or10%といった少数値のシナリオがなぜ無い　・将来も原子力発電で供給を持続するとしたら、廃炉予定の原発を例外扱いで次々と稼働することになり、なし崩しの原発依存となる ・2030年といっただいぶ先ではなく、5～10年の中期的で具体的な政策を示すことで、国民の理解が得られていくのでは　・電力会社を中心とする原子力ムラ存続の構図が残存しているのは大きな不満である　・新しく再生する国づくりの夢あるビジョンが語られてほしい
8450	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロしかありえません。今止めなければ地球には誰も住めなくなってしまいます。	経済の安定は、地球あっての事。原発の被害は風や雨に運ばれて巡り巡っています。処理できないものを作り続けること自体おかしなこと。処理できる何かを見つけるまで、止めるべきです。 自然エネルギーの利用方法を知っている知識のある人たちがいらっしゃると思います。その方たちの指導でもっと個人の家庭内で電気を作れる環境を整えていけると思うのです。電化製品の販売を最小限にとどめ、新製品を作ることより修理して使うという方向も大切だと思います。 火力発電所などは壊れたらまた作ればいい。でも、原発は、壊れたら日本にはもろろん地球に誰も人が住めなくなります。魚も植物も生きていけなくなります。地球を壊さないでください。どうか原発を止めてください。お願いします。
8451	個人	会社員・公務員	40代	男性	将来的には、原発は廃止（ゼロにすべきです）	私達自身、今まで原子力発電所の安全神話を信じて又、恩恵を受けてきました。これは、正確な情報が国民に伝わっていなかった。又、国が国民に本気で伝えようとしていなかったと推察できる。本来なぜ、核のゴミを処理できないにもかかわらず、未来にわたって運転を続けていくのか？人間の手によって核の開発が進んでいるが、壊せないものを作る事に、本当に理解できない。日本が財政難で消費税等をあげようとしている。過去、原発開発にどれだけのお金を費やしてきたのか？実際に事故を起こせば国民に負担を強いてくる。経済的に原発が必要とのことだが、核のゴミを安全に何万年の間安全に処理を続けることができるのであろうか？福島の第1原発4号機のプールに眠っている核燃料について震度6までは耐えられると担当大臣が言っていた。又、大飯原発再稼働に関しては、野田総理自身が、いかにも自分が責任を取ると言って再稼働を決めた。そんな事本当にできるわけ無いではないか！いつ来るかわからない地震の対応に全力を注いで対応しなければ、又同じ事を起こしてしまう。まだ決着のついていない状態で再稼働を決めてしまう日本の状態が本当に信じられない。こんな状態では、将来の子供たちに日本をバトンタッチできない、もっと本気で取り組まなければダメだ。 <u>さあ、これからが勝負だ。あっちこっちでデモも行われている。本気だ。この本気にどれだけ答えてくれるのか、しっかり見ていきたい。又、個人的に協力も惜しまない。</u>
8452	個人	無職	60代	女性	原子力発電のない日本を創造してほしい。原発は廃炉に。日本に自然を利用した他国にないエネルギー産業を興すべきだし、それができる技術を持っているはずです。それを支援するような制度をぜひ作ってほしい。	私は、年齢的なこともあり覚悟を決めて福島に住んでいます。 今まで心情的に原発には反対でしたが現実に反対運動に加わったこともなく過ごしてきました。チェルノブイリも東海村の事故も悲惨な出来事だとは思ってもどこか日常のなかでは他人事でした。 ３．１１の震災後原発が爆発しても、どのような意味を持つのかわかっていませんでした。しかし、全ての情報が後出しで、事故終息宣言を出す政府は信じられない。福島を捨てたいっているとしか思えません。生活の全てが奪われているのです。このような現実をわかっているのでしょうか？福島は、産業だ経済だといっていられない状況なのです。福島事故によって汚染はそのほとんどが海に流れています。事故後、たまたまここに雨が降り雪が降ったから高濃度に汚染されたのです。このような思いを他の方にはさせたくありません。もともと原発は、今後使用済み核燃料の処理、廃炉処理など大変な問題を抱えていきます。やここでこのまま原発を稼動し続け、輸出まですることをやることはとうい容認できません。
8453	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発は0パーセントにする。	曖昧で無く、二重三重の安全対策を行えた原発でのみ再稼働しつつ、自然エネルギーへの転換をはかる。 核燃料は現存する物のみを使い、これ以上は増やさない。核廃棄物の処理方法をきちんと考える。子孫に有害な遺産を残さない、 もう、原発は無くしていくしかないです。あまりにも有害過ぎます。取り返しがつきません。 自然エネルギーをもっと効率的にする開発を援助したり、ソーラーの普及率を上げるための助成金を出すなど、対策を行なう。 電線は東電の物ではないので、自由に発電、売電できるようなシステムを作る。 新しいエネルギーで電力が補えるなら、 即原発は廃止。 原発に利権や政治が絡まないように、東電による寄付金や広告は一切禁止。 収益は厳密に集計し、広告や寄付に当てていた分は、電気代を安くする。か、税金に回す。収支は1円単位まで誰でも閲覧できるようにする。
8454	個人	自営業	30代	男性	原発は不要。即刻廃炉作業に入るべき。	ここまでの事故を起こしておきながら、誰も何の責任をとっていない。個人・法人共に責任をとっていない。この国に法律はないのか？ 私は2011年の3月11日以前は無知であったが、今は以前とは違う。 原子力発電にメリットは見いだせない。
8455	個人	その他	60代	男性	2030年までに原発は0にすべきと思う。原発は事故を起こせば未曾有の被害をもたらすことは明確になった。しかし、たとえ事故がなくても原発の周辺の住民の健康に悪影響を与えるし、廃棄物の処理が解決してない	自然エネルギーの開発は、日本の技術と原発にかける予算があれば必ず成功し、コストも下げられる。初期はコスト高でも将来は原発よりも安価になる。原発は廃炉、廃棄物処理 除染、事故処理などの費用を加えればコストは飛躍的に上昇する。再処理でプルトニウムをためこんで核抑止力にする（核開発をもくろむ）保守勢力が存在することは、とんでもないことで非核3原則、NPT体制にも反し許しがたい。脱原発は早いほうが良いが、過渡期の一部の原発の稼動はありうる。ただし明確に原発0の年限を決めることが重要である。それは2030年より前のほうがよい。
8456	個人	家事専業	30代	女性	原発依存ゼロ。再生可能エネルギーを使用する。	原発依存ゼロ。再生可能エネルギーを使用することで、 私たち国民の生活を成り立たせるべきだと考えます。 特に地震大国の日本に100%の安全なりきの原発などありえない。 国民の健康的な生活があってこその「経済」です。 これ以上、国民を放射能汚染の危機にさらさず、 これからの日本を担う子どもたちを守り、地球環境を壊さない。 安心して住める日本に立て直して頂きたいとおもいます。
8457	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は出来るだけ早く全廃する。これまで原発に費やして来た日本の総力を、新しい代替エネルギーの開発のために振り向けるべき。新しい原発の開発・建設などもってのほか。	夢のエネルガーなどという幻想が破れた今となっては、もう原発政策を維持・推進するのは無理です。15%シナリオは最悪のシナリオ。中途半端にすればする程、利権は維持され、それはやがて、崩し的に20%30%とその幅を広げてゆく。15%となれば、結局は原発依存は変らず、政府は本気で代替えエネルギーへのシフトなど本気では考えなくなるのは明白。期限を区切って、ヤメる物はヤメるという決断をしなければ、いつになっても無駄な投資は続き、後戻りが出来なくなります。資源の無い日本だからこそ、原発を推進するのではなく、代替えエネルギーの開発に全精力を傾けて取り組むべきです。 　選択するならゼロシナリオです。それ以外は大反対です。 　以上。
8458	個人	自営業	60代	女性	未来の世代のために、早急に原発0%を選択すべし。一刻も早くエネルギー政策を方向転換し、再生可能エネルギー、節電テクノロジー、廃炉技術を磨くことに日本の総力を上げて欲しい。	今京都では祇園祭が行われています。あの大きな鉾が、釘1本使わずカンタンに組み立てられ、終わった後はあっという間にコンパクトに仕舞い込まれます。 これが昔から私たちの中に流れる日本人のDNA。巨大で始末のおえぬ原発は日本人には合いません。少なくとも再生可能エネルギー、節電テクノロジーは日本人の得意とする分野のはず。早く得意分野に方向転換し、世界をリードして欲しい。また廃炉技術は、これから世界中に老朽化した原発がある以上、一番ニーズのある技術になります。これにも世界に先駆けて取り組んで欲しい。 もう21世紀なんです。原発のような巨大・重厚・中央集権的のような20世紀のテクノロジーには一刻も早くさよならして、新しい世紀にふさわしい、コンパクト・ライト・ユビキタスな技術に取り組むべきでしょう。
8459	個人	学生	10代以下	男性	自分は、20～25シナリオに賛成である。効率面、経済面を考慮すると、ゼロシナリオは不適であり、15シナリオは中途半端である故に、20～25シナリオが適切であると考えられる。	では、それぞれの案について検証する。 ゼロシナリオのメリットは、 ・反対者が少ない。 ・原発に依存しないため安全面としては優秀。 ・再生可能エネルギーの比率が高くなるため、関連企業の活性化見込まれる。 一方、デメリットは、 ・火力依存の度合いがほぼ変化しないため、再生可能エネルギーの比率が高いにもかかわらず、CO2排出量削減のための規制が厳しくなり、市場や家計、企業の生産活動に支障が出る可能性がある。 ・また、火力発電に依存することは、燃料の高騰に弱いと言うこともある。このプランは2030年に向けてのものであるが、この間、発展途上国の火力発電依存度は高くなり、それによって燃料の高騰が予想されるため、経済的負担が高まる恐れが十分にある。 ・キロワットあたりの発電、メンテナンス、初期投資などの面で、再生可能エネルギーは経済的負担が大きく、民間からの固定価格での買取や補助金等を見直したりする必要があるが、これは、普及率の低下を招く恐れがあり、予定通りの配備が出来るか疑問が生まれる。 よって、このゼロシナリオは、民意の獲得及び安全性の確保の面では極めて優秀と言えるが、経済性や費用対効果を考えると極めて劣悪であり、現実性の低い案である。 次に20～25シナリオについて考察する。この案のメリットは、 ・三つの案の中で最も化石燃料の輸入額を減らすことができ、温室効果ガス排出量も最も減少率が大きい。即ち、燃料の価格高騰に強く、環境にもやさしい。 ・再生可能エネルギーの比率を高めることで、ゼロシナリオ同様に関連企業の活性化が見込まれる。 ・火力発電所を再生可能エネルギーの普及率に合わせて徐々に停止させることによって急激な電力不足が起こることがない。 一方この案のデメリットは、 ・あまり再生可能エネルギーの比率を高くすると、ゼロシナリオ同様に配備の遅れが考えられる。 ・反原発派の猛反発が予想される。 ・安全面において心配が残る。しかし、これは第二世代の原子炉を停止し、第三世代以降の原子炉を新たに建設することによって解決される。これも反対が予想されるが、福島第一原発事故の際の原因を広く国民に知らせることによってある程度抑えられるのではないかと考えられる。 ・原発の稼動に伴う高レベル放射性廃棄物が発生する。しかし、これは海外への委託を選択肢へ加えることによって解決される。 よって、この20～25シナリオは、安全面と民意の獲得に若干の何が残るものの、それに比べて経済的、効率的メリットが大きいため、優秀な案であると考えられる。 最後に15シナリオであるが、これは極めて中途半端な案である。 まず、メリットだが、これはほとんど存在しない。せいぜい、上記の二つのシナリオ同様に再生可能エネルギー関連の企業の活性化が見込まれることである。 一方デメリットだが、 ・原発が少なからず稼動しているため、反原発派の猛反発は避けられない。 ・化石燃料輸入額から考えるとゼロシナリオと同様、燃料高騰による経済的負担の増加は避けられない。 ・温室効果ガス排出量がゼロシナリオと同じ数値であるため、わざわざこの案を採用する必要がない。 ・再生可能エネルギーの比率がゼロシナリオと大差ないため、配備の遅れが考えられる。 ・安全面に不安が残る。20～25シナリオよりも早く原子力から脱却することを希望する国民からの支持が高いと思われるので、新型の原子炉を建設することはまず出来ない。したがって、危険性は20～25シナリオよりも高い。 ・原発を稼動させるので、高レベル放射性廃棄物が出る。解決方法は、20～25シナリオと同様の方法が適当。 よってこの15シナリオはメリットの割にはデメリットが多く、三つの案の中で最も最悪と呼ぶにふさわしい案であると考えられる。 したがって、この三つの案で最も適当な案は20～25シナリオであると考えられる。
8460	個人	会社員・公務員	20代	女性	日本のエネルギー政策として、「ゼロシナリオ」を選択します。	CO2削減だけが、「環境に優しい」基準ではないと思います。 確かに原発は温暖化対策のみに目を向ければ非常に優秀な手段ですが、10万年先まで放射能を引き継ぐリスクは、温暖化で生態系が変わってしまうリスクと同等かそれ以上だと思います。 風力発電のバードストライク等、その他のクリーンエネルギーにも解決すべき問題があることは十分承知しています。 原発がなくなれば電気料が上がる…という話も聞いています。 （但し、切り替えた場合のコストが本当に高くなるのかは疑問ですが） それらのリスクを負ってでも、原発に依存する社会を変えたいと願っています。 一国民の意見ですが、どうぞよろしくお願いいたします。
8461	個人	パート・アルバイト	50代	女性	ゼロシナリオしかないでしょう。原発は放射能を生むのです。	なぜこんな閉塞的な方法で「国民の意見」を集めていらっしゃるのでしょう。本気で意見を集めたいとは到底思えないやり方は政府への不信感を増殖させています。原発反対の声は広がっている。その事実は変わりません。「一部の人間」のものではない、生命の危機感に国民はさらされているのです。放射能はなんとかなるものではないのです。事故さえ起きなければではなく、事故がなくても放射能を生み出すようなものに頼ってきたこれまでが間違いだったのです。新たな電力供給の方法へのシフトを真剣にお考えください。天然ガスをはじめとした公害を生み出す可能性の低いものへ。国民は政府が本気でむかいあったとき、節電も省エネも引き受けますよ。信頼すべきです。

8462	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発は廃止するべき	福島第一原発の現在の状況を見ていて、今あるの原発を稼動させるなんてありえないと思います。 経済がどうのこうのという前に、狭い日本で安全に暮らせる場所、地球規模で考えてもこれ以上大地・海を汚してはいけないと思います。核のゴミをどうしたらいいのかをうやむやにしながら「燃やすこと」も「走り出したら止めること」もできない「閉じ込めるしか手がないもの」を作り出すことの恐怖をなぜ考えないのですか？ 火力は危なくなれば人の手でとめられます。水力もとめられます。安定ばかりを強調しますが、原発ほど未来のことまで考えると不安定なものはないでしょう。私の子供たちにそんなものは残したくありません。 絶対に、今ある原発は廃炉へ。新しく作るなんてとんでもないことです。 大飯の再稼動も考えられません。 どの方のお話を聞いても、核のゴミに対して明確に答えられる方がおられませんね。まずそこをはっきりさせてください。どうするんですか？まだまだ東北に押し付けるんですか？
8463	個人	家事専業	50代	女性	原発の再稼働はなるべく早く中止し、電源中の原発の利用は、なるべく早い時期に0%としてほしい。	原発の運転に伴って発生する放射性廃棄物は何万年も放射能を出し続け、後々の世代への恐ろしい大きなつけとなる。
8464	個人	無職	70代	女性	核と人類は共存できない。地球上の生き物にとって核は脅威である。平和利用と称して原発にしたのは間違いだと、3.11原発事故で証明された。今こそ原発（＝核）からきっぱり撤退すべきだ。	・原発がある限り核兵器廃絶を唱えても意味がない。核の生み出す放射能は人類を絶滅に導くだけ。しかも原発の最終処理は未だどの国も実現させてない。子子孫孫に過重な負担を残すだけ。 ・原発は平和利用だと今も言う人がある。ひとたび事故が起きるとこれだけの人々と国土海洋を汚染するものが、どうして平和の名に値しようか。ヒロシマ・ナガサキ・ビキニ・チェルノブイリの歴史に何も学ばなかったのか。 ・何十年も前から放射能の危険性を唱えてきた化学者を排除してきた政財界の人たちは、この度の事故で一人もその責任を問われない。この無責任体質が中央政府や財界トップに蔓延している。電力会社もその頂点にある。そんな人たちが自分の権力だけで安全地帯に君臨している。 ・ウラン採掘から原発運転まで、あらゆる時点で原子力産業には人権無視が横行して、だれの目にも止まらない構造になっている。原発立地も含めて差別の構造上にある原発産業は存続するべきでない。 ・政治の財政に無駄があるように、電力の使用にも無駄が多すぎる。一例が町中の自動販売機。便利を通り越して目障りだ。もっと小欲に目覚めるべきだと思う。ライトアップも時間制限をしたほうがいい。
8465	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発はいりません。	原発は、事故が起こるのが怖いのではありません。 私たちは平井憲夫さん（亡くなった原発労働者）の講演の内容を読んでいます。 http://www.iam-t.jp/HIRAI/ これを読んで、どんな素人が原発を作っているか、どんな素人が管理しているか、どんなに作業員が使い捨てにされるか、どんなに核廃棄物が無害化するのに時間がかかるか、なぜ日本が政治的に原発をやめられなかったのかを知りました。 政府が「原発は安全だ」「電力が足りない」と言おうと、もう、騙されません。 日本に、世界に、原発はいりません。 お金をかけてでも、再生可能エネルギーへの転換をしましょう。
8466	個人	学生	20代	男性	私はこの国にある原発をすべて廃止すべきだと思っています。	私は今は学生で、神奈川に住んでいますが実家は宮城県です。震災の時はちょうど実家に帰っていたので、震度6強の揺れを体感しました、そしてそのあとの津波の惨状も目の当たりにしました。そしてラジオから聞こえてくる原発事故のニュースにとても不安な思いをさせられました。その時に思いました絶対にこの国に原発はリスクが高すぎると。ただでさえ大変な大災害に追い打ちをかけることになりかねないものを、地震活動期に入ったと言われるこの国に平然と動かしていたのではいけない、そう思ったのが理由です。
8467	個人	会社員・公務員	50代	男性	安全が確認された原子炉から再起動し、中長期的な安全対策を確実に行う。代替エネルギーが確保できれば、原子力による発電比率を下げていく。当面は、20から25%程度で維持していく。	原子力による発電比率を将来的に見直すことには賛成であるが、電気と水道は、コンセント接続や蛇口をひねれば、使えて当たり前になっており、生活の一部になっている。電気や水道のない生活は成立しない。そのような大切なものを明確な供給力の確保なく、自然エネルギーという不確かなものに期待するのは大反対である。しかるべき供給力の確保の確認後、減らすべきである。特に、日本のようにエネルギー自給率の低い国では、海外にその資源を依存しすぎると、国家の独立性に影響を与えかねない。エネルギーセキュリティをもっと強く認識すべきである。 電気や水道などは、安定供給が何よりも優先されなければならない。そのため、国や地方公共団体や大きな安定した会社が主として行うべきで、競争原理を必要以上に期待することは、安定供給をないがしろにすることを強く認識すべきである。 競争原理が、安全性の軽視につながり、大停電や大きな事故の発生の可能性を高めることは明らかである。 震災復興においても、電力の安定供給は必須であり、技術的な安全性の議論と感情論を区分けして冷静に判断すべきである。 古い原子炉より最新の原子炉のほうが安全であるので、代替エネルギーの確保ができるまでは、リプレースしていくことを考えたほうがよい。
8468	個人	家事専業	40代	女性	今すぐに原発依存ゼロを目指してほしい。（2030年まで待たないでよい）	地震・津波などの自然災害への対策、放射性廃棄物の処分方法など問題が山済みで、解決方法が見いだせない現状では、即時に原発の運転をゼロにしてほしい。原発ゼロでも電気が足りないとは思わないけれども、たとえ電気が足りないとしても、原発の再稼働には反対。何とか乗り切れる方法を考えてください。 パブコメ募集の告知をもっと分かりやすく行ってほしいと思います。現状のパブコメのやり方で、意見がないこと＝政府の方針に賛成、とはとらないでほしい。多くの国民がパブコメの存在を知らないでいます。
8469	個人	無職	60代	男性	1．3つの選択肢そのものがおかしい。 2．7月14日のさいたまから8月4日の福岡までの意見聴取会で国民の意見をまとめるという政府のやり方はおかしい	1．について 2030年に0%についてですが、18年後に原発ゼロではなく、すぐにでも原発ゼロという選択肢もあるべきです。現実にこの1か月余り、原発ゼロを実現できたし、この夏も再稼働無しで乗り越えることができたはずです。 2030年に15%についてですが、7月12日の衆議院予算委員会での阿部知子議員の質問にあったように、この選択肢は「40年で廃炉、新規建設無しを前提。2030年に運転している原発のなかには、浜岡4、5号炉、柏崎刈羽原発2,3,4,5,6,7号炉、女川2,3、東通が入っていないと15%にならない。」つまり、最も危険な浜岡、柏崎刈羽などを運転するということです。 2030年に20～25%は何をかいわんやです。論外です。 2．について 「ドイツは20年かけて国民的議論を重ねてきた、日本はわずか2ヶ月でまとめようとしていることに驚く」という発言やNHK総合「時任三郎　世界エネルギーの旅～」で紹介された、デンマークの「原発が必要かどうか3年間みんなで考えることにした。」というように、もっと時間をかけて議論をするべきである。
8470	個人	パート・アルバイト	20代	女性	ゼロシナリオを支持します。目の前の快適さを求めるのではなく未来を見据えて決めるべき時。国民は以前よりも安全に暮らせる未来を求めています。そしてその決断に伴うリスク、覚悟もできてきています。	これからも原発に頼る生き方を決めるならば、それは将来私たちがこの国に住めなくなるという可能性を理解してください。日本を出る者を増えるでしょう。人口が減り、国としても機能しなくなることを望みますか？ 原発のリスクももちろんですが、国として今後どうなっていくのか、どうしたいのか、原発の裏にあるリスクを理解してください。 原発の本当のリスクの意味を理解したならば、（それは今後再び事故が起こったならば、私たちはこの国を捨てなければならない、というリスク）、原発ゼロシナリオ以外考えられないからです。
8471	個人	会社員・公務員	40代	男性	廃炉～新設サイクルの確立が必要	原発有りか無しかの二択は、現実的では無い。また、既存をいつまでも使い続けるのでは 安全面での進歩が無い。本来、廃炉～新設サイクルの確立が必要である 廃炉と同数程度を新設する事により、立地（断層の少ない所）や設備（非常電源をRC造 のビルに格納する等）面、そして技術向上によっても安全性をアップする事が出来る。 長期的なスケジュールで進めると共に、代替発電手段の進歩によっては新設数を調整して 移行を進める事も出来る。
8472	個人	会社員・公務員	20代	男性	未来へ負の遺産を残すだけの原子力に固執する理由が見当たらない。研究程度ならいいが商業炉として処分できない廃棄物をどんどん溜めるのはどうかと思う。できるだけ早い脱原発依存を望みます	私は今まで学校で核燃料はリサイクルできてCO2も出さない非常にクリーンなエネルギーだと教えられてきた。 テレビでナトリウムが漏れただの、現地住民の反対を押し切って原発を建てただの。当時は特に興味が無かった。3.11でも脱原発を訴えている人を見ても、原発が無ければ電気使えないのに。と思っていた。でも故郷を追われ非難する人、現地に残され餓死したペットや家畜たち、それを見て考え直し、いろいろ調べた。ここ最近ようやくテレビも脱原発依存ムードにはなってきた。故郷に帰れなくなった人たち、野菜や魚が売れなくなった人たち、未来の子供たちのためにも、今、立ち上がる必要があると思う。 よって東電は国有化、発送電分離、社員の平均年収は400万以下、ボーナスなどもちろん無しである。
8473	個人	家事専業	50代	女性	2030年には、原発ゼロが望ましいです。	最終的にどう処理するか決まっていない核廃棄物。けして原発は安く無いことは福島をみても明らかです。 ? また地震、津波等々…。活断層原発を続けるには、日本は余りにもリスクが多すぎます。 ? 未来の子供達に、借金だけでなく、核廃棄物や汚染された大地を残す可能性がある政策は、如何なものかと思います。
8474	個人	学生	20代	女性	2030年までの原子力シナリオに関して、原発依存度をゼロとする法案に賛成する。	私は、以下にあげる3つの理由により、2030年までの原子力シナリオに関して、原発依存度をゼロとする法案に賛成する。 まず一つ目に、代表的被爆国であり、3.11以後の原発事故をも経験した国である日本が、安全利用とはいえ「核」を保有することに対し、矛盾や違和感を感じるため。 二つ目に、使用済み燃料の安全な保管・処理はただでさえ難しいというのに、地震大国で地形変動が他地域より激しいとされる日本がの場合、更にその困難さの度合いが上がると考えるため。 三つ目に、原発稼働に加え、再処理に対して反対しているため。プルトニウムの保持は人体に甚大な影響を与えかねないだけでなく、プルトニウム型の原発の直接・間接的被害者の方々へ精神的苦痛も与えかねないと考えるため。
8475	個人	無職	70代	男性	再生ｴﾈﾙｷﾞｰは地熱発電を最優先すべき。太陽光や風力はあてにならない。老朽原子力は東芝のAP-1000のような最新型原子炉に置き換える。原子力の規制は米国原子力規制委員会のような独立した組織にする。	原子力なくしては国民生活は成り立たない。原子力を放棄すれば、産業の空洞化を招き、失業率が高まり、治安の悪化を招く。確実に3等国、5等国に陥る。ｴﾈﾙｷﾞｰ高率の悪い風力、太陽光による電力を電気料金に反映することは国民負担の観点から望ましくない。一刻も早く撤廃するべきである。
8476	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオ	後始末できる技術が無いから。 いろいろな種類の小規模な発電が地域ごとにできないか。 多種多様なら何かあっても全部が一気に失われる事は無いのでは。
8477	個人	家事専業	40代	女性	エネルギー・環境に関する選択肢は、「原発ゼロシナリオ」を選ばせていただきます。最後まで責任を取れないエネルギーに頼るのはやめましょう。借金よりも放射能を子どもや孫には残したくないです。	原発分をまずは火力で補う。（原発再稼働前の主力）温暖化が心配という声も聞こえてきそうですが、二酸化炭素を減らす技術や、自然エネルギーを転換させる技術など、実用化されていないものも多いと思います。振動を利用しての発電（高速道路で実験中）や、小規模水力、地熱発電。ここ何年かで開発が進んでいます。従来の太陽光、風力に加えて、もっと自然エネルギーを積極的に取り組める環境が必要だと思います。 我が家は、原発反対の立場から、太陽光を導入しましたが、初期費用が高いです。マンション、アパートの方は取り組みができません。火災報知機のように、新築増築の際には、自家発電を設置できるよう、原子力に使うお金を利用できないものでしょうか、一か所一か所は小さくても。集まれば大きな力になるはずです。 そして、学校や公共施設の屋根には太陽光パネルを設置してもいいのではないですか？横浜市では、近年の猛暑から小学校にエアコンの設置が始まっていますが、節電のためと、使わないところが殆どだと聞いています。 原発や電力会社にまかせずに、それぞれが発電、蓄電のできる社会を目指してもらいたいと思います。 放射能汚染の食品は、いりません。食べて応援も出来ません。子どもの健康、親の健康のために拒否します。
8478	個人	会社員・公務員	30代	男性	シナリオと公聴会は政府の原発推進を国民の意思によって決められたかのように仕向けられ用意されている。脱原発は(1)のみ(2)(3)はプルサーマル含め推進。公聴会は脱原発2人vs推進派4名と偏りがあり公平性に欠ける。	私は廃炉技術の確立で世界をマーケットに考えるべきと思います。シナリオ(1)前提に、脱原発に向けた廃炉作業の中で40年廃炉を日本の技術革新で短縮し世界へ。原子力発電を支えてきた電力会社はこの廃炉プロジェクトで収入構造の転換を図ることが望ましいと考えます。 しかしながら、明日から全ての原子炉を対象に即時廃炉作業に取り掛かるわけにはいかない。再生可能エネルギーの普及スピード（これには国をあげてのバックアップが必要）と、40年を超えた原子炉の順次廃炉、その期間を支えるための一時的な代替使用エネルギー（火力ほか）をあわせたロードマップを作成することが必要。 転換を図る際の、原子力エネルギーの供給先は医療機関などの「人命」に関わる分野に絞る。 私の考えでは、電源としての原子力は「ゼロ」とするべき。電源使用のためではなく「廃炉技術の確立」のために必要な「原子力技術研究」として結果的に数%存在（としてしまう）。が世界的にも国民に対してもー番納得のいく判断。50基の廃炉作業で発生するコストを、技術の確立をすることで収入構造へ転換させる。同時に再生可能エネルギー技術においても世界のマーケットでリーダーシップをとる。 日本人を国民を信じなさい。政府ではなく、国を発展させるのも衰退させるのも国民です。政府ではありません。国民が自信を持って、この国の再生に関われるよう「脱原発」「ゼロ」選択の勇気ある正しい判断をしなさい。
8479	個人	自営業	40代	男性	原発事故はたいへん不幸な出来事でありますが、だからといって原発をゼロにするというのはいきすぎです。自然エネルギーでは原発の替りにはなりません。	もし原発をゼロにして、原発の代わりになるのは主に石油エネルギーであり、天候になどの自然条件に左右される太陽光や風力では原発や石油の代わりにはなりません。原発をゼロにして、石油エネルギーに頼ることになれば、世界情勢によっては、エネルギー安全保障上、重大な危機的状況に陥ることになります。中東で、もし戦争が起きれば、石油の輸入が困難になることもあります。 数多くの日本人が亡くなった太平洋戦争が起きた直接の原因はなんだったでしょか。ABCD包囲網によって、石油の輸入が止められたからではないですか。中東情勢は不安定であり、いつ大きな戦争が起きてもおかしくない状況です。 原発の安全性を高めていき、石油依存の体質から脱却していくというのが、今、日本の取るべき最も賢明な選択です。今の日本の状況は、放射能という目に見えない恐怖が助長され、ヒステリックな脱原発運動によって、冷静な議論が封殺されているように感じています。太陽光や風力が原発の代わりになるということは全くありえないことであり、妄想にすぎません。このような妄想で、もし原発をゼロにしてしまえば、数多くの日本人が地獄を見るということになりかねません。極めて重大な問題であり、もし判断を誤れば取り返しのつかないことになります。 冷静な議論を望みます。賢明な判断を望みます。
8480	個人	その他	30代	男性	わたしは原子力エネルギーに断固反対です。よって0%のゼロシナリオを一刻も早く実現して欲しいと願います。	太陽光や風力などの再生可能なエネルギーもいいと思いますが、かつてテスラが発明したフリーエネルギーというものがあると聞きました。もし本当なら日本の科学技術でもって、推進してください。お金というものは結局銀行が印刷しているだけの紙切れであって、ついにはコンピューターに並ぶ数字だけのこと、無駄な計算をせずにさっさと原子力をやめてください。お願いいたします。
8481	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発はすべて廃炉にするべき。	この日本に安全な場所はありません。現在、千葉の東葛地区に住んでいます。外部被ばくだけでｍSvを超える線量です。わが家は内部被ばくに気をつけていますが、周りの方々はまったく気をつけていないように見えます。子供達の未来が心配です。西日本で福一並の事故が起きれば日本に食べられる物がなくなります。本当に国民の事を考えているなら今すぐ原発の良いところのアピールだけでなくあらゆるリスクを公表して国民に信を問うべきです。放射能、原発問題について調べないと気がつかないなんておかしいです。どうしても安全より経済をとりたいなら国民に本当の事を説明してもらいたいです。こちらは、いちいち関心のない人に説明しているので、こちらに余計な労力がかかります。私個人としては、絶対原発反対です。電気が足りてようが、足りていまいが、人に制御できないものを扱うべきではないと思います。
8482	個人	会社員・公務員	40代	男性	もんじゅは廃炉にして通常型原発の新設を	もんじゅ方式では、長年に渡って発電が出来ない事を実証できた。従ってもんじゅは廃炉にし、通常型原発を新設して発電を行うべきである。コスト面・安全面ともに、それが現実的である。
8483	個人	無職	30代	女性	2030年時点での原発依存度は、ゼロシナリオを選択します。	現時点で人類の英知を結集しても、事故が起きた時に対処する術を持たない原子力発電は即刻やめるべきだと私は思います。 福島第一原発のように、地震や津波が頻繁に起こりうる環境の日本で原子力発電所を維持し続けるのはとても現実的ではないと思います。 国がとるべき方策というのは、その国の人々が健全に、健康に、幸せに暮らせるためのものではならないと私は思います。 日本で原子力発電所の事故が起きてしまった今、福島県民を始めとして沢山の方々が故郷を追われ、事故から1年以上を経過した今でも辛い日常を過ごされています。 第2、第3の福島を生まないためにも、その不安の種を取り除くために自然エネルギーへの転換を早急に進めていただきたい。 最終処理の方法が見つからないまま、核廃棄物を際限なく生み出し続けるのは現実的ではありません。 また、世界的に見てもかなり老朽化した今の日本の原子力発電所は、だましだまし廃炉延期にせず即刻廃炉にしていただきたい。 電力会社の経営のために、国民の安全な暮らしを脅かさないでください。

8484	個人	会社員・公務員	30代	男性	できるだけ早く原発依存度をゼロにする社会にすべきである。まず、現存する国内の原発は全て即刻停止。廃炉に向けたロードマップを速やかに作成すべき。	福島第一原発事故で明らかになったように、原発はひとたび事故を起こせば取り返しのつかない事態を招く。エネルギーの安全保障の観点から、これまで原発は重要視されてきたが、日本のような地震大国に50基以上の原発を設置することは、国の安全保障の観点から極めて危険である。活断層の上に原発があり、そこで地震が起きれば福島に匹敵する甚大な事故が発生する可能性がある。また、テロの標的になれば、日本に50発以上の原子爆弾を打ち込まれるのと同等の危険性がある。 国民の生活に、エネルギー、とりわけ電気は重要である。ただし、電気の供給源は原発だけではない。日本は自然豊かな国であり、しかも世界第3位の経済大国である。エネルギーの供給源を原発に頼る必要はない。石油の輸入コストを指摘する声もあるが、原発の燃料のウラン等も輸入に頼っている。同じ輸入であるならば、使用後に何万年も管理しなくてはならない核燃料廃棄物よりも、化石燃料の方がよい。 日本は技術大国である。再生可能エネルギーと、既存の火力・水力などを組み合わせて、原発に依存しない電力供給体制を必ず作れる。また、技術は必ず進歩する。今の技術水準では再生可能エネルギーが原発をそっくりそのまま代替することは困難かもしれないが、技術が進歩すれば、問題をクリアできる。世界に誇る日本の技術力を軽視してはいけない。東日本大震災で東日本の工場の稼働がストップして、世界の供給網に大きな障害が発生したことを考えれば、今の時点の水準でさえ、日本の技術力は世界トップレベルである。この技術力はエネルギー分野でも発揮される。むしろ、発揮されるような政策を政府が打ち出す必要がある。ドイツなど再生エネルギー先進国に肩を並べるべく、再生エネルギー大国として日本が国際的地位を築けるようにすれば、経済成長率、人口規模では縮小しても、確固たる存在感を世界に示せる。
8485	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー・環境に関する選択肢が、原発ありきの選択肢になっていること	東日本大震災での福島第一原発の事故以来、原発の危険度は国民周知の事実となり、広く国土が汚染され、多くの住民が避難を余儀なくされ住むことができなくなる地域まで出ました。そのような事故を起こした原発が日本各地に存在することは、エネルギーを考えること以前に、命の問題であり、事故による汚染を考えれば地球規模の環境汚染問題そのものだと考えられます。 福島第一原発の事故の顛末は、国内の汚染のみならず、広く地球の資源である、海洋、大気の汚染にまで及んでいます。そして、この原発事故の始末もつけられないまま(いまだ国土汚染のみならず世界規模で大気、海洋汚染が続いているはずです)原発をエネルギーの選択肢に加えることは、議論以前の問題で、国際的な視点でみれば非常に稚拙なことであり、恥ずかしいことこの上ありません。 自国のエネルギーを考えるにはあまりに危険度が高い原発は、国内では「脱原発」という方向が打ち出されたはずですが、このエネルギーと環境に関する意見募集は、原発ありきのエネルギーミックスの意見にすっかり差し変わっています。もはや原発がこのような事故を起こしたのですから原発の問題は、エネルギーの問題とは切り離してお考えください。 エネルギーの原発依存が「15%」という選択肢もさることながら、政府が昨年提示した40年廃炉ルールすら無視するような「20～25%」という選択肢を加えるなど言語道断です。原発依存「0%」から始め、そこからエネルギーをどう考えるかという議論から始めることが大切だと考えます。
8486	個人	無職	60代	男性	経産省の福島第一原発事故の責任を明確にせよ。原子力発電は即時停止である。	経産省の職員は福島第一原発事故の責任をどう考えているのでしょうか。保安院の職員の原発の専門家であらねばならぬのにその無知ぶりを曝け出して、事故の責任も取ろうとしない無責任ぶりに人間としての良心はあるのだろうかと呆れ果ててしまいます。政府が原発の再稼働、原発依存発電量%を提示する前に政府の人間としての倫理観、良心を問いたい。15万人の福島の人々が故郷に帰れず、避難生活を余儀なくされ、何十万人の人々がまき散らされた放射能に怯えて生活せざるを得ないのです。放射能汚染水を海に放流し、大気中に放射能をまき散らかして地球環境を脅かしているのですよ。即時原子力発電は停止すべきである。放射能廃棄物の隔離貯蔵はどうするのですか。国民に明確に方針、計画を示してください。当然原発発電は0%です。国民の健康と健やかな生活は経済に影響するとか、電気代が高騰するとか、企業が成り立たないとかの議論と次元が違う最低限の国民としての権利である。(憲法に保障された権利である。)

8487	個人	自営業	50代	女性	原発ゼロシナリオを選択します！！	福島の現状を観れば明らかなことです。 原発を一度稼働させたら廃炉しても経費は掛かり続けます。 電力コストはこれらも含めればとんでもないコスト高になるはずです。 そして、何よりも安心安全な未来が保障されないことです。 原発に掛ける資金を地熱発電などクリーンエネルギーの早期実用化に向けて使うべきです。 宜しくお願い致します。
8488	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを支持します。	ゼロシナリオを支持します。核燃料サイクルが確立しない限り、原発もまた数十年で資源を使い果たす化石燃料に過ぎません。MOX燃料の生産すら国内でできない現状では、原発がエネルギーセキュリティに優れているとは言えません。また、健康被害があるなしに関わらず、たった一つの商発サイトが事故を起こしただけで、これだけ大きな社会的影響を及ぼすことを世界的に証明してしまいました。今後原発を運用するに当たっては、武力攻撃や情報操作対応を含めたセキュリティ管理を万全にしなければ、安全を確保したとは言えないでしょう。そして、そのための費用は膨大なものとなると思います。 そもそも、エネルギー基本計画でエネルギー使用量増加を想定していることに驚いています。CO2排出だけが環境負荷であるかのようなすり替えは誤っています。 また、シナリオで新技術の開発が想定されていない事が理解できません。今まで原子力技術や核燃料サイクルに多大な投資をしてきたのに、なぜここでそういう視点が入らないのでしょうか？ 既存のエネルギー源のみを想定しているのでは、原子力温存を始めから想定しているとしか思えません。もっと誠実なシナリオを求めます。 また、原発停止後のコストやリスクが明示されていないのも気になります。もし、ゼロシナリオが支持されたとしても、使用済み核燃料や廃炉に向けた管理予算の優先順位が決して下がらない事を希望します。 最後に感想ですが、大変申し訳ありませんが、全体的に誠実さの薄いシナリオ提示という印象を受けました。
8489	個人	家事専業	60代	女性	原発反対です！	命以上に大切なものがあるのでしょうか？ 「子どもたちの未来」 次の世代に胸を張って手渡しできるものを！ 「便利」に乗せられて進みすぎた現在、 「我慢」を国民に求めていいのではないでしょうか。 それが、今です！ 今ある原発が廃炉に決まっても、その場所から建物がなくなる訳ではなく、 なくせる訳ではなく、数十年にわたり危険にさらされ、あんぜんを守るために 想像を絶する費用がかかっていくのです。 六ヶ所村に預かってもらっている、「核廃棄物」増えて行く一方！ どうするのでしょう！ 誰が、核の危険から、守ってくれるのでしょうか！ 誰が、核を制御できるのでしょうか！ 人間には無理です。
8490	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発の危険性と放射性廃棄物の処理まで含めた原価を不当に隠す「原子力むら」の人災を繰り返してはならない。不当なや住民対策費を再生エネルギーの開発研究に当て危険な原発は速やかに総て廃炉とするべきです。	原発が停止すれば、大混乱となると大嘘を振りまいて国民を脅迫した「原子力ムラ」を完全に解体してそのために浪費していた国家予算を再生エネルギー開発研究に廻せば原発は必要が無い。日本の高度な技術力を結集すれば電力不足など生じないエネルギー体系が構築可能である。
8491	個人	法人等	60代	男性	東電の報告書は、昨年3月11日～15日に限定。原発で儲ける企業の報告書を用いて、「国」は再稼働を決定した。業務上過失致死、傷害罪、公害罪で「国」を被告席に！　日本人に対する背信行為である。	昨年改訂した小～高校生向けの教科書『放射線等に関する副読本』(『わくわく原子力ランド』『チャレンジ！原子力ワールド』の改訂版)も基本的に“安全神話”を強調している。いまだに小中学生に、原発推進をすりこんでいる文科省の油断ならない姿勢。
8492	個人	会社員・公務員	20代	男性	「原発ゼロシナリオ」を支持する。	「原発ゼロシナリオ」を支持する。 福島の事故を見れば明らかなように、原発事故は一度だけで破滅的結果を招きかねない。「日本経済のために原発稼働は仕方ない」という意見もあるが、もし大事故が起きて日本列島が汚染されれば、日本経済のみならず日本社会自体が崩壊してしまう。ゆえに、原発稼働は日本経済と天秤にかけうるものではない。 また、安全な原発稼働を目指すといっても「絶対に安全」ということは有り得ないし、人間のすることに「絶対」を想定すること自体非科学的である。 したがって、3つのシナリオの中からであれば、「原発ゼロシナリオ」を支持する。 日本経済も確かに看過できない問題ではあるが、原発稼働以外で解決を模索するほかないだろう。
8493	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオを支持する。東日本大震災により原発事故が発生した。今後再び想定を超える大地震が発生し原発事故が起きる可能性はゼロではない。事故の再発を防ぐには、原発をゼロにするしかない。	原発ゼロシナリオを支持します。そもそも地震国である日本がアメリカやフランスと同じように原発を所有するのは無謀だと思います。ただでさえ地震のリスクを抱えていたところに、1000年に1度の地震が起こり、それを引き金に今後同様の大地震が起きる可能性が高くなったと専門家が警告しています。いまだ放射性物質を放出し続ける福島第一原発、そして今現在の福島及び周辺の方達のことを思えば、今後も原発は必要などと簡単には言えないと思うのですが。第2、第3の福島を作らないための1番シンプルな方法は、原発をゼロにすることです。原発支持派は経済や地球温暖化を理由に挙げますが(原発稼動による海水の温度上昇は地球温暖化の一因だと思います)、優先すべきは費用や経済でしょうか？まず優先すべきは、安心して住める日本の国土を守ることではないでしょうか。稼動すれば事故のリスクは確実に高まります。リスクをゼロに近づけるには、原発をゼロにするしかないのです。原発ゼロを基準に、今後のエネルギーや経済のことを議論していただきたいです。広島と長崎の原爆、米国の核実験に巻き込まれた第五福竜丸、そして福島第一原発事故と、度重なり被曝国となった日本の世界に示すべき道は、原発の放棄だと思います。
8494	個人	学生	10代以下	男性	【日本海海底に多く存在する塊状のメタンハイドレート】の商業採掘を明日にでも開始して下さい！！	私たちの生活に日々必要な電力を生み出すためのエネルギー源がすぐ近くにあります。本気になれば明日にでも採掘に着手できる【日本海海底に多く存在する塊状のメタンハイドレート】です。なぜ採掘が困難な太平洋側ばかりに無駄な予算を費やしているのですか。賢いはずの大人たちがメンツ確保と保身にこだわる姿は醜く、がっかりします。手続きや説明をすることも大事ですが、それを先延ばしと言い訳の理由と道具に使わないで下さい。政府のやる事なす事はバンバレですよ。若い世代をなめているのではないですか？下品な言葉になってしまいました。申し訳ありません、言い換えます。【若い世代だけでなく、国民をバカにしているのではありませんか！！】 メタンハイドレートは日本のすぐ近にあるので、そのまま火力発電所で使えます。わが国が直面する苦しいエネルギー問題を大きく好転させることができます。海外から法外な価格で購入し続けている原油や天然ガスの量を減らすことが出来ます。 【日本海海底に多く存在する塊状のメタンハイドレート】は国際的にも「ガスメタンハイドレート学会」で存在が確認されていることを政府は知っているのでしょ？なぜ隠すんですか？なぜ国民に真実を知らせないのですか。卑怯です。大人たちは・・。そんな大人を来る日も来る日も見せられているから、だから若い世代が将来に希望をもてないのです！！ 大手電力会社が、原子力発電所運転や既存の火力発電の高い輸入原料(原油、天然ガス、石炭など)を続けて、そこで働く人たちや利益を得ている企業の人々がそのままの状態を続けたいから、新たな有望なエネルギーと世間で受け取られると考えられるメタンハイドレートに関心を示さないようにしているのではないですか？ずるいですよ。 日本海にある海底資源を中国や韓国が既に開発しています。韓国はアメリカ石油資本と協力して、2014年に竹島周辺でメタンハイドレートを採掘しようとしているのですよ。そんな動きを日本政府は指をくわえて見ているだけですか？情けないです。正々堂々と強いところを見せてください。国民が希望を持てる行動を早く、一刻も早く起こしてください。 沈滞ムードの日本を元気付ける素晴らしいアクションを心の底から 希望します。 近年、日本に生まれてよかったという実感が湧きません。 僕たちに誇りを持たせてください。本当に本当に期待しています。
8495	個人	自営業	60代	男性	原発を手放してはいけません。日本が原子力の技術を有していることで、安全保障上の抑止力になります。	また、国民生活を維持するうえでも絶対に必要です。 シーレーンはどうなるか分かりません。再生可能エネルギーでは、間に合いません。ドイツでは電気料金の上昇を招き失敗しています。電気料金の値上げは、物価にも影響します。国民の生活は苦しくなるばかりです。(増税もありますし。)結局、景気は今より悪くなり、国力が低下するでしょう。 国力低下は国防にも影響します。生活レベルが下がるだけですむ問題ではありません。 一方、海外では日本の原子力技術を活用して、原発を増やす傾向にあります。 日本は、去年の、福島の事故の教訓を活かして、より安全な原発をつくり、技術を向上させ、世界に寄与すべきです。 怖がって、ただ撤退するのでは、教訓もなにもありません。 世界一安全な原子力技術を開発し世界に発信してこそ日本です。
8496	個人	自営業	30代	男性	率直に原発に反対です。	日本のような狭い国土では、原発事故によって食品や飲み水の汚染が深刻です。 国の基準値も事故前に比べて高すぎます。 これから次世代を担って行く子供達に全ての失敗をなすりつける様なやり方は許されません。全ての原発を即廃炉にして、早急に自然エネルギーにシフトして行くべきです。送電線を分離して国民が電力会社を選べる様な新しい枠組みを直ちに政府は作るべきです。
8497	個人	家事専業	50代	女性	原発に依存する生活とは決別したいので、ゼロシナリオを希望。また、その際でも使用済み核燃料サイクルは行ってほしくありません。私たちは節電生活を進んで実行し、省エネをさらに追求するべきと考えます。	東電福島原発の事故で気づかされた今までの原発依存の生活と決別したいので、ゼロシナリオを希望します。また、その際の使用済み核燃料サイクル(もんじゅ・六ヶ所再処理工場)の稼働は希望しません。あまりにも今まで事故が多すぎます。また、昨年の3・11以降は節電生活をすすんで実践しておりますし、各企業も省エネグッズをいろいろ開発し、経済効果も生んでおります。これは、今後も続けるべきです。
8498	法人・団体等	その他	60代	男性	平等であるはずのに、「命の序列化」がまかり通るのが原発内の仕事。住民罵がないい路上で生活をしている人たちは訴訟もできない。東電社員が足を踏み入れない危険な領域で、監視付きで強制労働させられている。	キリスト教は原発に対決してこなかった。米国の神学者ラインホールド・ニーバーは広島原爆投下を非難。だが、ニーバーは原発を開発したことは黙殺。つまり、原爆と原発が同じ怪物だと識別しなかった。米国聖公会は、日本に原発平和利用をすすめた。最初の日本原発はキリスト教の責任でもある。
8499	個人	自営業	30代	男性	50年、100年計画でもいいので原発0を判断したい。	今の日本は長期計画がどれほどあるのでしょうか。グローバル化が進む中、毎年政府の行動は目の前の課題を処理する事に追われている様に私の眼には映ります。民主主義の日本は政府と資本を持つ企業が一体となり世界でも上位となる資本主義国家になったのでしょう。それは現在亡くなった方々や年金で生活する人達の働きに支えられていた結果と思います。ウラン、プルトニウムで戦争に負けた国がこれ以上自らウラン、プルトニウムを使用する必要はない。半減期まで何万年負のエネルギーを抱えなければならないのでしょう。原子力を無くしたくないなら根本から異なる手法を考えるべきです。COP10、温暖化、東日本大震災、経済、エネルギー、技術の輸出、産業、そんなキーワードに関係してくるのがグリーン政策なのでしょう。マンガという文化に世界が興味を持ったように、日本国がこのタイミングから描くエネルギープランに世界が興味を持つ政策を示してして頂きたい。規制で国民が苦しむかどうかは貴方方次第です。親戚を美浜、敦賀に持つ元電気・ガス屋の小倅は通信業を営みつつそう考えています。18年後に設定するのがナンセンスです。
8500	個人	無職	70代	男性	原子力は20~25%を選択。再生可能エネルギーでは、とても原子力の代替とはならず、価格も高く国民負担が大きすぎ、化石燃料は、今後高騰し、枯渇も考えられ、地球環境維持の点からも増やせない。	東電福島原発事故はあってはならない事故であり、事業者、規制当局の怠慢による人災である。事業者、規制当局はじの原子力関係者は、二度とこのような事故を起こさないよう原点に立ち返って反省し、あらゆる内的及び外的災害によっても敷地外の住民、環境に放射線による有害な影響を与えないよう原発の設計、運転、管理等を見直さなければならない。住民避難不要な原子力発電所を目指すことであり、それは可能である。そのためには、現在進行中の規制改革を真に実のあるものとし、原発は新原子力発電会社に集約して、トップが常に先頭に立ってその安全確保に傾注する体制であらねばならない。この前提で原発を推進するとともに、高レベル放射性廃棄物の処分場は、国民一人一人が自らの課題として考え、国や国会議員が先頭に立って地確保を進めるべきである。なお、原子力を20~25%、エネルギー供給の安定性、経済性、環境との調和の観点から他電源に勝るものであり、必要あればそれ以上原発に依存すべきであるが、そのためには新規建設も必要であり、立地地域の住民等の理解活動も考慮すると運転開始までに15~20年を要することも考慮した議論が必要である。 再生可能エネルギーは、国民に負担をかけない範囲で推進すべきである。太陽光、風力発電等は不安定な電源であり、バックアップ電源を要し、系統の安定化も問題となってくる。国が多額の補助金を出し、世界一高い固定価格買取制度は、早晩、破綻する。電力網がヨーロッパ全体に行き渡っているスペイン、ドイツの失敗事例から学ばねばならない。なお、再生可能エネルギーが現在、10%としているが、その9割近くは今後増設の余地がない大型の水力発電であることを明確に国民に知らせるべきである。火力発電は、概要に記した理由により、可能な限り減らしていくことが望ましい。
8501	個人	自営業	40代	女性	3つの選択肢以外です。 震災前の状況に戻す。 但し、明らかに老朽化して危険なものは最新の技術でできる限りの安全性を約束できるならそれなりの処置をして再稼働、無理なら廃炉	産業の空洞化を防ぐため、失業者からは税収は得られないため。 日本から、産業をなくしたら何が残るのでしょう？ 多くの日本人が就職している企業がなくなった場合、その後の保証が明確ではない。今の年金、税金を支えているのは、40～50代の世代では？その世代が職を失う可能性が高いです。 就職難の若者は即戦力にはなりませんし、就職難の原因は社会だけが問題でなく、学生自身の自覚の問題もあると思います。そんな状況から、今の日本を支えている年代に大きな負担になるのではと懸念します。 私たちの年代は、年金が今の年金受給者のようにもらえると思っていません。 そのために、老後の不安を抱えながら働いて稼げる残りの時間と定年後の暮らし方に覚悟をしています。 その頃に、増税・電気料の値上げ、さらに自然エネルギーへの転換のための、自家発電等の設備を今抱えている住宅ローンにさらにプラスすると思われる負担は、未来の原発事故より現実的な不安です。 リストラに合った日本の有能な技術者が海外の企業に行き、技術を伝えているという事を聞きました。 誤りことはわかりますが、私の暮らしの中でも、韓国・中国の若者の勤勉さや将来の夢のために努力する姿勢は、日本の若者以上だと感じています。 ハングリー精神が内容に見える日本の若者が支える未来の日本は不安でいっぱいです。 祖父母の年金を頼りに暮らしている、父母から学費を出してもらって大学に行き、自分のやりたい仕事に就けないから、就職難だと社会問題にする事は、私には甘えにしか見えません。 恵まれた環境で育ってきた若者への不安、政権が優先の政治家、メディアに流される、国民。 アジアのほかの国は原発を作っているのですよね？ いい加減な国だと言われている隣国が持つ原発が事故を起こしたら日本はどうなりますか？　放射能の汚染がないと言い切れますか？ 日本の技術力の可能性がまだあるのなら、原発を安全な物にする技術開発に力を入れて、それを世界に広めてクリーンなエネルギーを人間が人間と地球の為に使う方向に持って行ってほしいです。 自然エネルギーのどれも、自然環境に何かしらの負担をかけませんか？ 風力のあの大きな扇風機が並んだ景色は、私には気持ち悪いです。 天然ガス等の地下資源は、地下からそれらを取り除いた時に、地上への影響はないのですか？地盤沈下とか、地震とか。 そして、長い年月をかけて自然が作り出した限りある資源を、今の人間が無意識に使うのですから、限界が見えるような気がするのですが・・・。 一人に1台エアコンもパソコンもある暮らし。家でも車の中でもテレビ、携帯、ゲーム。 大人も子供も必要以上に電気を使っている 電気が思うように使えない暮しなんて、現実にはできないのでは？

						長い年月、人間は人間の為に自然を無視してきたように思えます。 地震も台風もたつ巻も、大雨も津波も人の力ではどうすることもできません。 人が自然をコントロールするなんてことは無理だし、してはいけないことだと今回の震災で思いました。 とにかく自然の中で人間も暮らさせてもらっていると認識して、これ以上自然を傷つけることなく、人間は自然と共存するために人間が快適に暮らす技術を高めていくしかないと思います。 世間で言われている「エコ」 結局エコ家電を作って売り、エコバックを作って売り、その産業は発達したかもしれないけれど、日本のごみは増えてるだけです。 核燃料のごみより、毎日出している一人ひとりのごみの心配が先ではないですか？　なんの問題もないがれきを受け入れる市町村が少ない状況を見ていると、結局テレビの画面を通して得た認識は人々にとってはバーチャルなんです。バーチャルな原発反対な意見だとしか思えません。 また、人をいたわる、助け合う気持ちは震災という究極の状況だからです。 道で倒れた人、学校でいじめられてる人に手を差し伸べられずに、問題が大きくなった時に結果だけで声を上げる日本人たちが、安定供給のできない電気、増税、失業という環境に耐えられるでしょうか？　今の日本人がモラルがあると言われているのは、みんなの生活水準がそこそこ高いから、心にゆとりがあるのだと思います。それが失われたときにはどうなるんでしょう？ 人を傷つけることも平気、人と比べて物事を考える今の日本人はこの生活水準が失われたときに荒んでいくのではないでしょうか？ 国民の意見を聞いて原発を廃止したとしたら、職を失う人、落ち込む産業が影響して税収が減ることが想定できますよね。 それにより、増税しても国民が選んだことだと責任逃れできますよね。 そして、保たれるのは公務員・政治家のお給料ですか？ 産業も資源も学力もない日本になったら、日本はどうやって他の国と付き合って行くのでしょう？　北方領土も尖閣もあきらめて、北朝鮮のミサイル実験も容認？　刀を持たない武士？巣から落ちた雛？ 私たちの税金で報酬を得ている、政治家・公務員さんたちは、納税者が税金を収めて暮らしていける環境を作ることを最優先で考えてください。 原発問題で国民に意見を求めて、その意見を取り入れるのは責任逃れの為としか思えません！！
8502	個人	家事専業	50代	女性	原発コストの試算方法に疑問を感じ、脱原発に伴う経済に対する悪影響の論理に納得がいきません。	政府が示す各電力コストの中で、放射性廃棄物の処理費用などを加えても原発のコストが安いという論理には納得いきません。福島の復興財源とされる費用の内訳は何でしょう？大半がそこに原発が有った事に因る被害に対する原発事故の尻ぬぐいでは有りませんか?それをあたかも津波に因る自然災害の復興と称して税金が投じられているなら、支払う側からみれば電気代と呼ばないだけで原発を使った事に因り生じた費用ですからこの様な費用も原発コストに加えるべきです。又原発を使い続ける限り増え続ける放射性廃棄物の保管、処理費用など安く見積もり過ぎではありませんか？もっと現実的な数字を示すべきだと思います。私は一日も早く原発0にすべきと考えます。
8503	個人	パート・アルバイト	40代	女性	人類と地球の共存のために選択する道は一つ。自然エネルギーはいいことずくめ。	どれだけ科学が進もうと、原子力や自然（災害など）は、人類にはコントロールすることは不可能です。 今回のような事故は、今後も完璧に防ぐことは不可能なわけで、実際起こってしまえば放射能を全世界にまき散らすことになります。 核燃料の廃棄も問題だらけです。 火力発電も、種類はいろいろありますが、どれも地球の資源を吸い取っていくものばかり。いずれは枯渇してしまいます。 それだけでなく、目先のことだけでの資源の採掘は、これまた人類には理解しえない地殻の絶妙なバランスをくずしています。 今全世界におこっている天変地異や紛争は金に目がくらんで大事なものを見失った人類の自業自得です。 エネルギー問題の議論の争点は、経済のことがほとんどですが、そんなことにこだわっていては、地球がもたないのではないでしょうか？ もうあまり時間がないように思えてなりません。 今までのように、地球の恩恵を受けて人類（本当は生物すべて）が生存していくためには、自然エネルギー利用以外に道はないと思います。 もちろん、すぐに移行できるはずはありませんが、目指す方向は、「地球と人類（生物）の共存のために自然エネルギー100％へ」だと思います。 道のりは遠く難関も多大にあるはずですが、目標があれば、日本人はがんばれます。 知恵も技術も、世界をリードできる民族なのに、政治は何をやってるのだろう？と思っています。 日本から、世界へ。そのスタイルを発信していくべきです。 新たな需要はおのずと生まれて活性化もしていくだろうし、地下資源を使わなくてよくなれば、紛争もおこらなくなります。 自然エネルギーに舵を切れば、将来はいいことずくめです、絶対。

8504	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力は希少資源で、安定供給を継続できない。海水を温めて排出するので地球温暖化に影響を与える。プレートに隣接、火山列島日本は自然の影も無視できない。従い、原発依存度は早期にゼロとすべき。
8505	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発の完全停止と電力会社の完全国有化
8506	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオに賛成です。脱原発に賛成です。
8507	個人	自営業	50代	男性	たとえ大規模停電になって経済にダメージがおきても、原発事故による国の崩壊のリスクに比べたら比較の対象になりません。放射能汚染の心配のない社会を作れる「原発をゼロに！」以外の選択肢を模索するのは愚かです
8508	個人	会社員・公務員	40代	男性	温暖化を阻止するためにも2030年に原発依存度0を、そしてその取り組みは今すぐ始めるべきです。
8509	個人	パート・アルバイト	20代	女性	今後、原発をゼロにしていただきたいです。
8510	個人	家事専業	30代	女性	一刻も早い脱原発を求めます。 （ゼロシナリオを支持します）
8511	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。 脱原発によって得られるメリットが数多くあるからです。
8512	個人	無職	60代	男性	2030年までの日本の原発の在り方は、ゼロシナリオを望みます。
8513	個人	会社員・公務員	40代	男性	現在の電力業界に核を扱う能力があるとは到底思えません。 0シナリオを希望します。
8514	個人	自営業	40代	女性	原発0%　を選択します
8515	個人	自営業	50代	男性	できる限り早く、又は、2030年までには、原発を0にしてほしい。
8516	個人	法人等	40代	女性	2030年までに「原発0%」
8517	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。
8518	個人	その他	50代	女性	原発再稼働に反対します。すべての原発を止めて、自然エネルギーでの発電を、国をあげて進めて頂くようお願いいたします。
8519	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発はもろろん反対です。自然エネルギーも現時点では賛成できません。
8520	個人	パート・アルバイト	30代	女性	ゼロシナリオに賛成します

原発依存度は早期にゼロとすべきである。
原子力発電は55年体制が構築される前、長期的な核開発手段として想定されていたことから、当時から明確に認識されていた、原子力資源の希少性が長期的に安定発電手段としては想定しにくいという部分は充分議論されず、中曽根氏の提案により原子力発電への参入に梶が切られたと認識している。その時点では、地球物理学分野の研究が不十分であり、また、火山列島である日本が自然に抱えている課題の検討も充分されていなかったのではないかと考える。　70年代に入り、地球物理学の分野での研究が進んでいく時点では既に国として原子力発電依存度を高める方向に大きく梶が取られ、今回問題を起こした福島第一原子力発電所を皮切りに全国での設置が、地政学的な検討、気象学的な検討を充分になされないまま推進されてきたと認識している。この時点では、原子力資源の希少性を認識していたはずなので、本来であればもんじゅなどではなく、日本ならではの潮力発電、地熱発電開発に予算を当て、大体、長期恒久的に期待できる発電手段の開発を進めるべきであった。　しかしながら、当初の核開発材料としていた要素から国が電力会社、地方自治体に適正を越える水準での補助、支援を行ってきたことから、電力会社、地方自治体が原子力発電の本質的な位置づけ、資源の希少性、日本という国土が抱える地勢学上の問題を直視せぬまま、<決まったこと>として、考えることを放棄して拡大を進めてきたと理解している。　そもそも日本が経済成長を続けたとしてもその国を守る手段を放棄して、対外的に核戦力を持たないといっている中では、発電後の廃棄物処理について明確な道筋もつけられず、もんじゅ、六ヶ所村などにおいては、発電廃棄物を発生させた電力会社の費用ではなく、国税が多く当てられていると理解しており、一般的に説明されている、原子力発電コストが火力、水力発電との見用比較において正当に対比されているとは考えにくい。　また、原子力発電所の発電炉などは長期乱用により一定温度以上で脆弱化する問題も指摘されており、玄海原発では この問題もあると理解している。　更に今回、日本としては不幸中の幸いにも福島第一が太平洋に面していたことから本土の汚染範囲は限定的であったが、大阪、玄海など日本海側で事故が発生した場合、偏西風により、本土が広域汚染を受けることは中国からの黄砂被害を見ても明らかである。　原子力発電が利用している核融合などは人為的に電力需要のピークとそれ以外の時間帯で発電調整をできるわけではないので、その処理として揚水発電などをしていると理解している。この過程で実際の発生熱と揚水発電に展開できるエネルギー交換比率を超える部分は発電には利用されず、通常の冷却水の加熱以上に熱処理が必要となることから、利用する周辺の海水などの温度を上昇させ、周辺地域の自然環境に悪影響を与えていると考えるのは妥当であると理解する。　そしていわずもがな、今回の東日本大震災で日本本周辺のプレートは活動期に入ったとの様相があり、<次に事故が実際に発生した場合>と日本は国際社会において主権国としては存続できず、国連などの直接監視下におかれるリスクを抱えていると考える。　以上を総合的に勘案すると、一、日本は中期的に脱原発とすること。二、日本の原発が事故を発生した場合、その問題は日本一国に影響をとどめないこと、また、(大飯原発へのアクセスが一本道であることなどから)テロのリスクを認識対処せざるを得ないことから、存在する原発については、その稼動の可否を問わず、米国と協議の上、日米安全保障の対象として、米(軍)の指揮下に置く。三、各電力会社は、日米の協議の結果、実際に稼動する原子力発電所があった場合には、米指揮下の原子力発電部分については送電業者として、米と交渉し、電力を購入することとする。　四、各電力会社は稼動の可否に係らず、夫々の原子力発電所の潜在発電量に合わせて計算する計数の金額を米に安全保障料として支払うものとする。五、各電力会社と日本国政府は上記四の計数の同額を代替エネルギー開発資金として拠出し、5~10年以内に10~30%の発電量を代替発電手段で賄えるような研究開発体制を構築、推進すること。　以上

原発事故時の実電の対応は全く機能しておらず、曾根理の対応がなければ、さらなる被害拡大は免れなかった。よって民間企業による管理をとりやめ、完全に国の管轄下に置く必要があると考えた。

再稼動はやめてください。リスクが大きすぎます。
もっと省エネルギーの取り組みを進めてください。
もっと自然エネルギーを推進してください。
再処理の廃止を決めてください。

福島第一原発の事故の原因究明も全くされていない、地震だけで壊れた可能性が高いと言われてる中、原発再稼動や新規原発を認めることなど、気が狂った選択だと言わざるをえません。福島を中心とする東日本一帯に広がった放射能汚染は歴史上最悪のもので、これから数年後にその地獄が始まると思われますが、これが他の原発で起こった場合、同様の被害だとお考えでしょうか？ 甘いです。日本の気象庁のデータを元にスイスやノルウェーの気象庁が3．11以降毎日拡散予測を映像でネット上で流してましたが(日本のSPEEDIのデータは国民に隠しましたね)、それを毎日見てたので予想してましたが、実際の放射能汚染は以下の図のようになります。http://i.imgur.com/2Y5fd.jpg　この出元が西日本だったら日本列島がどうなるのか？誰でもわかります。よく、安全性が確保できたら動かしてもよし、などの意見を耳にしますが、安全性の確保なんて不可能です。必ず想定を超えた地震と津波は起こります。原子炉が壊れなくても、配管が破断します。それだけで冷却できなくなります。私は建築士なので、このあたりのことはよくわかります。原発工事が完璧に行われてるなんて考えも幻想です。伊方原発を例にとりましょう。まず大地震で伊方原発に向かう一本道が土砂崩れ等で寸断されます。大地震により原発敷地が地盤沈下します。そこに8メートルの津波が押し寄せます。日時は日曜の深夜です。職員はほとんどいません。非常用電源車を動かせる人間もいません。免震安全装もありません。原発の裏の斜面も崩壊します。どうしますか？道や敷地に雪が積もってることもあるかもしれません。と、こんくらいは想定なくてはならないでしょう。400年前に中央構造線の大断層が動いたのです。大分には8メートルの津波が押し寄せて壊滅的被害の記録があるのです。おそらく小さな湾村なのかった伊方の北側の海岸には記録する人もなく忘れ去られたのでしょう。(慶長伊予地震)http://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%85%B6%E9%95%B7%E4%BC%8A%E4%BA%88%E5%9C%B0%E9%9C%87　、http://blogs.yahoo.co.jp/noayt777/24100667.html
四国電力や国の安全保安員やらは、地震等の有識者の意見を無視して、作ったのです。動かさないと儲からないので、動かしたいだけです。産業界、知事をはじめとする政治家、マスコミもその仲間です。
なお、エネルギー比率に対しての国民の意見を聞きたい、というのが表向きの趣旨で、何とか20%くらいの原発を維持したい官僚と政治家の誘導なのでしょうが、エネルギー比率など一般国民は興味ありません。国策としての原発を止めさえれば、あとは発電事業者が安い方法を選びます。これまで国が水力と火力の比率を電力会社に指定してきたのですか？違うでしょう？
とにかく、あまりにもリスクが大きくて、結局は誰も責任をとらないしとれない原発はゼロにして、廃炉ビジネスで地元や業者にはしばしば甘い水を与えておいて、一刻も早く他の選択肢に突き進むべきです。
火力発電所、水力発電所等のタービンを性能のいいものに交換するだけで、電力供給力は跳ね上がります。発送電分離をすれば、新規参入のアイデアを持った発電業が一気に加速して、電気代も下がります。
日本経済にとっていいことだらけです。シェールガス、地熱、海流、風力、天然ガス、などなど、期待できるエネルギーは無尽蔵にあります。
このまま再稼動が続くようなら、今の首相官邸前の抗議行動どころじゃないくらいの規模で国民の怒りは爆発しますよ。
今、政府がやるべき仕事は、全国の原発の使用済み核燃料冷却プールにある燃料棒を取り出して長期保管する場所を確保することです。六ヶ所村の現施設はもうすぐ満杯のはず。MOX燃料は危険すぎるし、もんじゅはリスクが桁違いに大きすぎます。もう愚かな政策は止めてください。もんじゅが事故を起こしたら、その段階で日本という国が無くなります。原発存続は危険すぎるのです。お願いします。原発をゼロにしてください。

昨年の震災後より、気温の低下を実感として感じています。
また、気象庁の日本近海の海水温のデータでも、数字として明らかに一昨年より去年が(まだ稼働中の原発がありました)そして去年より原発稼働0の期間があった今年の方が海水温が低下しています。
参考アドレス「http://www.data.kishou.go.jp/db/kaikyo/daily/sst_jp.html」
温室効果を持つ物質は二酸化炭素だけではありませんと。
水蒸気の方が大きな温暖化効果を持ちます。
原発から24時間垂れ流しで海洋に排出される二次冷却系の温廃水が狭い日本列島の海域を取り囲めば、少なくともそこから発生する水蒸気による日本近海の地域的な温暖化は避けられませんと。
そして、その余波による猛暑熱帯夜、私の住んでいる横浜では未だに今年は夜間最低気温が25以上の熱帯夜が一日もありません。
それが何よりの証拠ではありませんか？
原発によって二酸化炭素を排出しないから温暖化が防げる、と言うのは大きな間違いで、原発から排出される二次系温廃水よってむしろ温暖化が進んでいます。
それより、熱交換効率の高い天然ガスコンバインドガスタービン発電を主軸に速やかに風力・太陽光・地熱・潮力発電などの再生可能自然エネルギーへ転換していくことと、全国統一の周波数転換による電力融通への冗長性、発送電分離、及びスマートグリッドの整備が急務です。
第二のフクシマが起こったら、日本は住むところが無くなります。
その方が恐ろしいことです。

2011年3月11日以降、福島県で多くの方が被爆して、避難をよぎなくされている。
放射線で汚染され、安全かどうかもわからない。また、大きな地震が来た時、同じことが起こるかもしれない中、もう原発は安全とはいいきれないと思います。環境にも人にもよくないことを、やり続ける意味、莫大な お金、原発は必要ないです。100%の安全は絶対にありません。
どうか、原子力発電を使わず、再生可能エネルギー、火力発電を使って日本に、原発が1つもない国になってほしいと思います。

3.11の震災での福島原発の事故を機に、これまで国と東電(電力会社)が隠し続けていた『安全神話』は大きく崩れ、それどころか、国と電力会社の根底での深い癒着までもが、全国・全世界に露呈されています。今更、キレイゴトや言い訳はもう要りません。
もっと、国民に対してクリアーな政治をしてください。(国会中継での与野党の上げ足の取り合いにもうんざりです。)
原発に頼らずとも電力は不足しないし、日本の高度な技術を以てすれば風力発電や再生エネルギーの開発など不可能ではないことも国民は知っています。その開発のために増税するのであれば、国民はNOとは言わないはずです。

福島原発事故で避難され、故郷どころか日常さえも奪われた方々を前に、まだ原発の必要性、安全性を訴える気がしれません。

今だけじゃないんです。これからたくさんの未来を迎える子どもたちのためにも、原発から脱しましょう！！
脱原発をすることで、国の経済が大きく傾いたって立て直せばいいこと。
原発継続し、さらなる被害が拡大されたなら経済とは比にならない、人の命を奪うことになるのです。
人の命より大切なものがあるのですか？？
いいえ、あるはずがありません。

「原発ゼロシナリオ」を選びます。

【理由】
脱原発によって得られるメリットは数多くあります。
雇用の促進、クリーンエネルギー新技術の開発、与えられる事よりも作り出す事や与える事に喜びを見出せる能動的な国民社会へのシフト、．．．．などなど。
その中でも一番大きなメリットは、現代社会に広く蔓延している自分さえ良ければいいという自己中心的な思想からの脱却です。
真の先進国として、世界の模範たる持続可能な社会実現のためプライドを持って、脱原発の実現を目指したいです。
経済大国であることよりも真の独立国家として先進国の地位を築いて行きたいと思いませんか？
2030年、あと18年後に、まだ原発に依存する想定があること自体、日本の技術開発能力を低く見積もりすぎなんじゃないでしょうか？核燃料サイクル実現よりも圧倒的に現実的だと思います。原発マネーの使い方をシフトすればいいだけです。

何万年に渡っても消えない負の遺産を製造する原子力発電をこれ以上使ってどうするんですか？確かに未だに原発推進して国はありますが、だからと言って、日本がその間違った選択に付き合う必要はありません。核技術が停滞後退してしまうのが、安全保障上リスクになるという人がいますが、それなら研究開発は続ければいいんです。膨大な負の遺産を処理できる技術が生まれるに越したことはないです。でも全国的に商用利用しながら開発する必要なんてどこにもないんですよ。メインエネルギーとして商用利用するのは、コントロールできるようになってから。それで充分遅くはない。というかそれが当然ではないでしょうか？

理由は地震、津波の多発地帯に属する日本において福島の惨事を繰り返さため。
原発分電力の対応は再生エネルギー発電と効率の良い火力(天然ガスや石炭)の開発推進で補い、電力の無駄使いを減らした生活習慣に改めていく。
また、原発は出てくる放射性廃棄物の処理法、処分場、保管場所　および想像を絶する保管期間など現実味のない答えのない発電事業であることがわかったので即刻中止してもらいたい。
原発は地球温暖化解決の切り札のような論調があるがそれは、本当ではない。
なぜなら原発でできたエネルギーの約50%は冷却の海水とともに海に放出される。54機の原発により日本のまわりの海は温め続けられていることをみのがしてはいけない。

(1)核の再処理が事実上不可能としか考えられないこと
　現時点で核リサイクル処理のコミットメントを誰もしていません。
　即ち、核のゴミはそのまま放置されることを意味します。
　普通の企業でも社会では当たり前のことがなぜ核だけ違う論理になるのでしょうか？
(2)現在核を扱っている方々のレベルがあまりにも低すぎること
　そもそも原発再稼動は経済上の理由であり、電力不足とは関係ありません。火力発電所をピーク時にメンテナンスする時点で論理破綻しています。
　これだけ都合のいい嘘や曲がった論理を展開する人々です。子供が火薬庫で火遊びをしているのとレベルは変わりません。社会を欺けると思っている方々が核を操るなど常軌を逸しています。

今の便利さ、今の快適な生活が、たくさんの被爆作業員の犠牲、原発立地の方々の心身の葛藤、犠牲の上に成り立っているという事を、今回の福島原発の事故によって知りました。
今あるだけの核のゴミの最終処分地も決まらず、行き場のないそれらをこれからも増やす事はあり得ない選択だと思います。
エネルギーや金銭的な問題ではなくいのち」の問題として、考えていただきたいです。
私は誰かの「いのち」を犠牲にしてまでエネルギーをじゃんじゃん使って今の生活を維持したくはありません。省エネに努力したいです。

原発立地の方々、作業員の方々のこれからの原発のない社会での保障もしなければならないと思います。
これまで原発に頼ってきた私たちにその責任があると思います。

世界の注目する日本のあり方を示して欲しいと思います。
方向転換を望みます。政府に期待しています。よろしくお願いいたします。

私は、地域から水俣病を子供の頃から学び、体験しております。水俣病の原因解明や政府の保証は、今でも完全なものとは考えていません。今回の福島原発事故も地域住民にとって、事故解明や保証は何年掛かることか、見当もつかないと考えています。
歴史の中で、企業委設の事故や環境破壊は、第二次大戦と同じレベルで当事者の生活破壊を引き起こし、その都度、政府が保証という形で収束させようとしています。このことは、税収財源を使い、日本が成長してい人て妨げになっていると感じます。
これから見直されるエネルギー政策は、福島のようにいったん事故が発生すると政府が保証をするような原発の稼働を停止させることを求めます。
※政府は、事故や破壊が起きても保証は政府ではなく、その企業が保証し得る企業として育てることで、経済成長も成し遂げられ、益々の日本の成長が見込めると思います。
これから生まれてくる人類のためにも放射能的環境破壊はいりません。　以上

停止状態でも命を脅かし続けている原発。2030年までと言わず、できる限り早く0%に向かう努力を！0%になったところで、すでに出してしまった核のゴミの処理問題など課題は山積みです。

今回の調査の目的がよくわかりませんし、これを何かの判断材料とされるというのはあまりにも拙速だと思います。

本当に国民に考えさせたいのであれば、あるいは国民の思いを聞きたいのであれば、3択ではなく2択(原発ゼロOR現状維持)とし、原発ゼロを前提とした場合に、現在の生活がどのように変わってしまうことが想定されるのか、あるいは世界との関係でどのような懸念が生じるのか、まずはそれを詳細に示すべきではないでしょうか。

放射能による被爆の心配があるから。地震、津波発生による事故で、原子力発電所の安全が保たれないから。自然災害による被害だけでなく、想定外の放射能汚染が拡大する恐れがあるから。

火力、水力発電で十分なはず。

風力発電は自然を壊しすぎます。
太陽光はパネルの生産方法、使用後の後処理など考えると今の技術では安全、安心とは言えない。
石油、天然ガスの枯渇はまだまだ先です。安全に、自然を壊さずに発電できる方法が確立するまでは、火力水力で十分です。電気も足りているはずです。
たとえ足りないとても、先々のことを考えるならば、安易に急いで自然エネルギー発電と呼ばれるものに切り替えるのは間違いでしょう。
全火力発電施設をコンバインドサイクル発電に切り替えるなど、いろいろ方法はあるはずです。

ゼロシナリオに賛成します。

日本は先の戦争で、核爆弾によって一瞬にして何万人という命を失いました。その恐ろしさを経験していながら、「核の平和利用」という名目で原発を推進した世代に対して憤りを覚えます。

福島原発の事故で、原発は安全ではないことが証明されました。この事故を目の当たりにした時代の人間として、原発には依存しないという決断をしなければ、次の時代の人たちに申し訳が立ちません。

また、使用済み燃料の処理方法も確立していないまま原発に踏み切ったことに対しても、あまりにも無責任ではないかと感じています。
これ以上使用済み燃料を増やさないためにも、将来的には原発依存はゼロにしていかなければと思います。

話は少し違うのかもしれませんが、今30代ですが、昔から政治には期待していなかったし、関心もありませんでした。上の方でなんか勝手に話が進んでいるな、という印象です。

原発やエネルギーとかだけではなく、様々な他の問題についても政府だけでなく、国民も一緒になって議論して結論を出していけるようなシステムができないものかと思います。今は国と国民が対立していて、なんでこんな風になってるんだろうと、残念というか悲しく思います。

8521	個人	家事専業	40代	女性	絶対に【原発ゼロシナリオ】！！！ 経済も人の命あってこそ！ 地震大国に原発は間違い。先延ばしせず真剣に脱原発政策をとってください！！ 原発に頼らない経済を構築すべき！	2歳の子どもがいます。 子どもの犠牲は断固NO！です！！ 国民を守って下さい！ 先住民の言葉【7世代先のことを考え、今を生きる】に学んでください。 お金より、人命第一の人間に戻ろ！！
8522	個人	その他	50代	女性	原発は不可能な選択肢だということがわかった。差別と隠蔽の構造と不可分。脱原発にシフトし、文化を変えよう。	福島の事故が起こる迄私も無知無自覚な生活を送っていました。子どもをもつ親として、もはやもとには戻れません。未だに汚染エリアから離れられない幼い命のこと、分断される家族、汚染された大地、空気、水、そして命を削って働いている作業員のことを思わない日はありません。平常時ですら、原発は被曝労働を強制し、使用済み核燃料の処理という不可能な課題を抱えているという事実を意識から外すことで成り立っています。貧困化の危険という名目で原発を続行することは許されない、新しいエネルギーの開発とライフスタイルの変革によって脱原発を達成することが日本の使命だと思います。
8523	個人	家事専業	40代	女性	ゼロシナリオに賛同します。 できれば、即、運転停止を望みます。 原子力を完全にコントロールする技術が確立されるまでの無期限停止を望みます。 余剰労働力は代替エネルギーの開発に注ぐことを望みます。	福島の事故をきっかけに原発の恐ろしさを知ってしまいました。 原子力発電所を簡単にやめられないことも想像できますが、それでも、このまま運転を続けることの恐怖を思うと即停止を望まずにはいられませんでした。 廃炉を望みますが、やめてしまっては原子力に関する技術の進歩が遅くなるかもしれず、それではすでに大量に出てしまった放射性廃棄物が現状のまま放置されることとなり、本意ではありません。 原子力に関する新技術を生み出すためにも、廃炉ではなく、技術が確立されるまでの無期限停止として、百年後、二百年後かもしれないけれど、原子力に関する新技術の確立に必死で取り組んでいただきたいです。 原子力発電所停止による影響として気になるのが、職を失う方々への雇用対策です。代替エネルギーの研究や大がかりな製造設備の開発を進め、そこに下請け会社など、代わりの職を得るのがより困難な業種、職種、立場の方々を優先的に雇用するのが良いと思いました。
8524	個人	会社員・公務員	30代	女性	一刻も早く完全な脱原発を目指すべきだ。	ここ数十年ほどを振り返っても、日本は大きな地震に何度となく襲われ、大きな被害を受けている。 東日本大震災以降地震活動が活発化していることを考えれば、今後第二のフクシマが生まれないと考える方が不自然ではないか。 またよく議論の遡上に上がる、原発がなければ経済的に成り立たないから脱原発は不可能だ、という説、これにどれほどの根拠があるのか。 「成り立つ」「成り立たない」という言葉はどの程度の状態を差しているのか。 その定義が曖昧である限り、脱原発に伴うハードルを越えられない、などという判断を下しようがないはずだ。 目先の経済だけにとらわれることなく、将来の安全について本気で考え、一刻も早く原発依存から脱出を図らなくてはならない。 原発が抱える問題は、アトピー治療とステロイド剤が内包する問題とよく似ている。 医師は「適量を上手にコントロールして使えば怖い薬ではない、嫌ステロイドは治療の大きな妨げになる」と言う。しかし患者自身で使用量、方法をコントロールすることは極めて難しく、また医師が本気でコントロールしてくれることもない。結果的にステロイド依存を引き起こす患者が多発する。使いこなすことができないのだ。 脱ステロイド治療は体の負担も大きく、治療中は非常に大きな痛みを伴うが、脱した後には依存していた頃より遥かに健全な肌・体を取り戻すことができる。 原発依存にも全く同じことが言える。 そうした事実から目を逸らすべきではない。
8525	個人	無職	40代	男性	原発は、一定割合は必要だと思う。廃炉に為るにもそこに至るまでの技術が必要。自然再生エネルギーそれに移行為るので有れば発電変動が問題。シェールガスでは、フラッシングの薬剤問題が有る。蓄電池の改良も必要。	蓄電池は個人で持つには高価で有るし、年金生活者には負担が大きい。 又、電気自動車を買える程の所得や補助金の問題が有る。 (補助金の国庫負担率の問題と、継続年数の問題がある。) 生活保護者及び年金生活者が、持てる物では無いのでは？ 集合住宅では、所有者が設置し無い限りは如何ほどの設置率に成るのか不明確。 もし、設置為るので有れば強制力(民法の改正が必要と考える。)及び、建築基準法の問題も指摘為る。 築30年以上も経った集合住宅で暮らしているが、修繕し無い建物所有者との問題が実際に有り個人として疑問視せざるを得無い為。 廃炉にする為の積立金が、各電力会社に現状無い事も指摘する。 内閣府・原子力委員会で、オメガ計画が存在して居るので在るなら、 何故其処にも注力し無いのか、甚だ疑問で有る。 これは、核種の変換をして核廃棄物の減量化に繋がるならば、利用し無い理由が知りたい。
8526	個人	会社員・公務員	30代	女性	地熱や波、人や車が起こす振動など電気にかえられる安全なものを使えるようにしてほしいです	人の手におえない原子力をつかうことは危険です。 今ほど電気を無駄遣いしなければ、原子力に頼らなくてもいいと思います。
8527	個人	自営業	40代	男性	原発はすべて廃炉とし、自然エネルギーの開発を国家的なプロジェクトとして推進すべき。	・使用済み核燃料の安全な処理方法がない。 ・大きな地震や津波などが発生しやすい国土であり、いつかまた福島と同じような事故が確率的に必ず起こる。 ・太陽、風力をはじめとしたクリーンで安全なエネルギーの有効利用は、世界中で求められている技術である。 ・したがって、この分野をより推進し、技術で世界をリードしていくことこそ我が国の新しいありかたであると考える。 ・雇用、投資、技術革新など経済的な効果も十分に見込まれる。 ・原発は古くて不完全な技術であり、一刻も早く放棄すべき。
8528	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオを希望します。	福島原発事故がまだまだ収束せず、避難されていらっしゃる福島の皆様のことを思うと答えは1つです。 原発ゼロ！！これしかありません。 子ども達の未来に、安全なクリーンエネルギーを渡してあげたいです。 なので もっと自然エネルギーの取り組みを、真剣にやって欲しいです。 私たちの血税をもっと有意義に使って下さい。 よろしくお願い致します。
8529	個人	会社員・公務員	30代	女性	2030年までの原発依存がゼロかについて	今年5月の時点で依存はゼロでした。 2030年ではなく2012年に依存はゼロにするべきです。 原発や核という脅威は人間には手に負えなかったと認め、 政府は真っ向から受け止めるべきです。 これからは原発依存なしにどうやっていけばいいかに目をむけるべきです。 10数年後に原発使っていていますか？と今更聞いてどうするんですか？ 政府はこれから増え続ける放射性廃棄物をどのように処理するかも無計画です。 わからないことは全て国民の子供、未来の人達に任せて自分たちは見て見ぬ振り。 そして原発依存をどうすればいいか、 あれ程の事故が起こった後でもどうすればいいか国民に聞いてる人達が、 自分の国のリーダー達というのが恥ずかしいです。 国民は努力する準備が整っている。今が核依存から抜け出すチャンスなんです。
8530	個人	会社員・公務員	30代	女性	(1)原発ゼロを支持します。	まず、原発を再稼働させることに強く反対します。 　福島の原発事故を受けて、事故がひとたび起これば国内はもちろん混乱し、不況になりますが、海外からの旅行者が減ったり滞在者の帰国が激増したり、日本のものは輸入拒否されたり事故収束のための支援で恩を売られたりと国際関係にも大きく響くことが分かりました。その意味では、経済発展のために原発を動かし続けるのだとは言い切れないと思います。 　また今後数十年に渡って地震の活動期が続き、大地震は高確率で起こると言われていることも考えれば、福島の原発が津波ではなく地震であれほどの損傷を受けたことが証明されている以上、早めにすべての原発の廃炉の作業に入るべきです。大地震が起きたら、日本は原発事故がなくても復興のために経済的に苦しくなるのは目に見えているのですから、原発を稼働させ続けてより負荷をかけるのは無意味です。動かす分だけ排出される放射性廃棄物の処理についても決着がついていません。すでに問題が山積みのところに負の遺産を作ってよいものでしょうか。 　さらに不安なことには、現時点で、大地震による原発事故をどうしたら防げるのか、万が一事故になったときの対策はどうしていくつもりなのか、なにも説明がされていません。普通の会社であれば事故が起きたら理由と改善策を顧客に示すのが当然ですが、それがされないのは電力会社が市場独占しているが ゆえ傲慢な態度を貫いていても歪みを正せないからではないでしょうか。消費者がどこの会社から電気を買うか選べるようにし、競争させることで健全な運営体質を作るべきです。 　昨年のような節電も継続可能なはずです。原発を動かす前にできることはたくさんあります。それをしないで安易に現行のやり方に頼るのは納得できません。 　最後に、私は研究者でも専門家でもありませんので、生活者としての実感を述べますが、原発は怖くて危険なものと分かったので、もう頼りたくないと思っています。自分が快適に暮らすために、これほど恐ろしいシステムを使わなくてはならなかったとは思いもよりませんでした。なにより未来を担う子供の健康に影響するのが不安です。経済優先で子供のことを考えられない国はおかしいと思います。
8531	個人	会社員・公務員	40代	男性	日本国に於ける原子力による発電を廃止する時期を、全国民に早急に発表される事を切望します。	福島原発事故以降の政府、電力会社、報道機関等による国民への情報提供に対して深く失望しました。先の大戦後敗戦国として米国等に骨までしゃぶり尽くされ、命令通りに国策を決めて来た挙げ句がこの有り様です。過去に例を見ない大事故を起こし、近郊の方々はじめ国土の半分の地域でかつて経験した事のない健康被害にお悩みの方々がいらっしゃるにも関わらず、何ら適切な対応もせず時が経つのを待つばかりで、しかもあろう事か被害が明確になる前に汚染物は全土に拡散し、全国民の均一的な被爆を急ぎ賠償責任を逃れる方策を取られました。一方では電力会社の保身の為火力発電等を止めてまで原発の再稼働を進めようとされておられます。私はこの国を愛していますから、国民に選ばれて国事を遂行するあなた方が国民を虫けら同然に扱っておられる事に対して怒りを抑えられないでいます。とは言えあなた方を罰したところでこの汚染は消えませんから、同じ日本国民としてあなた方に人間らし生きてほしいと思うばかりです。原子力による発電は、地震国日本では安全な継続を保証する事等不可能です。我々日本国民は海に囲まれ大変資源に恵まれているのですから、米国の要請をキッパリと断り、自然エネルギーによる発電のみにして行きましょう。真に独立した国家を作りましょう。その為の第一歩として、原子力による発電を廃止する時期を一刻も早く国民に示して下さい。一度はあなた方に捨てられた国民達も、きっともう一度協力して行こうと思い直すはずです。ご決断下さい。
8532	個人	自営業	40代	男性	原発廃止	最終廃棄処理にも困るようなエネルギー政策は必要ありません。 今後誰が最終的な責任をとれるでしょうか、責任をとれる人間なんて存在しえないと思います。日本国のみならず、地球全体を考え世界唯一の被爆国である日本が率先して自然エネルギーへの転換をするべきではないでしょうか。 どうか、お願いします。
8533	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原子力を0にする、ゼロシナリオに賛成いたします。 東電に公金をつぎ込む前に、資産である送電部門を売却させるべき。 そして発送電分離を早く実現して欲しい。	これ以上原子力発電を続けて良いことなど、何も無いからです。 福島第一原発の健康被害が懸念され、事故の後処理もままならず、事故の責任追及、原因究明、被災者の方への保証など、何一つまともに終わっていません。 先日大飯原発が再稼働されましたが、私には、再稼働しないで済む様に十分努力がされたとは思えませんでした。 電気は足りているのに、東電の資産が減ることを恐れて再稼働したという意見を多く聞きます。 それを払拭するきちんとした説明がある様には私にはどうしても思えません。 この様な責任をはっきりさせずにだらだら続けるいい加減なやり方では、いつの間にか福島の反省もせずに、元の状態に戻ってしまう可能性もあると思いますので、ゼロシナリオ以外は反対です。 何兆円もの公金を東電につぎ込む前に、東電の送電部門を売却させるべきです。 そこを別会社にして、市民がすぐにでもエネルギーを選べる様にして欲しい。
8534	個人	会社員・公務員	40代	男性	「ゼロシナリオ」より他に考えられません。 昨年の大惨事、および原子力発電の持つ致命的な再処理問題の存在を考えれば、日本は2030などと言わず、一刻も早い原子力依存からの脱却を図るべきです。	理由は概要に書いたとおり。とにかく原子力発電については、核廃棄物の処理方法が確立されていない（何百年とか何万年の厳重管理に対し、いったい誰が責任を持てるというのか）ことに加え、そこにかかるコストを正確に反映させずに「低コストなエネルギー」などと言う理論には一切説得力を見いだせない。 ただし、今回は「3つのシナリオ」の設定の合理性の欠如を感じます。化石燃料への依存度を更に下げ、クリーンエネルギーの技術開発のスピードアップを図る事は可能と考えますし、シミュレーションのあちこちに、原子力ゼロを選択した場合に、国民が被る不便や不利益を誇張していると感じます。 また、今回のパブリックコメント募集方法についても、疑問が残ります。しくみの解りにくさ、回答方法の不明瞭さ、子供や高齢者への配慮不足などが散見されます。 しかしながら、我々の民意を聞く機会／場所を設けてくれることになった事自体には前進を感じます。安全な国民生活を最優先とした、一層の努力に期待しています。
8535	個人	会社員・公務員	40代	女性	0%以外考えられません。	政府が原発を残したい訳が、核兵器のためなのは明らかです。 そんな危険なものを残す必要はありません。
8536	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオが実現してほしいです。原発を続けるリスクについてふれてください。省エネをもっとすすめてください。	福島原発では、今でも定時降下物がみられるし、空間線量もあがるし、ぜんぜん終結していないと感じます。この状態で、他の原発で事故が起きた場合、日本は滅びるのではないかと思います。パブコメは、原発を残すリスクについて何もふれていないと思います。きちんと説明してください。 福島原発での事故後の対応があまりにひどいので、他の原発で事故が起きた場合にきちんとした対応ができるとは思えません。なぜ、アメリカでは詳細な報告書が作成されているのに、日本は会議の記録すら残っていないのですか。このような対応しかできない方たちに、原発をまかせられません。 省エネが低いと思います。2011年を省エネでのりこえたので、もっと高く設定できるのではないかと思います。
8537	個人	自営業	50代	男性	ゼロシナリオを主張。「電力供給事業体の分散化・市民社会管理化」と「発電施設の分散化・電力の地産地消化」により、利権、および大規模電力会社の様々な無駄を排する事で、原発はすぐにでもゼロに出来る。	ゼロシナリオの選択を主張する。 そもそも原子力発電は、地球環境にとって温室効果ガスよりも遥かに深刻な放射性物質を排出する。しかも、ひとたび事故を起こしたら、経済的損失は計り知れない。「3つのシナリオ」はいずれも温室効果ガスの問題と経済的な問題を勘案して策定されているが、地球環境と経済の観点でエネルギー問題を考える時、原発はデフォルトで除外されるべき発電方法なのである。 原発ゼロ社会のビジョンとしては、 1. 電力供給事業体の地域分散化・市民社会管理化 2. 発電施設の分散化・電力の地産地消化 を提案する。 電力供給事業体は、自治体規模の小さな区域だけを担当。その経営は一般市民の中から公選された理事会が担当する。この施策により、電力事業を政治からも財界からも切り離す事が出来る。私達は原発ゼロでも社会が維持できる事を、5月から7月までの経験で立証したが、それでも日本社会に原発が必要とされるのは、ひとえに原発が生み出す利権の旨味があるからだ。その利権を無しにしてしまえば、おのずから原発の必要性もゼロになる。 電力供給は、小規模に分散された電力供給事業体がそれぞれに発電施設を設け、営業区域内の需要をカバーできる分だけの供給を行う。需要家数が限定されれば需要量の想定がしやすくなり、大きな供給余力を取る必要が無くなるから、必要以上の大規模発電施設を設ける無駄もなくなる。当然、原発は不要になる。 発電の方法は、各地域の実情に合わせたものとする。当面は化石燃料を用いた発電施設が主になるだろうが、小さな発電施設を数多く分散設置していくならば、様々な自然エネルギーの導入もしやすくなる。太陽光や風力、地熱といった発電方法の他、農業とリンクして、家畜の糞尿から得るメタンガスや、農産物を発酵させて得るアルコールを燃料電池に送る等の方法も有望と思われる。今からこうした施策を推進していくならば、2030年にはかなりの比率を自然エネルギーが占める事が可能だろう。 さらに今まで原発に費やしてきた多額の国費を、企業の自家発電や各家庭の太陽光発電の推進等に振り向ける事によって、発電と電力消費の接近化、さらには一体化を実現。送電ロスを極限まで低減する事によって、新たな発電施設を作るのに匹敵する効果を生み出していく。 このように、利権を排し、大規模電力会社の様々な無駄を排し、日本中を「電気のふるさと」にしていく政策で、原発は今すぐにでもゼロに出来るものと確信する。 電力は、産業用も民生用も、あくまで「人々の幸せを照らす」為のエネルギーである。命を犠牲にする原発の電力は、わが国の求めるべきエネルギーとは言えない事も付言しておく。 以上。

8538	個人	会社員・公務員	30代	男性	日本のエネルギー政策として原発から風力、太陽光発電など自然エネルギーへの転換を望みます。今稼働している大飯原発はすぐに停止し、今日本にある54基の原発は全て廃炉にするという勇気ある決断を望みます。	原発は日本のエネルギーとして最も適さないエネルギーだからです。 そして、悲劇と悲しみしか生まないものだからです。 国会の事故調でも昨年の福島原発事故の原因は、 津波だけではなく地震の可能性を否定できないということでした。 これは大変重たい事実だと思います。 つまりそれは、地震大国の我が国では昨年の福島のようなことが日本のどこでも 起こりえるということです。 それを回避するためには原発そのものを止めるしかありません。 昨年のような事故がまた起きた時、日本は終わってしまうと思います。 福島原発事故は未だ原因も究明出来ていないし、福島の方への保証や 賠償も進んでいない現状です。政府は被災された方への保証を 最優先でやるべきです。線引きもしないで福島県全体の支援に全力を注ぐべきです。原発稼働ではありません。 政府は福島の事故を収束させようとしているように思えます。 福島事故の最大の救訓は、原発に絶対の安全も保証もない、 もし事故が起こったら取り返しがつかない事態になるということだと思います。 いくら原発はコストが安いと言っても一度事故が起きればその保証や賠償で一体 いくらのお金が必要でしょうか？ 使用済み核燃料を保管するためにいくら必要でしょうか？ 何万年も核を保管することが可能だと誰が言えるのでしょうか？ 原発はハイリスク、ハイリターンです。 福島の悲劇を繰り返さない為にも、全原発廃炉という決断を していただくよう政府に強く求めます。 それが本当の「決める政治」だと思います。 そして今まで原発に注いでいたお金を全て自然エネルギー開発に 回してください。日本は太陽電池を発明した素晴しい技術を持っています。 そこに政府が全力を注いでいただければ、きっと素晴しい自然エネルギー 国、日本になります。 今世界が日本という国に注目しています。ドイツは原発を使わないことを 決めました。日本が原発を無くす事を決めれば世界に勇気を与えます。
8539	個人	自営業	60代	男性	2011年1月に西日本エコロードに関しての応募があり、当時、小学生に自然エネルギーの実験を教えていて、エコロードによる、電力売電と自家栽培でしたが、3月11日の原発事故の発生、運命と思い建築	ガソリン自動車（排ガス）による環境問題を太陽光発電事業（西日本エコロード）で貢献！（削除） 今回の、テーマ「つながる、変わる、夢ひらげる」を臨み、お客様視点で、お客様の満足（期待通り）度を高めるCS経営の観点で事業創造を考えてみました。夢は、電動輸送機器（Electric Vehicle: EV）は、電気エネルギーで駆動する高速輸送機器の一部導入とガソリン車から電気自動車（Electric car）化により、安全・迅速・信頼・共感・演出の確保と国際的課題の地球環境問題のCO2削減への貢献に向けてエコ高速道路の実現です。 第一ステップとして、高速道路、SA，PA等に設置条件を臨み、(1)太陽電池 (2)風力発電 (3)圧電素子を利用した『振動力発電』を利用する。 （1）太陽電池の利用 電力事業太陽光パネルを利用した、太陽光ビニルハウスにより、自然野菜・果物、花の栽培により、SA，PAの調理素材として、花は観賞用、土産商品として利用する。 ソーラー畑は、室内の熱や空気の流れがデザインされたモンゴル住居ゲルの形をしており、送風機や換気窓が太陽電池や熱膨張によりアクティブに動作する。 ゲル型のお秘密ゲルの形は耐風圧性に優れ、太陽光も織り込入り、日中の余剰熱は最頂部の換気窓から自然排熱されやすいデザインとなっています (1)集熱パネル：温室内の温かい空気を、太陽熱でさらに高温にします。 (2)DCハンドリングボックス：温かた空気を集め、土中に送り込みます。 (3)太陽電池：太陽電池駆動なので、電源は不要です。 (4)土中管[無孔]：無孔の土中管で土中を温めます。夜まで土中を温かく保ち、凍結を防止します。 (5)土中管[有孔]：有孔の土中管で土中に空気を送り込みます。土中の微生物を活性化します。 (6)換気トップ[熱感応式]：自動的に開閉して、温度上昇を抑えます。 又、各施設の電気・EV自動車の充電（電気）スタンドと、余った電気は売電する電力事業です。 何故太陽光か？太陽光発電は、「太陽電池」と呼ばれる装置を用いて、太陽の光エネルギーを直接電気に変換する発電方式です。地球上に到達する太陽光のエネルギー量は1m2当たり約1kW。もしも地球全体に降り注ぐ太陽エネルギーを100%変換できるとしたら、世界の年間消費エネルギーを、わずか1時間でまかなうことができるほど巨大なエネルギーであり、しかも、枯渇する心配がありません。 現在、日本は、石油や石炭などのエネルギー資源のほとんどを諸外国からの輸入に頼っていますが、こうした化石燃料は使い続ければいずれなくなってしまうもの。太陽の光という無尽蔵のエネルギーを活用する太陽光発電は、年々深刻化するエネルギー資源問題の有力な解決策の一つです。 また、クリーンであること大きな特長。発電の際に地球温暖化の原因とされている二酸化炭素（CO2）も発電時にはまったく排出しません。 エネルギー源の確保が簡単で、地球にもやさしい太陽光発電。日本は、世界でもトップクラスの太陽光発電技術を有する国でもあり、その導入量のさらなる増加が期待されています。 地球全体が太陽から受けるエネルギーは、地表や海面で熱に変わり、ごく一部が風や波、海流などを起こすエネルギー源となります。なお、化石燃料も太陽エネルギーが地中に蓄積されたものです。 　現状では、太陽電池の設置面積をさらに増やすには、日本の場合、海上に設置するしかない。海上基地の建設とその腐食と台風に耐える設備、さらに送電や維持管理に要するコストは莫大で、収支が見合うとは考えられない。また、国外の砂漠地帯に太陽光発電施設を建設するとか、宇宙に太陽電池を打ち上げるとかい計画も最近ニュースになりましたが、太陽電池システムの経済的効果を考慮すると、当面はエネルギー国家戦略事業として、取り組む必要がある。理由は「地球上で利用できる太陽光エネルギーは世界の1次エネルギー供給量の20倍以上」と考えられている。 その他の自然エネルギーはどうなのか、水力発電は現在の総発電量の10%をため、大型ダムの建設はすでに限界に達している。今後は小河川や用水路などでの100kW以下の小規模（マイクロ）水力発電が期待されている。マイクロ水力発電の利点は、ダムや大規模な水源を必要とせず、小さな水源で比較的簡単な工事で発電できることにある。このため、高速道路で、山間地、中小河川、上下水道施設、SA施設などにおける発電も可能であり、マイクロ水力発電の未開発地は無限にある。マイクロ水力発電は技術上の問題はほとんど解決されているものの、法的整備がほとんど手つかずとなっている。 （2）風力発電の利用 （3）圧電素子の利用（圧電床）） 人が歩行したり、車が走行したりする際に発生する振動のエネルギーを電気エネルギーに変換する発電機です。 その仕組みは歩行や走行等の際に生じる振動のエネルギーを独自開発により実現した『小型振動力発電機』ユニット『振力電池?』を内蔵することによって電気エネルギーに変換しています。 振動のエネルギーを如何に効率良く回収するかが重要であり、発電効率を向上させるこの技術は株式会社音力発電の独自開発によって実現可能となったオリジナルです。これらの振動のエネルギーはこれまでただ単に捨てられていたものである。それらを有効利用することによって電力を得る『音力発電』・『振動力発電』・『発電床?』技術はまったく新しいクリーンエネルギーです。 圧電素子：外力を加えると変形して起電圧を発生する圧電効果を有する結晶である。圧電効果：水晶やロシェル塩、チタン酸バリウムなどの結晶に力を加えると、応力に比例して電気分極が生じ、電圧が発生する現象である。人や物の移動が頻繁に起こり、振動の多いと思われる場所に発電機を設置し、音段無駄に捨てているエネルギーを再利用します。
8540	個人	無職	40代	男性	意見聴取会の人選について、基準を公開して欲しい	埼玉県での意見聴取会の結果をニュースで見ましたが、 ゼロシナリオ　4名 20～25シナリオ　5名 という結果だと報道されていました。 身近な人の間では 20～25シナリオ を支持するという人はまず見かけません。 各種世論調査でも廃止を求める人がおよそ70%ぐらいと言うものが多く見かけられます。今回の結果はそうした認識から大きく離れています。 参加者の中に電力事業者、プラント建設関連者、周辺事業の関連者などがいないでしょうか？ これまでも説明会などで事業者の組織的動員があったことがたびたび報道されていますので、不振に思います。 この点について、きっちり精査されているのかどうか、人選の基準を公開していただきたいと思います。
8541	個人	会社員・公務員	50代	男性	30年以内の短い期間で原子力発電の割合を0%とすることに賛成します。	今回の福島第一原発の人災による事故は、電力会社と原子力産業会社のおごりと怠慢による事故と思われる。今回再稼働した大飯原発にしても、原発のそばに断層があり、古い文献には地震と大津波があったとあるが、その対策をしないで再稼働をしてしまっている。特に福島第一で事故処理に当たった作業員たちが使用した免振重要棟もなくこれから作りますと言うではないか。電力が足りないから、産業界が電力不足で商品を生産できないから、などという理由だけで原子力発電を稼働させないでほしい。一度汚染された場所は、何十年何百年にわたりその土地の使用ができないのである。これ以上避難者を作りたくない。電気をぜいたくに使わなくても生活はできる。電気の販売量の大半は産業界の使用なのに、利益の大半は家庭用の電気だというからなおさら矛盾を感じる。よって私は、原子力発電の割合を0%にすることに賛成します。
8542	個人	自営業	40代	男性	脱原発なんてあり得ない、これ以上国民を苦しめないでほしい！	上に同じ、増税、脱原発をやる事で誰が幸せになるのかを考えてほしい。
8543	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロしか考えられません。処理方法がわからないものは普通使いません。こどもが減っています。原発はさらに減らしていっています。未来の世界について本当に考えてほしいです。	先日、東京から避難されてきたおかあさんからはなしをききました。 みんな大丈夫といっていたけれども、こどもがはなじをだしたり、てのかわがめくれたりして、こわくなった。それでいろいろ気をつけていたら、まわりの人におかしな目で見られた。そういう人との摩擦が一番つらかった。また、こどもが将来こどもを産む時に不安になならいように、避難したといっておられました。避難して幸せなことはこどもが外で花を摘んだり、砂で自由に遊んだりとても楽しそうにしていることだ、でも大飯が再稼働してまたなるのではと不安な気持ちがあるといっておられました。お父さんとはなれていることもつらいといっておられました。 また福島から北海道に避難することをお手伝いしている人にもお話を聞きました。北海道で避難してきた子どもたち、大人の甲状腺をしらべたら、がんの方が何人もでてきたそうです。福島にいることもたちはもっとでているのでしょう。これは原発と関係ないといわれるかもしれませんが、それがどうであれ、原発が命に対する不安を増大させているのは明らかな事実です。 私はこの二つの話を聞いて、本当に涙が出ました。こどもを持つ親として、本当に胸が苦しくなりました。福島在住の高校生が「どうせ私たちは死ぬんだ。」「こどもなんて産めない」といっていたというはなしもききました。そんな気持ちでこれから人生頑張れるとは思えません。 政府は少子化対策を進めているはずです。原発は単にエネルギーの問題ではなく命の問題です。いま目先の電気が足りないこと と命とどっちが大事でしょうか。命にきまってます。 日本人は忍耐も開発も得意です。いろんな方法を編み出せると思います。原発以外の違う方法をみんなで真剣に考えましょう。将来の日本がかたがたにするのはだめです。子どもたちに不安を抱えたまま暮らさせるのはどうしてもダメです。電気、足りないならどうぞ減らしてください。
8544	個人	会社員・公務員	40代	男性	処理方法のない、原発は使用するのは不可だと考えます。原爆を受けた日本だから原子力を破棄する、一時的に経済が落ち込んでも未来のために原子力エネルギーをやめて欲しい 原子力エネルギーに猛烈に反対です！	エンジニアとして 自然エネルギーの調達は難しくないと考えます。一つの自然エネルギーだけでなく様々な方法の自然エネルギーを利用することでその場所、場所においても経済が発展すると考えます。土地がある場所では太陽光発電、太陽熱利用、温泉がある場所では地熱利用、波がある東北では波力発電、洋上風力発電、川のあるところでは小型水力発電、民間の建物においては地中熱利用ヒートポンプ、雑工木を固り、断熱をさらに進める。少し考えただけでたくさんの未利用エネルギーがあります。これらをすすめると経済効果も大きく、また世界に向けての軽水地としての発展も考えられます。世界に誇れる技術を持った国、日本！相手を思いやる気持ちを持った国、日本！島国の日本が本当にしなければいけない、唯一、原爆を受けた日本がやるべきことが原子力エネルギーを今すぐ、やめることだと考えます。東日本大震災であれだけの人がなくなったんです。後遺症がこんなに出ているんです！今、大変換をしなければ、いけないと思うからです。子供たちの未来のために日本でなければできないことを国をあげて進めていただきたい。
8545	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発0希望！！！！！	国民全員の意見を聞きなさい。
8546	個人	その他	60代	男性	電気は必要ですが原子力発電所は閉鎖しましょう。	福島原発事故の教訓から、どのような対策をしても、地震国日本では、その脅威から逃げる事は出来ないと思います。 原子力発電による経済のシステムが在るから、そこから脱却出来ないと言う訳があり、多額の税金がそこに使われているため、利権構造も出来ていて、新しく再生可能エネルギーの開発もままなら無い現実をリセットする必要があります。 原子力村と言われている人達の利益優先で電力の事を進めることはやめて下さい。 水力、太陽、波、地熱など安全に電力を供給できるシステムの研究に税を使って欲しいです。原子力と同等の電力を作り出すには他のシステムではお金がかかり過ぎるとも言われていますが、 福島のように故郷に住めなくなる悲劇を見ても、その様に言えるのでしょうか？運の無い人達で済ませるのですか？ この様なリスクのある原子力発電の総てをご破算にする、脱原発法案の早期制定をお願いします。
8547	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発再稼働、断固反対！ 即刻原発をゼロにして下さい！ もう技術的にも十分のはずです、フリーエネルギーに移行しましょう！	原発が無くても十分やって行けるじゃないですか！ もうこれ以上、一部の人間の私利私欲の為に被爆地帯を増やす事は止めませんか？ 原発問題にも国の財源問題にも年金問題にも、もう嘘は要りません。 嘘はいつかきっとバレます、よ。 嘘はもう聞き飽きました。 現実から現実を見るのではなく、真実から現実を見ましょう。 そして行動しましょう。 原発に使われたお金を、フリーエネルギーの開発やソーラーパネルの設置や地熱発電(温泉発電)等の開発に使っていれば、今頃日本は世界一の超々クリーンなエネルギー大国になっていた事と思います。 とっとと世界に誇るクリーンエネルギー大国になって、地球の回復に努めましょう。 もうみんなの意識は変わって来ています。 今までのままだと、政府(国)が国民に取り残されてしまいますよ。 もう若干そんな感じになってますが… 地球(自然)に優しい事は人間(全ての生き物)にも優しいのです、間違いない！ どうぞ宜しくお願いします。
8548	個人	会社員・公務員	30代	男性	雇用創出・エネルギー消費構造の抜本的変革のためにも、原発依存度を早急に縮減すべきであり、「ゼロシナリオ」を目指すべき。使用済み核燃料は「全量直接処分」とすべき。原発の稼動は期間を限定すべき。	以下の取り組みを総合的に推進することにより，再度の原発事故の発生防止，使用済み核燃料物質の現状以上の発生の防止，雇用創出，温室効果ガスの排出量削減といった効果を実現すべき。 ・発送電分離による透明な送配電網運営により，託送料引き下げを達成し，多様な事業者の創意工夫による電源開発を促進 ・北米型シェールガスなど非在来型天然ガスの活用およびコンバインドサイクルにより高効率を達成し，燃料費を抑えた発電 ・人口稠密地域や集合住宅などにおける熱電併給の大規模な導入による，電力需要・熱需要を総合した効率化・最適化 ・既存オフィスビル等の省エネ改修（レトロフィッティング） ・温水焚冷温水器を利用するなど太陽熱を用いた冷房システムの普及を促進 ・スマートコミュニティの実現による電力使用量削減および電力ピーク使用量削減。スマートコミュニティの実現は電力会社主導ではなく多様な民間事業者の創意工夫を生かすべき ・モーダルシフトのさらなる促進による運輸部門におけるエネルギー消費の効率化 ・木質系バイオマス燃料の利用の促進による化石燃料輸入の削減 さらに，これらの省エネ・再生可能エネルギー利用の成功事例を新興国等に仕組みごと輸出することにより，国際社会への貢献を果たすことが可能となる。 現状の核燃料サイクルは，使用済み核燃料物質を再処理し，発電に利用可能なプルトニウムを発電用に振り向け，残りを埋設処分するという路線であるが，再処理については過去45年間に10兆円を投じたにもかかわらずいまだ技術が未確立であること，プルサーマル発電の燃料コストが天然ウランによる発電よりも高価であること，高速増殖炉も技術が未確立であることから，今後の資金投下を最小限に抑え，なおかつ未確立の技術による不測の事故等のリスクを最小化するため，「全量直接処分（フンススルー）」を採用すべき。 以上の施策の実現に向けては，電力会社を所掌する経産省だけでなく，政府においては国土交通省，環境省など各省にまたがる総合的な取り組みが必要。 また，高効率な発電所や熱電併給インフラ等の建設におおむね10年程度を要すると見込まれるので，それまでの間は，電力需給上真に必要であり，なおかつ危険性が最小であることが確認できた原子力発電所に限り，稼動させることが必要。危険性が許容水準を超える原子炉は早急に廃炉とし，その他の原子炉も上記施策の進捗に応じて段階的に廃炉としていくべき。
8549	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は今すぐにでも廃炉へ向けて作業を開始すべきです。そもそもも地震大国で島国の日本に原発はもっとも危険で不要なものと考えます。	日本のような地震の多い国には原発は元々なじまないものです。多くの活断層がありその上又は近くに原発はあります。想定外の地震が再度やってくるのは明らかです。フクシマのように地震で壊れてしまってはどうしようもありません。その上、津波対策はどの原発も不十分。大飯原発再稼動にいたっては安全対策が完了していないのに国の職員を担保に再稼動、安全対策が済んでから再稼動が筋ですよ。再稼動をゴリ押しするのに都合よく人命尊重などと叫ぶのはいかがなものかと思います。また、使用済み核燃料、いわゆる核のゴミは膨大な国家予算をつぎ込んでいながら全く利用価値の無い人体に影響を与えるだけの劇物となっています。地球の地下に埋めてしまえば良いという考えは、日本人の大好きなエコにも反します。そんな無駄金を使うのならそれこそ再生エネルギー開発の為の費用にすべきです。また、数々の隠蔽工作、これは本当に醜いです。本当の事を言いましょう。もう事故は起きてしまったのです。隠すことはやめましょう。 小学生の子供みたいです。そして原子力人らの利権問題。削減・改善すべき最優先事項です。即刻手を打ってください。また特に古い原発、有識者から危ないと言われている原発は廃炉へ向けて作業を開始すべきです。その廃炉作業こそを雇用対策としてください。とにかく日本に原発はいりません。早く再生エネルギーへ転換してください。想定外で済ます無責任国家を返上してください。よろしくお願いいたします。

8550	個人	自営業	50代	男性	最大限に負荷の少ない手段を考える必要が重要だと思います。	原子力は非常に費用対効果が悪いものだということが認識されたところだと思います。 推進派の思惑で、騙され続けられていた内容が浮き彫りにもなってきました。 見えない怖いものの。だれでも辞めていと思うのは当然でしょうが、今現在も大きな負の財産を抱えているものをどうやって小さくすることができるか考えなければ負の財産で国は潰れてしまうと思います。 大きな間違いを犯していたことを理解するためにも時間がかかります。 恐怖のあまりに反対と言ってしまう流れですが、STOPしたら混乱の中やっぱり日本は潰れてしまうと思います。 最大限の効率を図ったうえですべての問題を解決できる所へ進んでいくことを模索していくしかないと思います。 さらに大きな地震が来れば動いていても止まっていても日本は終わってしまうでしょう！ 狭い日本、原子力発電所を立地した場所は永久にそのためでないと使えない土地になっていると思います。 負荷のかからない選択肢をもっと見つける努力をお願いしたいです。 ただ、自分の利益のみしか考えなかったことからくる、情報の歪曲については、早急に究明し、追求することを願います。政治家の方々も騙されていたかもしれませんが、加担した事実を表明し、国民に謝罪することを望みます。だれも間違いを犯したといわない政治家の方々に信用は置けません。これも事実であります。
8551	個人	会社員・公務員	50代	男性	国民的議論と言うのなら、もっと時間をかけても良いのではないでしょうか。	昨日のNHKの特別番組を拝聴しました。いろいろな立場からの意見が聞けまして大変参考になりました。 そこで、なぜ抽選に原発比率を今決めなければならないのかがどうも理解できませんでした。人命にかかわるような重大性、未来の日本の方向性を決める重要性のある課題をなぜ短期間で決めて、まるで之に素朴に思った国民は多数います。菅土過総研の方が「知り合いのドイツ人に日本は2か月で方向性を決めると言ったら、笑われました」とのコメントに思わず テレビの前で拍手をしてしまいました。 私の現在の原発依存度についての意見は、未定です。なぜかというと、数字を把握するにもまだ隠されたり都合よく発表されたり部分的に強調したりなどで判断に困るからです。もちろん「素人に分かるか」的な意見(傲慢さ)もあるかとは思いますが、国民主権であるならば政府はもっと国民との対話を重要視するのが進んだ民主主義の国ではないでしょうか。 政府の誠意と常識と政治哲学に期待します。
8552	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電の再稼働に反対です。即刻止めてください。代替エネルギーは天然ガスタービン、太陽光発電など。	現在、再稼働している大飯原発はなにも安全対策をしていないので、非常に危険です。 津波対策はこれから。免震棟、ベントフィルターなどもなく、大飯原発の断層も検査していない。 さらに地元の避難練習もなく、ヨウ素も配布されていない。 なにも安全対策をしていないのに、稼働させるのは、非常に危険です。 政府はこれでも安全を確認したようですが、一般の専門知識がない国民でさえも今回の再稼働は危険だと理解できています。 次の選挙では、反原発の候補にだけ1票いれます。
8553	個人	会社員・公務員	40代	男性	資源の少ない日本で電力を安定的に供給するためには、安全性をより充実したうえで原子力発電所を25パーセント程度維持すべき	資源の少ない日本で経済を維持・発展していくためには経済のある電力の安定供給が不可欠。エネルギー密度の低い自然エネルギーの開発の必要性は否定しませんが、日本が世界と経済的に戦う上で今後も原子力発電所は重要な位置づけになります。また、既存の原子力発電所の安全性の向上も必要で、その技術開発は日本の国際競争力と社会貢献の両面から極めて重要で有効なものです。従って、これまで以上の安全性を担保した上で原子力の平和的利用を行なうべきです。
8554	個人	家事専業	30代	女性	原発はも う稼動しないように。 クリーンエネルギーに転換しよう。	原発が存在することに不安を感じます。福島の子供達が今も被爆し続けていることを哀しく思います。自分の子供達が将来子供を持てるのが不安に思います。 せめてもう原発をやめましょう。クリーンエネルギーに転換しましょう。
8555	個人	その他	50代	男性	至急、全国のすべての原発を再開していただきたい。	1、福島の原発の事故で亡くなった方はいないが、日本では毎年夏には、熱中症で亡くなる方が多数いること。 2、原子力発電は、国家の隠れた抑止力になっており、原発をなくす方向は、国防上、日本を他国からの侵略を抑止する力を放棄することになる。 3、日本の原発は世界一安全である。今回の事故というピンチをチャンスに変えて、世界中に日本の原発の技術を輸出すべきである。 4、現時点では原発に代わる、低コストで安全なエネルギーがない。 5、原発を縮小してしまうと電気代の大幅な上昇はのがれられない。 6、原発を減らすと、電力供給の不安定化により、国内の産業に大きな影響が出ること。国内の産業の海外流出をまねくこと。 7、現時点で原発をなくしていくことは、日本の中長期の経済成長にとっても決定的なダメージになること。 以上の理由により、政府は、大至急、日本全国の安全対策を万全にするともに、国内の全原発再開をしていただきたい。それが、日本の国益にかなうと同時に、国民を海外の侵略から守り、熱中症から守り、国内の産業をまもり、日本の経済成長を実現し、未来を開いていくためにとても重要であると考えます。 あえて、いう言わせていただくならば、国内の原発廃止を考えるのではなく、500箇所の原発建設をめざし、毎年、軍事力を拡大し続け、核爆弾を増産し続けている、おとなりの中国という国の原発を廃止していただきたい。なぜならば、中国の技術力で多数の原発を建設した場合、万一事故があった時には、偏西風の影響で、日本がどれほどの被害を被るかわからないからである。
8556	個人	パート・アルバイト	30代	男性	原発は全て撤廃すべきだと思います。	福島であれだけの犠牲者を出して、なお原発を 動かす理由が「経済のため」？ 命の上にたつ経済など何の意味があるのか。 一部の人のふところを潤すための原発など全て廃止してください。
8557	個人	会社員・公務員	60代	男性	放射能が拡散する原発事故、核燃料及び廃棄物の移送・処理における放射能拡散事故は発生しており、将来発生もある。原発廃炉時も同様。生命に安全な被ばく放射能レベルは無い。生命を危険にさらす原発は廃止すべき。	環境を破壊する鉱物資源採取、エネルギー資源採取は世界各地で行われており、その労働者は劣悪な環境で生命を危険にさらしている。地域先住民は資源採取現場から排除されている。資源採取量は膨大で持続不可能、環境汚染も深刻である。人類及び生きとし生けるものが健康で生存持続可能な世界であらねばならない。健康で安全・平和に暮らして行ける衣食住の確保が第一。現在のエネルギー・環境政策は財閥、政治家の自己利益追求のためより快適な生活を大衆が求めるよう仕向け、環境破壊を引き起こしている。人類の幸福とは何かを最優先に政策を実施すべき。その上に立ってエネルギー・環境に関する選択を考えなければならない。具体的にはエネルギー資源浪費を押さえた社会への変革、化石資源の採掘量の減少、安全で環境に悪影響を及ぼさないな自然エネルギーへの変換、原発の廃止を政策として進めて行くことである。
8558	個人	パート・アルバイト	60代	男性	ゼロ成長が続き人口減少に歯止めがかからない現状では第一案原発ゼロを目指すべきだ。	福島原発事故の実質的な復興もままならない状態で経年変化が心配ない原発はともかく活断層が懸念された原発再稼働は国際的な我が国のイメージダウン以外の何物でも無い。 結果として第二案に近くなるかもしれないが原発ゼロを目標にして安全性が多面的に確認された原発の再稼働を暫定的に図り古い原発から廃炉にしていく努力をしなければ間に合わない。 今後は核廃棄物処理の技術を世界中の原発処理に生かすべきだと思う。 さしあたっては福島第一原発を国有化しネットワークを一元管理し 発電部門を完全民営化すべきだと思う。 スマートグリッドを推し進め小型水力発電と地熱発電の保護育成を図るべきだと思う。 とにかく原発はサンクコストと認識し今後のエネルギー政策の選択肢から外すべきだと思う。 原発はリスクが大きすぎて保険機能が成立しない。 電力料金も総括原価方式を止めてヤードスティック方式やピークロード価格に移行すべきである。
8559	個人	パート・アルバイ	40代	女性	原発の廃炉を希望します。	原発の廃炉を希望します。大量の放射性物質と人間は共存できないからです。
8560	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」を希望する	廃棄物の処理技術がないため、負担を未来に先送りするだけ。 また、期待された再処理技術（プレサーマル）も現在では 見通しが立っていない。 「絶対安全」がない以上、非可逆性の強い原発はリスクが 大きすぎる 当面、電気行政の見直し、自然エネルギーへの転換、省エネ 推進で電気代の上昇を抑えつつ、徐々に原発依存度を下げる 更に、自然エネルギー等、別手段への取組みを進める事で 雇用創出、および技術力の向上を目指す事を希望します
8561	個人	無職	30代	男性	(3) 20 ～25 シナリオがいいと思います	現状地球環境を考えると、火力発電は減らすべきであることは明白であり、そのためには原子力発電は必要不可欠であると思います。 現在の原子力発電は約3割ですが、原発廃止を訴えている人々はその3割の節電を行った上で発言しているのでしょうか？ 決してそんなことは無く、ただただ原発はだめだと言っているだけです。 今回は偶然想定を大幅に超える津波が原子力発電所に押し寄せてしまっただけということだと思います。 マスコミの押し付けるような原発への意見に惑わされないことを祈ります。
8562	個人	自営業	40代	男性	原発はすべて止め、脱原発国家を目指すべきだ。 地震、津波、火山噴火、台風など、自然災害に加え、戦争、事故など、人的要因によっても、原子力発電所は その存在自体が危険である。脱原発に。	福島原発事故で、原発安全神話は崩壊した。 そして、仮に無事故でも、多くの被ばく労働者を生み出し続ける 原発は、倫理に反した施設である。 また、経済的にも火力、水力、風力など、他の発電施設に対して 長期的に見て、不利だということがわかってきている。 私たちは、未来の子供たちのために、これまでのエネルギー政策を 大きく転換して、脱原発社会に進んで行かなくてはならない。
8563	個人	自営業	30代	男性	今までの原子力政策に反対です。 そしてこれからも断固反対です。	原子力を使って出る廃棄核燃料の始末はどうするのですか？ そこが決まっていないまま再稼働ということ自体おかしいと思います。 長く使えて50年分の発電の為に無毒化するのに短くて何百年、長くて10万年もかかるゴミを抱えて日本が生きていかなければいけないなんてどうかしている。 地層処分(正確には処分ではなく管理です)で地下300メートルに埋蔵しても完全には安全ではなく、そんな負の遺産なんていいません。最近でも地震の多い日本では地層処分は不適合と判断されましたよね。 現在でも大量の核廃棄物を抱えている状態なのに、青森のバ六ガ村施設、トラブル続きですよね。トイレが詰まってるのにどうして再稼働することになるのか？政府は誰もこのことについて説明していなかったですよね。納得いきません。
8564	個人	パート・アルバイト	60代	女性	原発を一日も早く廃止してください。すぐに0%にしてください。	2030年までに・・・と言うのはおかしいと思います。納得できません。地震国日本で、しかも福島原発の大事故があったにも関わらず、いまだにごまかし、ごまかし、原発を再開しようという考えは断固として受け入れられません。事故後1年以上たつ現在でも収拾できずにいる現実を見ても、まだ原発を再開しようというのは一体どういうわけでしょう。これだけの大事故がおきて、被害にあった福島の国民全員に以前と同じ生活を保障できるわけがありません。事実、殆どの方が苦しい不便な生活をしいられています。そしてこれから先もずっとです。それ以上に子供たち、若い世代は勿論、高齢者でも健康への不安でいっぱいであることを本当にわかっていますか。今回の事故だけを見ても、原子炉が動き出し、事故を起したら人間の力は殆ど無力だと思います。福島を見ればわかるはずです。世界中に影響を及ぼしていることを本当にわかっているのですか。廃棄物はどうしているのでしょう。廃棄物と言っても、ただのゴミじゃありません。廃棄物となっても放射能は出てるのですよ。決して完全に放射能放出を止めることはできません。野田首相、あなたも家族、身内全員で福島原発近くに住んでみて下さい。いえ、住むべきです。少なくとも2～3年は住むべきです。私の意見は、2030年などという、とんでもなく先ではなく今すぐに0%にすべきだということです。そして自然エネルギーの推進に努力すべきです。これが一国の首相としてやるべきことではありませんか。そのためには勿論、全国民が節電の努力をしなくてはなりませんが、国が原発廃止に向け真剣に自然エネルギー開発を進めて行けば、国民の理解も得られるのではないでしょうか。首相の役目は国と国民を守ることです。もし第二の同じような事故が起きたらと考えたことありますか？
8565	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発は全廃止希望	三つの選択肢が挙げられていましたが、やはり原発のこわさを思うと再び事故が起こる可能性を残しておくことは愚かなことのように感じます。多少不便でも他の方法があるのですから。そして、他のエネルギーを活用していくための技術を開発していくことができることに日本人の主体性と自信を持ちたいです。 原発が生き物に与える影響を考えたら、使おうと考えたこと自体危機意識が欠けていたとしか思えません。
8566	個人	会社員・公務員	50代	女性	今、日本において原発は再稼働せずに、全て廃炉にするべきです。	今、日本において　原子力発電は再稼働せずに全て廃炉にするべきです。人類の技術力を駆使し、他のエネルギー利用開発を進め、節電の努力を進め、子供たちのためにもエネルギー政策の転換を求めます。今やらなくていつやるのですか！
8567	個人	無職	40代	男性	今後、新しく原子力発電所は日本国内には作れない様にする。	新たな原発は基本的に作れない様にして、徐々に原発を減らしていくのが良いと考えます。 その間で、福島第一原発事故の後始末をするのに全力を尽くすべきだと思います。
8568	個人	家事専業	40代	女性	私は、日本にある全ての原発を停止することが最も正しい選択だと思います。原発ゼロへ向けて日本は変わるべきです。	私は、日本にある全ての原発を停止することが最も正しい選択だと思います。この点に関して今後ドイツの動向を参考にしていけると思います。ネット社会の中で、政府や原発関連の実態は既に明らかで、原発が日本の今や未来を触むだけの存在であるのは明らかです。戦後日本はアメリカの配下にあるのも明らかです。でも、この危機状態だからこそ日本は道徳的な立場からこの事態を脱却するべきだと思います。原発ゼロへ向けて日本は変わるべきです。
8569	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発ゼロシナリオ！	原発の 再稼働はしないで、原発はゼロにして下さい。 代替エネルギーを推進して下さい。 省エネの取り組みを進めて下さい。 原発が近くにある地域の方に なくなると生活が成り立たないよ…という選択をさせるのではなく なくなってもこういう形をとればこの地域での生活は成り立つ という選択肢を作って下さい。 国民に対しても 「なくなるとこんな大変だよ」と脅かすばかりでなく 「このくらいの不便を我慢すれば大丈夫なんですよ　試してみます？」 という問いかけをして下さい。
8570	個人	会社員・公務員	50代	男性	7月4日現在、日本の原発依存度は0%であり、わざわざ2030年度まで待つ必要もない。今すぐ2012年度に現在の全ての原発を廃炉にするの手続きに入るべきである。	今すぐ原発を0%にする理由は、電力は足りている。日本という地震源の上の原発をリスクの高い状態で動かすべきではない。核廃棄別の処理方法が無い。以上原発を動かす理由が見当たらない。今後原発をどうするかなどという無意味、無駄な議論の時間を使って、今後の原発なしを前提にしたエレルギーを作成すべきである。
8571	個人	パート・アルバイト	40代	女性	子ども達のために、危険な原発は今すぐ廃炉にしてください。2012年度に0%。	原発は危険である。廃棄物も処理方法がない。電力は足りている。嘘ばっかりの政府からの情報。事故が起きても、保障もなければ、逃げるための情報もない。全く原子力を電力などに使う見識もなければ、技術もないし、事故対応もない。
8572	個人	その他	60代	男性	原子力発電の比率を0に変えてるべきです。15年ぐらいの行程で、古い原子力発電所、立地の問題が明らかになった発電所から早急に廃止すべきです。自然エネルギーの技術革新に資本を投下し、世界に販売すべきです。	理由 1．今回の福島の事故は人災であることが明確になっています。人災は人の力で防ぐべきものであり、今しかその機会はありません。 2．福島の原子力発電所の一部は地震で壊れた可能性が高いことが明確になっています。すべての原子力発電所の耐震性を再度厳格にすべきで、その費用を考えると、他の自然エネルギーの技術革新に投資すべきです。世界もいずれ、その技術を必要とし、日本の将来の強みになるはずです。 3．使用済み核燃料の廃棄の費用まで考えると、原子力発電は高くつきます。

8573	個人	家事専業	50代	女性	ゼロシナリオにして、原発をやめていただきたい。 またより危ない核燃料の再処理もやめてほしい。	福島原発の事故の収拾もきちんとできず、その原因についても解明されていない。そのことからも人間が核を完全にコントロールすることは不可能で、一旦事故が起こると非常に広い範囲で重大な事故が起こる。また核のゴミを無力化して安全に処理する方法もない。よく子孫に負の遺産を残さないという言い方をするが、原発はその負の遺産の最たるものだと思う。 電気不足についても、本当に足りないのか、きちんとした説明がない。夏の一時期のために原発を使わなくても、今の過剰に快適な生活を求めて使用している電気を使わないことで乗り切れるのではないかと思えて仕方ない。また原発や費用が安いといわれているが、地元自治体に協力金を払ったり、福島での保証金などを考えるととてつもなく高いものになる。 国の方策として自然エネルギーへの転換をすることにより、日本の技術力をもってすれば飛躍的に技術も進むだろうし、新しい産業をおこし世界に貢献できるのではないか。 今の過剰に快適な生活を維持するために危ない原子力発電を続けるのではなく、新たなエネルギーの開発に国が方向転換をするべきだと思います。
8574	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	原発は要りません。	原発の廃炉を求めます。使用済み核燃料の処理が未確定なのに、どんどん使用済み核燃料を排出することが理解できません。 原発にかわる新エネルギーをどんどん創出していきましょう。
8575	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発再稼働反対	原子力発電、再稼働反対です。 福島の事故後、またいつ同じ事故が起こるかも分からない状況で、なぜ原子力発電を再稼働させるのでしょうか。 野田総理に責任が取れるわけがありません。 毎週、金曜日たくさんの方が反対している声を真摯に受け止め、再稼働を止めて下さい。
8576	個人	会社員・公務員	30代	男性	15シナリオを支持します。	原発をゼロにするのはやはり経済的に無理ではないでしょうか。また原発の技術もやめる方がリスクがあると思うので、また原発で出た廃棄物も考えないといけない。なるべく原発の依存を低くし再生エネルギーなど新しい発電方法を模索し、日本の新しい成長分野にしてほしいと思います。
8577	個人	会社員・公務員	30代	男性	原則は原子力発電のゼロ政策を支持しますが、エネルギーの地産地消の原則を貫きながら、エネルギーを売買する仕組みを作るべきと思います。	今回の原発事故を踏まえれば、これまでと同じ仕組みでの原子力発電の維持（補助金などのシステムを含め）はあり得ないと考えます。特に、首都圏・関西圏の電力を地方で作り、地方に補助金を与える現在のシステムでは、その地域の自律的な判断を歪めてしまう問題を孕んでおり、早急に是正すべきです。 一方で、安価な電力は産業の力であることも事実です。地域によっては多少のリスクを抱えてでも安い電力を供給して、産業を誘致するという判断があっても良いと思います。さすがに県単位では、原発事故が起こったときに十分な対応をしていくことが困難のため、電力会社単位（道州単位）で、原発を維持し、その電力を売電したり産業の誘致に用いるという選択肢はありだとおもいます。 従って、(1)国としては、現在のシステムを使っての原発の維持・新設は中止。 (2)一方で、現在の原発の運転・新設は地域の判断に委ね、作られたエネルギーを消費地に売電するシステムを作る。というのが良いかと考えます。
8578	個人	会社員・公務員	40代	男性	結論：原子力の依存度は30%以上を目指すべき 原子力抑制は国民の不安低減のため、これは原発を減らす事のみで達成する必要はない。CO2排出量削減のため火力の依存度は長期的には30%程度に抑えるべき。	放射能、放射線について、国民の理解度が低く、解からない物にたいする漠然とした不安によりアレルギーを起こしている。外部被曝、内部被曝の差異や放射性同位体の種類について、情報の提供、教育が必要。原発よりも火力のほうが如何に実害があるか示さないといけない。 また、安全な原発、要注意の原発、安全ではない原発の色分けをはっきりさせれば「漠然とした不安」は取り除ける。 既設の原発に黄色や赤信号をつけるのには抵抗があろうが、これは必須の作業。 現在、CO2対策としての火力の削減が原発事故以降、下火になっている。ゲリラ豪雨などの実害をもたらす温暖化ガスの排出抑制が急務である事は最近マスコミでは取り上げられなくなった。 原発よりも火力のほうが問題がある。その事は国民に知らされるべきである。 原発を放棄してしまえば「原子力開発の技術、施設、材料がある」と言う立ち位置が無くなり対外的な発言力が低下しかねない。
8579	個人	無職	70代	男性	原発ゼロにして、他のエネルギーに転換を。	原発は他のエネルギーに比較して、クリーンで大きな発電が出来るとは思いますが、地震国日本では一旦事故を起こすと、末代まで放射能の恐怖となり、交通事故の死者と比較される方もおられますが、次元が違うと思います。 現在福島では多くの方が家を失い、仕事を失い彷徨っています。はかなんで自殺された方々も出ております。それなのに再開とはどうしたことですか。よって原発はゼロとし、他のエネルギーに転換すべく政策の変更、切にお願い致します。
8580	個人	法人等	40代	男性	社会の安定と発展のため20～25%を目指す。2020年にCheck&Review。省エネ、自然エネ及び必須技術（系統安定化、蓄電）の目標達成見通し、原子力の実績を見て、2030年の目標を見直し。	社会の安定と発展には電気だけでなく一次エネルギーを含めた全てのエネルギーが必要。経済だけでなく、福祉、医療、教育、サービスにもエネルギーが必須。資源の無い独立国家が、不確かな技術の原発に頼り所況はあるから上他国の資源の輸入を期待して、20年先の目標を今立てるのは行政としては愚の骨頂。 急ハンドル(0%)は本来不要なコストが発生するだけ。投資はあるが効果は『エコで気持ちいい』という感情のみ。また、将来の選択肢を失うリスクがあまりにも大きい。 15%は現実的ではあるものの、40年以上使える原子力発電所を無理に止めるため本来安くなるべき電気代を高くしているだけ。更に、自然エネの負担もあり、経済社会へのインパクトが大きい。 20～25%は従前よりも低いものの、1980～1990年程度のレベルであり、社会が大きく混乱することは無い。ただし、今般の事故を踏まえるならば旧世代の原子炉は第3世代あるいは第4世代並みの安全性を担保する必要あり。その追加コストは火力焚き増しや自然エネ補助金に比べれば微々たるもの。 一方、先に述べた様に20年も先の目標を今立てる必要は無い。2020年にチェック&レビューし、省エネルギー技術、自然エネルギー及び関連必須技術（系統安定化、蓄電）の2030年のコスト目標達成見通し、第3世代以降の原子力技術の実績を見て、2030年の目標を見直すことで選択肢の柔軟背を持たせる。
8581	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	原爆、原子力発電崩壊の経験を活かして、未来の人類に現人類が共存できない核のごみを残し（増やし）続ける愚行を繰り返さず、原子力発電と決別して、未来に向けて電力構造を転換することこそ、国内外での日本の使命	日本は、3.11以前は、世界で唯一の大量核（原爆）被害国でしたが、3.11後は国内のみならず世界に対しての大量核加害国の立場です。 原子力の崩壊で、その地域における、地球上の営み（生きとし生けるもの）全てを喪失したことは、誰の目にも明らかです。 新たな息吹を、育まれる生物を、助けられる命を、全て破壊したのは、驕り高ぶり、快楽に陶酔する人類であり、地球規模の犯罪です。 大きな過ちは、経済の論理が至上命題になり、地球上の営み（生きとし生けるもの）を犠牲にして止む無しまで陥る、驕り高ぶる人類の非情な思考です。 地産地消ではない原子力発電所の建設だけをみても、確の目にも明らかになりました。 これは、地球上の営み（生きとし生けるもの）があってこその未来であることが、明らかに抜け落ちています。 また、日本の国土特性として、地震大国（伴う津波）、火山大国があります。 地震の活動期に入り、多様な自然災害に抗う手立てはないことを嫌と言うほど経験していながら、驕り高ぶる人類は、自然災害をもコントロールできると考えているのでしょうか。 自然は、地球の営み（生きとし生けるもの）に欠くことのできないものですが、時に試練を与えることもあります。 自然豊かな風土を守ることが、地球の営みに身をおくものの使命であって、破壊する要因を排除していかなければ、地球が崩壊します。 自然と共存することが、地球上に存在する生命体の条件であろうと思います。 3.11を転換に、日本人が目覚め、真に豊かな未来へ舵を切ることが、多大な損失経験を活かすことに繋がると思います。 日本国土における原子力発電は、核の地雷でしかありません。 あってはならないものです。 宜しくお願いします。
8582	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発ゼロを目指そう。	原子力は事故が起こった時に十分な対応が出来ないことは福島で実証された。人間の手に負えず、経済的にも割に合わないからこそ、地震や津波に対する対策を適当なところでごまかしてきたわけですよね。本音では核開発の潜在能力維持のために、これからつぎ込むであろう巨額のお金を、省エネと再生エネルギーの開発に回せばいい。ワールドワイドでは省エネルギー技術で世界の先頭を走り、国内では省エネルギー社会、省エネルギー生活へ転換する絶好のチャンスです。
8583	個人	会社員・公務員	50代	男性	日本国内の原発は全機即時稼働停止、廃炉とすべきである。	理由(1)：既存化石燃料発電設備（＋水力発電・揚水発電）で電力供給に問題はない。 理由(2)：短期的に化石燃料シフトで原材料費負担増加しても、下記施策の速やかな推進で 問題はない。日本は十分やっていける。 ・発送電分離、電力事業参入自由化促進等の競争環境整備 ・ガスタービンのコンバインドサイクル発電増強 ・再生可能エネルギー（地熱・風力・太陽光等）発電整備 理由(3)：原発稼働への安全性対策が不十分、未整備。現状で再稼働すべきではない。 シビアアクシデント発生時は、フクシマの状況が繰り返されるだけであり、 第2のフクシマが発生すれば、日本は壊滅的な状況となることは疑いの余地はない。 理由(4)：核廃棄物処理技術が確立されていない。「トイレのないマンション」状況で原発を 継続すべきではない。 理由(5)：事故が発生すれば、制御不能な壊滅的状況を惹起する未熟な技術を実用に供する べきではない。フクシマの事故収束もできていない綱渡り状態を何時まで続けるのか 狂気の沙汰である。
8584	個人	会社員・公務員	40代	男性	(1)ゼロシナリオを支持します。 福島。小高地区など事故以降行かれた方はそれ以外の答えを持たないと思います。人間が生きていく条件が整っていません。国は、最低限の生活が出来る環境を整えるべきである	(1)ゼロシナリオの理由 (1)人間が制御できないものは動かさない (2)新たな電力供給に向けた産業を構築すべきである (3)放射能被害を二度と起こさないためには廃止を判断すべきである
8585	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電所のエネルギー比率0%を支持します。	日本のような地震の発生の多い国での原発利用は危険すぎる。世界では地震の発生の少ない地域にのみ設置されている。現在の原子力発電所の立地場所の断層の調査は科学的公平性に欠けていると感じている。 また、火力発電所は都市部にあるのに対し、原子力発電所は人口の少ない僻地に設置されている。もし原子力発電所が安全であるならば、電力が必要な都市部に立地すべきである。原子力を推進している国や電力会社もその危険性を認識しており、大切な都市部に危険な原子力発電所は設置できないと考えている。 そして、原子力発電所の安全性の評価や危険性の想定も推進側に有利にしか行われていない。福島原発の事故は想定外との政府や電力会社の見解を見ても原子力発電所を安全に運転でき、万が一の事故に適切に対応できるとは考えにくい。 原子力発電所の使用済み燃料の終処分の場所や方法も決まっていないのに原発の利用はありえない。現状では若い世代と未来の世代に膨大な負担と危険を引き継がせることになる。今の経済だけ優先した施策ではなく、将来の世代のことを考え、最低限、負の遺産を残さない方法を考えることが最優先されるべきである。 地球温暖化については現在の経済優先の消費社会のあり方から議論をはじめるべきである。経済的な国際競争力のために低コストでに炭酸ガスの排出の少ない原子力発電所を選択したいのであろうが、まずは社会全体の環境問題に対するあり方から見直し、本当に必要な電力消費量を決定し、それに見合った発電所を建設するべきである。 原子力発電所による発電は本当に低コストなのであろうか？建設や使用済み核燃料の管理、再処理、最終処分等の全て行程に投入される税金を計算に入れた発電コストは膨大なものではないか？福島の事故の補償や対策に使われる税金等を考えれば、全く経済的、財政的な利点はない。一部の産業のために、国民に多大な負担を与える電力生産方法である。
8586	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発を無理に中止したらどうなる？産業は弱体化、貧富の差が拡大。高層ビルのエレベーター、エスカレーター停止等、理想と現実を理解できない人がやたら多い。賢い人間なら自然エネルギ促進をアピールするべきだ。	マスコミが、原発0の報道しか流さないことに憤りを感ずる。原発を今停止するとどうなるかを、どんなデメリットがあるのか、もっとマスコミは報道すべき。それが殆ど、いや全く見られない。 国会デモとかしてるけど、本人たちは、仕事を海外に取られて収入ゼロ、テレビも見ない、パソコンもエアコンもエレベーターも使わない生活を今すぐにできる覚悟があるのか！ 考えがあますぎる。理想を国にぶつけるべきではない。 原発だけではない、消費税アップ反対も全く同じ流れ。消費税をこのまま維持したらギリシャの二の舞、もっと苦しい生活になるのが報道てされない。どうしてマスコミはこんな偏った報道しかできないのか。 これが意見を出す理由だ。
8587	個人	自営業	20代	女性	原発について。	再稼働反対運動が盛んですが、私自身としては原発は再稼働するべきだと 考えています。停止をしたところでウランがなくなるわけでもなく、 工場自体、完整な停止は不可能であり、結局誰かが使われていない原子炉を管理しなければなりません。そのときの運営費は消費者がいなくなった場合どこからでるのかそれが年金からであるならばホントにもったいないと思います。 ロシアのチェリノブイリの現在を知っていれば原発反対の数も少なくなるとは 思うのですが…
8588	個人	パート・アルバイト	40代	男性	原発をすべて停止し、今こそ平和的で持続可能なエネルギー政策を果敢に実施して、その理念を世界に発信すべきときである	まず現在の原発（核エネルギー）依存について。 現在の方式の原発に依存する事があり得ないことは福島での事故でも明白になった。そもそも原発は核破棄物処理が未解決の研究段階の技術であり、実用段階には至っていないこと、そしてリスクが想定できないため適切な額の保険がかけられない「商品」になっていないことゆえに、稼働させていること自体が異常事態である。早急に全機停止し、火力、水力、風力、地熱などの発電に切り替えるべきである。 例えば、頻繁に事故を起こし制御できない技術ではなく、自然で持続可能なエネルギーへのシフトにおいて、被災地の東北や北海道は風力資源に恵まれた土地に臨み、被災地を中心にして、海上風力発電を行なっていけば、原発でまかなってきた3千万ワット／時以上の電力を得ることができるのは、各試算からも明らかである。 世界では先進国が核から撤退しつつ、途上国に核エネルギー発電を設置して、そこから電力融通を受けようという姿勢が見える。それは新たな不安の萎延でしかなく、即刻、その風潮に異議を唱え、日本も、原発輸出をやめるべきである。 平和な世界を構築するために、日本はやや不十分ながらも、憲法9条を堅持してきた。その理念をいかし、エネルギーにおいても、新たな紛争や悲劇を回避するためにも、積極的に、核のない世界を構築すべき時である。 そのイニシアティブをとるのは今からでも遅くはない。世界はフクシマ後の日本の姿勢を常に注視している。目先の利益にとらわれて、大局を見失ってはいけない。 先進国で大きな力を有する日本国は、すべからく、平和構築に尽力すべきである。そのための第一歩が原発の全機即時停止であり、それがエネルギー政策的にも決して無理がなく、また環境保全という目的に照らしても、もっとも理性的で、思慮深いものであると信じる。
8589	個人	会社員・公務員	40代	女性	2030年の時点で原発を0%を希望します。子供達が誇りの持てる国家であって下さい。	今まで税金が原発に使われていたこと、豊かで平和に暮らしていたのが無知の産物だったことは、私も反省しています。もういいです。原発稼働の理由には地方の雇用の問題が大きいこともわかります。隠さずに公にして協力を募ってください。国会議員も国民の一人のはずです。豊かな自然を守り、人を大事にする国に生きたいはずです。これからは税金を一円たりとも原発稼働に使ってほしくありません。廃炉にするためだけに使って下さい。自然エネルギーに移行させることに使って下さい。子供が安全に育たない国、隠蔽すれば許されると考えている大人が毎日テレビに出ている国が豊かで知的だとは思えません。期待しています。ぜひ誇りの持てる国作りをお願いいたします。
8590	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発：ゼロにする 使用済み核燃料：再利用しない	核のゴミの処理方法、場所が決まっていない。 事故を起こした時のリスクが大きな過ぎる。 電気代、CO2の問題はあるがゼロにすると決めて進めば自然エネルギー技術が加速的に進歩していくであろう。技術とはそうやって進歩してきた。
8591	個人	パート・アルバイト	10代以下	男性	全国にある原発の再稼動を今すぐ停止して廃炉の段階に早急に移り原子力に頼らないエネルギー政策に移る	ひとたび天災にあえば原発の建物自体が無事ですまなくなり大災害を引き起こし長期にわたって放射能被害に苦しめられるのは福一原発で経験しました。しかも、高放射線量あるる放射性廃棄物の処理も未だに確立しておらず。大事故を引き起こす危険性も孕んでいます。そのため他にも理由がありますが、安全に維持できない原発を廃止して原子力に一切頼らないエネルギー政策に移ることこそが最善の策でしょう。

8592	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロを選択します。 私達は電気がなくても生きてきましたが 土、水や緑がなければ生きられません。 生物として、子孫に何を残すべきでしょうか。	使用済み核燃料の安全な処理手段が、 今は見つかっていません。 再生可能エネルギーに移行する間 国土を失う可能性がある 原発を使うにはあまりにも リスクが高すぎるということが 東電の事故でわかりました。 恐怖と隣り合わせの原発を維持しながら 生きて ゆくより、原発ゼロに伴い発生する 困難に立ち向かう方が納得が出来ますし やる気もです。 そして新しい日本を作るんだという 前向きな気持ちで育児ができます。 失敗を隠蔽して出口の見えない 道を突き進むことを 子供に教育したくありません。 生物は思い通りにはならない、 そして人間もまた生物である、 失敗は責めたり責められたりするために あるのではない、学ぶためにあるのだ、 と子供達に伝えたいのです。 私達が事故から教訓を学び、 原発ゼロを選択することを 子供たちへの投資とすれば 日本を維持するコストを担う国民として 一番チャレンジする価値が あるのではないでしょうか。 自分の痛みばかりに敏感になるだけでなく、 一人ひとりが大量の使用済み核燃料を 引き受けて今後日本で生きる人々に 心を引き寄せて、この問題を考えて欲しいです。
8593	個人	自営業	50代	男性	3つのシナリオで選ぶならゼロパーセントだが、一刻も早くゼロパーセントにすべきである。	福島の事故をみてもわかるように、原子力は不測の自体が起きたときにコントロールできるような技術ではない。日本のように地震などの自然災害の多い国には不向きの技術である。事故の後に第一線の学者たちが格納容器は無事だ、メルトダウンはあり得ないと言っていたが、第一線の学者たちでさえ状況がわからないというのは、実際コントロールできる技術ではないだろう。実際、ちょっとした事故は日常的に頻発している。 原子力は「安価」で「安定」した電力を供給できるというのが売りだが、そのコスト計算も使用済み燃料の処理、地元への補償、今回のような事故の費用を含めると、むしろ高く付くのではないか。 今まで原子力に多額のお金と時間をかけてきた。同じ努力を太陽光や地熱など自然エネルギーにも費やしていればという気持ちになる。今からでも遅くはない。新しいエネルギー源の確保に早急に取り組むべきだ。そして、無駄なエネルギーを使わないということも国民皆で取り組むべきことである。
8594	個人	自営業	40代	女性	原発反対です。日本は原発を止めて下さい。自然エネルギーへ転換して下さい。	原発、大反対です。国が本腰を上げれば自然エネルギーへの転換は可能なはずです。ドイツでは福島第一の事後の直後、すべての原発を停止しました。放射線量もしみじみ測らず、大丈夫だからと願い生活している人々。農業や水産業に関わり被害を受けている人達に東電、国や行政はしっかりとした保証をせず、「風評被害だ」「東北を救え！」と言って、一般市民に数値をあげた放射線量の農作物や魚等を買わせている。おかしくはありませんか？自分の家へ帰ることの出来なくなってしまった人がいる。福島の方のことを思い、原発の再稼働をすることは止めて頂きたい。安全でクリーンな自然エネルギーへの転換を強く願います。
8595	個人	無職	60代	男性	全原発即刻廃炉	全部の原発を即刻廃炉にすべきです。原発はプルトニウム239という半減期24，000年もの長きにわたる放射性物質を産出します。この猛毒性物質の処分は地中深くに埋めておくぐらいしか、現時点では考えられておりませんが、毒性が薄まるまで10万年とも100万年ともいわれている物質をそれ程の長期間安定的に管理できるのかはなはだ疑問です。未来の人類に対し我々は大変申し訳ないことをしています。もうこれ以上こんな危険物質を生み出すことは即刻止めるべきです。 当面必要なエネルギーはLNG等による火力発電に頼るしかないでしょう。また一段と省エネルギーを進めることも必要です。将来的には宇宙太陽光発電を含めた自然エネルギー100%を目指すべきです。 核燃料サイクルは既に破たんしており、高速増殖炉もんじゅも即刻廃炉とし、2兆円を超えるムダ金を支出した六ヶ所村の工場も即刻停止すべきです。 今後の原子力関連予算は、廃炉技術の開発、核のゴミの安全管理、プルトニウム239のような危険物質を減らすための核種変更の研究開発等に予算を振り向けるべきです。
8596	個人	無職	60代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。2030年よりももっと早い時期にゼロにする計画を期待します。	原発ゼロシナリオを支持します。福島のような悲惨な原発事故を二度と起こしてはならないと強く思います。子供たち、孫たちの世代に処理技術も確立していない核廃棄物を残すことよって得られる便利さや、経済の発展は偽りのものです。福島の経験を踏まえ、今こそ安全・安心なもので地球にも優しい再生可能エネルギーを計画的、積極的に導入するとともに、エネルギーの大量消費型の社会から、省エネルギー社会への転換を図ることが重要と考えます。過渡的に厳しい節電を求められたとしても、それには積極的に協力したいと思っています。
8597	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力比率は、20～25%とすべきであり、新エネの導入に加え高効率火力発電技術（高効率ガスタービン技術、石炭ガス化複合発電技術）の実用化を加速させ、各種電源をバランスよく構成していくべきと考える。	安心・安全な日本としての継続的な発展を考えた際には、エネルギー源の海外依存度を今後も低下させると共に化石燃料を安定的かつ廉価に調達していく必要がある。そのためには、原子力発電の比率を20～25%に維持し化石燃料に対しての価格凍制の役割を担わせることが肝要となる。また、過度な太陽光、風力発電についての期待は、電源の特性上人為的に出力を制御できないため（気象条件により出力が変動して、必要な時に発電できない）慎むべきである。 なお、原子力発電についての安全性については恣意的な議論でなく、技術的、工学的に定量化して安全性を確認していくべきであり、政治的に原子力発電の可否を利用すべきでない。 火力発電技術については、天然ガス（LNG）への過度な偏重は、調達価格面およびセキュリティ面から好ましくなく、石炭をクリーンかつ高効率に利用する技術を早期に導入し、石炭比率も現状を維持していく必要がある。
8598	個人	自営業	30代	女性	私は、地球温暖化防止、持続可能な暮らしのためにも原発ゼロを支持します。	原発はあきらかに、持続可能な方法ではないからです。将来の人類に対して、今生きているわれわれは、責任を持つべきだと考えます。やみくもな経済発展の行き着く先は、環境破壊、人間社会の荒廃、そして自分たちが立っている場所の崩壊です。そこに生まれてくる新しい人類に、言い訳がたちません。そして、他の生き物たちにも。経済が発展しなくなることをおそれて、なぜ、将来の世代につけを まわす方法を選ぶのか、理解しがたいです。
8599	個人	学生	10代以下	男性	原発反対！自然エネルギーに代えて下さい！	お母さんが僕たちが公園で遊ぶのをずご気にしています。海に行くのも気にしています。セシウムがばらまかれている。ストロンチウムがいろんな所に、、、テレビの専門家は大丈夫だというけれど、みんなどこかで心配している。昔のように安心して遊びたい！原発をなくして下さい！自然エネルギーに！
8600	個人	家事専業	30代	女性	ゼロシナリオが必須。 過酷事故が再度起きれば日本は経済的にも生命的にも終わり。 再生可能エネルギーにシフト・省エネに力を尽くす中で新しい産業が生まれるはず。 原発利権より人類の未来を優先すべき。	ゼロシナリオが必須だと思います。 シビアアクシデントがもう1ヶ所、例えば西のほうで起きた場合、日本の農業や漁業は完全にアウト。 国内だけでなく、他国にも更なる迷惑をかけ、日本製の食品はもちろん、工業製品なども「放射性物質がついてそう」という理由で売れなくなるでしょうから、それこそ経済が破たんしかねません。 「国内の物はダメなんだからウチの国から輸入しなよ高くつくけど仕方ないよね」と足元を見られることうけあいです。 日本人はすぐ「デマ」だ、「風評被害だ」と現実逃避な発言をしますが、実際に計測し、数値が出てしまえばそれが現実なのです。 いくら基準値を緩くしようとも、ごまかそうとも、それで内部被曝してしまうということが事実です。 食品からの内部被曝（例え低線量であっても）を是とするのはあまりにも健康や生命を軽んじていると思います。 チェルノブイリの教訓があるにも関わらず…。 地震大国日本に、それも津波の来そうな海沿いで、活断層の真上だったりする場所にまで、こんなにも多数の原発があること自体、本当はそもそもの間違いではないかと思います。 もして稼働し続ける限り永遠に終わらない「放射性廃棄物」の量産に関しても、自分たちの子供や孫、何代にもわたり危険なことを未来に強制的に押し付けることになるのは許せませんし、人としてどうかと思います。 再生可能エネルギーの開発・普及、効率の良い蓄電池の開発・普及で、新たな産業も生まれるでしょうし、省エネタイプの製品開発に力を尽くせば、今よりもっと少ない発電量で全体を賄えるようになるのではないでしょうか。 たくさんある水路や河川など、水の流れがある場所に、昔の水車のような発電機を設置するとか、環境に配慮しつつ安定的に発電する方法はいろいろあるはずです。 小さく区切った地域の中で、電力の地産池消ができるようになることが一番良いのではないかと思います。 日本にはそれを可能にする技術を開発する能力があるはずです。 原発利権より、世界中の後世何代にもわたる人間や環境の安全を優先すべきかと。 若者の健康がなければ国はおしまいです。
8601	個人	会社員・公務員	40代	男性	再生可能エネルギーの推進	原発については震災以前からなぜ処理方法も利然としない、費用も明確に国民に示していないのに推進するのかという不満でいっぱいであったが、震災が契機となり今更だがその議論がフムラ）だけでなく、なされることは歓迎したい。日本の英知をフル活用し原発ゼロ社会へ舵を切り替えるべきだと考える。我が家も太陽光発電を導入し微力ではあるが、貢献している。初期投資費用がかからない屋根レンタル方式は普及の近道と考える。
8602	個人	家事専業	50代	女性	3つのシナリオ、それぞれに多くの数字が示されているが、にわかに信じられない。したがって3つのシナリオは原発の存在を認める必要を納得させるためにようにしたと思われる。	私が明確に、安全が確保されない原発はなくしていくという方向以外ありえないと考える。全地球的問題だ。たとえ1%まで縮小したとしても事故が起きれば、取り返しがつかない。いくらCO?が排出されないといっても、一度事故が起きた時の深刻さは議論の余地がないと思う。原発を維持する努力を続けるよりも、太陽光、地熱、風力、波動などと自然エネルギーを活用した技術の向上、開発に官民一緒になって取り組むべきだと思う。また、政府は責任ある決定というが、だれがどういう責任を取るのか？原発の事故はその影響は日本だけに止まらないことは福島で明らかになった。責任の具体的な内容を明らかにしてほしい。職を辞するとかといったことで取れる責任ではないと思う。
8603	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は全て即刻廃炉をして下さい。	未だに福島第一原発からは放射性物質がもれ続けており、次に大きな地震が来たら、日本の汚染は誰も手が付けられない、何処にも逃げ場のない事態になります。
8604	個人	家事専業	40代	女性	今こそエネルギーシフト！子ども達に「死の灰の負の遺産」を残さないで下さい！	3.11で自然災害の多い日本では原発が適さないことが判明しました。老朽化の問題もあります。今こそ自然エネルギー、省エネ、コージェネレーションなどにエネルギーシフトして、雇用の拡大を図る時期です。既得権益を守ろうとする姿勢は、国民に曝されています。死の灰という負の遺産を子ども達に残さないで下さい。福島の子ども達を守って下さい！！
8605	個人	会社員・公務員	30代	女性	今後のエネルギー政策について。もっとも理想としたいのは脱原発です。原子力依存度0%を望みます。	大きな理由としては、福島第一原発の廃炉方法が確立できていないこと、使用済み核燃料を再処理するにしても、直接処分するにせよ処分場も処分方法も確立できていないからです。このようなエネルギーをこのまま使い続けることに関しては強い不安を感じます。私には子どもが2人おりますが、この子達の未来のことを考えると、原発はなくしていかなければいけないと思います。原発のことでたくさんの人達が憎しみ合う時代はもう終わりにしたいです。
8606	個人	自営業	30代	男性	原発の賛否とｴﾈﾙｷﾞｰ比率は同列に語られるものではなく、上位の選択として原発の賛否があるはず、国民にその選択をさせるべき。	ｴﾈﾙｷﾞｰ比率はまだ検討の段階にない、電力会社の情報公開が不十分ではないか 原発の賛否とｴﾈﾙｷﾞｰ比率は同列に語られるものではなく、上位の選択として原発の賛否があるはず、その選択があってから、または原発のあり方を決めてはじめてｴﾈﾙｷﾞｰ比率の議論が成り立つはずだ。 議論のすり替えがなされている、そしてへたくそだ。
8607	個人	自営業	50代	女性	原子力発電は即刻やめて、廃炉への計画をたてるべき	一つは、放射性廃棄物をどうするかで、問題解決ができていない以上、原発を動かすことはすでに論理が破綻している 二つ目は、原発は労働者の差別のうえに成り立っていることが明確 三つ目は、日本の周囲の海水温が高いのは原発から出る排水によるものだから これらは原発のもつ根本的な問題です。また、福島第一原発の事故がいまだにつづいていて収束の見込みも立っていないことから、原発を動かすことは日本国民の動揺をさらに増すものでしかありません。 今の状況で若い世代に夢を持てといっても無理でしょう。 福島第一原発の事故を真摯にとらえ、原子力ムラは解体して今まで推進してきた学者は引退してもらいたいと思います。原発政策を大転換し、すべて廃炉にもっていくことが日本を元気にする原動力となることでしょう。
8608	個人	家事専業	70代	女性	ゼロシナリオを選択。	使用するエネルギー量を想定して、それをどう賄うかという考え方ではいけない。原子力発電は、危険なもの。初めからわかっていたはずだが、実際に福島第一で事故が起きた。 その後の見直しなのだから、原発廃炉を基本に考えるのが当然の選択であろう。 今後国民はさらなる節電をしていくと考えられるし、それよりもまず実際に電気は原発がなくても足りている。関電では大飯原発稼動後、火力発電所での発電を停止している。これはつまり、原発は再稼動しなくても良かったということ。 原発ありきで考えるべきではない。
8609	個人	自営業	40代	男性	原子力発電は 2030 年といった遠い将来ではなく、今年、来年程度の短期間で ゼロにすることが必須である。後世の人類に恥じることのない決断をお願いしたい。	福島原発で4基が同時に失われる大きな事故が起こったということは、原子力発電所の事故の確率がこれまでの公式の主張に比べて何桁も高いものであることを疑問の余地なく示すものです。 仮に今回の事故の教訓を踏まえて既存の全ての原発に十分な対策がとられたとしても、歴史の浅い技術である原子力発電所ではこれまで予想もされてなかった、あるいは今回の福島の事故のように可能性は指摘されていたものの想定する必要がないとされていた事故が起こる可能性は否定できません。 また、仮に現在の原子力発電所でこれ以上事故が起きなかったとしても、使用済燃料の再処理技術が確立しておらず、また長期的な原子力利用のためには必須の技術である高速増殖炉が実現の目処すらたっていない現状では、軽水炉の運転を継続することは将来、数千年から数万年にわたって安全に保管する必要 がある放射性廃棄物を製造し続けることであり、再処理技術、高速増殖炉技術あるいはそれに代わる長寿命の放射性廃棄物の処理ないし安全・安価な保管技術が確立するまで運転を止めるべきと考えます。 原子力は2010年で電力の26パーセント、一次エネルギー全体から見ると10パー セント以下にすぎないものです。 まず原子力の利用を完全に停止、それから 天然ガスの利用、省エネルギーの推進、太陽エネルギー等の再生可能エネルギー の利用の推進等により CO2排出の削減、コスト削減をはかっていくべきと考えます。 以上、受け売りではありますが、この文章に賛同いたします。
8610	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電は廃止	原子力エネルギーは、どれほど技術が上がっても制御できないと思います。現段階でも放射性廃棄物の処理に30万年かかる由。その間、ずっと子孫に管理をしろ、なおかつ核のゴミを出し続けるぞ、というのはあまりに無責任だと思います。現在のウラン・プルトニウムによる原子力よりもトリウムの方が安いと聞きます。安全を第一にする方策も模索すべきです。今回の事故は人間の能力の限界を露呈しました。これでも大地震が起きたら、日本を放棄しなければならない事態も想定しなければならないかもしれません。少なくとも原子力政策自体に反対する国民が多いのであれば、耳を傾ける必要はあります。21世紀の日本人は何をやってたんだ、と言われないために。
8611	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオを推進すべき	原発建屋が吹っ飛んだ時の恐怖が原点。誰も「責任を持って」管理・運営できないことは明らかなのに、それでも原発を維持しようという考えが理解できない。いわゆる「核のごみ」ひとつにしても解決できないまま、先送りすることしか出来ていない。
8612	個人	自営業	50代	男性	再稼働反対。原発即刻ゼロ。	再稼働反対。原発即刻ゼロ。3択の選択肢として、「2030年までに」という条件があり、即刻ゼロが無いのは、不当な制限である。2030年までに、大災害な無いという保証は無い。国会事故調では、IAEAの5層の防御も無く、既存の施設に対する根本的な防御もなく、体制も人材も悪いため、稼働すべきではないと結論付けている。公聴会動画を見れば明白である。それでも、稼働を続けると言うのは、国民無視としか言えない。企業の自家発を購入する、送電発電分離するなどで、即刻電力不足は回避できる。即効性のある手段を無視して原発に依存することは許されない。
8613	個人	その他	40代	女性	原発いらない。放射能ばらまかないで！	直ちに影響ない直ちにとはどんな期間ですか？ 後に影響あるってことですよね！ 普通に暮らさせて下さい。 これ以上苦しめないで！
8614	個人	無職	60代	女性	将来の子どもたちに危険を残しておいてはいけないと思います。	昔は、こんなに便利ではなくても、それなりに生活できました。 贅沢に慣れすぎていると思います。

8615	個人	自営業	50代	男性	原子力発電の電気は要りません！	真にこの国の国民、国土、歴史、文化、風土を思う時、一度暴走したら制御できない「原子力発電施設」はやめたいです。絶対安全とした愚かさはすでに露呈しました。今尚、福島の4号機の危険性は海外でも周知の事実として捉えられています。 自分たちの世代で自然に帰せない「核廃棄物」を、我々の子孫へ知らない顔して渡す愚かさについても、以前から反対でした。 我々には叡智があります。 既存の風力、水力、火力に加え、水や空気からもエネルギーは作られ、特許も取得された技術もあります。いまこそ、国を挙げて新しい安全で安心なエネルギーシステムの構築で世界をリードし、新しい国づくりを行なうべきと考えます。
8616	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発は不要だと思います。	震災からずっと、食べ物に対して疑心暗鬼しております。 まだまだ、何から何ベクレルでている、といった情報を耳にしますし、これから数十年に渡って付き合わなければならないと思うと、とても不安だし、未来に希望がなくなります。 何が怖いって、これからですよね。 これから被爆の影響が出るんですよ。それだって、他の原因に押し付けようとするおつもりですよね？ だから再稼働なんてできるのでしょう。 もう、次の時代を生きる新しい平和な考えの人達は着々と動いていて、 これからもどんどん増えていくと思います。 いくら原発を稼働する権力があっても、古い時代のシステムには乗らない人々が増えていくと思います。 もちろん私も。 原発被災地のみなさんの気持ちを、 どうか汲み取ってくださいね。
8617	個人	会社員・公務員	40代	女性	再生可能エネルギーの効率的利用の確立と放射性廃棄物の処分方法確立と火発におけるCO2削減を確立を推進し、いずれかの方法に問題が生じても最低限必要な電力をまかなえるようにするべき。	現在、日本の電力発電に関してはそれぞれ一長一短である。 再生可能エネルギーに関しては、環境に優しいエネルギーであるが、天候に左右される側面が大きい。 また、原子力に関しては、安定的にエネルギーを供給出来るが、放射性廃棄物の処理処分が確立出来ていない、事故が起こった時の対応という問題が生じている。 火力発電に関しては、比較的簡単に発電できる反面、化石燃料の埋蔵量の問題、輸入における問題、CO2排出に関する問題が生じている。 日本の電力発電に求められる事は、安全に、安定に、比較的安価に、の3つが大前提である。しかし今の日本には、全てを満たす発電方法がない。 不幸にも東日本大震災を機に福島原発の問題が生じてしまった。しかし、今の段階で発電方法を絞るのではなく、ベストミックスで発電し、それぞれの発電方法について更なる研究を進め、また、新たな発電方法を模索し、安全に、安定に、比較的安価に発電できる方法を追求するとともに、万が一そのうち一つの発電に問題が生じた場合でも国民の基本的生活が脅かされる事のないようにしていかなければならないと思う。
8618	個人	無職	50代	女性	早期に原発0にシフトする（再稼動反対）	日本の将来を左右する問題なので 原発0の方針を早く決めてください 早期に原発0にシフトする（再稼動反対） 理由 地震国なのに当時から 原発ありきで地盤など調査がずさんであった。 新しい場所を確保が困難だったので 地盤が万全でないのに すぐ隣に複数を建ててしまった これまでも事故があったのに 隠蔽され対安全などという 安全神話を根拠無しに喧伝してきた。 それと核ゴミ処理問題もありますよね 地震国なのに地下に埋めて 問題ないとまた言い張るのでしょうか 再稼動すれば核ゴミが増えます これは日本だけでなく 地球規模に発展する問題だと思います 今、日本人がなにを選択するか 世界中が注目してるんですよ もちろん転換するには 経済的にも困難はともなうけれど 豊かな地球という財産を残すことができます 方法論 各個ソーラーパネルと蓄電池を義務付け ビルなどは屋上を使用 足りない分だけ水力、地熱、風力、海洋など 自然エネルギー中心にする （火力も徐々に減らしたい） 自然エネルギー法を作り 利権、既得権となるべく早く調整をさせ 施行してください （公的節電） シャトルから見ると 日本は夜でも異常に明るいのだとか。 ・観光のためのイルミはなくす ・信号機とかソーラーに切り替えていく 地震はいつおきるかわかりませんので 早期にお願いします
8619	個人	無職	60代	女性	原発を即刻廃止してください。作るのも、売るのも、稼働させるのも、すぐにやめてください。	次世代に楽しい自然、安心して暮らすことのできる日本、世界を残さなくてはなりません。一部の人たちの権益のために、原発を作ったり、売ったり、稼働させたりすることは、絶対に止めてください。野田政権は大飯原発を再稼働させました。絶対に許すことはできません。 私は今まで政治的な活動に参加したことのない、平凡な主婦ですが、もう黙ってはいられません。明日は反原発デモに参加します。行動しなくては、日本はどんどん駄目な国、悪い国になってしまいます。 今までお上のすることに任せきり、生かさず、殺さず状態にされていた、愚かな日本国民たちも少しずつは変わっていくでしょう。
8620	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原子力発電0%の日本を！ 全ての原発の即刻廃炉、核の厳重な管理と封鎖を。 エネルギー政策の転換、持続可能なエネルギーへの転換。 電力事業の改革：送電分離、電力会社の殿様的な存在を根本から見直し。	福島の事故、今も継続する放射能汚染、食品への不安、被ばくへの恐怖、生活が一変してしまいました。 今、全ての原発を廃炉にしても何百年も放射能の管理は人類に課せられ　　そんなもの、一刻も早く闇に葬りたい思いでいっぱいです。 核は核で一刻に封じ込めて封鎖してください。瓦礫の拡散も論外。幸いにも汚染を免れた地域には、これからの日本のための重大な役割があります。 そこを汚すような愚かな政策はやめてください。 そしてせめてこれ以上廃棄物を生まないためにも、即刻廃炉へ、原子力発電を止めて下さい。 電力が足りない、 燃料が高い、電気料金値上げ、廃炉への途方もない行程… 電力会社に全て丸投げしていては、日本は電力会社に乗っ取られて国民はそんな電力会社のために働き、税金を納めているような社会、怒りがこみ上げます！ 即刻、電力会社の解体が必要です。 東電は、福島、及びその他の原発の廃炉への事業 発電・送電。売電は別な新たな会社を設立してください。 素人の、パート勤めの主婦ですら、そう思う、そう考えさせられるほど、愚かな日本の今です！ 原発をまず止め、この地球上からなくしましょう！！！！
8621	個人	自営業	40代	男性	日本の原子力発電は維持すべきである	原発をやめるか、維持すべきかは単なる感情論で決めてはならないことである。脱原発を掲げる人々は次の課題点に明確に回答すべきである。 (1)脱原発を実際に施行した場合、現在即座に使用可能な代替エネルギーには限度がある。そのため実際には原子力エネルギーに代わって石油、重油への依存度が高くなっている事実がある。イラン問題による「ペルシア湾封鎖」あるいは「中国の東シナ海への領海支配拡大によるシーレーン封鎖」は国家としては当然考えなければならない重要事項である。以上の緊急事態により石油や重油が日本に入ってこなくなった場合に、エネルギー枯渇により日本が追い込まれる事態を想定しているのか。またその対策を考えているのか。この問題にこたえきることができなければ安易に「脱原発」を言うべきではない。 (2)間もなく尖閣諸島は中国によって実効支配されるであろう。尖閣諸島は中国の日本侵略の序章である。尖閣の次は沖縄、台湾が標的とされる。尖閣、沖縄、台湾侵略が中国共産党の国家目標とされている限り危険が回避されることはない。中国の日本に対する最終目標は日本占領と天皇の処刑であることをしっかりと認識すべきである。現在の中国は友好的な隣人ではない。過去に日本から侵略を受けた屈辱を背負っている軍事独裁覇権国家であり、国際法が通用しない国である。日本から米軍を追い出し、脱原発実行で日本の核保有能力を奪ってしまえば、日本と中国の外交は成立しない。なぜなら「核のカード」を使って日本を屈服させることができるからだ。兵器を使用することなく日本を占領することも可能となるのだ。原発は単なるエネルギー問題だけではない。国防問題でもあるのだ。この事態は今から十分に想定されることである。この国防問題の解決策が提示できない限り原発をやめてはならないのである。
8622	個人	自営業	30代	男性	電力の自由化。 原発を使うか、使わないか、はそれから決めるようにしてみては。	自由化で、国民に選択肢を持ってもらえば、国民が何を望んでいるか1番分かるのでは？
8623	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発はゼロにした方が良い。 例えどんな障害があったとしても。 そして代替えエネルギーの研究開発速度を高めて世界をリードしていく日本になって欲しい。	原発の稼働がなくなり、例え停電になったとしても、自然現象と割り切れるし、たった一度の万が一で、その先何百年の苦しみをもたらすものは要らない。 また、苦しくてもゼロにしてしまう事で、知恵も出るし、代替えエネルギー開発の速度も上がるし、国際社会でも先駆者となり、追づいする国も出てくると思う。
8624	個人	会社員・公務員	50代	男性	「原発ゼロ」、にする政策を計画的に推進すべきと考えます。	私たち夫婦には孫がいます。将来この子にとって、日本はどのような国になっているのかと考えさせられます。世界有数の地震国でありながら、何をどう間違えたのかわかりませんが、なぜ原発なのでしょうか？ 間違いは間違いと、勇気を持って認めるべきです。 放射能をコントロールできると科学者が考えるのは自由ですが、一般市民の判断は「NO！」であり、研究室の中で扱うに留めるべきものと考えます。プルサーマルはいったいどうなったのでしょうか？「たら、ねば」に甘えていては日本は滅びるでしょう。 当事者である東京電力の対応を見ていると、あまりに利権の象徴のような動きに、絶望感を禁じえません。エネルギー問題がどうあるべきかの追求を忘れ、現状維持に走る姿は、なんとも、周回遅れの野蛮人たちの集まりにしか見えません。責任感が全く感じられません。 これからの日本を創り、発展させていく人たちにとって、原発は大きな足かせになります。いま、ここでの判断が、さらにそれを重くします。将来の人たちにとってどうあるべきかを考えるのが、見て見ぬふりをしてきた、すなわち間違いを犯し続けてきた、我々世代の責任と感じます。 したがって、潔く「原発ゼロ」に向かって、代替エネルギーを開発すべきです。日本には豊富な地熱があります。科学者の研究テーマにはなりにくくとも、また利権に結びつかなくとも、エネルギーは安定こそが大事でしょう。温泉組合や公園問題は原発に比べれば、解決は容易です。将来世代を含めた「生活第一」を考えるなら、この方法がベストです。
8625	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを希望します	再稼働に絶対に反対です。最終処分できないものをこれ以上増やさないでください。 自然エネルギーの活用を促進しながら、省エネルギー化を推進してください。 本来ならばもっとエネルギーを使わない生活も出来るはずです。 資源が無いのではなく、活用していないだけ。 豊かな自然に囲まれた日本を、地球を未来の人々に残して行きたい。
8626	個人	会社員・公務員	60代	男性	口先で議論しても答えが出る問題でないし多数決の答えが正解ではない。 現代の「資源浪費環境破壊型産業社会」が持続不可能な社会に至ってることを自覚できれば、議論せずとも答えは、原発0しかない。	過去60年、先進諸国の人々はより早く楽で便利で快適な社会＝人類の進歩と信じ、技術を競い合い、資源を奪い合いして大量の工業製品をつくり出してきたが、気がついたら植物の吸収量をはるかの超えるCO_2を排出、大気中の過剰のCO_2が地球上の熱バランスを変え、地球規模で記録的な豪雨やかんばつが多発、また原発の燃料であるウラン鉱石を含め化石燃料は底をつきはじめ、まさに今、これから人類は、いかに生きるべきかが問われている。要するに「資源浪費環境破壊型産業とその産業で支えられた現代社会」は間違いなく行き詰ることは明らかであり、エネルギーと環境の有り様を見直すことは、人々の生き方や国の有り様までの全て見直す、極論すれば現代社会を壊して新たな社会をつくることを意味すると確信する。これから人類が未来永劫にわたって生きるには、地球の環境容量（植物の吸収量以下）にCO_2を減らすことは必須条件であるから、どの選択肢もCO2大量削減（最終目標80%削減）も通過点に過ぎないことを認識すべきと考える。くれぐれも意見を集約するメンバーも決して保身や体制のことを念頭にせず「人類の理想」を描くことができれば、答えは自ずと明確である。 私は長年環境保護のボランティア活動を行い自らも行動している。我家は年寄り二人であるが、一人当たりの電力量は1000kWh/年、CO_2排出量の0.7t/年であり、世の中の1/3である。やればできるし、まだまだ減らせると思っている。くどいようだが「資源浪費環境破壊型社会」はは終わったことを肝に銘じ、縮原発→脱原発→CO_2の80%削減の実現に向けて覚悟して努力すべきである。
8627	個人	無職	70代	男性	原発は全廃すべき。現在の経済活動を維持、発展させるために原発は不可欠、との考えは本末転倒。国家、国民の生命の安全を最優先とし、その前提でエネルギーを如何に確保するかを考えるべき。	1）原子力エネルギーは未だ人智の埒外の技術であり、完全にコントロールできていない。研究と実用化は区別されなければならない。万一の事故に対して暴発をコントロールし得ない現状では、原発はそれが確立されるまで封印すべきである。 2）原発の代替エネルギーの開発は、日本の技術力からすれば容易に達成可能。 3）大量生産、大量消費は近い将来地球を必ずや破滅させる、反るを知るという倫理観、勿体ないという価値観を浸透させよう。現在の日本は、一年中24時間エネルギーを浪費し過ぎである。 4）処理法も未解決な状態で六ヶ所村に保管されている原発廃棄物の量は膨大であり、原発を稼動すればするほどさらに増大する。地殻変動の激しい地震国の日本では、それらが永久に安全であるという保障はなく、むしろ危険性の確率の方が大きい。日本次没の種を将来に残してはならない。 5）原発エネルギーは安価とする試算は、廃棄物処理費、事故対応費用まで含めたものでなければならない。それでも安価とは思えない。 6）事故の起こらない人工物は あり得ない。必ず、原発事故は再発する。狭い日本で、国民はどこへ退避するというのか。 7）原発がそれほど安全だと主張するなら、エネルギーを必要とする都市、工業団地内に自家消費できる原発を設置すればよい。その勇気はないのに、原発の必要性を主張するのは無責任である。 8）小型水力発電機、風力、太陽熱、天然ガス、地熱等、あらゆる自然エネルギーを利用する多角的な取組みを実行すればよい。

8628	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオを強く強く望みます。 自然エネルギーに完全シフトしていってほしいです。 そのために料金があがるのであれば、かまわない。	ただちには影響はない。自分達がよければそれでいいのか。 何が一番大切ですか？お金ですか、経済ですか? 命じゃないですか。 人間が、扱えないものをもうこれ以上未来に残さないでください。 これ以上自然を壊さないでください。 人間も自然の一部です。人間も人間により、壊されています。 今ここで、シフトして、神様がくれた素晴らしい自然の楽園をとりもどしましょう。 大人ですよね。子供を守りましょう。
8629	個人	会社員・公務員	40代	女性	原子力発電所は廃炉、無尽蔵な自然エネルギーに転換し、新しい産業を創出してください	原子力発電所で事故が起きれば周辺に放射性物質を撒き散らし、水、空気、海を汚して、何万年も人が住めなくなってしまいます。 原子力発電所で従事している労働者は、必ず被曝します。 使用済み核燃料の安全な廃棄処理方法がありません。 上記3点から原子力を使用することに反対します。 原子力発電所がなくなったら仕事がなくなると危惧する方がいます。廃炉には何十年とかかります。使用済み核燃料の管理など何十万年でも足りません。 また、安全な管理・処理方法の研究開発は続けなければなりません。 これらに従事することも可能でしょう。 また純粋に国産の、しかもエネルギー原料を海外から購入する必要のない自然エネルギーに転換することで新しい産業、雇用が創出されます。 ぜひとも日本は自然エネルギーの分野でNo.1になって欲しいです。
8630	個人	自営業	40代	女性	赤字増やしたくない政府の思惑と責任感ゼロ自己保身のみの電力会社の思惑にはのっかりたくない。『原発ゼロシナリオ』を推します。	自然エネルギー活用をもっともっと押し進めるべき。 自然エネルギーの更なる実用化に向けてとにかく大きく動いて欲しい。 と同時に、今の電力システムを改革し、地域分散型も進めて欲しい。
8631	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力に頼らない電源確保	福島のように大切な国土と国民の生活を失わないように原子力に頼らない電源確保をするべきだと思います。原発の安全性は不確実。電気の無駄をなくせば自然エネルギーでも間に合うのでは
8632	個人	自営業	40代	女性	原発依存0%を希望です。原発再稼動も反対。 現在再稼動している原発も直ちに、停止してください。	原発依存0%希望です。 原発再稼動も反対。 現在再稼動している原発も直ちに、停止してください。
8633	個人	自営業	30代	女性	私は原発依存度ゼロのシナリオを選択します。	ひとつは、原子力の安全性への疑問があります。 今回の福島県での事故をきっかけに「絶対に安全」ということは もう言えないと実感しています。自分たちで処理できないものを 作り出すことは怖いです。私は自分の子どもの将来に責任を もてません。 原子力依存をゼロにするタイミングは、いまなのではないかとも 感じています。これだけの多くの人がエネルギーに関心を寄せ、 ゼロにするための多少の苦痛があるとしても、理解を得ることが できるのではないでしょうか。
8634	個人	学生	20代	男性	事故が発生した場合の損害が許容できないため、現行の商業炉及び実験炉は20年後までに全て廃炉にすべきだと思います。	すぐさま全原発を廃炉とはいかないまでも、20年ほどををめどに全基廃炉が望ましいと考えられます。311における事故では非常に運に恵まれていたものの、それでさえ多額の損害を被りました。日本列島の風上に位置する原発が事故を起こした場合のインパクトは福島第一原子力発電所における事故の比ではないはずです。100年程度しか運用できない過渡的電源にもかかわらず、事故が発生した場合の損害が大きすぎます。20年ほどの時間をかければ現行炉の減価償却を進めることも可能ではないでしょうか。私は日本が好きですし、故郷を恋しいと思う人間です。国が亡びかねない電源は技術立国が保有するにはふさわしくないでしょう。 　蛇足ですが、溶融塩炉や高温ガス炉について次世代の原発の検補である旨の記事を目にすることがありますが経済的な実現性を示した例は見られません。その辺について政府の公式コメントを発表して頂ければ議論はより深まるものと思います。
8635	個人	無職	60代	男性	地震国日本では、明日にでも巨大地震が起きると言われており、第二の福島原発事故が生じることは十分考えられる。即、原発再稼働を止め、原発ゼロの安心して暮らせる生活を一刻も早く取り戻したい。	地震多発国の日本では、明日にでも巨大地震が起きと言われており、第二の福島原発事故が生じる可能性は十分考えられる。再度、原発事故を起こせば国民の生活はさらに破壊され、地球全体の環境に与える影響も大きく、日本は世界から産業も含めたすべての面で信頼を失い孤立することになる。 　即、原発再稼働を止め、放射能汚染に怯える生活から原発ゼロの安心して暮らせる生活を一刻も早く取り戻したい。 　福島原発事故で明らかになった通り、安全性を軽視し、経済性を優先して重大な事故を起こした責任は、原発を運営してきた電力会社とそれを行政指導してきた国にある。その責任は誰が、どうとるのか。注視していきたい。 　また最終的な廃棄物処分の見通しもついていない中での原発推進は、これまでと同様、原発行政の無責任体質そのものであり、原発に依存する「15シナリオ」、「20～25シナリオ」は、あり得ない。
8636	個人	会社員・公務員	30代	男性	no nuclear	地震で爆発する原発を廃炉にしないのは狂気の沙汰。 茶番とも言える0%15%25%の3選択。 言わないでもわかりますよね？ いつまで国民をバカにするつもり？ 日本中放射能汚染させる極悪事件を起こしたのに逮捕者ゼロ。 超極一部の腐った人間の金儲けと核武装と国民の命を天秤にかけるな。 アメリカの植民地日本。 汚染地域から子供を逃がせ！ 絶対許さん！
8637	個人	無職	60代	男性	2030年の原発依存度はゼロとする。地熱発電を利用すれば、電力需要を賄うことができる。今回の原発事故の原因が経済産業省にあるにもかかわらず反省・謝罪が行われていない状況では再度事故を起こすことになる。	2030年の原発依存度は、ゼロとするべきである。そう考える理由は2つある。 第一に、国家戦略会議のクリーンエネルギーのイメージでは、再生可能エネルギーとして太陽光発電と風力発電しか考慮されていないが、地震・火山大国である日本の唯一のエネルギー資源は地熱であり、今後はこの地熱発電を飛躍的に拡大するべきであり、そうすれば原子力に頼らなくとも日本のエネルギーは十分に賄っていくことができるからである。 第二に、福島第一原発のシビア・アクシデント発生の本当の理由は、原子力安全・保安院の規制を骨抜きにしてきた経済産業省のエネルギー政策であり、組織の継続を安全よりも優越させるその官僚体質である。つまり、今回の原発事故を引き起こした大罪人である経済産業省が、まず、省を挙げて国民に謝罪し、事故の原因を自ら明らかにすることこそ最も重要であるのに、現状では全くその反省がない。どこが間違っていたのか、誰が悪かったのかを明らかにしない限り、原発は今後必ず再度重大事故を起こすと考えられ、このような状況で相変わらず原発に依存することなどできないと考えるのが、国民の良識であるからである。
8638	個人	家事専業	50代	女性	原発はいらない。国民を見殺しにして何を得ようと思っているのか。原発は全て廃炉にすべきです。日本は世界中で笑われています。いますぐ原発をやめてまっとうな国になるべきだ。	原発はいらない。 危険なだけで必要じゃないから。
8639	個人	無職	60代	男性	すべての原発を廃炉にして下さい。省エネや節電の工夫、自然エネルギー利用などで原発無しの生活を国がリードして下さい。エネルギー選択の論議はもっともっと長い期間が必要です。	福島で被曝しながら暮らしている人、故郷から避難させられている人、仕事を失った人、家族が離ればなれになっている人・・・・・本当にかわいそうです。 　２５０kmも離れた相模原でもお茶や椎茸からセシウムが出ています。我が家の柿子の実やシソの実からもセシウムが出ました。雨樋の下では0．6ベクレルの空間線量（通常空間の10倍以上）を検出しました。娘が妊娠しているので家庭菜園も空気も不安です。 　でも、福島ではその雨樋の下の線量と同じかそれ以上の中で暮らしている子ども達がいます。本当に心配です。 　野田首相は原発事故の検証も済んでないのに大飯原発は安全と言って再稼働を決断しました。でも、再び想定を超える大地震津波が起きないと断言できるのでしょうか。原発事故以来、国や電力会社の安全発言はまるで信用できなくなりました。 　今、福島の人々に思いを寄せればどうして再稼働が出来るのでしょうか。被災した人たちは皆怒っています。命をかけてやるべき事は被災した人々の救済ではないでしょうか。 　私たちは電気を湯水のように使う生活のあり方を改めようとし始めています。省エネの工夫や節電の努力も始めています。また、太陽光発電など家庭で出来る創エネも考えています。企業も省エネ創エネ技術を飛躍的に高めようとしています。 　経済の発展一直線よりも子々孫々の安全の方が大切です。原発はすべてを廃炉にして下さい。 　エネルギー選択の論議はもっともっと長い期間が必要です。国民的論議と言うならば各都道府県のすべてで、公開討論会が必要です。もちろん会場での参加者の意見や質問も受けて、論議を深めるべきです。 　最終的には国民投票のような形ですべての国民の意見を求めて決着すべきです。形だけの国民的論議は政府の民主的ポーズに過ぎません。 　民主党政府の皆さん。被災した福島の人たちの声、放射能に不安な多くの人々の声、そして未来の子どもの声を聞いて下さい。
8640	個人	会社員・公務員	30代	男性	段階的に原子力発電への依存度を0%へ目指すべきだと思う。	放射性廃棄物の処理にかかる年月および費用を考えると、最終的なコストパフォーマンスは非常に悪いと考えます。 現在原発はコストのよい発電だと一定義されていますが、原発1機あたりにかかる、高レベル放射性廃棄物を保存する貯蔵施設の建設にかかるコスト、長い年月をかけて放射性廃棄物を保存しなければならないコスト、また廃炉にかかるコストを計算し、それらをすべて原発を稼働させるために必要なコストとして規定して、原発による発電開始と同時に、原発を動かす事業者に負担させるのはどうでしょうか。その負担金は電力料金に反映させても良いと思います。負担金を集めておく基金を設立し、それを順次廃炉の際に使っていく事で、次世代に後始末の負担を負わせないことが重要だと考えます。
8641	個人	無職	60代	男性	原発比率はゼロに向けて推進していき、その過程で自然エネルギーを活用する方法に転換すべきである。	今回の福島原発事故の経緯から判断して、人類は現状では核分裂の制御ならびに安全な発電事業を遂行し得ていないことが判明している。従って、今後は原発稼働を最小限に抑え、再生可能な自然エネルギーの活用等、多面的なエネルギー政策を進め、現在ならびに将来のために、より安全なエネルギー政策を推進すべきである。 　現在の人類が得た科学の知識・工学をフル稼働させ、効率的な発電・配電・消費等の技術の発展を推進させるべき政策を策定し、必要としているエネルギー確保を推進していくべきである。
8642	個人	家事専業	70代	女性	原発依存を0%を希望です。原発再稼動も反対。 現在再稼動している原発も直ちに、停止してください。	原発依存を0%を希望です。原発再稼動も反対。 現在再稼動している原発も直ちに、停止してください。
8643	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを選択する. 日本は無資源国だ. 原発に頼りすぎた. 人口減少や省エネを考えると, 多様でスマートなエネルギーを利用する社会にすべき. 一方, 責任をもった原発廃炉や放射能管理を永遠に行うべき.	私は茨城県南部の空間線量毎時0.2-0.3μシーベルトの地域に住み仕事をしている. 家族には結婚前の娘や息子がいる. 近所には小さなお子さんがいる. 次の世代や後世の子どもたちへの放射能の問題を考えると, 一時でも早く原発に依存しない社会を作るべきだと考える. 人災で起きた福島第一原発事故は, 決して終息しているわけでなく, いつ次の爆発が起きるか不安定な中にある. 毎日のように起きている地震, 台風や低気圧の通過など, 毎日不安な気持ちで生活を送っている. これは, 福島だけの問題でなく, 日本国中の原発を抱える地域で同じような不安の上の生活である. このような危ないエネルギーに依存してきた社会ははやく転換すべきである. 福島原発事故で日本は変わる必要がある. 消費側は, 去年の節電対策で, 使用電力量もずいぶん抑えられることがわかった. また人口も減少し, エネルギーの使い方をわれわれはもっと節約型の生活をめざすことも考えるべきで, そうすると今後の必要なエネルギー量予測も減少方向にあるだろう. 少ないエネルギーを効率的に必要なところに配分しながら利用する社会システムや考え方が必要である. 供給側は, よりスマートでグリーンで, 多様なエネルギーを生産するシステム作りが必要である. 小さなものでは, 戦前もあったという小さな小川での発電, さらにゴミ処理場での発電, ソーラー, 風力などなど. 規制緩和を行い, 消費現場で発電も行う発想を取り入れてほしい. 現在の原発は, 事故原発, 廃炉予定原発, 核燃料や使用済み燃料, 廃棄物など管理が永遠に求められる. 今後莫大な予算を永遠に求められる. この過程では, 天変地異で事故がおき, 今回の福島原発のような事態も起きるだろう. ますます莫大な経費が必要となろう. しかし, 私たちはこれを永遠に安全に管理する義務もある.
8644	個人	パート・アルバイト	20代	女性	今すぐ自然エネルギーに大量に予算を投入して、原発を廃炉にして下さい。	自然が好きだし、命と健康が大切だから。 日本は世界に誇れる仕事を、国がその為の環境作りをし、国民が国を信頼し、潤滑に回れば豊かな国になると思うのです。 そーゆー仕事をして下さい。アメリカの犬なんても辞めましょう。 日本には素晴らしい文化と技術と発想力、知恵がありましたよね。 今やそれがコンピュータにとって変わられ、電気に頼り、海外に頼り、その力を失ってしまった。 自然エネルギーという、自然との相互扶助で成り立つ物を考えるという事が、今後あらゆる面で日本のアイデンティティを変えて行くのではないでしょうか。
8645	個人	会社員・公務員	50代	女性	ゼロシナリオを選択。核廃棄物を安全化できない今、他の選択肢はない。事故対策費を含まぬ原発のコスト計算は不公正。温室効果ガス排出量は環境を守る指標、原発事故の環境破壊を考えず ガスの比較だけしても無意味。	2030年より先はどうなるのかで、15シナリオ、20～25シナリオの位置づけは変わってくる。情勢の変化に応じて、2030年にその先の検討を行うのは、当然のことだが、現段階、今の情勢、技術の下での2030年より後の最終的な目標をまず、明確にすべき。15シナリオ、20～25シナリオは終着点なのか、その先のゼロシナリオへの経過点なのか。 15シナリオ、20～25シナリオが、例えば、2040年のゼロシナリオをめざしている通過点として見た時に限って、提示された3つのシナリオのどれかを選択することが可能になる。「中長期的には原発依存度を可能なかぎり下げる」という方針は、どうしても曖昧模糊としている。何故、ゼロではなく、「可能な限り」なのか？2030年乃至2040年が全ての終着点ではないはず。2030年時点での数値と、めざすべき最終的な目標は分けて考えるべき。そして、終着点を明示しないまま、3択のシナリオを選べというのはどうか？終着点は2040年の時点でゼロだけど、どれくらいの速度でゼロにしましょう？この3つ（出来るだけ早く、ゆっくりと、出来るだけ遅く）のうちどれがいいか、選んでね？という意味ならば、今回のパブリックコメントの募集の意味も少しはわかる。それならば、出来るだけ早くゼロにしてください、というのが、わたくしの意見。 使用済み核燃料や、放射能を完全に安全な状態にする技術が出来たとき、初めて、原発の存在は容認されると思う。処理できない危険な廃棄物を生み出し続ける存在である限り、原発はいらない。ましてや、完全な処理技術を手にした時、ゼロシナリオも永遠の終着点ではなく、通過点の一つとなり、別のシナリオへと進む可能性だってある。しかし、ここでは、取あえず、そこまでの技術革新はないものとして、論を進める。つまり、原発は制御不能な危険な存在という前提で考える。そうすれば、今の科学技術しか持たない人類にはゼロシナリオしかない。 原発のコストに、原発事故による多大な損害は、まったく計算されていない。諸々の金銭に換算できない、被爆により損なわれる健康、事故やその後の不十分な対応によって生み出された心の傷から、一応金銭に換算できる被曝による健康被害の補償、除染費用や、風評被害への賠償まで、原子力発電を続けるなら、それもコストに算入されていなければ、フェアじゃない気がする。 もっと言えば、事故の前に、原発の地元に大盤振る舞いした立派な施設、補助金、交付金とかも発電コストの一部だと思う。それは、計算に入っているのか。都合のいい一部分だけ切り取ったコスト比較なんかあり得ない。 温室効果ガス排出量を比較しているが、これも結局は、どれだけ地球の環境を守れるか、という指標の一つなのだから、今の放射能をだだもれにしている超弩級の環境破壊のことを考えると、温室効果ガス排出量が少ないから、環境にやさしいなんて、冗談にもならない。 公平な算出をしてほしい。原発は、コストが安くもなく、環境にも優しくない。このシナリオは公正じゃない。 日本に原発はいらない。原発誘致派の首長を選ぶ地元民が、色んな利益を得られるなら、放射能まみれになる危険を冒してもいいと思ったとしても、風に乗って、海に混ざって、土壌を介して、世界中が汚染されるのだから、被害はその町だけにとどまらない。しかも、それを無害化する力を人類は持ち得ていない、それなのに、今、実際に原発が誘致される小さな町のわずかな住人にしか建設の決定権がなく、原発が建っている町が再稼動の可否を決めてしまえるなんて、納得がいかない。もし、原発を建設するかどうかを全国民に問えば、原発を建てたければ、真っ当な議論の末、大多数を納得させることが必要となる。産業を持たない小さな町を、札束構成で脅落させるよりも、その方がずっとフェアだ。あるべき姿だ。しかし、原発が安全じゃないと、皆気づいているから、必要論だけで見返りなしに「国民が納得しているなら、うちの村に原発をどうぞ建ててください」、という所はみつからないだろう。そんな物を何故作ろうとする？増やそうとする？動かそうとする？ 今、少しの不自由はしのんで、安全なエネルギーを手にする努力をせずして、いつそれをするのだろう？それを行わずして、「全人類の海を、大気を汚した日本」という汚名を背負った国家が、自らの責任をどうやって示せるのか。 2030年という数字に捉われることなく、まず、何を目指すか、何が終着点なのかを、はっきりと示すことが全ての前提である。 もし、このシナリオが、冒頭に述べたようなゼロにいたる速度の問題ではなく、原発依存度の最終目標も中に含むと言うのなら、この「エネルギー・環境に関する選択肢」自体が意味不明だ。なぜ、2030年がゴールである必然性があるのか。例え目標が同じゼロでも、即刻、原発はいらない、再稼動反対という人もいれば、無理のない速度でという人もいるはず。選択肢が少なすぎる上に、最終目標とその時期が勝手にセットされているのはおかしいので、まずは、目標のみを問いかけ、国民的合意を得た上で決定することが必要ではないかと思う。
8646	個人	会社員・公務員	60代	男性	2030年時点で、原発の割合は0%にすべき。	もし原発事故が再び起これば、日本は二度と立ち上がれなくなります。人間にとって命や安心・安全なくらしは、無条件に最優先されるべきであり、電力不足による経済の停滞や生活の不便などと天秤にかけられるべきものではないと考えます。政府は国民に対し、原発をゼロにすることにより生ずる様々な課題の克服にこそ協力を呼びかけるべきです。この決断が出来れば、野田内閣と民主党の支持率は急上昇すると思いますよ。

8647	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電比率は20～25%を選択。	資源の乏しい日本にとって、エネルギー源の確保は私たちの生活や産業活動などに影響を与えかねない重要な課題です。 福島の事故以降、原子力発電所は一度事故が起きれば甚大な被害を与え危険であるという認識のもと、原子力への依存度低減という流れができていますが、そもそも原子力のリスクに対する考え方が原子力を反対している人は極端すぎるように感じます。(あえて極端に言っている場合もあるようですが。) 何か事故が起きたら被害が発生するのは何でもそうじゃないでしょうか？つい先日の九州を襲った豪雨も日航機墜落も数えればきりがありません。そして、その被害が大きいのか小さいのか、これはその人その人で受け止めは違うでしょう何とも言えませんが、様々な事故や災害と比較して福島の事故は決して大きいものではないと私は考えます。 前置きはこのくらいにして、私が言いたいのは何でもリスクや課題はあるということです。つまり、そのリスク・課題を踏まえエネルギー源の多重化・多様化を考え、構築しないといけないということです。一度、大きな事故を起こしたら終わりでは、単に感情論だけです。 再生可能エネルギーを増やしていくことが国民の統一的な認識になっているようですが、これは時間軸が重要だと思っています。急激な拡大は、国民負担の上で、また系統安定性の上で問題が大きいのではないかと考えます。 太陽光や風力は、バックアップ電源や蓄電池が必要になりますからあまり比率を多くしてしまうとコストが跳ね上がってしまいます。 火力も減らしていかなければなりません。二酸化炭素など大気汚染によって世界中で毎年100数十万人が死んでいることはあまり認識されていません。 こうしたことを考えていくと、やはり原子力発電の比率は10年と同程度は必要だと考えます。
8648	個人	その他	40代	男性	手順について 1)不適切な選択肢の設定 2)一方的な情報の提供 3)期間の短さ 4)参加可能な人数の少なさ 5)民意の反映の方法の不明確さ	手順についての意見 1)不適切な選択肢の設定 3つの選択肢を示しているが、脱原発の方向といいながら現状の26%と同様の25%という選択肢を設定している。また、これとあわせて、再処理の方法も組み合わせている。このような不適切な選択肢を呈示するべきではない。 そもそもで表示するのではなく、原発による発電設備量(例　0基、5基:700万kW程度;　10基　)という、より具体的でわかりやすい方法で明示すべきである。 なお、さいたま説明会での高原長官の説明によると2010年策定エネルギー長期計画での目標値45%と比較しているようだが、2010年実績の26%と比較すべきである。 2)一方的な情報の提供 CO2の問題を強調しているが、一方で原発の運転に伴う核廃棄物の発生、再処理や高速増殖炉などの技術的行き詰まりなどの情報が提供されていない。3つの選択肢について、再処理の方法も抱き合わせている以上、これらの情報も提供すべきである。 3)期間の短さ 6月末の方針決定から7月末までのパブリックコメント(8月上旬まで延長)、8月上旬までの意見聴取会、討論型世論調査といった手順を想定しているようである。このような重大な問題を、2ヶ月未満という短期間で決定すべきではない。 選択肢の設定、それらへの評価、判断などじっくりと時間をかけるべきである。 4)参加可能な人数の少なさ 上述の手順では、パブリックコメントは自由に誰でも寄せられるものの、意見聴取会200名×11会場、討論型世論調査では3000名にアンケート、うち300名程度しか参加できない。これでは参加可能な者の数が圧倒的に少なく、国民的議論とはいえない。 これらの情報はいずれも、ホームページ上で公開されているだけであり、広く告知されていない、がれき受け入れ広告と同等程度の広報を行うべきである。 実際にさいたまでの意見聴取会に出席したが、政府担当者や意見表明者への質問すらさせていない、結局政府担当者の説明をきき、意見表明者の意見をきいているだけで、自宅でネット中継をみているのと同じである。 5)民意の反映の方法の不明確さ 上述のように、いくつかの方法で意見を聴取するようだが、それらをどのように判断するのかの基準、方向性すら示されていない。パブリックコメントは募集しても、「取り入れることはできない」「今後の課題」といった形で無視されてきたものがおおい。期間の短さもあり、さらにその危惧は大きい。 国民的な論議を取り入れるならば、国民投票もしくは少なくとも立地・消費地での住民投票を行うべきである。
8649	個人	家事専業	30代	女性	(1)ゼロシナリオを支持します。理由は、 ・核廃棄物の処理・保管方法が確立されていない。 ・地震国である日本では原発立地に安全と言える場所がほとんどない。 などです。	(1)ゼロシナリオを支持します。理由は、 ・核廃棄物の処理・保管方法が確立されていない。 ・地震国である日本では原発立地に安全と言える場所がほとんどない。 ・廃炉にする場合も、多大な費用がかかり、核廃棄物が多くでる。 ・今後の世代に処理や保管の面で多大な負の遺産が残される。 などです。 すぐに原発をゼロにするのは難しくても、徐々に減らしていき最終的にゼロを目指して欲しいです。また、ゼロにするまでの期限を決めて欲しいです。期限を切らないと、ダラダラと継続し結局ゼロにならないからです。 期限を切った上で、代替エネルギーについても積極的に議論し、計画を遂行できるようにして欲しいです。
8650	個人	会社員・公務員	50代	女性	2030年までに、原子力発電を0にしてほしい。	・原子力発電所を新規で建設しない。 ・自然エネルギーの開発をもっとすべきだ。 ・子どもたちに原発のない明るい未来を。
8651	個人	その他	60代	女性	原発はゼロにすべき。大飯原発の再稼働を直ちに中止すべき。再稼働は1基たりともせずに廃炉にむけた作業に入るべき。地震や津波だけでなく竜巻など自然の猛威は推し測れない。	私は看護師です。高齢者や子供たちのために夏場の電力を確保するとか医療現場での生命維持設備を作動できなくなるとか原発の必要性を説明するときによく聞かれます。私は訪問看護師です。3.11　その後の計画停電で在宅患者さんの痰の吸引器が使えず吸引チューブを口で吸うしかなく介護が限界だとご家族がパニックになったことが衝撃でした。ベッドのリモコンも作動せず、多少の充電機能があるとはいえ人工呼吸器使用中の患者さんがどれほど不安だったか・・・診療所の診察も簡中電灯を使うしかありませんでした。医療現場や在宅療養のことを心配しているというのなら原発こそゼロにすべきです。代替エネルギーの開発と確保に原発関連のお金を回せばいいではありませんか。私は癌治療現場で放射線治療の看護にも長く携わりました。癌組織以外にダメージを与えないように細心の注意を払いながらの照射でも正常組織への影響をゼロにはできません。しかしガイドラインに基づく治療でリスク回避や合併症への対応も最大限の努力をしています。原発事故による自然環境破壊は生命体破壊でリスク回避も治療もできません。核廃棄物処理すらできないのに何で原発を動かすのか全く理解できません。医療現場では自家発電機能を義務づけ国が責任をもって設置すべきです。電力は地産地消を基本にして長距離送電などロスばかりです。私の実家は柏崎です。豪雪に苦しめられ大きな地震で痛めつけられてきた新潟を原発で苦しめないでください。福島からも多くの方が新潟に避難してきています。柏崎刈羽原発の廃炉を宣言してください。
8652	個人	自営業	40代	男性	0シナリオです。原発は再稼動せず。	福島であれだけ、大きな事故を起こしました。にもかわらず、原発を再稼動するのはおかしいと思います。 まだ、事故も収束せず、本当に安全かどうかもわからないまま、このまま原発を動かすのは理解に苦しみます。 地震大国日本、阪神大震災はどうでしょうか？建物や橋梁の安全神話は見事に崩れましたね。東日本大震災でもしかりです。 また、福島のようなことがおこったら、どうなりますか？ 日本に住めなくなるような事態になりかねませんよ。 事故が起こってからでは遅いのです。 原発を廃止し、自然エネルギーにシフトさせていってほしいです。そう願います。
8653	個人	無職	30代	男性	自然エネルギーにシフトすべきです。原子力発電所の再稼働に反対です。各々の市町村にて、自然エネルギー発電所を開設すべきと考えています。原子力エネルギーゼロパーセントを望みます。	この地震大国において、原子力発電がいかに危険な物であるかを福島原子力発電所事故によって知りました。また、浜岡原子力発電所一合機の傷ついた核燃料棒事故についても不安を抱いております。安心安全な生活を望んでいます。福島原子力発電所事故の究明も終わっていない中で再稼働に踏み出した政府に絶望をしています。明るい未来を子供達に届けてあげたい。よろしくお願いします。
8654	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発0%が望ましい。でもなぜ2030年というとても先の話なの？	即時廃炉という選択もあってしかるべきです。というかどれほどのお金がかかろうとも、日本という国を捨てずにいるには、それしか選べないはずだと思います。なぜ2030年？福島の状況でさえ、何があるかわからないのに、日本が技術大国なら、代替エネルギーにいくらでも変えられるでしょう。あらたな経済効果もあるのでは。これほどの事故のあとでもまだ原発を使い続けようとするのは、海外からみたって非常識だと思いますが、、、
8655	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオを望みます。	再稼働に反対。子供たちを守ることは、日本の未来を守ることにつながると思いませんか？今やっていることは日本の破滅です。日本人がこの地球に存在しなくなる未来を誰が望んでいますか？海外にいますが、日本人として気持ちは同じです。海外にいるからこそ、日本を大事に思うのです。どうか、お願いです。日本の未来を子供たちの未来を大人である私達が同じ方向を向いて守り始きましょう。
8656	個人	無職	60代	女性	原発の割合は、0パーセントにすべきである。今回の福島の事故をみれば、人間が核をコントロール出来ると思うのは思い上がりである。	人間が、核エネルギーを上手く利用出来ると思うのは、思い上がりだと思う。 過去の事故をの教訓を日本は生かせなかったにもかかわらず、まだこの期に及んで原発に依存しようとするのは、誤った道を進む事になるであろう。 経済優先ではなく、安全を第一に考えなければいけないと思う。 その為に生活が、大変不自由になったとしても、日本国民は協力し合っていかなければならないと思う。
8657	個人	会社員・公務員	40代	女性	核廃棄物が、処理不可能であることが科学的に証明された現在において、原発を推進することは全くナンセンス。唯一の被爆国として、我が国こそがリーダーシップをとって、世界レベルの脱原発を推進するべきである。	処理できない核廃棄物があるのに原発をやめないということは、トイレのないマンションで、糞尿(しかも猛毒な)をため続けるのと全く同じことだ。こんなことが平気で出来る人間がいること自体信じがたい。原発という名の麻薬中毒となってしまった惰れな人々を、放置してしまった私たちにも責任がある。 しつこく、しぶとく、絶対にあきらめずに、これからも声を上げていくので、宜しく。
8658	個人	その他	40代	男性	不適切な前提 電力需要量　技術の改良、向上　熱、電気の有効活用 3つのシナリオの非現実性 25%　原発設備　再処理 偏った情報提供 核廃棄物　間接的オフセット 選択肢の呈示方法	1)不適切な前提 ・電力需要量の過大な見積もり 2030年の人口は10%程度減少が見込まれている。それにも係わらず、「2030 年までにGDP が2割以上増える」といった実現性のない目標を前提としている。 ・一方で既存技術の改良、向上などの経視 化石燃料系の発電効率の改善、コジェネの活用などの要素が充分に取り入れられていない。 ・熱、電気の有効活用 原発の発電効率は30%程度、熱の7割は廃棄されている。一方、ガスコンバインドでは70%程度の効率、かつ都市部にも立地できるため、廃熱もさらに利用が可能である。このようなトータルでみたエネルギー利用を考慮していない。 上述のようなGDPに挑戦的な目標を設定するならば、これら技術効率の改善にむけた目標の設定、インセンティブをもたせる制度設計をすべきである。 2)3つのシナリオの非現実性 ・25%という方向性を誤った選択肢 0%　15%　25%を挙げているが事故前の原発依存度は26%である。脱原発依存の方向性をめざすのであるから、これよりも低い目標となるのが当然であり、25%のシナリオはあり得ない。 ・原発設備の現状からみた非現実性 今後、新規増設せず、40年で廃炉を前提とすると、2030年時点で操業40年未満となるもの、つまり、1990年以降に営業運転が開始されたのは、19基、合計2111万kWである。 ただし、これらには東海地震の影響が懸念される浜岡4~5号、中越地震で大きな被害を受けた柏崎刈羽2~7号機が含まれている。これらは即時廃炉にすべきであるから、差し引くと1160万kWとなる。さらに、これはあくまで設備容量であり、点検や不正によって停止している期間を除外した稼働率は70%程度とすると812万kwとなる。これが2030年時点で可能な最大限の原発による発電量である。 設備容量1160万kWは1978年ごろ、参考までに2111万kWは1985年頃の水準である。ただし、現在も大飯1基のみ、その一方で8基の火力発電所を停止した。現在ただちに0基にしても発電能力としては問題がない。 ・再処理と組みあわせることの不適切性 再処理、高速増殖炉など、40年取り組んできたが、前者はガラス溶融段階での煉瓦の混入、後者はナトリウム漏れ、燃料棒の落下など極めて初歩的な段階にとどまっている。米国、フランスなどは90年代にはこのような方策はあきらめた。再処理を前提とした核燃料サイクルは既に実現不可能であることを前提にすべきである。 3)偏った情報提供 ・核廃棄物の発生の無視とCO2についての偏重した記述 原子力発電所の運転によって、高レベル、低レベル核廃棄物が発生する。使用済み燃料プールに13,530 トンU が存在する(電事連「原子力・エネルギー図面集　7－28 各原子力発電所の使用済み燃料の貯蔵量」 http://www.fepc.or.jp/library/publication/pamphlet/nuclear/zumenshu/digital/index.html) 運転すると、処理技術も確立していない廃棄物が増加するわけである。このことを明示すべきである。 ・間接的オフセット取引の無視 CO2の削減については、途上国への省エネ、環境技術の供与を提供する間接的なオフセットも考慮される。このことがまったく呈示されていない。自国で上述のように効率を改善するだけでなく、他国への支援を進めることによって充分に国際的に貢献できる。 4)選択肢の呈示方法 上述のように%表示では、実際に必要な電力量といった重大な情報が隠されてしまう。%ではなく電力もしくは原発の基数(120万kW換算)すべきである。
8659	個人	会社員・公務員	30代	女性	脱原発＝原発依存度0%のエネルギー政策方針希望 10%以上の原発依存案採択の場合も、再処理施設は稼働させない 40年廃炉の徹底、現在の核廃棄物は地層処分とすること	エネルギー政策指針であるため、国の方向性を明確にしてほしい。 経済優位性、エネルギー供給の安定などは実行性の問題。 今後30年で日本という国が原発についてどのような立場をとるのかを問うている。 現在の状況では、福島第一原発事故を起こした東電の責任を追求していると判断できないし、今回の事故を受け国民の安全確保のためにエネルギーシフトするのだという意思表示がなされているとは考えられない。 ドイツもスウェーデンも、まず国がエネルギーシフトという方針を打ち立て、それから実行に移していったと考えられる。 エネルギーシフトは大きな社会構造変革を必要とするため、国＝政府の主導が不可欠。 どうか、賢明な判断をしてほしいと切に希望する。
8660	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年までに「原発0」の社会・国家の実現を強く望みます。そのために、代替自然エネルギーの開発強化・移行のための法律整備が必要と考えます。	福島原発事故はもちろん、これまでも多くの原発事故が起こってきました。また、多くの人命・多額のお金・生活・自然を担保に原発を維持してきました。人間に完全な制御ができないもの、一度の失敗が許されないもの、そして多くの犠牲の上で成り立っているものをこれ以上存続させる理由はありません。 自然エネルギーへの移行のために、電力を自由化し、消費者が電源を選べる社会をまず作る必要があります。国も自然エネルギーを推進する会社を後押しするための施策・規制の緩和を行っていかなければならないと考えます。経済・雇用の面でもそこに活路があるように思います。

8661	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年の原発比率について	段階的な原発比率0%を望む。以下、本意見の趣旨と理由を記載。 ・原発の安全性確保について 原発は機械であり人がオペレーションを行う限り、原発の安全性を完全に 確保するのは困難である。また、一旦事故を起こした場合の影響は、人類が 制御できないものであることは福島の事故から見でも明確となった。 ・使用済み核燃料の問題について 使用済み燃料の最終処分手段が決定していない現状において、稼働を継続 することは将来への負の遺産を増やすこととなり容認できない。 また、もんじゅ等の再処理施設は今後も商用化できる可能性は極めて低い ため、問題解決の方法にはならないと考える。 ・政府が示すべきビジョンについて 原発による電力確保が出来ない場合、全て火力発電等の代替となるが、これが そのまま電気料金の値上げと経済への悪影響になるという論点は、さらなる熟慮 が必要だと考える。原発に振り向けている費用を自然エネルギーや、発送電分離 等への予算へ振り向ければ、将来的には新たなる成長分野となり、ひいては 雇用拡大へつながると考える。これを中長期成長プランとして政府がリーダー シップをとり具体的な施策内容をまとめることこそ、今最も求められている ことだと考える。仮にこのような具体的な道筋が示された場合、多くの国民は 一時的な火力発電代替等による電気料金値上げを受け入れることが出来ると思う。
8662	個人	会社員・公務員	50代	男性	エネルギーの選択肢として、再生可能エネルギーが選べる以上、原発による発電はゼロにすべきと考えます。また、これからの若い世代は既得権益にとらわれず、原発ゼロを国民総意で選択すると考えます。	エネルギーの選択肢として、再生可能エネルギーが選べる以上、原発による発電はゼロにすべきと考えます。また、これからの若い世代は既得権益にとらわれず、原発ゼロを国民総意で選択すると考えます。三択の案がありますが、はじめから真ん中の中間を選択するかのような選択肢ですが、大戦で被爆を受け、被曝を体験した国が原子力を使うのには否定せざるを得ません。 日本は経済大国にあぐらをかくのではなく、健康大国を目指し自負できる国にするべきです。
8663	個人	無職	50代	女性	核廃棄物の問題解決も決まっていないまま原子力発電を続ける愚かさ。 後世に何を残すかが今生きている人間の責任である。 今だけ、自分だけよければいいのか。	想定外の災害での今回の福島原発、想定外なんてあってはならない。地震国日本、地殻変動や太陽フレアでの停電の恐れ、電子機具の故障の恐れなど、ありとあらゆる想定が必要である。 それに対して何万年も地下に保管されることになる核廃棄物問題はどこまで想定できるだろうか。そもそも、それを受け入れる地域は皆無と思われる。 産業、経済への影響の他、病院や在宅病人等計画停電が実施されれば命に関わる事象が発生することも事実ではあるが、当面は火力発電をフル稼働させるなどの対策を取りつつ、再生可能エネルギーへの転換を同時並行で進めなくてはならない。単純に、経済効果やコスト問題だけで原発を容認することは、後世に取り返しのつかない事態を招くこととなる。 そもそも、原子力発電を開始したときから、運転に関する安全論議はされてきたが、核廃棄物処理の問題は棚上げにしたまますタートした経過がある。今こそ完全に原発から脱却すべき時であると考える。
8664	個人	無職	60代	男性	原発は即時停止から廃炉へ。理由は故郷を追われ失った人々への通説な思い、放射性廃棄物の処理、電力会社の下請けで放射能処理のために働く人々のこと、原子力ムラに群がる欲深い者達、倫理的観点から原発は廃炉へ。	原発問題は現在の日本社会の縮図と言えます。放射能汚染によって自然の循環を断ち切り、生まれ育ったなつかしい故郷を追われ、地域のつながりを破壊し、子供たちからかけがえのない友を奪い、大人対からは仕事と夢を奪い、莫大な借金を与えた原発。もうこれのみで存在する価値は全くないのです。二言目には国際関係を持ち出し原発の必要性を説く評論家は、「世界」に対する根本的な誤解をしています。私たちの生活する「世界」は地球規模の世界ではなく、今ここに生きる生活者の視点で物事を深く掘り起こすこと以外に「世界」と呼べるものはないはずです。知識人と言われる人々のひっくり返った発想の悲劇であり暴劇です。数万年、数十万年に及ぶ放射性廃棄物の問題と安全の問題は次元が違います。地殻変動・隆起・沈降・火山等があれば、放射能の拡散は火を見るより明らかです。数十万年中に地殻変動は起きないと、杞憂として笑う者がいることが信じられません。新聞報道では電力会社の下請けで働く放射能処理の仕事に従事する多くの労働者のことが継続的に伝えられていました。日本の産業構造の縮図です。強き者（金と権力を持っている者）がそれを持たない者を支配するということが民主主義の世でも深く浸透している証左です。人としての倫理観を失った東電の経営者達、いや、倫理観を失ったと言うより元々持っていないが故に東電の経営者になれたのでしょう。身の丈にあった生活に戻ればいいのです。電喪不足から経済の停滞が懸念されるならば、私たちは必死になって日本人の知力を結集して努力すれば良いのです。自然エネルギーの活用を幻想ではなく人類の夢として、それに国民が一致団結して取り組む姿勢をどうして他国が笑いますか。夢があるから頑張れるのです。もう一度、夢に向かって切磋琢磨し心を一つにして仕事をする日本にしていきましょう。そてが福島原発事故の教訓です。ふるさとを失った子供たちへの大人達からの答えです。
8665	個人	法人等	30代	男性	2030年には原子力依存度はゼロ、それまでは、電力需要をモニタしながら不必要な原発は停止するべき。再生エネとしては、地熱や潮力なども活用するべき。節電や、発電業者間の競争を促進する政策もすべき。	福島第一原発の事故から学んだことは、原子力はもはや信用できない、ということだ。原発事故には、技術的な問題、健康上の問題、経済上の問題、政治上の問題、とさまざまな問題が絡んでいるが、原子力行政や電力会社が十分な情報を提供してこなかったこと、また提供している情報にさまざまな疑義がある、また組織として体質改善がなされたとは全く思えない、そのような状況で、国民が原子力を信用することはもはや不可能である。 2030年の原子力依存度はゼロとするべきなのは、当然である。あとは、2030年後の電力の選択はもちろんのこと、2030年までの選択についても考えるべきである。 2030年後について、現在と同じ電力需要を想定しているが、人口がいまから18年後にどれだけ減少するかを考慮した電力需要想定を考えるべきである。 http://sankei.jp.msn.com/politics/news/120130/plc12013010220006--n1.htm にふれば、人口は2030年あたりには1割ほど減ることが推定される。電力需要も1割は少なく見積もるべきではないか。また、節電や省エネの政策を推進することでさらに1割ほどの需要減を見積もっても良いのではないか。 再生エネルギーが全体の30%程度にしかならないという見積もりも納得がいかない。なぜ太陽光と風力だけを挙げているのか。日本は火山大国であり、地熱という選択肢があるではないか。また四方八方、海に囲まれており、潮力も活用できるではないか。技術革新によりコストを抑えて、これらのエネルギー源を活用する政策を推進するべきだ。そのための予算を投じることはもちろん、企業の新規参入と競争を促すような政策も講じるべきだ。 再生エネルギーの促進や、送発電分離の政策もようやく始まったばかり。3.11から1年以上も経っており、あまりに政策決定に時間がかかりすぎる。もっと迅速な決定をしていくべきだ。なぜ相変わらず既得権益者たちの意見を聞いているのか。あれだけの事故を起こした張本人たちではないか。 原子力規制庁もやっと発足したが、はたして原子力関係の利権者たちの影響力が排除できるのか。国民が最も不安を持っているのはそこだ。信頼性を回復する努力をせずに、原子力を復活させようという意思さえ感じる。情報のいっそうの透明化が必要だ。 また、節電に関してもいまの政策は不十分である。照明を白熱や蛍光灯からLED電球にかえるだけ、というもっとも容易な節電対策でさえも、行政は十分推進していない。たとえば、官庁や法人で用いている照明をすべて取り替えるということを諸外国では行っているが日本ではない。省エネルギー型の家電の推進もいまいちで、省エネルギー型よりも、前モデルの家電の方が電気料金と合わせると安価で、消費者にとってはあまり魅力がない。 このパブリックコメントでは、2030年後のエネルギー選択のみを対象にしているのは片手落ちだ。2030年まではどうするかについてもコメントを募集するべき。 大飯原発の再稼働の際には、電力不足の可能性があることから、国民がしぶしぶ容認したという面が強いが、ふたを開けてみると、7月中盤でも需要が供給の9割に到達することがほとんどない。 http://setsuden.yahoo.co.jp/kansai/use/index.html したがって、本当に大飯原発が再稼働する必要があったのか疑問である。それを考えると、他の原発の再稼働をするなどということは問題外である。需要がないときは、原発は停止するべきである。大飯原発も、夏が過ぎれば停止するべきである。
8666	個人	会社員・公務員	40代	男性	核兵器の原料である プルトニウム240を生産する原発は、 日本の間接核抑止力である。 国防上、原発を最大限稼動させること、必須。	日本は、被爆国であります。 被爆国であるならば、 二度と他国から核攻撃されない様に 核武装するのは、当然あり、 核兵器の原料である プルトニウム240を生産する原発は、 日本の間接核抑止力であります。 国防上、 原発を最大限稼動させることが、 必須であります。 また、 今後、 主権国家として 経済大国の責任を果たし、 国連の常任理事国になる為に、 戦争放棄を破棄し、 日本が交戦権を保持して、 核武装、再軍備をすることが 必須となって参ります。 その際、原子力空母、原子力潜水艦も 当然配備するものと考えられますが、 原発の原子炉が稼動していることが、 大きなアドバンテージとなります。 更に、 実際、核武装している国は、 放射能汚染の危険があろうと、 決して、脱原発なんかしません。 原発が稼動している日本がその気になれば、 90日で核兵器が完成すると言われております。 高性能のスーパーコンピュータがある我が国は、 核実験が、コンピュータ上で行えます。 また、 代替エネルギーなど、 日本の国益を考慮しない 私利私欲の 一部財界人 の金儲けの手段であり、 日本国民は、電気代が高くなり、 困るだけであります。 原発が停止すれば、 火力発電所で補っているのが、 現状であります。 然るに、 原油の8割がホルムズ海峡、 バシー海峡を通ってきますが、 イラン・イスラエル戦争によるホルムズ海峡封鎖 あるいは、 支那海軍通商破壊作戦による 日本のシーレーン分断が行われれば、 日本の電力は壊滅状態になります。 エネルギー安全保障上からも、 原発は必須であります。
8667	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロにしましょう。これだけ危険とわかっているのですから。電気は必要です。だから電気代払ってます。	原発は、あぶない。チェルノブイリから四半世紀たつ今でも、ベラルーシは大変なまま。お金の使い方が日本は間違っていると思います。お金持ちが潤う仕組みになってます。お金持ちが、庶民におか進いを渡して従わせています。 いじめのように。庶民同士を対立させておいて、いいところだけ持って行く、ずるい人間が得をする世の中になっています。本当にひどい話です。 今頃やっと気付いたのがパブリックコメントを書かせてもらいます。 太陽光発電の補助金制度ひとつとってもひどいです。10kw以上の買い取り価格を大きくしてありますね。金持ち優遇がそんなところにも表れています。 世界一高い電気料金。再生可能エネルギーにシフトするとコストがかかると言いますが、使用済み燃料の処分も出来ない原発を推進する意味がわかりませんでした。お金のことだったんですね。腹が立って仕方がありません。 原発の事故処理の現場作業員の方も、下請け孫請けの人ですね。ひどいですね。こんな、危ないものは一刻も早く無くしてください。
8668	個人	パート・アルバイト	60代	女性	大変ですが原発無しの方を選びましょうよ！！	その方が人々が力と心を合わせて頑張れる。
8669	個人	法人等	30代	女性	原発0%の脱原発を目指して欲しい	現在の技術では人間は原子力を制御できないと思います。研究開発は続けていくことが必要ですが、商用利用は早くやめて、制御できる技術が開発されたら商用をまたやりなおせば良いと思います。
8670	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発はいらない。そして、それを言ってるだけでなくて一人一人一人の気持ちが大きなウェイブとなって動いていけば。。	原発はいらない。それを言ってるだけでなく一人一人自分の問題として考えていかなければと、強く思います。私ができることは何か、それぞれの立ち位置できる事はちがうからこそ何か新しい考えが生まれるかもしれない。難しい問題を前にへこたれないで向き合ってゆこうと思います。

8671	個人	法人等	50代	男性	原発の比率は、0%を支持します。	原発比率0%を支持する主な理由はいくつかあります。まず、使用積み核燃料をどうすれば安全に効果的に処理できるかが分からない時点で、さらに核のゴミを埋やすのは危険です。将来の世代にそのようなゴミ処理を押し付けるべきではありません。次に、地震大国で原発が如何に危険かを認識すれば、原発の安全対策を完璧にすることは不可能だと思わざるを得ません。さらに、原発が他の発電方法よりも安価だという考えは、核のゴミ処理費用、過酷事故が起こった場合の賠償、除線、廃炉、などにかかる費用、テロ対策費用、など全ての関連費用を含めれば、正しくないことが分かります。また、核燃料サイクルは実用化の可能性は現時点では低く、将来この技術の完成度が高まる時代が来るか分かりませんが、今は、破棄にすべきです。 もちろん、0%に伴う問題もあります。火力発電は燃料費が高いし、連続稼動は難しいうえ、二酸化炭素排出が増えます。再生可能エネルギーには、発電量が不安定なものもある(風力・太陽光など)とか、地熱発電と温泉などの兼ね合いなど課題はあります。 しかし、上述の原発に反対する理由のみならず、再生可能エネルギーを促進する利点を考慮して、はかりにかければ、原発は0%にすべきです。クリーンエネルギー分野の活性化は雇用の促進や輸出増加につながります(日本が世界をリードできます)。エネルギー源確保は政治的に不安定な地域に依存しなくなります。再生可能エネルギーはまだまだコストが高いという批判もありますが、「もんじゅ」も含めた核燃料サイクル関連の費用を大幅に削減すれば、相殺できるでしょう。
8672	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発は直ぐに廃止の方向で他のエネルギーにシフトして行くべきです。廃炉の技術も世界に率先して研究していくべきです。	これ以上世界に恥を晒さないで下さい。日本人であることを恥ずかしく思うような国策は止めてほしい。日本を世界の笑い者にさせないでください。唯一の被爆国で原子力の危険性を率先して世界に発信していくべき立場にあったのに、今度は放射線を自らバラまく国になってしまった。日本人であることが恥ずかしくてたまらない。放射能廃棄物の捨て方だって決まってないのにどんどん原発造ったなんてどうかしてるし常軌を逸している。東京新聞で日本に原発がどうと導入されたか読みましたが、当初からばかげた国策だったというのがよくわかりました。腹立たしくて仕方が無い。これ以上の恥さらしはやめて放射ほしい。
8673	個人	その他	60代	男性	2030年に原発ゼロ	2030年では遅い。もっとはやくゼロにすべきです。理由は、たとえ事故が無くとも原発は多少とも放射性物質を放出しているからです。まして、福島第一原発の事故があったのですから、これ以上放射性物質を蓄積して環境や人への被曝を増やすべきではありません。また原発の稼働を続けるかぎり、処理できない使用済み燃料や廃棄物が増えるだけです。よろしくお願いいたします。
8674	個人	その他	50代	女性	原発ゼロにすべきです。	原発はゼロにすべきです。 また、同時に地球温暖化対策もしなければなりません。国民の電力使用を我慢しても、安全性が第一だと思います。後世にもきれいで安全な地球を残していくことを最優先にすべきです。核の平和利用などありえません。 福島原発の事故にかかわらず、原子力発電の安全性に常に疑問を持っておりました。たとえ、発電所の事故がなくても、放射性廃棄物の安全な処理法が確立していないこと、老朽化した原子炉の安全な廃炉法が確立していないこと、今後何世代にもわたってその処理負担があること、また地震多発国で原発を抱えることの危険性がその理由でした。 そんな中、3.11で、未曾有の大事故を起こし、国内外へ放射能をまき散らし、何十万人の人々の生活が脅かされているのにもかかわらず、まだ原発再稼働にこだわっている政府の姿勢がわかりません。 大飯原発は再稼働させてしまっていますが、その安全性は誰も信じていないと思います。賛成をした地元の関係者でさえ東日本大震災級以上の地震が起きないことを毎日祈っているのが現状ではないでしょうか。政府は国民が安心して暮らせる社会を保証すべきです。電力がないと安心して暮らせない…それはそうかもしれませんが、原発事故による損害は目先の電力不足の不安を大きく上回るものです。ほかの原発が稼働していない今こそ、脱原発へ動きだすチャンスです。原発を全面的に廃炉にすると、もちろん、関連業界の方々の失業、原発の地元の停滞など、解決すべき問題は山積します。それでも、これ以上、放射能の危険におびえる事態にならないよう勇気ある決断をお願いします。
8675	個人	自営業	40代	男性	1．ゼロシナリオに賛成。原発問題はやはり核廃棄物が一番問題がある。現在の生活を豊かにできても、そのツケを後世に残すことはできない。「エネルギーの食い散らかし」はできるだけ早くやめるべきだ。	1．ゼロシナリオに賛成。 原発の安全性確保は確かに担保しなくてはならないが、それより核廃棄物問題のほうが大きい。過去40年以上研究したところで処理できていない核廃棄物は直接処理つまり「地中に埋める」しか選択肢がないと思われる。 ではその埋蔵先はどこか？日本国内で埋められるところはまずないだろう。必ず反対運動が起きる。現実的には六ケ所村にいつまでも「仮置き」しておかなくてはならない状態が続くだろう。「仮置きが10万年」冗談ではない話である。 エネルギーは使わなくてはならないが、その後始末ができないのは「エネルギーの食い散らかし」である。食べたもののゴミを捨てられずにどんどん増えている状態が原発である。この「エネルギーの食い散らかし」はできるだけ早くやめるべきだし、日本人の文化的視点から見ても「食い散らかし」は日本人に最も合わない。 火力発電の効率化、再生エネルギーの向上はもちろん取り組むべき問題だが、原子力発電による廃棄物処理が現在最初に取り組むべき問題である。廃棄物処理問題を解決出来る見込みはまずないが、できるだけ小さくするために原発ゼロシナリオに賛成である。
8676	個人	その他	30代	女性	ゼロシナリオに賛成します	3つのシナリオを比較してよく考えた上で、ゼロシナリオに賛成します。 ゼロシナリオに含まれる「省エネ性能の劣る製品の販売制限・禁止を含む厳しい規制を広範な分野に課」すという条件は、どのシナリオに関しても求められる理想です。ゼロシナリオは、それを目標として明示し、その具体的な実現に向けて努力するという方向に全体の戦略を決定づけるという点で、3つのうちで一番すぐれています。 2011年3月11日以降、まだ1年3ヶ月という期間しか経っていません。ですが、省エネの取り組みや代替エネルギー策の模索におけるこの間の進歩が、危機意識がなかった以前に比べて顕著であることは明らかです。2012年の現時点から、2030年における省エネ生活を目指して科学技術振興政策や諸制度の整備を進めてゆくならば、いっそうに大きく着実な進歩が達成できるはずです。 ひるがえって、1年3ヶ月経った今も、福島の原発事故は来だ収束をみていません。原子力を統御する技術の向上における進歩の遅さは明らかです。そのことを考慮するならば、2030年までにどのくらいの進歩が望めるかが大変に危ぶまれます。 したがって、現状では、ゼロシナリオ以外の2つのシナリオの経済的な試算に関して、原子力発電所の事故が再び起きた場合の損害を考慮した計算が求められます。 総合的に判断して一番高く評価できるゼロシナリオを強く支持します。
8677	個人	家事専業	60代	女性	(1)を選択。原発は即事全部廃炉にすべき。私達は電気より命が大切です。	現在も継続しているフクシマの事故の深刻さから学んで、地震大国である日本の原発は即事、全部廃炉にすべきです.フクシマの子ども達は毎日、毎日被爆させられているのですよ。 人類と核は共生できません.ドイツのように明確に脱原発に向けて具体的な方針転換をすべき。 今迄国と電力会社の宣伝に乗せられて.電力会社が儲ける仕組みで隠分電気を湯水のように無駄遣いさせられてきましたが、原発をとめて自然エネルギーの下で節電生活をしていく事が今こそ必要。国の明確な政策転換が早急に必要です。 それは、故郷が放射能で汚染され、故郷から追われ、家族も離散し、仕事や住居、人生を奪われた多くの福島県民の悲惨を他人事として感じて.自分たちの目先の利益ばかり付度している政治家の悪に心底怒りを感じている私達国民全体の悲痛な願いでもあります。 １日も早く日本の全原発が停止することを強く希望します.再稼働絶対反対です。
8678	個人	会社員・公務員	50代	男性	選択肢１(原発ゼロ)を支持します。放射性廃棄物について誰も責任をとれないにも関わらず、次世代に残すのは世代間倫理に反するからです。廃棄物自体をなくすことが 我々の将来世代に対する、せめてもの責任です。	私は選択肢１(原発ゼロ)を支持します。 原発は、次世代に現在の放射性廃棄物を残します。数万年以上もの間、我々の子孫は昔の毒と同居していかなければなりません。数万年の間には「想定外」の事象発生は否定できません。 (例えば誰かが頻り返して悪用しないとも限りません)それに責任をとれる人は原まません。現在のゴミを将来世代に残すことは倫理上の問題があります。今あるゴミは、地層処分しか方法がないと思いますが、今後はゴミの発生自体をなくしていくことが 我々の将来世代に対する、せめてもの責任です。
8679	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発依存ゼロのシナリオを選択するべき。原発ゼロでも経済及び市民生活に支障がないこと。原発依存度が高い日本の電気コストは先進国一高いこと。原発事故による汚染で国民の生命が長期に亘って脅かされ続けること。	将来のエネルギー政策を論ずる前に、エネルギーの消費量の目標を設定するべきである。国内のエネルギー消費量が減少する要素は多く存在するが、増加する要素はない。 一般家庭のエネルギー消費に関して減少する要素は、人口の減少、省エネルギー電化製品の普及、太陽光発電など自家発電の普及、電気代値上げによる省エネ意識の高まり。 産業界のエネルギー消費に関して減少する要素は、エネルギーの消費量の90%を占める製造業と素材産業は、円高による製造業の海外生産シフトで国内生産量の減少、それにともなう素材製造業の生産量も減少する。GDPは、製造業からサービス業や先進技術分野へシフトしている。 コスト比較関しては、廃炉コストや使用済燃料の再処理施設の維持コスト、原発立地地域への交付金などのコスト、福島の賠償コストなど含まれていないものが多く、原子力発電を推進するための国民負担が正確に表されていないこと。原発に関するすべてのコストを含んでいないにも関わらずフランスについで原発依存の高い日本の電気コストが先進国で一番高いこと、国内でも原発依存度の高い関西電力と本州の中で依存度の低い中部電力の消費者が負担する電気代は、同一電気使用量で同額であること。原発は安いということがいたるところで間違っていることが証明されている。 温暖化とCO2の排出量の相関に関しては、まだ科学的な根拠が明確に示されていないこと。 エネルギー安全保証はリスクを分散させる原発以外の選択肢もあるが、福島原発の事故を収束できず今後長期に亘り国土や公海を汚染し続け、国民の生命や財産を危険にさらしていること。 使用済み核燃料の処分方法も確立されていないこと。地震やテロに対する対策がないこと。したがって、安全保障というまえに国内にこのようなリスクの高い施設を持つことの安全保障を優先して考えるべきである。
8680	個人	家事専業	60代	女性	原子力発電への依存度は、30~40%がよいと思う。	安定した電力の供給なくして産業も日常生活も成り立たない。資源の少ない日本では、原子力を頼むしかないのではないか。これから大幅導入を考える自然エネルギーや節電技術といった不確定、不安定な電源をあてにするのは危うい。コスト面だけではなく、健康や日本の環境にとって本当に好ましいものかどうか、やってみないとわからない。早急な目標化にはなしまないと考える。 もはや鎖国をしてアーミッシュのような生活をする訳にはゆかないし、またエネルギー不足の際、外国の好意を期待することなどもちろんできない。 そもそもリスクのない生活などあるはずもない。100%の安心・安全は夢物語。 例えば、毎日毎日何十人もの人が亡くなっている交通事故はどうなのか？朝、元気で家を出た人がもう帰らないかもしれないのだ。今回の原発事故の被曝が原因で亡くなる人が果たして何人いるだろうか？生活被害と生命被害とどちらが重いだろうか？など社会における様々なリスクの比較を冷静に科学的に行うべきである。 脱原発は核兵器廃絶のような遠い理想として、今は腰を据え、この凍波による原発事故を契機として、日本が世界における原子力技術のトップランナーとなってゆくのはどうだろうか。
8681	個人	会社員・公務員	50代	男性	３つの選択肢の中では(1)に賛成。その前に、今回の事故の原因究明と、安全対策の提示。事故の責任を明確にとることが必要。	３つの選択肢の中では、(1)ということになります。理由は、原発については使用済み核燃料の処理技術が未確立であること。原発関連で支出されている予算も経費に入れると、決して原発は安上がりな電力ではないこと。一度事故が起きたら、地域に致命的な影響を与えること。私は、自分の生まれ育った地域を、自分の子供や孫たちにも安全に生活できる場所として残してやりたい。また、原発を推進している原子力ムラの面々が、国を愛する心もなく、国民の利益を守ろうという気もなく、ただただ、国民を犠牲にしてでも自分たちの利益を重視するだけの集団にしか見えない現状を考えると、とてもこの人たちが進める政策に賛成できないということがあります。 また、原発を当面継続させるというときに、原発の比率を15%以上にする選択肢しかないことも問題です。0～15%未満の選択肢を出すべきでしょう。このような選択肢の提示の仕方自体が、原発を現状維持したいという意図を感じてしまいます。 そしてまた、そもそも原発を継続するというのなら、以下の二つのことが必要不可欠のように思います。 (1)今回の原発事故の原因究明(地震による機器破損の可能性も含めて)。それに基づいた、安全対策を立て、実際に安全を確保できるように対処することを監視する体制づくり。(今回正体が明らかになった安全神話がしめすように、都合の悪いことは、想定に入れないことで安全だと強弁し、それでも事故が起きたら、「天災だ」と言い訳するような厚顔無恥なやり方が通用しないようにすべきです)。 (2)今回の事故の責任を安全神話を作りだしてきた原子力村の面々が明確に取ること。このような事故を引き起こし、しかも全く責任意識を持っているとは思えない傲慢な態度をとり続ける東電はいったんつぶすべきでしょう。また、債権者の銀行も債権放棄をするなど責任を取るべきです。また、原発政策を進めてきた自民党・民主党の議員や官僚も同様に責任を明確に取るべきでしょう。そうでなければ国民は納得できません。
8682	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発依存を0%を希望。原発再稼動も反対。現在再稼動している原発も直ちに停止してください。	そもそも私達は電気を使い過ぎなのではないでしょうか？3.11でその恐ろしさを目の当たりにしたのに、なぜ今後も原発に頼る必要があるのでしょうか。食品の安全性、身体への影響へなど、大きな不安を国民に与え続けています。皆が安心して暮らせるようにしていくのが、政府の務めではないでしょうか？日本は自滅の道を辿りたいのでしょうか？計画停電が必要ならそれもいいと思います。例えばインドでは、停電は生活の一部で、停電すると生命維持装置が止まってしまって死者が出ると か、中小企業が困ってしまうなどといった声すら出てきません。自家発電機を備えているのは当たり前です。原発依存を0%を希望。原発再稼動も反対。現在再稼動している原発も直ちに停止してください。
8683	個人	無職	60代	男性	社民党首の福島みずほがyoutubeで述べていたのがとても正論を言ったものと思える。本来2030年の原発発電のシェアは5%という3つの選択肢から抹消されたものがあったはず。	それが政府の何者かによって抹消されてしまったようで、野田政権のやり方は卑怯である。15%というのは40年経過で廃炉にすべきものが多いので15%にするにはかなりの原発新設が必要であることを説明すべきなのに、それを隠しているのは許せない。真剣な節電と再生可能エネルギーのシェア拡大を急速化して(ドイツ並みに)電力不足とならぬようにすることは十分可能。今夏でも東電、東北電力、中部電力などは原発が全くなくても供給余力がまだあり、関西電力の不足は他電力からの融通で解消可能。どうしても不足するなら工場だけでなく事務所も土、日を操業日にし、平日を代休とすべきでこの電力危機時には従業員の都合など考慮する必要は全くない。2年前のエ場の土日操業では従業員が不満だったとか言うがそんなことは国民として我慢させるべき。節電などしても不足なら計画停電せざるをえないがあらかじめ周知しておけばなんら問題ないはず。2年前は問題なくできたのだから。ただ、一律停電にするのでなく、交通信号や、病院など人命に関わる設備への給電は確保すべきである。15%や20～25%という原発シェアのケースの場合、原発の平均稼働率を80%と設定したそうだが、これは高すぎる数字でありえないので、これを下方修正し、また、今後の放射性廃棄物を100%核燃料サイクル処理してさらにプルトニウムなどより危険な形で半減期のより長いものを大量に増やしてしまうのはコストも余計かかる一番馬鹿で危険な方法で絶対これはやめて全量即時処分(リサイクルしない)とすべきで当分は中間処理場が必要となる。もんじゅや六ケ所村の再処理施設などは、ずーっと失敗続きの金食い虫で他国ではとっくに高速増殖炉はやめているものなので何兆円無駄にしたことか！即時両施設とも廃棄すべき！25%を主張する経団連などは悪の元凶である。ピーク時需要は料金を何倍にも高くしてピーク時不足を起こさせないようにすべき。
8684	個人	その他	30代	女性	「2030年までに原発依存度ゼロシナリオ」を推します。	2030年までには原発依存度ゼロになり、再生エネルギーへの依存度が現在より高くなっていることを望みます。 福島第一原発の事故で原発の危険性が明らかになった今、できるだけ早い時期に原発を減らしていくべきです。再び福島のような事故がないように。これは、福島だけの問題では決してなく、日本国民全員の命に関わることです。 経済成長のために原発を稼働すべき、という意見もあると思いますが、これまでの日本が電力を使いすぎていると思います。もっと電力は減らせるはずです。また、現在東京は原発からの電力がなくても困っていませんし。 これは、原発からの電力がなくても都会は機能する、ということの現れではないでしょうか。 政府のみなさんには、経済のことだけでなく、国民の命のことまできちんと考え、結論づけていただきたいです。
8685	個人	法人等	30代	男性	エネルギー政策は、発電技術をはじめとした経済的側面だけではなく、法律や安全保障、放射線防護の側面からしっかりと議論するべきものです。	エネルギー政策を冷静に公平な視点から議論ができるようであれば、こうした国民の声を集めることはよいでしょう。しかしながら、脱原発の運動が活発となり、メディアで放射能の恐怖ばかりが注目されている中で、一体どれだけ国民が冷静な視点で投稿ができるでしょうか。私自身は、代替エネルギーがみつかるまでは原発は必要だと考えます。35%という案が消えたので(3)を支持します。 概要にも書きましたが、エネルギー問題は国の専権事項で専門家による精査を経て決定されるべきものであると考えます。よって、早急な脱原発へのかじ取りは日本経済への悪影響だけではなく、火力依存による国防上の危機も招きかねません。再生可能エネルギーはまだまだ代替できませので、再稼働ができる原発は再稼働するべきです。
8686	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は0%としてエネルギー施策を検討すべきです.	前段としてシナリオのオプションがとても少なすぎると思います. すなわち現在の電力会社のシステムに基づいたシナリオでしかありません. たとえば, 電力自由化や発送電分離をした場合, 再生可能エネルギーの依存度がどのように変わるのか, わかりません. エネルギー・環境という社会変革をともなう大きな枠組みでのパブコメですので, 電力会社の都合をゼロにしてーから検討する必要があると思います. その意味でこのシナリオは不十分な提示だと思います. このシナリオに則ったとき, 原発が0であるべき理由です. (1)地球上の生物は生態系の循環の中でしか生きられません. 放射性廃棄物は非常に半減期が長く, 人類が管理できない物質です. そして現在の福島原発事故のようにひとたび失敗すれば, 取り返しがつきません. そうした放射性廃棄物を生み出すこと自体, 原発は循環型社会になじむものではありません. (2)再生可能エネルギーの可能性, 省エネの可能性を過小評価しすぎていると思います. 電力自由化や発送電分離などシステムを変えれば, 再生可能エネルギーの可能性はさらに広まると思います. また, 省エネについても1割削減の試算ですが, 原発事故にともなう国民世論からみれば, もっと可能と思います. (3)原発がなくても(2)によって火力への依存度の可能性はシナリオよりも低くなる可能性があります. 火力発電によるCO2増加によって地球温暖化が進行すると言われますが, ひとたび事故がおきれば, 放射能汚染は地球温暖化よりもすみやかに人体へ影響を及ぼします. 東海村の事故がそれを示しています. そしてもう安全神話はありません. 人命よりCO2の方が大切なのでしょうか？
8687	個人	家事専業	30代	女性	次世代に負荷の大きい原発を、0にする政策を強く求めます。 原発の立地地域には廃炉中も交付金を約束し、そのお金でクリーンエネルギーの普及促進と地域の独立経済を。	原発の危険性に目をつぶり、命かけて作られた電気を何に使っているでしょうか？ 暖房便座、自動水洗、エアータオル、などなど、無くても困らないもので街はあふれています。本当に必要なものに大事にエネルギーを回していく暮らし方で、原発分の電力を返上したいと子育て世代は考えています。その上で、なるべく次の世代に負荷の少ないエネルギーに順次シフトしていくことを望みます。そのための負担増なら大歓迎です。 原発立地地域には、廃炉中も交付金を支給し、その お金を後の新たな借金につながる立派な箱物にあてるのではなく、地域のクリーンエネルギー融資などにあてれば、ゆくゆくは自立できる地域経済システムを生み育てていけるのではないでしょうか。 次に原発の過酷事故が起これば、日本は終わってしまう。そんな大きな賭けをしてまで原発に依存するメリットを一部大企業を除いた一般市民は感じていません。国が、一部大企業と一般市民のどちらを第一としているのかを国民は注視しています。 原発からの即時撤退を強くのぞみます。

8688	個人	会社員・公務員	50代	女性	すべての原発の再稼働に反対です。 原発依存度0%へ　2030年より早く到達させるべきだと思います。	すべての原発の再稼働に反対です。 福島事故の収束もまならない今、大飯原発を再稼働したことによって、国民はさらに政府への不信感を募らせています。 多くの国民が、原発に頼らないで済む暮らしを選択したいと願っています。 国会事故調の報告書を真摯に受け止めて下さい。 そこから再出発をしない限り、 真っ当な国民と世界の多くの国々からの信頼は得られないでしょう。 原子力政策の間違いを一刻も早く正すことを望みます。 安全だけでなく、安価であること、クリーンであることも、すべて覆されました。 原発がこれまでの日本の経済成長に寄与してきたことは事実でしょう。 しかし、 「いのちと引き換える」つもりは国民の誰ひとりもない。 政治を託された人々だってその点は同じはず。 便利な生活よりいのち。 原発以外で雇用を生み出す政策を提示して下さい。 これからの日本を、多くの国民が模索しているこの機会に、原発をやめる方向への政府の指導力をぜひ発揮してください。
8689	個人	会社員・公務員	50代	女性	ゼロシナリオを支持します。	福島原発事故は未だに収束しておらず、世界中に放射能を撒き散らし、大気・海洋・食物汚染を拡大し続けています。既に多くの犠牲者・被害者を出し、今後もガン等の患者が増大すると懸念されています。この状況を考えると、人間の手に負えない原発に依存するのは、人類の滅亡への一途をたどる以外の何ものでもないと考えます。今、まさに日本国がその原因になっているということを認識しなければなりません。 原発依存度をゼロにし、他のエネルギーへ転換していくことにより、安心して暮らせる未来を築くことができるだけでなく、雇用も増大し、世界からの信用も取り戻せるでしょう。 「ゼロシナリオ」に向けて国が早急かつ真摯に取り組んでくださることを、心から願っております。
8690	個人	会社員・公務員	30代	女性	エネルギーシフトチェンジ	ドイツが出来たなら、日本も出来るはず。 原発ゼロ　それは、もっと心地よい社会への移行という事です。 今、原発に依存しているのは、「エネルギーの問題」というより「経済の問題」です。早く、このジレンマを断つべきです。 自然を犠牲にするやり方は、もう時代遅れです。 原発に費やすお金を、自然エネルギーの開発に移行すれば、もうとっくに脱原発は可能な話です。 利権をすて、フラットに考えましょう。 今、日本人は、精神性も成長を求められる時です。 ガレキ問題に関しても、私は　宮脇　昭さんの「千年希望の丘」にとても未来を感じています。10年、20年先だけをみるのではなく、もっと長い時間、先の未来、循環する生命の中に私たち人間も暮らしているのだという事を普段から忘れないように、今こそ変わる時なのです。 (削除)
8691	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発比率の最終目標は"0"を目指すべき 2030年時点の比率を決める場合、経済理論優先では無く、絶対的安全性を優先。地震、設備対策、地域への影響、避難の容易性等を考慮し既存の最も安全な原発10%程度	1. 廃棄物の処理の問題が永遠に続く、原発寿命よりはるかに長い処理・保管 　時間が必要で、核燃料の使用そのものが問題に反する。 2. 日本は地震国で、日本の原発は地震付原発である。福島の事故も津波でや　られたと言っているが、たぶん地震で破壊した部分があり国内の他機も同　程度の地震でトラブルであろう。 　他国、たとえば原発依存度の高いフランスでは地震が無い、アメリカでも 　西海岸の一部にしか地震が発生しない。 3. 最終的には自然エネルギーに頼るのは良いが、時間がかかるので火力を主 　にすべきで、CO2と地球温暖化の嘘に導かれる必要はない。 　CO2が邪魔とするなら原発にかける費用を環境技術開発、メタンハイドレ　ード利用技術開発等の費用に向ければ可能である。 4. そもそも今までの日本の電力会社を含めた関連組織に、原発を完全に管理　する能力があるとは思えない。 　地域独占、総括原価方式、補助金等々による甘えた組織には競争、進歩が　ないため技術、管理能力すべてに腐腐かが進行している。 　毎日、必死に競争、知恵を出し合う民間企業を見習ってもらいたい。
8692	個人	パート・アルバイト	20代	女性	「エネルギー・環境に関する選択肢」は、原発0シナリオしかあり得ないと思います。	実際、福島第一原発の事故はまだ収束したとは言い難い状況である。あの事故により故郷を離れることを余儀なくされた方も居り、私達家族も避難をし、バラバラに暮らすことになった。子供たちやその先の世代に自分達が処理出来ないものを押し付けていいのでしょうか？これ以上、汚染を広げる可能性を残していいのでしょうか？国民の安全とは、命を守ることであり、放射線のリスクを抱えながら、社会生活を送ることではないと思います。これは子供に食べさせて大丈夫なのだろうか？という不安を常に抱えながら生きていることは安心安全とはいいがたいと思います。 日本国民である私は、原子力発電は望んでいません。即廃炉を決断し、原発のない未来を想像し、創造して行きたいです。日本政府にもそのような決断をして頂きたいです。それが「心」であり、「国民の安全」につながることだと思います。
8693	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発を積極的に利用すべきです	・代替エネルギーが開発出来ていないのに原発はやめられない ・原子力の技術を持っていれば安全保障上、核抑止になる ・脱原発で喜ぶのは、中国や北朝鮮と左翼勢力だけです
8694	個人	家事専業	40代	女性	稼働原発0%が当たり前の国策と考える。そして廃炉を目指して方策を練ることが現在の国民の役目。	過去の国策や政策の経緯はどうあれ、世界最大級の事故を起こした結果の責任を現在の国民は取らなければならない。世界中に公害をまき散らし未来の日本国民に負担を追わせただけでなく、未来へ向けての方向転換すら出来ない中国の様な国という失望を若い国民に持たせてはいけない。経済に、そして生活に支障があっても事故を起こした世代はそのリスクを負う責任がある。国家が傾き外交で弱くなろうともそれが戦後の政権を担ってきた政治家と官僚が起こした結果なのだから。今英国家（国防）を論じるのも上辺の言葉にしか感じない。「国民あっての国家」を忘れた政治は滅びる、身の安全の為に海外に逃避出来ない貧しい国民ばかりで日本を立て直すことが出来るのか。新エネルギーでの経済の発展を目指して戦後の様に復興させてこそ、政治の役割であり国民の幸せであると思う。 　原発に話を戻すと稼働停止は簡単でその後の核廃棄物処理自体が何の方策もないまま現在に至っていることをしっかりと論じ直すべきである。青森六カ所後の廃棄物を岐阜のカミオカンデに埋めるなどと言う机上の空論は現在不可能である（大量の地下水が流れ込んでおり水源汚染を引き起こすから）。処理も出来ない技術を垂れ流しにしている事実を優先課題にするべきで、企業経済が倒れ雇用が減り失業率が高まるのは当然で、その為に生活保護や公共利用支援があり災害復旧支援があるべきである。 　加えて公害疾病は論証しにくい事を逆手にとってはいけない。過去の広島・長崎そして水俣・イタイイタイ病の様な長い年月を経ても肉体的にそして精神的にも被害継続していることを学術的に隠蔽しているから今の福島が生まれたのである。被災者が居住できずに拡散したことを理由に実数把握が難しいなどとは、政府の無能を公言していることになる。今後3世代に渡っての支援を考慮しつつ原発廃炉、除染する為の経済と人材を得る方法を模索するべきである。
8695	個人	会社員・公務員	40代	女性	原子力依存社会に反対です。	核燃料廃棄物が生成され、安全な最終処分方法の定まらない原発による電気はいりません。 国民の安全、日本の経済の安定の為というのであれば、事故後のリスクを思えばまったく理屈に合いません。 再稼働が電力不足を補うためでなく電力会社の資産温存の為であり、兵器製造にもつながる恐ろしい事業であることは今や国民のほとんどが知っています。 広島・長崎を経験した日本だからこそ、新たなエネルギー事業・産業革命を開発展開し、世界に向けて率先してあげーしていく役目があるはずであるのに、もし、今のタイミングでその決断と方向性を間違えば、後世においての国民、海外からも恨まれるほどの負の遺産を残し続ける大きな失敗と汚点を刻むことになるでしょう。 日本がやめても世界はやめない。と経済界は言いますが、日本は世界有数の地震国なのです。原発は特に不向きなのです。地熱もガスも蓄電池の技術もあるのですから、しっかりバイプライン を整えてインフラ投資のために今日本に、政府に確実に頑張ってもらいたいと思っています。
8696	個人	会社員・公務員	40代	男性	日本は地震大国であり近い将来大規模な地震が起こると想定されています。そのような中で原発の安全性を保つことは不可能だと多くの国民が考えています。「ゼロシナリオ」しか私たちの安全を確保する道はありません。	北海道電力泊原発をはじめとする原発設置箇所には活断層が指摘されるなど、近い将来大規模な地震が起こると多くの研究者は述べています。そのような場合に備えた安全性をいくら強調しても、多くの国民は福島原発事故という事実から信用・信頼できるとは考えていません。放射能は、いったん外に出れば私たちの生活環境を奪ってしまいます。福島はまだ収束しておらず、「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大に努力するしか選択肢はありませんし、そのことを通して新しい日本の経済成長をはかるべきだと考えます。
8697	個人	自営業	50代	女性	原発反対?	いつまた『自然の猛威に曝されるとも限らない』という事例が、沢山の犠牲の元311で明かされたのに、まだ原発を進める事が理解出来ません。未来へ不安を抱えたまま進めません。未来は新しく変化して行くべきではないでしょうか?
8698	個人	自営業	40代	男性	原発の3年以内の完全廃止、メタンハイドレートのエネルギー化を急げ！	原発の問題点は、安全性が大きく揺らいだ事は勿論だが、使用済み核燃料棒の処理が事実上出来ない事、将来へこのような危険なオバケを生み続けることは我々の傲慢な未来への冒涜、本末これこそが原発のもっとも大きい問題、原発事故と併せて原発を良いと評価する事が絶対に出来ない、廃止あるのみ 日本海側に多くあるとされるメタンハイドレートの実用化が原発推進により 遅れている、資源大国日本の夢を奪う馬鹿としか言えない政府は支持できない ただちに調査、実用化を急げ
8699	個人	会社員・公務員	50代	男性	2030年は(1)ゼロシナリオにすべきです。2030年と言わず今すぐにでも『ゼロシナリオ』を作成すべきと考えます。	国会 東京電力福島原子力発電所事故調査委員会は報告書の中で、今回の事故を人為的事故と結論づけ対応の仕方しだいではあのような大事故にはならなかったとの印象を持たせましたが、私は今回の事故は人の力では制御できない事故であったと考えています。人の力で制御できる範囲をはるかに上回った事故だと思います。 (1)ゼロシナリオを選択した第一の理由が、原子力は人間の力では制御できないと考えるからです。 原子力発電の燃料は安価であり、当然電気料金も安価であるとの説明がされますが、今回の事故の後始末（被災者への賠償を含む）にどれだけのお金が注ぎ込まれるでしょうか？また、使用済み核燃料の処理にどれだけのお金と時間が必要でしょうか？これらの費用を計算した上で、水力や火力、太陽光、風力等の電気とのコスト比較をすべきです。 (1)ゼロシナリオを選択した第二の理由が、原発のコストです。 政府は次世代にツケを回さないということを口癖のように言いますが、使用済みの核燃料の処理は次世代どころか数千年、数万年の時を経てようやく安全なものになります。キリストが誕生して2012年、日本最古の古事記が編纂されて1300年、これらと比較しても使用済み核燃料の処理には時間がかかりすぎます。この間安全性を確保しようとすれば途方もない費用がかかってしまいます (1)ゼロシナリオを選択した第三の理由は、使用済み核燃料の処理には人間の歴史に匹敵するほどの長い時間が必要であり、安全を確保することなど到底不可能に近いからです。 コスト、安全性、使用済み核燃料の処理にかかる年数、どれをとっても原発を続ける理由は一つもありません。2030年と言わず、廃炉へのシナリオを今すぐに具体的に進めていくべきです。 電力不足も不安ではありますが、今夏の大飯原発の再稼働は止むを得ない決断だったとしても、来年以降の対応・対策は原発の再稼働なしでも可能なはずです。こんな時こそ国民が一致団結し、また政治家は知恵を出し決断していただきたいものです。
8700	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発に頼るエネルギー生産に反対です。	3．11の震災のように、誰もが想定しなかった事柄とは起きてしまうと思います。もしかすると直ぐにでも。 その結果大勢の人々の健康に悪影響が及んでしまっているし、慣れ親しんだ生活を奪われてしまっている人々もいます。 私たちはこの痛ましい現状から、「気づけた」と思います。そんな危険なエネルギーにより成り立つ生活をこれからも続けたいのかっ？と。 危険なエネルギーを利用し続けた結果、たいへん便利で豊かな現代の日本はあります。しかし、表裏一体の悲惨な社会です。 豊かすぎる生活様式を、質素に変えてゆくことはできると思います。 出来ないことは汚染を完全に消すことで、 電力に頼り過ぎない生活へ変えてゆくことは、 出来ることだと思います。
8701	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発を使わない未来にしたいです。	私はもっと地球や動物や資源と共に生きて行きたいです。 自然エネルギーをもっと使って行きたい。 今年の夏も温暖化が進み、とても暑くなりそうです。 私が子供だったころは、こんなに暑くなかったように思います。 もっと優しい、穏やかに生活することはできないのでしょうか？ 物にあふれ、欲に駆られ、思いやることを忘れてしまった。 福島の方が、あんなに苦しんでいるのに、どうしてやめることができないのですか？ 私は原発のない日本が必ず来ると信じています。 どうかどうか、お願いします。 原発なくなりますように。。。」
8702	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発ゼロを	福島の事故処理、解明をせぬまま、原発再稼働を強行した国に 大変失望しています。 国民の声をもっと真摯に聴いてください。 原発ゼロをめざしてください。
8703	個人	会社員・公務員	40代	女性	原子力発電をとめないでください。	テレビや新聞、ラジオで節電節電と言われ、両親は暑くてもクーラーも扇風機もつけないですごしていることがあります。田舎なら窓を開けたら、風が通るでしょうが、京都はなかなか風が通りません。熱中症になったらひどいと死んでしまうよ。と脅しましたが、年寄りは死んだほうが年金とかの心配をかけないからいいかもと言いました。 何とか説得し、今はクーラーをかけてくれてますが、 皆、歳を追います。 節電、節電と言って、自分たちが歳をとった時にこのような状態になって悲しくないのでしょうか？ 原子力発電反対とか言われてるかたは、CO2削減と言いつつ火力発電に変えろとか太陽光発電とか言われてます。太陽光発電は今のように雨が続くとどうなるのでしょうか？ 矛盾していることばかりです。 安全に原子力発電を稼働していただければ、問題ないと思います。 テレビなどで、骨かされすぎだと思いますし、海外のほうが放射能汚染はひどくないのか、特に中国はどうなの？その食料を食べてるのに、大丈夫なの？と疑問に思っております。 その点はどうなっているのでしょうか？
8704	個人	無職	60代	女性	原発依存からの脱却は火急的な課題です。その意味で、今回の政府提案は何れも説明不足。百歩譲って、2030年までに0を。但し、活断層の検証、厳密な安全対策の見直しの公表！福一事故検証を経た上で！大飯再考！	地震大国日本に「原発」を導入したこと自体が間違っていたのです。それも、54基も作ってしまい地元を原発依存体質にし、地場産業を衰退させ、そこから脱却させる手立てを奪った長期に亘った自民党政権からの脱却をお願いしたい。福一事故後の今だからこそ出来るものだと確信します。

8705	個人	会社員・公務員	40代	男性	先進工業国としてドイツをしのぐため、今後5年間で完全に脱原発をし再生可能エネルギ発電一で日本が世界一になるべきです。	福島原発の事故で日本の原発の安全神話が崩れたうえ、事故直後に放射性物質に関する環境・食品等の各種の基準・規制を従来より甘くしてしまっていることは、先進工業国としての日本のイメージを著しく損なう失策だったと思います。 これに対し、工業国として日本のコンペティターであるドイツは脱原発に方針を転換し、また太陽光発電等再生可能エネルギーをすすめることで高いブランドイメージを築いています。このようなドイツと日本のブランドイメージの差が有望な新興市場のひとつである中国での自動車の売り上げをはじめとする競争に今後も深刻な影響を与えていると思います。 中国や韓国などアジアの工業国との競争から抜け出し、ドイツをしのぐブランドイメージを築いて日本が付加価値の高い製品を創造する世界一の工業国となるためには、是非原発をこれ以上稼働させずに今後5年以内に全て廃止し、また今後5年以内に再生可能エネルギーによる発電量を全発電量の50%以上に高め、脱原発再生可能エネルギー発電で世界一の技術をものこしをめざすべきだと思います。 また放射性物質に関する全ての基準・規制を事故以前以上に厳しい国一ロッパの基準にもどし、それを厳格に守るための厳しいチェック体制を環境・食品数・工業製品等に設けるとともに。今回の事故による内部被曝もふくめた全国民への厳格な医療検査を行い、仮に被爆が認められた場合には徹底的に治療するように国の体制を改めて頂きたいと思います。このようにすることで福島原発のような申告事故がおきた後でも日本は世界の基準を上回る技術と責任感をもった先進的な国として世界にアピールできると思います。是非、原発以前0%、再生可能エネルギー発電世界一、放射能に関する基準・規制の厳格さ世界一の安心・安全の先進工業国日本をめざしていくことを提案いたします。
8706	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオを希望します。	福島原発の事故以前から原発はやめてほしいと思っていました。
8707	個人	会社員・公務員	40代	男性	経済成長時に利潤や利権、経済性を求め、廃棄物には何の配慮をせずに河川や海、空へと垂れ流し、拡散したため公害が発生し対策に時間、手間、賃金がかかり、犠牲者が出た。 原発も同様である。危険である。	原発ゼロシナリオ賛成です。 原発賛成派方々は一番大きなことを見落としているような感じです?。 自然の猛威には人間は勝てない、まだまだ非力なんだということで?す。 想定外のことがおきるのであるということを。 日本は地震大国であり、いまだ、その予知すらできない現状を。 一度、事故が起きるとその被害が甚大であることを。 ただならぬ事?故であることを。 そして、その危険技術を携も責任をとろうとしない、利権や立場を?守ろうとする人、都合のわるいことは隠べいしてしまい、二枚舌で??かわそうとする人たちが牛耳っていることを。 すべてを想定外で逃げる人たちが牛耳っていることを。 17年前に阪神淡路大震災があり、そして、去年東日本大震災があ?った。 2030年まで18年、また、自然が猛威を振るわないとは誰も断?言できない。 チェルノブイリはいまだに苦しんでいる。福島の苦しみもまたしか?である。 日本の高度経済成長期に産業が発達し、経済性、利潤追求ばかり?を追い求め 環境への配慮を怠り、廃棄物を何の処理もせずに河川や海、大気、?地中へと投棄したがために大気汚染が進み、光化学スモッグ、水質?汚染により水俣病やイタイイタイ病、土壌汚染による地下水源への?影響などがでた。 公害問題である。 これらの対策には時間と手間と資金がかかり、何よりも忘れてはな?らないのは犠牲者が出ていたことを。 今の原発は高度経済成長期にやっていたことをのままを行っていると思う。 利権や経済性だけを追い求め、安全対策、核廃棄物の扱いはあと未?わしてほったらかし。 自然かヒューマンエラーかはわからないが必ずしっぺ返しが来るよ?うな気がする。 かつての公害問題と同じように。 放射能という「魔の手」によって?。 そして、その被害は甚大であり、犠牲者がでて、また。誰も責任を?とらない。 原発はクラブに影響を受けてしまような技術であることを認識し?てほしい。
8708	個人	その他	60代	男性	未来世代へ人間にとって必要な地球環境に優しいエネルギーとは再生可能エネルギーにつきます。ドイツに負けないスピードで開発し世界をリードし20年以内で切り替えると決めれば十分可能と考えます。	東日本大震災は今までの積み上げ方式の価値観を根底から見直しを迫られました。原子力は夢のエエネルギーとの謳い文句に踊らされリスクに目をつむってきた日本の取り進め方は一方的なご都合主義でありました。原爆の被爆国としての立場を十分に生かせず、平和利用の名のもとにこれからの未来世代にリスクを負わせ、トイレのないマンションに次世代、未来世代を住まわせるわけにはいきません。今原子力発電を中止を決めても今後廃棄物の管理を含めて10万年以上に亘って安全に保管管理をしなければなりません。その場所は地震大国の日本にとっては非常に大きなリスクと未来世代に負担を背負います。安全保障上からもリスクを広げます。これ以上そのリスクを増やすことは最小限にして新たな技術開発を世界に先駆けて未来世代にもっとも必要な地球環境に優しいエネルギー、再生可能エネルギーに注力すべきと言えます。今決めて、20年以内で原子力エネルギーからの切り替えを宣言し集中的に開発すればドイツに負けない、世界をリードする新たな技術とビジネス展開が可能となるでしょう。そのためには日本のリーダーがまず決め、宣言し、国民が一致団結してその方向性に向けて進み、世界をリードしていくことが日本の新たな使命と思います。
8709	個人	無職	60代	男性	ゼロシナリオを採択すべき。福島事故で原発技術の未熟さが明確となった。原子力技術は未だ探学研究段階にあり、応用工学レベルに達していないと認識すべきである。よって早急に原発を廃止すべきである。	原子力の工学的応用に関しての最大の問題点は、現時点の技術では核反応時に発生する生命に対し極めて危険な放射性元素と超高エネルギーの放射線（アルファー・ベータ・ガンマ）の発生を制御できないことにある。もちろん、これら放射線に対し遮蔽し実害がないようにする検討は行われているがそれを100%完璧にしかも半減期の数倍に対応する超長期間保証できる技術は人類はいまだ持ち合わせていない。 このような状況である以上、原子力は、兵器はもちろんのこと発電等への工学的応用はすべきでない。 むしろ、今は、生命に対して安全な制御技術を創出すべく学術的理科学研究に力を入れるべきである。原子核反応生成物や放射線のエネルギー並びに半減期がきちんと制御できるようになってからこそ発電などの工学的応用を考えるべきである。 現状で化学反応の事を知らない幼子が火薬の様な薬品とマッチを持って遊んでいるのと同じ危険な状況である。 昨年の福島の原発事故までは原子力技術にはある程度の制御技術があるものと信じていた。しかし、それは誤りであった。実質的にはほとんど制御技術なしで対応していたのである。幸運な状況が今後とも継続することを信じていただけであった。 それを認識した以上、脱原発を早急に達成し、それを再生可能エネルギー発電やCO2発生をできるだけ防ぐ新火力発電などで対応すべきであると考え、ゼロシナリオをできるだけ短期間に2030年を前倒しする方向で実現する方針を決定することを要望する。
8710	法人・団体等	その他	60代	女性	これからの持続可能な、再生可能なエネルギーを目指し、シナリオとして、『ゼロシナリオ』以外にありません。	まず、原料のウラン採掘での関係住民地域への甚大な健康被害から始まり、ひとたび事故を起こせば、長い将来にわたり日本国民ばかりではなく海外の多くの国への想像を超える健康への永久的な影響被害を及ぼす。また、稼働する限り排出される「使用済み核燃料」は溜り続け、しかもその最終処分場も決まっていない。たとえ埋めるところが決まったとしても、その安全性は保障されていない。 日本の研究開発へのレベルの高い水準を考えれば、再生可能な自然エネルギーの効果的かつエコな設備は、最高レベルのものができるはず。次世代以降の安全安心なくらしを見据えて、一刻も早く切り替えに手をつけてください。 うっかり流れてしまったといいながら、汚染海水の放出や、破壊された施設を危険なまま放置に等しい状態におかれた玉間のようになる原発は、もう金輪際不要です。
8711	個人	自営業	60代	男性	原発「ゼロシナリオ」を選択する以外ありません。 地震国日本で原発を運転してはいけません。 猛毒の廃棄物の無害化技術もなく、今後10万年の管理が必要だという原子力は選択肢に入れるべきではありません。	一度の事故でこれだけの被害を及ぼし、一年以上経っても収束の見通しが立てられないという原子力発電。 つい先日国会事故調の報告が纏まったばかり、政府事故調の報告に至っては未だ中間報告しか発表されていないこの時期に、たった一月で国民的議論を喚起しエネルギー政策をまとめようとしている政府に憤りを抑えることができません。 真面目にエネルギー政策を検討するのであれば、少なくともすべての事故調査がまとまり、事故原因が特定され、対策が十分検討され、それらが国民に周知された上で最低でも一年以上の議論が必要でしょう。 あなた方は事故を起こし、住民避難をミスリードし、故郷を放棄せざるを得ない多くの避難民を発生させた責任をどのようにお考えですか。 国会事故調報告は、事故は終わっていない、今回の事故は人災であるとしています。これを踏まえた真面目な対応を、多くの国民と共に私は望みます。
8712	個人	会社員・公務員	40代	男性	安全の確認ができた原発から順次、運転を再会するべきです。	原発を削減する必要はありません。むしろ福島原発事故で原発の安全性は証明されています。これだけ低コストで、クリーンなエネルギーは現時点では原発以外にありません。
8713	個人	パート・アルバイト	20代	男性	原発ゼロへ	原発安全神話が崩れ去った今、直ちに火力、水力、自社発電などの方法で発電をする可きです。電力が足りる足りないの話以前に国民の安全、健康を第一とするならば原発再稼動なんて今する可き事じゃないし、原発増設はもってのほかだと思います。国民一人一人の事を考えるならば、再稼動を躍起になって進めるより如何にして国民が安心して電気を使えるかを真剣に議論する可きだと思います。
8714	個人	学生	20代	女性	日本国内の原子力発電所の稼働ゼロを希望します。	広島、長崎、福島と被爆しました。悲しいことです。 第4の土地が日本国内に生まれる可能性を、なくしてほしいです。
8715	個人	会社員・公務員	40代	男性	日本のエネルギー政策のあり方について、エネルギー資源としての原子力発電ゼロを目指すべきである。	現在、原子力発電により生まれる核廃棄物の処理方法も未解決のまま、全ての負の遺産を自分たちの子孫に押し付ける、今がよければ明日はどうでもいい的な、極めて短絡的な発想で何の努力もしないエネルギー政策は間違っていると考えます。電力が足りないというのであれば（実際のところ真実なのか多くの国民が疑っている）電力が本当に必要なものは何なのか、必要なところに供給するにはどうしたらいいのか、今の電力供給に無駄はないのかを真摯に根本的に迷やかに検討することが最優先であるべきだと思います。その上で、国や電力会社、関連企業は原子力という巨大な負のビジネスから全ての人、もの、金を自然エネルギーなどの代替エネルギーの開発に当てるべきだと考えます。自分さえ良ければ他人はどうでもいい的な考えは決して自分の子供にはさせません。
8716	個人	その他	60代	女性	「原発ゼロ」を選択：原発は、稼働に関する安全性、核燃料サイクルの実現性、核廃棄物の安全な処理、そのどれをとっても、あまりにも非現実的な発電装置。人間に制御できない恐ろしいものは廃止するしかない。	「原発ゼロシナリオの理由」 原発は私たち人間の生活を保障できない、全く非現実的な装置です。早ぐゼロにするべきです。 (1)地震国日本では原発は無理。 世界の地震の震源が10%集まっている日本において、原発を設置することは全くもって無理です。自然災害はいつも想定外のことが起きます。原発は制御不可能な装置です。一度事故が起きたら、人が住ついて事故の後始末をすることもできません。その上のような人の手に負えない装置を作るべきではありません。 また、原発はたとえ事故がなくても、風下に住む人々にガン、白血病患者が多くなっています。温水を海中に放出することで、魚の生態系にも以上が出てきています。あまりにも人間の安全、健康な生活と逆行するものです。 (2)核廃棄物をどのように処理するのか。全く先が見えません。15%シナリオ、20～25%シナリオでは、今後も核廃棄物が増え続けるわけです。すでに六カ所村は満杯近くとなり、どのように廃棄物を処理するつもりなのか。まったくもって非現実です。 (3)核燃料サイクルは、ヨーロッパでは、現在の人間の技術では実現不可能との結論が出ています。そういうものをどうして日本が実現することができるのか。現に、「もんじゅ」はその稼働は将来も不可能と言われています。 (4)原発による電気料は高い。 まるで原発による電気料は安いかのように喧伝されていますが、廃炉の費用や事故が起きたときの補償、復興費用などを計算すると、一番たかい電気料となります。 (5)原発もCO2を多く排出している。またウラン鉱石も限界がある。 クリーンなイメージの原発も、ウラン鉱石の採掘、加工に莫大なCO2を排出すると言われています。ウラン鉱石自体も大変埋蔵量は少ない。将来の安定した資源とはなりません。 (6)原発はなくても電気は足りる 再生可能エネルギーなしでも電気は足りています。この時点で原発ゼロにすることも可能です。でも化石燃料もいつかはつきます。やはり再生可能エネルギーを開発する必要があります。 「原発ゼロシナリオへの要求点」 (1)再生可能エネルギーの比率が、ゼロシナリオでは35%。これでは少なすぎます。本気に自然エネルギーの開発に取り組もうという姿勢が見えません。 (2)石炭への依存度が多すぎる。これは3つのシナリオすべてにいえます。これも再生可能エネルギーの開発をすればもっと減らすことができます。 (3)いつ原発をゼロにするのか、それが明記されていません。 2030年までに、50基の原発それぞれをいつ廃炉にしていくのかが全く記されていません。この計画を出してください。 また、15シナリオ、20～25シナリオにおいても、今ある原発の稼働がそれぞれ今後どのようになるのか、増設原発はどの時点でどのくらいあるのかが記されていません。この点も明らかにするべきです。それがなくて選択肢の中から選べというのも無理があります。
8717	個人	会社員・公務員	50代	女性	原子力発電をすべて停止し、自然エネルギー、再生可能エネルギーにシフトすることを要望します。省エネ社会の実現を目指し、エネルギー政策の方向転換を要望します。	どんな技術にも100%はなく、原子力を技術でコントールして100%安全はないと思います。必ず想定外が起こる、限りなく0に近づけても絶対0にはならない。そして一度事故が起これば、多くの命を奪い、影響する原子力エネルギーは、地震国の日本には不必要です。 経済優先の意識は自分をコントールできると勘違いさせる意識であり、個性優先するよりも競争を生み出すものです。 自然破壊が進み、子どもたちの育つ環境は奪われ、生きる力や意欲を奪っているのがその意識だと思います。今、その意識の方向転換の時期時期だと思います。 脱原発を実現するためには、意識を変えることが必要だと思います。自然をできる限り破壊しない、一人ひとりを大事にする、競争を生み出すシステムを変えていく。より強く、より大きく、より早くではなく、やさしさや心地よさに価値をおく、人や自然や宇宙や歴史とのつながりを大事する、感謝するそういうことを大事にする社会を望みます。
8718	個人	自営業	50代	男性	本年、4月13日に首相官邸のホームページから原発再稼働について意見を述べさせていただきましたが、読んだかどうかの何の反応もないので改めて同じ内容を述べさせていただきます。	現在（2012年4月13日現在）、大飯原発の再稼働が取りざたされているが、そもそもの原発再稼働の条件が間違っていると考える。 確かに福島第一原発事故の教訓を踏まえたより安全な原発稼働は大事であるが、それが必要十分条件ではないはずである。本来、今回のようなレベル7の事故が発生した時に、半径100キロ圏内の住民を全員、安全かつ速やかに非難させることができるかを考察していただきたい。 そう考えると、どんなに安全な原発であろうとも大飯原発のように半径100キロ圏内に大阪府、京都府、滋賀県がスッポリと入ってしまう場所での可動は困難である。 私見ではあるが、原発は「東通原発1号機」「柏崎刈羽原発1号機」「島根原発1号機」の3箇所ぐらいしか可動は不可能であると考える。 百歩譲って、産業、国民生活のために電力確保のため、他の原発稼働已む無しの状況と言うのであれば、使用稼働年限を5年間とかに区切って、その後は廃炉向けての作業を行うべきである。 再度述べさせていただくが、絶対安全だからという思考で国民を欺いてはならない。もし重大事故に至った場合には、ここまで対処できるということを国民に明らかにしていただきたい。困難な状況、悲惨な状況も包み隠さず、国民に明らかにして、政府として堂々と政策を打っていただきたい。 2012／4／13 （削除）
8719	個人	家事専業	50代	女性	2030年時点での原発の割合は0%にする意見に賛成です	原発を稼働させたときから50年、いまだに処分方法が見つからないままゴミだけが増えていつている状況をとても危険に思います。 処分地を検討するにも日本には安全な場所はありません。10万年後、日本という陸地はあるのかさえわかりません。 プレートに乗っている陸地に理めたら危険だということは素人にもわかることです。 2030年まで、あと18年しかありません。 早急に太陽光発電・風力・水力・地熱などのクリーン発電に切り替えていかねばなりません。 このままゴミを出し続ける原発は2030年をまたぎに廃止するよう要求します。
8720	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発に賛成。再稼働望みます。	絶対に経済をつぶしてはなりません。原発をやめてはなりません。原発撤廃の先に未来はありません。日本の国もなくなってしまいます。ですから安全性を高めることに集中して、問題解決を図り、原発を復活稼働させてください。経済復活は国防のかなめです。
8721	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は漸減し10年内にゼロに	原発は本質的に、いったん制御できなくなると暴走するシステムです。また核燃料サイクルは全量をリサイクルできるものでもなく、ごみは増えるばかり。たかが1万年の文明史しかもたない人類が、半減期数万年のものを管理できることを保障できるはずがありません。原子力技術は「使えるけれども、使わない」と方向付けるのが知恵というものです。 一方の現実において、今までの無知と失策および一部の方の悪意により原発に大きく依存する社会になってしまっている。ただちにゼロにすることはできない。 ここは、「ゼロにすべきだけれども、すぐには出来ない。したがって10年の間は事なきことを願って、すみやかにゼロにするべくアクションをおこしましょう」と国全体を方向付けるのが、あなたたちの仕事です。 日本は現在の世界の経済潮流のなかでは、確実に負け組に仲間入りしつつあります。しかし「勝ち組、負け組」とは未来永劫に続くものではなく、一時的なもの。3度も被爆してしまった負の経験をてこにして、経済の流れを逆転することはできるはずです。逆転させれば、日本は再び勝ち組です。 勢いが増えているとはいえ、わが国には素だまだ、誇るべき技術や社会資本が豊富に存しております。これらを使い切ってしまわないうちに、新しい世の中を作るアクションをおこすべきです。
8722	個人	会社員・公務員	50代	男性	原則的には無くす。運用として電気が途絶えて困る人達を守れるセーフティネットが完全に出来上がってからOにする。当面そのセーフティネットができるまでは安全が確認された原発は、最小限稼動する。	一度事故が起こると取り返しのつかない原発は、原則無くす。しかしそれで命を脅かされる人　生活に困る人の意見もよく聞く。 過去対立　戦いからは何も生まれていない。これは歴史を勉強すれば明らか！！ 非暴力のガンジーやマザーテレサのような活動が最後は全員を幸せにする。だから過激に原発反対　賛成と議論を戦わせてはダメである。ここで大事なことは、仏教でいう「中庸」である。これは足して2で割る平均でなく　お互いの意見が成り立つ着地点があると信じて議論し　まず相手の意見を　YESで受け取り（認めるわけでない）ANDで更に良い意見を追加できる話し合いができればきっと素晴らしい議論ができます。勝ち負けに重点を置く西洋的思想でなく分かち合う　寄り添う日本的な思想を世界に示す良い機会である。ぜひ妥協の産物でなく世界がうなる皆が納得する着地点を見つけましょう。
8723	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は即時ゼロ	原発は、2030年ではなく、即時ゼロにすべきです。 日本のどこで、今大地震があっても、福島第二原発のような事故の再発を防ぐことができるのか？今、福島にもう一度地震が来たら安全と言えるのか？使用済み核燃料の処理はどうすれば良いのか？経済のために誰かの命を軽視しても良いのか？危険度の非常に高い原発を保有するには、不確定なことが多すぎる。 3.11以降、日本は変わらなければならない。再生可能エネルギーや、日本海で産出できるという自前の天然ガスに方向を転換しよう。
8724	個人	自営業	50代	男性	原子力発電はやめるべき	原発は事故を起こさなくても周辺地域での ガン、白血病の発症率が上がっている。事故を起こたら誰にも収拾できない。国土を失う。また使用済み燃料プールはテロの標的になる。あまりにも脆弱すぎる。核を研究する前に攻められたら防御できない。使用済み燃料の処分方法がない。

8725	個人	会社員・公務員	30代	男性	仕事をしない役人は辞めてほしい	原発は無くして欲しい。 再稼動した原発は今すぐに止めてもらいたい。 我々国民の命を軽視する政策は今すぐ止めてもらいたい。
8726	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発依存度　0%　に挑戦して行きましょう。 赤字国債もそうですが、未来の子供たちに負担を押し付けるような事はしたくないです。 はっきりと国として決断しましょう。	原発0%に挑戦して行きましょう。 赤字国債もそうですが、未来の子供たちに負担を押し付けるような事はしたくないです。 はっきりと国として決断しましょう。 日本人の持っているアイデアと勤勉さで、 世界に先駆け、環境にやさしく安全なエネルギー政策を実現していく そんな国づくりをしていきたいです。 仮に20%30%原発依存と決めたとしても、 放射性廃棄物の最終処分地を決めることは、 現実問題、おそらく出来ないでしょう。 新規の原発建設も難しいでしょう。 無駄な事に力を注ぐよりも、 国をあげて　10年後20年後、将来を見越して 自然エネルギーの効率UP、新しい発電システムの開発に取り組みましょう。
8727	個人	無職	70代	男性	絶対反対。	世界的に環境が悪化しているのに、それになお負荷をかけるのは馬鹿だという他ない。広島・長崎でイヤというほどわかっていたはずなのに。 政治家は金で動き、権力のみ追求し、世も末だが、その政治家を選んだのは我々だということを忘れてはならない。早く総選挙をし、世直しを始めなければ。
8728	個人	会社員・公務員	50代	男性	2030年ではなく、今から原発再稼働を止め、原発依存度0%としてもらいたい。 日本国民だけでなく世界の人達にまで悪影響を及ぼしかねない原発事故に対する危険意識をもっと持ってもらいたい。	福島第一原発の人災事故をきっかけとして、国や地方自治体の原発行政、電力会社の原発運営、製造企業の技術や安全対策などに多くの問題点や隠蔽体質などがあったことが浮き彫りにされつつあります。 未完のもんじゅ、六ヶ所村の再処理工場を含む原発施設の安全や安心が揺らぐ中、事故が起きた時に現在の人間の力では制御出来ない施設を今後も続けていくことは我々日本人だけでなく世界の人類に対する脅威でしかないと思います。 今や福島第一原発からの放射性物質に直接的な影響を受けている福島県を中心とした人達だけでなく、日本全国の人達が食品を中心に要らぬ心配に悩まされ、世界の国々も日本の食材の輸入禁止など厳しい措置をしています。 しかし、それらの状況に対するまともな解決が一つたりとも出来ているようには思えません。 福島第一原発の施設そのものの安定化対策も原因究明も進まず、それどころか作業員も入れないような状況に手をこまねいているようにしか見えません。 原発施設が壊れるということは広範囲かつ長期に渡ってそんな大変な状況が起きるということです。その原発を一言で廃炉と言っても実際にその場所が更地にされるまでには各施設に保管されている燃料棒の処理、原子炉の解体などのために、まだまだ多くの技術を学び、磨かねばならず、何十年もかかる作業です。そしてその間にもし地震や津波が襲ったらたとえ停止している原発でもまた福島第一原発の二の舞になるのではないでしょうか? 気が気ではありません。 そんな広範囲の人達に影響を与えかねない原発を、電力需給の問題以上に電力会社の経営の問題から再稼働をしようとしているのなら、それは安全より経営をとった一企業の経営者やそれを後押しする団体など一部の人のエゴでしかありません。 原発立地から遠い場所に会社があってそろばんをはじいているだけでは今回の危機感を感じられないのかもしれませんが、関連する組織が今の現実を直視して未来に向かってくれなければ何も変わりません。 国、地方自治体、電力会社、製造企業はかつて地球上に存在しなかった原発を開発してきた力があります。だから今後はそれを前進的廃炉に向けた力と新しいエネルギーを開発する力に変えて欲しいのです。 そして原発立地も原発がなければ喰えないという固定観念からそれぞれの地域での産業活性化に対する未来的努力に向かうべきですし、当然国や原発立地だけでなく電力を使用してきた地方自治体も最大限の努力を払う方向へ向かって欲しいと願います。 そういうことが明確であれば皆が節電もするでしょう、電気料金の値上げにもそれなりの納得があるのではないかと思います。
8729	個人	自営業	40代	男性	エネルギー利用については基本無料	Σ：D[エネルギー無料を実現することによって与えられる経済効果を鑑みる 1．得られる心理効果が素晴らしく良い 2．責任の限界の回避 3．対外的にカッコイイ ◎実現させるには各方面の調整が必要である。元々自然に由来する原料に理由を付けて使用料を徴収している訳だから、原則無料と定義する事で自由な競争が可能になる 各項目の詳細 1．本来の所、エネルギー…よりも人件費、設備費などで経費が発生しているので基本無料とすればスッキリする 2．管理とコントロールが出来ないのが露呈した以上、ウソをついて維持する理由は無い 3．日本はエネルギー無料の国です、と外国にアピールした場合、あら伊ゆ争いがくだらなく見える 冗談みたいでしょうが、良いアイデアだと思っています。2012年7月15日、(削除)
8730	個人	会社員・公務員	50代	男性	「原発ゼロシナリオ」に賛成	理由を書きます。 再稼働をおこなわないでください。再稼働することにより事故が起きた場合に、福島事故と同じように避難生活などで日常的な通常の生活ができなくなって、これからの子供たちや今の子供たちの健康が損なわれてしまいます。この様に子供たちの健康を損なわないような未来を永遠に残す為に、日本国内の原発はゼロにしてください。 また、国家の原発予算のなかで廃炉費用を除く予算をすべてを代替・省エネルギーの取り組みに回して、もっと自然エネルギーや代替エネルギー開発を推進してください。 既に破綻している核燃料サイクルに固執する考えが理解できません。破たんしている技術での再処理は危険ですので廃止を決めてください。
8731	個人	学生	60代	女性	原発ゼロを希望します。福島原発事故後、チェルノブイリ後に気になっていた事が明確になりました。目先の便利性の反面、失う物の大きさに、今この決断と実行をしなければ、私達の次世代の日本は無いと思うからです。	原発事故は福島のみならず、日本、世界に地球規模あるいは宇宙にも被害を及ぼしているでしょう。生物多様性が今更のようにいわれていますが、日本は縄文時代から環境を循環させ存続させてきました。昨今の日本の自然環境も洪水等激しさを増しています。他の原発立地も安全である保証など無い訳です。実り豊かだった広大な国土と家を失った多くの国民に対して、遅々として対策も保証も進まず、現実直視・判断が出来ない政治を持つ不幸を云々としている暇もありません。この30年以上私はテレビや電子レンジ・炊飯器・冷房も持たずに勤労者をやってこられました。出来る事をやるばかりです。
8732	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロ希望。	原発ゼロにしてください。地震の多い日本に原発は危険すぎます。日本にはクリーンエネルギーでやっていくだけの技術が十分にあるはずです。
8733	個人	会社員・公務員	50代	男性	私たちは福島で大変な重い犠牲を地元の人々らに強いてしまった。その深い反省からゼロシナリオを選んだ。	私たちは福島で大変な重い犠牲を地元の人々らに強いてしまった。その深い反省から原子力発電に一切頼らず、ゼロシナリオを選んだ。2030年まで待たず、できるだけすみやかに原発比率ゼロにする。エネルギー構成を再生可能エネルギーと化石燃料からなるものにすみやかにシフトする。それによって新しい雇用を創出する。
8734	個人	自営業	70代	男性	前提とされている自然エネルギー発電量は現実とかけ離れていて国民をミスリードするもの。将来世代の決定のためにも原子力の選択肢は残しておかねばならない。自然エネルギーは原子力の代替はできない。	1．今回シナリオは実現不可能な数字をベースに作られている。 2030年に自然エネルギー発電の割合が30－35%になることがすべてのシナリオの大前提となっているが、その実現性についての検証が全く行われていない。期待値だけを国民に示して意見を求め、国の政策を定めて良いものだろうか。国民をミスリードし、国の行く末を危うくするものである。 一例として太陽光発電を挙げる。シナリオ2および3では2030年の太陽光発電量が666億kWhとされている。これを発電容量で見れば6,300万kWが必要となる。戸建住宅の屋根への設置が主力とされていて、全国で導入可能な一戸建て1,000万戸すべての屋根に設置する計画である。果たして1,000万戸の住宅に設置する方法はあるのだろうか？　強制的な法律を作る考えならその旨を述べるべきであるが、民主主義社会でそのようなことはできない。また仮に実現できたとしても発電容量は4,000万kWに過ぎず、さらに多くのメガソーラーを必要としよう。シナリオ1では「耐震性がない家屋にも補修して設置（1,200万戸）」と書かれているが、本気でそのような強制措置が可能と思っているのだろうか？ 風力発電も同様である。シナリオ2．3では2030年663億kWh(発電容量で3,500万kW)。シナリオ1では903億kWh(5,000万kW)を計画しているが、最新のIEAレポート（「再生可能エネルギー中期市場レポート2012」）でも「風力資源の多い東北、北海道、九州は需要中心地から遠く離れており、利用のためには電力系統網強化の大きな課題を背負っている」と書かれている。また経産省資料では東北・北海道地区に500万kWの風力発電を導入するためには1兆2,000億円の系統強化費用が掛かると試算されている。国がそのような費用負担を考えているなら、その旨を示すべきであろう。しかし東北・北海道の500万kWが実現しても3,500万kWには遠く及ばない。 中小水力発電、地熱発電、バイオマス発電すべての目標数字が同様に現実離れしている。 2．エネルギー資源の多様化を確保せよ 石油生産ピークが現実の問題となりつつある世界の現状と非在来型資源であるシェールガスやオイルサンドは在来型資源がこれまでに果たしてきた役割を引き受けることは到底望めないという現実を弁えて、我が国は二次にわたるオイルショックの経験を生かしながらエネルギー供給源の自前化と多様化を目指す必要があろう。 2030年およびその先のエネルギー供給は将来世代が決めて行くもので、その意味で原子力発電という重要な選択肢を現在の世代が我が国から葬り去るのは倫理的にも許されるものではない。したがってシナリオ1は論外であり、原子力平和利用のリーダーを務めてきた我が国の国際的役割からもシナリオ3あるはそれ以上の原子力発電維持は必要不可欠に思う。 そのためには国民の安心を深める努力を欠くことはできない。国内の原子力発電所においては福島事故の経験を踏まえて安全対策を格段に向上させており、全電源喪失のような非常事態においても周辺への放射能漏洩を極度に少なくする対策を講じつつあるので、その理解を広く求めて行くことが必要と考えている。 3．政府は「グリーン成長」の中味を示せ 国家戦略担当の古川大臣は「原子力発電の低減」と「グリーン成長」を主張されているが、この2つの両立は難しいと言えよう。グリーン成長とは省エネや自然エネルギー発電の拡大と関連産業の育成を言われていると思うが、米オバマ政権の政策実験でも省エネは進んでおらず、政府が支援した太陽電池企業の相次ぐ破産などでその政策が気泡に帰していることは明白と言えよう。
8735	個人	学生	10代以下	男性	将来の日本における再生可能エネルギー比率の増加と化石燃料比率の減少についての提言。	私はゼロシナリオを推奨します。エネルギー・環境に関する選択肢を読むまでは15シナリオがよいと思っていたのですが、ゼロシナリオも15シナリオも再生可能エネルギーに関しては5%、火力発電に関しては15%しか差はなくあまり変わらないのではないかと思い、それなら原発なしの電力供給の方がいいのではないかと思いました。私の個人的な考えでは地球温暖化を気にするべきだと思っています。そのためには火力発電の比率を減少させるべきではないかと思っています。数年間は再生可能エネルギーを使うにしても設備を整えるのに時間が必要だと思うので火力発電中心で乗り越えるしかないと思うが、地球規模で考えると、やはり、温室効果ガス削減に協力しなくてはいけないと思います。今の日本は財政が厳しいので、取引によって世界に協力していくのは現実的に厳しいと思うので火力発電の比率を減少させることが必要になってくるのではないかと思います。また、再生可能エネルギーの比率はゼロシナリオでは35%なっているが、それ以上可能なんではないかと思います。個人の家で太陽光パネルを設置すればより多くの電力を賄えると思います。そのために政府は補助金などの策を講じて、国民が太陽光パネルを設置しやすいような環境を整えることが必要であると私は考えます。
8736	個人	無職	70代	男性	エネルギー・環境問題は昨年の福島東電原発の甚走に見られた事象の処理や核燃料の制御・廃棄物の処理等のトラブル対処に莫大な出費と安全神話の崩壊をもたらした。今後は脱原発のエネルギー政策を求める。	1945年、人類史上最初の核爆弾の放射能の無差別な攻撃にさらされた広島・長崎の人々の体験を引き継ぎ、地上から大量殺りく兵器の廃棄を求め原水爆を無くす取り組みを良心の灯として多くの日本人は持ち続けました。 いわゆる核アレルギーの定着化でありました。 　その反核意識に対して、核のエネルギーの平和的利用が叫ばれ、原発が国家的プロジェクトの一つとして時の政府に採用され、日本人の反核意識を薄めさせる働きを強めました。 　それと電力会社を中心とする政・官・財・学の原発推進のネットワークが利益誘導と利益配分の恒常化を求めて組織されました。 　そこでのスローガンは安全・クリーンな環境保全・低コスト・地域の活性化 のために原子力発電所の増発を図ることであります。 　しかし、今あるS十数基の原発はスローガンとは、かけ離れたものになりました。安全性に問題を多く抱え、クリーンでもなく、低コストでも無いということが昨年の福島東電のトラブルで明白にさらけだされました。日本の将来の何世代もの人々を放射能汚染の恐怖にさらしたのです。 　今の私たちはこれから日本に生きるであろう人々に恐怖のつけを回してはならないと思います。 　世界にも類をみない地震大国地震列島の我が国は脱原発で新エネルギー開発に総意を傾注し、ドイツの脱原発の動きも参考にしながら、将来の人々につなげられる新しい創造的なくらしができる原発依存ゼロパーセントのエネルギー政策にしてください。
8737	個人	会社員・公務員	40代	男性	再生エネルギー開発を推進しつつ，火力への依存度を下げることが重要だと考えます．	再生エネルギー開発を推進しつつ，火力への依存度を下げることが重要だと考えます．ウランも有限かつ輸入原料ですが，石油/石炭ほど逼迫していません．原子力発電は高度な技術を持つ国の特権であり，途上国も利用する資源を奪い合うのは無用な競争であり国富の浪費です．
8738	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力による発電は全廃に向け国を挙げて取り組むべきである。	原子力による被害を、自国が始めた戦争の終止符として使用された経験をし、その被害を受けた国民に対する補償をまともにやって来なかった国が、今回の原発事故の原因解明も正しく出来ないのに、これからも原発を稼働させることはまったくもって理にかなっていないし、危険を伴う事業を国主導で進めていくことは国民にとっての危険はあっても負担のみで利益にはなることは無い、事故の被害をこうむるために設備費を負担しているわけでは無いし、安全な運営ができるエネルギーの開発に投資を進めていくべきである。現状の技術で対応できないものは、技術先進国として世界をリードする日本がほかの国をリードする技術を確立し、エネルギーを他国からの輸入に頼ってきた弱い日本の横顔を改めていくよい機会だと思う。ここで日本が考えを転換していかないと、10年後、20年後の未来は無く第二のギリシャとなり、それこそ世界の中で忘れ去られた小さな島になってしまうのではないのでしょうか？
8739	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発に固執して国中に閉塞感を漂わせることをやめましょう。原発はすべて即時廃止。もちろん、2030年にはゼロです。	環境に関して： 原発推進の主理由としてCO2削減があげられますが、かわりに放射性物質を排出します。放射性物質はCO2に比べれば「ただちに危険である」ことを今回の事故で多くの人々が学びました。 不確実な温暖化で悩むよりも、手に負えない放射能を増やさないほうがよほど健全ではないでしょうか。 エネルギーに関して： 原発はどう見ても先がありません。見切りをつけて次世代の新エネルギーを開発すべきです。例えば、Andrea Rossi氏のE-Cat(常温核融合)はすでに実証段階に入っています。日本はどうしますか？ 若い研究者に希望を持ってもらえる指針を示すことが大事です。 まとめ： ・だらだらと原発を動かさない。 ・無駄を無くすだけで電力はすでに足りている。 ・次世代エネルギーの開発を国の方針とする。 ↓ クリーンで豊富なエネルギーを得て活気のある日本が再生する。
8740	個人	家事専業	50代	女性	原発ゼロシナリオに賛成	国民の声を無視しないでください。 命を骨かし自然を破壊する不安材料はもういらないです。 脱原発でお願いします。国民の願いです。
8741	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオを希望します	2030年にゼロでは遅すぎると思います。 電気料金が上がれば大変でしょうが、電気はありがたいもの、大事に使うものという意識を持つことが大切です。計画停電ではなく、計画節電で上手くピーク時を乗り切る。また停電は起こりうるものという危機意識を常に持ち、個人でリスクマネージメントすることも大切です。 理想を言えば世界中から原発をなくしたいですが、特に地震の多い日本に原発は合わないと思います。巨大地震で第二の福島のような事故が起こったら世界中に迷惑がかかります。火力燃料の費用どころではすまない賠償金も発生します。 政治主導で始めた原子力政策です。やめる決断をまず政府がしてください。

8742	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを望みます。	今しか、チャンスはないと思います。 今こそ、チャンスだと思います。 日本は、本気で変わらないといけない。 限られた人のお金のために、莫大な人の命や健康な生活を 犠牲にするのはあまりにも理不尽すぎる。 地位とか名誉とかお金とか、多少は必要やし大事と思う。 けど、そんなしょうもないものよりも、 もっともっと、もっと大事なものがあるやん。 一人の人間として、そこは忘れたらあかん。 原発を動かす労力、お金を、自然エネルギー発電の開発に使ってほしいです。 これはもう、日本だけの問題ではないことは明らかです。 世界のエネルギー問題をリードしていくような日本国にしていきましょう。 ほとんどの国民も、それに対する痛みを受ける覚悟はできています。 一緒に、頑張りましょう。未来の日本、未来の地球の為に。
8743	個人	家事専業	30代	女性	事実を謙虚に学んで脱原発を実行して下さい！！	国内外の技術と知恵を結集すれば原発を利用せずに電気を作る事ができないはずがないのに、政府のやる気の無さを感じます。脱原発に向けてのシナリオを一刻も早く描き実行に移して下さい！！経済優先といいますが放射能汚染によって健康を害する国民だらけになった時まともな経済活動等できません！！原発は取り返しのつかない事故が起こる事が分かったのですから事実を謙虚に学んで脱原発を実行して下さい！！
8744	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを支持。原発依存ゼロ化は最優先使命。その実現に伴う経済への負の影響、家計負担増、一層の省エネ努力は一切甘受。	・政府施策である原発は、国民の生命、生活を守るべき観点で、起きてはならない事故を起こした。再発防止や再発しない保証を議論するような話でない。起きてはならないことが起きたのであり、直ちに廃止方針とするのは当然である。このようにけじめをつけ、明確に責任を取ることが、今、そして今後の日本には必要である。 ・たらふく電力があっても日本の経済、産業は、マイナス成長に直面したのである。本来、マイナスに向かうのだから、電力消費量こそ、大胆に削減すべきである。 ・今回の事故原因が技術不備にあるならまだしも、人災である。人災なら、人としての資質、レベルを将来にわたっても大きく改善しない限り再発する。 ・核エネルギーは、人類が、今後も完全には解明出来ないであろう、宇宙を創り上げたエネルギーの一種を、人間がにわか知識で作り出してる話である。まだまだ予期出来ないリスクが潜んいると考え、当然である。人間にとって、再生エネルギーの活用こそ、自然界の運動、法則に沿った選択であり、自然である。
8745	個人	会社員・公務員	40代	男性	「ゼロシナリオ」を選択すべき。核廃棄物の最終処分方法が確立しないままの原発継続は後世に巨大な負の遺産を残す。我々の経済活動維持のために、後世に負の遺産を残すことはモラル的に許されることではない。	私は、「ゼロシナリオ」を選択すべきと考えます。 理由としては、核廃棄物の最終処分方法が確立しないまま原子力発電を継続することは、我々の子々孫々に巨大な負の遺産を残すこととなるためです。たかだか、数十年間の経済活動維持のために、今後何万年間にも渡る我々の子孫に負の遺産を残すことはモラル的に許されることではありません。 その他のシナリオの可能性があるとすれば、長半減期核種を核種変換によって短半減期化する技術の確立と最終処分地の決定によって、核廃棄物の影響が我々の世代内で完結する処理方法が確実に確立した時点になってようやく議論の余地が生まれると思います。
8746	個人	無職	60代	男性	出来るだけ速やかに、原子力発電所は全廃し、廃炉に向けた計画書を国民に提示する事が出来れば、現在の日本国民が抱える最大の不安や心配を取り除き。日本再生の第一歩になる。	電気利用料金に原発維持の為の料金がコストとして加算されるのは反対ですが、廃炉目標の為の技術や研究に掛かる費用ならば納得できます。 又、核廃棄物の中間、最終処分場建設に経費が掛かりますが、現在では汚染ゴミ の置き場すら決定できていません。そんな中、主に経済界の重鎮が原発再稼動に賛成意見を述べておられます。利潤追求の会社経営者はそれで仕方が無いかも知れませんが、彼らも一人の人間として考えれば原発は一度事故を起こせば、汚染された国土や町や住民は失われるに等しいのです。米国等広大な土地を持つ国と同じ基準で原発依存をする事は物理的にも誤った政策だと思います。 政治不信の中、今こそ国民の意見を真面目に吸い上げるべきです。
8747	個人	自営業	50代	男性	15シナリオ推進します。	確かに原発での事故は国家的規模での壊滅状態に陥るということを福島で実感しました。 早急に次世代エネルギーへと替えていかなければいけません。 但し、まだその政策も決定していない状況です。 現在、電気を停めることは不可能ですしCO2も増やしてはいけません。 病院、職場等必要にしているところまで停めることは不可能です。 毎週金曜日に行われているデモですが小さい子どもがいるから反対しています…という意見を聞きますが今電気がSTOPされたらこれから生まれてくる大事な命までSTOPしてしまう様なことがあってはいけません。 次世代エネルギーが確約されるまでは現状維持という意見です。
8748	個人	無職	60代	男性	今後の18年後のエネルギー政策を決めるのには、短期間での国民の声を聞くことは不可能であり、もっと時間をかけるべきである。	「計画停電を回避するために最善を尽くす」と野田首相は8日、記者会見でこう強調した。しかし実態は電力供給量は関電の再試算で、国民の節電努力により十分賄えることが明らかになっている。 それにも関わらず大飯原発3号機と4号機の再稼働を決定した。その後、夏期の電力不足解消ではなく、恒久的な電源として原発は必要であるという、多くの国民の意に反することまで言い放っている。 おそらくは財界の強烈な後押しが野田佳彦首相にそのような言動をさせているのだろうが、まさに国民不在政治の表れである。 もう2度目の原発事故は許されず、野田佳彦首相が責任とって議員辞職しても償えないほどの結果を生じることを、3.11から1年半以上も経過しながら、何一つ学んでいない。日本人は、それほど忘れっぽくはない。少々国民を見くびりしすぎていると思われる。 そもそも、選択肢の設定自体が恣意的である。 「0%」は当然だが、後の2つの比率の根拠が欺瞞的であり、そのシナリオも2030年時点の温室効果ガス削減の1990年比で最も高く、国際公約とした25%削減率にするためには、原発比率を20~25%にするということが、同列に論じられようとしている。それならば、使用済み核燃料のサイクル問題も合わせて議論すべきであり、そうなれば8月末の結論付けはあまりにも拙速であり、根本的な議論が必要である。
8749	個人	会社員・公務員	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」を希望します	理由 安全が保証できない技術を温存し続けることは、未来に対して無責任な判断だと考えます。 被爆国である日本が率先して原発ゼロを早期に実現することは、世界に安全と安心、平和をもたらす一歩になる、またそれが実現できると確信しています。 いまは、個人としては感覚的に原発ゼロを望む方でも、経済活動のフィルターがかかると原発に代わるエネルギーの可能性を知らないために、原発容認に傾く傾向にあると思います。 そこで、以下の提案をします。 提案 安全と経済を両立するために、すでにさまざまな取り組みが進んでいます。 例えば、木内鶴彦さん（2010年に東久邇宮文化褒賞受賞）が開発された太陽光を利用した炭素化炉システムなど、「三方よし」につながる現実的な方法が選択できる環境が生まれています。 広島と長崎、福島原発事故の経験を最大限に活かし、炭素化炉システムなどの技術を大いに活用して、エネルギー構造の転換を本気でやりとげましょう！ 最後に、このような機会を設けてくださってありがとうございます。 考えて行動する人が増え、建設的な変化が生まれるよう願っています。 以上
8750	個人	自営業	30代	女性	原発再稼働絶対に ゆるせない。 しょうがないはもうあり得ない。	日本は豊かな国であり、洗練された文化と国民のある国。 誰もが深い悲しみと空虚感を感じた大震災の後に、救いのてを差し伸べるどころか、リスクを更に背負うと言う洗濯を押し付ける政府は絶対に間違っている。 これ以上裕福にならなくていい、健康で幸せに愛する家族と過ごしたいというのが、今の日本国民が求めている事だと言うのは確かな事実。 まずは、健康とふるさとを害する要因をもった原子力発電所を持たずに国を機能させるという決断が、何より震災後の国民をささえると思う。
8751	個人	自営業	50代	男性	原発0%を強く望みます。放射性廃棄物の処理ができない現在においては他の選択肢はあり得ないと思います。福島原発事故後の日本は世界に先駆けてこの目標を掲げ速やかに実施すべきです。	原発0%を強く望みます。放射性廃棄物の処理ができない現在においては他の選択肢はあり得ないと思います。福島原発事故後の日本は世界に先駆けてこの目標を掲げ速やかに実施すべきです。 これを実施するために必要な英知を結集させて磨きをかけ、 原子炉の廃炉、放射性廃棄物の管理や処理、被爆からの防護の技術の発展させ世界に貢献するのが、事故を防げなかった日本の責任の取り方です。 また、原子力以外の様々な発電方法や蓄電方法を商用レベルに普及させ、クリーンエネルギーと安心して暮らせる環境、そして明るい未来を目指すのが国民の希望になると思います。 以上（2012.7.15）
8752	個人	その他	50代	男性	原発の廃止にむけて	(1)東電福島原発の事故は完全に人災でした。低容量放射性捨水を海に捨て現在も燃料棒の格納プールが野ざらしになっている事からも事故が収束したという 野田総理の「宣言」を信じる人はいないと思う。 巨大な余震が来ていたら更にすさまじい事故になっていた。 (2)大飯原発を再稼動した野田総理は国民に対する「挑戦」であり 安全に関する説明も無く（出来ないのだと思う）政府、経産省、原子力安全委員会の類は国民から全く信用されていない。 (3)今後のエネルギーはまず我々使う側の節電、ピークカットなど 今までのような垂れ流しめな無駄な電気を使わないことから始めるべきと思う。 本来政府主導で節電すべきところ、無駄な自動販売機が真夏も動き続けている。 電機メーカーも製品作りに更に協力して欲しい。 (4)私の友人に経産省の東大卒キャリア官僚がいますが、原子力村・電力メーカーを排除する事は難しいと思いますがどうしてもやらなければいけない事です。 まず、今後のエネルギーを具体的にどのような方向に持っていくかのビジョンを決めることです。 個人的には原発は事故の際被害が大きすぎること（プルサーマルは更に） 使用済み核燃料の処理を子孫に押し付けることはよくない。 地球温暖化に原発が貢献しているような話があるが 地球は温度に周期がありCO2と温暖化は科学的に証明できない。 原発の廃炉費用、事故の際の保証費用を考えると原発の発電費用は 高額なはずです。 東電に1兆円入れるのもある意味「電気代」なわけですから。 年限を切って原発廃止お願いします。
8753	個人	無職	60代	男性	当分は火力と原子力を中心とした発電を。安全とコストを考慮して。	未来のエネルギーの方向を決めるのは、まだ早い。未来は核融合発電（水素を原料とする）にシフトすべきである。イギリスみたいに研究を進め研究費を増やすべきである。
8754	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオ 福島の事故は人災。原発は動かすな 使用済燃料の処理が決まらない以上核のゴミを増やすな 原発発電コストは安くない 経済と人命を秤にかけるな 日本は自然再生エネルギー大国を目指す	原発ゼロシナリオ選択します。その理由は以下の通り。 1、国会事故調において福島第1原発の事故は「人災」であるという結果が出たことを踏まえると、同様な原発事故は防潮堤や耐震、電源喪失対策を行ったとしても、どの原発においても発生する可能性を秘めているということである。しかも、原発事故が発生すると広範囲にわたり放射性物質をばら撒き、長期にわたって汚染が続き、そこに住む人々の生活を奪ってしまう。これまで原発は安全な技術であるといわれてきたが、それを動かす人によって左右されるという極めて危険なものであるということが明らかとなった。 2、よく原発は「トイレのないマンション」といわれる。少なくとも我が国において、使用済み核燃料の処理についてのの見通しがない以上、これ以上の核のゴミを増やすべきではない。 3、発電コストについて言うと、原発エネルギーが一番安いといわれ、自然再生エネルギーは高いと言われるが、原発は一旦事故が発生すると極めて高額な費用がかかることが福島の事故でも明らかになったと思う。これらは結局電力消費者が電気料金の値上げとして負わされることになる。原発エネルギーコストの算出に あたってはこれらのコストを一定量計上したうえで計算しなければいけない。また、原発立地自治体への補助金など電気料金に計上されている以外の費用もあることを考えると、現状の原発コストが一番安いから原発を推進するという根拠が極めて脆弱なものと考える。 4、3のコスト算出を踏まえてなお原発のコストが安いとしても、一旦事故が発生すると人命や広域の放射能汚染が発生する原発。つまりは人命と経済性を天秤にかける恫喝するような議論はナンセンスと考える。 5、21世紀のキーワードは「環境」である。近代以降経済成長の名の元に我々は地球環境に多くの負荷をかけてきた。もちろん化石燃料は地球環境に大きな負荷を与えるけれども、原発事故における放射性物質による汚染も同様に問題である。ここは、やはり環境に負担の少ない自然再生エネルギーなど 新たなエネルギー政策を打ち立て、かつて原発を推進してきたように国家的に推進していく必要がある。我が国の英知と技術をもってすれば、自然再生エネルギー大国になることはそう困難なことではないし、これを新たなビジネスとして世界に提示すれば、我が国の新たな産業としても有望できるのではないか。
8755	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発20～25%シナリオを支持する。むしろ、それ以上の割合にすべきと考える。	エネルギーを積極的に原発に依存すべきと考える。 理由(1)【安全性の高さ】 津波による電源喪失のために水素爆発を生じたが、原子炉本体は地震に対して安全に停止した。また、原発事故で一人の死者も出ていない。このことは、日本の原子力発電技術の安全性の高さを示しており、津波対策さえ強化すれば、十分安全に原発は運用できることが逆に証明されたと言える。 理由(2)【経済発展の基礎】 エネルギーの確保は、わが国の安定した経済発展の基礎である。先の大戦も、石油エネルギーが確保できないためにやむなく戦った面が強い。今、原子力発電という安定的なエネルギー供給源を失うと、石油、天然ガスという他国に強く依存するエネルギー源に頼らざるを得なくなるばかりか、国富の流出が継続し、日本が弱体化していく。 また、確信されている代替自然エネルギーは、いずれもひじょうに高コストであり、電気料金高騰の原因となることは、ドイツ等ですでに証明ずみである。現在でさえ欧米諸国より高い電気料金がさらに2倍3倍となれば、国内の多くの企業が立ちゆかなくなり、日本そのものが没落するのは火を見るより明らかである。 逆に、巨大な地震にも耐えた日本の原発技術でもって、安全な原発を世界に輸出することで、国富は大いに増し、消費税増税など全く不要となる。 理由(3)【国防に不可欠】 上記とも関連するが、エネルギーの確保は国の安全保障上、欠くことのできないものである。中国が軍事力を異常に増強している今、国防の観点から、原発を停止する判断は愚策の極みである。中東の不安定な状況、中国によるシーレーン妨害の危険を考えると、石油依存を高める方向は、国防上、極めて危険な状況を生むことが確実である。 また、原子力技術を維持していること自体が、核兵器開発力を示すものであり、核攻撃抑止力にもなっていることを忘れてはならない。

8756	個人	自営業	50代	男性	原発ゼロ！！もういいでしょう。このチャンスに遠らないと切っ掛けが無くなりますよ。自然エネルギーへの移行を切に願う！
8757	個人	会社員・公務員	50代	男性	2030年までに、自然エネルギーによる発電を強化し、原発0とすること。 エネルギー自由化の早期実現
8758	個人	パート・アルバイト	20代	男性	可能な限り早く、0基に。また、既存の電力需給関係に基づいた社会・産業構造、生活スタイルを変革していく。エネルギーの需給問題を論じるのに供給側のみを論じても意味がない。
8759	個人	パート・アルバイト	60代	男性	原子力発電は可及的速やかに廃絶すべきである。
8760	個人	家事専業	60代	女性	原発即時廃止廃炉=0%
8761	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電の依存度は、可及的速やかに0%にすべきと考えます。そのために、再生可能エネルギーの買い取り価格を高く維持し、そのために電気料金が上昇するのも、個人的には受け入れられると考えています。
8762	個人	会社員・公務員	50代	男性	既存の原子力発電所は再稼働するべきではなく、今後は原子力発電の廃止にむけてエネルギー戦略を進めるべきと考えます。
8763	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電所の2030年における比率をゼロ%にして頂きたい。地震や自然災害の多い日本には、原子力発電所はそぐわない発電方法です。
8764	個人	自営業	30代	女性	脱原発　子供の未来に地球の未来に原発は要りません。誰かの損得より人の命や健康　安心安全な暮らしが大事です。
8765	個人	その他	40代	男性	原子力に頼るエネルギー政策はやるべきでない
8766	個人	その他	40代	男性	2030年の原子力発電への依存度は、0%を目標にすべきだと考えます。原発の代替エネルギー源としては、太陽光・風力・潮力・小水力発電など自然エネルギーを積極的に活用すべきであると考えます。
8767	個人	学生	20代	女性	原発は危険なので、稼動せず、クリーンエネルギーでの電力供給へと方針転換して欲しい。
8768	個人	会社員・公務員	50代	女性	脱原発
8769	個人	自営業	40代	男性	原子力発電所はゼロにしてほしい。
8770	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発は即時凍結して下さい！
8771	個人	家事専業	70代	女性	福島原発の事故を経験した今、日本のエネルギーは、原発0%の選択しかありえない。この決定に際し、優先するのは、利権を持つ一部の人々ではなく、日本の自然環境と未来の子どもたちの命でなければならない。
8772	個人	自営業	60代	男性	原子力発電の危険性は利益に比べ高く、他の方式よりもコストが極めて高いので、全原発は停止させ計画的に廃炉にすべきである。最終処分法を決め、直ちに実行に移すべきである。また、電力は火力に頼ってはならない。
8773	個人	その他	50代	男性	原発の稼働率は直ちに0%とする。 全ての原発の廃炉シークエンスを開始する。
8774	個人	会社員・公務員	30代	女性	日本及び世界のエネルギー対策について 原発稼動に賛成いたします。

8756	元に戻らない環境を「想定外」と言う言葉で片付けるのは、間違っています。たかだか80年程度の人生なのに、なぜそこまで真剣に環境破壊（人の手で元の戻せない）を推奨するのですか？土壌汚染、海洋汚染、大気汚染、これから何百年何千年続く郷土としての日本を考えてほしい！私達の故郷を、子供たちの故郷を、動物たちの故郷を今守らねばいつも守るのか。生きて行く基盤＝国土＝故郷ではないのですか。効論利益も大事でしょう。地球からそして宇宙から見ればゴミみたいな人類がここまで汚染させて良い訳無いでしょう。 原発ゼロ！原発ゼロ！原発ゼロ！

8775	個人	自営業	50代	男性	原発の稼働に断固反対します。原発に依存しないエネルギー政策「ゼロシナリオ」を推進してください。原発は欠陥商品、未完成の技術です。国民をこれ以上危険にさらさないでください。	原発の稼働に断固反対します。 原発は欠陥商品、未完成の技術です。 福島の原発事故で放出された放射性物質の汚染で、土地を奪われ、避難を余儀なくされ、農業や漁業ができなくなり、風評被害を受けた数万、数十万、あるいはもっと多くのいまなお苦しむ国民がいます。 福島の原発事故がもたらした被害は、原発が欠陥商品であることを明らかにし、原発が国益に大きく反していることも証明しました。 そうした状況で、核廃棄物の最終処分すらできず、広域汚染の除染すらままならない欠陥技術である原発を、一部の人々の利益と既得権益のために稼働しつづけることは犯罪に等しい。 国民に苦しみをもたらし、未来を生きる子どもたちのための国土、自然や資源を汚染してしまう原発を動かしつづけることは、あまりに愚かなことです。二酸化炭素排出量と放射能汚染を天秤にかけることはできません。放射能汚染は絶対にあってはならないことです。放射能汚染の危険をゼロにしたうえで、二酸化炭素排出量を抑制することを考えなくてはなりません。 原発がなくても国民生活は困りません。困るのは、原発産業と既得権益にすがる一部の人間だけです。 政治家の方々、官僚の方々、どうか勇気をもって、真に国民が安心してくらせるような、原発に依存しないエネルギー政策「ゼロシナリオ」を推進してください。 原発の稼働に断固反対します。早急な原発0パーセントを求めます。
8776	個人	自営業	50代	男性	東北震災地対応対策が今だ不十分で加えて福島原発事故への導入政策責任としての国家補償も示さず不安を解消説明できずに再稼動を。マニフェスト背反に弁舌巧み言葉のみの虚言癖に我々は一票を託したのではない。	一国民として、民主党支持者としての自己責任を恥じ入り愚言を献する。
8777	個人	無職	50代	男性	ゼロシナリオに賛成	ゼロシナリオに賛成します。日本は広島、長崎、福島を経験したにもかかわらず、電力会社、民主党、国（経済産業省）がグルになり、原子力発電の安全神話を復活させようとしています。福島の事故原因はいまだわからず、ベントフィルターさえも設置しないまま大飯原発を稼動したことは。言語道断です。核廃棄物の最終処分場も、決まっていないのに稼動を続けるのは反対です。意見を国民から募っていますが、聞きました、でも決めるのは政府です。大飯原発再稼動のような茶番劇になるのは、目に見えています。政府はイタリアみたいに国民投票を行うべきだと思います。もう一度福島のような事故を起こしたら、日本は人間が住めない国になる。世界中に環境汚染の迷惑をかけたし、世界が原発を止めないから、続けるのではなく、日本は率先して止めるできです。子孫に負の遺産（核のゴミ、危険）を残すのはは止めましょう。
8778	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発0%にお願いします。	原発は、被曝労働なしにはなりたたないこと、核廃棄物の最終処分がままならないこと、ひとたび事故が起こればまた福島の不幸が繰り返されてしまう可能性があることなどより、この世からなくなってほしいと思っています。2030年、原発は0%に、お願いいたします。
8779	個人	自営業	60代	男性	原発施設の全廃を支持します。	原子力の開発に従事する研究者、権威者など関連する人々が多く居られます。その人達にとって原発は無くてはならないものかも知れません。 だからこそ、「原発施設の全廃」ということは絵空事になってしまうという人達意見も良くわかります。 でも、ほんの40年程前の電卓の出現時のそろばん問題、さらには30年ほど前のパソコンが一般化し始めた際のワープロを思出だしてください。 あっという間にそれぞれの古くから絶対といわれたスキルが新しいスキルに取って代わられたではありませんか！ 今、どのこうの言う前にまず、原発施設の全廃を決めることが大切だと思います。そうすれば自然に落ち着くところに落ち着くでしょう。 無理やり救済を考えるから屁理屈がまかり通るのです。 原発施設が絶対に安全では無いということは今までの一連のニュースを見れば歴然です。 自動車事故を怖がって車は運転できない。 なんてすり替えの理屈は通用しません。レベルが違います。 原発施設の全廃を反対する人々、段階的に原発施設を全廃するという人々、どうかこのことを真剣に考えてください。 福島のようなことがもう一度、繰り返されればこの国は終わりますよ。 この国だけでなく地球上のどこかで起こっても、同じこと。 駄目なものは駄目、原子力の平和利用なんてもう100年ほど研究してから絶対安全な方法が考案されてからの事でしょう。 それをはっきりと認めてほしいと思います。
8780	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発は必要	原発がなくなればエネルギー問題に絶対になります。 それだけではなく、核を作れない状態になれば日本は丸腰になり、外国に乗っ取られる可能性は充分にあります。 日本を守る為にも原発は必要です。
8781	個人	無職	70代	女性	原発をゼロにし、省エネ、持続可能な自然エネルギーを中心にすえた、エネルギー政策に早急に転換する。	全原発をゼロにすること。 福島原発事故の原因は、先に地震による原発内部の亀裂などが原因という国会自己調査委員会の報告が出ました。日本がこの先、深刻な地震に襲われるという学者の声明も出ています。国は、避難訓練のみを報道していますが、地震による原発の事故を予測してただちに、原発の再稼動中止、休止中の原発は、廃炉とするなど、エネルギー対策を、早急に転換させる必要がある。 自然エネルギーの発展のためには、発送電の分離が不可欠です。 電力会社の独占も止めさせて、市場の競争原理にもとずく電気買取にすることが必要と考えます。
8782	個人	会社員・公務員	40代	女性	日本のエネルギーの原子力比率0%を支持します	2030年に日本のエネルギーの原子力比率0%を支持します。 原子力を利用すると核廃棄物を産み出し、それを地中深く埋めるしか手段が無い、そんな危険なことに頼るなんて安心できるはずがありません。 今から「0%なんて現実は無理」と言わず、将来の展望には理想を掲げるべきだと、それに向かって努力するべきだと思います。 その努力を、違う面から見ると「不便さ」や「リスク」という言葉にされてしまうが、それは違う。私達一人一人の、言わば「自助努力」だと、私は考えます。 政府は自信を持って理想を掲げ、国を引っ張っていってください！
8783	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを強く希望します。一刻も早く原発エネルギーを利用しない社会システムにシフトすべきです。	私たちは豊かさについての定義を見直すべき時にきている。原発によって得られるエネルギー、それによってもたらされる経済の維持成長や利権構造、そして従来通りの私たちのライフスタイル。これが本当に豊かさと呼べるかどうか、今もなお苦しい生活を余儀なくされている福島の人たちのことを思い浮かべながら考えてみてほしい。こんなのは本当の豊かさではない。誰しもがみじめな気持になるだろう。 15%とか25%とか中途半端なことではなく、ゼロに方向を定めて早急に舵を切るべきだ。人々も少しずつだが変わり始めている。それならば社会のあり方だって変えられるはずだ。明確に「ゼロ」を打ち出すことによって、この流れを加速させられると確信している。
8784	個人	その他	60代	女性	全ての原発再稼働に反対します!!?	私は、原発はなくなりますようにこの40年生きてきました。そしてその不安は現実のものとなってしまいました?その福島の問題も不透明、今度ぐ大地震が起きてもおかしくない日本列島、原発再稼働なんて有りえません。政府は国民に放射能汚染の恐怖と戦いながら生活する事を望んでいるのですか？未来の宝で有る子供達や若者達が幸福だ、日本人に生まれて良かったなと感じる社会にするためにも脱原発宣言を国が正式に海外へ発信して下さい。世界中の多くの人々が日本政府の動向を見ている事もお忘れなく?
8785	個人	家事専業	40代	女性	原子力発電所は必要ありません。	原子力発電所による発電は、発電によるメリットよりも事故が起こったときのリスクや将来に先送りする廃棄物処理の危険性が高すぎることは、周知の事実となりました。 私は、危険性の高い原子力発電を停止し、（仮に電気が不足した場合でも）協力し、工夫をして互いを尊重し、生きていく社会を、今後の日本の方向性として選択したいと思います。 ゼロシナリオに賛成です。
8786	個人	法人等	40代	女性	代替エネルギーがまだの状況では、原発は必要です。 石油に頼っていると電気料金が不安定になることは必須です。今回の事故を教訓にして、より安全な原発を作ることが日本、しいては、世界の原発の安全に繋がる。	代替エネルギーがまだまだの状況では、原発は必要です。 石油に頼っていると電気料金が不安定になることは必須でありました、中東情勢、中国の領土問題等を考えても、いつシーレーンが危うくなるか分かりません。 今回の事故を教訓にして、より安全な原発を作ることが日本の経済成長、安全保障、また、世界の原発の安全に繋がと思います。
8787	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロに賛成。原発は安全でもクリーンでも恒久的でも安定的でもないことを国家全体が認識し、脱原発国家に生まれ変わるべき。多くの国民は未来のために今を耐える勇気を持っている。未来を見据えた政策を。	私は原発ゼロシナリオに賛成である。原子力発電は安全でクリーンなエネルギーでもなければ恒久的・安定的に供給できるエネルギーでもないことを、政府をはじめ国民全体がきちんと認識すべきである。福島の事故をきっかけに、脱原発国家に生まれ変わることは諸外国へのモデルとしても大いに意義のあることであり、新エネルギーの開発は新たな技術輸出大国となるビジネスチャンスでもある。このようなエネルギー政策にシフトすることを政府にはむしから期待する。東日本大震災では地震・津波によって多くの国民が被災し、原発事故によってこれも多くの国民が避難生活を余儀なくされ、国民全員が放射能による健康不安に怯えている。それでも日本人が不自由な生活に果敢に耐えているのは、この国の未来を思ってのことだ。政府は「国民の生活が第一」というが、国民の目先の幸福だけを考えているようにしか思えない。しかし、私も含む多くの日本人は「自分の世代よりも、子どもや孫、さらにその先の世代を幸福にしたい」と考えている。政府は国民をもっと信頼すべきであり、小手先の施策でごまかすようなことをせず、未来を見据えた政治を行っていただきたい。たかだか40年という短期間しか持たない原子力発電所を次々と作り続けることが、果たして未来を見据えたエネルギー政策なのか、もう一度よく考えてほしい。
8788	個人	無職	60代	女性	電気の恩恵は充分受けていますが、原発0嫌です。	福島の事故がなかったら気付かなかった。 他国の原発事故を、遠い国の出来事として来た。 電気も空気、水と同類にあって当たり前として来た。 でも今違う。 経済発展、自然開発にだけ目を向けて自然を破壊をして来て、結果的に自然からしっぺ返しを受けた。 原発自治体に原発を無理やり押し付けているのか？違うと思う。 自治体も交付金が欲しくて、招致した部分もあると思う。 それでも事故が起きると、被害者。 多額の交付金は原発以外に使い、電力の無駄使いは止める。 自動車業界を助ける為？電力が足りないと言いながら、エコカー電気自動車）購入に補助を出した。利用目的関係なく。 経済発展も大事だが、一番自然保護が重要と思う。 40年前に戻りましょう！石油危機？時代後に。
8789	個人	その他	40代	女性	大飯原発再稼働について（またその他の原発再稼働について）	福島原発が収束ほど遠い中、大飯を再稼働したのは理解できません。 しかも、あれだけの抗議があったのにも、関わらず、再稼働を強行した 政府に不信感は募るばかりです。 日本がこんなに酷い国だったとはしりませんでした。 北朝鮮にも劣ると思います。 民主主義が聞いて呆れます。 野田総理は、間違いなく「史上最悪の首相」として歴史に名を残すでしょう。 福島の避難区域を解除したのも意味不明ですし、 何より、首都圏の汚染も軽く見てる。 日本人を殺したいのですが？野田さんは・・・ そんな国民の不満が募る中の再稼働、本当に残念でなりません。 大飯に限らず、日本国内の全ての原発の再稼働を認めません。 原子力村の利権の為に一般の国民が犠牲になるのは おかしいです。 再稼働、絶対に反対です。
8790	個人	自営業	50代	女性	地震国である日本が、原発を稼働するのは無謀。事故のリスクや廃炉の経費、最終処理の問題を棚上げしたまま再稼働するのは、危険。大飯原発も停止すべき。すべて廃炉にして、緊急に、自然エネルギーを模索するべき。	地震の活動期にも入り、地震国日本のエネルギー政策が原子力というのは、危険すぎます。「全ての国民が安心、安全に暮らせる」ことこそが重要です。 3、11以来、「原子力はもはや「不安」」以外何者でありませんな。 1）原発はすべて廃炉にすると、廃炉にかかる地元の経済効果がある。 2）無意識に行き過ぎてしまった無駄な電気の消費をおさえる。 　国民的省エネの意識改革効果。 3）自然エネルギーを開拓する事で、新たな経済効果をあげる。 4）排水が海水温度を上昇させる原発は、温暖化をも確実に加速させる。 　正確なデーターの公表。 5）産業界。経済界。官、政治家。のため。 　生活者以外の利益のために、国民の命を左右されたくない。 　原子力村の解体が必然。 6）反対意見の見識者が、推進部にいない恐怖。 7）マスコミや広告会社を使って、情報操作をする体質の「原子力村」の恐怖。 　原価に経費をのせらる資金力の「我田引水」。 理由は、、あまりにも多すぎます。
8791	個人	会社員・公務員	40代	女性	「エネルギー・環境に関する選択肢」でどれかを選ぶなら"原発ゼロシナリオ"を推し進めて欲しいと思っています。ただ、2030年までになどとのんきなことはおっしゃらず、直ちに"ゼロ"となることを願っています	チェルノブイリ事故後、志賀原発にあのような事故が起きたら私が住んでいる場所（当時）も住めなくなると感じていました。 電力会社の言う安全という言葉にあてにならないとも思っていました。 それなのに今回の福島原発の事故で政府の言う20キロや30キロの避難指示を見たとき、あっさり信じてしまった。 政府が言うなら間違いがないだろうと考えてしまいました。 外国の大使館が80キロ圏内から脱出するようにと指示しているのを見て、なんと大げさな、と思っていました。 でも、外国の大使館のほうが正しかったんですね。 後で知って愕然としました。 私はなんと暢気だったのだろうと。 今、関東産と明記してある農作物海産物は購入していません。 政府のおっしゃる「安全」を信じて、わが子に放射線が蓄積するような事態があっては後悔しても仕切れないからです。 情報がクリアではなく、信じるには危うすぎるこのような状態の中で、今最も思えるのは一か八かで「安全」を信じることではなく、確実に安全にそしていち早く「原発」ゼロを実行することです。 廃炉にするまでに事故があれば本大惨事ですが、廃炉にしなければ永遠に危険を伴いながら生きていかなくてはいけません。 産地を確認しながら食材を買うことは些細なことのようで大変苦痛なのです。 日々のささな生活に精神的経済的な悪影響を及ぼしていることを一国民の立場に立って理解していただきたい。 原発が稼動しないことで電力が不足することが危ぶまれていますが、政府が本気を出せば必要な機関には電力を途切れさすことなく供給するシステムを作ることも、新たな電力確保の技術を確立することも、容易なのではないでしょうか。 原発の安全はどうしても信じられないけど、日本政府の底力は信じたいと切に思っています。

8792	個人	会社員・公務員	40代	男性	1. 原子力発電は、廃炉を計画化していくべきである。 2. 再生可能エネルギーに関しその産業活性化を図っていくべきである。 3. 原子力発電政策継続が、安全保障上の意味あいがあるのなら説明すべきである。	1. 原子力発電に関し、速やかに収束、廃炉を計画化していくべきである。 原子力発電は、以下の理由で選択すべきでないことは自明である。 (1)放射能の漏洩を無で、発電所を含む原子力関連設備とそれ以外の設備の発生事故は、まったく性質の異なるものである。致命的な事故発生時の自然界（人体含む）、社会への影響を金額的に算出することは不可能か、仮に計算できたとしても到底受け入れられるリスクではないと考える。福島事故の今後も国際的な影響も明確になってくれば、補償の算定もままならない。 (2)使用済み燃料が処分できない。 ・核燃料サイクルはしくみの目処がたたない。 2. 再生可能エネルギーに関しその産業活性化を図っていくべきである。 ⇒代替的に産業界を活性化する。利権移動はあるにせよ。 3. 原子力発電政策継続が、もし安全保障上の意味あいをもたせているのであれば、その側面で国民とシェアし、議論をすべきである。 ⇒ほんとのところをしりたいとこどす。
8793	個人	自営業	40代	女性	日本のエネルギー政策は「脱原発」へ即刻、シフトすべきです。一人の人間として、日本人として、責任ある大人として、今、変えなければ未来の何世代もの人々の命を奪うことになるからです。	日本は資源が無いから、経済を立て直さなければならないからなどの理由で原発を存続し続けることは、一部の利益を得ていた人々（既得権を持った政治家、業者、関連公益法人等々）と、短期的な損得で困る人間のエゴでしかない。将来の日本のみならず地球環境を鑑みれば、原発の存続でどれほどの廃棄物が処理できずに将来の危険にさらされるか、冷静に想像すればわかることである。今を生きる私たちが英知を結集して乗り越えれば、必ずこの問題は解決する。原発推進派の理論で必要とされる電力量が果たして本当に必要なのか、私はそうは思わない。節電機能の充実した家電の普及、個人、企業の節電のいっそうの努力、自然エネルギーの活用など、まだまだ、必要なエネルギー量は圧縮できる。まずは、自然エネルギー等、代替エネルギーの開発に予算や人材を集中し、原発解体等の技術で世界に先駆けた分野を開拓し、いずれはどの国も考えなければならない脱原発の先進国になることが、今の日本のベストチョイスと考える。 私は祈る思い・願くばい。死ぬ前に、声を上げたく、コメントを出した。どうか、私たち、今を生きる人間の英知が、将来、正しかったと評価されることを祈っている。
8794	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発推進なくして、日本の未来はない	他国にエネルギーを頼らざるを得ない状況は、日本の未来はない。 安価で安全なエネルギー源として原子力は欠かせない。 東日本大震災でコンビナートが炎上したが、あれが石油リスクの現状。 東電の原子力発電所の事故は、地震によるものではなく、水害によるもの。それも政府の指示により崖の高さを30m→20mに下げた人災。 原子力発電自身の問題ではない。そしてまだ歴史の浅い原子力発電であるから、これからノウハウを積めばさらに安全になるはず。重水素を抽出できる技術もいずれ確立するはずなので、それを見据えて原子力の技術を継続して持つべきである。重水発電ができれば安全安価クリーンなエネルギーとなるはず。 それに引き換え長い歴史のある石油コンビナートで起こった火災事故。あれこそ石油リスクそのものである。 エネルギーのあるべき姿は、水のごとく安く安全でなければならない。 いまだ高コスト・リスクのある石油を使い続けるより、未来の資源である原子力に光をあて、本気で取組むべきである。
8795	個人	その他	50代	男性	子供の将来を閉ざす猛毒発電はやめるべき。日本人なら20年間を待たず代替えは可能。自然エネルギー分散発電は地方の雇用を増加させ、輸出されて景気回復の大きな力になるはず。原発維持＝現状維持でしかない。	自然エネルギー分散発電は日本経済の救世主となるはずです。その効果は10年を待たずに国民意識のポジティブ化も相俟って発揮され続けるはず。 原発依存を続けることは旧態持続でしかなく、景気浮揚に何の効果も発揮しない。 話転して、気象庁気象研究所が公表した試算結果によると、福島事故で放出された放射性セシウム137のみの総量は、最大約4京（けい）ベクレル（京は兆の1万倍）。 放射能による年数致死量＝ 3.215 x 108 ペクレルで計算してみると、 288億人分の致死量の毒を撒いたことになります。 撒かれた放射能の毒をサリンに換算すると100億人分の致死量のサリンを撒いたことになります。（計算違ってたらすみませんm(_)m）0ーケタ違ったって大した違いはない）。このことは当然死刑以上の罪として糾弾されるべきですが、私はそのことを求めるものではありません。ただ、過ちに気付いたら改めてください。今改めるなら赦します。ただし原発稼働を続けるならそれは確信犯として過去現在未来の推進派全員を死刑前提に糾弾することを求めます。 もうひとつ。 原発資産価値が電力会社の存続を難しくするなら、法整備をして、自然エネルギーへの投資を既存資産と順次相殺できるようにしてあげればいい。 ココまで優しくしてあげるのは電力会社社員にだって家族は居るだろうからです。とにかく反省して猛毒発電をやめるというなら皆が幸せになれるよう優しく受け入れてあげます。
8796	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発は0%で	「事故は起きない、安全」という前提のもとに作られた原発が、 こうして事故が起きたというのに、なぜなくそうとしないのか。 原発がないと電力が足りなくなって不便でしょって事なら、 多少不自由になってもいいので、原発ゼロの生活をしたい。
8797	個人	自営業	30代	女性	地球に地震が起こる以上「原発を100%安全に稼働させる」ことは不可能。再稼働をすれば再び3.11以上の災害を引き起こしかねない。日本は世界に先駆けて原発を廃止し、脱原発で経済を活性化すべき。	●再稼働に反対する理由 ・仮に何重もの地震対策がされたところで、放射線が漏れるという危険はなくならないから。 ・3.11後の東京電力及び政府のずさんな管理体制と責任能力のなさを見せつけられたから。 ●脱原発の理由 世界では脱原発運動が加熱する一方である。 もはや原発問題に置いては日本不信は定着した感すらある。 ならばこれを利用して、「原発は金になる」ではなく、「脱原発は金になる」への方向転換のチャンスにする方が有利ではないか。 世界からの不信を拭い、さらに経済成長を遂げられるような強かなシナリオを打ち立ててほしい。 例えば、 1、「省エネ」 ・今までの電力の1/10で稼働する工業機器、鉄道、ビル　など 2、「電力会社」 ・電力会社を選べるよう、自由競争化する 3、「原子炉廃炉産業」 ・放射線やプルトニウムを無害化する科学的発明の推進
8798	個人	会社員・公務員	50代	男性	0% です。	電気は必要かもしれませんが、危険と分かっている物を100% 制御することができないのがあきらかになったのだし、現状の原発をこれから長い時間かけて廃炉にしなければならないとおもいます。まして新しい原発は作るなどという愚かな選択はすべきではないと思います。今、僕らにできる事は、原発がなくても生活できる社会を再び作るための模索を始める事だと思います。30年前、40年前停電は当たり前だった事に比べれば、今の世の中は恵まれているし、感謝もしています。でも福島の事故を目の前にしたら、電気は必要だけど、答えは、原発廃炉しかないとおもいます。 日本が間違った選択をしない事を願っています。
8799	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	原発0%にしてください	電力は火力発電で全部まかなえるはずです。 今度フクシマと同じようなことが起きたら日本は終わり。食べるものが無くなります。 日本には活断層が走っています。政府の言う安全には何の根拠もありません。 地震だけではなく、今回の九州をおそった「経験したことのない大雨」などの異常豪雨や台風などによる電源喪失も充分考えられます。 国民の声を聞いてほしい。これだけのデモが起こっています。 なんのための原発なのか、国民のためとは思えません。 今後原発を増やすことも再稼働も断固反対します。
8800	個人	家事専業	50代	女性	スモッグの下のビフテキより青空の下の梅干しを	原発ゼロを支持します。 東北大震災が起こるまで、日本中にこんなに原発施設があることを知りませんでした。スリーマイル島やチェルノブイリで事故があった時、日本は大丈夫なんだと信じていました。 おそらく、原発の安全性は、ある想定した条件のもとでは大丈夫、ということであって、想定外の事態に遭遇した場合、事故を防ぐ事は不可能だということを今回の福島の原発事故は示しています。どんなストレステストを行っても、 そして、いったん事故が起こったら、完全に冷却するまでに時間がかかるということ。放射能が発生してしまったら人間は近づくこともできず、ロボットも役にたたないということ。放出してしまった放射能を地球にバラまいてしまうということ。原爆を落とされた日本がこんなことしてしまって本当に情けないです。 想定外の津波が押し寄せたのだからどうしようもなかったのだと、これからも主張するつもりなのですか？想定外の事態には無力だと全世界に示したあとでも？ 企業の努力は大変なものだったと思いますが、原発を全停止したことを誇りに思います。大飯も早くまた停止してください。 太平洋戦争敗戦ののち、通産省が日本の将来像として、自動車、鉄鋼、コンピュータを産業の柱にしようとしたという話を聞いたことがあります。事実かどうか分かりませんが。今、産業構造を大きく変える時期なのかもしれないと思いませんか？ 「スモッグの下のビフテキより青空の下の梅干しを」
8801	個人	その他	50代	女性	原子力発電はすべて廃炉にし、今後再生可能エネルギーへの転換をはかる。さらに生活の見直しを行う。	原子力発電はウラン採掘からはじまり、最終処分に至るまで、どの段階でも被ばく者という犠牲者を生みだして、初めて可能となるエネルギー源である。犠牲者を出して発電するということは許されない。とくに高レベル廃棄物の処分方法も処分場もないままに原発を稼働すること自体、無責任きわまりない。今すぐに原発を止めてさえ、今後廃炉や放射性廃棄物の処分に数十万年要することは明らかである。これほどの途方もない問題を抱えた原発を稼働するかどうか、それを問うこと自体そもそも間違っている。問うまでもなく廃炉にするべきである。福島原発事故を経験した日本がまずそれを行ない世界に示すこと、それこそが世界にむけてエネルギー問題をともに考え直そうという最大のメッセージとなる。日本は、今後のエネルギーに関して、原子力への未練はきっぱりと捨て去る勇気を今持つべきである。
8802	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発は、必要だと思う。	エネルギー問題 原発のは、今後日本にとって先が真っ暗な日本になるのではないか。 資源がない日本にとって、原発の必要性は誰もが解ると思う。簡単に、電気の問題。原発以上の発電能力がある物があるのか！ 今の日本に、産業や生活に電気は必要。原発0を目指すなら、原発と同じエネルギーをを作れるようになってから、原発0を目指したほうが？。 日本の問題 原発とは核燃料！それをなくすと言う事は、他国に日本が無防備というアピールだと思う。核兵器を作らないしても、核燃料を持っている事で、日本を守っていると思う。
8803	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発は全て廃止に賛成します。	停電に賛成します。
8804	個人	家事専業	50代	女性	基本的に原子力発電に賛成できません。 ゼロシナリオで頑張って下さい。	未来永劫に渡って管理不可能な放射性物質を 地震大国の日本において地中廃棄など無理です。 未来の人々へそれらを託す事は あまりにも酷いことです。 二酸化炭素ばかりが温暖化の悪玉にされている事にも疑問です。 昨今の技術力により省エネルギーは進み 火力エネルギーも効率が増しクリーンです。 それよりも、 温排水を多量に産み出し海の生態系を崩す 原子力発電はとても不自然なモノです。 3．11以前と比べ人々のエネルギーに対する意識は高くなり、 節電に努めつつ、無駄を如何に失くすかにシフトしてもいます。 エネルギーは際限のあるもので大切に使う事が肝心です。 福島の原発事故をきっかけとして、 もう私たちは湯水の如くエネルギーを使う事を止めました。 右肩上がりの経済発展も無くなった今後 更に莫大なエネルギー消費は必要無くなるでしょう。 「エネルギーや温暖化対策の選択肢」の数字は 今後のエネルギー需要の先細りも考慮して出されていますか？ 常に"経済効率"ありきの議論が跋扈する中で、 "残余のリスク"は置き去りにされています。 人々の生活があっての国なのです。
8805	個人	会社員・公務員	40代	男性	提示された中では20－25シナリオがベストと考えます。理由は温室効果ガスが最も少ないから。	放射能は局所的な問題で影響する時間も比較的短いもので、半永久的に残るCO2の方が問題が大きいと考えるからです。この点は、今年1月2日の朝日新聞でジャレッツ・ダイヤモンド氏が触れていました。原発廃止という意見も分かりますが、化石燃料でそれを代替するのは危険だと考えます。地元同意が得られて、ある程度計画が進んでいるものまでは稼働させ、以後、徐々に縮小すべき。その一方で再生可能エネルギーを増やし、使いこなすことが大切。その速度を最大限に上げ、その範囲内で原発を減らすべき。
8806	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年までには、(1)のゼロにするべきだと思います。	原子力発電所が事故を起こした場合の影響が大き過ぎると思います。 あれだけ安全だと言われてきた日本の原子力ですが、実際には東北地震で 被害を受け、近隣の市町村に対し莫大な損害をあたえています。 新聞やニュースでは、「想定外」と言う言葉をよく聞きましたが、そんな 言葉で片付けていい事ではないと思います。 今回、地震で影響を受けた場所が原子力発電所ではなく、火力発電所や再生 エネルギーの発電所だった場合、今回のように被害は拡大しなかったのでは ないかと思います。 この地震と原発事故で、安全に絶対は無いと言う事を日本国民は学んだと 思いますので、同じ過ちを侵さない為にも、早い段階で原発ゼロにシフト した方がいいと思います。 あと、今回の原発事故についての責任について、もと追及をするべきだと 思います、東京電力の現在の役員だけに責任を負わせるのではなく、過去の 役員経験者に対しても、責任を負わせるべきだと思います。

8807	個人	自営業	60代	男性	原発はすべて廃炉に。福島原発事故の検証もできないのに、再稼働は反対。 原発は、過去の技術です。 省エネや節電でのりきり、自然エネルギーにシフトすべき。	一部の資本家によって、支配されている原子力は、国民不在です。 大替えエネルギーの余力を公表せずに、メディアを使って、「節電」 「計画停電」と脅す企業はいりません。 もはや、「原子力：」は過去の技術です。 反対派の意見は聞かないで、「御用学者」「やらせ」で民意を操作する 手法は、「無用ダム」などの構図そのままです。 昔は日本は、自然エネルギー技術が世界一だったのに、それを封印して推進した 資本家と原子力村は、「経済の虜」になってしまった。 そのような状況下での再稼働は、危険。
8808	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発のない国にして下さい。	世界でも有数の地震が多い国に、原子力発電所をたくさん作ってしまった日本。安全神話を作り、危険に盲目だった政府、それにまんまとはまっていた国民でした。 それがどんなに危険で、もはや人の手に負えないものであるか、今回の地震ではっきりと証明されました。 どんなに経済的に豊かであろうと、頭に拳銃をつきつけられて毎日暮らす、ロシアンルーレットをしている毎日は絶対にいやです。ロシアンルーレットをしているのですよ、日本国民全員で。それをごまかすのは、もうやめてください。 ここで原発をやめなければ、日本の未来はないと思います。
8809	個人	自営業	40代	男性	ゼロシナリオを支持します。特定の目付に原発をゼロと定めることで、経済的効果、研究目標、雇用対策にきちんとした焦点ができ、政治不信払拭にも効果的と考えるからです。	まず「エネルギー・環境に関する選択肢」を、なによりも震災後の政治不信をいくぶんか取り戻すことのできる、誠意ある文書と評価します。この文書が私（たち）の期待通りの成果を示してくれることを切に希望します。 原子力エネルギーについては、現在まで原子力委員会の通称「オメガ計画」が特段の成果を挙げていない以上、やはり生態系を脅かすエネルギーといわざるをえないと思います。東日本大震災以後、日本の国土が地震の活動期に入ったことを併せ考えますと、原子力発電は、たとえどんなに経済的なリスクを伴うとしても、これを廃絶するほかありません。「経済的リスク」と「恒常的な死や病苦への不安」を天秤にかけるのは、健全な国家のありかたとはいえないと思います。 ゼロシナリオに飛びつくのは拙速であるかもしれません。けれども他のシナリオには、その先のいつ、原発をゼロとするかが不明です。他のシナリオを選択すれば、もうゼロにはならないかもしれません。 2030年という特定の日付に「ゼロ」を置くことで、経済は目標をしっかり定めることができるでしょう。またこれは全原発の廃炉という、雇用面でも技術や研究面でも重大で広大な、しかも長期間にわたる大事業を伴いますから、廃炉技術という側面で日本の知性や技術力は世界をリードできるのではないでしょうか。 代替のエネルギーをどうするか、省エネルギー政策をどうするかというのは、確かに現時点で考えれば苦難に満ちています。しかし日本は終戦直後にも同じような、いやそれ以上の絶望と悲観を感じたはずです。にも拘らず日本は世界に冠たる戦後復興を成し遂げました。今一度、政官民一体となった原発後の復興を目指すべきである、日本にはそれができると、私は信じます。
8810	個人	学生	10代以下	女性	子供達の未来のために、原子力はリスクがおおきい。自然エネルギーのなかで、普通に暮らしたい。	福島原発事故は酷かったです。 まだ帰れない避難した人達。死んだ動物達、。。 一部の大人の利益のためにだけある原発に、子供達の未来は託せません。 「安心」「安全」は幸せの基本です。
8811	個人	自営業	60代	男性	原子力発電は速やかに止め、グリーンエネルギー発電を進めるとともに、当面は火力発電を主力に電力を供給しながら、グリーン社会への確実な転換を推し進めるよう求める。	海外の原発に比べ、日本の原発は地震に対するリスクが大きく、国内の活断層はすべて調査が終わっている訳ではない。大飯原発の地下にも破砕帯があると指摘されており、再調査の必要性が指摘されている。福島原発事故の調査もまだ未完のままであり、想定される地震に堪えうる原発を稼働させようとすると、コストがかさむ上、処理の不可能な廃棄物のみ増える事になる。このような原子力主体のエネルギー政策ではなく、社会全体のグリーン化をすすめ、新しいエネルギー社会を創造することが唯一取るべき道と考える。 原発を止めれば産業界の空洞化が進み、力のない中小企業を頼みとする日本は衰退して行くとの論があるが、それは現在の社会構造をそのまま継続する場合の見方であり、社会全体をグリーン化するという視点が抜けている。政産学ががっちりスクラムを組み、原子力維持のための経費をグリーン化のために振り替え、グリーン社会の産業を発展させ、その技術力を基に国際競争力を高める事こそ100年先を見据えたエネルギー政策と言える。 社会全体のグリーン化こそ日本の取るべき道であり、失われた10年を取り戻すためにも、大胆な発想の転換が必要である。グリーン社会への転換がイノベーションを産み、精神的にも豊かな社会が生まれるだろう。
8812	個人	会社員・公務員	50代	男性	2030年原子力発電比率について、0%を目標とすべき。大飯原発も秋には即時停止すべき。	原子力発電については、即刻廃止すべきだと考えます。 3月11日の福島第一原発事故により、原子力発電についていろいろなことが判明してきました。まずは、事故原因が当初津波による想定外の事故(数千年に1度しか発生しない事故)との見解であったが、最近の調査により地震に対しての強度の問題、操作ミス、作業指示系列の誤りを含む人災であることが明らかになった。ということは、今後も再発する可能性があるにも関わらず、その再発防止方法すら明らかになっていない。 また、原子力発電はエネルギーコストが安いと言っていたが、・地方への補助金、・事故発生時の補償金、・原子炉廃炉費用、・放射性廃棄物の処理費用、・いつまでも実用化されないプルトニウム再処理への開発費用を含めると、ほかのエネルギーより優位とは言えないと思う。当然、これら費用はすべて電力会社が支払っているということで、認識していいですよね。この一部でも国が払っているということであれば、他のエネルギーについても国がお金を払うんですよね。国策と言って原子力を推進してきた本当の理由はわかりませんが原子力兵器を作る技術を持っていたいからで、米国からの圧力で技術支援を求められているからでしょうが、すべてを国民に明らかにすべきです。 それでも原子力発電を推進したいのであれば、トイレのないマンションでおなじみの「放射性廃棄物」、「廃炉」の廃棄場所を確定してください。福島の一部は人の住めない場所となってしまいました。きっと廃棄場所周辺も人の住めない場所となるのでしょう。国は日本国にそんな土地をたくさん作ってよいのですか。福島の避難している人は、もう一生自分の土地に戻れないのですよ。後数年で地図から地名も消えるかもしれません(自治体の組織も人もいないからも)。太陽光発電、風力発電の研究開発にもう少しお金をかければ、日本の優秀な技術者はエネルギー変換率の高い製品を開発します。地方で発電所を持つことで地元の雇用も生まれます。もっともっといろいろな人と会話をして政策を決定してほしいと思います。
8813	個人	会社員・公務員	20代	女性	ゼロシナリオを選択します。 原発がある限り、人々が真に安心して暮らせることはありえません。	私が原発ゼロを選ぶ理由 ・原発に「絶対安全」はあり得ない。しかし、原発は絶対安全でなければ、稼働してはならない。火力発電所で事故が起き、火事になっても、火を消せばとりあえずは収まるが、原発が一度爆発すれば、その土地は半永久的に失われ、汚染の広がりは計り知れない。 ・福島の事故があってから、海外からの日本を見る目が変わっている。日本への旅行を控える、日本産のものを輸入を規制する、など経済的打撃は大きい。美しい里山、生物多様性、海の幸など日本には海外から見て魅力的なものがたくさんある。しかし、これらのものは原発が一度爆発すれば、すべて失われてしまう。原発をゼロにすることが日本が国際社会で生き抜いていく道である。 ・福島の事故をきっかけに多くの人々がエネルギー問題に関心を持ち、真剣にこれからのことを考えている。今まで電気を浪費していたことを反省し、改めてエコな暮らしをしようという意欲。再生可能なエネルギーの技術を高めていこうという意欲。ゼロシナリオ以外を選択することは、こういった国民の意欲を台無しにするものである。 ・原発はたとえ事故が起きなくても、存在してはいけないものである。 現場の作業員の被爆労働なしではなりたたない。 微量の放射能が常に漏れており、付近の住民のガン発生率が高い等、健康への被害も明らかになっている。 このように、人の命の犠牲の上に成り立つ発電方法などあってはならないはずである。経済の問題ではない。生命の問題である。 ・現時点では、再生可能エネルギーのみの発電では足りないので、火力発電を使いながら、再生可能エネルギーの開発に力を注ぎ、年々再生可能エネルギーの比率を上げていくというのが一番良い方法であると思う。 以上が私の意見である。 全ての原発が直ちに停止し、安心して暮らせるが来ることを心から願う。
8814	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電は、先の福島での大事故でもわかるように、完全に安全とは言えない。将来的に脱原発つまり原発依存率をゼロにすべきと考えます。	原子力発電は万が一事故が起こった場合、修復が非常に困難です。人の命や健康・暮らし、取り返しのつかない放射能汚染による環境破壊、もちろん経済にも重大なダメージを与えます。これは火力発電等の施設で事故が起きた場合とは、比べものにはなりません。また放射性物質の廃棄物の処理ができないことも、問題です。昔原発を作り出した当時もトイレのないマンションと形容されていましたが、そのときは20年もすれば解決できるとされていました。しかし今でも解決はされていません。未だに安全な処理や捨て場所がないのです。また、原発のコストも言われますが、前用年数を過ぎた原発の解体、廃棄にかかる膨大なコストを含めれば決してやすくありません。（大体捨て場所もないのですからコスト計算もできないかもしれませんが）日本では広島、長崎で原子力による多くの被爆者がおります。そして今回の事故でまた多くの一般の市民が被爆したのです。このような危険な技術に頼らなくても、化石燃料や水力、風力、地熱、太陽光など政府が本気で旗を振れば代替の技術は必ず育ちますし、それが日本の産業の売りにもなるはずです。ヨーロッパでも原発ゼロを目指す国は、いくつもあります。このような事故を体験し、原爆という悲劇も体験した日本こそ、世界をリードして脱原発を進めてください。私は将来、世界に原子力発電所を含む核施設がなくなることを望みます。
8815	個人	自営業	40代	女性	再稼働反対。原発ゼロにしてください。	福島の原発の後処理のめども立っていないのに、新たに稼働させるのは恐ろしいことだと思います。
8816	個人	自営業	50代	男性	絶対にゼロシナリオです。これ以外はありえません。 福島第一原発で人災による事故が起こってしまった。事故の収束を図る技術がない、使用済み核燃料の再処理技術が未完成であり見通しも立っていない。	もともと大きな地震が多発する我国には不向きな「原子力発電」を、発電コスト（万が一事故が起きた時の処理費用を計算に入れない）を隠すことで推進してきた事が大きな原因と考えます。その結果、多くの国民がその被害を受け、中でも福島県民の被害は想像を絶するものです。国民の健康・命は国家にとって何よりも大切にしなければならないはず。それが「経済性」最優先の原発推進政策の結果、現在でもまだ移住すらされないでいます。何という国でしょう。非常に残念です。一刻も早く、小さな子供とお母さん達を非難させてください。健康被害が最小限で済むようにお願い致します。 更に「使用済み核燃料再処理システム」は未だに完成させられず。間も無く使用済み核燃料の保管施設が満杯になるとされています。これ以上原発の運転を続けることなどあってはなりません。次に大きな地震に襲われたらこの国は滅んでしまうのですよ。そんな権利が貴方達にありますか。 「再稼動反対！」これが本当の国民の声です。皆、この国が大好きなのです。滅んで欲しくないのです。是非国民の声が届き、今後のエネルギー政策が「再生可能エネルギー」へと大転換されることを願います。 又、「再生可能エネルギーの推進」により、エネルギー産業を地域集中型から地方分散型へとシフトすることで、地方に雇用と経済発展が望めます。戦後続けてきた政策を大転換する一大チャンスとして捉えられる、我国の将来お決めの下さい。
8817	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発は完全撤廃を要求します。	原発は完全撤廃すべき。放射がの漏れたらそこにはもう住めなくなるのは国民全員が十二分に理解しました。原発を使うということは自殺行為に等しい。生活が不便になっても原発再稼動は反対です。
8818	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原子力は0%で	地震の巣である国土に原子力発電所はリスクが高すぎるため。 また、使用済み燃料の処理についてもいまだに問題は解決されていないため。 負担があっても太陽光、風力、波力その他考えうる限りのエネルギーを利用する発電方法の割合を増やすべきであると考える。 以前、高層階のベランダから眼下に広がる密集した家々を眺めながら、この屋根のすべてに太陽電池パネルと効率のよい小さな風車がついていたら、そもそも発電所など必要ないかもしれないのにとよく考えていた。 「大規模発電所から各家庭に電気を配る」という発想自体、見直してもよいと思う。 小規模発電所が分散してあれば災害によるリスクの分散にもつながるだろう。 管理のための雇用も生まれる。 知恵を総動員して、安全で安心、避けられない災害に耐えうる社会を構築することを望む。 また、原子力発電所建設当時、反対派の意見を真摯に検討していたら昨年のような事故は避けられたであろうこと、楽天的な原子力推進派の猛省を促したい。 危険なものについては最悪を想定して対処すべきである。
8819	個人	自営業	50代	男性	原発反対です。全てやめて欲しいです。	人体に影響を与える、安全ではない、これ以上の理由がありますか？ 福島では何が起こったのか、現在はどんな状況なのか、裏付けは十分でしょう。 命より経済を優先して何になるのですか、今日本は毎然とした態度を取るべきです。
8820	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオの選択に賛同します。使用済み核燃料のリサイクルが実現していない現状を踏まえても、これ以上原発を稼働することは避けるべきです。	ゼロシナリオの選択に賛同します。原発のシステムそのものが危険なことは明らかです。使用済み核燃料をリサイクルできぬまま、もんじゅの維持費に莫大な費用を費やしています。稼働させれば更なるコストがかかります。その大きな課題を先送りしたまま、原子炉を動かすこと自体に無理があります。「決断する政治」「先送りしない政治」であるからこそ、可能な限り早い時期での脱原発を実現すべく目標を掲げ、再生可能エネルギーへの転換に国民が総力を挙げて取り組む必要があると思います。原爆被爆国である我が国が、原子力による影響について発信する義務を負う中で、今後のエネルギー政策をどのように転換していくべきか、まさに世界が注目しています。未来を生きる者たちが安全な生活を送る権利を、我々が奪うことはできません。
8821	個人	会社員・公務員	30代	男性	(1)のゼロシナリオ以外にありません。	率直に申し上げて、今現在でも原発を推進する政治家・官僚の方々は、福島第一原発事故を知っているのでしょうか。 あの事故から大飯原発再稼働までの一連の流れを見ていると、そう疑問を感じざるを得ません。 はっきり申し上げて、福島第一原発事故を知らないのであれば、その仕事は勤まりません。 もしも福島第一原発事故を知っているのであれば、そこには何も学習できない、国を担うに足りない人材しかおられない、ということです。 我が国史上最低の総理大臣となってしまった野田総理は、厚顔無恥と言う言葉そのもので「事故を起こさないことが責任」と言い放ちました。 事故を起こさないことの確約が政治家に出来るのでしょうか。 自然災害が誰にも防げないことは自明の理です。 そしてどんな驚異的な自然災害が起こるのか、予測不能なことも同様です。 一旦事故を起こしてしまえば、住むことはおろか産業も機能せず、その土地が何十年何百年、 事故の規模によっては何万年単位で荒野と化すのが「原発事故」であり、 そのことを学ぶべき事象が福島第一原発事故だったはずです。 国民の側を見ず、一部の既得権益団体の方のみを向いて行動を起こす政治家・官僚の方々に、 この国の未来を決定する能力があるとは到底思えませんが、 仮に国民の声を多少でも受け入れる心があるのであれば、 原子力発電などという取り返しの付かない事故を起こすものに頼るべきではない、という意見はご理解頂けると思います。 史上最低の総理大臣は「将来世代に負担を残さない」と言って増税を決めました。 その意味は理解しますが、それ以上に、核廃棄物ほど将来世代に負担になるものもないということに気が付かないのでしょうか。 これもまた、気付いていながら無視をするなら国を預かるものとして失格、 気付いていないなら、その無能さ故に同じく国を預かるものとして失格です。 こんな程度の低い野田総理の元、かなり長い未来を左右する政策を決定しなければならない現在の日本の不幸さには気が重くなりますが、 「どうせもうしばらく事故なんて起きないだろう」と思っているであろう野田総理その他政治家・官僚の方々に、 今一度はっきりと、「原発ゼロしかあり得ない」という意見は申し上げたいと思います。 私以外にも、多数の声が届くことを期待します。 広域がれき処理のような無意味な事業に、電通・博報堂といった既得権益を跨らせて無駄な広告費を使う余裕があるのであれば、 その分こちらのこのパブリックコメントを広く募集している、という方に税金を使って頂きたいと思いますが…。 今からでも遅くはありません。 きちっとやっている、という姿勢だけでも見せて頂きたいと思います。

8822	個人	その他	40代	女性	原発全廃すべき。火力発電などを最大限使用しながら、自然エネルギーによる発電を増やしていくべき。最終処分法が定まっていない原発を使い続けることは、危険と隣り合わせで生きることである。	絶対に安全と刷り込まれてきた原発にやはり絶対はなかったと思い知らされた。産業には電力の安定供給が必要だろうが、人間の命より大切なものはない。 ましてや最終処分方法が確立されていないものを使い続けることは、未来への借金を積み増し続けていくようなものである。 ひとたび原発事故が起これば どうなるかがよくわかった。もう原発はいらない。大飯原発を即時停止し、すべての原発を廃炉にする準備をはじめてほしい。 火力ではコストやこ酸化炭素排出の問題があるとはいえ、国民負担を減らす試みは充分ではない。現在の発電送電の形態や電力会社の複雑怪奇な電気料金計算方法を改めれば、少なくとも地域独占が崩壊して競争原理が働き、コストは下がるはず。 そうした努力をせずに原発を維持するのはありえない。 今後は太陽光パネルを設置する一般家庭も増えるだろう。原発に税金を使うくらいなら、助成金に回してほしい。蓄電池の研究開発にも回してほしい。LEDだけではなく、消費電力を減らす研究にもっと回してほしい。
8823	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオ	今回の原発事故で、初めて関心を持ちました。 原発はとても恐ろしい。残してなんの得があるのかわからない。 電気が使えなくなる？それはなんとでもなる。なくても暮らそう！放射能の恐怖に怯えながら暮らすよりまし。 原発を稼働させ、守るのにも沢山の電力を使うと聞くし・・・ 事故が起こらない可能性はゼロではない。 この機会に絶対やめてください。 原発を残そうとする政府の方々はその地域に住めるんでしょうか？
8824	個人	無職	80代以上	男性	原発は0%を望みます。	原発は0にできるだけはやくしてほしい。 なぜなら原発はひとたび事故を起こしたら生命を否定し、自然を壊し、 人が住めない土地を作るという人権をすべて否定するものだから。 つまり原発は基本的人権を謳った憲法違反なのです。 そのことに対する反論は「絶対安全」の約束ですが その約束が福島で破られたのであり、今もなにも終わっていない。 機械と人間のやることに絶対安全などないのです。 あらゆる権力、金のために原発を続けるのは我々の終局を意味します。
8825	個人	その他	30代	女性	日本だけでなく世界は原発をやめるべきです。福島の事故でわかるように、原発は「絶対安全」などということはありません。原発のない世界を子どもに。気づいたら、あやまちは改めましょう。	放射能の恐ろしさはこれからどんどんはっきりとしてきます。外部被ばくから内部被ばくへとステージが移行し、放射能の影響であるとはっきりとわかりにくくなるでしょうが、子どもたちの病気が増え、国民全体の健康レベルが低下し、平均寿命なども変わってくるでしょう。放射能は、人間の手に負えるものではありません。原発を制御することはできません。福島原発の事故がいまだに収束しないで、予断を許さない状態であることからもよくわかります。西日本の原発がもう一度福島並の事故を起こせば、日本全国住む場所はなくなります。 原発はもう過去の技術です。失敗してしまうことは仕方のないことです。過去の技術にこだわることなく、新しい技術を探す方が、原発に拘泥するよりずっと良い結果をもたらすはずです。自然エネルギーも風力、太陽光だけでなく、地熱やバイオマスや潮力などいろいろな可能性があります。 原発のない日本を、原発のない未来を望みます。
8826	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電の全廃を要望するとともに、代替えエネルギーとしては地熱発電に注力。製造業は原則、夏期は夜間操業とする。テレビ局は夏期の日中は停波とする。	1）原子力エネルギーは人間には扱えない。安全に扱う技術は未だ確事されていない。福島がそれを証明した。原子力エネルギーは大学の研究室でちまちまやっていればよい。 2）今後10年間で日本の経済状況はさらに悪化し、国内で使用される電力量は減る。したがって今の原発を止めてもとくに困ることはない。 3）節電に注力してでも原発は止めなければならない。日中にテレビ放送を止めれば、当然家庭や職場のテレビも消すことになるため、全体での省エネ効果は高い。
8827	個人	自営業	60代	男性	原発ゼロを国家目標に定め、スケジュール化・予算化し、実現を図るべし。	私は「インターナショナル」より前に「二度と許すまじ原爆を」の歌詞を覚えた世代である。だから、核の平和利用というお題目に対しては、一貫して疑念を抱いていた。ところが近年、地球温暖化問題という新しい課題を突きつけられ、いつの間にか反核マインドが鈍化してきていたようだ。福島の問題はそんな私に冷や水を浴びせ、猛省を迫った。いま私は自らの変節を心より恥じている。 原発問題の本質は、高レベル廃棄物の処理問題である。 聞けばプルトニウムの半減期は2万4千年とか。いまから2万4千年前はおそらくまだウルム氷期のただ中。人類は旧石器時代か。そんな歴史しか持たない我ら人類に、2万4千年後の世界のことなどどうして想像できよう。ETHにとって万年は、ほぼ無限。一個体の寿命である百年が精一杯の現実。核が求める時間単位の未来は、人類にとってサンクチュアリと心得るべきと私は思う。 人類は、そして日本は過去50年間、処理することの出来ない廃棄物を作り続けてきてしまった。この負の遺産の処理には「百年計画」が必要。そして当面この負の遺産の増加を止める核廃棄物のプライマリーバランスを取るための「10年計画」「20年計画」を立案しなければならない。そしてまたこの数十年間、補助金シャブ漬け状態に陥ってしまった地方自治体の救済も考えねばならない。 再生可能エネルギーの開発、廃炉と廃棄物処理(処置？)、地方自治体の救済、エネルギー弱者への補償・助成。いずれも半端ではない予算を要するに違いない。それは即ち増税を意味する。 それでも、この国が過去に犯した過ちを汗し、為すべき道に戻るための費用であれば国民は受け入れる、そう私は信じたい。
8828	個人	自営業	60代	女性	原子力発電は0に！	福島第一原子力発電所における終末的大事故を起こしてしまった日本という国が、これからも原子力による発電をいかなる形でであれ、維持しようとするのは論外です。原子力発電を0にするという目標をまず設定して、それから現実的な対応を考えるべきです。 そして日本の役目としては、世界でまだ原子力発電にこだわる、あるいは取りいれたがっている国々に、このような発電方法は人類を破滅に導くだけだと粘り強くアドバイスをするべきです。原発で今後もそうした国々を相手に「商売」をつづけようとするなど、倫理的に日本という国が必ず信頼を失ってしまいます。経済よりも、人間社会の精神的価値に重きを置く国として、今後の日本は進まなければなりません。
8829	個人	自営業	30代	男性	私は原発ゼロシナリオを希望します。原発は必要ありません。原発をなくさなければ日本は未来に進む事が出来ません。	今、電力界社・政府が発表するエネルギーに関する情報を国民が鵜呑みにする事は到底出来ません。つまり国民が原発が必要なのか、そうでないのか正確な答えを導きだす事は出来ないと思っています。なのになぜ、ゼロシナリオなのか。原発と原発利権がある限り、日本は次世代のエネルギーに移行出来ないと思っているからです。日本には二酸化炭素をほとんど出さないメタンハイドレードがあります。原子力発電にかかるお金を、一円でも多く新エネルギーの研究開発に回して下さい。おそらく日本が技術力の割に、今まで新エネルギーの普及が進んでないのは、「原発利権」がそれを阻止し続けた結果ではないでしょうか？原発施設が負債になる事で電力会社が破産するなら、国営化して下さい。原発従事者が職を失うのであれば、政府が責任を持って新エネルギー生産事業で働いていただけないのではないでしょうか？私達も、会社は潰れる事もありますし、安知リストラにあって転職を余儀なくされることもいくらでもあります。原発従事者が特別ではありません。これだけ悲惨な放射能被害に日本があいながらも、なお原発を再稼働させる、こんな状況でこれから新エネルギーの普及など進むのでしょうか？ですので、まず廃炉！経済・生活、一時的に沈むかもしれません。しかし捨てるべきを捨てないと、新しいものは生まれません。ぜひ国民と子ども達を「新しい」未来へ進むための道筋として決断をお願いします。
8830	個人	自営業	40代	女性	「エネルギー・環境に関する選択肢」	人類の脅威になる原子力発電に依存するエネルギーは、要らない、即刻停止してほしいです。 現在、原子力発電でなく、使用してなかった火力・水力で十分に電力はまかなるはずですし、また、自然エネルギーへの転化を早急に進める事を望みます。
8831	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオ	今回の福島第一原発の事故で原発がどれだけ怖い物なのか分かっていながら原発を推進するわけがない。 脱原発、脱化石燃料を推進する。 これからは再生可能エネルギーにシフトしていくべきであると思う。 地熱、太陽光、潮流、風力、水力という素晴らしい技術があるのを推進する必要があると思う。 核廃棄物の無い綺麗な未来を子孫に残したい。
8832	個人	家事専業	30代	女性	私は ゼロシナリオ を希望します。 再生可能エネルギーをもっともっと増やしていっていただきたいです。	私は ゼロシナリオ を希望します。 再生可能エネルギーをもっともっと増やしていっていただきたいです。 自然が優しいなんてことは思っていません。自然ほど恐ろしくて人間ではコントロールできない事は数々の災害でわかっています。 そして、原子力エネルギーも想定外の事が起きてしまえば、コントロールできませんでした。 でも未来の原発への恐怖はコントロールできます。もう作らなければいいだけのことです。 ゼロシナリオで国民みんなで頑張ります！どうか決断をお願いします！
8833	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを支持する。ただし、再生可能エネルギー並びに省エネルギーへの投資を更に増大させ、非化石電源比率は50%以上を目指すべきである。	15-65歳人口は、2030年には2010年と比べて18%程度減少する。この傾向はその後も続く。人口が減少し、経済が縮小していく。 一方、これまで我が国のエネルギー消費を支えていた化石燃料は、生産ピークを過ぎて減産傾向に進む。これと合わせて新興国のエネルギー消費が増加することから、取引価格が上がる。 化石燃料に依存し続けることは、高く付く可能性が高い。 原子力発電は一度事故が起きれば壊滅的な影響を与えてしまう。補償の対象にならないにもかかわらず、壊滅的な影響を受けた人、中程度の不経済を被っている人が多い。そしてこの事故を完全に防ぐことが出来ず、付き合い方を予防原則的に考えざるを得ない。 更に、廃棄物の充分で適切な処理方法が存在しない。 原子力に依存し続けることは、問題が多すぎる。 再生可能エネルギーは純国産のエネルギーであり、以上のような問題が無い。エネルギー密度の低さからまだ開発が足りない分野ではあるが、これに投資を促進させることによって我が国のエネルギー消費を支える柱になりうる。日本の国力がまだ強く、化石燃料を使える間に再生可能エネルギーと省エネルギーに対する投資を促進させるべきである。
8834	個人	会社員・公務員	60代	男性	国には、日本のエネルギー選択肢を将来にわたってバランス良く確保し、経済的で安定した電力供給基盤を保障する責任がある。そのために、原子力発電の産業・技術基盤を失わない20～25シナリオが必須です。	現実は、特にエネルギー問題は机上計算のようにはいきません。従って、リスク分散を常に考え、将来の日本がエネルギー問題で困窮しないようにしておくことは国の重要な責務と考えます。 再生可能エネルギーの導入拡大は必要ですが、高コスト構造、大量の化石燃料によるバックアップ電源の必要性など課題は大きく、足元を確かめつつ導入していくべきです。原子力発電は、日本において電力を経済的かつ安定して供給していくのに必須ですし、2030年よりずっと先の将来にわたってエネルギー安全保障するために必須です。そのために、原子力安全規制が抜本的に見直されつつあると思います。「国民の強固な信頼が前提となる」記述のような責任放棄ではなく、信頼を得られる原子力行政を行う責任ある姿勢を明示して、日本の原子力産業・技術基盤を発条させずに、かつ将来にわたるエネルギー選択肢を守るとの必要な20～25シナリオを採用すべきです。 再生可能エネルギー、原子力発電、天然ガス火力発電、石炭石油火力発電を各々25%のリスク分散を考えるべきです。 原子力50%超を打ち出し、次は脱原子力を叫ぶ菅直人リスクから抜け出して、正常で現実的な政策判断が求められていると考えます。
8835	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電所は、必要です。	原子力発電所は、必要です。安全性を更に高める努力こそ大事なことだと思います。石油だけに頼ることはシーレーンを封鎖されたら電力供給ができません。原子力技術があることは、国防、安全保障の面においても大変重要です。
8836	個人	会社員・公務員	40代	男性	人口推移予測を無視したシナリオと思われるので、1から見直したほうが良いのではないか。	厚生労働省が出している2030年の日本の人口予測では、2010年とくらべて10%近く減少するとなっている。 今回のエネルギー政策の見直しが震災による原発事故を考慮したものであれば、この自然減を全て原発依存度の減少に向けるべきである。 そう考えると、震災前の依存度26%を16%近くにできることになるため、これだけで15シナリオがほぼ実現可能となり、20～25シナリオのような高依存度は選択対象から外れる。 その上で今後の節電等による消費電力量の減少、自然エネルギーの発電量増加分をどのように扱うか考える必要があるのではないか。 例えば、この資料で考慮しているのと同様、節電で10%減とすると、再生エネルギーの発電比率を10%増やすだけで、20%近く化石燃料あるいは原発分の発電量を減らすことができる。 これを原発分に回せば先の人口減分と合わせて0シナリオは十分実現できる。また全てを化石燃料分にわりあててた15シナリオの場合でも、化石燃料使用料は、本資料のシナリオにある量よりも減らせることになると思われ、15シナリオでも1990年比25%減に近いCO2排出力になると思われる。 こう考えると、CO2削減という観点から現状と同じ比率で原発が必要という案も考えられない。 以上から、20～25シナリオは、原発ムラの既得権維持のためだけの案としか考えられず、それ以外のいかなる理由からもこのシナリオの選択は考えられない。 また、化石燃料輸入額であるが、0シナリオの依存度65%と、20～25シナリオの依存度55%でなぜ一兆円しか違わないのかよくわからない。65->50ということは2割以上も量が減るわけであり、金額も2割近く(少なく見積もっても10%以上)減少しても不思議ではないと思うのだが、化石燃料の使用量を大きく減らしても金額がなぜ変わらないのか、試算の根拠がこの資料からはわからない。 ＝＞この後に及んで、まだ原発を使ったほうがよいというミスリードをしようと数値を操作した結果このようになったのではないかと疑いたくなる。 以上から20～25シナリオは論外、他の2つのシナリオについてもどちらが妥当か正しく検討できるよう、各数値の再計算を行い、それを提示して再度民意を問い直すべきであるというのが、私の意見である。
8837	個人	自営業	50代	女性	原発は事故が起きると、まき散らされた放射性物質が環境を汚します。さらに原発の放射性廃棄物は、現在処理方法が確立していません。こんな原発は即刻ゼロにし、太陽光などの自然エネルギーにシフトすべきです。	原発ゼロシナリオを支持します。 原発はひと度事故が起きると、福島でも分かるとおり、まき散らされた放射性物質が環境を汚すだけでなく人の住めない街にします。日本は地震国であり、原発を稼働している限り、福島のような事故がどこで起きても不思議はありません。さらに原発を使い続けてできた放射性廃棄物は、現在でも処理方法が確立していません。経済よりも何よりも、環境を汚し、国民の健康に害のある放射性物質をエネルギー源とした原発は、無条件で即止めないと日本の未来はないと考えます。 将来の代替エネルギーとしては、日本の特性を活かして、地熱を利用したり、風力や太陽光などの自然エネルギーを使った発電にシフトすべきです。 技術大国だということを誇りにしてきた日本なら、原発の安全性を高めることに力を注ぐより、新しい発電システム開発に新しい技術を開発する。 ここに知恵を絞り、環境エネルギー立国として世界のリーダーになる道を選ぶのが世界に尊敬される日本になる道だと考えます。
8838	個人	その他	60代	女性	原発再稼動に反対します。 脱原発の方針を決めてください。	2011年3月11日は原発が危険であり、命そのもの、命を育む海・山・川すべてを壊滅させることを知らしめました。 原発以外の方法を真剣に追求してください。
8839	個人	会社員・公務員	50代	男性	「原発0%」を選択します。原発は百害あって一利なしだからです。地震の活動期にある現在、2030年までなどという悠長なことをいっている暇はありません。即刻停止し廃炉にすべきです。	原発なだめな点 ・使用済み燃料廃棄費用、損害培養など考えると採算がまったくとれない。 ・ウランは石油より先に枯渇する -テロなどの標的となった場合、重大な損害を被るので国防上のリスクとなる。 ・百歩ゆずって技保有のために推進しているとしてもアジアおよびアメリカの猛反発にあい、核兵器などもてるはずがない。核兵器を持たないという日本の特異性こそ外交上のメリットとなる。 ・核のごみを処理する技術を人類が持ち合わせていない。 ・事故があった場合、日本の領土を失う
8840	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロの日本にしてください。日本を世界に誇れる自然エネルギー大国に。もっともっと節電できます、明るすぎ、便利すぎる日本。	2歳の娘と生まれたばかりの息子がいます。子どもたちにこれ以上負の遺産を渡すわけにはいきません。あれだけの事故の後、多くの人がまだ苦しみ続けている中、それでも原発を動かそうとする国のやり方には本当に納得がいきません。そんなに経済が大切ですか？国民の命や健康が一番優先されるべきことではないのですか？ 全原発 即刻廃炉 万歳。 そこから、日本の生きる道を探せばいいじゃないですか。できること、いっぱいあるはずです。
8841	個人	自営業	30代	男性	今すぐに大飯原発を止めて下さい。電力は足りている筈です。日本の未来の為にも宜しくお願い致します。	また地震等の天災により、原発事故になってしまうと、日本は放射能汚染で包まれてしまいます。事故にならずとも、多くの働いている方々が被曝の危険を伴っています。そして、周りに住む方々にも放射能の影響が考えられると思うと、子ども達を含めた多くの方々が原発の犠牲になっていることになります。国がやるべきこと、考えるべきことは、他にあると思います。他の手段も幾つもあると思います。現に火力と水力だけで電力がまかなえる筈です。日本の未来の為にも、原発を止めて下さい。どうか宜しくお願い致します。
8842	個人	パート・アルバイト	40代	女性	日本は、脱原発の道に進むべきであり、2030年の原発比率は0%にすべきである。今まで、原発推進のために投じてきた資金を、再生エネルギー開発にそそぐことを希望する。	福島第一原発事故以来、一度事故が起これば人間が制御することができないことは、証明されている。政府は、国民を守ることができなかったばかりでなく、国民を守る気もなかった。政府関係者は、自分の家族だけ安全なところに逃がせば、後の国民は切り捨てて見殺しにしてもよいと思っている。少子化問題に取り組むというのは、真っ赤な嘘で、福島の子供たちを平気で犠牲にしたことは、母親として許せるものではない。 これ以上、日本の子供を危険にさらすわけにはいかない。 この夏、民間企業や各家庭がこぞって節電に取り組んでいる実情を、政府が把握していないわけではないだろうと思う。 国民は、政府が思っているほど馬鹿ではない。

8843	個人	家事専業	30代	女性	エネルギー政策について	このたびの原発事故で私の住む千葉県は放射能汚染されました。もはや子供を外で遊ばせる事もできないし、落ち葉や虫を触る事もさせられません。食べ物も地産のものは食べさせていますん。汚染されているのが判っているからです。誰にも「安全」とも「危険」とも言いきる事はできないはずです。子を持つ親であれば、子供を守りたいと思うのは当然です。ただでさえ、交通事故や水の事故、病気、けがなどのリスクを背負って生きている中で、被曝はそれらと比較して安全か危険かを判断するものではなく、単純に上乗せされるリスクです。それでも、千葉から出る事ができないからには、ただひたすら放射性物質が減って行くのを待つのみ。私たちの人生は変わってしまいました。今後、確実に日本の子供たちは減って行くでしょう。証明されなくとも被曝による病気の発症、流産、そして自ら子供を作るのを諦めている女性も周りに多数います。少子化は更に進み、年金制度も崩壊しかねません。地震活動の活発になったこの日本で、もし今一度原発事故が起これば、それは日本の終わりを意味すると思います。政府が美民を選択するなら、私たちは葉国の道を選ぶでしょう。世の中には電気を使う必要のないシステムが溢れていると思います。トイレが自動で流れる必要もないし、手を洗う水が自動で出る必要もない。洗練された生活=人間らしさではないはずです。不必要なシステムを排除していけば、原発を動かさずとも電気は足りるはずだし、原発に費やしている費用や人力を自然エネルギー発電やさらに未知なるエネルギーの開発に充てれば、石油資源の尽きる前に必ず新たなクリーンエネルギーを生み出せると思います。原発事故を教訓に、世界に先駆けて脱原発をしていく、それが日本のあるべき姿ではないでしょうか。それができる国ではないでしょうか？自分たちの子や孫が大人になった時の、さらにその先の日本の姿を見据えてエネルギー政策を行って欲しいです。どうかお願いします。子供たちを見捨てるようなことは辞めてください。
8844	個人	その他	70代	男性	原発は止める。危ない順に廃炉 現存原発の安全対策の徹底 放射性廃棄物の処分法の決定 国全体でエネルギーの節約 化石燃料発電の高効率化と減少。再生可能エネルギー発電の促進 原子力村の解体	原発は止めるべきです。今のままでは国民の安全を保証できません。エネルギーを沢山使いたいという理由での原発再稼働を認めてはいけません。 国と電力会社では、放射能物質を制御する技術が不足しています。それだけでなく、放射性廃棄物の処理法が決まっていない（まず決めなければならないこと）のに、手持ちの放射性物質は増えているのです。わが国は、もう世界有数の核保有国になっています。 まず原発をやめるという決心が必要です。ずるずる続けようとすると、他の発電手法の開発と促進に力が入りません、原発を止めるという不退転の決意が必要です。 太陽電池だって、太陽熱温水器だって、かつては世界をリードしていたのです。我が国の地熱発電の技術は一流です。風力発電の技術も着々と進歩しています。 再生可能エネルギー発電の開発と促進を国策にして下さい。原発は国策から外して下さい。 化石燃料発電の高効率化も図るのですが、減少していって下さい。石油以外の化石燃料の探索も必要です。 国として、エネルギーの徹底的節約をしましょう。私はもっと慎ましい生活でいいです。これにより、地球温暖化も抑えることができるでしょう。原発を増やし、エネルギー消費を増やせば、地球はさらに温暖化するでしょう。 なお、再処理工場と高速増殖炉は廃止にしましょう。お金がかかるだけで、うまく行かないでしょう。 勿論、原発の輸出は止めて下さい。 しかし、原発の安全運転、事故対策技術。放射性廃棄物処理技術（埋める場所を見つけることも含め）や廃炉技術の開発は止められません。国と電力会社が責任を持って続けて行かなければなりません。これらの費用は原発のよる発電費用をさらに上げることになります。 原子力関係の技術開発や事業は、いわゆる原子力村の中で、はっきりしたチェック機能もないまま、いい加減に行なわれてきました。いろいろな不具合が起きても、嘘、ごまかし、隠蔽などにより、事実が公表されず、必要な検討もなされてきませんでした。その結果、あの大事故につながったのです。このような組織や体制は是非つぶしてもらいたいです。これらがなくならない限り人災はまた起きるでしょう。
8845	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」を強く望みます。	自分は化学工学が専門の技術者で、化学プラントのリスク解析の経験も豊富ですが、原子力発電所の場合、万一の場合の損失が大きすぎます。経済的な損失だけを考えても、一旦事故が起これば数兆円のオーダーの損失は簡単に超えてしまいます。 一方、現状では事故の確率はとても大きいと言わざるを得ません。 数十年のあいだに、スリーマイル、チェルノブイリ、福島第一と大規模事故だけでも3つも起きており、これより小さな事故ならほぼ毎年起きています。 お金を掛けて多重の安全設計すればリスクはある程度下げられるとは思いますが、これは原発事業の経済性をさらに悪化させますし、リスクはそれでも決してゼロにはできません。 普通の民間企業であれば決してこんなリスクの高い事業はとてもやれないでしょう。 また、使用済み燃料の処理方法が確立されていないことも大きな問題です。技術としては不完全と言わざるを得ません。廃棄物の処理方法が決まっていないのに工場を稼働させるなど、民間の事業ではありえないことです。 百歩譲っても、 ・大規模事故が起こる確率を10万年に一度程度まで下げること ・使用済み燃料の処理方法を確立させること この2つの条件がともに満足されない限り、原発は決して再開すべきではありません。 日本の人口はこれから急速に減少し、日本国内のエネルギー需要は黙っていても下がってきます。エネルギーのバランスが厳しいのはここ数年だけです。原発がなくても困りません。 リスクが高く、ライフサイクル全体でのコストが大きい原発はすぐにやめて、天然ガスや石油を合理的な価格できちんと確保して供給できるように国家としての戦略を考えていくことのほうが今はよほど大事だと思います。 私のような者でもちょっと考えればすぐに分かることですから、聡明な皆さんは合理的に考えれば原発は経済的に割に合わないことはすでに分かっているはずです。 昭和16年の敗戦の愚を繰り返さないことを希望しています。
8846	個人	会社員・公務員	40代	男性	自分はいますぐ0%がいいと思ってるけど最低でも2030年に0%はマストだし可能だと思います。	制御不可能に陥ってしまったら、甚大な被害が子子孫孫の代まで出てしまうエネルギーは使用すべきではないし、使用済み核燃料の処理も明確なビジョンがないまま使用すべきではないと考えます。 今すぐすべての原発を止め、再生可能エネルギーにシフトすべきです。
8847	個人	自営業	40代	男性	政府による脱原発、全原発の最速での廃炉、未熟な再生可能・新エネルギーへの大規模な開発投資を求めます。	現在のエネルギー政策の基本には誤りがあります、経済と国力は決して国民生活の上位にくるものではありません。 国民生活に脅威を与え続ける全原子力発電の最速の廃炉が必要です、廃炉までにかかる10年以内に高効率の代替再生可能・新エネルギーの大規模な開発投資を行っていただきたいと思います。 太陽光、風力、地熱以外にも多くの選択肢が存在します。これらへの投資は雇用・イノベーションを創出するだけでなく、成功すれば日本の新たな輸出産業となるでしょう。危険な原発を輸出して迷惑をかけるよりはよほど賢い選択ではないでしょうか。
8848	個人	会社員・公務員	60代	女性	福島原発事故の教訓から原発は直ちにゼロとすべき。この先巨大地震の可能性もある日本で原発は危険過ぎる。自然を味方にできる再生可能エネルギーの普及こそ日本国民が生き残れる道	「もう原発は使わない」と決断することが、福島で原発被害にあい、避難生活を余儀なくされている方々への償いとして、民主党・自民党がすべき第一歩。人間としてまともな心を持っている政治家なら、住み見慣れた故郷を失い、先々の健康に不安を抱き、子供を産めるかどうか心配している方々を前にして、原発をこの先も使い続けるという選択はありえない。 日本が地震列島であることは、厳然たる事実であり、3/11を上回る巨大地震・津波が日本のどこかで、数年、数十年先に起きない保障はない。巨大な自然の力の前では人間のできることは限界があると思い知らされたのが3.11。日本人は「自然」を「神さま」として怖れ、祈ってきた。また、日本近辺は千年周期の地震活動期に入った。原発は一度事故が起きてしまったら、多くの国民は命の危険にさらされ、住む場所を失ってしまう。このような取り返しのつかない危険な原発は直ちに廃炉とすべき。次世代のために「政治生命をかける」のは消費税ではなく「原発ゼロ」にしてほしい。 経済発展も豊かで便利な生活も、その土台は安全あってのもの。すべての原発は国が責任をもって直ちに廃炉作業を進めていただきたい。そして、自然の力を味方にする再生可能エネルギーの開発にこそ国として全精力を傾注すべき。そのような政府のもとで、国民も喜んで省エネを進めると思う。 「国破れて山河あり」 人間の住めなくなった土地に自然だけが残るという悲しい光景をどうかこれ以上増やさないで下さい。 政治家、官僚の皆さんは目先の問題だけにとらわれず、子供や孫の世代にも責任を持った行動を、と願うばかりです。
8849	個人	その他	50代	女性	ゼロシナリオに賛同します	(1)これからの経済成長を考えると、これまでのような右肩上がりの経済成長はあり得ないと思います。人口が減っていき、モノがあふれる中で消費税も上げるとなれば、これまで通りの消費はないものと思います。エネルギーもそれに伴って右肩上がりになるとは思えません。 (2)省エネの技術は大変進んでおり、さまざまな仕組みを変えることによって省エネを更に促す事が出来ると思います。それには国の英断が必要になると思います。 (3)原子力は人間が制御できない代物です。福島原発は未だに収束もしていないし撤去もできない。中に人間が修理に入ることもできない。そういうものを使い続けて我が身を危険に晒すことは到底受け入れられません。廃棄物も無害化する手段さえまだ人間は開発していないのです。今の日本は贅沢すぎます。そのことに疑問を持たず、エネルギーも経済も浪費し続けるために命を危険に晒すのは不思議な感覚としか思えません。 ゼロシナリオで、原発のない美しい日本に戻してほしいと思います。
8850	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオ	日本の原子力発電所は段階的にゼロを目指すべきだと考えます。 福島原発事故がおこり、まだ収束していない状況において日本の首相が、原発事故収束宣言など世界に発信することは滑稽です。世界の国々に対して、日本国民として恥ずかしく申し訳ないことです。 壊れたものを治せないのなら、初めからやるべきではありません。 小学生にもわかることです。 良識ある方々による、良識あるご検討をお願いします。
8851	個人	自営業	30代	女性	原発に頼るエネルギー政策に反対します。全ての原発の再稼働に反対します。	人類は確実に進歩していますが、原発に関しては後退しているとしか思えません。自然を冒涜し、人々に不安を抱かせ続ける原発は必要ありません。新たなエネルギーの創造、自然エネルギーの活用は可能なことなのに、それを阻んできた政府、エネルギー業界は自らの保身しか考えていないとしか思えません。福島の事故を受けて、諸外国では原発の見直しをしているのに、日本では何の反省もなく再稼働に踏み切りました。これは恥ずべきことであるし、不信感しか生み出しません。 再処理に関しても、何も前に進んでいない状況です。膨大な費用をかけてもんじゅを維持したり、汚染されたものをただただひたすら埋め続けたり。こんな愚かしいことをこれからもずっと続けていくことは、未来になにも希望が持てません。 わたしたちは電気製品に囲まれた生活をしていますが、その電気製品はどんどん性能がよくなり、少ない電力で使えるようになってきています。それなのに、必要以上に電力を供給しているのはなぜでしょうか。 野田首相は、人工呼吸の方の命を守るためというようなことも言っていましたが、原発が稼働しているからといって、何らかの原因で停電することはあり得ます。ならば、人工呼吸器はすべて自家発電に切り替わるものにするなど、個々の対応をしたほうが安全ではないでしょうか。 昨年の計画停電によって、信号機が機能せずに事故で命を落とした方がいましたが、それは国に殺されたようなものです。原発を動かすことよりも、停電で消えない信号機を作るとか、不安を与える政策ではなく、日々の生活に安心をもたらすことに力を注いで欲しいです。
8852	個人	学生	20代	男性	20～25シナリオを支持します。電力の安定的確保は国家のあらゆる面で重要であり、一時の感情で反原発に進めば国家の衰退・崩壊に繋がると思います。政府は国民の「声なき声」に耳を傾けるように強く希望します。	私は20～25シナリオを支持します。電力は経済の源泉であり国民の生活の根本ですから、一時の感情に流されて大局を見誤るべきではないと思います。とりわけ島国である我が国は、ドイツの様に他国から輸入することはできず電力の不足はそのまま国家の衰退につながると考えます。いまあちこちで反原発の声が聞かれていますが、より多くの国民は現実を見据え、原発やむなしと感じています。ただ現在の風潮では原発維持と言いづらいのが現状です。ですから政府におかれましては、一部の騒々しい声に惑わせることなく、我が国国民の良識に信頼して、「声なき声」をよく聞くべきではないでしょうか。安保改定のときも当時は騒々しく非難されましたが、今では高く評価されています。今回の場合にも、政府が立派にその役目を果たすことを期待します。
8853	個人	パート・アルバイト	60代	女性	国内におけるすべての原子力発電所は停止、のち廃炉へ。再生可能エネルギーへの転換をはかるべし。	使用済み核燃料の処理方法が確定しないのに原発を進めてきたことこそが過ちである。天災、人災を問わず事故は「避けられないもの」と認識すべき。経済より大切なものがある。この国の将来、子供たちの未来、国民の健康よりも優先すべきことなどない。まして「核」は日本国にとどまらない災禍をもたらすものなのだから。 再生可能エネルギーへの転換に向けて、最大限の推進政策や国民の協力、現在の電力消費のあり方の見直しなどやらねばならないことはたくさんあるとは思うが、やらねばならないことは、やらなければ。
8854	個人	自営業	60代	男性	既存の原子力発電の運転、新しい原子力発電所の建設計画は直ちに中止されるよう求めます。	原子力発電の安全・経済効率から考えて、将来世代に大変な負担を強いる可能性が大きいため。仮に一時的な電力不足になっても、その負担は現在の世代が分かち合い新しいエネルギー開発のために努力するべきです。
8855	個人	家事専業	30代	女性	0%が望ましい。2030年と言わず、今すぐにでも取り掛かっていただきたい。そもそも現時点で有効な最終処分の方法もないような危険なものは取り扱ってはいけないと倫理的な問題として強く思います。	現に再稼動した関西電力も実は電力は足りていたと言っており、技術を集約すれば他の自然エネルギーで問題なく、発電できるはずです。これ以上過酷事故が起きないよう、福島の収束が進むよう、子どもたちに負の財産を引き継がないよう、大人として当然の意見だと考えております。国民を代表する皆様にはここで日本のあり方を変えていただいて、発展させていただきたいと思います。どうか新しい日本を作っていってください。切に願います。
8856	個人	無職	30代	女性	私はゼロシナリオ推進派です。クリーンエネルギーや再生可能エネルギーの道はまだまだ発展途上ですからしっかりまわせる世の中を現実化し、各企業各個人が本当に安全安心な世の中を手に入れるべきだと思います。	何故電力会社が選べないのか。これまでは一度も考えた事もありませんでしたが3・11を機に節電とは電力会社とは発電とは等など考え始めました。本当の安全の中からしか私達の豊かな暮らしは生まれないような気がします。もう、リスクは十分味わいました。味わったからこそ本当に未来に恥じないような世の中のシステムを作り上げるべきなのではないのでしょうか？戦後復興を日本人が頑張ったというなら福島を機に日本人が後世に残せる誇れるものを残す時期だと思います。このまましいけないと知りつつ原発を継続してしまうようなだめな国になってほしくはありません。世界史に素晴らしい歴史として残せる国になりたいです。福島の経験から原発ゼロの国になったという誇れる歴史を今から作り上げる時期になったのではないでしょうか。
8857	個人	その他	60代	男性	コスト云々、経済性云々より、何がどうであれ、原発は廃止の方向に持っていくべき。電力が足らない分は、足るを知る生活に切り替えていくべき。	核廃棄物の発する放射能が子々孫々にまで影響を及ぼすことを考えれば、選択の余地はない。工夫して足るを知る生活を営めばよい。 それでも原発を推進したいという方は、「国民のため」、「日本経済のため」、「安全には最大限注意して云々」などという欺瞞的な御託を並べる前に、フィンランドの電力会社に倣って、原発の隣で生活するという覚悟を示すべき。 すなわち、原発を推進する、政・官・民の方々は、一族郎党、原発エリアの村に移り住み、自らの想定する、安全と満ち足りた電力の環境の中で生活する覚悟を示すべき。 脱原発の方向は、永年原発に携わり、真摯に研究してきた方々にとり、残念極まりないことと思うが、その気持ちを、現在の原発や廃棄物を安全に永遠に葬る技術や、省エネ技術、クリーンエネルギー技術の研究に切り替えていただき、人類の平和のために尽くしていただきたい。
8858	個人	無職	70代	男性	遅くとも2030年までに原発はゼロにすべきです。	1）処理が困難な使用済み核燃料などの廃棄物をこれ以上に増やして次世代につけを回すべきでない。 2）活発化している地震活動により再び福島以上の原発事故がいつ起こっても不思議ではない。 3）ゼロに向けて代替エネルギー確保の工程表を早急に作成すべき。 国民の声は各種の世論調査の結果からも明らか。今回のパブリックコメントを知りたいというのは茶番。国民は見抜いている。

8859	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は国を滅ぼします。 日本は地震国です。次の大地震で他の原発事故が起ければ、 日本はもう持ちこたえられないでしょう。	おそらく、首相直属の組織なら、ここで何を述べても無駄だと思います。 少なくても原発維持の選択肢しか眼中にないからです。 しかし、経産省担当者なら考えてほしいことがあります。 『あなたの家で、食材購入担当の方（おそらくは奥様）は、スーパーで 食物を買う時、汚染地図を思い出しながら買わないでしょうか？』 おそらく、なるべく汚染の低い地域のものを買っているに違いません、 愛する夫や子供の健康を守るために。 しかし、福島の原子炉は終息からほど遠く、今でも放射能を出しまくって います。風向きによっては、今後も放射能汚染地域を拡大し続けるのです。 汚染されていない食物はどんどん減る一方です。 それにもかかわらず、野田政権は無理やり大飯原子炉を稼動させてしまい、 他の地方の原子炉も順次、再稼動させようとしています。 大地震で原子炉が耐えられるか、緊急炉心停止時の冷却措置に脆化した 老朽原子炉が耐えられるかの検証もなしにです。 我が国が地震国であること、いったん原子炉がメルトダウンを起こせば 広大な土地を放棄せざるを得ないことを思い出してください。 莫大な賠償金が発生することを思い出してください。 国民に、恐るべき健康上の被害が発生することを思い出してください。 原発稼働に賛成な少数の利権者のために、国が滅びるリスクがあること、 そしてその時は、あなたが寄り添っている大樹も枯れることを 思い出してください。
8860	個人	無職	70代	女性	選択肢は原発0%しかあり得ないと考えます。 その根拠は最新の地震学です。	地震学者の見解を真摯に受け止めるなら　原発をゼロにする選択肢しかあり得ませた。 あれだけの事故を経験した国民として　ふたたび原発エネルギーを使う選択肢は想像すらできません。あなたたちによる　やみくもな　再稼動強行という政治の暴走は　正気の沙汰とは到底思えません。 国民の意思を全く無視して　勝手にアメリカと約束したあなたたちの誤った独断専行は　直ちに修正されなければなりません。 私は　大飯原発再稼動は　いわば全世界に対する宣戦布告　第2のパールハーバーと　捉えています。あなたたちは　ふたたび国民と全世界の人々を　恐怖と不安に陥れました。いま国民と全世界の人々は　若狭湾原発震災前夜の恐怖におののいています。これほどの　世界の人々に対する裏切りを　人類史は未だ記録したことがありません。 18年先どころか　直ちに原発再稼動を停止することこそ　あなたたちの良心的任務であり　未曾有の事故を引き起こした者として　唯一の責任の取り方ではありませんか。
8861	個人	会社員・公務員	50代	男性	人口減少、機器の省エネ化などから2030年の需要を約1兆kWhに抑えることは難しくない。再生可能エネルギーや送電の効率化の技術開発を官民で取り組むことで、原子力発電を全廃することが可能である。	電気事業連合会が発表している電力需要実績では10社合計で2009年が9,585億kWh、2010年が9,064億kWh、2011年が8,598億kWhとなっている。昨年は東日本大震災の影響で電力需要が低下したとはいえ、今後人口が減っていくことや電気機器の省エネルギー化が進むことから、2010年をピークにして電力需要は減少方向に推移させることは可能であると考える。 また、2010年総合資源エネルギー調査総合部会（第2回会合）の配布資料3「2030年のエネルギー需給の姿」では2030年の総電力量を1兆200億kWhと推計している。これは、このホームページの2030年に向けての2010年の数字約1.1兆kWhより少ないものであり、2030年に向けて電源を増強しなければ成り立たないというシナリオに疑問符がつくものである。 改めて今後の電力需要の背景を考えると、人口減少、電気機器の省エネルギー化、別の経済・市場の状況を原因とする工場の海外移転等、電力需要は減少すると予想される。さらに今まで オール電化などどちらかというと電力量を増やして売り上げを増やそうとする電力会社の政策によって増えていた電力を今後は節電していくように考え方を切り替えていく必要がある。原子力発電所の事故や2年にわたって節電を呼び掛けている状況の中で国民は節電意識が身につき始めている。 2030年に向けて電力需要を減少させることが可能であるならば、次のような政策にすべきと考える。 電力需要をできるだけ減らすための省エネルギーを第1に考える。 核廃棄物の処理方法が確立していない原子力は2030年までには全廃する。 再生可能エネルギーや送電の効率化などの技術開発に官民一体となって取り組む。この成果は世界へ普及させる。 再生可能エネルギーの技術を世界へ売り、その対価で化石燃料を購入することで、化石燃料の費用を賄うと同時に、世界に再生可能エネルギー技術や省エネルギー技術をふきゅうさせることで、化石燃料の高騰を抑えることも可能となる。 このように、原子力ありきの考え方を転換し、原子力を廃絶するためにどうしたらよいかを総力を挙げて考えていくようにすべきである。そうすることによって必ずセロシナリオが実現できると考える。
8862	個人	会社員・公務員	50代	男性	福島原発の事故を見て、原子力発電は将来なくすべきである。そのために原発0に向かって将来を展望すべきである。	事故のリスク、増え続ける使用棒燃料棒の処理も将来にわたって大きなリスクである。積極的に原子力発電を推進する理由はない。
8863	個人	家事専業	30代	女性	なるべく早い段階での電源原発依存度0%を国の指針として、最優先で示していくべきだと考えています。 日本のため、そして環境を共有する世界中の生命のために。	こんなシンプルで単純なことに、何を迷っているのか、本当にわからず理解に苦しんでいます。 野田首相は、大飯原発再稼動に対して、「責任を取る」とおっしゃいました。これほどむなしく中に浮き、そして消えいく言葉を私は知りません。 原発に依存するしか日本に生きる道はない、原発なくしてどうやってこれから将来日本の経済成長をなしとげるのか、電気のない生活なんてできやしないじゃないか、と原発推進の方はおっしゃる。 経済成長、成長とまでもいかなくても、経済活動するには電気は必要不可欠です。そんなことはわかってる。実際このPCだって電気を使って書いています。でもその経済活動、国土無くしてありえますか。 実際に、福島には何十年も帰れなくなった国土がある。いや、何十年か経てば帰れるのか。 自分たちが住んでいるところだけは安心なはず、という超美観主義者なのでしょうか、原発に依存したいという人たちは。 どこの原発にも、100%の安全なんてありえないことを、私たちは学んだのではなかったでしょうか。ただの事故とは違う、桁違いの負の遺産を未来に残さざるを得ない電源なのです、原子力発電は。 使用済み核燃料をリサイクルしますというフレーズは気持ちいい。でもそこでたとえリサイクルされたとしても、結局最終的には核のゴミは出ますね。その処分方法も確立されていないようなものを、本当によく子人類はここまで使用してきたものだと、その傲慢さと美観さ、そして想像力のなさに、脱帽しかけますが、そんなことは言ってられない。
8864	個人	その他	20代	男性	原子力発電は2030年といった遠い将来ではなく、今年、来年程度の短期間でのにすることが必須である。	説明(1) 福島原発で4基が同時に失われる大きな事故が起こったということは、原子力発電所の事故の確率がこれまでの公式の主張に比べて何桁も高いものであることを疑問の余地なく示すものです。 説明(2) 仮に今回の事故の教訓を踏まえて既存の全ての原発に十分な対策がとられたとしても、歴史の浅い技術である原子力発電所ではこれまで予想もされてなかった、 説明(3) あるいは今回の福島の事故のように可能性は指摘されていたものの想定する必要がないとされていた事故が起こる可能性は否定できません。 説明(4) また、仮に現在の原子力発電所でこれ以上事故が起きなかったとしても、使用済燃料の再処理技術が確立しておらず、また長期的な原子力利用のためには必須の技術である高速増殖炉が実現の目処すらたっていない現状では、軽水炉の運転を継続することは将来、 説明(5) 数千年から数万年にわたって安全に保管する必要がある放射性廃棄物を製造し続けることであり、再処理技術、高速増殖炉技術あるいはそれに代わる長寿命の放射性廃棄物の処理ない し安全・安価な保管技術が確立する まで運転を止めるべきと考えます。 説明(6) 原子力は2010年で電力の26パーセント、一次エネルギー全体から見ると10パーセント以下にすぎないものです。 説明(7) まず原子力の利用を完全に停止し、それから 天然ガスの利用、省エネルギーの推進、太陽エネルギー等の再生可能エネルギーの利用の推進等によりCO2排出の削減、コスト削減をはかっていくべきと考えます。
8865	個人	無職	70代	男性	ゼロを目標とするべき。（2030年に限りなくゼロに近づける） 限定的再稼働は当面容認する。	古川大臣が説明されているグリーンイノベーションを目指して再生エネルギー開発を進めることを前提に"2030"を考えること100%同感です。 先日意見送付したが、その後も新聞報道・テレビ番組等でいろんな意見を見聞きするにつけ、アンケートなどに大きな誤解が含まれていることがよくわかりました。結論を出すにあたり特に留意するべき点があります。 （1）中小企業を中心とした産業界の原発継続論の多くは、従来通りの誤ったコスト情報や停電恐怖に基づいていること・・・ほとんどが直近の問題ととらえており2030年時点という視点が無視されている。 （2）原発コストについて従来の考えに基づいているケースが大勢をしめているようにみえる。もんじゅを含めた核リサイクルは言うに及ばず廃棄核燃料の処理コストについての言及がないに等しい。・つまり今でも原発は安価な電力源であるという錯覚が払しょくされていない。 （3）老朽化した原発そのものの廃炉についての技術的・資金的な論点がほとんど見られない。 （4）原発の安全基準は厳格に見直すにしても人為的なミスを含めて絶対はあり得ず、テロを含めて何か起きた場合、天災・交通事故等のように被災者の確定・復旧が長期にわたりできないという根本的に異質な問題があることが論じられていない。 天然ガスの購入価格の問題・シェールガス・メタンハイドレード・石炭の活用なども短期・中期的な課題には違いありませんがやはりグリーンエネルギー・蓄電機・スマートグリッド等が最重点課題と思います。
8866	個人	無職	60代	男性	2030年までに0, 15, 20%にするなどという悠長なことは許されない。出来るだけ早く（遅くも2020年）全廃すべきである。これは安全性の観点からも、経済性の観点からも必要な決断である。	1．3・11以前より原発は多くの事故、故障を起こしており、環境汚染のみならず、人的被害（JOC）まで引き起こしてきた。現在の電力会社、経産省、文科省、などいわゆる原子力村の人々の対応を見ていると、今後原発の安全性が向上することは100%有り得ない。 残念ながら日本の科学技術は我々が思い込んでいるよりはるかに低い水準により、原発の技術的進歩もとても望めそうに無い。未熟な技術で、きわめて危険な原子力を制御することは全く望めない。 2．原発はCO2を出さないからクリーンなエネルギーであると言うとんでもない議論があるが、原発こそ極微量で短期的にも、長期的にも生命に影響を及ぼす放射性物質を多量に排出する極めてダーティーなエネルギーである。猛毒な放射性物質を制御する方法は無い。少なくともCO2は生物にとって無害であり、それどころか極めて必要な物質である。 3．核燃料はすべて輸入に頼っているのであり、その意味では化石燃料と全く同じである。エネルギーの自立と言う幻想は核燃料サイクルと言う虚構の上に成り立っているのであり、その虚構はもはや原子力村の人々でさえ崩れていると認めざるを得ない状況である。 4．使用済み核燃料をどのように処理するか全くめどが立たず、従って今後ざれほど金がかかるか全く未知数であることは誰しも認めることである。 5．これだけ不経済で危険な代物をなぜ経済に敏感な経団連の人々が推進するのか全く理解できない。それほど核兵器を持ちたいと言う欲望があるのだろうか？
8867	個人	学生	10代以下	男性	すぐに原発0%にしてください。	原発0%にしてください。2030年を待たず、すぐにすべての原発を廃炉にしてください。処理することもできない核のゴミを廃炉にした世代に残さないでください。
8868	個人	自営業	50代	男性	原子力を使う商業用発電は基本的に0として考えるべき。研究用の炉はどうするのか。	周りを海に囲まれ、各プレートがぶつかり合い、強い力がたえず働いている、南北に細長いこの島国で、福島第一原発事故をおこしたこの国が、いままでのように原子力政策を進めることはありえません。 推進者や一部の科学者は、この事故を教訓にさらに安全な技術を確立して、新しい安全な原発を、などと言っていますが、一度大事故がおきた場合の放射性物質の抑制の難しさや、第一に、利用すれば確実に増えていく、低～高濃度の放射性廃棄物の最終処分方法や場所すらきまっていない現状を考えれば、これからの国のエンルギー政策は「脱原発」の方向へ向かはさるをえないと思います。
8869	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電、0%を選択します。即時が望ましい。 電力の供給は、競争原理の働く、分散型に移行すべきです。 送発電を分離し、九電力体制から、通信事業の様な、民間との競争を実現して欲しい。	1.福島の事故は、現在の原子力発電は、何らかの事故により、全電源が停止した場合、すぐメルトダウンしてしまう管理体制しか持っていないことが明らかにたと理解しております。 地震の多発する日本で、原子力発電は、事故対応まで考えた時、危険すぎるというのが、普通の国民の印象だということを最近の反原発デモの広がりが、明示しています。 2.また、50年かけて、膨大な額を投入して、使用済み核燃料の再利用の技術開発のめどが立っていません。この技術は直ちに諦めるべきです。 いくら、国家のサポートによる開発しとても、ここまでの失敗は、継続を直ちに断念すべきレベルです。この面からも、技術としての原発に将来はないです。 3.当面、節電と、天然ガスの輸入増による貿易収支の悪化を担いたとしても、原発を止め、新エネルギーや蓄電池、断熱などのエネルギー使用の効率化の開発と、使用済み核燃料処理、廃炉技術の開発に力を注ぐ方が、将来の産業にとってプラスは大きいです。 これに必要なのは、送発電を分離し、現在の九電力体制から、通信事業で行われたような、民間の競争相手を育成などの、制度設計、主として、規制緩和です。、予算も、原子力の予算の組み替えや、新電力への導入のためのエコポイント程度で良いはずです。 4.日本に新エネルギーの技術はあります。新エネルギーの方に、規制緩和して、方向を明示すれば、民間は元気が出せるはずです。今のままでは、せっかくの技術が、立ち枯れてしまいます。 是非、早期に、新エネルギーに携わる日本の技術者に、活躍の場を与えて下さい。 メインフレームコンピュータと同じ世代の技術である原子力発電は、出来ればすぐにでも、引退すべきです。
8870	個人	パート・アルバイト	60代	男性	2030年原発ゼロ（即停止がベスト）	国会事故調でも指摘されている通り、福島第一原発事故の原因は東電のいう津波だけではなく、地震による可能性大である。ここ数年、地震活動期が始まっていると言われている。 複雑な配管が張り巡らされている原発が地震に安全であるはずがない。 現在の北海道のコージェネ化、自家発電の拡大、省エネ技術の推進、発送電分離による電力自由化の推進などにより、原発ゼロを早急に実現させる。 年間4500億円の原発予算を、六カ所村再処理工場、もんじゅの解体、原発廃炉、数年後には満杯になる使用済み燃料の冷却、キャニスタ封じ込めにまわす。また、風力・太陽光発電、地熱発電、潮力発電、省エネ（住宅、工場、ビル）の推進に産業を転換し、雇用を増大させる。
8871	個人	法人等	40代	男性	現存の原子力発電所を最大利用しつつ脱原発を目指すための提言（2030年時点では発電の20～25%を原子力が担うシナリオ）	現存する他の発電方式に比べると圧倒的な発電量の原子力発電所（以下、原発）を10～20年以内に未使用のまま廃炉にすることはコスト的には国民にとって非常にマイナスになると思います。しかしながら、原発が生まれてから過去3回のメルトダウンを世界は経験しており、確率論的には向こう10～20年に1回程度の割合で同規模の原発事故が起きることを大前提として対策を打つべきです。そのためには、＜（1）代替エネルギーの開発＞、＜（2）セシウム137等の放射性元素の核種変換＞の2つにあらゆる技術開発力を集中すべきです。以下には私が調べた限りの両策について記します。また、合わせて国民に向けた政府や報道の内容がぶずしも正確に伝わっていない点も強調していきます。 （1）代替エネルギーの開発 　2022年までに脱原発を目指すドイツは、太陽光・風力などの再生可能エネルギーの不安定さに苦戦していると聞きます。それを補うために隣国から電力輸入をしており、ポーランドでは原発建設が加速しているとの話もあります。太陽光発電は、晴れの日と曇り・雨の日とで発電量の格差が大きすぎます。日陰と日なたの発電力比較を行ったところ、日陰は日なたの約80分の1でした。私の家の太陽光発電システムも曇りの日は晴れの日の数分の1程度、雨の日はほぼゼロです。この点は、実際に目の前でやってみないことには分からないことではないかと思います。太陽光発電システムを売る側はこういったマイナス面を正確には伝えないことは仕方の無いことですが、この太陽光発電のマイナス面を理解せずには原発再稼働の理解は決して得られないと思います。さらに、風力発電については国内の多くの同発電所が赤字というニュースしか耳にしません。運動エネルギーは速度の二乗に比例というのは自動車普通運転免許の筆記試験でも出ることなので、国民の9割以上は理解出来ることだと思います。これを考えただけでも、風速が半分になれば発電エネルギーは4分の1になることが想像できます。実際には、質量も速度に応じて流れるため、発電エネルギーは風速の三乗に比例します（ベッツの法則）。つまり、風速が半分になると発電エネルギーは8分の1になります。現行の風力発電を設置した自治体の方がこれを理解していたかは分かりませんが、日本の陸地の年平均風速を元に考えれば発電効率は非常に悪いことが明らかです。この点も私が知る限り、多くの国民には伝わっていません。この太陽光・風力発電の現状を原発再稼働の前に経済産業省の枝野大臣が何故もっと国民に分かりやすく示してくれなかったのか疑問です。 　地熱発電については九州で地面を掘るボーリングを行なっている業者に聞いたところ、温泉業者との利権があるので簡単には地熱発電に利用できないとのことでした。また、およそ15年で蒸気が減衰していきます。一方、米国ではGoogle社が出資して、「高温岩体発電」という方式をベンチャー企業主導で行なっているとのことです。 　日本企業が主導しているものでは、大林組から発表があった「宇宙エレベーター」は是非予定の2050年までに実現してもらいたいです。これにより天候に左右されない太陽光発電が可能になると思います。 　また「核融合」についても、ヘリウム3を利用した比較的低コストな融合炉に可能性が高まっているとのことで、是非日本からも開発に乗り出すべきです。但し、地球にはこのヘリウム3がほとんど無いため、月面か他の惑星に取りに行く必要があります。 　いまの若い世代は大きな将来不安を抱えていますが、「代替エネルギー開発」と「宇宙開発」は切っても切れない関係にあり、「代替エネルギー開発」は長期的に非常に夢のある仕事になると信じます。この点も国民が前を向いて生活が出来るように、挑戦し甲斐のある未来像を国民にあらゆる場面で伝えていくべきではないでしょうか。 （2）セシウム137等の放射性元素の核種変換 　これは明日にでも実現すべきことです。セシウム137の半減期が30年というのは広く国民に伝わっていますが、60年で4分の1、90年で8分の1という理解をしている人は少ないと思います。これを分かった上でないと、除染に伴う国民負担が如何に膨大なものになるのか理解が得られないと思います。 ただ、理論的にも実験的にもセシウム137の半減期を短くすることは非常に難しく、国内でも「オメガ計画」として検討が進められてきていましたが目立った成果は出ていないと思います。 　実験的には、シンクロトロン放射光などを用いて言わば力技でセシウム137を安定元素に変えることは不可能では無いと思いますが、時間とコストがかかり過ぎて福島原発周辺に放出されたセシウム137を無効化するのはほぼ困難と思われます。 　残るは、理論的にセシウム137原子を量子多体問題として解くことですが、まず解を得ると自体が困難で、京などのスーパーコンピューターを用いてもはたして簡単な近似解ですら得ることが出来るのか目下私自身も調査中です。理想的にはビルや橋の固有振動による崩壊現象のように、比較的弱く長波長の電磁波でセシウム137を無効化出来れば良いと思います。これが実現出来れば、向こう数十年に渡る除染に伴う国民負担も大幅に減り、原発事故リスクに対しても被害を最小限に押さえることが出来ると思います。放射性廃棄物に対する解決策にもなると思います。是非、国の最優先事項として、量子力学や材料科学の専門家が叡智を結集して、このセシウム137の核種変換に取り組むべきではないでしょうか。

8872	個人	自営業	40代	女性	<エネルギー・環境に関する選択肢として>「原発ゼロシナリオ」を支持します。 パブリックコメントをアリバイ作りに利用しないで下さい。	「原発ゼロシナリオ」のみが唯一脱原発シナリオだからです。 この震災において原発依存がいかに厳しい現実をつきつけることになるか、私達は思い知らされました。またその危険性は多くの産業がもつリスクの中でも現世の中において最も人類の手に負えないリスクをはらんでいるモノだと言うことも思い知らされました。 これは戦争反対と同じく、命を脅かすものにどう理由付けをしたところで、まぁよいのでは？とはなるはずはありません。 2030年までに15%、無いしは20～25%というのは結局、今の決断をした人が第一線をおり、次の世代に責任を負わせるということになります。それは今の国の体制を見ている限り、都合のよい法改正に基づいて、いずれはこの制限すら犯してしまう危険性を感じます。 そして、結局のところ原発をいつまでに0にするのか、明言されていないため、この時を上手くスルーしていって、ごまかされていくという気がしてならないのです。温暖化対策と称して原発依存を肯定しているように見受けられますが、実際問題今回の原発事故で温暖化以上の環境破壊をしているということは無視されていいのでしょうか。 ゼロシナリオでは重い負担や厳しい規制があるようなことですが、逆にそこを通せば必ず0にしてくれるのでしょうか。15%ぐらいの中間意見にまとめておけば、どっちつかずでも了解されるという思いが見え隠れしてなりません。ゼロシナリオにすることで、国民が大きな負担を強いられるのであれば、国や政府や電力会社も同じく負担を強いられるべきです。現状の東電の姿勢を見ていても、今回の事故に対する責任感やリーダーとしての責任を意識しているようには見えないのです。なんの痛みも追わずに、痛いところは国民に感じさせておいて、ほとぼりが冷めたらシェルターからこそっと出てくるシナリオになってはいませんか。 いずれにせよ、地震国日本においてこれほどの原発を稼働させるということはこの後の世代（今の子ども達）に重い負担と危険性を背負わせたまま、現職は悠々と引退するという信じられない責任の取り方なのです。 廃棄物さえ、処理できない、エネルギーは0にするというシナリオを描いていくべきと考えます。 そして、このパブリックコメントが単に、国のアリバイ工作として使われないことを祈ります。国民的議論というのであれば、それこそ政府CMに、NHKのニュースで毎回インフォメーションする、などの宣伝をもっとして頂き、この調査の最終的な評価方法などもどのように反映されるのかなども公開していただきたく思います。
8873	個人	法人等	40代	男性	ゼロシナリオを支持します。 原発は、地震国日本では適さず、放射性廃棄物の問題もあり、廃止しかない。再生エネ導入コストは、原発の危険性を考えれば、十分安いコストである。	ゼロシナリオを支持します。 日本は、諸外国に比べ、地理環境上の影響で、地震の回数が圧倒的に多く、原発は適しません。また、処分方法の解決目処が立たない高放射性廃棄物を日々産生み続けている原発を、もはやクリーンエネルギーなどと称して続けていく選択肢は、常識的に考えればありえないと思います。 　そのためのコストは、将来世代にツケを残さず、命と安全な土地を保証するメリットを考えると、十分安い経費かと思います。 目先の原子力ムラの利権や電気が足りないことで、業績悪化を危惧する企業の人ばかりを考えるのではなく、将来世代の安全を考えた広い視野に立った英断を求めたいと思います。そもそも原子力がない選択肢はありえないといった偏見を政府は、早く捨てて欲しい。
8874	個人	家事専業	30代	女性	『(1)ゼロシナリオ』を選択します。	理由1、原子力発電の安全性が確実でないこと。また人によって制御できないこと。 理由2、放射性廃棄物の処理方法がないこと。 人が地球上で生きて行く上で、これらを無視したまま原発を進めることは出来ないと思います。そして、その解決方法がないのであれば、人が安全に、また安心して生活して行けるように原発からの脱却は必要不可欠なものです。 1年以上経った今も福島の事故は収束せず、未だ多くの方々が避難し大変な生活を送っています。もう二度と同じことがあってはいけません。 日本の技術であれば、再生可能エネルギーの開発はもっと進められると思います。どうか原発をなくし、再生可能エネルギーを主軸とした新たな政策への転換をお願いいたします。
8875	個人	会社員・公務員	30代	男性	■原発は廃止・撤廃 ■原発に代わる電力として、火力（LNG等）及び地熱 ■電力自由化（発送電分離等）は反対	■原発廃止・撤廃の事由 ・憲法が保証する「健康で文化的な最低限度の生活」を脅かすものであるため ・放射性物質という危険物質を人類はコントロールする術と持っていない ・総コストで見れば、ROI（投資効果）が見合わなすぎる 　～国家財政危機（by財務省）であるならば、なおさらである。 ■原発に代わる電力として、火力（LNG）及び地熱 ・火力発電は、発電余力が十分にあり 　～この発電余力は資源であり、エネルギーである ・火力発電用のエネルギー調達は、国際政治の問題。したがって、従来以上に主体的な外交で整理していかねばならない 　～日本が今後どのような道を進むのか（対米従属から脱皮するか否か）の選択が特に重要。エネルギーについてはロシア外交を従前以上に重視すべき ・地熱は、日本企業が世界最高レベルの技術を持っており、既に他国で実績を上げていること、地熱用エネルギーは日本国内で調達できること、地熱発電のデメリットを克服する発電法（温泉水温度差発電、高温岩体発電、マグマ発電）があることから、推進できるものと考える ■電力自由化は、既に日本の発送電網がスマートであることを鑑みれば、その意義に乏しい
8876	個人	会社員・公務員	30代	女性	「3つのシナリオ」の「ゼロシナリオ」に賛成します。	「3つのシナリオ」の「ゼロシナリオ」に賛成します。 再生可能エネルギーの導入と、既存の電気の使い方を見直すことで原発がなくなっても生活していけると私は思います。 そして既存の電力会社から以外にさまざまな企業が電力を供給し、自分のライフスタイルに合った企業から電力を買う選択ができるようになればと思います。 2030年と言わず、今すぐにでも原発に頼らないシステムを検討し作り始めていただきたいです。 原発を「安全に稼動」と言われても（地震以外にも）いつ何が起きるかわかりませんし何の保障もありません。 原発を稼動すること自体「安全」ではないです。
8877	個人	無職	60代	男性	原発依存度0 原発は可及的速やかに廃止し、国を挙げて再生可能エネルギーへの転換を図っていくべきである。	原発は、トイレのない家に例えられるとおり放射性廃棄物の処理方法もないまま見切り発車した欠陥エネルギーである。そして一旦事故が発生した場合には自然災害を超える回復不能なまでのダメージを多くの人々、自然、動植物に至るまで及ぼすことは3・11の事故により全世界の認識するところとなった。 こうした貴重な経験を踏まえて、政府は原発への依存度を低減し再生可能エネルギーへの転換を図っていくことを基本方針とし、細野担当大臣も原発の運転寿命を最長40年とする（極めて特殊な場合を除くが、ほとんど例外はあり得ない）と表明したはずである。 この原則に立てば既存の原発をこのまま運転を続け、使用年数が到来したものから順次廃炉として行けば、原発への依存度はシナリオ（2）の15%となることは、多くの専門家が指摘しているところであり、おのずからシナリオ（3）は原発を新増設しない限り不可能であるとの結論になる。 従ってこのシナリオ自体が基本方針との整合性を欠き、欺瞞に満ちたものであることが明白である。もしいくつかのシナリオを提示するのであれば、15%を上限値として0%、10%、15%というようなシナリオを提示すべきである。 エネルギー問題はともすれば経済性に重きを置いて議論されがちであるが、まず国民の生命・財産の安全が最優先に考慮されるべきであり、今なお多くの人々が故郷を追われ生活の不安が解消されない現状を考えれば、自ずから原発0という結論にたどり着くであろう。 国会事故調が津波以外の原因による原子炉損傷の可能性を指摘している中で、何等安全性が担保されたといえる状況にないまま原発の再起動を強行した政府への国民の不信感は極限に達していることを理解すべきである。 政府は広く国民に議論を呼びかけるとのことであるが、昨日開催された意見聴取会がまったくのセレモニーであり、政府のアリバイ作りに利用されるだけであるという危惧が早くも現実となったことに深く失望するものである。
8878	個人	自営業	30代	女性	原発0%を選択します。	経済のために原発の必要があるとのこと。 それは果たして国民の命と安全より優先するものなのでしょうか？ まったくそうは思いません。
8879	個人	無職	60代	男性	"原発依存率ゼロ" 18年も先の目標。それに対応する新しい技術開発や投資など必要に迫られ飛躍的に推進されると確信します。原発の事故は地域や時間を超え国を地球を破壊します。	私は福島の事故、その対応・対処等々を見るにつけ、改めて原発は危ない、想定外は必ず起きる、生活が多少不便になっても要らないと強く強く強く思いました。 原発を止めても停止中の安全な管理、使用済み燃料の処理、安全に廃炉にする技術など原子力技術の課題は山積みです。 これらの課題を克服すれば、将来安心して原子力を平和利用出来る日が来るかもしれません。今すぐ止めてこそ本当の原子力技術先進国になれると思います。 一方、原発がなければみんな黙って我慢するだけとは思いません。 それに対応する資源の開発、自然エネルギーの技術革新、省エネ技術の革新等々、またそれに伴う投資など、経済産業的にも大きく躍進すると確信します。 多少の我慢は必要となるかもしれませんが、エネルギー不足で困った世の中になるとは思いません。 安心して暮らせる世の中になると思います。
8880	個人	無職	50代	男性	ゼロシナリオを望みます。	・そもそも人類だけではなく地球上の全ての生き物にとって、有害なものが存在すること自体間違っている。 ・数億年後の地球環境のことを考えれば、「2030年に向けて」ではなく少しでも早い時期に原子力発電はゼロにすべき。 ・他国にとって今回の原発事故は決して対岸の火事では済まされない。事故を起こした加害国として、原発依存度ゼロを目指すことが当然だと思う。ましてや事故から一年数カ月で再稼働するなんて言語道断。
8881	個人	その他	30代	女性	さよなら原発	いわゆる政府のお偉い方や東電はメディアを自由に操り虚偽の情報を流す、または正確な情報を隠匿しておいて国民をうまく丸め込めると思っていたのでしょう。しかし我々はアホではありません。誰もが安心して暮らせる国の将来、子孫の未来、また世界に誇れる日本の姿を真剣に考えています。 みなさんはある程度ご年配で先も長くない方も大勢いらっしゃるでしょうが、大切ご家族があり、後世に残したい日本の姿がおありでしょう？安心して食事も口にできない、せっかく授かった大切な命が奇形を伴う、健康に産まれたのに幼くしてかからなくて済むはずの病に倒れる、こんなことご自身のお孫さんの身に降りかかっても平常心保って原発推進いられますか？ お金の亡者になったところで病はあなた方のお孫さんにも我々一般市民にも平等に襲いかかります。 再度いいます、国民はアホではありません。
8882	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電に依存しない社会を構築するために政府は国民とともに最大限の努力を払うべき。原発ゼロ社会の実現に賛成である。	東京電力福島第一原子力発電所の事故とその後の甚大な影響は、原子力技術の未熟さを物語るとともに、同技術を人間が100%コントロールできない事実を露呈した。原子力発現はエネルギー密度が高く、事故が発生した際の影響が大きすぎる。政府は、原子力発電に依存しない社会を目指す、との理想を掲げ、再生エネルギーに関する技術開発を進めるなど、経済的にも十分にペイできるシステムを構築していくべきと考える。
8883	個人	自営業	40代	女性	国の原子力発電の政策に反対します	原発問題は、人間のおごりが産んだものだと思っています。 推進派の多くの政治家、学者たちは安全性を強調しますが、みなさんは、原子力を完全に使いこなすことができるのでしょうか。 使いこなしているように見える火も、場合によっては人の手でコントロールできず、人の命を奪うというのに、放射性廃棄物の処理方法さえ確立されていない状態で原発を存続させるのは危険きわまりない行為です。 しかも、ハードの面も赤ちゃんと整備されているとは言えない状況ではありませんか。 一度拡散されてしまえば、後々まで私たちの体を蝕み、子どもたちの健康な未来さえ奪ってしまうのが放射線です。 原発によって経済的に潤う人々もいるようですが、そうした方々には、もっと安全で豊かなアイデアによって地域の活性化を図るよう援助すべきではありませんか？ 福島の放射能は、全世界を汚染します。それは間違いありません。活断層がはほどあり、地震も頻発する日本に、原発は適していません。それは多くの国民が気づいてしまったことです。そして、ごく一握りの人間たちの経済的豊かさを守るために、原発推進に固執していることも、もう隠蔽することはできませんよ。 自分たちの利益を優先したり面子を保つために、私たちや子どもたち、日本の豊かな自然、そして世界中の人々の命を危険にさらさないでください。
8884	個人	その他	40代	男性	原発依存度をゼロにすることが最も望ましいと思います。	主な理由は以下の3つです。 第1に、我が国は国土が狭い上に地震が多く、万一、原発事故により大量の放射能で国土が汚染されると、国そのものが滅びてしまいます。したがって、そのような危険性のある技術は、選択すべきではありません。 第2に、核廃棄物の処理技術が確立していません。 第3に、脱原発により、様々な省エネ技術・代替技術に対する取り組みも増えることが予想されます。すると、短期的には電力コストの増加は経済へマイナスに影響しますが、長期的には新規産業が創出され、雇用が創出されより望ましい状況が生まれる可能性もあります。中途半端に原発を残すと、投資が分散され、技術開発のペースが遅れる可能性があります。
8885	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロを求めます。	いつまた起こるかもしれない原発事故に怯えて暮らすのは、とても苦痛です。 これから生まれてくる子供たちに、こんな思いさせたくありません。 原発の安全確保にたくさんの時間とお金をかけるのではなくて、 原発なしでどう乗り越えるかを検討してほしいです。
8886	個人	無職	60代	男性	原発比率は0% 2030年0%を達成するためには全ての原発の廃炉事業を即時進めなければ間に合わない。廃炉事業を進めていく過程で多くの雇用も生まれ、確立されるであろう廃炉技術は輸出産業にもなり得る	人類が原発を制御出来ないことが明らかになったのに0%以外の選択肢をこの期に及んで提示してくる政府しか持ちえない国民は本当に不幸である。有り余る電力が不足していると「デマ」を流し「計画停電」という恫喝で原発利権を守り切ろうとする悪あがきはエネルギーの無駄遣いである。
8887	個人	会社員・公務員	40代	男性	日本の将来に最善を尽くさない今の政府/電力機関の姿勢では一切の原子力再開に反対する。	即刻福島原発の状況を解決し、しっかりと汚染被害に対する処理を徹底しなさい。この福島の事故の真相と検証を行った上で今後の原子力の見解と運用を国民だけでなく世界に示しなさい。 日本で解決できないなら外国諸国にもサポートを要請しなさい。 日本の将来に最善を尽くさない今の姿勢では一切の原子力再開は許されない。
8888	個人	パート・アルバイト	40代	女性	私は原子力発電所は、全廃するべきだとおもいます。	原子力発電所の事故のリスクは、今回の震災で、取り返しのつかないおそろしいものだとわかりました。 3・11から学ぶべきです。 あの程度ですんで、ラッキーだったかもしれません。 これを警告ととらえるべきです。 人の命は、だれが責任をとっても、意味がありません。 原発事故の責任は、取ることができないものです。 真の意味で、国民と国土を守ってください。 そのための勇気ある提言を求めます。 わたしは、原発のない、安心して暮らせる生活をのぞみます。 将来の子孫が安心して暮らせる社会をのぞみます。 そのためには、便利さを手放すことが必要だと思っています。

8889	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを選択。 福島での経験、政府の杜撰な対応、近隣県への負担、最終処分までのシナリオ、絆といいつつ「がれき」を受けいれられない国民性、以上を考えればゼロシナリオしかあり得ない。	1．エネルギーの今後 　1）原発に頼らない、高効率化した火力を実現すべき。 　　当然燃料調達の低コスト化は政府が関係国と調整し、企業支援を期待 　2）再生可能エネルギーについては、規制緩和を積極的後押しが必要。 　　省令・告示を施行しても実部隊とは温度差が大であり成長阻害 　　FITは評価する。実勢向（発電量等の状況）国民へ提示希望 　3）省エネルギービジネス、蓄電池、スマートシティを日本技術として 　　世界発信を期待。原発はあえて積極廃炉をPR必要 　以上より、原発即時ゼロ、ゼロシナリオを選択。 2．日本政府のあり方 　福島での事故経験の教訓を反映していない実態、自己弁明に必死の電力会社、被災者の気持ちを無視した対応、事故調の結果判断前に再稼働に踏み切る傲慢さ、原発は安全よりも経済的価値観より必要としている実態。 　どれをとっても、国民を愚弄しているとしか思えない。 　結局、問題があれば上記を繰り変えすのみであり、将来的な遺産としても「即時撤廃」が必要と考える。 今回のパブコメは、単に意見を聞いたという自己満足と報道説明用でないことを切に願う。国民の意見を反映して政治に立ち戻って欲しい。
8890	個人	無職	60代	男性	原発へのエネルギー依存率は選択肢の0%とすべきです。2030年といわず、今日でも0%とすべきです。	3.11の事故を経験した今、もう一度原発が大事故を起こせばこの国は破滅です。 3つの選択肢はさまざまな数字をあげていますが、事故によって失われまたは破壊される生活、健康、人生は数字で表すことはできません。 （1）世界一の地震国日本に原発は無理です。安全対策を施しても、地震を防ぐことはできず、人間のやることで100%事故を防げるという保証はありません。 　東南海地震など大地震の発生が予想されています。大地震が起きたらどうなるのでしょうか。大きな原発事故が起きれば、選択肢2や3は意味がありません。 （2）依存度0%以外の選択肢は、結局原発を運転し続けることになり、放射性廃棄物と使用済み核燃料を増やし続けることになります。増え続ける放射性廃棄物を後世につけとして押し付けるべきではありません。 （3）原発の継続は使用済み核燃料の処理と切り離せませんが、六ヶ所村の再処理工場は膨大な出費を続けながら展望が開けません。事実上破産した東京電力が出資している再処理を継続することは、展望のない事業に税金を投入し続けることになり許されるものではありません。 （4）原発の運転は多くの下請けの作業者の健康を犠牲にして成り立っています。このような一部の人に犠牲を押し付けて、見ぬふりをすることによって成り立つ事業は本質的に不道徳なものであり、辞めるべきです。 （5）なにより、原発に頼らなくても節電、再生エネルギーの急速な開発によって、原発なしでやっていける展望が開けてきています。 　今日現在でも動いている原発は大飯原発3号機だけです。 （6）私たちは今、原発依存の旧態然とした社会を継続していくのか、脱原発を基本に新しい社会を作っていくのかの分かれ目にあります。 （7）ますが、依存度0%を大前提に、何をすべきかを考えていけばよいのです。そこから新しい技術、新事業、雇用も生まれてきます。 （8）3.11を機に、日本は原発に頼らない国づくりを世界に示し、脱原発のメッセージを発信していくべきではないでしょうか。 （9）こうしたことが、いまだに原発事故の被害に苦しんでいる福島の人たちに対して国がするべきことのひとつではないでしょうか。 この国の閉塞感を打ち破る新しい国造りは脱原発からです。
8891	個人	パート・アルバイト	50代	女性	今年5月に国内の原発が全て停止しました。全国のどこも大規模停電は起こらず。 電気は余っている、工夫次第で原発は要らない事が判りました。 私は多少高額でも安全な電力で生活がしたいです。	(1)　今後何十年かけても核廃棄物の処理方法が見つからない現実がある以上 　エネルギーシフトを考えるべきです。 (2)　自然災害のデパートの様なこの国で、原子力発電を続ける事は、普通の感覚　を持っている人間であればあり得ないと考えるはずです。 　とりわけ地震活動機に入ったと思われる今、再稼働等現状温存の対応は 　狂気の沙汰にしか見えません。 (3)　現在ある原子力発電所は、非常に危険な場所を選んで建設を無理に押し進め　たとしか考えられません。 　立地自治体に迷惑料に当たる補助金をばし、住民の仕事や生活を保障しなが　ら直ちに廃炉作業に入るべきです。 　今後100年単位で続けなければならない廃炉事業は地元の雇用無しには実　現できません。 (4)　日本では過去、原発を推進する為に、沢山の発電技術や関連産業、アイディ　アが隅に追いやられました。日本の技術者は優秀です、今これらの技術を掘　り起こし、実用化を推進するならば、日本は10年以内にエコエネルギー大　国として世界のトップに躍り出る事ができるはずです。 　これ以上核廃棄物という重い足かせを次世代に引き継ぎたくありません。 (5)　総括原価方式を改め、発送電分離をし利用者が使用電力を選べる様にしてく　ださい、一社独占だなんて時代遅れです。
8892	個人	会社員・公務員	40代	男性	太陽光が原子力10基分以上盛り込まれているのにバックアップの記載がないなど、国民をミスリードしている。エネルギーセキュリティを確保するためには25%以上の原子力を維持しないとわが国は破綻するだろう。	今回の選択肢における再生可能エネルギーの導入量には首を傾げざるを得ない。政策イメージに掲げる数値値は太陽光だけでも原子力発電所10基から15基に相当するものである。太陽光発電の増設は一見すると日中のピーク時には有効であるように見える。しかし、火力・原子力発電所のように人為的に発電量を調整できるわけではないので、天候不良時のバックアップをどうするのかが問題でありこの点が選択肢では触れられていない。バックアップのために原発10基分もの燃料電池を導入する場合のコストは現時点では再生可能エネルギー導入コストを上回るものである。このことは当然ながら風力発電にも言える。 　同じように、太陽光発電を15%シナリオで1000万戸の住宅に太陽番パネルを設置するとされている。この数字は今後10年間マンションや賃貸住宅を含むすべての住宅に太陽光発電パネルを設置しなければ達成できない目標であり、その財源など具体的な裏付けが示されておらず荒唐無稽なものにしか見えない。 　政府は、非現実的な施策を並べて原子力災害に不安を持つ国民を欺くのはやめるべきだ。今、わが国に求められているのは「経済と生活を天秤にかける」などの愚かなスローガンではなく、「経済で生活が成り立っている国」であるという現実を直視することだ。 　少しでもリスクが存在する以上、長期的に原子力を減らしていくことに異を唱えるものはいないだろう。しかし、国際的なエネルギー資源の価格交渉力を確保しエネルギーの安全保障を確立していくためには、原子力は欠かせない。これまで焼け太りしながらも、まったく機能していなかった安全規制当局を、早急にアメリカのNRCのようなしっかりとした機関に再構築し、少なくとも原子力発電の比率を20から25%に維持しなければ、子供や孫たちの世代では国内にまともな就職がない将来のない国となっていることだろう。国と地方を合わせて1000兆円にも上る借金は経済が破綻したら誰がどうやって支払うのか。いつまでも政治の無策に踊らされていてはならない。
8893	個人	無職	60代	男性	新規原発建設は零。今後は現在在る原発の廃炉と核燃料廃棄物処理の研究のみに徹する。脱原発を外交面でもあまねく全世界に向って主張すべきである。	人類は不幸にも核エネルギーという、地球生命体の存続とは相容れないエネルギーを、核爆弾という形で手にしてしまった。地球生命体の存在史のなかで、このことは自らの存続への脅威を意味する。核エネルギーの「平和利用」というまやかして、人類はそのことを、とりつくろおうとしている。核エネルギーの「平和利用」としての原子力発電は、100%の完璧な安全を確保できなければ、存続させてはならない。しかし、人間によって100%の安全を確保できる技術など、在り得ない。よって、「原発を廃止する」という原点に立って、あらゆる国のエネルギー政策、経済・財政政策、外交政策、対子孫対策等を吟味するという不退転の決断が必要である。可能な限り速やかな「原発廃止」以外には地球生命体の存続への基盤は在り得ない。
8894	個人	無職	70代	男性	ゼロシナリオ。世界でも最多地震の1つである日本に原発を安全に運転できる場所など存在しない。また原発の放射性廃棄物はどのように処理するのか。「トイレなきマンション」は1日も早く解消すべきである。	ゼロシナリオ以外考えられない。 (1)地震や津波による原発の破壊―放射能・放射性物質の拡散 日本列島およびその近傍では4つのプレートがせめぎ合い、その境界では昨年の大震災や発生の日が近いと言われる東海・東南海・南海地震などM9クラスの巨大地震が起こる。また日本の至る所には無数の活断層が走っている。日本にはこれらのプレート境界や活断層から離れた、原発を安全に運転できる場所などあろうとは思えない。そして一旦大きな地震が発生すれば、福島第一原発のような事故は決して繰り返さないなどと一体誰が言えるだろうか。 (2)放射性廃棄物―「トイレなきマンション」 仮に原発が安全に運転し続けることができたとしても、その結果出てくる放射性廃棄物をどのように処理するかの見通しも立っていない。放射性廃棄物を処理して放射性物質を回収して再使用するという計画もあると聞く。その処理でもやはり高濃度放射性廃棄物が生じ、その放射性物質の再使用でもまた放射性廃棄物が出てくる。こうしたイタチゴッコは1日も早く終わりにすべきである。またこの放射性廃棄物の処理もうまくいっておらず、放射性廃棄物の貯蔵所は満杯になる日が近づいていると聞く。半減期数万年、数十万年という気の遠くなるような長い間、危険極まりない放射性廃棄物をどのように管理するかと言う重大な問題もある。 (3)テロによる原発の破壊・放射性物質の盗難 原発を止めることに決めても安全に冶まるには数年かかると聞く。1日も早く脱原発を決断し、再生エネルギーの方向に本腰を入れて取り組むべきである。その間に生じる可能性のある電力不足には、生活の見直しによる節電で対処する覚悟を決めたいものである。
8895	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを支持 地産地消的に「賢い送電網」のようなコンパクトで省エネスタイルに転換すべき 1電力の正確な情報開示　2国民の省エネ奨励（省エネ家電推奨など）　3再生エネルギーの開発・普及	ゼロシナリオを支持します。 今後は電力量を増やすよりも「現在の電力量以下に抑える」発想で再生エネルギーの開発を進めると良いと思います。 「現在よりも電力を増やす」という発想では再生エネルギーでは「無理」という結論になると思います。 方策としては、以下のとおりです。 1．電力について、正確な情報の開示（うそつかないこと） 　国民が誰でも分かるように発電所の数、発電量などホームページ等で誰もが閲覧可能なシステムにすべきと思います。 2．国民の省エネ奨励 今後も引き続き企業や家庭等に省エネの働きかけをすべきと思います。併せて省エネ家電の推奨や補助金等の導入など奨励が進む仕組みを作ること。 3．再生エネルギー開発・普及 今回の原発事故を通して、日本は新しいエネルギースタイルを生み出すことが世界での役目だと思います。「賢い送電技術」を世界に広めたら良いと思います。 今までは再生エネルギーの研究開発費は原発予算に比べ桁違いに少なかったようですが、もっと予算を増やすべきだと思います。 　民間の会社が再生エネルギー発電に参入しやすい仕組みづくりが必要だと思います。
8896	個人	自営業	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」希望ですが、気になる点として、代替として自然エネルギーへのシフトをもっとご検討いただきたいです。	原発を今後利用していくのであれば、使用済み核燃料は現案の再処理としての利用ではなく、ゴミとなった場合にどう処理できるか。（フィンランドのように埋める施設を検討するなど）証明し、責任ある仕事をするべきだと思います。 でなければ原発利用に賛成する事はとても無責任と感じます。
8897	個人	自営業	50代	男性	原発ゼロシナリオに賛成。 地震活動期にある日本では福島級原発事故の再発が懸念されテロも心配です。また原発の核廃棄物を今以上増やせば未来のリスクが増大します。国民としてこれを許容できません。	以下の2点の理由で、原発への依存はゼロにすべきです。 1.福島第一原発の事故がもたらした膨大な人的・経済的被害は、はかりしれません。チェルノブイリの例を見れば、被害が将来に渡って続くことは明白です。地震活動期にあるといわれる日本では、再び福島クラスのシビアアクシデントが起こる可能性は高く、テロの危険も無視できません。福島の事故が収束にはほど遠い今、同クラスの事故がもうひとつ起これば日本は破綻してしまいます。破綻の芽は早急に摘みとるべきです。 2.原発の核廃棄物は無害化に数万年かかり、無害化できる技術は未開発であり、開発の見込みすら立っていません。これ以上破棄物を増やすことは、未来に計り知れないリスクをもたらします。 また、火力発電依存度の高さも早急に見直すべきと考えます。 火力発電は「CO2の増大」「供給不安定な輸入資源依存」「有限な化石燃料依存」という持続不可能な問題点を孕んでいます。日本の持続可能な成長のためには、その依存度もまたゼロに近づけるべきです。 世界で急成長している再生可能エネルギー活用の現場で、日本の技術は高く評価されています。火力発電に依存するよりも、むしろ国内でもこの技術活用のスピードを上げ、地域自立型のエネルギー事業を早急に振興し、国はそこに大きく投資すべきです。そうすることで、地域雇用の増大と、莫大な輸入エネルギー支出の地域産業への転用が可能になるからです。 しかも輸出による国庫への法人税増収は、今後の日本の発展に欠くべからざるものです。世界における日本の技術シェア・産業シェア向上のためにも、これを早急に実施すべきです。 さらに東電事故に関しては、福島の子供達の避難を一刻も早く実施すべきです。同時に被曝者と汚染した土地所有者、農家への充分な補償を早急にすべきです。
8898	個人	自営業	50代	女性	原発依存度0%	2030年なんて言っている事が、先ずおかしいと思います！ 今すぐ、脱原発に踏み切るべき！ 国民は、東日本大震災の後、色々な努力をしています。 先頭きって、動くべき政府が、いつまでも安全でない原発に依存している。 活断層の上に建つ大飯原発を動かして、次は他・・・？ 我々の税金は、そんな危険な物の為に使って貰いたく無い。 原発を止めて行く為、クリーンな再生可能なエネルギーの為に使って欲しい。 「生活を守る」為に原発を稼動するのは望んでいないです！ 「命を守る」為に原発を止めて、原発0へ！ 国民は既に、努力も我慢もしています。 国が、原発0に舵を取るだけで、勤勉で優秀で、頑張り屋の日本人は、 その知恵と技術、努力で一気に変革出来ると思います。 被災して農業が出来ない東北に、再生可能なエネルギーを作り出す、 大ソーラー施設を作ったり、仕事が無くて困っている人々を、 ソーラーパネル工場を作って、雇い入れ、日本中の各家庭、企業、施設で、 発電すればいい。 過疎で困っている田舎には、原発ではなく、水力や風力、 また輸入に頼っている食料を（野菜・酪農・漁業）作り出せる施設を、 今まで原発に使っていたお金を、クリーンで必要な物に使って、田舎に人とお金を！ 唯一被爆国の日本！すばらしく脱原発して世界に！ その為に我々国民は頑張っているんですから！！
8899	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを希望	「原発がないとこういった困ったことが起きる。だから再稼働が必要である。」というのは、 企業のモノづくりでいえば、「原価を合計したら、価格はこうなりました」というのと同じで十分な努力や創意工夫がされていない段階であり、甘い。モノづくりをするにあたって、価格ありきでそこから製造段階のコスト削減や創意工夫がなされるように、原発なしで日本の電力をまかなうにはどうすべきか、を考えの出発点にすべきである。原発が100%安全でなく、災害時の人体や経済に与える ショックが計り知れないほど大きいことが証明されてしまった今、経済的合理性も無いと思う。

8900	個人	会社員・公務員	40代	男性	環境問題を重視し、原発から脱却し、風力発電、地熱、太陽光発電の普及・促進、電力の売買自由化と、市民からの投資の促進。 一、環境政策は国民の健康管理の為の政策とし、人が生きていく上で不可欠な条件を確保し、保護し。大気と水の汚染を中心に生じる問題と考え、地球上で生存する人間、動植物の存続を左右する根本的な問題と位置付け、過去の公害問題を解決に導き、汚染地域、不法投棄地域の除去と汚染源の特定、汚染、不法投棄させた個人や団体、企業を"（CSR）企業の社会的責任"の考えの基、厳しく罰する事。 二、エネルギー政策としては、従来の取組みと新規資源の取組み案を下記の通りと考える。 1. 発電余熱利用（コージェネレーション）の拡充 2. 天然ガスを用いた発電、地域への給湯計画 3. 補助金制度を導入した省エネの奨励 4. 風力発電と津波防止の洋上ファームの設置（環境アセスメントの上で） 5. 温泉地等の地熱利用による発電と地域の業界と市民による発電投資と売電の導入 6. 廃油・木材・金属の有効利用を考え、発電、自動車やバイクの動力源利用、リサイクルや再加工の製品化の模索 7. 太陽光発電の普及、導入、修理の際の補助金の拠出 8. 二酸化炭素を排出する（した）製品に対するCO2税の導入 9. 家畜の糞尿、産業有機廃棄物、一般家庭、企業から出るゴミを利用した、従来から一部、利用していたバイオマスとバイオガス利用の拡充 10. 自然エネルギー電力の売買自由化と、市民からの投資の促進 11. 国内の原子力発電所の廃炉と放射線物質の処分の効率化 以上を行う事で、持続可能な社会の実現が図られると考えられる。 東電の解体、国が代行した自然エネルギー促進事業を興し、東電の買取と原発避難被災者への賠償保証。 東電を買収した国営自然エネルギー会社は、東電から残部資金、従業員を預かり、代理賠償、従業員の労働・生活保証、自然エネルギー発電の促進を図る。 一、柏崎原発の再稼動は認めない。廃炉に向けた計画と処分を構築し、原発跡地には自然エネルギーや、新エネルギーによる発電、エネルギー供給を図る事。 二、最近、出て来ている民間発電事業者と協力し、配電、売電し、行政と企業、消費者の相談、連携を図る事。 三、また、国内の電力会社の既得権益は認めない。市場開放し、その代わり、送電線を民間に賃貸で貸すか、買取価格を設置し売却を促す事で、従来の電力会社の減益分を賄えると思われる。 四、東電を解体させ、国が代行した自然エネルギー促進電力事業を興し、東電の買取と原発避難被災者への賠償金と生活保証を行う。
8901	個人	パート・アルバイト	20代	女性	2030年のエネルギーについて。ゼロシナリオを実行してほしいです。	東電福島原発事故の後、今までどんなに社会に無関心であったか思い知らされました。 「原子力の安全確保のために～～…」、「原子力の安全を～～…」と偉い人たちは言いますが、もう私たちは「原子力＝安全」ではなく「危険」であることが分かっています。 原発は人間の扱えるものではないです。原子力発電所を動かして生まれたゴミを、動かしている人たちだけで処理できますか？他人に、ずっと未来を生きる人たちに、迷惑をかけないでください！ 日本の技術力は素晴らしいと思うので、これから自然エネルギーでの開発を支援してほしいです。 経済、経済、経済、、経済負担よりも命の負担を考えてください。
8902	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオを希望します。	日本は地震が多く原発には向いていません。福島の事故もいまだに復旧できていないのに、第二・第三の事故が起きれば日本は破綻します。福島の処理だけでも多くの作業員が被爆しています。それに日本だけの問題ではなく、放射能は世界中に拡散して他国にも迷惑をかけ、地球全体が汚染されます。また使用済み核燃料も永遠に処理し続けなければなりません。それにもやがて限界がきます。原発の危険が認識され、今だからこそ、きっぱりと方向性を変えて可能な限り自然エネルギー使用を目指すべきです。
8903	個人	法人等	20代	男性	2030年の時点で原発を0%にすることを希望。危険な原発は不要、放射性廃棄物の処分計画が定かではない中で原発稼働は無責任。電力安定供給の経済面を理由にするなら過酷事故時のコストや今後の処分も述べるべき	2030年の時点で原発を0%にすることを希望します。 東京電力福島第一原子力発電所事故で明らかなとおり、危険な原発はいりません。事故後に多くの人びとが帰還困難であり、健康被害や自殺者が出た悲しい事実に目を背けることは、国策として進めてきた政府にとって許されることではありません。人間の認識を遥かに上回る自然災害が今後も起きることは予測できますが、何よりも安全基準が恣意的に運用されている現状を鑑み原発稼働による災害は人災である恐れが否定できないからです。 放射性廃棄物の処分計画が定かではない状況で、原発を稼働させることは無責任です。日本政府の国策として進めてきた原発は、時代が変わって政権が交代したとしても現政府の責任があります。加えて現政府の政策はまったく支離滅裂です。 国民生活を守るため、企業の成長を促すために電力安定供給の経済面を理由にするなら、過酷事故時のコストや今後の処分も述べるべきは当たり前ですが、経済成長を政策として推し進めるならば社会福祉面、特に子育て支援を無くすべきではありません。国民という狭い範囲にくくるのではなく、広く日本に住む子どもの成長を支えるための政策が現政府によって、ことごとく後退しています。 廃炉作業のために継続的な働き手が必要なのは明白なので、原発再稼働ではない方針によって地元への経済効果を期待することは可能です。再稼働による大きな政府から小さな自治体への資金注入という視野狭窄から抜け出した経済性や経済効果に目を向けて議論をすべきです。
8904	個人	会社員・公務員	30代	男性	・20～25シナリオの撤回 ・5%シナリオ、10%シナリオを追加して試算しなおすこと ・核燃料サイクル事業のコストと危険性を加味する事 ・地球温暖化だけではなく、総合的な環境負荷を比較する事	以下、4点を要望致します。 ・20～25シナリオの撤回 ・5%シナリオ、10%シナリオを追加して試算しなおすこと ・核燃料サイクル事業のコストと危険性を加味する事 ・「地球温暖化」だけではなく、総合的な「環境負荷」を比較する事 以下、理由となります。 ・20～25シナリオの撤回 ・5%シナリオ、10%シナリオを追加して試算しなおすこと 「原発依存度低減」という方向性は既に明確に打ち出されています。また福島の事故以前から原子力発電の稼働率は低く、多くても20%台となっていました。したがって「原発依存度低減」とするならば事故時と大差ない20～25シナリオを検討対象とするのは誤りです。また、この3つの選択肢では15シナリオへ誘導する意図があるのではないかとも考えられます。 本来であるならば今回の事故を反省し、また当報告書にも「核軍縮・核不拡散におけるこれまでの国際貢献と、それにより築きあげてきた国際的地位を踏まえ」（p6、6～7行）とあるように潜在的核保有国を1か国でも減少させるべく率先して原子力発電を廃止するべきです。 しかし、それが決断できないのであれば、事故時よりも比率をより少なくしかつ選択肢を誘導的なものにしないという観点から、上記2点を要望いたします。 ・核燃料サイクル事業のコストと危険性を加味する事 原子力発電と密接にかかわり多大な公的支出と労力をつぎ込んでいる核燃料サイクル事業をコストや危険性の検討から外すのは不適当です。原子力発電自体が核燃料サイクルを前提として進められてきたのですから、当然加味すべきです。 ・「地球温暖化」だけではなく、総合的な「環境負荷」を比較する事 「地球温暖化問題解決への貢献」（p7、8～12行）とありますが、既に原子力発電が環境負荷が高いことはセラフィールドからチェルノブイリ事故まで幾度となく証明してきました。更に今回は日本が世界の環境を著しく悪化させました。この期に及んで原子力発電を推進する理由として活用してきた地球温暖化問題のみを比較する観点とするべきではありません。事故時の汚染、原料の採掘、廃棄物の環境に対する影響など総合的な環境負荷を比較対象とすべきです。
8905	個人	自営業	40代	男性	2030年時点の原子力発電の比率について	核燃料サイクルと使用済み燃料及び高レベル放射性廃棄物の処分が実現さていない以上「ゼロ」しか選択」できません。
8906	個人	会社員・公務員	50代	男性	2030年の原発利用率の選択肢の枠決めについて	1）なぜ5%という選択肢は無いのか？ 2）なぜ3択で無いといけないのか？ 3）誰が選択肢を決めたのか？ 4）なぜ政府は脱原発政策を積極的に推進しないのか？ 5）使用済み燃料の最終処理をどうするのか？ 6）なぜ法律上放射線管理区域に、市民を居住させているのか？ 7）いつ福島第1原発から放射能の垂れ流しがなくなるのか？ 以上を解りやすく国民にご説明願います。
8907	個人	学生	20代	男性	脱原発を推し進めるべきである。	私は脱原発を推し進めつつ、安全に原子力を活用できる方法を模索するのが一番今の状況に最適であると思っています。ただ予算の関係上どちらかしか選べないのであれば、脱原発の方を推し進めて市場を利用しつつクリーンエネルギーの普及に努めていただきたいと思います。脱原発を推し進める理由は主に2つです。1つ目は現在の原子力リスクは最悪の場合、超国家的問題になりうること、2つ目の理由は現在のエネルギー市場は寡占が経済的徴を保っており、もちろんのことながら新規参入業者が増えるような状態ではないことです。 1つ目に関しては、原発が現在の状態でもう一度事故を起こした場合、国際関係上劣勢の立場に立たされるということです。各国の状況によってはエネルギー関連の問題に関する政治権力を世界によって実質的に剥奪されるという事態も想定できなくはない。なぜならば、デモを観ればわかるがそれを望む国民も存在しており、それと日本人の国民性とが相まって抵抗が起きない可能性も否定出来ないからです。 2つ目に関しては脱原発を推し進めて市場を活性化しない限り新規参入業者が増えないということです。原発は莫大な資金が必要であり、その存在がある限り東電による市場の独占は終わらないでしょう。その場合、今回のような事故の際にエネルギー供給が不安定になるという問題がある。国民の安全性を考慮して脱原発を推し進めるべきだと思います。これに関しては「電力自由化」（高橋洋著）を参考にしていただきたい。 文字数の関係上、以上とします。脱原発を推し進めて下さい。
8908	個人	その他	50代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	原発廃止を支持する理由。 1. 地震国の日本において100%安全が確保される原発はありえないこと。 2. 原発事故の収束方法も確立していない状態での、原発稼働は危険すぎること。 3. 使用済み核燃料の処理方法の方向性さえ見いだせていないこと。 4. 化石燃料にしろ、ウランにしろ、いずれなくなるものに頼っていては将来たちゆかないこと。 5. 長期的な視点にたてば、再生可能エネルギーへの移行は不可避であること。 6. 原子力発電所で働く人々の（福島第一を含む）安全が十分に確保されていないこと。 経済最優先の社会から、人々の安全・安心を守る社会へ移行するために、原発ゼロは必須と考えます。
8909	個人	自営業	40代	女性	子どもたちの未来のために「ゼロシナリオ」を支持します。	「ゼロシナリオ」を支持します。 理由は以下の2点です。 一、「想定外の災害」に対するリスク 昨今日本では地震、津波のみならず、台風、竜巻などにふる甚大な被害が頻繁に発生しています。自然環境の変化に伴い、常に「想定外の事態」は発生するものであり、原発のある地域も例外ではありません。さらに人的原因（テロ、現場の作業ミス、その他）によって「想定外」の事態が起こる可能性は常に否定できません。一万原発がこれらの想定外の災害に対して無力であり、また制御不能となった原発が二次被害、三次被害をもたらすことは福島で証明されました。これらのリスクがゼロにできない以上、原発は動かすべきではないと思います。これ以上「住めない土地」を増やさないで下さい。 二、原発の電気は「高い」 破損した福島原発（高いレベルの放射線）にどう対処すべきか未だはっきりした方針も立たず、この異常な事態を完全に終息させるために、一体幾らの費用がかかるのか、概算すら国民には知らされていません。莫大な費用は結局は税金から補てんされることになるのでしょう。要するに原発での発電は国民にとって「高くつく」ということです。 子供たちの未来を考えれば、上の二つのリスクは到底受け入れられるものではありません。 「ゼロシナリオ」の一刻も早い実現を強く希望します。
8910	個人	自営業	40代	男性	エネルギー・環境に関する選択肢において、ゼロシナリオを選択すべきと考えます。	福島第一原子力発電所の事故の前後で、種々の状況が激変しましたが、その中でも、もっとも大きな事項は、国内に、ウラン・プルトニウムを大量に含む高レベル放射性廃棄物の処理を引き受ける可能性のある自治体がなくなったことではないでしょうか。 当然、国内の廃棄物を海外で処理することなど考えるべきではありませんし、そうなると、原子力発電を中止し、現存する高レベル廃棄物を如何に処理するかについての対応に専念すべきかと思います。 倒壊の危険がある、福島第一４号機の処理も含め、すべての原子炉を廃炉にするだけでも、大変な労力が必要かと思います。一刻も早い処置が望まれます。 高レベル廃棄物への対応が未解決の内に、原子力の安全確保、エネルギー安全保障の強化、地球温暖化問題解決への貢献、コストの抑制、空洞化防止などを議論するというのは、順序がおかしいのではないでしょうか。 政府の方々は、消費税の議論において、次世代へつけを回してはいけないと主張されていたものと思いますが、今、一番、次世代へ責任を押し付けるべきでないのは、放射性廃棄物の問題だと思います。
8911	個人	その他	50代	男性	自身の選択としては「原発ゼロシナリオ」以外あり得ないが、あまりに大雑把な括りである。 仮に「原発ゼロシナリオ」が大勢を占めても、その内容と実行性がよく分からない（信じられない）	たとえ停止してもその「お守り」に気の遠くなるほどの年月を有するのが原発というものの正体。 こんなモノに対して「段階的に減少」などという選択肢は無駄であり、即刻全廃に向けての行動を起こさなければならない今であるはず。 よく現実論としていわれる「経済への影響」だが、これこそが思考停止の姿勢にほかならない。 ほんとうに必要な電気が不足するとなれば、代替エネルギーの目処などすぐに立つし、技術的な問題も解決される。 これを推進するのが政府というものの本来。 原子力の活用としては発電よりも先に成立した「原子爆弾」が、かつて切迫した状態で開発されたという歴史を振り返ってみればいい。 既存の悪に依存しながら不安を抱き続けるよりも、多少の不便に数年耐える方を選ぶ人は圧倒的多数のはずだが･･
8912	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発を残す選択肢はあり得ない。自然災害が制御しきれないのと同様に原発リスクも制御しきれない事を識もが理解した。金勘定と生命と、どちらが大事と言うつもりなのか。	原発を残す意見の方は、日本の現状に拘り過ぎではないか。ドイツが過去十年でどれだけ自然エネルギーの割合を増やしてきたか、見てみるが良い。それによってドイツは経済が縮小したか？見本は既に有るではないか。 私は原発再稼働容認派の人々は「せっかく高い金をつぎ込んできた原発を使わないのは勿体無い」と言っているようにしか聞こえない。他人の命がどうなろうと自分が儲かれば良いと言うのか？ それにたとえ事故が起きなくなるとしても、廃棄物の問題はなにも片付いていないのだ。 消費税では「子孫に負担を残すな」と言っておきながら「子孫に放射性廃棄物を残す」政策を本気で議論しようとは何事であるか。
8913	個人	法人等	30代	男性	原子力発電所再稼働に反対。	原子力発電に依存する意義が見いだせない。子孫に負の遺産を残すような発電方法は是認できない。 また、今もって福島県の原子力発電所事故は収束できていないばかりか、被害者の救済も遅々として進んでいない。 是々非々の発想で、いかなる手段が適切なのかよく考えて欲しい。
8914	個人	その他	40代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。原子力は電力や経済といったレベルの話ではなく、命と地球を損なう問題だからです。	私がゼロ案を選択する最大の理由は、命と未来です。原子力発電所は運転しているだけで放射能を撒き散らし、周囲を汚染します。 ドイツが脱原発を決めた理由は「原発に近ければ近いほど小児がん及び白血病発生率が高い」という調査結果（注1）だったといわれています。 子どもの命と健康を犠牲にしてまで、原発を動かす必要がありますか？事故をおこせば故郷を、３．１１後の今となっては祖国さえも失ってしまうような事態となるリスクを負ってまで、原子力で発電する必要がありますか？ 命と未来のために、私はゼロ案を選択します。 注1『原発に近ければ近いほど小児がん及び白血病発生率が高い』 小児がん科医のアネット・リドルフィ氏の見解 http://www.swissinfo.ch/jpn/detail/content.html?cid=30358134〒
8915	個人	自営業	40代	女性	最終的には、原発はいらない	危険すぎるから。 ただし、今ある原発が放置されるのは危険すぎて怖いので、現在あるものは安全に留意して維持・管理する予算をきちんと見込み、技術者を大事にしてほしい。国で、最後まで管理して欲しい。

8916	個人	会社員・公務員	40代	男性	(1)ゼロシナリオを支持する (2)核燃料サイクル政策から撤退してほしい (3)エネルギー政策の選び方を国民投票にする (4)再生可能エネルギーの普及牽引を図ってほしい (5)発送電分離を完全に別会社で行なう	(1)ゼロシナリオを支持します。 ・福島事故により、原発が如何に危険な電源であるか、はっきりしました。 ・たとえどんなに安全対策をとっても、想定を上回る災害や、人為的ミスは発生します。その際、原発は取り返しが付かない被害を与えます。 ・ひとたび事故が起これば、日本経済を壊滅させるリスクのあるこの電源は、可及的速やかにやめるべきです。2030年までに確実にゼロを目指します。 (2)核燃料サイクル政策から撤退してください。 ・核燃料サイクル政策については、原発ゼロでは直接処分ですが、他のシナリオでは、再処理と直接処分の並存とされています。すなわち、仮にゼロ以外が選択された場合、自動的に再処理継続が決まることになります。 ・核燃料サイクルは、安全面からも技術面からもコスト面からも継続は問題であり、ただちに撤退すべきであり、関連するすべての情報を提示した上で、国民的議論の対象とすべきです (3)エネルギー政策の選び方を国民投票にしてください。 ・公聴会などで国民意見を集約しても、結局政府の一部で政策を決定するプロセスを止め、国民投票を実施して下さい。 ・なぜなら、民意が正しく反映された政策とならないからです。 (4)再生可能エネルギーの普及牽引を図ってください。 ・地熱発電を普及させる必要があるからです。電源的にポテンシャルを持っていますので、原発より低リスクで普及が図れるはずです。障害となる規制を緩和し、税金投入して、政策誘導してください。 ・太陽光発電を普及させる必要があるからです。電源的にポテンシャルを持っていますので、原発より低リスクで普及が図れるはずです。障害となる規制を緩和し、税金投入して、政策誘導してください。 (5)発送電分離を完全に別会社で行なってください。 ・発送電分離のシステム改革の内容が盛り込まれていないのは問題で、所有を分離すべきです。電力会社の持ち株会社の傘下に発電会社と送電会社を分けておく「法的分離」では、電力会社の影響を受けるので、システム改革の選択肢にはなりえません。完全に独立した別会社としてください。
8917	個人	会社員・公務員	50代	男性	2030年までに原発比率ゼロではなく、すぐに原発ゼロにしてほしい。	国会事故調の報告(ダイジェスト版)を読むと、原発を稼働させる資格が今の日本には無いと思います。 地震活動期に入っている日本で、どこで大きな地震があるかわかりません。不安な毎日を過ごすより、被爆リスクのない安全で将来に夢が持てる国にしてほしい。これ以上国土が狭くなって日本に住めなくなるなんて考えたくありません。 国民の安全を第一に考えてほしい。本当の幸せは、経済じゃないと思います。
8918	個人	家事専業	40代	女性	(1)ゼロシナリオを支持する (2)核燃料サイクル政策から撤退してほしい (3)エネルギー政策の選び方を国民投票にする (4)再生可能エネルギーの普及牽引を図ってほしい (5)発送電分離を完全に別会社で行なう	(1)ゼロシナリオを支持します。 ・福島事故により、原発が如何に危険な電源であるか、はっきりしました。 ・たとえどんなに安全対策をとっても、想定を上回る災害や、人為的ミスは発生します。その際、原発は取り返しが付かない被害を与えます。 ・ひとたび事故が起これば、日本経済を壊滅させるリスクのあるこの電源は、可及的速やかにやめるべきです。2030年までに確実にゼロを目指します。 (2)核燃料サイクル政策から撤退してください。 ・核燃料サイクル政策については、原発ゼロでは直接処分ですが、他のシナリオでは、再処理と直接処分の並存とされています。すなわち、仮にゼロ以外が選択された場合、自動的に再処理継続が決まることになります。 ・核燃料サイクルは、安全面からも技術面からもコスト面からも継続は問題であり、ただちに撤退すべきであり、関連するすべての情報を提示した上で、国民的議論の対象とすべきです (3)エネルギー政策の選び方を国民投票にしてください。 ・公聴会などで国民意見を集約しても、結局政府の一部で政策を決定するプロセスを止め、国民投票を実施して下さい。 ・なぜなら、民意が正しく反映された政策とならないからです。 (4)再生可能エネルギーの普及牽引を図ってください。 ・地熱発電を普及させる必要があるからです。電源的にポテンシャルを持っていますので、原発より低リスクで普及が図れるはずです。障害となる規制を緩和し、税金投入して、政策誘導してください。 ・太陽光発電を普及させる必要があるからです。電源的にポテンシャルを持っていますので、原発より低リスクで普及が図れるはずです。障害となる規制を緩和し、税金投入して、政策誘導してください。 (4)発送電分離を完全に別会社で行なってください。 ・発送電分離のシステム改革の内容が盛り込まれていないのは問題で、所有を分離すべきです。電力会社の持ち株会社の傘下に発電会社と送電会社を分けておく「法的分離」では、電力会社の影響を受けるので、システム改革の選択肢にはなりえません。完全に独立した別会社としてください。
8919	個人	その他	40代	女性	完全・脱原発に賛成します。 電力会社が地域独占状態だったり、経費をそのまま電気代に上乗せすることができる現在のシステムをますます変えてください。	原発はコスト的に優れたエネルギーではありません。 それを電力会社があえて使っているのは、コストがかかってもを会社の利益に影響しない(むしろ利益になる)現在のシステムが間違っているからです。 通常の会社同様、コストを削減すれば利益が増大するシステムにすれば、当然最も効率のいい発電方法が採用されるはずです。 核は、一度重大な事故が起きてしまえば、全地球規模で汚染が広がります。 これから先、何万年にもわたって管理していかなければならない核のゴミの問題を後世にゆだねるのではなく、今ここで決断しなければ、いずれ地球の存在も危ぶまれることになります。
8920	個人	無職	20代	男性	ゼロシナリオでとことん取り組んでいくべき。原発は生命や環境に多大な影響を与える。そして、ゴミの廃棄・廃炉まで考えると、非常にお金がかかる。そこにこそ目を向けて、脱原発を進めてほしい。	原発による様々な影響を考えるとゼロシナリオでとことん取り組むべきだと思います。 まず、原発をゼロにする理由です。一つ目は、放射能や放射性廃棄物の問題です。311の事故で、人だけでなく、すべての生命・環境にばらまかれた放射能の問題が全く解決していないのに、稼働しようとしている政府の態度が信じられません。発電で出たゴミもどうするのか。二つ目は、原発の温排水による海水温度の上昇の問題です。7月中旬の九州の大雨について、テレビで報道していたが、温暖化の影響で海水温度が上昇し、長い間積乱雲が同じ場所に発生し続けるとコメンテーターが言っていたが、温室効果ガスより、原発の温排水による海水温度の上昇のほうがよっぽど影響力大です。 結局、東電にしろ、関電にしろ、今までの電気会社の経営努力の結果が今の状況である点だと思います。大飯原発が稼働率100パーセントになって、火力発電が8基止まったといいます。電力不足ではなく、ただお金の問題です。今までただお金を儲けるためにやってきたツケが来ている。電気会社を支援している銀行やその他の会社もそう。それを国民だけに押し付けて会社を守るくらいなら、つぶして どんどん国有化してから、この状況を選んでできてしまった国民みんなで何とかしていくべきだと思う。また、発送電分離も完全分離で行い、電気会社の新規参入を促すべき。そして、一極集中でなく、地域分散型でそれぞれの地域で、それぞれにあった発電方法をしていくべきだと思う。自然エネルギーや天然ガス、コジェネなど、色々なことが可能だと思う。そこにこそ日本の技術力が試されるべきで、お金もかけられるべきだと思う。
8921	個人	パート・アルバイト	60代	男性	2030年と言わず今から直ちに原発0にしてください。	16万人のフクシマの方々が、我が家に帰れず、事故後1年半の今も彷徨っている同然の暮らしを強いられています。それを思うだけでも原発の再稼働など認めるわけにはいきません。フクイチは福島県の全部、栃木、茨城、千葉、埼玉、及び東京の一部の土壌(国土)を放射能汚染によって、「経済的にも」毀損してしまいました。許されざることです。原発というエネルギーサイクルのパイプの果ての開口部は、処理が行き詰まって固まってしまっています。今にこれも破裂してしまうでしょう。こんな悪魔のシステムを動かし続けるなど、凶器の沙汰です。 原発なしでも電気は足りることを我々は既に知ってしまいました。「そうは言っても電気は(ギリギリ)の供給力しかない」という声が聞こえてきます。断言しますが、今のままでも、夏が終わってみたら各電力会社は、きっと大きな供給余力を見出すことになります。国民はそんなに馬鹿ではありません。
8922	個人	学生	10代以下	女性	提示された選択肢の中のみからの選択ならば、ゼロシナリオを支持いたしますが、基本的には現存する問題全ての解決を望みます。風力発電、地熱発電、そして電力節約及び計画的使用など、可能性は沢山あると思います。	かかる「事故」が起こったからには、これ以上原子力発電に頼るのは絶対に間違っています。違うルートでの発電はもちろん、電力以外のエネルギー源は沢山あります。詳しい事は、学者の方々の助けを借りて考えるべきだと思いますが、日本全土で一律でなくとも、地域ごとに一番合ったエネルギーの形を選び、使用して行けばよいのではないでしょうか。 もし、これらのエネルギー源もまた危険である可能性があったり、一概に安全であるとの保証が得られないのならば、それらの研究を至急補助するとともに、現存する電力の節約及び計画的使用を考えてゆけないでしょうか。今の状態では、不要なエネルギーが支給されたり、どうしても必要なところに行き渡らなかったり、需要と供給のバランスが合っていないように感じます。そこのところをもっと上手くリサーチし、計画を立てれば、同じ量のエネルギーではるかに多くの人を満足させられるはずです。もちろん、面倒くさい仕事ですし、とてつもなく大変だとは思いますが、それを嫌がらずに実行するのが、政府の仕事だと思います。もっと細かく庶民の生活を観察すれば、不要なエネルギーが沢山見つかるはずですし、今ならば、エネルギー節約のために、これこれの事に注意をしてほしい、と明確に注意を喚起すれば、きっとみんなが快く手助けしてくれるのではないでしょうか。 いろいろと嫌な事ばかり言いましたが、このようなシステムを立ち上げたのは本当にいいアイデアだと思います。ありがとうございました。
8923	個人	パート・アルバイト	60代	男性	福島の事故は原発技術の未熟さを露呈しました。起きないはずの事象が現実となり、復旧には数十年以上かかります。根幹技術が確立されていない原発は早期に見限るべきです。再発したら経済どころではありません。	事故以前から原発の抱える問題点は指摘されておりました。その第一は設備面の課題で、圧力容器の設計や冷却システムなど多岐に渡ります。そしてもうひとつがクローズドシステムの確立です。一般の化学設備との最大の相違点は、中に抱える核反応と副生物が決して外に出してはならない物質など代物であることです。 安全神話では「圧力容器が損傷することは無い」と喧伝しておりました。しかし、冷却が止まった際に濃縮ウランが生み出す数千度の熱と圧力を封じ込める技術の不在が証明されました。点火した核の炎を抑えるためには、即座に連鎖反応を止めることが不可欠ですが、それでも自己崩壊で発生する熱を継続的に逃がさなければなりません。外部からの力に耐えても、内部から生じるストレスに備えるのは至難の技です。圧力容器破損を想定した場合に、被害を最小限に抑える術が有るとでも言うのでしょうか。 化学工業界の合言葉は「ゼロエミッション」ですが、核燃料や高レベル放射性廃棄物の処分技術はまったくお粗末です。度々「トイレの無いマンション」と揶揄されますが、「研究を進めている」ではお話しにはなりません。この一年間の全原発停止で使用済み核燃料貯蔵量は多少でも減ったのでしょうか。トイレが出来ないままに見込みで原住者を増やしたのが原発の実態です。 無人の荒野も砂漠もそして何万年にも渡って安定な地層も存在しない日本にとって、原発ほど不向きなエネルギー源は有りません。禁断症状を恐れずにその魔力から脱却することが、原発という麻薬を拡大して来た世代に課せられた責任です。
8924	個人	自営業	40代	女性	原発事故の終息宣言は全くのまやかしです。 レベル7の事故はまだ続いていると考えるべきです。	政府や電力会社は原発事故の終息宣言を出しましたが、未だに人が近づけない高レベルの放射線を出し続けている原子炉をどうやって廃炉にするのかさえ決まっていません。4号機プールの耐震工事もまだできていません。 レベル7の事故はまだ続いていると考えるべきです。 なのに、その反省も無くベントや免震棟の設置さえ済んでいない 大飯原発を再稼働させました。 再び大地震が来る前に止めるべきです。
8925	個人	自営業	60代	男性	あれだけの事故を起こし それも収束できてない状態では 原子力を持つ資格がこの国にはないと思います	原子力は安全だといいながら 指摘された対策をしてこなかったこと 計画停電で私たちを脅かし なおかつ事故の状況から目をそらせようとしたこと 誰も責任をとらないこと 事実を隠すこと 悪知恵を働かすこと等々 そういう体質を容認して 電気を享受してきたことを反省してます 子に孫に 大人として申し訳ないです
8926	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年の原発依存0%支持。順次廃炉。新規建設反対。核兵器製造反対。パチンコ店、コンビニ、自販機のピークタイム規制を要望。	2030年の原発依存度?25%は新規原発を建設する案とのこと、原発の新規建設は絶対反対です。 15%は危険な原発を再稼働する案とのこと、危険な原発は順次安全に廃炉にしてください。 ゆえに0%支持します。放射能汚染は反対です。原発を使って、核兵器製造に関与するのはもっと反対です。人間として恥ずかしいです。日本人辞めたくなります。 電気を大量に使うパチンコ店、コンビニエンスストア、自動販売機は24時間稼働する必要がありません。 これらをピークタイムだけでも規制してください。 よろしくお願いします。
8927	個人	無職	50代	男性	巻、本気でない資エネ庁HP メール不可 読、聞き方おかしい。%でなく「原発新設すべきですか」などに	巻、資エネ庁HP 1面はデカデカと「東電約款変更」見たらパブリックコメント2つもあるが6/25と6/29に期限切れ。 その下に小さく「エネルギー・環境の国民的議論」(原発に触れないタイトル)入ると説明大きく、その下にこれまた小さくパブリックコメントの入り口 しかもFAX可なのにメール不可。本気でコメント集めたら後の処理が大変なのだろうが「パブリック」つけたならそこは本気にならないと。 読、40年廃炉・建設中含め新設なし前提とする。(以下数え間違いありうるが) 原発50基のうち、2030年代に動くのが19基 このうち14基は止まり、2040年代にはのこりの5基も停止のはず。2030年15%目標にして、新設なしが目標にはなりえないと思う。【15%】新設認めるのか否か。認めるなら15%維持し続けるにはどのような新設スケジュールが必要か。示さないの不思議【20～25%】同様【0%】すでに危険な原発のリストも出ており、福島第一5・6号機や、福島第二四基に維持費毎年900億。まずこれはとかマーク1とか「原発0目指すなら大まかにはこうなります」具体像が見えない。 今、町中でデモなど多いのは、資エネ庁などが、原子力復権狙ってるのではという疑いもたれているから。せっかくタイトル「エネルギー・環境の国民的議論」としたのだから、これまで冷遇されてきたほかエネルギーの方を目標に掲げるべきではないか。有限の日本の研究開発資源をシフトして「化石燃料のさらに高効率化・安価な化石燃料の導入」「潮力・地熱発電で××%」など。 原発の延命で、日本社会の命縮めてほしくない。あと数十年でウラン枯渇し、増殖炉もうまくいかないと思う。
8928	個人	パート・アルバイト	50代	女性	安全性を高めて原発の再稼動を！	今回の原発の事故は、過去のチェルノブイリの事故などとは違い、原発本体が起こしたものではありません。より、安全性を高めて稼動させればよいと思います。 中東の情勢からみて、シーレーンの動向に左右される石油による発電でまかなうことは危いです。 もし、原発事故による放射能汚染を心配して原発廃止を企図するのなら、中国が東シナ海沿岸を中心に進めている百基もの原発建設計画についても反対すべきではないでしょうか。 感情論ではなく、実現可能なエネルギー政策を切に望みます。
8929	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発を使わないエネルギーの開発を希望します。 青山義晴さんが提唱されている日本海側のメタンハイトレード(単語が間違っていたらすいません)の開発を早期に実現していただきたい。	日本は地震を含め自然災害の多い国です。 事故が起こった際の本当の責任はだれもとれません。また、使用済み核燃料の置き場もありません。 私には子供がいませんが、未来のこの国の人達に対して、今生きている者の責任は果たすべきだと思います。

8930	個人	無職	60代	男性	廃棄物の処理が十分安全にでいない原発に頼ることはできない。災害に対する安全性も担保されていない。今ならまだ0%依存に戻すことは可能。	震災時の対応を検証すればするほどこれまでの原発推進組織とその担当者の能力の限界を感じる。ましてビジネスとして事業を展開してきた電力会社の言い訳と、予想、計画はまったく信頼できない。核廃棄物の処理がふかんぜんなげんじょうと、原発の事故対策が未熟である現状では、科学技術の信頼と、社会システムの監視機構及び政策決定機構が大幅に改善されない限り、人類が原子力発電に戻ってはならないと考える。
8931	個人	学生	40代	女性	原発ゼロシナリオについて	今回の福島原発の事故、また過去に遡ってその他の原発事故を見ても、原発は明らかに経済的ロスが多すぎる。 各地で掘られているウラン鉱山の周りでも、環境汚染が進んでおり、鉱山からその使用、廃棄においても世界各地で問題が起きている。 原発もひとたび事故が起れば、福島やチェルノブイリを見れば、どのくらいの環境に対する影響が生じるのか、また経済的損失があるのか。非をみるより明らかである。また、原発事故がなくとも、その周辺の汚染は確実にそこにある。 世界中がクリーンなエネルギーを欲しておりこの分野で日本が先進国になれれば、日本の経済の将来性は非常に確定的であると思われる。そして、日本にはそのポテンシャルがあると思う。 なお、日本の、世界のこれからを考えれば、核の平和利用という言葉は飾りに過ぎず、環境を汚染し、人間や動植物を汚染しているのは明白である。そのための対処が出来るほどの科学技術も未だ無い現実を臨み、これからも原子力を使用することは、地球に生きる全ての動植物、人間を自滅に追い込む事となる。 また、石油より埋蔵量が少ないウランに傾向することは大変危険である。日本国内でもほとんど採集することが出来ないウランは、大変他国の影響を受け易いエネルギーと言うこととなる。今後途上国とのエネルギー争奪が始まったと仮定して考えても、輸入に頼るエネルギーに依存するのは危険である。 従って、エネルギーに原発を利用する事には反対であり即刻止めるべきである。再生可能エネルギー（水力、風力、地熱、太陽光）などの効率的な発電技術の開発などにシフトチェンジし、他の国より抜きん出た技術を構築する事が、環境と経済の両方に対して効果的であると結論する。
8932	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発を日本からなくしてほしい、それは日本の未来のためにもなる、そう信じて意見を投稿させて頂いています。今すぐ、が無理でも、きちんとした計画を持って、原発を0にすべく、将来の方向を定めて欲しいです。	原発をなくす、日本および世界はその方向性で進まなくては地球が壊れてしまう、その恐怖感を感じています。代替エネルギーが存在する今、かつてのように原発のみに依存する必要性を感じません。また、福島を経験した今、同じ過ちを繰り返すのはあまりにも愚かな選択だと感じています。恐怖心からのみではなく、新たなエネルギーを模索する、はそのまま新たな未来を模索することになり、それこそが世界から日本を見た時に、先進国日本に求められていることではないのだろうか、と感じています。そして、その方向こそが、新たな経済発展の基礎になるのではないかと信じています。
8933	個人	会社員・公務員	40代	男性	国家の根幹に関わる問題にしては、まだまだ全国民に対する周知が徹底しているとは言えない。もっと積極的な周知活動があってしかるべきだ。	「エネルギー・環境の選択肢に関する意見聴取会」が全国で行われているが、そもそも最終的な決定が8月とかなり短い期間であり、多くの国民の声を聞くにはあまりにも短すぎる。少ないリソースの中で運営には非常に困難な面もあるとある程度は理解もできるが、ならば従来の方法論に囚われることを無く、インターネットを活用した広報活動や動画共有サイトなどでの説明会や議論の公開など考えられるべき方法は全て投入した上でできる限り多くの国民の参加を促すべきと考える。 また、高齢者などITへのリーチが難しい世代の為にCMなどを利用し従来メディアを積極的に活用しつつ、意見聴取会の開催も更に周知するべきだ。
8934	個人	無職	60代	男性	ゼロシナリオを支持。原発は核廃棄物処理が出来ないので不可。原子力に関し、トリウム熔融塩炉のことを議論すべき。英国の洋上風力発電3200万kW（原発30基分）のように思い切った政策を打ち出すべき。	ゼロシナリオを支持します。原子力発電は基本的に核廃棄物処理が出来ないので不可。核廃棄物を10万年以上も保管せざるを得ないということは、倫理上からも許されない。ドイツが出来ることが何故日本でできないのか。先ずドイツのように2020年までに原発を廃止すると決めた上で、その行程表を作成するのが正しい。原子力に関し、トリウム熔融塩炉のことが全く議論されていないが、安全性の面でも核廃棄物が現在の原子炉の1000分の1しか発生しない点からも、過渡的なエネルギーとしてトリウム熔融塩炉を原子力エネルギーの柱とすべき。 英国で洋上風力に13兆円をかけ、風車7000基で3200万kW（原発　30基分）を発電し、2020年時点での英国の総電力需要の約3割を再生可能エネルギーで賄う計画があるが、日本でも英国のような思い切った政策を打ち出すべき。再生可能エネルギーについては、太陽光、風力、地熱以外にも太陽熱、小水力、潮流、波力、海水温度差、廃熱、振動、バイオなど多彩な方式が計画されているが、これらを積極的に推進していけば、2020年までには現状の原発は必要ない。これまで原子力にかけて来た予算を、再生可能エネルギーに振り向ければ、短時日で再生可能エネルギーの割合を35%に出来る。要するに原発を廃止すると決めることが大事で、その他の問題は予算さえ付ければ、簡単に解決できる。原子力メーカーが海外に原発を売り込むことも基本的に不可。新興国の核廃棄物をどうするのか。儲かればよいというのではなく、倫理上からも原子力メーカーは原発製造を放棄すべき。米国との関係もあるようだが、日本として毅然たる態度で臨むべき。そうすれば、平和国家として世界から尊敬される国になると思う。
8935	個人	家事専業	30代	女性	現在の人間の幸せ・利便さ・金銭的利益だけでなく、次世代の人々のみならず生かされている生命を守ってもらいたいです。	利益優先、しかも放射性物質という自然と共存できないものを扱う原発に頼るのはもうやめていただきたいです。3・11でのたくさんの気づきを今、決断しなければ、未来はありません。 いずれ人間の欲望追及の結果、温暖化気候変動が加速しつづければ、資源の奪い合いとなり、戦争と発展してしまったら。。。単純に原発が標的となれば核爆弾を何十個も抱えていることと同じになります。馬鹿でもわかります。 地球生命全体で考えて、大和の国、日本が、 昔から自然とともにあった日本が、 率先して自然エネルギーへの転換をしなければなりません！！！ 子供たちの未来を守ってください。 原発で楽をするより、みんなで一丸となって自然エネルギーへの理解を拡大して自然と共に生きることこそが子供たちの未来を守ることとなります。 少子化どころでなく、このままでは人類が滅びます。 政治家の生命どころでなく、後戻りできなくなります。 太陽の恩恵を、風の恩恵を、地熱の恩恵を、水の恩恵を、いただいて返すこと。 地球・自然を汚さないこと。 原発がなくてもエネルギーはいくらでも考えることが出来るはずです。 技術があります。 完全循環型社会を目指すことをわが国にしていただきたいです。 お願いいたします！！！
8936	個人	無職	70代	男性	ゼロシナリオを支持。東電の原発被害が周辺に多大な被害と迷惑を掛けている（飯舘を受けている）時点で何で今原発なのか？	自民（石原幹事長）、民主（仙石・枝野前・元官房長官）など高額なパーティー券を買ってもらっている連中が電力会社の意を受けて、ヤレヤレと旗振りをしている。実にけしからん。金で動く政治屋の圧力に屈してはならない。 ※仙石氏は不正な集金をした帝京大学医学部から数百万円の献金を受けている。将来の子供たちに寄付するという話はあるが、学校から金をという話は聞いたことがない。
8937	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー・環境に関する国民的議論を期待するPCとしては、選択肢の設定が不適切と思われる。「エネルギー・環境に関する選択肢」資料の15頁（表3）をより噛み砕いた選択肢を設定すべきではないか。	本PCの基礎資料である「エネルギー・環境に関する選択肢」や、7月14日夜にNHK総合で放送されたパネルディスカッションを拝見いたしました。今回、当面の20年間を1つの目安とした今後のエネルギー戦略の方向性について国民に議論を促すことは非常に重要で、たいへん良いことと思います。 しかしながら、国民に選ばせるポイントとしては、今回の選択肢の設定はあまり適当とは思えません。おそらく国民の関心が高い「脱原発」の問題を重視したことから原発依存率を選択肢に据えたものと推察いたしますが、資料の「おわりに」にも書かれているように、この問題には様々な不確定要素とトレードオフが内在します。また、今回設定された3つの選択肢は、20年後を見据えた目標的なものというよりも、様々な動向が絡み合って推移し到達するあくまで結果というべきもので、特にゼロシナリオを除く2つのシナリオには根本的な差異が無いように思われます。 いま国民に聴くべき選択肢は、以下のようなものではないでしょうか。これは、選択肢資料の15頁（表3）を、より噛み砕いたものと言っても良いかもしれませんし、重要なことは、個々の国民がこのエネルギー・環境政策を自分の問題として考える意識を促すことであると思います。ご参考にしていただき、今後PCも繰り返し実施されることを期待いたします。 1）節電は、今後半恒久的に現在より何%可能か（家庭・企業各々）。 2）1）と関連して、省エネによる生活水準の低下はどこまで我慢できるか。 3）経済的負担が大きくなっても（税金や電気料金が上がっても）、或いは技術的な裏付けが不透明であっても、本当に原発はやめて再生可能エネルギーを膨らませるべきか。 4）「国民一一人が需要家として、あるいはエネルギーの生産者として、主体的にエネルギーを選択することが必要」とあるが、エネルギーの生産者には本当になる覚悟はあるか。（これまで誰かが作ってくれた電気をお金で買うという為る意味楽な立場から、自分で責任を持ってエネルギー生産を維持管理する必要が生ずる立場となるが、本当にその覚悟があるか？） 最後に原発の問題についてですが、深刻な事故を起こした福島第一原発だけがどうしてもクローズアップされがちですが、他の原発の調査・分析も併せて実施されているはずと思いますのでそれらもできだけ開示していくべきと思います。東日本海岸沿いには福島第一以外にも解体中を含めて4～5基あったわけですが、あれだけ想定外とまで言われる大規模地震・津波発生にも関わらず、特に深刻な支障は生じなかったのかどうか（たまたま福島第一だけが装置等故障のリスクが大きかったための悲劇なのか）、或いはやはりヒヤリハットと言えるような事態は他の原発施設でも起きていたのか、さらにその安全対策は今後容易に可能なのかどうか。この内容によって、今回PCで問われている選択肢への国民の反応も変わるのではないでしょうか。【以上】
8938	個人	自営業	50代	男性	原発は、必要不可欠である。	日本のような、資源が乏しい国では、原発はとても重要です。原発に代わる、安価なエネルギーがあるのなら、なくしても構わないですが、今は、必要です。 石油や、天然ガスでは、非常にコストがかかるし、中東の問題等、考えると、絶対に不可欠です。 日本の原発は、世界で最も安全であり、現に中国やほかの国では、日本製の原発を導入しています。 今、電気料金をこれ以上上げることは、日本の産業にとっても、非常にマイナスであり、ますます景気を悪くし、よって、税収が減り、国民にしわ寄せが来ることは、断じて許せません。 今こそ、勇気を持って、原発を推進すべきです。 日本なら、やれる！！
8939	個人	自営業	30代	女性	原子力発電所の今後の使用について	3.11以降の福島の原子力発電所の状況を見ているかぎり、今後の電力を原発に頼るという選択は出来ません。大飯の原発もなぜ今の状況で安全と言い切り、再稼働が出来るのか理解が出来ません。 原子力発電所を作り、動かすことが出来る国なのであれば、それに変わる本当に安全に電気を生み出すものを動かせる（作れる）のではないでしょうか？ 日本の中に住めない場所を作り出してしまうようなものは必要ありません。ないと経済が滞るという発言もまるで信じられませんし、そうならない知恵を日本、日本人は持っているということの方が信じる事ができます。こちらの選択にならばいくらでも賛同、協力を惜しみません。 原発の利用を今すぐ止め、すべての原発を廃炉を希望します。 そして事故を起こした福島の原子力発電所、そしてその為に汚染されてしまった地域の状況が少しでも安全に近づくことにご尽力いただき、力を注いでいただけるようお願いいたします。 ちいさな子供たちや、これから生まれてくる人たちに誇れる日本となることを願います。 よろしくお願いします。
8940	個人	自営業	40代	男性	原発のコストが、明らかにならなければ、議論は始められない。	自動車・飛行機・化学薬品・・文明の利器と言われるモノ、何でもそうですが・・我々は「リスクと、ベネフィット」を秤にかけながら、社会に有用か無用か、選択しているはずです。 「原発のリスク」については、国民レベルでの議論が広がっているように感じますが、一方で、「原発のベネフィット」とは、何でしょう？議論の物足りなさを感じます。 従来、原発の発電コストは確か4～5円／kwと、政府から国民へアナウンスされ、多くの国民は原発はとても安い発電であり、それが何よりのベネフィットだと思ってきたのではないでしょうか？ しかし、震災以降、政府内、コスト等検討委員会（と言ったでしょうか？）では、原発の発電コストは8.9円／kw以上と、従来の倍、火力、風力と変わらないコストが算出されました。しかも、廃炉・使用済み核燃料処分の費用は含まれていないとか。 この8.9円はどこまで国民に浸透しているのでしょうか？ 「原発のベネフィット」の前提が崩れれば、議論は大きく変わるはずです。 徹底的に原発のコストを明らかにし、広く透明に国民にアナウンスされない事には、エネルギー・環境に関する議論は始まらないと思います。
8941	個人	学生	10代以下	男性	日本は地震が多いので、原子力発電はなるべく早く0%にして下さい。僕は11歳です。地球温暖化が進むと、大人になった時とても困るので、地球温暖化が進まない方法で原子力をゼロにする方法を考えて下さい。	次の4年間にまた大きな地震が来る予測が75%以上という三ニュースを新聞で読みました。そのような大きな地震が来たら、絶対また津波が来たり、予測できないことが起きると思います。日本は地震が多いから、原子力発電は大変危ないと思います。これ以上作っても意味ないと思います。かえって危ないと思います。原子力発電はなるべく早くなし、違う方法で発電して下さい。日本人はブリウスを作ったり、頭がいいんだから、原子力に頼らない方法で電気を作ることもできると思います。
8942	個人	その他	40代	男性	原発依存の比率は0%とすべきである。	未だ放射性廃棄物の処理方法さえ決まらない中、原発を動かし続けるのは、余りに無謀です。 また、これまでも原発作業員等で被曝を経験し、甚大な被害を受けた人は少なからずあります。その状況が現在も進行中です。 加えて地震、津波、事故、事件等で原発が損傷すれば、そのさい人命、環境に与える被害が途方もないことは、今回の福島での出来事が痛ましいまでに証明しています。 リスクを正しく計算すれば、経済的にも割が合わない高コストです。 よって、原発は、ほんらい即刻廃止すべきです。
8943	個人	会社員・公務員	40代	男性	最大限の努力を持って脱原発を計るべき。よって選択し得るシナリオは2030年ゼロ%	最大限の努力を持って脱原発を計るべき。よって選択し得るシナリオは2030年ゼロ% 原発は安全面、コスト面、廃棄物処理の問題から一刻も早く凍結 今までつぎ込んできた原子力対策予算を含め、可能な限りの対策費を持って省エネ、新エネ開発技術開発促進を図る。それが世界に輸出出来得るならば新たな産業と成り空洞化対策とも成る
8944	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発0%を選択します。	これからの日本は原発はいらないです。 大飯原発が再稼動しましたが、将来また地震がきた時に絶対安全と誰がいえるのでしょうか？福島原発も安全だったはずではないのですか？ 日本政府は日本国民の人口縮小でも目指しているのですか？ このままでは今の若い人たちは日本から出て行ってしまいます。 先進国として、地震大国として、世界の手本になるような原発がなくても生活していける安全な国でなければいけないはずですし、そうしている国だってあるのに、なぜ日本はできないのでしょうか？ 2030年までまたなければいけない理由はなんですか？ 政府に意見が言える事、友人から知りましたが、本当に国民の意見を集めたいのであればメディアや新聞でもっと公にしないのはなぜですか？ その場しのぎの嘘はもういりません。安心して暮らせる国であってほしいです。
8945	個人	家事専業	50代	女性	原発には絶対反対です。あまりにも代償は大きい。この50年の間に2度も最大級の事故が起きている。福島のひきおこした人災によって、世界中に汚染物質がめぐっている。生命を尊重する立場からの決断はただひとつ。	1原発の製造の段階からウラン採掘により体調を崩す人がいる。 2原発の場で働く者の健康への懸念。 3廃棄物の問題に解決されるめどが立っていないのに、使い続けるのは、未来に負債を押し付けること。 4事故が何度も実際に起きているのだから　安全ではない。 5つまり、原子力発電は危険な手段によってエネルギーを得ていること 6基本的人権の尊重　生命の尊重から反対します
8946	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発0日指して下さい。再生エネルギーを進める為に、発送電分離して、電力の地域独占を止めて下さい。海を暖めたり、放射性廃棄物を廃液として流さない為にも脱原発です。	福島原発4号機に亀裂が生じた途端、高濃度放射能で東京も住めなくなる。多くの国土と命を失うかもしれない瀬戸際です。地震活動期の日本は、どの原発も危険です。経済よりも、命が大切。再生エネルギーで雇用促進させ地球を汚さない技術革新こそ、日本再生の鍵です。 原発事故は、福島や周辺県の工業、農業、漁業、酪農、観光、人も含めて居住動植物全てに、多大な大損害を与えました。数万年も消えない放射能で大地や海が、取り返しのつかない状況にされ、山も川も海も何もかも台無し。食物連鎖で、安全な食事もできません。自然のめぐみは、地球上の生き物全ての物。 原発終息には、これからの技術革新、ロボットに頼るしかありません。膨大な時間と莫大な費用が、かかり、日本は疲弊します。安全な食事、安全な住まいが無くなり、絶えず、放射能に心身共に、侵され、最悪のエネルギーを選択した原発日本。 大飯原発事故があったら、京都は住めなくなります。福島4号機が液状化況没、地震亀裂があったら、東京は住めなくなります。経済を論じている暇があったら、安全なエネルギーを選択すべきです。隠べいしている余裕は、もうありません。
8947	個人	その他	60代	女性	2030年までに原発比率0%を支持します。 日本国民を、いや世界規模で人命を危機にさらす可能性を持つ原子力発電は即刻廃止に向けてタイムスケジュールを策定してください。	さいたまで行われた意見聴取会は皮肉にも政府が国民の声など聴く姿勢を持たないことを露呈しました。国民をばかにするのもいい加減にしてほしい。枝野幸男経済産業大臣に言いたい。あなたは脱原発を発言したこともありました。何に取り込まれたのか、今のあなたは操り人形のようにしか見えません。経済界のための政治が国民のためより上になったのですね。裏切られた思いです。 核エネルギーの放射能を取り除く科学的処理が出来ない人類。核分裂が暴走したとき止める確実な方法も持たない。現代科学では手に負えないのです。さらに、それに天災・人災が加わったとき、人類にはなすすべがないことを、その恐ろしさを福島原発事故が証明しました。日本の国民の命と国土を汚染から守ることの唯一の手立てはすべての原発からの撤退しかありません。

8948	個人	会社員・公務員	40代	女性	概要「エネルギー・環境に関する選択肢」について 2. 3つのシナリオについての意見 私が選択するのは「ゼロシナリオ」である。	概要について ただし、エネ・環境会議がおわりにで言っているように、 「原発事故を経験したわが国のエネルギー・環境に関する選択は国民的な課題の選択であり、 将来世代に影響を及ぼす選択であり、世界が注目する選択でもある」 と言い、国民的議論への参加を有権者としてではなく「国民」に期待するのであれば、 昨年からの会議の経過をもっと新聞等さまざまな場所においてオープンに周知させるべきであり、市町村単位での議論、国会での議論をもっと深めるべきであったろう。 今回再稼動を認めた各県市町村行政と内閣の関係を見れば議論をする気が無いことは明らかだからである。特に今般のように、国会軽視の独断専行型の政府内閣に対して大きな不信を持っている国民に対して、また、福島の事件の検証や責任問題がどのような経過をたどるのか全く見えない。このような最中に一部のエネ・環会議のメンバーが作成したたたき台について議論することと事態が時間の無駄である。国民の意思が問いたいのであれば、まず、国会を正常に議論する場、また、国民の意思が等しく反映される場とするべきである。その上で今回拙速に求められたパブコメにはとりあえず「ゼロシナリオ」を選択するしかない。その意味でエネ・環会議、国家戦略室には上記のたたき台を策定する権利は無いと考える。 ＊意見理由 「エネルギー・環境に関する選択肢」について 各論について検討する中で以下のことを有権者として求める。 一部国会議員による「原発ゼロの会」の提案する政策提言骨子について、 今回のパブコメはいちから見直して、国家戦略会議にかけられたい。 「はじめに」 「1. シナリオを検証するにあたり踏まえるべき視点」 「大胆なエネ構造の改革に関する視点」「エネの選択を行うにあたって重要となる視点」 で論議されているエネルギーの改革をする上で、まず、前提となる、 ・過去の政策の問題点 ・原発を推進してきた部分に関する問題点 ・核廃棄物処理方法が見つからないまま問題を先送りした点 ・既存電力会社をある意味民間企業とはいえない形で優遇した問題点 ・その民間会社を隠れ蓑に天下りを続けてきた行政の長 などは複雑で、下請け企業や各省庁に遍く染み渡っている。 その上に更に、 ・今回の事件で利用できない国土ができてしまった ・憲法で認められた国民の権利が特に福島において踏みにじられた ・法律に基づかない方法で、内閣や首相、いち民間企業、省庁が判断や施策をした という、基本的人権の無視や守られるべき法律違反の数々がおきている。 また、今回東北、関東における震災で、地方のエネルギーと都市部のそれを考えなければならない。 地方で使用するエネルギーの質は市町村単位でも違うものである。 その上で大胆な政策転換をするためには、原発が何パーセントになるか、などという、 パブコメを求めていても仕方が無い。 そんなことは、日本のエネルギー政策を策定するための国民への「問い」とはいえないと考える。 そのためには一部の方向からの視点で議論するのではなく、 大きな目線で、日本の未来を考える内容の議論にしてほしい。 それには、国会を軽視せず、各国会議員を軽視せず（党議拘束で縛らず）、 それを表明するために、上記の「原発ゼロの会　政策提言骨子」について、 真摯に「国会」で議論してほしい。 「国民的議論」をし「戦略を決定」し、「不断の検証」と、本気で言うならば、まず、 国会において、政党に選ばれた国会議員各人が、国民に開かれた場所で、真摯に議論を重ねること。 それしか国民は求めていない。 「2. 3つのシナリオ」 3つのシナリオの策定は、シナリオそのものが間違っていると考える。 エネルギーの需要と供給を経済面からの視点でのみ考慮し、また環境における負荷の算定も、 温暖化視点のみで算定されている。 それも具体的、将来性のさまざまな検討をしている痕が見られない、数字合わせのものとしか見えない。 日本のエネルギー政策は東京のみで行われるべきでないことを、内閣は具体的に示すべきだ。 このシナリオおよび政策イメージで大切な日本の現在と将来をたくせる戦略とは到底思えない。
8949	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発を完全に廃止し、原発依存0の社会を目指すべき。	人間の技術は不完全なものである。その技術を使うときは覚悟が必要だ。原発の場合、事故が起こった時その地に住めなくなる可能性がある。その覚悟があるのか。その地とは広い広い地域だ。新しい土地を求め、希望を持って生きていくことができるのか。私は無理だと思う。そして私には覚悟がないし、そういう世界にはおかれたくない。だから私は原発はいらない。そしてなくしてほしい。 原発がなくても、人間には原発のない条件の中で生きていく智慧と能力がある。要は意志である。原発のない世界で生きていこうとするのかしないのか。それだけだと思う。私は原発という危険と隣り合わせで生きて行きたくはない。一部の人たちの利益のために危険にさらされたくはない。だから私は政府には、原発を完全に廃止し原発に頼らない社会を目指して頂きたい。

8950	個人	会社員・公務員	30代	女性	将来的にはエネルギーを原発に頼ることを一切やめるべきと考えます。再稼働もしないことが望ましい。	・日本は地震の多い国である（誰もが知っていることです）。いつ福島と同じ事故が起こるかわからない。 ・福島の原発事故がまったく収束しておらず、ひとびとの生活もまったくもとにもどっていない。今後の見通しも立たず、ひとびとは疲弊し動物たちは死んでいる。 ・再度同様の事故が起こった場合、誰も責任をとれない。すべてのことに事故は起こりうるものだが、そのインパクトの甚大さが他とくらべようがない。 ・原発がなければ電力の安定供給ができないとする根拠が見えない。
8951	個人	その他	50代	女性	原発はなるべく早い時期にすべてなくすべきだと感じています。	バランスがよくないと思います。 今回のように何かがあったとき人に自然に宇宙に非常に多くのいびつな影響があるものはもう必要ないのではないでしょうか？ すべての発想がコストありきになっているのが不自然、お金に依存して振り回されている感じがします。 フリーエネルギーが必ず発見（という表現でいいでしょうか？）される。 それは今この瞬間かもしれない。 その可能性に目を向けないことが不自然です。 私たちはもう制限の中にいることを選び続けなくていい時をむかえています。 意識の視線を上にむけていくといいと思います。 それから・・・ここに来るのに意外と手間取りました。 途中、サイトのセキュリティーに問題があるとのコメントも出てきました。 広くコメントをといいながらのこの状況は、なるべく声を聞きたくないと耳をふさいでいるように思います。 誰でもカンタンにアクセスできるもっとシンプルなものをつくって欲しいと思いました。
8952	個人	その他	50代	女性	原発から脱却し、新エネルギーによるエネルギー供給計画を政府主導で産業界を動かしてほしい。 このような大きな計画は、政府主導でなければ成功できない 新エネ技術を輸出する事で、世界市場を握る日本にする	「経済の安定」と「命の安全」どちらも大切です。 原発によるエネルギーは、他のエネルギーにより代替えできることです。 しかし、命は、代替えできません。 政府主導で、新エネルギーを開発したら良い。そういった意味では、日本人の開発の能力は非常に信頼できるものです。 この際、代替えエネルギーの開発に打って出て、世界のエネルギー供給の主導権を握れるくらいの日本国なりましょう。 日本はそもそも、技術立国なのですから、実力の見せ所。 好機ととらえて打って出ましょう。 ひるがえって、命は、代替えはないのです。 一度失われたら、挽回する事は出来ない。 経済力は、何度失われようとも、必ずや挽回できる力を日本人は持っていると思います。 もう1点、 「核の技術を保持する事が、国力を誇示する事になる」というお考えもあろうかと思います。 この点は、安全保障の面から考える事でしょう。 いったんエネルギー供給計画と切り離して議論すべきではないでしょうか。 いつでも核兵器を持つ事が出来る技術があると示す事で、暗に他国に対しての威嚇による安全を担保しようと言うのでしょう。 威嚇による安全保障と、一方で、安全保障は、他国との協力関係において築く事ができる面と、併せて考えるべきでしょう。 そのバランスの中で論じていきたいと思います。 指摘しておきますが、 原発は、もし日本を攻撃したいと考える他国があるとすれば、標的にもなっているという事になります。 日本列島各地に散らばっている原発を攻撃されたら、どう防ぐ事が出来ますか？ その点も明確にすべきでしょう。
8953	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発の再稼動反対です。	2012/5月の初めから原発が全て停止していました。 最近、大井原発が多くの反対の中、再稼動しましたが、同じ日に火力発電が停止したと聞きました。 昨年からの福島原発のことを考えれば、再稼動するなら、万全の準備が必要と思われます。 計画では、いつまでに防護壁・・・と将来のことを提示されていますが、事故が起これば命に関わることを、それまでに、地震とか津波とかあれば、また「想定外」で済ますつもりですか？ なぜ、そこまで原発にこだわるのか、自分なりに考えてみました。 電力会社は、原発の方が儲かるからなんですね。 でも、国民のこと、将来の日本のことを考えれば、原発依存から、自然エネルギーへの転換を本気で考える時期にきているのでは、ないでしょうか。
8954	個人	その他	30代	男性	将来における原子力エネルギー政策について。	政府はやすぐにエネルギー政策方針として、脱原発を掲げていただきたい。その際は具体的年数などをしっかりと明記して取り組んでいただきたい。 政権が変わっても脱原発方針を揺るがない方針として決定して下さい。(法律として定めるなど)
8955	個人	無職	50代	男性	原子力発電の真の目的は、核兵器製造による利益と、核の傘という幻想に対する狂信です。人工による放射線物質の生命体に対する害は、何万年にもわたり地球の脅威として残ります。即時、すべての核を廃絶すべきです。	原子力発電の真の目的は、核兵器製造による利益と、核の傘という幻想に対する狂信です。原発を持ち込んだのは、一部利益だけをすべてに優先する人たちと彼らを信じた先見の明のない者たちでした。人工による放射線物質の生命体に対する害は、何万年にもわたり地球の脅威として残ります。即時、すべての核を廃絶すべきです。
8956	個人	法人等	法人等	法人等	2030年の目標ではなく、原発全基停止・廃止、今すぐ！「できない」は通用しない、やらないだけでしかない。「難しい」は当たり前、できない事ではない、再稼動の撤回や原発廃止をすぐに実行しないといけない。	2030年の目標ではなく、原発全基停止・廃止、今すぐ！「できない」は通用しない、やらないだけでしかない。「難しい」は当たり前、何をやるにしても難しいが、できない事ではないのだから再稼動の撤回や原発廃止をすぐに実行しないといけない。 2P「エネルギー使用に伴い発生するCO2は約11億トンと我が国が排出する温室効果ガスの約9割に上る。」その中で何が一番温室効果ガスを排出しているのかが大事でなのであって、発電に関わる事で発生するものとはまったく違う。わざと誤解させるような文章なので改善する必要があります。 そもそも、2030年までに原発依存を何%にするかの意見募集が間違っている。今すぐにできる事を先延ばしにしてうやむやにしようとする策略で卑怯です。政府や情勢が変わればまた白紙に戻る可能性が十分にあります。 中長期目標を設定するのなら、安全などあり得ない原発は0%でないといけません。 「原発比率を震災前の2010年の実績値約26%から、2030年までに0%程度、あるいは15%程度、または20～25%程度まで下げていくという3つのシナリオである。」震災前は電気の無駄使いをしすぎていたので無駄使いをやめるだけで20%。それ以外の贅沢な電気をカットすれば比率0%にする事ができます。 例えば、自販機が何台も並んでるのを1台にする。1台の自販機の中に各メーカーの商品を仲良く配分する。飲み物の種類は少なくていい。必要な分だけ売れるので売り上げは変わらない。 スーパーの中、コンビニの前などの設置も禁止。電気を使わない常温の自販機とかなら良い。商品は主に水。日本人が健康になる。 それぐらいの事をやりもしないで、エネルギー不足だと言うのは大間違いです。 「いずれも、再生可能エネルギーや省エネルギーを最大限進めることで、原発依存度も化石燃料依存度も下げ、今よりもエネルギー安全保障を改善し、温室効果ガスを削減する選択肢となっている。」 これもてたらめだと言えます。 震災があり、原発爆発があり、原発全機停止していた時でさえ、最大限の省エネルギーを進めていたとは到底言えない。 主に都市部では今も、無駄な電気が使われ続けているのが現状です。 省エネルギーを最大限進めると言う事の意味をもっとよく考えないといけない。 「革新的エネルギー・環境戦略」とは、危険な核を使用している現状をなくすことで、原発依存を減らすだけでは革新とは到底言えない。 次また1基でも事故が起こり放射能が漏れれば日本は終わりである。 19P「政府は責任ある選択を行う。」 責任ある選択とは一体何なのか。原発と放射能の影響で数え切れないほどの人や動物や生物の命を奪った日本政府の責任とは、それらをただちに廃止する事ではないのか。それが責任ある選択と言う事だ。 原発に関する利権、金儲けが絡んでいる人達からの意見は重要視してはいけない。 金のためなら他人や動物の健康や命、環境破壊も何とも思わない、そんな考えの人達が存在する事をしっかりと認識し、本当に平和で平等で安全な政策をただちに実施するべきです。
8957	個人	無職	70代	女性	原発を0にし、省エネルギー政策をすすめ、自然エネルギーの活用を進めること。	原発については、国会でも地方議会でも、長年にわたり、危険が警告されていたのに、聞かぬふりをして放置したまま、安全神話が振りまかれてきました。その結果が、福島の事故です。福島から川崎に避難して きた人は、これからどうしたらいいのか、全く将来のめどがたっていません。失業し、家を失い、ふるさとをうしない、国から見棄てられた思いです。事故の真相も分からず、分かっているのは原発から原爆は作れるが、原発から出るゴミを処理する方法を世界中の誰も知らないと言う事です。いくら儲かる人がいても、日本がなくなり、人類がいなくなっては、倒けた金の使い道もないでしょう。原発の利権で儲けている人、アメリカの言いなりになっている人たちにだまされず、今原発に使っている税金を自然エネルギーの開発に、太陽光発電の補助に使えるよう、方針を転換してください。
8958	個人	その他	50代	女性	「原発ゼロ社会」を宣言し、不退転の決意でのぞむ。「原発ゼロ」までの具体的な、実効性のあるロードマップを策定し、移行をスムーズにし、ソフトランディングを目指す。	未曾有の「原発震災」で、原発の実態が白日の下に晒され、私たち国民も「核の平和利用」を名目にした「原発の安全」が全く根拠のない嘘っぱちであるということがようやくわかり、目が覚めた。打ち出の小槌のように、魔法のエネルギーを手にした気になり、これまで便利で豊かな消費生活を楽しんできた。しかし、ここに至っては、責任ある大人が「脱原発」を決意し、その道筋を明確に示さなければ、私たちに未来はない。それは、今、「この時」を生きる人間だけができることだ。私たちがやらないで、誰がそれをやれるだろう。 「原発ゼロ社会」を「不退転の決意」にし、それを実現するまでのロードマップを具体的に示していかなければならないと思う。30年までに18年ある。その期間が適切かどうかよくわからないが、できうる限りのことをしてもらいたい。変化を恐れてはならないと思う。この世のことで永遠なんてものはない。何事も変化して当然。科学技術も然り。取捨選択だと思う。 安全性や核廃棄物処理の問題などで、原子力産業はいずれ行き詰まるのは目に見えている。目先の利益のために、これ以上負の遺産を子孫に残してはいけない。今後、国家プロジェクトとして原発をエネルギー源とするのは、絶対にあり得ない。自然エネルギーや省エネをもっともっと推進してほしい。国民も喜んで協力する。これからは、「循環性」「多様性」「関係性」といったキーワードで、新しい日本の未来予想図を描いてもらいたい。 最後に「人間も自然の一部だ。大きないのちに生かされている存在だ。」ということを言いたい。
8959	個人	自営業	50代	男性	原発は即時全廃してください。議員や官僚の方々の働いている永田町周辺はホットスポットです。御自身と家族の健康を既に害し、いまだ害し続けている原発を即時全廃しませんか？	議員や官僚の方々の働いている永田町周辺はホットスポットです。 経産省前はとんでもない放射線の数値が測定されています。 議員や官僚御自身とその家族の健康を害し、いまだ害し続けている原発を即時全廃しませんか？ 国民全部はもちろん、国会議員や官僚諸氏の御自身のためです！ 即時、原発全廃に向け最大限の努力をしましょう！ 自分と子供、孫たちを癌にさせないために！
8960	個人	その他	30代	男性	ゼロシナリオを支持する。ただし、変化はゆっくりと戦略的に行い、早い段階で原発は順次一旦稼働。エネルギー自給率を指標とし、2050年までに100%を目指す。経済成長は幻想であり、経済と雇用の維持が重要。	基本的には、ゼロシナリオを支持します。原子力発電所自体は非常にリスクが大きいものであり、将来的にゼロにすべきです。ただ、日本のこれまでのエネルギー供給が原子力に依存していることを考えると、急激にゼロにするのではなく、ゆっくりと戦略的に比率を減らしていくべきだと考えます。そのため、最終的にゼロにする時期は2030年ではなく2050年頃でも良いように思います。 今ある原子力発電所は一定の安全性が確認できたものから、順次稼働し、早く元の状態に戻して、戦略にしたがって減らしていくと良いと思います。もちろん、この数十年間に大事故が起きるリスクがあることを国民に十分説明した上で、現状での原子力の必要性を説き、今後の削減戦略を明確にすることが必要です。 またホームページでは温室効果ガスのことを話題にしていますが、エネルギー問題についてはエネルギー自給率の方が重要な指標だと思います。エネルギー自給率4%の現状から早く自給率を高めて100%に持って行かないと、産油国近辺で戦争が起きれば、経済成長どころか生活の維持すらできなくなります。ここに移行する過程を50年程度のスパンで立案し、実行していくことを希望します。 それからホームページには成長という言葉もでてきますが、経済成長の幻想をいつまでも引きずるべきではないと思います。高度経済成長のたかだか数十年の成功体験をいつまでも引きずると道を誤ります。成長には限界があり、成熟期にある日本は成長ではなく安定・維持を目指していくべきです。内需と雇用の確保、エネルギーと食糧の自給率向上に取り組むことが重要です。 エネルギーの面で言えば省エネルギーの推進がいずれのシナリオでも22%となっていますが、小さすぎると思います。まず、脱車社会にもっと政策的に取り組むべきです。特に公共交通網の発達している都会では、公共交通と貨物輸送以外の交通が大幅に減るような政策をとれば、大きな省エネルギー効果が期待できます。家電製品や空調、照明にしても技術での解決に頼りすぎていると思います。例えば照明で言えばLEDに交換して今まで通りの使い方をしてもエネルギーが減らせるということではなく(もちろんそれも重要ですが)、今まで通りの使い方は考え直して、極力照明が要らないように生活するということを一人一人が考えるように広報および教育(特に小中学校)を行っていくべきです。
8961	個人	パート・アルバイ	40代	女性	絶対原発ゼロ	悪魔の火は人間の手に負えるモノではないから
8962	個人	無職	60代	男性	原発0%を支持。福島原発事故は継続中です。地震活動期に入った日本で原発再稼働などとは狂気の沙汰です。クリーエネルギー開発に予算をつぎ込み新しい産業を開発し次世代につけを残さないようにしましょう。	日本の原発政策は再処理問題一つを取ってみても破たんしています。この間の野田首相のやり方を見ていると国民への目線は感じられません。官僚・産業界との三位一体の政権運営は早晩行き詰まると思います。産業界は原発が無くなり電気料金が上がれば産業の空洞化が進むと大合唱していますがむしろ円高の影響力の方が数倍も大きいでしょう。今回の大飯原発再稼働も理由は二転三転し、結局は関西電力の経営逼迫回避のためということも明らかになっています。今後電力業界救済のために次々と原発を再稼働させていくのでしょうか。 昨日から始まった原発比率の「意見聴取会」も内実はアリバイ作りとしか思えません。たった1カ月で6カ所での意見聴取が国民の声を反映していると思っているのでしょうか。将来のエネルギー政策については地道に「原発比率」などに特化せず何年もかけて国民の意見を聴いて決めるべきでしょう。国民参加の政策決定が本来の民主主義のあるべき姿ではないでしょうか。当然そのためには情報の公開が大前提になります。原子力村の解体が第一歩になるのではないでしょうか。
8963	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロ！！！	人間は、まだ核を完全に操作できてません。 使用済み核燃料を後世に残すなんて無責任。 本当に本当に必要？ 日本の力があれば、別の方法が見つけられるはず。 専門的な事は分からないけど、単純に『いる？いらない？』？ 答え、『いらない』です。
8964	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発依存0%、だが、そもそもこのい選択肢がオカシイ。国民を欺いている。	当然原発依存0%だが、そもそもこの選択肢がオカシイ。現在0%にひたすら近いはずなのに2030年までに・・・ということは、どの選択肢を希望(選択)しても、現在の状態から順次再稼働していくということになってしまっている。 まったくフクシマの事故を反省も原因究明も責任もとることもなく。 もしこのまま、ずるずると現状維持（原発再稼働）を選択するのなら、この国は、政府は、どうかしているとしか、思えない（もちろんどうかしているのだが）。 この国に、そして残念ながら私を含めこの国民に原発を運転する資格はない。
8965	個人	自営業	40代	女性	原発を止めて頂きたいです。	今、東日本大震災のような大きな地震、津波が 起こったらどうなるのでしょうか？国民の安全を守ってほしいです。 今、放射性物質で苦しんでいる現場をしっかり見てください。

8966	個人	無職	60代	男性	電力会社やそれを規制する国の原子力行政はあまりにもずさん。このずさんな現実と、これから必ず起きる巨大地震を考えると、日本は国の英知を集めて脱原発へ向けての課題を着実に乗り越えて行かなければならない。	一口に脱原発と言っても、そのためには乗り越えるべき沢山の課題がある。しかし、それが大変だからと言って原発をずるずると維持していけば、使用済み燃料問題も含めて問題を大きくするばかりであり、事故のリスクも含めて、未来に重大なつけを残すことになる。 利益を生まなくなった原子炉を誰がどう管理していくのか、その費用はだれが負担するのか。また、原発に代わるエネルギーをどう確保するのか。原発の国有化も含めて国を挙げて真剣に取り組み、「原子炉を乗取っていく」技術の開発で世界をリード し、新エネルギー技術で世界をリードすることこそ、日本の未来を切り開く。 そのための工程表を作成することにまず全力を あげる。2030年（私はもっと早くできると思っているんだが）に原発ゼロという方向性さえ明確に決めれば、日本の技術力は脱原発を可能にするはずである。そこに国の資源を投入する態勢を作っていくことが重要になる。それが脱原発を「精神論」にしない唯一の道である。 日本民族、おとび民族の歴史文化、それにかけがえのない国土、自然を未来に向かって持続可能にして引き継いで行くには、原子力の保持はあまりにリスクが大きすぎる。それが福島の事故が日本民族に投げかけている教訓であるはずだ。次の巨大地震がくる（すぐにも来るかもしれない状況なのだから）まで、日本はそのリスクを抱えて行くべきではない。国は「国土と民族を守る」という責務から逃げるべきではない。
8967	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発を本当に止めましょう	原発を本当に止めましょう トラブル発生時の対応の現状および廃棄物処理の不全等 現在未解決の問題・課題が多すぎます。
8968	個人	無職	40代	女性	原発を本当に止めましょう	原発を本当に止めましょう トラブル発生時の対応の現状および廃棄物処理の不全等 現在未解決の問題・課題が多すぎます。
8969	個人	無職	80代以上	男性	原発を本当に止めましょう	原発を本当に止めましょう トラブル発生時の対応の現状および廃棄物処理の不全等 現在未解決の問題・課題が多すぎます。
8970	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロシナリオを希望します。	再稼働はしないで欲しい。 自然災害が多発している今、同じ過ちは許されないと思う。 これ以上原発で苦しむ人を増やさないで欲しい。 自然エネルギーを推進するべき。
8971	個人	自営業	30代	女性	全原発の停止・廃炉を求めます。	地震大国日本で、これまで原発による事故が無かったことのほうが今となっては奇跡ともいえると思います。 これからも予想される地震や津波、そして今起こっている放射能漏れの恐ろしさを考えて、ただちに全原発を廃炉にする動きを始めなければこの国の未来は無いと思います。 今の子供達が大人になり、安心して子供を産める世の中にしていくことが 私達の責任であり、そうしなければ日本人の遺伝子は長い時を経て破壊されていってしまいます。 今の事だけ、経済の事だけを考えるのではなく 人類の未来を考えて欲しいです。
8972	個人	その他	50代	女性	電気は自然エネルギーへ。	あらゆる生命環境にとって最大の破壊と恐怖を与える原子力発電は、もう止めないといけないです。 電力は、過渡的には火力発電を有力としながらも、自然エネルギーへとシフトするのがベストです。 蓄電方法を用いれば、全く問題ないでしょう。 甚大な原発事故の中で生きている私達が、どこよりも世界に先駆けて、原発廃止宣言をされるものと、私は思っておりました。 もちろん、今からでも世界に先駆を切って走る事は可能でしょう。勇気を出して下さい。そうすれば希望が湧いてくるはずです。 原発は、『ゼロ』で、お願い致します。
8973	個人	会社員・公務員	40代	男性	福島原発事故で明らかになった原発の危険性から私たちの命を守るには「ゼロシナリオ」しかありません。また、将来にわたって核廃棄物処理の技術が完成していない今、原子力はつかってはならないエネルギーです。	原発を続けることは、将来の子どもたちにどうすることも出来ない危険な放射能を残すことです。使用済み核燃料をどうするかの技術も処分場所も不確定な中で、原発を動かしていくことは出来ません。ヨーロッパでは核廃棄物の最終処分場として、地盤のしっかりした硬い土地を選び、1000万年先を見越して処分場選びを行っていると聞きます。地震の多い、プレートのはざまにある日本にこんなに多くの原子力発電所があることが異常なことといえます。 必要だから後先を考えずに使うというのでは、理性のある人間のやることではありません。再生可能エネルギーの開発、地域社会に根差したエネルギー、スモールソサエティの構築を図り、小さな城が手をつないでいくような社会づくりを図っていくべきです。
8974	個人	無職	70代	男性	原子力発電は、安定的電源として、どうしても必要です。私は自宅、及び大学の校舎新築に際し、太陽光発電を導入しましたが、その経験から、当面、原子力が最も安定的電源として不可欠です。	私は原子力発電建設に際して、基盤の安全性について、地質調査を行ってきました。浜岡、志賀、東通りについては、旧原子力安全委員会で審査の委員も務めました。この経験からすると、これらの3原発は基盤構造の上では、耐震安全性は確保されています。特に、浜岡については、活断層は全くなく、基礎岩盤の地層は、堆積後強い褶曲作用を受けて、均質・固化されています。原子炉建屋等の構造物については、私は専門ではありませんので、正確にはわかりませんが、強度は十分に保障されていると思います。 津波については、対策が甘かったと言わざるを得ませんが、中電が現在おこなっている防護壁及び、建屋の防水工事等が完了すれば、東日本大震災における福島原発のような事故を繰り返すことはないと思います。浜岡は、菅前首相の要請により運転停止を行いましたが、この時の前首相による「東海地震が起こる確率3年内に80%」というのは、審査の時点ですでに折込済であり、これが運転停止の要件にはなりませんし。（なお、私は横浪地質学の立場から、想定されているような、大きな東海地震は起きないと考えています。これは駿河湾から北へ抜けるフォッサマグナという大断層のためです。駿河湾から伊豆半島にかけては、マグニチュード7.5以上の地震は発生していませんが、それはこの断層による破砕と引きずりの構造だためです。これより大きなひずみが蓄積すると、地震が起きてしまい、M>8のような大きな地震は、この断層帯及びその周辺では起きないと考えています。） もし、日本が今後、原子力発電から撤退すれば、中国をはじめ、アジア各国では、技術的には日本より低い安全性の原発が建設されることとなり、このことの法が危険であり、日本は近隣の国々での原子力発電建設に、積極的な技術援助を進めてゆくべきであると思います。日本国内の原子力発電がなくなると、当然のことながら、国内での当該技術者の育成ができなくなり、近隣各国への技術指導ができなくなります。これまで培ってきた日本の安全技術は、後続の低開発国援助のために、是非とも活かしてほしいと思います。 原発の代替エネルギーとしては、二酸化炭素発生の少ない、再生可能な自然エネルギーの活用が必須ですが、太陽光、風力等はまだ効率が低く、また、これらの不安定性をおぎなう補助電源が必要です。現在はその補うシステム開発に力を注ぐべきで、このシステムが十分利用可能になってから、原発を減らす議論にはいるべきだと思います。すでに、鳩山元首相が国連総会で約束したように、二酸化炭素排出量を25%減らすことは国際的な約束事項であり、そのために、原子力発電は当面減らすことは不可能だと思います。
8975	個人	パート・アルバイト	40代	女性	脱原発・ゼロ原発	もう、どう考えてもこのままでは日本が滅んでいく。日本人の思考も国の行く末もおかしくなってる。制御出来ないものはちっとも平和利用じゃないし、安全だと思うなんて奢りでしかない。原発があることで悲惨な目に合うくらいなら、原発に代わるものを模索することで苦しい思いをするほうが未来がある。「地球にやさしく」なんて言うなら人類が滅ぶのが一番地球にやさしいんだし、環境あっての人間なんだから、「今の便利さ」しか頭にない方針は恥知らずとしか言えない。日本だけの問題じゃないし長い時間がかかる事、「国防」とは別問題として実行するべきだ。
8976	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロに反対、原発を維持すべきです	日本は中東からの石油資源に頼っていることをほとんど報道しません。 イランや周辺で戦争が起こったら、火力発電の危機に陥ります。 そうしたエネルギー安全保障も考え、原発を維持すべきです。
8977	個人	その他	60代	男性	原子力発電は人類が制御できない技術であると思うので、そもそも稼働しているのが間違いである。	原子力発電の廃棄物の処理方法が、今だ確立していない中発電を続けることは、我々の子孫におおきな迷惑であると思います。太陽光発電、地熱発電、バイオ発電などこれから開発すべきエネルギーはたくさんあると思います。原子力の利用は実験段階に限りすべき段階と思います。死の灰の処理が確立していないままで稼働させるのは大きな間違い。 今でも各家庭に太陽光発電の設備を格安で提供し蓄電方法も考えれば可能と思います。揚力発電も蓄電設備と考えていいと思っています。 テロの問題でも原発がテロリストに狙われた時に安全と思えません。
8978	個人	学生	10代以下	男性	2030年における原発の発電比率について、私は、15%（依存度低減）で、原発の新設なく運転40年で廃炉にする方針を支持します。	2030年における原発の発電比率について、私は、15%（依存度低減）で、原発の新設なく運転40年で廃炉にする方針を支持します。 なぜなら、2030年に原発依存度を0%にするという方針では、今すぐにでも原発を廃炉にするために動き出さなければなりません。今、大飯原発が再稼働するということが決まっていますが、それでもなお、電力不足が心配されている状況です。しかも、原子力発電に代わる新たなエネルギーが未だない状況で、がむしゃらに脱原発を進めるということは、経済にも悪影響を及ぼす懸念があり、現実的ではないと考えます。 次に、2030年に、原発依存度を20～25%（一定程度維持）するという方針では、これからもずっといつ暴走するかもわからない原発と共存する運命になってしまいます。現に、最近、福島の原発事故現場では、10．3シーベルトという、非常に大量の放射性物質が確認されており、未だ危険な状況が続いています。また、福島やその周辺の地域の農作物、工業製品などにまでも、風評被害が広がっており、その損害は計り知れないほど莫大なものになっています。原子力発電を続けることはリスクが高すぎるため、これも現実的ではないと考えます。 しかし、依存度15%の案では、原発は時間をかけ徐々になくなってゆき、最終的に原発ゼロの環境が出来上がるため、私はこの方針を支持します。
8979	個人	会社員・公務員	50代	男性	所得増税・消費増税に加えて電気料金も上げれば、日本経済は空洞化と深刻なデフレで日本経済は破綻。今必要なことは、エネルギーの安価で安定的な確保であり、当面は現状維持とすべき。政府3案のいずれも反対。	日本だけで原発を議論しても無意味。エネルギー基本計画は、技術革新と国際情勢を踏まえて、定期的に見直すべき問題。福島第1原発の総括をしないで、エネルギー基本計画を議論するのは、政策上原とて疑義あり。国民として、過大な負担が明らかな性急な再生可能エネルギーの導入は、何の利益も生まない。原発を今止めても安全性は担保されない。先行きが不透明な現時点でエネルギー源を議論することは極めて危うい。
8980	個人	家事専業	30代	女性	ゼロシナリオを支持	地震が頻繁に起こる日本の、その沿岸地域に原子力発電所があるのがそもそも間違っている。 今こそ、原発に変わる力でエネルギー確保をして欲しい。 どうか、他の国に誇れるような日本であり続けますように。
8981	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを支持。産業や国民生活への影響を考慮すると原発の即時停止は現実的ではない。しかし目標年次を決め、多少の遅れは許容するとしても原発依存度ゼロを目指すべき。	原発の即時廃止を叫ぶ団体もいるが、一般国民の日常生活だけではなく、産業への影響も考慮する必要がある。そうしないと生活の糧を得ることすらできず、国民生活・国の活動が成り立たなくなる。 しかし、これまでの規制機関・事業者の姿勢は「視たくないものは見ない」「自分たちの都合の良い解釈」「海外などからの指摘に対しても自分たちは特別」といったものであったと考えざるを得ない。そうした姿勢が直ちに改まるとは思えず、現在の国民感情を考えると多少なりとも国内に原発を残すことに理解を得ることは難しいと考える。 だが、現実には関西電力エリア、九州電力エリア、北海道電力エリアなどで電力不足が懸念されている。そうしたエリアでの代替電力が確保できるまでは原発の運転は認めざるを得ないだろう。 一方、原発事故以前からの議論である地球温暖化防止についても継続して考慮が必要である。事故前は温暖化防止の中心は原発促進だったであろうが、いまや再生可能エネルギーしかありえない。技術的側面やコスト、規模の面などで直ちに100%の代替は難しいとしても、その方向へ進むことを希望する。その際、一度決めた目標年次は絶対ではなく、早まることは歓迎であるし、技術的・コスト的な側面で2～3年程度遅れることは許容するべきだろう。
8982	個人	会社員・公務員	40代	女性	脱原発 ”原発0”！！	脱原発の理由はわかっていることと思いますが、絶対安全と言っていた原発が絶対ではないとわかってしまい、ひとたび事故を起こすとこれほどまでに人間に影響を及ぼすものを熟認するわけにはいかないからです。
8983	個人	無職	70代	男性	リサイクルシステムも確立していない原発は危険。現状の原発依存状態は反対です。研究を続けたければ東京もしくは大阪だけでやりなさい。	地震が多い国土に、ただでさえ安全とは言い難い原発を稼働させるのは危険。耐久性も失いかけてる古い原発も多く、東電や政府が「安全だから」「経済的危機を招くから」とか言っているが、素人でも判る様な嘘ばかりで信用出来ない。 もっと日本の進んだ火力や地熱の技術を活かして、福島の様に放射能で国土を汚さないで欲しい。
8984	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオ支持。	原子力は冷却目的で海水を温暖化していることもある。 廃炉ビジネスと再生可能エネルギーシフトで新しい雇用も生み出せるはず。 今こそ将来にツケを回さない子孫に対しても胸を張れる選択をすべき時であると思う。
8985	個人	その他	70代	男性	ゼロシナリオ （1)原発の安全性が確保されない。地震国日本で二度と同じ事故は起してはならない。(2)使用済み核燃料の最終処分方法が決まっていない。子孫に危険なゴミを残すことには反対である。	(1)地震国日本では原発の安全性が確保できない。今回の原発事故での被害は図り知れないものがある。自分の家に帰られないのである。農業ができないのである。漁業ができないのである。この生態は、東電をはじめこれまでの事故報告書では想定外の津波が事故原因であるとしており、国会の事故調査委員会では「地震でシステムが損傷した可能性がある」としている。地震でシステムが損傷したところへ津波が起こり大きな事故になったことを指摘している。日本ではいつ、どこで、どんな規模で地震が起こるか分からない。地震が起こってから、想定外の地震であったとか、想定外の津波であったと言ってみてもはじまらない。地震の予想は誰もできない。神のみが知る。 大飯原発の再稼働についてもストレステストのニ次評価が行われないまま、その上ベントの設備がなく放射性物質を除去するフィルターもないまま安全宣言をして再稼働を始めた。福島第一原発の事故の原因がまだ究明されないまま再稼働に突っ走ったのである。安全性の無視である。安全宣言は誰が出したか。野田首相をはじめ四大臣である。非専門家が安全宣言を出すような国は世界中どこにもない。非専門家が安全宣言を出すこと自体が安全でないといっているのと同じである。だから、日本では原発は安全でないのである。 自分の家に帰られない、農業はできない、漁業はできない、こういった被害の責任は完全に補償できるものではない。こういう事故は二度と起こしてはならない。地震国日本では原発を作ってはならないのである。 (2)使用済み核燃料はどうするのか決まっていない。使用済み核燃料はどんどんたまっていっている。使用済み核燃料を再処理して取り出したプルトニウムもどんどんたまっている。そのプルトニウムの使ｳ途もんんんはっきりと見通しがついていない。使用済み核燃料やプルトニウムやガラス固化体をどうするのか、どう処分するか、たとえば地層処分するのかどうかも決まっていない。地層処分するとしたら、日本の中でどこが受け入れるのかわからない。しかも地層処分にしても何千年、何万年単位で考えねばならない長さである。人類が生きてきた長さよりも長いのである。こんなに長い未来の年月に対して責任をどうしてとるのですか。取れっこないです。 使用済み核燃料の処分方法についてどうするのかわからない状況の中で、原発を稼働し続けることは本末転倒のことである。原発を稼働させれば、どんどん使用済み核燃料はたまる。そしてその処分方法がきまっていない。こんなおかしなことを進めようとしている。使用済み核燃料の最終処分方法が決まらない原発は稼働させるべきではないし、やるべきではない。 (3)地球温暖化にはあまり関係ない。 地球温暖化の原因としてCO2がいわれているが、CO2はあまり関係ない。地球温暖化は自然現象が引き起こしているのである。たとえば「今からおよそ6000年前ごろは現海面より2～3m上昇し、海岸線は内陸部深くに侵入しており、平均気温は現在よりも2～5度高かった（縄文海進）」（日本寄古学事典）のであり、CO2は地球温暖化にあまり関係ないのである。すなわち、原発があろうが無かろうが、自然現象として地球温暖化が起こるのである。長い長い地球の歴史の中では氷河期と温暖期が繰り返すのである。 それから原発はCO2が少ないといわれているが、それは火力発電と比べて、稼働しているときにはCO2の発生は少ないかもしれないが、原発の設備をつくるときから廃炉まで、燃料のウランの採取から使用済み燃料の最終処分までに出てくるCO2など総合してとらえると、原発から発生するCO2は決して少なくないのである。原発から発生するCO2はむしろ多いのである。だから原発はやるべきでない。 (4)原発の電力は安いは嘘である。使用済み核燃料の再処理費用から、地層処分などの最終処理までの費用、原子炉の廃炉費用を総合すると決して安くない。その上、福島第一原発の損害補償を加えるとむしろ火力電気などよりも高いのである。損害賠償をどこまで補償するのかによってその補償額は無限大となる。原発の被害で仮設住宅に入ったが、いろいろな理由があるでしょうが、原発事故がなければ死ななかったでしょうから、この償いはどう補償するのですか。今まで幸せに暮らしていた人たちが、その幸せを奪われてしまう。その補償をどうするのですか。子供が大きくなった時には放射能被害が出てくるかも知れない。その補償はどうするのですか。今までやっていた仕事がなくなった人たちの将来をどう補償していくのですか。これらの補償をきちんとやれば補償額は無限大になるでしょう。 原発の事故はそこに住む人たちの未来を奪ったのです。未来を奪ったことの補償は不可能です。決してもとに戻らないのです。 損害補償のできない原発はやめるべきあり、やるべきではない。 (5)代替電力の推進　原発の変わる電力、太陽光発電、風力発電、地熱発電など代替電力の推進を積極的にすすめる。ヨーロッパなどでは代替電力が大きなウェイトを占めている。原発に代わる電力は十分可能である。だから原発はやるべきではない。 (6)電力の節約　2011年では電力の節約で電力不足をなんとか補って余りがあった。この経験は大切である。そしてわかったことは、日本にはなんと無駄に使っている電気が多いということである。節約を続ければ原発はいらないのである。
8986	個人	その他	50代	女性	原発は、絶対安全とはいえない以上、ゼロにするしかない。これからのエネルギーは安全で再生可能なものを選びたい。太陽光や風力、地熱、波、家畜の糞尿からガスを作る等。エネルギーの地産地消をめざす。	原発は、絶対安全とはいえない以上、ゼロにするしかありません。福島原発事故によって被った被害は地元だけでなく、風や海を介して日本中そして世界中に広げてしまいました。そして、将来にも不安を作ってしまった。これまでの原子力政策を反省し、原発と決別することが、国民の安全・安心を担保する道だ。 これからのエネルギーは安全で再生可能なものを選びたい。太陽光や風力、地熱、波、家畜の糞尿からガスを作るなど、たくさんある。そこに国がこれまで原子力発電に費やしたと同じくらいの お金をかけ、研究・実践する団体や地方・企業を応援し、地域住民が自らその地域にふさわしいエネルギーを選択したい。

8987	個人	無職	60代	男性	原発は廃炉です。電力は不可欠ですが発電手段として禁忌領分に踏み込んだ事が誤りでした。大量殺傷破壊核エネルギーの妄信は人類史最大の犯罪です。 そしてその無謬主張は愚かの一言に尽きます。	超高度に複雑化した人工物は、ミクロン単位の自然物にも0．1secの誤差にも瞬時に破壊されてしまう。核分裂の停止は理論上可能だが前提が崩れてしまっては暴走を止める術はない。太陽内部での核反応は奇跡的な恩恵と共に多大な恐怖の要因を併せ持っている。原子炉構造には幾つあるが、何れも小型の太陽のようなものだ。原子炉の暴走は何かの細管が破壊されただけでも始まる。クラゲが取水口に取りついただけでも出力低下を余儀なくされる代物に安全などない。何より、福島第1原発の水素爆発はそのこと自体が大変なことであり小さな出来事ではない。津波が主因で電源喪失に至ったことに目を逸らすことに懸命だが、溶け落ちた燃料棒についてはことさら避けているとしか思えない状況が続いている。事故が起こってから今日まで、内部の検証が不可能であり、住民の帰還は見通しすら立たない状況だ。 地震の強さによる建物や細管の破断、抜け落ちがなかったのか、未だに地震の伝達速度とその影響度について曖昧なままだ。炉心融解を認めたのは隠し通す目的が無くなってからだが津波破壊説は譲ろうとしていない。さすがにメディアは事故発生時の電力側学者を登場させることは無くなったが、政府は自公と手を組み官僚を先導役に電力会社・経済諸団体と一丸となり動いている。 国民会議や国民的議論とは何ですか。僅かな会場で極めて少数の意見陳述者と意見も述べられない傍聴者が広告会社のシナリオで国民代表会議に参加している。電力不足がそれほど深刻なら、LED化の為の非常灯の規格化を迅速に進めたりテレビ放送の深夜帯中止や電力会社の燃料は国策契約で低価格交渉を進めるとかかさい事の積み重ねが必要でしょう。 使用済み燃料の永久廃棄の方法を考える事が重要です。また、ベトナムへの廃発輸出は事故後の大臣訪問で加速しました。全て経済団体の利益を優先している事の現れです。 官僚は官僚の世界で独自の社会を構成し、自己の権益を優先した政策を進めているようです。どれほど叩かれようと亀裂の入らない世界で共同生活をしている人達は原発使用済み燃料棒の廃棄プロセス従事も新たな仕事場が確保できたとほくそ笑んでいるように思えてならないのです。 それでも、野田首相は終息宣言をおこなった。放射性物質が出ているのを完全無視した上情報隠しの反省も無いまま進ニ無ニ動いている。
8988	個人	無職	60代	女性	原発は0%にしてください。	原発の再稼働には絶対に反対です。 福島のような重大な事故は日本中、世界中に迷惑をかけました。 数字の上での安全性は確保されても自然の脅威の前にはお手上げです。 また、核のゴミは処理の方法がいまだ確立されていません。 10万年後にまで影響を及ぼすゴミを未来の子孫に残すことは、人類の破滅につながります。 目先の繁栄より命をつなぐことがいかに大切なことか、どうかご理解ください。
8989	個人	無職	60代	男性	原発比率0%（ゼロシナリオ）が最良。 再生可能エネルギーへの政策転換が急ぐべきこと。	「東京電力福島第一原発事故は終わっていない」の文言で始まる国会事故調査委員会の報告は、住まいが福島から90キロ位のところにあり、風向きではまだ高濃度の放射能が飛来する可能性も動り実感します。原子力などという、人間の力では手に負えないエネルギーに手を出すべきではなかったのです。
8990	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー政策においては太陽光、地熱、波力等の利用を本気で検討すべきであり原発稼働に対しては100%反対です。	原発による放射能被害は今や日本中に広がっており、安全を保証出来るものなどなにもありません。放射性廃棄物の処理はなく地中深く埋めるか、隔離するか方法はありません。プルトニウムについては金方も無い半減期が必要です。福島原発から放射能の恐ろしさを学ばなければまた同じ過ちを繰り返すでしょう。放射能の影響はその本人というよりも孫・子の代に出てきます。未来に負の遺産を残さないよう真剣に考えるべきです。
8991	個人	自営業	40代	女性	原発は将来的になくすべき	安全が信頼できない原発は将来的になくすべきです。 自然エネルギーに替えていくべきです。 日本の技術力があれば将来の産業となるとおもいます。 中途半端な日本の政策は替えていくべきでやるからには徹底的に自然エネルギー政策をすすめるべきです。 そうなれば信念のある国として世界からも信頼が戻られるとおもいます。 世界で唯一悲惨な事故があったからこそできる説得力のある政策に転換すべきとおもいます。
8992	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発は全て早急に廃炉にし、使用済み核燃料についても再処理を行わず 直接処理を前提にするべきだと思います。	日本の今後のエネルギー政策に関して、原発の割合は0が良いと思います。 そして既存の電力会社を解体し、地域に合わせた自然エネルギー、地域に根差した企業、その地域住民コミュニティーの間でエネルギーを育てていくべきだと思います。 もちろん、それまでには様々な苦労があると思いますが、 今の日本の現状、既得権保護　地方と未来への押しつけ　ウラン採掘地域からの搾取　などなどそれらを考えれば脱原発依存社会は、人間として当然合理的な選択だと思います。 なによりも未来の子供たちに押しつけをして、現在の一部のヒトたちだけがトクをしている構図は、政策でもなんでもなくただの犯罪だと感じています。
8993	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを選択。福島の事故は、放射性物質がいったん放出されればなすすべのないことを立証した。 放射性物質を無毒化する技術なしに、それを作り続けるわけにはいかない。また事故を起こすリスクはとれない。	ゼロシナリオを選択します。 しかも、2030年まで待たずに0%に到達するよう天囲な方針を政府が勇気をもって選択し、その方向に向かってリードすることを切に願います。 15、20～25シナリオとも問題の先送りである。 根本的問題: 原子力発電は、放射性物質を排出する技術であり、人類が放射性物質を無毒化する技術を持たない以上根本的に危険である。 それを何とか見かけ上問じ込めたように見せかけてそれを安全と称している。 放射性物質がいったん広範囲に放出されてしまえば、コントロールもできずどうなるかはチェルノブイリ、福島の事故が示した通り。 危険であることを学ぶのにこれ以上の事故を経験する必要はない。 日本人のみならず、人類は、核をコントロールできない、放射性物質、使用済み核燃料を無毒化する技術なしに、それを作り続けるわけにはいかない。 解毒剤のない毒です。たかだか人類が100年程度エネルギーをまかなうのに、何万年もあとの子孫にまでこの毒を残すだけ。 現状をどうみているか: 電力は必要だが、原子力発電が必要なわけではない。 今、唯一それを正当化しているのは、代わりがないから使うしかないということだけ。また、代わりがあってもほかの技術のほうがコストが高いと、(廃炉、放射性廃棄物の処理、今後何万年もの間管理するコストを除外して)原子力の優位性を主張する。 したがって原子力発電を継続したい人たちは代替エネルギーが出てこないことを望んでおり、手を尽くしてそれを邪魔しているように見えてならない。 15シナリオ、20～25シナリオに賛同しない理由: 原発の継続稼働は、いつ来るかわからない地震を考えれば、事故のリスクを飛躍的に高めることになる。(野田総理は責任をとると発言したが、どんな責任なのか。事故が起きても元通りにできるのならありがたいですが、そうではないでしょう。) そもそも使用済核燃料を再処理し、回収されるプルトニウム・ウラン等を有効利用する核燃料サイクル政策と組み合わせることにより、準国産電源としての原子力発電の優位性がさらに高まる。 との前提に立ち原子力発電は推進されてきたようだが、この案はだれの目から見ても破綻しており幻想である。 使用済み核燃料の処理の見通しも全く立たない中では、15シナリオ、20～25シナリオとも、今後とも使用済み核燃料を増やし続けるという選択をすることになる。問題のさらなる先送りであり、使用済み核燃料の収容余力を考えれば2030年までにいずれの案も立ち行かないのは目に見えている。何十年たっても実現できない核燃料サイクル政策を、原発の稼働を続けるようどころとするのは間違っている。 原発を建て始めたころには、原発の寿命が来るころには、核燃料サイクルや、放射性廃棄物の貯蔵技術などが確立するという期待に基づいて案を立てていたのかもしれないけど、この50年弱で甘い考えだったことが証明されている。 あと15年で解決できる問題では決してない。 政府がやるべきこと: お金の使い道を変えること。 使い道の主なものは次の2点。 1　代替エネルギーのさらなる開発の推進。 太陽光、風力、地熱等の自然エネルギー利用分野の効率化、低コスト化のみならず、常温核融合、フリーエネルギーなどの可能性も改めて探るべき。 今まで邪魔されてお金をかけられないために発達していない技術が眠っている可能性は十二分にある。 2　そして原子力分野について言えば、廃炉技術の開発の推進。新しい原発を外国に輸出するよりも今ある原発を閉じる技術を輸出するほうが世界に貢献することになる。
8994	個人	自営業	40代	女性	原子力ゼロシナリオを推す理由は社会的、制度的な問題意識からです。	ゼロシナリオを選びます。原子力発電は、使ってはならないと考えます。理由は、放射能が無毒化できないこと、廃棄物の処理ができないこと、核による健康被害が、社会的な意味で、ひろしまながさきを経て、福島の事故においても本オープンに研究がなされていないため、(原爆では政治的圧力により多くの医療関係の情報がオープンにされていない)被曝者を救済することができないことです。これは原子力発電所の安全性を高めても、解決しない問題です。 選択肢には2030年の時点でのシナリオが用意されていますが、原子力をゼロとする、というものを選択したいです。その一方で、原子炉の停止から廃炉作業に取りかかれるまでに、放射能が減るのを待たねばならないため10数年かかる、あるいは30年かかる、ということを考えると、現時点で全原発を止め廃炉にそなえる必要があります。しかし電力会社はそれではつぶれてしまいます。そこに政策提言によって、原発停止が可能となるシステムの導入を求めます。 また、ニュルンベルク綱領を持ち出す必要のあるような、現状の福島のおかれた医療状況は、絆や除染によって目くらましをされていますが、チェルノブイリよりひどく思われます。旧ソ連は住民をコルホーズごと避難させ、避難者の生活と職業を保護し継続させました。子どもをにがしました。しかし福島の避難者は保護されていません。 政治は何のためにあるのかもう一度考えていただきたいです。 産業の空洞化は海外にばらまいた何兆円かのお金と、復興資金で余った何兆円かのお金をつぎ込んで新産業を開拓できるものと考えます。新産業を本気になって考えてほしい。 発送電分離をぜひ実現してほしい。我が家では1万9千円かかっていた電気代を節電により3千円に下げました。意識の差により国民はこのように変わるものだということを知っていただきたい。
8995	個人	会社員・公務員	30代	男性	「(1)ゼロシナリオ」を希望する。	昨年の原発事故が収束できていない中、原発ゼロシナリオ以外考えられない。
8996	個人	家事専業	40代	女性	CO2より直接的に、原発やその前後の核物質からの排熱は、海水温上昇と海流への影響等、温暖化・異常気象の一要因であるのでは？　平時すら被爆前提の原発、無責任さも露呈。誠実な即全廃努力を。	温暖化・異常気象対策として原発が有効というのは本当だろうか？ CO2削減は温暖化対策の一環であり、原発は異款すると言われているが、より直接的に、原発やその前後の核物質からの排熱による海水温上昇と海流への影響等もきちんと踏まえた上で、温暖化・異常気象との関連を判断すべきである。 　福島事故では今まで、そして今後、排熱はいかほどか、把握すらできまいが、平常でも、発電時はもとより、その後の使用済み燃料を冷やすにも長期間、膨大な温排水を海に流す。人口密集地から離れた原発ではコジェネにも限界がある。異常気象が日々深刻な被害をもたらしている昨今、影響調査を待ってなどと言ってはいられない。もちろん現象は複雑だが、だからこそ、この問題もタブーとせず、「温暖化」やCO2や表面的現象の説明だけで片付けずに真摯な検討が必要である。 その他の問題は既に多く言われているので述べないが、今回の事故では非常時対応の無き、情報提供の不誠実さなど、露呈した無責任さは慄然とするほどで、それでも任せるにはあまりに危険な原発、そしてかけがえのないライフライン。 　誠実さと責任感ある体制への刷新を一刻も早く行い、省エネ・新エネ技術と社会的仕組みづくりを進め、安心して暮らせる未来を早急に築くためにも、原発即時撤退(もちろんあと始末の仕事は沢山あると思う。誠実にやれば。)を決断し、軟着陸を誠実に努力して欲しい。(原発再稼働の強引さを見れば、関係者の姿勢次第なのではないかと思う。) 　もちろん自分でも節電している。電化製品の使い方を見直して、ずいぶん電気代を抑えることができた。一人で家にいるより、多くの人と一つ所にいるような過ごし方もいろいろな意味で良いし。
8997	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電は反対です。	原子力発電は反対です。なぜなら自己の対処法が確立できていないのに莫大なコストだけ見ての原子力発電だからです。100%安全な電気であれば可能性は検討の可能性もあるが、それでも次世代を考えればクリーンエネルギーを活用すべきです。世界で唯一の被爆国　日本、コストと産業だけで原子力を語るのは　おかしいのではないでしょうか？？
8998	個人	会社員・公務員	30代	女性	2012年に脱原発、依存ゼロにしてください。大飯原発を2012年中に停止、その他停止中原発は再稼働しないでください。地震が多発する我が国では、原発の安全性は確保されません。	2012年に脱原発、依存ゼロにしてください。大飯原発を2012年中に停止、その他停止中原発は再稼働しないでください。地震が多発する我が国では、原発の安全性は確保されません。
8999	個人	会社員・公務員	60代	女性	これからの日本に原子力発電所はいりません 原発0が望ましいと思います。	私たちは、今まで何も知らずただ原子力は安全で良いものだと思わされてきました。もちろん自ら学ばなかった私たちの姿勢問題もあります。 しかし、311の福島の事故を受けて今ここで変わらなければ、いつ変わるのでしょう。 今後の日本には原子力発電所は一機も必要ありません。 自分たちで、自分たちのエネルギーの事を考え、自分たちで行動をして行く。 その為にも国として正しい政策をしるして欲しいと思います。
9000	個人	会社員・公務員	20代	男性	2030年に原発ゼロシナリオを支持します。	火力発電のコスト、設備を整えるための時間、エネルギー構成が偏ってしまい不足の自体で電力を賄えなくなるリスクを考え、 再生可能エネルギーへの移行計画の目処が立つまで原子力発電も期間限定で稼働させるのはやむを得ないと思っている。 ただ政府が掲げる2030年よりももっと前に原発ゼロにしていただきたい。
9001	個人	会社員・公務員	50代	女性	「原子力依存度0%」を支持します。福島第一原発の事故は「人災」です。東電と政府の人命軽視の態度が起こした事故です。子々孫々にまで影響を与える原発はすぐにやめるべきです。命と健康に勝る物はありません。	そもそも日本政府は国民に十分に知らせもせずに国土を一周するように54基もの原発を作りました。いつの間に、こんなに！！　正直言って驚きました。関心を持たなかった国民が悪いのでしょうか。私には意図的に国民に知らせずに政府が作ってきたとしか思えません。この地震大国において狂気の沙汰です。 　日本には豊かな自然があります。今すぐ火力，水力，地熱，太陽光など再生可能な自然エネルギーに政策を転換すべきです。安全になるのに何万年もかかるような物を子孫に残すべきではありません。しかも今現在，核廃棄物の最終処理方法も見つかっていないではないですか。極めて危険な「核のゴミ」をこれ以上ださないでください。核廃棄物の一時保管地域になっている人々を危険な目に遭わせてまで私は電気をほしいとは思いません。国民は納得できれば，節電に協力もする。今までの使いたい放題電気を使う生活を見直すこともできると思います。 　それでも政府が原発に固執するとしたら，裏の意図があるとしか思えません。それは，「核兵器を持ちたい」ということ。今は，憲法9条と「非核3原則」があるから，声を大にして「核兵器を持つ」とは言えないでしょう。でも，原発をもっていれば，いつでも核兵器の製造に転用できると聞きました。もしそういう政策を隠しているのなら，とんでもないことです。それこそ，国と国民の命を滅ぼすつもりですかと言いたい。 　今回，政府がパブリックコメントを募集したのはある程度評価できますが，期間があまりに短いのではありませんか。昨日のNHKの番組で香山リカさんが懸念していました。「政府はこういうつもりでこのパブリックコメントをとっているのか，意見は聞くけど，決めるのは政府だとなるのではないか。」というようなことだったと思います。私も同じ懸念を持ちます。そういうことのないように判断のための十分な資料と時間を国民に提供してください。そしてとる以上は国民の声を重視し，最終的に国民投票をして決めてください。デンマークでは原発を作るかどうかを決定するのに3年かけて国民的な議論をしたそうです。そのためにデンマーク政府は原発のメリット，デメリットを対比した資料を国民に提供したとNHKの番組は伝えていました。日本政府にもそれを求めます。
9002	個人	会社員・公務員	50代	男性	どの選択肢も反対です。全原発を即時停止し、廃炉とする計画を策定して下さい。	福島第一原発の事故原因も確定されていない状態で、多くの人々が避難生活を余儀なくされている中、暫定の安全基準も満たしていない大飯原発を再稼働させた首相の判断は間違っています。 放射性廃棄物の処理方法にも明確な安全指針と将来計画がない状態で、原発に依存したエネルギー計画はここで断ち切ることが、日本の安全と国民の生命を守るための唯一の道と信じます。
9003	個人	会社員・公務員	30代	女性	「エネルギー・環境に関する選択肢」に対する御意見の募集（パブリックコメント）原発再稼動について	電力自由化すれば、日本のエネルギー産業も発達します。 原発稼動＝大企業に仕事を振れば、地域独占企業はまたチヤホヤされ、同じことを繰り返し、いつか日本のエネルギー産業は取り残されると思います。 電気料金値上げにしても、地域独占でなければ全く構いませんし、原発も動かしていただいて結構ですが、地域独占で、いざ事故が置き、国民が被害を受け、しかし賠償金や除染等は税金から・・・など、いい加減にして欲しいです。 百歩譲って、電力自由化していただければ、何も望みませんので、お願いいたします。
9004	個人	無職	60代	男性	原発事故は取り返しがつかない。福島を見ればわかる。原発をストップすることを決断するべきである。	原発をストップすることを、次の産業を作ることにもなります。国民は電力不足などの不便をあえて引き受けます。
9005	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロ・シナリオ。原発の安全性が信頼できないため。	わたしは原発の「ゼロ・シナリオ」を選びます。理由は、原発の安全性の妥当性には問題があると思われ、信頼できないため。また十分な科学的な根拠を欠いた段階での、不十分な安全対策による原発の再稼働なども支持できません。
9006	個人	その他	50代	男性	原発について、 原発の再稼働はしないでください。自然エネルギーを増やして下さい。	福島を311以前に戻す事が出来ないのに、再稼働なんて狂気のことと思います。 すぐ中止して下さい。 再稼働はせず、既存の原発施設内で廃炉と、自然エネルギー設備の構築を同時に行なえれば、現在の雇用の問題もなんとかなると思うのです。
9007	個人	自営業	50代	男性	原発は　速やかに　廃炉にすべきです	なぜならば　1995年あたりから　日本は地震の活動期に入っており　15年に一度は大きな地震がどこかで起こります　　世界の地震頻度をみたときに　世界の多くの科学者が　言っています 「こんな地震大国に　原発を　置くこと自体　おかしい！」 日本人には　授かった　すばらしい智慧があります その智慧を活かすと　危険な原発は　いらないはずです

9008	個人	その他	50代	女性	原子力発電を段階的、計画的にゼロにする案に賛成。使用済み核燃料の処分と廃炉の技術が確立されていない今、次世代に研究開発、莫大な維持管理の労力・費用のつけを回すよりも自然エネルギー発電のほうが実現可能。	6月の聞ずっと全原発が止まっていても日本に電力不足はおこりませんでした。大飯原発が再稼動したあと、関西電力は国民に節電を要請しながら火力発電所8基をとめました。それでも電力不足は起こりません。本当は電力が不足しているから再稼動が必要なのではのではなく、火力発電では赤字になるからだと関西電力の人が言っているそうです。つまり日本に電力は足りているが、原発が止まると電力会社が赤字になる、だから安全が確保されていなくても無理やり再稼動という政府の意図が見えてきました。 これからも次々原発が再稼動されるでしょう。本当に安全を確保したとみなされるためには莫大な費用をかけて防潮堤、免震重要棟、ベントフィルター設備などを作り、今は600ガルにしか耐えられない原子炉を2500ガルの耐震性にし、国民は原発災害のために避難訓練を毎年行い、そのためにどんどん電力料金が跳ね上がり、自治体の大切な税金が使われます。電力会社や原発会社は総括原価方式によってさらに莫大な儲けをあげ、原発立地自治体には中たかな交付金や寄付金が与えられますが、一方で、大多数の国民は重い税金と電力料金に苦しむようになります。電力会社と原発関連会社以外の産業は衰退します。こんな偏った経済政策が日本の経済を安定させるでしょうか。 ただでさえ日本の電力会社は独占状態。その上に原発の安全性の向上を理由に世界一の電力料金をさらに高くし、他の産業を圧迫し続けていきます。 また、原子力発電は火力や水力と比べて発電コストが安くないことを政府の検証委員会が検証しています。 こんなに高いコストがかかるのに、わざわざ危険な原発で電気を作る必要があります か？ 原発は事故をおこさなくても、存在するだけで、長期間にわたる低線量内部被曝によって、近隣の人々の健康を損ねることは世界の権威ある医者や科学者が膨大な客観的データをもとに証明しています。チェルノブイリでも、未だに低線量で居住可能とされた周辺地域で出生した子供のほとんどに先天異常や心臓疾患、甲状腺がんなどが発症しているという結果が出ています。 日本でもここ10年うなぎのぼりにがんや心疾患が増えているという理由に、原発があることに疑いの余地はありません。 原発から出た使用済み核燃料は、あと10年もすれば核燃料プールにおさまりきれなくなります。でも、未だに最終処分場も決まらず、処分の方法も確立されていません。うまく保管しても2億年以上たたないと放射能が減らない核種もあります。次世代がなんとかしてくれるだろう、などと問題を先送りしていては1000年に一度の大地震が起こって、日本中どころか世界が破滅します。 （今では100年に一度日本では大地震は起こってきたという地震学者の見方が主流です） 「原発は稼動していなくても危険だから、廃炉の技術がまだ確立していないからとりあえず稼動させて今、儲けましょう。経済を、生活を守るために。」 そういう安直な考えに固執していると、4年以内に起こる首都圏地震、東南海プレート地震が起こって福島4号機の核燃料プールが崩壊してしまいますよ。 一刻も早く危険な原発を一つでも多く廃炉にする計画を立ててください。たった今廃炉を決めたとしても早くて30年後にしかなすことができません。一気にやめることはできません。ドイツのように新しいもの、故障の可能性の少ないものはしばらく残しても、計画的になくしていってください。目標は「残す」のではなく「全てなくす」です。儲け至上主義の電力会社まかせではこの改革はできません。官僚のいいなりにならないで、国民の命を一番に考えた政治をお願いします。命があっての経済政策です。 再生可能エネルギーが不安定で儲からないという日本の電力会社の言い分は間違っています。世界では立派に採算の取れるプロジェクトが生まれています。
9009	個人	その他	40代	女性	大飯原発再稼動について反対の意志を申し上げます	昨年3月11日の東日本大震災による福島第一原子力発電所の災害事故が起こって以降、国として放射能汚染に対する、国民への、報告、避難、予防、については、何一つとして、常識的に正しい解釈の対策が取られていないという、大多数の国民的認識の意見があるにも関わらず、このたびの大飯原発を再稼動するということは、野田総理大臣始めとする国会議員、ならびに官僚のみなさまの、人間としての生きる権利に対する認識等を疑う、暴力的な決定と思わざるを得ません。 福島第一原子力発電所の1号機～6号機までの事故直接に対する収束、ならびに未だに国からの具体的な避難指示と対策が出ていないために、半径80キロ圏内に在住を強いられている住民たちに対する補償がなされていない状況で、地震大国であるこの日本国において、なぜ、再稼動をする必要があるのか、再稼動を決定したことが世界的にどれだけ嘲笑の対象になっているかを、どのようにお考えなのか、国民に正しい説明ができているとは到底捉えられない状況にあります。 半径80キロ圏内のみならず、日本国民に正しい情報を流さずに、避難させなかったために、これから先に起こるであろう、日本人の死亡率と原因について、世界に日本人を被験者として売ったと言っても過言ではない状況で、なぜ、大飯原発を再稼動させなくてはいけないのでしょうか。 今や、世界は、原発はもう推進していけるものではない、という方向で走り始めています。放射能汚染されている日本が、どの国よりも、まず、反原発エネルギー推進のモデル国として真っ先にスタートをし、世界がそのあとに続くという範を切ることができるのは今が最大で最高の機会と考えます。 以上の理由により、大飯原発再稼動決定に対する反対、ならびに、稼動の即時停止を求めます。
9010	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを支持します。大飯原発は即時停止を求めます。	(1) 5月5日以来約2か月、原発ゼロでやってこれた。 (2) 電力が足らないというなら、オイルショックの時のようなテレビの停止など、できることはたく　さんある。 (3) それでも電力が足らないと言うなら期間限定で原発を動かすべき。 (4) 仮に原発を動かすなら安全性に十分注意をはらわなければならない。活断層があるとされる大飯　原発などは動かす前にきちんと調査すべきではないか。それができない原子力行政は信頼が置け　ない。 (5) いずれ枯渇する石油、ウラン鉱に頼らない新しいエネルギー源の開発に勤めるべき。 (6) 地熱発電をはじめ、日本の自然環境を生かしたエネルギー源の開発を急ぐべきである。
9011	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロシナリオです。 今すぐ原発ゼロを強く希望します。	原発ゼロシナリオを強く希望します。 日本は唯一の被爆国です。 あんな悲惨な目にあっているのに、なぜ原発を推進するのか 全く理解できません。 省エネルギーの更なる取り組み強化、自然エネルギーの推進、 現在の地域独占型の電力システムの改革をお願いします。
9012	個人	自営業	30代	女性	原発由来の電気は使いたくありません。原発はゼロにして下さい。	原発の発電後の廃棄物の処理が確立されていないまま稼働を続けて欲しくありません。　今現在建っている原発の廃炉と廃棄物の処理をどうするのか、明確に示して下さい。　そして何より嫌なんです。どう理屈をつけても嫌なんです。
9013	個人	パート・アルバイト	40代	男性	福島第一原発の過酷事故を受けて次世代のエネルギーは人類と自然生態系に極力そして早急に持続不可能な影響を及ぼさないエネルギーを選択する必然性がある。原発を捨て、再生可能エネルギーに転換すべきです。	人類は原発のような制御できない力に手を出すべきではない。そして核兵器と原発の被爆国である日本は核のない社会を世界に先駆けてつくるべきである。
9014	個人	会社員・公務員	60代	男性		原発依存度はゼロとする。 停止した原子力発電所は運転再開せず、廃炉にする。 早急に再生可能エネルギーを開発利用する。
9015	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオが妥当です。	早急に再生可能エネルギー等代替エネルギーの技術開発を国策として促進し、世界に誇れる輸出産業とすることが国益に叶うと思います。 原子力技術開発は、廃炉や危機管理上継続が必要ですが、国際的にも将来的には再生可能エネルギー等の代替エネルギーによって駆逐されていくため、国の基幹産業として位置づけるのは不適切です。
9016	個人	無職	70代	男性	「ゼロシナリオ」に賛成。2030年どころか、なるべく早期に全廃すべきであり、それが可能であると考える。ゼロシナリオが不可能だという人、反対する人たちへの反論という形で意見をまとめた。	原発は有事に対して制御不能である事実が判明した今日、唯一の被爆国である日本が世界の先端を切って原発の全廃を早期に実現し、廃炉と使用済み核燃料処理および代替エネルギー開発において官民一体となって日本の持つ技術力を発揮し、世界に示すべきであると考える。このゼロシナリオに対する主な反対意見とそれに対する私見を記す。 （1）"原発を停止すると電力が不足する" 日本は今まで電力会社の戦略により、過剰供給の電力に慣らされてきた。しかし、この半年を顧みると、全原発が停止しても日本中何も不都合は生じなかった。 電車が止まったり、工場がストップしたこともなかった。 電力の総供給量と総需要量に関しては正確な数値を規制官庁で公表すべきであり、節電目標とか計画停電などと称して原発再稼働の正当化のための手段として数字を操作するのは間違っている。 電力会社は数多くの原発を作ってしまったために、従来、いくつかの火力発電所を停止させていた。原発停止後は不足分を補うためにそれらの火力発電所を再稼働させたが、夏のピークを除けば、それで電力は足りている。現に、関電は大飯原発を再稼働した後、再開していた火力発電所を再び停止させた。たとえば東電は、企業の自家発電能力、揚水発電、停止していた発電所を見直すことによって、今年の夏は計画停電も節電の目標も設定することなく、原発ゼロでもこの夏が乗り切れることを証明している。 以下で述べる再生可能エネルギーと最新式の火力発電所が稼働するまでの間は、政府が正確な需要と供給を把握し、使用していない発電所や他の電力供給源を検討し直すことによって、電力不足を解消することが可能である。 （2）"再生可能エネルギーは、不安定であり、3～4%にとどまっている" 　風や太陽に依存するから不安定という見方は近視眼的である。それだけに頼るならともかく、水力も火力も存在し、地熱など他の再生可能エネルギーでも発電しており、電力会社はそれらの長所短所を生かしてミックスして供給するため、「風が吹かないと電気が来ない」などというのは間違い。また、現在、風力や太陽光による電力が全体の3～4%しかない、今後も期待できないという見方も間違っている。日本のメーカーが最初に太陽光パネルを発明した。しかし、その後原子力中心の電力政策のため、日本の太陽光発電は国策として取り入れられず、あっという間に韓国、中国などに追い抜かれてしまった。原子力と同じような手厚い育成と支援がなされていれば、太陽光や風力発電のウェイトはもっと大きいものになっていたはずである。買い取り制度のほか、発送電分離や電力小売りの自由化などの仕組みが確立すれば、再生可能エネルギー関連の産業は大きく成長する　　山地、海岸、海上等の大規模な風力発電、および耕作放棄農地などでのメガソーラーのほか、地熱発電、バイオマス発電、波力発電、小水力発電など、先入観にとらわれず、官民学が一致協力して研究、開発、推進すれば、35%は必ず達成できる。 （3）"経済活動が低下し、経済成長が阻害される" 原発を全廃しても、従来通りの電力は確保でき、徐々に実現する新鋭の火力発電と再生可能エネルギーによる発電で今後の経済成長を支えるのに十分な電力供給は保障される。さらに従来の経済活動のほか、再生可能エネルギー関連の産業が活性化し、その関連分野は広く、波及効果は大きい。たとえば、日本の誇る蓄電池 や電気自動車、スマートグリッドなどの関連技術もその一例。 同時に、廃炉作業と使用済み核燃料処理という避けて通れない分野に日本の技術力を生かした産業も生まれる。これらの産業分野は国内にとどまらず、海外でも必要になる産業であり、日本がいち早くこの分野でのリーダーシップをとることができる。 原発が世界的にも廃炉に向かうのは時代の趨勢であり、後進国に原発を輸出するなどという姑息な経済活動はやめて、今後各国で必然的に発生するこの分野に日本の技術力を集中させれば、独自の技術で世界に貢献することができる。福島の原発事故の時に、いち早く提案し、貢献したフランスのアレバ社の例をあげるまでもないであろう。 （4）"化石燃料はコストが高く、CO2の排出量が増加する" 「火力は高くつく」というのは、日本の九電力会社が競争してアラブ諸国から輸入しているためであり、韓国のように国が一括して購入すれば半分近くになるという。また、アメリカのシェールガスが大量生産されるようになったため、天然ガス市場も下がってきた。日本近海でも、シェールガス、シェールオイルが大量に見つかっている。 最新式のLNG火力発電所は、CO2排出量が石炭や重油と比べて格段と少なく、その日本の技術は世界のトップをゆくものである。すでに、東京湾岸や大阪でその建設が計画されているが、最新式の火力発電所は原発に比べて建設コストも維持費も少なく、短期間で建設可能である。今後は旧式のCO2の多い火力を廃止し、新鋭のLNG火力発電所を建設すべきである。 （5）"節電は困難" バブル後、日本人は湯水のごとく電気を使う生活に慣らされてきた。「オール電化住宅」と「待機電力」がその一例。　我が家の2LDKのオール電化マンションは、60Wの自熱電球のダウンライトが40個もあり、従量灯B の80A契約になっており、無駄な電気をどんどん使用してくださいという設計になっている。こういう無駄なオール電化住宅というのは東京都だけで何十万軒もあるという。また、最近のほとんどの電化製品は待機電力を必要とするようにできており、知らないうちに無駄な電力を消費している。 無駄な電力消費が習慣となっているものは、やめるように国がガイドすべき。 個人個人の節電意識も重要だが、業界で、自治体で、国で考慮すべき節電対策も重要。 たとえば自動販売機の業界は率先して、無駄な電力を廃止し、かなりの節電効果をあげた。
9017	個人	会社員・公務員	50代	男性	要望　1）発電と送配電の分離を確実にすみやかに実現する。2）安全性が担保されない原発はすみやかに廃炉する。3）グリーンエネルギの開発普及を促す、税制などの施策をおこなう	要望　1）発電と送配電の分離を確実にすみやかに実現する。2）官僚、原発ファイミリーなどの利権にかかわる団体の影響を排除した独立組織によって、原発の安全性判断をおこない、安全性が担保されない原発はすみやかに廃炉する。ポイントは、独立組織ができるかどうかである。3）グリーンエネルギの開発を促す、税制などの優遇策をおこない、グリーンエネルギーを持って国の経済発展に資することができる施策を行う。 民主主義の手続きを得ているふりに見せかけた、（官僚も含めた）利権団体による利益誘導が目にあまる。特に、審議会において秘密会議がおこなわれていたり、いまだに電力需給バランスについての情報を完全公開しない電力会社など、あまりに市民を無視したことが行われている。 有権者の投票により選ばれた議員のみがこの状況を改革していくことができるのであり、議員には大いに期待する。
9018	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発は即時ゼロにして欲しいです。30年であればもちろん0にできると思います。	これ以上の原発は増やしてほしくないし、 設立後40年を経過した原発を動かすべきではありません。 放射能のゴミをこれ以上増やしてはいけない。子どもや後世に処理を押し付けてはいけない。少なくともこれ以上は、という思い。また海外に対して、 原発事故を起こした国として、脱原発を明確に表明して信頼を回復したいと思う。 明確な確実に中ぶとげなければならない目標として、原発0にすべき。 どんな困難が伴おうと、二度と原発事故を起こさないために、原発に依存すべきではない。 いくら政府が安全宣言しても、子供をもつ親は安心はできない。地震がこんなに増えているのに、何十年も前の安全神話で作られた原発が安全だとは思えない。
9019	個人	無職	40代	女性	原発の無い世の中を望みます。再稼動した大飯原発も、夏季の電力消費ピーク期が過ぎたら運転を停止してください。	未だ核廃棄物の安全な処理方法が無い以上、核の平和的利用は絵空事でしかありません。
9020	個人	その他	70代	女性	地球と人類の未来のために原発ゼロを選択すべきです。	★使用済み核燃料はじめ核のごみを処理できない現状で原発はありえません。 稼動しながら処理技術が完成するのを待つのですか？ ★地震列島日本に安全な原発立地はありません。 ヒューマンエラーを含め、絶対の安全はない。そして事故は全地球に影響を及ぼす取り返しのつかないものとなります。3・11の後も安全神話が続いています。「過酷事故が起こるまでは安全」ですか。福島の検証も不十分なのに、「地震対策は万全」ですか。 ★経済問題と人類の存続にかかわる原発問題をならべないで。 原発につぎ込むお金を再生可能エネルギーの開発、発展に使えば、経済的な展開も望めるのではありませんか。原発関連の金儲けには及ばないでしょうが。 原発存続の論拠に火力発電のCO2問題があげられますが、研究開発に資金を投入して日本の優れた技術をさらに高め、地球を救ってください。原発を輸出するのではなくCO2減の技術を輸出しましょう。世界に尊敬される国になるでしょう。 ★核の平和利用という言葉に惑わされてきました。原子力基本法に書き入れられた文言「安全保障に資する」で目が覚めました。プルトニウムを溜め込んで原子爆弾をいつでもつくれると誇示するのが抑止力になると思えません。世界ことにアジアの国々の疑惑を引き起こすだけです。「唯一の被爆国として…」という言葉をを常套句となく、地球の未来を牽引していく日本の心意気として具体的に示したい。憲法の理念に基づく外交力を発揮する政府がほしい。草の根の市民として声だけでなく、一票を有効に使いたいと思います。 ★節電について 個人のレベルでも節電するにやぶさかではありません。その上で、ただ我慢を要求するだけでなく、電力を使うあらゆる機器、環境の省エネ化に、頭脳、技術、資金を集中することで大きな節電が生み出せるのではないでしょうか。市場の活性化にもなるでしょう。ものづくり日本の出番では？
9021	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオ 2030年までのなるべく早期に原発比率ゼロ 最終的に再生可能エネルギーと化石燃料からなるエネルギー構成 経済的負担が重くなっても高水準の再生可能エネルギー、省エネ、ガスシフトを実施	将来にツケを回すような原子力発電はもういりません。コストが上がっても安全な発電でできたエネルギーを希望します。子供に残す未来を胸を張って渡せる未来にしたいから。今、原発関連に使ってきた予算を再生可能エネルギーにシフトし、再生可能エネルギー分野でのイノベーションを起こしていければ、コストダウンも可能だと考えます。難しいことかもしれないが、そこにチャレンジしていく姿勢がこの国の未来を明るいものとしていくと信じています。 今回福島第一の事故で国土の一部が失われました。相当長い年月、人が住めなくなってしまいました。こんな悲劇は二度と起こしてはいけないと思います。原発がある限り、その可能性はゼロではありません。想定外のことは起こるんです。そのことを今回学んだはずです。であるならば、事故が起きるとリカバリーするのに膨大な時間・お金がかかる原子力発電から離れるべきです。 経済性第一での原考から変化していくチャンスです。豊かであることと便利であることはイコールではないし、豊かで便利だから幸せであるということではないと思います。 脱原発はチャンスになると思います。新しいマーケットを創るはずです。後ろ向きな脱原発ではなく、エネルギーのビッグフロンティアとの姿勢で、前に前に進んでいきましょう！
9022	個人	その他	40代	女性	原子力発電はやめてほしい。全ての原子力発電所をすぐ廃炉にすることを求めます。	福島第一原子力発電所の事故で、原子力発電の危険性がよくわかりました。大きな地震の多発する日本では原子力発電は大変危険です。廃棄物処理、事故後の対策など、大変な経費がかかることもわかりました。一方これ以上被害をださないと言えるだけの安全性は証明できていません。
9023	個人	自営業	50代	男性	原子力発電所に反対	核のゴミの捨て場も無いのに、再稼働してゴミを増やすのは理解不能である。自然エネルギー発電で世界のトップになる国を目指して下さい。

9024	個人	無職	70代	男性	（1）日本の即刻原子力発電はゼロ(0)にすべきこと （2）エネルギー政策では、ドイツが成功した「GNPは伸ばし、エネルギー消費量は減少させる（日本は増加）」方法を学び、それを実行すること。	（1）の理由 膨大な放射能を発生する使用済み核燃料が溜まったままにして、これ以上原発を運転するのは、それこそ現実を直視していない。その危険性は福島4号炉でお分かりの通り。 原子力発電ではCO2は発生しないが、発生する熱量の1/3しか利用できず、残り2/3で海水を温めている。これが北極と南極の氷を溶かしている原因の一つだから。 （2）の理由 ドイツは、福島原発事故以降原子力発電を止めたが、2012年2月には、原発フル稼働のフランスへ電力輸出超過となった。ドイツの再生可能エネルギー電力量は既に20%に達している。この成功例から、原発なしでもやれるのである。（出典　毎日新聞2012年2月20日　東京夕刊　タイトル　ドイツ:脱原発しても…電力輸出超過　再生エネ増、消費減で） http://mainichi.jp/select/world/news/20120220dde001030011000c.html さらに、京都大学の一方井誠治教授は、「ドイツは1990年以降、GNPが伸びているのに、エネルギー消費量が減少している。一方、日本では、GNPは伸びているが、エネルギー消費量も伸びていること」を明らかにしている。 http://seneca21st.eco.coocan.jp/working/ikkatai/36_03.pdf 一方井教授の提案のように、日本もドイツのように、GNPを伸ばしてもエネルギー消費量が減少するような政策に転換すべきである。今まさに官民ともに、エネルギー維新が必要である。政府は、ドイツのエネルギー政策のアラ探しは止め、上記の事実を受け入れて、ドイツの政策を取り入れるべきである。官僚も外国の成功例があれば政策化しやすいでしょう。経団連は、エネルギー消費量を減らしながら、GNPを伸ばす方策がないのなら、不要な団体である。
9025	個人	その他	40代	男性	原子力発電所は今後いらない。再稼働絶対反対。	1.東日本大震災後の計画停電は、不要であるとの報告あり。 それを知っていながら隠している政府は信用にあたいしない。 2.核燃料の廃棄施設もないのに原子力発電とは片腹痛い。 3.ヨーロッパ諸国は脱原発なのに何故再稼働？ 4.今回の震災での教訓がない 5.一部の企業の利益のための原発はおことわり
9026	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発0%。再稼働反対。	原発の安全性は保障されておらず、廃棄物処理も未解決。建設から廃棄までみると原発は高コスト。大地震があれば、被害は甚大。省エネと再生可能エネルギーの拡大、コージェネレーションの拡大で原発0%でも温室効果ガスの削減は可能。
9027	個人	パート・アルバイト	40代	女性	ゼロシナリオを支持する。技術しかり運営側が国民とのコンセサスを築くための情報を提供してこなかったことは問題。事故の責任を取れない組織に、原子炉を再稼働させる二度目のチャンスは与えることはできない。	【事故の責任を取ること】 日本にはエネルギー資源がない。よって原発を選択したことは日本国民全体の責任であるかのような言い回しに違和感を覚える。 地球温暖化がCO2排出によるものであれば化石燃料は少ないほうがいいし、化石燃料を決まった国に頼ることには国際関係でリスクがあるが、それ以上にチェルノブイリ、スリーマイル、フクシマの被害は、事故一発が国を滅ぼす事態に成り得ると教えてくれた。 震災前までの選択肢が、国として安全で安心な再生エネルギーを選択したいが難しかったため原子力を選択したのならば、原子力の危険性を承知で54基の原発を地震列島に作ったことになる。米国GE技術者がマークIの構造に欠陥があると指摘をしたことをスルーして安全なはずの原子炉の設計変更を拒んだ人物、安心安全な夢のエネルギーと謳ってきた人物、関係マスコミが責任を負うことではないだろうか。故人であれ彼らの名前を明らかにし、責任の所在を明確にされたい。 【計画の失敗の責任を取ること】 7月5日に国会事故調が福島第一原発事故は人為的なものにより引き起こされたと結論付けた。40年間安全対策をしていなかったこと、そもそも地震列島に原発を建設したことは『エネルギーの選択の余地がなかった』事とは別な問題であり、計画上の立地検証の問題であった。その建設計画もさることながら、そもそも日本の原発エネルギー計画の根本を揺るがす核燃料サイクルの要であるもんじゅは稼働から既に18年費やされ未だ成功していない。このような状況で2010年に2030年までの原子力比率を5割に増やそうとしていた根拠とは一体何なのか。費やした金額、成果を明確に説明されたい。 【隠ぺい体質】 震災後のお粗末はもはや東電も国も保安院も組織として機能していなかった。『事故直後の昨年3月17～19日、米エネルギー省が米軍機で空から放射線測定（モニタリング）を行って詳細な「汚染地図」を提供したのに、日本政府はこのデータを公表せず、住民の避難に活用していなかったことがわかった。放射性物質が大量に放出される中、北西方向に帯状に広がる高濃度地域が一目でわかるデータが死蔵され、大勢の住民が汚染地域を避難先や避難経路に選んだ。』（朝日新聞デジタル　2012年6月18日） 震災から1年以上たってこのような情報が少々と出てくること自体、組織として崩壊している証拠である。またこのような被爆者の健康被害を過小評価し死者や病人の存在を未だ明らかにしていない。外国紙が公式に放射能由来の死者がゼロという記事を書いていた事に驚きと不信感が募る。 No one is officially recorded as having died as a direct result of the meltdowns. （skynews.com.au　2012年7月2日） 【未だに放射能汚染が人体に与える影響を認めない体質】 原発事故による放射能汚染は風評ではなく、現に存在する一民間企業が起こした公害汚染であって政府は避難地域から外れた地域で年間12～24ミリシーベルトの高濃度汚染地域に今でも子供達を避難させず、年間100ミリシーベルトまで安全で安心であると言った情報を流し生活を強要している。こうした政府の風評被害によって既に実害も出ている。福島集団疎開裁判では平均年齢が10歳の福島県の子どもの35%に嚢胞が発見されたと北海道深川市立病院内科・医学博士の松崎道幸氏の意見書が出ており、福島調査の「嚢胞」保有率は過去のどの調査よりも高率であったという。 エネルギーの『国の豊かさやあり方を決める国民的選択』の中に原発事故によるこうした子供たちの健康被害の説明が欠損していることに対して猛烈な怒りを感じる。
9028	個人	自営業	30代	女性	原発はすべて廃炉にし、原発に頼らない　世界に恥ずかしくない「日本」 でありたい。	2011年3月の時点で、もし「もともと日本に原子力発電所がなかったら」 と何度も思った。大きな地震の爪痕もひどかったが、福島については まったく終わりが見えず、まさに「チェルノブイリ」だった。 　福島の人々がどんな生活をしているか、どんな不安を抱えているかは 私がいちいち説明をする必要もないと思う。 　もし、内閣にいまの政治家に人の心があるなら、 原発を再稼働するなんてことはとても決められないと思う。 　世界が日本の行方を見守っている。 あまり恥ずかしいような結論は出さないでほしい。
9029	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発から地熱・火力・水力・風力・太陽光発電へ	昨年の福島原発事故によって、一部地域はこの先何十年と人の住めない土地になってしまいました。危ない原発は必要ありません！ 地熱・火力・水力・風力・太陽光など原発以外の発電方法を充実させてください。 電気が足りないのであれば、昔に戻ってもネオンもエアコンも我慢すればよいのです。 先ず原発ありきの政府や経済界は全く信用出来ません? 大飯原発を一日も早く停めてください。
9030	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力発電をつかわなくても、電気はつくれるので、人類が制御できないものを稼働するのはやめるべき。	エネルギー政策は国のリーダーシップが大変重要。日本が原子力発電をやめると覚悟を決めれば、私たちは、生活のレベルをおとすことができる。びくびくしながら暮らしつづけるより、不便でいいので、もっと安心した暮らしをしたい。日本は昔から地震国であり、地震の活動時期に入ったという説もある。テロをおこされなくても、電源が喪失するだけで原爆になるものを自分の国に54基も抱えてしまった。被ばくしてしまうなら、経済もお金も意味がない。健康に生きてこその経済だと思う。
9031	個人	会社員・公務員	40代	女性	「2030年に原発ゼロ」を選択します。ただし、最長で2030年までとすべきだと思います。	「2030年に原発ゼロ」を選択します。ただし、最長で2030年までとすべきだと思います。今後、18年間の時間があれば、日本の技術で最善を尽くせば再生エネルギーの活用は世界をリードする実用性あるものに実現可能だと思います。今まで原発に注いできた技術と資金を産業経済界と政界は再生エネルギーへと本気になって切り替えるべきです。使用済み核燃料のことを考えると原発で未来が開けるとは思えません。
9032	個人	会社員・公務員	40代	男性	政府 国が脱原発 脱化石燃料を宣言し官民一体となり 数十年かけて日本国土上から原子力発電所と火力発電所をなくしていく	世界一の原発大国アメリカの原子炉の数は約100基強、日本で今稼働可能なのは約50基強、アメリカの土地面積は日本の約25倍 アメリカの国土の約25分の１の面積にアメリカの約半分の原発の数 世界中の１年間の地震の約10%が日本列島の近辺で起こっているといわれています！ 危なくないですか？ 今 大事な事は政府主導で国民の総意のもと脱原発 脱化石燃料を目指す事だと思っています（原発容認派 の人も含めて）政府と国民が脱原発 脱化石燃料を目指すからこそ民間大手メーカーや各電力会社も動いて官民一体の国家プロジェクトとして脱原発 脱化石燃料を推進していくんだと思います 今 大事な事は原発がなければ日本はやっていけないという洗脳を解いて どうすればエネルギ ー問題を解決して脱原発 脱化石燃料に持っていけるかを政府や国民１人１人が考えることだと思います 原発容認派の人も今の生活レベルを落とさないで脱原発 脱化石燃料できるならしたいと思っているはずです 生活レベルを落とすのがいやなので苦汁の選択として原発を受け入れてるんです 自然災害なんかなかってもドンドン増え続ける放射性廃棄物の処理方法や老朽化原発の廃炉や 解体方法なんかの この先 どうしていいかわからないような 難問が山積みの袋小路に入っていくような原発を苦汁の選択として この先も受け入れていくのですか？ 私達の親が今の福島の原発問題を私たちに渡したように私たちの子供や孫に 私たち以上のとてつもない難問を渡すのですか？ 今 この瞬間こそ国民総意のもとにまず脱原発 そして脱化石燃料に国家プロジェクトに持って いけるとは思わないですか？ 日本の技術は 年間予算 数兆円かけても数多くの自然エネルギーの実用化は無理な技術ですか ？ 私は お金をかけて大手メーカーが本腰いれて技術開発すれば世界中に輸出できる次世代エネルギーの開発や実用化が実現すると思っています 理想論に聞こえるかもですが理想を追っかけてこその現実ですし この先 日本が生き残るには これしかないと思っています
9033	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを支持します。	化石燃料が残っているうちに、再生可能エネルギー等の開発・普及を進め、大地震でまた原発事故が発生する前に、原発の全廃を進めるのが最善の選択だと思います。 福島の教訓を生かすのであれば、「原発を廃止しない」という選択肢は考えられません。
9034	個人	自営業	40代	女性	シナリオ１の原発ゼロ シナリオを支持します。 原発の即時永久停止、2030年を待たず早急に完全撤廃されることを希望します	私はシナリオ１の原発ゼロを支持します。 ひとたび原発事故が起こったときの被害の甚大さ、誰も責任がとれない状況は、今回の福島第一原発の事故で明らかです。 責任がとれないとは、金銭的なことではなく、国や企業の力を持ってしても人々の生活や人生を元通りにすることができないという意味です。 ましてや、東京電力の一連の対応は誠実なものとは言いがたく、その他の電力会社においても、同じような体質であることは想像に難くありません。 経済より何より重視されるべきは、人の命であることを、日本国民の命は日本国が守らなければならないことが、置き去りに議論が進められていることに、強い危機感を覚えます。 原発事故が起こった後の、経済的損失や、世界を放射能汚染被害に巻き込む恐れがあることをえれば、原発ゼロを選択することは、経済発展と相反するものではないと考えます。 代替エネルギーに取り組むことは、新たな産業を生み出すいい機会であるし、 移行期間は節電、省エネ家電の買い替えなどで、努力します。 国を挙げて節電取り組むことは、そのまま温暖化対策にもつながるのではないでしょうか。 また、原発0を望む私たちが、その努力することは国民の義務であると思います。 利権にまみれた原子力政策に対する不信感は決して払拭できません。 原発の即時停止、2030年を待たずして原発事業からの早急な完全撤退を強く希望します。
9035	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを望みます。	ゼロシナリオにより、地域活性、雇用増大に繋がる社会を望みます。 僅かな経済怪人、官僚、電力会社、及びそれらに関係する身内ばかりが得をする現状は許せません。
9036	個人	会社員・公務員	40代	男性	15シナリオを支持します。最低限の電力安定供給を確保できる限度で、原発は稼動させるべきです。	口原発の安全確保と将来リスクの低減という点で、原発の稼動は最低限に抑えるべきです。管理工学ではリスクは「発生確率x発生した場合の損害」で測られますが、発生確率はもはやゼロではないことが明らかとなり、事故の損害は、 ・半永久的な居住、進入不可地域がとじることと、 ・事故を起こした炉の処理が困難であること、 ・産業や国民の健康への被害が算定できないほど莫大であること、 ・風評被害により諸外国との交流に支障が生じること などにより、天文学的数字になり、リスクは測定できないほと高くなります。 口しかしながら、エネルギー安全保障の強化という点で、リスク分散のために電源の多様性は確保すべきであるため、現実的な選択として最小限の原発を維持する必要があると考えます。 口地球温暖化問題への貢献では、現時点では日本は一人当たりCO2排出量はアメリカを下回る水準であるので、この問題は日本は現時点でも大きな貢献を果たしていると考えます。さらに、放射性廃棄物もCO2も出さないクリーン再生エネルギーの開発、導入を進めることによって、よりいっそう貢献できると考えます。 口コスト抑制、空洞化防止という点では、空洞化防止は電力ミックスとは直接関係ありません。産業、雇用の空洞化は、日本の工業製品がコモディティ化し、消費地近辺で作らなければ、世界でのコスト競争に勝てないのが原因です。コスト抑制という点では、まず原発の電力が安いか？との問題があります。原発の電力コストに原発交付金や廃炉費用（積み立て不足を指摘する声があります）、廃棄物処理費用の算定に曖昧な点があり、必ずしも安いとは思われません。特に再処理施設や文殊など資金を投入してもまったく成果がでていない状態です。それであれば、再生エネルギーの普及によるコストダウンのほうがはるかに望みがあると思われます。また、確実なコストダウンとして節電を進めるべきです。2008年の時点ではGDP毎の電力使用量は日本はドイツの１．２倍程度になっており、２割程度の節電は経済を損なうことなく可能と思われます。
9037	個人	パート・アルバイト	40代	男性	2030年までに原発依存度0%のゼロシナリオをもとに、再生可能エネルギーなどの新エネルギー技術開発を加速させ、目標年を上回るスピードで原発依存度を0%にするよう国民全員参加の脱原発社会を目指べきです。	2030年までに原発依存度0%のゼロシナリオをもとに、再生可能エネルギーなどの新エネルギーの技術開発を加速させ、目標年である2030年を上回るスピードで原発依存度を0%にするよう国民全員参加の脱原発社会を目指すべきです。 脱原発を目指すためのシナリオとして大きく5つ掲げたいと思います。 (1)電力の送電線をなくす、ワイヤレス化 　送電ロスや、変電・送電設備の設備・運用・保守費などをなくします。 　大規模一括発電・多核送電方式をやめることによって、大規模停電のリスクをなくします。 (2)家庭の電気は家庭内で賄う、地産地消を推進 　地産地消の基本は太陽光発電と蓄電池の組み合わせにします。 　太陽光発電装置設置困難な場所もあることを考慮して、大規模な再生可能エネルギー（太陽光・風力・波力・潮力・地熱など）の発電所を作って、そこで蓄電池を充電し、各家庭に配ります（設置・交換）。 (3)家電のDC化 　太陽光で発電したDCをACに変換するロスをなくして、直接DC電源で駆動する家電の開発を促進します。 　DC電源により、家電の低電圧・低電流・省電力・小型化が計れます。 (4)大中規模の商業・工業施設などの自家発・コージェネ＋蓄電によるハイブリッド化 　大中規模の商業・工業施設などにおいては、地域ごとに、あるいは、単独で自家発・コージェネ＋蓄電のハイブリッド化を推進します。 　自家発は、再生可能エネルギーやガス発電などをコストと効率などを考えて組み合わせます。 (5)すべての原発の廃炉のための国有化 　すべての原発を廃炉のために国有化して、国の責任で計画的に廃炉を進めます。

9038	個人	その他	30代	男性	原発ゼロに！	子供達の未来のために、子孫が日本に永久に住むために、原発は廃止しましょう。 子供達が被爆すれば、将来子供が産めなくなります。 事故が起きれば、その土地にはもう住めなくなります。 そうならないために原発は廃止すべきです。 省エネ、再生可能エネルギーに力を入れていけばやっていけるはずです。
9039	個人	会社員・公務員	30代	男性	使用済燃料処分の技術開発や処分地の選定が完了していない間は原発を稼働させるべきではない。次世代以降にリスクを押し付けているだけ。パブコメ回答時には使用済燃料の問題を記者会見で改めて国民に説明すべき。	意見・要望は以下の3点。 (1)現状ではゼロシナリオを支持する。 (2)使用済核燃料処分の技術開発や処分地の選定が完了していないにも関わらず原発を稼働させてこれ以上使用済核燃料を増やすことに正当性があるように思えない。次世代以降に押し付けているリスクがあまりに大きすぎる。技術開発完了および最終処分地決定ののちに原発を稼働させるべき。また、既に存在してしまっている使用済核燃料の直接処分の開発研究は行うべき。 (3)上記の使用済核燃料の問題を一般向けのパンフレットや国家戦略室特設ページのシナリオ説明の欄にもっと入れるべきだった。パブコメ回答時には使用済核燃料の問題の話を記者会見等で改めて国民に説明してほしい。 (2)の詳細は、以下の通り。 　使用済核燃料処分に不確実性が高い現状だと、次世代以降に多大な負の遺産を残してしまう可能性がある。次世代以降の人間はメリットは享受出来ないにも関わらず長期に渡る保管コスト及び放射能汚染のリスクを背負うことになり、不公平があまりに大きすぎる。 　これまでは国や電力会社の言葉を信じていたところもあったが、今回の原発事故により、これまでの原子力開発に対する信用は失墜し、放射能汚染のリスクがあまりに大きいことを痛感させられた。これらの現状を考えたときに核燃料サイクル等の技術の確立や最終処分場の決定が将来出来ることを信じろという方が無理な話だし、あのような放射能汚染のリスクを地中に埋めることで解決出来ると信じてほしいと言われてもとても信用出来ない。 　そもそも受益者と負担者が世代を超えてしまう原子力は「今がよければいい」といったモラルハザードが起こりやすく特に慎重に意思決定をするべき。 　よって使用済核燃料の処理技術の確立及び最終処分地の決定ののちに原発稼働すべきと考える。但し、当然ながら現在の技術および最終処分地未決定の現状を踏まえるとこれは実質的にゼロシナリオもしくは30年後ゼロではなく今すぐゼロとすべきという結論となる。よって、私は選択肢の中ではゼロシナリオを支持する。 　なお、私の意見は「各々の選択肢の候補に関し提起された主な指摘について」にて飯田委員が指摘しておられた「核燃料サイクル政策は破綻を直視し、放棄すべきである。少なくとも、使用済燃料処分の問題が解決するまで、核燃料サイクル政策はモラトリアムとし、前に進めないという合意が必要である。(飯田委員)」と近い。ぜひとも飯田委員の意見を尊重した政策を進めてほしい。 以上
9040	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロ促進。	原発に頼らない国、という方向で行くマインドセットに。安全ではない物を何故わかっていながら使い続けるのだ？国民は騙されない、政治家と東電の癒着関係を。このままでは日本の将来はかなり危うい。
9041	個人	学生	20代	男性	原発を減らすことにより、日本での生活が不便になる。	原発を減らすと電力不足が生じて猛暑の間中、熱中症で倒れる人が増える。また、経済活動をする上で、電力不足になるならば、企業は商品開発や製造がより困難になるであろう。商品開発が促進しないで、製造業で働く人の所得が減ったり、解雇などの原因につながる。日本国民や海外から日本へ移住してきた人々の生活が安心できないものとなるだろう。
9042	個人	自営業	40代	男性	原子力の再稼働は慎重にしてほしい。即座にゼロとは言わない。	原子力の再稼働は慎重にしてほしい。即座にゼロとは言わない。ここまでの原子力依存国にしてしまったのは全国民の責任でもあると思っている。ゼロにするまでの間のリスクは全国民で負わなければならないだろう。しかし、大飯原発再稼働はあまりにも権拙は判断だ。10年ほど前であれば国民のほとんどがほぼ無関心のまま再稼働できたであろうが、地震がきっかけで国民の意識は敏感過敏すぎった。野田総理もそこには気付いているでしょう。それなのに再稼働するということは国民よりも経産省、経済界に重きをおいているということになろう。民主党は挽回のチャンスを逸したと思う。私はリスクの少ないエネルギーにシフトする計画をしっかりの提示し、徐々に原子力発電からシフトすべきと思う。東電など原子力産業の上部にいる人は多少給料が減るくらいのことだろうが、それ以下、下請けや現場周辺で原子力の恩恵を受けてきた人たちは職を失いことになるであろう。が、日本人皆の知恵を出そうと言いたい。新、真、深の豊かさに気付き、目指し、そこへ到る過程を楽しむ知恵を日本人は出せる、と信じている。世界でその豊かさを実現できるのに一番近いのが日本人だと思っている。
9043	個人	会社員・公務員	60代	男性	エネルギーは国民生活の基盤で、経済、安全保障にも関わる。約20年後の姿だけでなく、次世代への責任を踏まえた議論が必要だが、2030年の姿は、15シナリオとし、その時点の状況に応じゼロを再度議論すべき。	エネルギーは国民生活の最も重要な基盤とも言える。エネルギーさえ十分確保できれば、すべてがまかなえると言っても過言ではない。生活のさらに基本とも思われている食料の調達も、安定で合理的なコストのエネルギーがあれば、可能である。したがって、エネルギー確保は国家戦略の基本中の基本であり、経済の安定に加え、100年規模の展望も考慮して、その確保シナリオを考えるのが妥当である。特に、CO2問題の顕在化や化石燃料の高騰が予想される2030年以降の戦略をも考えなから、エネルギー基本政策を策定する必要がある。地球温暖化による災害の増加や経済恐慌は、国家的に観れば、今回の震災以上の国民の犠牲を強いることになる。経済の安定、CO2排出の抑制を確保しつつ原発ゼロへのシナリオを長期的に考えるべきである。20年後の技術革新、地上の太陽と言われている核融合エネルギー開発、再生可能エネルギーの高効率化や環境への影響等を再度、チェックアンドレヴューし、原発ゼロシナリオの選択を国民に問うことが適切と考える。
9044	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギー先進国になるべきです。	安心して利用できるエネルギーを作ることができるはず。 でなければ快適な暮らしを手放して、昔の生活に戻ればいい。
9045	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原子力発電は0%で	0%に向けて、必死でやるべき。核廃棄物の処理が自国でできず、とうとうモンゴルにまで持っていくなどという、他国にひどい迷惑をかけてまで、日本の経済だけを守ろうとするのは、恥ずべきこと。今まで原発に頼っていたこと自体がまちがっていた。電気は欲しい、でも原発は使えないとなれば、それ以外の発電方法が急速に増えてくる。節電も進む。あとは、あるだけの電気で生活していくだけです。ないならないで、仕方ないことです、不便だろうが、貧乏になろうが、原発のデメリットよりはましです。
9046	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオへ	安心して利用できるエネルギーを作ることができるはず。 でなければ快適な暮らしを手放して、昔の生活に戻ればいい。
9047	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発依存率0%にするべきです。	原発稼働による安全な核廃棄物の処分方法がはっきりしない以上、原発をこれからも動かすのは将来への負の遺産を増やすことにほかなりません。今年も節電の夏と言われつつも、お店や地下鉄の中は冷房きき過ぎで、長時間いると寒くなります。まだまだ、消費電力量は落とせます。真夏の電力需要量ピーク時のためだけに、原発を動かすなんて馬鹿げています。電気が足りないかもしれないことと原発をこれからも動かし続けることにより生じる核のゴミがもたらす危険を天秤にかけたら、必然的に脱原発しかないです。日本人の英知を集めれば、さらなる省エネは絶対可能だと思います。将来の世代に対するつけを残さないために今の世代を生きる人間が英断しなければなりません。何十年、何百年待ったところで、核と共存できないという事実は変わりません。今こそ、原発依存をゼロにするときです。
9048	個人	会社員・公務員	20代	女性	将来的に、原子力発電をいっさい使わない社会に変わることを希望します。	原発事故のニュースを見ていると、この国で子どもを産みたくないなと思います。というよりも、産んではいけないと思います。おそらく私は、本当に産むことはないと思います。 これからずっと、原子力の危険が取り除かれることがないであろう社会に、自分の子どもを産むことは、想像しただけで可哀想だし、無責任に感じられるからです。 原子力発電に頼る社会に住む限り、未来への希望が正直まったく持てません。 しかし、少しでも原発に頼らない方向へ社会が流れを変えていくのならば、わずかですが、希望を持った暮らしができるのではないかと考えます。
9049	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発はこのまま残し稼働させ、安全性の対策を高じるべき	原発を減らすことは、原子力に変わる代替エネルギーがない今、推奨すべきではありません。 人の生活・暮らしのみならず、経済成長の妨げとなり、日本経済の衰退、不況を招きます。 本当に国民の幸せ、国の発展を考えた対策を考えたなら、原発ゼロとは言えないはずです。電気代は上がり、税金も上がっていく。国民の負担が増加する一方です。 本当に国民のためなら、もっと情報開示し、国民にしっかりと説明し、相互に理解し合い、さらに諸外国の対応・対策も研究して考えて頂きたい。 新たな代替エネルギーが開発されるまで、原発を安全な場所に移したり、何があたっても放射能がもれないものをつくるなどの安全対策を研究することに力を注いで頂きたいと思います。
9050	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発の割合は0%とする。	現在処理方法すら決まっていない「放射性廃棄物」は後世に残してはいけない。
9051	個人	無職	60代	男性	2030年までに原子力発電を廃止すべき。 他に比較して、災害の被害が格段に大きく、核廃棄物の処理方法が未確立、災害対応の意識の欠如、今後の 他の方式への資金の投入での技術開発の可能性が大きい。	理由 1:安全性と、被害の規模 どの発電方式を取っても事故のない、自然災害に対しても完全に安全を確保できる方式はありえない。しかし、 唯一、原子力発電のみは　一旦、事故、災害が発生した時には、今回の福島の例でも分かるように取り返しの つかない被害となる。国土が、中国、ロシア、米国のように広大であり、万一災害が起こっても被害が生活圏に 影響が少ない国土を有していれば多少は許容できるかもしれないが。 　更に、一か所に多数の原子力発電所が設置されている現状では、一基でも大規模な災害が起きた場合、他の 発電所を安全に操業することができなくなり被害が、さらに拡大する危険性が大きすぎる。他の発電システムで も、当然、災害は発生し、人災に至る場合もあり得るが、被害の範囲は限定され、将来にわたって生活できなく なるような問題はあり得ない。他の発電システムでも、当然、災害は発生し、人災に至る場合もあり得るが、 被害の範囲は限定され、将来にわたって生活できなくなるような危険性はあり得ない。 2:発電サイクルが完結していない。 原子力発電では、40年が経過するにも拘わらず、使用済み核廃棄物の処理法がいまだに確立されていない。 今後も、確立される見通しは立っておらず、危険な有害物質をただ増加させているに過ぎず、あまりにも巨額の 資金が垂れ流しにされている。他の方式では、化石エネルギーの燃焼による炭酸ガスの放出が問題になってい るが、こちらの方は、政府資金に頼らない現状でも削減努力での技術開発が進んでおり、エネルギーの原子力 廃止が方向付されれば更なる開発が期待できる。 3:コスト問題 　原子力発電が一番コストが安いと言う嘘の数字は今回の報告書の中でも見直しが進んでいるが、果たしてこ の数字がすべてを含んでいるのか疑問を感じる。おそらく、原子力発電所の所在地に支払われている交付金 は現状より増えると予想できる。なんとなれば、安全神話の嘘がなくなり危険であることが明確になった現在、 交付金を増額、及び範囲を拡大しなければ住民が納得しなくなるはず。 次に、本当に安全を重視した政策がなされれば、スイスのように、新たな知見が出るたびに、全国の発電施設 において、対策費が膨大に必要となる。最後に、使用済み核燃料の処理法の開発に、これからどれだけの資金 が必要か、推定すらできないと考える。化石エネルギー利用の発電システムのエネルギー効率も、現状の40% 少しの値から今でも、60%に近い数字に改善できる技術改善が進んでおり、更なる改善も夢ではない。 自然エネルギー利用の発電システム、太陽熱、太陽光、風力、水力、地熱、波動、海流、海底温度差発電、等々 あるが、今回のコスト資産では不利な転換では、2030年まで、来年スタートしても17年の期間があり、 素晴らしい技術開発が期待できる。現に、太陽光発電では、変換効率40%の可能性が発表されている。 4:今後の秘術開発への資金援助 原子力発電に関して政府が投入した資金は何10兆円になるかわからないが、国の基本方針を脱原発と定め、 他の発電法の効率改善、技術改善に投入すれば10年を経ずして素晴らしい成果が期待できることは間違いない。 5:発電量の総計 原子力発電が必要と唱える理由が、安定した電源がほしいとの理由だけである。その場合の対比電源は、太陽 光、風力だけであり、他の自然エネルギーは含まれていない。原子力を残したいグループの意図した発言かも しれないが、今日、明日のエネルギーの確保を議論しているのではなく15年も先のことであり、技術開発が追い 付けば、5年後でもさらに歓迎である。
9052	個人	自営業	60代	男性	福島の原発事故の原因や対応が明確でない状況の中で、原発の再稼働はあってはならないと考えます。放射能の無害化、処理方法が無いのに原発はあってはいけないと思います、家があっても住めない、野は困ります	意見の概要でも書きましたが、私は専業農家です、だから福島の様に農業ができないことや、農産物に汚染があった時、せっかく作った農産物が販売できないようなことは絶対認められません
9053	個人	会社員・公務員	20代	男性	ゼロシナリオを支持します。 ・原発事故後の処理や対応は余りに幼稚であり、日本には同種のリスクを扱う能力がないことを示すものです。 ・次世代へのツケは徹底して抑制すべきです。	私は3つの選択肢中、ゼロシナリオを支持します。 以下がその理由です。 ■原子力発電所と日本 私は、原子力発電所は正しく使えば大いに有益なものだと考えています。ただし震災後の今日までの経過を見て、日本にはそれを扱う資格が無いと思うようになりました。原子力発電所そのものが持つリスクは技術的に下げられるのでしょうが、原発に事故や過失が生じた際、正しく減災することができなかった日本の国民性、組織体質は容易に変えがたいものです。 ■次世代に関心がない日本 社会保障政策にも見られるように、我々日本人はまだ見ぬ子孫の福祉を担保しようという想像力に欠いていると思います。今我々がなろうとしているのは、『史上最大の原発事故の当事国であったにもかかわらず、他国ほどの脱原発もできなかった祖先』です。そのような祖先を、誰が望むのでしょうか。
9054	個人	会社員・公務員	30代	男性	中長期的には原発は廃止すべき。 ただし、数年スパンでは再稼動はやむなし。 理想の話だが宇宙太陽光発電システムにもっと予算をつぎ込み その分野で世界をリードすべき。	原発は有事の際にあまりにも被害が大きすぎる。 原発の寿命を40年とすると 半分程度の20年で全廃すべきでは。 当然、太陽光発電や、水力、波力、地熱などの 再生エネルギーの開発は急ぐべきだが もっとも力を注いで欲しいのは 宇宙太陽光発電。 直ぐにでも、実証実験衛星を打ち上げ 早急に実現してほしい その技術開発が、今後の 世界のエネルギー政策を左右するくらいの 技術と思っています。
9055	個人	家事専業	30代	女性	2030年の原発依存度…0%へ	昨年起こった大地震、並びに原発事故で大変多くの人が、命を落とし、必要でない犠牲を払い、今だに大変多くの方が苦しんでいる様を、遠くオーストラリアから心を痛めながら拝見しています。 地震は人間が止めようとしても止められないもの。 原発は止めようとすれば、止められるものです。(人間の利を考えなければ) 人間を殺してしまう物質を使用しながら、それを使い続けるのは 愚行としかいいようがありません。 オーストラリアに住む私たちは日本の電気代に比べ、高い電気代を払っています。でも、今回の日本の原発事故を見て、原発の無い環境に住むことがどんなに安全で、安心かということを心から感じ取っています。政府も「原発をやめろ！」という苦情を国民から聞くより、「電気代が高いぞ！」という苦情を聞くほうが、安心感があるのでは？高い電気代と思っていたのも、安全への保険だったと気付いたとき、そう高いものではないと感じました。ましてや、日本での安い電気代は、「安いものを買えば、すぐ壊れる商品＝不良品」と同じ様なものだったと感じました。 原子爆弾を二つも落とされた国で、その苦しみを知る人たちのいる国で、もう今回と同じような「想定外」のような過ちを犯さないでください。 原発0%でも人間は暮らせます。

9056	個人	無職	20代	女性	原子力発電がゼロになることを望みます。 原発ゼロシナリオに賛成です。	原子力発電によって多くのヒトが亡くなりました。 このような負の遺産を残す事はわたしたちの子ども、そしてその子ども、さらにその子どもにまで責任を押し付けることです。 そのような犠牲者を出してまで電力を使う事に疑問を感じます。 優先すべきは人の命か、目先の利益かをよく考えるべきだと思います。 もちろん、原発がなくなることによって職を失う方は出るでしょう。 それによって亡くなる方も多いかもしれません。 でも、原発ひとつが爆発して犠牲になる人命の多さに比べれば、それは微々たるものなはずです。 そこのところをよく考えて政府が決断してくれる事を心から願います。 世界が、平和になりますように。 そのためにもまず、この世から原子力がなくなりますように。
9057	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発はすべて即自廃炉すべきです。	40年ほど稼働した使用済み燃料を20万年も保管しなければならないなんて馬鹿げています。自分たちの利益のために子孫たちにツケを負わせるわけにはいきません。
9058	個人	その他	60代	男性	福島原発事故の収束の見通しのないまま、原発の存続を前提にしたエネルギー政策は無謀です。2030年の目標はあくまでもゼロシナリオを目指すべきです。	原発の寿命を40年とした場合、25%シナリオは新規原発の増設が不可欠となります。福島原発の見通しすらわからない現在、新規の原発建設が可能であるとは誰も思わないでしょう。その意味で25%シナリオは論外です。 このパブコメでは15%シナリオが「推奨」であることがかなり露骨に説明から伝わってきます。これは新規の原発はあまり見込まず、現存の原発を40年は稼働させることを暗に想定したいようです。つまり、既存の原子力政策とムラ（電力会社その他）を温存し、軟着陸をはかろうということのようです。この場合、経済合理性は考慮していても、安全という視点はすっっぽり抜け落ちているのではないでしょうか。しかも一見経済合理性があるように見えながら、50基の原発に事故がないという保証はどこにもありません。すでに東電が原発の経済合理性の破綻を証明したように、今後も原発があるが中天に経済的な破綻が常にありうるのです。 そう考えると、残る可能性はゼロシナリオだけとなります。いかにも経済合理性を無視した目標のように誘導的な説明がなされていますが、あと20年足らずの期間で原発をゼロにすることは不可能ではありません。再生可能性エネルギーの開発と節電技術の飛躍的な向上をめざすべきです。経済合理性と安全の両立を実現すべく努力するべきです。 シナリオの説明ではさりげなく触れられている使用済み燃料の再処理問題も無視できない問題です。どのシナリオを選択しても当面は使用済み燃料は増加し続けます。シナリオの説明は再処理の継続を暗に「現実的」としているようですが、これには反対です。高速増殖炉の実用化の見通しは全くたたない中で、再処理を進めることは核兵器開発を日本が目指すことを意味します。これは工ネルギー政策ではありません。核廃棄物をこれ以上増やさないこと。今ある廃棄物の直接廃棄ですらどれほどの困難であるかを考えれば、核廃棄物を減らす以外の選択肢はないと思います。目先の利益、権益、経済性に惑わさせれない、国論を私たちは選ぶべきです。
9059	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力エネルギーに対して反対を申し立てます。もしくは縮小していくということでお願いします。	地震がある前は正直、必要だと考えていました。しかし、半減期が何万年も必要で、その間きちんと管理できるという言葉に嘘くささを感じていました。それでも、原子力は必要だという気持ちが大部分を占めていました。あまりに安易に考えていました。 今は、信用できないです。想定外、想定内どちらであろうがこれだけの被害を出した以上、縮小はやめむを得ないです。自然エネルギーを推進したドイツでは電気代が5倍程度になったということも聞きましたが、実際それが正当な値段なのだと思います。 電気自動車の燃費がものすごくいいということを聞きますが、そうではないと思います。燃費がいいのではなく、電気が安すぎるのです。廃炉する費用を加えていないでしょう。何万年も管理するコストを載せていないでしょう。埋めておしまいと考えているから安いのだと思います。 ぜひ縮小を速やかに行い、廃止をしてください。そのために原子力に対して正当な価格を付けるべきだと思います。安いから使う。電気は必要だという議論になる。オール電化にする。電気が不足するという。マッチポンプですか？おかしいです。
9060	個人	家事専業	60代	女性	原発0にしてください	「六ヶ所村ラプソディ」や「ミツバチの羽音と地球の回転」などの映画を見ました。こんなに反対している人々がいるのに、何故強引に原発が作られようとしてるのでしょうか。皆が真剣に節電に取り組む機運も出来てきています。この機会に原発はもう妙ならないというドイツのような判断をして欲しい。
9061	個人	会社員・公務員	30代	女性	「(1)ゼロシナリオ」を選択する。福島原発事故で被害があり続けているのにも関わらず、原発を使い続ける理由が理解できない。安全な物など何もない。電気が供給されないなら、それに合わせた生活をする覚悟がある。	今回の原発事故で福島県と東北の被災地全体が受けている風評被害は、辛辣なものだ。福島農家の方の自殺があったと聞いた時、その苦しみは想像を絶するものだと感じた。福島原発の問題が解決せず、問題ばかりが噴出しているのに、原発を再稼働させるのは、利権が絡んでいるとしか思えない。本当に安全な物などないと、今回の震災で理解しなかったのか。日本としての国の在り方を、世界に示してほしい。今後は再生可能エネルギーでの電力供給を強く希望する。
9062	個人	会社員・公務員	40代	男性	即座に原子力発電比率を0%にすべきである	選択肢が他に無いので2030年に原子力0%を選んだが、これは現状維持を示すものであり、世論を誘導するもの。 地震活性期にあったなかで国に安いは可及的速やかではなく、即座に原子力比率を0%にし、休眠している火力発電所を稼働させ、それでも足らない場合にはガスコンバインド火力を整備していくべき。休眠火力発電所だけで足りることは、大飯原発再稼働に伴って再稼働させた大飯原発の設備容量を上回る火力発電所を休止したことからも明らかである。このような欺瞞的な世論誘導には猛省を促したい。
9063	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発ゼロシナリオおよび、削減シナリオに反対です。	放射能など原発事故が直接の原因で亡くなった方はいないのに、節電による昨年の熱中症死亡者はたくさんのでています。今年は1基が再稼働したものの、その他の原発は全て止まったままです。今年はどれだけの熱中症死亡者が出るのでしょう。そしてこのままいくと、冬には凍死する方もでるのではないですか？ それに、この不景気なのに、企業が電気を使えないなんて、官僚・政治家と言われている皆さんは、一般市民の私たちに仕事をするなとでも言うのですか？ 仕事を奪われ、税金で資産を奪い取る。ふざけるな、です よ。 原発反対だの、米軍移設だのと、中心になって言ってるのは日本人じゃないでしょ？お隣の国の言いなりになるのもいい加減にして欲しいです。
9064	個人	無職	40代	男性	原子力発電は廃止するべき	・事故の際の危険が大きすぎる。 危険が大きいのに、事故に対する対策が出来ていない。 事故を想定して十二分な安全対策をとるべきなのに、 推進している機関とチェックする機関がなあなあになっており、 体制的にも問題がある。 また、技術的にも事故の際は、対応策があるのか疑問。 福島原発も廃炉に出来ずにいる。収束するまで何年かかるかわからない。 電力会社、政府等の事故に対しての責任が感じられない。 ・核のゴミの処分が出来ない。 仮に事故を起こさないとしても、核のゴミの扱いが不明確。 現時点においても、管理方法、最終処分方法など確立していない。 数十年～数万年も管理できる道理がない。 その廃棄コストなども不明確。
9065	個人	パート・アルバイト	40代	男性	原発推進シナリオはどうしました？これらの案は全て脱原発シナリオであり、到底賛成できません。政府が隠した幻の案原発依存度35%で、ようやく現状維持案です。国民に公平な議論をさせるべきです。	「脱原発」は (1)電力供給の不安定化・脆弱化 (2)電気料金の大幅な値上げ (3)産業の国外移転の加速 (4)GDPの減少と非正規雇用・失業者・自殺者の増大 (5)エネルギー安全保障の崩壊 (6)国防上の問題 などを生みます。 基本的に再生可能エネルギーは、分散型であり、地産地消には向きます。 しかし発生するエネルギー密度はかなり低いため、基本的に広大な面積が必要となります。 天気や、風・波の御機嫌次第で発電量もコロコロ変わり、安定供給が命であるエネルギー源としては無理があります。 よって基幹エネルギーとしては全く不向きです。 その依存度を2割ないし3割へと言うのは、日本の国土の狭さを考えたら、あまりにも無謀です。 かつてサンシャイン計画などで何兆円も使って推進した太陽光発電も、発電量に占める割合は0．2%程度です。 結局見事失敗している訳です。 ここにきて、42円/kwhと言う高額の買取制度は、ドイツを見れば分かるように、これまた失敗の歴史を後追いする事が予測されます。 あなた方の予測でも、電気料金値上げは不可避だと分かっている筈。 こんな案に賛成は出来ません。 不安定で、しかも割高の電気料金を払い続けると言う事は、国内・海外の熾烈なコスト競争に不利であり、増税とあわせて産業界には大ダメージとなること間違いありません。 既に増税が決まり、更に電気料金も上がるのではダブルパンチです。 競争力の低下した中小企業は弱り果て、大企業は海外移転が進み、国内の産業は空洞化していきます。 当然賃金は下がり、失業者や自殺者、非正規雇用の増大圧力は増すばかりでしょう。私は非正規雇用ですから、苦しさが身にしみています。 これでは国家の発展は望めません。 脱原発で再生エネルギーの割合を増やす計画は、現実問題を考えたら、まず頓挫するでしょう。 その中において、脱原発だけ強行・先行すれば、間違いなく石油やガスなど、他国からのエネルギー依存度は高まるのみです。 1973年の石油危機以降、幾度となく、供給途絶・エネルギー危機は生じているのです。近年は更に要因が複雑化する中で、理想だけ語っても、我が国を危機に導くシナリオは賛成できません。 原発を減らさないと言う事は、いつでも核武装が出来るというメッセージを発している訳で、これが実際に核兵器を作らずとも、中国等から見た場合、抑止力として働いているのです。 抑止力放棄・低下は国益を損ないます。 絶対に賛成できません。
9066	個人	その他	40代	女性	これからのエネルギー政策は「禁原発」で。代替エネルギーの開発・整備にかかる費用であれば、消費税等に盛り込まれても喜んで支援します。	今、時代は大きな変化を迎えています。環境問題はその中でも一刻一秒を争うものでしょう。温暖化やら寒冷化やら、異常気象が続く中、地震や洪水等の災害が後を絶ちません。 そして、3．11で起こった原発事故。どれだけの犠牲が出たのか、放射能の被害は続くのか、これからどのように再生していくのか、全てを把握できていない状況です。 大飯原発の再稼働。本当に愚の骨頂としか言いようがありません。福島の何を見て、何を学習したのですか？日本は唯一原爆を体験した国です。その国が原発事故という形で世界に脅威を与えたのです。ここで「原子力」というものと向き合って、我々人類がどうすべきか真剣に考える時でしょう。そう、日本が全世界のリーダーとして取り組むべき問題です。 エネルギー政策に関しては科学的、経済的に検討されているのでしょうか、背後に大きな利権が絡んでいるのだと思います。昔から、時の権力者によって不利になる研究は弾圧されてきたようですから。 しかし、最早そんな馬鹿な事を繰り返している時ではありません。環境が破壊され、人類は滅亡する手前にきています。 どうか、すぐに原発を止めて安全な廃炉に取り組んでいただきたい。核廃棄物の安全な処理の研究は必須です。 そして、代替エネルギーとして自然エネルギー等をより効率よく活用できるように研究・開発・法整備等を行ってください。 要に、フリーエネルギーの研究・開発もお願いします。現段階で実用化までは至らなくても、成功している研究は幾つもあります。これが実現すれば、無尽蔵のエネルギーを生産することが出来ます。石油の枯渇問題も解決されます。 どうぞ、日本は勿論、世界の為に、地球の為になるエネルギー政策を実現していただきたい。行き当たりばったりの対応ではなく、将来を見据えた上で検討してください。 原発を廃止すると暫くは省エネが必要でしょうし、経済も悪化するかもしれません。しかし、国民は喜んで省エネに協力すると思います。原発を再稼働したところで世界経済が破綻する傾向は止まらないでしょうから、日本にもその悪影響は及びます。それを乗り切るには国民が一致団結しなければなりません。 政治に不信感を抱いた国民の信頼を取り戻すのは容易なことではありませんが。それでも、本当に「禁原発」を推進し、「代替エネルギー やフリーエネルギー」の研究・開発を進めて貰えるなら、消費税増税等の形で喜んで負担したいと思います。 我々は今までの夢のような消費生活をずっと続けたいとは望んでいません。生きる上で大切なものは何か、3．11以降価値観が変わった人は少なくない筈です。
9067	個人	会社員・公務員	50代	男性	当然、0%！！永久に大丈夫！という言葉は、この世にはありません。これからも　想定外の大地震はきっと来るでしょう。みんなで節電して　新しいエネルギーを開発すべきです。（　不便でも　死ぬよりマシ！！）	(1)　今回の原発事故で　たくさんの人が被ばくし、その土地に住めなくなった。 (2)爆発して　メルトダウンしたにもかかわらず、政府、東電は嘘をつき通した！ (3)電力会社と国会議員・官僚の癒着　(4)原発を作ることによって莫大な利益の確保　(5)4号基の核燃料済み棒を　安全な場所へ移動する！と言っているが、物理的にも技術的にも不可能！！たとえ移動するにしても　途中で　大地震がきたらどうする？　（ドイツ番組・侵入調査をしたが、4号基で働く人たちが「プールの下を補強したと東電は政府に言っているが、実際は簡単に突貫工事をしただけだ」と告白している）　(6)世界中の海を　陸を汚染した責任はどうする？ すべて　嘘ばかりではないか！　責任を取らない民主党はコリゴリだ。自民党も然り。保身ばかりしないで、国民の命を第一に考えてほしいものだ。 一体いつから日本は、中国と同じ社会主義国になったのか？　マスコミまで牛耳った政府や東電・原子カムラに　怒りを覚えます。
9068	個人	自営業	30代	男性	使用済み核燃料について	原発依存度を減らして行く方向性は理解できます。しかし、使用済み核燃料はどうしていくのか… 今のところ理屈するしかないと聞きます。それでは原発を稼働していないだけで、危険な状態が続くことには変わらないのではないでしょうか？ 研究はなされていると思いますが、具体的な方向性を暫定的な案でもよいと思いますので示していただきたいと思います。 残念なことですが、いろいろな情報をFacebookやTwitter、インターネット上で見ていますと福島第一原子力発電所付近で生活することは不可能だと考えます。 そのことは、避難されている方達がいちばん理解しているしあきらめていることだとおもいます。 それを無駄にしないためにも、その地域を利用し生かしていくことが大事だと考えます。 現状から廃炉に動きつつ、それと同じ世界に先駆け使用済み核燃料の廃棄などの最先端の研究をその場所で行うべきだと思います。事故があったことを忘れてはいけないために。 最後に、いろいろな問題や現状を抱えながら避難生活や現地での活動をしている人たちの行動が無駄にならないことを願う。
9069	個人	自営業	60代	女性	ゲンパツゼロシナリオ	電気は原発がなくともたりています。 原発は環境汚染だけなく、食料、健康、日本の将来におおきな損傷を与えます。 今すぐ廃止すべきです。代替えエネルギーの研究に国は全力をあげてください。 これからの日本の未来、こどもたちが健康にのびのびと育つ環境こそ大事です。 原発はもう時代遅れです。
9070	個人	会社員・公務員	40代	男性	将来の選択肢を現世代の国民に決める資格があるのか疑問。国民が選んだ政権の現状をみて、将来の子供たちのために本当に正しい選択をできると自信を持って言えるのか。未来は未来の世代が決めるべき。	政権はよく国民的議論というが、そのようなポピュリズムで将来を決めて本当に良いのか？今の国民に決める資格があるのは、せいぜい数年先までではないのかと思う。国民自信も、自分たちが今までした選択が正しかったと言えるのかは相当疑問に思っている。増税の先送り、民主党政権の選択と、その時々の自分たちに都合の良い選択だけして、将来振り返ってみたときに正しい選択をしたと誇れるようなものがあるのか。 その意味で、20年も先の選択を今の国民に委ねることは大きな問題だと思っているし、国民的議論などと耳障りの良い言葉を使って自分たちの責任逃れをする民主党政権も信用できない。 私個人としては、将来を今決めつけないために、原子力ゼロといった固定観念に捉われない選択をするべきと考える。あえて言えば原子力15%など中庸を選択した上で、将来の状況に応じて見直していくことが望ましい。

9071	個人	会社員・公務員	50代	女性	原子力発電所の稼働を即刻停止し、廃炉にすべき。 必要エネルギーは、洋上風力発電等からの供給に切り替える。	原子力発電所の燃料を安全に処理する方法が未だ見つからず、東日本大震災と同規模の地震発生時の対策が未だ整わず、誰の目にも不完全でこの上なく危険であるのに、強引に大飯原子力発電所を再稼働したことは、唯一の被爆国として誤った行動である。国内全ての原子力発電所は停止、廃炉にすべきである。 福島原子力発電所の事故後の処理、弁済、すべての原子力発電所の核燃料の処理、耐用年数経過後の廃炉の手続きなどを含みこめば、原子力発電のコストは高くつく。ましてや原子力発電所周囲の住民の被曝による健康被害は金銭では贖えない。 常に節電を心がけて生活し、主要な電力は洋上風力発電などの自然エネルギーによる発電に切り替え、個人が発電・蓄電・売電できる家屋、およびシステムを早急に整える。 日本人は賢明であった、と後の世まで語り継がれる大切な判断だと考える。 よろしくお願いします。
9072	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロシナリオを希望！！！	活断層の上に立つ原発を、「安全だ、問題ない」とはどういうことなんだろう。 想定外の事故。 では済まされない甚大な被害。 そして、それは一時に終わるものではなくて半永久的に続く人類の遺伝子を変えていくものです。 人間がコントロールできないエネルギーに手を出し、恩恵を受けてきた事は事実ですが、こうなった今はそのエネルギーを使い続けて行くことに恐怖を感じずには居られません。 他国に莫大な援助金を次々と流している場合でしょうか？？ それならば、自然エネルギーに切り替える初期投資に充てるなど 自国の為に使うべきではないでしょうか？ 日本だけではなく、世界中の人達の安心を揺るがすこの国の原発を一刻も早く廃炉に向かわせてほしいと心から願います。
9073	個人	パート・アルバイト	40代	女性	自分はいますぐ0%がいいと思ってるけど最低でも2030年に原発依存0%に して欲しい。	福島原発の事故による放射能他あらゆる問題を片付けないうちに、 原発を稼働するというのには賛成できない。 他の方法による発電よりも大きな修復不可能な危険の伴う原子力発電は 撤廃してほしい。
9074	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原子力発電は0%に！	原子力発電は0%に。 放射能が漏れたとき、広範囲の土地と人間を含む生物に害を与えるため。 使用済み燃料の処理にお金も時間もかかること。そして使用済み燃料も漏れた場合、危険。 まずは今ある火力、地熱、太陽光、水力で、小さいブロックでロスがないように発電する。 その後は 経済の構造を変えて、 フリーエネルギーの研究を進めて 徐々にフリーエネルギーに移行する。 どこでも発電出来て原価がかからない。
9075	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発無くても生きて行ける世の中にして下さい	ゴミ捨て場も無いのに原発を使い続け　ゴミを出し続ける 処理出来る方向さえ見えていないモノを なぜ “コレが生きて行くために必要不可欠” 的な言い方をし 多くの人達をだますのでしょう？？？ この国を破滅させたいのでしょうか？ 国の云う “国民” って　誰ですか？ 得体の知れない金や名誉で固く結ばれている 政治家？　大企業？　地方の権力者？ 一般市民に脅しのコトバ “電力不足による計画停電” 電力　足りてるのに 足りないなら　もっと国や大企業が努力するべし！ 特に東電は、何をしているのでしょう？ 解決していない問題山積みなのに “自分には関係のないこと” としか思えないような行動が満載です そんな企業の業績向上に命も生活もすべて奪われた方々がたくさんいらっしゃいます 自分のケツも拭けない人達のお世話をなぜ私たちがしなければ ならないのでしょうか？ 金儲けやしがらみ　自分の地位を守る。。。 一切の私情を省き　純粋に “生きるコト” を考えて下さい ”ね！　生きるためには必要でしょ！！” では　ありません “無くても　生きて行ける”方法を選んで下さい 宜しくお願い致します
9076	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年の時点で原発を0%に	2030年の時点で原発を　　0%に ちゃんとした脱原発のロードマップを作れるのであれば その間動かす原発の安全管理ができるのであれば 電力会社の真摯な経営を支援・指導できるのであれば 2030年の時点で原発を　　0%　　15%　　20-25% どれでもかまわない。 と書くと、その他の意見に入れられそうだから あえて、結論、 2030年の時点で原発を　　0%に 1　脱原発のロードマップ作り 　国策として脱原発を進めること。 　脱原発、エネルギー節約、天然ガス発電、地熱等我が国に適した発電システムの構築。 さらに地域発電、住宅での発電の推進。 　脱原発のために、新産業の育成。世界の廃炉・解体・放射能・放射線防護産業への参入。 　原発に関わった技術者や科学者の脱原発産業への誘導。 2　原発の安全管理 　老朽原発、地震危険地帯、原発テロ危険地域にある原発の停止・廃炉。 　比較的安全なまたは新しい原発の徹底した安全管理での運用。もし、危険要素があれば、即時停止。 　＊動かす原発については、徹底した国の管理に置き、原発テロにも対応できるよう。国営または、それに準ずる形とすること。 3　電力会社の真摯な経営を支援・指導 　電力会社の原発依存体制を徹底して公表。 　その上で、原発から依存するための公的資金注入。あるいは、新電力ビジネス支援。 　なぜなら、原発は、国策として行われたのにも関わらず、責任を企業に委ねている部分が大きいから。 （付け足しも、原発を続けるのであれば、フランス方式で、原発を国営または、それに準ずるものとすること。
9077	個人	会社員・公務員	50代	男性	電力会社の原発は廃止。既原発は国有化して順次廃止。民間会社に原発のリスクは負えない。原子力技術開発は国営でするべき。	電力会社は原発抜きの供給体制を整えるべき。化石燃料発電に二酸化炭素税を導入して再生エネの促進に使用する。東京電力の株配当で老後の小遣いの足しにしようと楽しみに購入してたのに破綻した。株式会社は事故処理費用青天井の原発に手を出すべきでない。
9078	個人	パート・アルバイト	60代	男性	今回の事故を鑑みて、原発の比率は2030年時には0%を目指し、残すとしても新型プラントのみで、かつ、予備力として5%程度のみとすべきである。	原発0Bです。 　今回発生した事故は、現場の必死の作業で現在の状態で安定していますが、場合によっては、圧力容器の破壊、さらには、格納容器の破壊までいってもおかしくない状況であったと思います。 　事故が発生した場合のコントロールの困難さを今回の事故は証明したと思われます。従って、当面は予備力程度を残し、足りない部分は節電と省エネルギー政策と他のエネルギーに代替していくのが、最善策であると、日本の役目と考えます。 　原発経験上、放射線がある限り、人類は原子力を完全にコントロールできないエネルギーだと思います。
9079	個人	自営業	40代	女性	ゼロシナリオを強く望みます。原発依存度を下げるだけでは全く意味がありません。全原発廃炉と核廃棄物処理のための負担は計り知れませんが、未来の国土と国民を守るため、今の私達が負うべき責任です。	都心近くに住んでいた10代の頃、「東京に原発を」という広瀬隆氏の本を兄と読みました。その後、家庭を持った兄たちと両親は福島に移住し、今回の震災･原発事故の被害に遭いました。 　「原発は安全と言うのなら、送電ロスの無い都心に作るのが当然」という本の内容がさらなる現実味を持って響きます。東京の電力を作るために、福島の人々をこのような憂き目に遭わせ、自分も含め、おろかで罪深いことだと思います。未来のある子供達に大きな負の遺産を残してしまいました。 　これ以上の悲劇を生まないために、絶対安全といえないものは排除するのが私達の責任です。原発依存度を下げるだけでは意味が無いのです。 　日本の経済が悪化している中、エネルギー政策の転換に難色を示す人もあると思います。そういう方は、机上の空論をするよりまず、今福島の人がどんな生活をしているのか見て来て欲しいです。そこでしばらく過ごしてみて欲しいです。暮らす人の声を聴いて欲しいです。そこで生活し、ものを食べ、子供を育ててみて欲しいです。 　兄には3人の子供がいます。将来を考えた上で「住み続ける」という苦渋の決断をしました。でもそれもこれからの健康状態によっては、どうなるかわかりません。 　両親は震災･原発事故前は、自然あふれる自宅の敷地を地元の子供達に開放し、自然とのふれあいを深めてもらう活動をしていました。その夢も潰え、失意のうちに暮らしています。父はがんを患い、放射能との関係の疑いをぬぐいきれずにいます。 　ゼロシナリオはこの中で最も険しい道でしょう。でもそれ以外に道はないのです。国民すべてが責任を取らなくてはいけない時が来ています。
9080	個人	会社員・公務員	30代	女性	「(1)ゼロシナリオ」を要望します。原発比率を、2030年までに「0%」とするよう要望します。また、2030年を待たず、国内の原発全てを即時廃炉とするよう、速やかなエネルギー政策の方向転換を要望します。	日本国内の「全原発の即時廃炉」を日本政府に要望します。 また、2012年7月1日に再稼働された大飯原子力発電所3号機の稼働を即刻止めるよう要望します。 原発とは、事故が起こらずとも、稼働され続けることで、人間を含む自然界にとった脅威であり続けるものと考えます。一つには原発の稼働が続く限り、放射性廃棄物が産み出され続けるためです。 また、地震活動が活発化する昨今、近い将来地震による原発事故が再び起こる可能性が非常に高いという前提に立ち、事故が起きた際必要となる国民の避難、及び移住に関する方策を早急に取りまとめることを政府に要望します。
9081	個人	パート・アルバイト	20代	男性	原発は要りません。あんな危険な物使う方が狂ってる。こんな土地のせまい日本で。原発再稼動反対。	明らかに危険だから。そして、使わなくてもやっていける方法が存在してるから。
9082	個人	家事専業	30代	女性	原発のない日本へ	私は原発に反対します。 新潟は、柏崎刈羽という大きな原発を抱えています。 福島や関東からの避難者も、まわりにたくさんおります。 小さな子供を持つお母さんたちは、 子供たちを安全に外で遊ばせられるように 故郷を捨てて避難地で生活を始めました。 彼女たちの選択は、同じ母親としてよく理解できます。 柏崎が事故を起こせば、明日は我が身です。 この事故のような、大事故がたとえ起きないとしても、 核廃棄物はどうなるのでしょうか。 永遠に処理に困る核廃棄物を生み続けるような 原子力発電は、やめなくてはならないと思います。 自分の子供、そのまた子供、そのまた… と、何代も先の子供に、負の遺産を残すのは 愚かなことではないでしょうか。 大飯原発が再稼働したことも、信じられませんでした。 節電は、もっともっとできると思います。 我が家でも太陽光パネルの設置を計画しています。 色々な工夫ができます。企業もできるはずです。 ヨーロッパで生活したことがありますが、 どんな都会も夜はどこも真っ暗です。 東京の明るさは異常です。 日本人の生活スタイルも、見直すことが必要だと思います。 しかしそうしてでも、やはり原発は止めるべきです。 絶対に、もう原発は動かしてはいけないと思います。

9083	個人	パート・アルバイト	50代	女性	エネルギー・環境に関する選択肢について、将来の日本、そして地球のために、(1)の原発ゼロシナリオを希望します。	(1)原発ゼロシナリオを希望します。 福島の事故は、放射能汚染に対して人間は無力だということを実証しました。 核の絶対的な安全性や各廃棄物の確実なな処理方法が明確でないのに、将来の人々に私たちは負の遺産を残そうとしています。 数年後には汚染物質が空や海を越えて、全世界に広がります。 世界中が日本に対して、賠償を要求するかもしれません。国は責任をとる覚悟があるのでしょうか。傷つけた生命は元通りにはなりません。いくら賠償といっても世界が相手では不可能ではないでしょうか。 こんな状況のなかで、誰が未来に希望が持てるでしょうか。原発に対する怒り、絶望、不安が今の社会をおおって、若い世代にとっては各自の将来像が見えにくくなっています。たいへん悲しい状況です。 即刻、日本政府が原発ゼロと発表すれば、市民は様々なアイデアで乗り切るはずです。既に原発以外のエネルギーが開発されていますが、それを押さえつけているのは何なのでしょうか。環境や自然が我々人間を生かしていることに感謝し知恵をもって工夫をすれば十分に快適にやっていけます。そうすれば、国民全体の生きがいと幸福につながり、若者にも活躍の場ができて明るい時代が来ると想像します。
9084	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発には、全面的に反対です。早急に、全国の原発を廃炉に、そして、輸出からも手を引き、使用済み燃料を、安全に保管管理できるような施設を造り、自然エネルギーに移行するべき。	福島の事故後であるにも関わらず、核の廃棄物ほど、危険極まり無いものを、どう処理すればよいのかもわからないままに、また、今後、大きな地震が来るとわかっているにもかかわらず、全国の原発を順次、運転し続けようと言う政府のやり方は、日本を長期にわたって、滅ぼすものだと考えます。福島の放射能は以前、自然界に放出されたまま、汚染瓦礫を全国にばらまく事は、日本の国土を汚染します。そこで育った食物や汚染空気により、子供達、働き盛りの人間は健康を害し、健全な日本人は、今後、少なくなり、日本を支えていけなくなります。 こんな馬鹿な政策は、本当に、早急にやめていただきたいし、自然エネルギーや、放射能除染の研究費に、税金をつぎ込むべきだと考えます。
9085	個人	会社員・公務員	40代	男性	「ゼロシナリオ」にも不備点が多いと考えますが、「ゼロシナリオ」のみを支持、他のシナリオは支持しません。福島原発のメルトダウン発生により原子力は安全ではない」という明確な結果が既に出ているからです。	「エネルギー・環境に関する選択肢」の3ページには「原子力は安全であると いう大前提が大き く揺らぎ」とあるが、この表現は曖昧かつ不正確であり、先の事故により「原子力は安全でない」という明確な結果が既に出ている。数十年先を考えた場合に、このリスクの重大さと、経済性を天秤にかけ ての議論はそもそも成り立たない。このことから、提示された3つの選択肢からは「ゼロシナリオ」のみ支持し、他は支持しない。ただし、ゼロシナリオにも不備点が多々あると考える。 まず、省エネ割合が2030年において１割国定というのは少なすぎると感じる。いわゆる節電行動のほか、技術開発により今後さらに各種の機器の省電力化が進むことは明確である。少なくとも、省エネ割合を１割にした根拠、総消費電力のうちどの用途・どの時間帯の電力を節電するのか、２割、３割削減の可能性とその場合のシミュレーションは選択肢に盛り込むべきではないかと考える。 また、電気代の上昇については、電力自由化や発送電分離を導入した場合のシミュレーションが盛り込まれていない点が不足していると考える。
9086	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロシナリオ。すべての原発を止めてください。そして福島から国のお金で住民を避難させてください。	原発ゼロシナリオを強く望みます。再稼働はしないでください。子供たちに健康な未来を残す為に、原発はゼロにしてください。おなかには赤ちゃんがいます。子供たちに明るい未来を残したい。放射能を１年以上もただ漏れさせたままで収束もできず、そして４号機も壊れてしまいそうな中、子供を育てることができません。節電して、経済が下向きになっても構いません。命のほうが大切だからです。すべての原発を止め、もっと省エネルギーの取り組みを進めてください。もっと自然エネルギーを推進してください。再処理の廃止を決めてください。海外の友人たちも、日本の政府は嘘ばっかり、というかクレイジーだね、早く海外へ移住しなさと提案してきます。独裁国家と同じです。恥ずかしい国にしないでください。
9087	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発を維持すべきです。経済的にも、安全保障上にも絶対必要です。	火力発電を増やしても、電力会社は赤字になり、電気料金が上がります。そうしたら、私たち国民はさらに貧しくなっていきます。企業も海外に逃げていき、税収が少なくなり、国家も大変なことになっていきます。脱原発は絶対にダメです。 中国では、これからたくさんの原発を造ることになっており、日本とは全く反対です。さらに中国は核兵器を日本に向けており、日本を脅かしています。 尖閣諸島も大変危なく、いつ占領されるか分かりません。そうするとシーレーンが危うくなります。そうしたエネルギー安全保障も考え、原発を維持すべきです。 日本が原子力技術を有していることは、安全保障上、抑止力になるからです。
9088	個人	パート・アルバイト	60代	女性	原発再稼動は基本的に反対です。 福島の事故がいいきっかけだと思います。 新しい形のエネルギーに移行していく時期だと思います。	原発の安全はありえないことが、今回の事故でよくわかりました。 廃炉も解体も出来ない原発の恐ろしさを学びました。新しい自然エネルギーを研究することに予算を取るべきです。 次の時代に負を残さないためにも、震災と事故を体験した日本が変わることが大切だと思います。
9089	個人	無職	60代	男性	脱原発！　原発ゼロ！　原発よ、さようなら～	一度事故を起こしてしまうと、もはや人間の能力ではどうしようも制御出来なくなってしまう原子力発電。土地を奪い、自然環境を悪化させ、人類や数多の生物の生命をも奪ってしまった原発。その苦しみの後遺症は孫子の代を経てもなお続くのです。経済的な論争は先相や将来の子供たちの事を考えると、あまりに自分勝手ではないでしょうか。ただちに原発の稼働を中止し、廃炉にすべきだ、と思っています。 日本には数多くの自然エネルギーがあります。日本人にはその英知があります。一刻も早く自然エネルギへのシフトをお願いします。
9090	個人	自営業	30代	女性	原子力発電は反対であり、再稼動反対はもちろん、全ての原発をすぐに廃炉にすべきである。	地球の中の子供たちを育てていくのに、 危険なものを温存しておくわけにはいかない。 命あってこその文明であり、生活であるにもかかわらず、 再稼動を強行するなど、許しがたい行為である。 文明だけではなく、地球上に存在する命を犠牲にしてまで必要なものなどありえない。 お金を享受して、命を差し出すのか。 小さき命を真っ先に犠牲にしてまで、大人は何を求めるのか。 放射の汚染からは誰も逃げられない。 ましてや、原発を推進し、お金を得たところで、 家族を救えるものではない。 大切な命が危険にさらされてからでは遅いのだ。 危険であることを経験をもってじゅうぶんに分かっているはずの日本人が、 何をためらうのであろうか。 このようなパブリックコメントを、こそこそとほんの一握りの人間が答えたところで 国民の意見と騙すような方法。 これを企画したあなたは一体何をしたいのか。 時間稼ぎもはなはだしい、 すぐに全ての原発の廃炉を強行していただきたい。
9091	個人	その他	50代	男性	原発はNO! 危険な原発は即廃炉、不足電力は国民運動として倹約。 創意工夫で、日本人に信頼社会が戻ります。 こんなに解りやすい論理に尽きます。	我々は根本的な間違えをしていた。それは広島と長崎に投下された大量殺戮兵器に対する憎悪から、兵器としての使われ方を全面的に否定した上で、原子力の平和利用という美徳に夢を託したことだ。そして、少し前まで原子核分裂と原子核融合が対概念であること程度で知的充足し、善人を装い、安全神話に信心していた愚者であったことに恥じるべきである。 核分裂の制御すら不安定で、核融合の術がない。平和利用であるはずの原発が崩壊して、ようやく原発が、原子力の制御不能な代物であることを理解しはじめた。しかし、我々国民の多くは、原子力それ自体について余りにも無知であったために、全国の方々に進行した原発の建設を受容し、電化誘導に乗り家電を揃え消費生活を文化生活とはき違え、電力の享受に喜んでた。我々が、その愚かさに気がついたとしたら、原発の危険を経済競争の手段に扱う資本家や政府を放任し、電力を国民の利益だとして、我欲を煽る誘導に乗るべきではない。 原発を止めて、電力供給が間に合わなくなるならば、我々は電力量に見合った生活をすればよいことだけである。電力会社が原発を止めて、どうして電気料金を値上げするのか。原発を止めたのならば逆に、そのコストが下がるので、電気料金は下げられるのではないだろうか。 電気労金の値上げを盾に、原発の存続を訴える電力会社や政府の論理は根本的におかしいではないか。我々国民は、供給者（権力者）からの馬鹿げた取引にのせられてしまう愚かさに、そう度々陥ってはならない。 「原発はNO! ・不足分の電力は倹約」。それで、何の問題があるのだろうか。障害になるものは何もなく、逆に「少ない電力を使う創意工夫が、新しい日本の創造性ある信頼」に結びつけられる。 それでも、電力会社が値上げ申請し政府がそれを認めるのならば、国民は不払い運動に立ち上がろう。値上げの理由が不当で、不払いが正当ならば、憲法が保証するところの「基本的人権と生存権」が守られるはずである。 今こそ、国民は内発的に、そして政府機関内においても、経済資本主義を乗り越えた共生家族主義による民主主義革命が、国民の内部から主体性を持ちなされる好機である。
9092	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発を全く使用しない発電にすべし。	地震頻発国の日本には原発はリスクが高すぎる。数十年ごとに大地震が日本列島を襲うことは歴史的に明らか。自然災害は常に「想定外」の規模がありうる。どんなに過去の実績に基づいた対策をうっても原発の安全性は１００％確保できない。 原発のリスクは福島の例で明らかなように、放射能汚染が深刻になると数万年レベルでそ地域に立ち入りすらできず、こんなことが数十年から数百年に一回起き、こんどは日本海側、今回は首都圏、などといずれ日本は人が住めない場所になる。原発と自然災害がある限り（併せて人災もありうる）このリスクは回避できない。 政治家や、いわゆる専門家が短期的な視点で原発は安全といっても、彼らは数十年、数百年、数千年という日本の永続という観点で倫理的に判断しておらず信頼できない。原発のない、日本の国土が安心して住めるエネルギー行政を切望する。
9093	個人	会社員・公務員	40代	男性	国家の安全保障や環境、持続可能な開発の観点からゼロシナリオを支持します。	ゼロシナリオを支持するが、持続可能な開発が出来ない事と一度でも重大事故を起こせば経済にも環境や人間の生活に深刻な影響を及ぼすので、核廃棄物の永久的に安全な処理が可能になり、自然災害や戦争、テロなどで攻撃を受けも絶対的に安全な新型の原子炉が開発される迄全ての原子炉を停止し廃炉にする事が望ましいと考えます。
9094	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年にこだわらない最終目標値として、電源の10%程度を相当とする。 但し放射性廃棄物問題と閉鎖的体質の抜本改善を条件とする。 １５シナリオが比較的近いが、2030年の火力は従来比率に留まる。	I. はじめに 原発依存度の低下について、最終目標値と到達ペースを、この機会に再考・議論することは有意義だが、 到達時期を数字で示すには情報が未整備で、2030年とは限らないため、上記の形式で意見表明する。 II. 最終目標値の根拠 1. ゼロシナリオは、「４つの視点」のうち、 2）エネルギー安全保障の強化　と　4）コストの抑制、空洞化防止　を軽視している。 a）原発は放射性廃棄物や閉鎖的体質など大きな問題があり、無しで済むならそれに越したことはないが、 エネルギー安全保障上は１枚でも多くのカードを持つことが必要。 さらないと化石燃料についても輸出国は日本の足元を見かねない。 b）資源・食糧を海外に依存する日本が、何で外貨を稼いで食べていくかに鑑みると、 毎年の経済的負担が「15シナリオ」よりも数～十数兆円重いゼロシナリオは、 外貨獲得力を維持するための経済産業政策が示されないと、持続可能性に不安が残る。 c）再生可能エネルギーを20%にするだけでも、水力以外（太陽光・風力・地熱等）で約1000億kWh増やす 必要がある。稼働率20%としても原発50基分、太陽光だと700km2（国内は任全ての一戸建て規模）。 これを僅か18年で建設するのさえ易くはない。ましてゼロシナリオの35%では、その2.5倍が必要で、 加速度的に高まる立地や導入速度の壁を超えるための、前例のない政策費用が掛かる筈である。 公表されている経済的負担がそれを含んでいない限り、ゼロシナリオの実際の経済的負担は更に大きく 外貨獲得力との両立は難しくなる。 2. 原発の安全性は3.11で高まったわけではない。3.11の前も後も事故リスクは在り、顕在化したタイミング が3.11だったに過ぎない。顕在化を見てから急に危険性を騒ぎ出すのは、刹那的な短絡反応に過ぎない。 世界では数百基の原発が安全に稼働している。逆に福島事故を機に、各原発は安全対策をやや強化した。 3. 日本の原発の安全性の問題はむしろ、事故リスクが3.11まで永年「絶対安全神話」によって隠蔽され、 技術的に可能な安全性向上にも全力が注がれなかったことである。 福島事故も日本独特の閉鎖的な原発推進方法と運用が招いたもので、 それを早急に改めることで、事故リスクを少なくとも米仏並みに下げねばならない。
9095	個人	法人等	50代	男性	原発は全廃すべし。3案で言えば「0%」が回答です。15%も25%も、いずれにしろ危険を甘受する選択に過ぎません。	第1に原発は原理的にも技術的な完成形ではありません。未完成なものであることは、推進側の人も認めていることです。第2に未完成な未熟な技術には故障、事故が付随するということです。なのになぜ「絶対安全」と言えるのか。第3に未熟であるから危険を悪起する可能性があり、換言すれば「相対的に安全」であっても、起こり得る危険の規模が甚大であることです。たとえば自動車は完成形に近づいてもなお危険な技術成果であることは衆知されています。毎年毎日、自動車事故によって実際に死者が発生しています。なのに認容されるのは、残酷な言い方ではありますが、亡くなるのが一人、二人の程度だからです。しかし原発事故が起きれば、数人の死者に止まることはあり得ません。まさに核爆弾ほどの脅威ではないでしょうか。そして第4に、それほどの危うさを引き受けてまで電力を生産しなければならないのかという疑問があります。今日7月15日、福岡市の気温は33度台、隣接の日田はもっと高かったのに、原発が一つも運転していない九州電力管内の使用電力量は供給量の90%にも満たない。近所に数分で買い物に行けるのに、自動車が必要ですか。最後の第5に、原発推進を唱える人たちに「金儲け」、「金欲しさ」の「さもしさ」が芬々と匂って来ること。人の命と力を秤に掛けるとは！
9096	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを希望します。 子どもたちを放射能で病気に苦しませたくないからです。 福島の子どもたちを今すぐ県外避難させてあげてください。 話はそれからです。	原発ゼロシナリオを希望します。 子どもたちを放射能で病気に苦しませたくないからです。 子どもたちの健康を犠牲にしても経済を優先させるような国では、安心して子育てできません。 原発を動かしたり増やしたりすることを考える前に、まず福島の子どもたちを今すぐ県外避難させてあげてください。 話はそれからです。
9097	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発ゼロシナリオを希望します。 早急に原発0%にして、再生可能エネルギーを最大導入してほしいです。	福島原発事故と、原発の危険性を考えれば当然の答えです。 どう片づけたらいいかわからないものを、どうしてつくるのですか？ チェルノブイリの4倍の放射線量の地域は避難区域に指定されておらず、 人が住んでいると知りました。 私は東京に住んでいて、自分の無力さに悲しくなります。 政治家の皆さまは、どうして政治家になったのですか？ どうかほんとうのことを言ってください。 真の心で真のことをして、まっとうにお仕事をしてください。 嘘をつけばつくほど、あなたの心や魂やご先祖様は泣いています。 お願いです。よろしくお願いいたします。 赤ちゃんを安心して産めない国は滅んでしまうにきまっています。

9098	個人	会社員・公務員	60代	男性	私は、国民経済へのマイナス面が実際にはあるとは思いませんがもしあったとしても、原子力エネルギーに依存し続けることに伴うリスクを回避するために、選択肢(1)ゼロシナリオを選択したいと思います。	私は、エネルギー・環境に関する選択肢(1)ゼロシナリオを選択したいと思います。 その理由は次の通りです。 1）原子力エネルギーに依存し続けるリスクは、人類にとってあまりにも大きすぎるため、できるだけ早く止める必要があります。 今回の東日本大震災に伴う東電福島原発の事故により、改めて原発事故のリスクの大きさを感じましたが、それまでにもチェルノブイリやスリーマイル島における事故などもあったことを考えればさらにその事故のリスクの大きさがわかります。 加えて、以前から問題になっているにもかかわらず、いまだに目途の立っていない使用済み核燃料の処分や放射性廃棄物の問題もあります。 これらのリスクの恐ろしさは、今を生きる私たちにとってだけではなく、将来を担う次の世代にも、持続的に長期間にわたり影響を及ぼすことにもあります。 原子力エネルギー利用を早く止めることは、経済的な得失を超えて、我々が果たすべき生命に対する重大な責任です。 2）原子力発電に代わる再生可能エネルギーの比率を現在より引き上げることは十分に可能と考えます。 2030年度におけるゼロシナリオという方針を明確にして、これから国の政策を転換し積極的な投資を行うことで、現在の技術を成長させ、また新たにより効率的な技術が開発可能と考えます。 3）家庭の電気代値上げは、真に必要なら国民として受容する覚悟があります。 ゼロシナリオにおいて、そのマイナス面として家計における電気代値上げの可能性が想定されていますが、公正な立場でその妥当性が審査された結果であれば、国民として受容したいと思います。 しかし、発送電分離などの電力自由化、政策的な再生可能エネルギー成長戦略と企業の努力工夫により電気量コストの上昇は最小限に抑えられると信じます。 また、省電力の電気製品などの開発、家庭や企業における節電の工夫により、消費電力量を現在より少なくすることで、電気代の負担を逆に下げることも可能と考えます。 実際今年の冬季において、私の家庭ではそれまで使用していた電気パネルヒーターをやめてエアコンに切り替えましたが、その他の節電努力も含めて1年前に比べて20%以上使用電力量を減少させることができました。年間を通じても10%以上の節電ができていますので、今後東京電力の値上げがあったとしても、電気代は1年前よりも小さくすることができるでしょう。 4）実質GDPが、実際に自然体ケースより押し下げられ、他のシナリオに比べてその増加がゆるやかになったとしても問題ないものと思います。 実際には企業に与える悪影響は、それほど心配ないと考えます。 過去の工場の公害規制、車産業における排気ガス規制などにより企業が全体として壊滅的な影響を受けませんでした。逆に車産業においてはハイブリッド車の開発で世界をリードしています。 再生可能エネルギーの成長は、企業に新たなチャンスを与えるでしょう。 我々は、これまで円高の進行、原油の高騰など幾多の試練を乗り越えてきました。楽ではありませんが、目標が明確になればそこにエネルギーを集中することで、我々日本人は十分に難題を乗り越えられる活力と創意工夫の力を持っているものと信じます。 また、これまで右肩上がりのGDP成長戦略が重要とされてきましたが、真の国民の豊かさとは、国や企業の国際的競争力が増し、物があふれることだけで得られるものではないと思います。 必ずしもGDPの成長は重要ではなく、それがゆるやかになったとしても問題ないものと考えます。 ましてや、人類へのリスクを増加させてまで、GDPという尺度での急激な経済成長を望みません。 2030年以降についても、ゼロシナリオは、原子力に関しては同様の理由で継続するべきと考えます。しかし、それだけで満足することなく、化石燃料の比率や温室効果ガス排出量もさらに減少させる次なる目標についてのシナリオが必要になるものと考えます。 以上
9099	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを希望します	これまで原発を推進してきた日本のエネルギー政策の大きな問題点が東日本大震災で噴出しました。脱原発の方向に舵を切り、これからは国家単位で節電を行えば良いと思う。 今までは電気があって当たり前だったために、日本の社会システム全てが電気を大量に使う方向に進化してきました。国家単位で使用電力の抑制策を整えるべきだと思います。 電力事業の独占状態をなくして電力の自由化も推進してほしい。
9100	個人	会社員・公務員	40代	女性	もちろん原発ゼロでお願いします	今回の福島第一の事件により、世界は原発の安全性に疑問を抱き始めています。日本の技術なら原発より安全安心な発電テクノロジーを開発し、クリーンエネルギーの先進国としてその技術を他の国々に輸出すれば国益にもつながると思います。
9101	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発の出来るだけ早い停止と廃炉について	原発は出来るだけ早く停止し、当面は火力発電により電力を補うべきだ。ロシアからの天然ガスの輸入を増やしCO2の排出も少ない ガス発電の増加を行うべきだ。また、原子力、火力ともに電力は一律供給で、揚水発電で調整を行なっているが、ピーク時の電力の供給調整は電力の買取価格を上げて、他の時期は下げるように、電力が余っている日、時間の一律供給全体の供給を下げるべきだ。 中長期的には再生可能エネルギーの増加ともに、節電技術の向上により全体の需要を減らす必要がある。超電導の技術開発を急ぎ、送電の電力損失を減らし、電力の消費を抑えれば、火力発電の依存度も下げることが出来る。また、今後人口も減少することから自然減も有り得ると考えられる。 原発問題は、事故時被害の大きさもあるが、根本的な問題は放射性廃棄物の処理の問題となる。事故であれば安全化でリスクを減らせるが、太平洋プレートの沈み込む日本列島においてはけしてOにはならない。MOX燃料を使用した原発ではさらに被害は増加する。エネルギー安全保障の問題から高速増殖炉を使用した核燃料サイクルが提唱されているが、32年前から今まで1兆円近辺の費用をかけながら実現もせず、実現したとしても事故発生のリスク及び被害が通常の原発とは比較にならず、また、高レベル放射性廃棄物で国土を汚染するだけである。半減期が数万年となる高レベル放射性廃棄物は地下に埋めて処分することになっているが、数万年という期間の地殻変動を考えてみれば将来に対して思考停止しているとしか考えられない。放射線放出が危険で無くなるまで維持管理していくのならばそのコストは天文学的である。出来るだけ早く高レベル放射性廃棄物をこれ以上増やすことを止めることが何よりも優先される急務となる。それはCO2排出削減、発電コストよりも優先される。産業についてもこの問題は100年の問題ではなく、その二桁多い期間の産業の問題でもある。原子力の技術開発についても一アの法則は通用しないことはもんじゅを見ても明らかである。実験していくには再び新規原発を作る必要があるが、どこまで国土を汚染する気なのか。それは他の発電所を建設する環境汚染とは比較にならない。
9102	個人	パート・アルバイト	60代	女性	原発0を提案します。	命を大切にして未来の子供達に安心と優しさと笑顔を残したいと思います。 電気は足りています。電力会社のいいなりにならないでください。 想定外をもう一度起こしたら世界の笑い者です。その時世界はもう手を差し伸べてはくれません。自然エネルギーの日本を作りたいです！
9103	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力規制を正常化し、2030年に15%を目標とする。	わが国におけるこれまでの原子力規制（原子力安全・保安院及び原子力安全委員会）は、「規制」と呼べるだけの体をなしていなかった。その理由は複数考えられるだろうが、原子力発電は軍事技術を基礎としており、米国、フランスなどは原子力軍事施設からの人材が原子力平和利用にも大いに貢献していることを指摘したい。日本の規制関係者に米国やフランス並みの規制を単純に期待することがそもそも間違っており、何らかの工夫が必要だった。これは、緊急時対応の側面でも言えることであり、米国は福島事故直後から福島付近に無人飛行機を飛ばして線量測定を行うなど、必要な措置を適時にとれる体制がある。原子力軍事利用を伴わない原子力平和利用は、そもそも困難さを伴っており、相当の覚悟を持って行わなければならりたたない。しかし、フィンランドなどは原子力軍事施設からの人材がなくても立派に原子力規制を行っており、原子力軍事利用を伴わない原子力平和利用が無理ということでもない。私は、日本が原子力発電を放棄してしまうのは惜しいと思っており、フィンランドのような原子力規制を日本でも実現化して欲しいと心から願うものである。ここで、原子力規制機関で働く人たちの人事制度が重要である点を指摘したい。 日本の原子力規制は、当初米国から技術を導入した時期のレベルに安住し、海外の規制情報をせっかく入手し、検討を行っても、何かと理由をつけて結局大した見直しをして来なかった。米国のMark1原子炉は当初福島第一と同程度の安全設備だったが、各国ではTMI事故などを踏まえて多くの安全強化が図られ、緊急時を想定した訓練や手順書改良も大きく進んでいる。日本は80年代、90年代、00年代にさぼっていた安全性向上をキャッチアップし、既設炉にバックフィットする必要がある。新しい規制機関が安全強化の規則を定め、各原子炉に実適用するには相当の時間がかかり、2030年で原子力発電比率15%を達成するくらいが目標としてふさわしい。規制機関や電力会社の対応が遅ければ、15%など達成できない。電力会社は原子炉の全てにリソースを投入する余裕がなく、比較的新しい原子炉を残して古い原子炉は廃炉にする戦略をとるのが妥当である。設備容量の半分程度は失われ、原子力の比率は15%程度になると考えられる。ここで、原子炉新設を含め、どの原子炉にリソースを投入するかは各電力会社の選択にまかせ、政府や規制機関は介入すべきではないと考える。電力会社がとれるオプションをなるべく残し、電力会社の自主性を尊重すべきである。
9104	個人	自営業	40代	男性	大飯原発再稼働の反対と原発政策全般について	私は野田内閣が民意を無視して強引に決定し押し進めた関西電力大飯原発の再稼働に反対し、原発政策全体についても福島第一原発の事故を教訓に白紙撤回するよう求めます。 理由は事故後の放射能汚染の被害があまりにも甚大で、あらゆる生命や地球環境に影響を及ぼし、何世代にも渡って影響を及ぼすものだからです。もはや我が国一国だけの問題ではありません。 現政権の野田内閣は、経済界や省庁により「経済の停滞を防ぐため」という理由で停止中の原発を順次稼働させるよう容易に誘導させられているかのように見受けられますが、何十年も前に軍事目的の核開発から派生した原子力発電の技術は、今の時代には危険且つ高コストなだけの無用の長物、大迷惑な過去の遺物です。 それに成り代わるものとして、地熱、太陽光、波力、風力、水力などの自然エネルギーを利用した発電方法の開発や、既存の火力発電においても近年発見が報告されている海底油田・ガス田の掘削など、新たな化石燃料の確保に独自に着手し、原子力からの脱却を早急に目指すべきです。 まずは我が国においては、旧自民党が1974年に提出・制定した電源三法を廃止も含め見直し、特に原子力発電の運営に対してはせめて下記のような厳しい制約を早急に設けるべきであると意見します。 ・原発事故が起こった場合は、全ての放射性物質が半減期を迎え安定するまで国内の他の原発を稼働させない ・原発事故が起こった場合は、政府や電力会社が自己評価をせず他国も含め民間中心の第三者機関が事故対応をする ・原発運営責任者（総理大臣、経済産業大臣、電力会社社長並びに役員）は、稼働中の原発が建立されている地区に本拠を移し、少なくとも家族を強制的に居住させる これらは全て福島原発の事故を教訓に発案したものです。福島原発事故は1986年のチェルノブイリ発電所の爆発事故を超える核汚染の大惨事であり、これまでの常識が覆されています。原子力で発電する方法自体が過ちであり、核の安全利用など絵空事です。 さらに今日原発を反対する理由としては、原発から排される汚染物質による立地自治体周辺の農業や漁業などへの影響や、放射性物質を含んだ食品が流通される事による内部被ばくの問題、また核のゴミの後始末がなされていない問題など、枚挙にいとまがありませんが、原発を押し進める理由は全しかありません。 それでもまだ国策として原子力発電を推進するならば、最低限上記の処置が施されていなければ、私を含め国民は納得出来ません。
9105	個人	会社員・公務員	50代	男性	今こそ日本の技術力と、発想力で脱原発を目指そう	かつてない大震災と放射能の恐怖を体験して、まだ原子力 にこだわる理由が無い、今こそ素晴らしいアイディアと技術力を発揮し世界に先駆けた、安全な新エネルギーシステムを開発すべきではないか、そうしてこそ、世界の中の日本として活躍することができると思う、原子力にたよらないエネルギーは、アイスランドの地熱発電など火山国の日本ならすぐにでも可能ではないか、エネルギー源を海外に頼らず自給すべき、そこに日本の技術力を発揮して欲しい。
9106	個人	パート・アルバイト	50代	女性	脱原発　もちろんゼロ　　即廃炉	福島の事故も終息していないのに、事故を起こした電力会社はおとがめなしに天下りも許される。そんなおかしなことがまかりとおる今の日本。ふつうの会社だったらとっくに倒産です。 東電は解体すべき。原発もすべて活断層が近くにあるから廃炉。使用済み核燃料の保管に向けていっこくも早く動くべき。稼働させて地震が今度起きたら、日本は終わります。経済がとかいう問題は安全なエネルギーがあっての話。一日も早く原発をとめ、利権からみではなく、本当に命の惠み分けを日本でしましょう。世界に対しても迷惑をかけているのに、まだ稼働や輸出は問題外です！ 再生可能エネルギーは不安定とか言われているが、本当にそうなのか。原発依存で甘い汁をすおうとしている原子カムラがやめたくないだけでは。本当に命に向き合うつもりなら、多少高くても、再生可能エネルギーの活用を官民一体となって推し進めるべきではないか、そちらに向き合おうとせずに、無理だとは不公平。このバブコメもっとぃろんんな意見、メリットデメリットを出し切って議論すべき。ゼロを選択しようとしたら、コストが高くなるとか、ゼロにしないように誘導しようとしているのではと思えてくる。
9107	個人	自営業	40代	男性	不退転で原子力ゼロ、再生可能エネルギーで世界トップを目指すべき	日本は元々資源に乏しい国であり、ウラン資源としても例外ではありませんな。 一方再生可能エネルギーは今後の世界の流れで主流になり、「できる限り早く頼れる電源システムを構築すること」が今後の世界競争のなかで、日本の生き残れる、勝ち残る道と言えます。 私の家は普通の都内にある、100m2の狭い土地で戸建て住宅ですが、屋根をシンプルな南北切り妻に下結果、5KW太陽光発電をのせて3年、全電化で約9割のエネルギー自給率になりました。 よって、普通の戸建て住宅の場合、工夫すれば将来的に蓄電能力があるという前提で100%太陽のエネルギーでまかなうことは十分可能と思います。 風力、遊休地を利用したメガソーラー、商業施設やマンションにも太陽光発電を導入し、これにNAS蓄電池、リチウムイオン蓄電システムを加え、スマートグリッド社会をいち早く世界に先駆けて実用化すること。 これこそが将来日本が目指す、持続可能な、かつ、世界競争でも国内でも成長と発展の社会だと思います。 原子力に関しては最終処分方法もまだ確立されてなく、核燃料サイクルなど破綻しています。事故もあり、原発への固執はますます国の停滞と分断を招くだけと思います。 不退転の決意で原子力にメスを入れ、その開発、研究、人的資源を再生可能エネルギーと蓄電池に回すべきだと思います。
9108	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発即廃止	(1)再生可能エネルギー推進 (2)省電力技術の開発 (3)民間（工場・家庭）電力ネットワーク網の開発 ★原子力予算を上記三項目に投入
9109	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発依存ゼロを目指すべき。	あれだけの原発事故を起こしておきながらまだ原発に依存する意味などあるのでしょうか？今だに故郷に帰れない人が大勢いるというのに。しかも福島第一原発自体もまだ収束していないのに。放射性廃棄物の問題も今の子供達に残したままです。そんな中、大飯原発も無理矢理再稼働させ、もはや正気の沙汰とは思えません。今度原発になにかあれば経済云々以前に日本が滅びると思います。 大飯原発（118万kW）を再稼働させたその日関西電力は、「大飯原発を動かしたら、電気が足りるようになったので、火力発電所を最大で8基止める」と言い出しました。止める火力発電所は、最大で384万kWです。 「電気が足りない」と言っているんですから、本来、止める火力発電所なんて1基もないはず。原発1基の再稼働で、それだけ止められるんなら、うまいこと調整したら、どうにかなっただろうが！原発を動かして経済を回すことばかり考えず、本気で遠い未来の日本や子供達のことを考えてください。日本は原発依存ゼロを目指すべきです。
9110	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電の依存度はもっとあげるべき。 8割でもいいぐらいである	確かに、原子力発電の事故、とりわけ放射能については処理が困難であることはわかる、だからと言って逃げていてはだめである。 今回の福島の事故で原子力発電所の弱点がわかったから、それを克服して進んでいくのが、技術大国日本ではないのか。 日本近海にメタンハイドレートやシェールガスがあると言っても、所詮温室効果ガスになり、地球の気候を変にするだけ。 ただ、短期的に燃料費用が安くなり、国際競争力が高まり、日本の製造業に活気が出てくるのであれば、それでいいと思うが・・・・ ただ、毎年、洪水や竜巻が各地で発生するようになれば、地上に住めなくなるかも知れないけど。 今はもっと、原子力発電を増やし10年後の電気代はこれぐらいに下げるから、各国の産業は日本に来てくれといえる様になってほしい。ただ、できないのであれば原子力は要らないと思います。 政府も票のためではなく、本当に将来の日本のことを、もっと考えてほしい。

9111	個人	無職	70代	男性	ゼロシナリオを支持 理由は(1)原発はリスクがあり、その運転は非人間的、非倫理的行為 (2)国に対する信頼を失わせ、離反を招く (3)めどの立たない放射性廃棄物処理　原発はすでに破綻している。	エネルギー・環境に関する選択肢 1．私は原発ゼロシナリオを支持する。それも即時廃炉を求める。 理由 (1)原発のリスクと倫理 神ならぬ我々は原発を続けて第二のフクシマを起さないと保証できるわけがない。フクシマでは10万もの市民の生活が根こそぎひっくり返された。これ以上悲惨な放射能汚染避難者を増やすようなリスクを冒してはならない。避難者が避難生活は地獄だ、地獄といっている。この人達の苦しみを放置したまま、多数の原発稼働案を選択する権利は我々にはない。これは倫理の問題である。 (2)信頼喪失 原子力のリスクに目をつむり経済性とエネルギー確保のためという理屈から官民一体となって、反原発派を蹴散らしながら強引に原発を推進してきた結果がフクシマである。 原子力を推進してきた政官財学関係者は誰一人責任を取らないし、反省も、謝罪もない。そのかれらがまたしても原子力の比率を高めようとしている。市民は政官財学の言動を信頼しなくなっている。信頼の喪失は国家の根幹を揺るがすほどになっている。信頼を失った政治と政府が原発稼働を強行すれば国民は一層離反する。 (3)目途のたたない放射性廃棄物処分 処分問題から考えても、これ以上放射能廃棄物を増やしてはならない。原発サイトに貯りに貯まった使用済み核燃料、今後発生する厖大な廃炉解体物、フクシマの15万KLもの高濃度汚染水、各地の放射能汚染廃棄物、フクシマを経験したいま、幾ら金を積んでもこれらの最終処分を引き受ける自治体は現れるはずがない。放射性廃棄物の処分に解はない。現在既に原発事業は破綻している。 2．原発発電コストには適正な保険掛け金を 原発の最大の問題は事故がなければ原発はコスト競争力があるが、一旦事故が起きたときは国家財政を破綻させるような損害を与えることになる。他の発電設備は合理的な額の保険をかけている。原発は現行の国と事業者間の損害賠償保険契約額はわずかに1200億円である。例えば、その200倍程度、24兆円前後の保険額に見合う保険料を発電コストに加えて始めて真のコストになる。 3．CO2削減 天然ガス燃料のコンバインドサイクル発電は発電効率59%にも達する。石炭火力に比べてkW当たりのCO2発生量は半分程度である。価格や燃料バランスの問題はあるがコンバインドサイクル発電を増設するのが得策である。 4．太陽光発電 発電効率が40%を超すような太陽光パネルが最近発表されている。集中的に開発補助金を投じて面積効率の低いという欠点を解消できれば、太陽光発電がより有望になる
9112	個人	自営業	70代	男性	原発0　原発全廃	国は、国民の生命と財産を守る義務がある。 原発は、国民の生命と財産を脅かしている。 電力会社に競争原理を導入する為に、自由化を早急にするべき。 現在の大規模契約の企業には、消費電力の30～50%の自家発電の設置を義務化する。 一般家庭が発電装置を設置した場合、固定資産税を軽減する。
9113	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを希望します。	原発事故を機に 日本が世界に率先して再生エネルギー（自然エネルギー）事業の先進国になるよう転換してもらいたい。 今後の子供達や未来を考えると原発は無くして行く方向にして欲しい。
9114	個人	家事専業	40代	女性	再稼働は絶対反対。2030年どころか今すぐにでも原発はゼロにするべきです。	原発を再稼働すればするほど核のゴミは増えていき、そのツケを私達の子孫に押しつけることには断固反対です。 日本人は優秀は民族です。 再生可能エネルギーに関しても、持ち前の粘り強さと技術力でなんとか乗り越えていけると信じます。 危険な原子力だけに頼るのは愚鈍であり怠惰です。
9115	個人	無職	40代	男性	自分はゼロシナリオを望みます。先般の福島原発、チェルノブイリを見ても明らかに解るように安全より危険度の方が高いからです。	クリーンなエネルギー、また国際的に見たとき人口増加や途上国の経済の発展等が考えられ、エネルギー不足になるのは明確ですが、想定外の事故ではなく、起こるとすれば想定内の事故と考えます。いつ天変地異やテロが起こってもおかしくありません。また、高レベル放射性廃棄物についても、処分が明らかになっておらず、極端ですが野ざらしになっています。しかも原発が稼働するとどんどん増えて行きます。ご承知の通り、この廃棄物についても被曝することにより致死率が非常に高い事が伺えます。今こそ、日本から脱原発をするべきです！風力発電等の自然エネルギーに転換していくためのコストが高いという事も解りますが、今から将来に向けて進めて行くべきと考えます。 拙い文章ですが、どうぞ平和な未来のために脱原発を！
9116	個人	家事専業	50代	女性	原発の再稼働を一切やめて下さい。大飯原発も止めて下さい。原子力は地震国・日本では、使ってはいけないのです。事故が起きたら、放射線が高くて人が修理できないと、はっきりわかったはず。方向転換して下さい。	福島原発事故でわかったこと。 1．政府は国民に正確な避難情報を渡さない。（無駄な被曝をさせた） 2．安全保障を原子力発電と関係づける。（核兵器転用を手放さない） 3．被害者支援を1年以上たっても、やらない。 （双葉町長が「私たちは棄民です」と発言している） 4．報道機関に、自主規制があるいは電力会社からの圧力があり、事故後1年　が過ぎてから福島の事故現場の報道が減ってしまって、今どうなっている　のかが伝わってこない。そのために愛知県では、事故が過去のことになっ　て来ている。 5．750万人の「脱原発署名」を受けっとても、政府は大飯原発の再稼働に　踏み切った。大飯原発の地元は再稼働容認だったが、それは経済性の理由　からだ。安全性は、今日の時点では保たれていない。 （最優先されるのは、命よりお金か？） さまざま、言いたいことはたくさんあります。でも、5月5日に日本中の原発が止まっても、6月半ばの大飯原発再稼働まで、全く停電がなかった事実があります。計画停電もしなかった。この夏、原発なしで乗り切れるか、私たち国民が総力を挙げてできるかどうか、やらせてほしかった。政治家はそんなに国民を信用していないのかと、腹立たしい思いです。日本の国土は狭いからこれ以上被曝地をつくったら、住むところが無くなります。逃げ場がない私たちは、仕方なく不安を抱えて住み続けることになるのです。目に見えない放射能におびえながら、福島の人は暮らしていると思います。そういう国を、私たちは望んではいないということが、国会議員や官僚に、なぜわかってもらえないのでしょう。そんな人たちに、命を預けた覚えはないのに。志のある人たちが私の周りには、沢山います。それぞれの組織の中にも、必ずいらっしゃるはずです。その声を、確実に採用して下さい。日本は廃炉の技術を持っていないのではないですか？だったら今すぐ、そのための人材とお金をつぎ込んでください。 そして福島の事故処理で被爆労働者が出ると思います。辛いですが、誰かにやってもらわなくては、4号機の水が抜けたら、私たちは終わりですから。本当に、何度でも言いたいです。「原子力の平和利用」なんて、ありえません。 核兵器への転用を手放さないことも、しっかり明記して今後の原子力政策方針を書くなんて、許せない背信行為です。
9117	個人	その他	30代	女性	原発全廃希望	子供は未来です。経済を優先して原発を動かし続けた結果、最も放射能の影響を受け易い子供の健康が脅かされ、健康な子供が居なくなるなら、この国は誰が支えて行くのでしょうか。核の廃棄物の後処理をするのも今の子供たちです。子供は未来です。子供を大切に出来ない国に未来はありません。処理方法が未だにあやふやな原発を続ける理由もありません。磁気エネルギー、太陽エネルギーなどのフリーエネルギーへの転換を希望します。原発に頼り続ける未来と、自然エネルギーに転換した未来と、想像してください。どちらが未来は明るく見えますか？私は後者です。
9118	個人	会社員・公務員	40代	男性	放射性廃棄物の処分方法が未定、普通に動かしても被曝労働が必要な原発はゼロシナリオしかあり得ません。	溜まりに溜まった原発40年分のゴミ、放射性廃棄物(死の灰)の処分方法は決まってません。 しょうがなく各原発の敷地内に大量に仮置きしてるままです。 再処理といってもそれが無くなる訳ではなくプルトニウムを選り分けてもっと処分に困る 液体の高レベル廃棄物が増えるだけ。一体これらの後始末は誰がするというのでしょう。 子供や孫はももろん、もっと先の世代にに押し付けているのです。 普通に動かすだけでも1年で何万人もの被曝労働が必要な原発は今すぐやめる選択肢しか ありません。
9119	個人	会社員・公務員	50代	男性	大飯原発は即刻とめること	1、原発を運転し始めたら、関電は火力を止めました。これって関電の利益のためだったのですか？ 2、地元おおい町民の賛否も問わずに議会だけの意見で再稼動なのでしょうか？ 3、停止したときと、再稼動前で比較して何も変わらないのに再稼動しのは原子力ムラを中心とした利益共同体からお金をもらっているからでしょうか？ 日本の未来を考え、地球村の未来を考えれば再稼動はできません。 チェルノブイリ事故の教訓を生かしたのでしょうか？ フクシマの事故原因は明確になったのでしょうか？ 核のゴミは放射能を出し続けますが、未来の人々に責任を押し付けていることになりませんか？ ヒロシマ、ナガサキ、ビキニと続いた被爆、フクシマの次の原子力事故はどこで起きると考えますか？ 原爆と双子の兄弟原子力発電は封印することが一番です。 まず、大飯原発は止めましょう。
9120	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発依存度は25%以上であるべき。	計画停電なるものは、まるで配給みたいに、不便この上ない。 製造業にとって、必要な電力を供給できないとなれば、成長など考えられない。 現状維持あるいは現状以下となってしまえば、この国の経済はどうなるのか。 原発事故といっても、発電機系の事故によるものであって、大地震・津波によって直接壊れたものではない。原発事故によって死者は出ていない。 外国も丈夫だなと思って契約をしてきているのではないのか。 速やかに、再稼動を急いで、支障のない生活、経済運営ができるように支援すべきである。 もちろん、新たな発明によってクリーンで、利用しやすい、高出力なものがあれば、採用すべきとは思うが、現時点では火力よりも原子力発電のほうが優れている。 また、安全保障上の抑止力として、原発は絶対必要である。北朝鮮や中国の核ミサイルが日本に標準をあわせている現状で、核開発の可能性を閉じるのが愚かなことだと思います。
9121	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発0を選択	徐々に危険な原発から減らしていけばいい。 廃炉だって長いスパンで考えていく必要のある立派な公共事業。 いますぐ0は現実的ではないかもしれないが、立地条件・危険度・本当に正しいバックチェック・耐用年数など絞り込んで順番に廃炉へ移行すればいい。 いままで原発に割いてきた予算を、きちんと再生可能エネルギーの研究と移行へ傾ける事が必要。 もちろん途上では二重に予算がかかってくるだろうが仕方がない。 そもそも今回の有識者会議とやらは、人選も議論の進め方もおかしすぎる。 一体昨年の原発事故はなんだったのかと。 ベストミックスやエネルギーバランスを論じる場所ではそもそもなかったはずだ。 再稼働の議論においても全く不透明で説得力もなかった。 推進したいならしたいなりの国民を説得できる議論を踏まえてするべき。 原発反対論者ではないが、一連の議論の進め方と結論に納得できるところはひとつもなかった。
9122	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを支持します。核燃料サイクルは廃止して下さい。	原発は絶対反対です。例え、それによって貧しくなって、我慢する事が増えたとしても。
9123	個人	自営業	40代	男性	脱原発を希望します。	放射性破棄物の処理方法が確立されていない事実。 一度、事故が起こると取り返しがつかない事実。 事故に対する策が無い事実。 老朽化に伴う廃炉についても、その土地を元の状態に戻せない事実。 これらの点から、原子力発電は国策として止めて頂きたい。 特定権力者の目先の利益で物事を考えるのは止めて下さい。
9124	個人	家事専業	30代	女性	原発を止めてください！！！！！	私には4歳と0歳の子どもがいます。 この0歳の妊娠をどうするか凄く悩みました。原因は福島の事故です。 放射能に汚染された世界に子どもを生かしてもいいのか。凄く悩みました。 もう殆どの人は原発で作る電力は安くないと気付いています。 お金がかかるだけで負の遺産です。 将来、子どもたちが大人になった時住みやすい環境で居られるように。 何も考えずに幸せに結婚・妊娠・出産ができるように！ それだけです！！！ どうか原発をOにしてください！
9125	個人	その他	40代	女性	原発は0に！原発に依存している人たちには，別の就職口を！	危険なゴミを増やし続ける原発は0にするべきだと思います。間違いだったことを認める勇気と間違いを正す勇気を持って，原発0に向けて他のエネルギー利用に動いて欲しいです。また，目の前の生活を優先して原発に反対できない人たちに，原発以外での働き口を作って欲しいです。
9126	個人	その他	30代	男性	早く原発での発電はやめて欲しいです。	原発が安全だというのなら、福島での原発事故であんなに被害はでなかったと思います。原発事故が起きた時、想定外な事がおこったと言っていたはずです。 もしまた事故が起きたら想定外だといわれても困ります。 曖昧にしか説明しない国にならないでください。 全然信用できません 企業よりじゃなくて、国民の命をもっと大事に思ってください。 放射能だらけで安心できない日本にしないでください福島のように自分がずっと暮らしてきた土地に住めなくなるなんてこんな不幸なことなんてありません。 その場しのぎの何万年も害のある核廃棄物を出す原発での発電はやめてください。
9127	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発0%を選択。ただし、選択肢にある2030年ではなく、即時0%にすることが必要。	世界的に見て、過酷事故は約30年間に3回起こってきた。すなわち、10－15年に一回起こると考えられる。2030年までには18年間もあり、その間に、もう一度過酷事故が起こるリスクを避けられない。今回の福島事故では、3000万人の避難が必要となる事態もあり得た。あともう一度過酷事故が起こった場合、日本が国家として成り立たなく可能性がある。もはや、経済活動の場自体も失われてしまう。一刻も早く、全原発の停止が必要である。これは、他の要素(エネルギー供給や経済)と両天秤にかけて判断する性格の問題ではない。最優先に対応すべき事項である。 安全性判断すれば と言う人もいるが、人の考える基準は、起こり得るすべてのリスクを網羅できていると想定する傲慢さを基礎に持つ基準である。そこからはみ出す事態は常にあると考えるのが普通。あと一度の失敗も決して許されない以上、ただちに原発は0%にするしかない。国を、本当に守りたければ、答えは一つしかない。
9128	個人	自営業	50代	女性	地震国で原発を続けることは、国民の生命と財産を守らない。次の地震を待たずに、すぐに全廃したほうが安心して暮らせる。	311原発震災は人災でした。もし地震だけだったらこのようなことにはなっていませんでした。原発があったから、故郷を永遠に追われる人が生まれてしまったのです。 原発は過酷事故があったときに、国を破壊することができる施設です。たとえ発電コストが安くても、国を破壊するようなリスクはとるべきではありません。ましてや日本は地震国。地震国で原発を続けることは、国民の生命と財産を守らない選択です。愚かです。次の地震を待たずに、すぐに全廃したほうが安心してこの列島で子育てをしたり、暮らすことができます。今のままでは、安心できません。 代替エネルギーを待たずとも、すべての原発にはバックアップ電源があります。まずは原発を止め、バックアップ電源を稼働したり、IPP（独立パワープロデューサー）から余剰電力を融通してもらうなどしてピーク対策をし、完全な脱原発へと向かうのが日本の未来にとってベストだと思います。

9129	個人	会社員・公務員	50代	男性	国民の生活の安全を重視する立場からゼロシナリオを選択します。 この様な重要な方針は、より実質的な国民的議論を時間をかけてするべきです。	今回の「エネルギー・環境に関する選択肢」において政府より提示されているシナリオは、どれも不十分です。 あえて選択するならば、国民の生活の安全を少しでも重視する立場から、ゼロシナリオを選択します。 しかし、このシナリオでも、再生可能エネルギーの具体的な導入割合や火力発電の導入方式などが不明であり、最終的に、このシナリオを見る限りでは、どの程度、環境や経済への影響があるのか明確な判断が不可能です。 ついては、今回の国民的議論の方針を再検討して、再度、もっと時間をかけてエネルギー政策について実質的な国民的議論ができるように見直していただくよう要望します。
9130	個人	パート・アルバイト	20代	女性	1億以上の人口を抱える我が国が発電量が不安定で、発電コストが高い再生可能エネルギーに頼ることは不可能である。経済・科学技術・雇用を維持するためには、原子力発電所の再稼働は必須である。	原子力発電所の安全性・強靭性の確保でなすべきことは多いが、現在までに投資してきた原子力を今の時点で放棄することは、不合理な選択である。資源の争奪戦で次の戦争が起きる可能性が高い。石油、天然ガス等、輸入に頼るエネルギー源は危機に際しては脆弱である。原子炉を廃止するにしても原子力の技術を国内で保持することが前提である。再生可能エネルギーに関しては、どこまで期待できるのか、研究開発の速度を見極めたほうがよい。福島の事故以来、不安をかきたてられて普通の人が反原発に踊っていることは一種の集団ヒステリー現象と未来の歴史家は見ることだろう。選択の誤りは国民負担に跳ね返る。国内の雇用がなくなって最も困るのは若い世代である。これ以上、世代間不公平を増やさないでほしい。
9131	個人	会社員・公務員	40代	女性	原子力発電0%に。。	原子力発電をできるだけ早期(5年以内)に廃止するよう求めます。日本国民は原子力を扱う能力がありません。
9132	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発0%を要望します。100%の安全を保証することなど無理です。失った国土は二度と取り戻せません。また核廃棄物は何万年も放射能を出し続けます。子孫にこんな手に負えない怪物を押し付けることはできません。	日本はのどかで美しい国でしたが、高度成長期に大きくゆがんでしまいました。そのツケが今訪れているのだと思います。なんでもかんでも、金、金、金。経済の発展と言いますが、発展はいつかは止まり、下降します。今、日本が変われる大きなチャンスだと思います。3.11の東電原発の事故まで、日本にこんなに原発があることも知りませんでしたし、原子力ムラという言葉も知りませんでした。強制な原発立地は、地域の人々を金に狂わせ、近視眼的な将来図しか描けなくしています。再生エネルギーへの努力を今までしてこなかったのですから、困難はあるでしょう。しかし、多少の不便を甘受しながら、日本は再生エネルギーや省エネの分野で、あらたなリーダーとなることができると思います。このままでは、日本人は世界の人々から「自らが犯した甚大な汚染を止められないのに、原発を再開する最も愚かな民族」と嘲笑を浴びるでしょう。よく原発推進派の人は「原発がないと経済が成り立たない」と言いますが、経済なんて日本だけが頑張ってもどうしようもない、脆いものです。リーマンショックを見ればわかります。そんな古臭い発想ではなく、「世界から」少なくとも「アジアから」リスペクトされる国になるべきです、今がそのチャンスです。武士は食わねど高楊枝。節電して頑張りましょう！そして、日本人の誇りを取り戻しましょう。最後に、これだけ甚大な被害を起こしておきながら、原因も分からず、対策も施さないまま再稼働をする野田首相はじめ中高年の大人たちの姿は、日本の若者たちに悪い見本を提示していることを付け足しておきます。
9133	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電は全廃すべきである。	1　現在稼働している原発はただ1基だが、関西電力は大飯原発稼働と同時に火力発電所数基を停止している。そもそも電力は原発なしでも充足している。 2　東電福島第一原子力発電所事故に関して、東電も関係者も事故は不測の事態が理由で防ぎようが無かった、よって自分達に責任はないと主張している。これはすなわち、原子力に関わる人間には「不測の事態」への責任は負う気が無いということである。しかし事故は常に不測の事態から起きる。よって、原発事故はまた起きる可能性が高く、その時に運営側は責任を負う気はない。 3　原子力全廃の方向を打ち出すことで、太陽光発電や風力発電だけでなく、燃料電池や家庭用蓄電池やコジェネレーション発電システムなど次世代技術の投資が進む可能性がある。ヨーロッパはその方向に向かっているのに、日本はこの分野への投資が遅れている。 4　絶対に安全な原発を作るのであれば、100mの津波と震度7以上の地震と9.11以上のテロ組織にも耐えられるような原発を作るべきである。それらを本当に安全だと断言できる。しかしそんなものはカネがかかり過ぎて作れない。 5　是非原発を推進して欲しいという強い意見も持っているのは電力会社と読売新聞グループなどの企業など国民の一部であり、多くの国民は積極的に原発を動かして欲しいとは思っていない、無くて済めば無いのがいいというのが国民感情。 6　原発推進にこだわることで現政権は支持率を下げている。今はメディアが脱原発運動を過小報道することで何とかしようとしているが、このまま同じことを続ければ政府も霞ヶ関も中央主要メディアも信頼を失いガタガタになる。 7　もしあらゆるリスクを冒してでも原子力が必要だと信じているのなら、東電始め原子力に関わってきた人間は、「今回の事故は不測の事態でしたが、ここまで原子力を推進してきた私たちの責任は免れません。私の命を差し出しますから、ぜひ原子力の灯だけは消さないで下さい。」と、ポーズでも言うべきである。 8　7と同じだが、大飯原発に何かトラブルがあったら、野田佳彦を極刑にすべきである。「私の責任」というのは、そういう重たい意味である。もちろん再稼働を推進した読売や産経などのメディアもそれだけの「責任」を負わねばならない。
9134	個人	自営業	50代	男性	結論は、原発ゼロです。被災地、特に福島の処理も目途が立っていない現状を鑑み、大井、4号機の意味の無い強引な、再稼働など国民の意思とは正反対の政府、政治を信用しない。	一昨年の政変はいったいどうなってる、信じる者は馬鹿。 信じた国民が悪いの縮図だ。 与党経験が無い輩に、政治を付託した国民の責任も免れないが 現政府の政治手腕は、子供より酷い。 原発の無い、核の芥の無い日本へ 即時に舵を切ることを望む。 とにかく今の政治家は、次の選挙で、身をもって知るべき。
9135	個人	無職	60代	男性	エネルギー・環境に関する選択肢として原子力発電はゼロにするべきです。 研究用および防衛軍事技術用の小規模原子炉のみ残し、発電用としての原発はゼロにするべきです。	原子力発電の致命的な危険性は福島事故で明らかになりました。電力会社と通産省がどのような言い訳・言い逃れ・理由づけをしようとも、日本が原子力発電に頼ることは子孫と国土を破滅させる爆弾を抱えることです。 大量の使用済核廃棄物の最終処分も日本では不可能です。国土が狭く地震が多い日本に引き取り手になる自治体はありません。危険極まりない高濃度放射性廃棄物は結局発電所のある自治体か、または電力消費地の自治体に戻ってくることになります。これは日本の国土を汚々に「廃海」にすることです。 わたしは、原子力技術全体をやめよとは主張していません。研究用の小規模な原子炉には保有し、安全・健康管理・放射性廃棄物処理・廃炉処理・除染処理の研究開発は続けるべきです。研究用原子炉をもつことは、潜在的核武装能力を示すことにも役立ちます、これは外交上・軍事上の交渉能力を高めます。 しかし、エネルギー政策としてすなわち発電用に原子力を使うことは、利潤追求・安全軽視の罠にまたぞろひっかかることになります。その結果、何年かのちにまた重大放射能汚染事故を引起こすでしょう。 人間は欲に駆られるものであることを前提に国家の大計を考えてください。電力会社が欲に駆られて、コストの安いしかし危険な原子力発電を続けるのを止めさせてください。原子力発電は、事故で子孫に致命傷を与え、高濃度廃棄物で日本国土を汚し人の住めない荒野にします。海を汚し水産業を破滅させます。電力会社と御用学者が、「原子力発電は安全だ、危険はない」と強弁するのを止めさせてください。事故が起こってからでは遅くとに手遅れなのです。
9136	個人	無職	60代	男性	原子力による発電比率は0パーセントとする。 原発によって生じるゴミの処分については、50年間課題とされながら未だに解がない。 今回の事故で生じた放射性廃棄物で、最終処分の問題は先送りできない。	今回の震災を受け、どのような生き方を選ぶかということが問われていると思う。100年後、10000年後のことを考えたら、これ以上核廃棄物を増やすことは許されない。 そうでなくても人口は2030年までに1割以上減るという見通しを出しているのに、事務局の出した「GDPは2割増」という一通りのシナリオの下でしか考えなかったこの報告書の作成者、ずいぶんお粗末な頭の持ち主と見える。 http://www.jarc.net/aging/jp/06feb/060203JARC_Population.pdf 成長の見通しは一種類、選択肢は3つというのもずいぶんとざっくりした話だと思うが、2030年までには、「高経年化原発」は廃止するという大臣の約束を破らない限り、残される原発は10機程度になってしまう。 http://www.npu.go.jp/policy/policy09/pdf/20120629/20120629_1.pdf 「2030 年までにGDP 2 割以上増える見通し(※)の中で現状のレベルから1割削減する、・・・ ※ この見通しは、事務局で設定したシナリオに基づくもの。」 新規に原発を作らなければ、15%の発電量ですら確保できないであろう。 しっかりとしたストレス・テストを実施し、それに基づく安全対策を行うコストを考えたら、原発による発電コストは、現状よりかなり高くなるはずであり、そういった試算がない点も問題だ。 地球温暖化に関して言うならば、稼動時の海水温の上昇を反映していないことも片手落ちというべきだろう。
9137	個人	自営業	50代	男性	0パーセントにするべきです。核分裂生成物の処理方法が確立もしていないし決まってもいないのに、危険な核のごみを生み出す原子力発電はするべきではありません。	0パーセントにするべきです。 膨大な量の核分裂生成物を生み出すことは、早くやめるべきです。核燃料サイクルは夢物語に終わったことは誰の目にも明らかですから、直接地層処理するしかないでしょう。 電力会社に、総括原価方式を止めて、通常の会計方式にして、シビアアクシデントへの保険と核廃棄物の処理を自前ですることにして、政府からの立地自治体への補助金を止めれば、自ずと原子力発電は行われなくなると思います。 つまり、フェアな電力市場にすれば、とても生き残れない発電方式だということです。 政府がこれを推し進めてきた理由は、プルトニウムを潜在的安全保障のカードとして保持する目的があったと思いますけれども、軍事力の行使や、誇示はますますその力を失っていく趨勢にあると思いますので、国家政策として保持する効用よりもリスクや費用のほうが遥に大きいと感じます。 ごく短期的に、電力会社の経営が崩壊しないように知恵を絞る必要はあると思いますけれども、それは、けっして原子力発電の維持によるものではいけません。 電力会社に、三年から五年の猶予を与えつつ、核廃棄物の自前処理を義務付けるべきでしょう。自ずから、さっさと原発から撤退するに違いありませた。
9138	個人	自営業	30代	女性	原子力の危険性について	原発事故究明も曖昧で、命を危険にさらす再稼働は反対です。これほど重要な内容を数名の意見聴取会で行っていることにも疑問です。国政に疑いを持たざるを得ません。今も地震や災害がある状況で再稼働は狂気の沙汰です。私は原子力について賛成あるいは無回答の国会議員には今後一切投票しません。自然エネルギーによる開発を進め、原発は今すぐ停止すべきです。 民意を反映するならば国民投票をすべきです。
9139	個人	無職	30代	女性	原発ゼロを実現すれば日本も世界から見直されます	再稼働のニュースを聞いて、がっかりしたのは日本人だけではありません。 震災直後、被災地の方々が少しも争いを起こさず冷静に対処していた姿に、外国の人々は賞賛をたたえてくれました。 原発のリスクは、日本だけが、人類だけが、抱えているものではありません。 原発を残すことで、本当に日本は守られるのでしょうか。 残せば、いったい何が守られるのでしょうか。 募るのは不安だけです。 わたしたちの暮らしを守るためというなら、原発なしでもわたしたちが暮らしていける国に変えることが優先です。 昨夏は節電できたということは、国民の意識は変わったということです。 政府の意識も変わらなければなりません。 いまが、原発を抱える他国をリードする国になれる、唯一のチャンスです。 日本を、良識のある、美しい平和な国に戻してください。 だって、原発がなくても、昔は生きてこられたんです、日本人。
9140	個人	会社員・公務員	60代	男性	18年の間に原発0%とすべき。地震国日本に、長年安定を保障できる処分場所はない。地震や津波の規模は想定できない。次回福島以上の事故が起きれば国が滅亡。廃棄物処分、事故対応等を考えると高コスト。	1．今後の日本のエネルギーポリシー 　安定な電気エネルギー供給が必要なことは明らかである。原発はこれまで基幹エネ源と云われてきた。しかしフクシマ以前から、放射性廃棄物処分問題、事故やテロの危険度、それらを考慮した場合のエネルギー価格は実は高価であることが云われてきたし、フクシマ以降一層明らかになった。安定な電源としての火力は、CO2排出で地球温暖化問題に悪影響を及ぼす側面がある。その意味から、今後は再生可能エネルギーを重視せざるを得ない。太陽光や風力は不安定性、高コストが批判されるが、日本には基幹電源として、バイオマス、地熱、水力という確立された技術があり、更に今後は波力、潮力などの海洋資源も開発可能性がある。必最小限の火力（LNGコンバインドのように高効率化すべき）とこれら安定な再生可能エネルギーの組み合わせは、地方分散型であり、地方の活性化、新しい技術の確立に繋がる。太陽光や風力はスマートグリッドと組み合わせ、基幹エネ源に上乗せされた、あるいはローカルな電源として活用する。徹底した省エネ技術がもう1つの鍵である。 2．なぜ今ある程度の原発を残すのか？ 　原発は大きな利権集団になっており、そのカを原発の安全確保と廃炉技術、放射性廃棄物処理技術に活用することが必要である。すぐとめることは、原発の「後処理」について、無責任な選択である。稼動させる原発は、安全性の高いものに限定する。現に今2機しか原発は稼動していない。 3．原発は国の防衛上必要か？ 　不必要である。反原発を表明した場合、化石エネルギー確保で足元を見られる懸念が言われるが、原発の危険性・高コスト性を世界に明らかにし、それに変わる再生可能エネルギ主体のシステムを世界に先駆けて開発することで、優位性を示すべき。プルトニウム保持が防衛上必要というのは、一旦核兵器を使ったとたん、世界が破滅に繋がることを無視した無責任な議論である。防衛は通常兵器で十分であるし、わが国は率先して、核兵器廃絶へのイニシャテブをとるべきである。 4．最後に 　我々は、未来世代への責任を持つ。また水資源をはじめ美しい自然を祖先が守り育ててきたことを考える必要がある。原発を使い続けるのは国土の安全性の上であり得ない。人間と地球のすべての生き物の本当の幸せを考えるべき。近視眼的に今の経済的な豊かさを優先することは間違いである。
9141	個人	家事専業	30代	女性	再稼動絶対反対　原発依存0%選択！	世界が日本の原発問題に注目しています。日本の流されない情報、政府、メディアへの疑問不安不信感。太平洋はすでに汚染されてしまいました。これは日本だけの問題じゃないです。瓦礫問題はどうですか？日本全体を汚染していくつもりですか？すでに内部被爆して影響を受けている国民の健康はもう取り戻せません。これから何十年と同じことをまた繰り返すんでしょうか？唯一の被爆国日本がなぜ自国による核で被爆するのですか？政府も電力会社もこれからの日本のことを考えているとは当に思えません。子供たちに安全で明るい未来を作ることを全く考えていないとしか見れません。悲しすぎます。なぜ原発が必要なんでしょうか？世界は脱原発に向かっているというのに。。。
9142	個人	無職	60代	男性	原発をなくし、孫子に安全な国土を残す。	日本はこの地球上において最も地震の発生しやすい場所だと云われています。 そういう場所に原発を造ってはいけなかったのです。 全く愚かな国民だったと思います。 悲しいことに福島で原発事故が起きてしまいました。 原発は事故が起きたら人間の手には負えないと、やっとその間違いに気が付きました。 これからの日本国民の執るべき道はただひとつ、すべての原発を廃炉にして安全な国土を目指すのみです。 何十年いや何百年かかるかもしれないがやるしかない。 2030年までに原発の稼働を何%にするかなどという議論は全くナンセンス。 第二の福島をつくってはならない。 再び福島のような事故を起こしたらこの国は終わりだ。 経済がどうのこうのという問題ではない。 人間が住めなくなるということがおわかりいただけないのか。 真面な地震学者の意見を真剣に聞いてほしい。 国会議員の皆様方は本当に国民を守ろうとしているのですか？
9143	個人	学生	30代	男性	原発ゼロを望みます。	原発ゼロを望みます。自然や環境は日本人だけの物ではないと思います。今、世界中の人々から、「日本」の本質、品位を問われていると思います。「脱原発を餓明にしていく」といった方がいますが、若い僕でも本当かと考えてしまいます。 政治家を信用できません。 しっかりとした計画の基に、全原発廃止への決定を望みます。
9144	個人	自営業	50代	男性	六ヶ所村再処理工場および「もんじゅ」の計画停止を望みます。	プルトニウムは人類には制御出来ません。知っていながら己の利益のために進めるのは間違っています。
9145	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを支持します。 われわれの責務は若い世代にエネルギー政策に関するプロブレマティークを正しく行うことです。これは合理的な思考に基づいた外交を含めた真の安全保障をも含むものであるはずです。	一　原子炉という巨大な核分裂反応による熱エネルギーを利用する発電システムが内包する危険性（安全ではなく危険という概念で論ずるべきです）は最早疑いようもなく明らかです。実際、福島第一発電所の事故が津波によって惹起されたとするTEPCOの主張を、此のたびの国会事故調報告書が具体的な状況証拠を示して極めて論理整合的に反証しておられることからも容易に理解されることころです。吾橋克彦先生がかねてより仰っておられるとおり、日本の原子炉はおしなべて地球規模でみた場合に最もダイナミックなテクトニックな場にあり、そしてかような場所にあるたかだか米国カリフォルニア州よりやや狭小な面積の島弧に全米930万平米に立地する原子炉の半分の設備が集中立地するという他に例をみない状況を呈していること自体が特殊であり驚吉に尽くしがたい危険を内包していることを、われわれは、まず第一に正しく認識するべきです。 二　ストレステストは現有の設備について、極めて制限的な工学的な仮定をおいた恣意性を免れ得ない試みの一つにすぎないことは明らかであって、これをもって安全であるとされる論理は理解できません（ストレステストは対象原子炉のロバストネスを毫も向上させるものではないでしょう。単なるデスクシミュレーションの一つに過ぎません）。このことはかつて原子力安全委員会・耐震指針検討分科会において石橋克彦先生が委員を辞任された経緯をみても明らかなように、中立的・客観的なプロセスで基準地震動が改定されたとは到底考えられないのであって、かくのごとくそもそもの評価の前提に深刻な疑義があり、このことは立地審査指針の適用に関しても根源的問題として厳しく問われるべき点であると考えます。 三　中性子放射化の問題は不可避かつ不可逆的な問題です。中性子で脆化した圧力容器を使用し続けることが持つリスクは計り知れないものです。しかし、福島第一発電所の事故発生前にかの高名な東大関村直教授を主査とした研究者諸氏はいち早く40年経過後も適切なメンテナンスで原子炉は使用可能であると結論付けておられたと記憶していますが、これに疑問を呈しまた反対される材料工学系の研究者がおられることもまた存じています。この問題はあくまでも確率がゼロにはならないし、そして経年でその確率が遷増することが自明である破局の事象を回避するという立場で判断するべきなのであって、原子炉の恣意的な延命は絶対にするべきではないと考えます（おそらく立地指針を最も充足しているであろう福島県の原子炉以外で福島第一発電所の事故と同じような事故が今後起こった場合には、われわれ日本人は、自らの食料を生産するための本源的生産手段である土地を広範かつ非常に長きに亘り喪失し、かかる国土を泉下の地のごとくに忌避し、急性および内部被ばくを含む晩発性の放射線障害とその遺伝的影響に苦しみ、また子々孫々がこれを僅れる世界を現出させることは必定です）。 四　既存原子炉の廃炉は順次現実に着手されるのであって、一方で新規の原子炉を設置するというナンプシンはあり得ないと考えることが合理的な思考といえるでしょう。また、CO2の削減についてもこれが「地球温暖化の原因であるから」という主張自体に疑いのない頑健な科学的根拠があるとは管見の限り到底考えられません。CO2削減と核分裂エネルギーをリンケージして議

						論を誘導するのであれば、まずCO2を削減しなければならない頑健かつ合理的な事由を明示なさるべきです。そして、再処理堅持云々については、最早「神話」を通りこしてある種の「宗教」のような「心情倫理」だけの主張に過ぎないと考えます。納税者として強く申し上げますが再処理云々がいやいしも日本国の政策である以上、これは「心情倫理」ではなく「責任倫理」に基づくものでなければならないことは当然であって、「逃げ水」のように実現不可能でしかも危険極まりない高速増殖炉に拘泥する合理的な事由は一切ありません。したがって再処理はゼロ、全量直接処分でなければなりません。 さらに、原子力発電というきわめて熱利用効率が劣悪な、そして核分裂生成物の核種変換ができない「不完全な技術」に過ぎない、かつてオットー・ハーンらが見出した質量の0.3%が熱エネルギーに転換する核分裂の利用が生み出す残滓に関する非生産的な廃棄コストを等閑視して原子力発電のコストを恣意的に見積もり、他の発電システムよりも経済性に優れているという主張は最早説得力を持ちえないとわれわれは認識するべきです（ここでは触れませんが以前より法人税法租税特別措置法によっていかに地域独占の電力会社が原子力発電を推進することに優遇措置があったかについてもよく承知しています）。 五　原子力をゼロとする場合、発送電分離は当然として、自然エネルギーだけがオルターナティブであるとは考えません。野田佳彦首相は火力発電の熱源が石油（重油）であると発言しておられましたが、いうまでもなく現在は石炭、LNGによる火力発電が大部分です。し、中東に大きく依存している事実にありません。今後、本邦ですべきの政策は発電効率に優れたガスタービン発電を主軸としたスマートグリッドであって、これによって地域独占によらないミクロレベルで最適化された柔軟な電力網を再構築し、一方で自然エネルギーについては、例えば孫正義氏が構想されているアジア全体による電力需給システム構想について拙速を慎みながら理念と哲学をもって目指すべきだと考えます。自然エネルギーの需給は、真の意味で地政学的な現存の優劣が逆転する場であり、乾燥地帯の莫大な太陽光による熱源を利用してこそ安定供給が可能です。こうした理念のもとに今後のアジア外交に関する構想（真の安全保障）を含めて若い世代の諸君に
9146	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを強く支持する。 このうち化石燃料比率65%については、メタンハイドレートなど新エネルギーの実用化をすすめることで、石油・天然ガスの依存比率を下げて行く必要がある。	原子力発電については、現在建設されている原子炉の安全性に多くの問題が指摘されている。しかも自国の技術で炉心溶融以上の事故をコントロールできないことが明らかとなった。この点だけでも、原子力発電技術に対する信用は、完全になくなったといえるものがある。 原子炉の置き換えも含めて、原子力技術より徹底して安全なものしようとすると、おそらく発電コストは膨大なものにならざるを得ない。それに加えて、技術的な精度をどれだけ高めても、ヒューマン・エラーを取り除くことはできない。 また、高レベル廃棄物の将来世代にわたる管理まで含めれば、人類が管理しきれないものになりうる可能性すら考えられる。 私は専門家ではないので数値的な根拠があるわけではないが、エネルギー問題に関する予算は、大規模海上風力発電、太陽光パネルの設置、地熱発電等の再生可能エネルギーの普及や、新エネルギー開発に多くの費用をかけた方が得策と見る。 新エネルギーについては、メタンハイドレートであれば、燃焼済みメタンの温暖化効果は石油燃焼の半分程度にとどまるとされており、海底からの掘削技術が実用化すれば、天然ガスとほぼ同様の発電用燃料として使うことができるという。 むしろ、再生可能エネルギーや新エネルギー開発で世界の先陣を切って、その範を示すことが、今後の日本の技術が生き残る道ではないかと思う。
9147	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオでの政策実現を希望します。	これまでの原発行政を通して感じることは、資源立国でない日本がエネルギー海外依存度を減らすという崇高な国家目標を出発点に、様々な方が努力され、技術を積み重ねてきたことは十分に感じられます。しかしながら、時間経過と共に、時に安全性よりも利権誘導の意図が優先されたり、市民の皮膚感覚に寄り添う政策判断より、現状を維持追認する判断が優先されるなど、災害対策の強化を行えば、安全神話を取り戻せるという一義的な側面でなく、エネルギー政策を推進する、根本的なスタンスや組織に大きな病巣が残るままとなる恐れがあると思われます。 従って、3つの選択肢のうち、今後、多くの情報公開と国民、企業、社会の前向きな取り組みと、関わりが、実現できる原発0のシナリオを推進して頂くことで、政策決定から実際に現場で努力されている様々な技術者の間にある、問題点を明確に出来るものと思います。
9148	個人	その他	50代	女性	原発を使わない日本に	昨年未曾有の東北大地震が起こりました。そのときまでは、原発のことはあまりきちんと考えたことはありませんでした。ですが、福島の現状を知れば知るほど、原発の恐ろしさを知りました。 未来の子供達に、残せる物、それは、原発を使う電力ではありません。 人に害を与えない風力発電や太陽電力を使って、自然を大事に、この豊かな日本、いや地球が未来永劫残るようにしないといけません。 原発を使うことは反対です。
9149	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオ　が意見の概要です。	原発事故はどのような原因であれ、起こってしまえば人類の手には負えません。 福島でもやはり証明されました。 また、当初から分かっている様に最終処理方法もどのような方法であれ安全な物はありません。 原発をゼロにすれば火力発電が有効となりますが、今の火力発電ではなく今の技術力で最新の火力発電にするべきです。 そうすれば全く状況は変わって来るかと思います。 いずれにせよ、今の人類では原発の安全な運営、管理、は無理です。 日本国は早く方向転換をし良い未来を目指すべきです。 政治家の皆さん、官僚の皆さん、経済界の皆さん。 あなたの大切な人を原発の横に安心して住まわせる事が出来ますか？ 私には無理です。
9150	個人	無職	60代	女性	原発再稼動について	政府は原子力による発電の割合について選択肢を提示し、国民の意見を聞くとしていますが、原発のような人類が制御できない危険な技術の上に、経済も生活も成立しえないことは福島の事故で明白な事実です。人間生活は安全が確保されて始めて営めるのであり、それを確立させるのが政治の果たすべき役割なのではないでしょうか。砂上の楼閣の物質万能主義、欲望追求は破綻しました。我々はもう意識を180度転換すべきです。これからの世代には、貧素でも、安全で、自然豊かな、心豊かな環境を残すべく最善を尽くすのが我々の世代の責任です。経済成長というお題目と引き換えに、いつ爆発するかわからない原発に怯え、放射能に怯え、食べ物にも放射能に対する神経をとがらせなければいけない生活を子孫に残すことなど、無責任きわまりない。選択肢など、即、原発0パーセント以外にありません。それ以外の選択肢は自分たちの今さえ何とかなればいいというエゴ以外の何者でもありません。未来世代への責任を放棄したことを宣言しています。
9151	個人	家事専業	30代	女性	原発はゼロにすべき。	原発の必要性に疑問がある。電力不足は、電力会社の努力で解決可能なレベルだし、電気はむしろ余っているという声もある。 原発を動かさないと停電する、などというのは国民への恫喝だと思う。 まして原発再稼働したうえで電気代も上げる、計画停電の可能性も、というのでは詐欺と同じ。 少なくとも福島の事故が収束もしていないうちに再稼働など、常識を疑う。 事故原因も津波ではなく地震であるといわれており、断層だらけの日本の国土において原発は存在してはならないものと思う。しかも日本は地震の活動期に入っていることをあわせて考えると、2030年までにゼロという選択肢さえも、危険きわまりなく、絶対に容認できない。
9152	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発依存率0%を希望します。それを補うために、火力ではなく持続可能な自然エネルギー（太陽光、風力、水力、潮力、地熱、バイオマス等）の分野を拡充して下さい。そのための節電の労は厭いません。	福島の原発事故を目の当たりにし、いかに人間が安全対策に力を入れても大自然の力に抗えないことを痛感しました。命を奪う放射能、増え続ける上に行き場のない使用済み核燃料、次の世代に押しつけたくはありません。 それよりは、電気のなかった時代から培われてきた先祖代々の知恵を活かし、自然・地球と共生した暮らしを望んでいます。少々不便になったとしても、安全な中で慎ましく生活をする中に、本当の幸せがあるのではないでしょうか。 地球温暖化は国民のみならず地球に暮らす人間が一丸となって解決しなければならない問題です。だからといって大量のエネルギーを供給するために、生活や食の安全を犠牲にする事態はもう二度とあってはならないと思います。 大規模な地震がいつ起きてもおかしくない日本で原発が稼働している状況は、どこからみても自殺行為です。原発は廃炉にして、エネルギー資源のない日本に相応しい、持続可能な自然エネルギーの拡充を希望いたします。 原発依存を0%にするための節電ならば、喜んで取り組ませていただきます。
9153	個人	自営業	50代	男性	全ての原発再稼働は反対です。動かしてしまった原発も速やかに停止願います。またあの程度の地震で独立する3機ともメルトダウンするなんて失敗を認め真の原因究明と責任の徹底追及を願います。	なぜなら安全性が証明出来ていないし－タルコストでは既存の発電よりもお金がかかるからです。また生成される放射性物質の保存廃棄方法も難しく将来への負の遺産となるからです。また福島県民でない私の住む地域でさえ放射能の恐怖におびえ未だに食材選び近隣除染や不動産価値の下落に迷惑を被っています。真の原因究明や責任の追及がなければ同種の事故再発や想定される災害やテロや有事の際の他国による横的になるなど爆発の可能性は沢山あります。全てに対して予防対策が出来ていないならやめるべきです。それが充分準備出来たとしても万が一の際の徹底した手順決めや訓練も必要です。安全と信じたいが故に安全だというような馬鹿にした日本国の運営をやめてください。原発に限らず日本国の統治運営システムの信頼を地に落とさないでください。
9154	個人	自営業	50代	男性	選択肢を何故3種類に限定しているのか？ 多様な意見が有る筈、それを無視した単なるガス抜きじゃないの	ゼロシナリオでは2030年までの早期に原発比率ゼロにとなっているが、私としては「原発ゼロの会」が提言している危険度の高い原発から順に停止し少なくとも5年以内にはゼロにすべきでは？ 又、現在停止中の火力発電を稼動させる事で不足分はまかなえる筈。 火力発電をする場合、化石燃料の問題があるが、海外からの輸入に頼らない燃料の調達を考えるべきではないのか。 つまり、メタンハイドレート等。 現在太平洋側だけでその開発調査を行っているが、日本海側のメタンハイドレートの調査は殆ど国としてはしていない筈。 太平洋側とは全く違った状態で埋蔵されている日本海側のメタンハイドレートは直ぐに利用可能な形状である所から、その分布調査並びに採掘技術の開発を早期に推し進める事で原発ゼロシナリオをより早期に実行出来る目処が立つはず。 最後にそのメタンハイドレートはCO2の問題に対しても早期に採取すればするほど温暖化防止に繋がるわけだ(メタンを採取するわけだから)。そもそもCO2と温暖化に関連性が少ない事は最近の研究で明らかになっているけれど。
9155	個人	その他	30代	女性	原子力発電は時代遅れです。	核のゴミを未来の子供たちに押し付ける原発。事故が起こっても、まともに対処できず、何が原因かはっきりさせるために、何十年もかかってしまうという代物です。事故の影響力は、計り知れず、100年後にも汚れた大地を残してしまいます。次の世代に何を残していくのか、今を生きる私たち大人に問われています。他の国ではとっくに再生可能エネルギー政策が進められています。このままでは、日本はこの分野で取り返しのつかないほどの遅れをこうむることになるでしょう。早く電力を自由化し、原子力で発電された電気を買わなくてもいいようにしてください。国民に選択肢を与えてください。電力会社の権益を守るのではなく、国民の健康を守ってください。
9156	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発0%を支持します。	ドイツのように数年内に原発を廃止する事を表明し、現在稼働中の原発は即時に停止し、再生可能エネルギーの普及を図る政策を支持します。 大飯原発は安全だという政府見解があるようですが、構造上は安全だと宣言されても、福島第一原発を制御出来なかった電力会社や日本政府が発表した安全宣言は残念ながら説得力がありません。 東日本大震災での原発の対応を見ると国民の命が第一という姿勢も見られず、また、現在も避難地域とされている方や原発事故による被害を受けた方へのサポートも決して褒められるべきものでは無いと思います。 よって国民の命や生活を守る事を第一とするため原発を廃止し、太陽光発電、風力発電、地熱発電、太陽熱発電、波力発電、燃料電池などと蓄電池やスマートグリッドを組み合わせること。 さらには火力発電の排熱再利用、ごみ焼却場や工場の排熱発電をすすめる事。 さらにはシェールガスやメタンハイドレートの活用をすすめる事。 さらには発電と送電の会社の分離と、全国で電力の融通を行いやすいように日本全国を60ヘルツに統合をすること希望します。 再生可能エネルギーは発電コストの高さが課題ですが、原発の廃止をすすめるのならば、私は多少の電気代の負担が増えるのはやむをえないと思います。 そして、再生可能エネルギーが増えれば、新規産業が増えて、雇用が増える。 さらには燃料の調達量が減る事につながるので、燃料調達費の削減にもつながると考えております。
9157	個人	自営業	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選択します。	フリーエネルギーは、すでに実用化できる状態だったり、 代用できるエネルギーが出ているので、 わざわざ原発に頼る意味を感じないからです。
9158	個人	会社員・公務員	40代	女性	全原発の即時廃炉、国策として再生可能エネルギーへシフトしてほしい。	原子力発電に頼らなくても電気は足りていること、一番コストのかかる発電方法であること、海水の温度を上げて地球温暖化を促進していること、放射能の生体への危険性、放射性廃棄物の処理方法は無く無害化するまで10万年もかかることetc.は、良識ある市民には周知の事実。 にも関わらず、原子力発電の利権に群がるいわゆる「原子力ムラ」の目先の利益のために、政府はいまだ原子力発電を推進しようとしている。現政権に対しては不信感しか持てない。食べられるものがなくなって、病気になってしまっては、経済も何もないではないか。日本が民主主義国家であるならば、基本的人権、国民の生命を尊重してほしい。 常識的に考えて、原子力発電の存続は有り得ない。当面は水力火力発電に頼らざるを得ないかもしれないが、国策として再生可能エネルギーにシフトしてほしい。
9159	個人	自営業	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選択します。	「原発ゼロシナリオ」を選択します。
9160	個人	家事専業	30代	女性	今すぐ原発0パーセントが良い。でも最終的に2030年までに0パーセントでいいので、全原発が廃炉の方向で動いて欲しい。	未来ある子供にリスクを残して欲しくない。原発は負の遺産。何世代にも渡って遺伝子を損傷させる放射能を撒き散らす可能性がある原発を動かしたくない。
9161	個人	家事専業	30代	女性	日本の大部分が原子力発電に支配されているのがおかしいし、電力をチョイスできないのもおかしい。 政府、東電、マスコミの隠蔽工作もひどすぎる。だれも原子力発電なんか必要としていない。	また今度どこで地震が起きるか分からない状態で、このまま原発を続けて行くのはとても不安。
9162	個人	自営業	50代	女性	エネルギー・環境に関する選択肢 「ゼロ　シナリオ」を選択します。	原発反対！大飯原発再稼動反対！柏崎刈羽原発再稼動反対！ 六ヶ所村再処理工場撤廃、高速増殖炉「もんじゅ」廃炉　をぜひとも実現して下さい
9163	個人	自営業	30代	女性	ゼロ希望。	毎日余震が続き安定していないし、多数の地質学者が地震が起きる可能性が高まっていると発表している。今、この状態で安全と言える原発があるだろうか。 まず、完全なる安全強化をしてからの話であって、今、再稼働の議論自体が無意味。全て取りやめてやってみるべき。足りる足りると言われている電力。実際足りればよいと思う。原発反対。第二の福島の可能性すら必要ない。
9164	個人	無職	30代	男性	原発ゼロシナリオを希望します。	私は原発ゼロシナリオを希望します。廃炉や炉心の使用後の管理等を含め自分達で安全に完璧にコントロール出来ない代物をこれ以上使用するべきではない。現在、震災での福島原発事故すら収束させられていないし、メルトダウンを起こし日本を放射能汚染し続けているという事実は非常に恐ろしい。日本の未来の為にも、子供達の為にも、この震災を期にこの危険なエネルギーを排除して行くべきだと考えます。より一層の節電、太陽、地熱、風力、水力等の安全でクリーンな自然エネルギーに転換すべきです。もう二度と福島のような悲惨な事故を起こしてはならないと思います。以上の事より私は脱原発を強く希望します。
9165	個人	パート・アルバイト	30代	男性	原発を廃止すること。 自然エネルギーの開発・普及を促進すること。 百年単位ではなく千年単位で考えて、将来世代と自然環境に対する責任を果たしていくこと。	原発は廃止していただきたく存じます。 福島原発にみられるように、災害時の被害が他の発電法と比して甚大かつ長期にわたる可能性があるからです。また、高レベル放射性廃棄物は蓄積する一方ですし、半永久的にそれを管理し続けるのは不可能だと思いますし、将来世代に永遠に管理を義務づけるのは非倫理的とも思えるからです。 高速増殖炉など、核廃棄物の再利用という選択肢もありますが、予算をはじめとする資源をそちらに投入するぐらいならば、自然エネルギー開発のほうに投入していただきたいと思います。原発での雇用の問題もありますが、何かが求められるところに雇用が発生するのが自然であって、雇用のために原発を動かすのは本末転倒です。雇用対策はもちろんしっかりしなければなりませんが、雇用のために自然エネルギーへのシフトが妨げられないようにしていただきたいと思います。 自然エネルギー（地熱、風力、太陽、大規模なダムを用いない水力など）の開発と普及に力を注いでいただきたく存じます。 特に地熱発電は安定的に大きなエネルギーを引き出せると耳にしております。ただ、国立公園内での建設制限もあって、地熱発電にかかわる人材が育っていなかったという問題もあるようです。建設制限は環境省の通達により緩和されたそうですが、人材育成も含めて、地熱発電への支援をよくするべきだと思います。 一般に自然エネルギーについては不安定なエネルギー源をいかに利用するかが課題のようですが、核分裂炉をも安定させる技術が存在するのですから、研究を進めることによって自然エネルギーを安定的に利用する技術も開発されるものと思います。自然エネルギー開発に資源をよく投入していただきたいと思います。 また、開発がよくされても、普及しなければ意味がありません。ときに、自然エネルギーのせいで電気料金が値上がりするとの印象を報道から受けます。自然エネルギーがもっとよく普及するようにしていただきたく思います。 ここ100年、200年のことではなく、1000年、2000年のことを考えて発電方法を選択すべきと思います。1000年間、2000年間、高レベル放射性廃棄物を蓄積し続けたとして、この狭い国土のどこで管理するというのでしょう。1000年も2000年も無理なく使えるエネルギーを開発することが、将来世代や自然環境に対する責任だと思います。その責任を今から果たしていかなければならないと思います。

9166	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発はゼロを目指すべきです。	フクシマの事故が証明したように、原発は人の命を脅かし、二度と住めない土地にする可能性が大いにあります。もし原発を人が制御できるのなら、賛成します。しかし、フクシマの現状を見ても、制御は不可能といわざるを得ません。 人の命はお金では買えません。どんな生物もお金では買えません。失われた土地の記憶も買えません。 原発をなくした場合、経済が立ち行かなくなる、という声がありますが、私は、経済が傾くリスクよりも、原発事故により、何百万人、いや、日本全体が失われるリスクを、重要視するのは当然と思います。 原発の事故は、人が制御できませんが、経済が立ち行かなくリスクは、われわれの努力で乗り切ることができるからです。 私にはそのための努力はいくらでもする準備があります。 安心して当たり前に暮らせる毎日が私が望むささやかな未来です。 その未来を脅かす原発はいりません。
9167	個人	家事専業	30代	女性	1　原発ゼロシナリオ！ エネルギーシフトを！ 国の動きが変われば、国民の動きも変わっていく。 （エネルギー買い取りシステムの合理化） 宜しくお願い致します。	先進国と呼ばれている日本の未来を原発の無い本当の意味での先進国になるよう何卒宜しくお願い申し上げます。 有り難うございます。 ☆Chigusa.:*･゜☆
9168	個人	家事専業	40代	女性	原発依存度、0%。あまりにも当然すぎるでしょう。 仮にも、一国の中枢なら、先ずは理想を掲げそれに向っていく事でこそ 政治家の仕事でしょ。国民の声が聞こえませんか？ 官邸前のデモの声は届きますか？	2030年には廃炉の原発が相当数。廃炉でない原発も老朽化。 それまで, 事故が起きなければ...ですが...。 本気で考えるなら今でしょう。今から初めても廃炉に40年 立地自治体や、原発に携わる人の暮らしを考えるにしても それで充分でしょう。廃炉にしつつ自然エネルギーへの転換が出来るのも 今なんじゃなですか？今、原発立地地域の人の暮らしは 原発無しに成立たないかもしれないけれど、そうしたのは国なんですから 本腰入れて転換を進めていく転換点だと思います。 ウランの値段すら公表できないで、原油の値段が....経済成長が...言ってる時じゃないです. 一体今までのどれだけつぎ込んで来たのか考えれば分かるはずです。 もし、災害で福井が事故になった時あの原発密集地で作業が出来る保障なんて無いし先ず琵琶湖はダメでしょう. 水は何処から持ってくるのですか？ 関西の大半の水源です よ、大阪湾も瀬戸内海も繋がっています。 そして住民は何処へ避難するんですか？その時、何処の作物は安全ですか？ 福島の時の様に食べても今すぐにどうこうという事は無い..なんて言うのは 安全とは言いません. そんな事を言うのは政治家だけです。 いい加減国民の感覚を理解出来る政治家になっていただきたいものです。 今度事故が起きたら、支援してくれた国々は 又支援をしてくれるでしょうか？ 何も変わらなかった日本の原発依存体質にあきれ果てるんじゃないですか？ 本気で野田さんとお話がしてみたいもんだと思うのは私一人ではないでしょう。 何が一番大事か？人の命じゃないんですかね？
9169	個人	自営業	40代	女性	一日も早く原発　ゼロ　お願いいたします！	長崎出身です。原子力は　地方だけでなく、日本だけでなく、地球を滅ぼします。 子供の頃から　原子力の怖さ　知らされてきました。 長崎、広島で原子力で沢山の方が亡くなり、3、11で沢山の方が亡くなり、今だ苦しみ、　そのような方々の死を　原発再起動は無駄にするようなものです。 何年も前から　新たな電力になるものが開発されたりしているのに、そちらに手を伸ばさないのは何故でしょうか？ 原子力は　人を滅ぼします。 この異常気象が頻繁に起こっているときに、自滅しにいっているようなものです。 又　何か起こったときには手遅れです。 これからの子供達のことを　本当の魂で考えてください。 どうぞ　私達の声を本当の魂で聞いてください。 どうぞ　願います。 どうぞ　お願い致します。
9170	個人	自営業	40代	男性	原発は今回の事故を見れば誰でもわかるようにその後の後始末が大変である。 持続可能な自然エネルギーに官民のリソースを大幅に振り分けるべき	原発は今回の福島事象でその賠償額、これから起こるかもしれない個人への行政罰 いつまで続くかもわからない大地、海中、地下水脈への汚染これらは考えると 明らかにコストが高すぎる もちろん地中型原発を作ったとしてもコストが高すぎる。 今後は地熱発電など自然エネルギーへの移行を官民あげて実行すべきだし そのタイムスケジュール（廃炉を含めて）を国民に示すべきだ。
9171	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発は、時間が、かかっても0にするべきです。	原発は、人間が、完璧には、コントロール出来ない危険なものだと思うからです。 もし、0にするべきでない人がいるのならば、その方たちが、身をもって安全を示してください。 たとえば、原発施設で、定期的に労働をする。原発施設の近くに家族を住ませるなどを行い、安全性を証明してください。本当に、必要で、安全なら、出来るでしょう？東京や大阪にいて、もっともらしいことばかり言わないでください。 それが、出来なければ・・今、出来るところから、はじめて、将来的には、0にするしかないでしょう。それが、出来なくて、原発が、必要と言う人たちは、結局、弱いものを犠牲にして、自分たちは、何らかの利権や利益を得ている人たちだと思います。 この震災を機に、亡くなった人たちの犠牲を生かして、今から、はじめてください。将来の日本の為に、宜しくお願い致します。
9172	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー計画2030年の原発0% 原発の即時停止及び廃止を求める	エネルギー計画について、2030年には当然原発0%であるべきだし、できる事だと思う。それ以前の問題として、現在稼働中の原発の即時停止及び国内全ての原発の廃止を求める。
9173	個人	無職	30代	女性	多くの声が上がってます。 原発は廃止にして下さい。 お願いします。	原発事故のせいで今までの生活が無くなりました。 地震が起こらなければ事故は起きなかった。 なんて考えは止めて下さい。 原発は安全ではないからです。 もう生活を奪わないで下さい。
9174	個人	自営業	30代	男性	一刻も早くゼロシナリオに前進し、再生可能エネルギーの技術開発を進めてエネルギーの国内自給自足を達成するべき。またその分野の産業を成長させて世界のイニシアチブをとるべき。	原発の事故リスクとそれに連つわる経済的損失は計り知れず、与えた不安は大きい。 健全な経済成長を遂げるためにも経済活動が根底からひっくり返されるようなリスクは極力避けるべきである。 また、燃料や技術を海外に依存する原発ではエネルギーの自給自足とは到底呼べず、海外の事情に国内産業のエネルギーが影響を受けるのは好ましくない。核燃料の採掘可能年数もどんどん減少している。 一刻も早く脱原発し、そこに振り向けていた国内のあらゆる資金や人的資源を再生可能エネルギーに振り向けて持続可能な産業として育成し、この分野で多くを握る中国韓国を打ち破るべきである。 この一番早い計画通りに2030年に脱原発を達成したとしてもドイツは2020年に目標を定めているので欧州景気如何では我が国より10年早く新エネルギー産業市場を支配している可能性があるが、それも踏まえて迅速に行動すべきである。 2030年では生ぬるく、もっと早く目標を達成して力を増強し、ウラン埋蔵量の限界から遅まきに脱原発に舵を切るであろう各国への商機をものにするべきであろう。
9175	個人	自営業	70代	男性	原発は、温暖化を防止すると思っている人が多いが、多量の温排水を海に垂れ流しており、原発稼動停止以降、急速に日本海の海面温度が低下した事実（現在は1年前より2～3℃低下）をアピールしたい。	二酸化炭素が温室効果ガスであり、地球温暖化の主因であるとする仮説は明らかにおかしい。二酸化炭素の空気中の含有量は、地球の南北で同じなのに、北半球、特に北極に近いほど温暖化している事実からも、人類の経済活動（人口）による消費エネルギが主因であることは明らかである。気象庁の発表データによれば、日本海の海面温度は、震災後半年で低下し始め、現在では大きく低下している。対馬海流やリマン海流の、日本海への流入点における海面温度はここ数年殆ど変化していないのに、秋田沖の海面温度は低下し、夏季の越前くらげの問題も、冬季のベタ雪による漁船の沈没も無くなった。エネルギ効率が低く、大量の熱を海上に捨てている原発こそが地球温暖化を促進していることは明らかである。
9176	個人	パート・アルバイト	40代	男性	もちろんゼロシナリオ	ふざけた聴取会するんじゃねー てめえら国民をなめてるのか 予定調和の議論するなら税金のムダ使い以外の何ものでもない
9177	個人	その他	60代	男性	日本は代替自然再生エネルギーでの電力政策によって、世界にスマートな日本を示していただきたい。	真に国民の利益とは、国民が健康で、安全に暮らせることが大前提であるはずです。 これまでの電力確保のためと嘯いてきた原発による無駄な政策を、事故を起こしてもまだそれに拘る政府は、国の将来をかんがえての先進国のするべき行為とは程遠いものです。 日本は代替自然再生エネルギーでの電力政策によって、世界にスマートな日本を示していただきたい。
9178	個人	会社員・公務員	30代	男性	国民の命を削るエネルギー政策（原発推進）から、国民の命を守るエネルギー政策（原発ゼロ）に切り替えてください。もう十分核兵器は作れるのではないのでしょうか。	今まで進めてきたエネルギー政策の結果が今の福島の状況だと思います。その状況を観て、それが正しかったとは誰も思わないと思います。 日本の子どもたちの未来、自然環境、食文化が一瞬で失われてしまいました。 もう二度と同じ過ちは繰り返してほしくありませんな。 日本を守るには、原発はゼロにするしかないと思います。 よろしくお願いします。
9179	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力発電が本当に必要でしょうか。徐々に減らして持続可能で自然の摂理に沿ったエネルギーを使う国になりたいです。	目の前のことだけを見て国民をコントロールするのではなく、子供たちのこと、そのまた子供たちのことを考えて、誠意ある決断を切願します。 ニュースを見るたび悲しく残念です。 人は死ぬとき、何も持っては行けません。身体すら置いていきます。 お金がそんなに大切でしょうか。 大切なのは、何を得たかではなく、何を残したか、何をやり遂げたか、 ではないでしょうか。 私はデモや講義運動に参加はしていません。 でも行動に移している方々の気持ちはとてもわかりますし、みなさん必死に訴えているんだと思います。 どうにかして自分に出来ることをしたいと思い、 日々の生活で電気やガスは出来るだけ使わないようにしたり、 ゴミを出さないよう工夫したり、小さくても一人の人として出来る限りのことをしています。 原子力、どう考えても"安全"ではないことは一市民の私にでもわかります。 どうか、誠意ある決断を。
9180	個人	会社員・公務員	40代	男性	20～25シナリオを支持。原発事故は二度と起こしてはならないが、エネルギーは国の基盤であり、政府は一時の世論に流されて脱原発を進めるべきではない。 料金の上昇に、産業・家庭とも耐えられると思えない。	不幸な原発事故は二度と起こしてはならず、今後も原子力の安全確保に万全の対策を講じていくことが必要であり、これを前提として20～25シナリオを支持する。 エネルギーは国の基盤であり、日本の行く末を大きく左右する。電力は安定的に、かつ安く供給されることが非常に重要と思う。再生可能エネルギーは積極的に推進していくべきだが、どのシナリオも極端な推進策を前提としており、本当に実現性があるのか疑問。 政府には、国際的な諸情勢や現実をしっかりと踏まえて判断して欲しい。決して一時の世論に流されて脱原発を進めるべきではないし、柔軟な対応が可能となるよう、エネルギーの選択肢は多く残しておくべき。 特にゼロシナリオで電気料金が大幅に上昇するが、東電の10%の値上げでうら大騒ぎとなっている状況をみていると、産業界や一般の家庭が耐えられると思えないし、本当の意味で受け入れる覚悟ができていると思えない。
9181	個人	自営業	40代	男性	原発は、全廃、0%にしてください。	減衰期に、何万年もかかる、原発のゴミを、どのように処理するか？の方法すら決まっていないものを、導入することを決めたことが、大きな失策です。 地中に埋めようが、深海中に投棄しようが、将来に、放射能漏れの危険を先送りしているだけです。 全廃にするにしても、ゴミの問題は、解決できないままです。当分は、この状況が続くことは、目に見えています。 稼働するにしても、地震津波など、自然災害には、太刀打ちできない時が、また来ます。対策は、過去の経験を基に、作られます。今回がそうです。 その対策は、稼働させずに、廃炉にして、原発のゴミの問題と将来の放射能漏れの危険を防ぐ方法に、対策をかんがえてください。 不足する、電力を補うための対策、自然エネルギーを活用する対策を考えてください。
9182	個人	パート・アルバイト	60代	男性	2030年には原発ゼロにするように、政治主導で実現してください。	意見は単純です。 1.原子力発電はコントロールできる技術が未確立であること。 2.ヒトにとって安全ではないこと。 3.人口の少ない所に設置しないと社会から賛同を得られないこと。 4.設置のために政治家と政治家の意向を受けた行政と一部の産業が結託し、一部の人の飯のタネになっていること。 5.目的達成のために安全神話を説き、懐柔のために補助金を使うこと。 6.管理しきれない廃棄物を作り出し続けること。 7.東京電力をはじめ関西電力の業界の財政は原発依存なので、他のエネルギーを顧みない構造があること。 8.消費者＝国民に選択する権利を妨げていること。独占企業で選ぶことができないこと。 9.トリウムなどの別の原子力の開発を無視していること。 ・・・ 以下省略。 原発は地震列島の日本での推進や維持は無理です。莫大な犠牲や経費がかかることに繋がるので、国民的な議論が必要です。 推進論者はすべての疑問に答える必要があります。 大飯原発の再稼働に関してもちっと丁寧に説明すべきです。 大事故が起こったのだから、国会の事故調だけではなく、末端の行政組織に至るまで説明責任があると思います。 つまり、住んでいる住民のどんな質問にも対応できる窓口が必要です。学校、保健所、市役所、電力会社、政党・・・、すべてです。

9183	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを強く希望します。 現在停止している原発を順次廃炉してください。	現在、東京電力管轄内では原発が稼働していなくても電力が足りている現状をふまえ、 原発の再稼働には強く反対の意を表します。 福島の原発事故を教訓に耐性テストを行ったり安全性を高めたとしても、「想定外」の事が起こります。 東日本大震災を想定できましたか？ JCO臨界事故を想定できましたか？ 狭い日本の国土で、これ以上立ち入り禁止区域を増やすことは許されません。 火力発電はCo2が排出されると問題視しますが、福島原発から漏れた放射能は、地球上の全ての生命に関わる問題です。 ゼロシナリオに対し、以下のような流れを提案します。 ・現在停止している原発を再稼働させない ・順次廃炉する ・火力、水力、地熱、風力発電を今まで通り利用しながら、新たな再生可能エネルギーの開発に力を入れる ・家庭向け電力の自由化一様々な企業が発電システムの開発に力を入れる→製品を組み立てる工場を国内に作る→各地方が工場誘致する→地域活性化につながる 以上、よろしく願いいたします。
9184	個人	無職	50代	男性	原発0を目指すべき。	原発を再稼働するのは、良いのですが今回の福島第一の様な事故が絶対に発生しないと、言うのが前提です。また、もし同じ様な放射能被害が発生した場合に、政府(国)がすべての被害について保証すると国民すべてに確約すべきです。それだけの覚悟がないのであれば、すぐにでも全原発は廃炉です・・・と言っても、核廃棄物等の処理方法の確立すらできていないでしょう。どうするんですか?どこかの外国に金を渡して、持っていくのですか?先日のNHKの番組を見ましたが、だいだい2ケ月くらいで結論が出るのですか?本来なら、政府(政治屋)が決めるのではなく、国民全員に決めさせるのが筋です。(国民投票とし、投票できる年齢も、10歳位からとか・・・)私、個人の意見としては、あなたが政治屋にここまでの決定権を与えたつもりはありません。おまけに、金が大事なんですか、命が大事なんですか?できれば、総理からの返事がほしいですね。
9185	個人	自営業	70代	男性	原発のコストが火力発電より安いというのは、おかしい。安いとする割には、日本の電気代は世界一高い理由は何か？将来のしかかってくる使用済み核燃料の廃棄費用、高リスクの保険料を無視しているからでは。	使用済み核燃料の廃棄場所、廃棄費用はまだ計画もできていないような状態で、何故原発の電気代が安いというのかが理解できない。つまり、現在までの必要経費（設備投資も含む）だけで計算して安いとしているのではないか。また、福島の事故における除染費用は数十兆円になるとか。そのようなリスクを保険で賄うには、莫大な保険料が必要。いずれにしても、生涯コストを考えると、太陽光発電よりはるかに高価な電力が原子力ではないか。子ども達につけを回すぐらいなら、耐乏生活に甘んじるほうがまだましである。
9186	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発再稼動には反対です。	自分の生まれ育った日本が大好きです。 日本が日々放射能で汚れていくのを見るにつれ、心を痛め、また同時にそれが一部の強欲な人々によって齎されていることに憤りを覚えます。 放射能汚染、核廃棄物という何年、何百年、何万年掛かってもどうすることもできなくなりつつある負の遺産を、反論をする機会もまたその能力も知識もない子供らに背負わせるのは、非道という言葉以外思い当たりません。 私達大人がもうこれ以上無関心でいるのは、もうやめましょう。 原子力発電という時代遅れの代物に、この期に及んでしがみついていらっしゃる方々のなんとみっともないこと。 さよなら、原発です。
9187	個人	自営業	30代	男性	再稼働反対、全廃炉	危険すぎます。
9188	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発は廃止の方向へ	原発については一度事故を起こせばあらゆることに影響が出る。 その地や周辺に住む住人、さらに放射能により土壌・空間等が 汚染されればその地の住人の内部被ばくの問題や、野菜や作物等の 出荷により消費者もしかり、また風評被害などと訳の分からない事を言い 産地偽造によりやはり作物等流通してしまう。 原発はおそらく国家として必要なものなのであろう。 すなわちいざという時、核兵器としての・・・ 国民の大半の願いは無視されている。 賛成派はなにも考えのないどうにかなるさと無責任か 真実と思っているものをテレビから情報を得ている人でしょう。 人間は発明できるのだから 代替えエネルギーなど知恵を出せるはずと思っています。 日本の生活は他国に比べ贅沢です。 原発はすべての生物にとって危険以外恩恵は無いし 第一、核のゴミ処理も確立されておらず 民主党首はおかしいと思います。 再稼働した原発も万が一事故が起きた場合 首相には動かした責任を命を持って確約するなら ともかく 東京電力以下政府や官僚は今回の福島の事故に対し責任は一切取っていない 責任を持ってやれ
9189	個人	家事専業	30代	女性	原子力発電ゼロシナリオを支持する。 原子力発電は、日本には合わない発電方法です。 311を経験して、原発は日本にあわない発電方法である事が国民誰もが実感している所です。 私は安心安全を求めます。	日本は世界有数の火山国であり、地震大国であります。 今でも、日本は地震がとても多い状態である。という事はいかに人間が丈夫な地盤を作ってもいつかはぐらりと傾いてしまう状態が続いているという事です。 それに、水を大量に使う原子力発電は、海に近い所に作らざるを得ない、という事は、これから先も311のような事がいつかまた起きる事は容易に想像できるでしょう。 2つ提案があります。 それは、ごみ焼却場を火力発電に転用可能だと思うのです。 ハイブリット火力発電だと廃熱さえも利用できるので一石三鳥のような気がするのです。 もう一つは、地熱発電所を各県に1つ以上作ることです。 地震大国であるとともに温泉大国でもあるので、地熱発電用に温泉を掘り当てるのはいかがでしょうか？ 原子力という危なっかしい物に頼るのではなく、日本にあった発電方法があるはずです。原子力は人の命や生活を一瞬にして奪ってしまいます。水、食べ物、農作物に影響を与えて周辺地域を住めない環境にしてしまうのです。リスクがとても大きい物だと感じます。 未来のある子ども達に、悪影響を及ぼしている事も忘れては駄目ですね。 ドイツで出来た事が日本で出来ないのは何故でしょう？ 原子力に頼ってきた事実があるのは認めます。でも、これからは、誰もが安全安心に生活できる事は皆の願いであると思うのですが、いかかでしょうか？ 私は日本に生まれました。とても豊かで自然を求めればいつでも行ける、素晴らしい国なのです。 その日本が、放射能物質に汚染されて、フクシマは住めない状態です。 その状態で、次の世代の人に渡して良いものでしょうか？ 先祖代々から守られてきた環境をそのままに引き継ぐのは難しいのでしょうか？ 脱原発を望みます。
9190	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発ゼロシナリオに1票!!!	自然エネルギーを推進し 送電権を開放し 日本全体の電力の無駄を見直す これで原発の必要性はなくなります。 「原発は必要だ」 誰のため？ 「自然エネルギーだけでは無理」 やってみた？ 100万年後の地球のことを考えて、 今こそ変換のときです。 いまやらなくて、いつやる！？？？ 勇気を出して変えましょう！ 電力のありかたも どろどろとした利権争いも。 ここで変えなければ、 日本は腐る一方です！
9191	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオ。福島の教訓を生かし、原子力発電の廃止に向けた政策を強力に推進すべきである。	今回の福島の事故で原子力発電の事故が起きた場合の損害が甚大で今後の修復にかかる費用、期間も想定不能である事が証明された。原子力安全神話が崩れた今となっては、今後の事故のリスクを少しでも減らすために原子力発電から撤退し、千年単位で保管を続けなければならない使用済み核燃料の増加をストップし、発電中の事故の可能性をゼロにした上で、使用済み核燃料の安全保管技術の開発に専念すべきである。これが将来にわたる膨大な負の遺産を作ってしまった我々が子孫に対する唯一の償いと考える。次に福井で甚大事故が起きた場合には京都、大阪が避難地域になるのでこのような事態は何としても避けるべきであり、そのための最も確実な方法は原子力発電の停止である。
9192	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発はいりません。例え100%安全、事故が起こらないと言われても反対です	核のゴミはどうするんですか？どうか大自然、人の命を第一に考えてください。今だけの事を考えず子供たちの未来の事まで目を向けてほしい。原発なくても日本人は頭がいい。いくらでもそれに代わる技術はあると思う。
9193	個人	会社員・公務員	30代	男性	0シナリオは原発安全性の過剰さと雇用・経済への打撃を考慮し斥ける。その上で、原発依存度低減の発信という観点から15シナリオに賛成する。それと同時に、2030年以降の具体的な計画の提案を希望する。	(1)原発の安全性、(2)エネルギー保障、(3)気候変動（温暖化）の問題、(4)産業・雇用の問題 (1)原発の安全性 原子炉の安全性と使用済み燃料の最終処理の2点について考える。 安井至氏によると「少なくとも、1000年に1度程度の地震とそれによる津波が同時に大飯原発を襲ったとしても、炉心溶融が発生する確率は、福島に比べれば圧倒的に低くなったように思われる。」 http://www.yasuienv.net/OhiStressT.htm 氏の見解を援用すると、現時点で考えられうる対策は十分に取られている。私たちは1万年に1度程度の地震を想定することはできない。したがって、直ちに原発利用を0にすることは現実的な選択ではない。 使用済み燃料の最終処理法は、直接処分と再処理の2通りがある。正直に言って、私には再処理の技術開発の見極めをすることができない。したがって、結論を下すことが難しい。再処理の技術開発は、これまでに巨額の国家予算を費やしてきた割には、目立った成果が出ていないように思えるため、直感的には実現は難しいのではないかと思う。しかし、一方で直接処分も1万年に渡る管理という大きな問題を抱えている。現時点では15シナリオや25シナリオのように2つの併記しかないと考える。とはいえ、巨額の予算を投じてきた再処理の技術開発の見極めとその基準策定はシナリオに盛り込むべきである。 (2)エネルギー保障 原発依存の低減には、ほぼ自動的に石油・天然ガス依存の増加が伴う。石油は長期的には価格上昇が予想されており、天然ガスの価格もLNGの形では石油と連動した価格設定がされているため、同じく上昇する。もしも天然ガスをパイプラインで輸送することができれば、近年のシェールガスの高まりもあり、価格低減は見込めるが、その場合、日本はロシアとタフな交渉をしなければならないだろう。私には日本が天然ガス供給においてロシアとの交渉に臨むのは少々分が悪いと考えている。したがって、できるだけ天然ガス依存を避けるべきであろう。 (3)気候変動の問題 私は、日本がなるべくこれまでに開発を行ってきた省エネ技術の開発を世界各国に持ち込むことで、気候問題に貢献するとする独自の枠組みを提唱し、各国に認めさせてほしい。その上で、可能な限りの石油・天然ガスを輸入し使用するべきである。 (4)産業・雇用の問題 産業の非空洞化、雇用の確保は大変重要な問題である。少なくともここ10年は、製造業は依然として日本の屋台骨であり続けるだろう。したがって、製造業の国内留保、それに伴う雇用の確保は優先されるべきである。しかしながら、2030年以降もその状況が続く保障はない。2030年以降の施策は別途再考慮されるべきであろう。
9194	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。むしろ、即刻停止を希望します。	事故が起きた時の空間的・時間的・経済的な損失があまり大きい。 何十年にも渡って広範囲に人の住めない国土ができるのはもう見たくありません。 この先、人口は減少し活力も衰えてゆく社会に、原発はハイリスクすぎるでしょう。まともな安全管理が可能とはとても思えません。 もしこの先科学が進んで、廃棄物処理や安全性が増すということであれば、その時改めて導入を検討すれば良いことですが、現時点ではどう見ても、人類が制御できる、手に負える技術とはとても言えない。 福島第一の問題さえ未だに解決しえない現状で、なぜ安全だと言えるのか、理解できません。 政府がどれだけ「安全」を強調しようとも、もはや口先だけに過ぎない、根も葉もない神話に過ぎない、何ら裏付けと実態を伴わない虚言としか聞こえません。

9195	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発依存度0%を切実に希望します。	2030年。今は2012年。あと18年もあります。でも今の原発を止めても負の遺産は18年経ってもまだ放射能をだし続けますよね。 人の力じゃ、今すぐどうにもならないものです。 火を消すのとは訳が違います。おわかりのとうりゴミもです。ゴミの行き場も決まっていません。 可燃ゴミのように人は触れないゴミです。 たくさんたくさん、真実が暴かれてきて、隠すのに必死になっている国のトップをになっているのはかっこわるくないですか？ 地震が多い国です。 何がだめだから、何をうそついていたとか、もう過ぎたことはなげいてもしょうがないです。でも、なげくんではなく、八方塞がりな状況を変えるには0%にするしかないんじゃないんですか？ 原発をとめてもう一度日本の根性と愛をみせるときじゃないでしょうか？ おとぎばなしを話してるみたいだと思うだろうけど、それはこの世界にどっぷりつかっていて依存しすぎだからだと思います。 電気がたりない。 本当かなんだかわかりませんが足りないと主張するなら いらない生活を今から少しでも政府が提案した法がいいんじゃないかと思います。私たちが原発をとめたいと思う気持ちはその生活にすこしでも戻る覚悟の現れだと思います。 自然エネルギーじゃなぜいけないのか説明できますか？わかりやすくシンプルに。子供に説明できますか？ あまりにも感覚が麻痺しているだけだと思います。 こんなに素敵な国。自然に人に。最高な国ですよ。 だから震災の時にたくさんの国の人が助けてくれたじゃないですか？ その日本が世界に発信していくべきだと思います。 ほかの国に核で迷惑かけて、危険なものだと肌で感じたのに ベトナムも同じようにするんですか？ベトナムだけじゃありません。 野田さんも波江町に行って1日でもマスクなしでいられますか？ 福島訪問って、ふざけてると思います。 あそこに行って人間の細胞が危険を感じて怖い思いをみなさんしてきてから再稼働なんてことば言ってください。とても言えないと思います。 安全対策なんて信用できるわけないじゃないですか？ 無理矢理再稼働して、警報はなりっぱなしで。 というか、核に安全なんてないと思います。 必要じゃないです。 国民の声ちゃんと聞いてください。ちゃんと一人一人聞いてください。 それからでも遅くないですよ。電気足りてますよ。
9196	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発が安全だと言われていても，自然の驚異の前では無力でした。 どんなことをしても核を人間の手で封じることはできないと思います。 「ゼロシナリオ」を選択します。	広島・長崎の人たちは，あの核兵器一つで，一生の健康の不安を負っているのです。今度は福島の人たちです。 どうして人間は同じことを繰り返すのでしょうか？ エネルギーが不足している。企業力が衰えてしまう。などなど・・いろんなことが言われています。でも何かあったらその先は無いのですから。 政府は自然エネルギーに移行するよう，努力すべきだと思います。 個人単位で太陽光発電を取り付けているのを，市町村単位で推し進める。 市・町・村で電力を作っていくという発想です。一家に一個ある屋根でそれをしていくのです。電力会社は取り付けと維持管理をしていく。 太陽光発電を付けたいと思っても，高価すぎていらないエネルギーを買ってくれるといわれても，今の年齢だともういらないかな？と思ってしまいます。 近所の人たちも同じです。もっと普及できるような思案を，練ってもらいたいと思います。
9197	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原子力発電はこの国に不要、というか害悪以外の何ものでもないです。 完全撤廃の道を選ぶのが当然です。 どんなに誤魔化しても明らかに原発は不良債権です。長くあればあるだけ損失が増えます。	そもそもこんなに巨大地震に備えてる国に原発があるのはどうかんがえてもおかしいです。 たとえ地震がない国であっても隕石が落ちてくる可能性だって0ではないのに、事故が起きたら取り返しがつかない設備で生活と経済を支えるための電気を作るのは危険なことです。 どんなにお金がかかっても自然エネルギーに変えるべきだと思います。 安全で地に足ついたシステムなら長い時間かけて経済的な損失も取り戻せるはずです。
9198	個人	会社員・公務員	30代	女性	2030年の3つのシナリオ、原子力0%が妥当。最悪15%。25%はありえない。現状維持は無理ではないか。人が運営する以上安全な方法で(そして平和的な方法で)発展を見据えるべき。	まずに、現状維持の25%原子力を中心にした政策はありえない。現存する炉の中で2030年に安全に使える炉がいくつあるのか、寿命も装置不備や立地再調査の結果からも、現在の構成比から減っていくのが自然ではないか。ましてや福島の事故があり、ヒューマンエラーや装置の不備・自然災害やテロ行為などの対策も重要視されるなかでは、安全側にたった運営・決断が必要だと思われる。放射性廃棄物の処理や廃炉の費用を考えると、けして安い発電方法とは思わないのでスマートな方法に変化していくべきと思う。 それ以下の構成比率では、代替エネルギーや送電網等の整備と発展によるところが大きいと思われる。国立公園等自然保護区域内でも地熱発電の掘削がより進むように制度をより柔軟なものにしたり、進展の見えていない発送電分離の実施や50ヘルツ60ヘルツの壁をなくす高電圧ラインの整備、自家発電や小規模エリア発電の推進制度など、非常に多くの項目で問題解決（原子力からの脱依存）に取り組むことが出来る状況にある。また、核融合発電などの新エネルギーの研究開発の進捗など注目する件も多い。このチャンスを生かし先進かつ環境負担の少ない方法に舵取りをしていく時期にあるのではないだろうか。 放射性廃棄物の処理が、炉の建設時期から寿命を迎えようとしている現在までの間に、まだ確実な処理が出来ていない。処理の方針すら立っていない。費用をかけて外国に保管を依頼している。核燃サイクルは崩壊と言うより一度も成立したことが無い。そんなのはまったく現実的な技術ではないのではないか。 しかも、わが国は非核3原則を掲げた国ではなかったか。兵器にも加工できない核を持て余した状況をどう収拾するのか。この状態では抑止力にもならない。そんなものをまだ増産することに何の意義があるのか。時代に逆行している。 現実的には、代替発電も確立していない中で、次々排炉にしていくのは難しいとは思っている。しかし、ここ1年の進捗を見ていると危機感やスピード感のまるで無い様子に不安を感じる。極端な事柄を望んでいるわけではない。色々な可能性の検討や微々たる一歩となる制度改正を積み上げなければ先が見えないではないか。ポジショントークはやめて、もっと建設的な、そして現実的な先を見つめた議論が活発に起こり、前進に繋がればいいと思っている。そのためのこのパブコメだと思うし、そのような未来に向けて政治に、頑張っていただきたいと思っている。
9199	個人	会社員・公務員	50代	男性	エネルギーのほぼ全量を海外依存する日本が考えるべきは、化石燃料削減など自給率を高める方策であるはず。原発依存度などは枝葉末節。再生可能エネルギーの検討が浅く、容易に実現できるような誤解を国民に与える。	●今回の議論は、国のエネルギー政策を白紙から考え直すことだと認識しています。このため、まずエネルギー自給率4%という安全保障上極めて不安な状況にあることを踏まえ、化石燃料への依存度を下げるなど、いかにこの状況を少しでも改善していくかということが議論の中心でなければなりません。 ●しかし、現在は、原発依存度を何%にするかといった枝葉末節に焦点を当てており、議論の前提を間違えていると思います。 ●しかも、原発のそれわりになるとしている再生可能エネルギーについては、信頼性や実現可能性が全く未知数であるにも拘わらず、容易に実現可能であるかのように、「選択肢」として提示していますが、国民をミスリードするものです。 ●再生可能エネルギーのうち、今後も発電量がわずかと考えられる地熱やバイオマスを別にして、太陽光や風力は極めて不安定なため、安定な電力供給のためには、変動による不足分を補うために、火力発電所など専用の電源設備を新たに設置することが不可欠です。 ●こうした再生可能エネルギーの欠点については、バッテリーの使用や、電力系統を日本全体で連携運用すれば問題はないなどの主張を聞きますが、問題を過小評価しています。例えば、梅雨や台風シーズンなど、数日間に渡る全国的な天候不順や、冬季の日射量の減少、広い地域で風の少ない穏やかな日が続くことなども想定しなければなりませんので、簡単ではありません。 ●このため、再生可能エネルギーを導入すればするほど化石燃料の使用が増えることは見逃せない事実です。 ●このように、再生可能エネルギーの大規模利用には、発電費用の増加という現実があるを「選択肢」では明示していません。 ●今回の議論が始まったのは、原発の事故が契機になったのは確かですが、前述のように、資源小国の日本のエネルギー政策を見直すことが目的であれば、原発依存度を0%を含めて可能な限り減らすことを検討の前提条件と決めたのは、責任ある政府の政策とは到底思えません。問題の本質を見失っていると思います。 ●選択肢について、広く国民的議論を期待するとのことですが、本来この問題は高度に専門的な検討によって決めていくべきものであり、何を意図しているのか理解できません。 ●世論にばかりに気を配って、国を誤ることを危惧します。日本の将来のエネルギー安全保障の問題であることを再認識し、現状の進め方を再検討する必要があると考えます。
9200	個人	会社員・公務員	20代	女性	ゼロシナリオへの支持	おそらくこれをかかげたとしても2030年までの達成は難しいと考える。 しかし、これを目標に全ての対策を打つ必要があると思う。 勿論エネルギーをどこから得るかは重要だが、安全でなければよい暮らしをすることおいて、全く意味がない… 初めは原子力15%程には頼らざる得ないかもしれないという考えが強かったが、 しかし、現に自分の家の見えるところに原子力発電所があったとしたらを考えると、無くさなければという見解に至った。 結局のところ関東に住む我々が一番意識すべきことは、危機感の問題だ。 自分の身にそれが降りかかったとしてどうあるべきかを考えることが重要であると思う。エネルギー源は二の次だ。 よって未来を住みよくするためには問題は山積みだとしても、 目標を高くかかげるべきであると思う。
9201	個人	会社員・公務員	40代	男性	今回の3つの選択肢から将来のエネ環戦略を決定する事には賛成出来ない。まずはどの様な社会を目指すのか明確な目標を掲げること。その上で電力のみならず廃熱利用等も含めた総括的エネルギー戦略を設定すべき。	電力不足による日本経済への深刻な影響は理解するが、地震が多発し活断層の多い国土の特性上、また、今回の事故に到った3.11以前から現在に到るまでの原子力行政のガバナンス力の低さを見れば日本の原子力安全技術の高さを考えてもこのまま原子力発電は続けていく事には賛成できない。 また、3つ選択肢から戦略を選択することにも柔軟性に欠ける上、どう言う社会を目指しているのか確たる目標が見えにくい事から疑問を持たざる得ない。 まずは、どのような社会を目指しているのかを明確に設定し、明確な未来へのビジョンを国民に示しある程度の認知を得てからその目標に向かっての柔軟性を持った戦略を立てるべきである。 また、エネルギー資源が乏しい苦の我が国は世界第三位の地熱資源を有し、地熱発電技術も非常に高い。基幹電力としても優れる地熱発電をコージェネ廃熱利用も含めた電力のみでは無い総括的な基幹エネルギーとして位置づけ優先的に力を注ぐべきである。 地熱発電が内包する著観問題、環境への影響、温泉協会との軋轢などは国が責任を持って研究開発、広報などに予算を使って積極的に問題を解決してゆくべきである。 太陽光発電、風力発電等の再生可能エネルギーはそれ単体の生産、設置、維持管理のみならず燃料電池、蓄電池等を含めた新たな産業と大きな市場を作り出し、産業構造の変化を起こして既得産業に対して脅威と成り得るが、新たな雇用の確保と経済成長には不可欠で既得産業を守るためだけの規制強化はするべきで無い。 最後に近々の原発稼動については、電力不足による経済への深刻な影響は理解できるが、正当性を欠いた何の工夫も無い安易な再稼動は絶対にするべきでは無い。 いま、原子力行政と電力会社に対する信頼は完全に地に堕ち、国民に全く信用されていない事を強く自覚するべきである。 まずは、電力の確保に最低どの程度、何基の原発が必要なのかを確認公表した後に正当且つ透明な安全評価を経た上で安全対策、過酷事故対策、特に事故が起きた場合の対応を万全にするか、経済への影響が甚大で早々に稼動せざる得ない場合は、責任の所在がどこの誰と誰にあるのかを明確にはっきりさせた上で、上記対策を行う事を確約した後に再稼動をするべきである。
9202	個人	学生	20代	男性	選択肢の内の、ゼロシナリオが最善だと思います。 理由は簡単で、今の日本で原子力を扱えるとは思えないからです。	選択肢の内の、ゼロシナリオが最善だと思います。 理由は簡単で、今の日本で原子力を扱えるとは思えないからです。 東日本大震災の際も、予備電源の確保などの想定が甘く、また事後の対応もとても最適だったとは思えない。たしかに、事故は想定外だったのかもしれないが、今後もその可能性があるお以上、使うことはリスクが大きすぎる。 これは単なる数字だけで比較するものではなく、精神的ダメージ・細胞レベルの放射能の影響・他国や海への汚染、などの数値化不可能なリスクがある以上、原発ナシにするのが理想だと思います。供給量てきに無茶かもしれませんが、去年の夏はしのげました。また、増税は国民に負担かけておきながら、脱原発を国民の負担を理由に却下することは我々が納得しません。
9203	個人	会社員・公務員	50代	男性	脱原発依存は断固反対です。なぜなら電力は経済の要だからです。最も経済的な原子力発電を安全に運営し、最大限活用する背策を模索すべきです。過去に、何故原発を選んだのかを考えるべきです。	東京が計画節電をしているときも関西は電力を使い放題でした。東京は薄暗いところがたくさん出来て、その結果経済も元気が亡くなりました。電力コストの大幅なアップは小さなビジネスに対して大きな影響を与えます。エネルギー問題は、もっと大きな目で考えるべきです。今の時代よりも、原子力発電所を導入した昔の方がもっともっと国民の反対は強かったはずです。にも関わらず明るい発展的な未来に必要だからその決断をしたはずです。ドイツのニの舞になって高コスト電力を使う羽目になってはいけません。安全対策の検討が中々明らかにされないのはなぜでしょうか？ただ無為に時間がすぎていくような感があります。どうか日本の将来を良く大きく考えていただきたいと思います。ポピュリズムに走ることなく本質をしっかりを見定めましょう！
9204	個人	パート・アルバイト	30代	女性	エネルギーに関して原子力はやめて、環境を守るためにも自然エネルギーにすぐにでもシフトすべき。	東日本大震災での原発事故によりいかに原発が危険であるかを世界に知らしめ、ドイツ、イタリアでは福島の事故をきっかけに脱原発へと大きく舵を切りました。当事国の日本は地震が頻繁に起こる地域で、原発ではいろいろと問題も起こったり、何よりも原発に対する公開性が低く、とても安全であるとは言いがたいです。また、核廃棄物を処理する方法がないのに、原子力を続けていくことは未来に負の遺産を生み出し続けているということです。以上のことにより、原発依存はやめて、新たなエネルギーの開発や、発・送電分離して電力を自由化し、自然エネルギーにシフトすべきだと思います。野田総理は終息宣言をしましたが、いまだに福島の原発では必死の作業が続いています。そして毎週金曜日には大規模な再稼動反対のデモが行われています。民意をぜひとも反映させてください。どうぞよろしくお願いいたします。
9205	個人	会社員・公務員	20代	女性	自然、火力、原子力など、エネルギーの選択肢は国民が選べるようであってほしい。	私は地球を汚し生活を脅かす原子力エネルギーで作られた電気を使いたいとは思いません。いくら安全だと言われても、一度福島で大きな事故を起こしておいて、未だに問題は解決していません。それだけで原子力を選択しない理由は十分です。 これは常識的な考えだと思います。再稼働させた日本は世界の笑い者であり、地球にとって迷惑な国です。

9206	個人	自営業	40代	男性	原発をゼロにしてください。	原発をゼロにしてください。 原発をゼロにする理由 放射能というとても危険な物質は必ず人を被爆させ、 病気にし生命を奪い去るものである。 生きる為に、仕方なく働いている過酷な原発労働者を作ってはならない。 事故により放射能汚染により場所が奪われ、財産が奪われ、家族が 失われ、生きる希望が失われ、政府に対し恨みをもつようになり、信頼が失われる。 日本の農作物は海外では売れなくなり、国内でも、東北産など又は魚介類など は売れなくなります。 経済損失が多大です。 又、がん患者も増え医療費も増えそれによる経済損失もあります。 観光産業も影響が計り知れません。 原発の代わりに 再生可能エネルギー 太陽光発電などを利用する。 それにより、産業が発展し、仕事が増え、人々のやる気がでて希望が持てるようになる。 太陽光発電では足りないという人もいますが、 太陽光発電にシフトした場合には技術もどんどん発展し単位あたりの発電量も増加し、LED電球など 省電力も合わせ、又 少子高齢化により日本の人口も減って、徐々に電力使用量も減ると予想されますので、 化石燃料と併用したら十分足りると思います。（もちろん他の再生可能エネルギーも併用しその他のエネルギー開発も行う。） 原発はトータルではとても莫大なコストがかかるものであり、 研究開発、廃炉費用、管理費用、除染費用、賠償費用、医療費を考えると この先必ず行き詰まるものであり、日本全体が弱体化し 日本の危機につながる。
9207	個人	学生	20代	女性	原子力はもともと非常に危険なものなので、そろそろ使用しないという決断の時期だと思います。いきなりは無理でも、少しずつ少しずつ減らしていって、最終的にはゼロにしていく心づもりです。	友人の叔母が福島に住んでおり、林檎が売れなくて困っています。なにより体も心配です。日本は、この世界で原子力爆弾の威力を身をもって知ったただひとつの国なのだから、原子力の怖さをもっと世界に伝える役割を担ってもよいのではないでしょうか。
9208	個人	法人等	30代	女性	ゼロシナリオに加えて、いつまでに0%を実現するのかと、原発ゼロと温暖化対策・経済成長の両立が可能であることを補足したものを支持します。	福島原発の事故の経緯も明らかでなく、エネルギー政策も決まらないまま原発が再稼働されたことを大変悲しく情けなく思っています。今後、どんなに原発が安全に運用されようとも、市民の放射能への不安と、作業従事者の被ばく、核廃棄物の問題は避けられません。日本の未来のために、議員、官僚の方には、今回提案されたシナリオのうち、唯一の脱原発である0%シナリオを採用いただけると信じております。 ただ、現在のゼロシナリオは、いつまでに0%を実現するのか書かれておらず、実効性に欠けています。また、原発がないと国民の負担と温暖化対策が加速する、という時代遅れの情報のままで、驚きました。その一方で、15シナリオや20～25シナリオには、原発を継続することによる事故リスクや破棄物処理の問題が挙げられていません。恣意的に一部の情報しか提供しないのでは全く公平と言えません。 ドイツや北欧諸国の実例のとおり、エネルギー効率のUPや、再生可能エネルギー導入により、原発ゼロと温暖化対策の両立は可能です。また、いつまでに脱原発を、と政府が決定し、原発にかけていた資金をそのために配分することで、企業と研究者が出すアイデアと知恵は加速するでしょう。脱原発はむしろ、今の停滞した日本の経済成長発展の契機となると思います。 また、このようなパブリックコメントを行っていることは世間にあまり知られていません。この存在と、色々な立場からの情報を提示し議論する場をくりかえしテレビや新聞などのメディアで設けることが必要です。 最後に、日本国内で脱原発をする代わり、海外に原発を売ることは、原爆の被爆国である日本は絶対にしてはいけないと思います。安全な廃炉や、再生可能エネルギーの技術をこそ、日本の強みにしていって ほしいです。
9209	個人	無職	60代	男性	当面『0%』を目標とざるを得ない。 いかなる安全策を講じても想定外の事故を皆無にはできない。 稼働率を上げるには、原発事故発生時の被害極小化技術開発が必須である。 その後に改めて見直せばよい。	当面『0%』を目標とざるを得ない。 いかなる安全策を講じても想定外の事故を皆無にはできない。 安全度が完璧であればよいというものではない。 リスクの妥当性（大したことないとあきらめられる、仕方がないと納得できる程度の被害に納められること）が重要だ。 火力発電所の爆発、水力発電ダムの決壊などの事故と同程度の被害規模であれば、乱暴なたとえであるが容認されよう。 現状の被害規模は桁違いに大きすぎる。今後の汚染・被爆による影響の広がりは極めて不透明である。 当面『0%』を目標とざるを得ない。 原発事故発生時の被害極小化技術（放射能飛散対策、早期除染技術、生物・人間などへの被爆の無害化など）が確立され、回復力が確保されるようになれば、その時点で改めて見直せばよい。 経済原則に従い必用なだけ（MAX100%）とする道も開かれる。
9210	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発はいりません。	大飯原発を稼働して、火力発電所を4機停めるなど、有り得ませんよね？ 嘘の情報で原発の方が安上がりなどとは、今は国民は騙せません！
9211	個人	自営業	50代	女性	原発は肯定派です。30%くらいは必要だと思います。基本的には石破茂氏の意見に同意します。	原発には賛成です が、危険性を含んでいることには間違いなく、放射能汚染、使用済み燃料保管場所の問題等様々な問題がありますので、将来的には原発依存度を少なくしていく必要があると思います。核融合発電の実用化が実現すれば、それが一番望ましいと思います。 ただ、現時点ではこの先ずっと中東から石油が安定して輸入できるという保証はないので、原発は必要でしょう。 それに危険だからといって日本で原発をゼロにしてもお隣の韓国では日本海側に8基新設する様ですし、中国に至っては500基も造る予定です。 石破氏の言われるように、抑止力として核開発技術は必要だと思います。 一旦やめてしまうと、技術というのは失うものです。
9212	個人	自営業	50代	女性	責任は私が持つという野田総理 、それなら、福島県を元に戻してください。 現状に絶対耐せない！　 それが地球上における原発事故です 。 人間には、責任を持つことなど 、できないことが有ります。	2030年、貴方は何才ですか？ 生きている確証がありますか？ 福島原発から75キロ、 ホットスポットでもない私の土地のさくらんぼ、 32．4ベクレルです。 100ベクレル以下です。 そう、だいじょうぶ、、、、、 じゃあ、今まで食べていたのは何ベクレルですか？ 山形のさくらんぼは、最高で、2ベクレル、 日本の全ての野菜、果物、穀物、ベクレル表示したら、 誰も 福島のものは食べません。 経済、経済、という方々、 日本の中の経済という方々、福島の経済をどうにかしてください。
9213	個人	会社員・公務員	50代	女性	原子力0%のポジティブな未来 ● 環境技術や科学の発展によって原発分の電力が不要となる ● 原発にこだわれば世界の潮流から取り残される ● 脱原発社会の構築と"つなぎ"のエネルギー対策	● 原子力0%のポジティブな未来をめざして 原子力ゼロはエコロジストのユートピアと考えられがちですが、そうでしょうか？人間が管理する限りミスは存在し、そのミスが起きた場合止められないのが原子力であり、被害が甚大であることは周知の事実です。危険で高予算、かつ何世代にもわたり廃棄物という汚ケケを残すこの技術に拘るばかりに新しい時代の波に乗り遅れれば、それこそエコロジストを笑えないほど滑稽です。 福島原発の事故を20世紀の野蛮な大量消費社会から21世紀のスマートエネルギー社会への転換の契機と考えれば、この悲惨な事故を経験した日本が次世界のシステムを構築する最前列にいなくてはなりません。 ● ゼロをめざす理由1：省エネによって原発分のエネルギー消費を減らすことが可能 まず、エネルギー・環境会議が作成した「エネルギー・環境に関する選択肢」の中で、2030年の発電電力量の前提が1兆KWhと、2010年の一割程度しか減らされていないこと自体、大きな問題です。電力消費量が今後もほとんど変わらないという前提に立ち、「原子力をなくすとすれば、代替エネルギーをどうするのか」という議論に常に持ち込もうとするのは誰で、誰の権益を守ろうとしているのでしょうか？ 現在の環境科学や技術をフルに活用することで、既に日本のエネルギー消費量を飛躍的に減らすことは可能で、新たな科学技術を発展させることにより原子力エネルギー分の発電量を大幅に超える電力が不要になることは自明の理です。ここにこそ21世紀の貧しエネルギー社会への鍵があるのですから。 ● 理由2：省エネは苦行ではなく、産業を活性化させる起爆剤 20世紀は大量生産、大量消費のシステムで社会を発展させようとしました。建築を例に挙げれば、北は北海道から南は沖縄まで同じ建材を用いて同じ規格の家を建て、寒ければ暖房、暑ければ冷房で補完しました。そのため多くの無駄なエネルギーが使われたのです。原子力発電所はまさにその無駄なエネルギーを補うために生まれた怪物のような存在でした。 平成20年度から行われた環境省のエコハウスモデル事業では、各地の気候に合わせて建材や窓電、発電のシステムが考えられました。寒い地方では二重窓や気密性の高い壁を施し、暑い地方では解放性の高い間取りをとるなど、地方の特性にあわせて家を作るだけでエネルギー消費を大幅に減らせることが証明されました。 風、太陽、湿度や温度といった環境を最大限に利用するパッシブハウスの建設はヨーロッパをはじめ、日本でも多く取り入れられるようになり、新しい建材も次々生み出されています。フィンランドのような極寒の地でも暖房なしで快適に過ごせるハイパーガラスも開発されています。 このような工夫や新素材、蓄電システムの開発は日本人の得意とするところ。脱原発により、土木、建設、家電業界をはじめ多くの産業が活性化する可能性が大いにあり、優良輸出産業となるかもしれません。 しかも、各地方で特徴ある商品を開発できるため、産業の都市への一極集中や富の集中を緩和し、産業の分散化も図れます。産業分散、すなわち人口を分散することは震災の多い日本での危機管理の上でも大きなメリットとなります。 ● 理由3：原子力に固執すれば、世界の潮流に乗り遅れる 原子力にこだわり、他のエネルギー技術、省エネルギー技術の発展に予算を割かなければ、世界の新しい潮流に取り残される危険もあります。IT技術を駆使して電気を効率よく配電しようとするアメリカのスマートグリッドの試みや、都市の省エネ化と地域毎の小規模発電の導入によって脱原発に向かおうとするドイツの試みなど、世界は既にポスト原発をにらみながら動いています。 福島の惨状に衝撃を受けた世界の潮流は「できれば脱原発したい」で一致しています。省エネ技術のみならず、日本が率先して当面の課題である蓄電技術や再生可能エネルギーの安定利用などの分野で道を示せれば、世界をリードする可能性すらあります。
9214	個人	その他	50代	男性	基本的に原子力発電への依存度は、0%にするというのが良いと思います。まずは0%を目標に置き、2030年に向けて様々に対策／対応を重ねていけば良いと思います。従ってゼロシナリオを支持します。	基本的に原子力発電への依存度は、0%にするというのが良いと思います。まずは0%を目標に置き、2030年に向けて様々に対応を重ねていけば良いと思います。経済的な視点から急には依存度を下げられないという意見もありますが、0%と言う目標が技術革新やエネルギーのインフラ更新を進めていくことに繋がると考えます。それは結果的に新たな経済的価値を生み出すと思います。原子力に関わらず、エネルギー資源を輸入に頼って描く国家の生存戦略は脆弱だと考えます。原発と化石燃料からの脱却を、2030年という問いの立て方で計るのではなく、国家100年の計といったスパンで考えていけば良いと思います。そして、それが実現した時に起こりうる国家間のパワーバランスの変化の中で日本がどのような役割を果たせるのかといった大きな視点を持つべきだと考えます。
9215	法人・団体等	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオ	福島原発の収束がついていないのに、大飯、その他原発を再稼働するべきではない。今、日本は地震の活動期。そのいつ起きるか分からない状況で再稼働しては、又福島と同じことを繰りすだけ。福島はもう二度と住むことはできない。 これ以上この地球上で生命の健康を脅かすような地を創ってはならない。日本の全原発を廃炉にしない限り、今後も争乱の勢いは増していくだろう。 日本が汚れて、日本人同士で争うことを誰が望む？ 誰が得する？ 争っている暇はない。 ここで手を取り合って共同、共用していく必要がある。 日本なら原発に頼らない世界を創っていくことを僕は信じている。
9216	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は全廃すべき。	原発が存在していること自体問題。 何でもそうだが、そもそも自然災害や人災による事故を完全に防ぐことは不可能。 原子力発電は低コストと言っているが、今回の福島第一原発のような事故が発生した場合、結局コストは高くつく。 目先の経済活動よりも孫や子の代までも美しい自然を継承すべき。そのためには、生活の質を下げて身の丈に合った電力を使用すべきと思う。 原発の危険性を再認識すべきである。原発事故で人間が住めなくなるのは本末転倒だ。
9217	個人	パート・アルバイト	60代	女性	国民の生活第一と考えているならば原発はいらないでしょう。 国民を原発から守ってください。	わずかな時間帯の消費電力不足の為に原発ですか？ 去年の夏乗り越えられたのですから 国民は愛する国の為に節電に協力します。 企業も協力するはず。
9218	個人	その他	40代	男性	原子力発電の即時廃止　地熱発電の推進　潮力発電開発　天然ガスの国内生産100%化　電力の自由化による選択化	原子力発電の即時廃止：電力は足りている、賛成派反対派の科学者の意見が30年前と変らず進歩が無い、放射能の垂れ流し、放射能の人体破壊、福島原子力発電所の事故による地球破壊、環境破壊、地震津波がない立地がない、火力発電所が無いと存在出来ない依存性、事故廃炉の技術開発不足、保険適用されない＝信頼性がない、国内原子力開発全て含めるとコストが高い（福島原子力発電所事故廃炉費、賠償費、最終処分費、もんじゅの開発維持経費（電力生産0%）） 地熱発電の推進：燃料の輸入がない、国内生産100%、CO?0%、自然エネルギーで安定供給、国内全国で立地可能 潮力発電開発：国内全国で立地可能、安定供給、CO?0%、エネルギー・発電機の輸出 天然ガスの国内生産100%化：輸入コストが高い、広い範囲で洋上プラント建設可能、ガスの輸出 電力自由化による選択化：個人の選択肢で電力会社の自由競争を進める、千葉など天然ガス等の個人小開発生産発電を進める、地域社会向け農業用水水力発電開発、最終的に個人・市・県地域での生産消費で賄えるように向ける 夢の原子力が3．11後、悪夢にかわってもまだ夢から覚めない政府、発電会社に遺憾、怒りを覚える残念でならない、車で事故を起こして民法刑法行政で償いを受けるのに発電会社は逆に国から支援を受けるのはおかしい普通なら倒産で刑事罰です、同じ開発費をシフトすればそれで十分賄える。
9219	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は、無くすべきだと思います。	福島の原発事故を見れば明らかなように、言ったん暴走を始めると、止めるのが至難のワザです。完全に制御できるモノ以外は、エネルギー源として使うべきでは無いと思います。原子力発電と言っても、要は、原子の力でお湯を沸かしてタービンを回すだけのモノ。別に、何も固執するべきものではありません。 核廃棄物の問題も有ります。数年先のこともわからないこの世の中で、桁外れに大きなオーダーの未来まで、ちゃんと管理することが可能なのでしょうか？ 今回の 平成24年北部九州豪雨災害にあった地域に住んでいますが、政府関係者が、この災害を予測し、事前に対処することが出来ましたか？答えは、否です。 この様に、自然災害は、いつどの様に起きるかわかりません。 事故が起きてからでは、手遅れなのです。 これから の子ども達のためにも、今ここで決断すべきだと思います。 楽観論かもしれませんが、原発を廃止することで新しいイノベーションが生まれるではないかと思います。電力不足が発明の母となり、新たな動きが生まれることを期待します。

9220	個人	法人等	50代	男性	原発は本来安全性も高く安価でクリーン。感情的に安易な反対論を唱えるべきでない。またエネルギー政策の点からだけでなく安全保障や国防上も、原発を維持し安全性を高めつつさらに発展させていくことは極めて重要。	エネルギーは国家にとっての生命線である。原油の採れない日本において、原発への依存度を減らし火力発電の比率を高めるということは、この生命線を他国の手にゆだねることに他ならない。 中東諸国が突如もし、石油の輸出を制限したり、価格を吊り上げたりしたらどうするのか。あるいは、シーレーンを万が一中国に押さえられたらどうするのか。瞬く間に日本は国家存亡の危機に陥るが、それへの対策は現時点では皆無であろう。 風力や太陽エネルギー等、代替エネルギーの利用も、実用化にはまだ時間のかかるものばかりである。 原発に関しては、感情的な反対意見ばかりがまかりとおっているが、他の発電方法と比べて、本来より安全でクリーンな発電方法であることをきちんとアピールすべきではないか。日本のような資源のない国においては、まさに夢のエネルギーといっても過言ではない。 また、原発は国防の観点からも重要である。日本は現在核保有国ではないが、原発がある限り、いざとなれば数年以内に核ミサイルを開発し、抑止力とすることができる。もし原発を止めてしまったら、核の保有は不可能となり、国防上の重大な危機を招きかねない。 こうした観点から考えても、日本は絶対に原発を放棄してはならず、安全性を高める努力を重ねつつも、その割合は今後も増やしていくべきであると考える。
9221	個人	家事専業	30代	女性	原発はいらない。0ゼロ	原発がなくてもいろんなエネルギーはあります。国民は馬鹿ではありません。もうみんなわかっています。 原発は苦しむだけです。日本も世界も地球も悲しむだけ。 大事な大事なふるさとを守りたいです。自然エネルギーを取り入れれば、みんなで豊かになり健康になり仲良く暮らせます。 大好きな子ども達や家族や友達や自然や日本や地球を思うと原発はいりません。
9222	個人	無職	60代	男性	日本の原発は即廃止すべきである。大飯原発の再稼働は論理的倫理的合理性が零である。かつ民主主義の根本を否定する行為である。現状でも民間の発電設備の活用で　電力は確保されることを認識すべきである。	民意は関係筋から経済的恩恵を受けているあるいは受けることが見込まれる層の　再稼働賛成意見を民意としている。国民全般の民意を反映する作業はなされていない。 原発がなくても　十分な電力は確保される　それは単に政治の選択である。 全国の大企業をはじめとする企業内発電設備を常時稼働させてそれを　売電すれば　現状でも電力は十分である。足りないというのは単にその電力供給体制の変換を9電力から　一般の企業が誰でも参画できる体制を作る意欲と作業だけである。 それは東電をつぶし所有する発電送電すべてを　競売してかつ　第3の太陽光太陽熱　風力　地熱の開発に　政府の金を使うことである。 既存の水力は　小規模大量の発電設備を　日本中の河川に設置することで　電力の地産地消体制が　可能である。日本の川は世界レベルでは滝である。 東電は　異様な企業である。これだけの人を殺害し家をなくし故郷を捨てさせかつ　巨大な人口に放射能の恐怖を与えながら　政府から巨額の金を受け入れ完全に債務超過なのに　日航のように株式を価値零に一旦しない。日航は単に経営が詐まって株主責任を全株主が負わされた。一方東電はこれだけ人を殺しておいて　いまだもろもろの責任を果たせず　堂々と世間に対峙していることは日本の本質を世界に晒す　恥のかけらもない企業である。 無責任体制を変革せずに原発を再稼働させることは太平洋戦争と同根である。 大きく言えば　太平洋戦争の責任を国民が追及できず　戦後経済復興に邁進してしまったことが　現在の日本のいたるところに顕在する無責任体制とそれに 胡坐をかいて利益をむさぼる構造を作り上げ　何をしてもその獲得既存利益を 温存するもろもろの組織の構造を　今回の原発事故は　国民の前に晒したということである。 国民がこれを変革できなければ　これからも折に触れその被害は国民自身が受け入れざるを得ない。
9223	個人	その他	40代	男性	政府自体の無責任体質が最大の原因！	政府が全ての責任を国民になすりつけるような、このエネルギー環境戦略の模索のやり方では日本の未来はない。今の政府は盲目の狂人である。このような政府ではいくら国民の意見を聞いても日本の未来は開けない。 政府自体の根本的破綻を直さない限り、国民の意見をいくら聞いてもあらゆる分野での日本の破綻は避けられない。
9224	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力エネルギーは、これからも必要です。減らすことなく国策として育てる必要があります。	油、Lng等のエネルギーはマラッカ海峡など、そのほとんどが東南アジア経由です。日本近海の南沙諸島、西沙諸島、尖閣諸島、台湾、竹島など紛争がいつ起こってもおかしくない状況です。 エネルギーセキュリティーの観点から少量で莫大なエネルギーを取り出せる原子力燃料は、日本を国防を左右する問題です。
9225	個人	会社員・公務員	20代	男性	原子力発電所の撤回	もうこれ以上住めなくなる場所が出るのが嫌です。 食べ物に気をつけながら過ごすのも嫌です。 万が一何か起こっても対応仕切れないのも嫌です。 将来に負の遺産を残すのも嫌です。 もうこれ以上の電力で経済を発展させて何があるのでしょうか？ つまるところ便利だが幸せではない状態が国を覆っています。今で十分だと知りましょう。 そしたら原子力発電所はいらない。 ありがとう。
9226	個人	会社員・公務員	30代	男性	いくらあれば原発0に出来るのか？？ 私達がいくら出せば原発0に出来るのか？？	今の20代から40代の人がコレからの 日本をしっかりと支えないと未来は無い そう考えたとき、私達がコレからの未来に いくら出せば0に近づけられるのか、 その金額を稼ぐことができる人に なれば良い。 原発0が良いのはもっともな意見 その場合、私達がどれくらい頑張れば いいのか教えて下さい。
9227	個人	自営業	50代	男性	原発は速やかに廃炉に向け、再生エネルギー中心のエネルギー構成を決定し、予算を集中させることで、経済浮揚を実現させるべき。増税の高い訳としての借金よりも、放射性廃棄物のほうが余程迷惑。	昨年の震災以来、原発に対する様々な隠されてきた真実が、明らかにされてきた。その中でも、学界の権威者と言われる人間たちの、愚劣さには呆れ果てた。利権で繋がってきた原子力村の過去を振り返れば、原発の本来の必要性には、肯定できるものはない。行く先の無い放射性廃棄物を、これから誰がどこで、どうやって管理していくのだろうか。過ちの許されない、人間が制御しきれない原発技術は、普通に考えると不要なものという結論になる。予算上においても、原発は再生エネルギーにその位置を譲るべきである。
9228	個人	無職	50代	男性	3つの選択肢が、2030年の原発依存度を基準としていることが問題。エネルギー政策は50年～100年先を見据えたものであるべき。その途中段階として2030年の達成目標を設定するべき。	エネルギー政策は経済活動との関連性で議論すべきと思う。原発事故の危険性のみを取り出し、それを除去することを最優先として政策を決定すれば、日本社会は急速に衰退する。原発事故のリスクの低減、放射性廃棄物処理方法の開発、確定に最大限注力しつつ、段階的に原発以外のエネルギー（火力、自然エネルギー、新エネルギー）へと移行させるのが妥当な結論と思う。 よく、「経済か命」の選択を迫る反原発派の声があるが、経済は、命を育む行為そのもの。その前提を否定すべきではないと思う。その上で、省エネ技術の開発、新エネルギー開発等による新産業の創出によって、持続可能な社会の実現を図ることができれば、まさに「経済と命」が両立する社会となる。 しかしこれには極めて長い時間が掛ることが予想される。急激に脱原発を推し進めれば、経済の勤断が寸断され日本経済は程なく死を迎える。巨大な船が方向転換するには、舵をゆっくり切らなければならない。そのため、50年～100年後のあるべき将来像を描いた上で、2030年段階の進捗目標設定をするのが妥当。その目標を設定するのにも相当時間が掛る。拙速に結論を急ぐより、大きな方向性（例：将来の原発全廃）を打ち出した上で、既存原発の安全性を確認した上での再稼動等に国民の理解を求めるのが良策と思う。 また、エネルギー政策は、素人が意見を出し合って決めるべきものではない。偏りのない人選による専門家の議論を前提とし、全ての政党が党議拘束を外した上で、国会で徹底した議論を行い、最後に総選挙で民意を問うばいいと考える。
9229	個人	家事専業	40代	女性	脱原発を希望する 自然エネルギーへの移行を希望する	1．脱原発を希望する 原発をこの小さな地震国家で稼動するのは無謀だと考えます。 これだけ世界中で地殻変動が起きている事実を考えても、 稼動するのは自殺行為であり、反対です。 福島の現実を見てもわかるように、現在の人間にコントロールできるものではありません。 大飯原発も直ちに止めて頂きたく思います。 2．自然エネルギーへの移行を希望する 現在様々な自然エネルギーが開発されつつあると思います。 そちらに直ちに移行し、それまでの間は火力発電で十分間に合うと考えます。 地球を人も動物も住めない土地にするのは悲しすぎます。 どうぞ宜しくお願い致します。 （削除）
9230	個人	家事専業	40代	女性	原発再稼働は反対です。	https://socialnews.rakuten.co.jp/link/99879 目先の安易な行動で取り返しのつかない事が起きてから後悔するだけです。 自分の子供可愛い孫の事を想像して下さい。 お先真っ暗な日本にするのが、仕事ですか？ 弱い立場の人間を苦しめるのが、嬉しくてしょうがないですか？ 良く考えて下さい。 お願いします。
9231	個人	無職	60代	男性	野田総理は子々孫々につけを廻さないと言って消費税増税を推進しているが、原発の使用済み燃料棒の処理技術も解体技術も確立していない危険なものを推進することのほうが子々孫々につけを廻すこととなる。	野田政権は原発推進派の官僚や御用学者や電力会社や経済界の意向で原発推進をして行く事をすでに決めて動いているようで、福島の３．１１の事故以降多くの知識人や国民が反原発を考えている事実にもっと謙虚に耳を傾けるべきでないでしょうか？ 仙台市での国民の意見聴取会では東北電力の役員が原発推進論を述べたり、東北地区での公聴会なのに東北以外の人が3名も意見を述べていた？等があったとの事。（政府のやらせでは？） このような事では国民は政府を信頼して任せる事は出来ない。 政治主導を唱えてきた民主党が政権を取ったらいつの間にか官僚の言いなりになってしまったように見えますが？ 国民の生活が第一のスローガンはどうなったのでしょうか？ 今こそ日本が率先して世界中に脱原発を訴えていくべきではないでしょうか？ 原発のコストが安いと言うのも本やかしではないでしょうか？ 経済一辺倒の政治はこの辺で見直すべきではないでしょうか？ 原発の即刻廃止を求めたい。
9232	個人	会社員・公務員	40代	男性	選択肢3、20～25%シナリオ。 古い原子力を新しく建て替え、安全性を高めつつ、極力比率を高めることが望ましい。エネルギーセキュリティ、経済性など原子力のメリットは計り知れないものである。	選択肢3、20～25%シナリオ。 古い原子力を新しく建て替え、安全性を高めつつ、極力比率を高めることが望ましい。エネルギーセキュリティ、経済性など原子力のメリットは計り知れないものである。 今回のパブコメに関する意見であるが、本文を見ると、原子力の経済的メリットや日本のエネルギーセキュリティに関する点はよくわかるが、パンフレットを見るとそのメリットなどは見えにくい。本文まできっちりと読む人は少なく、パンフレットのみを読んだ人はそのあたりを理解しているのか非常に気になるところである。
9233	個人	その他	40代	男性	非原発が日本の行くべき道、今、考え行動しないと全てがだめになる。 戦争なら、日本は立ち直れた、でも放射能は誰も勝てる訳がありません。	あれだけの事故が起こり　悲劇が目々進行中なのにまだ原発に頼って生活して行こうというのは狂気の沙汰にしか思えません。 非原発、大胆な思考回路の変更なしには日本の未来はないように思えます。今、変わらなければもう終わりです。海外からも毎朝、毎夕　日本の事、人々を考えています。 もう、今までと全く違ってしまった環境に生きているという、その厳しい現実から始めなければならないと思います。 福島、及び近辺の子供たちに今後もっと顕著になるであろう健康障害の事を考えるとても苦しくなります。 日本国家は３／１１の直後に経済を国民の命より優先する判断をしたと思わずにいられません。　国民を棄てた国家に未来はあるのでしょうか？　少子化が進んで来ている中で、放射能の影響で東北、北関東の人口はさらに減る一方でしょう、一体　官僚は何を考えているのでしょう？自分の立ってるグランドが崩れ掛っているのに気づかないのでしょうか？
9234	個人	無職	80代以上	男性	地球を破滅に陥らせる放射能汚染から守りましょう	熱核融合は危険　原発は、原爆や水爆と同じです 使用済み核燃料の安全な処理技術も確立されておりません 原子力発電に代わるありとあらゆる資源の発掘に努めてください 化石燃料は二酸化炭素を増やし、地球環境の温暖化に繋がると言われておりますが、地球誕生から現在に至るまで、温暖化、寒冷化は繰り返し続いて来ています また、石炭、石油は近い将来枯渇すると言っておりますが、そうではないと言っている学者もおおいです 　石油、石炭メジャーの戦略の一環です 大阪大学名誉教授の「荒田」先生の　夢のエネルギー「常温核融合発電」に政府は予算をつけてください 福島は全て、即廃炉、他の原発も廃炉
9235	個人	家事専業	30代	女性	今すぐ原発を全て撤回して下さい！再起動などもってのほかです！ 原発絶対反対！！！！	日本という国はあれだけの被災者、被害が出たのにも関わらず、東北大震災から全く何も学んでいません。 原発というものがどれだけ恐ろしく、自然・動物・人間に有害であるのか。 私達国民には、「大切なエネルギーを作る重要なものだ」と計画停電などで、浸透させようとしていますが、国民にとったらただの核兵器です。 原発なんてなくとも人間は生きて行けます！結局は人間の欲と慾で出来た核爆弾でしかないじゃないですか！ 今回の震災から、ドイツは2013までに原発全面廃止と決め、古い原発は全て即刻停止しました。 なぜ他国がこうしているのに、震災のあった日本が深刻に考え行動に移さないのですか？ 金・進歩・名誉などそんなものいりません！国民をなんだと思っているのですか！ 一国も早く国民の安全の為、全面撤廃するよう願います。 日本はあなた達だけの国ではありません！日本に生まれ育ったみんなの国です！ いい加減国民の声を聞いてください、これを無視するのであれば、日本はもはや民主主義の国ではありません。国に従うだけの社会主義です。 そして、未だに自然・動物・人間を大切にしない、先進国ではありません。 もっと世界に目を向け、現実を今の時代を見たらどうですか？ 日本は時代遅れ、海外からの日本の評価は最悪です。 今こそ、日本が生まれ変わる時期だと思います。

9236	個人	自営業	70代	男性	事故発生後の影響と廃棄物処理	香川県は瀬戸内海に面しており、最寄りの原発は伊方だが 伊方が放射能漏れを起こすと内海の瀬戸内海では福島第一 のようにダダ漏れで太平洋にに流して薄めるということが 無い。従って瀬戸内海沿岸は漁業は おろか工業、生活域の すべてが放射能汚染により相当のダメージを受けるのは 容易に推測される。このようなことはあってはならない。 少なくともリスク軽減の観点から内海に設置され、かつ 九州～中四国～近畿に影響を及ぼす伊方原発はは速やかに 廃炉すべき。 四国電力の伊方原発廃炉による電力不足対応として、 他の電力会社関内と比較して電力需要量が小さいことに 対して持ち家率が高く、山林や休耕田などの未利用地が多く 且つ全国的に見ても日照率が高い四国ではモデルケース として太陽光等の自然エネルギーの導入を促進（設置者や 四国電力に補助金の増額や特区扱いするなど）を推進する。 その結果を待って全国的に原発廃止を進める。 いわゆる トイレのないマンション という観点から 原発をこれ以上使用することは無理というのは自明でないか。
9237	個人	無職	70代	男性	大飯原発再稼動でホットしました。日本のエネルギー資源には、原子力は必要です。安全性を高める方向へ向かうべきです。特に危機管理を猛省して再出発すべきと考えます。従って(3)を支持します。	概要に尽きる
9238	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発依存型の社会からへのシフト切望です(原発依存度ゼロシナリオ支持します)	こんにちは、お疲れさまです。宮崎市役所に勤務しております一職員です。 上記のとおり、原発依存度ゼロシナリオを支持します。少なくとも地震の頻発するここ日本においては、今回のような事故が実際に起こってしまった以上、人の手に負えない負の遺産を、再稼働させることは選択肢にはないです。 経済との兼ね合い、ということが持ち出されますが、自家発電に対する支援を公的に行うという方向転換していただき、放射能汚染という自国のことのみならず地球規模で見た選択をしていただきたいです。自家発電関係への優遇は、省エネ製品への優遇という前例があるので、世論も納得するものと思われます。 これから子どもを生み、育てていく世代にとっては、経済の安定よりもまずは放射能汚染による健康被害とそれによる医療費増大は耐えられません。健康であれば体ひとつでやり直せる、そのことを焼け野原から経験している日本だからこそ、放射能汚染と経済を天秤にかけることは出来ない、してはならないと感じています。 以上、思いは伝えられないほどですが、市民の方から感情的なやり取りを受けることも多い立場上、無用な感情的な攻撃は何も生み出さないと身に染みて実感しています。それでも日本人として、放射能汚染が実際に拡げる原因を、国として一刻も早く停止を選択されることを切に望みます。 担当される立場の職員の方の、メンタルおよび免疫力低下も心配ですが、お身体ご自愛ください。そして世界に影響を及ぼしているこの問題について、適切な選択がなされることを心から願います。
					原発依存度ゼロシナリオ支持(追記です)	先ほど意見をあげさせていただきましたが、追記にて失礼します。 原発即停止による、ゼロシナリオを選択します。ゼロシナリオの前提が2030年とのことですが、そこが目標では、放射能汚染による健康被害とそれによる医療費及び介護費の増大はリスクマネジメントから見ても得策ではありません。 介護保険制度でも、介護予防に力を注ぐことが、結果的に効率的であると方向転換して法改正が実現したように、予防医学が結局はコストもかかりません。
9239	個人	無職	40代	女性	原発０１。1:未だ解決できない問題を抱える原発より、より良いものに、未来に生きた投資へ、一刻も早くシフト 2:原発推進派の意見を信用できない、現実の積み重ね 3:確率の低さより、リスクの大きさを危惧	脱原発"依存"という、あいまいな言葉で騙し、シナリオどおりに国民感情をマインドコントロールするなら、この"意見募集"も無駄なわけですが、この1年余り、その大半が公共放送から得た情報での意見なので、出してみます。全国各地で、汗を流し、声を上げている多くの人に、こういう形で加わらせていただきたい。特に原発安全教育を受けた記憶も、反原発意見を聞かされた記憶もない。けれど、東京に作れないなら反対、いつからかそんな思いだけがありました。被爆作業員の恐ろしい最後、体がだんだん融けていって、でも心臓だけは最後まで動いている、という話をずっと以前テレビで見た記憶、まだ福島の人は避難していない3．11翌日ごろには、東京から子供連れて西へ避難してきた家族がいたという情報、東京の水が飲めない、けれど福島の水は調べてもいない、そういうことが発端です。以下、乱文をご容赦願います。この国の原発維持は、核燃料サイクルと高速増殖炉の幻想の上の成り立っている。仮にもしこれが、商業運転までこぎつけたとしても、その後、1回2回は大規模な事故は必ず起きると思うべきである。その時は、福島のようにならないとは言、素人ながらに想像がつく。今まで開発に費やしてきたお金を思えば、当然輸出も目論む。例え日本ではないにしろ、事故が起きた場合、地球はどうなるのア、日本は世界にどう責任を取れるのア、そういう加害者に日本がなって欲しくない。宇宙ステーションの開発は、核廃棄物を宇宙に捨てるのではなく、汚染で地球に住めなくなった時のシェルターだったア、誰が選ばれるのア。上記幻想は、もはやあきらめてくれているとするなら、3．11以後、原発維持のためのお金は死銭。もし、総理の言葉を信じて、国民の生活を守るためなら、再稼動以外に方法はあるはずイ。何ともうまく考えられた電源何とか法を考える"知恵"を、こういうところに使っていただきたい。第一に守りたいものは、それではないからだと多くの人は知っている。3．11まで原発が増えても、国の借金も増えてきた。飛行機だって、国の資金援助があれば、日本人が一番だったそうだ。節電のみならず、エネルギーを使い切る技術など、日本は素晴らしい。さまざまな技術の結果があのスカイツリーにすでに実現されているそうではないか。偶然ひとつのテレビ番組でそれを知った。こんなに素晴らしいことを、どうして大々的に知らしめないのか。これは、政府の外の"タブー"ゆえ？。素晴らしい日本の技術発展の1部を潰してきたのは、単なる国家の資金不足、単なる選択ミス、ならば救われる、利権からみならば許しがたい悲劇。原発事故以降、この国で覚悟をしたのは、もしもの時は被爆覚悟で、生活のための原発再稼動を望む作業員と立地地区に暮らすその家族、今までの生活を変えてでも原発をなくしたいと願う一般の人々だ。他国では、原発に本社を隣接するなど、電力会社の覚悟も見える。日本は変わっていない。国民の命でばくちを打つかのような再稼動。除染、避難解除にしても、さあ大丈夫ですよと、福島から遠い所で優い人が言うだけ、もしくは、言った数時間後、自分は家族の待つ、福島よりは安全な遠くへと帰っていく、と思い描かれる。事故以降"基準"の言葉が飛び交うが、そもそもアメリカの基準では、日本に原発は建たなかった。なので、都合よく変えた。最近、原発の寿命では、アメリカはこうだから、とくるが、線量基準だってそう。福島の方に"被爆したいでしょ"今後低線量被爆の安全基準を、この国が打ち立てるのだろうか。自分を含め、怖いとは認識しつつ深く長期的に関心を持たない人が多かったであろうチェルノブイリの事故で、専門家の間ではきちんと議論がなされていたが、今とほとんど同じだったことに驚愕。その時コストを選択したことが、福島の人災を招いた一因とも言えまいか。そして今、自国の多くの人が苦しんでいるのに、またコスト、経済を選択するのか。今まで、うそややらせ、脅し、隠蔽、そんなことだらけの推進側の意見を、どう信じようと言うのか。脱原発派は電気を使うな、と言われるようだが、ならば、原発事故を起こしたら、推進派だけで被爆しろ。再生可能エネルギーのリスクは、脱原発派だけで背負うことは不可能ではないと思うが、原発のリスクは、原発賛成派だけで背負うことは不可能。地球のどこかで、ウラン採掘による被爆を強いられている人の存在も知った。この国が向かおうとしているのは、格差を広げ、原発を受け入れざるを得ない世の中にしようとしているかのようだ。侵略、植民地化を、国内で犯すかのようだ。
9240	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオで宜しくお願い申し上げます。	地震大国日本で 老朽化した原発を再稼働させたら福島の二度舞になる可能性が高いため。津波が先か地震が先かが証拠がなくわからない状態ならば日々建物は老朽化するので尚更怖いです。
9241	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオ を支持します。再生可能エネルギーの普及に努めてください。	原発は安全ではないことがハッキリしたためです。心配なことは、「万が一の事故」ではなく、「明日起きる可能性がある事故」です。再生可能エネルギーの普及に思い切った予算を付けるべきです。
9242	個人	会社員・公務員	40代	男性	日本では原子力発電所が生み出す電気（原子力エネルギー）は不要である。 原子力発電所廃炉に向けたグランドデザイン「ゼロエミッション」を速やかに策定し、国民投票などで合意京成し実施に踏み切るべきである。	日本政府（自民党時代より）は、東日本大震災以前から、原子力エネルギーを地球温暖化防止の視点のみで「クリーンエネルギー」と決めつけて推進してきた。 しかし、原子力発電で発生する使用済核燃料については、核燃料リサイクルが実現できていなく、かつ地層処分についても候補地が見つからず、その保管場所にも苦虫する始末という、現状である。 これは、当時の政府（自民党時代より）が「原子力発電が生み出す"負の遺産"の始末のことを全く考えない場当たりの的な原子力推進」を行ってきたというつけである。 今の日本政府（民主党）は、廃棄物の処分の目途も立っていない原発の推進や、現在停止している原発（特に福島第1原発）の維持費に多額の税金を費やすよりも、国内家屋の屋根すべてに太陽光発電器を多額の補助金（費用の1/2から1/3程度）を拠出し整備するなど、自然エネルギーの推進に傾注した方が余程良いのではないか。 民主党には、"真のクリーンエネルギー"推進を目指してほしい。
9243	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	原発ゼロシナリオを支持します。その理由は下記です。 ・原発は「トイレのないマンション」と言われるように、再処理について課題を抱えていること。 ・チェルノブイリ事故の例にあるように、事故の際の健康被害が大きいこと。 常に事故とのリスクと共にいなくてはならない。 ・火力発電所の稼働率を上げることなどで、電力不足は回避できること。 ・節電できる余地がまだまだあること（過剰な冷房、家電量販店のテレビ電源オンなど）。これを推進していくとよいと考えます。
9244	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」を希望します。	半減期間に何万年もかかるウランやプルトニウムの最終処理も決まっていないまま推進すること自体、後の日本人の子孫に解決を委ね、今現在に責任を果たしていない。 福島の事故と同規模のものは今後一切起こらないと断言できる方の根拠が知りたいです。 国民の経済活動、暮らしを守る事が政策なら、国民の命を守る政策への転換を希望します。 原子力に依存しない新しい発電方法の開拓を推進してください。 日本の技術力とは誇れるものではないのでしょうか？ 地震の活動期に入っている日本で、福島第一原発の終息もなっていない状況で、再び災難を招く確率は低くするべきです。 影響は日本のみならず世界に及ぼす事を考えてください。
9245	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオにすべき。 なぜ2030年におけるシナリオなのかが理解不明。廃炉は今すぐ考えるべき内容。 今はとりあえず推進しておいてあと12後にどうするかをかんがえるのはおかしな施理。	まだ、根本原因の追求が終わっていない。 原因の究明、対策が出来ていないのに見切り発車で原発の再稼働するのはなぜか？ 電力が足りないという話をつくのはやめて欲しい。 すべてのデータは開示すべき（東電のテレビ会議等々） 事業者責任（東電）はなにもとっていない。 なぜ東電を潰せないのか理解出来ない。国が税金を使って支援する前に、すべての資産を吐き出して事業再建を検討するのが筋。 これからの子孫への影響をどう考えるのか？ 水俣病だの、過去の反省を反映して行動ができないのか？ とにかく、今すぐ原発ゼロにして、廃炉の技術者を育成していくべきです。 廃炉技術を確立するだけでも十分な産業育成ができるはずです。
9246	個人	会社員・公務員	40代	男性	私はゼロプランを支持します。理由は、こういった国家戦略は現実的に可能な限り理想に近い形を示すべきだと考えるからです。	私は追加対策ゼロプランを支持します。 そもそもこのプランの前提として、原子力発電所が今回のような大きな事故を起こしてしまった後の多大なコストに関しては想定されていない。 また、LNGや燃料価格については現在と同じ水準で考えているところにかなり無理がある。 実際には為替は長期にわたり円高に向かって推移しており、長期的に輸入価格は下がるはず。 また、エネルギー外交政策と民間のコストダウンの努力を最大限に活用することで価格自体を抑えられる。 そのためにこの10年以上アメリカがGEなどの大手企業と進めてきた中東やアフリカへの対策をすぐにでも強化するべきと考える。 原子力については、今後すべての原発を2030年にゼロにしたとしても、廃炉処理、そのあとの核燃料の管理など、様々な分野での仕事を残し、補助金を残し、原子力関連で働いてきた人々をある程度雇用し続けることになるのだと考える。 また、原子力関連従事者とその関連事業で成り立ってきた事業体が他の事業へ転換する補助をすることが望ましいと考える。 その策のひとつが、太陽光発電事業への転換だと考える。 太陽光発電は広大な面積が必要で、今後大量のパネルが全国に設置される。 その設置、メンテナンスの事業で積極的に雇用を増やすと宣言し、政策を後押ししてはどうか？ 現在住宅や土木工事関連従事者であれば転換できるし、民間企業、とくに電機メーカーからのリストラ社員の受け皿にすることも可能だ。 また、コンバインドサイクルなど高度なコジェネを作る技術開発補助金が必要だと考える。 MHPやPHは様々な省エネアイデアがあるが、現状は半世紀前の図面をそのまま使ってエンジンやタービンを作っている。 大きな開発コストをかけて効率化をすることが社内優先度低く設定されてしまうからだ。 ここに大きな補助金をかけ、世界最高効率の発電所を作る技術を蓄える。 それにより幅広い部品産業や材料産業の開発が始まり、新しい設備導入がなされ、雇用が生まれ、新しい流れができる。 このように（まだまだアイデアはありますが）ゼロプランを強力に推し進めることにより、結果的に経済が活性化され、人々の生活が安定し、税収が増え、安心して暮らせる世の中が生まれるのだと信じます。 私のコメントがプラン選定の際の一助となれば幸いです。
9247	個人	会社員・公務員	40代	女性	原子力発電は、やめるべきです。地球上のすべての命のために。	原子力発電所が、何らかの事故によって、放射能が拡散したときに、それを人体から、地球上から除去する方策がとれない。この状況において、無責任に放射能を生み続けることはやめてください。早く、違う方法によるエネルギー生産を軌道させることができるよう、全力をかけて取り組むべきです。 いったん、稼働させしまえば、廃炉に至るプロセスが遅れます。これ以上の稼働は絶対にやめてください。一基の事故が大被害に陥ることは、福島の事故で思い知ったはずです。少しでも早く、すべての原発の稼働が止まり、廃炉へ向かってほしいです。 私には、3人の子どもがいます。進路を決めるときに、安全なところへ、と願っても狭い日本の中では、どこも原発事故の影響を受けることに愕然としています。魚を食べさせたい、野菜を食べさせたい、と考えて産地を見て悩むことが毎日あります。 そこで、青い空を見て考えます。どこまでも、どこまでもつながっているこの空の下にあるすべての命に、私たちは、何ではなしてしまったんでしょうか。過去は変えられないのだから、せめて、未来に、原発を残さない努力を大人の責任として、負いたいと思います。不便な生活もOKです。
9248	個人	自営業	40代	男性	原発に頼らない日本の経済システムの確立を求めます	原発ありきでない経済活動のシステムを構築をべく、メタンハイドレード等の開発研究やオーランチオキトリウム等の再生可能エネルギーの開発研究を推し進めることにより、今までの寝ぼけた既得権益ありきで停滞している日本経済を新しいフェイズに押し上げることができるのにそれをしない政府にはガッカリです。
9249	個人	その他	30代	女性	日本国内の原発はすべていますぐに停止し、廃炉にすべきです。もんじゅもいらない。	2011．3．11以降、震災被害と放射能汚染は続いています。この国は原発を持つべきではない。
9250	個人	会社員・公務員	30代	女性	省エネルギー・自然エネルギーを推し進め、原発のない社会を切望します。	これまでもずっと突きつけられていた問題だったのでしょうが、震災を機にやっと私自身は真剣に原発の在り方について考えさせられました。まだ震災も福島原発も何も終わっていないこの状況で、やはり再稼動には疑問を抱かざるをえませんし、何より不安でしょうがありません。時限爆弾を何十個もつけた末日本がこの先進んで行って本当に良いのでしょうか？ここはやはりNOと言いたいです。沢山の犠牲をはらいましたが、折角立ち止まるチャンスを与えられたわけですから、省エネルギー対策をしっかり構築し、原発にとってかわるであろう自然エネルギーの採用を是非積極的に検討して頂きたいです、一刻も早く。
9251	個人	会社員・公務員	40代	男性	今すぐ、エネルギーの方向転換をすべきで、原発ゼロ。	エネルギーリサイクルも確立されていない原発を運用すべきでない。 地震大国である日本は、原発に適していない。 お金に執着する経営陣とその取り巻きで、知識が伴っていない。

9252	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	ぜひ今の世の中の流れ・・・原発廃止・・・という国民の声をしっかりと聴いて受けとめてくださることを希望します。 もう原発を使う時代ではないと思います。ましてや地震大国日本では。 どうぞどうぞ原発を使わないでやっていく方法を検討してください。 原発はお疲れさま。すみやかに深く引退してください・・・という気持ちです。 ありがとうございます
9253	個人	その他	40代	女性	原発ゼロシナリオ 原発でエネルギーを生み出すという 古いシステムを手ばなす時期が 来ていると思います。 手と手をとりあって 持続可能な新しいシステムに 移行できたらと思っています。	日本全体がかなしい体験をして たくさんのことをたくさんの人たちが 原発から学んだと思っています。 原発に依存しなくても 心ゆたかに生きていける方法が 日本にはたくさんあると思います。 精神性、感受性、創造力、技術、 素晴らしいものを沢山持っている 日本人の優れているところを活かし、育て 新しい未来を築いていくことにフォーカスしたら きっと、ひろがって行くし、 素晴らしいアイデアも どんどん生まれて行くのではと 思っています。 みんなで持続可能な明るい社会に シフトして行ければと思います。
9254	個人	その他	60代	男性	再生可能エネルギー開発のための国としての誘導を！ 原発につぎ込む予算をすべてこちらにつぎ込むべき。	すべての原発を廃炉に。 再生可能エネルギー開発に全力を挙げてほしい。 それまでの節電、電気料金の値上げは我慢する可能性があります。 もちろんどれだけかかるかにもよりますが。
9255	個人	会社員・公務員	50代	男性	0%を目指したい、ただし何よりも早く福島第一の耐震補強を	過去の事例から、マグニチュード9の地震が起こった後は、マグニチュード8クラスの地震が数年以内に起こるといいます。その時に、壊れてまともな修理もできない福島第一原発がどうなるか、大変心配です。大規模な放射能漏れが起これば、東日本は人が住めなくなるかもしれません。このような目前のリスクを前に、日本の科学技術を結集した対策がなされているようには見えません。対策を東電に任せていたら、弥縫策と隠蔽を繰り返すだけだと思います。その結果は破局になりかねません。 このような体制で原発を動かすのは危険極まりなく、0%シナリオが妥当と思います。
9256	個人	その他	40代	男性	大前提が破綻している！	まず原発の安全性についての議論が終わっていない時点で、原発依存度を議論するのはナンセンスだ。安全にできるのかできないのか分からない時点でどのくらい使うのか決めることなんかできない。 大前提を無視した議論はどんな結論がでたとしても全て破綻した論理である。
9257	個人	会社員・公務員	40代	男性	1.原子力発電所は、2020年まではゼロにしてはならない。 2.最低限の稼働数を、使用済み核燃料の冷却プールがある地区で稼働する。 3.使用済み核燃料の排出を少なくするべく、最低限の稼働とする。	原子力発電所を使った発電システムの問題は、 使用済み核燃料の処分方法にある。 使用済み核燃料は、10年度ほどの冷却が必要なので、 自然エネルギーが安定供給される2020年までは、 使用済み核燃料のプールの冷却方を維持させる為に、 原子力発電所の数をゼロにしてはならない。 いずれ、石油は油田の発見量と消費量の関係から、 今後、高騰していくので、石油による発電は、 コスト的に不利になっていくと予測される。 極端な場合は、円安も重なって、日本に必要な 石油が確保できない事がありうるかもしれない。 自然エネルギーによる発電システムが安定して 稼働すると予測される2020年までは、 原子力発電所は、必要最低数を使用済み核燃料の 冷却の為に運用を続ける事が必要。
9258	個人	自営業	40代	男性	エネルギー政策	まず原発政策について 現在の原発技術であるならば、当然廃止が必須と考えます。 組織・運営面などのソフトの問題も大変大きいと思いますが、私はハード面での問題で「原発廃止」の考えです 今の技術では、人間には核を完全にコントロールする力、知恵を持っていません ただ一つだけ原発が稼動しても良い判断として「放射性物質の無能化技術（放射性物質の放射線量が何かの手段で、即時に「0」に出来る技術）ができたとすれば、稼動可能と考えます」この技術が出来ない限り今回の福島原発事件のようなことが起きうる可能性がある限り即時撤廃するべきと考えます もしこの技術開発が出来たとすれば、国は1兆円でも報奨金を与えても良いと考えます。どうしてもやりたいなら、その為の開発費用を与えてでも とはいえ現状の技術力では、「まず原発全廃の将来ビジョンを掲げて、その為に何をしないといけないのか、その議論から進めるべきと考えます」 もし、原発からうまれる核物質が有事のための国の核抑止力として必要と考えているならば、国ははっきりと明言し全国民の考えと問うべきだと思います 核廃棄物の処理、想定外の事故防止方法等、問題山ずみの原発政策は後世の残すものではないと思います 再生可能エレルギーだけではなく、既得権益に左右されない原点に返ったエネルギー政策をプロの目で考えてほしいと思います
9259	個人	会社員・公務員	50代	男性	再稼働に反対です。	再稼働を巡る情報が十分に公開されていないからです。電力不足ばかりが強調されています。 国会事故調査委員会は福島原発の事故を人災として、その理由を述べています。その理由に対する対策（すぐに出来そうなものすらあります）が行われていない状況での稼働の再開は、理屈上合わないと思います。 また、電力会社の事情、電力会社と取引のある関連会社や銀行の事情なども公開されていません。例えば、ウラン産出国であるカザフスタンなどとウラン資源買い取りに関する契約を結んでいるはずですが、その契約を破棄した場合の損失なども公開されていません。 これらの状況から、電力不足だけが再稼働の理由だと思えない人がたくさんいても不思議はありません。現在の状況での再稼働は混乱を増加させるだけです。情報を公開する時間はこの間、結構あったと思いますが、誰がどんな理由で加堂を支持しているのかの理由が見えてこず、反対派の声だけです。これからのエネルギーをしっかり考えるためにも、この問題は情報公開が十分にされるべきだと思います。
9260	個人	会社員・公務員	30代	男性	未来の世界・子供のために、原発ゼロの世界をつくっていきたいです。	・放射能の汚れは人間の尺度からいってほとんど永久に残る ・人は放射能と共存できない ・そのような危険をもつものを「電気のために」作り続けることはない。 ・同様の意味で、核燃料サイクル計画を断念することが必須と思う。
9261	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力0%としましょう。廃棄物を処理出来ない以上、そもそも使ったこと自体間違いでした。無くすためのどのような努力も惜しみません。楽しんで無くしましょう。	概要のとおりです。
9262	個人	その他	50代	女性	原発ゼロシナリオを選択します	子どもたちの未来のために、今ここで原発をゼロにしないといけないと強く思います。後世に残る決断を政府にはぜひしていただきたいです。
9263	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオにすべきです。現存する原子力発電所は即刻廃炉にすべきです。	今まで、原子力発電所は事故を起こさないと信じてました。放射能の危険も知りませんでした。発電後に発生する核のゴミについても知りませんでした。 原子力発電所も機械ですから、壊れる（事故を起こす）可能性があると分かりました。 放射能が拡散される人が住めない場所ができることを知りました。健康被害についての危険度が増す事も知りました。核のゴミを何百年も管理し続けなくてはいけないことを知りました。 いつ起こるのか分からない事故。放射能の被曝によって何時発生するのかわからない健康被害や、何時住めるようになるのかわからない地域。何時無害になるのか分からない核のゴミ。 こんな不安を抱えてまで原子力発電を続ける必要は無いはずです。 これ以上、未来の人たちに負の遺産を押し付けるのは止めましょう。
9264	個人	自営業	60代	男性	原発ゼロを選択します。 日本は地震や火山が多く発生する国で原発事故の確率が高い国である。 蓄電池開発・フリーエネルギー発電技術開発等エネルギー政策転換の時期にきている。	(1)原発に万一のことがあると、国土が無くなるだけでなく、生態系を広範囲に汚し壊してしまい、生存そのものが脅かされる。 (2)大きな自然災害は基本的に「想定外」の範囲で起きる。原発の格納容器は頑丈につくっても配管部分にネックがあり、ここが想定外の揺れや地すべりなどにより破断される可能性が高い。 (3)地球が活動期に入っており、これから地震・噴火等の可能性が高くなっている。 (4)蓄電池開発、フリーエネルギー発電技術開発に援助金や投資すれば、新産業が育つだけでなく、エネルギー問題に全く違った展望が開ける。 (5)福島第一のその姿を見ても、事故収束のノウハウ・技術を持っていない。 (6)放射性廃棄物の処理技術を持っていない。危険物が地球に溜まる一方である。 まず、原発廃止に大きく舵を取り、転換に伴う諸問題に対処する計画を策定するべきである。
9265	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発はいりません。	あんなに重大な事故を起こしても、まだ必要だと言うのでしょうか。リスクの方が大きすぎます。 他のエネルギーにシフトしていって欲しいです。
9266	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロへのシフトをお願い	福島の原発事故を皮切りに、日本だけでなく世界の人口への健康を脅かすだけでなく、「地球」の環境破壊にもつながっていること。 上記だけで、原発をゼロにする理由の絶対になると思う。 シンプルな考えにシフトしてください。 日本国民だけでなく、世界もそれを望んでいます。 世界のお手本になってください。 原発ゼロにして、再生可能なエネルギーへ構造を変えてください。 これ以上、国民だけでなく、世界を失望させないでください。 野田総理、世界の歴史に残るような決断をしてください。 原発ゼロへ、具体的に道を示してください。 安全に、未来の子どもや、世界を守る決断をしてください。
9267	個人	学生	10代以下	女性	私は1案を支持します。私は日本に、【お金】でも【経済成長】でもなく、全国民の【命】を守る国になってほしいと思っています。命に関わる危険性を避けるために、皆が脱原発の社会の実現に貢献すべきだと考えます。	私が1案を支持する理由は、(1)命の危険に関する問題、(2)放射性廃棄物の処理問題（未来世代の権利の問題）、(3)節電の可能性の3つの理由からです。 第一に、原発が人の命や健康に関わる問題であるということがあります。原発の危険さは、東日本大震災以来、誰もが目にしたことだと思います。そして、この放射能汚染の問題は、福島を初めとした子供達の命を危険にさらしています。彼らの内部被曝の影響は、数年でわかるものではありません。彼らの命を守るために、今まで無知であった一般の人々が、保障が出るかもわからないほど莫大なお金をかけて汚染を避け、毎日の生活を“生きのびている”ことを忘れてはなりません。そこには息をつく暇もなく、毎日は不安と恐怖と怯えに支配されていることでしょう。そのような生活を強いられている人々をよそにして、私たちは経済成長・お金・地位を目当てに、原発を稼動し続けるべきなのでしょうか。特産偽造は実際に起こっており、汚染の問題は東北から離れた地域に住む人にも関わります。この地震大国で、人々の健康・命に危険をさらすような物質を排出しうる原発を進んで起動することは、道徳的に問題があるのではないかと考えます。 第二に、放射性廃棄物の処理の問題があります。現在、放射性廃棄物の処理の効率的な方法は見つかっておらず、私たちは処理が出来ないものを、目の前の「今」の需要だけを気にして使用していることになります。しかしながら、私たちはこの原発の議論を現世代のものだけと考えてはなりません。放射性廃棄物の処理は、数万年もの月日を要するものです。つまり、すでに溜まった廃棄物をこれからも出し続けることは、勝手に未来世代にその危険な処理を押し付けることになります。これは、人として大変身勝手で非道徳的行動であると思います。現実的に、廃棄物の処理場の建設を拒否する人々は多くいるでしょう。そのように自分たちが出したゴミの処理を拒む人々が、原発の使用に賛成するのも矛盾しているとしか思えません。今現在のニーズばかりを考慮するのでなく、長期的な目線で、2012年の今を生きる一人の人間として議論したとき、原発の使用は無責任で身勝手すぎるものだと考えられると思います。 第三に、節電の可能性に目を向けて良いのではないかと思います。事実、5月から7月の間、日本は一基の原発も起動させずに生活することに成功しました。これは素晴らしいことだと思います。夏にエネルギーの需要が高まることは承知ですが、私たちが夏場にエネルギーが足りないというのは、私たちが努力をしていないからだと考えます。無駄に多い自動販売機や異常に激しい圧の冷房など、この国にはまだまだ無駄なエネルギー供給がたくさんあります。節電は短期的な流行であってはいけません。これは現世代の生活スタイルであるべきです。そこに、もっとエネルギーを作れる可能性があるから、皆信うのです。そこにそれ以上のエネルギーがなければ、皆その定められた制限の中でやりくりすることでしょう。私は去年の節電の効果や最近の原発ゼロ期間などから、一人一人の行動にもっと期待してようのではないかと考えます。まずは心からの安全を第一とする脱原発社会を目指すことを決定し、そこで許されるエネルギーの中で、私たちが生活することが正しい道ではないでしょうか。 以上、3つの理由から、(1)案が最も適切な案であると考えます。
9268	個人	会社員・公務員	30代	男性	長期的に、核分裂反応による原子力発電から核融合反応による原子力発電と自然エネルギー利用への移行を目指して技術開発を進めるべき	現在の核分裂反応を利用する原子力発電では、核廃棄物の処理の問題から逃れられない。 原理的に放射性物質を生成しないヘリウム3を利用した核融合発電をベースライン電力とし、自然エネルギー利用を併用する方法が、電力コスト、エネルギー自立、CO2排出量の視点から理想的と考える。
9269	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロにして下さい。	子供たちの将来の為、絶対に原発は止めて下さい。 そして自然エネルギーへシフトするよう国が支援して欲しい。 日本の技術を活かして、雇用問題解決へ繋げて下さい。 どうかよろしくお願いします。
9270	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発の割合を0%にする選択に賛成します。	福島の事故により原発が危険なものであることがはっきりしたこと、長期間使用している原発が多いこと、原発の新設は現実的に困難なこと、から原発を頼ることが将来的に不可能と思われるため、再生可能エネルギー利用の技術開発や普及に集中して投資することが現実的と思います。

9271	個人	会社員・公務員	30代	男性	日本の将来は脱原発意外ありえません。	東北大震災により被災した福島第1原発の第4号炉を冷却している水槽ははいつ崩壊してもおかしくない状況にあり、もし使用済み核燃料棒を冷却している水槽が崩壊すれば、日本はおろか全世界にも甚大な放射能被害を与えることになりかねない。 また、原発は止めたい時に止められず、再稼働したいときに再稼働できず、安定的な電力供給もできなければ、充分な安全性を持っている訳でもない。 さらに、使用済み核燃料の最終処分方法は未だ確立されておらず、毎年使用済み核燃料が蓄積されて居る状況である。これは後世に対して大きな負債を残すこと意外なにものでもない。これ以上、後世の人間に負担をしいるようなことにならないよう、我々の世代で原発を全廃すべきである。
9272	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発依存度ゼロは非現実的。また新規原発建設を前提とした20～25シナリオは国民の理解を得にくい。15シナリオを採用しつつシェールガスや他の再生可能エネルギー活用の方策をオールジャパンで勧めていくべき。	(1)「絶対に安全」でない以上、政府は国民の生命を守る観点から、新規の原発建設に消極的であるべき (2)エネルギーは安全保障の一環であり、政府の責任において確保する必要がある。その意味で、資源小国であるわが国はこれ以上外国からの石油資源輸入等の外的依存の増加は抑制すべき (3)一方、再発防止はもとより再生可能エネルギーや外的依存を回避する方策に向けた技術革新・研究は、究極的にはわが国産業の付加価値を生み出すものであることを踏まえ、政府が旗振り役となり積極的に推進すべき (4)大義を全うするためには、原発事故の被災地の買い上げ・国有化を含め、強いリーダーシップを示すことが望ましい
9273	個人	会社員・公務員	40代	男性	産業の空洞化を避けるためにも、安価な電力は必須。原子力の技術を維持し、近隣諸国の原発事故に対処するためにも、安全保障上絶対に必要。25%でも少ない	資源がない国でエネルギーの供給が途絶えると、太平洋戦争に入らざる応得なかったような、状況になる、平和の為にも原子力発は必要
9274	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発依存度ゼロは非現実的。また新規原発建設を前提とした20～25シナリオは国民の理解を得にくい。15シナリオを採用しつつシェールガスや他の再生可能エネルギー活用の方策をオールジャパンで進めていくべき。	(1)「絶対に安全」でない以上、政府は国民の生命を守る観点から、新規の原発建設に消極的であるべき (2)エネルギーは安全保障の一環であり、政府の責任において確保する必要がある。その意味で、資源小国であるわが国はこれ以上外国からの石油資源輸入等の外的依存の増加は抑制すべき (3)一方、再発防止はもとより再生可能エネルギーや外的依存を回避する方策に向けた技術革新・研究は、究極的にはわが国産業の付加価値を生み出すものであることを踏まえ、政府が旗振り役となり積極的に推進すべき (4)大義を全うするためには、原発事故の被災地の買い上げ・国有化を含め、強いリーダーシップを示すことが望ましい
9275	個人	会社員・公務員	30代	女性	地球環境と未来の世代に豊かな環境と安心できる生活を残すために、再生可能なクリーンエネルギーを組み合わせて使えるようにこれから国全体で取りかかる必要があると思います。	人体に有害なリスクを負ってまで、便利な暮らしを手に入れたいとは思いません。生命倫理の観点から危ないことは続けられないと考えるのは当然であり、人類が完璧に管理する能力のない分野であればどう考えても原子力発電がいま存在していることが矛盾している。そこに何かの圧力がかかって成り立つものであるということがよくわかります。ただ、この無知も原子力発電を存続させた私たちの責任であることも感じています。 原発でなにを手に入れどれだけのものを失ってきたのか。世界で唯一原爆の投下を受けた国として何の学びもなく、また悲劇を自分たちで繰り返すこの状況を断じて許すことはできません。 原子力発電の利益に群がる人のために、福島は犠牲になりこの先も絶望的な展望であることは変えられないと思います。私たちは憲法で健やかな暮らしを手に入れる権利が保障されてます。 地球環境を守りながら自然の恵みを効率よく利用して、エネルギーを手に入れることが可能な時代です。長い目でみても、そちらの有益性がどれだけ大きなものになるか、繁栄していけるかは一目瞭然です。安心の未来を考えることは、お年寄りの安心、子供の健やかな成長、国民の望む社会を生み出すことができる大前提です。これ以上、差別や命の軽視、経済至上主義を続けることはできない状態にまで、国民は目覚め、行動を始めようとしています。国や一部の利権のための政策は結果的に滅びてしまうのであれば、早い段階でエネルギーシフトを始めた方が国にも都合がいいのではないでしょうか。悪民政策、マスコミの情報操作をはじめ明らかになりつつあるこの国の実態を直避し続けることは困難であり、その体質の改善が求められています。公職は国民主権を忠実に表現しなければならない、その大前提でら個人の利益のために歪められているこの事実を許しません。私たちは安全で健やかな暮らしを求めています。原子力発電、核を使って、福島が奪われ、生命の危険に晒されている苦しみを広げたり、繰り返してはいけない。倫理観の問題であり、人権保護の観点からそのように望みます。
9276	個人	自営業	30代	女性	原発のない日本に。	3．11の事故を受けて、人間の手にはとてもおえるものではない原発という存在を日本中が、世界中が認識したと思います。 がれきの拡散もあり、私たちは多かれ少なかれ、既に全員被爆しています。これからの世の中は、放射能との戦いになります。これから子供を産むという決断をする時、どんな子供が生まれても受情を持って育てていくという強い覚悟が必要になります。 起きてしまった事は受け入れる以外方法はありませんが、これ以上人々の苦しみを増やすことは考えられない事だと思います。 日常的に放射能を漏らし続け、被爆者を増やし続ける原発、何万年も管理しなくてはいけない核のゴミ。他国の人々を苦しめる為の核兵器。それら全てが、人の幸せとはかけ離れたところにあります。それを、電気を湯水のように使う贅沢な日々と引き換えに出来るとはとても思えません。 日本の風、水、波、太陽、地熱、ゴミ焼却炉の廃熱等、エネルギーにする為の手段は多くあると思います。日本の技術力を持ってすれば、原発は必ず必要なくなります。 原発は地震やテロが一度起きると取り返しがつかなくなります。原発は閉鎖し、これまでの原発予算を核燃料の管理や、放射性物質の寿命を短くする等の技術開発に投じて下さい。 放射能を世界にまき散らしてしまった日本の責任として、これ以上世界に迷惑をかけてはいけないと思います。日本政府は、その責任をもって、原発をなくすという決断をお願いいたします。
9277	個人	無職	70代	男性	エネルギー問題　只　技術的な対応可能と思っている市民をどう説得るのかがキーポイントとなる。	エネルギー消費を減らすためには、社会システムの変更を伴わなければ、水疱に帰すと思われる。一つ例をあげておく。 自公政権から民主党政権に政権交替を達成されたとき、地方の活性化をさせるために「高速道路無料化」といのがやられた。確かに、地方に行く人増え、一時的にせよ効果はあったと思う。これでガソリン消費増えることに間違いないから、いま喫緊の課題であるCO2排出抑制に背違することになる。私は岐阜県に住んでいるが、岐阜(美濃)から飛騨へ行く場合、もしJR、民営・公営バスが無料化されれば、鉄道利用者が増え、かつそのことにより増車・増便の必要はなく確実にエネルギー消費量はへる。 勿論、大都市圏のJR、私鉄、公営地下鉄・バスについては無料化の対象外とすればよい。 事務手続きについては、煩雑になる心配あるが。 これは一つの例である。技術問題に矮小化されない方策　今求められています。
9278	個人	自営業	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選択します！	「原発ゼロシナリオ」を選択します！ 利権に染まった原発は要りません！ 一部の人だけに与えられる利権のために たくさんの人たちが、子供たちの未来が 奪われる危険があるという原発の実態が 福島原発の事故で、よくわかりました。 昔とは違う、インターネットの普及により 私たち一般庶民にも、真実が見えるようになりました。 もう騙されません。 同じ過ちを繰り返してはいけません。 人間は大自然を支配できるような神ではありません。 宇宙の前に、人間は余りにも小さく非力な存在です。 過信から目覚めなければなりません。 電気が足りないなら、 足りる生活に変えればいいのです。 原発が無かった時代の暮らしの知恵を 思い出せばいいのです。 原発ゼロシナリオを選択します。
9279	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発依存度ゼロシナリオに賛成します.	原発のごみは数万年単位で管理しなければなりません. 自分が生きている間だけ何とかなればよいという考えは捨てるべきです. アメリカに倣った経済至上主義を追い続けてきた結果が現状です. 今こそ日本が新しい生き方を示す時だと思います. その為には中途半端な目標では全く意味がありません. 理想論ではないです. 緻密で豊かな創造力を持った日本人ならばできることです.
9280	個人	自営業	60代	男性	将来の原発比率は、0%とし、国は、そのための節電、省エネ、再生代替エネ、基幹網の整備等、の計画を立てることが先決。 2030年時点の比率の3案いかんは、論外。	(1)現実に事故が起こり、一回起きれば、広範囲にわたり、放射能汚染されること。(広島、長崎の原爆どころではない) (2)福島の原発災害の収拾見込みが、全く不明なこと。(多大な経費が必要) (3)今なお、福島周辺の除染が進まず、海山川大地からの恵みにも、不安があること。 (4)多数の非難民がでること。(水俣病のように地域限定、というわけにいかない) (5)地震国にあって、今後も、大災害が予想され、原発に安全ということは、もはや無い。(自然を甘く見ない) (6)核燃料の後始末をどうするのか、10、20万年先まで、将来につけを回すのか、誰がその責任を取れるのか。 (7)今回の事故についても、誰も責任をとっていない。(国、政治家、電力会社、安全委員会等々、原子力村の方々) (8)個人においては、電気の使い方を見直し、少しでも自家発電や節電を勧めれば、さほどの電力はいらないはず。(電気の使いすぎ習慣の修正が必要)
9281	個人	パート・アルバイト	40代	女性	エネルギー・環境に関する選択肢	まず、この意見を広く聞くという事を、国民に広く知らせてますか？ 各新聞社、テレビ局、被災後のACの広告の用に流し、義務にでもしてはどうですか？ 知らない間にこっそりと聞き、聞いてもシナリオは決まっている。 そんなシナリオがあるのはわかります。 広島、長崎で原爆にあったのは市民です。 国民です。 福島で被害にあったのは市民です。 国政を任される人達は生き伸びます。 たんまり財産を持って。 誰かが土地でも少しは財産売って、東北で再建事業しましたか？ すごいですよね。 全体的な国民いじめですよ。 誰も助けてくれないんです。 生きるも死ぬも地獄の世界にいる国民を見放して、 自分達はのうのうと生きて行く訳です。 真実は闇に葬られるのです。 国が新エネルギーをぶちこわして来たのです。 自分達の利権を守るためだけに。 自動車産業にしても、とっくに電気自動車は量産出来る時代に来てるのに、 そうしなかったのは、ガソリン車を無くしたくないからです。 CO2問題とかいいながら、新ガソリンとかも、踏みつぶしましたよね？ 石油会社との利権のために。 水素自動車も出来る技術はあるのに、全て利権の為に押さえつけてきたんですよ。 国が！ 新エネルギーもそうですよ！ でかいダム（村を無くさなくても）でなくても、 小さな川で自然を守りながらの水力発電は出来るのですよ。 でかい太陽発電所つくらなくても、日本の各家庭にソーラー つけたらいいんですよ。 ビルの屋上にも。マンションにも学校にも。 音、振動、でも発電出来る技術はすでにあるんですよ。 道路という道路に敷き詰めたら、いいんですよ。 他にも埋もれている、技術はたくさんあるんですよ。 大手にばかり、お金流し、新エネルギーを実現させないように、 国はしてきたんですよ。 進歩しようとしてないんですよ。 原発もアメリカのいいなりでしょう。 むこうで使えない古いものを、買わされてるんですよ。 そんなに放射能を生み出したいのですか！？ 何百万年も無くならない放射生物質。 人類は絶滅してますよ。 遺伝子破壊するんですよ！？ 何が起こっても、国は責任とらないでしょう。 ガンが増えたのは、全世界的にそうだ。と、なるでしょう。 だって、都合のいことに放射能の害はまだ、わからないし。 放射能は無見無味無臭だから。 タミフルもそうでしょう！？ 血液製剤もそうでしょう！？ すべて、金まみれの国政がいけないんですよ。 金の為ってのが悪を生んでいるんですよ。 でも、誰も金を手放さない。 いつまでいるんだ！？ じいさん達は。 自然に優しく地球に優しくする前に 弱きもの、小さきもの、 守れる人間として誇りを持って生きて下さい！ まず、国民に選択させて。 全国に散らばった、福島の人達の意見をまず聞いて！！！！！

9282	個人	パート・アルバイト	60代	男性	原発は直ちに0にすべき。しかし与えられた三つから選ぶとすると0%。また事故収束の見通しも無く、新たな原因が明らかにされた状況で、国民の声を聞くのであれば、時間をかけて広く議論し「国民投票」すべきだ！。	福島原発事故の国会事故調査委員会は、その報告で「現在も事故は収束していない」とはじまり、事故の重要な原因は、国民の安全のためでなく電力事業者と推進組織とともに「規制」の役割を放棄したことによる原発事故で、それは長期間にわたる一党独裁と政官学財を背景にしたメイド・イン・ジャパンの「人災」と結論づけている。思った安全のための規制の一つに「耐震バック・チェック」がある。最新の耐震規制に適合するかを確認するものだが福島第一には行われず、監視もされなかった。それが行われ、適合されていれば事故は防げたのでは・・と報告しているが、重要なのはバック・チェックという確認でなく、新たな（正しい）知見に適合（フィット）させるかである。この国会事故調の最終報告は国民議もが納得できる事故報告である。そしてこの報告書は、日本の原子力政策に投げられたバック・チェック（現状確認）である。これで明らかな問題をバック・フィット（遡って正す）するかどうかが現在の日本に求められることである。それを無しに原発再起動・稼働も含め、日本のエネルギーの未来への議論を行うことは福島第一原発事故から学ぶことなく、その原因を再び繰り返すことである。日本の原子力政策をバック・フィットせよ！！！そして、単に形だけの意見公募でなく、エネルギー政策の未来への国民一人一人の声を「国民投票」で聞くべきである！。
9283	個人	家事専業	30代	女性	原発依存度0パーセントです！！！	電力不足による経済活動へのマイナス面が取り上げられるが、健康が無ければ意味がないでしょう、今の科学技術では放射能をコントロールできないのであればやめるべき。原発設備維持費どれをとっても「クリーンで安いとは思えません。これから癌等による医療費もあがるでしょう。 汚染源が無くならない世のなかでは子供を産んで増やす気になりません。将来働く世代が少ない日本がきた時に今の量の原子力発電所が必要でしょうか？ 原子力村を再生可能エネルギー研究施設にして、雇用を生み出し、世界に技術を売るというのはどうでしょうか？ 今なら国民も節電に耐える意識もあると思います。
9284	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発反対！	豊かで便利な生活と引き換えに危険を受け入れるのは反対！ たとえ停電になっても仕方ないと思います。
9285	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発依存0%を支持。廃棄物の安全な処理方法が決まっていないまま稼働するのは、子どもたちに対して無責任すぎ。経済よりも命を大切にすべき。有限な電気を誰にどうやって配分するか、政府はそれを考えるべき。	原発依存0%を支持します。 ●廃棄物の安全な処理方法が決まっていないまま稼働を続けるのは、子どもたちに対して無責任すぎる。 　私の母の実家は浪江町だった。おじ、おば、いとこ、その子どもたち、たくさんの親戚が避難生活を送っている。3世代で同居し、嫁に行っても近所で仲良く暮らしてきた親戚たちは、じわじわとバラバラにさせられている。おばは福島市で一人暮らし、息子夫婦と孫と暮らす生活を奪われた。どのいとこたちも、仕事がなくなって不安な日々を送っている。いとこの子どもたちは人生を決める大学受験をひかえた高校生であり、転校や下宿生活を余儀なくされて、勉強に専念できる環境ではない。10万人の人びとをこのような生活に追いやっておきながら、それでもなお原発を動かし続ける政府が信じられない。事故を起こした原因である仕組みや体質は変わっていないままの再稼働。なんの反省も感じられない。 ●経済よりも命を大切にするのが当たり前になるべき 　公害の原点である水俣病も、命よりも経済が優先された。原発事故も同じ 「経済優先」の思想から起こった。政府までもが経済を優先させてしまったら、いったい誰が命を守るのか？経済優先にブレーキをかけるのが政府の役割だ。 ●電気も水も空気でさえも、青天井で得られる時代ではなくなった。有限な電気を誰にどうやって配分するか、政府はそれを考えるべきだ。 　電気を青天井で使える時代は終わった。「電気が足りない」では増産しようは、現代ではできない。電気の原料となる原発は危険すぎるので使うべきではない。石油も石炭も天然ガスもシェールガスも有限な資源である。その有限な資源を公平性・弱者保護・節度ある経済性をもって分配するのが政府の役目だ。 以上。経済界に支配されている政府から、国民の命を優先させる政府になることを切に希望する。
9286	個人	家事専業	60代	女性	パブリック・コメント、確か選択肢が3つあったと思うのですが、その選択肢にした背景が知りたいです。	多くの国民が知らない所で、まるでその選択肢しかないように誘導されたパブリック・コメントには、応えようがありません。黙っていれば、支持されたとか、国民の声をひろく聞いたように発表されてしまうでしょう。私は出来るだけ早く「原発」から撤退を望むものです。 経済成長が「国民の幸せ」に必ずしも結びつかないことを、私達は知ってしまいました。「卒原発」「脱原発」「反原発」の人達は、この日本で、子孫たちが生活していってほしいと心から願っている人達です。
9287	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオに賛成 理由：原発稼動に伴う放射性廃棄物の管理が何万年も必要なことを考えると、原発のエネルギー収支の合計は赤字となり、後世に負担を押し付けて現世が利益を得るというのが原発の本質である。	「ゼロシナリオ」に賛成です。 理由：原発稼動に伴う放射性廃棄物の管理が何万年も必要なことを考えると、 原発のエネルギー収支の合計は赤字となり、後世に負担を押し付けて現世が利 益を得るというのが原発の本質である。放射性廃棄物の最終処分場に記念碑を 建てて、こう刻むべきです。「あやまちは繰り返しませぬから」
9288	個人	パート・アルバイト	50代	男性	原子力発電はいらない	原子力は、昔の石炭と同じく古い原料です 原子力の研究は、これからも進める必要はあります　が 大規模な発電に使うには、安全性が不十分です。 大規模だから、事故は起こり、再生が不可能です 火力発電所の災害であったら、新築工事が始まってます。 発電所の隣の住民も去年の夏には帰っていたはず。 原因が人災と言いながら、誰も国に告発されない。 発電所を作り経営する会社も、告発されない。 すぐに、今動いている原発も止めて下さい。 お願いします。
9289	個人	法人等	50代	女性	原発は可及的速やかにすべて廃止すべき。	地震国に原発は危険きわまりないことが今回の福島の事故で分かりました。子供たちが日本に住めなくなってしまわないよう、原発はすぐに廃止してください。
9290	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロシナリオを希望します。廃炉を進めてください。危険なものを保有せず、持続可能なエネルギーを開発してください。	原発は廃棄処理もままならない、事故が起きれば収拾がつかず、被害は全世界的に拡散するものです。自然災害も人的ミスも、絶対に起きないとは言えない、むしろ必ず起きると言った方がいいくらいのものです。 未来に生きる人々のためにも、廃止を進め、未処理の廃棄物の処理方法、自然エネルギーの開発、現在の被災者の救済を優先するべきだと思います。 安全で持続可能な生活を重視することを、核兵器を捨てたように、世界に先駆けて提示してください。よろしくお願いします。
9291	個人	無職	60代	男性	1現時点で政治の原発の選択は維持・復活 で脱原発0の選択は無い＝並行して安全度改善 2国の存続に関わる問題であり国無くなっての何の安全か？ 3世界経済の牽引役の義務ある日本の責任を果すべき	1全てのエネルギーの世界に完全な安全は無い（他の世界も同じ） 2福島原発事故で死者一人も居ないのに恐怖のみ扇動はマスコミ・学者・元首相 3福島原発事故での放射能漏れは自然界・医療機器のレベル以下 4人間の身体の細胞は数百日で入れ替わる（現在主流のマルクス経済学の考え方の底にある労働価値説と同じ発想の今を固定した上でのマイナス要因の積み上げ＝経済学者（官僚他）の支配でここ数十年経済衰退の道を歩む日本とEU） 5周辺国は日本の原発技術の高さ認め　原発推進している（特に近隣国） 　国益を考えた政治＝日本は学者（勉強オタク）支配の学園国家が実態か？ 6反原発運動の最深部に日本を一党独裁覇権大国の属国にする工作が在ることを 　表に出すべき＝学生運動OB支配の日本、特にマスコミでは無理？ 7家計負担増・危険恐怖扇動・コストUPで経済衰退・等々の目先の問題を焦点にするポピュリズム政治は亡国への入口
9292	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発0%」を選択します。1）核は人の手に余る2）新エネルギー技術開発で新産業を興せる3）倹約志向の新しいライフスタイルにそぐわない	「原発0%」を選択します。 1．核は人の手で扱うには重い技術であるから 2．新しい発電技術やエネルギー源の開発で、新産業を興してほしい（それが経済的な日本の将来のためになる） 3．倹約志向の新しいライフスタイルにそぐわない（大量生産型の高度経済成長期の象徴のような原発をなくすことで、イメージ的な転換を図れる）
9293	個人	家事専業	40代	女性	原発0シナリオを！！	いつもありがとうございます。 今まで原発の恩恵を受けておりましたが、 やはり被害を受けた方々の事を思うと、もう原発は稼動しない方が良いのではと思いました。 代替エネルギーの推進をよろしくお願いいたします！！
9294	個人	会社員・公務員	50代	男性	再稼働しないでください。子供たちに健康な未来を残す為に原発はゼロにしてください。	・もっと省エネルギーの取り組みを進めてください。 ・もっと自然エネルギーを推進してください。 ・既に破綻している核燃料サイクル温度が2と3のシナリオです。再処理の廃止を決めてください。
9295	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロを前提とした社会の在り方を目指したい	1950年代には、確かに夢のエネルギーとfar;られた原子力だが、その後、克服できない問題が生じたのにもかかわらず推進をやめなかった国。これは薬害エイズ事件と同じような構造だろう。国側、業界など不利な立場になる人たちは見て見ぬふりをする、この構造と。原発にかけた費用と同じ費用が、ほかのエネルギー開発に注がれていたらと思うと、いたたまれない。私は、原発の稼働はせず、とりあえず今、そのほかのエネルギーで日本のエネルギーをまかない、と同時に再生エネルギーなどを模索し、なおかつ送電網の独占の廃止、個人も電力会社が選べる制度、を推し進めてもらいたい。そのために、電気代は高くなってもいいです。そのぶんで原発が止まっていれば、使用済み核燃料も生み出されないのですから。大阪原発をこの先も動かしたいのなら、原発の安全性だけでなく、使用済み核燃料の処分方法、処分地をすべて決定してから、であるべきです。 節電、エコ、やっています。ボランティア活動の一環として楽しんでいます。阪神大震災以降、30代以下の人たちは、社会貢献への意識がそれ以上の世代より高いです。彼らがこの先日本を背負う世代かと思うと頼もしいです。彼らといっしょにエコが当たり前の社会を目指したい。
9296	個人	無職	70代	男性	＊「原発0%」を選択します。 ＊福島原発事故の実態が現時点においても現場検証できない状況下にあり、原因究明が未だ実証されていません。同時に、事故被害の補償も殆ど実施されていません。	1．「原発0%」を選択します。 2．福島原発事故の実態が現時点においても現場検証できない状況下にあり、原因究明が未だ実証されていません。同時に、事故被害の補償も殆ど実施されていません。 3．web上でのSNSで情報が日本国民・一般住民に提供され、「原発再稼働反対！」の世論が各都道府県市町村で日増しに高まっています。 4．「エネルギー・環境に関する選択肢」に対するパブリックコメントにおいて、特定の選択肢が過半数を超えても、どの選択肢にするかは「現政府が決定する」との古川大臣の答弁がありました。（NHK）それでは、俗に言う”単なるガス抜き！”でしかないと思います。 5．「国の将来の根幹に関する決定は、国民投票とする。」との法律を設定して下さい。次期総選挙のマニフェストに「国民投票」を盛り込むよう各政党等に求める運動を展開します。
9297	個人	その他	50代	女性	原発をゼロに。再稼働反対です。	事故以来放射能を撒き散らし続ける福一を、線量が高くて回収できないままのご遺体を、汚染された空気を吸い食べ物を食べ続ける子供たちを、一刻を争うこの事態をそのままにして、再稼働を決定した現政権の無茶苦茶なやりかたは、本当にひどいと感じています。 電力が問題なのではないことは、国民も知るところです。ガレキの散撒も将来責任逃れをする言い訳に使うことは目に見えています。最低です。一日も早く原発をすべて廃炉にし、核廃棄物をキチンと捨てる方法を獲得してください。本当の意味での先進国を目指してほしい。
9298	個人	家事専業	40代	女性	2030年の原発依存度は0%。というより、即刻中止にすべき。	10万年前、人間はまだ原人だった。エジソンが電気を発明してから、まだたったの130年しか経っていないという。この経験値で10万年先まで核のゴミをどうやって保存していくというのか。 野田首相は責任を取ると言っているが、10万年先まで生きているはずはなく、どうやって責任を取ると言っているのでしょうか。 政治家も官僚も経済界の人間も、そして国民全て、世界の人類すべてが、人間の浅はかさを思い知るべきだ。 まず、原爆を落とされた国として、福島の原発事故を経験した国として、真っ先に脱原発にシフトして、これからは原発を使う技術より、原発を終わらせる技術に注力してほしい。 世界に先駆けて日本がやるべきことなのではないだろうか。 WOWOWで、「マグマ」というドラマが先日まで放送されていた。 ドラマの最後で、日本がこうであったら、本当に美しいのに、と涙が出ました。 今の日本は利権によって本当に腐っている。 どこへ、いつまで落ちていくのでしょうか。 どうか、この日本を嫌いにさせないでください。 子供たちが、堂々と、日本という国が大好きだと言えるような、 気持ちの良い国をつくっていただきたい。 日本の判断が、賢明でありますように。
9299	個人	会社員・公務員	40代	女性	2030年に原発ゼロ	2030年では遅いです。 もっと省エネルギーを推進していってほしいです。 まだまだできるはず. やります。
9300	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロ政策に賛成	人間にも環境にも負荷をあたへ、まだ 処理することのできない物質を生み出す 原子力というものを使うべき でない。 未来に希望を見出せる政策、急場しのぎの 政策で国民に希望を与えることはできない。 子供に若者に希望を与える政策を
9301	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを推進しましょう	原発はいかなる理由であれ、一度事故が起きると数千年・数万年規模の深刻な影響を及ぼすことはは っきりしました。争わなくてもいい人間どうしが争わなければならないことも、明らかになりました。 　取り返しがつかない、とはまさにこのことです。失われた命、環境。それは現在進行形としてあるのです。日本という国の将来が、成り立っていません。 　原子力発電を研究するのは大いに賛成です。が、実用段階では残念ながらありません。したがって、原発ゼロシナリオを根幹に、エネルギー政策を考えるべきです。 　電力不足、を人質にするがごとき関電のようなあざとさは、みなが見抜いています。ほんとうに必要な電力は以下にあるべきか、市民にすべてをさらけだし、オープンに議論していきましょう。 　このようなパブリックコメントの取り組みを歓迎し、関係する各所の皆さまに敬意を表するものです。
9302	個人	会社員・公務員	50代	男性	脱原発, 稼働率0%を希望します。	美しい日本が一瞬にして, 放射能の国になってしまいました。これ以上日本国を汚すことはできません。福島の人々の苦労ははかりしれません。まず, 「原発なし」からすべての議論をスタートさせることは, 福島の人々も含めて日本の人々が誰でも納得できることです。更に世界に放射能をまき散らした日本の国の責務と思います。
9303	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発はいらない。脱原発。	どんな理由であれ、原子力は人間が制御できるものではない。それは歴史が証明しています。地震活動期に入った今、原発を稼働させるなど正気の沙汰とは思えない。不安定な原発より資源が豊富な天然ガスを使うガスタービン発電など実用的でリスクの少ないエネルギーに変えて行くべきです。
9304	個人	会社員・公務員	40代	男性	目標はゼロシナリオを掲げるべき　目標達成に向かって鋭意努力すべきと思います　15%とか妥協した目標は目標とは言えないと思う	いかなる理由があろうと暴走した原発を制御できないかったし、片づけるにも時間がかかりすぎている。汚染地域関してはには未来すら見えていない こんなシステムに頼ることに意見を求めること事態が間違っているのではと思う 島国の日本において瓦礫、放射性廃棄物共に処理することが困難 特に放射性廃棄物はリサイクルしても結局のところゴミがでて、処理に誰かが犠牲になる いきなりは無理だと思う。だからこそ目標はゼロシナリオ 同じ犠牲を払うなら省エネに取り組むほうがましだと思う

9305	個人	無職	60代	男性	核分裂のリスクには真正面から向き合うことが必要だが日本はうまくこれができない。プルトニウムリサイクルの夢は捨て、自然からエネルギーをもらうという発想に切り替えるべき。ゼロシナリオに賛成します。	核分裂エネルギーの反自然性・無慈悲性に日本の文明はうまくつきあえないと思う。20年の長期目標を決めて、自然エネルギーを国家目標として開発しましょう。具体的には40年廃炉により漸次原子力発電を縮小してゆく。廃棄物の最終処理場を決めるという難題はゼロとも解決しないといけない。核燃料だけでなく今行っている除染も。恐らくフィンランド法しかオプションはないだろうが。使用済み核燃料は発電所に置かない。核燃料リサイクルは廃止。過酷事故対策は、INESに対応した行動レベルを決める（アメリカ映画に出てくるような危機レベルを決める：数字あるいは色）、コード服用・避難などの手順訓練、指揮命令系統とアドバイザーおよびオフサイトセンターを事故があっても機能させるようにする。 20年の間に自然エネルギーを国家目標として開発。電源開発促進税を使うなどこれまでの原発以上の支援が必要だが、隠れてするのではなく勤機づけをしよう。各エネルギーの長所・短所を組み合わせ電圧周波数の安定性を確保する技術を日本は達成できると思う。 自然とコミュニティーを大切にする将来像を描くことにより、日本に誇りを取り戻せるのではないか。次世代に希望を残せるのではないか。原発は隠し、騙し、自己暗示をかけないと使えなかった。これは文明的損失だと思う。日本の未来を自分で決められるという歴史的にも稀な好機が目の前にあると思います。
9306	個人	会社員・公務員	40代	男性	「ゼロシナリオ」を選択します	これまで原子力発電は、運転コストや二酸化炭素の排出面で有利であることがまことしやかに宣伝されてきました。しかしながら、コスト面では廃炉に向けて巨額の費用と年月を要し、環境面でも福島原発事故のように、将来の子どもたちにどうすることもできない危険な放射能を残してしまいます。また、使用済み核燃料をどうするかの技術も処分場所も不確定な中で、原発を動かしていくことはできません。 地震国日本では、近い将来相当大規模な地震が起きることが考えられます。現存する原発の中には活断層が近くを通っているものもあり、その中で原発の安全性を保つことは不可能だと思います。「ゼロシナリオ」の他に私たちの安全を確保する道はないと思います。
9307	個人	会社員・公務員	50代	男性	日本国が、今後、経済的にも世界で一定の役割を果たすために、原発に依存しないエネルギー戦略を立てるべきです。被災された方に思いをはせつつ、今をチャンスに変えるべきです。原発の割合を0%にすべきです。	日本国が、今後、経済的にも世界で一定の役割を果たすために、原発に依存しないエネルギー戦略を立てるべきです。被災された方々に思いをはせつつ、エネルギー・環境戦略を根本的に見直すチャンスです。 原発の割合を0%にしても先進国として周辺から尊敬される国でありつづけること、その方向に国の方針を立てることが為政者の責務です。
9308	個人	パート・アルバイト	30代	女性	「ゼロシナリオ」を選択します。できる限り早期の原発ゼロを求めます。	「ゼロシナリオ」を選択します。できる限り早期の原発ゼロを求めます。 「20～25シナリオ」の説明にある「原子力及び原子力行政に対する国民の強固な信認」を持つことができないからです。これまで、東京電力は新指針に対応するため耐震補強工事が必要だと認識していたにも関わらず、対策をとってきませんでした。そして、大飯原発に福島原発と同様の施設（免震重要棟等）が現在ないにも関わらず、再稼働を許したことを考えても、信頼できません。 現在の政府・電力会社の様子を見ると、まだ原発の安全より必要性のほうを重視していると考えられます。 　現在でも、原発事故により多くの方々が避難しており、これからの生活のめどもたっておらず、自殺する人も出てきていること、そしてこれからも、事故が起これば、そのような人々が出てくること、日本に住めない土地が作られることを考えると、原発を無くしても問題のない日本にしていくことが最優先であると考えます。 また、事故が起こった際、どのようになるのかという想定も入れるようお願いします。3つのシナリオに、原発や、放射性物質に関する事故が再び起こりうるという視点がないことは問題です。福島原発事故のような事故が起こった際の人的、経済的な被害はほかり知れません。事故が起これば「15シナリオ」「20～25シナリオ」のような試算の通りにはならないと予想します。 たとえ今回の福島原発の原因がすべて解明され、それに沿った対策を他の原発で行ったとしても、また別の「想定外」の出来事により、福島原発事故よりも深刻な事故が起こらないとは決して言えません。たとえ事故が起こらなくても、原発を動かせば、大変な管理が必要で、最終的な行き先の決まっていない放射性物質が作り出されていきます。 また、国民的議論について、もっと時間をかけるようお願いします。意見聴取会、討論型世論調査が8月上旬までとは短すぎます。エネルギーや環境の問題は非常に重要ですから、もっと時間をかけて考えることができるようにしてください。エネルギー・環境に関する選択肢の国民的議論への参加を期待するというのなら、もっと時間をかけるようにしてください。 また、核燃料サイクルについても、国民がきちんと選択できるようお願いします。莫大な税金が使用されている核燃料サイクルもまた、国民にとって重要な政策です。 結局、将来のリスクを低減させるためには、原発を無くすことが一番良いと考えます。エネルギーや環境を考える際にも一番優先的に考えなければならないのは、人々の命と健康です。命や健康があってはじめて、日本が発展していけるものと考えます。
9309	個人	法人等	30代	男性	エネルギー問題は国益に直結する。 政府に国を発展させる気があるならば、 原発は不可欠なのは自明。 国民に聞かないと分からない政治家は 消えるべし	原発に制限をかけようとすること自体、理解できない。 国の舵取りに大きな影響があるエネルギー問題は、最大限の自由度を保つべき。 それが分からない野田総理以下は無能さ無脳さを自覚し 自主的に辞めることを願う。 無能な政治家に仕える官僚の皆様に強く同情する。
9310	個人	その他	60代	男性	1、選択肢の中では「原発比率25%が妥当」、本来は50%が妥当。 2、原発依存度低減前提は間違い。日本の選択が世界から注目されていない。日本は自前のエネルギー資源のない国との認識から出発すべき。	1、原発依存度低減を前提としていることが間違い ・今回の福島原発事故は、原発技術の未熟さから起こったものではない。東電と菅民主党政権が起こした人災であり、決して原発技術を全面否定してはならない。 ・誤解を恐れずに言えば、科学技術は失敗と改善の積み上げで進歩するのも。今回に悲惨な重大事故は、それを踏まえた安全技術の向上に生かすべきで、我が国は原発を否定するのでなく、世界で最も安全な原発技術を作り上げるべきだ。 2、日本の選択が世界から注目されていることはない ・その根拠がないのでは。 ・世界の国々は、自国のエネルギー保有状況と経済性、安全保障の観点からエネルギー政策を決めているのであって、日本がどうしようと関係のない話だ。 ・エネルギー政策は、日本国憲法のような、おとぎ話の世界で議論していけないテーマだ。 3、日本は自前のエネルギー資源のない国との認識から出発すべき ・何よりも日本は自前のエネルギー資源のない国との認識から出発すべき。 ・外国からエネルギーを買うにも資金が必要。その資金はどうやって賄うのかを提案すべき。 -それには、安価で安定した電源を基礎に経済活動を活発化して外貨を稼ぐ方策が必要。 日本は狭い国土に1億3千万人が住む資源のない国。働いて稼ぐしかない。
9311	個人	会社員・公務員	40代	男性	脱原発と核と自然エネルギーについて	原発再稼動については反対ですが、核から守るという意味では原発は必要かと思います。但し、東日本大震災以上の出来事にも対応できる設備が整っているという条件です。また、ある意味稼動せず保有するのみであれば、なおさらよいと思います。また、代替エネルギーである自然エネルギーの活用を国家戦略として民間と世界ナンバー1を目指す。車、電気等に変わる産業でもあるのでしょうから。日本の技術は世界－！！！欧米のこの舞になり、韓国、中国、東南アジアに抜かれていくのか？？？日本のよいところを表す良い機会なのではないでしょうか！
9312	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを、日本では原子力発電を管理できないため希望します。	昨年の震災により生じた福島原発事故が未だ収束しないまま、今後原子力発電を続けることは誤った政策であると感じております。 また、政府・経産省・東京電力は津波による原発事故であると考えているようですが、今回の事故は国会事故調査委員会が発表したように人災によるものであり、また原発事故の原因は津波ではなく地震であるとさまざまな情報源を見て感じております。 その後の、政府・経産省・東京電力の事故への対応は責任逃れをするだけで誰ひとり自己責任をとっているように思えません。この国では、原子力発電、プルサーマル発電、核再処理も十分な情報公開されぬまま、隠蔽され政策が進められてきたことが原発事故を契機に露呈したようです。 また、地震国日本で原子力発電をすることは、地震のない諸外国と比較しても前提となる条件が異なっています。活断層の上に原発があることが後々に明らかになっているにもかかわらず、原発を止めることができないのは、この国が戦前同様リスクに対する十分な戦略がないことの表れであり、初めにシナリオありきの政策であることがよくわかります。リスクに対して十分な対策をしてこなかった日本の政府・公務員をはじめとする官僚・電力会社という独占企業が抜本的に改革されない限り、再び原発事故は繰り返されます。それらが改革されるまでは、原発ゼロシナリオを希望します。 原子力発電に変わる発電については、地熱発電に対する政策的な援助を今後お願いいたします。原子力発電のような、大企業による垂直統合型の独占的で大量のエネルギー生産ではなく、地方分散型のエネルギー生産が、雇用分配を促進し、日本の内需拡大の課題の解決に直結すると思います。 原発をなくし、新しい代替エネルギーを開発していく間は、国民による電気代の増額負担を強いることにならざるを得ませんが、それについては致し方なく受け入れることについては異論はありません。 ただし、東京電力の電気料金値上げを見ても、福島原発事故への賠償金対応が十分されないまま行われていることがすでに露呈しているので、少しの値上げでの対応はほとんど無意味であり、再び電気料金値上げがあるだろうと思います。東京電力の国有化が決まりましたが、税金による資本提供は事故が収束していない現況を見る限り、今後再び必要となるでしょう。このような政策を続けるのではなく、東京電力は経営破綻させ、原発をもつ企業に資本提供をしていた企業は、その電力会社の経営活動に対する見誤った企業活動について金銭的な責任を取るべきです。経営破綻させた後の電気料金の値上げは理にかなっていますが、税金による資本提供を行い、さらに電気料金値上げにより国民負担を強いることは容認できません。
9313	個人	その他	60代	男性	原発比率0%への意見	2011年3月11日から始まった東電福島第一原発事故の中で味わった恐怖とその関係者の行動が、私の人生の価値観を大きく変えました。 価値観に関しては、長い間、アメリカ発の超合理的損得勘定が私の生きるための基準として大きな影響を与えていました。今は、日本の自然、万葉集、平安王朝文化など私を形作る日本の文化に大きな関心が向くようになりました。 3・11以後の恐怖心が、いろんな現実の要素を剥ぎ取り、何が現実を生きるのに最も重要かを重い起こさせてくれました。 事故の過程で、専門家と称する人々や政治家・行政担当者が、ほとんどその役割を果たせず、嘘と誤弁に歪み、責任もとらない状況にあります。今や、事故の尻拭いを、全て広く薄く国民に押し付けています。このような善悪判断、倫理判断が出来ない権力者に、原子力発電所を動かす資格はありません。 また、原発の最大の問題は、廃棄物の最終処理も決まっていないことです。これも最終的には、国民への広く薄くの方式で責任をなすりつけるつもりでしょうか。 直ちに原発を0%にすべきです。美しい日本の自然や文化を壊さないで欲しい！！！
9314	個人	無職	50代	男性	原子力発電は、25%、必要です。	日本の産業の競争力には、安価で安定した原子力発電が必要なのです。 福島で、事故がおこりましたが、これを教訓していけば、世界で一番、安全な原子力発電体制が、構築できます。また、構築していかねばなりません。 世界で一番、安全な原子力発電体制のもと、原子力発電を有効に使いましょう。
9315	個人	パート・アルバイト	30代	女性	日本の全原発廃止を強く希望します	再稼働を開始した大飯原発ではきちんとした安全対策がなされておらず、地震活動期にある現在の日本では重大事故が発生する可能性がきわめて高い。電力不足という理由で再稼働を決定したのなら、電力不足が解消される夏以降は稼働を続けるべきではない。いまだ規制組織が出来上がっておらず、その人事などに関する法案もきちんと議論されず、国会事故調査委員会の報告を待たずして決定がなされたことは、福島第一原発によって被害を被った人々、国民全体を侮辱するものだ。
9316	個人	無職	60代	男性	(1)原発の再稼動に反対、(2)意見聴取に必要なデータが欲しい	(1)原発の再稼動に反対 国内に存在している原発に使用済み核燃料があふればかり、今後どう処理するのでしょうか。再処理もできない最終処分の方法もない中でこれ以上核のごみを増加させることは許されない。将来の子孫につけまわしてはならない世界中にこんな危険なものがあふれていつか地球全体が放射能に汚染されてしまいます。 2030年において3パターンについて意見を求めていますがもっとも基本的なデータを開示して欲しい。 (2)意見聴取に必要なデータについて 1. 現在の50器の経過年数40年に達する年月 2. 使用済み核燃料の量と今後の推移　3パターン別 3. 原子力格納容器の劣化状況 4. 原発廃炉の1基あたり費用とその期間方法 5. 火力発電所の耐用更新費用 6. 再生化エネルギーの今後の計画 7. その他
9317	個人	パート・アルバイト	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選択します	原発の安全性はないにも等しいにも拘らず安全だと言って再稼動している方がおかしい！ 去年冷温停止宣言した際の福島原発の3号機の燃料プールの中の瓦礫の山を「フクシマ－最悪事故の陰に潜む真実」という動画で見た。 あれでどうして冷温停止と言えるのか？ 免震塔もないのにどうして安全と言い切れるのか？ 根拠が全くわからない。 嘘ばっかり言っている安全宣言ももう飽き飽きした。 もうすでにネットでは核燃料を造る為に大飯を動かしたのは知られている。 アメリカの利益の為に国民を危険にさらず政権はもうんざりです。 反日政権はすぐに解散しなさい。
9318	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロ、自然エネルギーへのすみやかな移行。	第二の福島を作ってはいけない。 不安と隣り合わせの未来を子供たちに引き継いではいけません。
9319	個人	家事専業	60代	女性	福島の事故処理もはっきりとした見通しが立たないまま、国民の健康、生活への多大な影響を考えれば、直ちに原発の停止を実施するべきです。代替エネルギーの開発こそ、日本の進むべき方向です。0です。	ひとたび事故が起きてしまったら、取り返しのつかないことになり、これからも人間の力では制御できない物を、使い続けていくことには大きな不安を感じます。想定外という言葉で責任を転嫁してしまった、電力会社及び原発の開発に関わってきた人たちへの怒りさえ感じます。絶対安全などあり得ません。 　核の廃棄物もどうするのか、原発を進める前に考えてほしいと思います。未来につけを回すべきではありません。福島には今現在、放射能の影響に苦しむ多くの人々がいるのを忘れては行けないと思います。 　これからの子ども達へのためにも、もっと安全なエネルギーの開発をもっと進めるべきです。自然再生エネルギーの開発こそ、進めるべきです。命の危険を冒してまで、今のような便利で快適な生活を求める必要はあり得ません。 　できる限り速やかに原発を止めるべきです。
9320	個人	無職	40代	男性	公聴会について	「抽選で選ばれた」発言者に電力会社の人間、さらに他地域からの推進派。 とても公正な抽選とは思えませんよ。 電力会社を含めて、電力を生業にしている人間は選ばれてもカットすべき。 どうしてもひつようであるなら、1～3それぞれの立場の有識者を一人ずつ、計三人 発言者とは別で前に並ばせる方が公平ではないか。 仙台につては昨日の会は無効とし、発言者の抽選をやり直し、公聴会をやり直すのが 筋だと思います。
9321	個人	その他	50代	女性	原発は全て即時撤廃。一基でも原発が稼働している限り日本人は安心して生活できない。一部の人間の金のために原発をこの期に及んでも推進していくのは地球の全ての人々に対する犯罪。日本を犯罪国家にするな。	2030年まで待つなど、とんでもない。即時原発全撤廃です。今すぐゼロ。今後未来永劫ゼロ。福島第一の事故があり、安全と言われた原発が安全ではないことが証明され、その事故の収束のめどもつかないばかりか、誰もが口にも出せないほどの問題が明らかになった今、一基でも原発が稼働している限り、日本人は安心して生活することができません。原発がなくても電力は足りることもわかっています。既に我々は福島の事故で未来の世代にとんでもない禍根を残してしまっています。一部の人間の金のために、子供達が背負いきれない負の遺産をこれ以上増やす可能性のある原発をこの期に及んでも推進していく（今すぐ止めないのは推進と同じ）のは、地球の全ての人々に対する犯罪です。日本を犯罪国家にしないでください。
9322	個人	自営業	40代	女性	シナリオゼロを選択します	これまでに排出した核のゴミの管理だけでも現在生きている人間の手に負えないことですのに、今後さらに地球上にそれをふやしてゆくことは、未来にその負担を追わせることです。管理するべき途方もない時間に対しては誰も責任などとれませんよ。 命をかけるべきは経済や外交よりも命に対してだと考え直して下さい。 敗戦後のさまざまな約束などの下で、国としては日本を守るために策を講じているかと思いますが、のっぴきならないとしてつき進んだ結果は先の大戦で明らかだと思います。本当の意味で日本を守るにはここで勇気を持って立ち止まり、方向を変えることだと思います。 エネルギーは原発なしでまかなえるということもすでに国民は知っています。 国民はこのまま原発を続けたら日本はなくなると恐れています。 もし原発を続けないと日本がなくなるというのなら、国民にそれがわかるように説明してほしいと思います。 御願いですからとめてください、そして稼働するよりはいくらかましな停止した原発の管理に努めて下さい。

9323	個人	会社員・公務員	60代	男性	3つの選択肢から選ぶのであれば「20-25%シナリオ」を選ぶしかないでしょう。エネルギー供給密度、技術の成熟度、経済性、地球温暖化ガスの排出の観点から見て原子力の役割を軽んずるべきではないと考えます。	・3つの選択肢から選ぶのであれば、「20-25%シナリオ」を選ぶしかないでしょう。エネルギー供給密度、技術の成熟度、経済性、地球温暖化ガスの排出の観点から見て原子力の役割を軽んずるべきではないと考えます。もちろん福島事故の教訓をしっかり反映し、安全性を高めるとともに、アクシデントマネージメンについてもしっかり対応することが原則です。 ・私は、大学で原子力を学び、現在も原子力の将来に向けた研究開発に関わっている者です。マスコミから「原子力村」と揶揄されるコミュニティに所属する者のひとりかも知れません。2011年3月11日の大震災をきっかけとした東京電力福島第一原子力発電所事故に「村」の一人としては「心の痛み」を感じざるを得ません。 ・エネルギーの選択肢の議論の中で、あんな大事故を起こし今なお避難を余儀なくされている人を出している原子力の比率を下げろとの意見は国民感情としては分からない訳ではありません。しかし、国のエネルギー政策は幅広く、かつ冷静な戦略のもとに進められるべきものと考えます。 ・資源の乏しい我が国のエネルギー供給については、多様性を持たせつつ、温室効果ガス排出削減を実現し、かつ経済的にも優れたシステムを実現することが必要です。又、国のエネルギーセキュリティの確保の観点から、地に足のついた取り組みが必要です。 ・資源輸入に依存しない再生可能エネルギーの導入は着実に進めて行けばよいでしょうが、大量配備の不確実性についても考慮が必要です。2030年の時点で再生可能エネルギーに30%程度の依存をすることが現実的なのかどうか。きわめて不透明ではないでしょうか。 ・原子力発電技術の持つポテンシャルを今一度しっかり見据えることが重要と考えます。原子力発電は極めて、技術集約型の発電技術であり、燃料交換頻度が化石燃料による発電に比べて低く、備蓄性の高いエネルギー源です。 ・これまで、日本では、原子力発電技術を着実にものにしてきており、日本の原子力技術の品質の高さや技術的信頼性は世界的にも評価されていたと思います。福島事故により日本の原子力に対する技術水準が低いと認識されたでしょうか。福島事故後も日本の技術に対する世界の信頼度は低下していないのは明らかです。福島事故の教訓をしっかり汲み取り、十分な対策を施し、信頼性の高いシステム、仕組みを作り上げ、世界に発信することが事故を起こした日本の責務でもあるでしょう。 ・エネルギー政策は国の根本に関わるものであり、目先のことのみならず長期的な視野で立案選択すべきものと考えます。原子力は燃料を増殖しリサイクすることで長期のエネルギー資源を確保できる可能性を持っています。このような将来へ向けた研究開発も国の施策として大いに必要と考えます。 ・これまでの原子力の果たしてきた役割をしっかり認識しつつ、将来も見据え、地に足の着いた政策選択をすべきと考えます。
9324	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロシナリオを支持。それ以外の選択はありえない。	日本には豊かな自然があります。それらを生かした分散型電源にすれば、日本は雇用も増やして、安全なエネルギーを供給することができます. 「原発ゼロ＋省エネ・再エネ・脱石炭による第4の選択肢の提示」という形でこのパブコメの答えとさせてもらいます。
9325	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は放射性物質を国土にばらまく危険性があり、狭い日本では廃止すべきである。 十分な対策もせず、大飯原発を再稼働したのは絶対おかしいと思うし、東京に住む者としては柏崎原発は再稼働しないでほしい。	福島の事故までの、私の原発に対する認識は以下のものでした。 （1）原子炉には危険な放射性物質がたまっているが、 （2）核分裂を抑える制御棒を挿入すれば安全に停止する。 。 　ところが、実は（1）はその通りですが、（2）は全く違っていて、 （3）制御棒を挿入しても、すでにたまった放射性物質の崩壊熱により 　能大な熱がは続けるので、冷却し続けないと、水素気爆発や水素爆発 　を起こして危険な放射性物質をばらまいてしまう。 いってみれば、原発とは、ジェット機のようなものなのですね。 　空を飛んでいるジェット機は、エンジンが止まると墜落する。 　原発は常に冷やし続けてないといけないもので、冷却水ポンプが止まると 　爆発する。 　ジェット機は墜落しないように何重にも安全装置を施してみんなが利用 　しています。でも、「絶対」安全はなく、何年に1回かは墜落事故が起 　こっています。また、それに備えてCAの人たちも訓練しているわけです。 　原発の「冷却水ポンプ」や「電源」も「絶対」安全はありえないです。 　普段は大丈夫でも、何十年も運転していると、人災天災が重なる不測の 　事態は、必ずおこるのではないでしょうか。 原発は放射性物質を国土にばらまく危険性をもつエネルギー源であり、狭い日本においては廃止すべきである。 去年の3月15日、強い北東の風が吹いていたら、東京および関東平野はすべて帰宅困難区域になってしまっている可能性があったのではないか。 十分な対策もせず、大飯原発を再稼働した政府のやり方は絶対おかしいと思うし、 東京に住む者としては東電の柏崎原発は再稼働しないでほしい私は東京に住み、東京を愛する者として、東電の柏崎狩羽原発の再稼働は、 是非やめてほしいと思っております。
9326	個人	会社員・公務員	40代	男性	廃棄物処理まで全ての物を密封しない限り、「安全」を保てない「原子力の利用」について、即時撤退を決定してほしい。また、自然エネルギーの利用について、IT革命時のように、日本に先進を行ってほしい。	現在、平時において密封して管理することができているとする「原子力」は、常に事故と隣り合わせである。この認識が欠落していたために、福島での事故が起こったと言っても過言ではない。そもそも、原子力エネルギーの活用は、最終段階が科学的に処理しきれていないので、常につじつま合わせとしか言えない現実がある。「研究」してはいけないとは言わない。しかし、「平和利用」の名の下に、「商業利用」する段階にはない、利権や利害、生活等がいろいろからんでいる問題であるからこそ、政府の決断が求められる。この分野からの撤退を求める。 と同時に、政策としては、自然エネルギーへの転換を急激に行う必要がある。これらは、同時に行うことによって、世界的にも意味をもつものとなる。既に自然エネルギーを活用して「先進」と名が通っている諸外国がある。しかし、ここアジアでは皆無であり、先進的な経済大国では、まだまだ独走している国は無い。こここそが我が日本が、独走すべき分野である。日本には、世界に誇る技術を持った大企業が数多くある。その会社が完全にシフトをチェンジできるように、政策を打ち出すのが、政府の役割である。主導権を握り、この国を変えてほしい。
9327	個人	パート・アルバイト	60代	女性	原発再稼働絶対反対！	日本は代替エネルギー開発については世界一と聞いています。 それが今まで電力会社の為に、抑えられていたと。 電力供給のシステムも替え、技術開発も自由に行われれば、原発は必要なくなる。 素人でもわかります。 使用済み燃料（危険なごみ）も安全に処理できないような原発。 原発ははすべて止めるべきです！！
9328	個人	会社員・公務員	50代	男性	分かりやすい説明　公平な資料の配布　偏った考えを押し付けない オープンな場や機会が無い　早急な結論には対立を生む！！	地震と津波と県や自治体の対応と国の対応と感情論とが ごちゃ混ぜになってしまっていて　収集の着かない状態だ 生活に欠かせない電力問題を2ヶ月程で決めようなんて 無理が有ります 放射能は確かに怖い 有りか無しかと問われれば無い方が良いと言う人が多いのは 当たり前だ 地震問題と災害復旧とは切り離して　これからの電力問題を 決めて行かなければならないはずです 安全性の確認、設備の向上及び監視機関の権限強化 情報の透明性、再生可能エネルギーの企業ベースの推進 技術の向上を考えると「原発15シナリオ」しか無いような 気がします ただ早急に結論を押し付けるのでは無く 他国の例のように数十年のスパンを掛けた方が良いと思います
9329	個人	会社員・公務員	30代	男性	安全な原発を作り、提供するのは世界に対する日本の責任。 その為の技術力維持には原発0はありえない。 電源構成については国民ひとりひとりが選択出来るようにするべき。	世界的に見て原発はこれからも使われ続けていくのは間違いなく、より安全な原発を作り、提供していく事こそ、放射性物質をばら撒いた日本の責任の取り方だと思う。 それを実現するには、技術力の維持、向上は当然必要だし、新規の原発の開発も必要になると思う。 その上で実用化はかなり先になると思われるが、核融合炉の研究にも力を入れるべきだと思う。 また、電源構成の内訳については、国や電力会社が決めるのでなく、電力を買う個人がそれぞれ自分は原子力は何％、火力は何％、太陽光は何％、といった具合に好きに選べる環境を作るべきだと思う。 それを行った上で、国や電力会社が今後の計画を立てて行くべきで、それをせずに0%だ25%だとか話しあうと言うのは、将来的にも電源構成を国民に選ばせないと言っているとしか思えない。
9330	個人	家事専業	60代	女性	原子力発電所を0にしてください。福島の事故以来私の生活は変わってしまいました。 政府のことが全く信じられません。報道している新聞、テレビも信じられません。	電力エネルギーを得るための「原子力発電所の稼働は0」としてください。 日本人はこの小さな国でエネルギーを使いすぎています。 この国に40基以上の原発があることと自体びっくりしました。私は全く知らなかったこと自分を恥じています。福島の事故以来、考えが全く変わりました。 テレビ報道、新聞報道がいかに政府寄りであるかに気づきました。 民主主義などといえない状況であることに気づきました。 真実を言わない政府とそれを追随する報道に気づきました。 ３．１１以後は自分のことは自分で守り、生きていくしかないと自覚しました。 原子力発電によるエネルギーは必要ないです。 事故を起こさない保証は全くありません。 地震国日本で原子力発電所を作る理由はありません。 しかも、2度までも被爆している日本が平和利用という名のもとにこれほどの発電所を作りました。 もうやめましょう。 こんな政府に私たちの命を預けるわけには行けません。 福島の事故の対応を見るとだれもがそう思うはずです。 事故調査委員会も人災と認めています。 原子力発電所は人間の手に負えないものなのです。 コントロールできるはずのないものであることがはっきりわかりました。 終息宣言をしたもののいまだに放射性物質は放出されています。 深い呼吸をしたいです。 マスクをする生活からいつになったら解放されるのでしょうか？ 食べ物はどうなっているのでしょうか？ 内被曝をしながらの生活に耐えられません。 もう一度事故が起きたらに日本は全滅するでしょう。 それでも経済活性のために電力が必要でしょうか？ お金より「いのち」です。
9331	個人	自営業	60代	女性	生殖器能を壊すという原子力を孫のため、反対します。 全世界の原始力を0%にするまで、がんばります。	「人間をかえす！」という峠三吉の原爆詩を読んで下さい。 私たち日本人が、世界で始めて原爆の犠牲になったのです。 誰もが、世界中に原始力を禁止と主張できる唯一権利のある国です。 ところが、福島の方たちは、同じ日本人によって被曝させられたのです。 福島原発のセシウム137放出量は原爆168個分です。 今夏、「大飯原発再稼動あり」以外路線はふり捨てられ、 野田が「責任とる」との口先により運転されました。 私は唯の70才になる老女ですが、毎日アルバイトの娘に頼まれ1才半の男の孫の世話をしてお ります。 90%国民んをばかにしたつけは、早急に思い知ることになるでしょう。。
9332	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発に依存0%を支持します。	原子力エネルギーの活用は軍事力として研究されてきたが、生活に必要なエネルギーの確保のためには命と暮らしを守りながらというスタンスが欠けていたことが今回の福島原発の現状ではっきりしました。あるいは想定はできても突き進むという太平洋戦争を推し進めた愚と同じです。日本は地震国です。いつまた同様の事故が起きるかわかりません。さらに今回の事故も原因が究明されてはいません。原因が究明されていないのに何故効果的な対策を講じることができるのでしょうか？人の暮らしや命を犠牲にしながら推進しなければならない原発は必要ありません。多少は原発による電気は必要であろうというなく、原発に依存しない、原発を廃炉にしゼロにするとう大きな挑戦をしてもよいと考えます。もし、また今後どこかの原発で制御できない事故（自然災害に起因する）が発生したら日本はそれこそ経済も暮らしも立ちいかなくなり多くの人々に多大な絶望的な犠牲が生じます。そうなったとき誰が責任をとりますか？どうのように責任をとりますか？野田首相が原発に飛び込んでいってもそれは責任をとったことにはなりません。そうなってからでは遅い。原発はNO、0%を支持します。
9333	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発0シナリオを選択すべきです。理由は、原発の安全性への懸念、放射性廃棄物処分への懸念の二つ。更に非化石燃料の再生可能エネルギーにシフトし、あわせて省エネ技術向上を進めていくべきです。	まず、福島第一原子力発電所の事故への対処（原因究明、廃炉作業）が途上である中で、国民の安全な生活を第一にではなく、経済対策を第一に考えて、大飯原子力発電所の再稼働に踏み切ったことに非常に不信感を覚えます。福島第一原発の問題は決して「収束」してはいないのではないでしょうか。もとより原発外への放射能漏れを起こさない程度の故障（事故）は頻繁に起きています。すべて大事故へつながっていることを、原発の現場の技術者は認識しているはずです。半世紀近い経験を経ても、小さな綻びをも防ぎ得ない原発技術は限界に達しているのではないでしょうか。福島第一原発の惨状はそのことを警告していると考えます。 　次に、原発から排出される放射性廃棄物の安全な管理、処分の技術が確立していないまま、また最終処分地の確保ができないまま、この先も原発を稼働して放射性廃棄物を増やし続けることに非常に懸念をもます。 これまで蓄積してきた原発技術は、廃炉と放射性廃棄物の処分に集中して生かし、さらに研究を続けるべきだと考えます。 　さらに、これからのエネルギー政策は、温室効果ガスを増やさない再生可能エネルギーと、省エネ推進とを同時に進めていくべきです。再生可能エネルギーについては、環境影響への懸念のある風力や地熱よりも、小規模太陽光や小規模水力、バイオマスのような設置の容易で安全な発電施設を増やし、電力の「地産地消」、地域相互の融通を可能にしていくことを考えるべきだと思います。同時に、省エネ技術を進めることも必要です。これらは経済活性化にもつながります。国民の安全な生活を保障するグリーン経済化が今、必要です。
9334	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発の再稼働反対。最終的には0にし、他国に先駆けて代替エネルギーを推進する。	歴史的に原爆の被害国でもあり、今回は世界的にもみっともない事故を起こしてしまっている。節約して大丈夫な現状で、世論も問わないままの再稼働はあり得ません。せめてエネルギー政策には民意を反映させてほしいです。利権に負けてはいけないことだと思います。

9335	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年に原発をゼロにするシナリオを採用すべきです。	他の選択肢よりもましと言う理由ですが、シナリオの内容に満足して選んだ訳ではありません。 省エネや、再生可能エネルギーの普及見積もりが過少です。 規制緩和や税制などの政策誘導で、まだまだやりようはあるはずです。 官僚の皆さんの頑張りに期待します。
9336	個人	その他	20代	男性	原発は必要。	私はこれからも原発推進、新規原発の建設をドンドン進めて欲しい。それは当然ながら安全・安心は世界最高水準にするべきは当然である。国として原発の安全・安心を世界のどの国よりも高め原子力政策が日本の電力需給の根幹である事を実践してほしい。今後の新規原発の建設は太平洋側の地域では不可能だろう、九州北部から青森、北海道の日本海側に限定される。今後は原発に対するいかなる情報も公にすべき、隠せば本当に脱原発の機運になり命取りになる。世界には日本の原子力技術を普及しようとしているのに国内では脱原発減原発では世界に納得してもらえない、何回でも国民に説明をお願いしたい。人気取りや浜岡原発を停止させ、今度は2025年には原発全停止と発言した菅前総理。根拠もなく人気取りの為だけの発言は控えてもらいたい。菅直人前総理の発言は今まで原発を立地してくれた市町村にも失礼な発言だと思う。個人的には電圧を東西で同じ電圧にし、一般家庭の電力を自由化すべきである。電力会社の総括原価方式をすぐにやめるべき。将来的には発電量における原発の割合を40%以上にし、もっと原子力発電の必要性を世間に向けて何回でも発信して欲しい。核のゴミの中間貯蔵施設、最終処分場をどこの自治体も受け入れてくらないなら国有地にするしかないと思う。原発先進国のフィンランドと原発に関して安全協定・協力協定を結んで欲しい。再生エネルギーの買い取り価格は余りにも高すぎる、発電した全ての電力を電力会社が買い取ると言うのはおかしい。結局その付けは太陽光パネルをつけていない家庭だけが被害を被る、全くおかしい法案だと思う。ドイツでは10年後再生エネルギーの買い取り価格が電気料金に上乗せされた金額は月1000円を超えている、消費増税も行うとしている中でこの法案は国民に更なる痛手をあびせる事になる。
9337	個人	会社員・公務員	30代	女性	できるだけ早く原発を0%にする、ゼロシナリオを望みます。	今回のフクシマの事故を経て、原発の恐ろしさをまざまざと見せつけられました。 私の実家は、栃木県那須町です。福島にも友人・知り合いが何人も暮らしています。原発周囲20km、30kmだけでなく、50km、100km、風や雨の通り道となってホットスポットになったところ、今現在も空中線量の高いところで生活している方がたくさんいます。東京周辺では驚くような高い数値でも、毎日毎日その空気を吸わざるをえません。 那須では市民団体による除染活動が続いていますが、これだけの大自然、全てを除染するなんて不可能です。取れた野菜も安心して食べられない。庭の落ち葉もどうすることもできない。酪農家の方は自分のとこの牛乳から放射性物質が検出されないかびくびくしてる。そんな想像するだけで、辛い生活を実際に送ってる人たちが身近にいます。 それを見て、本当に「あの事故さえ起きなければ！！」という憤りと悲しみでいっぱいになります。この状況がいつ終わるか分からない状況で、他の原発を動かす、又は原発を新たに作るなどということはありえません！ もう事故は起きない。なんていう言葉は全く信じられません。絶対！はないのです。もし、起きたら・・・その答えが今、目の前にあるのです。 絶対原発事故が起きない、その唯一の状態は原発がゼロであるということです。
9338	個人	その他	20代	男性	これからも国策として進めて欲しい。	私はこれからも原発推進、新規原発の建設をドンドン進めて欲しい。それは当然ながら安全・安心は世界最高水準にするべきは当然である。国として原発の安全・安心を世界のどの国よりも高め原子力政策が日本の電力需給の根幹である事を実践してほしい。今後の新規原発の建設は太平洋側の地域では不可能だろう、九州北部から青森、北海道の日本海側に限定される。今後は原発に対するいかなる情報も公にすべき、隠せば本当に脱原発の機運になり命取りになる。世界には日本の原子力技術を普及しようとしているのに国内では脱原発減原発では世界に納得してもらえない、何回でも国民に説明をお願いしたい。人気取りや浜岡原発を停止させ、今度は2025年には原発全停止と発言した菅前総理。根拠もなく人気取りの為だけの発言は控えてもらいたい。菅直人前総理の発言は今まで原発を立地してくれた市町村にも失礼な発言だと思う。個人的には電圧を東西で同じ電圧にし、一般家庭の電力を自由化すべきである。電力会社の総括原価方式をすぐにやめるべき。将来的には発電量における原発の割合を40%以上にし、もっと原子力発電の必要性を世間に向けて何回でも発信して欲しい。核のゴミの中間貯蔵施設、最終処分場をどこの自治体も受け入れてくらないなら国有地にするしかないと思う。原発先進国のフィンランドと原発に関して安全協定・協力協定を結んで欲しい。再生エネルギーの買い取り価格は余りにも高すぎる、発電した全ての電力を電力会社が買い取ると言うのはおかしい。結局その付けは太陽光パネルをつけていない家庭だけが被害を被る、全くおかしい法案だと思う。ドイツでは10年後再生エネルギーの買い取り価格が電気料金に上乗せされた金額は月1000円を超えている、消費増税も行うとしている中でこの法案は国民に更なる痛手をあびせる事になる。
9339	個人	その他	20代	男性	原発推進	私はこれからも原発推進、新規原発の建設をドンドン進めて欲しい。それは当然ながら安全・安心は世界最高水準にするべきは当然である。国として原発の安全・安心を世界のどの国よりも高め原子力政策が日本の電力需給の根幹である事を実践してほしい。今後の新規原発の建設は太平洋側の地域では不可能だろう、九州北部から青森、北海道の日本海側に限定される。今後は原発に対するいかなる情報も公にすべき、隠せば本当に脱原発の機運になり命取りになる。世界には日本の原子力技術を普及しようとしているのに国内では脱原発減原発では世界に納得してもらえない、何回でも国民に説明をお願いしたい。人気取りや浜岡原発を停止させ、今度は2025年には原発全停止と発言した菅前総理。根拠もなく人気取りの為だけの発言は控えてもらいたい。菅直人前総理の発言は今まで原発を立地してくれた市町村にも失礼な発言だと思う。個人的には電圧を東西で同じ電圧にし、一般家庭の電力を自由化すべきである。電力会社の総括原価方式をすぐにやめるべき。将来的には発電量における原発の割合を40%以上にし、もっと原子力発電の必要性を世間に向けて何回でも発信して欲しい。核のゴミの中間貯蔵施設、最終処分場をどこの自治体も受け入れてくらないなら国有地にするしかないと思う。原発先進国のフィンランドと原発に関して安全協定・協力協定を結んで欲しい。再生エネルギーの買い取り価格は余りにも高すぎる、発電した全ての電力を電力会社が買い取ると言うのはおかしい。結局その付けは太陽光パネルをつけていない家庭だけが被害を被る、全くおかしい法案だと思う。ドイツでは10年後再生エネルギーの買い取り価格が電気料金に上乗せされた金額は月1000円を超えている、消費増税も行うとしている中でこの法案は国民に更なる痛手をあびせる事になる。
9340	個人	パート・アルバイト	30代	女性	日本国内にある全原子力発電所の停止、及び廃炉を求めます。	わたしは福島の出身です。 東北電力福島第一原子力発電所の事故に因り、福島だけでなく東日本の広い範囲、そして太平洋が汚染されてしまいました。 この汚染は、人間の手では全てをゼロにすることができずにはできない事は明確です。 土地を汚し、生命を傷つけ、あげくそれが何でもない事のように振る舞っている方には、福島に来て一生福島に住んでほしいとも思います。 そして、崩壊の危険性がある4号機の使用済核燃料を早急に取り出していただきたいです。 未だに誰もやらないと言う事は、誰も手をつけたくないということでしょうか？ 誰も手をつけたくないというものを電力社員ではなく下の下の下の人がやらざるを得ないという仕組みもおかしいと思います。 ただちに影響がでないから、今すぐには病気にならないからやらせる、というのは、ただの責任逃れです。 これほどまでに広い範囲に長期的な影響を与えるものを動かすなんて、そこまで電力は足りないのでしょうか？ 答えはNOです。 関電が大飯原発を稼働したと同時に火力発電所を止めたと聞きました。電力が本当に足りていないのなら、そんな事をする必要性はないはずです。 それと、使用済核燃料の処理はどうするのでしょうか。 放射性物質が完全にゼロになるには、物によっては数十万年も時間がかかると聞きました。 人間は、せいぜい100年ほどしか生きられません。 数十万年後まで、わたし達の出したゴミ、もっと言うと排泄物が残っているというのは、後世の人達にとって大迷惑だと思います。 例えば、自分の親が数百兆円の借金を残してこの世を去ったとしたら、あなたはどう思いますか？ お金だったら自己破産すればいいですが、放射能に破産はありません。 あるのは、人間の滅亡です。 わたし達の世代がしようとしているのは、そういうことなんです。 自分の子供や孫、その子供や孫に誇れるような未来を作りたいです。 だから、原子力発電所は全て廃炉にしてください。
9341	個人	その他	20代	男性	原発があるおかげで電気料金を安く出来る	私はこれからも原発推進、新規原発の建設をドンドン進めて欲しい。それは当然ながら安全・安心は世界最高水準にするべきは当然である。国として原発の安全・安心を世界のどの国よりも高め原子力政策が日本の電力需給の根幹である事を実践してほしい。今後の新規原発の建設は太平洋側の地域では不可能だろう、九州北部から青森、北海道の日本海側に限定される。今後は原発に対するいかなる情報も公にすべき、隠せば本当に脱原発の機運になり命取りになる。世界には日本の原子力技術を普及しようとしているのに国内では脱原発減原発では世界に納得してもらえない、何回でも国民に説明をお願いしたい。人気取りや浜岡原発を停止させ、今度は2025年には原発全停止と発言した菅前総理。根拠もなく人気取りの為だけの発言は控えてもらいたい。菅直人前総理の発言は今まで原発を立地してくれた市町村にも失礼な発言だと思う。個人的には電圧を東西で同じ電圧にし、一般家庭の電力を自由化すべきである。電力会社の総括原価方式をすぐにやめるべき。将来的には発電量における原発の割合を40%以上にし、もっと原子力発電の必要性を世間に向けて何回でも発信して欲しい。核のゴミの中間貯蔵施設、最終処分場をどこの自治体も受け入れてくらないなら国有地にするしかないと思う。原発先進国のフィンランドと原発に関して安全協定・協力協定を結んで欲しい。再生エネルギーの買い取り価格は余りにも高すぎる、発電した全ての電力を電力会社が買い取ると言うのはおかしい。結局その付けは太陽光パネルをつけていない家庭だけが被害を被る、全くおかしい法案だと思う。ドイツでは10年後再生エネルギーの買い取り価格が電気料金に上乗せされた金額は月1000円を超えている、消費増税も行うとしている中でこの法案は国民に更なる痛手をあびせる事になる。
9342	個人	会社員・公務員	40代	男性	事故時のリスクが高い原発は要りません。当面は火力と水力発電で繋ぎ、地熱や風力、太陽光発電にシフトする世界の流れに追従すべき。	地震国の日本に、地震を想定していない米国の危険な高リスクな原発を導入した当時の政府の責任を追及すべき。 福島はまだ収束していない上に電力会社の営業利益を優先する為に原発を再稼動させようという事には異常性を感じます。 『電気が足りないから原発を再稼働するのではない。』関電が明言しました。 理由は原発無しで問題が無い事が証明されてしまうと一転して不良資産となるからです。原発資産が不良資産となると、総括原価方式の適用外で収益が減るのを恐れて、金儲けの為に一基でも再稼働させるのです。 これを国民の御理解と値上げで対応したいという事自体、異常な事である。 水力、火力発電で賄える電力状況を政府、電力会社は利権の為に認めようとしません。 欲しいものは発電タービンを回す為の蒸気です。 当面は火力と水力発電で繋ぎ、地熱、風力、太陽光発電にシフトするのが世界の流れに追従すべき。 国民の生命の安全、財産の確保が国の最優先でやるべき事です。 経済優先、利権の為に安全でない原発を稼働する事は人道的に反する事です。 これを辞めないと、官僚制度を廃止しないと日本は滅びるでしょう。
9343	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力発電所の廃止のお願い	福島の現状を見ても、原子力発電所を動かし続けるのですか？ 友人が福島に住んでいますが、20代で、もう自分は子供を産んではいけないと言っていました。そんな悲しい人をこれ以上増やさないでほしいです。原子力発電所の近くに住む住人の気持ちになってみてください。 原子力発電所は、運転を止めるべきだと思います。 人の健康が、国にとって大切なのではないでしょうか。
9344	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発は即時停止し、廃炉を。	地震大国日本には原発は無理だと思います。大地震と原発事故の恐怖を感じながら日常を過ごすのはもうたくさんです。
9345	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発を日本からなくすべきです	原発は危険すぎます。福島で十分に証明されました。一番大事なのは命です。金ではありません。コストがかかっても、電力が足りなくなっても、それは私たちの生き方の見直しをしなければならないのだと思います(電気に頼りすぎる生活はどうなのか)、絶対に原発をゼロにして火力や自然エネルギーに変えていかなければならないと思います。
9346	個人	パート・アルバイト	40代	女性	エネルギー生産には事故が起きても環境生命に対して安全に再復興できる方法を選択するべきです。原子力は事故後に安全に再復興できません。自然災害、人的災害人類の歴史上から見ても絶対起きない保証がありません。	エネルギーの生産方法をより安全な方法を選択してほしいその理由です。 現代の生活と事業に電気エネルギーの必要は必須です。そのエネルギーを生み出す為のリスクを最小限に留める努力も必須です。 日本は特に大きな地殻変動を起こす可能性が世界の中でも非常に高い。そのリスクを前提としたエネルギーの生産方法を選択し、その方法でエネルギー産業を展開していくことで将来的に安定した経済活動も保証され、国民からの信頼と支持を得られると考えます。原子力発電での事故後の処理は膨大な経済的損失、負担を強いられることは既に福島原発事故で立証されています。何度も【想定外】というコメントを出されていますが、自然災害とは常に【想定外】である可能性が高いのです。原子力の場合、事故後の環境、生命に対する影響は復興が不可能というレベルに達することも今回の事故で誰もが知る所です。 【想定外】であっても復興できる可能性を持つエネルギー生産方法、施設の開発を国レベルで早急に行い、世界へ発信することが、日本のこれからの役割なのでは無いでしょうか？地熱、太陽光、風力、水力、すべての可能性を駆使して世界に誇れる、世界で勝負出来る、世界をリードできる、そんなエネルギー開発に税金が使われるなら、喜んで協力いたします。 どこかの国、誰かの利益の為に原子力エネルギーを推進、選択しているのであれば、そのことで私たち国民の生活と安全が不安にさらされているのでは、国と国民の間に信頼関係が結べなくなっているのも当然です。 日本という国に対して失望と怒り、そして事故が起きた時を思う恐怖心という不安感いっぱいで毎日を過ごしていることを、内閣府、または国を動かすリーダーの皆様には知って頂きたく存じます。 私たちの子供、子孫を守れるヒーローは皆様なのだということを、どうか使命感をもってご自覚頂きたくお願い申し上げます。
9347	個人	その他	30代	女性	原発ゼロシナリオ	原発ゼロシナリオ。 トラブルが生じて手に負えないような物から、自然エネルギーにすべき。日本の力があればできるはず 国民の声をきちんと聞いていますか。本当に聞く気があるなら、こんなにひっそり意見を募集するのは、おかしいです。 投票にすべき。
9348	個人	会社員・公務員	50代	男性	以下の通り	今回の災害は、数百年～1000年間隔と幅は大きいですが、 再発対策防止を考えた時、人間のもつ記憶の薄れ、風化しないよう過去の記録を未来の世代へ正確に適切な選択をできるようにすることが大事なことであり、それはそれできちんと再発防止を立てれば良いことであって、一時の感情に左右され、原発比率の議論に結びつけようとしていることはナンセンス。 結果的に、安全基準に合致している原発が10%であっても リスクとコストなど総合的に考えて30%が望ましいならそうすべき。 リスクは 一時的な津波という災害による原発事故という人災に心を奪われがちですが、 将来のことを考えた時、 原子力でもその他のリスクは例えば北朝鮮による攻撃のリスクもあれば、 使用済の燃料の保管の問題、 火力では燃料調達のリスク、 自然エネルギーでも安定電源供給のリスク を総合評価したらどうなのか？ コストは 原子力では使えるものを使わないのももったいないし、CO2排出量の問題、自然エネルギーではたとえばごみ発電など低価格な電源を有効利用できないでいる。これらをもっと有効利用することがあるのはどうか？ 例えば、水力、火力とごみやバイオマスとのミックス。 （いいかえれば国土、経産、環境、農水とのミックス。これらは、前々より言われているが一向に進まないのは省庁の壁が高いのか？） を総合評価したらどうなのか？ これらをしっかり示し、単純な原子力の割合でなく、日本の産業、国土、国民性より我が国はどんな国へなりたいのか？の選択肢を国民に問うべきで原発の比率を問うこと自体ナンセンス。 なぜなら国民に問うのは国民の知識が少ないし、総合的にデザインできる専門家はいないのでは？ 個人的な意見としては 日本はものつくりの国、技術の国、かつ安全性が強く求められる国 それを生かし国力を高める意味で、 (1)原子力なら今回の事故を徹底検証し、数段グレードアップした原子力の技術の推進。 (2)自然エネルギーであれば、効果的なエネルギーの採取やエネルギーの安定供給技術の推進。 の両立で良いと思うが、世界を考えると原子力より特に(2)の技術が世界をリードできるのである国策がよい。その中で、原発比率をきめるべき。

9349	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発は＜即時に全廃炉＞に取りかかるのが最も望ましいと思います。日本だけではありませんが、これ程あ地震が多発する日本においては1基の原発も要りません。	それは多くの国民の悲願だと思いますが、国民の願いや声は今も届いていないのでしょうか？いつどのようになれば届くのでしょうか？また、何故に今回のパブリックコメントでの選択基準が18年後の2030年なのでしょうか？この18年の間に再び大きな地震や津波が来る事は想定されないのでしょうか？ また、原子力発電所を稼働させれば出る核燃料のゴミはどうされるのでしょうか？世界中で核のゴミが溢れかえっており、日本も保管場所、処理場が足りていませんし自分達の代だけではどうする事も出来ないのが現状です。この問題はどうされるおつもりですか？ これほど持続性もなく子孫にツケを払わせる様な負の遺産にしかならない、危険で誰かの犠牲の上でないとなりたたないエネルギーなど私たちは要りません。喜んで節電しますし、停電が頻繁に起こっても何ら構いません。都会のまぶしいネオンや自動販売機やTVも要りませんし、24時間営業のコンビニ等も要りません。原子力発電所も要りません。 今すぐに廃炉に取りかかったとしても30年は冷やし続けなければなりません。そして残った核燃料は何世代にも渡って管理し続けなければなりませんが、その方法でさえも確立出来ていないのですよね？ このような自分達で処理する事も出来ないものを、日本はいつまで続けるのでしょうか？これだけの事故を起こしてしまった当事国としてするべきは、即時全原発の廃炉、脱原発と核廃絶を全世界に向けて宣言し実行するべきではないでしょうか。世界中が見ています。
9350	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発撤廃と代替エネルギーへのシフトが基本路線であるべき。長期計画の提示と説明を望む。	最終的に原発は完全になくすべきであるが、太陽光発電や風力発電など代替エネルギーの確保が前提だと思う。短期間で実現しないことは分かっているが、具体的にどのように電力を確保していこうとしているのか、国が長期計画を提示しないと、例えば増税や電気代値上げも支持しようがない。もちろん不要な電力消費を控えるための啓発の取り組みも必要だが、企業に対する適度な節電要請は経済競争力を損なうので行うべきではない。
9351	個人	会社員・公務員	60代	男性	限り有る世界のエネルギー資源で益々増大する世界の人口の生活を維持するため我が国の発電電源に占める原子力の比率を20～25%にする必要性があります。	まずは、福島第一事故への対応はしっかりとお願いします。また、今回の事故の教訓を十分に生かし、安全最優先を当然こととして、原子力発電は必要と考えています。特に、世界の人口増、エネルギー需要増、環境保全のため温室効果ガス排出削減の必要性を考える中で、日本が世界への貢献と国内での豊かで健康的な生活の維持の双方を満足させるため、原子力比率を20～25%とする必要が有ります。原子力を継続するためには、使用済み燃料の蓄積量を減らし、最終的に処分すべき高レベル廃棄物の量を減らすためにも再処理を行うことが大事で、再処理により回収されるウランとプルトニウムをリサイクル必要有です。プルトニウムは当面プルサーマルで使用するが、将来的には高速増殖炉で利用できるよう、高速増殖炉の研究を是非継続お願いします。並行して再生可能エネルギー導入の必要性も考慮する必要性があり、FITは有用だと思いますが、ただ、国民の負担や経済への影響が甚大とならぬような配慮が必要と思います。原子力の推進に際しては、IAEAへの協力、国際協力の強化、情報の透明化を進めることが核不拡散強化すなわち背か平和に役立つと信じます。放射線の利用も非常に重要となっていますので、教育の中でしっかりと原子力、放射線利用の必要性を強調してほしいと思います。その中で、福島第一事故の反省も併せしっかりと触れてほしいと願っています。原子力の継続には人材の育成が不可欠です。
9352	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	『ゼロシナリオ』に賛成です。但し、「脱原発」は経済問題です。原発地域再生の為、従来の原発予算を再生可能エネルギー導入や第一次産業再生に振り替え、エネルギーおよび食料自給率の向上を目指す事を提案します。	『ゼロシナリオ』に賛成します。東日本大震災に起因する福島第一原発事故により、「原子力神話」は崩壊しました。但し、「脱原発」を目指すためには、原発立地地域の今後の再生、つまり、「経済問題」を解決する方策を提示する必要があると考えます。 そこで従来、全国各地の原発立地地域において、原子力推進のために充当されてきた税金を、再生可能エネルギー導入や第一次産業（農業・漁業・林業）再生のための予算に振り替えることを提案します。 欧米での成功事例があるように、次世代の若者たちが、「再生可能エネルギー固定買取制度（FIT）」を活用して副収入を得ながら、第一次産業の再生のために力を発揮できる仕組みを準備することが、解決の糸口になると考えます。 この様に、「脱原発」の流れを「エネルギー自給率と食料自給率の向上」に繋げることにより、次世代型の新たな「エネルギー・環境」のあるべき姿に、少しでも近づいていくことを願います。 例えば、林業の再生政策により、人出不足や輸送コストの問題が解決され、林地残材のバイオマス燃料化などが進めば、FIT制度を活用した新たなビジネスモデルも生まれ、新たな産業創出も期待できると思います。 また、『ゼロシナリオ』以外の選択肢では、使用済燃料の「再処理」や「高速増殖炉（FBR）」活用の余地を残しており、絶対に反対です。福島第一原発事故が示したとおり、従来の原発でも人間が制御不能に陥る危険性がある設備にも拘らず、更に、ナトリウム冷却など、世界にも例を見ないような危険なFBRの開発など、今後の選択肢として、もってのほかです。 長年、税金の無駄使いを許してきた再処理やFBRの道を捨て、今後は、「直接処分」の道を徹底すべきと考えます。 我々は不幸な東日本大震災と福島第一原発事故から、最大限の教訓を学ぶべきです。さもなければ多くの被災者の皆様が浮かばれません。次世代の子供達が安心して暮らせる「エネルギー・環境」を引き継ぐことは、我々世代の責務です。我々は、ここで原子力と決別して、「脱原発」を目指す歴史的な転換を果たすべきです。 既に世界は「脱原発」に動いています。何故、二度にわたる原爆の被害も受けた当事者の日本が、今回の原発事故を経験しても、「脱原発」に向けて目を覚ませないのでしょうか？大飯原発を皮切りに再稼働を進め、更に、原発輸出など続ければ、日本の信頼は失墜すると思います。 自分は、期せずして震災直後に、エネルギーフロンティア株式会社を設立し、「三方よし（会社よし、市場よし、地球よし）経営」を「協働事業」で実現することを経営理念として、ベンチャービジネスにチャレンジしています。 再生可能エネルギー導入と第一次産業再生を目指す新たな政策のため、「三方よし」を目指して、共に汗を流す「協働」を実現するためならば、喜んで何らかのお役に立ちたいと思います。 この世に、「命」より大切なものは存在しないと思います。本当に「国民のため」ならば、いま大人達が真剣に足許を見つめ直し、冷静に『ゼロシナリオ』を選択することを、願って止みません。 自分達の声が共感」を呼び、何かが変わっていくことを信じたいと思います。
9353	個人	会社員・公務員	40代	女性	即刻、再稼動を停止して全原発を廃炉に！今、地震の活動期だそうです。大飯には活断層があります。	原発は大飯技術商品。ゼロにしてください。日本にはすぐれた技術があるのに、経済を優先したつけが今まわってきていると思います。お金より、命が大事です。子供が安心して暮らせる世の中にみんなでしましょう。
9354	個人	自営業	30代	女性	原発をゼロにする方向で政策を進めてください。 そして自然エネルギーへの転換を進めてください。 どうぞ、ただしい、人としてまっとうな政策を。 期待しています。	地震国である日本において、 原発というシステムは危険度が大きすぎます。 そして何か起きた場合、 国や会社がきちんと保障し、助けてくれないことも、 現状であきらかになっています。 まずは福島から子どもを逃がすところから。
9355	個人	その他	60代	男性	最終的には原発は無くすのでなく無くなると考えるべきである。	まず一番に行うことは放射線廃棄物の最終処理場を国民的運動で決めることが必要。現在はトイレの無いマンションに住んでいると同じこと。又基本法の原則である廃炉を40年と決めているのだから実行すべきである。この原則から今のままでも2030年には残る原発は20基2139.6万KWになる。あえて何%を国民に問わなくても答えは出ていないか？。後8年後である。むしろ何%を国民に問うような誤魔化しを行うより至急の課題は最終処分地の選定と研究開発が一番の課題ではないか。電力会社も行政も姑息な手段を考えるより、国民に現在の放射線廃棄物の量を正確に伝え処分の仕方をどうするかを問うことが今一番必要なことである。いったいいつまで電力会社も行政も結論を先延ばしにするのか。どうせ今のTOPその時はこの世にいないからとても思っているのではないか。国民生活安定の為、安定的な電力供給という言葉でいつまで先延ばしにするのか。至急廃炉及び最終処分地決定のタイムスケジュールを決め国民に発表すべきである。原発に反対も賛成も無いのである。今行動を起こさないとそれこそ取り返しのつかない事態になると思います。後世につけを残さないことこそ我々世代に残された仕事ではないのか。コストとか安全性とか無成反対派派のだらない論争に巻き込まれず直々と行動することが今一番に国民が行政に求めていることである。敢えて言う原発賛成派には放射処分はどうするか、今後の研究に期待するなどもっての ほかである。処分方法に一番コストが掛かるのは目に見えている解ならいのであろうか。また原発反対派に問う。今ある廃棄物をどうするのか。候補の処分場決定に強行に反対したつけが今あなた方の行動によるものだと考えるべき。最初に申し上げた、現在はトイレの無い日本に住んでいるのである。行政はこの事をもっと国民に問うべきである。後世につけを残すな。
9356	個人	その他	40代	男性	原発ゼロシナリオを推進してください	頭の上から放射性物質を降らせておきながら誰も責任をとらないような国で.原発を続けることはできません。
9357	個人	会社員・公務員	50代	男性	(1)3月11日以降、さまざまな安全対策が取られており、シナリオ3とすべき (2)現在の原子力政策の混乱の元凶である菅元首相の責任を追及すべき	(1)大飯発電所が動き、関西地域の電力需給の見通しが良くなって、真に喜ばしい限りである。現状の原子力発電所は、地震津波対策が実施されており、世界に誇れるレベルで安全だと思っている。建設中のものも含め最大限に原子力発電所を活用すべきである。再生可能エネルギーはコストが高いばかりでなく、不安定であり10%程度が上限である（水力を除いて）。 (2)現在の原子力政策の混乱を招いたのは、菅元首相の突然で根拠の無い、浜岡発電所の停止要請、ストレステストの導入などであり、現在もこの状況が続いている。また、福島の事故現場に過剰に介入し、混乱を増加した責任もある。
9358	個人	会社員・公務員	50代	男性	稼働は0%を指示します。	稼働は0%を指示します。 ただし、今回の選択肢に従えばの話。 より早い期間で、脱原発を目指すことを主張します。 そして、なによりも存続あきの対応に対して 大きな違和感を感じています。
9359	個人	自営業	60代	男性	原子力発電所は、安いと言われるが、実際には、極めて高いものについている。 安全性の強化費用、放射性廃棄物の処理費用、廃炉費用、地方交付税、漁業補償 などを合わせれば、単価は、とても高い。	原子力発電所は、再稼働させることなく、速やかに廃炉にすべきである。 最も急がねばならないのは、使用済み核燃料の処理である。 巨大地震は、既にくるかどうかではなく、いつ来るのかという状態になっている。 問題は、建屋ではなく配管である。 福島第一においても、津波に襲われる前に 配管が壊れて冷却できない状態になったと、報告されている。 使用済み核燃料が最も 危険な状態で収納されている。 是非急いでもらいたい。 発電費用が安いという嘘は、既に国民の多くは、信じていない。 国防に必要なプルトニュームは、既に充分蓄積しているのだから、 国家の存亡をかけて 原子力発電所を維持する必要など 全くない。 自然エネルギーなど 新たな産業育成を、成長戦略の一環とすべきである。
9360	個人	無職	60代	男性	原発は維持すべき、日本経済の沈没、中国・北朝鮮の軍事的危機に対して原発の維持は国防上絶対に必要である。原発はあらゆる努力をして安全性を高めながら維持すべきである。	将来においては原子力発電はより安全なより効率の良いものに変えていくことが望ましいと思いますが、現時点においては絶対に原発停止をしてはいけないです。安全性において危険だからと反対運動が広まっていますが、もっと全体の視点から見るべきです。日本の原発の安全性は世界一だということですし、実際に今回の事故で放射能によって無くなった方はいません。おかしな風評被害が拡大して、日本沈没の方向に走っています。原発を停止することによって経済は低迷し、生活苦で自殺する人も増え、老人などクーラーが使えずになくなっている人もいます。今一番経済発展をしなければいけないときに原発停止は大変な判断ミスです。もっと大事なことはこの国の防衛のことです。原発を維持し、さらに改善の研究をしていくことは、核ミサイルを持たない日本にとって、いつでも核ミサイルを創れる状態にあるということが、中国、北朝鮮からの核の脅威に対しての抑止力にもなります。日本の国防の危機が迫っている状況で何が大事なのかがわかっていないです。火力に頼って石油の輸入増大し、電力コストが増大し、国民の負担が増える上に、中東等の戦争の危機や、中国の覇権主義が現実に尖閣にも顔れてきている事実を見て、用意にシーレーンの確保に危険があることがわかるはずです。国家として国民の生命の安全に責任を持って判断行動をしていただきたい。マスコミに頼らされて、異常な風評被害が出ています。これは政治家がなすべき責任を果たしていないからです。国民生命の安全のみならず、日本の世界を救う経済力、国防、本当の人々の幸福を考えて行動していただきたい。
9361	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発再稼働反対。0%にしてください。	この春、54基の原発がすべて止まったことによって、この国に原発が必要ないことが明らかになった。少なくとも54という数は多すぎる。 何故なら、大飯原発の再稼働に踏み切ったことはフクイチの事故以降も、原発の構造、立地、管理の体制、監視の体制等はなにひとつ変わらず、また変えようとするつもりのないことの意思表示他と受け取った。原発利権勢力（経産省官僚を含む）の意思表示だ。 安全神話はウソに塗り固められたものであることは事故前から多くの関係者が指摘していた。しかし、事故以前は強大な原発利権勢力の力の前にそれらの声が都合よくかき消されてきた。 今、ネットを通じて多くの市民が神話が怪しいことに気づきはじめた。それをごり押ししていることも気づきはじめた。 本来、「将来何%」などというはなしではない。今ある原発は止まっていても危険な状態だ。どうやって適切に公平に監視していけるのかが問題なのだ。 今回、本来原発を監視するべき委員等が企業から献金を受けていたことも明らかになった。明らかに贈収賄事件だと思う。関係者の責任を追及していきたい。 もうひとつ、原子力発電に関わる研究は必要である。今ある危険を明らかにして対応するためにも、放射性廃棄物の後世に負担を残さない処理方法の検討においても。
9362	個人	無職	60代	男性	原発反対。少なくとも地震国日本では危険すぎる。放射性廃棄物も含めて、人間が制御できる範囲を超えている。	少なくとも地震国日本では危険すぎる。放射性廃棄物も含めて、人間が制御できる範囲を超えている。
9363	個人	自営業	40代	女性	大飯停止。停止している原発は再稼働せず廃炉にする。建設中の原発と建設計画は全中止。もんじゅと再処理工場運転はやめる。持続可能な自然エネルギーを中心に政策を転換する。	・ひとー人の命、健康にまさる価値のあるものはこの世にない。すでに日本は誤った選択により命と健康を傷つけ、美しい地球を大規模に汚染してしまった。この被害は取り返しがつかない。これ以上の加害は許されない。 ・命あっての経済。金より、電気より命が大事。健康が大事。故郷が大事。国土を喪失しないことも大事。発電方法は原子力以外にもたくさんあるが、命と健康と故郷と国土に「替わり」はない。一度失われたら二度とは戻らない。 ・放射性廃棄物の最終的な処理方法はない。何万年も残る猛毒を子孫に押し付けることは未来の収奪、未来への侵略であり、人の道に反する。 ・福島を思うと地震国日本で原発という選択肢はありえない。地震国という点で世界中の国も参考にはならない。 ・もう一度原発事故があったら、それこそ日本は再起不能。 ・福島で被曝した人々がこれから先生きている間ずっと消し去ることができない死の恐怖を想像してほしい。また、全国各地の原発の周囲で暮らさざるを得ない人々の恐怖を想像してほしい。こんな国で安心して子供を育てることはできない。 ・福島は震災の大きさに鑑みて前回は責任追及を控えてくれた世界も、二度目の事故は許してくれないだろう。先進国、技術国としての日本の名誉は消えてなくなる。残るのは巨額の賠償責任だけ。
9364	個人	その他	40代	男性	■8月に示される予定のエネルギー基本計画について■	お世話名なります。 さて、突然本題に入り恐縮ですが 野田政権で検討が行われている 「8月に示される予定のエネルギー基本計画にについて」 お願いがあり、メールをさせていただきました。 この計画は国民の意見を広く集め、慎重に国内・海外などへ調査 （脱原発のドイツなども含め）を重ねて導き出される課題であり、 唐突に決断できるべき課題ではないと思います。 これは自分の意見ですが、この火山・地震国である日本に あるいは、テロや戦争などで原発を狙われたことを考えると 少しでも早く脱原発に舵を切り、新しいエネルギー革命にむけ 力を注ぎ込むことが肝要だと思っています。 私は、民主党政権に脱原発を実行して頂きたいと思いますが それを明らかにするタイミングとして、 できれば今結論を出すのではなく、 任期満了なのか、その手前で解散総選挙になるのか分りませんが その時の選挙の旗印として「脱原発」「新エネルギー革命」 「平成の開国TPP参加」「国内資源確保」 「トップセールスの更なる強化」やその他、 持続可能な社会保障を実現する政策を 打ち出していただきたいと思います。 民主党政権による国内資源確保や 再生可能エネルギー・発送電分離・ スマートグリッドへの大々的な電力革命にシフトし、 エネルギー・エコロジー技術の普及や輸出で 内需・外需ともに拡大、 富と雇用を増やし、世界をリードする 活気あふれる日本に立て直して頂きたいと期待しております。
9365	個人	無職	60代	男性	意見聴取会に疑問あり。	7／15、仙台での意見聴取会で、東北電力幹部が原発推進の意見を述べました。一般国民の意見を幅広く聴く場において、利害関係者が意見を述べることは、不適切であると考えます。 埼玉の聴取会では、原発推進派が5人、反対派が4人でした。このような構成に疑問をもっていたところ、仙台の問題が明らかになりました。国民のアンケートでは70%が脱原発です。無作為抽出すれば、意見を述べる人の構成も7対3であるべきです。無作為抽出といっても作為的なものを感じます。このような状態で、国民の意見を公平に拾い上げたと言えるでしょうか。九電の「やらせメール」事件を連想しました。どうか、公正な意見聴取会としてください。

9366	個人	無職	60代	男性	当面のエネルギー政策であり、それ以降はウランを含めた化石資源はいずれ限られる。自然エネルギーを可能な限り活用できる社会の創造が重要、価格効率は。また原子力のゴミ対応は。保管は。その費用は。	この話し合いは当面のエネルギー政策であり、結論は現状では原発にある程度は頼らねば電力は確保されないことはは一致しています。三区分でどれが望ましいかということの判断は、これまでの説明資料では不足です。内容をより詳細に社会に公表してください。社会経済の維持発展のために電力量がどれだけ必要なのか。この数値の捉え方がわれわれ一般には公正なものかが判断できません。また、○×式の回答を得ようとしているようで、どうも関係者の思惑が働いているように思われます。 同時に原子力のゴミ対応はどうなるのでしょう。保管はどこに、その費用は、等原子力発電にはどのような検討事項や問題点があり、それらを解決しなければならないことも、忘れてはなりません。 電気の価格に関しては、危険な原発より高くても自然エネルギーを利用していくこととすべきです。そのシステムが世界各国で思考・実行されています。いろいろ問題が生じるのは当然です。わが国でも電気事業法・関連を基本から見直しし、発送電の仕組み、電気料金の決定のあり方等改訂すべきです。現状法で料金設定を守るようにしていることが、電力企業の傲慢とも見える態度に表れています。 2030年それ以降はウランを含めた化石資源はいずれ限られてくることからも人間が地球に共存していく限り自然エネルギーを可能な限り活用できる社会を創造してゆくことが重要です。 少なくとも電力に関係される方は自己の安泰をはかるのではなく、社会・世界の地球的規模の判断をすべきです。国内一般庶民に対しては押し付けではない対応に努めるべきです。
9367	個人	会社員・公務員	30代	女性	脱原発、原発ゼロシナリオを支持します。国民の命を犠牲にしてまで、そして長く未来の子どもたちにも影響をおよぼす原発に依存しない社会を強く望みます。	福島原発事故であきらかなことは、原発事故は起きた時だけでなく、長期にわたり私たちの財産、文化、生活、そして命を奪うということです。そして、原発は一度事故が起きてしまうと、決して安い電力ではないということです。 原発は一部の人の利権を守るために、多くの国民の生活・生命を犠牲にすることで成り立つものです。 私はこのような原発にこれからも頼りたくはありません。原発をつくるために多額の税金を使うよりは、自然エネルギーのさらなる研究等をしている大学、研究所、企業などにもっと国として支援すべきです。 今生きている国民の命だけでなく、未来の国民の命を守るためにも、日本は原発を造らず、今ある原発を安全に廃炉にすべきです。
9368	個人	パート・アルバイト	40代	女性	核のゴミをどうするのですか？また原発事故がおきたら、どうするのですか？	危険なエネルギーに大反対です。 誰の為の日本なのでしょうか？ 私達の子供の未来が心配です。 今後、民主党・自民党には絶対に投票しません。
9369	個人	パート・アルバイト	50代	女性	日本のエネルギー政策が脱原発に向かうことを希望します。	福島原発の事故は明らかに人災と判断されました。大切な国土が放射能によって汚染されました。人々は国が適切な情報を提供しなかったために被爆させられました。たくさんの人々の人生を狂わせました。 原子力にメリットは全くないと思います。そもそも何故こんな地震国に原発をたくさん造ったのか政治家と官僚に責任があると思いますが、それらを選出したのも国民の私達であると思うと自分も愚かであったと思います。 福島原発を廃炉にする作業は私達の孫の世代までも巻き込んで完了するかもまだわかりません。未来の世代につけを残して現在の繁栄があってはならないと思います。 試行錯誤でも次世代のエネルギーを開発する努力をすべきだと思います。そうしなければ日本に未来はないと思います。
9370	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発はいらない	私の住んでいる沖縄県には電子力発電所はありませんが、去年の震災の後から、食べ物の汚染がものすごく気になるようになりました。近くに住んでいる方はそれ以上に不安をかかえて過ごしていることと思います。原子力をなくしてほかの発電方法に技術を使えばいいと思います。
9371	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発は、なるべく早い時期に0パーセントにするべきだと思う。	勤かした分だけどんどん長期に放射能をだし続ける核のゴミを増やしてしまうから。事故の処理や原発のある地域への寄付金などを入れれば発電コストが高いはず。未来の子供達のために勇気ある決断をしてください。
9372	個人	家事専業	50代	女性	原発ゼロのシナリオに賛成です。 もう原発はいらないと思います。是非この機会に自然エネルギーに転換してください。太陽光、地熱発電。安全で、クリーンなエネルギーにしてください。	３．１１の災害で福島の原発が大変な被害を出しました。今だに付近は危険地域です。 これからもどんどん放射能が空気上、海中にでていくのです。福島付近に住んでいらっしゃる方々はこれからも放射能が体に蓄積していかざるをえません。特に小さなお子さんたちの将来が心配です。 日本には自然エネルギーを開発していく技術と経済があります。自然エネルギーを開発、実地していくことで経済の発展を考えるべきだと思います。ある一定の大企業が儲かる経済ではなく、皆に均等に潤いをもたらす経済を考えて欲しいです。これからの日本のことを考えたら事故が起こっても人間には安全なエネルギー、を開発していくべきです。 未来の日本を背負っているのはこどもたちです。子供たちは日本のどこに住んでいても健康に育つ権利があると思います。大人はそれを深く考えるべきだと思います。 こういうことを深く考えたら、原発ゼロのシナリオしか答えはないと思います。
9373	個人	自営業	60代	女性	2030年0パーセントを支持します。	原子力発電による放射性廃棄物の無害化には10万年もかかること、しかもまだ最終処分場も決められない状況において、これ以上子孫に負担をかけるべきではない。発電は火力（日本の高い技術力をもってすればCO2の排出は減らせるはず）や再生可能エネルギー（地産地消も含めて）にシフトしていくべきです。交付金や安全への費用他を加えれば、原子力発電で作られる電力は高くつきます。地震大国で狭い国土の日本には原発は適しません。
9374	個人	その他	30代	男性	エネルギー・環境に関する選択肢を見た感想	原発は危なすぎると思います。受験勉強中の中学生にダイナマイト持たせてるような感覚です。 技術が発達してからの使用でいいと思います。２００～３００年ぐらい努力すれば使いこなせるかもしれません。今は研究のみにとどめたほうがいいんじゃないかと思います。 あとCO2を出さないようにするために核廃棄物を出すのってどうなんでしょうか。結局またどーしよっって議論しないといけないんでしょうか。 なんかエネルギーの過剰消費あっての経済は不健全な気がします。 物を買ってお金を使わないと経済が成り立たないっていうのは根本の部分が間違ってるんでしょうか。なんかエネルギーに踊らされてるというか。 となんかモヤモヤとしながら「ゼロシナリオ」を選びます。 大事な事だと思うのでシナリオの関してはもっといろんなパターンがあってもいいのかな思います。 電気の総生産量自体を減らしたゼロのもう一個下のパターンとか。 今までは不自由なく供給される電気のおかげで楽させてもらえてたので今度は苦労してそのご恩を返していかないと後の世代がもっと苦労するんじゃないかと心配です。 苦労をいとわず実現可能なシナリオが選ばれて、その後道徳的な方向に日本が向かって行くことを願います。
9375	個人	学生	20代	男性	現状の3つのシナリオはどれも、コストの抑制、空洞化防止を達成できない。産業や雇用を重視したシナリオを作るべきです。	現状の3つのシナリオはどれも原発の電力減少分を再生可能エネルギーで補填しています。しかし、それでは発電原価は必ず上昇し、その電気代上昇分は国内企業の国際競争力を弱めます。これでは、国内企業の海外移転に拍車がかかり、国内の雇用が減少し、ますます日本の景気が悪くなってしまいます。 6月29日の電力需給に関する検討会合(第7回)・エネルギー・環境会議(第11回)合同会合の配布資料1のエネルギー・環境に関する選択肢(案)においても、「エネルギーの選択を行うに当たって重要となる4つの視点」の中に “コストの抑制、空洞化防止” とあります。しかし、重要となる視点として述べておきながら、提案の3つのシナリオではどれもこの “コストの抑制、空洞化防止” を満たしていない。なぜ日本にとって重要な産業や雇用を軽視するのでしょうか。私は、“コストの抑制、空洞化防止” は「エネルギーの選択を行うに当たって重要となる4つの視点」の中でもっとも重視すべき点であると考えます。もし、原発を減らすと達成できないことなのであれば、原発は減らすべきではありません。産業や雇用の問題は日本の死活問題です。原発が減って多少安全になったところで、国が滅びていては意味がありません。よって、私は産業・雇用を重視したシナリオの新規作成を願います。
9376	個人	自営業	40代	男性	「ゼロシナリオ」を希望します。 原子力発電をやめるべき理由は2点。●使用済み燃料の安全な処理技術が確立されていない ●リスクに対して、発電効率が悪い	「ゼロシナリオ」を希望します。 私の考える原子力発電をやめるべき理由は2点。 ●使用済み燃料の安全な処理技術が確立されていない ●リスクに対して、発電効率が悪い ただし、原子力の研究は継続し、溜まっている使用済み燃料の安全な処理技術を確立すべきだと思います。 原発の代替には「GTCC」。 原発立地自治体にGTCCの新規建設工事を提案することで、地元の税収・雇用をある程度保障でき地元理解を得られるのではないだろうか。 太陽光発電の固定価格買い取り制度は、欧州の事例を見ていると、5～6年で行き詰まるのではないかと感じます。 木質バイオマス発電で、日本の林業を下支えできないか、実証実験を進めデータを開示して欲しいです http://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/biomass/kentou.html
9377	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロシナリオに賛成です。	今までとても無関心だった自分をとても反省しています。 そもそも、この小さな島国になぜこんなにも原発を建てたのか… このまま、使い続ければきっと日本という国はなくなると思います。 これから生きていく子供たちの為にも、 まずは、原発をなくすことから始めなければと思います。 豊かすぎる日本、 何が豊かかを履き違えたこの国。 きちんと参加し、しっかりと考えを発信していこうと思います。 プラスのイメージを思い描き、声を上げ続ければ 必ず変わると信じています。
9378	個人	パート・アルバイト	60代	女性	原発は、廃止すべきです。私たちの生活を見直す良い機会だと考えています。	この後必ず、自然災害はやってきます。この狭い日本で原発は危険すぎます。未来の子供たちのことを考え少し不便を経験しましょう。人間の知恵はかならず原子力に頼らない未来を築けるはずです。
9379	個人	自営業	60代	男性	全ての原発は即時廃炉にしてください。 廃炉は日本ではむもとないので、外国に頼んでください。	福島第一及び（他の原発も含む）であだけの事故を起しているにもかかわらず原因究明も道半ば、保安院も電力会社も従来どうりのシステムの中で原発再稼働は考えられません。 経産省と各電力会社には原発を制御する能力がないことがはっきりしたので。
9380	個人	無職	60代	女性	原発0を希望します。	政府関係機関の方々のご努力に対して厚く御礼を申し上げます。 しかし　原発の制御方法　使用済み燃料の処理　など未完成の までの再開　運転に反対します。 私たち日本人のふるさとがいつまでもきれいなままで存続していくことが出来ますようによろしくお考えください。
9381	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発依存度0%のシナリオを支持します。理由は、(1)核廃棄物の処理方法が未決定(2)原発による電力料金は高い(3)経済にダメージはないと考えたからです。 2030年に期待します。	原発の一番の問題は、核廃棄物の処理方法が全く決まっていないことにある。核廃棄物は放射性物質の塊で100万年管理しなければならない。この廃棄物はリスクとは言えない問題である。 人類がやってはいけないことに等しいと感じる。もうひとつ、地震国に原発を設置することは不適切である。福島で実証された津波もそうであるが、そもそも地震は予期できない自然現象である。東海・東南海・南海の3連動地震や、長周期地震動や、直下型地震動など予測もできないし、今まで考えられていた地震規模をはるかに上回る地震が起こっている。 原発がないと電気が足りなくなり、日本の産業が衰退し経済的にも大きなダメージとなる。また、世界的に最先端の技術力を誇る原子力技術が停滞する。と言われるが、電気は足りる。ただし、化石燃料と再生可能エネルギーのバランスが必要である。化石燃料でも地球環境にやさしいLNGを主として発電を行い、再生可能エネルギーの推進を実施することで対応できる。 原子力の技術に関しては、原発を廃炉にする技術はこれから世界中で必要となる。アレヴァ−三菱、東芝(WH)、GE−日立などは社会的要請を十分理解し、技術を集約して廃炉の対応をすべきと思う。ここでの注意事項は、原子力技術の寡占化による情報公開の欠如により事実の把握が困難となり今と同じような構造にならないよう法的な管理体制を構築することが重要である。 電力の不足・価格高騰について、発送電分離・新規参入・規制緩和・オンサイト発電・スマートグリッド・スマートエネルギーシステムをキーワードとしてドラスティックな政策により克服できる。 再生可能エネルギーに関しては、インセンティブによる活性化を進め、家庭の電気は太陽光発電が当たり前という社会にする。再生可能エネルギーの投資には補助金等を充当し早先して促進する政策が必要。そして、世界に対して、再生可能エネルギーの開発にシフトした姿をアピールする。 建物全体の低負荷建築を更に加速し、空調・照明・制御・搬送動力などの省エネシステムを開発することにより産業構造を大きく変えるチャンスとしたい。 地球温暖化のためには原発が有効である。というロジックは完璧に崩壊した。地球温暖化のために化石燃料を燃やさないことはその通りとしても、だから原発が良いとはならず、原発の事故も含めた結果を素直に考えれば、原発は地球環境に甚大な被害を与えている。化石燃料の有効利用は技術革新により更なる効率性を期待したい。 そもそも日本では温暖化防止イコール原発というイメージを植え付けて、国民をマインドコントロールしていたと思う。資源の無い我が国は、温暖化防止のため原発政策を推進し、もっと重要な問題は置き去りにし、稚拙な考えだけでCO2の25%減を世界に提示し心地よいと思った節がある。 広島・長崎と原爆を落とされ、悲惨な経験をした我が国が、原子力による三度目の大事件である福島原発事故でも目を覚まさないのであれば、今、日本に居る我々は何ならだろう。2030年原発に頼らない社会を期待したい。
9382	個人	会社員・公務員	30代	男性	再稼動反対。原発は反対。	原発が再び事故を起こしたときに、きちんとした対応が取れるのか。 法を含め、制度が全く更新されておらず、まずまともな対応ができないでしょう。 原発を導入する際の、あまりにも恣意的な導入策もはっきりしてきました。 地震国の日本でこれ以上原発を続けることは、自殺行為です。 日本列島には、これからも人が住み続けます。今ここで原子力発電から撤退しないと、将来世代から私たちが批判されます。
9383	個人	その他	50代	男性	原子力発電所を全て無くす。原発ゼロ。	地熱、水力、海流力、風力、太陽光などグリーンエネルギーに移行。 神を冒涜してはならない。
9384	個人	パート・アルバイト	40代	男性	事故が起こると危険だからと言って、原発を減らすべきではないと考えます。	電力（電気）がなくなると、信号も止まって危険だし、電車・モノレールなどの交通機関も止まるし、冷房・暖房できなくなるし、医療機関も困るであろうし、電気自動車も充電できなくなって止まるし、エレベーター・エスカレーターも止まるし、パソコン(インターネット)できなくなるし、TVも見られなくなるし、DVD（ブルーレイディスク）デッキなどのオーディオ機器も使えなくなるし、マイクロフォンも使えなくなるし、音響機器も使えなくなるし、冷蔵庫も役に立たなくなるし、炊飯器も使えなくなるし、充電式のひげ剃りや携帯電話も充電できなくなるし、電話も使えなくなるでしょうし、お風呂（入浴）も困るし、ドライヤーも使えなくなる。照明機器も使えなくなって暗くなるし、ATMが利用できなくなって銀行のカードが使えなくなるし、レジ対応できなくなるでしょうし、(コンビニなどでも)レンジアップできなくなるし、ポイントカードも使えなくなるし、ホットコーヒーなども暖められなくなるし、冷たい飲み物も保存できなくなるし、商品の腐るのが早くなるし、いろいろな商店も商売できなくなるでしょうし、困るも困るでしょうし・・・・・だから、事故が起こると危険だからと言って、原発を減らすべきではないと考えます。
9385	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオ	東日本大震災に伴う福島原発の事故を鑑みて、「原子力発電」は人類が制御可能なエネルギー生産システムとして成立できないことは明白です。 本気で次世代にこの日本という国土を引き渡していくことを考えるならば、経済やCO2排出量うんぬんの問題ももちろん大事ですが、一刻も早く「原発ゼロ」の日本になることを切に願います。 目先のことよりも長期的、俯瞰的な視野に立ってください。 子どもたちのことをまず何よりも優先してください。
9386	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオ。しかも限りなく短期間での実現化を要望する。	現在の原子力発電に対する技術的管理能力がまだ十分確立できていない。特に廃棄物処理・事故による放射能拡散防止策に解決できていない点が多い。 廃棄物処理においては、リスクを抱えながらの処理の先送りであり、それが次世代に引き継ぐべき現世代の取るべき対応とは思わない。 事故等による放射能拡散においては、現実化した場合、原子力発電所周辺地区が甚大な被害を他地区よりこうむることとなる。リスクとそれにふる利便性を各個人（周辺地区居住者のみ）が個別に選択できるのであれば、一定の合意性もあるが、本問題はその選択性が確保出来ていない。国民が合意できる確保策を策定することも困難と思われる。従って現状では、賛成（納得）できない意見がある限りは、短期間に原子力発電はやめるべきである。また、そもそもが多数決で方向性を決めて良い案件とは思われない。
9387	個人	会社員・公務員	50代	男性	私は「ゼロシナリオ」を支持します。子孫の繁栄や平和を望むために「核」がない社会が必要だと考えます。少しでも「被爆」の可能性を残す「15シナリオ」でも駄目です。「ゼロ」でなくてはなりません。	「核」は被爆国日本には不要です。戦争とはいえ「核」のむごさを一番知っているはずの日本がこれ以上「核」まみれになることは許されません。昔の映画に「猿の惑星」があり、苦労して惑星にたどり着いたらなんと核戦争で荒れ果てた地球で、人類はほとんど滅び被爆し皮膚がただれた人間もどきだけが生き残っていたというものです。1970年頃の米国映画だったようです。そのときに「地球上に核は不要だと予言されていたのです。その後「スリーマイル」や「チェルノブイリ」でも「人間は核をコントロールできない」ことが証明されたのに、日本人は懲りてはいないようです。もういい！ 馬鹿な他国はともかく、日本には核は不要です。だから核を否定する「ゼロシナリオ」しか受け入れられません。絶対に「ゼロ」です。

9388	個人	無職	60代	女性	3つの選択肢の中(1)原発依存度ゼロシナリオを希望します。又、2030年より前に前倒しによる実行を望みます。	理由は、(1)使用済み核燃料の最終保管地が未決定であり、地震の多い日本に最適地があるとは思えない。これ以上放射能を撒く可能性のある使用済み核燃料を増やさないで欲しい。 (2)「原子力損害の賠償に関する法律」により電力会社の損害賠償義務が少額(1200億円)の為電力会社が安全対策に必死にならず無責任を助長している。電力会社の安全対策は信用し得ない。 (3)原子力規制庁が中立性を保つ事が困難と思える。寄付金、人脈等で規制が妨げられる恐れを危惧する。 (4)これからもいつ原子力発電の安全に影響を与える新しい活断層が見つかるかも知れない。
9389	個人	会社員・公務員	20代	女性	福島県の復興もまだなのに、原子力発電を再開するのはどうなのか？ 公表されていなが、放射能はまだ高いと聞きました。 安心して子供も作れやしない。国は助けてもくれない。	太陽光や、国民全ての自宅で自家発電すれば良いのでは？ そのための、国からの援助もして欲しい。 そうすれば、原子力に頼り過ぎず地球にも優しいと考えます。 国はその様な考えはしなかったのでしょうか？ 金儲けしか頭がきかなくなったのか？
9390	個人	家事専業	30代	女性	原発比率を早くゼロにすべきだと思います。	福島第一原発の事故で今も多数の避難者や環境、食物の汚染が続いています。 一度事故が起きれば何十年と悪影響が続く原発をこれ以上使うことは安全、安心からかけ離れた選択だと思います。 核廃棄物の最終処分場も決まらない中で、今のエネルギーさえ確保できれば将来にわたって毒性が続く核のごみを未来の世代にどんどん押し付けてよいということになる原発は納得できません。 本当の心の豊かさは原発で作った電気で便利に暮らしたり、企業の利益を生み出して生まれるものではなく、大切な人たちと安心して暮らせる生活から生まれるものだと思います。
9391	個人	無職	60代	女性	制御不能な原子力はゼロシナリオしかありえません。いまはエネルギーのあり方を考える好機です。	たとえ今回のフクシマのような事故がおこらないとしても、 1）原発は、膨大な放射性廃棄物を出します。 この安全な処理方法は分かっておらず、けっきょく子々孫々に甚大なツケを回すことになります。 2）原発の運転は、原発労働者の被ばくなくしては成り立ちません。 現場の危険な保守点検作業は、電力会社の正社員ではなく下請け孫請けの「使い捨て」労働者によって行われています。 他にも問題だらけですが、最低この2点において原発は廃止すべきです。 誰かを犠牲にして踏みつけながら、今の快適な生活を継続したいとは思いませんし、できもしません。原発廃止によって生じる多少の不便や負担は受け容れるつもりです。節電など言われずとも実行しています。そして、原発ゼロに向けたエネルギーや社会のあり方を考えるほうが未来の展望があります。個々人も、国も。
9392	個人	パート・アルバイト	60代	女性	(1)ゼロシナリオ 脱原発！まずは人の命を大切に！	東電福島第一原発の事故から、私達は多くの教訓を得ました。人の命を脅かす原発の怖さを知り、他にどのような方法があるのだろうかと、自分なりに情報を得ながら考え続けています。 火力、太陽光、地熱、風力、水力、天然ガス等、他国にも学びながら、脱原発の方向で考えるべきです。 人の命、これからの日本・世界を担う子ども達の未来を守りましょう。
9393	個人	家事専業	30代	女性	原発の即時全廃炉を！	今この時、何が起きても不思議ではない。危険な時期に突入している。今やったって間に合うか分からないのです。一刻も早く！廃炉を！グズグズしている暇はない。 無駄に使う金があるなら(もんじゅなど)再生可能なエネルギーの開発へもっともっと力を入れるべき。 日本にはその責任がある。世界に向けて自然を愛し、慈しみ尊ぶ、人、国の在り方。 日本人はそうして昔から自然と共に生きてきた。 四季折々、自然を慈しみながら謙虚に生きること。 忘れてしまったこころを もう一度 思い出そう。 金は人を幸せになどしたりしない。 ここで問われているのは、私たち人間の生きる姿勢だ。 私は人の内にある善のこころ、を信じる。
9394	個人	その他	40代	男性	目標はゼロシナリオですすめ、産官学あげて再生可能エネルギーのエネルギー効率の向上に努め、状況を考慮して次善の策を。 原子力発電の海外受注をやめ、安全なエネルギーシステムを構築して世界に輸出。	目標を15%～25%とすると、最初から原発をあてにしたエネルギー政策と考えられるので、目標はゼロシナリオですすめ、それに向けて産官学が連携して技術開発などをしていくのがベストだと思います。 これは、あくまでも指針のことであり、何が何でもゼロシナリオにこだわった結果、計画停電で産業界に多大な損失が出たり、亜熱帯化した日本の夏に 節電でエアコンを我慢して、熱中症でバタバタと国民が倒れてしまうのでは 本末転倒です。 だから、目標とゼロシナリオを掲げ、それに向けてベストをつくした上で、政治家が状況を考慮した上で、次善の策として原発を再稼働させる決断をするのはやむを得ないと思います。 ただ、裏初から原発再稼働を前提とすると、原発事故後の教訓が何にも生かされていないと思い、反発する国民が多いのだと思います。 大きな方向性としてゼロシナリオを掲げ、努力した上での原発再稼働になら 納得する国民も多いと思います。 また、最近、新聞で原発の受注や入札に日本の企業が関わっている記事を 見ますが、これはやめた方が良いと思います。 特にトルコのように日本人の善意を教科書で教えているような国に対して 危険な原発を輸出するのはいただけません。トルコは日本と同じで、地震も 多いようですし、諸外国からは日本国内で事故が起きたものを世界に輸出し ているとして軽蔑の対象になりかねません。 それよりも、日本が第2次大戦から復興をなしとげて尊敬の対象になったように、原発事故の教訓から安全なエネルギーシステムを構築して、メイドイン ジャパンとして輸出した方が、信頼と尊敬を勝ち得ることができると考えます。
9395	個人	その他	40代	女性	原子力発電をやめ、次世代のためにエネルギーを工夫できる日本に！	昨年の福島第一原発事故は、私にとって人生観、価値観を大きく変える出来事でした。 私事ですが、幼い頃から絵が好きで、大学で日本画を専攻。現在も画家、挿画家として活動しております。 10代の頃の私が何故、専攻に日本画を選んだか？その理由は、千数百年続く日本画の技法の素晴らしさ、特に天然の材料や美しい水を用いて描かれる 世界的にも稀な絵画であるという事です。その技術を習得し、日本人として次世代につなげたいと思ったからです。大学卒業後、研究のためにイタリアに滞在しましたが、かの地でも日本の風土に基づいた日本画の素晴らしさを再認識しました。現在でも最も古典的な手法で制作を続けております。 福島第一原発事故は、福島や東日本の風土、文化、歴史、風景や動植物、水の美しさをすべて破壊しました。美しい風景も、動植物などのモチーフも、絵の具を溶く水も汚染されていること、汚染のイメージがつきまとう事が無念でなりません。これは、日本の美術史においても大変残念な出来事です。 今までの日本が、野鳥が飛び交う美しい自然の風景を守れたという事は、実は地球温暖化防止、公害を最小限にとどめた原子力発電が活かされていたのかもしれません。けれども、今回の事故で多くの被害、犠牲が生じ、経済も混乱、低コストでも低リスクでもない事が明らかになりました。また、日本のみならず、世界にも迷惑をかけました。 次世代のために、万が一の時に人類がコントロール出来ない原子力発電にも頼らず、日本人らしい豊かな知恵で、自然エネルギーを等を工夫するシステム創りを進める事を応援したいです。 私は原子力発電に反対します。
9396	個人	法人等	40代	男性	エネルギーの持続性システムの構築に賛成、原発の不公正な利益システムに反対します。	私が反対しているのは、原発とその副産物である放射性物質だけではありません。私が反対するのは、原発をサポートしているあらゆる行政システム、司法システム、公正さを失っているメディア、政治システム、この国を覆っていることが分かった！すべてのシステムです。このシステムを私たちは甘受してきた、間接的に支持して来た、実は私たちの無責任な日常生活のなかにあるという風潮があります が、それは間違っていると思います。原発は「カッコウのひな」です。いつの間にか自分の巣にやってきて、いつの間にか自分のかわいい子供たちを巣から蹴落とし、いつのまにか自分だけが生き残るようにしつらえてゆく不思議な鳥です。反対派は代替エネルギーについて、具体的な政策をもっていないくせに、無責任に原発に反対すべきではないという論調があります。カッコウのひなはすでに、育ての親をおどしにかかっています。良い人でありたいという日本人のコミュニティ意識を巧みに利用したメディア戦略。東北の犠牲者に心の底から「がんばり」を強制する人々を醸成し、本当の問題をすりかえる。あらゆる人々の反対運動を無視しながら、原発の成立を長年支えて来た、あらゆるシステムを快く思っていない私は、原発に反対します。
9397	個人	その他	30代	女性	日本国政府は原発の再稼働をやめ、電力源を他の再生可能なエネルギー源に求め、そのためにこれまでのエネルギー政策を改めるべきです。30年も待てません。	世界有数の地震大国の日本。良識ある科学者たちの中には、核を安全に保有するなど不可能と考える者もすくなくありません。この国で人として安全に生活する権利をもつ私達国民としては原発政策を改め、全力を尽くして、再生可能エネルギーにシフトすることを要求します。
9398	個人	会社員・公務員	50代	男性	今回の選択肢は、原子力以外のエネルギーの比率がいずれも高水準に偏っており適切ではない。これは原子力比率の低減ありきという本末転倒の前提をおいたためであり、この前提自体を見直す必要がある。	1．はじめに わが国に未曾有の損害をもたらした第2次世界大戦は、「油に始まり、油に終わった。」 そして、我々はエネルギー安全保障の重要性を骨身に沁みて理解したはずであった。しかし、先人達の懸命の努力により戦後の奇跡的復興と繁栄がもたらされた結果、皮肉にもその意識が薄れつつあるように感じられる。今後、一層の激化が予想されるエネルギー資源争奪の国際競争の中で、同資源に乏しいわが国が安寧な生活を維持していくためのエネルギー政策は、わが国の将来に極めて重要な意味を持つが、今回の提案はそこに示されたどの選択肢も、残念ながら安心してわが国の将来を委ねることの出来る内容を有しているとは思えない。以下、その理由を記す。 2．選択肢の幅について 今回のエネルギー政策見直しのきっかけが、福島原発の事故であることから、原子力利用の選択については、依存度の低減を前提に0～25%の幅を持たせている。依存度低減の是非は後述するとして、これらの選択肢を成立させるための他のエネルギー比率を見ると、化石燃料が65～50%、再生可能エネルギーが35～25%となっている。こうした選択肢を提示する上では、考え得る限りの影響因子を抽出した上で、楽観的シナリオ、最も現実的なシナリオ、そして悲観的なシナリオを想定するのが妥当な手法であろう。この視点で化石燃料や再生可能エネルギーの幅を見ると、多少の違いはあれ、いずれも高水準に偏っていると言わざるを得ず、決して選択肢として広い可能性を模索したとはいえない結果となっている。そうした数値を提示せざるを得ない状況を生み出しているのが、原子力依存度の低減という前提であり、この前提を守ることによる歪みが現れているということができる。 3．原子力依存度の低減について 今回の提案のもとなっているのが、「中長期的には原発依存度を可能な限り減らす」という方針だが、これは後先が逆である。もちろん、選択肢のひとつとして提示されることに違和感はないが、最初から「低減」ありきでは、それを実現させるために上述のような、選択肢としては偏った内容の提案を余儀なくされてしまう。 先般の事故で、国民の間に原子力の安全性に対する不安感、不信感が沸き起こってしまったことはやむを得ない。しかしながら、本来ならば、国の指導者が従来のエネルギー政策における原子力の重要性に鑑み、パニック状態を沈静化し改めて冷静な環境の中で原子力利用の是非を問うべきであったところ、前政権の思慮深さに欠けた情緒的な対応によって、原子力に対する忌避感が社会全体に広がってしまうことを許し、その結果、エネルギー政策に関する冷静な議論に先立って、脱原発を大前提にするという本末転倒の歪んだ対応を強いられてしまったのである。この事実を看過すればわが国の将来に重大な禍根を残すことになると考える。 4．原子力のリスクに対する正しい理解について 原子力に対する情緒的な忌避感、嫌悪感の源となっているのが、目に見えない放射線の人体影響に対する恐怖であろう。また、事故の結果、未だに自宅に戻れず避難生活を続けておられる方々の多さも問題である。放射線の人体影響については、社会にデマ紛いの誇張された情報が流布され、人々の恐怖を一層煽ると共に風評被害の源ともなっている。しかし、冷静に事実を見つめると、今回の事故で放射線急性障害による死ではおろか、健康被害は一例も報告されておらず、晩発性障害についても統計的に有意な影響は出ないであろうと考えられている。また、政府の規制基準が問題の空気に押され、厳しすぎるため避難生活の長期化や風評被害の拡大を助長しているのではないかと考える専門家も多い。事故後賠償や除染費用の負担も化石燃料調達の巨額さの前には霞んでしまう。原子力のリスクとは何なのかをもう一度冷静に問い直す必要がある、 5．原子力以外のエネルギーの比率について 2項で述べた通り、化石燃料及び再生可能エネルギーの比率がいずれの選択肢においても高比率に偏っている。これらは多分に楽観的な見通しに基づいており、エネルギー政策の選択肢の提示という意味では適切とは思えない。 化石燃料については、エネルギー安全保障上のリスクが大きい。化石燃料の価格が安定しているのは、原子力があるが故である。原子力というバーゲニングパワーを失ってしまうと化石燃料の購入価格の上昇は避けられない。さらに、中東情勢が悪化し紛争が勃発すれば、いくら お金を出しても買えないという、平常時の経済性評価だけでは測ることができないファクターも考慮する必要がある。今回の提言には、「エネルギー安全保障の強化」という言葉は記されているものの、現状の危うさもどう強化してくかの対策も明記されておらず、甚だ心許ない。 再生可能エネルギーについては、先般導入された固定価格買取制度等により、その比率を高めていこうとする努力が今後、功を奏し、一定の上昇を見ることは間違いないだろう。しかし、それらには負担増や不確かさが付きまとい、今回の選択肢における最低比率である25%の達成すら容易なことではないという意見も多い。再生可能エネルギーの比率を高めるという目標自体に異論はないが、実現可能性を冷静に検討した結果の選択肢が提示されているとは思えないのである。 原子力のみを悪小化することだけを考えるなんて、なくすのが一番である。しかし、なくすことによって負わなければならない別のリスクや負担の深刻さが未だ多くの国民に理解されていない。この状態で今回の政策選択が行われることは国民にとって不幸なことである。 6．おわりに 脱原発デモにおいて「命より経済の方が大事ですか？」と書かれたプラカードが掲げられていた。命と経済を二項対立で見る幼稚な問題認識が今般の脱原発運動の中身を象徴していると感じる。こうした空気の醸成を許した前政権の貧の遺産に怯むことなく、思慮深い議論を尽くし、わが国の未来を決める重要な舵取りを正しく行っていただきたい。
9399	個人	パート・アルバイト	40代	女性	脱原発！ 原発0%！	福島4号棟が確実に傾き、何が起きてもおかしくない状況である。 大飯原発再稼動で野田首相は「私が責任を取る」と言ったが、現時点で国・東電は誰も責任を取っていないのに、何の責任を取るつもりなのか！？ 日本だけの問題ではない地球の問題。 先日まで原発0にしてやってきた。原発がないと石油コストが上がる等と言うが、再生可能エネルギーの開発を妨害するのを即止めて、再生可能エネルギーを活発化するよう検討してほしい。
9400	個人	会社員・公務員	50代	男性	脱原発は理想論であり時間がかかる問題です。燃料価格が高騰する中、原発カットすれば電気料金の値上り し経済はさらに落ち込みます。いきなり原発廃止！日本は進歩していくことをあきらめるのでしょうか？	脱原発は、昨夏、マイナスの影響をイヤというほど味わいました。感情論で原発廃止を訴える声がありますが、福島で放射能による体調異常、死亡された方がいるのでしょうか？みんなでガマンすれば「という昔に戻る風潮は日本の退化を意味します。原発自体の問題ではなく事故の対応が問題なのではないでしょうか？世界人口が増加し続けエネルギー需要も増加中での脱原発は争いを招くばかりです。技術大国日本、世界をリードできる日本だからこそとるべき道はあると思います。
9401	個人	無職	60代	男性	原発依存はゼロへ。	もし琵琶湖が原発で汚染されるようなことがあれば一大事です。 福島の轍は二度と踏まないことです。
9402	個人	会社員・公務員	40代	男性	核エネルギーからの即時撤退を誠心より強く願うものであります。	人類は、とりわけ日本人は、今般の災いから大きな学習をしました。学びて行わざれば、必ずやまた致命的な天罰がくだされるでありましょう。 核エネルギーなるものを発電のために制御することは、現代の人類には不可能なのであります。これは明快に優先順位の問題であります。人類にとって、健康な日常生活が、いかなる経済活動にも優先されるべきは至極当然の道理帰結であります。いまや大きく政策を転換するときであります。 福島第一の現状をつぶさにみつめ、早急にこれを封じなければ、わが国土はひとの住めないものになり果てるでありましょう。ただ今この瞬間にも何が起こっているかに想いめぐらせるべきであります。
9403	個人	パート・アルバイト	50代	女性	2030年ゼロシナリオを支持します。	また原子力発電で福島のような事故が起きたら、日本の経済は立ち直れなくなるのではないでしょうか？同じお金をかけるならば、大きなリスクのないほうへ進む道へ進んでほしい。ドイツは即座に原発から撤退を宣言いましたよね。日本の高い技術力を持って、脱原発を可能にしてほしい。また、核廃棄物もより安全に次の世代に迷惑にならないように、処分をしてほしい。しっかりやってください。 電気代が高くなるなら、エコな製品の開発と生活スタイルの改善などをもっとするべきです。原子力はクリーンとはとても思えません。本当の意味でクリーンなエネルギーの開発へ力を注いでください
9404	個人	その他	30代	女性	原発ゼロシナリオを希望します。	昨年の福島の事故が収束されていないからです。 原発はいざという時に手に負え無い事態になり、リスクが大きすぎます。 このままでは日本という国は世界に見放され、日本国民にも見放されます。

9405	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電を直ちに停止し10年後を目処に原発廃止する。自然エネルギーへの転換、省エネ生活へ進むべき。	一度事故が起きると、世紀単位でその土地が使えなくなり、生活する人々への影響は甚大である。復旧に莫大なコストがかかる。 電気料金について、最終処理込みでコスト計算しないのは収支計算を行う上であり得ず、最終処理、安全対策、事故復旧コストに確率（ゼロではない）を乗じた分を足して算出し、実際のコストで他の発電と比較すると、原子力をコストで選択する理由がなくなる。 電力不足による競争力低下を懸念する産業界の意見があるが、新興国が台頭してくる中、いつまでも同じ産業構造で継続発展することに依らず、産業転換することが重要である。自然エネルギーを含む新エネルギー開発を推進し、新エネルギー産業を1つの基幹産業にし、周辺技術を含めた環境産業を生むべきと考える。 電気を使う側の国民も知恵を結集し、省エネ生活への転換を進める。その意識が高まっている時に、今後の大きな方向性を決める非常に良い時期だと思う。
9406	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー・環境に関する選択肢において、私はゼロシナリオすなわち原発ゼロを選択します。	福島第一原子力発電所の現在の状況は、一度でも事故が起きればそれが破滅的な結果を招くことを表しています。吐き出された放射能は国土を汚染し、地域の経済活動停止はもちろんのこと、そこで生活することすら不可能にしてしまいます。これは日本が領土を失うのと同じことです。 また、原子力は通常運転においても処理法が確立されていない核廃棄物を次々生成してしまうなど非常に問題の多い発電方法です。その廃棄物を電力会社の資産として計上できる総括原価方式を政府は現在認めていますが、これはすぐにでもやめるべきでしょう。 電力は不可欠なものですが、現在の日本の生活は消費過多であるようにも思えます。新しい発電方法の開発普及と同時に政府主導によるピークカットや積極的な節電の呼びかけ、生活スタイルでの対応などにより原子力による発電方法に頼らないエネルギー需給を目指すべきです。
9407	個人	無職	70代	男性	原発ゼロシナリオ　を選びます。	福島第一原発から60キロのところで生活していています。 農業、とくに酪農を営んでいる方々の苦難は想像以上です。 地震国 日本列島で原子力発電は危険です。脱原発を求めます。 自然が呻いています。
9408	個人	無職	60代	女性	原子力発電に反対です。自然エネルギーの開発にもっと力とお金を使うべきです。当然、福島の事故原因の解明も不十分な現時点での再稼動はどんな理由があっても論外です。	原子力発電の現在の技術では、安全と言い切れない。廃棄物の処理も見通しが立っていない。物事は一定のリスクがあるものという理論は、努力すれば修復可能なことに対して言うことで、取り返しのつかないことに対する危機管理はもっと徹底しなければならない。現時点でそれができるとは思われない。その認識を共有しないと自然エネルギーの開発もいい加減になりかねない。 世界も国民も、一部、お金とコストが何より大事な人たちは外は、再稼動よりも、事故原因の究明と、有効確実な対策を求めている。電気はなくてはならない部分については、知恵を集めれば対策は考え出せる。
9409	個人	自営業	40代	男性	福島原発の収束作業が未だに続いている現状に鑑み、これ以上の原発を再稼動させるべきではない	大飯原発の再稼動を強行しましたが、このようなことをするべきではありません。仮に、昨年3月11日の地震後の事故が完全に収束し、放射能汚染も全くないような状態であれば、「原発はそれほど危険ではない」との安心感を持てるですが、現状はそれには程遠いものです。福島原発収束のための作業に必要な人員が今後足りなくなる恐れがある以上、他の原発を再稼動させ、そちらへの人員を割くようなことは大きな負担になります。 とにかく、日本はできる限り早急に脱原発を実現させるべきと考えます。
9410	個人	会社員・公務員	60代	男性	福島原発での対応は、世界有数の地震発生地帯にある日本で、一端発生すれば、国民の生存を脅かすことを明確に示した。現原発に対し、真摯な対応無しに経済性を根拠として進める事は、福島の本当の反省とは言えない。	アメリカにおいてMARKIIタイプの廃止議論が、地震発生地域である西海岸にはないことで存続されたというTV報道について、政府・原子力委・東電は知っておられたと思います。どう判断されたのか？現在どう判断されているのかを、まず公式に明らかにしてください。有志議員団による危険原発順位にも反映されていると思います。明らかにできなければ、地震の恐れがほとんどない場所以外は、再開リストにはあげないでください。 国の危機管理が事あるごとに国会で議論されますが、国民の命の危険や、居住の権利を奪う可能性を抱えたままで、第2以降であるはずの理由を上げて議論がされるのは、変ではないですか。ドイツの原発廃棄方針が、原発関係者抜きで、倫理問題として議論されて決定されたことの根本的違いを感じます。 今回の事態に対して、まず真摯な反省と事態発生後の責任者探し、ではなく根本問題の解決を目指す姿勢を示さずして、国民の理解を得られると考えるのは、間違いだと思います。 原発ゼロを訴えている人の、本当の声を、心からの叫びの本質をとらえようとしないと、仮に15%が多数を占めても、原発再開時ごとに反対運動がおこることでしょう。 未利用エネルギーの活用は20年以上前から議論されていましたし、自然エネルギーもそうです。国の方向性がすべてを決めていきます。何を推進すべきなのか、何に血税を投入すべきなのか。石炭エネルギー活用のCO2対策も先進国で共同開発を進めるなどは出来ないのですか？出来なければ日本単独ででも実施しては？資金回収は数十年後の資源を考えれば十分回収可能なはずです。
9411	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発ゼロを主張します。精神科医として診療する中で、原発事故以来、不安から心身の調子を崩す人たちの増加を感じます。今や原発は、最大のストレスとなり、実際の放射線被害以上に日本の人々をむしばんでいます。	私は精神科医です。 原発事故以来、原発や放射性物質の恐怖が原因となったパニック障害、うつ病、不眠症を多く診察しました。また、この問題をめぐる意見の食い違いから、離婚、一家離散となった人たちにも会いました。とくに女性たちへの影響が目につきます。 診察室にいると、これらはとても「実際の被害ではなくて、気のせい」とすませることができないくらいの増加だと感じます。 格差、貧困で震災以前から日本の社会では、うつ病などのメンタル疾患が激増していました。そこに原発問題はダメ押しをしている印象です。 この不安の連鎖を止めるためには、まず政府が「原発依存はやめる」と自信を持って宣言し、そこに至るまでのロードマップを示してくれること、それしかありません。 これ以上、原発不安から来る心の悲劇を増やさないためにも、精神科医の私からお願いしたいと思います。
9412	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発0を目指して。	国の政策として推進してきた原発でしたが、福島第一原発事故のあまりに甚大な被害を私たちは目の当りにしました。 安全神話が人間の驕りだということも多くの賢明な人々は気が付きました。 世界で唯一の被爆国である日本。 地震国　日本 私たち日本は原発を持つことが許されない国なのです！ 今こそエネルギー政策を見直し、脱原発、脱原発依存に方向転換することが、人災による大きな事故を起こしてしまった私達の償いでもあり、世界を不安に陥れた私達の責任でもあります。 日本人の持つ卓越した技術力は、将来再生エネルギー大国になる可能性を充分秘めています。 いつまでも原発を引きずることは技術開発を妨げる事になります。 今こそ原発0を目指して力を合わせる時です！ ドイツをお手本にして！
9413	個人	自営業	20代	男性	no nukes.	3月11日の時点で安全な原発なんてそもそも存在しないことが証明されています。安全性に対するこれ以上の議論は意味のないものです。 太陽光、地熱発電のようなクリーンエネルギーで本当にまかなえないのか、脳がちぎれるぐらい考えましょう。国難ですから日本国民全員でブレストしましょう。 そのぐらい本気で考えましょう。
9414	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発は絶対必要。津波、地震対策をして日本各地の原発を再稼働するべき	安定的で輸入に頼らない電力は原発しか今の日本にはなく、今の生活を維持、発展するには電気が必要。これからの子供達に豊かな生活の為にも稼働するべき。それに周りの国が核武装しており反日感情があるような状況で核を放棄するなんて日本にとって自殺行為と同じ。原子力があるだけで他の国へ抑止力になる
9415	個人	家事専業	70代	女性	ゼロシナリオを支持	再生可能エネルギーの積極的活用 省エネ推進 使用済み核燃料等完全無毒化が不可能の状況で原発を稼動すべきではない。
9416	個人	無職	80代以上	男性	原発ゼロにしてほしい	原発ゼロにしてほしい 放射能は怖い
9417	個人	会社員・公務員	60代	女性	原発の稼働を直ちに停止し、全国の原発を廃止し、自然代替えエネルギーの開発に力を入れてください。日本のテクノロジーをもってすれば、それができるはずです。原発は時代遅れです。	日本政府の役割は日本国民の安全を守ることです。それを実行するために、再稼働した原発はただちに停止し、全国の現存する原発を廃止するよう求めます。 日本の電気器機企業等は節電に役立つテクノロジーの開発や、自然再生エネルギーの開発に莫々と技術を投入しています。そうした民間の前向きな取り組みがある一方で、これまでの政府の動きは全く国民の意思を無視し、ただ「経団連」の言いなりになっているかのように見えます。命とお金とどちらが大事なのでしょうか？「原発がなければ経済が立ち行かない」というのではなく、「原発がなくてもやっていける社会にするにはどうしたらいいか」という議論が政府間では「真剣に」なされていません。一応「意見を拝聴する」といいつつも、それはまるでポーズにしか見えません。何が本当に日本にとって、日本の国民にとって大切なのか。いくら経済的に豊かな国になったとしても、放射能で汚染され、病気の人々が増えたのでは、幸せとはとても言えません。 すでに福島の汚染地区の子供たちは、自由に外で「子供らしく」遊ぶことも出来ない暮らしを強いられています。いつ癌になるかと恐れながら一生行きて行かなくてはならない状態です。それが解決しない現状で、なぜ原発を再稼働できるのか、本当に理解に苦しみます。この子供たちを前にしてそういうことが言えるのでしょうか？ 原発は廃止し、代替えエネルギーの活用に全力を注いでください。原発は時代遅れのエネルギーです。
9418	個人	自営業	60代	男性	電気を発生させるエネルギー源として原子力を利用する事は、ここ当分、回避すべし。原発は現在の日本の科学力では管理できない。よって既存の原発は全て廃棄し、他にエネルギー源を求めるべし。	原子力平和利用の研究はすべきです。当然に原発も其の一つです。 しかし、日本の自然災害の多い地理学的特長は他国と異なり、原発管理技術を一段と難しくしています。だから、この技術が確立されるまで、原発の実用化はできないことは、今回の福島原発の例から我々が学び取ったことです。 更に、原発は国家の管理でなくては、事が起きた時には対処できないものであることを、今回の福島原発の爆発で思い知りました。被曝問題に関し、民間企業が管理できる限界を軽く越しています。今回の被爆者の保障は、少なくとも数百万人に対し、将来100年近くかかります。よい教訓です。我々の政府はその保障をしっかりして行かなくてはなりません。 現在、国内の電気エネルギーの不足は、危うい原発にいつまでも依存した国策の誤りである事は、福島の件で学んだ通りです。早急に、代替エネルギー源を尋ねる努力をすべきです。やはり、化石燃料をメインにすべきでしょう。 この場合、公害対策は原発の管理技術より進んでいますので、技術的にもコスト的にも十分対処できます。また、太陽光や地熱、風力等の研究も進みつつ在りますが、技術的にもコスト的にもまだまだ化石燃料の比ではありません。研究が進む事を待ちましょう。これは日本の国策です。われわれの代理である政府の研究に対する後押しが必要です。 もともと防衛、警察、消防、医療、教育と同じく、エネルギーや食料は国営が基本です。日本の根幹は国民の名の下にすすめて欲しいものです。
9419	個人	自営業	40代	男性	原発はゼロにするべきだとおもいます。	福島第一の事故でとうとう具現化してしまいましたが、 人間にとって、核利用は余りにもリスクが大き過ぎるのだと思います。 処分方法の目処もなく、その責任を未来に押し付けたまま 核のゴミを増やし続けてしまっています、 今まで核エネルギー 開発と維持にかけてきた莫大な国家予算を、 作ってしまった核のゴミの処分方法に関する部分を除き、 再生可能エネルギーの開発と実用化に振り分けていただき、 国策としての核利用を終わりにして頂きたいと思います。
9420	個人	自営業	30代	男性	原発の稼働はその事故の可能性がゼロでない限り容認できない。	国防のためにも原子力発電の研究はするべき。 国が推進して来たことであり、今までも国民はその思惑にあずかってきたことなので、即刻やめればそれに関わって飯を食ってきた人々が路頭に迷う。 それをどうにかするのは国民の責任でもあり、国が導かないとならないことだと思う。 国民の大多数は直感的・感覚的にNOといっている。 大事な国土が実質失われてきた。もう「勉強」はそれで十分だと思う。
9421	個人	自営業	40代	男性	ゼロシナリオに賛成 但し、ゼロシナリオを実現する方策については、原発ゼロを本当に望む有識者を含め、再検討をお願い致します。	核燃料サイクルの実現が計画通りに進んでいない現状を踏まえると、今以上に核廃棄物を増やすことは次世代への負担が重く許容できない為。 また、15シナリオでは2030年までの方向性しか示せず、もしも2030年を超えて原発依存15パーセントのままである場合、恐らく原発の新設も必要でしょう。このシナリオでは未来永劫、原発ゼロにはしないことが前提と思えますが、それは私達の選ぶべき未来では無いと考えます。 但し、化石燃料依存を強めた場合のエネルギー安全保障（ホルムズ海峡封鎖の場合等）をどう考えるか、また、これまでの反省と分析含めて核燃料サイクルの研究を継続するのか諦めるのか、など、エネルギー政策を考える上で前提になる事項を先に納得いくまで議論しないことには、結局、今回の議論の結末は結論先延ばしにしかならないと思います（そのために用意されたものが15シナリオと認識しています）。今回のシナリオを議論するうえで前提になる以上のような項目を、国民も納得するバネラーを選んで、公開の場で議論することはできないものでしょうか。 今が分岐点です。結論持ち越しにせず、頑張って進めましょう。期待しています。
9422	個人	学生	10代以下	女性	(3)20～25 シナリオを支持します	●再生可能エネルギーへも過度な依存は、将来の日本に禍根を残します。 ●化石燃料への依存も、輸入リスク、温暖化リスクを考えると禍根を残します。 ●したがって、原子力発電所の安全性をより高めることで、原子力発電に頼るべきです。 ●質問 民主党政権の成長戦略2%と今回の成長率1%の差はなんですか？ わざと経済を停滞させるためのエネルギー政策を策定するのですか？
9423	個人	自営業	50代	女性	国は東電や企業との癒着を認め、ただちに原発廃炉にむけて行動してほしい! 付け焼刃的な目先の作業を「ほぼ収束した」などと、国民に嘘をつくのもやめてください。	理由は　危険をかくしながら なおも危険な世界をつくり続けてる国家の軌道修正のため。 隠蔽体質の国づくりはもはや国民には通用しません。 国民のいのちを大切にしない国家はいずれ滅びます。 私は一国民として意見します。 軌道修正の第一歩として　まずは原発を廃炉にむけて止めてください!
9424	個人	自営業	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」を全速力で進める。 原発ゼロは2012年の秋から始める。	この夏を現状でやり切れれば、ゼロシナリオは秋からでも始められる。今すぐゼロシナリオを全速力で進めるべきである。 残念ながらゼロであってもあらゆる事故による放射能拡散のリスクは存在してしまう。 しかし、これをゼロ以外で進めるということは放射能拡散のリスクは飛大に拡大する。 原発安全神話は嘘であった。もう2度と同じ過ちは繰り返してはならない。 ゼロ以外のシナリオは最悪事故が起こった場合の想定があまりになさすぎる。 再び事故が起これば日本の存在は世界に対して加害者となり、昨年のように同情は得られない。

9425	個人	家事専業	50代	女性	2012年稼働ゼロを維持してください。2013年稼働ゼロ、2030年まで毎年稼働ゼロにしてください。環境汚染との闘いに国の資産や力を結集することが、急務だと思います。稼働させる余裕はありません。	原発を一基を再稼働させないでください。すでに北太平洋に汚染が拡散し、この後何百年もこの異常事態のもと暮らさなくてはなりません。すべての資本を、その闘いにつぎ込んで下さい。拡散し、汚された海洋、国土、人体、それらを回復するための新技術開発、積極的な放御対策、地球規模の取り組みを、元凶である日本がとりくまなくてはなりません。いまさら、原発を稼働させて、あらたに核廃棄物を増やすなど、もう時間的余裕はもう残されているとは考えられません。いますぐ原子力政策の方向転換をし、稼働ゼロを維持し、汚染との闘いに国の資産や力を結集させてください。急務だと思います。どうぞ官僚のみなさん、目を覚まして下さい。よろしくお願いいたします。 原発が一基もなくとも電力供給に問題がないことは、国民みんな知っています。
9426	個人	学生	20代	男性	基本は原発依存度は15%（15シナリオ）で、年寄りにも子どもにも頼らず現役世代の負担でゼロシナリオ並のクリーンエネルギー推進を行い、将来的にはさらに火力・原子力への依存度を下げるべきだ。	エネルギーの技術革新をあと18年で成し遂げるのは難しいと思うし、火力発電の増加も理論燃料の残りや国際的値上がりで持続性がないし安定性に欠ける。ゆえにゼロシナリオは無理。 廃材処理費用と廃炉費用が莫大な原発の新設はコスト面からあり得ず、廃炉基準の40年を越えた原発の稼働維持もコストに見合わない。よって25シナリオも無理。 残りは15シナリオのみ。 現存原発の廃炉までのシナリオ通りに稼働して原発依存度が減ってゆく。 地球が長い年月をかけてためゆんだ化石エネルギー（ガス・原発燃料を含む）の消費ではなく、現在流入し続けている太陽エネルギーの供給を元にしたエネルギー変換で生活していくのがいいと思う。 年寄りはもう何もする気がないみたいだし、国も金持ちからお金を取ろうとはしない。 中間層対象の増税で、現役世代（20代）の犠牲により、過去の負の遺産をできるだけ減らして、将来の中間層より下の家計の子どもたちにとっていい世界になるようにしたい。
9427	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発割合は0。安全、費用今後原発推進はありえない。廃炉、補償金、福島原発維持、再処理、交付金全て費用と考えれば原発が実は最もコスト高。	高濃度放射性物質の取り扱い方も技術的に確立出来ていない今の技術、格納容器内のハナやうんた核燃料物質の処理方法などこれから開発するなど原書が逆。そういう技術を確立してから原発を利用すべき。毎週金曜日、官邸の周りに集う民衆の反原発の声を聞いて欲しい。国民の直接投票でそれらの方法を決めさせてほしい。 首相の責任など、次の選挙までの期間限定で何の責任にもなりません。次の選挙で判断は下ると思うが。 これからは再生可能エネ、電力自由化、送電網拡充などの方に予算を掛けるべき。国民は原子力を廃止するためなら少々の電気代UPは計画停電などの不自由さも理解すると思う。それらを首相が声を大にしてこれから原発を廃止する社会に持っていくというリーダーシップを発揮すれば、国民の理解は得られるはず。
9428	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発利用0パーセントを強く希望します。	2030年と言わず今すぐ脱原発をするべきです。 21世紀の今なお人間は原子力をコントロールできずにいます。それは誰もが知るゆるぎない事実であり、今すぐに解決するような簡単な問題ではない事も周知の事実です。 国や電力会社は原発の安全性を盛んにアピールしますが、ではなぜ福島の事故は起きたのでしょうか？なぜ今も事故は解決していないのでしょうか？そして、なぜ今も福島の方達は避難生活を続けているのでしょうか？ 私たちは気づいてしまいました。自分たちの生活は決して安全の上に成り立っていないことを。しかし、今後安全な暮らしを取り戻す事ができる事も知りました。 日本の世界の英知を結集しても止める事ができない福島の原子力発電所。これを無視して福島の方達の苦しみに目をつぶって今後原発を推進していくことは日本国民として、人間として許す事はできません。 脱原発する事により、私たちの生活も大きく変化する事でしょう。でも、そこに安全が、安心があるのであれば協力を惜しみません。 日本から世界を変えていきましょう。勤勉で我慢強く、誠実な日本人なら必ずできるはずだし、そう信じています。どうかお願いします。クリーンな生活を。未来に誇れる決断を。脱原発、強く心から希望します。
9429	個人	その他	50代	男性	原発ゼロシナリオを強く望みます。2030年といわずに、このシナリオをできるだけ早く実現すべきだと思います。	原発を運転開始から40年で廃炉にするという原則の例外を認めず、また40年以前でも危険な原発については再稼働せず廃炉をすすめていく、そして風力や太陽光などの再生可能エネルギーの比重を高めていけば、原発ゼロは可能です。
9430	個人	家事専業	60代	女性	原発は安心、安全、クリーンでは無い事が証明された福島の事故。あれが有って国内の海岸沿いに60基近い原発の存在を知りました。事故が起きても起きなくても生身の人間が被曝。燃料棒の危険性を熟慮したらNOです	国策としては頑次な崇し的に稼働させる気ですよね？官邸前の声が聞こえませんか？最近土浦の親戚の女性がリンパ癌の発病後数ヵ月で亡くなりました。健康な方だったのにです。そこの60代のお嫁さんも癌に成りました。原因不明の関節痛でも入院中です。東海原子力発電所が近くにありますが、多分に福島原発からの蒸釣の放射能を多量に浴びたり吸い込んだり飲み水で摂取したのだろうと思えます。しかし国は因果関係など有り得ないと言うのは解って居ます。でもこれが現実に起き始めている放射能の実害です。今年に成り芸能人や著名人の心臓疾患や癌での悲報が急増して居ます。国が守るべきは、日本国民の命です。原発のプラント企業では有りません。水や田畑や海迄が汚染されたら、日本のあらゆる産業品は輸出出来なくなります。目を覚まして下さい。代替えエネルギー源を開発して世界に売り込めば何とか地球も生き返ると思います。知恵が有るのが人間なのですからね。
9431	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力は事故リスクと廃棄物の将来リスクが大きすぎるのでゼロシナリオにして、それを前提に社会・経済システムを再構成していくべき	福島原発事故では風向きや事故の進展のしかたによっては、首都圏全体が避難して、長期にわたって土地利用ができなくなる事態もあり得た。また、放射性廃棄物処理は遠い未来にまでリスクを押しつけることだし、そのリスクを減らせるような安定した岩盤は日本にはない。原子力のメリットは主として現世代・都市生活者・中流以上が受け、デメリットは子孫・過疎地・下流の人々が受ける構造であり、それは倫理的でない。原子力をゼロにするシナリオは経済的・社会的痛みは伴うが、それは時間的・地理的な公正さを確保するには必要なものだし、数十年以上のタイムスケールで見れば、日本の経済構造の転換を促し、持続可能な社会をつくる上で「よりよい選択」ではないか。
9432	個人	家事専業	40代	女性	原発0%　にすぐにでもしてほしいです。 原発政策は、エネルギー問題でも環境問題でも経済問題でもなく、国民の「いのち」の問題です。そのことをどうか肝に銘じてください。	原発0%　にすぐにでもしてほしいです。 「2030年までに」という但し書きがありますが、これはなぜでしょうか？　本来なら「いますぐ原発を0%に」という選択肢があっていいのでは。2030年までは福島原発を襲ったような大地震や津波が来ないという何か確かな根拠でもあるのですか？　原発政策は、エネルギー問題でも環境問題でも経済問題でもなく、国民の「いのち」の問題です。そのことをどうか肝に銘じてください。 理由は　こちらに記している通りです。 http://www.greenpeace.org/japan/ja/library/publication/20110912/
9433	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発0%を求めます。	原発0%を求める理由： 福島と同様の事故が起こる可能性が0%でないのなら、リスクを負いたくない。 意見： 原発0%にした場合の経済的負担と、事故が起こった場合の経済的・精神的負担を比較した場合、前者（原発0%）のほうが許容出来る。
9434	個人	家事専業	30代	女性	2030年における日本の原子力発電依存度0%を選択します。 2030年という期限など設けず、即時全面停止にしてください。	大飯が再稼働してからも何かしらのトラブルが出ています。 福島の事故が起こる前から原子力発電による核廃棄物の処分にはっきりとしためどなど立っていなかったはずです。 その上で、福島の原発事故が起き人々を苦しめ、自然界を汚してしまいました。 これから福島の原発事故で吐き出された放射性物質による生物への影響も出てくるでしょう。 このような本来人がコントロールし切れないものを使い続けることに強く反対します。 生命にとって危険なものを生み出し、今現在の子供たちや次世代の人々に処理を押し付けるような発電方法は即廃止すべきです。 その為に節電が厳しくなり、現在の電気を湯水のように使う生活・経済スタイルができなくなっても構いません。 ただ、原発がなくても電気は足りているのは隠しようがないと思いますが。 大飯3号機がフル稼働した途端、火力発電を8基もとめたのはなぜですか。 足りなかったのではないですか。 国と電力会社自身が、原発がなくても電気は足りていることを証明していると思います。 本来自然を尊ぶ日本として、今までのエネルギー政策の在り方を根本から転換し、 自然に寄り添い足るを知るエネルギーの在り方を国の政策として真剣に考えてほしいと思います。 国民はその準備がすでにできていると思います。 どうか、「経済」でなく「命」を大切にする真に責任のある政治をしてください。
9435	個人	その他	50代	女性	原発再稼動および原発の存在自体を否定します。	すべての原発を即時廃炉にするべきです。免震構造もない、フィルターもついていない、核廃棄物の処理方法も確立されていない原子力発電というものを動かす政府の方針、国の国民に対する責任に大きな疑問を持っています。まず東京電力という会社の体質に問題があることがはっきりした今、破たん処理をして民間企業が自由に参入できるシステムを整えることがこれからの日本によって、雇用を生み出し経済の回復に向かわせることくらい、わたしよりずっと頭のいいはずのこの文章を読んでいらっしゃる方にはわかるはずです。わたしたちは放射能におびえながら暮らしたくない。日本という国を守りたい。こんな意見は間違っていると思いますか？ わたしは広島被爆者二世です。放射能の影響が次世代にも続くことを自身の体をもって証明しています。若くして2度の癌にかかり苦しい年月を過ごしてきました。もちろん被爆者一世である父も同じです。65年たった今でも苦しんでいる人たちがたくさんいることをご存知でしょうか。 人間として、そして国民の幸せに貢献する仕事をしている立場のものとして、原点に戻って考えてください。パブコメを形だけ求めてもそれが反映されないのならやめてしまったほうがよいです。わたしたちは表に出される情報をもう信じていません。国民の目と耳を悪魔して、みなさんに「考える力」「感じる力」を持つことを強く期待します。 エネルギーの消費量を増やすことが経済の成長と結びつく時代は終わっています。国民は電力の消費を減らすことに協力するつもりでいます。原発がなければ電力が足りないというまやかしはもう通りません。ここで大きな変換に向かう方針を政府がとるのならまだ信頼を取り戻す可能性はあるはずです。手遅れにならないうちに真剣に検討なさるべきでしょう。
9436	個人	無職	60代	男性	原発はゼロにするべき	安全を規定する体制が不備 政治家が再稼働をきめるのは早すぎる。科学的・合理的な科学者による安全確認が必要。今の段階ではその安全確認を国民に説明できていない。 核廃棄物を将来どのように処理しようとしているのかも国民に説明していない現状・一時処分場を巡るで問題も解決していない中で、原発は稼働するべきでない。
9437	個人	会社員・公務員	30代	男性	一度事故が起きれば広大な領土を喪失してしまい長期に渡って低線量被爆を生態系に強いりその影響が未知であることを鑑みれば即時全炉廃炉にすべきであるが現実的に2030年ゼロシナリオがベターである。	まず原発の稼動の前提条件になる原子炉立地審査指針に違反しています。『大きな事故の誘因となるような事象が過去において無かった事はもちろんであるが、将来においてもあるとは考えられないこと。また災害を拡大するような事象も少ないこと』が原則的に必要だと明記している。ところが保安院は日本中の原発に大津波という大災害と、それによる全電源喪失という大事故を想定しうと指示した。これは完全な自己矛盾である。日本列島は原発の立地条件を満たさない事を保安院自らが示したのだから、全原発を即時廃止すべきである。また原発は炭酸ガスを出さないというけれど、熱効率が30%くらいで熱の7割は海に捨てて海水を温めている。生態系や環境に影響を与えていることだろう。火力は炭酸ガスを出すから地球を温暖化すると刷りこめられているがIPCCのデータに捏造があったという事実。一昨年の夏は猛暑だった、温暖化しているのならどうして昨年の夏はもっと猛暑にならなかったのか？今年の冬がどうして観測史上記録的な積雪量だったのか？過去の歴史を見ても地球の温度は一定であったためしがない。縄文時代の住居跡である三内丸山遺跡から出てきた春の食べ物をみても。当時の青森県は現代よりも遥かに暖かい気候であったことが知られている。平安時代も今よりも暖かい気候だったようである。別に自動車が走って炭酸ガスを撒き散らしていたわけでもないのです。実は、地球の気温がどうして暖かくなったり冷たくなるのかはよく分かっていなくて炭酸ガスの発生量だけで説明できるような単純でもないのです。もっと大きなたとえば太陽活動の周期などに連動しているとも言われています。この点をもう一度議論して欲しいものであります。そうはいっても急には蛇を切れないだろうから以下が現実的だろう。2030年の目標値は0%にすべきと考えます。危険度の高い原発を早急に廃炉とし、安全を確認したうえで使用できる炉は使用するとしても、高レベル放射性廃棄物の処理法が開発されておらず、かつ適切な処理場所が日本にはほとんどないことを考慮すると20年間の原発の寿命を迎えるものから廃炉とすべきです。2030年の目標値15%等の設定の条件である燃料の再処理は、経済的にも割が合わないことが判明しておりまた原発の維持は高レベル放射性廃棄物を増加させることになります。高レベル放射性廃棄物の処理法は確立していません。フランス式の採用も考えられますが高価なインコネル金属を多量に使用するなど費用がかかり過ぎます。また処分場の条件である「資源が発掘されたことがないこと」「今後資源の発掘の可能性がないこと」ということは、処分場と今後の資源開発がバッティングすることを意味しています。ただでさえ、高レベル放射性廃棄物という負の遺産を子孫に残すことになるのに、子孫の資源開発の可能性を狭めるのでは、子孫に合わせる顔はないでしょう。 これらのことを考えると、2030年における原発依存度の目標値を0%にすることが適当であると結論されます。なお消費者の立場として、原発0にすると値上がりになると言われていますが値上げの前提条件には以下を含むこと。電力会社は発送電分離して、統括原価方式を見直すこと。そして消費者が電力会社を自由に選択できること。電力会社への配慮として原発が廃止になっても負の資産にならないように特例法を設ける。
9438	個人	その他	20代	女性	原発ゼロに期待します。	1歳になったばかりの息子がいます。妊娠中に東日本大震災がおこりました。経済はとっても大事です。経済がまわらなくては私たちは稼ぐことができない。生きていけません。しかし、経済をまわすのは誰でしょうか？人間です。今は赤ちゃん歩きの1歳児ですが、20年たったら社会にいます。今は無理だけど、これから経済・社会を動かしていく子供たちの未来を守らなければいけないのではないでしょうか？この子たちが20歳になったとき、同じように私たちも中・高齢者となります。私達だって歳をとったとき、今と変わらぬ安全な生活を望みます。利権より人権が大事です。経済より命が大事です。自分たちの立場・お金のことばかり考えるな！損得勘定は捨てて、本当の安心安全な社会を作ってください。国民はもう騙されません。多くの人が気づき始めています。今までの様に無関心だった時代はもう終わりです。原発ゼロになるまで、新しい自然エネルギーが広まるまで、日本人が日本人の心を取り戻すため、私達国民は声をあげ続けます！
9439	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発は完全になくしていく方向を希望します。大飯原発の再稼働にも反対です。	核燃料のリサイクルも非現実的である現在、廃棄物の処理方法も決められず先の世代に処理を先送りしたまま原子力を使い続けることは無謀以外の何物でもないと思います。使用済み核燃料の処分や廃棄のためにお金を使い続け、表面的には資産計上することであたかも原子力による発電コストが安いかのように世間を欺きつつ電気会社が利益をあげることは短絡的で将来のことを一切考えていないです。将来の見通しのないものにお金をかけるなら、そのお金で一刻も早く再生可能エネルギーにシフトしてください。 昨夏から、今年の夏には原発が止まることがわかっていたのに、1年間そういう方向への進歩が見られなかったのはどうしてでしょう。 夏になってから　電気が不足だぞ、原発動かすぞと、世間を脅かして原発を再稼働、なしくずし的に元へ戻して原子力村が得をしようとしているとしか見えません。大飯原発には安全に必要な設備もまだ不足しているではありませんか。 お願いですから、ちゃんと日本国民の生命安全と将来を考えて、エネルギー政策を決定してください。
9440	個人	その他	40代	男性	【ゼロシナリオ】を支持します。	原子力発電だけがエネルギーではありません。 政府は国家・国民の安全を守る義務があります。 ゆえに、万が一の事故が起きた場合、国家・国民に多大な犠牲を強いる、原子力発電をいつまでも続けるべきではありません。 地球温暖化問題解決への貢献・コストの抑制等々、議論すべき多くの問題を抱えているが、それらは常に議論するべき問題で、【ゼロシナリオ】を選択した場合のみ議論される問題でありません。 お願いですから、ちゃんと日本国民の生命安全と将来を考えて、エネルギー政策を決定してください。
9441	個人	パート・アルバイト	40代	女性	今後の日本のエネルギー政策について。	こんにちは。熊本在住の4人の子どもを持つ主婦です。是非お願いがあります。私達のこの島々にいつまでも人が暮らせるように、豊かな自然の恵みを享受し、安心して子ども達、その先の人々が生きる事が出来るよう、原発を廃炉にしてください。たとえ経済が発展しても、仕事ができても、人が安心して生きる環境が無くては全く意味がありません。切に願います、原発というエネルギーの選択肢を私は選びません。よろしくお願いします。
9442	個人	会社員・公務員	50代	男性	安全なエネルギーへの切り換えを国家事業として推進し、段階的に原子力発電を廃止していくべきと考えます。	原子力発電所に対する国民の不安を解消し、国の方針を決定していく上で、このような場所を設けた政府の方針を評価します。大変だとは思いますがひとつひとつ目を通し、民意を集約した方針を示していくことを強く望みます。単なるガス抜きを狙ったものでは無いと信じます。 まずはじめに、それほど遠くない将来に原子力発電を全て廃止することを日本国として正式に決定し発表するべきです。日本だけではなく、世界が新しいエネルギーを目指すこと、その方向に向かうために イニシアチブを取ること、未来に向けて最良の選択をいするべきです。100年前にいまの現状を誰も予測できなかったけれど、いま100年あとのことを考えることは大切なことです。 次に、現状を国民に説明し、情報をすべて公開することが重要です。原子力発電所を稼働しないことで、年間3兆円の燃料費がかかるということが言われていますが、以前との比較で幾ら増えたのかという情報は見つかりません。（3億が3兆になったのと、2兆が3兆になったのとでは意味合いが違うように思います。） もし電力供給の他に原子力発電を維持しなければならない理由があるのなら、それも議論の場にのせ、国民が理解できるように説明をしてください。例えば、安全保障上の理由で原子力開発と技術力の維持が必須であるなら、反発が大きくても説明する必要があります。 もちろん私は、核兵器のみならず全ての兵器が国家間の争いに使われ人命が失われることを何よりも否定しますが、それでも世界から簡単には争いはなくなりません。多くの国の軍隊が実際の戦闘よりも抑止力として機能し、バランスを保っていることは事実です。その頂点に残念ながら核保有国の抑止力が存在します。そして、次のレベルとして原子力とロケットの技術力を保有する国の存在が結果的に抑止力となっていることもまた事実だと思います。決して保有する意思が無く、使用することなど有り得ないが、可能性としての国力を示すことで潜在的な抑止力となる、そのことを意図して原子力開発を進めてきたのもまたひとつの事実ではないでしょうか。 エネルギーの転換を進めていくことは、安全保障に対する政策と関わりがある、即時撤退をすることで安全保障上のランスが崩れ、結果として無用な紛争が起きる可能性が否定できない、政治を司る立場として簡単に直ちに判断ができない、という事がひとつの事実としてあるのなら、その議論を避けるべきではないのです。周辺国の反発は避けられないかもしれません。 しかし、ここで今だからこそエネルギーのあり方を変えることが世界のあり方を変えるのだということを国の考えとして示し、世界は変わらなければならないということを示す負い機会ではないかと考えます。 核抑止力のバランスに支えられた世界はいつか破綻します。原子力発電はいつかまだどこかで重大な事故が発生する危険があります。後退ではなく新しいエネルギーに向けて前進する、理想ではなく、そのことが世界の未来に取って重要であるということを、いまこそ明確に発言するときと考えます。

9443	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	ゼロシナリオを。それ以外に選択肢はありません。	地球上に存在する、あらゆる生命を守るため。 一部の人間の利益だけを優先するために、 必要ないものを続ける意味はありません。 どうか国民の声を聞いて、都合の悪いことには蓋をしないで下さい。 時代は変わってきています。 情報はありとあらゆる所から漏れています。 いつまでも隠し通せる、そんな間違った道理は通用しません。 何が本当に大切なのか、しっかり目を開き、 耳を澄まし、決断して頂きたいです。 どうかよろしくお願い致します。 これから産まれてくる命の為に。 「今」存在しているすべての命のために。 これを読まれているあなたのためにも。
9444	個人	会社員・公務員	20代	男性	ゼロシナリオは温室効果ガス排出量削減の観点からさほど魅力的ではなく世論状況から現在の電力需給を支えるのに不可避である過渡的な原子力利用をも困難にする誤ったメッセージを与える可能性があると感じる。	2030年原子力ゼロシナリオは温室効果ガス排出量削減の観点からさほど魅力的ではなく福島事故以降の世論状況から緩やかな原子力依存度の低減ではなく現在の電力需給を支えるのに不可避である過渡的な原子力利用をも困難にする誤ったメッセージを与える可能性があると感じる。
9445	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオにするべき	福島第一原発の事故は、津波での電源喪失ではなく、地震の揺れにより、既に電源は喪失されていたようです。これは、人災であり、そんなに大きな津波はこない、そんな大きな地震もこない。だから原発は安全だ。と推進派だけで考えているから、こんなことになったのではないでしょうか。 反対派の意見は排除され、原発が52基も全国にあることは可笑しいと思う。 もっと自然エネルギーを考え推進（安全・安心な発電）を考えるべきではないでしょうか。 原発で使わなくなった燃料（プルトニウム）は、約25万年もの長い期間放射能を出し続ける。最終処分処理も出来ない状況でこれ以上、原発を稼動することはいけない。 だからすぐゼロとはならなくても、なるべく原発の稼動は最低限とし、廃炉にするべき。 大飯原発の下には、活断層があり、それがどうして安全と言えるか。本当に理解に苦しむ。 福島の原発事故が、違う原発で起こらないとも限らない。 もし起きたとしたら、日本はおしまいだと思う。 自分の保身だけに走る政治家ではなく、国民の生活を守って欲しい。 （国民の生活をが第一は、まったく期待していません） 野田首相頑張ってください。
9446	個人	自営業	30代	男性	「原子力」を完全に制御する技術が確立するまで、電源の選択肢に「原発」を候補に入れてはいけない。原発は廃炉が望ましいが、暫定的に「停止状態」を維持し、燃料の生産も止める。今の人類の技術力不足は致命的。	有識者の方々は原発反対派の人に向かって「感情的になるな」とおっしゃいます。確かにその通りです。しかし、それは賛成派の人にも同じことが言えます。推測・理想論といったものは、少なからず感情が介入します。一つ一つ、確かなことを積み重ねて答えを出してください。たとえば、(1)今現在原発があり動いている。(2)今の経済力を維持するには電力の安定供給は不可欠である。(3)原子力を完全に制御できる技術力を今の人類は持っていない。(4)日本は地震国であり、想定外の大きな地震・津波が起こり得る。(5)福島の事故では何万人もの人が生活を奪われ、広大な国土が数十年単位で使えなくなった。(6)テロの標的にされると言われている。などは確かなことと言えると思います。 それを踏まえて、「今の経済力・利便性を維持・向上する必要性」と「(5)の様な事態が別の地域にも生じ得るリスク」と「地球温暖化化対策」と「国際社会との協調」と「子々孫々への配慮」を議論してください。 ここは個人の意見を発信できる場ですので、最後に私見を書かせていただきます。全人類は「原子力」からいったん手を引く必要があります。「研究開発」は否定しませんが「実用」は受け入れ難いです。日本は被爆国として、原発事故を起こした張本人として、全人類の先頭に立って「原子力」の一時放棄に動くべきです。したがって、「原子力による電力」はゼロ「0」です。しばらくは維持しながら可能性を探るかいう「15」は、どちらにしてもあり得ません。今の政治と同じで、なんでも棚上げして様子うかがいなんて最低の決断です。というよりも「決断」になっていません。all or nothingの判断が必要です。
9447	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発はあくまでもつなぎの電源であり、本命は再生可能エネルギーの開発、普及。しかし、再生可能エネルギーに関する情報が少なすぎる。様々な角度から情報を提供することで大幅に前倒しを願いたい。	まず原発は、化石燃料の一種でありあくまでもつなぎのエネルギー。一部の有識者は日本が原発を捨てると国際競争力が大きく落ちるという。そこで、以下の視点からの検討を至急行い国民に開示してもらいたい。 1．原発の放棄による経済面のマイナスと再生可能エネルギーの開発輸出による経済面のプラスを10年単位で100年間。 2．原発は中国で増やすあるいは日本の周辺の国で増やすという見解があるが、もし、その国で爆発があった場合、日本に対する核の影響評価がどうなるか、至急検討してもらいたい。 その国の原発の運営に日本人や日本企業がかかわっていたら、それらの人々は日本でどのような評価を受けるか。 3．分散型エネルギーの一つにごみ発電がある。ごみの中には燃える温度が高いプラスチックもあり、現在リサイクルが中途半端なため、これを見直し、家庭から排出するプラスチックのほとんどは発電のための燃料に回すべき。 4．原発を放棄した場合に予想される一番厳しい生活のイメージを検討し、国民に開示して欲しい。孫・子のため今の世代がどこまで耐えしのぶか、そうした議論も必要。 5.再生可能エネルギーでドイツを追い越し、世界で圧倒的ナンバー1になるための戦略を組立、国民に知らせてほしい。
9448	個人	会社員・公務員	20代	男性	「原発ゼロシナリオ」を希望します。	1．廃棄物処理の問題 それぞれの放射性廃棄物処理に数十年かかるため、放射線漏れのリスクを抱え続けることになる。また、処理後の廃棄物を地層に埋めてごまかしていく限り、地球上に廃棄物を増加させ続けることになり、いつかは溢れだして破綻する。 2．安全の問題 地震・津波の可能性は日本から消えることはなく、かつ、100%の制御安全というものは工学上は存在しない。自然災害的・工学的それぞれのリスクの巨大さを考えると、もしコスト・発電効率などのメリットがあるとしても、リスクに見合うだけのメリットには絶対にならない。 3．自然エネルギー発電により代替可能 仮に現状はコスト高になっているとしても、風力、太陽光、地熱などの自然エネルギー発電の技術開発および普及をさらに進めていくことで、日本全体の電力を持続的にまかなえる状態にできる。原子力安全委員会や、その他、原子力発電についての議論にかけている多くの知的リソースを、自然エネルギー発電を普及できるシナリオへの議論にかければ、すぐにでも持続的なシナリオを描くことができるはずである。
9449	個人	自営業	50代	女性	環境を汚さないエコなエネルギーを日本の技術力を持ってすれば、すぐにでも実現できるはず。日本の生きる道はここにあり。だと思います。 人間がコントロール出来ない、不の遺産、原発は直ちに廃止すべき	原発を推進したい方に心からお伺いしたい。 ホントに、人類の未来にとって必要だと思って推進しているのか？ ほんとは、自分の欲にまみれているのではないのでしょうか？ 地球の未来がかかっています。目先の欲に惑わされず、大きな視点を持って、 世界をリード出来る日本であってください。 こころよりお願いします。
9450	個人	法人等	40代	女性	政府のエネルギー政策において、原発の再稼働ならびに原子力を利用しての発電に反対する。	私はおそらくみなさんと同じように、原発の詳しいメカニズム等についての知識は持っていない。しかし危険であるということは充分わかった。国民ではあるが政府に命を預けてはいない。危険な冒険につきあいたくはない。
9451	個人	その他	50代	男性	原発ゼロを目指すべき。原発の運転は、周辺住民が安全や健康を脅かされることなく暮らす権利＝基本的人権を侵害するので、損得や利害関係以前に、許されない。	「原発に完全な安全はない」とすれば、コストの議論以前に、周辺住民の命や健康、財産等の基本的人権を脅かしてまで発電事業を行う営業の自由、権利が認められるのか？ 一般的には「公益のための受忍限度」ということがあるとしても、原発事故の被害は受忍限度を遙かに超えている。 コストや経済より「基本的人権」が最優先。 原発ゼロで必要な電力を賄うことは、省エネや再エネ、蓄電池で技術的には可能。ただ、コストが高いだけ。 原発ゼロを前提に、いかに低コスト、環境負荷が小さいエネルギー社会を構築していくかに頭や お金を使うべき。
9452	個人	会社員・公務員	50代	男性	ひとたび暴走が始まると人間の手で処置できないレベルにある原発の設置、稼働は時期尚早と考えます。	1．設置場所に対する疑問…原発はリスクが高いとの考えが電力会社、官僚、政府関係者自身の根底にあると推察する。何故なら、現在の原発は事故が起きても大都市部への影響が無い、大都市圏から遠く離れた場所に設置されている。真に原発が安全と考えるなら国会の隣、東電（電力会社）本社の隣に設置する事が出来ます。東京湾に原発が無いのは作る側の根底に事故が起きたら首都機能が麻痺し国策的に問題があると考えがあるからであり、危険なものは大都市から遠い場所に設置するのが安心との考えが透けて見える。 2．原発コントロール技術に関する疑問…一度、事故が発生しき出しになった核燃料が臨界状態となった時のコントロール技術が確立されていない。かなりの時間を掛ければ密封等の対策が打てるのであろうが、それまでに大量の放射性物質が大気中に放出される。大量に放出された放射性物質による健康被害と数十キロの範囲で人間が入れない地域の発生、対策活動に携わる人間にも何らかの犠牲を強いられるものが出る可能性が極めて高い。原発についても、火事が起きた時に消火器で速やかに消化できるレベルの対応力が可能となった時点で、原発設置について検討するべきと考える。 3．福島第1原発に関する対応への疑問…今回の東日本大震災における福島第1原発の事故が津波だけの原因か、地震の揺れによるものかが明確に検証がされていない。東電（電力会社）サイドは津波が原因として他の要因に対して目をつぶり、真の原因を見ようとしない。上記以外にも事故を起こした当事者としての責任の取り方に真摯な対応が見られない。自分は悪くないと考えている人たちが引き続き事業を継続することに大きな疑問を感じる。
9453	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年に原発ゼロを希望します。2030年とは言わず、経済に大打撃を与えない範囲で、できるだけ早く、原発ゼロを実現すべきです。	チェルノブイリや福島の事故により、原子力という途方もない技術を人類が完全にコントロールすることは困難であることが証明されました。近年では電力のかなりの割合を原発に依存していたため、全原発の即時廃炉は現実的ではないかも知れません。しかし、可能な限り速やかに自然エネルギーによる発電を増やすことで原発依存を脱し、今後10年程度で全原発を廃炉にすることを目指すべきと考えます。
9454	個人	会社員・公務員	40代	女性	脱原発を望みます。ぜったい脱原発。	わたしの母の田舎はいわき市です。 高校のときにチェルノブイリ事故があり、その後、その事故に係る映画を社会人になってからみました。そして世界の他の国でも、反対活動が起きていることを知りました。 わたしはなぜ福島にそんな怖い原発がこんなにあるのか？？と親戚に聞いたことがあります。 その答えは、あなたたち首都圏の人たちのための電気を作っている、原発じゃないと足りないという現実、福島の人の電気ではないんだよ、でも日本の中心、首都圏で電気が足りたいと日本は困るし、〇〇ちゃんたちが困るなら、どこかで電気を作らないと仕方ない、だから誰もNOとはいいズライでしょ？だから自然災害など何かあるたびに、不安な日々だ、、とおっしゃってました。 わたしはとてもショックでした。そんなことも知らずにここまでのほほんと生きてきたことを。 そしてその不安が列をなして一気に福島を覆った。わたしは許せない。これは人災だから。 人災だから、誰かが責任をとらなきゃいけない。法律がどうのこうのではない。 人間として、安全だ、といって論したり、施工した人たちは、責任を取るのが筋だ。 政治家も、官僚も、東電も、最初から最後まで関わったトップの人の責任。 いつものなーなー で処理する次元の話ではない。 そもそも、このごに及んで、しっかり国民に説明できないようなものを責任もとらず、進めてしまったことが同じ国民として許しがたい。国民の健康・命を脇において、経済の衰退を話しに挙げる専門家やそのような人たちに、小ささを感じます。 ここが解決しないのに、再稼動したことで、さらに脱原発な感情は高まりました。 日本人は広島と長崎で原爆を受けた国です。 とにかく自分たちで処理できないものは、恐ろしいリスクのあるものを生み出すような 原発に触れるべきではなかった。 今の日本人なら、利口な日本人なら、いくらでも代替案があるはず。 世界中の人が望んでいるクリーンで安心なエネルギーを開発し、また世界に還元できるちゃんすでもある。ビジネスチャンスです。 国営から民営になったNTT、JR、東電などの電気会社とそーと一お利口官僚、あまったれの政治家のせいでこの国は官僚制社会主義国家に陥ってしまった。 いまここで日本国民に平和と健康を返還しないで、いつするのだろうか。
9455	個人	家事専業	30代	女性	(1)ゼロシナリオ　の選択を。	福島第一原発より、約60km地点に住んでいます。 7歳・4歳、お腹の中に10ヶ月の子供を抱える妊婦で、主婦です。 事故の直接被害者の立場として、原発は到底うけいれられないものであることを広く国民に表明しなければならないとの責任感で、初めてパブリックコメントに参加しました。 今回の原発事故が人災であるにもかかわらず、政府・国・東電の責任の所在が不明で誰もが無責任である、また一旦事故がおきてしまえば、誰も責任など取りようがもない、取り返しがつかない事態になることを福島県民は知っています。この辛酸は、住んでいる者にしかわかりえません。 除染は不可能です。それは移染です。自然豊かな福島の大地をはげたか山になどできません。それは大地に根ざし土着して生業としてきた農家の暮らしが漁業者の暮らしがあるからです。完全な除染など、ありえません。除染で復興などと言う言葉はまやかしです。 除染された家屋のなかでさえ、0.3μあります。屋外は、放射線管理区域0.6μこえる場所はざらにあります。土の上は、簡単に2μを超える場所だってざらにあります。 子供達に屋外で遊ぶな！というのは、拷問に等しいのです。 汚染の核種も、セシウムとヨウ素だけです。プルトニウムやトリチウムなど他の核種は、検査されていませんので実際に何が起こっているかがわかりません。そんな環境の中で幼い子供が暮らしています。 汚染実態を知りながら、官僚も東電も議員も安全な土地にいて（霞ヶ関にいて）、福島県民を見捨て、事故の原因も分からない、刑事罰もない、なんの反省もなく原発を稼働するという選択をするなど到底許せません。 なぜなら、また同じ事を繰り返すという選択を政府がしたからです。 二度と、福島県民が味わった辛酸を、未来にわたって、他の国民にあじあわせてはならない。 国民を愚弄しないで欲しい。 国民の命より経済・金が優先するという考え方は間違っています。 必ずその間違った考え方のひずみは、ツケとなってまた日本国を襲うでしょう。 国家の中枢にいる方達には、どんな困難があろうとも露となして、日本の将来のためにゼロシナリオを選択して欲しいです。
9456	個人	会社員・公務員	50代	女性	今回のエネルギー環境に関する選択肢ほどれも不十分で適当な選択肢がありません。第4の選択肢を模索してください。	今回提案されたどの選択肢も、現在の原発の再稼働を停止するものではなく、少なくとも後20年近く原発をこのまま続けていくものであると言うことに強い不安を覚えます。 核と人間の共存は不可能であることが今回の福島原発事故ではっきりとしたわけで、このまま核のゴミを増やし続け、事故の恐怖におびえて過ごすことが子どもたちの未来にとっても良いわけがありません。 今必要なことは、自然エネルギーなどの大幅導入で、地球温暖化防止にも配慮したエネルギー政策を早急に進めることだと思います。 それまでの間は、可能な限りの節電などで乗り切っていく方向が望ましいと思います。電気に頼る生活から自然と共に生きる生活に、変えていくことも大切なことだと思います。 いずれにしても危険な原発の再稼働はしないでください。
9457	個人	その他	50代	男性	全国の原発を廃炉。	福一の事故が収束もしていないのに、安全性を無視して再稼働に向かう政治は国民には必要ない。解散総選挙は必ず民意が反映するものと考える。いや必ず自公民、原発を進めてきた議員は落選させる。

9458	個人	自営業	60代	男性	原子力発電は、根本的な限界を最初から併せ持つ、不完全な発電システム 放射線防護の基本は、本質が全部解明されていないことを前提に組み立てられている 上記より原子力発電は即時に停止するべきである	原発反対は突拍子も無く、また福島の事故があったから吹き上がったことではなく、40年近く前から「原子力発電は危険」の提言は既にされて来た。大問題なのは、当時から現在まで政府と財界、電力業界が、そうした提言や研究を一切無視して、経済効率と儲けの構造の温存に費やして来たこと。 核分裂によるエネルギーの取り出しは、最初の段階だけコントローラブルに扱えるものの、以後の燃料体の核分裂はどうにも処理出来ないままで、遮蔽して放置するしか技術は追い付いていない。膨大なエネルギーを扱えないで棄てるしかないのだから。最初の段階でも中性子の飛翔は部分的なコントロールだけで、飛んだ先での反応の全ては判っていない。もっと細かいことを言えば、ガラス固化体を金属で覆う最終状態が永遠に不変では無い、長く続く放射線により、ガラスも金属も脆くなり破壊されてしまうのだから…当然漏れ出す。大深度埋設と言えども、地殻変動の前には脆弱だ。従って、現在地球上にある核物質・核廃棄物は、将来に亘っても、その変化を絶知して補正できる環境下に隔離する以外に無い(いつでも人が手を出せる環境条件に置いておく)、だからこそ次々と発生する核廃棄物は即刻停止させて、これ以上の増加・蓄積を防ぐべきなのだ。 放射線は、人体にどのような影響を与えているかの問題では、ほんの一部しか解明されていない、だから国際的には、可能な限りの低いレベルに押さえること、不明だけども安全を可能な限り確保する…これが基本的な考え。そうは言っても社会生活上、放射線による不利益より有意義な場合もあるので、この場合に限って有益と不利益の天秤操作で指標を示しているに過ぎない。従って、TVに出回る評論家、科学者と云われている人々の大半は、「〇〇以下だから問題ない、安全だ」と断定的な見解を述べるのほどうかと思う。 核分裂、核融合の原子力エネルギーに関する研究は、不必要なものと主張するつもりはない、この研究を存続させるための研究開発炉を含めて全て閉鎖を求めているわけではない。原子力発電を続けないと、国際的には技術が遅れる、経済戦略上で不利になる…このような偽発言には、何の根拠も無い。
9459	個人	その他	40代	女性	2030年時点での原発の割合を0%にする	電力会社は、原発依存ではなく、自然エネルギーを取り入れ、安全でクリーンな地球環境を維持する責任があると思います。 ウランの処理、廃炉に関わる危険やコストなどを、利益事業者としてではなく、地球の住人として考えてほしい。
9460	個人	その他	50代	男性	原発は直ちに廃絶の手続きに入るべきである。	日本は戦争目的においても平和利用目的においても原子力により一般国民に甚大な被害を受けた。 人類、特に日本人は原子力を使うべきではない。 石油、天然ガス、代替えエネルギーは十分にある。 原発は直ちに廃絶の手続きに入るべきである。
9461	個人	学生	10代以下	女性	2030年に原発ゼロを希望します。原発の分を自然エネルギーによる発電にすればいいと思います。	原発事故が起きたら近くに住んでいる人は大変です。また食べ物が汚染されてあぶなくなるからです。
9462	個人	家事専業	40代	女性	2030年に原発ゼロを希望します。	2030年といわず、できるだけ早く原発ゼロの実現を目指すべきだと思います。福島原発で事故が起こり、多くの被害者が出た今、原発が安全であるという保証がありません。そのような原発での発電を国がすすめるべきではありません。
9463	個人	家事専業	40代	女性	新しいエネルギーに転換していきましょう	東北大震災で被災した人のことを考えると、原発からエネルギーを得ることは、終わりにする時期がきていると思います。 天災はいつ、どのようにして起こるかなんて、人間にはわかりません。 それがわかるという人がいるなら、それは自然を侮った、傲慢な態度です。 原子力でさえも、自然から与えられたものであり、人間の功績ではないと思います。 今までの傲慢な態度を改め、自然に感謝しつつ、被災された方へ思いやりを持った考えでいると、自然と脱原発になるでしょう。 新しいエネルギーがないということはありません。 一日も早く、井出治さんのフリーエネルギーを世の中に広げ、新しい生き方を送りたいと思います。
9464	個人	会社員・公務員	20代	女性	日本政府は国内外どちらに向けても、はっきりと脱原発の意向を宣言し、GDPを唯一の豊かさの指針とせず、本当に人類が地球のあらゆる生物と豊かに共存していける未来を創るために、世界を牽引していくべきである。	戦争、貧困問題、環境問題、人種差別、動物虐待、経済問題。 現在現れている、世界の様々な国で抱えるあらゆる問題の全ては、人類がお金という経済活動に重きを置き過ぎ、豊かさをそこに求めたためともいえる。 人類にとって、あらゆる不都合なことをなくすことが目指す生き方だと疑わなくなり、生物として受け入れなければならないこと、死や、自らの体と頭を十分に使って生きていくことから目を背けようとしてきた。 日本はこの大震災を経験し、今まで当たり前に刷り込まれてきた、便利を追求する世の中、本当に自分の手で創り出せるものとそうでないもの、生物として、人間が地球の自然環境と向かい合わなければいけないことに気が付いたはずである。 日本はこのピンチをチャンスに変え、諸外国も同様に抱えている、あらゆる問題を乗り越えていけるような、人間の原点を思い出しつつも新しい生き方や経済システムのモデルを創って行けると思う。 まず日本政府は本当に大多数の国民が強く思い、目指す未来を意見としてきちんと政策に反映し、国内外に向けて強く宣言を出すべきである。 国力を総動員させて循環可能な自然エネルギー開発を進め、原発を廃止し、本当に電気が必要な病院や身体的弱者へ優先的に電力を確保できるシステムを作るべきだ。原発関連で利益を得ていた人たちへは新しいエネルギー事業での雇用確保をし、国内だけでなく海外諸国とも連携して行ってゆく。 お金優先ではなく、ヒューマンパワーで経済循環、被災地及び福島の復興を進めていくべきだ。 そして問題解決が一向に進まず、権力を一カ所に集中させ搾取し合うような政治をなくし、互いに自立し、連携して人間力や環境再生を高めて行ける地域ごとの小さな政府を連立させていく。 「政治家」「官僚」ではなく地域経済のシステム構築リーダーと、戦後を生き抜き日本を再生させてきたお年寄りの知恵を中心に、各地方によっての特色があり、皆が生き生きと暮らせる共同体を創っていければ良いと思う。
9465	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロのシナリオを採用し、地熱、太陽光、風力等の代替え自然エネルギーを以て自然エネルギー先進国を目指して欲しい。	原発事故による放射能漏れは事故に巻き込まれた国民の未来に多大なる負の遺産を残します。福島原発事故で犠牲になった人々の多くが未だに元の生活に戻れないまま苦しんでいる中、事故対策が出来ないままの状態で原発に依存する社会を推進することは許されません。 一部の企業や政府・政党のみが恩恵を得る原発開発につぎ込む莫大な予算構造を廃止し、それを自然代替えエネルギーの開発予算へ転嫁し、より多くの企業や団体がエネルギー開発が出来うる制度を作り、新しいエネルギー政策に取り組んで欲しいと考えます。
9466	個人	会社員・公務員	60代	男性	再生可能エネルギー又は火力発電の比率を増やしつつも、原子力発電も原子力技術の継承及び原子力技術者がリストラに会わない程度は残すべきである。	1．．原発を廃止しても、使用済み核燃料の処置、廃炉にするために原子力技術は必要であると思いますので、原子力技術の継承が必要である。 2．原子力技術者の海外流出に伴う、核拡散のリスク。原発技術と原爆技術は紙一重です。かって、リストラにより、半導体、液晶技術者が韓国に流出しサムソンに日本のメーカは敗れました。原子力技術者の海外流出による核拡散を懸念します。
9467	個人	自営業	50代	男性	ゼロシナリオを支持します。国防上の観点からも原発は危険きわまりないものです。日本の原発は海岸線に建設されています。海からの艦砲射撃、ミサイル、戦闘員による上陸攻撃に弱く防衛は著しく困難です。	とくに日本海側の過疎地に建設された原発は連絡道路も貧弱で容易に封鎖、占拠破壊できます。原発本体を破壊できなくても、周辺の送電線、送電施設等を破壊し、電源喪失の状態に追い込む事で重大事故を引き起こし、放射能汚染をひきおこすことができるでしょう。日本国と国民に重大な脅威となります。実際に攻撃が行われなくても、攻撃する構えを見せるだけである勢力が日本国に譲歩を強いること も可能でしょう。守りにくく危険極まりない原発は早期に廃棄すべきです。一方ソーラーや風力等分散する自然エネルギー施設は攻撃対象としては広範囲すぎます。攻撃されたところで設備が破壊されるだけでそれ以上の被害はありません。国防上の観点からも自然エネルギー、広範に分散する設備へ移行すべきです。
9468	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。 ＜理由＞1、地震国日本での原子力発電は非常に危険。2、使用済み核燃料の問題。 ＜提案＞1、送電網の自由化による、電力の市場自由化。2、再処理の廃止。3、省エネの推進	・「原発ゼロシナリオ」を選択します。 ＜理由＞ 1、地震国日本での原子力発電は非常に危険。福島の事故から分かるように、一度事故が起こるとその土地は二度と使えない。加えて、日本が地震活動期に突入したこともあり、今後現在停止中の原発を再稼動させることは中止すべきであると考える。 2、使用済み核燃料の問題。使用済み核燃料の処理方法（オルキルオト施設のような地中への埋葬も含めて）の議論・調査が極めて稚拙であることに疑問を感じます。政府と電力会社は10万年後の将来に責任をもって議論を進めるべきであるのに、十分な調査が行われないまま処理方法だけが一人歩きするのは、極めて無責任。 ＜提案＞ 1、送電網の自由化による、電力市場の開放。大半の先進国は、送電網を解放し、電力会社を個人が自由に選べるようになっているという現実。日本はなぜひとつの電力会社からしか電力を購入しなくてはならないのか。自然エネルギーに特化した企業を選択させろと訴える国民は非常に多いように思います。自由化し、原子力発電からのエネルギーを少しずつ減らしていくことで、廃炉を目指していただきたい。 2、再処理の廃止。六ヶ所村の度重なる事故から分かるように、再処理は非常に危険。 3、ゼロシナリオのページに書いてある様に、化石燃料の割合が増えると推測されているようだが、省エネ政策を推し進めるとで改善していただきたい。 以上です。
9469	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを支持します。理由は「原子力の安全確保」は事実上不可能だし、再生可能エネルギーへの公的補助金を増やす等の政策があれば、十分実現可能だからです。	ゼロシナリオを支持します。理由は(1)「原子力の安全確保」は事実上不可能だから＝福島原発事故の原因究明も東電の資料提出拒否等でしっかりできていない。しかも事故後1年以上を経過した今でも多くの人々が故郷を離れ、避難生活を余儀なくされている。その復帰のめどもついていない。つけられない。これらのことを勘案すると、そもそも日本で（人間が）原子力を発電に用いることはもはや不可能であり、それを続けることは日本の子ども達の未来を放射能によって奪うことになる。(2)「地球温暖化問題解決への貢献」については、国民の不断の努力で2030年で−23%を達成し、その間の研究や削減努力を生かして、さらに削減の努力を続けていくべきものである。再生可能エネルギーへの公的補助金を増やす等の政策が必要である。(3)「コストの抑制・空洞化防止」については、14の表2にもあるように、15シナリオや25シナリオに比して、月千円から2千円の負担はやむを得ず、そのことはむしろ、現在の国民の低所得化に対する経済政策によって補充しうるものであると考える。
9470	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年時点での原発依存度、ゼロ%とするシナリオを支持します. (理想は即時ゼロ%) 技術的な面はもちろん、運用の面でも適切かつ国民合意を得られる運用を実施するのは困難.	2030年時点での原発依存度、ゼロ%とするシナリオを支持する. (目標としては2030年より更に早期に原発依存度ゼロ%を達成すべきと考える) 理由について下記する. ■維持・推進にあたっての国民的合意形成が困難 ～合意を得る手段がない～ 国策であるならば国民全体の合意を得るべき. 得る手段がないなら、それは国策として推進すべきではない. これほど重要な問題を、『説明したつもり』、『理解を得られたつもり』、で進めては将来に禍根を残す. 大飯原発の再稼動にあたってさえ、政府・行政は国民の説得、合意形成に失敗している. 政府は一方的に合意を得られたとしているが、誰も合意などしていない （本当に合意が得られているのであれば、毎週金曜日にあれほどの数の一般市民が首相官邸前に詰めかけることの説明がつかない） 今後、全国の原発の再稼動、維持、ましてや推進にあたっては、どのように説明するのか？何をもって国民の合意を得たとするのか？目処さえたっていないように見える. ■事故リスクと原発の経済的優位性の比較について ～計算不可能な不安～ 『国民の放射能に対する不安』をリスクとして検討すべきなのは当然だが、これを、経済的な指標で計量すること、あるいは経済的な天秤にのせ原発の優位性と比較することには無理がある. 福島事故によって明らかになったが、市民の特に低線量被曝に対する不安や恐怖は、これまでの研究や臨床例が極端に少ないことから、定漠とした『不定愁訴』にならざるを得ない. これはもともと合理性を欠く不安である. 不合理であるが故に計算不可能であり、貨幣価値に変換できない. ■共存可能なものへ成長させることが困難 ～不安を計算可能なものとするためのコスト～ 原発を、国民にとって共存可能な『許容できる隣人』に仕立てあげるまでのコストが膨大にかかる. 例えば先にふれた不定愁訴の問題. 今後、研究ないし臨床例を重ねることで、医師や研究者の間に一定のコンセンサスが生れ、一般市民も『妥当な程度で怖がる作法』を習得することにより、放射線への恐怖や不安は計算可能なものとなるかもしれないが、それには時間もコストもかかるし、なにより充分な臨床例を獲得するためには複数回の原発事故を経験せざるを得ない. とても合理的とは思えない. ■世代を跨ぐ長期間運用の弊害 ～変化する時代に対応できない～ 建設計画立案から廃炉まで、果ては使用済み燃料の処理までをめぐる、原発の運用には三世代、四世代の社会が関わる. 今日を鑑みれば、エネルギー情勢が今から四世代先まで現在と同じ前提条件であるわけは無く、技術的状況、燃料供給事情、電力消費事情も今後はより流動性が高まるだろう. そのような時代に、大きく、重く、運用上の小回りが利かない原発は大きな負債になりかねない. 例えば何か有望な新エネルギーが登場したとしても、今のままでは原発からそれに乗り換えることは困難だろう. なにせ新エネルギーが開発されても、そこから原子炉の廃炉までは数十年という時間がかかり、その間もずっと費用が発生し続ける. どこかで損切りをしないと、永遠に使い続けることになりかねない. ■技術進歩の問題 ～特殊すぎることの弊害～ 半導体、自動車、携帯電話、コンピュータなど特定の分野の技術進歩は著しいが、これは下記の理由によると考える. (1)製品の絶対数が多いこと (2)製品の耐用年数が短いことから頻繁にモデルチェンジがなされること (3)開発において競合他社による競争原理が働くこと (4)開発時のトライアル&エラーの試行錯誤が多いこと 一方で、原子炉は台数も少なく、耐用年数が長すぎる. 技術が特殊すぎて多くの企業は参入できない. 運用に関しては地域独占の既存電力会社によるので競争自体が存在しない. また、事故発生時の被害が大きいため、技術開発に必須であるエラーを前提としたトライアルの実施も非常に困難である. これらのことから原子炉については今後の技術進歩が期待できない. ■おわりに 福島事故が明らかにしたのは、架空の『安全神話』に立脚した、まさに原発推進のための推進体制であったと思います. そして、先日の大飯原発の再稼動判断の経緯が明らかにしたのは、福島事故を経てなお、過去の運用体制がそのまま温存されているということでした. 大変に残念です. 将来、夢の代価エネルギーや、画期的な省エネ技術の発明されれば、原発依存からの脱却を実現できるのでしょうか？ 断じて違います. 人の意思だけが、原発依存からの脱却を可能にします. 人の意思によって敷かれたレールは、人の意思によってしか曲げることはできません. 簡単なことではないかもしれませんが、自分たちで決めたことなら前向きに取り組むことはできるはずです. この度は意見表明の機会を頂きありがとうございました. 不慣れなもので読み難い点もあったことと存じます. ご容赦下さい.
9471	個人	会社員・公務員	30代	女性	再稼働反対。原発ゼロにしてください	このまま再稼働せずに、省エネを続けて、進化させて、自然エネルギーを増やして、安全な電気で暮らしたいたから再稼働反対、原発ゼロにして下さい。

9472	個人	自営業	50代	男性	日本海側のメタンハイドレードの採掘 南シナ海の石油採掘 秋田県シェールガスの採掘 再生可能エネルギーへ研究開発投資	太平洋側のハイドレード採掘調査は始まったが、日本海側の方が採掘しやすいという情報がある。ポーズで調査でなく本気で調査してほしい。 中国が実用化しているのに、なぜ日本は開始しないのか？ 刺激してはいけない…という日本人的考え方を止めて早く開始すべき。 直近のニュースでは野田総理が尖閣について強く話したら中国側がうまく反論できなかったと聞く。 出来そうなころからでも開始すべきでは？ シェールガスが日本でも見つかったとのこと。早く実用化を。 再生可能エネルギーは不安定でそれだけではままならない…という意見がほとんどだが、ではいったい再生可能エネルギーにどれほどの予算で研究したのか？ 実際の額は知らないが、想像するに原子力関係の金額の足元に及ばないだろう。 他のものもそうだが、お金をかけないで、現状では使えない…と言うばかりでは正確な比較とは言えない。 追随から先駆けへ ヨーロッパはともかく、中国を筆頭に世界はまだ19世紀20世紀前半までの国家の考え方で動くところが多い。 明治時代に油断すると植民地になってしまうという危機感から国家運営したように、今もそういう考えでエネルギーは考えないといけない。
9473	個人	会社員・公務員	60代	男性	2030年時点のエネルギー源を原子力とすべきではない。 即ち比率で言えば"0%"。 今後、自然エネルギー源に転換する姿勢へ政府は舵を切り、これを軸に経済の発展を図るべき。	今回の東北の震災で日本人が学んだ事は、"想定外"な事は起こると言う事だった。 1．安全性 政府は安全な原発を順次稼働して行くとしているが、 100%安全な原発などあり得ない。 想定を上回る地震が発生する。見えていない活断層がある可 能性がある。テロがありミサイルや飛行機が突っ込む可能性　もある。津波以外でも想定外はある。 今回の震災でも明白であるが、一旦、事故が発生すると沈静　化するのに数十年単位の時間が掛かる事になる。 2．経済面 エネルギーのコストがupし経済への影響は大きいと話が出 て来るが、一旦事故が起きればそれまで築き上げた経済は 大きく破壊される事が今回の学んだ経験である。 大きなリスクの上に経済を築く事は止めるべき。 3．使用済み核燃料 これも良く報道されている様に、使用済み核燃料の最終保管　キャパも限度が見えて来ている。今の止まっている原発が今　後、廃炉となり核のゴミが発生して来た時の保管場所が足らなくなる事は明白。これだけ放射能の瓦礫の受入が至る所で　拒否されている現状から、新規にそんな場所は今後造れな　い。
9474	個人	自営業	40代	男性	脱原発政策に転換してください。	原子力発電は、トイレのないマンションです。 未来永劫、使用済み燃料が無くなることはありません。 常に、放射能のリスクを負って、生活していかなければなりません。 現にもう大きな事故が起きて、セシウムなどが散乱して居るではありませんか？ そして、これらの高密度の放射能は、子供の健康に大きな危害をもたらす危険性が大きいです。 もうやめましょう。 リスクがある発電は、もうやめましょう。 他の発電もCO2の排出などの弊害があるのは分かっています。 しかし、放射能ほどひどくはないと考えます。 福島第一原子力発電所の原発収束対策を英知の乗り越え、他の原発は稼働はしないことを、私は求めます。
9475	個人	無職	40代	男性	ゼロシナリオを選択して決めました。 日本は原発をゼロにしなければならない。	日本は原発をゼロにしなければならない理由は、福島第一原発事故のような原発事故が再度起きたら、これで日本は終わりです。 現時点で福島原発事故の放射能汚染の拡大は進行中で、またその原発事故を起こした東京電力の社員、経済産業省の公務員、原子力安全委員会と保安院の人達と管政権の政府閣僚などの原発事故関係者は誰一人、司法で裁かれていない現実を見ていれば、原発は事故が起きたときには責任を取らないシステム、つまり免罪となっている。原発を稼働すること自体が無責任の証です。 あと、原発で生じる放射能を含んだ高レベル廃棄物を最終的に処分する場所が無い。 最後に、パブリックコメントの受付期間が短すぎる！　こっそり募集をして、形だけは募集しましたは姑息です。最低でもパブリックコメントの受付期間は「一年間」にするべきです。
9476	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロ	素人が作った安全などほど遠い施設などいらない。 電気が足りないことはない。 よしんば足りないなら、節電すればいい。 本当に電気が足りないならテレビ各局閉鎖しろ！
9477	個人	自営業	50代	男性	全ての核施設の即時停止。放射性廃棄物の処理方法が確立出来るまで、新たに核のゴミを作らない。	原子力発電所を稼働させないと、一部の地域に一時的な電力不足が発生するのであれば、必要な場所に必要なだけ天然ガス火力発電施設を設置すればいい。 また、民間企業で既に保有している発電施設を有効利用出来るようにすればいい。 高速増殖炉や再処理施設は全ての計画を中止する。 これ以上、処理する事が出来ない「死の灰」を我々の国土に溜め込むのはやめてほしい。
9478	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロとなることを希望する。	原発はひとたび事故を起こせば制御不能となる。事故対応の終息もままならず、ばら撒かれた放射性物質はどれほどの期間にわたって我々の生活に影響を与え続けるのか計り知れない。今回の原発事故で多くのひとびとが家も仕事も失い故郷を追われ、散り散りになっていつ帰れるかわからない状態となっている。この事態に責任を取ることなど誰にも出来はしない。 早期に原発ゼロとなることを希望する。
9479	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発エネルギーは0%に。自然エネルギーを増やし、省エネ技術を高めて、日本の未来を切り開いていくべきです。	原子力エネルギーは、私にとって夢でした。 「鉄腕アトム」が原子力のエネルギーで空を飛ぶように、私たちの未来は、さらに科学の力によって切り開かれる。私と同じように多くの日本人がそう思っていたと思います。 しかし、原子力に対する不安の声もありました。たとえば、核のゴミをどうするのか。その処理の適切な方法は何一つ決まっていませんでした。あるいは地震国日本で、本当に原発は安全なのか。地学の進歩とともに、新しい活断層の指摘も増えました。にもかかわらず、日本は54基もの原発を作り、稼働させてきたのです。そして、2011年の大震災で福島の原発事故は起きました。 科学のカが、原子力の平和利用を実現すると政府は言ってきました。しかし、科学は、核を抑えられず、福島原発は事故を起こしたのです。日本は、放射能を世界中にばらまきました。 それから1年と4か月、福島の原発事故は終息してません。まだ避難している多くの方がいて、除染は進まず、賠償問題も解決していません。政府は苦しんでいる国民のことを第一に考えるべきなのに、経済界の要望を最優先して大飯原発を再稼働させました。 野田政権は、「命より金」を選択したのです。 原子力は安全ではなかった、しかも、原発事故の原因も解明されていないとうのに、原発を再稼働するのは、事故を起こした車をそのまま走らせるようなものではないでしょうか。 今、原発を再稼働して、核のゴミはまた増え始めています。 人類は、この核のゴミを、100万年も管理していかなければなりません。 「再生可能エネルギーを軸に、循環型社会をつくっていく」。 3．11から、私たちの未来設計は大きく変わったのです。
9480	個人	パート・アルバイト	50代	女性	絶対ゼロシナリオ！代替エネルギーの研究・推進に全力を！	私はゼロシナリオを支持します。福島原発の事故は地震によって引き起こされました。今後大地震が起きると高い確率で予想されているにもかかわらず、原子力発電所を再起動することは、無茶苦茶です。国民の未来に対し、恐怖しか与えません。電力不足が問題ならば、私たち国民は努力や我慢をする心の準備があります。各家庭の努力だけで解決するとは思いません。産業・国の発展にも関わる問題ですから、原子力に替わるエネルギーへの移行を国をあげて研究し、推進すべきだと思います。 （1）太陽光発電のための補助金制度の設置 （2）自治体単位の太陽光発電の展開 （3）地熱エネルギーの活用 （4）代替エネルギー生産に伴う健康被害には十分注意し推進すること
9481	個人	無職	50代	女性	一日でも早く原発をゼロにし、もんじゅは即廃炉にしてください。核燃料再処理をやめてプルトニウムを増やさないでください。自然再生エネルギー技術発展を促す政策で世界のリーダーになりましょう。	理由の第一は放射線と核廃棄物です。処分できない廃棄物が出続ける事実に目をつぶってここまで来てしまった罪はおもいです。間違いはさっさと認め正しい道を潔く選びましょう。 日本のように地震大国に原発は無理だったのです。これ以上の事故があったら日本は破滅します。 世界で唯一の被爆国が、核兵器撤廃を訴える一方で、自国の原発で滅ぶかもしれないとはなんと愚かな国ではないですか？安全な原発などないのです。 原発を運転維持するために電気代を払うくらいなら、廃炉の費用のために税金を払います。福島の悲劇が続いているのに、彼らを踏みにじるような将来にしてはなりません。取り返しのつかないことになる可能性を排除してください。 原発に頼っている地域に自然再生エネルギー産業を作ってシフトチェンジしましょう。ドイツでは再生エネルギーによる雇用が35万人も生まれました。 正しく、安全な日本の未来像をきちんと確立すれば、おのずとこれからの道筋もはっきりして、社会全体がそれに向かって発展していくと思います。日本の再生のためにも、今やらなければ、いつ始められるのでしょうか？
9482	個人	無職	60代	男性	原発0%を選びます。まず原発0%を目標に様々な取り組みをして、再生可能エネルギーを最大限活用すべきです。また、原発については国民投票で決めるべきであり、政府や官僚や国会に任せたくはありません。	原発0%を選ぶ理由は次の2つです。1）原発の安全性が保証されていないことが東日本大震災で判明した。2）再処理技術と高速増殖炉技術が未確立の状態で、使用済み核燃料が増え続けているのは、将来に禍根を残すことになる。2つ目の理由は、財政再建の見通しが無いまま増え続けている国債と同じです。 国民投票で決めるべきと考えるのは以下の理由からです。原発0%はチャレンジであり、達成できるか否かは誰も保証できないと思います。国全体が自然エネルギーの利用率を高めるような生活スタイルと産業構造に変わっていく必要があるでしょう。国民の意見を正確かつ説得力ある形で集約するには国民投票が一番良い。今や、政府や官僚や国会議員を信用する国民はいないだろうし、いつも税金で民試いさせられるのは庶民だ。しかし、原発問題は庶民の"いのち"が掛っているのだから、自分達で判断したい。投票権を18歳以上あるいは15歳以上に拡大するのも良い（反対いを強いられるのは今の若い世代なのだから）。また、2030年に何が実現できて何が問題だったかを判断し、再度、国民投票で決めるのも良いと考えます。
9483	個人	自営業	40代	男性	全ての原発を停止し、廃炉準備に入る。再生可能エネルギーの普及に努める。発送電分離を進め、電力の自由化、地産地消化を進める。	「原発無しでは日本はやって行けない」と言うのが原発を動かしている理由ですが、それが本当だとは思いません。原発は無い方が良いと思います。 福島の事故で十分な結果が出ています。あの事故で日本は国土の一部を失いました。そこに住んでいた人々は帰る故郷が失われました。原発事故によって放出された放射能物質は人間の力では除去する事が出来ません。核廃棄物は未だに完璧に安全な処理方法がありません。一旦事故が起これば取り返しの付かない物が原発です。 チェルノブイリの現実を見れば、日本でも今後、癌の発生率やDNA障害が増えるのは確実だと思います。「放射能が原因だとは確定出来ない」と言う意見がありますが、放射能が原因ではないとも確定出来ません。しかしながら放射線が健康に悪影響を及ぼすと言うのは事実として認められています。 そうした放射能物質を使い、大量の放射性廃棄物を生み出す原発を人間は手放さなければいけないと思います。 ヨーロッパでは脱原発が進んでいます。日本でも出来る筈です。電力を手放すのではなく、電力マフィアから取り返すだけです。国民の為に。 脱原発が新しい産業を生みます。新しい雇用が生まれます。そうした技術を輸出する日本になって欲しいです。 福島から放出された放射性物質は世界中に広がっています。もちろん世界中が日本の原発政策に注目しています。経済しか頭にない日本と思われたくないです。
9484	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は全て即日廃炉すべき	リスクは、ダメージと発生確率で評価される。 いかに、発生確率が低くとも発生したら対応が出来ない (生きている間に)のでは、ダメージは極大！ 発生確率がゼロ以外では、無限大に何をかけても無限大になります。 リスクが極大の原発を維持することは間違いと考えます。
9485	個人	自営業	60代	女性	ゼロシナリオを選択します。 福島の事故をかんがみて原発は絶対安全で安心できるものではないということが判明しました。不測の事態が起きた時に対処できないものは導入してはいけないのではないでしょうか。	ゼロシナリオを選択します。 福島の事故をかんがみて、人間が行うことに絶対はないということが誰の目にも明らかになりました。今後仮にも同様な事故が起きた時には再び多くの生活困難者を産み出すことになるでしょう。事故はもう起こらないと誰が言えるでしょうか。日本にある50基の原発はすでに30年以上経過したものです。老朽化していますしあちらこちらで不具合が生じています。人間が直接修理できる機械ではないだけに福島の事故は今後もあり得ると考えたほうがよいと思います。また、原発でできた廃棄物処理も確定されたものはありません。地中深く埋めるということですが埋める場所も決まっていません。原発でできた廃棄物の再処理もすすんでいませんし、もんじゅも故障続きです。 経済優先でき た結果がこの状況なのです。まだ経済優先で行くというのはすでに幻想でしかないのではないでしょうか。大きな政府よりも小さな政府を目指してください。 原発がなければ経済が活性化されないという硬直した考えではなく、どうやったら原発を利用せずに雇用を生み出し、国民の生活を守れるのかを考えて ほしいと思います。国民が安心して故郷を大切にした生活していけるような政策を願っています。 原発は二度といません。
9486	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電の比率を今以上にあげるべきです。 ◎エネルギー資源確保 ◎経済発展 ◎安全な原子力発電 ※一回の事故により全てを否定してしまえば、科学は発展しない。	◎エネルギー資源確保 イランがホルムズ海峡を封鎖するという脅しをかけている現状、尖閣諸島や沖　縄は中国の領土であるという中国の主張等の世界情勢から判断すると石油のシ　ーレーンが守れなくなり、輸入されなくなる可能性がある。戦前の日本がエネ　ルギー資源を止められた事により太平洋戦争に突入せざるを えなったことを考　えれば原子力発電はかかせない。 ◎経済発展のために 石油を輸入して、高い電気料金を払わなければならないということは、国内で　物づくりができなくなり、失業者が増え、税金も減り経済が衰退する。 今後、発展してくる国々は原子力発電の知識もなく、火力発電にたよらざるを　得ません、そういう国々の人々に石油は残しておいてやるべきで、先進国であ　る日本までが、石油に手をだすと遅れてくる国々の石油値段が上がり、文明的　な国家建設が難しくなります。先進国としての義務です。 ◎安全な原子力発電 ヘリウム原子力発電は、電源が途絶えた時には自動的に核分裂を停止させるこ　とができるので、今回のような事故は起こらない。 また、今回の放射線の事故で死亡者はいません。放射線防護学者（放射線と人　体の関係を研究している）によれば、福島ではこれからも放射線被害はでない　ということです。単なる物理学者のような素人の意見ではなく、専門家の意見　を素直に聞くべきです
9487	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオを強く求めます。	自分たちが最後まで、責任を持って、処理できないものは人間は作ってはいけないと思います。 原発の安全神話は崩れました。 100%安全ではないものは、なくていいです。 新しいエネルギーで、日本は再生できると信じています。

9488	個人	家事専業	40代	女性	原子力発電所について	日本国の電力の供給手段として原子力発電所をお使いになるのをやめてください。 福島県をはじめ、東北、関東ではたいへんおおくの人々が被曝いたしました。わが家もそうです。 どうか火力発電所、水力、太陽光エネルギー発電を積極的に取り入れるようにお願いいたします。 また、東北大震災につきまして発生したガレキを、全国で焼却するのをおやめください。 汚染焼却灰も、これまた全国にばらまいて弱い自治体や個人事業者に委託して埋めさせて放射能汚染を拡散させるのはおやめください。 どうかよろしくおねがいします。
9489	個人	会社員・公務員	40代	女性	私は3の原発20～25パーセントを望みます。	第一点 私は家計を預かる主婦です。専業ではやっていけないので私も働いています。子供の学費等で生活が大変なのに政府は消費税増税と言っています。このうえ電気代アップなんてとてもやっていけません。ですので安価な電力を望みます。 第二点 以前の節電騒動で思いましたが、現代の生活で電気というのは命綱です。電車などの公共交通手段、病院、工場、もちろん家庭生活においても電気が少しでも使えなくなったり不安定になれば、それこそ死人が出る事態になります。我が家は家族の持病で夏はクーラーが欠かせませんし。 第三点 第一点とも関係しますが、電力コストが上がると絶対景気が悪化します。確実です。景気が悪くなると私みたいな正規雇用ではない弱い者から仕事が無くなります。消費税が上がることだけでも景気には打撃なのに、電力コスト上昇なんて日本経済に死ねと言ってるようなものです。ひいては底民に死ねというのと同じです。ありとあらゆる方向へ悪影響を及ぼします。 以上の三点から私は原子力エネルギーに賛成です。もちろん安全性が第一なのは言うまでもありません。今回の事故を教訓にさらに安全性を高めて、他国にエネルギーを依存しない、安価で大量に安定供給できる原子力を変な理想論で放棄しないで欲しい。私の周りもみなさん似たり寄ったりな考えです。
9490	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発0シナリオ希望	意見は明確です。原発廃止、再稼働反対です。早いうちにゼロを希望します。 福島原発事故以来のこれまでの国、東電の発言、姿勢、信頼と安心・安全が全くもって担保されておりません。 こんな組織に原発行政、原発事業を担う資格はありません。 エネルギー、産業構造、働き方ごと見直すいい機会だと思います。
9491	個人	自営業	50代	女性	ゼロシナリオを支持。原発と使用済核燃料の危険性とコストは倫理的、経済的に許されない。原発の不安は少子化を進ませる。ゼロシナリオは日本のエネルギー分野の技術革新を促し世界をリードする機会となる。	ゼロシナリオを強く支持いたします。 原発は発電のためのタービンを回す蒸気を作るだけの「湯沸し器」です。そのただの「湯沸し器」が持つ潜在的な危険性については、福島第一原発の事故を見れば説明の必要もないことですが、その「湯沸し器」をたった数十年使った後に出る使用済み核燃料は、十数万年に渡って厳しい管理が必要であり、その危険性とコストを考えると、原発が倫理的に許されないものであり、経済的にも見あわないものなのは明白です。 さらに、今後も全国各地の原発の稼動が続くことになれば、現在、放射能の大量放出によって、わが子や将来生まれてくる子供の健康について大きな不安を抱いている福島をはじめ東北地方、北関東の母親や若い女性のみならず、全国の女性達が子供を産み育てることへの不安を感じ続けることになります。今できえ深刻な「少子化」が今後いっそう進むことを強く懸念します。 一方、ゼロシナリオを選択した場合、安心して子供が生める社会が実現するだけでなく、日本は世界をリードする大きなチャンスを得ることになるでしょう。かつて日本企業は厳しい自動車排ガス規制を大きくクリアして国際的な成功を収め、経済的な飛躍を遂げました。これからは、「再生可能エネルギーの導入」、「省エネルギーの推進」、「化石燃料のクリーン化」の技術革新、製品開発、経済モデルで、世界を牽引する立場になる機会を得ることができます。この夢のある挑戦が、混迷する日本経済の建て直しに繋がることでしょう。 最後に、ゼロシナリオに向けて私自身の取り組みを。今年7月から自宅に「太陽光発電」(5.7kw)を設置いたしました。大きな出費でしたが、国と県・市からの補助金もあり、実現することができました。原発に頼らない生活の実践と、今夏の電力のピーク緩和、再生可能エネルギーの比率アップに貢献できれば幸いです。そして、「原発ゼロの日本」実現を強く求めます。
9492	個人	自営業	50代	女性	日本が原発ゼロを目指すのは当然のことだと思います。過ぎたことから学ばない限り進歩はないし、新しいエネルギーへの可能性を捨てるところに未来もないと思うから。	日本が原発ゼロを目指すのは当然のことだと思います。過ぎたことから学ばない限り進歩はないし、これだけ代替エネルギーについての計画や実践案が溢れているのに、可能性を捨てるところに未来もないと思うから。変化を恐れ、今あるものに固執するのは、頭が回らないか、老いている証拠。そう考える人は引退したほうがいいのでは？
9493	個人	パート・アルバイト	50代	男性	脱原発のシナリオは、日本の安全保障上、経済上、とても危うい選択だと思います。イランの問題もあり、今後、石油が安定して輸入できるとは限りません。全ての可能性を残して、原発も推進すべきだと思います。	まず、安全保障上で考えた場合、脱原発のシナリオで今すぐに原子力の代替となるのは、火力発電ですが、そのために日原油の輸入が必要です。ほとんどの原油を輸入に頼っている日本では、今の国際情勢で見た場合、原油の輸入ができなくなる可能性があります。最大の問題は、尖閣諸島の問題で日本がその領有を実効支配できなくなったとき、原油の輸入ができなくなります。すでに、南シナ海も中国の覇権になりつつある今、とても危険な選択です。 かつ、原子力技術は原発を稼動していてこそ保持できるのであり、原発を止めてしまえば、その技術はなくなり、抑止力の点で大きくマイナスになります。 次に経済の面で見た場合、電力発電が安定しないと、産業界から悲鳴があがり、生産拠点を海外に移転してしまいます。既に、その動きは一年前からありますが、産業が縮小してしまえば、日本は没落にいたり、マイナスの循環に陥ってしまいます。 世界を見ると、3.11の大震災のときに、日本の原発は大事故に至らなかったと、逆に信用が増していて、中国からは、多くの原発の注文が日本に来ています。 あらゆる可能性を残し、原発の技術革新も視野に入れて、原発推進を強く希望いたします。
9494	個人	会社員・公務員	60代	男性	選択肢(1)、(2)、(3)どれも支持できません。 原子力発電所の再稼動と比率を高めていくことを望みます。	原子力発電所に緊急安全対策を実施しており 東電福島第一発電所の事故を起こした地震、津波に対しても耐性がある事が公に評価されている。 選択肢では原子力比率を下げるほど電気代は高くなり現在よりも倍近になっている。東電の値上げ申請10%でも認められないと多くの方が言っているのにどうして倍近くの電気代を支払うことができるのだろうか。個人も企業も成り立たなくなる。 電気代はわかりやすい指標であるので責任を持った値で示すべきであり、電気事業者の見解も盛り込んで示してもらいたい。でなければ願望値にすぎない。 選択肢を聞くのであれば同時に電気代がどのくらいになっても認められるのかを聞いて無責任な意見とならないようにすべきである。 また、実行しなければならないことは実際に事業を実施する事業者の見解もとりいるべきであり、事業を展開しない方の見解だけでは実効性にとぼしい。
9495	個人	会社員・公務員	50代	男性	1、エネルギー政策のタウンミーティング　仙台開催での意見 2、原子力は即廃止との決断を政策とし、代替エネルギーの開発に今までに無いスケールの傾注を行い、目処がつき次第全原発を停止し廃炉作業開始。	1、7月15日仙台でのタウンミーティングでの東北電力社員による発言は、この開催趣旨から考えて (1)ご本人のこういった折角のチャンスですので、当社の立場も含めて意見まとめさせていただいた。(本人談として新聞報道)ご本人の個人的な見解ならまだしも、当事者である法人の立場での発言は全くもっておかしいと言わざるを得ません。(2)また細野大臣の発言で、抽選で人選したので色々な立場の方 は次元の違う話、こういった立場で話されることがわかってたなら、ご遠慮いただくべき場所であるはず。専門家や利害関係がはっきり推定できる方から意見を聞く場所ではないはず。これでは今までの同様のタウンミーティングと同様にセレモニー化しますよ。 2、化学プラントでもたまに事故が起こり、どんなプラントでも絶対事故が起こらない事はありえないと肝に銘ずるべき。営利企業の電力会社にその運転をさせることは、他のプラントには無い程危険極まりないものを扱っている点で次元が違う。のと廃棄物の処理や約40年の寿命としての廃炉費用など総費用を考えてその経済性についてのデータは？？　表面的な運転経費が低価格なだけに、企業にとっては麻薬や悪魔のエネルギー源。高度な政治的判断が必要な最たるもの。企業に扱わせるのは無理なエネルギー源であると結論すげる。但し基礎技術研究の実験炉はやむなし(廃炉技術の確立にも必要だし、物理学の基礎研究も)
9496	個人	家事専業	60代	女性	原発、全廃止を希望します。	子どもの未来、その子たちの未来、そのまた子たちの未来に・・・ ナニを残せなくても、せめて「命の安全」を残してやりたい！ それだけの事です、 そして、それが全てで、進歩も発展もまずそれが無くては何の意味もありません。 こんなに単純なコトが、何故わからないのか、 特に男性は、 女性は、本能としてそれがわかってます。 命を生み出すものだからです。 生み出したものに、責任を本能として持っているからです。
9497	個人	自営業	50代	男性	現在日本国内に存在する、すべての原子力発電所を停止させて下さい。	私が中学生の頃、関西電力のコマーシャル。子供が散髪屋に行き「おっちゃん 丸刈りにして！」と言うと、おっちゃんは「よっしゃ原子力で刈ったるわ！」 この時は漠然とあの原子爆弾の原子力？と思っただけでした。 京都大学原子炉実験所、小出裕章氏は「知らなかった責任」もあると おっしゃってます。まさにその通りだと痛感しています。 足尾鉱毒事件の田中正造氏は言われた 真の文明とは山を荒らさず　川を荒らさず　村を荒らさず 人を殺さざるべし
9498	個人	会社員・公務員	30代	男性	コストの抑制、空洞化防止が重要な視点であるという反面で、シナリオではこれに関する記述がなされていない。空洞化が国内経済や生活・雇用に及ぼす影響や、それをどう防ぐのかを明示することが必要である。	シナリオを検証するにあたって踏まえるべき極めて重要な4つの視点として、「コストの抑制と空洞化の防止」をそのひとつに挙げているが、今回掲げている3つの選択肢のそれぞれが、国内空洞化にどのような影響を及ぼすのか、また、それを回避するためにどのような防止策を講じようとしているのか、シナリオから読み取ることが出来ない。 3つの選択肢は、いずれもエネルギー比率を大きく見直すものであり、電力料金の引き上げにとどまらず、コスト上昇による生産拠点の海外移転や国内雇用にも大きな影響を与えることは明らかである。その程度が国民生活や雇用の上で果たして受け入れ可能な水準にあるのかどうか、シナリオの中で明確に示すことが必要である。また、原発依存度低減の道筋を具体化すれば、これらの影響が回避出来る、とも読み取れるような今回の視点は、あまりにも乱暴に過ぎると言わざるを得ない。
9499	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオ、2030年までのなるべく早期に原発比率をゼロとすることを選択します。	津波ではなく地震こそが、福島第一原発事故の原因である可能性がある以上、一刻も早く、全ての原子炉を停止する必要があります。稼働中の原子炉の炉心溶融は時間的に制御不可能であることは先の事故で明らかであり、停止した原子炉であればその時間的猶予から冷却の可能性があります。基本的に原子力発電は老朽化し破綻した技術であると考えています。 早期の停止と原子力事業からの撤退が経済へのダメージを最小にするばかりでなく、廃炉や代替エネルギー技術の開発、省資源スマートソサイエティ創出が、新たな日本の飛躍の礎になると考えます。もはや世界は車やテレビやゲームや原子炉を必要としている訳ではありません。将来の幸福な生活についての新たな哲学の創出が世界への貢献となり日本の生き残る道です。 それ以前に、福島第一原発の完全収束と廃炉のめどを立てて頂きたい。将来、よりも現在が不安です。また健康被害の有無が判断できない場所に国民を留まらせることはこれを避けねばならないと考えます。一刻も早い福島高濃度汚染エリアからの婦女子の全面避難を求めます。福島の地方紙や放射線アドバイザーが主張するようなかたちで健康被害の有無を人体実験するのは間違っています。
9500	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は全て即日廃炉すべき	リスクは、ダメージと発生確率で評価される。 いかに、発生確率が低くとも発生したら対応が出来ない (生きている間に)のでは、ダメージは極大！ 発生確率がゼロ以外では、無限大に何をかけても無限大になります。 リスクが極大の原発を維持することは間違いと考えます。
9501	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオの推進。	これだけの被害を出した事故を起す原発はいらない。今まで無関心だったが、燃料棒の最終処分案も決まっていなかった事を知り、呆然とした。 再生可能エネルギーには、無理が有る物もあり、昨今、日本近海にメタンハイドレート等のエネルギーが発見されているそれらを用いて発電すればよい。
9502	個人	自営業	60代	男性	2030年時点での原発の割合は0%　ただし、選択肢から選ぶとすれば0話であって現時点から可能な限り早い段階で0%をめざすべきです。	現在まで日本の政策は一貫して最初から原発ありきから始まっています。原発に関わるコストも正直に計算されておらずに誤魔化しそのものです。しかも最終の核廃棄物処理自体が何も決まっていないのでは原発の存在理由がまったくありません。日本の技術力を結集すれば経済・エネルギー問題は脱原発を果たしながら解決していくことです。一時的には国民の不便、企業活動の制約が生じるでしょうが、国民大多数の意見はその事態を受け入れ国と国民が一体になって協力し克服しようということです。残念ながら昨年の原発事故以来電力会社は原発依存からの脱却を念頭に置いた行動をしていない。まずは高効率の天然ガス火力発電の建設も必要でしょうが、長期的には今までの政策で軽んじられてきた地熱・太陽熱・水力・風力エネルギー等々の自然エネルギーの利用推進が不可欠です。目の前の利益を追いかける民間企業にエネルギー政策を任せていては原発の問題はきえません。今回の全国11ヶ所の意見聴取会も国民の意見を公平に代表させるなら、各選択肢に3人ずつの代表とするのは公平そうによさおいながら不公平そのものです。例えば、原発即時廃止も含め0%に7人、15%に2人、20%に1人が、国民の意思に最も近い代表構成と言えます。もちろんパブリックである以上、電力会社関係者等が代表にならないように事前調査は不可欠です。日本人の子どもの命を守らなければなりません。お金の問題、目の前の便利の追求ではない。将来の日本の存続がかかっています。賢明な判断が出ることを願っています。今ほど政治のチカラが必要な時はありません。首相をはじめとする政治家には絶大なチカラが与えられています。それは国民総での幸福を実現させるべく国民の意見をきちんと反映させる為にあたえられているものと信じています。
9503	個人	その他	20代	男性	(1)原発0シナリオ	二度と福島の様な事故は起こしてはならないと思います。安元対策を強化していくと言いますが、ハード、ソフトともに完璧にする事は不可能です。人間は誰だって失敗する、自然は人間の力を遥かに超えています。想定外と言ってましたよね。わかっているじゃないですか。確実な安全なんて有り得ないし、原発はその万が一の事態のリスクが多きすぎます。原子力平和利用国等という矛盾した肩書きは捨て、クリーンエネルギーへのシフトを行い世界に新しいエネルギー政策のあり方を示すべきです。そこまでの事をして、東電福島第一原発事故の収束になり得ると私は考えます。
9504	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオで原子力を利用しない生活を望みます。	何代先の子孫に対して大きなリスクを負わせることになる原子力は、いかなる理由があっても、もうあきらめてほしいです。 誰かが健康を害して作業をする必要のある原子力は、それ自体が平等でなく、差別であるのではないでしょうか。 人が幸せになるためのエネルギーのはずなのに、 苦しむ人が隠されるエネルギーに、人の永く続く未来はないと思います。
9505	個人	会社員・公務員	40代	男性	■20～25%を支持 (1)原発の選択肢を科学的根拠なく放棄すべきではない (2)現在の原発は安全性を確認した上で稼働させる (3)国民的な議論は推進派反対派の組織票、組織的な動員意見をも受入れ判断すべき	■20～25%を支持 (1)エネルギー資源の少ない日本は活用可能な選択肢を科学的根拠なく放棄すべきではない (2)現在の原発は安全性を確認した上で稼働させるべき。電力の代替費用として無益に国富の流失は避けるべき (3)国民的な議論というなら、サイレントマジョリティの意見をどう把握するのか。推進派、反対派の組織票・組織的な動員、意見も、また電力会社の意見も国民の意見と同等、一部反対派から「やらせ」との情報もあったようだが、反対派も動員、組織的な行動、意見表明をしていることから、その本質的な意味していることは、電力会社とも同質。どちらも国民の意見であり、それを受け入れ、政府は判断すべき。 (4)判断に際しては、感情的な意見の過度な配慮は国の将来に不幸をもたらす。判断にあたっては、現在の最新の知見で、現実可能な、経済性、エネルギーセキュリティ、地球環境環境保全の観点から、科学的論拠に基づき、判断すべき。けっして、現在のムードや感情に流されてないけない。将来の世代が、なぜその選択をしたのかを合理的に説明できるような判断をしてもらいたい。 (5)今の日本には余計なお金はない。無益な燃料費負担、過度な再エネへの期待。実現不可能な再エネの導入計画、それによる国民負担の現実。現在の欧米の電力政策、現実を客観的に踏まえて、判断してほしい。

9506	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発はいりません。原子力発電、石油に依存する国は先進国ではないと考えます。	「エネルギー」は原子力、石油、ガスだけではありません。地球上には土、水、空気という植物を育てるエネルギーがあります。無尽蔵で、害のない、誰にでも扱える、人類にとって完璧なエネルギーです。原発事故による放射能汚染は日本列島の膨大なエネルギーを台無しにしてしまったのです。 原子力発電所がないと困るような、石油や食べ物を輸入しないと困るようなシステムだから、外交に振り回される。日本の技術があれば、良質の発電システム、蓄電池、電気自動車などを開発することも可能ではないですか？ 今のような、エネルギーを大量消費するようなシステムでは、人口増加に伴う食料需要にも対応できないと思いますが、できるだけ多くの人が食べ物を自給することができたら、食べ物も電力も足りるのではないでしょうか。学校でもそのように教えるべきです。 原子力や石油を大量に使って、大量生産、大量消費し、遠方から食べ物を運ぶようなやり方は、最良の方法ではないと、エネルギーを巡って争うのは、もうやめませんかと世界に発信できるような日本を望みます。
9507	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	ゼロシナリオを支持いたします。	ゼロシナリオを支持いたします。 私たち立川市コープ会では、最終処分場が稼動する前の原子力発電所の稼動は望ましくないという意見になりました。核のゴミをどこにどう処分するかがわからないまま、エネルギーが必要だからとどんどん危険に目をつぶるのはよくないです。どうぞ安全で安定した新しいエネルギーの開発へ目をむけるようにお願いいたします。
9508	個人	無職	40代	男性	20～25ｼﾅﾘｵに賛成。ただ、ｼﾅﾘｵに限らず、電力の安定供給を確保しつつ電気料金が極力安くなる方策を考えるべき	電力政策で最も重要な事は、安定供給だ。これには2つの側面がある。 1.電力需要を賄うのに必要・十分な発電設備とその予備施設を持つ。 2.送電設備の保守・更新を永続的かつ事前対応的に行い、停電を防ぐ。 電力事業への新規参入促進は、競争による価格抑制ではなく、発電設備増設による安定供給の確保に主眼を置くべきであり、価格抑制は競争ではなくコスト負担の軽減策を考えるべきだ。 1.電力会社の火力発電の予備施設の削減を図る。 ・全国の原発を早期に平常運転に戻すよう努める。 ・ガス会社の電力事業への新規参入を進める。 ・火力や原子力のような基幹電源と同様、一年中発電可能で自然条件に左右されない再エネである、地熱、中小水力、ゴミ焼却発電の増設を進める。 2.電力需要を抑制する。 ・省エネ技術の更なる向上を図る。 ・企業に比べて無駄な電力消費の多い一般家庭の省エネや節電を強化する。例えば、40アンペア以上の契約を割り増しにする。 ・省エネ住宅には太陽光パネルと大容量蓄電池の併設を促し、電力自給率を高めさせる。発電した電気は蓄電してから消費し、蓄電し切れなかった分を送電に回す仕組みとする。 ・自動車は、蓄電池車より燃料電池車の普及に傾注する。 3.政官民癒着の利権構造を排除する。 ・省庁による電気事業者への官僚OB受け入れの働きかけを禁止する。電気事業者には、官僚OBの雇用人数、報酬額を公表するよう義務付ける。 ・原発交付金の一部を原子力損害賠償支援機構に拠出する。すべての機構職員は電力会社からの出向とし、人件費は出向元が支払う。 4.その他 ・電気・ガス料金の消費税率を0%にする。 ・再エネの家庭向け高価買取額を早期に引き下げ、売買電同額とする。再エネ発電事業者と違い、一般家庭は売買電の差額で儲けずとも、電気料金が減る事で実質利得となる。 ※全電力を国内で自給する島国の日本では、総括原価方式と発送電一体は必要な制度だと思う。発送電分離により送電事業を公営化するなら、政府が電力価格の抑制を図って無理やり送電料を圧縮し、赤字体質となろう。要員費や保守費が削られて送電品質を低下させ、停電を多発させる恐れがある。また、廃炉や核燃料廃棄物処理に要する費用を稼ぐには、発電だけでなく送電部門からの利益も必要だろう。電力の安定供給は相応のコスト負担によって守られ、それには相応の利潤が不可欠だ。総括原価方式は、第三者機関により査定を厳格化すればよい。 ※核燃料廃棄物処理は日本だけの問題ではない。中国・韓国・北朝鮮と問題を共有し、解決を図るのがよいと思う。例えば、中国には広大な砂漠地帯がある。北朝鮮に処理施設を設けて核のゴミ捨て場にするなら、拉致問題解決を棚上げにして日朝国交正常化を果たすのも悪くないと思う。
9509	個人	無職	60代	男性	既存原発の完全廃止のシナリオを望む。 今思えば菅元総理の考え方が一番、人間として賢明であった。	万が一の事故があれば誰もそれを制御防止する事が出来ないような原発との共存計画には反対する。万が一の事故は無いという想定自体が神の存在をも冒涜するごとく傲慢な考えである。 電力不足による一時的な経済繁栄の遅れは将来取り戻す事が出来ても、原発の事故による国土消失は未来永劫に取り戻す事が出来ない。 福島のただ一箇所の原発事故でさえ一つの県が完全に消滅する事をいま誰もが確認していながら、尚原発に依存する方向性には納得が出来ない。
9510	個人	自営業	50代	男性	2030年時点で原発稼動0を支持します。 不完全な技術の原子力発電所は手に負えないゴミをかかえている ひょっとしてゴミが宝にでもなるのでしょうか。	不完全な技術の上にたつ原子力発電は即刻廃炉にすべきです。人間がコントロール出来ない火をいつまでも灯すことは断じて許せません。 今すぐ原発が稼動0になっても全国の原子力発電所に放射性廃棄物が 処分の方法も決まらないで辛うじて保管されています。稼動すればその量が日に日に増えていきます。 原子力発電の初期、国民にたいした説明もないまま、なかば強引に始められたことは想像どうりだと思います。原発は発電時二酸化炭素を発生しないと中部電力のポスター に字が躍っています。そこには放射性廃棄物が発生し始末に困っていますとは書いていません。 原発を今すぐと同じに稼動するのなら、上の文言を載せて国民に是非を問えますか、こんな危険な代物をどうして推進したのかこれからも頼りにするのか一般人には理解できません。 原子力ムラと言われる人たちの利益のために原子の火を消さないのですか、いい加減国民と子供たちの安全のため原発を廃炉にしてください。 廃炉の方向でも試練は待ち受けていると思いますが。 また、こんな姑息な手段で国民の意見を集めずもっとオープンな形で国民に問うてください。オープンにすると困る人が大勢いるように感じます。 子々孫々に負の財産をこれ以上増やしたくない、現在の人たちが利益供与 を得るだけで、将来何の役にたたない原発をこれ以上建設しないでください。 放射性物質は始末に負えないでいるようで、実は核の最悪な利用に あえて保管している話も耳にします。無言の核抑止力、それが本当なら 日本人をやめます。今不況でここ数年所得税を払っていませんが市県民税も消費税も払わず海外に移住します。国民無視の政府にあきあきです。 記名式でこのような意見を述べた人を追跡することがもしあったならどこに訴えたらいいのでしょう、当然そのようなリスクは承知ですが。 2030年を待たずに即刻全原子力発電所の稼動停止、廃炉への手続きを お願いします。
9511	個人	法人等	50代	男性	当面の間は、震災前程度（約3割）の原子力発電は維持すべき。	リスクの高いエネルギーからリスクの低いエネルギーへの転換は、理想であり、悲願でもあるが、現状においては、再生可能エネルギー（風力、太陽光）が近い将来、それに代わるエネルギー源となり得るとは思えない。 今後の世界のエネルギー事情、我が国のエネルギーセキュリティ（多様化、国産化）の観点からも原子力発電および核燃料サイクルは必要不可欠。 震災による福島事故は、非常に悲しく、そこに暮らす人々のことを思うと切ないが、これを乗り越えて、次に繋がる技術開発をたゆまなく継続することが必要。 原子力のリスクは高いが、制御できないものではない。これを乗り越える知恵はある。しかし、地球温暖化のリスクはもっと高く、人の手には負えない。 化石燃料から脱却するとても今後とも原子力開発は進めるべき。（勿論、再生可能エネルギーの開発にもカを注ぐべき）
9512	個人	無職	60代	男性	原発ゼロシナリオ	他の選択肢は考えられない。2030年でなく速やかな原発ゼロを望む。人類史上最悪の福島第一原発事故を起こし，現在も収束せず，原因究明もまだできない段階で，何の反省も謝罪もなく，責任も取らず，安全性も何も確立せず，大飯原発再稼働をした政府や諸官庁，電力会社，その他の原子力村に集まっている組織・人々はまったく信用できない。原子力村は一切排除して，全く中立公正な第三者機関が行う各種委員会や公聴会・意見聴取会でないと国民はもう信じないだろう。この１年４か月の各種委員会を見てみても，利権構造にまみれた原子力村は恥ずかしげもなく，今後も原発推進の旗を降ろさない。今回の意見聴取会も始まったばかりだが，その欺瞞性がすでに露呈している。電力不足と介日本経済が立ち行かないとかどうのこうのかという レベルの問題だろうか。国民の命や健康をおびやかし，この国の豊かな大地・河川・海洋など自然を汚染して，世界中を汚染し，何の罪もない他の生物を汚染させる権利は人間にはない。浜岡原発なら原発廃屋福井なり，その他の原発が明日かもしれないシビアアクシデントを起こせば，この国も，下手をすれば世界も終わりだ。悠長に将来のエネルギー比率がどうのこうのかという段階ではない。先ずはドイツのように倫理委員会で脱原発を決めるとか，イタリアやスイスのように国民投票で脱原発を決めるとかして，国ははっきり脱原発宣言をして，電力会社の地域独占はもう許さず，速やかに発送電を分離して，それから本気で将来のエネルギーは地熱・風力・太陽光・潮力・波力・バイオマスなどの再生可能エネルギーを中心に，メタンハイドレートや藻類から油をとかなどいろいろ地域分散型でやればいい。つなぎには火力・水力発電をフル稼働するなり，ハイブリッド火力発電所を新設するなりでつなげばいいことだ。火力発電の燃料代が高くつくとかはあまりにも小さなことだ。たまり続けている使用済み核燃料や高放射線廃棄物の安全な処理の仕方がいまだ確立されていない。今後も原発を続ければ，さらにその量が増える。地下深く埋設する案が有力だが，果たして100万年，200万年も安全に保存できるのだろうか。地球がそれまであるのだろうか。いずれにしても，後世の人間に莫大な負債を残すことになる。自分達はもうそのころには生きていないから知ったことじゃないでは済まされることではない。今問われているのは人間としての倫理だ。現在の世界の叡智・科学技術を結集すれば，放射能を中和・減少・無毒化できることも可能ではないのか。そこに全力を尽くすことが原発を推進したり，無知無関心でいた人間に今何よりも問われているのではないのか。脱原発をすることが何の罪もない子供供たちや後世の人間や他の生物たちへの，世界の人々への一番の謝罪と責任の取り方だ。今後も原発を続けた場合，この国は世界の笑い物になるだろう。
9513	個人	無職	70代	男性	高濃度放射能汚染水中で自由自在に駆使できるﾛﾎﾞｯﾄの開発、高度の除染技術の開発、原子炉廃炉技術の習得など官民の総力を結集し、将来、世界に貢献できる先端技術を習得し、原子力事故を奇貨として欲しい。	国会事故調の報告書によれば，1993年に原子力委員会が長時間の交流電源喪失を考慮する必要がない旨、電力会社に理由を作文させていたとある。 また、2006年には土木学会が津波の襲来で全電源喪失による危険性を指摘しおり、保安員と東京電力は危険性を認識していたにも拘わらず、保安員は東京電力に明確な指示を出さなかったとある。 国と東京電力の責任は重大である。国は東京電力にのみに責任を押し付けず、自分も加害者であるという認識を強くもって欲しい。このため予算措置を含め総力を結集して今回の原子力事故に取組んで欲しい。 今回の原子力事故を奇貨として世界に貢献できる原子力技術の蓄積を切に望む。
9514	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発0%シナリオを支持します。	地元青森の学生だった30年近く前に、六ヶ所村の核燃料サイクル事業計画が浮上しました。高木仁三郎先生の講演会などで原発や高速増殖炉の勉強をした私達は現地の「反核祭」という催しにも行って反対の声をよげたのです。あれから30年、イギリスやフランスに預けていたプルトニウムなどの「核燃料」は次々わが国に送り返され（その経路や日時も明かされず に）東海村や柏崎などでは放射能漏れを伴う事故を何度か繰り返しながら、六ヶ所村は核物質の永久保管場所と化しました。さらに最近政府は「核燃料」の再利用を断念し、その半分を地下に埋設（廃棄）するという重大な方針転換を、こともなげに発表しました。これが何を意味するのか？おそらく核融合技術による「夢の発電システム」は経済的に現実性のないものであることを半ば認めたのではないですか？原子力発電コストの決定要因のひとつは、発電の過程で発生した（廃棄）物質の最終的な安全管理があると思います。この安全管理のコストは、ありていに言ってしまえば「国民の命の値段」に比例するものと思います。化石燃料に比べてウランの埋蔵量が多く、あるいは国産で まかなえるのでしょうか？その採掘の過程においてさえ労働者の被爆という犠牲をはらっていることがどれだけ知られているのでしょうか？政府、電力会社はこれら全ての資料を開示するべきだと思います。沖縄の普天間基地もそうですが、結局、一部の人たちに高いリスクを押し付けた上での安全保障や、経済成長はフェアーではない、つまり民主的ではない、と思います。
9515	個人	パート・アルバイト	40代	女性	ゼロシナリオにチャレンジしてください！最終処分場のない現在、処分場に何兆円ものお金をかけずに小さな発電システムを町ごとにつくるような日本の地形にあった新しいエネルギーの開発をよろしくお願いします。	ゼロシナリオを支持します。 どうぞ、日本という国のことをよくよく考えてください。地球という美しい星のことを考えてください。核による、ゴミをどうするつもりですか？ 働ける場は新しいことを始めることにふってどんどん生まれるはずです。 2030年までにできるはずです。あきらめたくないです。
9516	個人	会社員・公務員	50代	男性	電力安定供給や国民経済の行方について議論を喚起するだけの素材が提供されていません。したがって、方向性を見出すのは時期尚早です。仮に選ぶとすれば、その2点で最も現実的な「20～25%」とするべきです。	日本の将来のエネルギー選択に当たっては、環境問題（温暖化対策）・エネルギーの安定供給・国民経済性の同時達成、いわゆる「3Eの実現」を目指したものであるべきです。その観点から見ますと、今回の戦略は「原子力比率」がメインテーマとなっているものの、電力（エネルギー）安定供給や国民経済の行方について、国民的議論を喚起するだけの素材が提供されていません。また、エネルギー・環境戦略ひいてはエネルギー基本計画の見直しという国の根幹にかかわる議論をしているのと並行して、「電力システム改革」や「電力市場のあり方」という「事業」に関する検討も国レベルで議論されており、多くの意見が輻輳・拡散している感じがしています。 電力の安定供給の面では、太陽光や風力は現時点では安定電源とはなりえないものであり火力（あるいは原子力）と併立させる必要があります。あるいは、蓄電池を大量に導入し安定的な電源としていく必要があります。また、日本の電力系統は縦に長く串型系統とも言われており、欧米のような格子型（グリッド）とは違い電源が偏在した場合に大規模な系統増強が必要となります。それらに対し、スマートグリッドが救世主のように言われていますが、技術的には確立されているとは言い難い状況にあります。再生可能エネルギーを大量導入していくことは、今の段階で「安定供給」が担保されているとは思えません。 一方、国民的な経済性の面では、太陽光・風力はまだ高コスト電源であり、しかも火力との併立を考えれば二重投資ともなり国民負担はかなり大きくなると思料されます。また、結果として電気料金は高くなっていくことになり、経済活動は縮小または企業の海外移転が多くならざるを得ません。国内の就職先は減っていき、若者の失業率が増加することも懸念されます。最終的なしわ寄せは国民が負うことになりますので、料金増の試算だけでなく経済活動の行方についても示すべきと考えます。 福島第一の原子力災害を契機として「原子力を主体としたエネルギー政策」を見直す必要性は理解できますが、国民的な議論を展開するには国民側に十分な情報が提供されているとは言えませんので、方向性を見出すのは時期尚早と考えます。仮に、現時点で3つのシナリオから選ぶ必要があるのだとすれば、国民的議論継続を前提として、安定供給および経済性の面で最も現実性のある「20～25%」を選択するべきであると考えます。 全国民がこれだけエネルギー（電力）問題を話題にしていることは、石油危機以降初めてのことであり望ましい姿である と思います。引き続き国民に対して十分な知識と情報を与えていただくと共に、学校教育にも取り込んでいただき、国民がしっかりと議論できるような政策作りを目指していただきますようお願いいたします。
9517	個人	自営業	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」！安全な原発などありえません。	2030年までなんて待てません。即時全廃。 不足分は天然ガスによる火力発電で十分補えるしコストも安い。 そして将来的には再生可能エネルギーに完全移行。 それ以外に地球の未来はありえません。
9518	個人	自営業	40代	男性	「ゼロシナリオ」を支持します。原子力発電に伴うリスクを考えると、今こそ考え方の転換を図るときだと思います。	「ゼロシナリオ」を支持します。 老朽化した原子炉、地震国という立地、処分できない廃棄物、限りあるウラン資源というリスクを考えるなら、いまこそ原発ゼロ、再生可能エネルギーへと転換を図るときだと思います。 「日本の経済活動が著しく低迷する」という意見もありますが、震災前、原発が動いていたときにすでに低迷していたはずです。 また、「日本の原子力研究が失われる」という意見もあるでしょうが、原子炉の廃炉は向こう何十年にも渡るプロセスです。その場ではやはり原子力の研究が必要とされますから、決して失われる技術、研究ではないと思います。 快適に、安心して暮らしたいのです。 そのためには、「生命」のリスクを少しでも減らす方向で、シナリオを進めていただくことを切に望みます。

9519	個人	無職	70代	男性	原子炉が作る死の灰の問題；日本には真の原発専門家は皆無であること；今回の大事故で露呈した日本文化の無責任性；などを考えるならゼロシナリオしかあり得ない。可及的速やかに原発を全廃すべし。	(1)「エネルギー・環境に関する選択肢」にはなぜか原子炉の作る灰に関する問題点がまったく記述されていないが、100万kWの原子炉が1日に作る死の灰の量が広島原発3発分である（武谷）ことを考えるなら、人類の将来や我々の子孫のためにも、これ以上の死の灰の製造は絶対に許されない。なお、リサイクルなどという妄想はこの際、断固捨てるべきである。 (2)原発がいかに危険な代物であるかということは、武谷三男「原子力発電」（岩波新書、1976）、高木仁三郎「原発事故はなぜくりかえすのか」（岩波新書、2000）、山本義隆「福島の原発事故をめぐって（みすず書房、2011）などに縷々記されている。武谷さんの本を読めばわかるように、大地震や大津波などがなくても、原発は恐ろしい代物である。この期に及んでなお原発推進を主張する自称原発専門家（実は今回の事故で、専門家などではなかったことが露呈したわけだが）は、できるものなら、理路整然と反論してみよ。できない。できるわけがない。それとも、「武谷さんや高木さんは故人だから反論は無意味だ」などと抜かすつもりか。 (3)「日本文化の無責任性」と書いたのは、もしかすると誤解を招くかもしれない。徳川時代なら、勝俣と清水は間違いなく切腹を命じられていたであろうから、日本文化にも責任という観念がはないわけではない、ここで言いたいことは、今回の大事故の原因究明に当たって、1960年代以降の歴代自民党政権（特に、中曽根康弘）や歴代通産省幹部や歴代東電の社長会長の責任、あるいは罪はやや軽い!歴代原子力安全保安院幹部や歴代原子力委員会委員長の責任（犯罪である！）を追求することなく、もっぱら事故発生後の菅首相（当時）の言動にだけ批判が集中したという奇妙な現象；言い換えるなら、原因追究よりも事故発生後の対応だけに焦点を当てると言う近視眼的な姿勢；これこそが今回の大事故を未然に防ぐことができなかった根本的は原因があったということである。これには（一部の地方紙を除いて）権力の僕になり下がった大新聞やNHKその他のテレビ局の責任も大きい。 そして、日本をこのような無責任国家にしてしまった遠因の一つに、「年号」という愚かで時代遅れの制度があることを挙げておくのも無意味ではあるまい。「福島原発の建設が始まったのは昭和40年前後であり、大事故が起きたのは平成23年である」というような記述では、建設から事故発生までの期間が何年であったか、即座には分からない。 この際、日本は原発を完全に廃棄すると同時に、旧時代の遺物のような諸制度を抜本的に改めない限り、世界の中における地位は低下する一方であることを知るべし。 以上
9520	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発を早い時期に0にしてこれ再生可能エネルギーと化石燃料だけで電力をまかなうように政府の方針を決めてください。	福島原発の事故はまだまだ終わりの見えない現実がある中で、命を脅かす、安全な生活を奪い脅かす原発に頼るエネルギー政策はすぐにでも見直してほしいです。私たちは原発から作られる電気は買いたくありません。少し高くても再生可能エネルギーでできた電気を買います。原発依存を早い時期に0にして再生可能エネルギーの普及に政府が本気を出せば新産業で世界シュアを狙えて、雇用も生み出すこともできると信じています。新エネルギーに頼る未来図にはいいことずくめだと思います。 どうか、日本で安心して子供を育て、これからも暮らしていけるように原発を0にして国家戦力として再生エネルギーにシフトできるように政策を転換してください。
9521	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発はすぐ止め、新エネルギー（脱原発）政策のもとに国の未来を展望する。	福島の事故は偶然に起こったのではない。 この国は地震国なんだ、想像力があれば解るだろうに、政治家も官僚も想像力が無いのでは・・・・・ その、福島事故から、何を学んだんだ・・・・これから学ぶんだろうに、学ぶ前に再稼働とは、あいた口がふさがらない。 本当に日本は原発しかないのか・・・・な訳ないだろうに・・・子供の頃には 原発はなかったよ。 小人口になればますますだよ。 原発反対　核武装反対　再稼働反対・・・・
9522	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は推進すべきだと思います。25%以上でも良いと思います。	推進の理由は、まず　発電コストが安くて済むこと、そして　自然環境にやさしい事。
9523	個人	家事専業	60代	女性	地震国日本で原発を有する事は危険と隣り合わせになることである。 現に大きな台風、未曾有の竜巻、経験したことのない降雨等により 多大なる被害が出ている。稼働中の原発のある地域で起ると大変	左記の理由による。
9524	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力比率を50%程度に高めてほしいと考える。私たちの生活や企業活動のためには安定した電気の供給こそが不可欠であり、再生可能エネルギーではそれができない。	福島の事故直後であり、その不安は理解できるが、事故があったからこそ原子力発電の安全性は格段に高まっている。日本の再生と発展には、安定した電気が必要である。 一方、再生可能エネルギーは不安定である。高度な蓄電技術と規模が必要であり、火力電源のバックアップが必要というような独り立ちできない代物では話にならない。一定条件の下で可能な限りすすめていけばよいと思う。
9525	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電のメリットは損なわれた。従って自然エネルギーへ転換すべきである。そのため2030年の原子力発電依存度はゼロにすべきである。	原子力発電のメリットは、資源のない国において少ない燃料で発電でき、使用済み燃料をリサイクルして半永久的に使用できることと聞かされてきた。しかしその前提は化石燃料という資源がメインを占めていた時代のことである。 科学技術が進み、自然エネルギーが注目されている今、原子力発電のメリットはその安全性への疑問もあいまって、急速に損なわれたと言えよう。 そもそも原子力発電には、致命的な欠点が古くから指摘されていたにも関わらず、それを無視してきた。すなわち燃料棒の冷却に必要とする多大な電力、そして使用済み燃料の保管・処理につい ては。 これらのコストを考えると、原子力発電は「夢のエネルギー」ではない「メリットのない発電」であることは関係者なら誰もが理解している事実ではないか。それゆえイタリア・ドイツなど世界は脱原発に動き出したと言えよう。それは各国が「原子力発電」にメリットよりもデメリットが上回ると判断した結果である。 冷静に考えれば、唯一の被爆国であるわが国が脱原発に進むべきであることは、自明の理である。しかしそこに原子力発電行政や電力会社、建設会社等の思惑があり、ことが自然に脱原発へは進んでいかない原因になっているのではないか。 今こそ、資源のない国日本の、あるべきエネルギー行政を考え直すべき時である。 科学技術の進んだ国日本が自然エネルギー開発技術に先鞭をつけ、地球のエネルギー政策に大きく舵を切らせるリーダーシップをとるべきである。 もちろん本来は原子力発電を今すぐやめるべきであるが、それが前出の利害関係者の問題があるのなら、原子力発電から自然エネルギー発電へ皆がいっせいに転換できるように時間を置きつつ、2030年には原子力依存度ゼロにする選択肢をとることを強く望む。 原子力発電の安全神話は完全に崩壊し、電力会社の信用は失墜、それでも責任を取らない幹部が運営する電力会社の言いなりに、電気料金値上げ、停電という骨に屈しての再稼動と、国民の安全を無視した原子力行政にはあきれ果てる。 国民の幸福と繁栄を願い、自然エネルギーを推進する、国民に優しいエネルギー行政を行っていただきたい。
9526	個人	無職	60代	女性	(1)ゼロシナリオ採用：地震活動期の日本列島、海外依存エネルギーの国家安全保障問題、放射性廃棄物が何百年も子孫に負担させる点、省エネの徹底、再生可能エネルギーの導入で温暖化にも対応、発送電分離の導入。	ゼロシナリオ採用の理由 1）1995年の神戸震災以来、日本列島は活動期に入っています。それ以前の安全基準は変革すべきで、新しい事態に対応しないと日本国は滅びます。4号機の燃料プールが壊れたら、東日本は壊滅です。世界中で一番原発を作っていけない国が日本であった事が、3.11に明確に証明されました。 2）ウランも輸入です。化石燃料も輸入です。エネルギー源を皆、輸入に頼っていては、国の安全保障は危ういものです。国を守るのは軍隊ばかりではありません。エネルギーの自給率を上げる事も重要な安全保障の要素です。 3）原発の放射性廃棄物は、処理されないまま原発敷地内にたまり続けています。40年前からいずれ処分できると言い続けて、まだ出来ていません。これ以上廃棄物を増やしてはいけません。 4）放射性廃棄物の処理は何百年もかかります。現在の自分達のエネルギーのために、経済のために、将来の日本人に多くの負担を強いる権利は、我々にはありません。 5）省エネをもっと進めるべきです。現在の法律は、エネルギーをたくさん使える状況のもとで作成されたものです。真剣に省エネを考えるのなら、法律から見直して、必要以上のエネルギーを使わないように法改正すべきです。 例えば老化やトイレなどの人感センサーの設置、エスカレーターのスイッチの導入（なんと無駄なエスカレーターの運転がある事か）、自動車道路の街灯の廃止（アウトバーンには街灯はありません）等々 6）再生可能エネルギーの導入によるエネルギーの安全保障。北海道への風力特に風レンズの風車の導入で、効率の良い電力生成を。 7）発送電分離による競争の導入による電力の量と質の確保を。 8）原発は即刻中止すべきです。大地震がいつ来るか誰も予測出来ません。東北大地震を誰も予測できませんでした。予測に多大の税を投入していたのに。 9）温暖化対策を行いつつのエネルギー変換を。フクシマ事故で世界中に迷惑をかけました。温暖化でも迷惑をかけるような振る舞いをしては、日本が世界から軽蔑されます。軽蔑される日本人は政治家だけにしたいです。
9527	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発反対。天然ガスなど他の発電システムに変更するべき。	福島の収束が全く出来ていないのに、まさかの終息宣言。今も放射能は垂れ流され、大地も海も世界的に汚染され続ける状況。政府はすべてを隠蔽し、東電は全く反省せず、誰も責任を取らない。他の産業ならどうか？ミスを犯した自己責任を取るだろう。東電に責任も取らせず、国民の血税をじゃぶじゃぶ流し込む。つまりは、誰も責任が取れないものは動かすな、ということ。 すべての原発を即時廃炉にして、火力中心・自然エネルギー追加のエネルギー政策に転換することを求めます。政府が電力会社がマスコミがどれだけ隠蔽使用とも、原発など無くても電気は十分過ぎるほど足りているのは明らかです。これ以上、日本人を、世界を危険にさらす原発を続けるのはやめてください。日本の技術力ならば必ず転換できます。そちらを推進してください。 ただでさえ、世界一高い電気料金を文句も言わず、みんな払っているんです。 国が国策として、安価な天然ガスを買い付けるのは必須です。 政府が言う「国民」ではなく、大多数の「国民」のために、脱原発お願いします。
9528	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発の割合は将来的に0%にしていただきたいです。	原発を持つリスク、費用に対して、生み出すエネルギーが大きいとは思えません。今はクリーンエネルギーのコストが大きいとしても、技術を磨けばコストダウンは必ず図れると思います。
9529	個人	会社員・公務員	40代	男性	20～25 シナリオ を支持します。効率の良い発電は、産業の発展には必要です。原子力エネルギーに代わる有力代替エネルギーがない以上、なくすのは非現実的。	どんなものにもリスクはつきものです。リスクと安全のバランスをみて判断すべきだと思っています。福島の事故を教訓に、最後の最後の手段、「電源の確保」をどう実現するか？それには、緊急用外部電源のブラク統一、規格統一、そして、電源の保管場所（例えば自衛隊基地に必須で備え付ける）、山側海側等複数の緊急電源取り込み上の設置等により、安全を高め運用すべきです。とにかく、原子力エネルギーの技術を低下させてはなりません。中途半端にやるかやらないかわからない状態で、優秀な技術者の確保はできません。技術力の低下を招く策はより悲惨な大惨事を招くでしょう。
9530	個人	その他	60代	男性	2030年までに0%。原発依存をゼロにする方向を明確に打ち出し、そこに至るまでの工程表を明らかにする。	原発の事故リスクを安全技術と安全規制で制御するというが、福島事故で明らかになったのは、原子力は人為的に制御するのが不可能という厳粛な事実であることを肝に銘じなくてはならない。使用済み核燃料や放射能汚染物質が「最終処分」の目途もつかないまま、日々増加している現実がその明確な証拠である。これらは未来永劫にわたり来たるべき世代の経済・安全面での負担になる。一日も早く原発を中止する「勇気」を持つべきである。
9531	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電についても重要な基幹電源の一つとして捉え、水力、火力、原子力、再生可能エネルギー（太陽光・風力等）のベストミックスを目指していくべきである。	電力会社に勤務しており、様々なお客さまからお話を伺う中、電力不足による計画停電は非常に困ると仰る方が大多数である。一部マスコミで、「原子力発電を無くすことができるのであれば、計画停電も受け入れる」との意見が多いと報道されていたが、そんなことはない。大多数の方は、電力の安定供給を望まれている。原子力発電は基幹電源の一つして考えるべきである。 また、1は降、電源が不足し、PPS事業者もそれまで自身の顧客としてかかえてたお客さまを手放したり、負荷率の高い顧客を手放し負荷率の小さい顧客獲得に狙いを定めるといった動きに出ている。慢性的な電力不足では電力システム改革もおぼつかないのではないか。 よって、引続き、原子力発電は重要な電源として考えるべきだし、バランスのとれた電源構成を目指していくべきだと考える。
9532	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを希望します。それも早期に。省エネをすすめ、再生可能エネルギーを最大限に導入することで、原発ゼロと温暖化対策の両立は可能だと思います。	子どもや、先の世代に生きる人間のために、早期に原発をゼロにして欲しいのです。 多少、便利な生活を捨てても、安全で取られることはありません。 そして、もっと省エネルギーの取り組みを進めてください。 もっと自然エネルギーを推進してください。 既に破綻している核燃料サイクルの温存が2と3のシナリオです。 再処理の廃止を決めてください。
9533	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発0ゼロ！！！シナリオを選択します。 それ以外にありえません。	そもそもなぜ原発がなければならないのか。 そこにはまぎれもない金銭にかかわる 悪質な関係しかありませんよね？ なぜドイツは原発0にと起きてもいない ドイツでそのような国をあげての原発廃止 になったのでしょう。 それをなぜ日本は報道しないのでしょうか。 おかしいとそこで気が付くべきです。 ドイツの友人が、もう日本にいてはいけない 避難しておいでと遠く離れたところに住んでいる 私にそう警告しました。 日本のものを輸入禁止にしている国がどれだけ あるのか、なぜそこをきちんと放送しないのです？ 守るものはなんですか？ 自分のみでしょうか。 胸に手をあててきちんと向き合ってくだされば こんなくだらない質問などする前に この一年でなんらかの手だてがあってのでは ないですか？ 美しい国　日本 なぜ守れないのでしょうね。 淋しい政治ですね。 新しいエネルギー、日本の優秀な力で 必ず早期実現できるはずです。 一日も早い原発ゼロを目指してください。 義務だと思いますよ！！！！！！！！！！
9534	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロを希望します。	リスクの少ない道を行きましょう。 ゆったり生きる、ストレスなく生きる、まわりを思いやって生きる、 そんなスローライフをとりもどそう。
9535	個人	会社員・公務員	30代	男性	理想：5%	理由：1）より安全な地盤・環境に限定し、電源喪失対策等弱点をクリアした上でテロにも対応したセキュリティが完璧な数少ない原発の維持　2）海外への原発輸出にも対応できる　3）中国を見れば将来的にまだ原始力の技術知識を放棄は出来ない ▼伝えたい事 原発村は解散してください　生活があるし急にとはいいません 官僚の天下り確保の為にもあなた方はこれからも薄汚い手法で国民を 騙すかもしれませんね　再生可能エネルギーに踵躇するのは何故ですか？ 今こそ国民の世論を背景にどれだけ金が掛かっても再生電力にシフトしていこうと 国民が言ってるのに商売気のなさは流石お勉強だけの東大元暗しなつくずくなバカ頓いだな もう一回言うから良く聞け　国民は金がかかってもいいから再生可能エネルギーに シフトしていこうと言っている

9536	個人	会社員・公務員	30代	女性	2030年の原発の数（1)ゼロを望みます。	安全性の確保が証明されていないのに(安全な原発などありえないと思っていますが)大飯原発を再稼働したことに不信感でいっぱいです。 福島の事故はまだ終わっていないのにまるで終わったかのような扱いです。避難住民への補償もケアも十分になされていない。町には命ある動物たちが置き去りにされているのに今後も救う方針すらありません。 福島の原発事故によって、『万が一のことがあった場合、弱いものは平気で見捨てられる』ということが証明されたと思っています。
9537	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロを希望します。	100%危険だからです。 経済よりも命です。
9538	個人	自営業	60代	男性	原発の時間的、空間的、さらには反生命の危険性を鑑みれば、三つの選択肢ではなく、廃止以外の賢い選択肢はないと思います。 この世で原発ほどハイリスク・ハイコストの存在はありません。即刻、廃止すべきです。	原発や原爆から作られる放射性物質は、自然界にはなかった新参の放射性物質を作り出します。40億年の間、自然界の放射性物質の影響をできる限り避けて、生命は繁がってきました。たった半世紀前の新参の放射性物質については、対処をする能力を持ち合わせていません。 一例をあげるなら、ヨウ素の場合、放射性ヨウ素は存在しませんでした。だから人体は（安心して）体に取り込み、ホルモンの材料としてまで利用してきました。一方、カリウムの場合は、放射性カリウムが自然界に多く存在し、その結果人体は、カリウム自体を体内に留めないようにしてきました。お陰で、カリウム不足にならないよう、私達は野菜を、1日350g食べ続けなくてはならないことになりました。 放射性セシウムも放射性ストロンチウムも、誤って、人体の構成物質として、ある一定期間、体に取り込み、細胞を直接被曝させてしまうのです。 地球上では、気の遠くなるような年月を経て、今日の地球生態系があります。今、原発を稼働させ、新参の放射性物質を増大させることは、生態系を破壊することになり、これ以上、愚かな行為はないはずです。 原発を稼働する限り、使用済み核燃料や耐用年数を過ぎて解体され出てくる廃棄物は、増え続けます。これらの安全な処理・処分とその方法の技術開発などのコスト、さらには、処分された場合の管理コストを計算しようにも、できません。処分方法や処分技術が未開発で、また、最終処分地も未定で、コスト計算自体ができないのが現状です。 今、現在、確実に、直ぐに、できるリーズナブルなことが、あります。それは、使用済み核燃料など、人類が手に負えない危険物を、これ以上増やさないこと、です。 この世で最もハイリスクで、ハイコストの原発発電です。早急に、原発廃止の結論を出すべきなのです。
9539	個人	学生	20代	男性	私は「15シナリオ」を支持します。	原子力発電所事故が発生して、「電力の安定供給には原子力発電所が必要かもしれない」と考えるようになりましたが、それと「原子力発電所を1基でも減らすために再生可能エネルギーの導入を推進する」というのは何一つ矛盾しないことだと考えています。
9540	個人	家事専業	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」を希望します！	日本は地震大国。何処へいったって地震からは免れないと思います。 しかも、いつ、どこでもわからない。 国民にとって電力は大切。 でも、あんな事故があって学習したと思うのに、まだその方法を継続しようとしているのはおかしいと思います。 毎日毎日、野菜や肉の産地を気にし、雨どいの下で子供が転ぶとヒヤヒヤ。 こんな毎日、ｺﾘｺﾘです。 以前、風の少ない場所に風力発電の装置を設置したニュースを見ました。 原発は、断層の上に作るし・・・ もうちょっと頭使ってやったらどうかしら？ 継続可能、自然エネルギーに移行していって欲しいです。
9541	個人	無職	60代	男性	（1）日本国は「脱原発」を目指すべき （2）原子力を完全にコントロールできていない。福島原発がそれをはっきり証明している。 （3）太陽光発電とか自然エネルギー利用での経済の成長戦略へ。	（1）原子力を最初から最後の廃棄まで、完全にコントロールできない科学力・技術力しか保有していない状態で原子力を利用するなど国民を道ずれにした自殺行為だと思う。地震の多発する、狭い日本であと2～3か所で原発事故が起きれば、生活できなくなる。お終いです。 （2）不完全で危険な「原発」を製造する企業の責任をもっと前面に出してもらう必要がある。安全性をきちんと公にし、製造物責任をはたすべき。また、専門家（大学教授等々）ももっと前面にでてなぜ安全なのか、ちゃんと自信をもって説明責任を果たし、同時に事がおきれば責任をもってもらいたい。 （3）福島のようにいったん事故を起こしたら、負担はすべて税金・電気料金という形で、国民にくる。利益は電力会社・原発製造会社・専門家で、損がでたら国民の負担では、実に不公平な仕組みである。 なにも原発による電力を望んでいるわけではない。生命への危険性は今度の福島の事故でいやというほど見せつけられている。
9542	個人	無職	60代	男性	目標は0%。人命が最重要課題であり、浜岡他リスク大の原発、福島・新潟の原発は即廃炉に。40年maxも厳守、比較的リスクの少ない原発のみ再稼動。 東電には稼動資格なし。	1）浜岡のようなリスクの大きい原発を止めたのは正しいが、技術的な裏付けの公表が必要であり、その裏付けで他の原発も止めるところがあるか判断必要。 2）断層などリスクありそうな原発は稼動させない。 3）40年MAXは厳守とし、それに近い原発は再稼動させる手間・費用と稼動時の経済効果（火力とのコスト比）で決めるべき。浜岡のようにリスク大の所は下手な対策工事は無駄遣いであり、保存燃料などの撤去を急ぐべき。 4）福島・新潟の原発は即廃炉に。東電関内は民意から再稼動はすべきでなく、東電には動かす資格なし。 これらにより、2030年の依存率は0に近くなると思われる a）今回の福島原発事故はかなりの部分が人災と思える。過去の東電TOPへの個人的な訴追も行い、他の原発稼動判断への重石にすべき。過去の原子力安全委員会・保安員メンバーでも恣意的な基準下げ等がわかれば同様である。 b）後炉決定後も地元への交付金などは稼動時の半額程度を保証し。地元支援は継続が必要。そうでないと地元経済が持たず、人名経視してでも再稼動をという今の地元の意見を本音に戻せない。 c）また廃炉技術を日本の先進技術に育成すべき。保存中の使用済み燃料棒などの処理も速やかに行い、リスクの軽減と処理技術の早期確立をして欲しい。 d）原発自体は今後政府直轄事業にすべき。燃料の処理や一旦事故が起これば電力会社ではハンドル出来ないのは明らか。（送電・発電分離後も）
9543	個人	パート・アルバイト	50代	女性	勉強不足で難しい事は言えないが原発が0になることを強く願っています。とにかく安全安心な未来を子どもたちに与えて欲しいと思います。	北海道に住んでいながら、スーパー（特に大型）に並んでいるのは北海道産より他県の物が多く並んでいます。それなのに東京では、北海道産が並んでいるらしい。やっぱり安心を求めているんですよね。北海道は放射能に対する危機感が低いと感じています。だから安いからと他県の商品を購入します。店も売ります。風評被害と思われるかもしれませんが、今の安全という言葉に絶対的な保証はあるのでしょうか？ 10年後20年後、子どもたちにどんな影響が出るのかとても不安に思います。
9544	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを取るべきと考えます。	福島第一原発事故でも示すように、我々は一旦漏れ出した放射性物質を回収したり無害化する技術を持ち合わせていない。また原発から通常出る放射性廃棄物についても、拡散を防止しているだけで無害化はできず、とんでもない大きな負債を将来に先送りしている。現代に生きる我々の世代が豊かな消費生活を享受するために、このように大きな負債を何十万年も先までの子孫と地球に残すことは、文字通り「末代までの恥」と考えます。この事実をしっかりと国民すべてが全員に渡りは、後ろめたい思いをしながら原発で作った電気を使うのではなく、電力消費を減らした生活を受け入れられると思います。夜の街もオフィスも自宅も、必要以上に明るいし、冷暖房も効かせ過ぎているのではないでしょうか。また、再生可能エネルギーへの転換という明るい未来のためなら、電気料金の値上げも許容できます。
9545	個人	その他	60代	男性	原発ゼロシナリオを選びます	安全な原発などありえないと考えます。広島・長崎・福島と連続して被爆した日本に、原発はいりません。自然エネルギー・再生可能エネルギーを推進してください。
9546	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原子力発電所がゼロになるのは危険だと思います。 これでは中国や北朝鮮の思うつぼです。	新聞もテレビもマスコミは、原発反対！という意見しか取り上げていないのがすぐにｼﾞｬｰﾅﾘ操作されているのがみえみえで、国民が思想操作をされていることがすごく危険だと感じています。 中国や北朝鮮など、軍事的に危険な国がすぐそばにあるのに、日本が沈没する方向へ言論を誘導している勢力があるとしか思えてなりません。 安価で安定した電力を供給できる原発をゼロにするなんてありえないです。 原発に代わる安価で安定した大量エネルギー源が開発されたら、移行していけばいいともちろん思いますが、すぐには不可能なことが分かっていながら、原発をゼロにしてはたちゆかないことは、誰でも分かっていることです。 福島の原発の放射能で死んだ人はいませんが、熱中症で死んだ人は多数です。節電で熱中症死者が何人も出ていることが問題です。
9547	個人	無職	60代	男性	経済や原発生活者への考慮も必要だが、即廃炉する原発をまず決め、2030年までに廃炉にしてゆく行程表を作り、2030年までに原発をゼロにする。	大きな原発事故が2度会った。諺に2度あることは3度ある。想定し難い事故も予想する。地震津波老朽化や各場所の原子炉基数は最大3基までとし、各原発間距離は100キロ以上を考慮しまず即廃炉する原発を決める。使用済み核燃料の最終処分場が決まっておらず、核燃料の保管も限界に近づいている。原発は安いエネルギーでないことがわかってきた。日本経済の成長産業として、再生可能エネルギー産業を世界一にする目標にする。容易ではないが、日本経済は人口減少もあり世界から存在感が薄くなってゆく過程にある。何としても資源はなくても経済力は保持しなければならない。原油やガスも1000年後にはないとして再生エネ産業に1歩でも速く全力で取り組む必要がある。原発の期限を区切ることが目標となり、再生エネ産業の高度化は速くなると思う。目標がないと何事も遅くなる。太陽光パネルの電力コストは42円は10年で5割以下にする。中国等の追随を許さない背水の陣で国力かけて取り組んで欲しい。蓄電池の開発も一層進めて欲しい。安く再生エネが できるようになれば、多くの国が日本をたよりにするはずで貢献できる。
9548	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを支持します。	太陽光・風力発電の設置に力をいれ、堅牢性に劣る住宅の立替を推進し、電気自動車の普及を図るとともに、中心市街地へのガソリン車の乗り入れ制限をして公共交通機関利用と徒歩人口を増やすことで商店街の活性化にもつながる、よいシナリオだと思います。 なおかつ、福島原発事故のような危険性をなくすことができるゼロシナリオを支持します。
9549	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力エネルギーシェアに関してゼロから15%の間を設けるべき。でないと国民は納得しない。再処理運営に関しての明記がないのは何故か？おかしい。	3択だったら真ん中を選ぶしかないのをわかっていて意図的に作成した経緯は国民はわかっている。会議メンバーを含めて、会議運営側に国民の信頼がないのだから原子力シェア3択内容から決め直すことをしなければあなたたちを信用しない。改善する姿勢が見られない場合、国民による反対運動は更に激化することは間違いない。あなた達に信用のかけらも見いだせない！
9550	個人	自営業	50代	男性	「原発ゼロシナリオ」を希望します！ 再稼働はしないでください。子供たちに健康な未来を残す為に、原発はゼロにしてください。	日本は原発を止めるべきではないと主張する人も大勢います。原発を安全にしてい方法はあるのだと。しかし、この1年で原発について見聞きしてきたことを考えると、「安全な原発」は信じられません。いまだ福島第一原発メルトダウンの本当の原因解明には程遠く、数多くの人々が高放射能汚染地区に取り残されたままの状態が続き、放射能汚染の恐怖から、私たちは食べ物をロにしたり水を飲んだりするにもよく考えなければならなくなってしまったのです。3.11の事故を二度と起こさないようにする唯一の方法は、原子力発電所を段階的に、しかも可及的速やかに、そして永久に廃炉にしていくことです。
9551	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロへ。日本のすべての原子力発電所を廃炉に。莫大な核のゴミをどうしていくか、その難問を先送りにし命を犠牲にする社会なんて絶対に反対。原発脱却で生きていく知恵の結集こそ、日本の力になると思います。	福島第一原発の事故で、原子力発電所をめぐるこれまでの多くの嘘や矛盾や経済優先の思い上がりを目の当りにし、これほど多くの国民が原発ゼロをのぞみ、再稼動に反対をしているのに、その声がまったく届かないなんて、国や政治とどう向き合えばいいのか戸惑い、憤ります。原発なしで日本のエネルギー政策を組み立てていくという決断と希望をぜひ示してほしいです。
9552	個人	無職	60代	男性	意見聴取会のやらせ疑惑について	仙台市で実施された意見聴取会はやらせではないか。細野大臣は躍起に否定していたがなで東北電力の関係者が出席していたのか。参加申込書で職業欄を見れば排除するべきではないか。それから意見聴取会でなぜ選ばれた6人だけの意見で会場にいたひとの意見は聞き入れないのか。九電のやらせと全く同じでこの国民的議論そのものには意味がない。信用できない。直ちに中止するべきで、実施するのであれば第3者に委託して政府、電力関係者は排除して行うべきである。
9553	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発は廃止すべきです。 電力が足りないからと言って、処理できない廃棄物を出すような方法を取るべきだとは絶対に思えません。	原発は廃止すべきです。 電力が足りないからと言って、処理できない廃棄物を出すような方法を取るべきだとは絶対に思えません。 そもそも、電力って、足りる量を何が何でも確保しなければならないものでしょうか。 私の尊敬する人は、次のように言っています。 「思い知らされるのは、私たちが、あまりにも身勝手な生き方をしてはいないかという反省です。贅沢三昧な暮らしぶり。なるほど、人間には快適そのものです。しかし、それは人間のわがままとも言えます。私たちは、私たち自身の技を通信して、自然の摂理からはずいぶんかけ離れた暮らしをしているようです。グルメと称する食生活の贅沢、深夜でも白昼のように明るい店舗の贅沢、全身に限りなく浴びせる温水の贅沢、わずかな渇きを癒すために費やす資源の贅沢、冬の屋内で夏のような暑さを感じる贅沢、利かせすぎの冷房に震える贅沢、挙げ始めれば、きりがありません。 この暮らしぶりは、異常な贅沢であり、神の存在などを完全に無視したものです。「慎ましくあれ」、「謙虚であれ」、「足るを知れ」、「我慢を忘れるな」と、神は、私たちの生き方に警鐘を鳴らしているのではないでしょうか。」 私たちは、人間としてどのように生きていくか、いのちをどのようにつないでいくのか、ということを、今、まさに問われているような気がします。 そう考えれば、原発は人間の営みに全く逆行していると考えるのが、自然だと思います。 原発廃止には権力の構造化が絡んでいるために、なかなかそう簡単にはいかないのだということは、もう全国民が知っていることです。 そんな低次元のことは、もうやめませんか。 原発が無いなら、無いなりにできることがあるはずです。 今日本中で、ある人たちが、動き始めているではありませんか。
9554	個人	その他	50代	男性	選択肢の中では2030年までに0%ですが、即時0%を望みます。	資機関の「事故の損害額が1兆円増える毎に0.1円増」という積算の根拠をたどると後20年の間に確率的にも一度福島級の事故が起きることを前提にせざるをえず、到底納得できる話ではありません。しかも、確率のことをいえば、次の事故は原発総度＝福井で起きると考えるのが合理的であり、そうすると、100キロ圏内の名古屋大阪京都が現在の福島中通り並の汚染に曝されることになり、この国は本当に終わります。当座は節電とLNGコージェネ発電でしのぎ、中期的には、原発と燃料調達に関する特性がもっとも近い石炭ガス化コージェネ発電により、長期的には小水力、地熱等の自然エネルギーにシフトしていくべきだと思います。
9555	個人	学生	10代以下	女性	どの案にも反対。再生可能エネルギーは不安定すぎて現実的じゃないし、一部企業の寡占が見え始めている。核融合発電を政府の手で推し進めてほしい。偽りの国民の声を聞かないで。	私は提案された案のどれにも反対です。 まず原発を削減し、自然エネルギーを増やすという提案。 これには最大級に反対します。 そもそもの話、諸外国で可能なのはその国土にあった発電方法だからであって、それを単純に日本当てはめて考えることは極めて危険であり、その計画の失敗の可能性が格段に上がります。
9556	個人	会社員・公務員	40代	男性	(1)原子力発電は即刻停止し、永久に稼働させない。 (2)火力、水力他自然エネルギーをフルに活用。 (3)日中ピーク抑制に寄与する電力取引の市場を設ける (4)電力配線網は公平に活用できる仕組みを導入	原子力発電は人類が制御し得ないことは明らかであり、これを今後も継続し、無害化出来ない死の灰を増やすべきでない。核燃料サイクルは非現実的であり、断念する 原子力以外の電力供給能力で、国内需要は十分に賄える能力があり、需要ピークシフトの有効策と合わせれば供給不安、停電不安は起こり得ない。 国内需要と供給力が拮抗するのは1年の内、僅か数時間でありこのために新たな発電所を動かすのはナンセンスであり、需要の融通促進を誘発するだけで十分に不足を解消できる。 この仕組みがうまく運用されれば総発電能力も下げることができるはず。 これが世界の常識である。 こんご、主軸とすべきエネルギーは自然エネルギー活用の方向であり、化石燃料に依らない事が世界のエネルギー紛争からの決別のためにも重要。この大方針が明確であれば、バイオマス、地熱、メタンハイドレート、小水力、廃熱利用など様々な未利用エネルギーの芽が日本にはある。これらを有効に活用できるか否かは電力網の活用制御にポイントがある。これを公平に運用する仕組みが担保されるべき。

9557	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発0%の選択をし、安定電力需給を自然再生エネルギーにゆだねるべきです。そのための科学技術の結集を図り、資源収奪型の自由競争グローバル経済から、多様性を重視する循環型経済へと大きく舵を切るべきです。	私は、選択肢の中で「原子力発電は0%」を選ぶべきだと考えます。 理由を以下に述べます。 経済グローバル化に伴う経済活動競争にけち勝つには、成長経済を支える電力安定供給が需要であり、それには原発が最適であるとの思考が、政府経済界の基底にあると思います。 しかし政治は将来を見越す透徹した目を持たなければ成り立たないと思います。 まずは「経済グローバル化に伴う経済活動競争」の考えは、人類滅亡へつながる荒廃のシナリオです。地球に存在する資源は、いずれにしろ限られるのは自明の理です。自由経済活動をベースに経済活動競争が過熱すれば、資源の収奪が際限なく起こり、しかも国際ルールを無視する1発独裁の非民主主義国家が参加し、底なしの資源収奪競争が進むのが目に見えます。 地球に住む生命の基本原理は循環です。人間の経済もこの原理から外れることは、地球崩壊を招く方向にしか進みません。 今、人類がこの100年進歩させてきた物質科学の力を、エネルギー資源循環型のしくみを作るために結集することに集約させるべきです。そうしなければあと20年で世界は崩壊すると考えます。さてそこで原発ですが、原発は一見核再燃リサイクルの応用でクリーンエネルギーに見え、エネルギー資源循環型のしくみに最も適切だと錯覚しそうですが、その真逆であることが福島原発事故で明らかになりました。現時点で最も安全な原発炉がたとえ存在できたとしても、原発炉周辺の設備は複雑で脆弱です。例え部品の交換を続けたとしても自然災害に100%安全であるといえないことが福島原発事故で証明されたことになります。 人間は生物です。原発から放射能物質が放散されると、生物である人間の生体に大きな障害を、核種によっては100年、1000年、10000年、100000年とうえ続けます。そして除染も不可能です。さらに核分裂廃棄物の処理も住民反対運動でできません。 以上のことを考慮すれば、拡大型の競争経済ではなく、循環型の切磋琢磨競合経済を目指し、それに伴う電力需要は、原発ではなく、最大限自然エネルギーでまかなうように工夫していくことが重要です。 私の意見は上記の理由により、原発0%の選択をすべきということです。
9558	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発即時廃炉・代替エネルギー	福島第一原発事故の収束はしていないし、事故の責任は誰も取らず経済的な負担は国民に押し付ける。こんな不条理な原発はいらない。
9559	個人	家事専業	50代	女性	原発ゼロシナリオを選択します	福島の件で100%安全などということはないとうのはもう皆十分にわかったはずです。津波だけだったら津波の来ない場所で新しい生活を始められます。でも原発事故で津波被害以外の多くの場所に放射能が飛び日々の食事を作るのにもこれはどこの産地だろうと気を使います。野田総理でさえ、福島沖でとれた鰹のお刺身を一切れしか食べなかったというではないですか。私も含めてネット投稿するような人は安全神話なんか全く信じていませんよ。セシウムが筋肉に蓄積して心筋梗塞を起こしてしまうなんてフクイチがメルトダウンするまで知りませんでした。 日本は大陸に比べたらなんと狭いのでしょう。今度はどこの活断層の上の原発がやられるかわかりませんね。 ドイツでゼロにできるのなら日本とてできないことはないでしょう。 停電で介護施設や病院のお年寄りが熱中症でなくなってしまうかもしれないかもしれませんね。でも、もし私があはあさんだったら孫が放射能の影響で苦しむよりは、たとえ熱中症で命を失うとしても停電を受け入れます。 経済は、バブルの後ずっと不景気といわれ続けてきたような気がしますが、皆生きます。だからなんとかなるでしょう。1930代の大恐慌の時代には寿命がかえって延びたと知りました。だから原発をとめても大丈夫です。原発推進派の論理は電力会社が倒産するからでしょう。国営化するしかないでしょう。そのためめな消費税あげられてもがまんします。金がなくても生命は続きますが（動物は生きます）放射能汚染が広がれば地球が死にます。わからないかな。おばさんでも子供でもわかることなのに、どうして、偉いおじさん達には理解できないんだろう。 ゼロにしてほしいのは一言でいえば、子供を子孫を未来を守るためですよ。
9560	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発への依存度はゼロにすること。再び福島のような事故があれば、すべての国土が汚染され、経済どころか国が存続できない事態さえ考えられる。もっとも大切なことは未来のために安全な暮らせる国土を継承するべき。	原発依存はやめるべき。ウランにも限りはある。これまでのエネルギー政策は、国民の意見を聞かず、ほとんど無視して進められた経緯がある。その結果、安全に不安のある54基の原発と使いものにならない「もんじゅ」とガラス固化体がうまく作れず頓挫している六ヶ所再処理工場ができてしまい。しかも勤ゝと大量の放射能が排出される。福島の事故を踏まえ、原発は国土消失につながると認識すべき。これ以上地球環境を放射能で汚染することは許されることではない。 次に、日本の自然条件が原発には適していない。地震帯国であり活断層が日本全国いたるところにあり、安全の観点から考えれば、またくく適していないエネルギーが原発である。それをごり押ししてこれまで進めたのは、一部の利権集団と国による国民への背信行為といってもいいほどの情報操作や情報の隠蔽によるところが大きい。 本来、日本の国土は自然に恵まれ、あらゆる自然エネルギーを活用することに国として力を注げば現状のエネルギー構造も変わっていると考える。また、振動によるエネルギーなど新たに開発されたエネルギーにも国家として支援体制を確立せよ。これらはCO2を出さないエネルギーである。 発送電分離をし、国民自からの意思でエネルギーを選択できるようにすべき。 化石燃料＝石油は、現在藻によって生成されることが研究され、従来の藻より10倍の生産能力のある藻が発見されている。この研究に国として戦略的に支援し、石油を輸入せず自前で調達できるようにすべき。 省エネにカを入れるのであれば、家電も大型化ばかりに偏らず、高齢者や多様化した暮らしに合う適容量が見つかる製品開発も誘導すべきである。 日本の風土に根ざした日本文化としての住まい方、暮らし方、働き方を再確認し、豊かな自然を汚さず、いのちを大切に育む、自然に生かされていることを感じる社会に戻すべき。それこそが本質的な豊かさであり、エネルギーのムダをなくす、省エネに通じ、CO2を減らす社会を創出することになる。 ただし、原発をゼロにするためには、高い廃炉技術と核廃棄物の安全管理が必要なため、技術者の育成が必要である。その技術が微生物の力などで放射能汚染を分解して減らしたり、別の安全な物質に変えてような技術であれば、未来に夢があり、この技術を研究しようという研究者や技術者も増えるのではないかと考える。決して科学の人工的な力だけで解決しようとせず、自然の力を借りて、自然と調和しながら、安全で豊かな自然を破壊したり汚染したりしない技術の開発を研究することを心から望む。
9561	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は必要だと思います。	福島の事故は歴史的にも大きな事故であり、被災者や転居を余儀なくされた方々へ心からお悔やみ申し上げます。 しかし、福島の事故で死亡者は出ていません。 戦後日本の復興は、強力なエネルギー政策の推進により、現在の私達へ豊かな暮らしをもたらせてくれています。 脱原発への急ハンドルの切り過ぎは、戦後日本の生活に戻ること、もしくは我が国が発展途上国へ成り下がることを意味するものと考えます。 せめて新エネルギー政策を確立させるまでは、原子力発電は必要不可欠ではないのでしょうか。 何事にも100%安全という物はありません。車は事故を起こしますし、飛行機も墜落の可能性がありながら、みんな利用しています。 そのような中で、失礼ながら福島の事故を活きた教訓と考えると、確率的には同じ様な事故は二度と起こらないはずです。 原子力発電所を全て止めるというのは、反対派には耳障りも良く、次の選挙の票にも結びつくでしょう。しかし、選挙を考えている政治家は政治家ではありません。責任転嫁で自分だけは逃げるのではなく、はっきりと責任を取る。そして大きな決断をし、国民をしっかり引っ張っていただきたいと思います。 国債の発行残高の異常さに加え、エネルギーの不安定な国に未来はありません。日本国の将来をしっかり見据えて下さい。
9562	個人	その他	80代以上	男性	産業国家である日本は基幹電力エネルギーが不可欠、原子力発電は最低でも2030年で25%太陽光、風力のような変動電源は20%が限度、安全、資源、環境、国際変化を見て3～ 5年毎に見直しが必要である。	望ましいエネルギーミックスを 1、基幹電力の条件 (1)地球温暖化の大きな要因とされるCO2の発生量から見ると我国では産業用、運輸で年間7.3億トン60%排出、一方家庭用は1.7億トン、14%に過ぎない[2011電事連エネルギー基礎]、つまり6割が産業用、2割が民生用といえる。　我国は将来も長期にわたり産業、物つくりが大切な国力である。　次の2点はとりわけ産業に重点が置かれる我が国では基幹電力が必要欠くべからざるものであることを示すものである。 (2)電力需要は蠢動するもの、産業用は特に、瞬時の電圧、周波数の維持が厳しい (3)ガバナーフリー（kWの・5%くらいの脈流吸収）、中程度の変動（kWの2～3%くらいの変動吸収、）以上自動運用。EDC（経済運用など）kWの幅が数十%におよぶもの）つまり中央給電運用が可能であること。 (4)さらに資源面で豊富、地勢リスクが少ない、安全性、環境、経済性、で勝り、エネルギー自給率も高い。　この点は24%を石炭に依存するドイツ、29%の依存の日本と似ているがドイツは大部分自給できるのに対し、日本は石炭はもちろん全化石燃料の2%そこそこの自給しかできない。ドイツの脱原発指向はEU間の電力融通のほか、化石燃料による自給率が勝っていること銘記すべきである。 (5)エネルギー自給率は1位カナダ153%,2位英80%,3位米75%,4位仏51%,6位独40%,日18%で現在原子力を除けば日本業4～6%にすぎない。2008電事連—OECD） 2、電源種別による特性と電源分担比率 2-1太陽光、風力発電　2030年時点で太陽光は6%[再生可能エネルギー全体では約30%] 共に1—(1),(2)から多量に投入すると問題だ、太陽光なら国の原案で6%これは　6000万kW、つまり、年間最大1,8億～0.8億kWの全kW電力需要に相当な割合を占める[太陽光は夜をのぞいてある]、自流水力1000万kW弱、LNGの契約最小量から見れば太陽光は気象条件が良くとも、発電を抑制せざるを得ないときもある。太陽光優先というわけにはいかない。 ・さらにピークから中間負荷帯を太陽光に任せると、その変動特性から火力発電で穴埋めが要り、発電原価に対しkWhあたり4円近くの補正コストとなる。もしこれを避けるために蓄電池を入れるとなれば、こんなもんでは済まない、風力発電は変動出力が大きいようだが、似た様なことになる。 しかも太陽なら蓋り、雨、風力なら無風も相当量発生しており、EUでは停電を経験したという。 ・　現在の見通しなら太陽光、風力の1/3前後の火力発電を残す必要があり、化石燃料を輸入し、CO2を排出する。もし太陽、風力を基幹エネルギーとみなすなら、これらを為わせて20%にするのはおおきすぎる。しかも分散電源として送変電、配電を増強しなくてはならない。ドイツなどでも苦労していることである。太陽光なら30年においてkWhあたり9.8～38.3円のコストといわれるが、なお外部コスト[先の補正4円とか、火力発電設備を残す]が必要である。民生用は産業用の1/3なので条件はややゆるいかもしれないが産業用はしっかりした基幹電力が必要である。良質で安価な蓄電池が開発される見通しが立ってからでも計画を見直せばよいと考える。 3、電源別経済性　コスト委員会では2030年の推定として、kWhあたり　原発8.9円、太陽光発電最小9.8円、…であるが、太陽、風力とも2.1の系統補正、原発の不確定分を含め10円などで、中間負荷帯は太陽、風力ともバックアップ火力が要る、結局原子力発電はkWhあたり5円安くなる。08年で約1兆kWhの総需要に対し原発は26%,仮に95年以降運開の原子力発電のみをのこしても、08年ベース16%に過ぎない、つまりこの差の2170億kWhは5円高い他の電力でまかなうが、これが毎年2.3兆円余計の国民が負担することになる。少なくとも現行並みでより良い系統構成を考えるなら、経年化した原発10基前後—各電力会社1～3基更新、および着工準備1600万を含めようやく現状なみになる。 4、原発の安全性　3.11の事故の内外への影響は莫大である。安全上大幅な改善がなされることが大前提である。これについては一部ミクロな部分はまだあるにしても、設計, 施工、運営などアクシデントマネージは着実に見通しが得られているのではないだろうか。 放射能問題も有識者が多数指摘するように過剰トラウマになりすぎているのではないか。原子力発電所　原発寿命も40年で打ち切ることは、如何にもったいないことをするのかといいたい。先進国はそんな無駄を考えていない。子孫のためにツケを残してはいけない。資源を節約し、廃棄物を極小化することが肝心だ。 5、今後の電源計画　これまでの優れた技術は幾たびか痛い目にあってもより良いものに変革してきた。ドイツとも国状が違う。ここは日本の技術力を発揮する所、いたずらに縮み志向はよくない、国家国民はより大きなリスクを背負うことになるからだ。 福島第一の廃炉、除染を〇〇兆円という向きがあるが、大きく見ればー過性である、将来電源から大幅に原子力発電がなくなればこれは恒久的な莫大な損害となる。今後の電源計画で原発は最低でも25%維持、自然エネルギーの多様化は賛成、しかし太陽光、風力発電はせいぜい20%と考える。2030年で打ち切るのではなく、100年先についての洞察からの反映も必要だ。資源、環境、世界の動向と技術の進展などから3～5年毎に見直すべきだ。
9563	個人	法人等	40代	男性	使用済み核燃料処理技術や将来的な原発廃炉技術が確立されていない現状において、持続可能な人間の生活を確保するには「ゼロシナリオ」の実現しかない	「3.11福島原発事故」で明らかなように、津波や地震による災害からはようやく復興の希望が見えてきており、復興に向けた活動が進められてきていますが、福島原発周辺については、復興はおろか、人間が足を踏み入れることもできない現状であり、近い将来人間がその場所で活動できると100%責任ある言葉で断言できる人はいないでしょう。全ては放射能が原因であることは誰もが認める事実です。原発を稼働し続けることは、将来にわたって放射能を残すことであり、使用済み核燃料の処理技術や処分場所も不確定なうえ、将来的な原発の廃炉技術も確立されていない現状においては、原発を稼働させることは認められません。以上から、持続可能な人間の生活を確保するには「ゼロシナリオ」の実現しかないと考えます。より一層の省エネルギー社会の実現と、自然エネルギーへの政策転換を図るべきです。
9564	個人	自営業	50代	男性	原発は今年中にすべて廃炉作業を着手するのが よいと思います。運転をすべて開始している大飯原発もすぐに運転をやめましょう。原発を運転しても何もよいことはありません。	福島第一原発事故で、日本人は多くのものを失いました。人命も失われましたし、国土の多くの部分が使えない状態となりました。風評被害も含めれば、多くの農民やそれ以外の産業に従事する人たちも苦しんでいます。 原発を再稼働することで、またあらたな惨禍を引き起こすことになります。「過ちは二度と繰り返しません」という言葉がありますが、こと原発に関しては、過ちを何度でも引き起こす構えのようです。我々に必要なのは引き返す勇気、過ちを認める勇気です。 原発はすべて即刻廃炉という方針を定めて、その上で代替策を考えましょう。日本の将来のために基本線をしっかりと定めるべきです。
9565	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発依存ゼロパーセントを目指すのに賛成です。 但し、選択肢にある化石燃料への依存がまだ高すぎます。 コストの上昇も当初のみ容認で、コスト下げる努力も必須です。	原子力発電の、事故後の被害が甚大すぎます。人体や自然環境への悪影響は計り知れないほど深刻です。原子力に限らず、絶対安全というものは存在しないのですから、万一の時の被害のたきさを考えると、原子力発電をこれ以上容認するわけにはいきません。 原子力発電所の新設など、もってのほかです。 真実の情報を開示しつつ、しっかりした安全対策をとったうえで、代替エネルギーが安定稼働するまでの間を原子力発電でつなぐのは理解できます。まずは信頼に足る情報開示が急務です。 どのエネルギーをどのタイミングでどの程度コストを掛けて実現させていくかは、専門家の方におまかせします。
9566	個人	法人等	50代	男性	原子力発電所は即時運転停止してください。すべてを廃炉です。	放射性廃棄物の処分方法が確立されていなので。
9567	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発による発電は速やかに0%にしてほしい。当面が天然ガスなどを併用しつつ、再生可能エネルギーへ移行すべき。省エネ、蓄電技術等の面でも日本独自の技術で世界をリードしてほしい。	原発による発電は、10万年以上の管理を有するごみが発生し、その処理方法も確立していないので、これ以上は増やすべきではないと思います。とくに日本は地震国なので、フィンランドのようなごみの地層処分の受け入れ先を国内に見つけることは大変困難だと思われます。また、2030年の段階で原発依存度を何%にするか、というテーマ設定が　なされていますが、それまでの間は原発をいままでどおりに動かすのでしょうか？もし、少なくともしばらく動かすのであれば、現在の科学の知見を総動員した地震対策と津波対策、万一の事故の際の避難体制を確立しておかにしてほしいと思います。今回の大飯原発の再稼動においては、まるで福島の事故も何もなかったかのような進め方のように感じます。免震重要棟もなくベント機能も、避難経路も未整備のまま稼動には、「自分が今の地位にいる間は次の事故は起こらないだろう」との判断が働いたのではと疑わざるを得ません。そうした対策の先送りが福島の事故を招いたのにも関わらず、その反省がないやりかたには不信感を抱かざるを得ません。今後、中国、韓国などの近隣諸国でも多数の原発建設が予定されていると聞きます。何らかの過酷事故が起きる可能性は高いと思います。そうなったとき、日本が今回の福島から学んだ事故対策で被害の拡散を処理できれば日本の国際的な信頼度も高まると思います。逆に、福島事故から何も学ばず、同じ人たちが同じような不透明なやり方で原発を動かし続けていれば、日本の信頼は地に落ちるしかないのではないでしょうか？「原発がなくなると日本の国はダメになる」という方がいますが、現在のような原発行政が続くことのほうが国をダメにする（日本国民の、ひいては国際的な信頼を失う）ことになると思えてなりません。いまほどんなに原発が嫌だと思ってもわれわれ消費者には選択肢がないので、消費が意思表示ができるよう、電力の自由化も進めてほしいと思います。また、今後のエネルギーについては、ウランはもとより天然ガスも石炭も数百年のうちには枯渇すると言われているので、結局のところは全人類が再生可能エネルギーに頼らざるを得なくなるはずだと思います。であるならば、早めにそちらのほうへ切り替えて技術開発を進めたほうが国際的に有利だと思います。高速増殖炉の研究を二重に上とすべきか否かが議論になっていますが、再生可能エネルギーの研究開発の分野に重点を置くほうが未来は明るいのではないかと思います。
9568	個人	会社員・公務員	50代	男性	太陽光や風力等の自然エネルギーを中心にやっていくべきで、原子力発電については、早急に廃炉にすべきである。	もともと、原発というものは、放射性廃棄物の処理の問題が解決していないにも関わらず、一部の政治家や官僚が電力会社とともに推進したものである。「原子力の平和利用」という名の元に国民に安心感を植え付け、実際には今回の事故でもわかるように、安全対策等も企業の都合のいいように作られたいい加減なものである。もし、本当に安全なものならば、電力の大消費地である東京などの大都会に作ればいいのである。東京は海もあり、送電のロスを考えれば少々土地が高くても土地は確保できるはずである。地球の将来を考えるならば、環境に負担の少ない方法を優先するべきである。
9569	個人	無職	60代	男性	原発ゼロシナリオ	事故後の対処の仕方を新聞、テレビ報道で自分なりに検証すると、政府、東電共　原発を制御する能力に欠けている。従って各電力会社も同様と思われる。
9570	個人	パート・アルバイト	50代	女性	脱原発・1ゼロシナリオです。自然エネルギーを利用する政策に向けて下さい。太陽熱・風力・地熱などの産業を推進して雇用も増やせます。日本国の将来のエネルギーは人の命を育かさない自然エネルギー利用です。	福島の原発事故を二度と起こしてはなりません。日本の未来の子らに安全・安心な大地を残す責務が有ります。今が大きな変革の時なのです
9571	個人	その他	50代	男性	原子力発電所はこれからもしばらくは必要である。20～25%の電力は原子力によってもいいのではないでしょうか。	エネルギーは国家の根幹に関わる重要な問題です。パブリックコメントも大切ですが、単に多数決というのではなく、日本の将来を決する重要事であることを本当に分かっている人が、将来の日本のことを考えて決めるべきです。 エネルギーを石油に頼ってしまうと、ホルムズ海峡や、台湾海峡などシーレーンを他国に押さえられた時に、日本はどうやって生きて行けばいいのでしょうか？ ABCD包囲網によって日本に石油が入らなくなったことが太平洋戦争を決断させた最大の要素であったことを忘れてしまってはなりません。エネルギーの多様化を図る意味で、半分とはいいませんがせめて25%ほどでも自前のエネルギーを確保すべきです。これからはEVの時代でしょうから、石油が少なくても電気さえあれば、もの作りや交通も何とかなるかも知れません。 石油が入ってこなくなった時にどうするかを考えるべきです。安全保障上の問題と密接に絡んでいます。中国が、南シナ海を制圧していること、台湾、沖縄を領土と公言してはばからないこと、尖閣列島は今にも奪われそうなことなども広く考えに入れるべきです。 また、原子力発電所は廃炉にしない限り、休ませておくだけでは安全ではないのです。福島原発は緊急停止して発電していない状態であったにもかかわらず、事故が起こったことを知っているのでしょうか。休ませておくより、安全性をもっと高める方向に進んだほうがいいと思います。 次世代の原発は核融合でしょうが、この技術を早く確立し、核廃棄物のない原発を推進するためにも、たくさんの核技術者を養成すべきですし、このためにも今の原発は必要ではないでしょうか？
9572	個人	会社員・公務員	30代	女性	(1)原発をゼロ	国民の生活、人々の健康・命が脅かされる原発はできるだけ早く廃炉にするべきです。 未来のある子供たちの為にも原子力発電所のない日本を望みます。
9573	個人	パート・アルバイト	30代	女性	2030年までに自然エネルギーによる電力100パーセントに!!!!	原発は地震の多い日本においてはリスクも価格も高すぎます 太陽や川や海や地熱や風や波力や…空気からも発電可能かもしれない 安全で持続可能な自然エネルギー研究と実施に力をいれてください お願いいたします 自然エネルギーによる電力100パーセントの日本にしましょう♪ ワクワク♪

9574	個人	無職	70代	男性	原発は絶対廃絶すべきだ。	まず使用済み廃棄物の処理の仕方が分からず、青森県六ケ所村 に山積にされもうじき満杯になりそうだとのこと。 それに国民にあまり知られてない、工場で樹脂製品を製造する際に 触媒として使用した後の放射性廃棄物が街中にドラム缶7万本 も保管されているらしい。 他に代替え発電が無いならともかくも、危険極まり無い 安全に処理する方法も確立していない原発は即刻取りやめるべきだ。 今回の原発事故は想定外の地震、津波で起きたと主張しているが 今の地震の頻度、気象現象をみるにつけ必ず 想定外が起きると予想される。 経済優先か命が大切かかりそうなものだが？。
9575	個人	無職	70代	男性	2030年におけるエネルギー比率は3番目のシナリオ20～25%程度にする事が望ましいと思う。場合によっては、もう少し上げることも考えておく必要があるのではないか。	原発の事故以来、原発反対の意見が高まりつつありますが、余りに短絡的に考えているようにしか思えません。原発の被害は一度起きれば甚大なものになるでしょう。しかし、何事も技術進歩には多かれ、少なかれ危険性が伴います。そのような危険性を予測し、危険の回避手段を講じることがなければ科学技術の進歩はありません。 飛行機にしろ、自動車にしろ大変便利なものですが、その過程で大変な犠牲者を出しています。 私が心配するのはCO2の増加による地球環境の悪化ではないかと思います。今のままでは世界のCO2の量は増える一方です。経済優先の国策をとる国が大多数である現状からすると世界のCO2の排出は今後とも減ることはなさそうです。CO2は直接自分の身に降りかからないので今一つ理解しにくいところがあると思います。最近の異常気象の発生頻度の増加や世界の一部での海面の上昇など私たちの身の回りでじわりじわりとその影響が出つつあるのではないでしょうか。明確にその被害が分かった時は既に手遅れだと思います。その回復には気の遠くなるような年月がかかると思います。 炭酸ガスの削減という環境面からすれば、自然エネルギーの利用が最も望ましいと思われますが、その比率を高めるまでにはまだまだ時間がかかると思います。自然エネルギーの高効率の利用には全力で取り組まなければなりません。その間にはどうしても原発の利用は欠かすことができないのです。これ以上CO2を増やさないためにも。
9576	個人	会社員・公務員	50代	男性	国家が破綻したらどうなるのか？そうしないために、税収が少ない現状からの脱出は急務である。このような中自給率4%の我国の取るべき道は一つしかない。安全が確認出来た原発は稼動すべきで20から25%が妥当。	原発稼動を反対しない人達は、電気が使えなくても家族が大切と口では言うが、影響は石油ショックの時の比ではない。電気が使えなければ当然雇用がなくなり、ありとあらゆるものが高騰するのが目に見えている。そうなると弱者が一番先に犠牲になる。家族が大切と行っている人達の家族も犠牲になる可能性は否定できないのである。それが原発を稼動させないリスクとなり現れる。福島原発事故は悲惨な事になったが、これを教訓にし、より安全な原発にすべきであり、安全を確認出来たものから稼動すべきである。 また、電源がなくなっても安全側に動作する自己制御型の小型原子炉を造ると言う方法もある。CO2の排出を極力抑えないと、それこそ世界中の動植物に多大な影響を与えることになる。そのためにも原子力は放棄すべきではないし、再生可能電源が何らかの影響（例えば電気料金の高騰）で増加が思うように進まないと言うことも勿得る。 放射能問題でマスコミと浊悪レデマを撒き散らす輩、言論の自由を盾に酷いものである。放射能は目に見えないため、当然国民は疑心暗鬼になる。これまでの知見より、20mSV/年なら放射線の影響は無視できるが、直ちに影響がないと言う発表をするから疑心暗鬼が止まらない。自分が福島県民であり、自宅が20mSV/年ならなんら気にせず住み続ける。ホルミシス効果も期待できる。もう少し放射線・放射能について全国民的に異常なまでの恐怖心を払拭するよう教育すべきであり、その為にも放射線・放射能に関する分野に研究費を割り当てるべきである。それは日本政府だけでと言っているのではなく、全世界的に行うことで知見は増える。 再生可能エネルギー、特に風力について、報道では全くないことであるが、外国製の機械は日本の保守要望に全く応えられないものが多い。お客様目線ではなく、修理するのに何週間も掛かる場合がある。また、日本の雷害について十分考慮が必要である。洋上風力発電所も沢山造れるとの話題もあるが、メンテナンスの費用は如何見積もっているのだろうか？採算が合わなくなることも十分考えられる。系統安定化対策として、系統に接続せず、水から水素を作って燃料電池の燃料等にすることも考えなければならないと思う。 用水の利用を簡単にできるようにすることが、小水力発電の促進に繋がる。 ちょこんと設置すれば10W～100Wの出力がでる汎用品も開発すべきである。支離滅裂な意見ですみませんでした。
9577	個人	法人等	60代	女性	脱原発の推進をしていただきたいと思います。原発のない自然エネルギーで安心できる生活を希望します。	大飯原発が再稼働しましたが、ない時も一般人は節電に努力をしてきました。 昨年からの生活で見直した生活の必要性を一人一人考えています。 原発のない日本国であってほしいです。地震国であることを忘れないで考えてください。
9578	個人	家事専業	60代	女性	以下の3つの理由から原子力発電は地震国日本には最も不適当な発電方式であり、全廃すべきだ。	理由1　リスクが大きい。万一地震、津波などの天災によって故障、破損が起きた場合にどれほどの被害を国民のみならず、他国にも及ぼすかは今回の東北大震災で証明されており、即刻他の発電方法を全力を挙げて開発すべきだし、それを強力に推し進めるための政策をとるべきだ。 2. 原発から生じる使用済み核燃料、放射性廃棄物の処理場所、処理方法も確定しておらず、狭い日本の国土のどこに保管しても危険。今後増え続ける廃棄物を考慮にいれれば到底、現実的な発電方法とはいえない。 3. コスト面：今回のように被害者への補償や、今後に備えての原子力発電の安全性を確実にするためのコストを考えれば、決して経済的な発電方法とはいえない。
9579	個人	自営業	60代	男性	(1)ゼロシナリオを支持する (2)政府3選択肢は、単純化が過ぎる。稚拙で卑劣である (3)ゼロシナリオと15シナリオの中間選択肢を提示すべきである (4)3選択肢に絞り込む必要性、理由を開示説明すべきである	理由 (1)ゼロシナリオと15シナリオの中間のゼロシナリオに近いを選択したいが選択肢がないことから、ゼロを支持する。 (2)政府案は極端な2つの選択肢を提示し、15シナリオを選択せざるを得ないように誘導していることは明らかである.政府及び有識者が国民の重大問題をこれほどに粗雑に扱う姿勢、見識があまりにも稚拙で恥ずかしい。失望する。 (3)一般的な技術選択提示でもこれほどに極端な粗雑で不適切な選択肢提示は有り得ない。非常識である。 (4)選択肢提示プロセスが不透明である。
9580	個人	その他	70代	女性	「話そうエネルギーと環境のみらい」で提示された3つのシナリオではゼロシナリオを支持します。ただし、それ以上に、国内の全ての原子力発電所は即時廃炉作業に入ることを求めます。	国内の全ての原子力発電所は即時廃炉作業に入ることを求めます。 原子力発電を2030年までにゼロにするのでは、それまでの18年間に一部ならとも原子炉を稼働することになります。その間に事故が起きれば、福島からの継続的な放射性物質の放出への対応に「加えて」、さらなる放射性物質の放出に対応しなくてはなりません。このときの人的・物的被害は、原発を動かせないことによる経済損失より、はるかに大きなものになります。 これまでの原子力からの発電量に相当する分は、現在の火力・水力発電の稼働率を上げることで賄えます。危機管理が必要ということであれば、小口の発電事業者の市場参入を認めることと、風力・地熱発電の規制を緩和することで、電力の安定供給を確保できます。 原発に既に投資してしまった資金を回収しようという姑息な考えは捨ててください。福島の放射能を処理できていない日本では、原発事故が100%起きないようにする必要があります。そのためには「原発を動かさない」という選択肢しかありえません。
9581	個人	家事専業	50代	女性	2030年に原発ゼロに向けてあらゆる努力をするべきだと思います。	原発は、もっとも安全で効率が良く地球にも優しいエネルギーとして広報されてきました。しかし、福島原発事故が起こり、必ずしもそうではないと知りました。 プルサーマルのめどもついてませんし、大量の廃棄物の問題もあります。 一旦事故が起こると取り返しがつかない原発に固執して生きることに大きな不安を感じます。 もっと安全なエネルギーを開発し増やして、原発に頼らなくて済むようになって欲しいと思います。 子どもたちが安心できる未来となりますよう願っています。
9582	個人	無職	20代	女性	原子力は0%にするべきだと考えます。	福島の原発事故によって、避難生活をされている人達は慣れない土地で、ストレスも多くつらい思いをしています。日本は地震が多い国であり、このような事態を二度と起こさないためには、原子力を0%にするしかないと思います。 また、原子力が0%の場合、再生可能エネルギーは現在よりも＋25%となっていますが、再生可能エネルギーの割合をもっと増やすべきです。何億年もかけて蓄積されている化石燃料も、ここ100年の間に先進国で使いつくそうとしています。日本は自然に恵まれている国です。エネルギーにももっとその自然を生かしていけたら一番良いと思います。 電気料金が高くなるのはしょうがないと思っていますし、生活が今より不自由になったとしても、私たちは我慢しなければならないと考えています。日本の人たちはできると思います。 また、会社も工夫をしてやるしかないのではないのでしょうか。政府がその方向性を示すことによって、企業もその方向に向かって動いていけるのではないのかと思います。 日本人の勤勉さ、ものづくりの技術は素晴らしいものだと思います。 これからは、その技術を、子ども達のためになるように、生かされていったら良いなと思います。
9583	法人・団体等	法人等	50代	法人等	(1)ゼロシナリオ　を希望します。日本の技術、能力を生かし広島、長崎、福島の被爆を四度と繰り返さないと誓いを立てることによって、経済、外交、環境、教育と国民が誇れる日本の形が見えてくると思います。	自然エネルギー利用において、私たちがパートナートとするのは、自然です。 ところがこのパートナーはとても気まぐれで、なかなか思うようには振舞ってはくれません。太陽光発電では、晴れの日、雨の日、雪の日もありますので、日によって発電量が違います。当然夜は、全く発電しません。風力や水力発電も同様自然エネルギーを利用した発電システムは、時間変動や目格差、季節格差などが大きく思い通り、期待通りにならないのが特徴であり自然エネルギーの難しさでもあります。そんなパートナーと上手に付き合う工夫が必要です。そこで発電した電力を貯めておき利用したい時に引き出して使うバッテリーを利用します。自然によって得られる電力ですから、その利用目的、自由度、選択肢が大きいことも自然エネルギー発電の特徴の一つです。また「どれくらい発電するか」が一番の関心事になりますが、私たちが目標とするのは「自然からどれだけ多くのエネルギーを得るか」ではなく自然から得られたエネルギーをどうやって有効に活用するかという事です。わたくしたちが作り上げた便利な生活と豊かな自然との共生の未来を創造してみてください。 この有効活用こそが私たちが次世代に繋げていく環境習慣、持続可能な社会と考えます。
9584	個人	法人等	30代	男性	原発依存度0%を目指すべきです。自然エネルギー利用を推進し、併せて発送電分離で、国民が自分の納得できる電力業者から電気を購入できるようにして頂きたい。	原発依存度0%を目指すべきです。震災で明らかになった危険性、自己になった場合の被害とコストの大きさに加え、そもそも発電後の廃棄物の処理方法さえままならない原子力に頼ることは、将来への大きな負債となります。 また、自然エネルギー利用を推進し、併せて発送電分離を実現してください。各地元電力業者が寡占下の現状では、個人レベルでは原発依存の電気を買わざるを得ません。国民が自分の納得できる電力業者から電気を購入できるようにして頂きたい。
9585	個人	会社員・公務員	50代	男性	全ての原子力発電所は冷温停止すべきだ。震度7の直下型地震や、千年に1度の40m級津波に耐え、フィルター付きベント等の放射能汚染対策が済むまで再稼働してはいけない。	（1）福島原発事故で、現在の原子力発電所は脆弱で、地震や津波などの災害に弱く、容易にメルトダウン爆発し、膨大な量の放射能を撒き散らし、半径20kmの地域を居住不能にする、危険なものであることが明らかになった。 （2）日本は地震頻発期に入っており、マグニチュード7クラスの直下型地震や、マグニチュード9クラスの津波を起こす地震が、原子力発電所の近くで何時発生しても不思議ではない。 （3）よって、震度7の直下型地震や、千年に1度の40m級津波に耐え、フィルター付きベント等の放射能汚染対策が済むまで再稼働してはいけない。 （4）原子力発電所を運転すると、使用済み核燃料（死の灰）が大量に発生し、既に数万トンも溜まりプールも満杯に近い。使用済み核燃料プールも事故等で冷却水が止まれば、メルトダウンする危険なシロモノである。使用済み核燃料の最終処分方法は未だ決まっていない。数万年に渡って使用済み核燃料の保管が可能な技術が確立するまで、原子力発電所を再稼働してはいけない。 （5）二酸化炭素（炭酸ガス）が地球温暖化の原因で、温暖化により南極の水が溶けて、海水面が上がるという、仮説は、既に多くの科学者が否定している。原子力発電所が海に捨てる膨大な熱により、その近海が温暖化し、熱帯の魚やクラゲが増えている現実もある。二酸化炭素の害は、放射能汚染の害に比べれば微々たるものである。よって、原発ではなく、高効率の石炭火力発電所の安価な電力を活用すべきである。 （6）新日鉄、神戸製鋼所などの鉄鋼メーカーは高炉を海外に建設しつつ有り、国内の高炉は休止しているものも多い。神戸製鋼所がIPPで140万kWの石炭火力発電所を創業しているが安価な電力を効率良く生産し、公害も殆ど無い。よって鉄鋼メーカーの発電事業を応援すると効率的である。 （7）太陽光発電パネルの価格は毎年下がっている。例えば米国ファースト・ソーラー社のパネルでは既に1ワット当たり70円程度で生産可能となっており、石油火力発電所より安上がりな発電手段となっている。太陽光発電は太陽の光が当たる昼間しか発電できないという弱点があるが、安価になった太陽電池を、世界各地に配置して、世界規模で発電すれば、全世界に安定した電力供給が可能となる。これが将来の究極的な自然エネルギーで、全ての電力を担える時代になると考えられる。それまでは石炭火力発電所で頑張れば良い。
9586	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロ、削減を目指すことに強く反対いたします。	資源のない日本には原発は必要不可欠です。エネルギー政策の選択を誤れば日本の没落は避けられません。
9587	個人	会社員・公務員	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選択します	「原発ゼロシナリオ」を選択します。 3.11の震災以降、原発に対する不信感は、揺ぎ無いものと認識しています。 隠蔽体質が変革されるとは思いにくい企業に、危険極まり無い原発の運営を お任せするにはいきません。 未来の子供、未来の日本のために、今を生きる国民として、 脱原発を強く願います。 以上です。
9588	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発、即廃炉！！	電気は足りている。足りないなどと嘘をつくな！！国民をばかにするな！！
9589	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発0%にすべき	この古い原子力発電という技術に何時までもしがみついていないで、新しく安全なエネルギーの確保を模索するべきと考えます。もし未来があると考えるなら。
9590	個人	会社員・公務員	40代	女性	「ゼロシナリオ」を支持します。 地震大国日本において安全で安心な国土を守り子孫に残すことが重要と考えます。	18ページに及ぶ資料を読みましたが、私は「ゼロシナリオ」を支持します。その理由は未来の子供たちのために、これ以上負の遺産を残さないためです。 今回の原発事故では多くの人達の生活・生命が脅かされています。また、事故は終息しておらず、現在進行形の状況です。事故処理の方法も見つからない現状で、地震大国の日本において「絶対に安全」と断言できず、事故が起きた時の被害が甚大な原発を稼働し続けることはしてはいけないと強く思います。 また、放射能による健康被害は何年、何十年して事実がわかること。まだ本当の被害状況はわかっていない状況です。そして、どの映画を見ても世界が滅びる話ではほとんどが「放射能」による被害です。これは人間が放射能を「操る技術を持っていない」象徴といえるでしょう。 そのような状態で18年後に原発を稼働させてもOKという無責任なことは大人として言えません。コストより安全な国土を子孫に残す「ゼロシナリオ」を選択します。 また、今回の資料の中にはいくつか疑問点を感じるため以下の点もきちんと議論し、考慮する必要があると感じます。 (1)P14発電コストの中に何百年と続く核燃料の処理費用、再処理費用などが入っているのか？これを原発費用に組み込まないと正しい発電コストとは言えない。 (2)海外では電力の発送電分離などにより、電気料金が値下がっているが、その面がこの資料では議論されていない。 (3)いつから原発をゼロにするのか？2012~2030までの間はエネルギーをどのように作っていくのか？が記載されていない。2030年ではそれまでの期間が長すぎると感じる。(スピードが重視される時代に遅すぎる。お役所の仕事なと感じる) 以上
9591	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電所の廃止	危険だから。 想定外の災害が起きれば放射能に汚染される施設では安全とは言えない。 原子力発電所の安全に完璧はありえない。 将来どんな規模の災害が起きるかは予想できないので子供たちの 将来のためにもぜひ廃止に。
9592	個人	会社員・公務員	40代	男性	脱原発、すなわち当初、最小限の原発の再稼働は認めるとしても、徐々に完全に原発を使わない方向に向かって頂きたいと思います。	原発のコストは低いというとしたが、いったん今回の福島第一原発の事故のようなことがおきた場合のコストは許容できないほど大きなものであるということが判明したと思います。国土を失わせるようなリスクをもつ原発を、地震国である日本が持つことは不可能だと考えます。
9593	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発再稼働について。将来の子ども達の為にも原発の稼働率を2030年までに0%にしたい。	危険性の高いエネルギー資源に頼らず、安全性の高い資源の活用若しくは安全が確保できる範疇の中で生活を送るよう国民全てが協力する様、統制をとる方が望ましい国のあり方だと感じる。安全が確保できているのであればそれを明確にまた責任の所存もはっきりさせるべきである。実際、火力、水力発電をフル稼働すれば生活に支障のないレベルの電力が確保できる。と言われているのに稼働に踏み切るのは？なぜと疑問しか持てない。一部の方の利権でしょうか？ 太陽光発電など自家発電への切替に税金を有効活用する事は出来ないのでしょうか？ 電力資源も限りある物ですが国民が生み出す税金と言う資源も限りあります。 電力もお金も有効活用して頂きたい。
9594	個人	法人等	50代	男性	原発はゼロにすべきです。再稼働中の原発も停止すべきです。	福島原発事故は、地震大国日本に原発を設置することそのものが誤りであることを実証しました。一国を滅ぼしかねないのです。 まして、放射性廃棄物の処理方法は確立していません。今後、何万年もの間、子孫に核の廃棄物を押しつけることは許されません。 日本の経済が心配であれば、省エネ技術と原発に代わる代替エネルギー技術で世界をリードすべきです。 子々孫々まで安全に暮らせる基盤があってこその経済発展です。 原発は、その根底を破壊するものです。 福島原発の事故処理のめども立っていないではありませんか。なのに、どうして原発再稼働なのですか。 野田政権が原発推進を強めていることに怒りを感じます。 ただちに、すべての原発を停止して下さい。 そのために節電が必要であれば、私たち国民はがまんします。

9595	個人	その他	20代	女性	2030年、もちろん原発0%の社会を希望します！！ できれば環境に負荷をかけないで生きていきたいです。 ぜひ政府の方々からその方向へ引っ張っていただけると、いい国だと胸を張って誇れると思います	理由は、 ・地震や津波のある日本ではやはり危険すぎる。 ・原発がある地域に、新たに住む人が来なくなる。 ・老朽化して危険 ・技術者が減少してきており、将来もっといなくなる。 ・放射性廃棄物が処理できない。 ・自然エネルギーに移行した方が、世界的な注目度も高く、これからの人類と日本の将来に大きな意味を持つ。 原発敷地内には、原発と同じ発電力を持ち合わせた火力発電などがセットで建設されていると伺いました。（原発の動力をまかなうため） では、原発を稼働させなくても、そのセットで作られている動力供給用の発電設備を動かせば事足りるのではないでしょうか。 でなくとも、電力はほぼ足りているとのこと。 大学でも原子力工学科等、原子力を扱う学科が現在はないと聞きます。 これからを思うとやはり、自然エネルギーの方へ転換していってほしい。
9596	個人	その他	30代	男性	ゼロシナリオとするべきである。	原発ゼロにすることは、電力会社、政府を含めて、国民全員の希望であろう。現実的に電力会社にとっても、もしほかの発電方法で経営が成り立つならば、事故によって一瞬にして破産に追い込む原子力発電から脱却したいはずである。また、政府にとっても、電力の安定供給による経済活動の保障、地域振興や雇用問題などが解決されるならば、国土を放射能汚染によって失う可能性がある原子力発電から脱却したいはずである。 そのため、全体として、脱・原発依存を掲げていることは評価すべきことである。しかし、2030年に何パーセントという数値を決めることには、どれだけ意味があるだろうか。依存度という虚無な数値ではなく、今回の事故を鑑み、自然災害に脆弱な原発、老朽化が激しい原発という地域性に配慮し、それらを優先的に廃炉にし、それに代わる原発以外の発電所の建設を進めるべきである。その結果、全体として、原発の数そのものを減少させ、原発依存度というよりは、甚大な原発事故の発生確率を下げるべきである。
9597	個人	会社員・公務員	60代	女性	原子力エネルギーを使用しない/生み出さない（0%にする）ことに賛成です。今回の福島の事故で、原子力の恐ろしさを再確認しました。原子力を使わないで済むように、昨年来、国民は節電に努めてきたのです。	GNPは中国に追い越され、国際政治の舞台では韓国の存在感が日本を圧倒するなかで、国民が世界に誇ることのできることの一つが憲法9条。これに加えて、今回の福島を教訓として正しく生かし、原子力エネルギーの撤廃を実現できれば、二つ目の誇りを持つことができます。私たちに、特に子供たちに、日本人としての誇りを持たせてください。それこそが、政治の努めではないですか？そしてそのための努力なら、喜んでします。
9598	個人	会社員・公務員	50代	男性	1．発送電分離に賛成（参入障壁の減少）。 2．当面は火力（シュールガス含）、原子力、自然エネルギー（太陽光、風力）を各1/3にさせること。 3．環境負荷を考慮しつつ電力コスト削減の企業努力が必要。	国民の生活、産業振興のためにはエネルギーの安定供給が必須です。そのためにも手段の選択肢は数多く持つことが、国家安全保障上の観点からも必要になります。わが国の電力料金は米国、ドイツ、英国、フランス、韓国と比較して高く、発電手段ミックスによる低コスト化も追及していくべきだと考えます。
9599	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオを支持する。何時までにゼロにするかの時期が明示されていないが、即刻全原発を廃炉とするべきである。	(1)福島第一原発の事故はいまだ収束されていない。メルトダウンした核燃料がいつ取り出せ　るのかも不明。人類の制御できないような核物質を扱うべきではないと思う。 (2)人類の制御できないような物質の核燃料サイクルを進めるようなエネルギー政策は即刻辞　めるべきであると思う。 (3)代替エネルギーとして、天然ガスにシフトをしていき、徐々に再生可能エネルギーの開発 　を進めていくべきである。ドイツを見習うべき。 (4)我々の子孫にツケを残す事はやめるべき。
9600	個人	その他	30代	女性	原発による、確実な電力確保の技術は、保持しておくべきです。また、その技術は、国を守ることにも繋がります。 近代の文化的生活を確保するために、日本の産業・経済活動を支えるためにも、原発には賛成です。	原発に反対している人たちは、みんな電気を使わないで欲しいです。 その覚悟がない人たちに、誰の扇動かわかりませんが、変易に原発反対と言わないでほしい。 また、政府、国を動かす人たちには、こんな民意を問うような無責任なアンケートではなく、責任をもってふさわしい方向に、日本の国が発展・繁栄に向かうように、能取りをしていただきたいです。
9601	個人	自営業	60代	男性	原発0を選択します。	使用済み核燃料の処分方法が確定していないことは、世界中誰もが認めていることです。また核融合が永久機関だといっても、原子炉を支える鉄やコンクリートは日々劣化しています。部分的な補修では限度があると思います。また、現場作業員の方々も被曝を続けています。東日本大震災で原子炉の安全性に対する信頼は崩れ去ったということを認めるべきです。これ以上の放射能汚染を進めては、子供や孫たちの代に住む日本がなくなってしまいます。 今後数十年は事故も大地震も起こらない、かのような前提で原発の再稼働が始まってしまいましたが、今後55基の原発のどの地域で大地震また事故が起きてしまえば、流石に今、原発推進をいっている人たちも廃炉を選択するしかすべはないでしょう。そうなってからでは遅いということです。電力不足が不景気の原因のように宣伝されていますが、大地震と原発事故がセットになっている不安が人の気持ちを萎えさせているのです。 今後は原子力につぎ込んでいた資本を、各種より小規模な発電システムにシフトして融通し合える電力供給設備を構築すべきです。 また廃炉に向けての技術を蓄えていくことも世界に向けてアピールできるのではないでしょうか。
9602	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゴールの設定とそこにたどり着くための手法がごちゃ混ぜになっている上に、分析に利用されているデータが現在のものである	2030年度のエネルギー減のミックスに関しては、ゴールとしてあるべき姿を国民の意見の下にまず設定し、それを受けてそれを実現するためにはどのような手法がとられるべきかを検討するべきではないか。 個人的には原発を廃止することに決定すれば、それを達成するための手段が個人・企業から自然と生まれてくるものと考える。 原発の廃止を不可能とする方たちの意見は基本的には、電力不足と電力の価格高騰（及びそれによる影響（産業の空洞化など））に基づいているようだ。しかしながら、これらを国民が受け入れる準備があるのであれば、ゴールとして原発依存率0%を国として掲げることを、妨げるべきでないと考える。また、これらの有識者の議論は技術の発展をあまり考慮していない場合も多々見られる。太陽光発電の効率は過去20年で大幅に上がってきている。風力発電も叱りである。送電の仕組みさえきちんと作られれば、これらの発電施設は原発や火力発電所とは違い建設にかかる日数も格段に短いために、電力不足になることが予想された際にはすぐに建設を行うことが出来る。国として大規模・仮定規模の蓄電施設を設けることを手助けすることも一つの手であろう。これらの技術を推進することで得られる効率化により、風力・太陽光から得られるエネルギーは2030年には数倍になるのではないだろうか。また、火力発電の効率かもこの先20年で実現可能であろう。 国民は十分な情報を得ていないために、国民が出す回答は最適解ではないかもしれない。そのため、国民の意見を全て聞いてそれを実行することは衆愚政治に陥るであろう。ただ、やはり国が進むべき方向を決めるのは国民であり、官僚や有識者ではない。ゴールの設定は国民投票で行い、それをどのように実現するかを決めるのが政治家と官僚の役割ではないか。現在の不完全な選挙制度で選ばれた政治家と、試験を受けただけで国民に選ばれていない官僚は、その立場により、好きなことをするためのチケットを与えられたと勘違いするべきではない。
9603	個人	その他	60代	男性	「原発ゼロシナリオ」を唯一の選択肢として選ぶ。	核廃棄物の最終処理が出来ない状況で、福島事故の教訓を生かす為には 「原発ゼロ」という結論しかありえない。 ドイツのメルケル政権（保守政権）が、福島事故を見て、わずか4カ月で 脱原発という国論をまとめた事を、何故参考としないのか。 事故を起こした当事国ですよ、しかもドイツ以上に地震多発国で50以上の 原発を建設した国策がいかに間違っていたのかについて、余りにも反省が なさすぎる。 日本の技術力を持ってすれば、電力の地産地消、送電網の統一（欧州の 様に国境を超える前に、北海道から沖縄までの電力網の統一）を図るべき である。
9604	個人	その他	40代	女性	原発ゼロへ！	人の命より大切なものは、ありません。多くの犠牲を出し、これからも出し続ける福島第一原発さえ、終息できないでいて、原発が安全な訳がない。せめて、未来の子どもたちのために、[福島第一原発の事故を教訓に、日本は卒原発をした]という、素晴らしい歴史を残しましょう。
9605	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発依存度を0%にすべきです。	ネイティブアメリカンは7世代先のことを考えて現在の選択をすると言います。我々が責任を果たすことができない先の世代のことを考えた場合、核廃棄物の観点から考えても危険性の観点から考えても原発をやめる以外には方法はありません。ひ孫の世代からひいおじいちゃんの世代の選択が間違ったせいで私たちの未来がなくなったと言われないようにしなければなりません。経済成長＝幸せの構図が幻想だったことは世界一幸福度の高い国ブータンを見れば一目瞭然です。電気代が上がっても、国際競争力が低下しても幸せになる方法があることをブータンは教えています。
9606	個人	無職	60代	男性	2030年までに原発への依存率を0%とすべきである。	日本は、地震多発国であり、原発の安全を100%確保することは不可能であると考える。地震のみではなく、原発の運営、管理について、原発を推進する企業、学者等の関係者と政治家、官僚の癒着を完全に排除することは不可能であると考える。これまでの自民党の対応、現在の民主党の対応を見ても癒着の排除は困難であることが明らかである。したがって、原発への依存率は早急に0%とすべきである。
9607	個人	その他	60代	女性	原発を使用することには、原発ができるときから一環して反対でした。 　未来に多大なつけを残す原発使用には、絶対反対です。	原発ができるときから、生活クラブ生協を通して署名運動を行ってきましたが、結局気が付いたら、おおくの原発ができ、原発ありきの電化生活になって いき、それに慣らされてしまっていました。電気は、貯める事ができないということで、電気をつかう社会になっていたことに、今回の原発事故を通して、 再確認しました。 　必要ない電気まで使う社会構造になっていなだけで、原発がなくても電力が 足りている事もネット情報を通して、わかりました。 　政府は一部の、原発により多大な利益を得る人たちに操られた情報ではなく、本当の情報を国民に出す義務があります。私たちの次の世代、さらに未来 の世代に向け、大きな負荷を残すような事のないよう、すぐにでも、原発はやめてください。 　はじめに原発ありきの社会には、絶対反対です。
9608	個人	パート・アルバイト	40代	女性	脱原発の社会を望み本当に安心して暮らしたいだけなのに・・・。何故、経済優先なのでしょうか。エネルギーの再考は絶対必要です。	現在の日本国の真実はありません。なぜなら国民に安全だからと原発依存のまやかしを信じ込ませてきている。しかも、福島の原発事故もその大事故の大きさを知らせずに逆に、そ知らぬ顔して原発の運行に必死です！！！信じられないどころか、恥ずかしいわが国の実態です。騙されてきた私たちの責任として。子どもたちになんと詫びてよいものか行動し発信することでこれからの社会を変えていくことでしか無いと信じて発言・行動していきます。絶対悪の原発。命を優先してください！
9609	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロを希望。現状水力と火力で賄えるのに様々なエネルギー量を今より増やすことは必要ない。地震大国の日本でまた第2の福島が起こってもおかしくない中、原発を稼動させない。	・火力と水力で現状賄える中、3つの案ともそれぞれの様々なエネルギー量を増やすためにコストがかかってくるとありますが、大飯原発の稼動のない時の原発ゼロの状態の維持では何が問題なのでしょうか。もちろん節電対策は頑張らなければいけないと思います。 ・現実として、ドイツやデンマークは脱原発が成功しています。なぜうまくいったかを、しっかり検証していただき、日本もできうる限り、実現してほしい。 ・核廃棄物の処理方法が確立されるまでは、核燃料サイクル政策もまだ開発途中な中、現状では納得できません。信じられません。大事なのは、これ以上原発を稼動させることで生まれる核廃棄物をつくらないことではないですか。 ・また地震大国の日本が第2の福島を起こさないためにも、CO2削減も大事ですが、それ以上に、再度万が一のことが起こり、放射能の拡散の問題が起こらないようにするためにはどうしたらよいかということを考えることが最重要だと思います。また対策のないまま、福島の問題が解決されないまま、原発の稼動は危険すぎます。 ・10年前に比べ、エコな電化製品も増えました。両親も電気代が以前と比べて相当減ったと喜んでいます。今の日本の技術は、世界的にも素晴らしいと思います。その技術を、原発なしで快適に過ごせる日本のために注いでもらえるよう政府も原発のためにお金を使うのではなく、違う使い方を考えてほしいです。 ・未来のかわいい子供たちのために。日本の未来のために。よろしくお願いいたします。
9610	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオに賛成します。 自然エネルギーだけでなく、蓄電と廃炉の技術開発で世界のトップをめざすべく、環境整備をお願いします。	「原発反対は現実的じゃない」という、一見、冷静に見える意見に飽き飽きしています。いつの時代も、どんな規模の組織でも、変化を阻むのは、現在の延長線上でしかものを考えられない、自称・現実派だと思います。 制約条件の突破に、多くの知恵が集まって、新しい未来が切り開かれるのだろうと思います。
9611	個人	自営業	40代	女性	原発は段階的にではなく、すぐに0%にしてください。	3つの選択肢の中に「今スグ0」がないのはどうしてでしょうか？ 私は「今スグ0」を選択します。 何故、火力発電を8基も停止させてまで、トラブルの多い大飯原発を稼働させたのかも疑問ですが、 なし崩し的に他の原発の再稼働の準備に入っているような気がしてなりません。 もう福島原発のような事故は起こしてほしくないです。地震はまたいつ来るか分かりません。今、現在は原発がなくても電気は足りているはずだと認識しています。 また大きな事故がいつあるかも知れません。 ならばエネルギーシフトを目指し、すぐに全ての原発を廃炉にするべきだと思います。 民間からの電力買い上げなど、今は他にもやるべき事があるような気がします。
9612	個人	会社員・公務員	30代	女性	大飯原発の再稼働反対、及び脱原発政策の実施。	安全でない原発のある日本には住みたくありません。 危険な原発が必要であるという意味もよく理解出来ません。 原発必要なら停電の方がまだましです。
9613	個人	会社員・公務員	30代	女性	シナリオ(3)原発20%～25%を支持 (ただ、従来の政策である原発50%が一番良いと思います)	東日本大震災による福島原発について、非常に被害が出たように報道されていましたが、実は原子力によって亡くなった方はいらっしゃいません。もっと冷静にエネルギー政策を考えるべきです。 原子力のおかげで、国の経済力が成長したのは間違いありません。また、国防の観点からも原子力を保有していることは重要だと思います。保有していることにより守られている平和もあるのです。 原子力を徒に否定するのではなく、より安全に利用する技術の開発だって可能なはず。
9614	個人	その他	50代	男性	「ゼロシナリオ」を決定し，自然エネルギーの拡大を進めるべき。	東電福島第一原発の事故は，未だ収束の兆しさえない。避難を余儀なくされている人々や被曝した人々の生活や思い，不安等を考えれば，原発再稼動などあり得ない。再稼動を平易に口にできる人は，自分がその避難区域に住むことなど考えもしていないから言えるのではないか。自分は安全な場所にぬくぬくとして生活しながら再稼動を口にするのは，あまりにも身勝手ではないか。 　事故現場では，多くの人が被曝しながら作業を続けており，廃炉までは30～40年かかることを考えれば，気が遠くなる話である。また，使用済み核燃料の処分のことを考えれば，未来に大きな課題を背負わせることになる。 　私たちは，原発にあまりにも無関心すぎた。 　政府は，国民にこのような意見を募集する前に，原発に関するすべての情報を公開すべきだ。各電力会社も同様である。今，福島で何が起きているのか，なぜ原子力村と呼ばれるようなものができたのか，なぜ安全神話を作りだしたのか等，隠している情報を全面開示しなければ，国民は一部の情報のみで判断してしまうようになる。
9615	個人	会社員・公務員	50代	女性	全ての原発再稼働には反対します。	毎週の原発再稼働反対の下で、今日のようなような原発10万人集会、何十万、何百万人の人達が脱発はゼロを求めています。民意を無視してまで原発推進を進める国に今ほど不信感を持ったことがないです。官僚の方々はそんなに自分の地位を守りたいですか？利権を守りたいですか？原発に今度、何があったら海外に逃げればいいと思ってますか？ご自分達だけが良くても子々孫々、因果応報となって報いがあると思います。国家の意志が再生可能エネルギーに変換と決める時です。智恵ある人が官僚にもいることを示してください。希望が持てる日本にせめてこれからしていきましょう！
9616	個人	会社員・公務員	20代	男性	2030年よりも早く、可能な限り早い段階で原子力発電をゼロにするべきです。 そして、電力消費者が自分で使う電気を選べる本当の電力自由化を進めてください。	原発事故を起こした政府と電力会社のせいで、行きたくても行けない場所、食べたくても食べられないものができてしまいました。 事故直後から現在までの対応からも、原子力を管理し活用することなどできないことがわかりました。 原子力に頼らず暮らしていたため、原発を可能な限り早い段階でゼロにしてください。そして同時に、ゼロシナリオよりももっと省エネ政策を強化してください。 電力供給の仕組みも改革してください。現状の1つの電力会社が地域独占し、すべてのツケを国民にまわすことができるような仕組みは一刻も早く改善してください。そして、省エネ政策を進める時には、原子力政策のようにお金で地域や職、人を縛り付けるような卑怯なやり方をしないでください。 私は、このパブリックコメントをある政治家のブログで偶然知りました。 国民的議論のはずなのに新聞、テレビ等ではまったく目にする機会がありません。 もっと告知をしてください。本当の国民的議論にしてください。

9617	個人	法人等	50代	女性	日本は原子力発電推進政策を可及的速やかに完全にやめて、自然エネルギーを用いた技術大国となっていくべきだと思う。	私は電気が必要ないとは思いません。自動販売機の冷たい飲み物ってありがたいなーと思います。 でも、実際、そのための電力をはるばる何キロも何キロも運んでくる必要があるんでしょうか？ ムダというものです。 炎天下にぽつんと置かれた自動販売機には太陽はさんさんと降り注いでいるわけですし、あの太陽エネルギーを使って自動販売機が動かせたらいいなあ、と思います。 あんまり暑くない時なら、この際生ぬるい飲み物でもいいじゃないですか、とも思う。 南向きの大きい屋根をもっているお家や、ビルの屋上に太陽発電装置を置いて、地産地消のエネルギー政策を考えたらいいと思います。 夏に電気が必要になるのであれば、太陽の力を借りて発電することを考えれば!いいのです。 ありがたいことに、地球上人間の住んでいるエリアのほとんどに太陽の光は降り注ぐのですから、太陽光を電気にできる技術を日本が開発すれば、私たちの国は経済的により豊かにもなるでしょう、すばらしい国際貢献にもなるでしょう。 産業政策ってのは、要するに、今後国として発展させていきたい産業に税金を集中的に投入するってことですよね。 日本人の多くが、勤勉で、より便利なものより改良したものをつくることに熱心です。 いまは高くて手が出せない太陽光発電機に、補助金を出したりして、国民に「ちょっと背伸び!して買ってもらう」というサイクルをつくっていけば、大量生産のための技術革新やより効率のよい発電技術は、かなりのスピードで開発されると思います。 「改良」こそ、日本の企業の得意とするところではないでしょうか。 それでは電力会社が破産しちゃう、というのであれば、この際、送発分離してはどうでしょうか？送電線を税金で買い戻す≒国営化する代わりに、発電企業の自由化をする。 とりあえずの破産は免れさせてあげるけど、それ以降は各社の経営努力でどうぞ、という形にするのです。 エコエネルギーで発電した電気を買うこともできますよ、というシステムにすれば、現在の既存の電力会社です ら、自然を利用した発電を考えるのではないでしょうか？ しばしの間苦しくとも節電に協力してくれ、なるべく自然エネルギー産業を国の根幹に据えて必要電力は全部まかなえるようにするから、と、本腰を入れて協力を求めれば、いまなら国民は全面的に協力するでしょう、ロハスな方たちはどんどん太陽光発電を導入するでしょう。 ぶっちゃけいえば、すでに核兵器の原料は山のようにもっているわけです。 もはやこれ以上必要ないでしょう。どこに使うというのでしょうか？どこで使ったとしても、放射能の被害は回り回ってくる以上、そう簡単に外国に売れる代物でもないことは十分わかっているはずです。 他国の攻撃を想定するのも現状では笑い話です。 現状では、ヘリコプターがフクイチに落ちるだけで、日本の半分がthe endな状態なのに、幸いなことにどなたも攻撃してこないじゃないですか。 友好的な関係を築くしか現状ではできないわけですし、いざとなれば核爆弾くらいいくらでもつくれるプルトニウムをもっている現状において、これ以上原発を動かし続ける必要はありません。 万万が一にももう一度原発事故が国内で起これば、日本の世界的信用度は地に落ちるわけで、こんな可能性を自らが高めるなんてナンセンス！とつくづく思います。 どう考えても可能な限り速やかに脱原発を完遂することが、国益になると思います。
9618	個人	自営業	40代	女性	0% 全ての原発をなくす方向でお願いします。	これ以上核ゴミを増やさないでください。 何万年もの未来に、負の遺産を残さないでください。 それが今を生きる私達の責任じゃないでしょうか？
9619	個人	その他	60代	男性	悲惨な福島原発事故を経験した日本としては，原発は人間がコントロールできない危険な技術であることを肝に銘じ，脱原発を目指すべきで，将来の原発依存度は0%にすべきである。	そもそも原子力発電の技術は安全性が確立されていず，そのことを政府や原子カムラなる業者・学者が安全だと言いつのり隠べいしてきたことが，今回の福島原発事故によって明らかになった。多くの住民の生活を破壊し，広い地域に放射能汚染をまき散らし，その収束の見通しすら立っていない。 政府は電力不足による日本経済への打撃を主張して，原発の再稼働を急いでいるが，安全性に対する具体的な対策はほとんど先送りされ，事態は福島原発事故以前と変わらない。日本が地震活動期に入った危険性を考えると，次の事故への不安は高まれどすれ決して解消されていない。 電力に関しては，一部識者が主張しているように，再生可能エネルギー活用や発送電分離，節電，省エネ推進はもちろんのこと，効率の良い火力や小規模発電も含めた新たな技術開発によって対応の仕方はあり，その方向を追及すべき。日本の技術開発によって新たな産業の興り起こし期待できる。 事故処理や賠償，使用済み核燃料にかかる費用を考慮すれば，原子力に経済的優位さはなく，国民の生活を破壊し命を危険にさらす選択は，後に続く世代や地球環境に対する無責任さでしかなく，倫理的な非難を求めかれない。 個人的には，電力消費地の住民としての反省から，原発事故被災者への思いを忘れることなく，節電，省エネに努め，自宅に太陽光発電を設置する予定である。
9620	個人	家事専業	40代	女性	日本国内の全ての原発の即時廃炉	原子力発電に頼らない電力供給は、現在の日本の技術で可能な筈です。 もっと日本の技術力に注視し、補助し保護して下さい。 原爆被害国である日本にしかできない、脱原子力国家を目指して下さい。 原子力産業界、およびそれらからの利益を享受する関係業界、政治家、産業界の利権に左右されない、国民のための透明性のある電力供給を希望します。 原子力発電に反対します。 全原子力発電炉の即時廃止を求めます！
9621	個人	パート・アルバイト	20代	男性	・使用済み核燃料の問題等、重要課題山積の中での原発推進は断固反対 ・「原発が無ければ温室効果ガス削減は難しい」という読み方が出来る選択肢に違和感 ・更なる省エネ、自然エネルギー普及推進への期待	私は、今回の選択肢の中ではゼロシナリオを支持している。 それに関して2点ほど。 まず1点目、ゼロシナリオの支持理由の一つ：責任の持てない核廃棄物の問題について。 日本同様原発を利用している海外でも、使用済み核燃料は、例え地中に埋めても安全と言えるようになるまで数万年は掛かかると言われ、一世代で最後まで責任を持って処理出来るものではない。原発に依存して、そのようないわゆる“ゴミ”をこれ以上増やす事は容認できず、そんな無責任な事をして将来世代にツケを残してはならない。 また核サイクルの技術・再処理の技術もあるとは聞くが、それも日本においては膨大な資金を投入してもなお実用段階に至っておらず、それにも関わらず“ゴミ”を出す原発の利用だけは推進してきた。そういった姿勢にも大きな問題がある。 そして2点目、こちらはゼロシナリオへの要望：「原発が無ければ温室効果ガスの削減は難しい」という読み方が出来る選択肢に違和感がある点について。 「原発は発電の際にCO2を排出しない」というのはよく言われる。しかし、原発増加に伴って社会全体のエネルギー消費も増えており、温暖化対策と言われていた原発を増やしても、それが必ずしもCO2削減には繋がってこなかったという指摘もある。 つまり、真剣にCO2削減に取り組んでいくのであれば、それは原発に頼るのではなく、エネルギー大量消費の社会構造そのものを変えるべきである。 今回の3つの選択肢の中ではゼロシナリオが一番温暖化対策には不向きだとも読み取れるが、「原発が無いから温室効果ガス削減は難しい」というのではなく、原発に依存しないゼロシナリオにおいても、今の目標水準以上に高い温室効果ガス削減目標を目指すべきである。 その為にも、国民の中でも高まっている節電の機運や、民間でも盛んに行われている再生可能エネルギーへの投資・技術開発、また、実証実験も行われているスマートシティ等々従来とは違う分散型の新しい電力システムへの転換等、そういった世の中の動きを積極的に後押し・主導するような政策・改革を打ち出す必要がある。 「できない」「難しい」という消極的な姿勢では無く、「原発が無くてもここまでできる」「新しい電力のあり方・ライフスタイルを世界に提唱するんだ」くらいの積極的な姿勢を見せて欲しい。 そういった姿勢が前向きな世論を作る一歩にもなると思う。 以上です。
9622	個人	自営業	40代	男性	原発は再稼動するべき。日本の発展繁栄を守ることが、政府の仕事です。	原発の反対運動はあきらかに、イデオロギーに支配された方々の扇動により行われております。 感情では、わからなくもありませんが、今まで正常に稼動していた民間企業の仕事を政府が何の法的根拠があって停止しているのか知りたいです。原発事故など本当にあったのでしょうか？ あったのは、津波に被害にあった実電だけです。 日本がやるべきことは、世界に向けてさらに強固で安全な原発を作ることです。 テクノロジーは日進月歩。一回の失敗で退転するのであれば、今までの人類の発展はありえません。 エネルギーはすべて危険なのです。 原発を止める経済的損失は日本のみにとどまりません。 クリーンエネルギーの開発や、永久モーターの開発も急務ですが、費用対効果が原発に負ける程度の現時点の状況ではまだまだ明るいとはいえません。ましてや火力にたよるのは？？です。 中国が、シーレーンを抑えられたらお手上げですし、イラン情勢も不安定なままです。 もうひとつ大きいのが、原発を持っているということが、核の抑止力になっている面があるということです。 中国は核弾頭を乗せたミサイルを日本に向けている。今、プルトニュウムがあれば、日本の技術では半年以内〔80日という説あり〕に核兵器が完成すると聞いております。 日米安保反対と同じような空気、イデオロギーを感じさせる今回の脱原発、反原発はやがて間違いであったとわかるときが来るはずです。懸命な判断をお願いいたします。 あの時、岸総理が懸命な判断をしたからこそ、その後の日本の繁栄があったと思います。 宜しくお願いいたします。
9623	個人	会社員・公務員	50代	男性	近未来で原発0%を主張します。	日本は技術レベルも高く自然エネルギーへの転換を宣言し世界をリードできる。原発を運転することで発生する核のゴミ問題が解決していない段階で継続使用はありえない。可及的速やかに原発0を目指すべき！！！
9624	個人	自営業	60代	男性	現時点では原子力発電を主力にすることに賛成します。100年後の未来を見据えて考えましょう。その間により安全な安定電力源を考えるべきです。	電気は産業と生活の基盤、が大前提です。電気の無い日本はあり得ないでしょう。問題はそれをどう安定的に手に入れるかです。現時点で入手しうる再生可能エネルギー源は、太陽光、風力、潮力、そして水力でしょうか。水力は国内では開発しつくされていますし、ダム反対の声もあります。他のエネルギーは不安定なため基盤電力源としてはあり得ないと思います。蓄電との組み合わせは有力ですが、現在の技術力では資源、価格の面から難しいと思います。火力（石炭、油、ガス）については自ずと埋蔵量に限界があり、また大きなCO2排出を伴います。更に殆どが輸入に頼っています。すれば現時点で100年後の将来を見据えれば安定した電力基盤は原子力（核融合を含む）に頼るしかないでしょう。 　原子力については別の見方もあります。福島の事故は原因は地震にあることは明白で、でもだれもそのせいにして“臭いものには蓋”は今の日本ではあり得ないでしょう。避難されている方々の心労を思うと再発は絶対有ってはなりません。原因究明を徹底し、また併せて他の事故要因も想定外を含めて対策を進めるべきです。すれば日本は原子力発電に関して世界で最も進んだ国、そして国力になり得るでしょう。資源の少ない日本の大きな力になると思います。被災者には申し訳ありませんが、貴重な経験をしたのです。 　ただし原子力発電については廃棄物処理の問題は深刻で、考えにくくけける時があります。ですから願わくばより安全な第四のエネルギー源を追及しましょう。思い浮かびませんが、日本人なら必ず出来ます。100年後の未来の世代に向けて頑張りましょう。
9625	個人	家事専業	60代	女性	原に頼るのは、一刻も早くやめるべきです。割高で、核廃棄物の処理方法がない。安全な保管場所もない。 即やめても、電気はたりている。今、止まっているのを、再稼動しないでください。	危険な発電だった。放射能汚染のこの広がり、この見えない、心にも、体にも、傷をのこして、将来への希望がなくなって、不安の中に青春時代をすごしている今の被災地の若者十代の若者たちの、声に、大人の私達は、なんと言って弁解をできるのか？言葉が無い。今年、孫が生まれたが、この汚れてしまった空気や水を、どうやって元に戻せるのかそのすべが無い。どうしても、電気が不足するのではなくて、足りているというのではないか。大飯原発を、再稼動したら、火力発電所を、とめるそうだが、なぜですか？ 足りない、計画停電になるぞ」と、おどしたのですか？本当は、足りているし、皆が節約して、夏のピーク時を、乗り越えよう、我慢できるところを、我慢して節電しよう。と、いっちして、乗り切ろうとしています。 電気代が、家庭向け料金と、企業向け料金では、明らかに、公平でない 値段の計算をして、企業には、沢山使うと割安な値段にしているのは、納得できません。どうして、その分を、個人が払うのか？企業への、割引料金をやめさせてください。 利用のピークが、家庭の節電に振られて、節約してといわれているみたいに、きこえるが、全く筋が違う。企業向け割引をすぐに、やめたら親権に企業も節電を考えてくる。家庭向けからの、利益の9割を得ている。と、新聞報道されているが、料金体系を改めるべきです。 国が、この不条理な料金計算法を、なぜ？今までほっておいたのですか？ 電気は不足していない、家庭向け電気代は割高な計算による。こんな、馬鹿にしたはなしを、いつまでもだまされて、いませんよ。 政府は、誰のための政策をしているのか？ 国民に、これほどの損害をさせて、まだ続けるのか？やめろ。 政府は、退陣して、出直すべきです。 総選挙で、国民の声を、聞きやり直してください。
9626	個人	会社員・公務員	20代	男性	電力供給にあたって、原子力の依存をゼロ%にすること	福島第一原子力発電所の例を持ち出すまでもなく、原子力は人間の手には負えないエネルギーである。事故が起きても、その収束手段すらない。事故が起きなくても、使用済み核燃料の処理すらも出来ない。そのようなエネルギーに人間生活が従属するようであるなら、原子力発電は行うべきではない。まして原子力は人間だけでなく、地球規模で影響を及ぼすものである。既存の原子力発電所は可及的速やかに廃炉の手続きを準備すべきである。
9627	個人	無職	60代	男性	原発依存は即刻0パーセントにすべき。原発の安全神話は東電福島事故で崩壊し、放射能汚染除去が進まず、今後の日本国民への放射能汚染の身体への影響が わからない。今後原発事故起これば国民の生命のリスクあり。	原発依存は即刻0パーセントにすべきと考えます。 理由は、原発の安全神話は東電福島の原発事故で、崩壊し、放射能汚染除去がなかなか進まない技術と予算問題の現状があり、今後の日本国民への放射能汚染の身体への影響がどこまで出るか医学的にもわからないからです。今後原発事故は絶対起こらないと誰も 保証ができない以上、国民の生命の危険のリスクを持って原発稼働は考えられない。 また、使用済み核燃料の処分方法も科学的、技術的に解決のめどが立っていない。 国のエネルギー政策は、暫定的には、火力発電のコンバインサイクル化による高効率化発電を進め、将来的には、自給自足ができる、自然再生エネルギーの早く移行するよう政府や、関係省庁はすすめるべきと考える。 原発で使用されるウランは2015年には、深刻な供給不足になる可能性をみずぼ情報総研は指摘しており、今までの流れで何も変革しなければ、国の存亡の危機を迎えるのでないかと危惧しております。 以上
9628	個人	自営業	50代	男性	原発撤廃	原発の即時停止、廃炉を求める。 人類は核廃棄物をコントロール・処理することはできない。 こんな遺産を後世に残すのは犯罪行為である。 特定利益団体のために全国民の安全を脅かすことはいかなる政府にも許されないことである。

9629	個人	会社員・公務員	40代	男性	これからの日本は原発依存度0%に向かうべきです。	小学生ですら福島の事故が収束していない事を知っています。 原発がここまで増えたのは四十年以上その恩恵に預かって来た 私たちにも責任の一部がある事も事実です。 これからはいかにエネルギーの無駄を削ぎ落して行くかが課題だと思います。 電気料金の値上げや計画停電、経済の低下は誰もが避けたい事です。 ただ、それを理由に今後も原発を続けて行くという事には賛成出来ません。 五十年前とは状況が違うと思います。 福島の事故の処理は今後何十年かかってでも、私たちの税金（の一部）が 使われてでも完了しなければいけません。 ブレーキなく増え続けた原発の廃炉には気の遠くなるような 時間とお金がかかります。国民全体で力を合わせる時に来ています。 もし今そこから逃げてしまえば近い将来起きると言われている大きな地震や 津波だけでなく、老朽化等が原因で原発の事故は必ず起きます。 形あるものは必ず壊れます。人間に完全はありません。 安全神話はもういりません。 自分が生きている間は大丈夫だろうという無責任な人達の利益のために 将来この国が滅びる事だけは避けたいです。 私たち国民にこれからの日本を大切だと思う気持ちがある限り 一人一人が震災の時のように協力し合い、原発に依存しない生活を 作ってゆける筈です。
9630	個人	その他	30代	女性	原発ゼロにして下さい。再稼動に反対です。	原発をゼロにして下さい。危険なものと知った以上、すべての原発の再稼動に反対です。 化石燃料による電力も増やさないで欲しいです。 ３．１１以前のように、電気を湯水のごとく使っていこうとする社会・暮らしには戻りたくないです。
9631	個人	無職	60代	男性	直ぐに原発ゼロシナリオを選択すべきです。	40年以上前に原発依存の方向を国策として採用しました。この時点で原発を含まないもうひとつの日本のエネルギー政策を採ることは可能だったと思います。日本の高い技術水準とその潜在能力からもそれを具体化することは可能だったと考えます。 現在は電力業界の虚になってしまう原子力行政の人災状況と天災頻発の国土状況から、第2第3のフクシマ＝原発大事故の発生確率は高いと考えます。フクシマの悲劇を繰り返さないため、大方針としての原発ゼロを速やかに採用する決断が必要です。 当初の一時的な期間は節電政策と電気料金の値上げも必要となるでしょうが、技術開発により原発に全く依存しないエネルギー政策の実現は可能と考えます。原発ゼロは2度と大事故を起こさないために必要な選択と思います。これが世界に対する日本の責任の取り方とも考えます。
9632	個人	会社員・公務員	50代	女性	選択肢(1)を選択いたします。	なぜならば、(1)廃棄燃料に関する課題が未決であるからである、ということと、(2)安全基準が完全ではない、ということ。尚且つ、(3)命令系統が曖昧であること、の3つを掲げたいと思います。 3月11日の出来事があるまでは、知らなかったこと、無知であったことは認めますが、誰にでも分かる「危険」に対しての充分な説明及び、事前通知がなかったことは、政府の落ち度であると考えます。 なので、今回、原発0の方向で再考していただきたいと思います。 先の3つの課題がきっちり解決され、国民に対し充分な説明がなされた場合には、再度、意見をさせていただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。
9633	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年には0%がよい。	核燃料の最終処分ができないのに原子力発電を継続するのは将来の国民に対して無責任。
9634	個人	会社員・公務員	40代	男性	20～25シナリオ	原子力発電がベースがあるからこそ、電力の安定供給並びに電気料金の低廉化が日本の産業維持発展に寄与し、安定した国民生活ができるものと考える
9635	個人	その他	30代	女性	原発ゼロシナリオを推進します！ もっと自然エネルギーを推進してください。もう、核はもちたくない。 国民全員知っています、安全な原発が無い事を！経済より命を優先してください。	原発ゼロシナリオを推進します！！！ 原発当事国のこの日本が、原発ゼロを推進しないなどありえません。もう二度と、福島の悲劇が起こらないよう、私たち、日本人が動かずどうしますか？？原発事故は、人災です。自然災害は私たちの力では防げませんが、人災は防ぐべきです。 原発反対！！ 国民の代表である政府が、原発ゼロを推進できなくてどうするのですか？ そんな政府には、誰もついていけません。 なぜ東電が倒産しないために、国民の命をさしださないといけないのです。 経済を優先しないでください。 人の命あって、経済が成り立つのではありませんか？ これでは、本末転倒です。 もし脱原発による電力不足が本当？であるのなら、電力を節約できる部分はたくさんあります。 もう原発をエネルギーの選択肢にいれてはいけないのです。 お願いです！政府が原発ゼロ推進のリーダーになってください。 原発ゼロシナリオを推進します。
9636	個人	家事専業	30代	女性	原発同様の発電力を持つ電源が見つかるまでは現状維持。新規の原発希望。電気代値上、電力不安は日本の国力を侵ち、より多くの国民を守るために絶対に防がなければならない。原発20～25%がより私の意見に近い。	・原発は、エネルギー需給の観点のみならず、外交安保経済といった日本の存亡に関わる国家戦略の柱です。例えエネルギーの担保が何とかできたとしても、抑止力や外交の武器などの担保が無い限り、原子力を手放しては絶対にいけない。 ・自衛隊を常駐させ、有事の際の事故対応や避難誘導は自衛隊へ権限を持たせるべき。これから予想される放射能障害については、予防、治療の両観点からの研究を急ぎ、世界へ情報を公開するべき。 ・太陽光発電はコストがかかりすぎる。ドイツでも自然エネルギーの税金の多くを投入しているのにもかかわらず発電効率は最も悪い。日本では蓄電池や火力の調整で補うらしいが、余計にコストがかかり、世界中見ても、ビジネスとして独り立ちする目途がついていないものを推進するのは国力の低下につながる。固定買取制度は、エネルギービジネスでもなく、環境ビジネスでもなく、一部の人間が税金をむさぼるただの補助金目当ての事業だ。 ・自然エネルギーは、自然が多く、広大土地で人口が少ない、気候が安定している国、不便なところでは有効な戦力となるが、日本の国土、気候、人口からして適しているとはとても思えない。一度使ったエネルギーは同じ形で再生などしません。人間が奪ったエネルギーは他の動植物や地面が受け取るはずだったエネルギー。過度に人間が奪えば、環境破壊が起きます。気候も変わるでしょう。例えば、パラボーラアンテナ位の大きさで家一軒賄えるくらいの効率に達するまでは手広く広げるべきではないと思う。30%まで上げるのは反対だ。 ・次世代エネルギーとして数年で使えるのはメタンハイドレート、中、長期では、トリウム原発、レーザー核融合エネルギーが有望である。自然エネルギー、化石、原発の三択ではなく、新エネルギー研究を急ぎ、こちらの割合を高めて行くべき。 ・海外からの天然ガスはロシア、アメリカが有効で、TPP参加と、対ロシアとのしたたかな交渉を望みます。 原発については、一方的な危険イメージが染みついており、冷静な議論ができないでいます。国家目線が持てない素人に原発問題を決めさせるのは国家を危機にさらしますので、世界情勢を見て、国家目線での冷静な判断をお願いいたします。
9637	個人	学生	20代	男性	いずれの選択肢も再生可能エネルギーによる発電量を過大評価している。持続可能な発展のためには、今後も原子力発電割合を現状維持するas isの選択肢も残しておくべきだ。	すべての選択肢で再生可能エネルギーによる発電割合が30－35%になることが前提となっているが、これはあまりにも目標が大きすぎる。そのフィージビリティを示してほしい。 GDP成長を予測する一方で、発電電力量が増えないという想定も非現実的で、GDP成長がマイナスになるケースもあり得る点については、きちんと国民に説明すべきだ。 加えて、エネルギーセキュリティを考えたとき、2030年においても化石燃料依存率が50%～70%というのは非常に高い。石油と天然ガスの可採年数が50年前後という事実を考えると、2030年までに確実に火力発電割合を下げていくのが、我が国のエネルギー安全保障上、必須の政策ではないか。 以上を考えると、基幹電源としての原子力の発電割合を現状維持するのは必須であり、再生可能エネルギーの導入量は技術進展に合わせて5年～10年のスパンで適宜見直していくのが最善の策だと考える。
9638	個人	その他	30代	男性	全ての利害関係を明確に表明し、誠実に遂行することが今後の政治家・行政家の役割である。	まず、エネルギー・環境に関する選択肢というのは色々あるに決まっている。問題となっているのはまず政府の姿勢として、原発再稼動を前提としてそこに理由を付けていっていることである。 原発を動かさない一部の会社、政府関係者、学者などの利害上損であるというのは分かりやすい話であるが、そのような計算は誰にでもできる。すぐれた政治家、行政家の役割というのは、50年後、100年後の国家がどういう姿になっているかをイメージし、提示していくことである。50年後原発を全廃するのがおもいえがく国家像だとするならば、明確にそちらへ舵を切ること。50年後も原発を推進する国家像をもつのなら、そのメッセージを明示したうえで原発を動かすこと。とりあえずあと数年の利害を計算して原発をうごかすが、あとのことは任せた、というような態度ならば、それらの政治家、行政家は日本国には相応しくないので交代していただきたい。 なお、福島の事故は人災とみなされている。いいかえると、東京電力および経産省はエネルギー・環境に関する選択を誤った。しかし彼らと東電の株主、銀行が責任を取ったという話はきかない。国民のひとりとして、東電の破綻処理と経産省の改革を望む。
9639	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロ。不要。	原発はゼロにすべき。 事故が起きた際に人が処理できないような物は要らない。代替えエネルギーを活用すべきである。 政治家の利権よりも国民の生活を優先してほしい。
9640	個人	会社員・公務員	30代	男性	低エネルギー社会、再生可能エネルギーへの移行のステップとして2030年を位置づけ。エネルギー政策、使用済み核燃料管理、原子力過酷事故対応について、広範な有権者の参加による検討の継続と仕組みづくり	1．福島の原子力事故とその後の電力供給不足を受けて、エネルギーは貴重なものであるとの認識が少なくとも日本人の間では広がってきている。エネルギーの利用は電力に限らず動力用・輸送用も含めた熱利用も含まれる。中長期的に目指されるべきことは熱需要も含めた低エネルギー社会への転換であり、無制限にエネルギーが入手できる社会の再構築ではない。経済的に入手可能なエネルギーの有限性を無視できない低エネルギー社会では大量のエネルギー消費を前提とせずに個々人の暮らしが成立することが求められる。同時に、枯渇性エネルギー源から再生可能エネルギー源への転換も、持続可能な文明を構築する上で中長期的に必須である。 したがって、適切なエネルギー利用に向けて、中期的には産業構造、雇用・働き方、土地利用を含めた暮らし方のシフトが必要であり、将来に向けた投資や仕組みづくりを行っていくとで、エネルギー・環境制約下でどのような社会に移行していきたいのかという目標設定が重要になる。また、今わかっていることや現在習慣化していることの延長としての将来予測にはおのずと限界があり、将来の社会像には現時点で見通せない不確実性がある。その点で2030年のエネルギーの必要量を絶対視することはできない。エネルギー使用についてどのような優先順位を付けるかについての具体的検討も不十分である。 2030年に向けた政策・行動の選択は、不可避的に必要になる低エネルギー社会、再生可能エネルギーへの中長期的な転換の一つの過程として、議論され、評価されるべきである。 2．福島事故を経て、昨日の延長としての今日と明日ではない未来をつくりだしていく上で、有権者が他人まかせ、お金まかせ、技術まかせにせず、社会的な仕組みの検討・選択に一定程度責任を負って関わっていくことが必要である。上記の低エネルギー・再生可能エネルギー社会への転換に関して、そのスピードをどの程度にするか、誰がどのような負担をするのか、新たな仕組みのもとで何がどう変わるのか、についての社会的な学習過程が必要である。 さらに、既に存在する、及び今後発生する使用済み核燃料についての防護、管理、費用・危険負担のあり方、並びに万一の原子力過酷事故における対応について、現状の検討と体制再構築は充分とはいえない。 これらの、エネルギー政策、及び核廃棄物管理・原子力過酷事故対応に関して、有権者の関与を強めた討議と仕組みづくりが必要である。今回実施予定の討論型世論調査は実施期間が短く、その本来の趣旨を実現するのが難しいのではないかと考えられる。自治体・地域レベルでのワークショップ開催などを通じた、充分な学習、討議期間を設けた上で、政策づくりを行うとともに、重要な争点については諮問型国民投票を行うといった制度が必要である。その際、有権者による討議に関して、裁判員制度のように、無作為に抽出された有権者に対し一定程度の関与を義務付けることも検討されうる。また、政府及び民間専門家が、多面的な知識・情報の生産、開示を行い、討議を支援するとともに、社会全体として知識・情報を共有する体制づくりが望まれる。 2012年8月にエネルギー・環境政策を決定して終わりではなく、むしろそれを社会的学習の始まりととらえ、政府は今後も継続的に有権者の関与による討議を促し、その結果を政策形成と実施に反映することが必要である。
9641	個人	会社員・公務員	40代	女性	目標はゼロシナリオがよいです。経済への影響や家庭の負担増は少ない方がいいですが、福島の事故や最終処分場の見通しはついていないし、地震の多い日本での原発は止める方向がいいと思います。	目標はゼロシナリオがよいです。 理由は、原発には目に見えないコストがあるからです。原発事故が起きたときの環境や人への影響や収束にかかる費用の大きさ。テロのリスク。燃料が再利用できたとしても最終処分までの費用。それらを考えたら地熱などの新しい自然エネルギーにコストをかけた方がいいのではと思うからです。 最終処分場も決まっていないし、地震が多い日本国内に安定した地盤があるのかも疑問です。 ただ、太陽光や風力などの再生可能エネルギーは不安定で、安定供給の面で不安があります。現実的には技術開発や送電網の見直しなどを見つつ、原発をなくしていく方向になればよいです。 併せて、少しでもガス排出量が減るような技術開発、国内の緑化、森林の運用も進める施策や、廃炉になっても長期に渡る原子力の管理のため、技術の維持なども国がバックアップして措置されたらと思います。 最後に、電力や自然エネルギーに関して、日本が世界のお手本になれたら素晴らしいです。
9642	個人	家事専業	40代	男性	原発は、核兵器製造のためのものだから、安全でないのは当然である。いずれは、ゼロにすべきでしょう。電力会社と政府との癒着もよろしくありませんね。	福島の事故を教訓にするため。
9643	個人	自営業	40代	女性	選択肢：(1)原発依存度ゼロシナリオ	(1)福島第一原子力発電所の事故がまだ収束していないため。 (2)「原発なしでは電力が不足する」という根拠、数字が明確でないため。 (3)これ以上、日本の土地や海を放射性物質で汚染してほしくないため。 (4)「絶対」に安全であるとは誰にも言えないため。（これまでもそう言ってきて福島の事故が起きました） 以上です。 よろしくお願いいたします。
9644	個人	その他	50代	女性	原発「ゼロシナリオ」を要望いたします。 福島の原発事故で危険なことがはっきりとわかりました。 今の子ども達もそして未来の子ども達ちのために原発ゼロを要望いたします。 日本はエネルギーが豊富です。	一番はやはり危険なことです。 日本は地震国でもあります。 現在の大飯の再稼動でもし、事故が起きたらどう責任をとられるんでしょうか？ 責任なんてだれもとれないと思います。 危険な原発を無くすことだと思います。 利権ばかりに目がいっているとしか思えません。 日本はエネルギーが豊富です。 地熱・太陽光・風力・・・ そして何より 日本海での、メタンハイドレートの開発を進めてほしい。 原発がなくなれば、新しい産業も生まれると思いますが、 原発で生計を立てられている人の支援をお願いしたいです。 福島の原発事故はまだ終わっていません。 利権ばかりいかないで、もっと国民の事を考えてほしいです。

9645	個人	自営業	50代	男性	0パーセント	これだけの事故があって、まだ続けようという気が知れない。 津波が原因とされているが、地震で壊れなかったという証明もない。 老朽化して40年建った原発を廃炉にし、立地条件を精査して地震の影響があるものは廃炉にし、新たに作らなければ、2030年にはほぼ"0"でしょう。 それで結構です。 今まで原発に出している税金は新たな再生エネルギーの研究や、シェールガス・メタンハイドレードの採掘研究に回せば、十分にまかなえる。 どうぞ、0パーセントで決定してくださいね。
9646	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発比率0%	原発比率0%
9647	個人	学生	10代以下	女性	私はゼロシナリオに賛成です。	私はゼロシナリオに賛成します。 なぜなら原発は使用済み燃料をどう処分するかも決まっていないということ、 いったん稼働させるとそう簡単には止めることができないという問題があるからです。 また、根本的なことですが原子力は人間に害をおよぼし、しかも人間の手ではとめることができないということを忘れてはいけないと思います。
9648	個人	無職	50代	女性	原発全廃、日本の技術を結集して自然エネルギーで発電を開発、利用できる社会に、未来にしましょう。	被爆国の日本は、世界に先駆けて原発から抜け出なくてはなりません。それが国民のため、世界のためになります。そしてそれはできるはずです。 一部の人の資産のための、原発はすぐにやめ、安全に廃炉にする研究・実施を進めてください。 大事なものが何にか、よく考えて下さい。情報公開こそが国民の信頼を取り返す唯一の方法です。 選択肢はありません。原発全廃。日本も世界も同じです。
9649	個人	自営業	60代	男性	将来的に原発はゼロ。新しく安全性が高く立地条件が良い物は再稼働し現有燃料まで稼働させる、再生可能エネルギー開発、火力発電のエネルギー効率向上、使用済み燃料の最終処分場の建設、危険な原発は即廃炉とする。	最終処分場の存在しない、原子力利用は有り得ない！先ずは廃棄物を安全に保管出来る場所があってこその、原子力安全利用と言える。最終処分場の確保が出来ていない今、何が核の安全利用か！！ 今既に出来てしまっている原発は、存在しているだけで、事故を起こす（津波とかミサイル攻撃とかによって）危険性がある。 再稼働すれば危険で、稼働していなければ安全などと考える人が居るが、両者に危険度の差は、極僅かであるか？同等と考えている。 原発は存在しているだけで、冷やし続ける必要がある為に、電力を要する、原発を止めている間、古い火力など別の発電所を再稼働させる必要があり、両面でコスト高になる事は明白である。 古いタイプの原発は即、廃炉作業を始め、無駄にエネルギーを消費する状態を脱却すべきと思う。 将来的には原発をゼロにすべきと思うが、発電側の再生可能エネルギー開発と設置、送電網の分離独立化、スマートグリッド化と、消費側の省エネルギー化、蓄電池の設定、等々が完全に揃うのは、やはり素人ながら20年以上は掛かると思うし（かと言っても30年以内には済ませたい）ドイツを始め、欧州の再生エネルギー先進国の情報を学びながら、徐々に進める必要があると思う。 話は戻るが、原発の発電コストが安い等の、間違ったデータを示さず、設備費、地方への寄付を初めとする、こうさく費、点検費用、廃炉、最終処分費用、等々の全てのコストを明らかにして、算定すべきと思います。 政府は国民に正確な情報を提示してから、国民に問いかける必要があると思います。今は問いかけられても判断資料が揃っていません、正確な判断など出来る下地がありません。先ずは正確な情報提供から始めて下さい。
9650	個人	会社員・公務員	30代	女性	2030年に向けて原発「ゼロシナリオ」を支持致します	この度は意見の場を設けて頂き、誠にありがとうございます。 東京都内在住の一般庶民です。 震災まで、日本のエネルギー問題について、全く関心を持っておらず、 電気も「誰かがなんとかしてくれている」ことについて 深く考えもせず、暮らしていたことを猛反省しているところです。 そして、昨年から、自分なりに勉強をしてきたつもりです。 それを踏まえて…現時点での私の考えは、やはり 「原発ゼロ」を国家として目指していきたいということ。 あまりにも甚大な被害、そして今も続く不安… 国力、経済といった観点でのご意見も拝見しましたが、 どれをとっても人の命より大切なものとは、全く思えませんし、 今回のような…それよりももっと大きな被害があるとも限らない、 そんな誰も責任をとれない様なリスクを背負って 今後の成長を望むのは、私のような素人でも難しいこと。 わかります。 多少の、目先の便利さや経済的なことは、 いまなら国民全体で、協力して、 なんとか乗り切れるのではないでしょうか？ いま各地で起こる抗議の活動のエネルギーをみるにつけ、 もう、国民の気持ちは「原発以外のエネルギーを望む」 方向に向かっていると思い知らされます。 なによりも。未来。これからの日本をどうしていきたいか… そう考えたとき、原子力は「もう古い」！！！ ご提案の他パターンのシナリオにも、魅力を感じません。 そして『何パーセントか維持しながら追々…』といった のんびりとしたシナリオでは、遅いと思います！！ 全力をあげて「早くなくしていく」ための対策を国家として 選択して頂きたいと考えております。 そのための不便さは我慢していく覚悟はあります。 美しく、安全な日本を。 どうかどうか未来に残していく決断を、何卒よろしくお願い申し上げます。
9651	個人	無職	60代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。 この度の原発事故で、国民の生命・生活基盤を骨かすことが改めて実証された原発を容認することはできない。	「原発ゼロシナリオ」を選びます。 　一たび原発事故が起これば、国民の生命・生活・財産が将来にわたって一挙に骨かされることが改めて明確になった。 　このリスクを回避することおよび安全性を保証することはおよそ不可能であることも実証された。 　このような過ちを二度と起こさせないことが、今の我々世代の重大な責務である。 　原発に代わるエネルギー確保のためには、特に自然エネルギー・再生可能エネルギーの推進を政策的に推進していただきたい。もちろん、つなぎとしては、天然ガスによる火力発電も大きく寄与できることは間違いないと考えます。 　これらのエネルギー政策の大変換にあたって、節電はもちろん電気料金あるいは税という形で、国民に負担が求められても、十分理解されるものと考えるし、一国民として積極的に協力する用意があります。
9652	個人	家事専業	30代	女性	将来の原発について、ゼロシナリオを希望。	子どもの将来を考えたらゼロシナリオしか考えられない。電気代があがっても、子どもの命や健康には替えられない。比べるまでもない。重大性が違う。第二の福島は絶対に作ってはいけない。人々も住めないし、日本の農業にも陰を落とした。これ以上自給率を下げたら終わりだ。日本は原発をやめてもやっていける技術があるのに、原発に依存するのはおかしい。目先の利益ばかり考えて、原発に依存していたらいよいよ国が破滅する。国民のほとんどがゼロシナリオを希望しているのに、一部の電力会社関係者や政治的な利点でそれが無視されているのは、どう考えてもおかしい。とにかく、日本には技術があるし、電気代の問題も、人々の知恵で解決できるはず。これまでもずっとそうだったから。なので原発依存は脱却するしかない。この機会を逃したら、もう二度とチャンスはない。
9653	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発依存度は0%にすべきと考えます。	原発に頼っている電力量は現在の使用料の約30%と言われていますが、企業の電気料金の形態（家庭と同様に、使用した電気量に比して料金を加算する方法）を変えることにより、大幅な節約が図られると考えます。家庭でも、今後電化成否にを購入する際は、省エネ製品を選ぶなどして努力しますし、できます。その後自然エネルギー（地熱、風力等）への代替を本格化すること、同時に、政府は送電線を早急に電力会社の所有物から切り離し、電力供給の一極集中をやめさせるべきです。そうすることによって、電力の供給先を個人が選択して選ぶようになることを、早急に進めるべきです。 以上
9654	個人	その他	60代	男性	日本のエネルギー政策はただちに原発をゼロにして、再生可能エネルギーにシフトすべきと考えます。	福島第1原発事故は日本のエネルギー政策を見直す契機となりました。政府、事業者は膨大な予算をかけて原発を推進してきましたが、それは人間の手では制御できない原子力の危険性を過少評価してきたから、あるいは知っていても、まさか地震・津波で損壊しないだろうと、たかをくくっていたのでしょう。しかし3月11日以降の激薄型地震と活断層型の地震は、日本の地震活動が新しい時期・時代に入ったことを示しています。それは私たちが毎日のように感じる有感地震でも明らかです。地震列島の日本に原発は無理。すみやかに原発予算の執行を停止し、再生可能エネルギー開発へシフトしてください。発送電を分離し、電力会社の独占を禁止するべきだと考えます。電力不足を煽るのではなく、原発稼働をゼロにの節電を政府は先頭になって呼びかけるべきです。政府は、再生可能エネルギーの専門家の会議を招集し、具体的な目標を設置するべきです。
9655	個人	無職	60代	女性	原子力発電はすぐにでもゼロにしてほしい。2030年目標ゼロでは遅すぎる。	ウラン採掘から始まり、発電中の発電所の点検整備などで　多くの人が被爆している。 使用済み燃料を最終処理する方法が、この地震の多い日本では確立できない。 福島のような事故が後二つ起これば、日本経済云々どころか、人が安全に住めない国土になり、日本人の幸せはない。経済も、人が安全に暮らせることの前提なくしてありえない。 今の日本の官僚的な（役所的な）行政では、原子力を制御することは出来ない。 緊急事故に対応することも、本当の問題点を洗い出し、改善することも不可能。 自然エネルギーシフトで、1，2年我慢すれば、原子力発電をゼロにすることは出来る。 1，2年の我慢は国民的に呼びかければ可能。 （東電、国の責任ある部署の方々、大企業の意向を汲んで、原発にこだわっているに過ぎない） 以上
9656	個人	会社員・公務員	40代	男性	「エネルギー・環境に関する選択肢」について、原発依存度「ゼロシナリオ」を求めます。	そもそも福島においては現在もなお放射能が漏れつづけています。自然界や人体へ及ぼされる被害について、責任のとれる範囲を遥かに越えています。責任のとれないものには手を出すべきではありません。いますぐ別の発電方法の開発に税金を投入するべきです。政府や東電・産業界の年寄り達に、日本を破壊されたくはありません。その場しのぎの既存の政策にもうんざりです。野田政権もそれ以前の政権も、結局は国民を騙しただけでした。今回の3つの選択肢にも、サギ的要素が読み取れます。国民を愚弄する行為です。 ここで原発ゼロにしておかないと、いい加減な政府や行政・産業界が不適当なことをまた始め、将来さらに大きな事故を起こすことにも繋がるでしょう。 だから原発依存度「ゼロシナリオ」を求めます。
9657	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力の安全確保および情報の透明性向上へのより一層の取り組みを前提に、比率は20～25%とする。場合によっては安全性を向上させた新型の原子炉の建設も必要ではないか。	いわゆる再生可能エネルギーによる電力の安定供給は当面難しいと言わざるを得ない。太陽光発電は日中しか行えないし、風力は"風まかせ"で、変動幅が大きすぎる。これらを解決するためには、蓄電技術の開発も必要である。これらの問題解決のための技術開発のためには、経済的な裏付けが必要であり、まずは日本の社会全体に研究開発のための余裕が不可欠である。しかし、実際には今の経済状況は極めて厳しく、皆ぎりぎりの状況である。従って、今あるロ原子力発電所を有効活用してより安価に安定的なエネルギーの供給を受けつつ、少しでも利益を生み出してそれを次世代の技術開発につぎ込むのが現実的ではないか。 但し、現状では原子力技術および運営体制が信頼を失っていることも事実である。原子力に関わるもの全てが福島の事故の反省をしつつ、しかしながらも、以前から技術的にはゼロかイチか、絶対安全か絶対危険か、という二分論はあり得なかったし、これからも残念ながら無いことをきちんと説明して、最大限危険性をゼロに近づけるための努力を行っていくことを、多くの良識ある国民に理解して頂くことが必要である。そのためにも、政治・行政のぶれない決断と説明が必要なのではないか。 原子力の再稼働や今後の利用が、経済優先であるとの批判はあるが、実際に火力発電のために年間数兆ものお金が海外に流出することは看過できない。また、電力が潤沢に供給されることを前提に今の社会は構築されている。至近な例だが、電力を使って家事を効率化したこと（電子レンジや全自動洗濯機や食洗機など）などにより、男女とも働くための時間を確保できていること、そういうことを前提に今の社会が作られていることに気づいているのだろうか？　エネルギー費の高騰は製造現場の海外流出を促してしまうことは残念ながら明らかである。現状のある程度豊かな生活を手放すことが、多くの国民の意思なのだろうか？ 現状は、原子力＝危険、福島の人が気の毒、という感情論が支配しているが、より冷静に、現実的な対応を取ることが国民にとって有益なことであり、そのためにも推進側は、包み隠さず現状を説明していかなければならない。
9658	個人	無職	40代	女性	ゼロ原発に一票投票します。	1. 民主主義なので、多数決で決めたら、ゼロ原発になる 2. 原爆を落とされて、憲法で核を禁止しているので、原発を持つべきではない。 3. 再度、同じような事故を起こしたら、もう世界から見放されてしまう。 4. たかが人間が、地球を相手に勝つことはできない。竜巻、水害、地震、津波、いつどこでおきてもおかしくない。大地震が起きたからしばらくおきないというのは、人間の勝手な思い込みであり、また、今年、来年、大地震、大津波何がおこるかわからないので、原発は、危険。 5. 奥尻で30mの津波があり、スマトラでも大津波があったのにも関わらず、日本では大津波は起きないと思い込み、何も対策がとられていないので、たぶん、現状の対策では不十分。 6. 日本人は頭がいいので、もっと代替エネルギーを開発して、日本の技術（日本のノウハウ）を売ることで、日本の経済も発展していく。 7.可能かどうかわからないけど、すべての屋根にソーラーパネルをつけることを義務づけたり、自転車などに発電機とバッテリーをつけて、電気をためれるようにしたり、普段の生活で電気をためて、電機を使えるような住宅を作っていけば、発電所にたよらない生活も可能のような気がする。（世界一受けたい授業でみました。電気がない国で、サッカーボールに発電機とバッテリーをつけて、サッカーボールで子供たちが遊んでためた電気で自宅に灯りをともし、勉強をしていました。よく遊び、よく学べと。日本も、もっと、電気の自給自足ができると思う。そういう、自給自足ができる住宅、学校をつくっていくべき。

9659	個人	自営業	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」で日本は行くべきだと思います。	発電の方法は、もう原発だけではないということを多くの国民がもう知ってしまっているからです。 このような福島原発のような信じられないような事故が起る可能性を秘めたものが、このせまい日本で50基以上あることが信じられません。 地球が活動期に入ってきたと言われる昨今で、あのような三陸沖で起きたような天災が起きた時、また第二の福島原発が起きないとは言いきれないと思います。 福島原発の廃炉作業にしても、まだまだ作業するべきことは山済みの中、 また新たな原発で事故が起きたら対応に困るのは、あなた達ではないのですか。 もし私がその立場なら、もうこのような事故は起したくないと思う所ですが、なぜ押し進めるのですか。原発を持っていることが国防というなら、原発を放棄したドイツはどうなるのですか。 今ある原発も老朽化したものもかなりあると聞きます。 そろそろ全ての原発は廃炉作業に入り、新たに安心で安全で、回復可能なエネルギーシステムの構築に費用を回しましょう。 日本の技術を結集して、地熱、風力、波力などの今ある地球の環境を活かし、新しいエネルギー環境の構築に目を向けて、そちらで新たな雇用を生み出し、研究費用を割り当ててください。 現場での原発従事者の方々も、放射能を浴びながら将来を不安に思いながら作業をするよりも、自然環境の中で作業をされた方が、より健康でいられて良いのではないでしょうか。 電力会社も一社固定で選択の余地がないのも、あのような甚大な事故を起した電力会社から電力を買うのは、もう国民としてはたまらない我慢なりません。 東電が民間経営だというのなら、他の電力会社も同じような立場にして、会社だけでなく、一般の家庭向けの電気も自由に電力会社を選べるシステムにして頂きたいと思います。 何より、このような「シナリオ」というものを、ひっそりとパブリックコメントとして公募するなどよりも、堂々と国民投票に持ち込めば良いのです。
9660	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発は0にするべき	原発は0にするべきだと思います。 原発をいきなり0にすることはできないと思いますが、まずは0にするという目標と時限を決めて、確実に進めていくべきだと思います。風力・火力・太陽・水力エネルギーなどを使用していってほしい。 経済は今のままで発展することはできないかもしれませんが、新しい考え方のもと、新しいライフスタイルが生まれて、今までとは異なるマーケットが生まれると思う。 例えば、日本の産業の中心である製造業では電気が大量に必要かもしれませんが、 日産やパナソニックなどのメーカーは、電力会社に頼らずに自分たちでエネルギーを作ることをし始めているし、そのための技術を持っています。そして、その技術が新しいマーケットを生んでいると思います。 もともと日本は停滞しているのだから、ここでエネルギー政策に関して抜本的な変化があることで、逆に活性化していくと思います。
9661	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原子力に頼るエネルギー政策に強く反対します。	原子力発電は、安全ではない。 再処理も出来ない。 未来に残す負の遺産である。 福島原発の事故で、十分確認できたはず。 即時　原発廃止すべき！
9662	個人	会社員・公務員	40代	男性	3つの選択肢の中では、(1)ゼロシナリオを支持します。 (2)や(3)は論外で、基本的に原発は即時廃止すべきと考えます。	私は以下のように考えており、(1)ゼロシナリオを支持します。 ・原発が無くても、電力は足りている。 ・原発の使用済み燃料の処分方法が確立していないこと、および、使用済み燃料は、後世に大きな負担を残すことになること。 ・原発事故が生じた場合、その悪影響は甚大であり、誰も責任が取れない ・他国が原発をもっと稼働させれば、火力（石炭）以上に国際的なウラン不足が予想される。 ・CO2は、温暖化への影響は軽微であり、破滅的な結果はもたらさないと考えており、また、CO2排出の少ない火力（石炭）発電技術を日本は有しており、それをもっと活用すべきである。 ・既存火力を主にし、徐々にメタンハイドレート発電を増やし、エネルギー資源の他国依存から脱却すべきである。 ・原発の燃料リサイクルは実現性がなく、原発依存ではウランを他国依存し、日本はエネルギー源の他国依存から脱却できない。 ・メタンハイドレートを主力にすることで、日本はエネルギーの独立ができ、この独立のためには原発は障害となる。 ・今の電力会社は、送電部門と非原発発電部門と原発部門に分割し、原発部門は発電を止め国営して廃炉を進める。 ・廃炉費用は、税金、電気料金で賄う。このための増税・電気料金アップは止む無し。
9663	個人	その他	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」に賛成します。	原発はそれにより経済的利益を得る一部の人間の為だけであり、それ以外の方法で電力がまかなえる方法があることはもう国民は気付いています。これだけ天災や異常気象が続く日本で、何の安全保証もない危険な原発を稼働させる意図が全く理解出来ません。美しい日本を守ってください。
9664	個人	無職	30代	女性	脱原発を希望します 原発は、人類にとってまったくもって必要ありません。	生物にとって、大変危険なもので電力をつくり、しかも、その後処理もできないので、福島の事故処理もままならないのに、原発を、稼動させることが、なっとくできない これから福島の人たちをはじめ、日本の人たちは、内部被爆の影響が出てくると思う。 それが、なぜ、政治家、電力会社の人々がわからないのか 私は、女で母親です。 生命、子孫の存続をせつに願います。 もう、利権だけで、政治をしないでほしい。 命を人権をみてほしいです。
9665	個人	会社員・公務員	30代	男性	(3)20～25	非常識な節電による熱中症等の健康被害は甚大であり電力の安定供給に国は責任を持つ必要があると考えます。 そもそも原発施設は極めて低い確率でのリスクを承知し見返に財政支援を受けることを自治体が選択したものと考えます。 1000年に一度という確率の事故が不幸にも発生したとしても今までの政策を転換するのは得策ではないと考えます。 コストや安定電力供給の観点から東日本大震災前の原発計画を推進すべきと考えます。その上で同規模以上の震災に耐えうる施設を整備すべきと考えます。
9666	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発依存度は0%で！	福島の原因もはっきりされず、解決策も明確に提示されてない状況での大飯原発の 再稼働には断固反対、即時停止を求めます。 また、そういった安全性に不安の残る電力は、使用しないべきだと考えます。 日本の技術力ならば、代替エネルギーの開発、実用化は可能ならばずです。
9667	個人	会社員・公務員	50代	男性	日本は原発廃止を決め、エネルギー革命を目標に世界にその潮流のリーダーになるべきであると考えます。	原発廃止の理由・・・何事も「万が一」の事態はあり得ます。「利便性」の背中合わせにある「リスク」はつきものでこのリスクを恐れては何も進歩しないとは思います。しかし、原発の場合、この「一」がたちす結末は、万が一の飛行機事故、自動車の走行中のエンジンの爆発の万が一とは比較にならない「メガトン級の一」であることが今回の「フクシマ」で気がついたはずです。また万が一の原発事故の衝撃とは別に改めて核燃料廃棄物の処理方法が決まっていないこと、 この2点は実は重大な人類の脅威であり、リスクという次元を超えたものであるからです。このリスクを理論上封じ込めることは可能でも、最後は人間であり、 一部の人間の集団に任せるにはあまりにも危険であると考えます。 エネルギー革命とは個人の中のソフト面での意識改革（上記が趣旨）・社会産業構造の国内外の変革・ハード面での技術革新であります。これは膨大な莫大な作業であるはずですが、挑戦しなければならないと考えます。宇宙にある物理学は人類が利用可能な法則と利用してはならない法則があるのかもしれません。 利用使用するにはまだ見えていない高度な精神的進歩進化が条件なのだと思います。残念ながら、人間の欲望の「業（ごう）」は無くなることはないのだと思います。原子力は理性での制御ができない人間にはあまりにも大きすぎる出力であるという人類としての謙虚さで相応の利便性での豊かさを感謝する文明に切り替えるべきではないでしょうか。
9668	個人	その他	50代	男性	将来的に原発依存は0とするべき。	理由第一、事故が起きた時、人体及び環境に対する被害が甚大すぎる。そして事故を0%にすることは100%不可能であり、事故後の汚染処理も現在の科学技術では不可能であるため。 理由第二、使用済み核燃料の処理が不明確なまま原発を続けることは難しい。今回の事故で受け入れる自治体は皆無と予想される今、もはやこれ以上使用済み核燃料を増やすことは許されない。 理由第三、原発はコストが安いと言われているが、使用済み核燃料の処理や廃炉処理等を考えた場合に疑問。そもそも地層処理で数万年という先送り処理のコストなど計算出来るはずがない。 理由四、災い転じて福となす。180度舵を切れば、それに伴うデメリットは出るであろうが、新しい発想や価値観、ビジネスが生まれるメリットもある。原発30%分を日本人のアイデアで乗り越えた先に希望が見えると思う。 理由五、甚大な事故を起こした今だからこそ決断ができる。このまま曖昧に10%、30%の依存を続けていけば、次世代、次次世代の日本人は、必ず事故の教訓を忘れ、原発の依存率を高めていくだろう。そして、必ずまた事故が起きる。その時、我々は「原発をよめなかった世代」として非難される。 今日本に生きる人たちの決断が日本の未来を担っている事を真剣に考えて欲しい。 ※只し、原発0%になった場合でも、原子力に関する研究は今以上に力を入れるべき。使用済み核燃料の処理や廃炉の技術など、未解決の事案は山積み。そして、日本以外の原発で事故が起きた時、今回の教訓を活かし、その処理に貢献出来る技術を持っている必要がある。例えば中国など近隣諸国で事故が起きた場合は、国内で起きた場合と同等の被害が予想される。その被害を最小限に抑えなければならない。
9669	個人	自営業	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」を支持します。	福島第一原発の事故があろうとなかろうと、核燃リサイクルが全く機能する見込みが立たない現状では、日本の原子力政策はすでに破綻していると言わざるを得ません。そのことが昨年の事故によって広く知れ渡ることになったのは不運としか言いようがありません。後はそれを認めるか、政権が変わるまでシラを切り通すかの政治判断しか無いでしょう。
9670	個人	会社員・公務員	40代	女性	2030年までに原発0%を目指す案が良いと思います。	廃棄物の処理方法も確立されておらず、福島第一原発の廃炉の見通しすらたたない状況なのに、これ以上、原発を利用する理由が理解できません。原発をゼロにすることを決めれば、2030年までかからなくても、自然エネルギーを伸ばし、火力とバランスを取りながら、電力を確保していくことは十分可能だと思います。
9671	個人	会社員・公務員	50代	男性	脱原発依存を選択するには<1>ゼロシナリオしかありえない	脱原発依存を選択するには<1>ゼロシナリオしかありえない
9672	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロへ	原発は今すぐ全部止めて。 そして、今後一切動かさないで。 お願いです。 命こそ大切です
9673	個人	家事専業	30代	女性	原発はいらない。	経済の発展よりも、子供達に自然豊かな未来を残すにほことの方が大事だと思います。日本にとって何が大切なのか考えるべき時。
9674	個人	自営業	70代	女性	原発を0に。再稼働も反対。 家や土地、大切なふるさとをなくした福島の人達が現実に存在するのに（以前から、危惧してた）もう、こんなことはない、と言える根拠はないとおもってる。	一番の理由は、核の廃棄物のしょりができないこと。子孫に危険なゴミを残したくないのに、すでに何もできないまま、
9675	個人	無職	40代	女性	原発0%を希望します。 地震多発国の日本においては、原子力発電は不可能だと考えます。地震はいつ起こるか予測できない。したがって原発は速やかに稼働を停止し、廃炉にするべきです。	原発が事故を起こせば地球規模の汚染となります。また作業員に被曝を強いる非人道的労働システムは許されないと思います。
9676	個人	会社員・公務員	50代	男性	(1)再生可能エネルギーへのシフト（地球は有限） (2)2030年の原子力は1%だけ維持（技術継承のため） (3)残した原発は自衛隊が守る（最大のリスクはテロ）	地球は有限。 化石資源はエネルギーで使いはたすのでなく、プラスチック等素材原料として大事に残して行かなければ何十年後かに必ず後悔します。 温暖化の問題もあり、どの有機化石資源も燃やすのはもったいなさ過ぎる。 先進的な人類の歴史はあと数十年でなく、これからも数十万年以上続いて欲しい。 ウランは、エネルギー源以外の用途はないと思う。また、化石エネルギーよりは埋蔵量が多いらしい。 しかし、次のことから、原子力はできれば使いたくない。 ・リスク・・丈夫な原子炉を外力で壊さなくても、外部電源を断つだけで壊れて放射性物質を放出する事態になることがわかったので、テロ対象となるリスク大。 ・使用済み燃料・廃炉の処分が受け入れられるのか ・原子炉の維持や廃炉の作業をだれかがしなければならないが自分はしたくない 結局、再生可能エネルギーにシフトすべきと思う。 ただし、再生可能エネルギーの100%化はバッテリー技術が相当向上するまで無理と思われ、少なくとも今世紀中は他に補助的なエネルギー源が必要。 補助的なエネルギー源は、当面は化石資源を使うが、化石資源がなくなりかけたら結局原子力以外のを使うしか選択肢がなくなる可能性があるので、その保険として、原子炉1基だけ技術継承・改善・開発のため運転を続ける。 それは自衛隊が保護し、したがって国営にせざるを得ないか。
9677	個人	無職	40代	女性	ゼロシナリオを支持します。	・原子力発電の必要性に疑問を感じる →日本では国民に情報開示がされていない印象を持つ。放射能による環境及び人体の汚染のリスクが払しょくされていないにも関わらず、利権優先で稼働されているのではないか。 →そうではない根拠を再三要求されているにも関わらず、政府及び電気会社はごまかしたような資料しか提出できない。 →将来の大きなリスクがあり、他国もそれを認め始めている中で、なぜ稼働を続けるのか。 電力不足の根拠はなく、ただの脅しだという声もある。 →根本的なエネルギー源改革を行うのであれば、ゼロシナリオを目指さなくては出来るものも出来ない中途半端なものになってしまうだろう。 →既得権や利害で日本の行方のかじ取りをせず、本当に国民のためになることを推進して頂きたい。
9678	個人	会社員・公務員	50代	男性	「原子力0%」を支持します。NHKの討論も拝見しました。事故後1年以上経過、かつ、自宅に帰れない方を何十万人つくるかもわからない、危険なエネルギーに20年後も頼るべきではありません。	20年後には、かならず「再生可能エネルギー」が世界の潮流になっております。脱原発をきめたスイスの後悔は「なぜ観世代は、チェルノブイリ事故の際に、脱原発を決意できなかったのか。自分は子供達から、またそのようなことをいわれたくない」というNHK報道がありました。 経済だけが国民を幸せにするわけではありません。 「幸せな国民」がすむ「平和な国家」の創設こそが、世界をリードする新しい日本の姿、のはず、です。20年あるのですから、それを目指すべきです。
9679	個人	パート・アルバイト	20代	男性	早期の全原発の廃炉を目標に、それに向けた原発立地自治体には、原発依存から抜け出し代替の産業を作れるような補助金の交付、また自然エネルギーの開発に資金を回すこと。	原子力発電所は、事故発生時の危険性が高く、平常時も原発労働者の被曝という、生命への危険性を持つため、発電施設として適切ではないと考えます。 とはいえ、もう既に54機が存在し、その存在を前提に生活を営む人々が数多く存在します。そのため、原発に関連したことに使われる予算を、原発立地自治体が原発への依存をしなくてすむような、代替産業の育成資金に当てる、またその残りを自然エネルギーの開発に利用すべきだと考えます。
9680	個人	会社員・公務員	50代	男性	安全性の確認できた原子力は速やかに運転を再開し、日本からの資金流出を止めるべき。再エネの推進は大いに進め、それに見合った分の原子力や火力発電の低減をする等、現実的で緩やかな変化をお願いしたい。	・現在議論されている3つのシナリオのどれが適切かを国民が判断するには、具体的なイメージを示す必要があると思います。 ・例えば、0パーセントシナリオであれば、電気料金はいくら位で、太陽光発電はこのような姿であると。政府資料には、全戸に太陽光パネルの設置が必要としているが、どの位の個人負担や税負担が必要かを示して頂けましたら、この時の生活を一言でいえば、昭和○年代の日本のイメージに近いなど。 ・地熱発電やバイオマス発電など、耳ざわりの良い言葉が時々出てくるが、その現実的なポテンシャルを示さないと、後々になってこんなハズでなかった、ということになる。 ・3年前の総選挙で、民主党のマニフェストに希望を持って投票した人が大勢いて、政権交代が実現したが、3年たった今、当時の目玉政策はーつも実現していない。ガソリン税廃止、高速道路無料化、子ども手当、年金改革、無駄を省く政策、議員定数見直し、・・・。 ・世論が正しいというのは、間違っていると思います。 　誰もが、「貰えるものは貰う。負担が軽くなるものは贅成。」、「自分が汗をかいたり、負担することは反対。」、このような自分勝手なことばかり言っている今の日本人は全く信用できません。声の大きい者の悪見を聞くのでなく、本来あるべき姿は何か、という観点から毅然とした態度で政策を決定すれば、必ずサイレントマジョリティの支持が得られると思います。 ・最終的にどのシナリオを採用するにしても、「国民に覚悟」を持たせてください。メリット・デメリット、将来負担など将来像をきちんと示し、それに向かっていく覚悟を・・・。

9681	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電の依存は、将来（1930年）0%にすべきである。設計上の耐用年数である40年を超えた炉、浜岡および活断層が問題となっている原子力発電所は、即時廃炉。	原子力発電は、発電後も放射線を発し、冷却等が必要である。最終処分を含めそのコストは、莫大であるということ。さらに、今後おそわれるであろう東海、東南海の地震時に電力喪失の可能性も考えられる。100年後でも、使用済み核燃料の管理が必要であるが、果たして世界の情勢は今のように平和だろうか。食糧不足から世界中がスラム化した中で、管理が本当にできるのだろうか。
9682	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発はいりません。安全な運用など不可能です。国を挙げて子供達を核災害から守ってください。	原発はいりません。安全な運用など不可能です。国を挙げて子供達を核災害から守ってください。
9683	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力0%という選択は、反対である。早く原子力を再稼働し、以前の状態（約3割）に戻し、これを維持すべきと思う。自然エネルギーについては、開発の進捗をみて ゆっくり議論するので遅くないと思う。	原子力発電は、40年以上石油に代わるエネルギー源として大きな役割を担っていると思う。資源の乏しい日本では、今後も変わらないと思う。福島の事故は、残念であるが原因も分かっており、既設プラントの対策も順次できており、国益を考えると早く震災前の状態に戻すべきと考える。 世界的にも、止めたという国はない。一方、水力をはじめとする自然エネルギーは、規模、安定性（稼働率10%）、コストの全ての面で1億の国民のエネルギー需要を賄うには、脆弱で、将来とも夢物語の世界である。九州の集中豪雨を見れば自然エネルギーの猛威、限界（人類が制御不能）は、言うまでもない。今、利用可能なエネルギーを大切にし、国産エネルギーとしての原子力発電の位置づけは変えるべきでないと思う。
9684	個人	会社員・公務員	30代	女性	2030年の原発依存度について、ゼロシナリオを支持する。	2030年の原発依存度について、ゼロシナリオを支持する。後世に生きる人々の命のために必要である。原発の維持は、人類全体に対する緩やかな殺人に等しい。どんな理由があろうと、禁忌を犯してはいけない。
9685	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発に関して	茨城県に住んでいます。原発は恐怖です。廃止してほしいです。
9686	個人	会社員・公務員	30代	男性	全原子力発電所の即刻廃炉を要求する。	国土を守るため。郷土愛を持ち続けるため。
9687	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発即廃炉せよ！エコ発電に即刻切り替えよ！これ以上核による被害者を生み出してはならない。地球環境の温暖化を防ぐ為にも、エコ発電を促進すべき。また、地域の経済活性化にもなる。	(1)原発いらいないの声は、過半数以上である。 (2)放射能による健康被害は、ヒロシマ・ナガサキ・ビキニで経験済み。後世に　も放射能は、影響する危険性がある。 (3)エコ発電に切り替えることは、技術的に可能。 (4)エコ発電にすることで、二酸化炭素削減できる。 (5)エコ発電による、地方経済の活性化が出来る。中小零細企業へも仕事が回る　ことにより、過疎地対策にもなる。
9688	個人	会社員・公務員	60代	男性	安全性を確保した原子力発電所は、我が国のエネルギーセキュリティの確保、世界の原子力発電所の安全性に大きく寄与します。エネルギ自給率がわずか4%であることを直視し、20－25シナリオを支持します。	エネルギー問題は、セキュリティ、経済合理性、環境性にまたがる重要な問題であります。再生可能エネルギーは、量も少なく安定性に欠け、同規模の代替電源（火力）が必要となります。いくら新技術が開発されたとしても原子力発電の代替には絶対に成り得ません。福島第一発電所での重大事故はありましたが、現行の対策でも十分に安全に再稼働できます。マスコミと前総理が反原発のムードをあおり、特に最近のマスコミ報道には、再生可能エネルギーで原子力を代替できるという誤った幻想を与えるとともに、原発再稼働すら言い出せない反原子力反電力の恐ろしい雰囲気を醸し出す事態になっております。NHKすら然りです。このままムードに流されるような原子力シナリオやエネルギーシステムを選択すれば、セキュリティ、経済性、環境性から確実に我が国は破綻します。特に次世代層の方が、マスコミによる関違ったすりこみにより、亡国の判断をされることを心から危惧しております。安全を最大限確保した原子力発電所は、我が国のみならず世界の役に立つことができます。資源のない我が国が世界の中で生き残るとともに世界のお役に立つために科学技術創造立国を目指しましょう。アメリカはチャレンジャー号の教訓を見事に生かしました。 　再生可能エネルギーを否定しているわけではありません。水力以外は質量ともに未熟ですので、安全に再稼働できる既存原子力と建設中の安全性を高めた新設原子力により、原子力を維持しながら、再生可能エネルギーの研究を進めるべきです。再生可能エネルギーに頼り切る選択肢を選んで失敗したら取り返しのつかないことになります。
9689	個人	家事専業	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」を望みます。 妊娠するのさえ恐怖です	原発ゴミの問題も先送りです。緊迫した課題のはずでは？ 地震や津波だけでなく、テロが起きないといえるのか？ 事故がおきないといえるのか？ 原発は暴走した際、人間がコントロールできないのは明確 日本は小さな島国。 汚染が広がれば日本の大半はダメになる 発送電分離についても一刻も早く進めていただきたい。 新エネルギー開拓に投資すべきです。 日本の技術力で、きっと新しい発電産業が生み出されるでしょう 東京に住んでいても、いまだに怖いです。 児童館で配られたセタの笹は、造りものになりました。 汚染されているかもしれないという親の声があるのです。 まさかと笑う人もいるかもしれません。 でも、あの原発の事故で子を持つ親はどれだけの恐怖を味わい震えたか これからの子どもたちには、安全なものを口にできる環境。 生きられる環境をつくってあげたい。 今の日本では、妊娠するのさえ恐怖です 今すぐは無理でも、国（特に政治家や企業）は本気で原発ゼロに舵をとるべきです
9690	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオを選択します	原発の再稼働をしないでください。人間や地球が短時間に処理できない物質がどれほど有害であるかを認め、波やマグマ、風を利用した自然エネルギーへの転換を推奨してください。一部のお金がらみで繋がった不健康な原発関連の人々を生き残す為に、国民に原発は生活に無くてはならないものという嘘の情報を流し多くの命を犠牲にする事をやめ、私たちの子供達が安全で健康に生きて行ける未来を真に創り出す姿勢を求めます。
9691	個人	家事専業	40代	女性	原発比率をゼロにしていくのが現実的です。その過程で化石燃料比率が上がり、二酸化炭素排出量が増えることもやむを得ません。大気中の放射線量が増えるよりははるかにましだからです。	50年近く原発を動かしてきて、私たちは、すでに大きな負債を抱えています。これから、40年超の古い原発から順番に廃炉にしていくとしても、行方の決まらない核廃棄物の処理等に長い時間と費用がかかることを考えると、とても放っておくわけにはいきません。 ましてや、原発を動かすことでその穴埋めをするなど、経済的な観点からも考えられません。 どんな技術も、それを廃棄する場合のことまで考えてからリリースされるのが当たり前ですが、原発はそうではありません。 電力を生み出す技術として、途方もない大きなマイナスがあり、長い間それを動かしてきた後始末を一日も早く始めたい。 この連鎖が決まらない限り、どんな希望もこの社会にはないと思います。
9692	個人	会社員・公務員	20代	男性	シナリオ終了から20年後の2050年に、原発依存度をゼロにすることを前提として「シナリオ15」の選択をするのが望ましい。	原発依存度をゼロとする「ゼロシナリオ」は、その実現に際し現段階において経済成長の面及び技術面から見て達成は極めて困難であると考えられる。しかしながら福島第一原子力発電所の事故以来、原子力発電所が持つ潜在的な危険性が露呈した以上、中長期的なエネルギーとしての原子力発電という選択肢は完全に閉ざされたと言っても過言ではなく、「20～25シナリオ」は依存度の低下目標値が極めて低く不適当と考えられる。そこで、「シナリオ15」の実施と並行して新エネルギーの技術革新を国家的に推進していき、シナリオが終了する2030年の段階で新たな原発ゼロに向けた行動計画を策定するのが望ましいと考えられる。
9693	個人	無職	30代	男性	2030年に向けたエネルギーと環境をめぐる国家戦略、その原発依存度に関する3つのシナリオ、のうち、私はゼロシナリオを選びたいと考える。	福島で原子力発電所の大きな事故が起こり、この先も長い年月をかけて処理作業を必要とする状況となっているのだと思うのですが、この事故は地震をきっかけにして起こっているのだと思いますけれど、日本列島は地震が多い地域なのでこの国には原子力発電は合わないのじゃないかと思います。この先、また地震が起こってまた原子力発電所が事故った時に、今度は日本に人が住めなくなったらどうするのですか、
9694	個人	その他	60代	女性	0%を選択します。 福島の事故で原発は安全でないことが証明された。 一旦事故が起こると人間には制御できず、生物との共存ができない放射性物質を撒き散らす。 安心して暮らすために原発は必要ない。	0%を選択します。 福島の事故で原発は安全でないことが証明されました。 一旦事故が起こると人間には制御できず、生物との共存ができない放射性物質を撒き散らします。 福島では、土地を失い、家を失い、家畜を失い、職を失い、家族がバラバラになり、放射能の健康被害に脅えながら生活している人が大勢います。 二度とこのような悲惨な事態を起こすべきではありません。 安心して暮らすために原発は必要ありません。
9695	個人	自営業	30代	男性	2030年には原発ゼロ！	2030年では遅い！核廃棄物の安全な処理方法が無い現時点で稼働すべきではない。
9696	個人	無職	60代	女性	後処理も出来ない原発には断固反対です。	節電というけれど火力発電を使えばまかなえます。経済より命が大事です。今、日本の技術を自然エネルギーに生かすときです。子どもたちの未来に、安全を残すのがおとなの責任です。世界に誇れる日本にしましょう～ 福島の人たちの気持ちをモット大事にしてください。 40年すぎた原発はすぐには廃炉にしてください。車だったらすぐにリコ～ルでしょう～
9697	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロ希望です。今、原発に使っているお金で、すぐに代替エネルギーの開発を。	現段階の技術も、原発を管理する人間の能力も意識も完璧ではない。そんな状態で、甚大な被害をもたらす事故のリスクを負うなんてできません。核のゴミの問題も解決できていないということは、技術自体も未完成ということです。 それに、どんなに完璧な安全基準を設けても、今回の事故のことがのど元を過ぎたころ、必ず手を抜くのが人間です。ましてや、代替わりしたら終わります。 原発の機械そのものも事故防止の設備も、どんなに安全に設計施工しても劣化します。その時、しかるべき時期にしかるべき予算を投じて、しかるべきメンテナンス、あるいは、廃炉するなどの措置を取るとは思えません。なぜなら、財政的に必ず優先されると思えないし、必ず人間のサガで怠慢やごまかしが生じます。今回の福島の件で、政治家や東電や自社の利益優先の大企業の人間たちを見てれば、人間がいかに弱く非力で愚かかよくわかります。今後も、管理運営していくのはこういう「人間」たちなのです。 つまり、今の人間ごときの倫理や能力で、原子力を扱い、放射性物質を管理するなんて、できないのです。それをやっていることが、すでに能力以上のおごりであり、その罰をすでに今回受けている。それなのに、さらに増設するとか続けるとか、感覚がどうかしています。神のつもりですか？ 原発は、やるからには、ほかのことをすべて犠牲にするくらい予算や神経を注いで、優先的に管理しなくてはならない化け物みたいな未完技術です。そこまですれば万一にも安全に運営できるかもしれない。でも、そんな原発中心の政治、経済、生活のあり方を望みません。 増え続ける核のゴミの最終処分場は、皮肉にも聖域のように何万年も誰も近づけない。そんな場所を地球に何カ所作り続けるつもりですか？それとも、自分が死んだあとのことは知らんフリですか？ 最後に、もう一つ。 今、事故処理にかかわっている人の被曝量が限界を超えたら、誰がやるのでしょうか。いつか、ふつうの人が駆り出されるようになるのですか？これから日本人は、赤紙を待つみたいに、原発作業員として呼び出しの通知が来ることにおびえなければならないのではないかとさえ思います。 やめるなら今です。
9698	個人	その他	40代	女性	将来的には原発をゼロに。	1）原発をすぐに中止するという選択肢は非現実的だが、原発維持はあまりにもリスクが大きすぎる。少しずつエネルギーシフトを行い、最終的にゼロにする方針だけでも示していただきたい。もし、どうしてもゼロにできない理由があるのなら、他国にできて日本にはできない理由を明確にすべき。また、明確な理由があるとしても、事故が起こっても影響が少ない場所（離島など）に原発の建設を。 2）他の電力供給企業がもっと参入できるようなシステム構築をしてほしい。 3）「原発事故は起こる」という想定でもっと動いてほしい。例えば、原発事故が起こった場合、近隣の住民は自宅に戻れなくなる。その場合に住民全体がどこに移住し、生活手段を整えるのかまで国、自治体、電力会社は考えておくべき。それが無かった事も原発への不信の理由の一つだと思う。現在の状況ではリスク対策が不十分である。
9699	個人	その他	20代	女性	原発0%シナリオこそが日本の、そして世界の正しい道。原発は絶対反対！	地球、そして私達人間は、この先核に依存せず、フリーエネルギー・省エネルギー・自然エネルギーへ推進していくべきです。 地域分散型のエネルギー供給を進めるよう、電力システムを改革してください。 これ以上人民を殺してはいけない、奪ってはいけないと思います。 政治とは与えるものだと思います。今の政治は奪ってばかり。全ての生きとし生けるものに喜びと安心を！ 大義をつくりてこその需要と供給、全ての命が栄えてこその経済だと思います。
9700	個人	会社員・公務員	20代	男性	2030年には原発の割合を0%にすることを強く願います。	節電や省エネ、クリーンエネルギーの開発などはまだ時間はかかるかもしれませんがそれも原発を0にするという前提で進めて欲しいです。なぜなら原発は儲かる以外にメリットがない。命や生きている土地を危険に晒してまでもお金儲けがしたいなんてことは許されません。
9701	個人	無職	60代	男性	本シュミレーションの前提条件には大変な無理があり、あたかもいずれのケースも実現可能なシュミレーションとなっている。もっと現実を直視し、検討をすべきである。	本シュミレーション内容を見た時、この検討会は本当に真剣に検討しているのか疑問に思わざるを得ない。 理由－1 再生可能ｴﾈﾙｷﾞｰを30%（15%シナリオ）と設定している。このときの総発電量は約1兆Kwhr。すると、再生可能ｴﾈﾙｷﾞｰの必要量は約3,000億Kwhrとなる。 　しかし、表－3で太陽光と風力で1,329億Kwhrにしかならない。 理由－2 太陽光666億Kwhrを1000万戸に設置するとのこと。666億Kwhrとは発電効率12%とすれば一戸あたり5～6Kwとなる。すなわち、発電容量60MKwとなる。 　一方、将来のピーク電力は現在の最大ピーク電力から10%ダウンとすれば、160MKw［原子力34Mw(20%)、火力94Mw(58%)、水力32Mw(20%)］となる。再生可能ｴﾈﾙｷﾞ－30%の場合の電源構成は上記を参考にすれば、再生48Kw(30%)、原子力24MKw(15%)、火力88MKw(50%)となる。 すなわち、48MKwしか必要ないのに、なぜ、風力とあわせ、120MKwも設置するのか？ 理由－3 再生ｴﾈﾙｷﾞ－は自然任せのため基幹電力になりえないため、瞬間効率48／120＝40%という馬鹿げた無駄を行うのか？（平均効率はさらに低くなる） 冬場なら、17時以降20時までピーク電力の80%程度は必要でありが太陽光の15%は使えない。原子力と火力で65%、風力の15%がフルに動けば、80%になるが、その保障はあるのか？これを保障するにはバックアップ電源が必ず必要になる。すなわち、再生ｴﾈﾙｷﾞ－の割合が10%を超えれば、その越えた容量分の自然に左右されないバックアップ電源が必ず必要であり、二重投資が避けれない、ディメリットをなぜ明確にしない。 理由－4 多くの人は豊かな生活を維持することを望んでおり、本計画でもGDPを500兆以上に設定している。 しかし、1000万戸への設備補助¥200,00/戸とすれば2兆円、666億Kwh＊20円＝1.3兆円（毎年）さらに風力の補助金（およそ0.6兆円）を合わせ約4兆円にもなる資金は誰が負担するのか？太陽光を設置できない窓民に負担させ、富裕層だけが儲かる究極の差別政策では？ 効率を無視し、どのようにして諸外国との経済戦争に勝とうというのか？このような無駄をして、ただでさえ、500兆のGDPを維持することさえしんどい現状から、成長が望めるのか？ あまりにも非現実的な前提条件にたったシュミレーションといわざるを得ない。 結　論 以上のことより、太陽光、風力による電気は多くて15%程度までであり、経済活動（国民の生活基盤）に悪影響を与える補助金を早期に廃止すべきである。必要な電気は火力と原子力でまかなう。 もし、メタンハイドレートが安価に入手できれば、火力のコストも下がり、国際競争力があがることになる。これから、働く世代が少なくなり、より効率が重要な要素であることを忘れてはならない。 以上
9702	個人	会社員・公務員	50代	男性	(3)の20～25%に賛成です。再生可能エネルギーの普及が20年弱ではまに合わない。原子力の依存度を減らせばエネルギーセキュリティとリスクが大きい。CO2の削減が進まない。以上から10年先に再検証が必要です。	理由は、3つあります。1つは、再生可能エネルギーの普及が20年弱ではそれほど多くならないのではないかと思います。特に蓄電池の技術が不確かであります。そのため系統に与える影響が大きい。2つめは、原子力の依存度を出来る限り少なくすればエネルギーセキュリティとリスクが大きくなりすぎます。中東情勢の不安定化や発展途上国とのエネルギーの奪い合いが予想されます。3つめは環境問題です。日本はCO2の削減を25%で世界的公約をしいます。今まさに地球温暖化によって、日本が亜熱帯化しています。先進国の日本のもてる技術でもって自然災害を乗り越える原子力発電のできると信じています。以上の様に全体最適な考え方で まとめてほしいと思います。政府として出来る限り再生可能エネルギーへの転換を図るとともに蓄電池技術の普及、そしてメタンハイドレートなど新たなエネルギー開発を増やし、10年後に改めて再度評価することが、国民の生活や経済を守ることに繋がるのではないでしょうか。今のまま方向性を決定するのはリスクが大きすぎます。

9703	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力による発電は即座にやめてください。2030年まで待てません。 お金儲けを優先したシナリオはうんざりです。 原発事故は二度とおこしてはならない事故だと認識してください。	ゼロシナリオを選択しますが2030年では遅いです。即座に原子力による発電をやめてください。 関西電力管内に居住していますが、電力が足りないからと計画停電の予定まで立てて大飯が再稼動されることになった矢先に、それよりも発電能力の高い火力発電が停止し、電力需給はさらに厳しくなるかと思いきや、原発による発電開始とともに節電目標が下がりました。 要は電力は足りていたということでしょう。原発を動かしたい人たちのためだけの茶番です。 お金儲けのために人命を疎かにするシナリオにはもううんざりです。 原発ゼロは十分可能と考えます。 節電、停電は我々が慣れた贅沢な暮らしを我慢すればいいことですが、原発事故だけはもう二度と起こしてはいけない。事故の発生する危険性の高低、事故が発生した後の対策だとかの話は、二度と起こせない事故だという認識の欠如に感じられます。
9704	個人	パート・アルバイト	60代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。	福島で原発事故があり、福島県の方が故郷を失いました。これは、福島だけでなく、ほかの原発でもありうることだと確信しました。 子供たちが、自分の国を自分の故郷を誇りに思えるような、そんな未来を手渡したいです。 私が子どもだったころは、お風呂もまきで沸かし、冷蔵庫も氷を入れて冷やし、クーラーもありませんでした。 でも、なにも困りませんでした。もっと、自然のエネルギーを活用し、国民が力を合わせ、未来を創っていきたいです。 原発はいりません。
9705	個人	会社員・公務員	20代	男性	2030年時点では確実に0%、短期的にも最低限規制官庁が信頼を回復し軌道に乗るまでは稼働率で0%	短期的な0%目標の理由は、今回の福島原子力事故が主に原子力行政と原子力業界の不実に起因する人災である。この体制が改善しない限り、事故の可能性はこれまでと変わらず、現状を維持したまま原発を利用し続けた場合2030年までに1度以上事故が起こってもおかしくない（事故確立と基数、大災害の発生頻度から50%程度の確度であろう）。ゆえに厳正な規制官庁の設立、新たな基準と対策の整備および事故が起きた場合へのインフラ整備、その完了を待ち原子力の利用を再開するというのが常識的な手続きといえる。しかし現行の民主党政権はそのような作業をまったくといっていいほど行わず、もしくはアピールもせずに大飯原発を再稼動した（その際には実質的に関西電力の経営事情がその理由であると取れる発言までふった）。また新規制庁発足にあたり、国会事故調の提言にあるノーリターンルールの当初からの適用は人材確保の面から難しいと、事故調の指摘した「規制の虜（その原因のひとつは産官の技術格差であると指摘されている）」をあえて再現する趣旨の発言もあった。さらに今まさに行われてる意見聴取会に電力会社関係者が25%案を推す推進派として参加することを許す体たらくである。これらの事から現行の民主党政権は電事連などの推進派の影響を強く受けており、そのような政権下で新規制庁が発足したとしてもその組織が有効に機能しない可能性が高いと考える。ゆえにこのような状況を改善できない限り新規制官庁があっても原子力は利用すべきではないと考える。 長期的な0%目標の理由は、自然エネルギーの普及が進むであろうという予測に基づく。おそらく2030年時点では原子力を利用する積極的なメリットは存在しなくなっている。太陽光発電は2009年時点でのロードマップに従っても2030年時点で14円/kWzと基幹電力として扱えるコストパフォーマンスに到達する予定である。またその当時ロードマップ上の予定には無かった量子ドット型が2011年に実用化のめどが立ったため、2030年で14円/kWzを割ることは高確率で可能であろう。太陽光発電は原子力と異なり確かに国産エネルギーであるため、エネルギー保安上も好ましい。ここでは技術上の動向を知っている太陽光のみを上げているが、ほかの自然エネルギーでも同様に発電効率が上がり、基幹電源として利用できるようになると期待している。また、自然エネルギーは不安定で火力によるバックアップが必要という声はあるが、実際には原子力も同等の火力バックアップを必要としており、設備上の問題にはならない。むしろ現実には現時点で火力特需状態にあり、熱効率60%を超える火力発電が老朽火力を置き換えられる傾向にある。行政が適切にサポートを行えば数年中には潤沢に電力を使えるようにすることも可能であろう。 以上の理由から「2030年時点では確実に0%、短期的にも最低限規制官庁が信頼を回復し軌道に乗るまでは稼働率で0%を提案する。
9706	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発事故の収拾は数十年先になる事は明らか、安全神話からの脱却を。東電と政府は福島の再生に全力を。エネルギー政策は当面、銚路などの石炭による火力発電の活用し、再生可能エネルギーの開発で、原発0に！	福島第一原発の事故収拾はチェルノブイリ原発が未だ終わっていないことを考えれば、収束宣言は明らかに間違い！原発マネーが入らないという理由による再稼働はあり得ない！ましてや、核兵器開発能力の保持のための原発再稼働は絶対反対！ 政府と東電は、福島から避難している子どもの事を第一に考え、その保障＝現状復帰に全力を注ぐべき！ 日本のエネルギー政策は、安全神話から脱却し、原発を0にしても大丈夫なように、再生可能エネルギーの開発を2030年までに35%以上に持っていく様にし、銚路に200億トン？もあると言われる化石燃料を活用して、当面の電力不足を防ぐ、節電は国民全てが努力して実行している。その力を信じて、原発による放射性廃棄物が無くなり、「トイレ無きマンション」という状態を無くすべきである！
9707	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電による安定的電力供給の継続を望む。	昨年は東京電力管内では、過度の節電により熱中症などの症状により死亡したり、体調を悪くした人が、節電しない時期に比べて多かった。日本国民はおよに素直に従って節電し、死んでいったのである。これは政府の責任であり、賠償が必要である。また、二酸化炭素の排出による地球温暖化の論議はいったいどこへ行ったのか、今、脱原発を声高に叫んでいる左翼の人々は、事故の前までCO2排出削減を叫んでいた。今はどうなったのか？　地球温暖化を防ぐには原子力発電に頼るしかない。また、安全保障とも敵国が支配しようとする南シナ海を経由して輸入される石油・ガスには不安がある。さらに、未だに実用化されてもいない、技術による発電方式を何十パーセントにするか議論するなど論外である。 マスコミでも脱原発を支援しているところがあるようだが、テレビ局が電波を送信するのにどれだけの電力がかかるのか、新聞を印刷し、家庭まで届けるのにどれだけのエネルギーが使われるか考えたことがあるのだろうか、そういうところこそ率先して、うちの会社は電気を使いませんと言ってくれれば電力不足は解消されるのである。中国や朝鮮半島の手先の言動に踊らされて騒いでいる人々にも、電力供給の契約を解約してもらいたい。自分で発電した電気を使わないと言葉に責任が出てくるのである。 原子力以外に安定的にエネルギーを供給できるものがないのであるから、当面はこのエネルギーを最大限安全化して使うしかないのである。そうしてこそ、技術大国日本の面目が躍如するのである。
9708	個人	その他	20代	男性	3つのシナリオのなかであれば、「ゼロシナリオ」を選択すべきです。 原発は、可及的速やかに0%に移行するべきです。	日本は世界有数の地震国であり、事故発生のリスクが高い場所です。 また、廃炉コストが算出不可能であり、将来に残す負担は計り知れません。 現行の火力発電に依存しながら、再生可能エネルギーなど、自給可能かつ持続可能なエネルギーを推進し、電力や雇用もそれらの発電によってまかなうべきです。
9709	個人	自営業	60代	男性	ゼロシナリオを選択する。3・11の福一事故の現実を知った後は脱原発を推進し、原発依存度ゼロ社会の実現を目指したい。	放射性廃棄物というゴミを蓄積していくだけの原子力発電への依存度をまずゼロにすることしか、この「地球」というわたしたちの母体を子々孫々につなげていくことはできない。六ヶ所村の再処理工場建設への2兆円もの投資など原子力発電への膨大な資金投資をすべて再生可能エネルギー技術開発に向けるべきである。また、放射性廃棄物の半減期縮小への研究開発など、これまでの負の遺産のせめてもの経減を図るための途も探ってほしい。人間のカや技術で制御できない原子力発電の実相は3.11で明々白々になったはずである。ただ単に電力会社の「帳簿」のための再稼動は直ちに停止し、人々の命を第一とする脱原発以外にわたしたちの歩むべき方向はありえない。ゼロシナリオは「シナリオ」にとどめず、ただちに実行すべき施策であると考える。
9710	個人	自営業	30代	男性	直ちに原子力発電の依存度を0%にしてください。	自分は千葉在住ですが、周辺環境や食物汚染も少しあると思います。 直ちに影響がなくても、見えない放射線の人体への悪影響の確率も少しあるかもしれないので、この際原発の再稼動はやめて、原発のない社会にしてください。 もし、少しでも原発を再稼動し続ければ、既成事実になって、結局多くの原発が再稼動してしまうと予想します。 子供たちの将来のためにも、日本が世界を率先して、脱原発社会を直ちに実行してください。 多少、電気料金が上がると思いますが、原発のない社会にするためには、やむをえないと思います。 原発は本当に安価なエネルギーなのでしょうか？ やがて来る老朽化による廃炉の費用も震災前の電気料金に含まれていたのでしょうか？ 原発に依存する社会は、はなはだ疑問です。
9711	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオの選択を指示します。	事故が起きれば健康を脅かす物質が環境に出て取り返しのつかない事になります。 現在も取り返しのつかない状態であり、これ以上危険な発電は必要ありません。 日本が人間が壊れてしまいます。 原子力発電所は即刻停止、廃炉にしてほしい。
9712	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発0パーセントにしてください。 できるはずです。	東日本大震災で、多大な人的被害をもたらした事故を起こし、今もなお被害が拡大しているにも関わらず、アメリカをはじめとする核保有国との癒着、ロシアをはじめとするウラン鉱石の売買による多額の利益、電力会社の独占企業体制といった、旧体然とした体制を変えないというのは、国家的怠慢です。 海洋資源、火山にも恵まれていることも関わらず、自然エネルギーを「非効率的なもの」という位置づけにして、かつて開発を怠ったのは、作為的な国家の嘘でした。ヨーロッパ各国で進んでいる脱原発。これを紹介したり、導入してこなかったのも、国家的な怠慢と言えます。 クリーンエネルギー政策への資金援助シフトチェンジ、エネット等クリーンエネルギーを開発する企業への支援体制を強化するだけで、一気に脱原発ができるはずです。 今少しづつ、自治体くるみでクリーンエネルギー発電に取り組む地域が出てきましたが、これは自治体にとって大変な負荷です。 こういった自治体にも支援金を助成すべきだと思います。福井等、原発所有県の電気代が安い、企業誘致しやすいなどの不条理な制度を、そのままクリーンエネルギー使用自治体への助成金へシフトできるはずです。 どうぞ　国民主体の良心的な政治　環境政策　持続可能な国家作りをお願いします。また、原発について　クリーンエネルギーについて　それぞれのメリットデメリット、正確な情報を、政府から積極的に国民に発表してもらいたいです。 情報のねつ造は　すぐに見破られる　いい時代になったのですから。
9713	個人	会社員・公務員	50代	男性	段階的に廃炉、脱原発。 世界一のクリーンエネルギー立国、世界リーダーを目指します。	東日本大震災の発生から原発事故に至り、失ったものは大き過ぎます。 今を生きる私達の責任です。 事故が起こらなかったとしても原発から発生する廃棄物の問題や、将来のウラン燃料の枯渇など、いずれは避けて通れない問題が多くあります。 これ以上未来の子供たちに負の遺産を残せません。 当たり前のように安心して飲める水、農産物、古き良き日本を取り戻したい。 今直ぐに原発を全て廃炉にするのは難しいのかもしれませんが、ドイツのように段階的に廃炉にし、脱原発を推進したい。 そのために、今の電力会社のシステムを変えて、送電事業と発電事業を分離する。 今ある原発設備は国が買取保有する。 原子力技術者は、クリーンエネルギー、省エネの開発分野に転換してもらう。 電気料金の増加はやむ無しですが、新たにクリーンエネルギー、省エネルギーの産業分野での雇用促進が図れるのと、世界的なリーダーになることで国家戦略的な日本の新たな役割が見いだせる。 原発推進から40年が経過し、転換、見直しの時期に来ているのだと思う。 決断は今を生きる自分たち、政治家、役人のリーダーシップに掛かっている。
9714	個人	無職	50代	男性	2030年の原発比率は0%を方針とすべき	福島の大惨事が起き、原発の持つとてつもないリスクが顕現化した現在、日本が目指すべきは原発に頼ることなきエネルギー政策である。これは経済的にも、技術的にも十分可能な政策。
9715	個人	その他	40代	女性	原発0%：原発は未解決問題山積。原発開発費をグリーン経済への集中投資に変え、将来的経済性・安定性・安全性を確保し国際競争力をアップ。 「Nuclear(核・原子力)」廃絶が、日本の真の安全保障政策。	1．福島第一原発事故の原因・経過が未解明で、被曝・放射能汚染・除染・賠償・廃炉問題が未解決のまま、地球・人類の危機を招く可能性のある原発の再稼働を政策として選択することはありえない。 1）福島第一原発事故の原因、経過、現状の放射性物質垂れ流し、事故後の処理計画、除染計画・廃炉までの予算と計画など、明らかにできず、今も原発労働者は被曝し、多くの人が高放射線量の中で生活し、除染・賠償・廃炉問題など、解決ができていないことが山積している中、地球・人類の危機を招く可能性のある原発の再稼働はありえない。原発継続の方針は、政策としてあり得ない。 2）配管等の老朽化による安全性の問題、地震、活断層付近の立地、など即時停止が求められる原発は現在でも20基以上にのぼる。安全基準を厳格にすれば、現実的に2030年までに継続できる原発は。 2．原発を0%にしても電力不足にはならない。 　現在でも、電力の需要超過になると考えられている時期と期間は非常に限られており、火力発電の稼働率のアップ、時間帯による料金体系の見直し、送配電分離による自然エネルギー等新規参入の促進など、政策的対処もし、節電を励行していけば、電力不足になることはない。ましてや、2030年に原発0が理由で電力不足になることはあり得ず、日本の技術革新の力で、現在考えられているような、極端な電力貫負担増はない。 3．原発0%が、日本のエネルギー政策の将来的経済性・安定性・安全性に最も資する。 1）原発はウラン採掘から発電までの二酸化炭素量排出、放射性廃棄物の排出、安全対策や事故時の除染・賠償費用等を勘案すると、費用算出不可能な程、経済リスクが高い。経済的に利するどころかわれて方針を決定すべきである。もはや言葉あって一刺なしである。 2）中途半端に現状の原発を残す政策は、何の経済政策にもならないばかりか、既得権益構造を変えることができないため、各種自然(再生・グリーン)エネルギーの効率的な導入と成長をさまたげる。 3）高速増殖炉開発に国費1兆以上を投じてきたが、一度も「もんじゅ」はフル稼働していない。高速増殖炉開発への投資を一切停止し、放射性廃棄物の減毒化など、早急な課題への集中投資に振り向ける英断をするときである。 4）原発0%の方針決定することで、はじめてそれらの開発予算を、グリーン経済への投資に振り向けることができる。それは日本が再生するための投資であり、効果的な経済政策である。多くの雇用を創出するだけでなく、各種自然エネルギーの実用技術を進展させることは、中長期的な日本のエネルギー政策の経済性・安定性・安全性に資する。 4．自然エネルギー分野への集中投資により、日本の技術革新力を発揮し、クリーンエネルギーの国際競争力をつけて世界をリードする。 1）原発開発研究に国費を集中的に投資してきた間に、世界では原発開発に見切りをつけ、自然(再生可能)エネルギーの技術開発が大きく進んできた。遅れをとっている日本が、この分野で日本の技術革新力を発揮し、国際競争力を高めるためには、「技術革新」によって国際競争力を付け、世界をリードするには、本格的初期投資にあたる一定期間、国による集中投資（研究、および企業への助成等）が必要である。 2）世界が原発をやめないなら日本も続けて原発を輸出するという、現状追随の延長線での政策と決別し、日本の技術力を活かして自然エネルギー活用の際の課題を乗り越え、世界に感謝される自然エネルギー輸出大国となるという、意思を持った政策が必要である。 5．世界にむけて原発0%の方針を打ち出すことが、日本の真の安全保障政策となる。 原発保有の問題は、電力だけの問題ではなく、核保有の安全保障の問題である。日本の安全保障のために原発を保有し、核武装できる可能性を残すという考え方（過去の外務省の極秘文書にあり）、NHKで放映済み）は、全く機能しないどころか逆効果である。日本で核を保有し軍備を増強しても、軍事大国には到底及ばず、その分野で中途半端な武装をするのは逆に最も危険である。世界が日本の選択を注視している。従来の考え方で武力による安全保障を指向すれば、逆に米中世界各国に敬遠され、日本の安全保障が脅かされることを深く認識し、方針転換すべきである。 6．「Nuclear(核・原子力)」の廃絶にむけてリーダーシップをとり国連常任理事国入りを。 日本の真の安全保障のためには、世界の安全保障を、核(Nuclear=原子力)廃絶によってなしとげていくという潮流・リーダーシップを日本がとること。 広島・長崎の原爆、福島の原発事故を経験した当時国として、地球上の全生命を破壊に導く「核=Nuclear」の廃絶を具体的に進め、世界をリードする使命・責任・正当性がある。 原発0%の方針を打ち出してこそ、国際的な「Nuclear(核・原子力)」の廃絶にむけて卓越したリーダーシップをとることができる。それでこそ、国連で日本が毎年、核廃絶に関する国連総会決議を重ねていることも生かされ、世界各国の期待と信用を得て、国連常任理事国入りが現実のものとなる。 逆に、今回原発0%の方針を決定することができなければ、世界は日本を「数回から何も学ばない国」、「自分に都合の悪い情報は公開しない国」として、世界各国からの信用は地に落ちる。原発
9716	個人	会社員・公務員	60代	男性	2030年の原子力発電の比率はゼロにするべきであると思います。40年を経過した時点で順次廃炉にし、その間に自然エネルギー含め、新しいエネルギーの開発を進めていくことが日本にとっての選択肢だと思います。	今回の東日本大震災は、津波という自然災害と原発事故という人災が重なったものであると思います。自然災害はゆっくりとではありますが復興に向かっていますが、人災の方は、全く復興の気配を感じません。恐らく居住不能地区が多数出てくると思われますし、放射線濃度の高い地区におけるがんの発生も心配です。この間、さまざまな政策を経済中心で進めてきましたが、もっと国民の安全・安心にも配慮した政策に変更してほしいと思います。第2次大戦をともに戦ったドイツやイタリアは賢明にも脱原発に踏み込みました。高い経済力を誇るドイツやイタリアに出来て日本に出来ない筈がありません。今の時点での経済を考えた方向性、例えば原発災害への対処や新しい自然エネルギーなどに投資を集中することで、再度世界をリードすることも可能だと思います。古いものにしがみついていては、利権者には望ましくとも、国民や国家の視点では望ましくないと思います。是非英断を持って脱原発に踏み込んでほしいと思います。どうぞよろしくお願いします
9717	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発は0%であるべきだと思います。	原発は負の遺産を生み続けます。 最終処理が決まらず、再処理も当分、少なくとも2050年までは不可能のままでは、使用しないほうがいいと思います。 大飯では再稼働後に火力発電所を止めました。 実際には原発なくても電力は足りていた事の証明だと思います。

9718	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発0%に！	地球の未来の為に核発電は不必要です 一機も要らない
9719	個人	会社員・公務員	50代	男性	再稼動反対です。福島原発を建設する際に、こんな事故が起こるなんて説明していないはずです。どこの原発でも同じでしょうが、これを機会に脱原発にしていかないと、いつやることができるのですか？	いままで原発に対して多額の投資をしてきているから、このまま使わないでいるのがもったいないと思われる方が大勢の意見だと思います。 しかしチェルノブイリ以上の事故が起きてしまった以上、世界的世論も考えてすべて廃炉の方向転換をしていくべきです。 福島の皆さんの感情を考えると、再稼動なんか傷口に塩ごころではないとないと思われませんか？ 自民党が超積極的に推進してきた原発を、事故が起こったらたまた政権を取った民主党が悪いと言って石自民党にはらわたが煮えくり返る思いです。 まあもう政党がどうのこうのではないと思います。 このままだと原発事故が起きた日には、本当に狭い日本に住む場所が無くなってしまいますよ。住む場所がなくなったら、経済がどうだの言ってる場合じゃないでしょう。 民主党の皆様、本当に日本・地球の将来のことを考えてください。
9720	個人	その他	30代	男性	原発依存度25%では足りない。ケチケチせずに原発依存度100%を目指せ。	原発は他のどんな発電方式よりも少ない燃料でたくさんの電気を安定して供給できるすばらしい発電方式です。東日本大震災で福島第一原発は事故を起こしましたが、女川原発と福島第二原発は事故を起こしませんでした。日本の原発技術は決して低くはありません。これからも原発再稼動そして原発を推進しなければ福島第一原発1，2，3，4号機を廃炉するための人材も育成できないし、何より廃炉までの長いプロセスを被災者への賠償には莫大な資金が必要です。なけなしのお金が火力発電の燃料費やコストの高い再生可能エネルギーに使われては賠償金の支払いも廃炉作業も出来ません。福島第一原発の事故と決着をつけるためにもどんなに反対されようとも勇気を出して原発再稼動、そして安全性の高い新型原発を建設していかないと。炭酸ガスを減らし、燃料費を削減するためには原発の増設しかありません。原発だけで日本の電力をまかなえるだけの、さらには使いきれないだけの電力があればその分電気代は下げられます。安い電力を武器に産業を誘致すると言った逆転の発想が必要だと思います。 非国民、国賊と言われようがわたしは原発を支持します。電力不足による熱中症で死んでしまっては死んでも死に切れません。
9721	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選択すべき。	原子力はまだ発展途上の技術であり、利用することによる廃棄物の問題や安全性の問題が解決されていない。解決されない課題がある以上、原子力を使うべきではない。特に廃棄物のが安全になるまで、何万年もの時間が必要であり、今いるすべての人が責任を持てる事象ではない。責任が持てない以上、議論にもならないし、使うべきではない。
9722	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力発電に反対します	放射線は命にかかわる有害なものであり、人間の技術で扱えるものではないと思います。「直ちに危険はない」と言われても、安心は全くできませんし、薄まれば大丈夫というものではありません。どこかで濃縮されていくはずです。 また、温暖化対策に有効というのも全くの偽りですよね。冷却水からの廃熱が海水温を上げ、局地の氷を溶かせば、より太陽光を吸収し易くなります。 放射性廃棄物の処理も棚上げにされたまま、原子力発電を推進していこうという考えには全く賛成できません。 せめて、ストップしてから処理を考えませんか。 現在、大手電力会社が発電と送電をほぼ独占していて、消費者に選択肢はありません。送電線の分離と、自然エネルギーへの政策転換を早急にお願いします。 福島の原発事故を受け、今後の日本がどういう電力政策に出るか、世界からも注目を受けているでしょう。経済よりも命だと、多くの人が気づいています。 ぜひ、議意ある判断をお願いいたします。
9723	個人	会社員・公務員	60代	女性	全ての原発を廃炉に。再稼働反対。自然エネルギーの活用を。	原発は安全で安価でクリーンだと言われてきました。でも東電福島原発の事故でそれがうそだとわかりました。 いまだに収束のみこみのない東電福島原発。ふるさとを追われ、帰ることができない放射能汚染。今後どのような放射能被害が出てくるのかもわからない。被ばくしながら作業を続ける原発労働者。被ばく覚悟でふるさとの除染をする人たち。でも持って行き場のない放射能汚染物。核のゴミ。 放射能は除染しても消えるわけではありません。その影響は千年、万年と続きます。なのに何故原発を動かそうとするのですか。核廃棄物の処理を未来の子どもたちに押しつけて恥ずかしくないのですか。地震の活動期なのにまた事故が起こったらどうするのですか。だれも責任なんてとれないです。とりようがないではないですか。原発とは共存できません。やめるしかないのです。 全ての原発を廃炉にしてください。 再稼働なんてとんでもない。反対です。 自然エネルギーの活用に力を入れてください。
9724	個人	法人等	40代	男性	原発は維持すべき。原発ゼロはありえない。 エネルギー問題は国家の未来を大きく左右する重大なテーマなので、メリット・デメリットの両方を冷静に理性的に分析した上で、結論を出すべき。	(1)原発をとめることで、電気代が上昇すれば、製造コストがかさみ、倒産する中小企業が出てくるのではないでしょうか。ただでさえ、消費税が増税されるというのに。さらに、大企業にしても、工場を海外に移転させるところも出てくるのではないでしょうか。そうすれば、国内の雇用が失われ、失業者が増えることになります。結果、自殺者もさらに増えると思われます。もし、原発を減らすのであれば、「電気代が今よりも絶対に上がらない方法」を構築すべきと考えます。が、それは、ないでしょう。ゆえに、原発は維持すべきです。 (2)そもそも、日本が原発を推進したのは、私が生まれたころに起きた、石油ショックが原因だったと思います。原発をとめて、石油・天然ガスへの依存を増やすことは、国家の安全保障上、多いに問題があると思います。将来、石油や天然ガスが高騰したら、どうするんですか。中東で戦争が起きて輸入できなくなったら、どうするんですか。いろいろな事態を想定すると、やはり原発は維持したほうがよいと思います。今回の福島原発の事故の教訓である「想定外は許されない」という教訓を、エネルギー安全保障にも生かすべきと考えます。 (3)もし原発をゼロにしてしまったならば、日本がこれまで数十年のあいだかけて蓄積し、発展させてきた「原子力に関する技術・知識」が失われてしまいます。この分野での日本の技術は、現在、世界最高レベルであり、原発を輸出してほしいという外国もあるのに、その知的財産を、みすみす捨てるというのでしょうか。それは日本の損失のみならず、世界から見ても損失であると考えます。 (4)私は電力関係者ではありませんが、大学時代、原子学物理学を専攻していました。その私が、マスコミを見ていると、文系の人たちによる、放射線に対するヒステリーなまでの報道ぶりが目に余ります。こういうアンケートでは、感情的な声が多数寄せられるのではないかと思いますが、正しい知識に基づいた冷静な判断を、政治家および官僚のみなさんには期待したいと思います。
9725	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロを希望します。	核廃棄物の処理も出来ないのにこれ以上原発は危険ですのでゼロにして下さい。自然エネルギーにシフトして頂きたいです。
9726	個人	会社員・公務員	30代	男性	「ゼロシナリオ」を支持。原発をいつまでにゼロにするか期限をきめて欲しい。 省エネルギーの割合を増やし、地熱発電を積極的に導入してほしい。	福島原発事故をみるにつけ、リスクが大きすぎる。 原発はいらない。すぐにゼロにすべき。 子供たちに安全で住みやすい国にするのが大人の責任ではないのか。 省エネルギーも1割では少なすぎる。 基本問題委員会では2030年までに3割程度の削減も可能という 意見があったと聞いています。努力目標として3割にすべき。 化石燃料への依存が高い。 持続可能な社会を目指し、再生可能エネルギー 太陽光発電、風力発電はもとより、日本にとっては地熱発電が有利という 話も聞いているので、規制緩和してとにかく原発に頼らない エネルギー供給体制にすべき。 すぐに取り掛かれるものとは別にオーランチオキトリウムなどの 新たなエネルギーについても研究をすすめて欲しい。 原発を輸出するなどとはいわずに、そういう技術こそ輸出して欲しい パブリックコメントの募集期間が短すぎます。 アリバイ的にやるのではなく、最低でも3ヶ月はとり 大々的に告知もして、意見を集約することを強くお願いします。
9727	個人	無職	70代	男性	福島原発事故の本質的要因が解明されていないにもかかわらず、安全とみて再稼働に踏み切ったが、原因もわからず再稼働するとはだれが見ても本末転倒です。	使用好き核燃料が処理しきらないほどあるのになぜ、再稼働に踏み切ったのか総理大臣としての人間性がとわれている。
9728	個人	パート・アルバイト	30代	男性	官民一体の原発政策がもたらした原発事故の責任は、原発ゼロ以外とれない。廃炉や高レベル放射性廃棄物の処分技術、被爆医療の向上が急務。福島の厳しを同じ日本国民として思い馳せるならば、原発必要論は論外。	「原発事故は決して起きない。」「原発の安全性は十分に確保されている。」 原子力発電の建設にあたり、住民には官民一体となって、そのように説明してきたはずです。しかし、「想定外」という言葉で、原発事故後、誰一人責任をとることが出来ない事態を招いても、今までのようなエネルギー政策を推し進める動きがある事は、残念に思います。幸い、このように意見を述べる機会をいただいたので、厳言ですが忌憚なき意見を述べさせていただきたいと思います。 まず、3つのシナリオの選択枝がおかしいと感じました。なぜなら、心理的に選択枝が3つあると、ほどよい真ん中を選ぶ傾向がありますし、なにより、原発ありきの選択枝が2つありますから、明らかに原発ゼロが不利なアンケート調査です。原発の是非、その二択でまずは良いはずです。 私は、政治家ならば、国政を司る者ならば、国民の痛みを知れと言いたい。福島第一原発は、廃炉に40年以上かかるといわれています。その時には、ほとんどの住民の方々は高齢で亡くなられていると思われます。若い方々は、放射能汚染を避ける為に、移住を余儀なくされているので、村々に戻る見込みはないといえます。そのような現実と未来が確定されてしまった地域。福島県の現実は、廃村など厳しいものがあると覚悟しなくてはなりません。政治的な判断をするならば、この地域は人が住む事が出来ない土地として、国の管理地域に指定させていただくべきですし、そのような場所に高レベル放射性廃棄物の保管施設を建設させていただく、そうせざるを得ない現実があると思います。 私は、国民的議論などにしている暇はないと感じております。政治家ならばまずは頭を下げて国策として推し進めてきた原発政策、そして起こるべくして起きてしまった原発事故を、その被害者に謝罪すべきであって、この原発事故の責任は、原発をゼロにする事でしかとれない事を知るべきだと考えております。 数字的な話をさせていただくならば、まず原発の燃料ウランは、プルサーマルが技術的に実用化していないこともあり、100年を待たず枯渇すると言われています。つまり、ここでどのような意見があっても、100年後には原発依存度がゼロになるという、資源上の制限があります。廃炉には数十年かかるので、それ以前に原発ゼロで国民生活が成り立つようにする事が、国政のとるべき道といえます。そして、その後の高レベル放射性廃棄物の管理には、数億年かかるといわれており、日本は数千年おきに巨大地震や津波、火山の噴火があるといえますから、先祖代々の土地を子々孫々に継承していくためには、半永久的に管理できる技術や運用システムの構築も、原発ゼロにしていく過程で、識者の智恵を借り、官民一体で開発して取り入れていかなくてはならないと思います。 つまり、この期に及んで原発を新建設する事は、既に先進国の時代の流れから外れた政策だと思いますし、近々は良くとも、将来的には放射能の不安や問題、管理費用などを残してしまう行為であるといえます。原発ゼロを足踏みすることは、結果的には原発の廃炉と高レベル放射性廃棄物の処理に向けた技術革新なども、一手一足、遅れてしまう事を意味しています。 このように日本がとるべき道がはっきりしている問題については、国民的な議論は不要だと感じております。政治家がなぜ国民を代表しているのか、何でも話し合うのではなく、政治家が自らの心に問い、国政を担うのが仕事ではないでしょうか。 まずは、エネルギー政策の柱であるべき原発ゼロ。それを「福島宣言」として、国内外に向けて総理大臣が発言すべきだと思います。そして、その目標に基づく様々な税制や交付金などの検討と実施。被爆を治療する医療技術、高レベル放射性廃棄物の処理技術への補助金。そして、数年先と数千年先を見越した中長期的ロードマップの作成など。国民的議論にすべきは、その手法において、どのような政策が出来るのか、そのプランやアイデアを募る時であって、こうするという国家的な方針は、政治家が決断すべき事だと思います。 少なくとも、この問題は多数決で判断するような問題ではないと思います。福島原発事故で移住を余儀なくされ、故郷、生活、仕事。そのすべてを失った方々を思えば、再稼動や原発依存度といった言葉を提唱する事など、私は出来ないと思いました。
9729	個人	学生	20代	女性	「原発ゼロシナリオ」・・・唯一の脱原発シナリオ 人がコントロール出来ないものを、なぜ平然と使用できるのか理解できません。	■「原発ゼロシナリオ」・・・唯一の脱原発シナリオ 原発には反対です。 確かに、多くの雇用とお金を生み出す原発は今の日本にとって重要なものだという意見はわかります。それでも、今の状況を続けていった先には何が待っているのでしょうか。人がコントロールすることの出来ない残骸をどう処理していくのでしょうか。 「今」だけのために、『未来』を犠牲にしてもいいのでしょうか。 世界各国で原発に対する姿勢は様々ですが、日本が率先して原発廃絶を進めていく、そしてそれは、世界に対してリーダーシップを示すいい機会になるのではないでしょうか。 私は「日本」を【誇りたい】。 胸を張って、「素晴らしい国」だと世界に伝えたい。 そんな国になっていけると、信じたい。 どの程度の政治家の皆さんが、こうした一人ひとりの言葉を、 目にし、耳にしているのかは、わかりません。 それでも、私たち国民の「声」が政府に届くと、 信じています。
9730	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。その理由は、福島原発事故が起こり、原発が国民にとって非常に危険であることが明らかになり、そして、近い将来、東日本大震災に匹敵する大地震の発生が高い確率で予想される以上、そしてひとたび大地震が起これば、原発の大事故が繰り返される可能性を打ち消すことができない以上、原発を稼働し続けることは国民の安全のため許されないと思うからです。 代替エネルギーに期待ができないから原発がないと国民の生活がたちゆかないという政府の理由で再稼働が容認され、拡大される可能性が高まっているように感じていますが、それは理由はともかく未知の未来へ進むことに慣れておらず不安なので20110311以前の状況から離れたくないという電力会社の、官僚の、政治家の甘えだと思います。 国民の安全のため原発はもういらないと決断し、退路を断ち、代替エネルギーの開発に全員で真剣に取り組むことができれば、世界に誇る日本の技術力をもってすれば、原子力発電を必ずクリーンな発電に100%置き換えることが可能だと思います。
9731	個人	その他	30代	女性	原発ゼロシナリオを強く望みます。	未来のこどもたちの為に原発0%を指示します。たかが電気の為になぜ命の危険をさらされなければならないのでしょうか？ 原発がない先進国もあります。どうか見習って太陽光、地熱発電などの自然エネルギーにシフトしてください。
9732	個人	法人等	50代	女性	原子力発電は今すぐやめてほしい。日本は地震大国。使用済み核燃料は処理方法が確立されておらず、未来永劫にその負の遺産を残す。原発にかけてきた莫大な財源を自然エネルギーの開発にまわすべき。	日本は、世界中の地震の約1割が起きる地震大国である。その狭い国土に建設された原子力発電所は活断層の上にあるものが多い。 福島原発事故はまったく収束のめどが立っていない。いまだに人が近づけないほどの線量を放っている4号機では、処理が進んでいない、もしまた地震が起こったらと思うと恐ろしい。 福島原発から放出された放射能物質は日本はもとより、世界中の大気と海洋を汚染してしまったことにどうやって責任をとるのか。故郷を奪われた福島県の人々の生活をどうするのか、被ばくした子どもたちの将来はどうなるのか、なにも解決していない。 日本中の原子力発電所には使用済み核燃料が格納プールに保存されている。処理方法がなく、どこにも持っていくことができないのに、もうすぐ一杯になってしまう。プルトニウムの半減期は2万年以上、いったい未来永劫どうやって安全に保管するのか、解決策はない。 このようななか、電力不足を盾に改々と再稼働を進める政府を、まったく理解できない。国民の命を守るために、今すぐ原発をやめることをしっかりと打ち出すべき。そしてエネルギー政策を原子力ムラではなく、国民との合意で組み立てるべき。これまで原発に投じてきた巨額な予算を自然エネルギーの開発にまわし、発送電分離など自然エネルギーの普及向上をすすめてほしい。二度と事故が起こらないと言えない危険な原発を止めるためには、当座火力や水力発電に頼るのは仕方がない。 国民の命を守るため、再稼働はすべてとりやめ原発以外のエネルギー政策にシフトすべき。
9733	個人	家事専業	30代	女性	本当に脱原発しないと世界中が滅びます！	日本は地震大国、アメリカも原発事故ばかりでニュースにはならない、原発の近所の人、子供達は癌で苦しんでいる子がいます。 人間が使っては行けないものを使ってしまったから、人も地球も壊れ始めています。
9734	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発は廃止すべき。エネルギー自給の幻想から脱すべし。代替エネルギー開発と省エネを国策として打ち出し、日本人の創意工夫を生かす方向へ持っていくべき。	エネルギー自給の国策のもと、安全性や経済性を無視して原子力施策は強行された。そもそも、ウラン鉱石を産出しない日本で、原子力を自給のエネルギーと位置付けることに無理がある。人口減少、製造業の海外移転が進む中、電力供給は近い将来に過剰となる。稼働する原発の数が減少すれば核燃料リサイクルの効率が下がり、原子力の発電コストは化石燃料を上回ってくる。こうなったら、日本が原子力に固執する理由は何もなくなる。むしろ、早い時期に脱原発と代替エネルギー開発と省エネを国策として明確に打ち出し、日本人の得意な「創意工夫」を刺激して生かす方向に持っていく方が、日本の国益にかなうはず。

9735	個人	会社員・公務員	40代	男性	あれだけの原発の被害を目の当たりにして、 何故！再稼働と言う選択をするのか? しっかりしてくれ！日本の政治?	個人的には、コンビニの24時間営業は必要無いと思うし、なんでもかんでも24時間営業し過ぎだと思う。不便になる人もいると思う、でも何割の人？ そこを我慢して世の中節電しようよ！
9736	個人	法人等	60代	女性	原発はゼロにすべきです。放射性廃棄物は人の命と共存できないし、原発の維持さえも被曝労働者の犠牲なくしてできません。脱原発で新しいエネルギーと社会の連帯・工夫で、世界のさきがけとなる社会を作ろう。	原発はコントロールが不可能な放射性廃棄物を作り出します。それを管理する能力も始末する技術も人類は持ち合わせていません。 最も重要なことは、人間らしく安心して生きていかれる社会を維持していくことです。原発の立地と引き換えに、交付金漬けにし地方自治体を無能力化したのは間違いです。地方毎の能力・特性を生かしてこそ、地方も国全体も活気に満ちた社会ができます。 　今こそ、日本国民一人ひとりが力を合わせて、新しい社会の在り方を模索し、努力し、力を合わせて、原発ゼロの社会をつくるチャンスです。個人のレベルで、公共のレベルで、節電と種々の電気の獲得に努力をすると思います。 　原発は核兵器の製造にもつながる大変危険な側面があります。平和宣言をした日本は、世界に向かって核の恐ろしさを訴え、世界から核兵器をなくす任務があると思います。
9737	法人・団体等	無職	60代	男性	２０１０年度の原発依存度が２６％で、２０～２５％という選択肢は「中長期的には原発依存度を可能な限り減らす」という方針に反している。３つの中から選ぶなら０％であるが、現実的には１０％以下とすべき。	まず、選択肢の前提となる経済成長予測に関して、２０３０年時点のＧＤＰ予測が高すぎる。すでに人口減になっており、化石燃料も地球的規模で限界に近づいていることを考慮すると、もっと低く見積もった方がよい。そして、持続可能な社会の構築と富の適正配分に一層の政策転換をすべきである。 次に、原子力利用施設は、人が近づけない個所がある。そのため有事の時の対策はきわめて限定的にしか行うことができない。福島第１原発事故がそれを証明している。未だに詳細な原因は未解明のままである。また原理的に施設は老朽化するが、安全確保のためにメンテナンスが必要であるが、そのための安全基準を高くすれば、コストは莫大になる（今回の安全基準とコスト計算は甘い）。したがって、すでに建設された原発は、諸事情を考慮すると再稼働はやむを得ないが、今後は「原発の施設はしない」ことを選択肢とは別に決定すべき。
9738	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発0%への要望。	かつて、原発を推し進めたときは、核廃棄物などあらゆる問題について「いつかどうにかなるだろう」という甘い観測の元で進められたと聞きます。そして311を迎え、あらゆる問題が今ここに吹き上がったのが、今の状況とも言えます。 この大惨事を迎えたにも関わらず、言葉遊びだけの安全で原発が再稼働され、また東電も国民の税金をつぎ込む形で存続されるという始末。この原発の政策は、明らかなモラルハザードを引き起こしていることは間違いありません。 さて、原発を必要とする理由としてよくあげられるのは「電力が足りないから」というものであるが、今回の大飯原発の場合は稼働後に火力電力8機を止めたという報道がすでに出ています。大飯原発の出力は１１８万kw、止めた火力発電の出力は計３８４kw。つまり約２６０万kw電力が稼働前から余ってたということです。このような状況で電力使用制限の緩和というのは、明らかに変な話です。 電気が足りないから、原発を動かすのでは無いことはもはや明らかなのです。 残念ながら、こういった報道は、あまり広く流れることはありませんが、もはや隠せるものでもありません。国・電力会社などはきちんと考えるべきです。311での大惨事は、もはや忘れることはできないでしょう。その中で、愚かな原発政策を推し進めることは、過去・今・未来に対しての信頼を覆うことでしか無いのです。
9739	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発事故にかかる費用はいくらか？	原発を稼働させるために私たちが払わなければならないリスクに対するコストはいくらになるのか。今回の福島原発事故の後始末や廃炉にかかる費用。数年のうちに帰ることのできない土地が生じた場合（すでに1年以上帰られない人たちがいるわけですが）、それによる損失。この二つだけでもいいので確からしい数字を示してほしい。 それが示せないうちは原則原発は稼働すべきではない。 被害は賠償されなければならないし、廃棄物（ここでは核廃棄物も廃棄物という）は適切に処理、管理されなければならない。これは社会通念だから。
9740	個人	無職	50代	男性	２０３０年までに原子力依存ゼロを希望します。	２０３０年までに原子力依存ゼロを希望します。 多分に生理的な不快感と不信感によるものですが、 「危険」あるいは「危険かもしれない」と判っている ものを使い続けるのは如何にも愚かと思います。
9741	個人	会社員・公務員	30代	女性	2030年に向けてのエネルギー構造の見直し。 『ゼロシナリオ』に賛成します。	持続不可能で安全性が全く確実ではなく、私たちの未来への希望をも破壊する『原子力』からは絶対的に脱出していくべきです。 そして、日本という国にはたくさんの資源があり、再生可能エネルギーとしてのポテンシャルが多いにあります。その土地土地に合わせた自然エネルギーの方法を導入すれば、原発よりも何倍もの電用につながり、誰にとっても平和な時が必ず訪れます。 目先だけの利益を考えるのではなく、?世代先の地球を考えましょう。 長い目で見れば、原子力が必要ではないことが明らかなはずです。
9742	個人	会社員・公務員	40代	男性	画期的な自然エネルギー利用技術が発明されるまでは，原子力発電は必要不可欠である．	1世紀以上前に自動車が発明され便利になった一方で，悲しい自動車事故が後を絶たない．自動車事故の犠牲者の数は，原発による放射性物質の犠牲になった方の数より少ないだろうか？ 火力発電が発明され工業技術が発展したが，CO2排出量が増大地球温暖化が急速に進んでいる． 人類は常に新しい文明を切り開かなければ，いずれ滅びる．文化的な生活を求め，様々な技術革新を起こさなければならない． 原子力発電は，人類の開発した素晴らしい技術であり，CO2排出量の削減に貢献できるだけでなく，低コストで電力を供給できるのでより更なる技術革新が期待できる．
9743	個人	自営業	40代	男性	2030年でのエネルギー、原発依存率。	上記概要の件、0パーセントを求めます。原発ゼロを強く求めます。人災であれ、天災であれ、事故が起こった時に取り返しのつかない、人間が制御できない方法でエネルギーを作るべきではありません。嘘に嘘を重ねてきた政府と原子力発電関係の人たちはもう国民を騙すことを止めてください。 そして経済発展を理由に国民を脅して不安がらせることを止めてください。 一般国民の多数は電気使用量を控えることも、クリーンエネルギーを選ぶことによる電気料金の値上がりも受け入れる準備が出来ています。 以上、最後までお読みいただきありがとうございます。
9744	個人	パート・アルバイト	40代	女性	大飯原発稼働に反対です。 未来の子供たち、今の子供たちの「命」を一番に考えてください。 安全である道を深く検討せずに、「命」の危険がある選択を安易にしてしまう政府に失望しています。	この夏、計画停電の予定があり　学校では　牛乳をなくしたり給食のかわりに弁当になったりしています。 どんなに、不便になっても構いません。 原発をとめてください。 福島の事故を経験しながら、なぜ、原発を稼働するのですか？ 生活が不便になる？ 経済に支障がでる？ 誰かが損をする？ さまざまな理由があると思います。 でも 命よりも大切なものってなんですか？ 命よりも優先されるものがあるのでしょうか？ 安全であることをしきりに主張していますが、全く説得力もありません。 省エネの努力や再生可能エネルギー導入の検討が不十分です。 国民を危険にさらす可能性があることが、証明されている原発の稼働を なぜ、国民の声を聞かずに決められるのでしょうか。 このパブリックコメントをもって「国民の声を聴いた」としないでいただきたい。国民的議論をしつくして、安全への道を懸命に探してください。 原発ゼロしか、日本の未来はないと思います。
9745	個人	無職	60代	男性	子供や孫たちには原子力発電所のない社会で安心して暮らしてほしい。そのために電気料金が大きく上がることはいとわない。	原子力発電0パーセントを選択すべきと考える。 地震大国の日本に原発は危険がありすぎる。福島第一原発の事故でわかったとおり、一度事故が起きると、取り返しのつかない国土の汚染が生じる。最悪の場合、日本にもはや人が住めない事態に立ち至る危険もある。子供や孫たちのためにも原発依存から脱するべき考える。
9746	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオを選択します	地震大国の日本で原発を稼働することはメリットよりも危険が大きいと思います。それが昨年の福島原発の事故だったと思うのです。あのようなことは二度とを起きてほしくありません。
9747	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年の原発依存度について、「ゼロシナリオ」を支持します。	2030年の原発依存度について、「ゼロシナリオ」を支持します。福島の事故において、原発を安全に稼働することができず、また万一の事故に備えた危機管理能力もないことが明らかになった。原発事故が引き起こす被害の大きさは、甚大であり、次に「想定外の事故」が起こることは絶対に避けなければならない。また、使用済み核燃料の問題や、潜在的な核開発への技術応用への不安も拭えない。 今回の選択において、政府が制限した40年の運転期間、安全性の確認、電力不足による必要性という観点で考えると、2030年に残すかどうか検討対象になる原発は、四電力管内の泊2、3号機、大飯3、4号機、伊方3号機、玄海3、4号機の七基しかなく、仮にこれらを全て稼働させて、稼働率を80%とやや高めに仮定しても、原発比率は5%程度にしかならないという（「東京新聞」2012年7月10日 朝刊）。原発を新設しない限りは、原発依存度0%～5%というのがスタートであるが、原発に対する安全性も保証できず、事故に対する危機管理体制もない以上、「ゼロシナリオ」を前提にした生活や経済活動を行うのが責任ある態度と考える。
9748	個人	自営業	40代	男性	原子力発電からの撤退、全原子力発電施設、六ヶ所村、もんじゅの即時廃炉を求む。	「核燃料サイクル」が事実上作動せず、人為的、非作為的な事故が原子力各施設で発生した場合の事故被害の甚大さを考えて。
9749	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発の再稼働は諦めてください。 全ての原発を廃炉にする方向でエネルギー問題を始めからやり直しましょう。それが世界にスジを通す日本政府の在り方であると確信します。	理由は明白ですし、本当はもうわかっていると思います。 もうどの角度から眺めても日本は失敗しています。 やり直すチャンスですよ。
9750	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオであるべき。	原発は将来的にゼロを目指すべきです。 少なくとも地震国の日本で使える方法ではありません。 近視眼的な経済の問題ではありません。 西日本でも5ー度原発事故が起これば日本は滅びます。 再生可能エネルギーの開発を進め、増やすことは必ず出来ます。 また新しい産業とすることも可能なはずです。 現状のような、電力会社が地域独占なのが最大の問題です。 この状況から「なんでもあり」ないい加減な運営をさせてしまっているのです。 仙台と名古屋での意見聴取会で電力会社や原発関係者が発言していたという件は、 本当に許せません。 このようなことをもし政府も一丸となって推進しているなら、 政府の体制こそ変革されるべきです。 くれぐれも国民と国土のために決めて下さい。
9751	個人	学生	60代	男性	稼働中の原発は即時停止し、停止中の原発は廃炉手続きをすすめる。 制御不能な原発と人類は共存できません。 原発のない不安のない環境で暮らしたい。	稼働中の原発は即時停止し、停止中の原発は廃炉手続きをすすめる。 制御不能な原発と人類は共存できません。 原発のない不安のない環境で暮らしたい。
9752	個人	自営業	50代	女性	原発依存0パーセントの社会を目指す。 もんじゅを手放す。 今ある原発の処理方法を構築する技術を開発する。 クリーンエネルギーの開発と同時に、 エネルギー消費を抑える暮らし方にシフトする。	高速増殖原型炉は、原爆製造に直結するものであるので、「核燃サイル」のエネルギー政策の転換を望む。 　また、クリーンエネルギーへの転換は、単にエネルギー政策にとどまるものではなく、戦争を放棄するという日本国憲法に合致する日本の国防のあり方にもつながる方向転換であると考える。 　現在の生活を賄うクリーンエネルギーを創出するという考えではなく、電気を使わない暮らし方を取り戻すことも視野に入れたい。アンペアを下げることで、その範囲で暮らす工夫をが生まれる。多くの家庭が取り組め ば、電気の需要量も下がるはずである。便利さを追い求めてきた暮らし方から、便利さを手放すスローライフを楽しむ暮らし方こそ、これからの日本の幸せ度の向上に貢献するライフスタイルだと思う。
9753	個人	自営業	20代	女性	原発ゼロの日本を望みます。	原子力発電に頼らない日本になってほしい。 福島をはじめ、東北、関東の現状を知っていくと本当に悲しく、怖い。 5年後、10年後は様々な病気なども出て、もっとひどい状況になっていると思う。 大飯原発で事故が起きてしまったらもう日本には住めない。 原発ゼロの日本を望みます。
9754	個人	パート・アルバイト	40代	男性	原発依存度ゼロシナリオこそ、日本が採らなければならない道と考えます。	・福島第一原発事故が未だ解決せず、原因究明も満足にできていない現状で、再び原発に頼ることは「いつ地震などの天災でとりかえしのつかない事故」が起きてもおかしくない日本では、決してあってはならないことです。 ・核燃料サイクルが未だ実用化できず、破綻していると言っても良い状況では、まともに処分できない使用済み核燃料をこれ以上増やすことは得策とは言えません。 ・次にちょっとした放射能漏れ程度の事故が起きただけでも社会がパニックになってしまいます。 ・再生エネルギーも、風力・太陽光の強化・高性能化だけでなく、地熱・温泉・小規模水力など、地域の環境にあったものを的確に選び定着させれば、再生エネルギーの発電量ももっと増やせるはずです。 ・街灯や信号機やトンネルの照明など、「絶対欠かせない社会インフラ」を全て節電タイプに交換することで、社会全体の消費電力も大きく減らせるはずです。 　以上のことから、私は「原発なしでも十分な電力を賄える社会作り」を第一に考えるべきであり、「原発依存度ゼロシナリオ」を選択しました。

9755	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発依存度0を目指す政策を次善の策として容認します。次善の策というのは、既存のエネルギー受給方法（遠くの発電所で大規模に発電し、送電線で需要側に運ぶ）の見直しがないからです。	私自身は原発0に賛同しています。が、示された案が次善もしくは三善の策でしかないと考えます。理由は以下の通りです。 1）省エネルギーのためにも、送電によるエネルギーロスをできる限り最小化すべきでしょう。自然エネルギー等に関しても、小規模化をはかり（実際に小規模発電が可能な技術も機械もあります）需要者に近い場所で発電する方が効率的であると考えます。大規模施設を作り、エネルギー生産を一括して行うことは、結果的に今回と同じく一部の過疎地を犠牲にして、都会のエネルギー需要をまかなう構図を継続させることになります。 どのシナリオを採択するにしても、こうした電力の流通経路の見直しが同時に行われる必要があると考えます。 2）いわゆる「核のゴミ」に対する最終処理問題がはっきりしない。 どのシナリオを採択するにしても、核のゴミを処理するという課題は残存します。これは例え原稿のままで原子力発電を続けていても、発生します（正確には問題がより大きくなり、解決がより困難になる）。この処理問題に関する私信がはっきりとしていません。 3）CO2の削減に同時に取り組む必要性があるにもかかわらず、その点に踏み込んでいません。具体的にどこまで電力使用を減らせば、京都議定書での約束目標が達成できるのか明示してもらいたいと思います。
9756	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー・環境に関する選択肢のうち20～25 シナリオを支持します。 1）国内産業を守るため 2）増税に加えて国民の負担が増え、景気が悪くなり税収が減るため 3）国防のため　がその理由です。	1）電気代が上がると製品の価格が上がり国際競争力が低下し、国内産業が空洞化するためです。 2）電気代が上がると、一般家庭の支出が増え、景気が悪くなり、税収が落ち込むためです。 3）シーレーンが中国側に渡ると原油の輸入が滞り、外交を間違えれば、日本が中国の領土となる可能性があります。原子力は原油が一時的に輸入できなくなっても発電できる唯一の手段のため、これを残す必要があるからです。
9757	個人	その他	40代	女性	広島、長崎、福島を経験した地震国、日本は、原発を止める以外の選択の余地はない。電気に頼る生活をしているのは事実だが、とにかく原発を止めると決め、その上でどう対処すべきかを考えるしかない。	日本における原発の行方については、議論の余地がないくらいはっきりしています。広島、長崎を経て、福島まで抱えた私たち地震国の民が、なぜ、原発を続けるのでしょう？「国民の生活を守る？」冗談じゃありません。命が危ない、その事実を前に、私たちには選択の余地がないのです。万が一、事故が回避できるようになったとしても、原発のあとに残る処理しなければならないものを、どうするつもりなのですか？電気に頼る生活をしているのは事実ですが、とにかく、原発を止める、という着地点を決めて、そこから発想して、今どのように対処すべきかと考えるしかありません。 こういうことを、必死に言わなければ、多くの日本人の同意を得られないとしたら、本当に泣けてきます。 またこく、過去の経験を将来につなげることのできない、知能のない国民には成り下がりたくないです。
9758	個人	会社員・公務員	20代	女性	脱原発の即実現を希望します。	地震の多い日本で、原発を動かし続ける必然性が見当たりません。 世界では既に再生可能エネルギー・自然エネルギーにシフトし始めています。 また世界から遅れるつもりなのか。ただでさえいろんなことが遅れているのに。 あの事故が起きてもなお原発を止めないなんて、世界に顔向けできないです。恥ずかしい。 日本が好きだ、これからも日本を好きでい続けたいからこそ、脱原発の即実現を望みます。
9759	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発に限らずエネルギーは必要です。一部の国民の意見に惑わされず、国民のための判断をお願いいたします。そんな国民に対してもです。	国民が正しいかどうかは分かりません。えてして僕を含め素人は浅はかですから。今の日本には、現場に対する尊敬が必用とかんじます
9760	個人	家事専業	60代	女性	福島の原発事故が解決されないうちに、再稼働するのは、考えられません。 一旦　事故が起きたらどうなるか、しっかりと認識したはずです。	将来は0%にすべきです。目先を考えずに。 日本は自然環境がよいのだから、地熱　風車　太陽光　水力他 原発以外で工夫できるはずです。 事故処理の費用を考えれば、高いエネルギーであり　地球・人間に 大変なふたんを与えます。
9761	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオ を望みます	子供達の未来のために、原発をゼロにしてください。 再稼働はしないでください。 これ以上被害を出さないでください。 自然エネルギーに移行して下さい！
9762	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発0%	地球にも、人にも、動物にも植物にも優しい、自然エネルギーを促進支援して下さい。 そして、 未来へと繋げていくために、 原子力発電を廃止して下さい。
9763	個人	パート・アルバイト	30代	男性	原発依存度、ゼロでいきましょうよ。（今すぐにでも）	一度の天災による事故、避けることが困難であった二度の大爆発。あれほどの広範囲の人々に放射性物質による内部、外部被曝が起きてしまった。 そのことによって、この国に於いても原発の存在が致命的なほどリスクの高いものだと云うのが解ったのです。だから、この地震の多い日本国が、自らの非常に高い見識から生まれる主体的な選択によって原発依存度ゼロにしていくべきなのです。その依存を断ち切るのが早ければ早いほど世界中の国々からも驚きと賞賛の声が上がり、それらの国々を率いるリーダーとしての存在感が浮き彫りになるでしょう。だから、早いとこ原発依存度ゼロにしちゃいませんか？
9764	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを希望します。	原発立地や事故発生の対応に関して安全性に信頼をおけません。経済効率とのトレードオフを考慮しても安全性を優先させて欲しい。また省エネ対策や自然エネルギーへの取り組みをより推進すべきだと考えます。
9765	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロの案を希望します。	一基でも、原子力発電所の事故が起こす被害は、 途方もな く甚大です。 原子力エネルギーは、あらゆる意味で経済効果が大きいとはいえ、 事故の被害と天秤にはかけられませんし、 採掘から廃棄まで、あらゆる深刻な問題を抱えています。 そして、今ここで原子力エネルギーからきっぱりと手をひかなければ、 結局のところ自然エネルギーへの開発・発展も、 起爆力にも欠け、あまり進まないのではないかと思います。
9766	個人	家事専業	30代	女性	脱原発目指したいです。	今原発の再稼働の問題に関心が集まっていますが、原発を動かすことに よって生じる放射性廃棄物の最終処理方法が50年たった今も確立 されていません。未来にその方法を委ねるのは危険過ぎる。 原発と人類は共存できません。
9767	個人	家事専業	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選択します。メリットより圧倒的にリスクの方が高い原発を選ぶことは親として人として出来ません。	福島第一原発の事故だけでも既に、この国で我が子を健康に育てて行くことは困難な状況になったと思います。 遅かれ早かれ、多くの親が、海外へ出て行くことを考え、出来る人からこの国を去っていくことになると思います。 日本という国と日本人という人種を残すためには、脱原発は最低の条件だと思います。
9768	個人	無職	40代	男性	原発即刻停止・廃止	1.原発が地震で壊れない保障は全く無い。 2.再び、原発が壊れれば日本は崩壊する。 3.使用済み核燃料をこれ以上増やしてはならない。 4.巨大な、複雑な装置、安全の確認は出来ない。 5.福島原発崩壊後の政府の対応、信用が全く出来ない。 6.原発事故によって放出された放射性物質による 被曝によって起こりうる健康被害をさらに拡大させる。
9769	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力は使用したくない。	原子力を東京の中心で使用できるレベルの安全が保障できないなら、使用するべきでは無い。人が住んでいなければ汚して良いと言ものでも無い。植物や野生動物も存在している。 未完成の技術だと認めるべき。 さらなる検査を世界でも広めない為にも日本は自然エネルギーを活用する方法に特化して、世界に打って出るべきだ。安全で、しかも永久的に得られるエネルギーは世界でも支持を受け、新たな産業としても日本を強くしてくれるはずだ。
9770	個人	会社員・公務員	40代	男性	電力不足なので発送電分離よりもまずは発電能力を確保すべきと思います。 あるいは日本国中で電力を融通できるように周波数を統一すべきと思います。	昨今、発送電分離の議論がかまびすしいですが、そもそも電力が足りていればいまの節電問題はありません。 まずは電力を確保したうえで発送電分離の議論をすべきかと思います。 ただし、その場合でも電力会社が燃料として購入する費用節約のためには強力な電力会社が必要かと思います。 電力会社に対して燃料費の購入費節約が指摘されていますが、節約するためにはボリューム発注が必要です。そのためには国を挙げての電力を作るための発注システムが必要です。これは国にできるのでしょうか。 さらに日本の国はこんなに狭いのになぜ周波数が東日本と西日本で異なるのでしょうか。誰もこれを統一しようとはしないのはなぜでしょうか？ 官僚は政治家に対して行動するよりも、日本のために行動してもらいたいです。政治家がそんなに偉いのでしょうか。 タクシーに例えると、目的地を告げるのが政治家で、その場所に早く安く着くのが官僚の役割といいますが、その目的地は本当に正しいのでしょうか。 官僚も「正しい道はこっちだ！」と言えたからこそ、日本は強かったのではないでしょうか。 日本の将来を支えることができるのは優秀な官僚がいてこそです。本当に日本の国益を考えてこそ、政治家に諫言し、できれば国民を説得して（ひょっとしたら説得する必要はないのかもしれません）欲しいものです。 それはこのメールをご覧になっているあなたの行動にかかっていると思います。私は日本の国の官僚を信じたいです。 （削除）
9771	個人	無職	60代	女性	原発は必要です。これ以上の安価なエネルギーを他で出せますか？日本の産業を駄目にしたくないなら、安全な原発の発電を行うべきです。また原発は、日本を敵対視する国への、抑止力にもなっています。	放射能汚染を騒ぎすぎです。被曝量はそんなに多くはなく安全な範囲のはずです。日本の原発事故での死人は出ましたか？
9772	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロシナリオを望みます。	原発に頼らない方法をみんなでかんがえて行きましょう。
9773	個人	無職	30代	女性	原子力発電所はゼロを目指して下さい。	3月11日の地震、津波による原発事故まで私は今まで湯水のように電気を使い、電気がどのようにして自分の手元に届くのか深く考えたことはありませんでした。しかし、福島であのような大きな原発事故があり、原発の恐ろしさを痛感致しました。関東圏の為に電気を作り出す原発を福島で引き受けてくれていたことに申し訳ない気持ちでいっぱいです。原発は安定的に電気を送ることができる、原発が止まると経済がまわらない、経済成長しない、など政府は考えておられるようですが、電気を作る事よりもまずは節電をもっとできるように思います。24時間、煌煌と明かりのついた街、東京。眠らない街、東京。買いたいものがいつでも買えて、なんでも電化製品がやってくれる世の中。これらが全て本当に必要なことなのか、少し足りないくらいの生活を昔はしながら人々は幸せに暮らしていたはずです。一度事故を起こせば二度とその地域には人が住めなくなる、長い時間をかけて人々の命を蝕む放射能は人間が扱うにはあまりにも危険すぎます。安全を徹底することは不可能です。人間は過ちを起こします。人間の想像を超える自然災害というのは今後も起こりえます。ただちに国は全ての原発を廃炉にし、節電を徹底し、そして本当に足りないなそこで必要な分だけ、足りる分だけの発電ができる再生可能エネルギーの技術を駆使すべきです。そして他国への原発輸出にももちろん止めるべきです。事故は起こしたけれど、もう二度と原発（核）には手を出しません、というのが日本が世界に示すべき姿だと思います。
9774	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発比率25%案を選び、高安全高効率の第3世代原発を導入し、使用済燃料の安定化再処理を進め、安価な高効率ガスタービン発電の率を あげ、安価な安全電源で日本の国際競争生存力を強める。	日本は無資源貧乏立国であり、厳しい国際競争の中、省エネや高効率原子力導入によるコスト低減、省力化などで生産効率を高め、安価で高性能な製品を輸出して国民生活を向上させ、守ってきた。近年、韓国や中国は安価な電源と人件費を武器にして、安価な製品を作り、世界に輸出し、日本企業を窮地に陥れている。このような状況下、更にソーラや風力発電で補助金などの多額の国家負担や国民への電源価格転嫁が高まれば、日本の国家財政は更に窮地に陥り、輸出競争力は急速に衰え、国民の職場は失われ、GDP成長はマイナスになり、国民生活は破綻する。 　安全性は経済性や環境友好性と同時成立させないと無意味である。 　原子力は低価格でCO2排出の少ない環境友好性が高い電源である。東電福島事故を防ぐ手立ては既にスリーマイル島事故の後に取られ、第2世代炉の改良や第3世代炉開発や最近では核不拡散性を高めた第4世代炉先進リサイクルの構想まで進められている。また使用済み燃料の再処理はプール貯蔵の危険性を下げ、安定な高レベルガラス固化体にする処置であるので、これを積極的に進め、安全性を高めるべきである。これ等は既に開発済みで、この最新技術を採用することで福島事故の放射性物質大量放出確率は更に約100分の1に下げられる。隣国の韓国や中国は大規模に原子力発電を導入する方針でそのため、旧式の第2世代炉は第3世代化して事故確率を下げようとしている。 よって原子力比率を25%とする案を選択し、第3世代化と使用済燃料再処理を進め、電源価格を5．5円/kWhも引き上げる再生可能エネルギーの割合を下げ、高効率のガスタービン発電に代替し、安価安全な電源で日本の国際競争生存力を強めるべきである。
9775	個人	自営業	50代	男性	3つの選択肢の欺瞞と、重大問題なのに結論が拙速すぎです。数字は細部まで公表しなければ、意味がない。	3つ選択肢に説得力がない。0%と15%の間があって、しかるべきだ。たとえば5%以内など。またそれぞれの選択肢ケースごとのコストにふれていない。コスト算出には、原発の場合はいざというときの保険料も算入すること。たとえば大都市が近い大飯原発の場合は、保険を引き受けることができない原発は稼働してはいけない。 正直に言って、結果が決まっていて、それに収れんしていくアリバイとしてのセレモニーとしか思えない。 大飯でなにかがあれば、そことき国家が崩壊する。それでも原発に突き進む無謀は許せない。
9776	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。原発で出る核廃棄物の処分方法も決まっていないのに核廃棄物の出る原発を稼働させることは反対です。運転中に出る全ての放射性物質（クリプトン等）を排出させている事も放射性物質拡散からみて反対です。また核廃棄物の安全性も確定していないため核廃棄物の出る全ての施設（もんじゅ、六ヶ所も）は稼働停止することが望ましいと考えます。
9777	個人	会社員・公務員	60代	男性	「2030年までに原発0」を支持します。理由は、今稼働している原発は大飯のみで、それで今夏は乗り切れそうだからです。今から18年経ってもたったひとつの原発をカバーできないとは考えられません。	3つの選択肢の中では、「2030年までに原発0」を支持しますが、本当は「もっと早く原発0の実現」は可能だと考えます。 理由は、日本は、世界でも有数の科学技術と経済力をもっているからです。今後電力需要が増加しても、日本人がその気になれば、今から18年後と言わず、もっと早期に原発0は可能なはずです。 脱原発に反対の理由は、いくつかあるようですが、いったん始めたプロジェクトは止められないという官僚の習性は論外として、他の方法ではコストがかかるということや、原発立地自治体の収入が減るという、立地地域の雇用がなくなるということなどは、確かに無視できない問題です。ですが、それらはいずれも「経済的な」問題です。福島の悲惨な状況をみれば、経済的な問題は秤にかけられるようのものではないというのは自明ではありませんか。 原発立地地域の問題にしても、例えば太陽光発電などの代替発電施設をそこに優先して建設するなどの対応策をみんなで考えればよいと思います。その地域の人たちも、不安な生活を決して望んではいないと思います。私のような原発から遠く離れたところに住んでいる者としても、原発の近くに住んでいる人たちが、経済的な安定のために、大きな不安を抱えているということでは、寝覚めがよくありません。 また、原発0の実現のために、ささやかであっても、私にできることも真剣に考え続けようと思います。節電はもちろん、生活全般を「簡素」にしていきたいと思います。 日本人のよいところのひとつは、自分の利益のみを追求しない、みんなのことも考えるということです。この機会に、みんなで、どうしたらこの悲劇をくり返さないですむかを考え、全世界にそれを発信していこうではありませんか。
9778	個人	その他	50代	女性	原発は0です！	安全な原発というのはないと思います。 まだ、歴史が浅く、原発の1サイクル（開始から廃炉、廃棄物処理など）を経験していないし、ビジョンも見えていないことをやるなんて考えられません。 一度浴びてしまった放射能はぬぐうことができないのです。

9779	個人	自営業	40代	男性	出来るだけ早い段階で「脱原発」を実現し、エネルギー／環境分野でも新たな世界基準をリードする日本を構築していって欲しいと思います。	これまできちんとフォローし、意見してこられなかった自分、電力を無意識に使ってきた自分に反省しています。人間がコントロールできないもの、を、この世に生み出してはいけないと考えています。仮に厳重な監視で安全な原子力発電が実現できたとしても、その廃棄物は人間にはどうすることも出来ず、後生にとてつもない負担を強いる。こんなものが常識で考えて許されるはずがないと思います。そもそも環境にいい、コストパフォーマンスがいい、と言うこと自体、全て幻想であることが明確になった今、我々は新たな選択肢を考えなくていけないはずです。 現在必要としている電力自体も、本当に必要なものなのか、精査していくべき。「足るを知る」、その上で本当に人間にとっての幸せとは何なのかを考え、エネルギー／環境のためにどうすべきなのかを考えて行かなくてはいけないと思います。 その上で、化石燃料、自然エネルギーのベストミックスを考え、独占体制をやめ、健全な市場競争の中で、いかに必要なエネルギーを環境に優しい形で実現するか。我々日本人にはそれが出来る英知があると信じています。 自分も含め、ここが日本の勝負所だと。それを避け、単純に旧態依然に戻り、しがらみの中で既得権益を守り続けるような政治はごめんです。
9780	個人	会社員・公務員	40代	男性	（今の構造の）原発は即時廃止。他の選択肢はあり得ない。	震災で分かったのは、「想定がのことが起きるという事」、「（今の）原発の構造は想定が事が起こったら即死」ということ。原発はゼロであるべき。結局みな利権で動いているのが今の世の中。利権の外には、安全無害な「小型原発」もある。 http://www.amazon.co.jp/%E5%8E%9F%E5%AD%90%E5%8A%9B%E3%81%A850%E5%B9%B4%E3%80%8C%E6%9C%8D%E9%83%A8%E7%A6%8E%E7%94%B7%E3%80%8D%E5%A4%A7%E6%BF%80%E7%99%BD-%E3%80%8C%E8%B6%85%E5%80%6F%E5%9E%8B%E5%8E%9F%E5%AD%90%E7%82%89%E3%80%8D%E3%81%AA%E3%82%89%E6%97%A5%E6%9C%AC%E3%82%2E4%B8%96%E7%95%8C%E3%82%82%E6%95%91%E3%82%8F%E3%82%8C%E3%82%8B-%E5%A4%A7%E4%B8%8B-%E8%8B%B1%E6%B2%BB/dp/4905027705
9781	個人	自営業	40代	男性	国内の原発を近い将来に全廃することを希望します。	自然の圧倒的な力の前にいかなる安全対策を講じたとしても、絶対的な安全とは言えません。それは東京電力福島第一原子力発電所での事故が明らかにしました。今後も同じことが起きないと、だれが言えるでしょうか？科学的にそれは立証できませんん。 さらには、核廃棄物の処理方法が確立されていないのに、それを原発を稼働することによって日々生み続けることは未来に負債を先送りしているだけです。そのようなことを現在に生きる日本の一人の国民としては希望しません。 よって、今後、全廃を目標とした工程表を作成し、代替エネルギーの確保・普及と節電の恒常化を同時に進展させることを行いながら、近い将来に原子力発電所を全て停止し、廃炉することを希望します。
9782	個人	自営業	50代	男性	2030年の日本のエネルギーに占める原子力発電をゼロとするを意見します。	今の技術での原子力発電を地震国である日本で運転することに安全上の理由で全く同意できません。ライフスタイルを時間をかけ変えていくことで個人のエネルギー使用量をかなり削減することができるでしょう。
9783	個人	自営業	50代	男性	原発を含めた核についての開発は国として全面的に廃止するべき	核開発は、人類およびその他の生物にとって生存そのものを脅かす「放射能」というものを生み出します。核は人殺しには最適な道具かもしれませんが、それは人類にとっては使ってはならないものだと思います。地球誕生から長い年月をかけて生物（人）が住める環境ができたのは長い年月をかけて放射能が弱まってきたからですよ、人が核開発をすることは地球の歴史を逆行させる行為であることを肝に銘じてほしいです。核の平和利用などという言葉のロジックに惑されないようにしてほしいと思う。
9784	個人	自営業	50代	女性	原発はゼロ　地震国日本に原発はいらない　福島東電原発も終息していないなか原発の再稼働も反対です	国民から意見を求めるのに僅か1ヶ月しか意見聴取しないのは国民を欺こうとしている姿勢　こんな基挙がゆるされるはずはない　生活サイクル・省エネ家電の推進・再生エネルギーの推進で電力は賄える　安易な原発保持は地震国日本には不適切な設備であることは福島東電原発で証明ずみのはず　孫にまで負の遺産を残すのは誤りです
9785	個人	家事専業	60代	女性	反原発です。一旦事故が起これば人間には制御不可能な放射能施設です。これまでもチェルノブイリやスリーマイルの事故があり、多くの犠牲者がいまだに出ているのにまだ原発稼働をしようという気がしれません。	福島第一の事故は忘れあられたのでしょうか？今後何十年かたって必ず被曝の影響は出てきます。その時になって国や電力会社はなんと言い訳をするのでしょうか。今脱原発に向かう良いチャンスです。原発は止めるにも何年もかかり、税金をつぎ込まなくてはならない代物です。でも何十年か後には全くリスクが無くなるかも知れません。でも動かし続ける限り、事故が起こる可能性もある恐怖の産物です。原発依存がある限りほかのエネルギー研究にカやお金を注ぎ込むことは比率が少なくなります。脱原発の方向に向かいつつ新しい安全なエネルギー開発に取り組むべきです。日本はその新しいエネルギーで経済力を取戻し世界に誇れる安全なエネルギー開発を進めていくべきだと思います。放射能は危険です。そのことを国民は知るべきです。自然界にもある放射能、それ以外に人工的に医者などで浴びる放射能、そして時価が遠因で体内に取り込まれる放射能、何年も体内で蓄積していろいろな臓器に影響を与えてきます。広島長崎で被爆した人たちが完全に回復したという話は聞きませんし、その子供たちが全員健康という話も聞きません。いったい戦後何十年がたったのでしょうか。余計な人工的な放射能を浴びるのは人間が引き起こす殺人未遂、殺人に匹敵すると思います。私には孫はいませんが、日本の子供たちや世界の子供たちに安心して生活ができる環境を残したいと思います。
9786	個人	自営業	40代	女性	原子力発電はゼロ。再生可能エネルギーをシナリオよりももっと高い割合にすることを目指して欲しい。	原子力発電所は決して安全ではないことは既に明白になっている。その上で、まだ続けるという決断の正当性が全く理解できない。発電方法を変更して行く過渡期は多少のコスト高になるかもしれない。ただし、様々な第三者機関が指摘しているように、また諸外国の例にもあるように、再生可能エネルギーにシフトしていくことで、最終的にはコストも下がって行くと試算されている。そして、温室効果ガスも抑制できる。今の私たちのためだけでなく、未来の世代にとっても原子力発電をやめ、化石燃料による発電も減らし、再生可能エネルギーをマジョリティーの発電方法にすることは、正しい判断だと思う。そして、今すぐ、それを決断して計画し、行動すべきだと思う。
9787	個人	無職	60代	男性	安全と言われていた原子力発電所が甚大な事故を引き起こした事は決して安全なものではない何よりの証拠である。	安全の確保が充分にされているとの政府説明は不十分でとうてい納得できるものではありません。 まず原子力の利用を完全に停止し、それから 天然ガスの利用、省エネルギーの推進、太陽エネルギー等の再生可能エネルギーの利用の推進等によりCO2排出の削減、コスト削減をはかっていくべきと考えます。
9788	個人	その他	60代	女性	今後原発はですみやかに全面的に撤廃し（0にし）、当面は天然ガス、火力、水力等で代替し、将来的には新エネルギーの比率を増やしていくべきである。	原発は事故を起こすこと、原発は安全ではないことは福島原発事故で証明されました。しかも福島原発はいまだ収束されてはおらず、いつまた何時新たに多量の放射能が放出される事態になるとは限りません。これから先事故が起こらないと誰も保証できません。 もう一度福島でもその他でも原発事故が起こったら、日本は終わりです。もうすでにどこの産地の食品なら安全か、魚はどこのものならよいかと日々思案している日々です。これまでの豊かな日本は、どこにもありません。すでに多かれ少なかれ放射能に汚染されています。かろうじて汚染を最小限でとどまっている西日本も、そのどこかで事故が起こったら、外国へ非難するか、危険を承知で住まなければならない大地になってしまうのです。 したがって原発はできるだけすみやかに全廃（0に）すべきです。その時期は早ければ早いほど良いと思います。今すぐにでも動かし始めた大飯原発も止めたほうが良いと思います。 たかが電気のために、命と健康を犠牲にすることは許されません。しかも原発それ自体、経済的でもありません。これまで電力企業や関連産業は、経済性を無視して、ぬくぬくと利益を上げています。そしてひとたび事故を起こせば、責任も取らず、賠償も国に押し付けているのです。電気はほかの手段（ガスタービン発電は原発より効率的で安価です）でいくらでも生み出せます。新エネルギーの可能性も大です。 原発を動かすより、まずは福島や北関東、東北の人たちに責任をとってください。健康被害を最小限にするよう努力すべきです。 原発は、経済的にも、安全性からしても、最新の技術の面からも、まったく利のない、日本の将来にとって、無益で非常に有害なものなので、即刻0にすべきです。
9789	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力のエネルギーは生活での利用0パーセントとして、従来のエネルギーの変換の効率化と全国的なエネルギーの共有化をはかり、生活上でもさらなる省エネルギー化をはかり環境への負担を減らしてほしい。	原子力を使ったエネルギーの活用は、一旦使用を始めると使いたい時以外にも管理が必要であり、使いたい時に使い止めることができるものはいいがたく、またその保管やメンテナンスでは簡単に人が近寄ることができない状態で、他のエネルギーの比べるのとてもコストがかかるように思われます。また半減期が長く遺伝子を傷つける放射線を出す放射能物質を放出ししているため、修理や手直しするにも一度作ったものを直すことにも人や環境に負荷あたえ、なおかつ莫大なエネルギーの消費が見込まれると思われます。 さらに、使用後の核燃料の管理に何万年とかかる物質を保管するというコストだけみても、将来への代かえエネルギーとはなりえないと思います。 使用前から放射線をとりのぞくができるシステムがもし開発される時まで待てばよいと思いますし、環境や国土や国民への負荷や将来に渡っての存続の危険があることを考えれば、開発されたシステムごと購入して使用する方が安全で安くすむと思います。 日本としては、関連技術や別に技術を開発していければよいのではないでしょうか。 九州の工場の環境汚染から回復など、その手の技術開発に力をいれていけば、世界的な環境を回復させる問題に取組むことができるのではないでしょうか。 また、現存の化石エネルギーには、まだまだ技術的に効率化をする余地はあると思われますし、すでにある施設をさらに効率よいシステムへ置き換えることは現在ある技術でも可能であると思います。あとはコストの問題でしょうが、原子力という人類として将来まで管理が必要なコストを考えても安すぎるものであると思われます。 化石エネルギーの効率化で日本で生活を営みつつ、日常生活の環境への拝領を深めていくこともできるのではないでしょうか。 化石燃料を使って使用する製品が多いため、自然な製品はコストが高く思われるため、コストが高くても良いという国民の意識を帰る働きかけもできるのではないでしょうか。これも原発の宣伝や自治体へ払う諸費用より安い可能性は高いと思います。 最後に、風量や水力など、自然エネルギーへの開発の取り込みをしつつ、いまある化石燃料との併用をはかって生活していくことが環境への負荷が少なくすとも安く効率がよいと思います。
9790	個人	無職	60代	男性	2030年には原発はゼロにするのが、原発事故を経験した日本人として義務である。今、将来の方向性を変えなければ、子孫に大変な迷惑をかけることになる。	原発の廃棄物の処理ができないのに原発を続けるべきではない。 原発などなくても、我々の生活は一向に困らない。 不必要なエネルギー利用に慣れすぎた我々先進国の状況を反省し、ひとりひとりが生き方を改める絶好の機会である。 日本の政府は財界の圧力で、原発再稼働を決めたが、高い経済成長を目指す時代は終わったことをきちんと認識すべきである。 環境保全、省エネに関する技術革新に力を集中することで、ある程度の経済成長は可能である。 政府も財界も視点が短期的すぎる、人類の将来を考えた長期的視点での政策判断をすべきである。 経済は人間のためにあるのであり、人間が経済の為にあるのではない。 人の命や民主主義の重要性を重視する政治をすべきである。
9791	個人	会社員・公務員	40代	男性	大飯原発の再稼働は拙速にすぎると思います。2030年には原子力発電への依存度は0%に設定するべきだと思います。0%を目指しても、0%達成は現実には難しいでしょうから、目標は0%にするべきだと思います。	1．大飯原発再稼働について 大飯原発の再稼働をどうしてこれほどまでに急いだのか理解に苦しみます。私たちには意思決定の現場の様子がどうしても伝わりにくいので、理解がどうしても追いつかない面もあろうかと思いますが、これほどまでに重要な問題は、もっと丁寧に議論をするべきです。このパブリックコメントのアイディアはある程度評価しますが、地デジ機能を最大限に活用でき、かつ多くの人が同時に視聴できるテレビ討論（Twitterで双方のコメントも受けつける）、そして、国民投票を実施するべきだと思います。国民の意思が透明な形で反映されるできるすべてのことを尽くした上で、最終的な意思決定をするべきでしょう。このプロセス自体、日本における今後の意思決定のあり方を決める試金石になると思いますので、是非ふんばって粘り強く、クリエイティブに行っていただくことを切に願います。重要なのは、決める政治ではなく、変わることのできる政治であってほしいと強く思います。 2．原発依存度について 科学技術の維持、国力、国益、経済、など、原子力発電を続けることの必要性を支持する理由にも一理はあろうかと思います。しかし、これらのメリットと人の生活、人の命、といったものとを比較した場合に、答えは火を見るよりも明らかだと思います。もちろん国策として何を選択するのか、ということには唯一の正解はない、と思います。政府の国策として、「長期的な視点よりも、短期的な経済を優先したんだ」、ということをはっきりと明言してくれれば、それはそれで国策としてわかりやすいです。そのときは、私は日本国民をやめると思いますが。また、今回の事故で亡くなった方はひとりもいないということをもって被害を深刻に受け止めすぎとの意見もありますが、死亡でなければ被害は0という わけではありません。人生の大事な時期を、1年、2年と生まれ育った場所を不本意にも離れて生活をしなければならないことが、その人のその後の人生にどれだけの影響を及ぼすかは、計り知れないものがあります。一度事故が発生するとこれほどまでに範囲に、そして長期にわたって被害が及ぶような技術は、やはり、意識的に放棄する、という勇気が必要だと思います。
9792	個人	会社員・公務員	30代	男性	「原発ゼロ」 全原発廃炉！	現在、日本は地震の活動期に入っている。 もう1ヶ所原発が爆発したらどこに住むのか？ 何を食べるのか？ 子どもたちは放射能汚染で健康を損ない、原子炉だけ元気に動いてもしょうがない。
9793	個人	その他	50代	女性	目先の事情をこえて、高い理想のもと、クリーンエネルギーへの転換へと勇気をもって大きなかじを きり、官民の叡智を集結させるべきです。	クリーンエネルギーへの転換は、明日というわけにはいかない、時間はかかるかもしれませんが、日本人にこそ解決できる難問です。迷わず加速させてその道にすすむべきです。 原発はこの日本人でさえも手におえなかった、管理できなかった、どうか失敗を認めてください。そしてこの失敗は二度目のチャンスは与えられない類いの失敗です。国民に「できるだけ」迷惑をかけない手法で、後始末に知恵と労力をつかい、退路を歩んでいってください。
9794	個人	パート・アルバイト	20代	男性	原発は出来るだけ早く廃炉	原発は出来るだけ早くすべて廃炉にすべきです。広島、長崎に原子爆弾が落ちて「もう過ちは繰り返さない」と誓ったはずなのに、僕たちは自分達で核の汚染を広めてしまった。先人たちのオモイを踏みにじるようなことをしている。そして、それだけじゃなく子供の明るい未来を奪うような事をしている。出来る出来ないじゃなくて、やるべきだとおもいます。皆で力を合わせるように働きかけていきましょうよ。言う決でもなく2030年までには、原発は0%です。
9795	個人	会社員・公務員	20代	女性	原子力発電を0パーセントにしてください。	稼働している大飯原発はすぐに停止し、廃炉にしてください。 停止している他の原発はこのまま稼働することなく廃炉になることを望みます。 すぐに原子力発電の割合をゼロにして、自然エネルギーの割合を増やしてください。 そして二度と原子力発電をしないでください。
9796	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロ、 いますぐゼロを強く希望します。 原爆を落とされ、 原発震災をも経験した地震国として、 脱原発のモデルを世界に示すことが、 日本の真の役割だと思います。	日々ものすごい勢いで増えつづけ、 最終受け入れ先のない使用済み核燃料。 通常の原発一年分の放射能を、 一日で環境中に放出する再処理施設。 トラブルの多さと危険度の高さゆえ、 アメリカもイギリスも撤退した高速増殖炉。 10年ほどで劣化が始まる原子炉を、 40年を超えてさらに動かすことの恐ろしさ。 ぼくたちはいつのまにか、 走り出したら止まらない原子力電車にのっていたんだね。 過酷事故の可能性を予測しながら、 軽視する体質は今も昔も変わらない。 このままぼくたちは一億玉砕するのかもしれない。 ドイツもイタリアも降伏した。 フランスはほとんど地震がないし、 情報公開と海洋調査が徹底している。 原爆を落とされるほどのダメージを受けながら、 日本はいったい何と戦っているのか。 原子力行政に利害関係と決定権のある偉い人たちが、 一人でも目をさまして、 この終わらない勝ち目のない戦争をやめてほしい。

9797	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発の再稼動には反対である。 今後のエネルギーは、原発には一切頼らないエネルギーとすべきである。	エネルギーは、一体誰のためのものなのか？政府は企業活動優先で再稼動を強行をしたが、福島原発が収束せず何の解決にいたらないそして福島県民の心を踏みにじる再稼動には、理解に苦しみます。 なお、計画停電・料金の値上げ等国民を脅すやり方には、疑問をもちます。本当に電気が足りないのでしょうか？電力会社及び政府の説明には疑問だらけです。 廃棄することが困難な原子力発電は、即刻やめるべきと考える。
9798	個人	自営業	40代	女性	「エネルギー・環境に関する選択肢」に対して	原発0%以外の選択肢はありません。 反対を押し切り、立地自治体の避難訓練もしないまま大飯原発を再稼働させるまでは 日本人は１年間、原発に頼らずに生活してきました。 世界的にも恥ずかしい失敗を二度としないために、 国民を脅かすことなく、これから生きる人たちに負の遺産を遺さないために 勇気を出して「原発廃止」の舵をきってください。 どうぞよろしくお願いします。
9799	個人	会社員・公務員	30代	男性	3つのシナリオのうち私はゼロシナリオを支持する。	3つのシナリオとあるが本来なら10～13%現在の半分がだと考えている。 理由は原子炉は今後原則40年で廃炉となっているはずである。今後緩やかでも減らすことが前提ならば原発の新規建設はありえないことをふまえれば、単純な理由であるが20年後たとえ高くても現在の半分10～13%が当たり前の話になるはず。そう考えていた。 しかし、今回の議題になっている3つのシナリオでは0%(まず無理だろう)・15%(半分以上！？前提の話からしておかしい)、20～25%(なぜこれにだけ幅があり、高い値はほぼ現状のまま、原発の新規建設も視野に入れた数値と判断した。)と国民を半分馬鹿にした数値と私は思う。少なくとも15%-20～25%は電力会社の意向がみえる。 3.11からの政府・電力会社の対応は福島原発・大飯再稼働から見ても一切信用できないため、私はあえて3つのシナリオの中で0%を支持する。 たとえ国民の大多数が0%を支持し、0%がシナリオとなったとしても、(言いたくはないが)結局減らせたとしても良くて10～13%でしょう。 このパブリックコメントも政府広報ではなく「これをこっそり行なっていると放送している」民放のラジオを聴き意見した。政治家・官僚・電力会社も5まったく信用ができない。
9800	個人	自営業	50代	男性	2030年よりさらに先の未来の国民、また地球上の全人類のために、日本発で世界の価値観を変えていくべきです。そのためには最低でもゼロシナリオ、10 0%脱原発が必要です。被災した日本だから今変えられる。	福島第一原子力発電所事故による放射能の拡散、それによる食物、環境、人体の汚染は明らかです。運転コストは安いかもしれませんが原子力発電は結局放射性廃棄物の未来永劫にも匹敵する処理・管理費用等、運用すれば運用するだけ雪だるま式にお金のかかるものだと思います。 対ブラン、対ウランの国際的な取引、国内の原子力産業にも様々な進行中の計画があったでしょうが、福島の事故はそれらを中止する絶好の機会だと思います。止められなくて困っていた方も実は多いのではないかと思います。 私も含めて、多くの所得税納税者は資本主義の世の中で育ち、特に私のような高度経済成長の時代に生まれた者は必死に上を目指して、常にがんばらなければいけない人生を送ってきました。 前世紀、人類の社会主義の実験は強欲な人間の性の前に脆くも崩れ去りましたが、その人間の欲をうまく利用した競争原理による資本主義は人類にとって最善のシステムでしょうか？リーマンショックやEUの経済危機は現在の資本主義やグローバリズムの破綻の兆しではないでしょうか？ 私も毎日「でんき予報」を見ながら節電を心がけていますが、原発再稼働の際などの電力が足りないとか、経済はどうなるとか、そういう議論が心底ばからしく思えてなりません。人類の危機に比べれば議論の対象になりませんな。 人間の価値観は簡単に変わらないというのが現実だという事もよくわかります。しかし、それぞれ意見はあるでしょうが、このままだと経済も、人類も、地球も、遅かれ早かれゆっくり破綻して行く、というのは全世界共通の認識だと思います。だからCO2削減が地球全体のテーマになるわけです。そしてそれすら合意できない。 だれかが、この競争原理の毒に侵された価値観にストップをかけなければいけないことはわかっているはずです。しかし、もはや種の保存の本能もなくなってしまったかのように、事態は悪化するばかりです。 今の世界を変えられるのは被災した日本人だけだと思います。今世紀も来世紀も持続可能な本当に人類の仕合わせに結びつくような価値観にシフトすることが日本発で世界に広まれば、FUKUSHIMAは人類を救う合い言葉になります。 具体的には、この中では最低でもゼロシナリオを選択します。「省エネ性能の劣る製品の販売制限・禁止を含む厳しい規制を広範な分野に課し、経済的負担が重くなってでも、相当高水準の再生可能エネルギー、省エネ、ガスシフトを実施。」ということになります。日本には世界に先駆けて厳しい排ガス規制を行い、自動車の性能を高めてきた実績があります。規制は、いいかえれば価値観を政府が主導することにもなります。おそらく、3．11前には国内からも国外からも批判がものすごかったでしょうが、今なら、いや、今だけ、これができると思います。このチャンスを逃したら人類はゆるやかな自殺の道を修正できません。 また、再生可能エネルギーの研究を促進し、規制を強化する事でさらなる技術革新を生み出す可能性もあります。環境にやさしい技術は日本製品の国際競争力も高めるでしょう、それを目的にしたら保護貿易ですが、結果として規制の厳しい日本から撤退する海外製品があれば国内での日本製品の需要が増える可能性もあると思います。 値段の高い再生可能エネルギーを大事に使う、高いけれど性能のいい日本製品を買う、人類のためになるものを作る誇りの方がお金より大切に思える、競争でなく、人との繋がりを大切にした豊かな人生、物に払わず人に払う、未来への負担という価値観、積極的に21世紀の新しい社会を日本から作るんだ、という強い意志、これを示して日本を変えて世界を変えて人類を守ってほしいと思います。 私は音楽を作る仕事をしています。CD以外に「物」を生産していませんし。しかし、ここにも経済はあります。北欧等は音楽活動に対しての政府の助成が充実しています。それは、音楽がお金になり輸出できるからです。 貧乏で心豊かで経済的な社会は可能です。自殺による機死が日常的な東京の毎日は正常なものとは思えません。競争して負けたら死んだり窮乏生活を強いられる、勝ち組負け組、形を変えた生存競争だけが生きられないのなら、人類は進化したとは言えない。 事は原子力のみにあらず。人類の存亡にかかる歴史の重大な転機が今だと思っています。
9801	個人	パート・アルバイト	30代	女性	政府はできる限り早急に国内の全原発を廃炉にするべきである。地震が頻発する日本において原発は不向きであり、使用済み燃料の最終処分場も同じ理由で確保は不可能である。	政府はできる限り早急に国内の全原発を廃炉にするべきである。地震が頻発する日本において原子力発電は危険極まりない発電方法であることが今回の事故で明らかとなった。使用済み燃料の最終処分についても、地震が多く地盤が安定しない日本において10万年の間管理し続けられる処分場の確保は不可能である。 ひとたび事故が起これば広範囲に放射性物質が降下し、汚染度の高い地域は永久に居住不可能となる。汚染度が比較的低い地域においても、土壌や水から放射性物質が食物を通して濃縮され、内部被曝の原因となる。遺伝子鎖を切断する放射性物質を体内に取り込むことは、細胞分裂の活発な妊産婦や子供にとって特に危険が大きい。白血病や甲状腺がんなどの明らかな症状以外にも、免疫力の低下などによってあらゆる病気にかかりやすくなる。このような場合、被曝と健康被害との関連を立証するのはほぼ不可能である。 事故が起こらないという保証はどこにもないことが今回の事故で明らかとなった。事故による損害補償、廃炉コスト、燃料処分コスト等含め試算すれば原子力のコストは他エネルギーに比較できない程高くなるはずである。特に燃料処分については、未だ処理方法が確立されていない中で使用済み燃料が蓄積されていっている今の状況は異常であると言わざるを得ない。 政府は早急に全原発を廃炉にし、使用済み燃料の処分方法を示すべきである。そもそも福島第一原発の収束がほど遠い中で再稼働を行うことは常軌を逸している。国民の声をこれ以上無視することなく、日本の原子力発電の歴史に早急に終止符を打たれるよう望みます。
9802	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発はゼロでいいです。	核は人間の手におえないとわかった日本人の1人だからです。
9803	個人	家事専業	60代	女性	原発は0にすべきです。	放射能を海にたれ流し、山や農地や住宅と人を汚染させた。福島原発事故の処理の見通しもなく、保障のめどもたっていない。何十万という人たちの生活と絆を奪った。そのことをもう忘れているのではないですか？放射能もハイキ物も処理できない。そのようなおそろしいものをつくるべきでない。おびただしい量の放射能の廃棄物はどうするきなのでしょうか。人の命より大事な物はありません。 原発はすべて廃炉にすべきです。 安全と言っている人たちはみんな福島に住みなさい。
9804	個人	会社員・公務員	60代	男性	ゼロシナリオ(1)。日本はエネルギー生産の集中と資源浪費政策から、持続可能で地方からの生産力に依拠する再生エネ分散型社会への転換を図る。ロシア等にも着目し相互流通のため国が地域間大容量直流送電整備を行う。	1　3．11の結果日本は原子力を地震国我が国において安全に運用する資格を失った。 2　再稼働が許されるためには次の条件が満たされなければならない。 （1）客観的で科学的な尺度で安全性が公開の場で担保され、常に適正な運用がなされているか随時の専門的なチェックがなされる体制に組直される。 （2）電力会社の再生エネルギーの整備計画の国への提出、その実施状況が国の指導監督下に把握、公開されること。 （3）再稼働を認めるのは、電力会社において起信を可能とせしめ、電力の転換を進める財源を確保させるためであること（原子力→LNGコンバインドサイクル発電、再生エネルギー） 3　各電力会社は、末端の電力供給先は地域限定されてもよいが、電力を生み出す場所は地域限定されないこと（他の電力会社担当地域、海、外国、宇宙）。 4　前項のを実現するための国が新たに地域間大容量直流送電網整備を行う。 　そのための財源は、運用費は国と電力会社が分担して負担するも、初期費、設備投資については企業、個人等からの拠出金（再生エネルギー拠出金）を別に求める（3兆円から5兆円規模と思われる）。拠出企業には、自然エネ促進協力企業としてインセンティブを与える他CO2削減貢献を加点する。送電網の運用については、電力会社から独立した送電事業者に預託することが適切である。 5　地域間大容量直流送電網整備の意義 　北方ロシアには、潜在的な自然エネルギーの宝庫でありながら消費エネルギー量の少ない広大な地域がある。これに着目し、ロシアとの友好関係の基に、大陸間大容量直流送電網を整備し、自ら当該地域で発電事業を行い、再生エネルギーを国内に持ち込む。国内の地域間大容量直流送電網整備はそのステップとなる。また、地域間送電網の存在は、再生エネの生産を高めるので、国内での割合を35%からもっと高めることが可能。外国も対象に加えることによって、火力割合をダイナミックに下げていくことができる。 　国家間の友好関係は政治状況に左右されるので、LNG火力、石炭火力による代替の担保をバックに交渉することは当然の方策である。 6　持続可能で地方からの生産力に依拠する再生エネ分散型社会 　古代、中世、近世を通じ地方がそうであったように、地方を食料だけでなく、エネルギー生産の場とすることで、地域経済の自立を図る。輸入17兆円中8兆円の生産が地方に還元することは、目標を設定して進めていくべき政策である。この政策は、世界の発展によって生産の世界分散が進む動向を考慮しながら迅速に勧めていかなければならないもっとも緊急の重要事項である。
9805	個人	学生	10代以下	男性	エネルギー政策について国民投票を実施するべき。	国民の声が国に届いていないのではないかと思う。 反原発デモは、国民の意見の現れではないだろうか。 国民の中にはさまざまな考えがあるとしても、どういった意見が多いのか把握しその上で決定するべきだ。
9806	個人	自営業	40代	女性	「原発ゼロ」シナリオを選びます！！ 被爆国日本、は原発を安全に廃炉にする技術を研究し実践すべき	いつまでに「ゼロ」とするのかが明記されていないのが政治的で納得できませんが絶対、ゼロにすべきです。 全くコントロールできていない原子力をどうして使用しなければならないのか理解不能です。命よりマネーが大事な、政治家・経営者・官僚…しかし国民が居なくなれば、滅れば彼方達の収入も無くなるのでは？（素人考えでバカバカしいでしょうが） むしろ「原発を安全に廃炉にする先駆者」に方向転換し被災国として 世界にアピールするべきなのではないでしょうか。 3度もの被災。三度目の正直…今こそ日本は変わるべきです。 その為に私は民主党に期待してしていたんです 自民党以下の政治をしないで下さい。未来を担う子供たちに希望・信頼・安心を奪うような行動・選択をしないでください！！！ 地熱や海中調査など自然エネルギーを開発すべきです。一時的に費用がかさんでも未来に?げるならば。 ご先祖様に申し訳ないです気概ない日本国民の姿が。
9807	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発の比率は25%とすべきと考えます。日本には資源がなく、安定的なエネルギーを確保することは絶対に必要と思うからです。	私が子供のころ、オイルショックがありました。エネルギーが海外から入ってこないかもしれないという不安から、大変なパニックとなりました。この記憶を忘れてはならないと思います。海外からエネルギーが入ってこなくなる可能性がある限り、原子力発電所は維持すべきと考えます。
9808	個人	無職	60代	男性	原子力発電を日本のエネルギー源とするのを早期にやめるべき	福島原発の経緯とその総括を見れば原子力発電が日本の将来に決定的なダメージをもたらすであろうことは明確。政治家、官僚、財界、御用科学者は短期的な利益、自らの利益のみしか考えていない。地震国日本では巨大地震がまじかに想定されることや使用済み核燃料の処理ができないこと、危機管理能力が日本のガバナンスでは決定的に欠けていることなどから原発は危険極まりない。原発事故は現在生きている者が死に絶えた後で起こる可能性が高く、政策を決定した政治家や官僚などだれも責任を感じる必要性がないので、いい加減な決定をしようとしている。 福島原発は人災でもある。根源的には国家による国民への犯罪だ。誰か責任をとった者がいるのか。
9809	個人	会社員・公務員	60代	男性	(3)案支持。宮城県の女川原発は安全に停止。東電と異なり、大震災にも耐える高さに作っであり、付近の人の安全な避難場所、大震災以降、一層の安全対策を実施。産業の空洞化を防ぐため、この程度の原子力は必要。	・東電には、厳しいチェックが必要だが、私の住む宮城県の女川原発は、大津波に耐える高さに作られ、安全に停止している。そして震災時は、付近の人の安全な避難場所になった。同じ電力でも、安全に対する態度に違いがあり、東電の態度は残念。また、大震災後、女川では、一層の安全性の向上策が実施されていると発表されている。きちんと安全性をチェックのうえ、運転再開すべきである。 ・首都圏の人間は、直接東電そして福島原子力の恩恵を受けた人間として、被災者への補償問題等東電と痛みをわかちあうべきである。消費者という言葉を振り回し、単に電気料金値上げに反対を唱えているのは、偏狭なエゴイズムで傲慢の極みである。 ・再生可能エネルギーも重要。コスト、安定性に十分配慮し、増加を図るべきである。ただ、むやみやたらと補助金や優遇策で増やし、コストや安定性を犠牲にしては、エネルギーコスト全体の上昇、不安定性の増加を招き、国内産業の海外移転、空洞化を促し、日本が衰退してしまう。これは、絶対に避けるべきである。そういった意味で、(3)案程度の原子力は必要と考える。
9810	個人	会社員・公務員	50代	女性	日本国内にある原発は全て廃炉にすべき。子どもだましの安全調査はやめてください。	3.11以後も、地震がたくさん起こっています。このような国において、エネルギーを原発に頼るのは、滅亡への道でしかありません。金のために死ぬのは嫌です。大飯原発の再稼働などありえません。大飯原発の再稼働はすぐさまやめてください。
9811	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを妥当と考えています	3種のシナリオを拝見しましたが、どのシナリオも著しい違いを見出せません。大きな経済の成長と衰退の差があれば、中庸を除く選択肢において検討の余地はあろうかと思いましたが、ドングリの背比べであれば、敢えて原発を保つことに異議を見出せないのです。 我が国は、東日本大震災をもって、近代が完全に終了しました。いまはまだ、そのことに気が付かずに近代を猛進する経済界と政界が、これまでの数十年に培われたメソッドを狂信しています。そう考えています。 しかし、人類の歴史において近代はわずかな時間にすぎませんでした。その近代の究極といえる原子力発電は、理論上は理想的でしたが、しかし人間の脳が絶対ではなかったことが、いま露わになっています。 わたしたち国民は、戦後の急激な経済成長を誇りに思うべきですが、一方で、それにより犠牲となったものに対して責任を取らなくてはなりません。近代を猛追する我が国は、原子力を容認してきました。国民がそれを認めました。まず、そのことを猛省し、間違いであったことを明らかにし、新しい選択をする時がやってきました。 シナリオにあるように、我が国の経済は思うようには発展しないでしょう。世界の多くの国々に先駆けて近代が終了したのですから無理もありません。原発が残ろうが残るまいが、早晩、経済は沈静化します。それを受け入れて、どう生きるかが私たちに問われています。 これからの我が国をどう創っていくべきか、ぜひ若い世代に多くを委ねていただきたいと思います。近代を生きた者と、近代以後を生きる者の公民権が同様であることが妥当であるかを含め、この国の決定権について、大きな議論が必要な時だと考えます。 以上により、ゼロシナリオを妥当と考えています。
9812	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年の時点で原発を0%を希望する。 しかし、2030年なんて言わず即刻原発依存度ゼロ、現在の原子力発電所すべて廃炉を希望する。	国や東京電力は福島の事故で100%の対応ができたと言えますか？ 何かあった時の対応がきちんとできないのに、今まで通りの道を歩むのは愚行の極み。日本の食料自給率を今まで以上に減らし、福島のような人の住めない汚染地域を作り出す恐れのある原子力発電のリスクは大きすぎる。 原発脱却の為に、計画停電や増税は覚悟の上、 福島の教訓を良い方向に動かさないと、本当に世界にバカにされると思う。 よって2030年の時点で原発を0%を希望する。
9813	個人	家事専業	50代	女性	原発全面廃止を主張します。	福島の原発事故の後始末も最低限の責任も取ることが出来ないのに、原発を再稼働するなど許されることではない。経済成長が止まると言う以前に生きていく場所がなくなる。子供達に美しい安全な日本を残したい。
9814	個人	その他	40代	男性	原発は即時停止して廃炉の作業を開始し、発電能力の不足は、当面天然ガス発電所の新設や増強で補う。その際、様々な企業の参入を可能にする。30年をメドに再生可能エネルギーに移行する。	国家戦略室の試算をもとに推定すると、同室は、原発1000炉年程度で重大事故と考慮しているようです。それにしたがうならば、日本の原発50基を動かすとすると、20年に1度の事故、今後20年で原発を段階的に廃止するとするならば、50%程度の確率で事故が起こることになります。また数万人から数十万人の人が家を追われる可能性が50%の政策は、妥当ではないと考えます。 したがって、国家戦略室の広報サイトでは、2030年の原発依存について 0%, 15%, 20-25%の3つのシナリオがありますが、いずれも妥当ではなく、 原発依存は2012年に0% というシナリオが、市民と国の安全のためには妥当だと考えます。 発電能力の不足は、 (1) 当面天然ガス発電所の新設や増強で補うと同時に再生可能エネルギーに補助金を出してその促進をはかる (2) その際、様々な企業の参入を可能にする (3) 30年をメドに再生可能エネルギーに移行する というかたちで対処するのが適切だと思います。もちろん、こういうと、資源の保障等々と言う人が出てきますが、再処理が破綻している以上、原子力エネルギーは他の資源と比べてもエネルギー保障上脆弱であり、その危険性を考えると、他のエネルギーと併用する意義さえないと思います。

9815	個人	自営業	30代	男性	原発比率は「0%」。収束出来ない福島原発事故、解決策の無い再処理問題、事故発生時の環境・孫子への影響の大きさ、を鑑みると即原発の廃炉を希望する。	原発比率は「0%」。収束出来ない福島原発事故、解決策の無い再処理問題、事故発生時の環境・孫子への影響の大きさ、を鑑みると即原発の廃炉を希望する。
9816	個人	学生	10代以下	男性	原発は未来に残すべきものではない。	福島原発の事故であれだけの被害があったにもかかわらず未だに稼働させようとしていることが信じられません。未来に残すべきではない忌むべき技術をなぜ残すのか、今回の事故から何を学んだのか理解に苦しみます。
9817	個人	会社員・公務員	30代	女性	即廃炉を希望します。しかたなくゼロシナリオを選択します	だいたいこのパブリックコメントも出来合いのレース、国は15シナリオに落としどころもっていきたくてこんなことをやっているとしか思えません。各地での意見聴取会に原子力ムラの人間を入れ込んでいること自体、国民を馬鹿にしています。まったく意味のないことです。
9818	個人	無職	60代	男性	国民の声を聞く会議は、以前のタウンミーティングと同じで、電力会社等とのやらせで、国民の声を聞いているとするジェスチャーでしかない。あきれたものである。	意見発表者を抽選で選んだとのことだが、9人中2人が電力関係者とは全くのやらせとしか思えない。
9819	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発のコスト計算がおかしかったと思います。	もしも事故を起こした時、処理済み核燃料の処分費用など勘定科目から黙殺されたコストを改めて計算すると全然夢のエネルギーではないわけで、ただでさえ借金のかさむ現状では今後のエネルギー政策でもコスト計算では一切の例外を認めない方針で進めないと、いけないと思います。
9820	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発推進，原発維持，反原発の判断については，国民投票に委ねるべき．また逆に，委ねられない理由を求める。	原発推進，原発維持，反原発の判断については，国民投票に委ねるべきです。なぜなら，その判断については，その管理の困難さ，事故が起きた際の，影響の大きさ等（国土の一部まで奪われる等）を鑑みると，責任の取りようの無い問題であり，そこまで，政府に委託していないからです。（実際，福島の原発の責任も取れていませんし・・。）1年経過した今に至るまで，福島県内の各家庭を線量計を配る，または，東電関係者または公的関係者が線量計で放射線量を測ることすらしていませんよね。福島以外にも放射線の問題が，東北地方のがれきの他地域の引き取り等の問題にまで発展しておりますが，未だ解決の糸口にも至っておりません。）本当の意味で「パブリックコメント」として，広く国民の意見を聴取するなら，公正な国民投票において判断すべきですし，日本政府側の単なるアリバイ作りとしか思われないこの意見聴取会よりは，その方が皆納得するのではないでしょうか。海外では，本件のような重要な判断をする際には当然行われております。「国民投票」の法整備がまだなのであれば，早急に対応すべきですし，それもできないような国家は三流国家でしょう。
9821	個人	家事専業	60代	女性	原子力発電は止めて他の再生可能なエネルギーに方向転換するように全力で取り組むべきだと思います。	原子力発電で最も嫌なことは廃棄物の処理方法が無いと云う事です。トイレの無いホテルと云う言い方は本当に解り易い表現だと思います。 どんなに立派なホテルでもトイレが無かったら誰がそこに宿泊したいと思うでしょう。 福島の人達の現状を見ると普通の生活が奪われる事がどんなに取り返しがつかない事である事が解ります。福島の事故を見てまだ原発を再開する事は無謀と云う他ありません。 政府は責任を取ると云いますが、どうやって責任を取るつもりでしょうか。 福島に棲む鳥や虫、野生動物、植物に責任を取れるとおもっていますか。 原発は人間がやってはいけない事だったのだと思います。人間の欲望が総てを狂わせてしまったのだと思います。命を操るか経済を操るか。 今、日本の国に突きつけられた問題を国民一人一人が必死で解かなくてはならないと思います。日本国民一人一人が自分の欲望を満たす事のみに専念してきた事が今の現実を生み出したのだと思います。この私自身にもその言葉が向けられている事を感じています。 今、原発を止めて他の再生可能なエネルギーに全力で取り組まないと日本の未来は無いと強く思います。
9822	個人	学生	20代	女性	原子力発電を廃止し、環境に配慮したエネルギーの拡大・開発に力をいれていくべきだと考えます。これからは、一つのエネルギーばかりに頼らずエネルギーのシフトをしていくべき。	近年、日本では自然災害の規模やその被害が昔よりも明らかにおおきくなってきています。ただの偶然にそうなったとは考えられません。人間による環境破壊により自然災害や異常気象が発生しているのではないかと思います。戦後の日本経済を支えてきたのは、テクノロジーの進歩や原発によるエネルギー供給の増大など、新しいものを生み出してきてくれたおかげであり、今こうして便利な世の中で暮らしているのだと思います。しかし、その反面で多くの自然を破壊し、動物たちを絶滅においやり、自分たち人間自らを危険にさらす状態になっているのが現状です。 原子力発電は、その代表例であり、福島原発のようにハプニングが起きた場合には人間の手では最終的なコントロールができないということがどれだけ恐ろしく、危険なことかを承知していただきたいです。世界で一番、原発の恐ろしさを知っているはずの日本がなぜ原発に頼った生活をしているのか、、、なぜコントロールできないことが分かっている今でも原発の再稼働を訴えるのか、、、疑問に思います。本来ならば、日本はもちろん世界への廃止を呼び掛けるべきである立場なのにその日本が使用しているというのはおかしな話ではないでしょうか。 原発で生じたお金により生活してきた方々は、原発が廃止されることで困難を余儀なくされることだろうと思います。しかし、いつかどこかのタイミングで変えていかなければ、もっともっと環境は破壊され、自然災害や異常気象の影響は大きくなり、福島原発よりも大きな被害が出て、、、ということの繰り返しになっていくと考えます。エネルギーをシフトしていくことで生活が苦しくなる方々には、政府からの援助をしていき、しっかりとそのシステムを考えていくことが大事になると思います。私は、政治の詳しい仕組みや制度などはよく知りませんが、いろいろな所に目を配ってお金をかけるところの重要性を吟味していただけたらと思います。たとえば、最近行われている原発のデモの制御に大人数の警察官を配置したり、道路整備をしているとのニュースを拝見しましたが、その時間やお金、人力があるなら九州での救出活動や東北での復興援助に回すべきだと私は思いました。 正直に言うと、投票などにより是非を問うような方法にした方が、本当の意味でありのままの声を聞けるのではないかと考えています。これから日本のあり方や方向性についてしっかりと国民の意見に耳を傾けていただけたらと思います。
9823	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は直ちに全機撤廃を求める	原発に頼らなくてもまかなえるエネルギー政策を行えばよい。 そもそも人間にはコントロール出来ない原子力にエネルギーを頼るのは間違いである。また、使用済み核燃料の処理、廃棄の問題は未解決のままである。
9824	個人	会社員・公務員	30代	男性	20～25シナリオ	昨年の計画停電、今年の節電要請など、原発が稼動していないと電力は足りない。このような状況は回避すべきと考える。 再生可能エネルギーは、現状では安定的でなく、さらにコストがかかり過ぎである。今は付加分は月100円程度であるが、今度から太陽光がたいした供給力も無いのに高値で買い取るため毎年雪だるま式に増え、電気料金の先が見通せない。消費税が上がり、さらに電気料金が上がれば特に製造業の企業、家庭にかかる影響は計り知れない。 安全性の確保は大前提だが、今後も原子力を用いるべきと考える。
9825	個人	自営業	60代	男性	原発は完全に無くすべきです。 代りに自然エネルギーを活用。 電気を蓄えるという事も考えるべき。	原発から出る放射性廃棄物の処理方法について。 地下深くに埋め、後世の人たちに判るようにする。とのことですが、ほんの数十年前に埋めたDDTが、どこにあるかも判らない現場もあるという管理しか出来ない役人に、（失礼。しかし事実です。）近づいただけで即死するような放射性廃棄物を何万年もの間、管理する事など望むべくも無いでしょう。 今すて全ての原子炉を停めたとしてもその施設は危険な放射性廃棄物の巨大な産廃として日本中に残ってしまうのだから、もうこれ以上は原発を動かし続けるべきではないと考えます。 「原発はトイレの無いマンション」とよく言われます。 後世の為にも、これ以上この小さな国の中で放射性廃棄物という糞尿を撒き散らすことはするべきではありません。 もう既に900兆円という巨大な借金を後世に残しているのですが。 自然エネルギーの活用について。 よく言われるように日本には数多くの温泉があり、 この自然の恵みを使わない手はないでしょう。 そして風力発電、太陽光発電、これらを併用していけば 原発など必要なくなるはずです。 そして、各市町村にあるゴミ処理施設から出る熱。 これも電気に変換するようにすれば、原発に比べたら微々たるエネルギーでしょうが、日本中に作れば結構な電力になるのではないでしょうか？ 最近話題になっている電気自動車。 このバッテリーに蓄えられる電気は一般家庭なら2日分のエネルギーだとの事です。これを「車」ではなく、蓄電設備として設置することを、補助金などを使って推進すれば、かなりの節電効果が望めるのではないでしょうか。夜、充電すれば夜間電力が無駄にならずに済みます。 最近、研究発表された海水力発電などは、国費を使ってでも研究してみる価値があるのではないでしょうか。 もし、これが実用化されれば一施設で原発1000基分の電力が作れるということです。実現すれば、電気エネルギー輸出大国になれます。 以上、いつ地震で壊されるかわからない原発に怯えて生きるより、安心して生活出来る自然エネルギーを選択するべきであると考えます。
9826	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発によるその他被害の大きさを、政府は相応のものとしてとらえていないのではないでしょうか？現在発生した被害から考えて、その危険性から、原発のコストは高いと考えるのが普通ではないでしょうか。	意見聴取会に電力会社の人間を入れていますが、その会社から出された人間が発言すると、「疫学的に放射能は安全だ」という意見を言っておりますが、であれば、福島の原発で働く人間に特殊な手当を出すのではなく、現在の電力会社の人間が、手当もなく、そこで働けば良いのではないでしょうか？ 自分は安全なところで、「事故がない」というステレオタイプ的な意見を発しておきながら、実のところ、未だに膨大な放射線を発しつづける福島第一原発を抱えた電力会社の人間が発して良い発言とは思えません。 そのような無責任な発言が許される会であれば、勝手なことを言って、世間に不都合をまき散らすのみではないでしょうか。 実際に放射線のコントロールすらできない場所がある中で、そこに大臣が文雄めさえできない状況で、何を言っているのでしょうか。 コントロールできてから、何かを言うべきではないのでしょうか。 無責任な細野大臣。自分は安全なところにしかいないとの前提で、物を言う姿に、不信感しかでません。 細野大臣が、原発のコアを自分の目で見て、ケアできてから、何かをいうべっきでは？ これはもちろん、各省庁の偉い方の話でもありますが。
9827	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを選びます。自然エネルギーをもっと推進してください。	原子力発電のリスクは大きすぎます。生活を根底から崩しています。数年間では被害が測れず、長期にわたり命と健康を脅かす可能性、農地や漁場を侵し食べられないものを増やすこと、廃棄物を安全に処理できないこと、膨大な金がかかることなど、国民全体に電力供給の恩恵以上に多大な不利益を生じ続けるものです。私たちが目先の経済に目が眩み、本質を見失うことなく選択すべきことは脱原発、自然環境保護よりほかにありません。
9828	個人	その他	40代	女性	ゼロシナリオでお願いします。	もうこれ以上原発は作らない。今ある原発も廃炉にしてほしい。
9829	個人	自営業	30代	女性	ゼロシナリオを選択します。 原子力は人間がコントロールできるものでない。 原発は経済的な損失が大きい。 原発は、環境への負担が大きすぎる。	原子力のゴミ（核廃棄物）の最終処分の技術がまだ確立されていないし、福島の原発事故もまだ収束していない状態で稼動し続けるのはおかしいと思います。 事故が起こると、経済的負担もそうですが何より環境が一変してしまう原子力はもう使うものではないと強く感じています。 これからは、まず省エネをしてできる限り電気を無駄に使わず、またさまざまな方法で電気を生み出し（効率の良い火力、小水力や太陽光などの自然エネルギー）、万が一でも再び原発事故が起こらないように、原発ではない発電にしていくのが一番いいと思います。
9830	個人	その他	40代	女性	2030年までに原発による電力供給は0%にすべき。	多額の税金投入してまで、原発による発電力を維持する意味はない。 こんなコストに見合わないエネルギー供給は国家戦略として選択の余地はないはず。こんな狭い国土で、福島のような事故を起こした責任を誰がどう取るのか？責任の所在がはっきりしない仕組みを国策として押し進めることは納税者として反対だ。 今後、事故がないように予防策を取っていると主張するが、それは当然の責務。しかし、たとえ完璧な予防策でも万が一を想定するのが政治の務めだ。 電力会社が安全だ、委員会が安全だ、といったら安全になる世の中なら、政策選択は不要だ。
9831	個人	自営業	40代	男性	原発依存度ゼロを求めます。	原子力政策は何もかも狂っているから。
9832	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロシナリオを望みます。	日本人は本来自然と共存してきたはずの民族なはずで、今若い人を中心にその生き方を望む人が私の周りにもたくさんいます。 このたびの事で原発が一度事故を起こせば大事なものを全て失ってしまう事はよくわかりました。もうこうなれば理屈じゃありません。 今の日本では目先の事ばかりで、わわさえよければというような考えが蔓延していると思います。 しかし、日本人ほど勤勉で優秀な民族もないと考えていますので、自然エネルギーへの転換やCO2問題もきっと世界に先立ち解決できると期待しています。また、そのような事なら誰もがやりがいをもって仕事をしてくれるのではないでしょうか？ テレビをつければ、しょうもない番組か、金、金、金でうんざりです。 個人個人が今一度、謙虚さや慎ましさをもてる様な環境にならない事には本当の人としての豊かさには程遠いと思います。 先頭きって真逆に走っている政治家、官僚、大企業、マスコミ、各団体があれではとても、、、。 是非今後の日本の為、子供たちの為に今一度良心に沿い考えていただきたいと思います。
9833	個人	会社員・公務員	40代	女性	原子力依存度0%	福島原発事故を踏まえ、原発は事故を起こした場合その影響は甚大であり、復興することは困難と思われます。また、事故による賠償は事故の収束や復興困難な状況が永久的に続くことにより計算困難なほどの額にのぼり、一企業が負担することは困難で、結果として国民負担となります。そのようなことに国民負担を求めるよりも再生可能エネルギー開発への国民負担のほうがはるかに前向きな負担となります。事故が起きた場所の人的、物質的被害はもちろんのこと、経済的な被害は国民全体に及びます。場合によっては国全体が被ばくする可能性もあり、その場合国際的な問題にもなり得、国の信用も落ちるでしょう。安全対策に絶対はあり得ません。事故を起こした場合の影響は他の発電方法と比較してはるかに大きく、永久的に続きます。今こそそのような発電方法を放棄し、新しい方向を打ち出すべきと考えます。中途半端な選択は結果として福島原発事故以前へと戻る道を辿ります。まずは原子力依存度0%の方向性を選択することで、国民全体で再生可能エネルギーへの転換を進めて行くべきです。
9834	個人	会社員・公務員	30代	男性	自然エネルギーを進めるのは良いのですが、原子力発電所をなくすのだけはやめてください。今の段階では10基以上の再稼働をお願いします。	福島第一原子力発電所の事故以来、原子力発電所に対する差別や偏見などをよく耳にしますが、原子力発電所が全て廃炉にされてしまうと、地域によっては電力が足りなくなってしまい、地域の経済に悪影響が出る恐れがあります。それだけでなく、鉄道が動かなくなると大規模な混乱を招いたり、信号が広範囲で点灯していないと交通事故で人が命を落としたり、病院が停電すると強制的医療ミスによって人が命を落としたりする危険性があります。さらに、夏になって猛暑日が続いてしまうと、電力不足で冷房が使えなくなることによって熱中症になって命を落とす人が続出することも考えられます。 仮に電力が足りたとしても、ある日から突然原油価格の急激な高騰などの影響によって供給力が下がり、電力が足りなくなることが考えられます。さらに、地球温暖化を考慮に入れたら数年後の夏には2010年の夏を超える猛暑になることによって電力の需要が大幅に上昇して電力が足りなくなることも考えられます。最悪の場合、石油の輸入ができなくなる（石油がなくなるなど）と、その時に火力発電所の代わりになる電力供給ができなければ電力は大幅に足りなくなります。 仮に自然エネルギーの供給率が大幅に上がったとしても原子力発電所や火力発電所の代わりになる（電力を24時間365日常に供給することが可能である）ことはできません。少なくとも莫大な電力の貯蓄技術がないと確実に行き詰って しまいます。もし、原子力発電所が全て廃炉になった状態で火力発電所による電力の供給力が大幅に下がってしまう（原油価格の急激な高騰や石油の輸入が不可能になるなど）と、電力を24時間365日常に供給することが不可能になります。 一方で、原子力発電所に対する差別や偏見を持っている人たちは原発は人の命を奪うと主張していますが、現地（福島県内）に駆け付けた医師や専門家によると、福島第一原子力発電所の放射能による死者は1人も出ていないだけでなく、放射能が原因の病気（ガンなど）にかかる心配もないとのことでした。実際に私が放射能のモニタリング情報を見たところ、現在人が住んでいる範囲ではガンのリスクが生じるほどの強い線量が出ている場所がありませんでした。おそらく、再稼働に強く反対している人は放射能に対する過剰なアレルギー反応を起こしていると考えられます。
9835	個人	その他	40代	女性	使用済み核燃料の最終処分場が決まっていないし、地震大国の日本には、原子力政策は無理があるので将来的に原発ゼロにするべき。	東日本大震災で、電力会社・政府・安全・保安院の全てがあまりに愚かな事が 露呈された。 未だに、東京電力を企業として存続させ続けている事に呆れている。 東京電力の怠慢、監視するべき保安院の能力のなさ、自民党の政治家たちによって 今回の事故は起きたのに、誰も捕まらないのが不思議でしょうがない。原発近くに 住んでいて逃げられなかったお年寄りが、たくさん餓死していると聞いたがなぜ 誰も救かれないのか？ IAEA並みの厳しい基準にしていて、国民の命を守る、という気骨のある専門家が 精一杯やるべき事をやっても避けられなかった事故なら受け入れられるが 国会事故調を見ていても（安全・保安院深野氏）情けないの一言につきる 海水にひたるような所に、バックアップ電源をおいておくなんてど素人でも 危険なのは一目瞭然。原発事故の可能性の再三の指摘にも耳をかさず放っておいた罪は重い。 今回の原子力規制庁法案も骨抜き。何の反省もない。 つまり、原子力を扱う資格はないの一言に尽きる。

9836	個人	会社員・公務員	40代	男性	次世代の生活を脅かす可能性のある原子力発電には頼らず電力を供給すべき。例え原子力を廃止して電力コストが上昇しても技術革新によりそれを覆すだけの底力を日本は持っているはず。技術革新で乗り越えましょう。	エネルギー・環境に関する選択肢を拝見しました。私の答えは『ゼロシナリオ』です。確かに原子力の利便性、コスト対効果を考えると今この時点で原子力以外のクリーンエネルギーの拡大や省エネルギーの徹底によりカバーすることは困難かもしれません。しかしそれはお金で済むことですよね。資料中には3つのシナリオがありました。原子力の様な『一度重大な事故を起こすと長期間（それも地質学的な）に渡り様々な分野、地域に対して影響を及ぼす』エネルギーに関して言うと、回答は『やる』か『やらない』かに限られます。『減らす』は何の意味もありません。そこに存在する以上いつ何時危険にさらされるか分からないのです。日本は世界唯一の被爆国です。広島、長崎には今も心の傷、体の傷で苦しんでいらっしゃる方たちがいると聞きます。そんな『核に対して具体的な理由をもって否定することができる国民』がなぜ大規模な原発事故の直後に原子力を再開するなどと言えましょう？欧州ではあの事故の後速やかに国民に意見を問うた国がありました。答えはNo！が多かったと記憶しております。特にドイツは原発ゼロです。ドイツにできて何故日本に出来ないのですか？日本はドイツに恥ぢ技術立国ではずです。政府がそれなりの支援策を展開することで原子力に替わるクリーンエネルギーの開発、効率の向上が見込めるのではありませんか？消費税を上げられるのは大変ですが、それが、必要かどうか分からない（失礼）整備新幹線に使われるかもしれない、本当に必要か吟味されたかどうか分からなく、かつ政治家や官僚のOBが天下りして莫大な給料や退職金を得ている団体に公共投資と称して大金を落とすなどを見直して、浮いた税金を地震の被災者支援に活用するとか、ポスト原子力発電の技術開発に充てるとか、あるいは原子力を廃止して上昇したコスト分を税金でカバーするとかに活用するのであれば是非実施頂きたいと思います。ここは国を挙げて『技術立国日本』を示すべきだと考えます。余談ですが、今回の事故は福島県の海岸でした。東側の海岸ですので大きな流れでは太平洋に汚染物質は流れますよね。しかし、福井等の日本海側の原子力発電所は事故を起こした場合、日本中に死の灰が広がることになると予想されます。日本海から吹き上げた風に乗った放射性物質は日本の背骨に降り積もり、乗り越えたものは太平洋側に降るでしょう。山の農作物、川魚、動物全て汚染されます。本当に日本は壊滅的打撃を受けることでしょう。国民全員で『原子力を脱して生産活動や健康な生活を送ることができるようになる為の方策』を真剣に考えるべきと思います。是非、ご検討いただきたく。
9837	個人	無職	40代	男性	0シナリオを選択。	あくまで原発の稼動は必要とされる電力を原発以外でほぼ補えるまでの「執行猶予」と考える。 すべての原発を一旦国有化ないし国直轄の法人での管理下とし、廃棄物を含めて国の責任で廃炉完了および廃棄物の処理完了まで管理するべきである。 代替エネルギーについては、太陽光／風力／小水力がもっと設置可能なはず。 たとえば、水力発電を行っているダムの多くは湖周辺であれば地権があるはずなのでダム湖と陸地の間の擬似的な海陸風を使って小規模な風力発電が置けるはずだし、ダム湖に流入している河川も水利権があるはずなので小水力発電が可能なはず。ダム湖の法面などに太陽光発電を設置することも可能なはず。これらをダムからの送電網に接続すれば送電コストも抑制できるし、日中に揚水発電の電源としても利用でき、水力発電の容量を強化することもできる。 素人でもそれだけの考えが考え付くのであるから、電力会社が意図して手をつけていないエネルギー源があるはずであり、それらの開発が完了するまで必要最小限の範囲で原発による発電をやむを得ず期限を切って許容する。
9838	個人	会社員・公務員	40代	男性	廃棄物の処理も未解決、放射性物質の危険も大きく懸念され、政府、電力会社、すべてが信じられない中で、原発は撤廃、廃棄すべき。経済、エネルギーよりもまずは、安全を優先すべき。完全原発撤回を支持、訴えたい。	廃棄物の処理も未解決、放射性物質の危険も大きく懸念され、政府、電力会社、すべてが信じられない中で、原発は撤廃、廃棄すべきです。経済、エネルギーよりもまずは、安全を優先すべき。完全原発撤回を支持、訴えたい。
9839	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発は0%！	放射性廃棄物の処理ができていないので。
9840	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発は即刻廃止すべき。危機管理不能で稼働するのは、国民を殺すに等しい。経済悪化や中東危機勃発による燃料懸念を考慮しても、稼働に反対。経済発展ばかりではない弱者への助け合いによる豊かな未来像を描くべき。	危機管理ができず、廃棄施設もないまま、経済発展が得られたとしてどのようなメリットがあるのでしょう。戦争と同じで、人間はとことんひどい目に遭わないと分からないのだ、と思い知らされます。 原発再稼働、原発輸出、中国の原発建設、どれも反対です。 原子力ムラの解体を切に願います。 経済発展＝幸福という公式ももはや無効でしょう。 現在ですら、野菜を始め、魚を買うのも不安があります。 どれだけのマイナスがあろうとも、原発だけは、戦争と同等に、人間が手を出してはいけないものだと思います。
9841	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。 理由は 1.廃棄物の安全な処理が現時点で出来ないものを燃料に使うこと自体あまりに楽観的だから。 2.経済への打撃が大きい、という理由で原発を推進する議論があるが、原発事故が起こった場合、 そもそもの経済活動の根底となる部分が脅かされることから長期的に見て正しい選択には 思えないこと。 3.再生可能エネルギーへのシフトがいつの時点かで必要となることを考えれば、今ほどその モメンタムがある時期はないこと。 4.いくら確率的には安全である、という理屈を重ねても、多くの国民が不信を抱き、本能的に 「怖い」という感情をもっているものを国として推進するのは良くないこと。 などです。また、あれだけの事故を起こしておきながら原発再稼動へ踏みきることは 福島及び他県で影響を受け、非日常的な生活を強いられている人達への最大の裏切り行為 だと思います。 以上。
9842	個人	無職	20代	男性	当然ゼロシナリオ。それ以外の選択肢はまやかしでしょう。	基本的に選択の設定自体がおかしいですね。三択は通常平均的に真ん中を多く選ぶ傾向が強くなるものです。それは少し統計を知っている人なら常識。この選択肢は第二案を選ぶ人を増やしたい意図が見え見えです。はっきり言って国民をなめてませんか？それと名前・住所など個人情報の記入必須というのも、ある種の脅しといえます。国は強大な権力を持っていて、個人に意見を求める姿勢としておかしい。多くの反対の声とならないよう押さえたいのかな、と感じます。国際的に後進国であることが、こういうところで現れてしまいます。
9843	法人・団体等	自営業	40代	男性	私は、2030年までの原発依存は、ゼロシナリオにするべきと考えます。 使用済み核燃料を再利用するとう危険な方法しか原発の道はない。 人間の技術には限界がある。	原子力発電は、本来は、再生可能ｴﾈﾙｷﾞｰが確立するまでの過渡期のエネルギーであるべきであった。 原発を推進してしまった政策を反省すべきである。 今、ここで、原発を再稼働させると、いつの間にか、また、ずるずるあちこちで、原発が稼働していく事になる。 ここは、きっぱりと脱原発を打ち出すべきである。 そして、これまで原子力に係わってきた人たちは、使用済み核燃料の安全な処理、廃炉への技術の指導、などに集中して打ち込むべきである。 電気の安定供給という点では、原子力が稼働しなくても、人々は生活できることが実証された。 さらに、今後は、ピーク電力のカットなどの対応がとられ、より発電量は少なくて済むと予測する。 本来、人間は原子の核などをいじくってはいけない。 そもそも、こんな事故を起こして、まだ、原発を稼働させようとする気持ちが私には分かりません。 ウランも石油と同じ化石燃料であり、資源に限りがある。原発ラッシュによって、ウランの価格は、約20倍に跳ね上がっている。 原発の稼働は、最終的に、使用済核燃料をMOXにして再利用することにつながると思えば、この上ない危険なことをどうしてやろうとするのか。疑問である。 原子力の専門家や政府の方々には、「原子力発電は知ってても、原子力の怖さを知らない」人が多いのではと私は思うのです。
9844	個人	パート・アルバイト	30代	男性	「ゼロシナリオ」	北地方太平洋沖地震のような大地震が日本列島の他地域で起きた場合、福島と同じ放射能汚染が起きたらどうするのでしょう？ これらを絶対に起きないと断言できますか？ 日本の成長を原発ありきで考えるのではなく、原発ゼロで何ができるかを考えましょうよ！ 同じ過ちを繰り返さないためにも原発はなくすべきです。 将来の日本、子供たちの未来のために。
9845	個人	会社員・公務員	50代	男性	2012年に大飯原発を停止させ国内の原子炉は廃炉にする。発送電分離、省エネ、再生可能エネルギーの発電設備の拡充を図ることにより、2030年には再生可能エネルギー50%火力50%を達成する。	1.　2012年9月に大飯原発3号機、4号機を停止させ、以後、原子力は使用しない。すなわち、再生可能エネルギー10%、火力90%、非化石電源比率90%からスタートする。 2.　2030年には、再生可能エネルギー50%、火力50%、非化石電源比率50%を達成させる。 3.　この間、以下を実施する。 （1）電力会社の発送電分離を実施し、発電事業の自由化と送電事業の国有化を行う。 （2）全住戸へスマートメーターと蓄電装置の設置を義務づける。省エネ効率の高い家電の導入を促進させるために、省エネ効率の高い家電の導入時には補助金の拠出を図り、一方で省エネ効率の低い家電については高い税率で課税をする。 （3）国内の全照明のLED化（なお、白熱電灯については特別な目的についてのみ使用を許可）を図る。 （4）設置可能なすべての住戸の屋根へ太陽光発電装置、太陽熱温水器を導入する。あわせて必要に応じて住戸の改修を実施する。 （5）風力発電については、都市部の港湾と原子力発電所跡地近くを中心にして大規模な洋上風力発電設備を建設する。洋上風力発電設備には、太陽光発電装置が装着されている。 （6）地熱発電については、国立公園の規制を緩め、大規模な発電所を建設する。また、温泉による小規模な発電も奨励する。 （7）水力発電については、揚水発電所の増設を行う。 （8）バイオマスについては、2020年までに微生物によるバイオマス資源の生産について実用化を図り、これを利用した火力発電を実施する。 （9）火力発電は、可能な限り、石油・石炭から天然ガスへシフトする。 4.　なお、この間、海外への原子力技術の輸出は行わない。また、2012年秋をもって国内の原子炉はすべて廃炉とする。電力会社が実施する廃炉作業の費用は国が負担する。
9846	個人	法人等	40代	女性	(1)ゼロパーセントシナリオを支持します。	人の命を脅かす電力はいりません。
9847	個人	会社員・公務員	50代	女性	脱原発！原発は0%を少しでも早く実現すべき。	原発が稼動しないと電力不足になるとか、原発が一番安いエネルギーだとか、電力会社がでっちあげたウソです。送電線を自由化して、消費者が自由に電力を選べるようにするべきです。 日本は再生可能エネルギーを開発する技術を持っているのに、それを活かせないようにしてきたのは、電力業界と政府の陰謀です。 地方の経済も原発マネーに頼らなくても、地元でまかなえる小規模発電を増やしてそこで雇用を生み出していけば、もっと地域も活性化すると思います。 移行期には多少の不自由があっても誰も文句は言わないでしょうし、何より子供に安心して暮らせる地球を残すのは大人の責任です。
9848	個人	パート・アルバイト	60代	女性	原発ゼロシナリオを選択します	原発はトイレのないマンションと言われてきました。その排泄物が未来永劫どれほど危ないものであるかを、国民は知ってしまいました。そしてついに3．11に東電は放射能をまき散らし、にもかかわらず彼らは責任を取る集団でないことも知りました。それどころか過酷事故の大罪を犯しながらなおまだ原発を動かすシナリオを提示する政府に驚きます。でも普通の国民は、東電のように未来に対して恥知らずな態度を決して取れません。原発ゼロにしないということは、未来に対し犯してしまった罪をさらにさらに深くし、悲劇の種を蒔やすこと。わたしたちは未来世代から「憎んでも憎み切れない先祖」と言われるようなことをしたくないのです。それには原発ゼロシナリオ以外にありません。
9849	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発ゼロを政府に求めます。	私は原発を維持、存続させることに反対します。非常事態が起こったときに自分たちで対処できないようなものを稼働させようとすることに疑問を感じます。未だに福島の後始末もままならない現実の中でなぜ再稼働を無理矢理するような政府のやり方に怒りを覚えます。政府は国民といいながら目を向けている方向が違っていることに気づいていないのでしょうか、それともうまくごまかしているつもりなのでしょうか？ 原発によって生み出されるゴミを子供、これから生まれてくる人々に残してまで原発を使い続け、今生きている自分の利益だけを追求していいのでしょうか？ 私は皆が少しづつ我慢したり、不自由な生活を被ることがあろうとも、ここで立ち止まって、未来のために方向を転換する時期にきていると思います。 今ここで見直さないでいつそれを始めるというのでしょうか？ 原発をゼロにし、再生可能な自然エネルギーに切り替えることにあらゆる力をそそぐことを約束してほしいです。
9850	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発要らない	危険だからね。
9851	個人	自営業	20代	男性	(1)原発ゼロシナリオを選択します。	原発がなくても、電気は充分足りること・本当は電気料金を上げる必要はないことを、国民は既に知っています。 原発がなくても、豊かに暮らしていけます。 「どうやって騙していくか」を考えるのはやめて、「どうやって安全な国にするか」を考えて下さい。 それが「仕事」です。
9852	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発は速やかにすべて廃止すべきです。日本の技術を太陽光、風力、地熱、波を利用した発電へとそそげば、あっという間に十分な電力はまかなえるはずです。それは世界に対しても有力なビジネスとなりえると思います。	・地震、津波は防ぎようがないこと ・人が操作、判断する以上、事故は起こる。機械設備は老朽化する。 　このままだとまた同じことが起きる。 ・そんなに安全というなら、東京の埋め立て地に原発を建設すれば、送電によるロスも少なく効率的なのになぜしないのか？ 原発推進といってすすめてきたから今の状況（原発に電力を頼る状況）があるのであって、ここで方向転換して、再生可能エネルギーで行くんだ、と決めて進めれば、それが主要エネルギーとしてやっていける。
9853	個人	会社員・公務員	60代	男性	技術的にも危険性のある原子力発電からは日本は脱却するべきだと考えます！	福島県の震災で明らかになったように、原子力発電の安全性は、これまで日本政府が示してきた安全神話といわれる物を覆してきました。 日本は必要なエネルギーを再生可能のエネルギーに寄り添って改革するべきだと考えます。 CO2を出さないということでも、火力発電もまた問題ありと感じます。 原子力エネルギーは、科学が発達し、人類が立ち入ってはならない領域に入ったと思っています。 安心安全なエネルギー政策を確立するために、脱原発、脱火力発電を強く訴える者です。 時間がかかっても安心安全なエネルギー政策を確立してください！ よろしくお願いします。
9854	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発廃止に賛成します。 なぜなら、原発自身が老朽化し、これからの日本を脅かす存在に気付いたからです。日本だけでなく、世界に放射能汚染を撒く可能性があると思います。	原発廃止について、賛成の理由 昨年の福島原発事故で思い出したのが、昔見た「チャイナシンドローム」という映画（30年近く前）アメリカの原発が臨界に達して、原子エネルギーが地球の中を通って中国に被害をもたらすという映画です。 アメリカはその当時からそういう影響がでるということを知っていたのです。 ほかの国にも影響を及ぼすとしたら外交問題になると思います。 日本の企業は、原発依存の製造業もありますが、「技術大国日本」はまだ元気です。その息の根を止めないでほしいです。
9855	個人	会社員・公務員	40代	男性	現在示されている選択肢では「2030年に原発依存0%」だが、できるだけ早期にゼロにするのが望ましい。	残念ながら原発を人間は制御できないことが福島で明らかになった。 未だ福島の事故の原因さえ明らかになっていない。人はどうしたって、過ちを起こす。一度、事故が起きれば、人の生命、健康、心、生活そして、自然に取り返しのつかないダメージを与えてしまう。他に方法があるのに、こんなに危険な原子力に頼る必要はない。 原発は安全に処理のできない核のゴミを生み出す。何百年とかかっても危険性のおとろえない核のゴミを生み出す。現代の我々の生活で作り出したゴミを子孫に残すのはやめよう。 原子力に頼らなくても、政治が自然エネルギーにかじを取り、政策で誘導していけば、日本人の技術力をもってすれば、十分に自然エネルギーで電力を賄うことはできるはずだ。yes.we　can!
9856	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発0政策を支持します。	原子力発電は人災、天災を問わず、暴発の危険があること。更にその際に、制御する手だてがないこと。今の人間だけでなく、人類の未来に禍根を残す危険な放射能を生み出さない判断を即刻するべきだと思います。
9857	個人	会社員・公務員	20代	女性	日本国内の全ての原発の再稼働停止を望みます。そしてゆくゆくは全ての原発を廃炉にして欲しいと考えます。	原発事故の原因把握、対策が充分にされていない事、今後の影響の把握が分からない事。 原発の研究をこれからはいかに安全に廃炉に出来るか、使用済核燃料の扱いをどうしていくべきかの研究をして欲しいと思ってます。

9858	個人	その他	60代	女性	原発は即刻廃止してください。安全でクリーンなエネルギーの開発に、国が率先して、日本の叡智を結集して、大至急取りかかってください。日本が滅びる前に。	これからのこの国の未来を、人類の存続を本当に考えるなら、なるべく安全でクリーンなエネルギーを選択しなければ、この国、この世界、この地球は滅びてしまうだろう。日本は民主的で豊かで、世界でも有数の最先端技術を持つ、先進国というのは大嘘だったのだろうか。地震大国日本にこんなに沢山の原発を建てた上に、その核のゴミを大量に作り上げて、その処理にどれだけのお金を使って、ひとつ間違えば二度と取り戻すことのできないようなリスクを負わせて、地球の破壊を人類自ら推し進めているなんて狂気の沙汰だ。今、ここで踏みとどまらないと、本当に取り返しのつかないことになる。これから世界的な不況はもっと進んでいくだろう。最低限の生活をみんなが維持していくためにも、くだらないことにお金を使う無駄遣いを止め、みんながもっとシンプルに生きていく事を選ぶこれは良い機会でもあると思う。あまりにも多くの無駄な物に囲まれて、本当に大切な事が見えにくくなっている。私達の国を、子ども達を守るために、原発を止めて、クリーンエネルギー革命を今こそ、国策として推し進めてほしい。日本人が本当に優秀で真面目であるなら、この大変な忌まわしい事故をバネにして本当に今こそ素晴らしい国を作り上げることができるのではと、まだ諦めずに、一縷の望みを捨てきれないでいるのです。まだ最後のチャンスはあると信じていたいです。
9859	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発の選択肢は2012年に0%のみ！	原発の選択肢は2012年に0%しかない。異常気象が長年続いているが、3.11以降、更にリスクが上がっている。以前と同じ気象条件・地殻変動確率は全くアテにならないほど加速化して自然災害が増えている。福島がどうしようもない状態である今、少しでも同じリスクを抱える可能性を下げることが必要だ。経済は原発に関係なく低下、今の仕組みのままでは復興するとは思えない。行き詰まりだ。原発停止と今の経済の再編には考え方を変える必要がある。
9860	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発はいらない。核燃料サイクルだって何年もたっても実現していない。原発ゴミは六ヶ所村に置きっ放しですよね？完全な見切り発車です。一般企業ならそんな事通用しませんよ。国民をバカにするのもいい加減にしろ！	意見聴取会で電力関係者に意見を伸べさせるのはなんのためでしょうか？ 不愉快極まりない！ 特に中部電力の「放射能の影響で亡くなった人はいない」には愕然としました。 そういう考え方が社員に浸透しているのでしょうね？ だから平気で原発15%だの20～25%案を出してくるのですね。 そこで住めなくなった人は人生を奪われたとは思わないのでしょうか？ 死ななきゃOK？では何年後かに亡くなったら？そしたら原発止めますか？それでは遅いのですよ
9861	個人	家事専業	60代	女性	原発ゼロ希望	こんな恐ろしい機械いらない。
9862	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロ、絶対にゼロです。	原発ゼロ、絶対にゼロです。 原発によって、未だに私たちは苦しんでいます。まだ私たちの中で、あの事故時から何も変わっていません。 原発の恐怖に怯えながら暮すのはもうたくさんです。 原発を可動させなくても電力は十分賄えるのではないですか。 私たちに残された逃げ場はもうありません。 原発廃止を強く希望します。
9863	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発は新設せず既存原発は廃炉。 発送電分離。 送電網を独立企業が運営。 再生可能エネルギー普及推進。 原子力発電を行う企業からの電力購入者は原発電力使用補償税を徴収し原発被害補償に使用。	住民の生活を第一に考えると、事故発生確率と事故の際の被害の重大さから原発は廃炉する。 福島第一原発の事故被害を見ると、南相馬や浪江や双葉の住民の生活は第一にできなかった結果が残った。 原発稼働率は0%にする。 原子炉の廃炉技術と再生可能エネルギーの普及を日本の次代の輸出産業に育てる。 原発を廃炉にするための産業成長プランを考えていくことが、今から100年先の日本、世界を考えた時にポイントになる。 一番知恵を出すべきポイントは、原発をゼロにし、省エネし、再生可能エネルギーを普及するプラン、政策づくりである。
9864	個人	パート・アルバイト	20代	男性	2030年には原発依存度を0%にすべきだと思う。地球温暖化への影響は省エネ技術の途上国への提供を通じて配慮すればよい。経済的にも廃炉や事故が起きる可能性を考えればコスト的に優位ともいえない。	2030年には原発依存度を0%にすべきだと思う。地球温暖化への影響は省エネ技術の途上国への提供を通じて配慮すればよい。経済的にも廃炉や事故が起きる可能性を考えればコスト的に優位とも言えない。新エネルギーに資源、資産を割いた方が新たな需要も創出できるしより良い未来と言える。そしてあのような事故とこのような被害を二度と出さないために、日本は原発ゼロ社会を目指すべきだと思う。
9865	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを支持。脱原発は十分達成可能であり、再生エネルギーの方が低コストである。ひとたび事故があれば数万の人の居住権、職業選択の自由など基本的な人権をうばってしまう原子力発電は選択肢になり得ない。	ヨーロッパの事例を見ても十分に再生可能エネルギーによる代替は可能。 原発ゼロはいますぐにでも可能であるが、ゼロシナリオは18年も先の話である。これまでのシナリオ分析で前提となっている様々な点に問題がある。例えば、太陽光発電パネルの原価はシナリオ策定後も低下してきており、国際価格に修練していくケースを想定する方が妥当である。また、発電効率も、現在の2倍にする技術も開発されてきており、こうしたことを加味するだけでも、試算結果に大きな違いが出てくる。 一方、原子力発電については福島の損害費用すら確定していないのみならず、最終処分の見通しもないまま原子力発電を進めることは無責任の極みである。 ひとたび事故があれば数万の人の居住権、職業選択の自由など基本的な人権を根こそぎうばってしまう原子力発電は選択肢になり得ない。
9866	個人	自営業	60代	男性	福島原発事故の原因究明も未だ出来ておらず、事故現場の始末も今後何十年もかかる。現状のままで原発は安全と総理大臣がいくら言っても信じられない。 また、使用済み核燃料の処理方法もない。今、すぐに原発は廃止。	野田総理は福島原発事故収束宣言をしたが、実際は未だに原発事故は終わっていない。先日の国会事故調の報告書で事故は終わっていない、福島原発事故は人災であるとの結論がでている。この状況での大飯原発再稼働は暴挙である。 事故になれば誰も制御できない、野田総理が責任を持つと言っても無意味で誰も責任をとれない。現にいまでも福島の人々は避難生活を強いられておりこの人達の普通の生活の責任を誰がとってると言えるのか。 使用済核燃料の始末も後世に回さなければならない。こんな現状での原発稼働には反対である。ただちに原発稼働0、すべての原発廃炉にすべきと考える。 ただちに原発0とすべきである。 人間の命が一番大切である。
9867	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は廃炉を前提に全て停止すべきです。停止している原子炉を再稼働することは許されないと思います。	「想定外」という事態が発生したということ、これからもしうるということに対して、「廃止」以外の選択肢があるのであれば、その理由を道理を尽くして説明して欲しい。制御不能に陥る可能性（しかもそれが社会的に大きな影響をもたらす）のある技術、なんて、普通のビジネスのどんなコンペでも通らないです。
9868	個人	会社員・公務員	50代	男性	何でゼロか20かそのままの三種類限定なんだ！	もっとゼロに近い5%程度があっても良いはずだ！ 今日のニュースでも明らかだけどエネルギー・環境に関する選択肢を一般人からたった9人しか選ばないと限定したように見せかけて原発関連のメンバーをさりげなく入れて意見を述べさせている映像を見て吐き気がするぐらい今の民主党現政権が本当に腐っていてとにかく原発ありきと言う事が良く解った！
9869	個人	自営業	50代	男性	ゼロ%を推進して下さい。 そしてゼロ%の内訳は「風力＆太陽」の二つではなくそれぞれの地域により幾つもの選択肢を真剣に考えて欲しいです。	現状で福島事故は全くもって終焉していない状況で有ります。 「原子力発電はリスクが高すぎます」原子力発電を兵器としての抑止力と考えている様子ですが全くもってナンセンスで時代遅れです。 その時代遅れの思想の為に此れ以上に「原子力発電」を続ける意味は有りません。
9870	個人	自営業	40代	男性	ゼロシナリオでお願いします。	新幹線の安全、食の安全、原子力に関しては最悪を想定すべきだと思います。 未来には安全だけではなく、安心も残さなければならないと思います。
9871	個人	その他	50代	男性	原発依存度を零にした上、すべての原発を廃炉にし、これ以上高レベル放射性廃棄物を出さない。自然エネルギーの割合を大幅に上げ、地域分散型の発電にする。天然ガス発電をつなぎのエネルギー源とする。	放射性廃棄物をこれ以上次の世代に押し付けない。地震や火山、津波に台風、自然災害の多い日本には大事故を起こしたら取り返しのつかない災害を聞き起こす原子力発電所は危なすぎて認められない。放射能の心配をせずに安心して暮らせる平和な日本を返してほしい。
9872	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発廃止すべきである。。	もし　西日本であと1～2箇所の原発に3・11のような事態が生じた場合　日本が麻痺し　国自体が成り立たなくなると思う。又、核のごみ処理方法がないまま見切り発車をして核を動かしつづけることは無謀。安全性が確保されていない。 隠された事実がありすぎる。人の住んでいない断層の上に原子力発電所をつくっておきながら　ないところに作ったのだが　良く調べてみたところ　新たに断層がみつかったというのは嘘ですよね。 原子力発電所がないと電力不足になると言うのも嘘ですよね。小川からでも発電して生活している地区は　外国にはありますよ。送電線を開放すべきである。 各家庭のすべての屋根で太陽発電できるように　国が鍛冶をとれば　解決できるとおもう。 国民に　さも原子力発電をやめると　電気が不足したり　電気料金があがって生活に支障が起きるようにあおるのは良くない。 電力会社より　国民のほうを大切にしてほしい。 又、福島で被爆しながら働いてくだった方々に対し　アルバイトを含めて補償をしてあげてほしい。無理やり働かされた人もいるそうですね。お気の毒で仕方がありません。命をけずっています。このようなことは繰り返してはならないと思う。命をかけて働いて下さった方に感謝するとともに　このような事態を招いた東京電力という会社は許してはならないと思う。給料・ﾎﾞｰﾅｽを一般の会社なみまで削減し　国民の理解を得る努力をするべきである。 原子力発電を辞めて場合の　ﾘｽﾄﾗされる職員の数は多いとは思うが　今後のエネルギー政策とは切って考えるべきであると思う。 原子力発電が安いというのは幻想である。核のごみ処理にかかる料金を入れると高くつくはずである。
9873	個人	家事専業	40代	女性	原発大反対です！	私たちが死んだ後の将来が安全・安心であることを前提として考えてほしい。私たちは便利に慣れすぎています。楽はありがたいことですが、これからは不便になったらどうでしょう。夜は暗いもの。電気は常にあるものではない。そういう常識でいいと思います。きっと不便の中からいいアイデアが生まれ出てきます。原子力に今頼っている自分の心が痛い。原発大反対です。 本当に読まれているのでしょうか？選択肢のない意見収集は集計するのが困難なはず。意見集約する気持ちが見えない。形だけで終わりですか？一人ひとりのコメントをすべて読み切れるのでしょうか？疑問です。 ぜひ、一人ひとりの意見をすべて汲み取ってください。
9874	個人	会社員・公務員	40代	女性	(1)原発ゼロ　を選択します。	原発に頼らなくても、方法はあるのではないでしょうか。 使いすぎの電気も見直す必要があると思います。 詳しいことはわかりませんが、 全ての家の屋根に太陽光発電をつける、特に大きなビルや施設の屋上に。道路等にも。そこでできた電気を皆で共有する。水や風の力も使える。どれくらいの発電ができるのかわかりませんが。 自然のなかで、安定感がないかもしれませんが、自然とともに生きることを思い出す、自然の力・恵みを活用してもいいのではないでしょうか。 今回起きたことを2度と起こさないように、原発ゼロを希望します。 今まで住んでいた場所に住めなくなる、入れなくなる、この悲しみを2度と繰り返さないことを望みます。
9875	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発の即時全廃を。	使用済み燃料の永久保存場所もない状態で原発を稼働するのはナンセンス。 これだけの巨大災害を起こして、まだ稼働するとは、まともな人間ではありえない。 東北の人らにもっと手厚い補償をしてから、その上で稼働するかどうか議論せよ。 原発関連予算を自然エネルギーに向けたら難なくクリアーできる。
9876	個人	自営業	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選択します。電気をとるか命をとるか。私は命をとりたい。	エネルギーが足りる足りない以前に、原子力をエネルギーに利用するのが間違い。間違いに気づいたら、全力で方向転換してほしい。誰がいいとか悪いとか、責任がどうとかじゃなく、みんなでここから未来をつくっていきたい。 日本は、自然エネルギーの宝庫。技術力も高い。 脱原発をしてきた諸外国をよい手本に、自然エネルギーへのシフトを。 今まで原子力にかけてきたお金と時間と人力をほかのエネルギーに使ってほしい。
9877	個人	無職	60代	男性	人間も自然の中の一部、自然に反せない物を作ることは、言わば神の領域を犯すこと。人間の利便性等だけを見、やって良い限界を超えている。 しかも、その廃棄物の処理も決めずに将来につけを廻して良いのか？	この原発事故が起こるまで、原発について深く考えず日常の利便性を享受していました。しかし、これは人災であり、原発を考える良い機会となりました。 人間も自然の摂理に従い、自然の中で生活してきました。自然の摂理に従わなければならないと思います。将来、放射性物質の放射能をなくせる方法でも見つかれば別ですが、子子孫孫に影響のある物を、政府は、まず、「原発ゼロにするのだ」と言う英断を持って欲しい（ドイツのメルケル首相を見習え）。 色々な利害関係者への影響を心配しておられるのかも知れないが、石炭から石油へ等の変革は過去にもあったこと、ゼロにすると言う政府の強い意志表示があれば国民はそれに向かって協力する筈です。 各人で安全の基準は異なり、それを議論するのはナンセンスです。 目標が決まれば、ただちに廃棄などと言うヒステリックな国民は少数だと思います。原発廃棄技術先進国になろうではないですか。 こんな重大なことを、政治家は哲学と勇気を持って、私心なく（己の寄って立つ立場を離れ）、天下国家を長期的視点から決断されることを切に願います。
9878	個人	その他	20代	男性	原発エネルギーは必要ありません。	全てにおいて国民のためではなく、一部の人間へたどり着く金のためのエネルギーによって人体を人形のように扱う事には反対だからです。
9879	個人	会社員・公務員	30代	女性	2030年における原発依存度はゼロプランを選択します。	2030年における原発依存度はゼロプランを選択します。 理由は、東日本大震災時のように、自然災害時に想定外の事故が起こり得る可能性があること。また事故が起きずに済んだとしても、使用済み核燃料の有害性は10万年続くとも言われ、将来長くにわたり、土地や人体に被害を及ぼすリスクがあることです。 今回の東日本大震災で、福島の原発事故により、多くの人たちが家を、仕事を、ふるさとを失いました。原発の再稼働にあたり安全基準の見直しもされましたが、東日本大震災と同等、もしくはそれ以上の自然災害が起きたとき、想定外の事態や事故が起きないと、果たして誰が言えるでしょうか。 そして、その想定外の事故が起きたとき、原発は長きにわたって土壌や海を汚し、人々の健康と生活を奪い、私たちが失うものはとてつもなく大きいのではないでしょうか。 また、事故が起きずに済んだとしても、使用済み核燃料は10万年も放射線を放ち続けます。そんな長い間、私たちは本当に安全に管理できるのでしょうか。10万年後の世界がどのようになっているか想像もできないのに、今この瞬間の電力ために、私たちの子孫にそのリスクを背負わせるのでしょうか。そんなリスクの上に人類の繁栄は成立しないと思います。 以上の理由により、2030年における原発依存度はゼロを選択します。原発にかわる、より安全な、再生可能なエネルギーシステムを希望します。
9880	個人	会社員・公務員	50代	男性	2030年の原発依存度はゼロ%にすべきです。	原子力は必然的に放射性廃棄物が発生します。これの処理は地中深くに埋めるしかなく、将来何万年にわたって負の遺産を未来に残すことになります。このようなエネルギーサイクルが良いわけがなく、どうしてもやるならば人間のエゴでしかありません。今、世界中が日本の対応に注目しています。ここは、ドイツにも見習って思い切った方針をとるべきです。間違っても15%という中途半端なシナリオをとるべきでは無いと思います。今こそ、見せましょう。日本の意志を。ゼロシナリオを！よろしくお願いします。エネルギー問題は再生可能エネルギーと天然ガスによる高効率コンバインド発電で乗り切るべきです。
9881	個人	自営業	60代	男性	原発依存度への意見	2030年度　原発依存度0パーセント　を目指してほしいです。 未来あるこどものためにぜひお願いします。 目先のことだけでなく、未来を見据えて。 日本は地震国であり、原発にはむかないということを考えて欲しい。 反対している人はたくさんいるので、考慮してほしい。 お願いします。 あなたのこどものために。
9882	個人	無職	70代	女性	ゼロシナリオ。	原発はない方が安心です。増やさないで減らして行って下さい。

9883	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオは当たり前です。	福島第一原発が収束しておらず、健康被害もこれから顕在化してくる可能性もあり、 早期に原発に依存しない世の中をつくるのが我々の次世代に対する責務である。 いつまでに実現できるかが争点であり、ゼロシナリオは当たり前です。
9884	個人	法人等	40代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。大飯原発をすぐに止め、可能な原発から廃炉計画をすみやかに実行すべきです。	わが国は世界トップレベルの地震国であり、また、チェルノブイリの現状およびドイツの脱原発政策を現在の日本の状況と照らし合わせて総合的に考察した場合、すみやかな脱原発が最善であると考えます。原発ゼロシナリオは、国民の健康のみならず、わが国の政治（ドイツの脱原発政策のように世界から賞賛される）・経済（廃炉技術の開発やクリーンエネルギー促進による経済波及効果）・文化（自然エネルギーと共生する文化は、現在の大量消費産業社会文明の弊害を是正する方向に働く）の面からも最善であると考えます。
9885	個人	会社員・公務員	30代	男性	（1）15シナリオに賛成する。 （2）原子力行政・原子力発電事業者の資質向上が必須である。 （3）原油等調達の抜本的見直しが必要である。	（1）15シナリオに賛成する。 　我が国経済や国民生活に及ぼす影響を考えると、国民負担とエネルギー安全保障のバランスを最も良く考慮したシナリオであると考えられる15シナリオに賛成する。 　理想はいくらでも言うことはできるが、電気の安定供給が我が国の高い生産技術と快適な国民生活を支えてきた事実は、極めて重い。このこと自体は、福島第一原発事故の過酷で悲惨な被害を考慮しても揺るぎのない事実である。今後も原子力安全に総力で取り組んでいただくことを前提に、15シナリオを支持する。 （2）原子力行政・原子力発電事業者の資質向上が必須である。 　東北電力が女川原発建設以前に貞観地震津波の痕跡を調査したうえで対応をある程度取っていたことに比して、東京電力の対応は、あまりにもエネルギー供給の一翼を担う原子力発電事業者としては無能にして資質があまりにも低いと断定せざるを得ない。また、そうした事業者の欠点を指摘し、是正できなかった政府の資質や統治能力も著しく表面的で無能であったことは、先の国会事故調報告でも明らかである。いかなるシナリオを採用するにせよ、原子力行政及び原子力発電事業者の資質向上は急務かつ必須である。そのことなしにして、我が国のエネルギー安全保障はあり得ない。米国NRCやFEMAのような、緊急事態に即応する独立した有能な行政機関が是非とも必要である。 （3）原油等調達の抜本的見直しが必要である。 　なぜ原油等の調達はドル建てなのか。なぜ売り手優位なのか。こうした疑問に解を求めることができない限り、我が国のエネルギー安全保障は引き続き不安定となるのではないか。政府・民間事業者各々に言い分はあるであろうが、例えば調達所要量を示して国際リバースオークションにかけることで、安く高品質な原油やLNGを調達することはできないのか。国際市況に左右されない調達の仕組みを構築することはできないのか。日本近海に存在するであろうメタンハイドレートの開発をスピード感をもって推進できないのか。「できない理由」を考え、思考停止せずに、真剣に見直しを図り、実行すべきである。
9886	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電は必要であり推進すべきであるが東京電力（民間企業）が担うシステムに疑問	日本の経済、産業、市民生活を先進国のレベルのまま維持するためには電力の供給は絶対であり、そのための原子力発電は必要であり推進すべき。しかしながら、電力の供給は、通信とともに国家の危機管理上、重要なライフラインであるにもかかわらず、政府がコントロールができない民間企業に任せていることが疑問。このような国家の重要なライフラインは政府が一定の管理ができりょうにすべき。特に東京電力は時には公共事業者であり、時には民間事業者であるように使い分けており、責任能力は皆無。事故発生の際に民間企業の社員が事故対応をするという問題も解決すべき。海外の事例をみても電力事業という重大な役割は公的機関で担うべき。私は脱東京電力であり、脱原発ではありません。このような区分けが必要ではないでしょうか。
9887	個人	会社員・公務員	40代	男性	多くの国民は意見聴取会やパブリックコメントのことを自体を知らず、応募する人は原発推進の企業関係者か脱・反原発の活動家の意見が中心で国民一般の意見を反映していると思えず、このようなやり方自体がおかしい。	7月16日のニュースで見たが、意見聴取会には、電力会社の人間が組織的に応募していて、そのうち、当選した人が会社の意見と称して原発を容認する案を支持する意見を言っていた。多くの国民の意見は、原発は徐々にゼロにしていくこと。少なくとも新設は認めず、安定的に軟着陸させていく方向だと思う。たったら3人×3パターンの意見表明だけを聞いて、判断するというあり方自体がおかしい。概要で述べたように、意見聴取会やパブリックコメントなどは一般国民に知られておらず、結局、応募するような人は電力会社やその関係機関の人間か、あるいは、脱・反原発などのNPOや活動家みたいな特殊な人の意見が中心で国民一般の意見を反映しているとは思えない。それでもやるのは、国民からの意見を聞きましたという実績（アリバイ）づくりのためか。
9888	個人	自営業	40代	男性	誰も責任が取れない、主権者である国民を危険に晒す原子力依存は即刻方向転換を、その比率は当然ゼロにすべきである。	東電福島原発の事故が福島県民はじめ全ての日本国民を致命的危険に晒す事となった事実。不可抗力の自然災害によって、今後も同様の生死を左右する危険があるという事実。その危機的事実は、管理・統制・制御の面で膨大な時間がかかり、現行政担当者の責任能力を超えている。にも関わらず、責任の取れない原子力依存の体制を維持するのは一体誰の為の国策か？何の為の戦略か？主権者である国民の為ではないのは明白である。誰も責任が取れない、主権者である国民を危険に晒す原子力依存は即刻方向転換をし、その比率は当然ゼロにすべきである。
9889	個人	その他	70代	男性	原発ゼロ案希望	ドイツで脱原発できたのだから日本もできるはずだ。
9890	個人	家事専業	30代	女性	原発について	原発依存は望みません。 原発依存度0パーセントを目指してください。 福島事故の体への影響は時間がたたないとはっきりとわかりません。 あくまで推測に過ぎない説明は信用ができません。 狭い国に原発は向かないと思います。 脱原発の方向に国が率先して動いていってほしいです。 よろしくお願いします。
9891	個人	自営業	30代	男性	エネルギー環境会議は初期から拝見しておりました。 シナリオ2も3も論外。 1のゼロシナリオしかあり得ません。	いち国民の意見をどこまで聞く気があるのかわかりませんが、国民もそんなにバカではないと思います。国の決定にはあまりにも理不尽な事が多すぎるようです。最近ではデモも盛んで下手をすれば暴力的な問題も起こりかねない状況に、将来に不安を感じています。 責任をもって、道徳的、倫理的な結論に至る事を期待しています。国民にも国側の方にも、できるだけ不幸な人が出ないように舵取りをお願いします。 会議は初期から「面白おかしく」拝見しておりました。 シナリオ1と3の真ん中とってシナリオ2を狙う！という結論ありきでシナリオ3を残す、為にシナリオ4を盾にするという戦略だったのでしょうか。。 いずれにせよ、最終的に出てきたシナリオ2も3も論外。 1のゼロシナリオしかあり得ません。2030年などと言わず即刻ゼロにすべき。 わざわざ書く事ではない、当たり前の当たり前の当然のまっとうな事ですが、 核燃料サイクルなど不可能な上、最終処分も不可能、そして、どんなにどんなに対策しても決して拭いきる事のできないリスクがある以上、原発をゼロにする以外の選択肢はあり得ません。 経済だとか、国際貢献だとか言いますが、日本人の美徳、道徳心に従っていただきたい。国民みなで協力して明るい未来を築ければと思います。
9892	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発は今すぐ止めて、廃炉に向けて準備を進めていくべきです。原発で電気を創らなくても、やっていけることは5月から2ヶ月間の期間、止まっていてもやっていけたことで証明されました。	原発を止めて、もし、何らかの不自由が生じても、知恵を出し合って、命やふるさとを守るためには我慢すべきだと思います。お金や便利さではなく、命を守るべきです。
9893	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発はいらない。自然エネルギーを効率的に、もっと利用してほしい。	電力の大切さは分かりますが、無駄なもの、必要でないものもあります。それをがまんしてでも、原子力発電は必要ないと考えます。自然エネルギーの比率をもっと上げられるように、費用面や効率性を今後研究を重ね、自然エネルギー電力供給をあげてもらいたいです。 昔から言われている、原子力発電のごみの行方。未来の子ども達に地中深くに埋めるなどをして保管をするというやり方は、根本的な解決ではない考える。また、原子力発電所の事故が起きた時の恐怖は、はかりしれません。すぐにでもやめてほしい。電力会社、経済界、政府（原発推進者）に惑わされず、原子力の怖さを考えてほしいと考えます。
9894	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロを目指してほしい！	何か事故が起きた場合、収束する能力が無いので安心できない。 核のゴミを未来の子孫たちに押し付けるべきではないと思う。 安全な自然エネルギーを国は研究・開発してもらいたい。
9895	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発0です。	今の経済が重要なのではない。未来へこの国を自信をもって引き継ぐこと。 今の政治家は誰もが今しか見ていない。この上なく恥ずかしい状況だと考える。 我々は今を作るのではなく未来をどのように創造するかである。我々は未来のために何を引き継げるか本気で考えるべき。 やるべきことは多々あると思うが、何が根本原因なのか、優先順位をつけ、何か1つで良いので解決してほしい。心底政党を超えて反省してほしい。 情けない政治家だけ（想像力のない保身としか見受けられない）が続くようなら、日本に住むことを考えなければならない。 被災地の人たちがふるさとを失うように、被災地でもない国民もこの地を去ることになる。
9896	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は極力早くゼロにする。使用済核燃料は、都道府県が過去の電力消費量に応じて最終処分場整備までで貯蔵すべき。再処理には反対。原発予算を全額新エネ助成とガスパイプライン整備に回せ。ムラを解体せよ。	原子力発電は可及的速やかにゼロにせよ。理由は、十万年後の人類に、その解決の方策も示さないまま、放射性物質を残すことは、世代間の公平、倫理に反すると考える。また、原子力発電は、ひとたび事故を起こすと、回復しがたい被害が起こる。火力であれば、事故は一過性のものであり、何十年も山河を失うことにはならない。 温暖化対策は、新エネ、天然ガス、シェールガスでカバーせよ。現在の年間約4000億円強の原子力関係予算をすべて新エネ助成とガスパイプライン整備に回せば、温暖化対策と脱原発は両立するはずと、その努力もしないで、原子力を維持するというのは、原子力ムラに汚染された旧来型の経済界の意見だ。まず、脱原発の努力をしてみよう。 既にある使用済み核燃料については、六ヶ所村や原発のサイトに押し付けるのではなく、我々の世代が、便宜を受けた副作用として認識し、その過去の電力使用量に応じて、都道府県ごとに使用済燃料を、最終処分場が整備されるまでの間、責任もって貯蔵することにしよう。 六ヶ所村の再処理事業は、カネばかりかかってメリットがない。将来的にウラン資源が枯渇した段階で、その時点で最新の技術を使って再処理することが合理的であれば、そのときに実施を判断すればよい。現時点で、再処理することは、放射性物質の拡散にこそなれ、メリットはない。ピューレックス法は古いフランスの技術。こんなことを続けたって、原子力の技術の向上には寄与しない。そんな金とマンパワーがあるなら、廃炉と除染に力を注ぐべきだろ。電力業界は。 それからも、原子力ムラは解体してほしい。原子力に健全な猜疑心のある役人を規制庁に回してほしい。近藤原子力委員長や、田中知、山地憲治、などが、絶対に、規制庁にいってはならない。 畑村洋太郎、田坂広志、もっといえば、熊取六人衆などが、規制庁に行ってくれると、本当の規制をしてくれると思う。
9897	個人	その他	40代	女性	原発の即時廃炉　電力会社の自由化	福島の犠牲を無駄にしてはならない 福島から学び美気ある原発からの撤退をし子供や国土を守らないと日本は滅亡してしまいます　何も罪の無い子供達に放射性廃棄物を押しつけることなど許される訳が無い　原発再稼働は狂気の沙汰　無責任もはなはだしい　せっかく産んだ可愛い子供の未来を踏みにじられてたまるか　原発で作られた電気は使いたくありません　原発で出来た電気の押し売りはお断り
9898	個人	自営業	50代	女性	原発ゼロシナリオを選びます	原発ゼロシナリオを選びます。 これ以外の選択肢はあり得ません。 福島の事故で、いったん事故が起きたらどうなるのかを思い知りました。 ふりそそいだセシウムを「無主物」と言い捨て、責任を取らない国と東電に、原発を稼働する資格も能力もない。 いやそもそも、誰にも本当の責任など取れないし、 野田総理にも取れません。 さらに出続ける核廃棄物の処理方法も場所も決まっていません。 「40年で廃炉」もなし崩しにされそうですが、いい加減にしてください。 国民を守るといいながら、一体何を守っているのか。 原発の新設をどうしてもというのなら、是非東京に原発を新設してください。 安全なんですよね？　責任を取って下さるんですよね。野田総理。 そして、核廃棄物は永田町の地下に埋設してください。
9899	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオに賛成。既存のどの原発立地場所なら第二の福島になってもいいなどと選ぶことはできない。日本はかつて信じていたことが間違えていたことに気づくことができた。	人は間違いを認めて道を正すことができるはず。かつての常識も正しい情報が入った段階で常識ではなくなる。
9900	個人	会社員・公務員	30代	女性	政府が現在提示している「エネルギー・環境に関する選択肢」について、日本国民の一個人として「原発ゼロ」の未来を希望します。	できれば火力発電に対する依存度も下げられるように、環境への負担の少ないクリーンエネルギーの推進をしていただきたいです。15年後、30年後、次世代の子どもたち、人々が安心して日本の豊かな環境の中で生活できるように、今は苦しくても大きな転換を必要としている時期なのだと感じています。
9901	個人	自営業	50代	女性	未来に向けて、原発は絶対に反対です。 原発0を願います。	福島の悲惨な状況を二度と見たくない。 あれは人災です。取り返しのつかない人災です。 人間は一度起きた失敗を二度と繰り返してはいけない。 未来を担う子どもたちを脅かすようなことは二度と起こしてはいけない。 私たちが今しなければいけないことは、間違いはきちんと正す！こと。 もう、嘘はいけない！人を騙してはいけない。 研究や開発も少しは大事だけど、こんなに人を苦しめてはいけない。 自然を破壊してはいけない。 地球を壊すのは止めよう。謙虚に生きよう。 起きてしまったことは元に戻せないなら、直ちに過ちをやめ 生き方を変えよう。そのためなら、私はできることを精いっぱいします。 みんなも自分を改めてください。 百相も人に戻りなさい。母から生まれたならば、母の声を聴きなさい。 女性たちの子どもをお思う気持ちを理解してください。 国益なんて言っている場合ではない。これは別件です。 これ以上、他国に対しても日本の罪を重ねないでください。 同じ過ちを繰り返さないでください。 人として優しい生き方、優しい国づくりを目指してください。 この母としての切なる願いです。 もう裏切らないで！
9902	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は必要数を維持し、40年で廃炉するべきだと思います。その場合新たな原発を建設する必要があると思います。天然ガスやメタンハイドレードなどが国内自給できるまでは、原子力がないと国力が衰退します。	太陽光発電については、ドイツの例で見るように明らかに破綻しています。報道機関は原発の危険性ばかりを過度に煽っており、冷静な議論になっていません。原子力発電の一番の問題は廃棄物処理ですが、核燃料サイクルでも地層処分でもどちらでもいいので、早く決めてしまうべきです。 いままで出た分も早急に処理しなければなりません。原発反対派はすぐに処理するところがないことを問題にしますが、既に核のゴミは出ているのであり、どちらにしても処分しなければなりません。 また、福島ではガンは増えないと多くの専門家が言っておられます。今、帰宅を制限しているところも、徐々に放射線量は減っているので、福島原発の敷地内以外は戻っていただくほうがよいと思います。100msvまでは大丈夫であり、今後福島でガンは増えないと、中川恵一（東京大学医学部放射線科准教授：かなり著名な方）も言っておられます。
9903	個人	会社員・公務員	40代	女性	15%を支持します	まず、オプションを決め、意見を聴取するという方法をとったことを支持します。国民投票ではなくてもいいので、議論をつくすことは重要だと思います。 まずは既存の原発の安全性を上げる努力をしていただき、地震・災害が来た時のリスクを減らすことが急務だと思います。原発は発電を止めたからといって直ちに安全になるものではありません。女川原発はあの地震の中でも無事だったことを考えれば、既存原発の耐久度を上げることは可能だと思いますが、勘違いでしょうか？ その上で、エネルギー政策については、経済が維持できるエネルギーを確保しながら、原発から再生可能エネルギーにシフトするべきだと考えます。再生可能エネルギーの比率をいまから力いっぱい上げたとしても、18年で20%伸ばすのはかなり難しいと考えます。15%を目標に掲げても達成は難しい思いますが、減じる方向で目標を立てるべきだと思います。 以上です。

9904	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを支持します	未だに処理技術の確立されていない原発は廃止すべき 生活の安全性を最優先してほしい
9905	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを強く支持します。 そして、政府には自然エネルギーへのシフトを希望します。	人類には進化が必要です。それが今だと思う。 人は間違いも起こす。でもそこから勉強して前に進むのだ。 同じ場所に立ち止まっているだけでは周りの景色は変わらない。
9906	個人	会社員・公務員	30代	男性	・例え一時的に再稼動があったとしても、2030年までには原発稼動0とすべき ・電気料金の一時的高騰は止むを得ない。代わりに電力自由化を ・原発立地県は、クリーンエネルギー発電と廃炉ビジネスへの転換	・既に核燃料のリサイクル(MOXではなくプルサーマル)は近い将来実現が不可能なことは明白。最終処分方法が確立されていない危険物質を作り続けることのデメリットが大きく将来への負担となる ・安全対策を進めても、常に想定外の事態は発生しうる。事故が発生した場合に、誰も責任を取れないことは、現在の福島の状態がよくあらわしている。国際的に恥じる過ち(人災事故)を起こしてしまったことを深く反省すべき。 ・既に昨年、今年と原発がほとんどない年を経験している。一時的な調整徒死手の原発はあったとしても、足りない電力分をクリーンエネルギーへと即座に転換する ・太陽光、風力以外に地熱の活用も有力。また、発送電分離・電力自由化により、クリーンエネルギービジネスを活性化し日本の技術力を高める基幹産業に育つのではないかと期待できる ・変革の過程で、一時的な電力料金の高騰は止むを得ないのではないか。企業の国際競争力維持のために、国が一時的に電力料金の補助、もしくは自家発電設置時の補助をしてもいいかも。 ・既に原発を抱えている地域では、原発稼動中止による経済悪化の懸念があるが、既存の送電網を利用して原発をクリーンエネルギー発電所などに置き換えたり、また廃炉ビジネスへの転換によって、引き続き地方のビジネスが継続することを示せると思う
9907	個人	会社員・公務員	40代	男性	基本的に原発はゼロにすべき。そのためゼロか15シナリオのどちらかを選択すべきだが15であっても数〜十数年後にはゼロにすべき。新規原発は建設せずに順次耐用年数が来たら廃炉にすることで自然に達成可能。	半減期が何億年もの放射性廃棄物を人類は管理できない。放射性廃棄物を最終処分する候補地に名乗りを上げる自治体はあり得ない。最終処分できないならこれ以上新規建設はしてはならない。再処理も技術的には継続しており多額のお金を掛けて研究継続してもメリットは無い。原発が始まってから60年で3回過酷事故を起こしておりいくら事故対策をしてもこれからも過酷事故は起きる。国土が狭い日本では非常にリスクが高い。10年や20年の時間を掛ければ経済に影響を与えず十分に代替エネルギーに移行できる。
9908	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロを希望します	原発が安全に最大限配慮されて作られているとは思っていたが、現に制御できなくなっている福島の現状をみるにつけ、このようなもので我々の暮らしを支える仕組みからは脱却すべきだと思う。最悪の事に備えるならば、想定外に最悪な天変地異に耐えられる保証が無い原発を存続させるのは普通に考えれば理にかなっていないでしょう？そのためのコストは、負担する事は仕方が無い。むしろコストではなく投資であるという考えをみんなで共有したい。震災後、こころひとつに被災地のために祈り、行動した我々ならば、それはできる。
9909	個人	会社員・公務員	60代	男性	依存度は0%	候補を3つ出すのは、真ん中に結論を誘導するための常套手段。3つの候補を決める経緯を全面公開せず、候補として妥当かどうかの判断材料を隠蔽しているのだからそもそも選択ではない。0%でスタートして一体どのくらいの不足があるのか、それをカバーするにはどんな方法があるかを議論する事が、日本国憲法に照らして真っ当な議会制民主主義と考える。それから、今回行っているパブリックコメントの結果も細大漏らさずきちんと公表すること。
9910	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力「0%」再生可能エネルギー「35%」	原発は制御できないということが判明した 原子炉が自然災害で制御できなくなることは証明された 放射能という長期に渡る汚染は密封されているから起きないと説明されてきたがそれはできないということが実証された 自然エネルギーの有効利用をしようという社会的なコンセンサスが出来上がりつつある今水深すべき いままで太平洋側で埋が明かなかったメタンハイドレートであるが作業がより行いやすい日本海で見つかっている。この日本海のメタンハイドレートなどの調査。実用化すべき
9911	個人	家事専業	40代	女性	原発はいりません。原発ゼロでお願いします。	自然と共存していく姿こそ今、人々が求めているものだと思います。
9912	個人	その他	50代	男性	2030年の時点において，すべての原発を廃炉とすべきである．自然エネルギーへの移行期間においては天然ガスを中心に，できる限り効率的なエネルギー体制をつ作るべきである．	日本国のエネルギー安全保障上の最大の弱点は，言うまでもなく，自前のエネルギー源をもたないことである．原子力発電におけるウラン資源も，オーストラリアやカナダからの輸入に頼っているの現実である．それを米国の国際的な管理下で輸入して発電しているにすぎない．これで原発が電力の安定供給にとって必須だというのは全く理屈が通らない．自前のエネルギー源を持つと言う観点から見れば，自然エネルギーや大陸棚に眠るメタン・ハイドレートなどは100%自前のエネルギー源であり，原発をずっぱりあきらめて，その方向にエネルギーをシフトすることが安全保障上も理に適ったことである． 原発を捨てるべきである理由は他にも有る．日本の原子炉工学の水準が極めて低いことである．日本の原子炉工学の水準が高いのならば，なぜ，あの悲惨な福島原発事故が起きたのか．国会事故調査委員会報告書で明らかにされたように，あの事故は「人災」である．つまり，日本の電力会社と原子炉メーカーと原子力学者の知的怠惰と社会的責任の無自覚が齎したものが，あの福島原発事故なのである．要するに原子力村の住人は無能なのである．日本の原子力工学の水準は，結局のところ，米国からの技術の借物に他ならない．キーを回せばすぐに動くような原子炉を輸入して，それを猿まねでコピーしたに過ぎない．日本の政治家，官僚，経営者はそのことを直視すべきである． 原子力安全委員会がつくった「原発の安全基準」に照らして，各原発の断層調査をすれば44基の原発のうち（福島第一，第二の10基の原発は当然廃炉である），半数以上は即時廃炉の運命にあるであろう．経産省はせめて自分の作った「基準」ぐらい守るべきである．役人としての矜持はないのだろうか．
9913	個人	パート・アルバイト	40代	女性	全ての原子力発電所の即廃炉を強く希望します。	現在、現存する火力、水力、自然エネルギー発電で基本的に国内の電力量は充分足りています。また、夏季、冬季であっても緊急用のLNGガス火力発電の導入で賄う事も可能です。また、廃炉事業、設置型LNGガス火力発電所建設により雇用問題も解消可能であると思われます。また、東北庄内エリアの特性を活かした風力発電の様にその土地だから出来る自然エネルギー発電の研究開発事業を新興していくべきだと思います。また、新規事業への投資により経済的利潤も新たに生まれると考えます。同時に新しいエネルギー発電システムに最適な家電や新型車等の開発製造により開発技術者は勿論、生産性労働者の雇用と消費を同時に生み出す事が可能です。復興と同時に景気回復も見込まれます。
9914	個人	自営業	30代	男性	(1)のゼロシナリオを支持します。福島の現状が日本の他の土地でも起こりうる可能性はなるべくはやく回避をするのが良いと思う。またそれを目指さない限り実現は不可能だと考えます。	(1)のゼロシナリオを支持します。 福島の現状が日本の他の土地でも起こりうる可能性はなるべくはやく回避をするのが良いと思う。 またそれを目指さない限り実現は不可能だと考えます。 再生可能エネルギーへの移行を早急に目指すことは、日本が今後も世界をリードすることが出来る一つの方法だとも思います。
9915	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発のコストを正しく評価し国民に伝えよ。もんじゅや核融合の研究費、原発立地自治体への交付金を減らし、クリーンエネルギー支援に当てよ。	原子力が安価なエネルギーと言われてきたが、今回の福島原発の事故処理費用、廃炉にかかる実際の費用、原子力関連の研究費、原発立地自治体への交付金、使用済み燃料の処理費用、新基準を満たす安全対策費用をすべて正しく含めれば、火力と同程度のコストで済むはずがないのは明らかである。利害関係者でない学者・技術者に真のコストを精査させ、国民が納得できるように詳細な内訳を公開せよ。 福島原発の事故を受け、従来型の原発の稼動できず、国民的コンセンサスを得ることが困難であるこの状況で、高速増殖炉や核融合が商用ベースで実用化されることは今後百年ありえない。これらの研究の従事者の他分野へのゆるやかな転出を維持しつつ、これらの研究は大幅に縮小させるべきである。原発立地自治体への交付金も削減し、その地の雇用は今後必ず必要となる廃炉作業で生まれるようにすればよい。 このようにして得られる財源を、喫緊の課題である電力不足対策、特にクリーンエネルギー普及支援に当てよ。地熱発電の普及を阻害している「国立公園の景観を守るため」などという優先度の明らかに低い言い訳をやめ、真摯な電力不足対策を行い、日本の経済活動との両立を目指すべき。
9916	個人	無職	50代	女性	原発ゼロ%案を支持します。使用済み核燃料の問題だけでも、これ以上核のゴミを増やして、将来に負の遺産を残してはいけない。日本は省エネや脱原発の技術で新たな道を探るべき。	原発立地自治体が原発なしで生活できるように、そのための交付金等、国が対策を実行する。国策で進めてきた原発推進は脱原発を国策とし、国策で始末をつける。原発をたたむ。
9917	個人	自営業	30代	男性	原発は即時廃炉に	危険のため
9918	個人	その他	10代以下	女性	国策変更	お前じゃない！ お前らじゃない！ 国民の生活が第一
9919	個人	会社員・公務員	30代	男性	私はゼロシナリオを希望します。電気料金が上がっても、使える電気の量が減っても、生活が不便になっても、原発の電力を使わなくてすむのであれば私は我慢します。	今となっては原発が安全でクリーンだという話に私は納得できません。 すべてを再生可能エネルギーにできるとは思いませんが、せめて、甚大な自然災害や人災による事故が起こったとしても、原発ほどの影響を残さない発電方法を選択しておくことが未来への道ではないかと思います。 また、同時に自分が使用する電力の種類や電力会社を選択できるような制度作りをしてもらいたいです。料金が高くても再生可能エネルギーを選択できるのであれば私はそれを選びたいと思います。
9920	個人	学生	10代以下	女性	原発ゼロシナリオをお願いします。	原発ゼロシナリオをお願いします。 食品や場所を選んで限られた生活をしている今、再可動をして「危険性が無い」などとは言えないと思います。そして今、1番考えるべき事は「人々の安全」なのではないのでしょうか。この事を意識して欲しいです。
9921	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発ゼロ。飯も安心して食えない。その理由が原子力発電だなんて。原発のメリット、探したけど、どれも金持ちと理系の気狂いの満足に向かうだけで、結局今回の事故や経済的な失敗しかしていないじゃないか。	なくてもいいけどあったほうがいいもの、ではないから。 あってもいいけどないほうがいいもの、ですらないから。 原発がなくなって困る人、て言われて電力の消費者を思いうかべる人っていうのは、原発に固執している人だけ。ほかの発電方法、原発を押し進めるあまりに発電コストの計算方法までハンデを負わされた火力、水力、風力その他、これで十二分に発電できるようだし。むしろこれでまかなえないだけの電気を平気で使う国というのもおかしなもんだ。 こういう意見書、初めて書く、きっと私みたいに初めて書く人すごくおおい。自分でも何書いているのかわからないほど文章が散漫で、それでもこのサイトを見つけてしまったから書くしかないんだ。本当に届くかどうかわからないけど。 今の日本が60年前のドイツのような巨悪として世界史にのる。ただ弾圧された世論に、法案に流されるだけでなく、そこに反対している日本国民が、ここにもまた一人いる、それだけでも主張しておきたい。今、確かに私のような日本国民は増えてきている。日本は変われる。日本国民が望む姿に。
9922	個人	会社員・公務員	40代	女性	早急に0にするべき。。	中長期的に見れば人口も減るし、使用電力も減る。今後の成長はこれまでとは全く違う。 今、私たちが数十年前に造られた原発に翻弄されていることを考えれば、同じことを数十年後に繰り返さないためにはどうしたらいいのか？を考えると0にする以外にない。 水や空気という当たり前にあるものが放射能に汚染され、ただちに影響はない、と言っても、原発事故前とは明らかに違う状況。ただちに死ななければ、安全なのか。右肩あがりの成長はもはや誰も期待していない。 クリーンエネルギーでクリーンに生きて行く島国、過去の過ちを繰り返さないように注意深く未来をえらぶ国。 原爆を落とされ、戦争に負け、復興し、高度成長で国を成長させ、経済大国だった国が、原発事故をきっかけにクリーンエネルギーに転換し、人口にあった、成長と快適さを探る、という国になるのであれば、日本に住むのは悪くない。 それが出来ないのなら、海外で暮らすほうが、良い。 このまま原発を稼働させ、元に戻すのは愚かだ。
9923	個人	学生	20代	男性	原発の永久停止、及び計画的廃炉の嘆願	全原発の永久停止、そして計画的な廃炉をお願いします。 原発事故が起きたら責任の取れる人間はいません。責任の取れない事はしないでください。 原発が事故を起こしたら被害を被るのは日本国内だけではありせん。日本周辺の海から他国にまで影響を及ぼします。 日本人として外国に迷惑をかけたくありません。
9924	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	再生可能エネルギーにする。（前菅内閣） 再稼動中止ではなくく廃炉>にする。 原子力ムラはいらない。	野田内閣は、もうすぐ終わりだ やり逃げ内閣。
9925	個人	無職	20代	男性	電気代があがったとしても自然エネルギーで良いと思う。原発は0!! 付随した様々な弊害があるのなら、その点についてもしっかり正しい情報と事実の説明を国民にしてください。	原子力発電所が動いている事によって、様々なマイナス要因が生まれている事を知りました。核燃料の廃棄物は有害な放射性をたくさん含んで人体および自然界に悪影響を与えている。しかも数百年に及んで影響し続ける事もわかっているのに、それを使うということに対するメリットがはっきりしていないと思います。 風力・火力・水力などの自然エネルギーで日本国内の電力がまかなえる事も明るみになりましたね。それでも原発を推進する理由は色々と複雑なのでしょう。 しかし普通に考えて、人道的に考えて、爆弾が取り付けられていると解っている家に住みたいって言う人はいません。 想像してください。自分の家族、子供、孫。または友人や恋人などが癌になって亡くなった。実はその原因は放射能による被曝の影響だった。その放射能は、原子力発電の影響物だった。と解ったらとても悔しいはずです。けっして割り切れないと思います。自分自身または身近な大切な人が被害者になる可能性があるなんて嫌です。納得ができません。 日本のテクノロジーは今もこれから先も世界のトップクラスだと僕は信じています。世界中が注目している今、原発から完全に抜け出して自然エネルギーにシフトする べきだと強く感じます。原発を0にすることによって、様々な影響が出る事は数し方ないと思います。経済に響いても仕方ないと思います。それでも国を健康に維持していくには、人間の健康が絶対だと思います。付随した様々な弊害があるのなら、その点についてもしっかり正しい情報と事実の説明をして国全体で議論し国民投票をしてから決定して頂きたいです。
9926	個人	その他	60代	男性	原発ゼロの社会を創りあげる。 その中で、新しい産業の創造と就職機会の創造も目指す。	原発比率はゼロである。 理由は単純である。 福島の生活が全く事故前に戻せない悲劇の惨状が改善・復興ができない間は原発の再稼働でさえ為り得ない。また、福島原発を廃炉にする方法論が技術的にも、時間軸でも見えない中で、他の原発の再稼働は地震　津波　テロあるいは技術的故障からの放射能の放出問題が起きた時に、即防止策がとれない今の実情では、日本の自殺行為である。政府が3．11の際に首都圏住民への避難勧告原稿が実際に使われる事は許されない。 最近時　大飯原発の計画停電は電気を必要とする病院などにとっては人道的問題であると報道機関がニュースを流すことがあるが、根本的に扱いが間違っている。 停電は、計画停電とは別の話で、従来から台風　地震　技術故障などから常に停電のリスクを背負ってきた。 たとえ、計画停電が無くともこれらの原因で停電がおこるのであり、電気供給を失って困るような施設は3．11の前から停電に対する非常電源の対応が既に済んでいなくてはいけないし、その予防措置がとれない施設は常に電気を必要とする活動から撤退せざるを得ない。 このようなミクロの視点ではなく、どんな社会で在りたいのか、そこをしっかり持ったうえで、つまり「原発ゼロ」の社会の創造を目指すという視点を持つ必要がある。 その中で、新しいエネルギー産業の創造を目指し、新しい職場創りも目指す必要がある。 工場におけるスローガンは　安心なくして生産なし。 日本における　スローガンは　安心なくして生活なし 政治における　スローガンは　理念なくして政治（家）なし 原発をゼロとする新しい日本の在りたい姿を確立せよ。 以上
9927	個人	その他	50代	女性	人間が完璧な生き物ではない以上、原子力を使うのは危険が大きすぎる。無理なことはやめましょう。	原子力発電は怖いです。地球が壊れていくイメージが日に日に現実味を増しています。人類には安全なエネルギーを開発して運用する力があるはず。平和で安全な社会になりますように。
9928	個人	家事専業	50代	女性	福島県でのことを踏まえた上で人命を優先するべきで原発に付いては再稼働を含めて全てを停止しても国民の暮らしが守られるように、原発以外の電力の供給を国が確保し、今後に付いても開発するべきです。	上記を踏まえて、さまざまな暮らし方があることを容認出来るような社会を、既に多くの死者を出した原発、古くは原爆、安保からの呪縛なしでつくってゆくべき時期であると考えます。一時期は、CO2の排出が増えても、人命を損なう可能性がある原発は全廃するべきであり、「新しい」電力ひいては経済力、国力等の維持は、今後時間が掛かっても国が真っ先に取り組むべきであると考えます。

9929	個人	会社員・公務員	30代	女性	過去の責任を問うのではなく未来のために、事故が起こってしまったのだから、原発はこんなにも恐ろしいものだとわかったのだから、学習すべきだと思います。	原発反対派の方は、その意見の理由をさまざまな形で述べられていますが、推進派の推進する根拠をまったく見かけません。 国の、難しいHPの難しい階層にわかりづらく表記があるのかもしれませんが、一般人には届いていません。 なぜでしょうか。それがわかりません。 こんなに多くの民意を無視して大飯原発を再稼働させるには、それなりの根拠と理由があるはずです。 それをみんなにわかるように、反対派の人がなぜ反対なのかを示しているのと同じレベルで表明してほしいです。 でないと、片方の意見ばかり聞こえてきて、正しい判断ができていないかもしれません。 原発は便利なエネルギーなんだと思います。 でも、同時に恐ろしいエネルギーなのだと、わかってしまいました。 便利さと恐ろしさを天秤にかけたとき、どちらを取るべきなのか、国民に正しい判断ができる情報をください。 今のままでは、利権の為に稼働しているとしか思えません。
9930	個人	自営業	50代	女性	原子力発電所は必要でない。再稼働反対します。	福島第一原子力発電所事故が収束していない今、再稼働はあり得ません。 使用済み核燃料の処理法も無いまま原子力を続けていいのでしょうか？ 原子力発電所エネルギー0%目指したしたいです。
9931	個人	家事専業	40代	女性	2030年のエネルギー政策について。ゼロシナリオを支持します。	2011年3月に怒った福島原発の事故により、地震大国の日本で原発を維持していくのは不可能であると考えます 2030年までの18年間でエネルギー転換を図るべきであると思います。 ひとたび事故が起こると押さえ込むことができず世界中に汚染をまき散らすものをこれ以上持つ事は非常に危険です。 ゼロシナリオの推進への決断をお願いいたします。
9932	個人	無職	60代	男性	選ばれ人主日本人でしょうの意見中に放射能で死んだ人がいない「良し」バカか この意見。	同課長は「中部電力社員です。個人として意見を述べたい」とした上で、「福島原発事故では放射能の直接的な影響で死亡した人はいない。5年、10年たっても状況は変わらない」と原発の必要性を訴えた。 野田さんいいの！
9933	個人	無職	60代	男性	国民に対する説明責任を果たしていない。開示している資料は定量性に乏しく、また、わかりにくい。	国民に対する説明責任を果たしていない。開示している資料は定量性に乏しく、また、わかりにくい。 テレビの放送枠を確保するなどして、賛否両論含め、全国民が納得できる説明会を開き、白日の下での議論が必要。 原発であれ自動車であれダムであれ…絶対の安全と云うことは有り得ないにもかかわらず、未だに再稼働の”安全”宣言の様なことをするからだれも信用しなくなる。まずはリスクがあることを明言し、出来る限り科学的／定量的にリスクを明確にし、他の選択肢とのリスク比較、一方で原発を減らす、無くすことに伴う不利益も定量化し、各選択肢につき全国民に判り易く提示するのが先。 結論として、原発が必要となるのであれば、東京と大阪に設置する覚悟で推進すべき。
9934	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発はすべて廃炉を決めて直ちに停止すること。それから始める。	自然エネルギーをもっと推進、普及させる。 太陽光発電の住宅への設置を義務化する。 DC12V系の家庭用電力インフラを規格化する。 電力喪失のリスクを分散させる。 原発なんて論外だ！
9935	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロを強く希望します	日本の将来のため、未来の子供たちのため
9936	個人	会社員・公務員	20代	男性	脱原発（稼働率0）を希望します。	1．事故が起こると、複数地域にまたがる甚大な被害がでる 　福島や宮城・茨城沿岸の観光や農業・漁業はイメージが最悪になり消費者離れがすすむ。また、福島の人の住居をふくめた生活を全て奪った。 2．最終処理まで行える施設・技術が日本にないため、危険な核のゴミを抱える 　原子力発電の核のゴミを自国で最終処分できない以上、なぜ原発を仕様するのか理解できない。危ないゴミを誰もうけとらないのにどうするのか。 原発ありきのエネルギー政策があやまっており、0ベースで考えるべきだ。 原発はもういらない。
9937	個人	無職	40代	女性	1）原発54基すべて即廃炉。 2）オスプレイの配備停止。高江のヘリポート整備中止。	1）人間の手に負えないものだから。 2）危険すぎる！！
9938	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロを求めます	原発再稼働は撤回して下さい。大飯原発を再稼働してすぐに火力発電所を止めたことで、電気が足りていることは分かっています。福島の事故でただでさえ子供達には莫大な負の遺産が遺されてしまいました。これから汚染された土地で生きていかなければならないのです。ただでさえ処理しきれない核廃棄物は原発を動かせば更に増えるばかりです。そして放射性物質は放出され続け、海水は温められて温暖化に貢献します。子供たちにこれ以上の負担はさせないで下さい。そして少しでも明るい未来を残して下さい。
9939	個人	自営業	40代	女性	原子力発電の割合は即刻ゼロにしてください。	原子力による発電は、福島の例でわかるように、人間に制御できるものありません。 さらに、無害化できない有害なごみを出し続け、とても技術的に確立されているとはいえないです。 もうこれ以上、危険な原子力を使うことは、やめてほしいです。
9940	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発停止について	以下の3つのシナリオのうち、原発ゼロシナリオが日本には適切と考えます。 ○「原発ゼロシナリオ」 ・「原発15シナリオ」 ・「原発20－25シナリオ」 理由（1）事故の影響範囲が不明瞭であるから 原発事故から1年たっても福島県に戻れない人がたくさん居ます。そしていつ戻れるか明言できない状況です。 また、長期的な微量被ばくで健康被害がどれほど出るかははっきりわかりません。 理由（2）事故時の対応が困難であるから どれほど気を付けても、「ミスは起こるもの」「想像もしなかったことが起こるもの」 と考えるべきです。 天変地異や災害はいつか起こり、予防するにも予知するにも限界があります。 原発の事故があった際に、最悪の事態では、放射線量が高すぎて作業員が近づけなくなる可能性が考えられます。 そうすると、選択肢の一つには、周囲の地域を見捨てて原発が爆発するのを待つ、選択肢のもう一つには、チェルノブイリの事故のように決死隊が原発作業へ赴く、どちらにせよ多大な被害が出ます。 国民は福島原発事故の恐怖にまだ怯えています。 なるべく火力発電を使用し、自然エネルギーへの転換を望みます。
9941	個人	自営業	40代	男性	原発0	時代背景の元、原発が必要だったかもしれない。今、これから必要なのか？様々な技術革新で必要性を感じない。現に、全原発が停止しても　騒いでるのは　夏の一時のコト　困るのは一部 原発以外　クリーンエネルギーによる設備投資を国家プロジェクトで進めるべきである。今　正しい判断をしなければならない　原発反対
9942	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力依存度を20～25%としたシナリオを支持します。再生可能エネルギーの発電コストが高く、石油・天然ガスの価格が高止まりしている現状を考えると、今後も一定程度、原子力に依存せざるを得ません。	現在、国民の意見として原子力に反対する意見ばかりが取り上げられることに、強い違和感を覚えます。原子力を容認する意見を表明するだけで、悪者や利権と決めつける感情的な議論では無く、日本の将来の為に客観的で冷静な議論を期待しています。 　原子力に依存しない電力供給を実現するためには、再生可能エネルギーや火力発電に依存せざるを得ません。しかしながら太陽光発電や風力発電の発電コストは高く、コストが下がらない状況で大量に導入すれば、大幅な電力料金の上昇が懸念されます。また、発電出力が自然任せで変動する太陽光発電や風力発電を基幹エネルギーとする為には、蓄電池による電力貯蔵が必要になりますが、こちらも現状のコストは高く、今後急激に価格低下が起こる可能性も低いと思います。 　一方、火力発電では天然ガスを燃料とした高効率発電が期待されますが、膨大な燃料費が海外に流出する事態になり、日本が恒常的に経常赤字国に転落しかねません。現在のような極めて高い調達価格を下げる為、米国からの輸入、自国権益での ガス田開発、メタンハイドレートの採掘技術開発等が急がれますが、価格低下にも限界があります。また、二酸化炭素排出量の増加も懸念されます。 　日本の将来を考えた場合、国民の安全を前提とした上で、何よりも優先されるべきは電力の安定供給です。停電が企業の活動に与える影響は計り知れず、停電が起これば膨大な損失が発生します。その上で、電力料金を安価にすることが欠かせません。家庭の電力料金負担は出来る限り抑える必要があり、企業も電力料金が高いと判断すれば工場を海外に移転します。一定の原子力への依存度を許容しない限り、これらを満たす事は極めて困難であると思います。 　原子力発電所の安全基準については、現在の基準で十分とは思いません。科学的、合理的に根拠に基づき、常にベストの安全基準に見直していくことを継続しつつ、その安全基準を満たす原子力発電所を運転することを期待します。また、安全基準を満たせない原子力発電所については、確実な廃炉を希望します。今後の原子力発電所の新設は限定的であるべきだと思いますが、最新設計の原子力発電所の方がより安全性が高いと思いますし、最低限の新設は必要だと考えます。 　将来的に原子力への依存度を下げることは、ほとんどの国民が期待することであると思いますが、2030年の時点でゼロにすることは困難であり、そのための準備（代替エネルギーの開発、電力削減に向けた取り組み等）も不十分であると思います。原子力の依存度を下げるため努力とそのための支援は必要なことであると思いますが、現時点で低コストと安定供給を両立できる代替エネルギーが確立されていない以上、政策として採用することは極めて危険なことだと思います。
9943	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発に頼らずにエネルギーを確保するためには国民ひとりひとりの意識改革が必要です。トイレにハンドドライヤー必要ですか？ハンカチを持ち歩けばいいだけ！私は自分の子供にこういうことから教えたいと思います。	原発についてこれまで無関心でいたひとりです。 電気について考えることもなく、コンビニや自動販売機が夜中でも利用できる便利さが当たり前な環境で育ちました。 学校でも社会でも、これまでそれがおかしいと気づかされることがなかったのです。 この度の原発事故で本当にたくさんの人が苦しんでいます。 そもそもなぜ原発が必要なのか、根本的に考え直す時がきたのだと思います。 海外からの訪問者が一番驚くのが日本のトイレ設備だというのは有名な話ですが、学校からデパート、高速道路のサービスエリアなど、人が集まる所には必ずウォシュレットに自動洗浄装置、ハンドドライヤー、場合によっては自動でふたが開閉するものまであります。 もちろん清潔なトイレは日本が世界に誇れる良いところではありますが、そこまで電力を使って便利にする必要があるのでしょうか？ 私が小学生の頃は、持ち物検査があり、ハンカチとティッシュは必ず持参するように教えられてきました。 最近女子トイレの洗面所で観察していると、かなりの高確率でハンカチやタオルを持っていない人が見受けられます。 ハンドドライヤーが当たり前の環境で育ってきた世代は当然のようにハンカチを持参する習慣がないのです。 今私には2歳になる娘がいますが、手を洗った後にハンドドライヤーを使いたがります。これまでは何も考えずに使わせていたのですが、原発問題を考えるようになってからは、ハンカチを持参してそれで拭くように言い聞かせています。 子供の頃からそれが当たり前だと思って育っていれば、必要のない設備はまだまだあると思います。 子供たちの世代に負担を強いてまでこんなに贅沢な設備が必要なのか、今多くの母親たちが疑問に思い、行動に移してきていると思います。 自分たちにできることから少しずつ意識改革をして、多少の不便さを感じることがあってもつつましくとも、家族みんなが笑って暮らせる世の中に変えていくことが大切だと思います。
9944	個人	会社員・公務員	40代	女性	2030年には、ぜひとも原発0%で、お願いします。	原発で「ぜったい安全」と、いう事はありえない。 2030年まで、あと18年、もう今年は半年過ぎてしまったので、17年。 今、色々言われてるエネルギー、太陽光、風力、地熱、波力、メタンハイドレートなど、もっともっと、技術が発達して、今よりも、効率的に電気を発電出来たり、電化製品が、もっともっと、エコになって電気を使わなくても、良くなったりすると思うので、というか、そうなっていくはずなので、 わざわざ、危険な原発はやめましょうよ。
9945	個人	会社員・公務員	30代	女性	正しい情報を伝えるべきだと思います。 今の日本政府及びマスコミの報道は、原発推進のための偏った報道であり、本来報道されるべき内容が示されていないように感じます。以下に、その内容を示したいと思います。	・今回、初めて将来のシナリオとして原発の依存度を投票できるシステムをとったことは評価すべきことだと感じました。しかし、このサイトに辿り着くのは容易でなく、あまり宣伝もされていないように思いました。ネットが苦手は高齢者等の意見は反映されないシステムですよね？国勢調査のように、もっと広く意見を募るべきではないでしょうか。 ・将来の原発依存度を国民意見を求める姿勢は形式上ありますが、マスコミ報道では”0%、15%…と原発利用割合を示し、現在との電気料金比較、0%では今より格段に電気料金が上がる”と報道しています。 現在の地域独占の電力会社の在り方と、国家を揺げて原発推進をしてきた背景、そして、事故が起こった今も推進し続ける政府、マスコミ業界・電気業界や建設業界、更に金融業界までの癒着があり、公には原発が否定されない構造ができていることに恐怖を感じます。原発を推進するほどに、これらのところにお金が流れ込むシステムがあることを一般の国民は知っているのでしょうか。国民の投票と言いつつ、政府やマスコミによるメディアコントロールが働いているように感じます。 本来、国の責任として偏りのない報道をすべきですよね。 ・電気量税に電源開発促進税が含まれていることを記載しなくてよいのでしょうか。私（たち）は、知らず知らずのうちに原発をサポートしていることに、憤りを感じましたし、国への不信感がさらに募りました。 ・自然エネルギーを推進するには、国の支援が必要です。自然エネルギー先進国であるドイツの在り方を、もっと学んでもよいのかなっと思います。 唯一の被爆国でありながら、原発を推進している日本、事故が終息していない今も尚、再稼働を決定した日本の在り方に、世界はどう感じているのでしょうか。 原発と原爆は違いますが、同じ核兵器です。核の平和利用と上手い表現を使いますが、核は平和ではありません。 科学技術が進歩し欲望のままに突き進んでは、将来への不安が残るばかりです。先進国の責任として、自然との共存と目指し、欲望をコントロールできる国家の在り方が求められていると思います。脱原発ができない日本であり、私の希望としては脱日本です。しかし、それは現実的ではありません。 私は、まだまだ勉強中ですが調べるなかで日本における原発のありかたに恐怖を感じているので、意見させていただきました。 短期的視点ではなく、次世代のこどもたちを守る政策を求めます。
					先ほど意見させていただいた者です。 明記するのを忘れてました。 ゼロシナリオでお願いします。	原発はいりません。

9946	個人	その他	60代	男性	原発は即刻廃止すべきです。 今まで多額の税金を投入して原発を建設してきました。 これからはその多額の税金を原発廃止のために使うべきです。	私は原発を即刻廃止すべきだと考えています。 原発の必要性を議論するときに、推進する人たちは「エネルギー不足になるので必要」と言っているし、反対する人たちは「危険だからいらない」と言っています。しかし、この議論は論点が全くずれており、噛み合うはずがありません。 下記のように論点整理が必要でしょう。 原発は安全か（核のゴミを含めて） → No → 原発廃止 ↓ Yes ↓ エネルギーは足り無いか → No → 原発廃止 ↓ Yes ↓ 原発再稼働やむなし 最重要課題は「安全かどうか」です。 この議論を尽くしてから、その次に「エネルギーが足りるのか」を議論すべきです。 福島の事故で原発が「安全ではない」と分かった以上、原発の存続の議論は無意味です。 まず、原発を即刻廃止し、どうしてもエネルギーが不足になると言うのなら、他の方法でどのようにまかなうかを議論すべきでしょう。 以上
9947	個人	会社員・公務員	30代	男性	万が一の重大事故の可能性が常につきまとう事。 処理法の目処の立たない使用済み核燃料の問題。 未だ不誠実な態度をとり続ける政府・電力会社への不信感。 以上の事から原発依存度0%案支持です。	原発そのものの危険性や、日本が地震多発地帯である事への危惧は当然として、 これまでの原子力行政の在り方、原発事故に対する政府や電力会社の対応、 拙速で強引な原発再稼働決定への流れなどをみると 日本のエネルギー政策は大きな方向転換の必要があると強く感じました。 15%シナリオでは、原発を減らしていくと謳いながらも ゆるやかに事故以前の体質に戻っていってしまうような気がしてなりません。 今まで原発(利権)維持のために使っていた知恵を、日本がより良い方向へ 変わっていくために使っていてもらえればと思います。 このパブリックコメントが、“原発維持”という結論ありきのための “国民の意見を広く収集しました”というアリバイ作りの材料にならない事を願っています。
9948	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電所は廃炉にすべき。 放射能は人類の手に負えるものではありません。	今回の震災と原発事故によって、我々は確実に日本史上に残る災害を経験しています。 大気・山河・湖沼・農地・市街地・海洋・あらゆる生物の体内・に拡散、蓄積された放射性物質はもはや除染することも叶わない。 すなわち乗り越える事は出来ないのです。 これは現実であり、決して精神論などではありません。 このような後世にまで影響を及ぼす事故を起こしてしまった私達が、未来に向 けてどのような判断をしたのか。 これもまた歴史の1ページとなるでしょう。 私にも1歳の子がおります。 彼はもちろん自発的に電気のスイッチなど押した事はありません。 ここで原子力との決別を選択しなければ我々は未来の子孫達へ顔向けはできません。 そして悪名と汚染物質のみが残る事となるでしょう。
9949	個人	会社員・公務員	40代	女性	0シナリオ	0シナリオ
9950	個人	学生	20代	女性	私は原発再稼働に断固反対である。理由を下記に示す。	理由はただ一つは、原発は絶対安全ではないからだ。3.11でやっとわかったことである。以前、「六ヶ所ラプソディー」というDVDをみたのだが、その中に東大の原子力推進の学長が出演しており、こういった。「今まで原発はどうにかなってきている。いつ事故が起きても構わない。」というようなことを言っていた。定かではないが、これを聞き私はただ怒りしかこみあげてこなかった。人の命をなんだと思ってるのだと言いたくなった。原発は電力会社や政府やお偉いさんは推進するだろう。なぜなら儲かりますもんね。けど日本という国は政府やお偉いさんや電力会社で成り立っているのかい。違うだろう。日本という国は国民で成り立っているんだ。なのに国民を無視して原発を再稼働するのかい。それはおかしいだろう。国民を第一に考えない国はいつか滅亡するだろう。日本は日本なりに再生エネルギーに代わってくれればいい。ほかの国は国、日本は日本だ。
9951	個人	その他	30代	男性	原発ゼロを支持します 再稼働も禁止。 経済停滞もやむなし。 カネよりも命が大切だからです。	原発ゼロを支持します カネよりも命が大切だからです。 仙台・名古屋での意見聴取会がやらせ・茶番だったので憤慨した。 今回の3択ってのも理解に苦しむ。 政府が15%案に世論誘導したいのが見え見え。 表記もわかりにくい。 20-25%って記されると減原発かと誤解を招く。 政府はあえて誤解させようとしてるんですよね。 翻訳すると、 1.原発ゼロ 2.原発を再稼働かついくつか増設 3.原発どんどん増設 ってことの3拓ですよね。 はっきりと上記のように3拓で問うべき。 政府のやり方がいかに卑怯で姑息で恣意的ということが伝わってくる。 政府への不信感が増した。 今回のパブコメが公正に扱われるのかも信用しきれない。 厳正かつ公正な国民投票で決めるべきであると思う。
9952	個人	学生	10代以下	男性	原発で必死に働く方々の雇用を守りながら、将来的に原発依存度0.00%を達成して欲しい。	素人の戯言だと思って読んでください。 日本の技術は、様々な製品のシェアを見ればアメリカや韓国に負けている部分もあるが、つい最近まで日本のスーパーコンピュータは世界一だった。蓮舫議員に、厳しい意見を言われ、開発援助も十分でないにも関わらず、世界1位をとった事実がある。 やっぱり、日本の技術は最先端だ。 おそらく、原子力発電の分野でもかなり高い技術を日本は持っているのでしょう。それでも、福島のような悲劇は起きてしまった。もしも、原子力発電のプロ集団だけで管理運営を行っていれば、被害をかなり抑えれたと思う。つまり、原発のような専門的な知識がいるような分野に、文系の多い無知の政治家が首を突っ込めば、的確な指示、判断はできない。付け焼刃の知識で日本の将来を左右するようなことがあってはいけない。だから、いままでの体制で原発を稼働し続けるならやめて欲しい。 先日、音楽家の坂本龍一さんが、 「たかが電気で命を危険にさらすようなことは、あってはならない」 とおっしゃっていました。 今の日本は、電気がないと生活が成り立たないのは当然ですが、安全に電気を得る方法はいくらでもあります。「日本の将来の安全」を買うと思って、もっともっと積極的に「自然エネルギー」などを活用できるような政策、法律を作って欲しいです。 増税や領土問題にめをそらせようとしても無駄ですよ(笑) 日本は政治先進国と胸をはって言えるように頑張ってください。 僕ら市民も頑張ります！
9953	個人	自営業	20代	女性	節電を続け、自然エネルギーを利用し、原発ゼロを目指したいです。	福島原発周辺が人の住めない地域になり、今も命をかけて原発で従事してくださる方たちに犠牲をおしつけ、食の安全性は失われ、国民は爆弾を抱えたような気持ちで生活しています。実際に報道を見る限り、今もコントロールできていないのだろうと思います。それでも、政府や東電は保身のため、利権のため、隠蔽に隠蔽を重ね、彼らの信頼性を失墜させました。私たちは信頼できる情報もなく、ただ時間をやり過ごしてるにすぎません。日本は地震の多い国です。こういう事態がおきることは容易に想像できたはずです。それなのに、結局、自分たちの手に負えないものを作ってしまいました。私はそのことを悔いています。それでも、原発を稼働させようとする姿勢に良心は残っているのでしょうか。目先の経済と、生活の安全は比較されるようなものでしょうか。安心できる生活があってこそ、経済の発展だと思っています。今のように節電を心がけ、自然エネルギーにシフトしていくことで、大きな経済はなくとも、誰も犠牲にすることなく、原発のない安全であることを誇りに思える国にしたいです。それは決して無理なことではないはずです。
9954	個人	家事専業	30代	女性	日本は全ての原発を廃炉にするべき	広島、長崎、そして福島。 三度も放射能の被害を受けたのに、 安全性が確保されたとは言えない状態の大飯原発の再稼働を急ぐ。 こんな無茶苦茶な話はありません。 地震大国の日本に原発を作ったことがそもそもの間違いです。 それに、増え続ける核廃棄物はどうするつもりですか？ 私たちの子孫に押し付けるつもりですか？ 被曝労働者の健康は？ 私は命を犠牲にしないと作れない電気なんかいりません。 放射能で汚染されてしまうと、 遊びざかりの子供たちが、土にも、雨にも雪にも、大地にも触れられない。 そんなことがあっていいのでしょうか。 少しずつでもいいから廃炉を進めて、 日本は脱原発へ舵をきってください。 子供たちの命のために。
9955	個人	家事専業	30代	女性	原発依存度0を選ぶ。 処理方法のわからない危険なものを動かすのは間違っている。事故の影響は原発反対の人にも及ぶ。 自然などは破壊されたら取り返しがつかない。電気が足りなくても人は直ちに死なない。	原発依存0を目指す選択肢を選ぶ。 理由は (1)処理方法のわかっていない危険なもの、そしてその影響は稼働を決定した政府、電力会社以外も受けるものを動かすのは間違っている。 福島の原発事故さえまだ解決されていない。燃料プールを安全にする前になぜまた原発に手を出せるのか。 子どもに、解決策のわかっていない危険なことをさせますか？ 人に被害を及ぼす可能性が少しでもある商品は出荷停止、回収されます。車も、電化製品も、食品も。 政府もそれを求めるでしょう。 原発のこともほかのことと同じ、当たり前の考えをしてもらいたい。 再稼働に反対した人でも。事故があったら影響を受ける。無念すぎる。人は誰もが大切な人、大切に思ってくれる人がいる。誰であっても原発事故により病気で苦しんだり、死んだりしてはならない。「今回の事故が直接の影響で死んでいる人はいない」というのは、少なくとも50年後にならなくてはわからない。赤ちゃんの親、妊婦の思いを考えてほしい。妊婦、母親にこんな不安を抱かせて少子化対策など無意味だ。 (2)人間は逃げればいい、という問題ではない。逃げられなく、そして影響を受けやすい自然、昆虫、動物はどうなる。人間だけのことを考えるのは傲慢だ。電気を使うのは人間だ。自然は被害を受ける。 (3)「電気が足りなくても人は直ちに死なない」の方が、「原発事故の影響で人は直ちに死なない」よりも多くの人に理解されると思う。電気が本当に足りなくなれば、人は別の生き方をするだけのことだ。自然まで破壊されることはない。 (4)原発に反対している方、再稼働された（これからされる可能性のある）原発の近くの方、福島の方々は、再稼働でどれほどストレスを受けているでしょう。遺伝子を傷つけるという点で、ストレスは放射線と同様です。がんに繋がります。医療費もあがるでしょう。国は困窮するでしょう。 もう国民の多くをストレスで苦しめないでほしい。
9956	個人	自営業	50代	男性	原発ゼロ、一つでも動かすべきではない。	人類にコントロールが出来ないものを、これ以上使うべきではない。今ある原発はただちに廃炉の準備をするべきだ。 もしも、それで電力が足りないのなら、それを受け入れる準備がある。

9957	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロのシナリオ選択　安全性への疑問	脱原発、原発ゼロのシナリオを選択します。 それぞれの原発の最短の時間で行うことを希望します。 理由は日本が地震大国であるとともに、台風や津波など大きな自然災害に今後も見舞われる可能性が大きいこと。 使用済み核燃料の処理について、解決方法が見つかっていないこと。 事故がなくても、管理するだけでも作業員の被ばくの可能性が大きいこと、などです。 以上
9958	個人	会社員・公務員	30代	男性	ご提示のシナリオ中「ゼロシナリオ」を支持します。	今回の大飯原発再稼働にあたっての政府・政府関係機関・電力会社の対応は杜撰も甚だしい。段階的削減も視野に考えていたが、このようなひどい国民を騙すようなやり方をする相手とは議論の余地すらないと言わざるを得ない。 近々免震重要棟を作ると言うが、それまでに地震が起きたらどうするのか。 福島の地震すら予想出来ないのに、大飯原発周辺で地震が起きないと言える科学的根拠は何もないに等しい。 そもそも、原発ジプシーのような被害者を出さなければ維持運営が出来ないようなシステムは稼働すべきではない。
9959	個人	会社員・公務員	30代	女性	日本という小さい地震の多い島国に、原発という選択肢は危険すぎます。福島の原発事故を終息することも出来てないのに、新たな火種を点けることに理解出来ません。原発によるエネルギー開発はもうやめるべきです。	原発事故後の福島の状態は悲惨です。復興もままならない状態です。原発には明るい未来はないです。何年後かに悲惨な結果が引き起こされる可能性の方が高いものを、このまま継続していくことはやめなければいけません。将来の汚染結果の見通しがつかないものたちを、これ以上自分たちで増やすことは出来ません。原発を停止しても電力供給はまかなえるように、全ての立場の人が努力すべきです。
9960	個人	自営業	40代	男性	放射能で人体をズタズタにさせられたくない！ 中間貯蔵施設という名のもとの最終処分場をわが故郷に 作らせないで！ 発電は原子力以外で。	事故を起こした福島原発。 故郷をでくした福島県の人びと。 全国の原発から出た使用済み核廃棄物の在る青森県下北半島。 断層だらけな地震列島日本。 この期に及びまだ原発を廃炉せず、これ以上に国土と人命を自虐する訳は？ １医療従事者としても、私には守命義務がある。 どうか今すぐ、ドイツイタリアのごとくに、宣言して！ 原発止めます、今年中に！と、早急に国民に宣言して下さい！ お願いします。
9961	個人	無職	60代	男性	原発ゼロの日本を望みます。	放射性廃棄物の最終処分方法が決まっていない原発を今後も推進することは、 未来に生きる子供たちに、つけを押し付けることになります。 地震が多ければ国土の日本で、原発に頼るのは絶対反対です。
9962	個人	会社員・公務員	40代	男性	20～25 シナリオにするべきです。 核融合などの原子力に変わる新たな発電方法が開発されるまでは原子力を維持し、化石燃料、クリーンエネルギーには頼るべきではありません。	原発を減らしたら、電力供給の不安定化、使用制限、電力価格の高騰によって、産業が海外に移転し、国内産業の空洞化が起こり、景気悪化や失業者の増大は避けられません。原子力の安全確保、将来リスクの低減は政策転換、関係事業者の方針転換で確実にできる事です。 海外が日本の原子力技術を活用して、原発建設を進めています。今回の事故を教訓にして、撤退するのではなく、より安全な原発を作り、世界の原発の安全に寄与すべきです。 核融合などの原子力に変わる新たな発電方法ができるまでは原子力を止めるべきではありません。 エネルギー安全保障の強化という事を政府もマスコミも充分に説明しておりません。化石燃料に頼る事がどれだけ危険な事か充分に説明するべきです。 クリーンエネルギーはドイツで電気料金の大幅な上昇を招き、失敗しているようです。電気料金の上昇は、日本の産業や国民生活に深刻な影響を与えます。クリーンエネルギーでは代替できません。
9963	個人	その他	40代	女性	世界唯一の原爆被害国である日本は、原発推進の国になってはなりません。	原発と核兵器は手をきれない関係にあることを市民は気づいています。「平和利用」や「クリーン・エネルギー」といった、真実からかけ離れた言葉に惑わされた愚かな国民たちはもう目を覚ましました。いま、原発ゼロの国にできないのであれば、日本に未来はありません。
9964	個人	会社員・公務員	50代	男性	2030年の原子力比率、3択では20～25%です。 本当は40～50%程度が望ましいと思います。 安定した電力を安定した価格で作るには、どう考えても今は原子力が重要です。	日本のエネルギー自給率は4%程度。これは誰もが知っている事実です？ この日本において、中長期的なエネルギーの確保策を考えた場合、化石燃料に頼ることは2度のオイルショック、環境問題を忘れたのかと言いたいし、新エネルギーはその不安定さを考えた場合、主力電源になることはあり得ないことも、冷静に考えれば多くの国民は分かっているはずです。 　今は福島の事故の影響が大きいために、反原発の声が大きいことも理解できますが、安定した電力を安定した価格で提供できる方法としては、現段階では原子力をある程度有効に活用するしかないと考えます。 　さらに重要なことは、原子力は当面のエネルギー確保のためにはどうしても必要な技術ではありますが、最終目的ではないということです。 　今後、これまで以上に技術によるエネルギーの確保策が必要な時代が間違いなく来ると思われます。その中では、高速増殖炉、さらには核融合に繋げていくことが、人類のエネルギー確保の道だと思います。 　そのためにも原子力の技術を高め、経験を積み重ね、進歩を続けることが重要だと思います。 　もちろん安全は全てに優先すべきであり、そこに疑問を挟む余地はありませんが、事故の教訓を大きな経験と考え、さらに日本が技術立国として、世界に貢献するためにも、こうした技術の進歩を止めてはいけないと考えます。
9965	個人	家事専業	50代	女性	原発ゼロシナリオを望みます。 化石燃料のように外国から輸入するのでなく、日本でエネルギーを作り出すような社会になってほしいから。	原子力に依存するのでなく、私達がくらしを見直し、節電や省エネに取り組むことで、CO2削減ができると思います。また、自然エネルギーに個人や地域・企業が取り組みやすいシステムができることで、新しい産業や地域振興で、エネルギーが作りだせるのではと考えます。
9966	個人	会社員・公務員	30代	男性	日本のこれからのエネルギー戦略については、今までの原子力中心は今すぐやめるべきです。	これだけの事故が起き、世界中に迷惑、心配をかけ今だに解決のめどが立っていない状態です。日本が仮に化石燃料を今まで以上に使おうが、世界は日本の地震の多さを鑑みれば許して頂けるでしょう。なのでいますぐ原子力からは脱却すべきです。これ以上国土を汚しては子孫に申し訳が立たないし、世界中から避難されます。国民の多くは事実を知れば省エネには協力しますし、今後人口減少でエネルギーの使用量は減ると考えられます。
9967	個人	自営業	30代	女性	原発反対です。	イギリスに住んでいますが、日本人ですし、福島原発の事故以来ずっと日本のことが気になっています。イギリスにも原発はありますが、地震はないですし、たくさんの風力発電もあり、様々な電力会社があり、中には、eootricity,good enagyといった会社があり、自然電力を売っている会社の電力を選ぶこともできます。私たち自身は、主にソーラーパネルの電力で生活しています。 イタリアでは原発全廃と聞きました。過去の広島や長崎の原子力爆弾、福島の原発事故。原子力は恐ろしいと誰もが分かっています。 日本はこれ以上原発で苦しむ必要があるんでしょうか。原発がなくても日本はやっていけるという資料も読みました。お願いですから将来の日本のため、将来の子供たちのために原発を止めてください。お願いします。
9968	個人	会社員・公務員	50代	男性	もし公聴会を続けるんなら、「将来の原発依存をより一層拡大し、100%に近づける」という選択肢をいれるべし。今の選択肢なら開議決定の結論と変わらない。公聴会は無駄なので、政府の全責任で決定すべし	今日の公聴会の様子をテレビのニュースで見ましたけど、なんなんでしょうね？ 公聴会は、様々な意見を聞くためのものであって、多くの異なった意見を忌憚なく聞くために開かれるものではないんでしょうかね？ 電力会社の社員さんが、「個人として参加しました。そして、個人としての意見を述べます」と言って発言しているのに、「やらせだ」などというやじが飛び、ニュースの中では、「ああいう人が発言するのが、そもそも問題である」みたいな言い方がなされていました。 原発反対派のおばさんが、「ああいう方が発言されるなら、公平性が担保されていないじゃないですか？」などと言っていましたが、呆れてしまいます。 担保されていないのは"公平性"じゃなくて、"自由"の方だと思いましたけどね。 そう、個人の思想の自由、個人の発言の自由、自らが真摯に思うところを忌憚なく述べる自由の方が、「やらせだ！引っ込め！」みたいな悪口の中で全く損なわれてしまっていると思いましたね。 「結論なんて決まっているんだから、君、何言ってるんだい。手続きとして"皆に聴きましたよ"というポーズのために公聴会をやっているだけなんだから、波風がたつ発言は控えろ！」というんだったら、はじめから公聴会なんて開催しなければ良いのではないでしょうかね？ 会場費や、その他諸々のお金がかかるわけだから、いっそのことやめてしまったらいかがでしょうか？ 先の、福島の原発事故で、事故調査委員会が、「まことに日本的な要因が原因となった人災であった」なんて論評してましたけど、この公聴会や、それを報じるマスコミ、そしてパブコメや原発の将来にに向けた選択肢の設定自体が、「まことに、まことに日本的」ですよね。 なんせ、「結論が、最初から決まっている」わけであって、もはや「異論を差し挟む余地なし」で、あえて発言すると、「やらせ」や「推進派の回し者」呼ばわりされて、大切な意見の耳を貸すこともない。そんなんだったら、もう本当にやめてしまったらどうですか？ もし公聴会を続けるんなら、「将来の原発依存を、いまより一層拡大し、100%に近づける」という選択肢をいれて、それで「様々な人の意見を聞く」という機会を作ってはいかがですか？ 現時点で提示されている選択肢は、縮小方向へという開議決定での結論と変わらないんだから、やるだけ無駄なので、今の政府の全責任で決定すればよいのではないですか？ もう、日本的で日本的で、やってられないですよ。 意見を聞く気がかがないのなら、茶番は時間の無駄だから、公聴会なんてやめてください。
9969	個人	会社員・公務員	30代	男性	完全に廃止を希望します	このまま原発を稼動させていってもいずれ廃棄物や使用済み核燃料の 処分方法の決まっていない現状では、ゆきずまることが決まっています。 この先、どれだけの金額が、立地市町村に私たちの電気料金や税金から ばら撒かれるかと思うとぞっとします。 廃止を希望する理由は、事故もそうですが、最終的に、核廃棄物の処分が決まっていない状態での稼動なんてありえない。 経済産業省の建物内矢国会議事堂内に保存（廃棄）のであれば 納得もしますが無理ですよね。 そろそろ天下りや癒着の原子力村を廃止しましょう。 ありえない。国民を馬鹿にしてる。 どうせ廃止しなくても8000円の値上げなら 廃止して、値上げをすればいい。省エネをすればいいだけのこと。 今の福島県を見て原発依存とは、ばかかシロアリ官僚以外いえないはずです。
9970	個人	会社員・公務員	20代	女性	3.11以降余震が続いている中、原発の再稼働はリスクが高い。地震津波の対策が不十分。原発なしの生活をしてみたい。その生活の中で何が足りなくてどうやったらそれを補えるのか考え議論する時間と場所が欲しい。	3.11以降の余震がずっと続いているなか、今、原発の再稼働を行うのはリスクが高いと思う。 地震・津波の対策ができているのか、地震によって事故が起きた場合の作業員の数は足りているのか、いったい誰が、事故が起きたときの補償を負うのか。 核燃料の捨て場所はどこか、本当に福島第一を廃炉にすることができるのか、原発がテロの標的になったら、どうやって阻止するのか。 低線量の被爆はどのぐらい健康な身体に害を与えるのか。 どこから議論を始めればいいか、正直わからない。 だから、いったん原発を止めて欲しい。原子力発電なしの生活を味わわせて欲しい。五月初旬から七月まで約二ヶ月間、原発なしだったけれど、もっと長期的にせめて一年間は原発なしの生活をしてみたい。 その生活の中で、何が足りなくて、どうやったらそれを補えるのか、考える時間が欲しい。 現在建っている原発の何が危険で、どうやったらそのリスクを最小限に抑えられるのか、考える時間が欲しい。 「お金」を切り口に考えてみたい。 原発よりも安全で安心なエネルギー開発は、きっと低迷している日本経済を救ってくれると思う。原発以上にお金のかかるエネルギーなんてないと思う。メンテナンスはもちろん捨てる時ですら廃炉に時間と人員とお金がかかりすぎる。 東電のように事故が起きて、その損害を国に泣きついて税金でなんとかしようなんて企業に、責重なエネルギーを任せたくない。 また、原発が抱える問題は多岐に渡る。イギリス、フランス、アメリカの思惑もそれぞれあって、単純な国内のエネルギー問題だけでなく、外交にまで影響を及ぼすのが、とても不健康。 そんな不健康なものは、さっさと捨てたい。 他の道はきっとあるはず、それを考え、議論する場所と時間が必要。
9971	個人	会社員・公務員	60代	男性	1. 電力会社独占させる根拠は？2. 国のエネルギー政策は？3. 電力だけで議論するな4. 供給形態5. 供給方法。6. 住宅システム7. 地方自治体の取り組み8. 日本近海の海底資源9. 日本近海海洋発電	1. 電力会社10社に独占させる根拠は？これは第二次大戦中のものであり古すぎる。即刻改訂すべきである。 2. 国のエネルギー政策が示されていない。熱、輸送、電力を今後どのように供給していくのか。 3. 電力だけで議論するのは間違っている。エネルギー政策であって、電力だけで議論していてはだめだ。 4. 供給形態についての政策のミス。熱エネルギーが40%あるのに、熱電併給していないため、熱として、地球に捨てている。 5. 供給方法についての政策のミス。大規模工場用、中小企業用、店舗用、家庭用など規模によって供給形態を変えるべき。また、数十戸単位のコミュニティ一型の熱、電力、供給システムを作るべき。 6. 住宅システムの政策ミス。エコだけでなく、熱回収システム、家庭用発電システムを備え付けた住宅の導入を行うべき。 7. 地方自治体の取り組みが弱すぎる。少水力発電や、水道水を直接太陽熱で加熱できるシステムは、自治体の独占事業である。が何もやってこなかった。 8. 日本近海の海底には多くの資源がある。その資源開発がまったく示されていない。 9. 日本近海海洋発電の怠慢。メガフロートを浮かべ、洋上風力、太陽光発電。波力発電海底の潮力発電等の海洋発電の開発が示されていない。尖閣や、沖ノ鳥島にメガフロートを浮かべ発電所を建設すれば他国も口を挟めない。これは国防政策でもある。

9972	個人	パート・アルバイト	40代	男性	原発は必要なのか？　何故原発は安上がりと言いながらそれほど電気料金に 繁栄されると実感できないのか？　所詮原発が必要な理由は大都市の 電気需要	まず第一に電力会社の電気料金の積算方法が可笑しいから安上がりな原子力 発電とは感じられない　　原発立地地区は大金が入るだろうが大都市の電気需要の為にチリ地震の時に大津波で被害が甚大と証明されてる地域に何で ワザワザあんな物(女川原発)お　作ったのか？ まずは電力会社がもっと見お切る姿勢....それと火力発電でも燃料代は向こうの言いなりの値段で取引するから全て電気使用者が被ってる　のに 原発のほうが安い　ん？　本末転倒なのでは？ この用に被害の甚大さお考えたら不必要なのは明らかでは？ とにかく電気屋は私財投げ打って迷惑かけた人たちに保障して しかもアルバイト使わず電力会社の社員が福島原発の作業に当たって ほしい　それがお詫びと言う物では無いか？ それと今まで散々市民おだまくらかしてきた自民党も責任の所在お 明確にし被災者に補償金お払うべきなのでは？
9973	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを支持 ・再生可能エネルギーの技術開発を進めるべき ・新しい産業が生まれるときに古い産業は衰退するのが必然 ・使用済み核燃料の処分場所が確保できない ・被爆差別の芽が	1）再生可能エネルギーは技術的に困難ということが経済界からよく言われておりま すが、本当にそう思い、かつ現実もそうであるのならば、「技術立国日本」という 特質はすでに日本から無くなってしまったと判断しなければいけません。 そうでないと言うのであれば、そしてそのことを自分も信じたいからこそ、ゼロ シナリオを支持します。 2）産業が衰退し、雇用が守られないと経済界から聞かれますが、その様なことを 言われている企業のほとんどは上場会社でも重厚長大産業界が多いようです。 たとえば自動車業界・電機業界などは電気の安定供給が無くとも、日本から離れ ていく会社です。雇用を増やす気が無いのは、ほんの数年前の非正規社員問題で 十分証明されています。いずれ日本から離れていく会社のために、または衰退す る業界のために危険を残すよりも、再生可能エネルギー事業という新しい産業を 興すことこそ、技術立国日本の進むべき道だと主張します。 石油産業が復興したときに石炭産業が衰退したことを。携帯電話産業が復興した 時に固定電話業界が衰退したことを。車産業が普及したときに公共交通産業が 衰退したこと。いずれもつい最近の出来事ではないでしょうか。 3）いつかは発生する使用済み核燃料の最終処分場問題。今日のがれきの広域処理で さえ受け入れられない日本の中で、どこに最終処分場を作り得るといえるので しょうか？ 原発賛成？反対？と問う場面がよく見られますが、少なくとも自分の地域に建設 することに賛成か？反対かって問うことが必要だと思っています。 4）とあるインターネット上の発言で「福島では血を吐いた子供達がいる」との明ら かなデマ記述があり、それに対し「いいね！」をつける人が数千人にあがってい ます。このような人たちは、自分自身非常によいことをしていると思っている 「善良な市民」なのでしょう。 しかしながらたとえば、その人達の子供が大きくなって福島出身の異性を結婚 候補として連れてきた場合どうなるのでしょうか？すでに広島の被爆者に対し たような差別の芽が出てきています。善良な市民によって・・・・ 以上です。
9974	個人	法人等	30代	男性	3つの選択肢とも再生可能エネルギーと化石燃料の比率が高すぎて非現実的である。	3つの選択肢とも再生可能エネルギーと化石燃料の比率が高すぎる。 水力以外の太陽光や風力等の再生可能エネルギーで安定した電力を確保できる技術的見通しは立っているのか？環境技術先進国でありながら化石燃料に50%超を依存する覚悟はあるのか？再生可能エネルギーと化石燃料比率を上げることによる環境リスクはないのか？ 技術的・経済的側面から、上記問いに対するデータに基づく根拠を示すべきである。現状では3選択肢とも思慮に欠けていると言わざるを得ない。
9975	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオを希望します。	原発ゼロシナリオを強く希望します。 私は原子力発電の建設・稼動の全てに反対です。 というのも、原子力発電はその燃料の調達、使用、廃棄の全てにおいて関わる人々の健康に被害を及ぼすからです。 ウラン採掘の段階でその作業に当る人の健康に被害を及ぼします。 そして、発電のためにそのウランを燃料として扱う人の健康にも被害を及ぼします。また、発電時に核燃料冷却のために原発周辺海域の水温が上昇し、生態系にも大きな影響が出ていると聞きます。 この事態は、周辺の漁業を営む人々にも将来的に大きな影響を与えることなのではないでしょうか。 そしてさらに、廃棄ではその廃棄方法が未だに確立していません。捨てることができないゴミを増やすのはいかがなものでしょうか。 原子力を再生可能エネルギーとして再処理工場の六ヶ所村、もんじゅ、普賢、、いろいろと尽力されていると思いますが、 事故が相次ぎ、使えない状態でも、維持費は一日5500万円、 年間では20億円を超えると聞きます。 国民の税金をこれほどまでに投入しても、使えない状態で17年以上。。。 危険極まりなくこれ以上続けていくのもいかがなものかと思います。 現在のエネルギー政策は未来の子どもたちの健康に暗く大きな影を落としています。子どもたちの健康に害のある放射能はいりません。安心して子育てできる美しい日本であってほしいと切に願います。
9976	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は再稼働せず、無くしていくべきだと思います。	福島の事故が起こり、関東以北では放射能汚染という、深刻な事態になってしまいました。汚染により、避難を余儀なくされる方、関東でも子供の健康被害を憂慮して避難する方、それに伴い家族が離散、崩壊してしまうなど、大変な状況におかれてしまっている方がたくさんいます。食の心配などは国内のみならず、海外でもその影響を懸念されています。 「経済か命か」という議論になりがちですが、「命」を優先した上で「経済」を考えるべきです。 原発は卒業することを「決意」し、次世代エネルギーに全力で取り組むことも可能かと思いますし、その決意で臨まなければ、もう一度原発で事故が起こってしまったら取り返しがつきません。 すでに福島の事故で「取り返しがつかないこと」が起きてしまっているのに、なぜ続けるのでしょうか。理解できません。 電力事業が「利権で動いている」という意見も今では当たり前のように言われるようになっています。真偽のほどはともかく、国民は見ています。
9977	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発は日本だけではなく全世界的に非常に危険なので全廃希望です。	一部では足りているとも言われる電気のために、全世界、全生命の存続を脅かす原発を使い続けるのは一種のテロ行為です。 原発開発のための資金を再利用可能エネルギー開発のために使ってください！
9978	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発は止めてはならない。安全が確認できたら、25%稼働を確保することが望ましいと思います。 但し先年の震災への対応を十分に反省し、そこから教訓を得て完全なる安全確保が前提となることは言うまでもない。	現在の反原発の取り上げ方は、あまりにもヒステリックで、それに異なる論調には聞く耳持たぬように見受けられる。 現時点において原発の代替えとしてこれに代わるものはない。電力は国のエネルギー、国力ともいえる。火力発電にたよれば、コストアップは免れず、その負担は直接に国民のつけに回されることになる。この厳しい経済下、値上げに耐えられる企業は特に中小は非常にすくないのではないか。 国際競争力も他国に後れを取り国富が「どんどん疲弊していくとおもわれる。。 国は今回の事故を教訓にして、より安全な原発をシステムをつくりあげ、世界の原発の安全に寄与することが一番の使命ではないか。 国は国民が貧乏になっていくような政策をとるべきではない。 また、過去のオイルショクを忘れてはならない。中東がきな臭く、シーレーンの確保も中国の動きで脅かされる昨今、エネルギー安全保障という観点からも、原発稼働は非常に重要なことだと考えます。
9979	個人	無職	30代	男性	現在のような不誠実な政府による原発運用は反対です。	原発を再稼動させていますが、同時に火力発電所を止めたようですが、電力は足りています。足りていないという情報が誤りだったのではないでしょうか？ また震災ガレキも国際非難を浴びるような処理方法（汚染のない地域へ分配）と、政府の対応、情報に不信感を抱きます。 安全に運用できる体制、システムを完全に構築後、年数回程度の抜き打ちチェックを行い結果公開するくらいの慎重さが必須です。現在はそういった面があまりにも疎か過ぎるので稼動させてはいけない。 また太陽光発電による高額買取保障も反対です。何を調べているのでしょうか？？ どう考えても割高過ぎるので、廃止して欲しい。 どうせならS4炉等の最新の炉を建設し、安全性を高めてから原発を再開して欲しい。
9980	個人	会社員・公務員	30代	男性	将来に向けては、原発をゼロにするのが望ましいと思います。	安全性が確保されていない、電力会社も安全に運用にできないことはわかり切っていて、かつ使用済み核燃料がいつまでも残るような発電能力に頼るのは不安がぬぐいきれません。もっと不安の少ない発電方法に転換していくべきだと考えます。
9981	個人	家事専業	30代	女性	原発0シナリオ！	再稼動反対！！今すぐ廃炉にしてください。福島の原発がまだ収束していないのに再稼動は酷すぎます。子供達の未来のためにもエネルギーシフトをお願いします。
9982	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロでお願いしたい。	原発ゼロでお願いしたい。万が一の際に取り返しのつかないものはもういらない。新しい方法が開発実用されるまでの多少の痛みは仕方がない。それよりも取り返しのつかない事を認めるべきでない。一時的に経済がなり住かなくても多少電気がたりなくても本質的な我々の暮しには及ばない。
9983	個人	会社員・公務員	20代	男性	現在稼働中の大飯原発の再稼働停止とすべての原発の即時廃炉、自然エネルギーへのエネルギー政策の推進を希望します。	地震大国の日本で原発が54基あって、福島の事故も地震が原因です。 事故が起こったとき対処しきれない原子力は一切やめるべきです。 核廃棄物を何万年も地中に埋めておくしかない、 そんな危ない物の処分もできない原子力はやめてほしい。 自分の子供や孫に美しい日本を残したい。 汚染された土地や被曝してしまった人、故郷に帰りたくても帰れない人、 愛するものを残して離れ離ばなれに暮らす苦しみ、 いつどんな症状で被曝が体に影響してくるのかわからない不安。 もうこんな悲しみはいらない。
9984	個人	会社員・公務員	20代	女性	ゼロシナリオを支持	福島の事故が収束していない、誰も責任を取らず総括もされていないのに原発を今後も動かすことなどあり得ない。代替エネルギーとしてガスタービン発電を選択したい。
9985	個人	パート・アルバイト	30代	女性	ゼロシナリオを支持します	電力会社の人間と原子力ムラの人間は日本の人口からみれば数%しかいないのに、 その人たちだけの生活を守るために中の他の日本人が犠牲になるのは納得がいかない。 国民投票にしないのは、ゼロシステムに決定すると困ることでもあるのか。 ロだけ出して負担はしないということは、今の国民だったらないのではないかと思う。 私は少なくともその覚悟でいる。 それよりもまず政府と国民の間に信頼関係を築くことが必要だと思う。 そのためには本当のことを語ってほしいと切に願います。
9986	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発はいらないです。今すぐすべての原発をなくせないとしても、減らす方に舵をきることは今すぐできるはず。	原発をなくしたほうがいいと思う理由 1、あれだけの事故があって、しかもまだ収束してない。 2、核廃棄物の処理方法がない。
9987	個人	会社員・公務員	40代	女性	今現在のことではなく、2030年の未来のことであれば 「ゼロシナリオ」を絶対的に支持します。 未来は変えられます。 高い目標を立て、それに向かって努力していくべきです。	ゼロシナリオを支持します。 「今すぐ」ということであれば、ゼロ原発は難しいかと思います。 反対運動などもおこっていて、私も気持ち的には同じなのですが 実際問題として現在の国民生活や経済のことなどを考えると 電力不足は大変問題です。 しかし、2030年の未来のシナリオとなると別です。 今から、ゼロ原発に向けて国民全体で考えていく。 電力使い放題の国民生活を見直す、電力会社が根本的な意識改革をして 企業努力をする、民間も政府も全力で自然エネルギーの活用をすすめる、 政府が発送電分離を至急すすめる、などなど、 今から民・官が真剣に取り組んでいけば、2030年には ゼロ原発でも大丈夫な世の中にできるはずです。 政府が率先してリーダーシップをとってください。 国民はついていきます。 原発だけではありません。いずれ化石燃料も枯渇します。 代替エネルギーについて考えることは絶対に必要なのです。 新しいことにも目を向けて欲しいです。 自然エネルギーの中でも波力発電は日本には有効ではないでしょうか。 また、例えばメタンハイドレートやオーランチオキトリウムほか、 いろいろな新しい研究にも力を入れていくべきだと思います。 2030年には、驚くような新しい燃料が発見されているかも しれませんし、エネルギーは原発に頼るしかない！というような 凝り固まった考え方ではなく、柔軟性を持っていただきたいと思います。 今から努力して、徐々に徐々に原発を減らしていく。 そして2030年にはゼロになる。 シナリオとはそういう努力してよりよい未来を目指すものですよね。 現状維持ならシナリオなんて必要ありませんから。 経済の動きや世論、地球環境のことなどを見る目を持たず 良かった頃の自分たちから変わっていくことができない電力会社に 未来はありません。 国民は未来を見ています。 孫たち、ひ孫たちが暮らす未来を考えています。 政府の方も、遠い未来を見てみてください。 私が個人的に一番お願いしたいことは、早急に発送電分離をすすめ、 民間の電力会社が参入しやすい環境をつくることです。 これは絶対にゼロ原発をすすめるのに有効だと思います。 これだけでも、電力事情は今とは変わってくるはずです。 どうか考えてみてください。

9988	個人	自営業	50代	男性	原発には反対です。今のリスクを乗り越えて、未来を切り開くべきです。	便利になった世の中は、生き辛い世の中でもあります 便利の押し売りは、もう結構です 安心出来る、世の中を下さい 僕らも、それを背負う気があります。 当たり前の事を、もう一度考え直してもたいたいです！
9989	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。完全な撤退を決定し、そのための実務と行動を即刻起こす。自然エネルギーは積極的に研究するものとするが、現実には、火力発電をメインに据えるべし。	「核の平和利用」は、核開発の体のいい言い訳のために捏造されたキャッチコピーに過ぎず、現実には核を用いた発電システムは、すでに終わった過去の技術。50年代の雑多で無駄な発明品の一つに過ぎません。 原子力発電に優位性は何一つなく、デメリットと非経済性、環境に及ぼす絶大な悪影響だけがあります。 現実に福島で起きた過酷事故に対するお粗末すぎる対応や、国民を見殺しにする態度は、許しがたいと同時に「結局、打つ手が何もないお手上げ状態」を端的に表しており、その一点だけでも原発の即時停止が決定されるはずです。 二度に及ぶ原爆による大虐殺を経験し、第五福竜丸事件を経た我が国、水俣や薬害エイズからすら何一つ学ばず、国体や資本家を守るためだけに国民を騙し、虐殺するその姿勢は万死に値する大きな罪です。
9990	個人	自営業	50代	男性	核融合発電が実用化されれば現在の原発は不要になる。それに備えて原発を停止していくべきだ。	科学技術の進歩から原発問題を考えてみたいと思います。 総理は核融合研究の近況をご存知でしょうか。実用化まであと一歩というところまで来ています。核融合は発電効率がよく、しかも放射性廃棄物を出さない革新的技術です。 政府も核融合研究には大きな予算をつけています。現在、国際的な共同研究が行われ、日本でも有力な研究チームが成果を挙げているのです。 これが重要なのですが、核融合発電が実用化されれば、核分裂を利用した現在の原子炉は時代遅れになり、全機が巨大な「核のゴミ」になってしまいます。その廃棄コストと必要な時間を考えると気が遠くなります。 将来、エネルギーの主力を核融合発電に更新していくためにも、原発を増やさず、徐々に廃止していくことが百年の計であると考えます。
9991	個人	自営業	40代	男性	原子力は維持継続すべき。 現在の反原発運動には賛同できない。総合的なエネルギーの分散が今後も必須と考える。 原子炉自体の革新は必要ですが再稼働や原子力自体の開発反対という意見には否定的です。	私は現在の性急な反原発運動に反対します。 日本のエネルギーは戦前から不足との戦いでした（日本に限ったことではありませんが）。 もし原子力と同様でより環境へコンシャスネスで安定的かつ安価なエネルギーが大量に供給可能であれば、上記の意見を改めるにしくは有りませんが、どう考えても今の感情的な反原発運動は「対案」「代替案」がない机上の空論としか認識できません。 電力の安定供給と安価な供給は日本の産業界にとっても、我々市民にとっても非常に大事な問題であり、拙速に廃止や再稼働に反対するのは自らの首を絞める行為だと考えています。
9992	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発の再稼働には反対します。	様々な理由はありますが、第一は国策として原発の輸出に反対だからです。事故が発生すれば、大きな範囲で人が住めなくなる、また生命が危険に晒されるシステムであることを福島で露呈しながら、そのインフラを世界に売ろうとする姿勢に国民の一人として賛成できません。持続可能なエネルギーへの早急なシフトを望みます。
9993	個人	会社員・公務員	40代	男性	フク1の事故は電力会社も政府も市民に対して何もできないことを証明してしまった　何か起きた時　人間が全く手を出せなくなってしまうものを扱っていいわけがない	今まで人間が扱ってはいけない原子力に依存してきた　そして福島第１の事故。まだまともに人間的な暮らしができない人　甲状腺に異常が出始めた人々。電力会社も政府も何もできない。 やっと皆気付いた「こんな物（原発）持っていていいわけがない」 今　日本は変われるチャンス　ここで0%以外を選んでしまったらまた過去 に戻ってしまう 日本は世界で唯一原子力兵器を実戦で使用された国 日本にしか発信できないものがあるはず それは原子力技術では決してない！
9994	個人	パート・アルバイト	30代	男性	原発ゼロシナリオを望みます。	もう二度と福島第一原発事故のような事故を起こしてはならないからです。その為には、いまある原発を全て停止し、速やかに廃炉にしていくしか道はありません。福島第一原発事故での教訓は、一度重大な事故が起これば人間の手には負えないという事です。そして未だに事故原因も究明されていないどころか、収束すらしていません。日本の未来のために選択肢は原発ゼロシナリオしかありません。よろしくお願いします。
9995	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発はNO！です。	世界経済とか日本の生き残り戦略とか、あるいは、防衛とか、色んなことを聞かされてもなお、違うと私は思うのです。どのような理由があっても人の命を軽んじることがあってはならない、そう思うのです。 私達人間も自然の地球の宇宙のたった一部です。人間が生命が誕生した謎さえ明確に判ってない不確かな存在であり、この宇宙の中で生かされている存在です。だから、自然に対して傲慢であってはいけない。今生きているすぐ目の前の利益に惑わされてはいけない。 そして、何より私自身がこのような状況になってまで原発を推進していくことには違和感を覚えます。 核は人類の手に余るものなのだ、と思います。このまま世界が、原発推進の方向に突き進めば世界は滅びの方向に舵をとるのだ、と思います。アニメや小説で語られてきたどうしようもない未来を創造してしまいます。 世界の中で唯一、核による被害を3回も味わってしまったこの不幸な国で、この日本でその魁の連鎖を止める方法、知恵、そして英断は本当に無いのでしょうか？ もちろん、全容が見えている訳では無いけれど、でも、愛すべき日本人の本当の底力はこんなもんじゃ無いでしょう？ こんなひどい目に遭った日本。地球規模で考えて、「原発はNO！」だと世界に向けて発信していくことこそが日本の役目だと思います。
9996	個人	自営業	20代	男性	2030年までに電力エネルギーの原発への依存度をゼロにしたいと、強く思います。	10万年という、人間にとってはあまりにも長い時間、放射能を排出し続ける、使用済みの核燃料を、これ以上作って欲しくありません。 現状で、廃棄場所も決まっていない使用済み核燃料を、作るのは愚か過ぎます。 仮に、その廃棄場所を決めたところで、その増え続ける核廃棄物をあつかう労力やコストを考えると、あきらかに新たな方法で電力エネルギーを供給していくことに、その労力や費用は使われるべきです。 使用済み核燃料は、地下に埋めればいいという方もいるかもしれませんが、日本の国土はオルキルオトのように、かたい地盤で地震が起こらない国ではありません。それに、そのオルキルオトでさえも、未来永劫100%安全だという保証はだれにも出来ません。 核廃棄物は海には捨てられません。宇宙もです。どこにも捨て場所はありません。 再処理して、使うという方法もありますが、またいつか事故が起こるかもしれません。事故は、起こらないかもしれませんが、起こるかもしれません。しかし、絶対に起こらないという、確信がない限り、原子力エネルギーは使うべきではありません。 自然災害は人が読めるものではありません。3.11で誰もが痛感させられたはずです。 また、自然災害が起こらなくても、人の手によっても、原子力エネルギーが、安全に扱いきれる、100%の保証はないのです。核エネルギーに関しては、100%の保証がなければ、触れてはいけないものです。そして、絶対に言い切れるのは、原子力エネルギーをつくることに対して0100%の安全は未来永劫保証されるものではありません。現在はその可能性については低いとされていますが、テロが起きない保証もありません。 事故がおこってからかかったコストや、これから動かすかもしれない原発のリスクマネージメントに対するコスト、廃棄のコスト、再処理のコストを、考えると、経済面から見ても、やめる方が得策です。 今すぐとはいかなくても、電力事業に一般の会社が参入できる体制を徐々に整えていけば、一時的に電力価格はあがるかもしれませんが、その先には競争によっての電力の低価格化とテクノロジーの進化もみこめます。新たな産業を生むかもしれません。 以上、危険性、経済性、両面より、原子力エネルギーはやめるべきだと考えています。 また、三度の被爆国として、今度こそ世界の自然エネルギー産業をひっぱっていく国に日本はなれると思います。
9997	個人	会社員・公務員	50代	男性	今後の原子力政策に関して	40年を超過した原子炉は廃炉、あるいは、より効率と安全性の高い原子炉への置換 を行うべきと考えます。 40年未満の原子炉に関しても、より安全性を高め、可能であれば、より効率の高い原子炉への置換を行うべきと考えます。 併せて、原子力以外の、温室効果ガスを発生しない安定した発電技術の確立を実施し、確立後は、逐次、原子力発電からの切り替えを行うべきと考えます。 廃炉にした原子炉のスペースを有効活用し、超深度掘削を実施し、最終処分地とする事も検討すべきと考えます。
9998	個人	会社員・公務員	40代	男性	無駄	こうやって国民から意見を聞いてどうするの？ 賛見が100対1でも自分らの都合のいいようにするんでしょ！ それとも、国民の意見をネットで何万件聞きました！と形上利用するだけ。 反論有ったら言ってごらん！ 名前、住所、電話番号、アドレス、伝えてるのだから。
9999	個人	自営業	50代	女性	「原発ゼロシナリオ」を望みます。今年の5～6月には、原発0%を体験済みです。多くの人が「今すぐ原発ゼロ」を望んでいます。福島の原発事故も収束していないのに再稼働なんてあり得ませんな。	省エネの割合を 2030 年までに発電電力量の約1割としていますが、省エネの可能性は、もっとあるはずです。発電転換ロスをはぶくなど、国はまずは省エネに取り組むべきです。 再生可能エネルギーを中心にした社会へシフトしていかない限り、人類の未来はないと思います。原発から出る使用済み核燃料の最終処分が本当に可能なのでしょうか？100万年にわたって環境からの隔離が絶対条件となる、そんな長期にわたって、この絶対条件をクリアすることが可能ですか？今ある使用済み核燃料だけでも始末に負えないのに、原発を稼働しつづけて、さらに増やしてどうするのでしょうか。 再生可能エネルギー電力の普及のためには、発送電分離が不可欠です。送電線は「電力会社」が所有しており、再生可能エネルギーの発電会社が発電しても、送電 出来ないことも多々ありました。送電線は社会 的共通インフラとして、一層の中立性・独立性 が求められます。この実現のためには発送電分 離、所有権分離が必要となります。 自然やエネルギーを人間は制御できると考えてきたのは、明らかに間違いです。福島の原発事故でこれだけ多くの人々が犠牲になりました。せめてその教訓を活かして未来の社会をつくっていかなければならないと思います。
10000	個人	自営業	30代	女性	原発はいらないです。	原発はいらないです。色々な観点から物を考えることは大事なことです。 しかし、大前提に守るべき物があると考えます。 これだけの犠牲を間近でみても、続けて行くということが信じられません。